



講義内容 2008

文学部

講 義 内 容

『講義内容の見方』	(2)
参 考	(4)
目次案内		
I 全学共通科目		
1 宗教教育科目	(11)
2 教養教育科目	(12)
(1) 人文分野	(12)
(2) 社会分野	(14)
(3) 自然分野	(15)
(4) 総合分野	(17)
3 外国語科目	(18)
4 保健体育科目	(28)
II 専門教育科目		
1 国文学科	(32)
2 英米文学科	(34)
3 地理学科	(37)
4 歴史学科	(40)
5 社会学科(社会学専攻)	(45)
6 社会学科(社会福祉学専攻)	(47)
7 心理学科	(49)
III 他学部履修科目	(51)
IV 「日本語」・「日本事情」科目	(54)
V 随意科目	(55)

全学 共通 科目	宗教教育
	人文分野 社会分野 自然分野 総合分野
	外国語 保健体育 国
	文 英 米 文 地
	理 歴
	史 (社会学) 社会 (社会福祉学) 会 心
	理 他 学 部 履 修 科 目
	日 本 語 日 本 事 情
	日 本 語 日 本 事 情
	随 意 科 目

『講義内容』の見方

- 1、『講義内容』は、『履修要項』（別冊）、『授業時間表』（別冊）と合わせて利用してください。
- 2、『講義内容』は、文学部で開講されている全ての科目が掲載されています。その中で、履修できる科目は、所属する学科で開講されている科目のみです。
(この冊子に掲載されている科目全てが履修できる科目ではありませんので、注意してください。)
- 3、履修できる科目は、所属学科の『授業時間表』（別冊）に掲載されている科目です。
『授業時間表』で履修コード（※）を確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 4、外国語科目の再履修クラスを履修する場合は、教務部①番窓口で『外国語再履修科目授業時間表』を受け取り、履修コードを確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 5、他学部履修科目を履修する場合は、教務部①番窓口で『他学部履修科目授業時間表』を受け取り、履修コードを確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 6、教職課程・資格講座に登録している場合は、教務部で『講義内容（教職課程・資格講座）』と『授業時間表（課程各講座授業時間表）』を受け取ってください。

※ 履修コードとは

履修コードとは、各授業に割り振られている6桁の番号です。4月の履修科目登録時（事前登録・履修届登録）にも使用します。同名科目・同担当者の科目が2つ以上ある場合、履修コードで判別することになります。履修コードの見間違いがないよう、十分注意してください。

～『講義内容』の利用手順～

①『履修要項』（別冊）を参照し、「授業科目の区分」や「履修できる科目」を調べる。

②『授業時間表』（別冊）を参照し、履修したい科目の履修コードを確認する。

（『授業時間表』の記載例）

曜日時限	科目名	担当者名	コード	備考	区分	教場名
月 1	仏教と人間	駒澤 太郎	111111	国1必		玉-111

↑
※履修コード

③『講義内容』の目次ページから、同じ履修コードを探し、ページを開く。

（『講義内容』目次ページの記載例）

科目名	担当者名	履修コード	ページ
仏教と人間	駒澤 太郎	111111	1

↑
※

④目次ページの履修コードと科目枠の履修コードが同じであることを確認した上で、授業内容を閲覧する。

（『講義内容』科目枠の記載例）

履修コード	111111 ←※
科目名	仏教と人間
担当者名	<small>こまさわ たろう</small> 駒澤 太郎

参 考

外 国 語 科 目

英 語 I A

〈英語 I A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのばします。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 I B

〈英語 I B の授業内容と履修上の留意点〉

Reading and Listening Comprehension (Reading and Listening) : 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と speed reading の基礎を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 II A

〈英語 II A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : I A を基礎として、より高度な英語の運用能力を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 II B

〈英語 II B の授業内容と履修上の留意点〉

Speed Reading and Intensive Reading : I B を基礎として、できるだけ多くの量を読めるように、大意の把握に心掛け、読む速度を上げます。また、より高度な英文を正確に理解するための構文も学びます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 会 話 I

〈英会話 I の授業内容と履修上の留意点〉

基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検2級合格、TOEFL® のスコア450点、TOEIC® のスコア500点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 会 話 Ⅱ

〈英会話Ⅱの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅰのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。関心のあるトピックを話したり、議論できることを目指した大学中級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFL® のスコア480点、TOEIC® のスコア700点程度。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 会 話 Ⅲ

〈英会話Ⅲの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅱのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。自分の専門分野のトピックを発表し、論じられる表現力を目指した大学上級レベルの英語会話の授業です。達成目標は英検1級合格、TOEFL® のスコア500点以上、TOEIC® のスコア900点程度。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L I

〈英語LLⅠの授業内容と履修上の留意点〉

情報メディア機器（1号館3・4階PC教場）を使用し、発音、アクセント、イントネーションなどの口頭練習とデジタル化されたテープ教材またはビデオ教材を用いて、日常会話などのヒアリングとスピーキングを訓練します。英検2級合格、TOEFL® のスコア450点、TOEIC® のスコア500点程度を達成目標とする初級レベルです。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L II

〈英語LLⅡの授業内容と履修上の留意点〉

中級：LLⅠ程度の基礎訓練を修得していることを前提とします。テープ教材またはビデオ教材を用いて、ニュース等の時事問題、やや専門的なテーマの英語スピーチ等の聴解力を集中的に訓練します。また、英語で要約・説明できる表現力を修得します。英検準1級合格、TOEFL® のスコア480点、TOEIC® のスコア700点程度をめざします。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L III

〈英語LLⅢの授業内容と履修上の留意点〉

上級：LLⅡを修得、またはそれと同等以上のレベルであることを前提とします。英語圏の大学の教養／専門科目等の授業が開き取れ、演習で議論できる程度の英語の表現力を養成します。英検1級、TOEFL® のスコア500点以上、TOEIC® のスコア900点程度を目指した訓練コースです。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

中 国 語

中国語ⅠA・ⅠB

中国語の入門クラス。発音と文字（簡体字）そして文法の基礎を学ぶ。授業では、まず「ピンイン」というローマ字表記を使って発音を学び、次いでその表記法によりつつ基本的な文法・句型等を学んでゆく。「ピンイン」表記を最初にしっかり覚えないと、その後の学習がほとんど不可能になる（漢字で書かれているので他の外国語より易しいというのは、誤った俗説である）。

ⅠA-ⅠBという週2コマの授業を通して1冊の教科書を使用する。ⅠA-ⅠBの組み合わせは固定されており、それを一人の教員が担当する場合と、二人の教員が共同で担当する場合とがある。いずれにしても必ずその2コマを1セットで履修しなければならない。

中国語の学習には自分の口と耳を使った教室での実地練習がきわめて重要である。休まず出席し、教員の指導のもと、積極的に練習を行ってほしい。出席は成績評価においても重要な判断材料となる。そのほか年間を通じての各種小テスト、中間・定期試験、課題提出、および授業中に見られる実際の習熟度等々に基づいて最終的な成績評価がなされる。日頃の努力の積み重ねが不可欠であり、定期試験のときだけ一夜漬けで乗り切るということは絶対に不可能である。

中国語ⅡA

ⅠA-ⅠBの学習を基礎としつつ、ピンイン付の長文を学び、中級程度の読解力・文法的理解力を養う。正確な読解は、読み書きだけでなく、話したり聞いたりするための基礎ともなるものである。

授業は、各担当者によって多彩な内容が用意される。文学的なもの、中国の社会や文化の理解に役立つもの、文法学習を主とするもの、またいろいろな文章の抜粋を読むもの、1~2篇の、まとまった作品をじっくり読み上げるもの、等々である。いずれの場合も、発音と基礎文法の復習・定着、やや複雑な中級程度の語彙・文法・句型の学習、そして長文の論理展開や文章構成の把握、といったことが目標となるであろう。また、それと同時に、教材を通して、表面的な知識や情報にとどまらない、内在的な中国理解の眼を養ってもらいたいと思う。

中国語ⅡB

ⅠA-ⅠBの学習を基礎としつつ、簡単な内容の文を言ったり書いたりすることのできるような、初歩的な表現力の獲得を目指す。長文読解中心のⅡAに対し、ⅡBの教材は短文の会話体を主とするもので、内容理解だけならさほど難しくはないであろう。ここで目標とされているのは新たな知識の拡張よりも、むしろ既修の知識を血肉化させ、それを「使える」ようにすることなのである。つまり、「発信型」の語学力の土台を築こうというわけである。そのため毎回の授業に休まず出席するのはもちろんのこと、教室で行われる練習に積極的に参加し、なるべく多くの反復練習をこなすよう努めてほしい。成績評価の原則は、上記ⅠA-ⅠBに準ずる。

【辞書について】

1年次の授業は辞書の購入を前提とせずに進められる。最初から中国語の勉強は1年限りと決めてしまうなら、辞書なしで済ませることはできる。しかしそういう人にとっても、1年間の学習をより実りのあるものとするために、次の辞書は役に立つことだろう。

相原茂『はじめての中国語学習辞典』（2002年 朝日出版社）2,800円

2年次以降も中国語学習を続ける場合、辞書の購入は必須である。近年は中国語の辞書の出版が相次いだが、特に以下の2点が薦められる。

商務印書館・小学館『中日辞典〔第2版〕』（2003年 小学館）語法解説や図版豊富。6,300円

相原茂『講談社中日辞典〔第二版〕』（2002年 講談社）全例文にピンイン付き。6,500円

より手軽なサイズと価格では次の2点も推薦できる。しかし、学習の伴侶として息長くおつきあいすることを考えれば、思いきって奮発したほうが結局は「得」である。

松岡榮志『クラウン中日辞典』（2001年 三省堂）4,000円／『小型版』（2004年）2,800円

武信彰『プログレッシブ中国語辞典』（1998年 小学館）3,500円／『コンパクト版』（2004年）2,600円

また、これらよりさらに小型のものや、中日・日中を1冊で間に合わせる類の辞書は薦められない。

なお、下の2点も、初心者向けではないが、中級から上級以降の学習や研究に十分耐え得る内容をもつ優れた辞書である。

伊地智善継『白水社中国語辞典』（2002年 白水社）7,800円

愛知大学中日大辞典編纂処『中日大辞典〔増訂第二版〕』（1987年 大修館書店）8,600円

日中辞典は授業では必須としないが、次のものが手元があれば重宝するであろう。

対外経貿大学・商務印書店・小学館『日中辞典〔第2版〕』（2002年 小学館）7,000円

倉石武四郎・折敷瀬興『岩波日中辞典〔第2版〕』（2001年 岩波書店）5,000円

ロ シ ア 語

よく一国を理解するにはその国の言葉を学べば、一番よくわかると人々の口に伝えられているように、現代ロシアの秘められた部分を理解するには、ロシア語を学ぶことが一番手っとり早い方法です。一口にロシア語と言ってもそれはモスクワを中心とした東スラヴ語をさします。ロシア語と兄弟の関係のように近い、よく似た言葉には、ポーランド語、ブルガリア語、ウクライナ語、チェコ語、スロヴァキナ語、セルビア語、マケドニア語、多くの言葉があります。これらの中東欧語を理解するうえでも、ロシア語は、もっとも基本的な言葉となります。またこれらのスラヴ諸国を理解するうえでもロシア語が最も中心的な位置を占めていると言っても過言ではありません。しかもロシア語人口はヨーロッパの全人口に匹敵し得る程の数にのぼっているのです。これからの国際化時代にはどうしても見すごすことのできない言葉と言えます。21世紀においては、単にロシア語を学ぶことのみならず、その背後にある文化と広大な精神風土についても学ぶことは多に価値があることです。駒澤大学でのロシア語はこの国際化時代に向けて、実際的に使えるロシア語の学習をめざします。ロシア語もどんどん変化しつつある昨今ですが、そのような流れにも常に敏感でありたいと願っています。

なお、一週間に学ぶロシア語の時間は現状では圧倒的に不足していますが、与えられた時間を最大限に有効に使うために次のような目標をたて、年間スケジュールで授業はすすめられます。

ⅠA・ⅠB：発音や聞きとり、発話を中心に学び、やさしい基本文法を一年間で修了させます。細目は以下の授業内容を参考にしてください。なお、一部のクラスはパソコンによるロシアサイトをリアルタイムでみたり、聞いたりする時間ももちます。

ⅡA・ⅡB：一年のⅠA・ⅠBのロシア語を基礎にさらに会話や聞きとり、読解力をつけます。また一年でやりのこした文法の能動・被動、副動詞などの事項や、より複雑な文章を理解する練習をします。

なお、最後に参考として辞典の紹介を若干しておきます。

『露和辞典』（研究社）東郷 正延他著

『露和辞典』（岩波書店）和 久利他編

『博友社ロシア語辞典』（博友社）木村 彰一他編

『和露辞典』（研究社）藤沼 貴著

『和露辞典』（講談社）佐藤 勇著

保健体育科目

保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを享受する能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティーを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。

「健康・スポーツ実習」開講種目一覧

(於：玉川校舎)

	1時限 (歴史・心理)		2時限 (国文・社会)		3時限 (英米文・地理)	
月曜日	※鈴木	室内球技	※江口	テニス	※佐藤	ジョギング
	高橋	空手道	竹田	体操・トランポリン	高橋	空手道
	舘岡	ゴルフ	光永	トレーニング	舘岡	ゴルフ
	光永	トレーニング	内山	ソフトボール	光永	トレーニング
	竹田	体操・トランポリン	舘岡	ゴルフ	内山	ソフトボール
	佐藤	ジョギング	鈴木	室内球技	江口	テニス
	下谷内	卓球	高橋	空手道	鈴木	室内球技
	内山	ソフトボール	下谷内	卓球	下谷内	卓球
末次	ダブルダッチ	末次	キックボクササイズ	末次	簡化太極拳	

※は、科目の主担当者

「健康・スポーツ実習(集中授業)」開講科目一覧

集中開講科目は、前期・後期の両方を受講する必要があります。

また、前期と後期で受講する科目が変わります。科目の選択を第1回目の授業で行いますので、必ず参加してください。

《日程》前期：7月13日（日）～17日（木） 後期：1月5日（月）～9日（金）

《時間》10:00～12:00・13:00～15:30

（於：玉川校舎）

前期		後期	
※山口	室内球技	鈴木	卓球
秋田	卓球	高橋	ソフトボール
大石	太極拳	光永	トレーニング&太極拳
牧野	バドミントン	村松	室内球技

※は、科目の主担当者

「生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ」開講種目一覧

（於：本校体育館）

	月 曜 日	火 曜 日	水 曜 日	木 曜 日	金 曜 日			
1時限								
2時限	渡	大石	田中	前期・基礎	末次	前期・応用	牧野	前期・応用
				室内球技		ダブルダッチ		バスケットボール
	後期・基礎			後期・応用	後期・応用			
	室内球技			ダブルダッチ	バスケットボール			
3時限	渡	大石	田中	前期・基礎	村松	前期・基礎	牧野	前期・基礎
				室内球技		卓球		バスケットボール
	後期・応用			後期・基礎	後期・基礎			
	室内球技			卓球	バスケットボール			
4時限	渡				末次	前期・応用		
						室内球技		室内球技
	後期・応用					後期・応用		
	室内球技					室内球技		

I. 全学共通科目

1. 宗教教育科目

科目名	担当者名	履修コード	ページ
仏教と人間	小川 順敬	202701	5
仏教と人間	池上 良正	202801	5
仏教と人間	矢野 秀武	202901	5
仏教と人間	粟谷 良道	203001	6
仏教と人間	竹内 弘道	203101	6
仏教と人間	佐藤 憲昭	203201	7
仏教と人間	佐々木 章格	203301	7
仏教と人間〔再クラス〕	吉津 宣英	205701	8
仏教と人間〔再クラス〕	下室 覚道	205801	8
仏教と人間〔再クラス〕	大谷 哲夫	205901	9
仏教と人間〔再クラス〕	晴山 俊英	206001	9
自然と宗教	小川 順敬	206101	9
社会と宗教	矢野 秀武	206201	10
文化と宗教	佐藤 憲昭	206301	10
坐禅	佐藤 秀孝 ・池上 光洋	206401	11
坐禅	佐藤 秀孝 ・池上 光洋	206501	11

2. 教養教育科目

(1) 人文分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
文学〔日本文学「古典」〕	佐原 作美	206801	15
文学〔日本文学「近代」〕	松田 直行	207101	15
文学〔外国文学「アメリカ文学」〕	田中 保	207301	15
歴史学〔古代オリエント史〕	大城 道則	208001	16
歴史学〔日本近代史〕	立川 章次	208301	16
芸術学〔日本美術〕	北野 良枝	208401	17
芸術学〔西洋美術〕	矢野 陽子	208501	17
芸術学〔音楽〕	浦本 裕子	208601	18
哲学〔近代の人間観と世界観〕	佐藤 暁	209101	19
哲学〔近代の人間観と世界観〕	小島 優子	209201	19
哲学〔現代文明と人間〕	麻生 享志	209501	20
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	山口 祐弘	209701	21
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	滝口 清栄	209901	21
論理学〔知の技法〕	伊古田 理	210001	22
論理学〔知の技法〕	小島 優子	210201	22
科学史〔近代科学の成立と展開〕	高橋 秀裕	210501	23
倫理学〔人間観〕	古田 知章	210601	23
倫理学〔応用倫理学〕	黒崎 剛	210701	24
倫理学〔応用倫理学〕	黒崎 剛	211111	24
倫理学〔価値観〕	久保 陽一	210801	24
倫理学〔応用倫理学〕	滝沢 正之	210901	25
倫理学〔制度とモラル〕	滝口 清栄	211001	25
倫理学〔東洋倫理〕	末木 恭彦	211101	26
宗教学〔比較宗教文化〕	池上 良正	211201	26
宗教学〔聖と俗〕	田中 かの子	211301	27
宗教学〔世界観と儀礼〕	小川 順敬	211401	27
宗教学〔日本人の宗教〕	矢野 秀武	211501	27
宗教学〔生活と宗教〕	菅原 壽清	211511	28
宗教学〔民俗宗教の諸相〕	星野 靖二	211521	28
人文地理学〔風土と文化〕	山口 太郎	211601	29
人文地理学〔風土と文化〕	坪井 塑太郎	211701	29
人文地理学〔空間と行動〕	伊藤 慎吾	211801	30
人文地理学〔空間と行動〕	伊藤 修一	211901	30
フレッシュマンセミナー	萩原 義雄	357101	31
フレッシュマンセミナー	佐原 作美	357201	32
フレッシュマンセミナー	鈴木 裕子	357301	32
フレッシュマンセミナー	坂口 博規	357401	32
フレッシュマンセミナー	藺部 幹生	357501	33
フレッシュマンセミナー	石割 透	357601	33
フレッシュマンセミナー	小林 治	357701	34
フレッシュマンセミナー	松田 直行	357801	34
フレッシュマンセミナー	湯浅 陽子	357811	35
日本文化基礎	佐原 作美	357901	36
日本文化基礎	鈴木 裕子	358001	36
日本文化基礎	坂口 博規	358101	36

日本文化基礎	菌部 幹生	358201	37
日本文化基礎	石割 透	358301	37
日本文化基礎	小林 治	358401	38
日本文化基礎	松田 直行	358501	38
日本語文化基礎	萩原 義雄	358901	39
日本語文化基礎	湯浅 陽子	358911	40
日本文化研究IA	佐原 作美	169702	41
日本文化研究IA	坂口 博規	171101	41
日本文化研究IA	鈴木 裕子	171202	41
日本文化研究IA	菌部 幹生	172001	42
日本文化研究IB	石割 透	170201	42
日本文化研究IB	小林 治	175501	43
日本文化研究IB	松田 直行	215711	43
日本語文化研究I	湯浅 陽子	215721	44
日本語文化研究I	萩原 義雄	170901	45
日本文化研究II A	佐原 作美	359001	46
日本文化研究II A	鈴木 裕子	359101	46
日本文化研究II A	坂口 博規	359201	47
日本文化研究II A	菌部 幹生	359301	47
日本文化研究II B	石割 透	359701	48
日本文化研究II B	小林 治	359801	48
日本文化研究II B	松田 直行	359901	49
日本語文化研究II	萩原 義雄	360601	50
日本語文化研究II	湯浅 陽子	360701	51
実務表現	萩原 義雄	360901	52
実務表現	湯浅 陽子	361001	53
日本文化テーマ研究A	佐原 作美	168902	54
日本文化テーマ研究A	鈴木 裕子	168911	54
日本文化テーマ研究B	佐原 作美	169002	54
日本文化テーマ研究B	鈴木 裕子	169011	55
日本文化テーマ研究C	坂口 博規	169102	55
日本文化テーマ研究C	菌部 幹生	169111	55
日本文化テーマ研究D	坂口 博規	169202	56
日本文化テーマ研究D	菌部 幹生	169211	56
日本文化テーマ研究E	石割 透	169302	56
日本文化テーマ研究E	小林 治	169311	57
日本文化テーマ研究F	石割 透	169402	57
日本文化テーマ研究F	小林 治	169411	58
日本文化テーマ研究G (夏季集中)	松田 直行	169502	58
日本文化テーマ研究H	松田 直行	169602	59

(2) 社会分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
社会学〔現代文化を考える〕	呉 炳三	216001	60
社会学〔現代文化を考える〕	神長 唯	216101	60
統計学〔社会現象の統計的分析〕	田中 正光	216401	61
文化人類学〔社会変化と価値観〕	小川 順敬	217201	61
文化人類学〔社会変化と価値観〕	内山 明子	217401	62
法学・憲法〔法と社会生活〕	長谷川 日出世	217501	62
法学・憲法〔法と社会生活〕	鷄徳 啓登	217801	62
法学・憲法〔法と権利〕	沼田 雅之	217901	63
法学・憲法〔法と権利〕	茂野 隆晴	218501	64
法学・憲法〔法と権利〕(夏季集中)	池田 実	218601	64
政治学〔社会生活とデモクラシー〕	白鳥 浩	218701	65
政治学〔政治システムと政治参加〕	富崎 隆	218801	65
経済学〔現代経済と人間〕	森田 成也	219101	66
経済学〔現代経済理解へのガイド〕	松前 龍直	219201	66
社会科学論〔社会認識の思想〕	大石 雄爾	219401	67
教育学〔デス・エデュケーション〕	柳堀 素雅子	219501	67
教育心理〔大学生の心理〕	石橋 達也	219601	68

(3) 自然分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
生物学〔生態と進化〕	清水 善和	220201	69
生物学〔生態と進化〕	清水 善和	220301	69
生物学〔生物と環境〕	中村 敏枝	220401	69
地球科学〔地球の素顔と地球環境問題〕	加藤 潔	220501	70
地球科学〔地球の変遷・生命の進化〕	山縣 毅	220801	70
地球科学〔自然景観の成り立ち〕	市川 清士	220901	71
自然環境論〔地球・太陽系環境〕	坂野井 和代	221401	71
自然環境論〔地球・太陽系環境〕	坂野井 和代	221501	72
自然環境論〔生命と環境〕	中村 敏枝	221601	72
自然環境論〔生物の集団と環境〕	坂巻 義章	221801	73
自然誌〔現代の自然像〕	清水 善和 ・篠原 正雄 ・山縣 毅	222301	73
数学〔微積分学入門〕	小沢 誠	222401	74
数学〔線型代数学入門〕	小沢 誠	222501	75
数学〔現代数学入門〕	福田 賢一	222601	76
情報数学〔情報と論理〕	坂野井 和代	222701	76
物理学〔光と物質〕	篠原 正雄	222801	77
化学〔衣食住の化学〕	牧岡 良和	223001	77
宇宙科学〔星と銀河〕	篠原 正雄	223201	77
宇宙科学〔星と銀河〕	篠原 正雄	223301	77
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小沢 誠	223401	78
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小沢 誠	223701	78
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小沢 誠	223901	78
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小沢 誠	224201	78
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	山本 博信	223501	78
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	山本 博信	224001	78
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小川 健次郎	223601	79
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小川 健次郎	224101	79
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	澤口 隆	223801	79
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	澤口 隆	224301	80
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	元木 光雄	224401	80
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	山本 博信	224601	81
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	長坂 浩史	224701	81
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	小川 健次郎	224801	82
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	小川 健次郎	224901	82
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	谷本 玲大	225001	83
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	小沢 誠	225201	83
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	坂野井 和代	225601	84
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	坂野井 和代	225701	84
コンピュータ応用〔コンピュータの原理〕	坂野井 和代	225801	84
コンピュータ応用〔コンピュータの原理〕	坂野井 和代	225901	84
人類学〔人類の進化〕	篠田 謙一	226001	85
人類学〔人類の進化〕	篠田 謙一	226101	85
心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕	高橋 良博	226201	85
心理学〔人間関係を考える〕	高橋 良博	226601	86
心理学〔心を科学する〕	高橋 良博	227001	86
心理学〔心を科学する〕	中丸 茂	227201	87

心理学〔心を科学する〕(夏季集中)	深堀 友覚	227301	88
-------------------	-------	--------	----

(4) 総合分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
総合I〔仏教と社会〕	熊本 英人	228201	89
総合I〔仏教と芸術〕	村松 哲文	228301	89
総合II〔駒澤大学の歴史〕	熊本 史雄 ・大城 道則 ・小泉 雅弘 ・佐々木 真 ・杉山 清彦 ・廣瀬 良弘 ・皆川 義孝	228401	90
総合III〔人権と社会問題〕	ピアス、 D. M.	228701	91
総合III〔欧米の教育と日本の教育〕	岡崎 寿一郎	228801	91
総合III〔スペイン語圏の文化と社会〕	齋藤 明美	228901	92
総合IV〔現代アメリカ事情〕	林 明人	229001	92
総合IV〔新市民社会論〕	西村 祐子	229101	93
総合V〔イギリスの歴史と文化〕	石原 孝哉	229301	93
総合VI〔民族とは何か〕	大野 祐二	229601	94
総合VI〔イスラム〕	吉田 京子	229701	94
総合VI〔フェミニズム・ジェンダー〕	早川 紀代	229801	95
総合VII〔トラブルと法的解決〕	中濱 義章 ・井上 健一 ・北野 かほる ・佐藤 多美夫 ・中田 英幸 ・向田 正巳	229901	96
総合VII〔都市論〕	内海 麻利 ・饗庭 伸 ・早川 純貴 ・堀内 康史 ・村上 暁信	230001	97
総合VIII	休講	—	

3. 外国語科目

《必修科目・選択必修科目》

科目名	担当者名	履修コード	ページ
英語IA	井出 功一	234101	101
英語IA	井出 功一	234901	101
英語IA	安齋 薫	234201	101
英語IA	池上 賀英子	234301	101
英語IA	池上 賀英子	236101	101
英語IA	渡部 孝治	234401	102
英語IA	渡部 孝治	235101	102
英語IA	太田 雅子	234501	102
英語IA	太田 雅子	236301	102
英語IA	清水 雅夫	234601	102
英語IA	山口 晃	234701	102
英語IA	植村 恵子	234801	103
英語IA	植村 恵子	236001	103
英語IA	古富 猛	235001	103
英語IA	塚本 利男	235201	103
英語IA	水崎 野里子	235301	104
英語IA	岩屋 玉江	235401	104
英語IA	近藤 真彫	235501	104
英語IA	真砂 久晃	235601	104
英語IA	三芳 康義	235611	105
英語IA	澤田 真弓	235621	105
英語IA	吉川 直澄	235701	105
英語IA	山口 晃	235801	106
英語IA	永野 光一	235901	106
英語IA	岩永 祥恵	236201	106
英語IA	風間 則比古	236401	107
英語IA [基礎英語特別クラス]	石原 孝哉	240221	107
英語IA [基礎英語特別クラス]	吉沢 栄治郎	240231	107
英語IB	岡崎 寿一郎	240801	108
英語IB	国見 晃子	240901	108
英語IB	高橋 明子	241001	108
英語IB	高橋 明子	242901	108
英語IB	増田 恵子	241101	108
英語IB	岡崎 寿一郎	241201	109
英語IB	三芳 康義	241301	109
英語IB	増田 恵子	241401	109
英語IB	依田 里花	241501	109
英語IB	依田 里花	241601	110
英語IB	依田 里花	242601	110
英語IB	尾形 重政	241701	110
英語IB	増田 恵子	241801	110
英語IB	本間 章郎	241901	110
英語IB	本間 章郎	242311	110
英語IB	本間 章郎	242801	110

英語IB	高橋 佳江	242001	111
英語IB	高橋 明子	242101	111
英語IB	国見 晃子	242201	111
英語IB	三芳 康義	242301	111
英語IB	伊勢村 定雄	242321	112
英語IB	高橋 佳江	242401	112
英語IB	尾形 重政	242501	112
英語IB	尾形 重政	242701	112
英語IB	岡崎 寿一郎	243001	113
英語IB	国見 晃子	243101	113
英語IB〔基礎英語特別クラス〕	伊勢村 定雄	246911	113
英語IIA	杉本 誠	248701	113
英語IIA	樋渡 俊光	248801	114
英語IIA	岩永 祥恵	248901	114
英語IIA	甲斐 捷子	248911	115
英語IIA	古富 猛	249001	115
英語IIA	大淵 利春	249101	116
英語IIA	大淵 利春	249901	116
英語IIA	加藤 佐和子	249201	116
英語IIA	岸本 茂和	249301	116
英語IIA	大庭 直樹	249311	117
英語IIA	狩野 晃一	249401	117
英語IIA	小布施 圭佐三	249501	118
英語IIA	太田 美智子	249601	118
英語IIA	江田 幸子	249701	119
英語IIA	安齋 薫	250001	119
英語IIA	佐藤 江里子	250101	119
英語IIA	松堂 啓子	250121	120
英語IIA	町田 成男	250201	121
英語IIA	堀 千和子	250301	121
英語IIA	近藤 真彫	250311	122
英語IIA	尾上 典子	250401	122
英語IIA	岩山 義春	250501	123
英語IIA	加藤 佐和子	250601	123
英語IIB	白鳥 義博	255201	124
英語IIB	岩井 洋美	255301	124
英語IIB	山口 晃	255401	124
英語IIB	西村 祐子	255411	125
英語IIB	行廣 泰三	255501	125
英語IIB	高見 陽子	255601	126
英語IIB	伊藤 美代子	255701	126
英語IIB	甲斐 捷子	255801	126
英語IIB	高野 秀夫	255811	127
英語IIB	狩野 晃一	255901	127
英語IIB	岩山 義春	256001	127
英語IIB	町田 成男	256101	128
英語IIB	近藤 真彫	256121	128
ドイツ語IA	松岡 晋	266201	129
ドイツ語IA	藪下 紘一	266301	129
ドイツ語IA	杉本 正俊	266401	129
ドイツ語IA	杉本 正俊	266601	130

ドイツ語IA	堀内 美江	266701	130
ドイツ語IB	野島 利彰	267101	130
ドイツ語IB	薮下 紘一	267201	130
ドイツ語IB	杉本 正俊	267301	131
ドイツ語IB	薮下 紘一	267501	131
ドイツ語IB	杉本 正俊	267601	131
ドイツ語IIA	松岡 晋	268101	132
ドイツ語IIA	飯塚 公夫	268111	132
ドイツ語IIA	薮下 紘一	268301	132
ドイツ語IIA	野島 利彰	268311	133
ドイツ語IIB	薮下 紘一	268501	133
ドイツ語IIB	森 公成	268511	133
フランス語IA	佐藤 久美子	269101	133
フランス語IA	東 辰之介	269201	134
フランス語IA	出口 雅敏	269301	134
フランス語IA	佐藤 久美子	269501	134
フランス語IA	今関 アン	269601	135
フランス語IB	桑田 禮彰	270101	135
フランス語IB	浜崎 設夫	270201	135
フランス語IB	谷川 かおる	270301	136
フランス語IB	桑田 禮彰	270501	136
フランス語IB	長谷川 光明	270601	136
フランス語IIA	東 辰之介	271201	137
フランス語IIA	菅谷 暁	271211	137
フランス語IIA	小玉 齊夫	271301	137
フランス語IIA	沼倉 広子	271401	137
フランス語IIB	畑中 千晶	271601	138
フランス語IIB	小玉 齊夫	271611	138
中国語IA	根岸 政子	272201	138
中国語IB	下出 宣子	274601	138
中国語IA	小栗山 恵	272301	139
中国語IB	徳間 佳信	274701	139
中国語IA	工藤 早恵	272401	139
中国語IB	張 渭涛	274801	139
中国語IA	本間 由香利	272501	139
中国語IB	曹 泰和	274901	139
中国語IA	塩旗 伸一郎	272601	139
中国語IB	塩旗 伸一郎	275001	139
中国語IA	吉田 建一郎	272701	140
中国語IB	布施 直子	275101	140
中国語IA	小川 隆	272711	140
中国語IB	小川 隆	275111	140
中国語IA	根岸 政子	272901	140
中国語IB	下出 宣子	275301	140
中国語IA	本間 由香利	273001	140
中国語IB	曹 泰和	275401	140
中国語IA	工藤 早恵	273101	141
中国語IB	張 渭涛	275501	141
中国語IA	小栗山 恵	273201	141
中国語IB	徳間 佳信	275601	141
中国語IA	佐藤 普美子	273301	141

中国語IB	佐藤 普美子	275701	141
中国語IA	塩旗 伸一郎	273401	141
中国語IB	塩旗 伸一郎	275801	141
中国語IIA	橋本 幸枝	277201	142
中国語IIA	岩崎 皇	277301	142
中国語IIA	児島 弘一郎	277401	142
中国語IIA	弘兼 加奈子	277501	142
中国語IIA	江林 英基	277511	142
中国語IIA	秋元 翼	277601	142
中国語IIA	佐藤 普美子	277701	142
中国語IIA	李 雲	277801	142
中国語IIA	岩崎 皇	277901	142
中国語IIB	児島 弘一郎	278301	142
中国語IIB	秋元 翼	278401	142
中国語IIB	佐藤 普美子	278501	143
スペイン語IA	佐藤 佐知	279401	143
スペイン語IA	佐藤 佐知	279801	143
スペイン語IA	ルイズティノコ、 C.	279501	143
スペイン語IA	ルイズティノコ、 C.	279901	143
スペイン語IA	亀山 晃一	279601	144
スペイン語IA	上野 勝広	279611	144
スペイン語IB	佐藤 麻里乃	280701	145
スペイン語IB	米田 博美	280801	145
スペイン語IB	米田 博美	281101	145
スペイン語IB	栗林 ゆき絵	280901	145
スペイン語IB	萩野 恵	280911	146
スペイン語IB	佐藤 麻里乃	281201	146
スペイン語IIA	真下 祐一	282101	146
スペイン語IIA	真下 祐一	282401	146
スペイン語IIA	上野 勝広	282111	147
スペイン語IIA	上野 勝広	282411	147
スペイン語IIA	大岩 功	282301	147
スペイン語IIB	大岩 功	282601	147
スペイン語IIB	真下 祐一	282611	148
ロシア語IA	杉山 秀子	283301	148
ロシア語IA	佐野 朝子	283401	148
ロシア語IB	廣田 英靖	283701	149
ロシア語IB	廣田 英靖	283801	149
ロシア語IIA	木村 英明	284201	149
ロシア語IIA	杉山 秀子	284301	149
ロシア語IIB	佐野 朝子	284501	150

《再履修クラス》

科目名	担当者名	履修コード	ページ
英語IA〔再クラス〕	樋渡 俊光	291501	151
英語IA〔再クラス〕	松堂 啓子	291601	151
英語IA〔再クラス〕	岩井 洋美	291701	151
英語IA〔再クラス〕	樋渡 俊光	291801	152
英語IA〔再クラス〕	岩原 康夫	291901	152
英語IA〔再クラス〕	塙 美智子	292001	152
英語IA〔再クラス〕	大淵 利春	292301	153
英語IA〔再クラス〕	大淵 利春	292601	153
英語IA〔再クラス〕	岡本 誠	292701	154
英語IA〔再クラス〕	熊沢 和明	297002	154
英語IB〔再クラス〕	狩野 晃一	293201	154
英語IB〔再クラス〕	行廣 泰三	293401	155
英語IB〔再クラス〕	佐藤 江里子	293601	155
英語IB〔再クラス〕	落合 和昭	293901	156
英語IB〔再クラス〕	塚本 利男	294001	157
英語IB〔再クラス〕	山岸 二郎	294101	157
英語IB〔再クラス〕	太田 由紀子	294201	157
英語IB〔再クラス〕	吉沢 栄治郎	294211	157
英語IIA〔再クラス〕	安齋 薫	294601	158
英語IIA〔再クラス〕	山口 晃	294801	158
英語IIA〔再クラス〕	三幣 友行	295001	158
英語IIA〔再クラス〕	芝田 興太郎	295101	159
英語IIA〔再クラス〕	前田 脩	295301	159
英語IIA〔再クラス〕	外池 一子	295401	159
英語IIA〔再クラス〕	古富 猛	295501	159
英語IIA〔再クラス〕	飯沼 好永	295601	160
英語IIB〔再クラス〕	高見 陽子	295801	160
英語IIB〔再クラス〕	大淵 利春	295901	160
英語IIB〔再クラス〕	安齋 薫	296201	161
英語IIB〔再クラス〕	落合 和昭	296301	162
英語IIB〔再クラス〕	矢島 直子	296501	163
英語IIB〔再クラス〕	相馬 美明	296601	163
英語IIB〔再クラス〕	本間 俊一	296701	163
英語IIB〔再クラス〕	手島 敬子	296901	164
ドイツ語IA〔再クラス〕	本橋 右京	297101	164
ドイツ語IA〔再クラス〕	志真 斗美恵	297201	164
ドイツ語IA〔再クラス〕	岡本 時子	297401	165
ドイツ語IA〔再クラス〕	野島 利彰	298602	165
ドイツ語IB〔再クラス〕	飯塚 公夫	297501	165
ドイツ語IB〔再クラス〕	堀内 美江	297601	165
ドイツ語IB〔再クラス〕	本橋 右京	297801	166
ドイツ語IB〔再クラス〕	南 はるつ	297901	166
ドイツ語IIA〔再クラス〕	岡本 時子	298201	166
ドイツ語IIB〔再クラス〕	岡本 時子	298202	166
ドイツ語IIA〔再クラス〕	森 公成	298001	166
ドイツ語IIB〔再クラス〕	森 公成	298002	166
ドイツ語IIA〔再クラス〕	本橋 右京	298101	167
ドイツ語IIB〔再クラス〕	本橋 右京	298102	167

フランス語IA〔再クラス〕	芦原 眷	298801	167
フランス語IA〔再クラス〕	小玉 齊夫	298901	167
フランス語IA〔再クラス〕	菅原 猛	299001	167
フランス語IA〔再クラス〕	谷川 かおる	300202	168
フランス語IB〔再クラス〕	東 辰之介	299101	168
フランス語IB〔再クラス〕	今関 アン	299201	168
フランス語IB〔再クラス〕	伊藤 なお	299301	168
フランス語IB〔再クラス〕	谷川 かおる	299501	169
フランス語IIA〔再クラス〕	桑田 禮彰	299801	169
フランス語IIB〔再クラス〕	桑田 禮彰	299802	169
フランス語IIA〔再クラス〕	沼倉 広子	299701	169
フランス語IIB〔再クラス〕	沼倉 広子	299702	169
フランス語IIA〔再クラス〕	畑中 千晶	299601	169
フランス語IIB〔再クラス〕	畑中 千晶	299602	169
中国語IA〔再クラス〕	弘兼 加奈子	301501	170
中国語IB〔再クラス〕	弘兼 加奈子	301502	170
中国語IA〔再クラス〕	秋元 翼	300601	170
中国語IB〔再クラス〕	秋元 翼	300602	170
中国語IA〔再クラス〕	小川 隆	301301	170
中国語IB〔再クラス〕	小川 隆	301302	170
中国語IA〔再クラス〕	天野 節	301201	170
中国語IB〔再クラス〕	天野 節	301202	170
中国語IA〔再クラス〕	布施 直子	301401	170
中国語IB〔再クラス〕	布施 直子	301402	170
中国語IA〔再クラス〕	蘭 明	302302	171
中国語IB〔再クラス〕	蘭 明	302303	171
中国語IIA〔再クラス〕	梅田 雅子	301601	171
中国語IIA〔再クラス〕	宮本 厚子	301801	171
中国語IIA〔再クラス〕	大久保 明男	301901	171
中国語IIB〔再クラス〕	李 雲	302001	172
中国語IIB〔再クラス〕	李 雲	302101	172
中国語IIB〔再クラス〕	蘭 明	302201	172
スペイン語IA〔再クラス〕	大岩 功	302601	172
スペイン語IB〔再クラス〕	大岩 功	302602	172
スペイン語IA〔再クラス〕	齋藤 明美	302701	173
スペイン語IB〔再クラス〕	齋藤 明美	302702	173
スペイン語IA〔再クラス〕	亀山 晃一	302801	173
スペイン語IB〔再クラス〕	亀山 晃一	302802	173
スペイン語IA〔再クラス〕	荻野 恵	303001	174
スペイン語IB〔再クラス〕	荻野 恵	303002	174
スペイン語IA〔再クラス〕	佐藤 麻里乃	303402	174
スペイン語IB〔再クラス〕	佐藤 麻里乃	303403	174
スペイン語IIA〔再クラス〕	亀山 晃一	303301	174
スペイン語IIB〔再クラス〕	亀山 晃一	303302	174
スペイン語IIA〔再クラス〕	大岩 功	303201	175
スペイン語IIB〔再クラス〕	大岩 功	303202	175
スペイン語IIA〔再クラス〕	齋藤 明美	303101	175
スペイン語IIB〔再クラス〕	齋藤 明美	303102	175
ロシア語IA〔再クラス〕	廣田 英靖	303501	176
ロシア語IB〔再クラス〕	廣田 英靖	303502	176
ロシア語IA〔再クラス〕	佐野 朝子	303601	176

ロシア語IB〔再クラス〕	佐野 朝子	303602	176
ロシア語IA〔再クラス〕	木村 英明	303701	176
ロシア語IB〔再クラス〕	木村 英明	303702	176
ロシア語IA〔再クラス〕	安徳 ニーナ	303801	177
ロシア語IB〔再クラス〕	安徳 ニーナ	303802	177
ロシア語IIA〔再クラス〕	クロチコフ、 Y.	303901	177
ロシア語IIB〔再クラス〕	クロチコフ、 Y.	303902	177
ロシア語IIA〔再クラス〕	安徳 ニーナ	304101	177
ロシア語IIB〔再クラス〕	安徳 ニーナ	304102	177
ロシア語IIA〔再クラス〕	大須賀 史和	304001	177
ロシア語IIB〔再クラス〕	大須賀 史和	304002	177

《選 択 科 目》

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
英文講読	林 明人	284901	178
英文講読	矢島 直子	285001	178
英文講読	石原 孝哉	285101	178
時事英語研究	高野 秀夫	285701	179
時事英語研究	林 明人	285801	179
時事英語研究	岸本 茂和	285811	180
時事英語研究	落合 和昭	285901	181
時事英語研究	矢島 直子	285911	182
マルチ・メディア	落合 和昭	286501	183
マルチ・メディア	大庭 直樹	286601	184
マルチ・メディア	西村 祐子	286701	185
マルチ・メディア	大庭 直樹	286801	186
英会話I	ロビン、 G. F.	264201	186
英会話I	ロビン、 G. F.	264301	186
英会話I	ウェルズ、 J. K.	264401	187
英会話I	ウェルズ、 J. K.	264501	187
英会話I	ソルタ、 P. N. F.	264601	188
英会話I	ソルタ、 P. N. F.	264701	188
英会話I	レーン、 C. M.	264801	189
英会話I	レーン、 C. M.	264901	189
英会話I	ピアス、 D. M.	265001	190
英会話I	ピアス、 D. M.	265101	191
英会話I	レイン、 R. V.	265201	192
英会話I	ロンゴ、 T.	265301	193
英会話II	セイジ、 K.	287401	194
英会話II	ロンゴ、 T.	287501	195
英会話II	レイン、 R. V.	287601	196
英会話III	ウェルズ、 J. K.	287701	196
英会話III	ピアス、 D. M.	287801	197
英語 L LI	西村 祐子	265401	198
英語 L LI	西村 祐子	265701	198
英語 L LI	埴 美智子	265501	198
英語 L LI	埴 美智子	265601	198

英語 L LI	外池 一子	265801	199
英語 L LI	外池 一子	265901	199
英語 L LI	甲斐 捷子	266001	199
英語 L LI	久保 ひさ子	266101	200
英語 L LII	セイジ、 K	288501	200
英語 L LII	高橋 明子	288601	200
英語 L LII	甲斐 捷子	288701	201
英語 L LIII	甲斐 捷子	289301	201
英語 L LIII	白鳥 義博	289401	201
英語 L LIII	久保 ひさ子	289501	201
名文で味わうドイツ語	野島 利彰	285201	202
現代を読むドイツ語	野島 利彰	286001	202
ドイツ語スキルアップ	松岡 晋	286901	202
ドイツ語コミュニケーションI	小林 ゲアリン デ	288001	203
ドイツ語コミュニケーションII	小林 ゲアリン デ	288801	203
ドイツ語IA (選)	松岡 晋	289601	203
ドイツ語IB (選)	井村 行子	290201	204
ドイツ語II (選)	井村 行子	290801	204
名文で味わうフランス語	東 辰之介	285301	204
現代を読むフランス語	桑田 禮彰	286101	204
フランス語スキルアップ	小玉 齊夫	287001	205
フランス語コミュニケーションI	ラリア・三倉、 M.	288101	205
フランス語コミュニケーションII	ラリア・三倉、 M.	288901	205
フランス語IA (選)	出口 雅敏	289701	206
フランス語IB (選)	菅原 猛	290301	206
名文で味わう中国語	佐藤 普美子	285401	206
フランス語IA (選)	東 辰之介	289711	206
フランス語II (選)	桑田 禮彰	290901	207
現代を読む中国語	塩旗 伸一郎	286201	207
中国語スキルアップ	児島 弘一郎	287101	207
中国語コミュニケーションI	陳 洲拳	288201	208
中国語コミュニケーションII	小川 隆	289001	208
中国語IA (選)	吉田 建一郎	289801	208
中国語IA (選)	岩崎 皇	289811	208
中国語IB (選)	蘭 明	290401	208
中国語II (選)	三田村 圭子	291001	209
名文で味わうスペイン語	齋藤 明美	285501	209
現代を読むスペイン語	齋藤 明美	286301	209
スペイン語スキルアップ	上野 勝広	287201	210
スペイン語コミュニケーションI	モラーレス ム ニョス、S	288301	210
スペイン語コミュニケーションII	モラーレス ム ニョス、S	289101	210
スペイン語IA (選)	亀山 晃一	289901	211
スペイン語IB (選)	齋藤 明美	290501	211
スペイン語II (選)	佐藤 麻里乃	291101	212
名文で味わうロシア語	廣田 英靖	285601	212

現代を読むロシア語	木村 英明	286401	212
ロシア語スキルアップ	クロチコフ、 Y.	287301	213
ロシア語コミュニケーションI	安徳 ニーナ	288401	213
ロシア語コミュニケーションII	安徳 ニーナ	289201	213
ロシア語IA (選)	クロチコフ、 Y.	290001	214
ロシア語IB (選)	木村 英明	290601	214
ロシア語II (選)	クロチコフ、 Y.	291201	214
朝鮮語IA (選)	宋 美玲	290101	215
朝鮮語IB (選)	宋 美玲	290701	215
朝鮮語II (選)	宋 美玲	291211	215

4. 保健体育科目

科目名	担当者名	履修コード	ページ
健康・スポーツ実習(卓球)	下谷内 勝利	194501	219
健康・スポーツ実習(ゴルフ)	館岡 儀秋	194501	219
健康・スポーツ実習(トレーニング)	光永 吉輝	194501	220
健康・スポーツ実習(空手道)	高橋 俊介	194501	221
健康・スポーツ実習(ジョギング)	佐藤 政之	194501	221
健康・スポーツ実習(体操・トランポリン)	竹田 幸夫	194501	222
健康・スポーツ実習(ソフトボール)	内山 雅博	194501	223
健康・スポーツ実習(ダブルダッチ)	末次 美樹	194501	223
健康・スポーツ実習(室内球技)	鈴木 淳平	194501	224
健康・スポーツ実習(卓球)	下谷内 勝利	194601	224
健康・スポーツ実習(ゴルフ)	館岡 儀秋	194601	219
健康・スポーツ実習(トレーニング)	光永 吉輝	194601	220
健康・スポーツ実習(テニス)	江口 淳一	194601	225
健康・スポーツ実習(空手道)	高橋 俊介	194601	221
健康・スポーツ実習(体操・トランポリン)	竹田 幸夫	194601	222
健康・スポーツ実習(ソフトボール)	内山 雅博	194601	223
健康・スポーツ実習(キックボクササイズ)	末次 美樹	194601	225
健康・スポーツ実習(室内球技)	鈴木 淳平	194601	224
健康・スポーツ実習(卓球)	下谷内 勝利	194701	224
健康・スポーツ実習(ゴルフ)	館岡 儀秋	194701	219
健康・スポーツ実習(トレーニング)	光永 吉輝	194701	220
健康・スポーツ実習(テニス)	江口 淳一	194701	225
健康・スポーツ実習(空手道)	高橋 俊介	194701	221
健康・スポーツ実習(ジョギング)	佐藤 政之	194701	221
健康・スポーツ実習(ソフトボール)	内山 雅博	194701	223
健康・スポーツ実習(簡化太極拳)	末次 美樹	194701	226
健康・スポーツ実習(室内球技)	鈴木 淳平	194701	224
健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)	三幣 晴三	195901	227
健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)	三幣 晴三	196001	227
健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)	三幣 晴三	196101	227
健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)	三幣 晴三	196201	227
健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)	村松 誠	196301	228
健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(室内球技)	山口 良博	196401	228
健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(卓球)	秋田 浩一	196401	229
健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(太極拳)	大石 武士	196401	230
健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(パドミントン)	牧野 茂	196401	231
健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(卓球)	鈴木 淳平	196401	232
健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(ソフトボール)	高橋 俊介	196401	233
健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(トレーニング&太極拳)	光永 吉輝	196401	234
健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(室内球技)	村松 誠	196401	235
生涯スポーツ実習I(前期・基礎)(室内球技)	渡辺 一郎	196501	235
生涯スポーツ実習II(前期・基礎)(室内球技)	渡辺 一郎	196502	235
生涯スポーツ実習III(前期・基礎)(室内球技)	渡辺 一郎	196503	235
生涯スポーツ実習IV(前期・基礎)(室内球技)	渡辺 一郎	196504	235
生涯スポーツ実習I(後期・基礎)(室内球技)	渡辺 一郎	196601	236
生涯スポーツ実習II(後期・基礎)(室内球技)	渡辺 一郎	196602	236
生涯スポーツ実習III(後期・基礎)(室内球技)	渡辺 一郎	196603	236

生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196604	236
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196701	236
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196702	236
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196703	236
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196704	236
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196801	237
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196802	237
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196803	237
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196804	237
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196901	237
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196902	237
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196903	237
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196904	237
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197001	238
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197002	238
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197003	238
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197004	238
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197101	238
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197102	238
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197103	238
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197104	238
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197201	239
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197202	239
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197203	239
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197204	239
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197301	239
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197302	239
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197303	239
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197304	239
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197401	240
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197402	240
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197403	240
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197404	240
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197501	240
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197502	240
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197503	240
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197504	240
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197601	241
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197602	241
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197603	241
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197604	241
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197701	241
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197702	241
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197703	241
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197704	241
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197801	242
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197802	242
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197803	242
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（フットサル）	田中 佳孝	197804	242
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（ダブルダッチ）	末次 美樹	197901	242
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（ダブルダッチ）	末次 美樹	197902	242

生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（ダブルダッチ）	末次 美樹	197903	242
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（ダブルダッチ）	末次 美樹	197904	242
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198001	243
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198002	243
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198003	243
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198004	243
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（卓球）	村松 誠	198101	243
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（卓球）	村松 誠	198102	243
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（卓球）	村松 誠	198103	243
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（卓球）	村松 誠	198104	243
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（卓球）	村松 誠	198201	244
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（卓球）	村松 誠	198202	244
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（卓球）	村松 誠	198203	244
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（卓球）	村松 誠	198204	244
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（室内球技）	末次 美樹	198301	244
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（室内球技）	末次 美樹	198302	244
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（室内球技）	末次 美樹	198303	244
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（室内球技）	末次 美樹	198304	244
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（室内球技）	末次 美樹	198401	245
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（室内球技）	末次 美樹	198402	245
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（室内球技）	末次 美樹	198403	245
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（室内球技）	末次 美樹	198404	245
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（バスケットボール）	牧野 茂	198701	245
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（バスケットボール）	牧野 茂	198702	245
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（バスケットボール）	牧野 茂	198703	245
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（バスケットボール）	牧野 茂	198704	245
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（バスケットボール）	牧野 茂	198801	246
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（バスケットボール）	牧野 茂	198802	246
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（バスケットボール）	牧野 茂	198803	246
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（バスケットボール）	牧野 茂	198804	246
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（バスケットボール）	牧野 茂	198901	246
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（バスケットボール）	牧野 茂	198902	246
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（バスケットボール）	牧野 茂	198903	246
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（バスケットボール）	牧野 茂	198904	246
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（バスケットボール）	牧野 茂	199001	247
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（バスケットボール）	牧野 茂	199002	247
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（バスケットボール）	牧野 茂	199003	247
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（バスケットボール）	牧野 茂	199004	247
生涯スポーツ演習Ⅰ（シーズン基礎）（ゴルフ）	光永 吉輝 ・佐藤 政之 ・下谷内 勝利 ・鈴木 淳平 ・館岡 儀秋 ・田中 佳孝 ・村松 誠 ・三幣 晴三	199301	248
生涯スポーツ演習Ⅰ（シーズン応用）（ゴルフ）	光永 吉輝 ・佐藤 政之 ・下谷内 勝利 ・鈴木 淳平	199302	248

	・ 館岡 儀秋 ・ 田中 佳孝 ・ 村松 誠 ・ 三幣 晴三		
生涯スポーツ演習II (シーズン基礎) (スキー・スノーボード)	下谷内 勝利 ・ 江口 淳一 ・ 鈴木 淳平 ・ 竹田 幸夫 ・ 佐藤 政之 ・ 田中 佳孝 ・ 山口 良博 ・ 末次 美樹 ・ 秋田 浩一	199401	249
生涯スポーツ演習II (シーズン応用) (スキー・スノーボード)	下谷内 勝利 ・ 江口 淳一 ・ 鈴木 淳平 ・ 竹田 幸夫 ・ 佐藤 政之 ・ 田中 佳孝 ・ 山口 良博 ・ 末次 美樹 ・ 秋田 浩一	199402	249
生涯スポーツ実習 (集中前期・基礎) (テニス)	江口 淳一	199501	250
生涯スポーツ実習 (集中前期・応用) (テニス)	江口 淳一	199502	250
生涯スポーツ実習 (集中後期・基礎) (ゴルフ)	三幣 晴三	199701	251
生涯スポーツ実習 (集中後期・応用) (ゴルフ)	三幣 晴三	199702	251
健康・スポーツ論 1	竹田 幸夫	199901	252
健康・スポーツ論 1	江口 淳一	200101	253
健康・スポーツ論 2	大石 武士	201201	254
健康・スポーツ論 2	三幣 晴三	201401	255
健康・スポーツ論 2	村松 誠	201601	255
健康・スポーツ論 2	牧野 茂	201801	256

Ⅱ. 専門教育科目

(1) 国文学科

科目名	担当者名	履修コード	ページ
基礎国語学	土井 光祐	012101	259
基礎国語学	奈部 淑子	012201	259
基礎国文学I	田中 徳定	012301	259
基礎国文学I	松井 健児	012401	260
基礎国文学I	中嶋 真也	012501	260
基礎国文学II	岡田 豊	012601	261
基礎国文学II	高田 知波	012701	261
基礎国文学II	勝原 晴希	012801	261
漢文学	和田 和子	012901	262
漢文学	和田 和子	013001	262
国語学概論	奈部 淑子	013101	262
国文学概論	高橋 文二	013201	263
国文学史I(古典)	櫻井 陽子	013301	263
国文学史I(古典)	渡邊 裕美子	013401	264
国文学史II(近現代)	勝原 晴希	013501	264
国文学史II(近現代)	岡田 豊	013601	265
国語史	休講	013701	/
国語学史	山本 真吾	013801	265
国語学研究I	土井 光祐	013901	266
国語学研究II	休講	014001	/
上代文学研究I	中嶋 真也	014101	266
上代文学研究II	多田 一臣	014201	266
中古文学研究I	桜井 宏徳	014301	267
中古文学研究II	松井 健児	014401	267
中世文学研究I	櫻井 陽子	014501	267
中世文学研究II	田中 徳定	014601	268
近世文学研究I	高木 元	014701	268
近世文学研究II	休講	014801	/
近代文学研究I	榎本 正樹	014901	268
近代文学研究II	高田 知波	015001	269
国語学特講I	山本 真吾	015101	269
国語学特講II	高田 智和	015201	269
国文学特講I	吉田 幹生	015301	270
国文学特講II	渡部 泰明	015401	270
国文学特講III	渡部 泰明	015501	270
国文学特講IV	岩崎 雅彦	015601	270
国文学特講V	佐藤 武光	015701	271
国文学特講VI	津島 知明	015801	271
国文学特講VII	関根 賢司	015901	272
国文学特講VIII	池山 晃	016001	272
国文学特講IX	神田 由美子	016101	272
国文学特講X	国松 俊英	016201	273
国文学特講XI	榎本 正樹	016301	273
国語国文学演習I	土井 光祐	018001	274

国語国文学演習I	中嶋 真也	018101	274
国語国文学演習I	松井 健児	018301	275
国語国文学演習I	高橋 文二	018401	275
国語国文学演習I	櫻井 陽子	018501	275
国語国文学演習I	田中 徳定	018601	276
国語国文学演習I	川元 ひとみ	018701	276
国語国文学演習I	林 達也	018801	276
国語国文学演習I	岡田 豊	018901	277
国語国文学演習I	高田 知波	019001	277
国語国文学演習I	勝原 晴希	019101	278
国語国文学演習II	土井 光祐	019301	278
国語国文学演習II	中嶋 真也	019401	279
国語国文学演習II	高橋 文二	019501	279
国語国文学演習II	松井 健児	019601	279
国語国文学演習II	櫻井 陽子	019801	280
国語国文学演習II	田中 徳定	019901	280
国語国文学演習II	川元 ひとみ	020001	280
国語国文学演習II	林 達也	020101	281
国語国文学演習II	岡田 豊	020201	281
国語国文学演習II	高田 知波	020301	281
国語国文学演習II	勝原 晴希	020401	282
国語国文学演習III	土井 光祐	020601	282
国語国文学演習III	中嶋 真也	020701	282
国語国文学演習III	高橋 文二	020801	283
国語国文学演習III	松井 健児	020901	283
国語国文学演習III	櫻井 陽子	021001	283
国語国文学演習III	田中 徳定	021101	283
国語国文学演習III	川元 ひとみ	021201	284
国語国文学演習III	林 達也	021301	284
国語国文学演習III	岡田 豊	021401	284
国語国文学演習III	高田 知波	021501	285
国語国文学演習III	勝原 晴希	021601	285
中国文学	田熊 信之	016401	286
比較文学	木村 朗子	017001	286
児童文学	園松 俊英	016901	286
有職故実	近藤 好和	016501	287
日本民俗学	谷口 貢	017101	287
民間信仰論	谷口 貢	017901	287
日本史概説	松本 信道	043711	288
日本文化史	廣瀬 良弘	047111	288
東洋思想史	末木 恭彦	016801	289
西洋思想史	河谷 淳	016701	289
美術史概説	北野 良枝	017801	289
演劇概論	森井 直子	016601	290
書道概論	金子 大蔵	017401	290
書道史	那須 隆吉	017301	291
書道実習I	金子 大蔵	017501	291
書道実習II	那須 隆吉	017601	292
書道実習III	那須 隆吉	017701	292
編集実務	長谷川 孝	017201	293

(2) 英米文学科

科目名	担当者名	履修コード	ページ
英語演習	東 雄一郎	023101	297
作品講読I	東 雄一郎	023102	297
英語演習	逢見 明久	023201	297
作品講読I	逢見 明久	023202	297
英語演習	佐藤 真二	023301	297
作品講読I	佐藤 真二	023302	297
英語演習	川崎 明子	023401	298
作品講読I	川崎 明子	023402	298
スピーチ・アンド・コミュニケーションI	ブランケン、 D. L.	023501	298
スピーチ・アンド・コミュニケーションI	レイン、 R. V.	023601	299
スピーチ・アンド・コミュニケーションI	マーティン、 S. F.	023701	299
スピーチ・アンド・コミュニケーションI	マーティン、 S. F.	023801	299
作品講読	河崎 征俊	023901	299
作品講読II	河崎 征俊	023902	299
作品講読	川崎 明子	024001	300
作品講読II	川崎 明子	024002	300
作品講読	高野 正夫	024101	300
作品講読II	高野 正夫	024102	300
作品講読	東 雄一郎	024201	301
作品講読II	東 雄一郎	024202	301
スピーチ・アンド・コミュニケーションII	ブランケン、 D. L.	024301	302
スピーチ・アンド・コミュニケーションII	ブランケン、 D. L.	024401	302
スピーチ・アンド・コミュニケーションII	ハバード、 W. D.	024501	302
スピーチ・アンド・コミュニケーションII	ハバード、 W. D.	024601	302
英語学概論	佐藤 真二	024701	303
英語表現法	高野 正夫	024801	303
英語表現法	河崎 征俊	024901	303
英語表現法	佐藤 千春	025001	304
英語表現法	逢見 明久	025101	304
英語史	久保内 端郎	025501	305
3年次ゼミ	久保内 端郎	030181	305
3年次ゼミ	逢見 明久	030191	306
3年次ゼミ	河崎 征俊	030201	306
3年次ゼミ	高野 正夫	030401	307
3年次ゼミ	東 雄一郎	030801	307
3年次ゼミ	佐藤 千春	030901	308
3年次ゼミ	佐藤 真二	031101	308
3年次ゼミ	川崎 明子	031191	309
3年次ゼミ	富士川 義之	031201	309

アメリカ文学史	佐藤 千春	025201	310
イギリス文学史I	河崎 征俊	025301	310
イギリス文学史II	富士川 義之	025401	311
イギリス文学特講I	石原 孝哉	025601	311
イギリス文学特講II	高野 正夫	025701	312
イギリス文学特講III	岡崎 寿一郎	025801	312
イギリス文学特講IV	川崎 明子	025901	313
イギリス文学特講V	富士川 義之	026001	314
イギリス文学特講VI	富士川 義之	026101	314
演劇特講 (イギリス・アメリカ)	落合 和昭	026201	315
演劇演習 (イギリス・アメリカ)	逢見 明久	026301	316
アメリカ文学特講I	東 雄一郎	026401	316
アメリカ文学特講II	佐野 哲夫	026501	317
アメリカ文学特講IV	逢見 明久	026701	317
アメリカ文学特講V	西原 克政	026801	317
イギリス文学演習I	河崎 征俊	026901	318
イギリス文学演習II	川崎 明子	027001	318
イギリス文学演習III	高野 正夫	027101	319
イギリス文学演習V	富士川 義之	027301	319
アメリカ文学演習I	川崎 浩太郎	027401	319
アメリカ文学演習II	逢見 明久	027501	320
アメリカ文学演習III	松本 昇	027601	320
アメリカ文学演習IV	古富 猛	027701	320
アメリカ文学演習V	佐藤 千春	027801	320
時事英語	杉山 泰彦	027901	321
商業英語	杉山 泰彦	028001	321
ラテン語	上野 勝広	028101	321
ギリシャ語	長谷川 岳男	028201	322
英米文化	広川 治	028301	322
外国文学	杉山 秀子	028401	323
英米思想史	麻生 享志	028501	323
現代美術	矢野 陽子	028601	324
日本文化史	廣瀬 良弘	047111	324
翻訳演習	佐野 哲夫	026611	325
英作文演習	東 雄一郎	028801	325
英作文演習	川崎 明子	028901	326
英語学演習I	菅原 勉	029001	327
英語学演習I	ピアス、 D. M.	029101	328
英語学演習II	久保内 端郎	029201	329
英語学演習III	町田 尚子	029301	329
英語学演習IV	久保内 端郎	029401	330
TOEIC (R) ・TOEFL (R) 講座	ブランケン、 D. L.	029511	330
TOEIC (R) ・TOEFL (R) 講座	レイン、 R. V.	029521	331
オーラル・イングリッシュ	マーティン、 S. F.	029601	331
オーラル・イングリッシュ	ハバード、 W. D.	029701	331

オーラル・イングリッシュ	ハバード、 W. D.	029901	331
オーラル・イングリッシュ	レイン、 R. V.	029801	332
オーラル・イングリッシュ	ナトウシュ、 B. A.	030001	332
オーラル・イングリッシュ	ナトウシュ、 B. A.	030101	332
4年次ゼミ	東 雄一郎	031251	333
4年次ゼミ	逢見 明久	031321	333
4年次ゼミ	川崎 明子	031331	333
4年次ゼミ	河崎 征俊	031211	334
4年次ゼミ	久保内 端郎	031291	334
4年次ゼミ	佐藤 真二	031271	335
4年次ゼミ	佐藤 千春	031261	335
4年次ゼミ	高野 正夫	031231	335
4年次ゼミ	富士川 義之	031281	336

(3) 地理学 科

科目名	担当者名	履修コード	ページ
自然地理学入門	江口 卓 ・高木 正博 ・田中 靖 ・長沼 信夫 ・早船 元峰 ・平井 幸弘	038201	339
地域環境研究概説	江口 卓 ・高木 正博 ・田中 靖 ・長沼 信夫 ・早船 元峰 ・平井 幸弘	038202	339
自然地理学概論	早船 元峰	043102	339
自然地理学概論	鈴木 倫太郎	043202	340
人文地理学入門	土'谷 敏治 ・小田 匡保 ・櫻井 明久 ・佐藤 哲夫 ・須山 聡 ・橋詰 直道	032501	341
地域文化研究概説	土'谷 敏治 ・小田 匡保 ・櫻井 明久 ・佐藤 哲夫 ・須山 聡 ・橋詰 直道	032502	341
人文地理学概論	若林 宏宗	036903	342
人文地理学概論	若林 宏宗	037003	342
自然地理学実習 (地図学実習含む)	田中 靖	031701	342
自然地理学実習 (地図学実習含む)	早船 元峰	031901	342
自然地理学実習 (地図学実習含む)	平井 幸弘	032001	343
自然地理学実習 (地図学実習含む)	田中 靖	037601	343
自然地理学実習 (地図学実習含む)	江口 卓	037701	343
自然地理学実習 (地図学実習含む)	長沼 信夫	037801	343
人文地理学実習 (地図学実習含む)	橋詰 直道	032101	344
人文地理学実習 (地図学実習含む)	須山 聡	032201	344
人文地理学実習 (地図学実習含む)	小田 匡保	032301	345
人文地理学実習 (地図学実習含む)	櫻井 明久	037901	345
人文地理学実習 (地図学実習含む)	佐藤 哲夫	038001	345
人文地理学実習 (地図学実習含む)	土'谷 敏治	038101	346
地域概論	櫻井 明久	033301	346
地図学	野々村 邦夫	038901	347
村落地理学	川元 豊和	032701	347
都市地理学	橋詰 直道	032801	348
交通地理学	土'谷 敏治	032901	348
文化地理学	小田 匡保	033101	349

文化生態学	中俣 均	032601	349
歴史地理学	小田 匡保	033001	350
地域研究論	佐藤 哲夫	033351	350
リモートセンシング	田中 靖	038801	351
環境地理学	早船 元峰	038301	351
計量地理学	土'谷 敏治	038601	352
応用地理学	高木 正博	038501	352
地域計画論	原 昭夫	038701	353
地理情報論	村山 祐司	038401	353
地域文化調査法（現地調査含む）A	佐藤 哲夫	033401	354
地域文化調査法（現地調査含む）B	須山 聡	033501	354
地域文化調査法（現地調査含む）C	休講	033601	
地域文化調査法（現地調査含む）D	休講	033701	
地域文化調査法（現地調査含む）E	休講	033801	
地域文化調査法（現地調査含む）F	橋詰 直道	033901	354
地域環境調査法（現地調査含む）A	休講	039001	
地域環境調査法（現地調査含む）B	江口 卓	039101	355
地域環境調査法（現地調査含む）C	休講	039201	
地域環境調査法（現地調査含む）D	田中 靖	039301	355
地域環境調査法（現地調査含む）E	休講	039401	
地域環境調査法（現地調査含む）F	早船 元峰	039501	355
地域文化演習A	小田 匡保	035601	355
地域文化演習B	櫻井 明久	035701	356
地域文化演習C	休講	035801	
地域文化演習D	休講	035901	
地域文化演習E	休講	036001	
地域文化演習F	土'谷 敏治	036101	356
地域環境演習A	平井 幸弘	041401	356
地域環境演習B	高木 正博	041501	357
地域環境演習C	休講	041601	
地域環境演習D	休講	041701	
地域環境演習E	休講	041801	
地域環境演習F	長沼 信夫	041901	357
地域調査入門A	櫻井 明久	034011	357
地域調査入門B	休講	034021	
地域調査入門C	休講	034031	
地域調査入門D	長沼 信夫	039611	358
地域調査入門E	休講	039621	
地域調査入門F	休講	039631	
地理学演習	江口 卓	042301	358
地理学演習	小田 匡保	036401	358
地理学演習	櫻井 明久	036701	359
地理学演習	佐藤 哲夫	036201	359
地理学演習	須山 聡	036301	359
地理学演習	高木 正博	042201	360
地理学演習	田中 靖	042501	360
地理学演習	土'谷 敏治	036801	361
地理学演習	長沼 信夫	042001	361
地理学演習	橋詰 直道	036601	362
地理学演習	早船 元峰	042101	362
地理学演習	平井 幸弘	042401	362

図学実習	清水 長正	039801	363
日本地誌	橋詰 直道	034201	363
外国地誌特講	古関 喜之	034301	364
アジア地誌	須山 聡 ・江口 卓	034401	364
アメリカ地誌	二村 太郎	034501	365
ヨーロッパ地誌	岩間 信之	034601	365
経済地理学	矢延 洋泰	034701	366
産業地域論	須山 聡	034801	366
地形学	平井 幸弘	039901	367
地形学実習	清水 長正	040001	367
社会地理学	伊藤 修一	034901	368
外書講読	佐藤 哲夫	035001	368
気候学	江口 卓	040101	369
気候学実習	江口 卓	040201	369
水文学	長沼 信夫	040301	369
水文学実習	高木 正博	040401	370
人口地理学	山内 昌和	035101	370
歴史地理学実習	小田 匡保	035201	371
地球物理学	柳田 誠	040501	371
景観地理学	須山 聡	041311	371
土壌地理学	漆原 和子	040601	372
生物地理学	北澤 哲弥	040701	372
計量地理学実習	土'谷 敏治	040801	373
測量学	田中 靖	040901	373
第四紀学	鈴木 毅彦	041101	374
現代地理学特論	平井 幸弘	041001	374
地理学特講I	橋詰 直道	041201	375
地理学特講II	長沼 信夫	035301	375
地理学特講III	澤渡 貞男	035401	376
地理学特講IV	山縣 毅	035501	376
地理学特講V	平井 史生	041301	377

(4) 歴史学科

科目名	担当者名	履修コード	ページ
日本史学基礎演習	熊本 史雄	043311	381
基礎歴史学	熊本 史雄	043312	381
日本史学基礎演習	小泉 雅弘	043411	381
基礎歴史学	小泉 雅弘	043412	381
東洋史学基礎演習	中村 淳	043511	382
基礎歴史学	中村 淳	043512	382
東洋史学基礎演習	杉山 清彦	043521	382
基礎歴史学	杉山 清彦	043522	382
考古学基礎演習	設楽 博己	043531	383
基礎歴史学	設楽 博己	043532	383
日本史学基礎演習	中野 達哉	043541	383
基礎歴史学	中野 達哉	043542	383
西洋史学基礎演習	大城 道則	055621	383
基礎歴史学	大城 道則	055622	383
西洋史学基礎演習	佐々木 真	055631	384
基礎歴史学	佐々木 真	055632	384
日本史概説	松本 信道	043711	384
日本史概説I〔古代・中世〕	松本 信道	043712	384
日本史概説	野尻 かおる	056301	385
日本史概説II〔近世・近代〕	野尻 かおる	056303	385
日本史概説	小泉 雅弘	056401	385
日本史概説II〔近世・近代〕	小泉 雅弘	056403	385
東洋史概説	石井 仁	043911	386
東洋史概説I〔古代・中世〕	石井 仁	043912	386
世界史概説	小林 惣八	056501	386
東洋史概説II〔近世・近代〕	小林 惣八	056503	386
西洋史概説	佐々木 真	044111	386
西洋史概説I〔古代・中世〕	佐々木 真	044112	386
日本考古学概説	酒井 清治	044301	387
考古学概説I〔日本〕	酒井 清治	044303	387
外国考古学概説	飯島 武次	044401	387
考古学概説II〔外国〕	飯島 武次	044403	387
世界史概説	井村 行子	044201	388
西洋史概説II〔近世・近代〕	井村 行子	044203	388
史学概論	伏島 正義	043601	388
日本史学史	湯浅 隆	045301	388
考古学史	小柳 美樹	045601	389
日本史学演習I	中野 達哉	053401	389
演習I	中野 達哉	053402	389
日本史学演習I	廣瀬 良弘	053501	390
演習I	廣瀬 良弘	053502	390
日本史学演習I	瀧音 能之	053601	390
演習I	瀧音 能之	053602	390
日本史学演習I	小泉 雅弘	053701	390
演習I	小泉 雅弘	053702	390
日本史学演習I	湯浅 隆	053801	391
演習I	湯浅 隆	053802	391
日本史学演習I	熊本 史雄	053901	391

演習I	熊本 史雄	053902	391
日本史学演習I	久保田 昌希	054001	391
演習I	久保田 昌希	054002	391
日本史学演習I	松本 信道	054701	392
演習I	松本 信道	054702	392
東洋史学演習I	中村 淳	054101	392
演習I	中村 淳	054102	392
東洋史学演習I	杉山 清彦	054201	392
演習I	杉山 清彦	054202	392
東洋史学演習I	石井 仁	054211	393
演習I	石井 仁	054212	393
西洋史学演習I	佐々木 真	054301	393
演習I	佐々木 真	054302	393
西洋史学演習I	伏島 正義	054401	393
演習I	伏島 正義	054402	393
西洋史学演習I	大城 道則	054711	394
演習I	大城 道則	054712	394
考古学演習I	酒井 清治	054501	394
演習I	酒井 清治	054502	394
考古学演習I	飯島 武次	054601	394
演習I	飯島 武次	054602	394
考古学演習I	設楽 博己	054611	395
演習I	設楽 博己	054612	395
日本史学演習II	中野 達哉	054801	395
演習II	中野 達哉	054802	395
日本史学演習II	廣瀬 良弘	054901	395
演習II	廣瀬 良弘	054902	395
日本史学演習II	瀧音 能之	055001	396
演習II	瀧音 能之	055002	396
日本史学演習II	小泉 雅弘	055101	396
演習II	小泉 雅弘	055102	396
日本史学演習II	湯淺 隆	055201	396
演習II	湯淺 隆	055202	396
日本史学演習II	熊本 史雄	055301	397
演習II	熊本 史雄	055302	397
日本史学演習II	久保田 昌希	055401	397
演習II	久保田 昌希	055402	397
日本史学演習II	松本 信道	056201	397
演習II	松本 信道	056202	397
東洋史学演習II	中村 淳	055501	397
演習II	中村 淳	055502	397
東洋史学演習II	杉山 清彦	055601	398
演習II	杉山 清彦	055602	398
東洋史学演習II	石井 仁	055611	398
演習II	石井 仁	055612	398
西洋史学演習II	佐々木 真	055701	398
演習II	佐々木 真	055702	398
西洋史学演習II	伏島 正義	055801	399
演習II	伏島 正義	055802	399
西洋史学演習II	大城 道則	056211	399
演習II	大城 道則	056212	399

考古学演習II	酒井 清治	055901	399
演習II	酒井 清治	055902	399
考古学演習II	飯島 武次	056001	400
演習II	飯島 武次	056002	400
考古学演習II	設楽 博己	056101	400
演習II	設楽 博己	056102	400
考古発掘実習	酒井 清治 ・飯島 武次 ・設楽 博己	046201	400
日本史史料講読I	瀧音 能之	044501	401
日本史史料講読II	久保田 昌希	044601	401
日本史史料講読III	中野 達哉	044701	402
日本史史料講読IV	小泉 雅弘	044801	402
古文書研究I	浅倉 直美	046401	402
古文書講読I	浅倉 直美	046402	402
古文書研究II	湯浅 隆	046501	403
古文書講読II	湯浅 隆	046502	403
記録史料学I	松本 信道 ・久保田 昌希 ・中野 達哉	046301	403
古文書学	松本 信道 ・久保田 昌希 ・中野 達哉	046302	403
記録史料学II	熊本 史雄 ・小泉 雅弘	044811	404
東洋史文献史料講読I	休講	044901	
東洋史史料講読I	休講	044902	
東洋史文献史料講読II	石井 仁	045001	405
東洋史史料講読I	石井 仁	045002	405
東洋史文献史料講読III	休講	045011	
東洋史史料講読I	休講	045012	
東洋史文献史料講読IV	中村 淳	045021	405
東洋史史料講読I	中村 淳	045022	405
東洋史文献史料講読V	休講	045031	
東洋史史料講読I	休講	045032	
東洋史文献史料講読VI	杉山 清彦	045041	406
東洋史史料講読I	杉山 清彦	045042	406
東洋史文献史料講読VII	休講	045051	
東洋史史料講読II	休講	045052	
東洋史文献史料講読VIII	渡邊 義浩	045061	406
東洋史史料講読II	渡邊 義浩	045062	406
東洋史文献史料講読IX	休講	045071	
東洋史史料講読II	休講	045072	
東洋史文献史料講読X	石川 重雄	045081	406
東洋史史料講読II	石川 重雄	045082	406
東洋史文献史料講読XI	休講	045091	
東洋史史料講読II	休講	045092	
東洋史文献史料講読XII	上田 裕之	045111	407
東洋史史料講読II	上田 裕之	045112	407
西洋史文献史料講読I	休講	045101	
西洋史史料講読I	休講	045102	

西洋史文献史料講読II	伏島 正義	045201	407
西洋史史料講読I	伏島 正義	045202	407
西洋史文献史料講読III	休講	045211	/
西洋史史料講読I	休講	045212	/
西洋史文献史料講読IV	佐々木 真	045221	408
西洋史史料講読I	佐々木 真	045222	408
西洋史文献史料講読V	休講	045231	/
西洋史史料講読I	休講	045232	/
西洋史文献史料講読VI	大城 道則	045241	408
西洋史史料講読I	大城 道則	045242	408
西洋史文献史料講読VII	休講	045251	/
西洋史史料講読II	休講	045252	/
西洋史文献史料講読VIII	井上 文則	045261	408
西洋史史料講読II	井上 文則	045262	408
西洋史文献史料講読IX	休講	045271	/
西洋史史料講読II	休講	045272	/
西洋史文献史料講読X	菊池 紘一	045281	408
西洋史史料講読II	菊池 紘一	045282	408
西洋史文献史料講読XI	休講	045291	/
西洋史史料講読II	休講	045292	/
西洋史文献史料講読XII	土方 史織	045311	409
西洋史史料講読II	土方 史織	045312	409
考古学実習（写真）	塚原 明生	045701	409
考古学実習（測量）	古庄 浩明	045801	409
考古学実習（実測）	上敷領 久	045911	409
考古学実習（情報）	小柳 美樹	046101	410
日本古代史	瀧音 能之	047311	410
日本中世史	久保田 昌希	047411	411
日本近世史	中野 達哉	047511	411
日本近代史	熊本 史雄	047611	412
日本史特講I〔古代〕	加藤 謙吉	047701	413
日本史特講II〔古代〕	八馬 朱代	047801	413
日本史特講III〔中世〕	小松 寿治	047901	413
日本史特講IV〔中世〕	黒田 基樹	048101	414
日本史特講V〔近世〕	小高 昭一	048201	414
日本史特講VI〔近世〕	出口 宏幸	048301	414
日本史特講VII〔近代〕	熊本 史雄	048401	415
日本史特講VIII〔近代〕	休講	048411	/
東洋史各説I〔古代史〕	山口 洋	048511	416
東洋史各説II〔古代史〕	休講	048611	/
東洋史各説III〔中世史〕	石田 肇	048711	416
東洋史各説IV〔近世史〕	佐藤 文俊	048811	417
東洋史各説V〔近・現代史〕	趙 軍	048911	417
東洋史各説VI〔アジア諸民族史〕	奈良 修一	049011	418
東洋史学史	奈良 修一	049012	418
東洋史特講I〔古代史〕	石井 仁	049511	418
東洋史特講II〔中世史〕	中村 淳	049611	419
東洋史特講III〔近世史〕	杉山 清彦	049711	420
東洋史特講IV〔近・現代史〕	藤谷 浩悦	049811	420
東洋史特講V〔アジア諸民族史〕	片岡 一忠	049911	421
東洋史特講VI〔アジア諸民族史〕	松本 弘	050011	421

西洋史各説I	休講	051001	
西洋史各説II	庄司 啓一	051101	422
西洋史各説III	長谷川 岳男	051201	422
西洋史各説IV	佐々木 真	051301	423
西洋史学史	佐々木 真	051302	423
西洋史特講I	伏島 正義	051401	423
西洋史特講II	休講	051501	
西洋史特講III	白川 耕一	051601	423
西洋史特講IV	休講	051701	
西洋史特講V	大城 道則	051801	424
西洋史特講VI	休講	051811	
西洋史特講VII	河野 淳	051821	424
西洋史特講VIII	休講	051831	
考古学各説I	近藤 英夫	052311	424
考古学各説II	休講	052411	
考古学各説III	三宅 俊彦	052511	425
考古学各説IV	休講	052611	
考古学特講I	酒井 清治	052711	425
考古学特講II	休講	052811	
考古学特講III	設楽 博己	052911	426
考古学特講IV	休講	052921	
考古学特講V	上敷領 久	053011	426
考古学特講VI	休講	053021	
考古学特講VII	矢野 和之	053031	427
考古学特講VIII	休講	053041	
日本仏教史	松本 信道	046601	427
日本文化史	廣瀬 良弘	047111	428
西洋文化史	西浦 麻美子	046911	428
有職故実	近藤 好和	016501	428
日本民俗学	谷口 貢	017101	429
歴史地理学	小田 匡保	033001	429
人文地理学概説	若林 宏宗	036902	429
人文地理学概説	若林 宏宗	037002	429
地誌学	川元 豊和	037102	430
地誌学	古関 喜之	037202	430
地誌学	山口 太郎	037302	431
哲学史	山口 祐弘	053201	431
中国歴史文学	田熊 信之	016402	432
仏教美術	村松 哲文	006201	432
西域美術史	松平 美和子	053101	432
美術史概説	北野 良枝	017801	433
ラテン語	上野 勝広	028101	433
ギリシャ語	長谷川 岳男	028201	434

(5) 社会学科 (社会学専攻)

科目名	担当者名	履修コード	ページ
社会学概論	坪井 健	057501	437
社会調査	江上 渉	057601	438
社会学基礎研究	山田 信行 ・片岡 栄美 ・坪井 健 ・松信 ひろみ ・李 妍炎	057701	438
情報処理実習	軽部 幸浩	057801	439
情報処理実習	軽部 幸浩	057901	439
情報処理実習	軽部 幸浩	058001	439
調査統計基礎演習	上野 淳子	058101	440
調査統計基礎演習	片岡 栄美	058201	441
調査統計基礎演習	池田 心豪	058301	442
社会学史	李 妍炎	058401	443
社会学演習I	片岡 栄美	061401	444
社会学演習I	川本 勝	061101	444
社会学演習I	坪井 健	061301	445
社会学演習I	松信 ひろみ	061511	445
社会学演習I	山田 信行	060901	446
社会学演習II	片岡 栄美	062301	446
社会学演習II	川本 勝	061801	446
社会学演習II	坪井 健	062001	447
社会学演習II	松信 ひろみ	062311	447
社会学演習II	山田 信行	062201	447
社会学演習II	李 妍炎	061601	448
社会学演習II	李 妍炎	062101	448
理論社会学	李 妍炎	058601	448
外書講読	山田 信行	058701	449
現代社会論	田中 研之輔	058801	449
政治社会学	岩瀬 庸理	058901	450
家族社会学	松信 ひろみ	059001	450
法社会学	小林 弘人	059101	450
文化社会学	休講	059501	／
宗教社会学	芳賀 学	059201	451
地域社会学	休講	059301	／
災害社会学	小嶋 直子	059401	451
マス・コミュニケーション論	休講	059601	／
産業・職業社会学	山田 信行	059701	452
社会心理学	休講	059801	／
社会病理学	岡邊 健	059901	452
社会学原論	橋爪 敏	060001	453
教育社会学	伊藤 茂樹	085702	453
宗教人類学	佐藤 憲昭	075001	454
社会調査演習	田中 研之輔	060101	454
社会統計学演習	片岡 栄美	060201	455
社会学理論研究I	坪井 健	060401	456
社会学理論研究II	休講	060501	／
社会学特殊講義I	片岡 栄美	060601	456

社会学特殊講義II	坪井 健	060701	457
社会調査実習	松信 ひろみ	060301	457
社会調査実習	神長 唯	060311	458
社会調査実習	上野 淳子	060321	459
行政法	鶏徳 啓登	058501	459
法学（福祉）	小林 弘人	062901	459
社会保障論	長尾 譲治	065001	460
老人福祉論	東條 光雅	065501	461
児童福祉論	村田 一昭	065601	462
地域福祉論	豊田 宗裕	065901	462
児童心理学	澤田 匡人	073501	463
産業心理学	申 紅仙	073601	463
環境心理学	西出 和彦	073401	464
老年心理学	中里 克治	073701	464
社会政策	光岡 博美	091001	465
労働法	藤本 茂	098801	466
民法	大宮 隆	058551	467
経済原論	村松 幹二	117501	467

(6) 社会学科（社会福祉学専攻）

科目名	担当者名	履修コード	ページ
社会福祉原論	伊藤 秀一	062801	471
法学（福祉）	小林 弘人	062901	471
情報処理論	軽部 幸浩	063001	472
情報処理論	軽部 幸浩	063101	472
情報処理論	軽部 幸浩	063201	472
社会福祉援助技術総論	荒井 浩道	063301	473
社会福祉基礎演習	小畑 和	068801	473
社会福祉基礎演習	桐原 宏行	069101	474
社会福祉基礎演習	小林 弘人	069201	474
社会福祉基礎演習	佐藤 光正	069001	474
社会福祉基礎演習	東條 光雅	068901	475
社会福祉専門演習I	荒井 浩道	070011	475
社会福祉専門演習I	伊藤 秀一	069501	475
社会福祉専門演習I	小畑 和	070001	476
社会福祉専門演習I	桐原 宏行	069801	476
社会福祉専門演習I	佐藤 光正	069701	476
社会福祉専門演習I	東條 光雅	069601	477
社会福祉専門演習I	長尾 譲治	069901	477
社会福祉専門演習II	荒井 浩道	061911	477
社会福祉専門演習II	伊藤 秀一	070401	478
社会福祉専門演習II	小畑 和	070201	478
社会福祉専門演習II	桐原 宏行	070601	478
社会福祉専門演習II	小林 弘人	061901	478
社会福祉専門演習II	佐藤 光正	070301	479
社会福祉専門演習II	東條 光雅	070101	479
社会福祉専門演習II	長尾 譲治	070501	479
ソーシャルワーク・リサーチ論	休講	063801	
家庭福祉論	武山 梅乗	065101	480
児童福祉論	村田 一昭	065601	480
障害者福祉論	桐原 宏行	065401	481
老人福祉論	東條 光雅	065501	482
女性福祉論	堀 千鶴子	065701	483
医療福祉論	宮本 博司	065801	483
公的扶助論	伊藤 秀一	065301	484
保健福祉論	山本 哲也	065201	484
地域福祉論	豊田 宗裕	065901	485
外書講読	休講	066001	
社会保障論	長尾 譲治	065001	486
社会福祉援助技術各論IA	北島 英治	063401	486
社会福祉援助技術各論IB	北島 英治	063501	487
社会福祉援助技術各論IIA	荒井 浩道	063601	487
社会福祉援助技術各論IIB	荒井 浩道	063701	487
社会学（福祉）	武山 梅乗	066101	488
心理学（福祉）	高橋 良博	066501	488
医学一般	小林 臻	066201	489
介護概論	金 美辰	066301	489
介護概論	金 美辰	066311	489
介護技術	金 美辰	066401	490

介護技術	金 美辰	066411	490
精神医学	安藤 治	074101	490
精神保健学	坂村 雄	066701	490
精神保健福祉論I	佐藤 光正	066801	491
精神保健福祉論II	佐藤 光正	066901	491
精神保健福祉援助技術各論	上野 容子	067001	492
社会福祉発達史	堀 千鶴子	063901	492
国際社会福祉論	休講	064001	
社会福祉計画論	休講	064801	
リハビリテーション論	向後 礼子	064901	493
家族療法	治田 哲之	064701	493
社会福祉学特講I〔児童〕	山本 哲也	064101	494
社会福祉学特講II〔老人〕	橘内 真里子	064201	494
社会福祉学特講III〔障害児・者〕	向後 礼子	064301	495
社会福祉学特講IV〔相談・援護〕	大須賀 力	064401	496
社会福祉学特講V〔福祉事務所〕	船水 浩行	064501	497
社会福祉学特講VI〔家族〕	小畑 和	064601	497
家族社会学	松信 ひろみ	059001	498
法社会学	小林 弘人	059101	498
社会病理学	岡邊 健	059901	498
心理検査法	稲富 正治	066601	499
環境心理学	西出 和彦	073401	499
社会政策	光岡 博美	091001	500
行政法	鷄徳 啓登	058501	500
労働法	藤本 茂	098801	501
民法	大宮 隆	058551	502
経済原論	村松 幹二	117501	502
社会福祉援助技術現場実習I	荒井 浩道	067101	503
社会福祉調査実習	東條 光雅	067201	503
社会福祉援助技術現場実習II	伊藤 秀一	067301	504
社会福祉援助技術現場実習II	小畑 和	067601	504
社会福祉援助技術現場実習II	桐原 宏行	067401	504
社会福祉援助技術現場実習II	東條 光雅	067611	504
社会福祉援助技術現場実習II	長尾 譲治	067501	504
社会福祉援助技術演習I	荒井 浩道	068011	504
社会福祉援助技術演習I	北島 英治	067701	505
社会福祉援助技術演習I	讃岐 真佐子	067801	505
社会福祉援助技術演習I	長尾 譲治	068001	506
社会福祉援助技術演習I	村田 一昭	067901	506
社会福祉援助技術演習II	荒井 浩道	068411	507
社会福祉援助技術演習II	北島 英治	068101	507
社会福祉援助技術演習II	讃岐 真佐子	068201	507
社会福祉援助技術演習II	長尾 譲治	068301	508
社会福祉援助技術演習II	村田 一昭	068401	508
精神科リハビリテーション学	城田 晴夫	068501	509
精神保健福祉援助演習	佐藤 光正	068601	509
精神保健福祉援助実習	佐藤 光正	068701	510

(7) 心理学科

科目名	担当者名	履修コード	ページ
心理学概論	間島 英俊	070901	513
心理統計学	奥村 太一	071001	513
コンピュータ実習	大塚 秀治	071101	514
コンピュータ実習	牧野 晋	071201	515
コンピュータ実習	軽部 幸浩	071301	516
人格心理学	鈴木 常元	071901	516
学習心理学	小野 浩一	072001	517
社会心理学	有光 興記	072101	518
臨床心理学	八巻 秀	072201	518
生理心理学	谷口 泰富	072301	518
認知心理学	永田 陽子	072401	519
発達心理学	間島 英俊	072501	519
心理学基礎実験	堀内 正彦 ・佐藤 理晴 ・仲渡 江美 ・名取 志保	071401	520
心理学基礎実験	堀内 正彦 ・佐藤 理晴 ・仲渡 江美 ・名取 志保	071501	520
心理学基礎実験	堀内 正彦 ・佐藤 理晴 ・仲渡 江美 ・名取 志保	071601	520
心理学研究法	小野 浩一	071701	521
禅心理学	茅原 正	071801	522
心理学実験演習I	休講	072601	/
心理学実験演習II	深堀 友覚	072701	522
心理学実験演習III	休講	072801	/
心理学実験演習IV	佐藤 理晴	072901	523
心理学実験演習V	桑原 正修	073001	523
心理学実験演習VI	軽部 幸浩	073101	524
心理学実験演習VII	間島 英俊	073201	525
心理学実験演習VIII	休講	073301	/
心理学実験演習IX	休講	073311	/
演習	有光 興記	076611	525
演習	茨木 博子	075901	525
演習	小野 浩一	076301	526
演習	鈴木 常元	076621	526
演習	谷口 泰富	076401	526
演習	茅原 正	076001	527
演習	永田 陽子	076201	527
演習	間島 英俊	076501	527
演習	八巻 秀	076601	527
環境心理学	西出 和彦	073401	528
児童心理学	澤田 匡人	073501	528
産業心理学	申 紅仙	073601	529

老年心理学	植田 恵	073701	529
宗教心理学	葛西 賢太	073801	530
健康心理学	稲松 信雄	073901	530
比較行動学	幸島 和子	074001	531
精神医学	安藤 治	074101	531
心理学特講I	澤田 匡人	074201	532
心理学特講II (夏季集中)	西田 順造 ・矢代 龍雄 ・栃倉 稔	074301	532
心理学特講III	萩原 滋	074401	533
心理検査法I	佐藤 尚代 ・西脇 淳	074501	533
心理検査法II	加藤 博己 ・稲富 正治	074601	534
カウンセリング	茨木 博子	074701	534
情報処理I	中丸 茂	074801	535
情報処理II	牧野 晋	074901	536
宗教人類学	佐藤 憲昭	075001	537
心理学特殊演習	有光 興記	075811	537
心理学特殊演習	茨木 博子	075101	538
心理学特殊演習	小野 浩一	075501	538
心理学特殊演習	鈴木 常元	075821	538
心理学特殊演習	谷口 泰富	075601	539
心理学特殊演習	茅原 正	075201	539
心理学特殊演習	永田 陽子	075401	539
心理学特殊演習	間島 英俊	075701	540
心理学特殊演習	八巻 秀	075831	540
マス・コミュニケーション論	休講	059601	
産業・職業社会学	山田 信行	059701	541
社会病理学	岡邊 健	059901	541
家族社会学	松信 ひろみ	059001	542
宗教社会学	芳賀 学	059201	542
行政法	鶏徳 啓登	058501	542
障害者福祉論	桐原 宏行	065401	543
老人福祉論	東條 光雅	065501	544
児童福祉論	村田 一昭	065601	545
労働法	藤本 茂	098801	546
民法	大宮 隆	058551	547
経済原論	村松 幹二	117501	547

Ⅲ. 他学部履修科目

〔フレックスA時間帯（月～金の1～5時限、土の1～4時限）に開講される他学部履修科目〕

科目名	担当者名	履修コード	ページ
外国語禅書講読	マクレー、J. R.	004101	551
インド仏教文化史	金沢 篤	003801	551
中国仏教文化史	永井 政之	003901	552
日本仏教文化史	袴谷 憲昭	004001	552
中国哲学史	前川 亨	007401	553
インド哲学史	金沢 篤	004401	553
日本哲学史	久保 陽一	007411	553
原始仏教	片山 一良	005301	554
外国語仏書講読	休講	007001	
仏教文献学	野沢 佳美	008901	554
上代文学研究I	中嶋 真也	014101	555
中古文学研究I	桜井 宏徳	014301	555
中世文学研究I	櫻井 陽子	014501	555
近世文学研究I	高木 元	014701	556
近代文学研究I	榎本 正樹	014901	556
演劇概論	森井 直子	016601	557
西洋思想史	河谷 淳	016701	557
比較文学	木村 朗子	017001	557
日本民俗学	谷口 貢	017101	558
イギリス文学特講I	石原 孝哉	025601	558
イギリス文学特講II	高野 正夫	025701	558
イギリス文学特講III	岡崎 寿一郎	025801	559
イギリス文学特講IV	川崎 明子	025901	560
イギリス文学特講V	富士川 義之	026001	561
イギリス文学特講VI	富士川 義之	026101	561
演劇特講（イギリス・アメリカ）	落合 和昭	026201	562
アメリカ文学特講I	東 雄一郎	026401	563
時事英語	杉山 泰彦	027901	563
文化地理学	小田 匡保	033101	564
人口地理学	山内 昌和	035101	564
現代地理学特論	平井 幸弘	041001	565
日本仏教史	松本 信道	046601	565
西洋文化史	西浦 麻美子	046911	565
日本史特講VII〔近代〕	熊本 史雄	048401	566
東洋史特講III〔近世史〕	杉山 清彦	049711	567
考古学特講III	設楽 博己	052911	567
哲学史	山口 祐弘	053201	567
マス・コミュニケーション論	休講	059601	
産業・職業社会学	山田 信行	059701	568
社会福祉発達史	堀 千鶴子	063901	568
日本経済論	小林 正人	091101	569
財務会計論	寺坪 修	092401	569
日本経済史	渡邊 恵一	093301	570
農業政策	溝手 芳計	093501	570
中国経済論	小杉 修二	094701	571
アメリカ経済論	瀬戸岡 紘	094801	572

E U統合論	工藤 芽衣	095001	572
現代西欧経済論	工藤 芽衣	095101	573
ロシア・東欧経済論	休講	095201	
会計監査論	森田 佳宏	097001	573
管理会計論 a	石川 祐二	097111	573
管理会計論 b	石川 祐二	097121	574
貿易論	古沢 紘造	097601	574
経済法	若林 亜理砂	119701	575
国際政治学	小堀 訓男	126601	575
ヨーロッパ政治史	土井 美徳	126701	576
地方自治法	富井 幸雄	127501	576
比較政治学	三竹 直哉	128201	577
現代国家論	大塚 桂	133801	578
経営労務論	鹿嶋 秀晃	140001	578
経営分析論	片桐 伸夫	141301	579
税務会計論	高木 克己	141901	579
アメリカ経営学	宮城 徹	141201	580
経営学史	中川 淳平	139501	581
経営史	前田 和利	139601	581
国際経済論	永田 智則	141701	582
リスクマネジメント論	石名坂 邦明	142351	582
消費者行動論	菅野 佐織	143231	583
マーケティング・コミュニケーション論	中野 香織	143241	583
マーケティング・チャネル論	青木 茂樹	143251	584
医療宗教学	吉津 宜英	164601	584
医療経済学	奥村 保規	164701	585
メディア・コミュニケーション概論	西岡 洋子	427501	585
情報メディア産業論I	福家 秀紀	432001	586
ネットワークコミュニケーション論	菅谷 実	432201	587
比較メディア制度論	西岡 洋子	432401	588
都市とメディア	高 媛	432501	588
グローバルアート政策論	川崎 賢一	432601	589
グローバル創造都市論	川崎 賢一	432701	590
情報保護と社会	苗村 憲司	434301	591
映像コンテンツ論	手塚 義治	435001	591
メディアと知識論	齋藤 信男	437101	592

〔フレックスB時間帯（月～金の6・7時限、土の3～7時限）に開講される他学部履修科目〕

科目名	担当者名	履修コード	ページ
商学総論	大吹 勝男	307501	593
国際経済論	休講	308901	
商業政策	番場 博之	309301	594
アジア経済論	鄭 章淵	310001	595
マーケティング	休講	311101	
中小企業論	休講	311311	
中小企業政策論	休講	311401	
人口論	休講	311701	
社会政策	休講	311801	
人的資源管理論 a	休講	312211	
人的資源管理論 b	休講	312221	
社会思想史 a	休講	312611	
社会思想史 b	休講	312621	

経営管理論 a	休講	330111	
経営管理論 b	休講	330121	
日本法制史	茂野 隆晴	324001	596
西洋法制史	休講	324101	
法思想史	高橋 洋城	324201	597
経済法	荒井 登志夫	325201	598
国際関係論	三船 恵美	325401	599
地方自治法	富井 幸雄	326001	599
国際紛争解決法	王 志安	326201	600
倒産処理法	鈴木 貴博	326801	600
会計監査論	阿部 一人	331801	601
日本経済論	羽鳥 茂	332901	601
国際会計論	山田 純平	334001	602

IV. 「日本語」・「日本事情」科目

(対象：外国人留学生・帰国生)

科目名	担当者名	履修コード	ページ
日本語入門I a	歌代 礼子	230511	605
日本語入門I b	歌代 礼子	230521	605
日本語入門II a	歌代 礼子	230531	606
日本語入門II b	歌代 礼子	230541	606
日本語I a	佐野 典子	230611	606
日本語I b	佐野 典子	230621	607
日本語I a	多田羅 哲子	230631	607
日本語I b	多田羅 哲子	230641	607
日本語II a	佐野 典子	230711	607
日本語II b	佐野 典子	230811	607
日本語II a	多田羅 哲子	230721	608
日本語II b	多田羅 哲子	230821	608
日本語III a	多田羅 哲子	230911	608
日本語III b	多田羅 哲子	231011	608
日本語III a	湯村 礼子	230921	609
日本語III b	湯村 礼子	231021	609
日本語IV a	歌代 礼子	231111	609
日本語IV b	歌代 礼子	231211	610
日本語IV a	湯村 礼子	231121	610
日本語IV b	湯村 礼子	231221	610
日本語V a	石川 守	231311	611
日本語V b	石川 守	231411	611
日本語V a	多田羅 哲子	231321	611
日本語V b	多田羅 哲子	231421	611
日本語VI a	石川 守	231511	612
日本語VI b	石川 守	231611	612
日本語VI a	多田羅 哲子	231521	612
日本語VI b	多田羅 哲子	231621	612
日本事情I〔地理〕	須山 聡	231701	613
日本事情II〔自然〕	清水 善和	231801	613
日本事情III〔歴史〕	井上 桂子	231901	613
日本事情IV〔思想〕	佐藤 美奈子	232001	614
日本事情V〔社会〕	李 妍炎	232101	614
日本事情VI〔政治・法律〕	三竹 直哉	232201	615
日本事情VII〔文学〕	坂口 博規	232301	615
日本事情VIII〔文化・芸術〕	佐藤 美奈子	232401	616
日本事情IX〔経済〕	渡邊 恵一	232501	616
日本事情X〔経営〕	高井 徹雄	232601	617

V. 随 意 科 目

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
英語（海外演習）	—	—	621
フランス語（海外演習）	—	—	621
中国語（海外演習）	—	—	621
東洋思想史	末木 恭彦	016802	622
日本民俗学	谷口 貢	017102	622
美術史概説	北野 良枝	017802	622
民間信仰論	谷口 貢	017902	623
日本仏教史	松本 信道	046602	623
宗教人類学	佐藤 憲昭	075002	624
日本宗教文化史	小川 順敬	232701	624
民衆宗教成立史	鈴木 一馨	232801	625
宗教学概説	川上 新二	232901	625
宗教学概説	矢野 秀武	233001	625
宗教学概説	川上 新二	233101	626
哲学概説	末木 恭彦	233201	626
哲学概説	久保 陽一	233301	626
倫理学概説	河谷 淳	233401	627
歴史哲学	久保 陽一	233551	627

I 全 学 共 通 科 目

1. 宗教教育科目

履修コード	202701
科目名	仏教と人間
担当者名	小川 順敬 <small>おがわ としゆき</small>

講義のねらい 日本人は仏教や寺院と深い関わりをもって生活しています。お彼岸やお盆といった年中行事、葬儀や年忌などの人生儀礼、また時には寺院で「祈願」を行なうなど、仏教は生活の中の宗教として定着してきたといっても良いでしょう。しかし、そこで行なわれている法要や行事の意味について私たちは十分に理解しているでしょうか。多くの場合、これらの法要や行事は仏教本来の教えとは異なっています。教義で説く仏教と、私たちが普通に考えている仏教には大きな違いがあるのです。すなわち日本仏教は本来の仏教から大きく変容していると考えられているのです。

講義の内容・授業スケジュール この講義では、私たちをとりまく仏教の現状から初めて、その変容の意味を考えたいと思います。しかし変容を考えるためには、本来の仏教の教えについて学ばなくてはなりません。仏教がどの様にして生まれ、発展してきたのか、この点について理解を深めたいと思います。

成績評価の方法 前期は日本の仏教の現状と、仏教と民俗慣行との関わりについて、歴史をふまえながら紹介していきます。後期は仏教思想について紹介していきたいと考えています。

教科書 評価は原則として、年数回の「小試験」(出席点として処理します)および夏期レポート(前期試験に相当します)、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

参考書等 水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』(世界書院)2,100円
講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

履修コード	202801
科目名	仏教と人間
担当者名	池上 良正 <small>いけがみ ともまさ</small>

講義のねらい 「仏教」には高度な思想から、生活に根づいた習俗まで多様な幅があるが、本講義では、現実の社会の中に生きる仏教の実態に関する基礎的知識の解説に主眼をおいて、学生諸君が興味をもってそうなトピックを中心に講義を進めたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、「世界宗教」の発生・展開という人類史の大きな流れのなかで、仏教の成立過程とその意義を考察する。後期は、「日本社会への仏教の土着化」というテーマで、日本の民衆層に広がった「死者供養」の特性を、西欧文化との比較を視野に入れながら考える。

成績評価の方法 前期末と学年末に筆記試験を行なう。

教科書 特に指定しない。

参考書等 授業のなかで適宜紹介する。

履修コード	202901
科目名	仏教と人間
担当者名	矢野 秀武 <small>やの ひでお</small>

講義のねらい 本講義では、日本だけではなく東アジア・東南アジア・南アジアなどにおける仏教の様々な姿を、その地域の政治・社会・文化との関わりの中で紹介する。世界における仏教についての基礎知識を学ぶだけでなく、仏教と社会との関わり方には多様な姿があること、および諸外国の仏教を通して現代日本の仏教の特色を理解してもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期では、東南アジア・南アジア社会と仏教の関係を紹介し、仏教の基本思想(1~5)、仏教と政治・経済との関係(6~10)、仏教と社会変動(11~15)とのつながりをとりあげる。仏教が生活の多様な側面と結びついていることを学んでもらいたい。後期では日本仏教を中心に、葬祭重視の仏教が生まれる背景、病や死などの問題に対する仏教の取り組みなどを紹介し、仏教と他の宗教や信仰との関係(16~20)、仏教と靈魂観(20~25)、仏教と死・病(25~30)といったテーマをとりあげる。

履修上の留意点 レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業で述べる。

成績評価の方法 レポートと年度末の筆記試験を総合して評価を行なう。レポートは夏期休暇前に課題を提示する。

教科書 なし

参考書等 水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』(世界書院)その他については、授業時に随時紹介する。

履修コード	203001
科目名	仏教と人間
担当者名	あわや りょうどう 粟谷 良道

講義のねらい

日本に伝承された仏教は、日本の文化と深く関わりながら、先祖供養や祈願祈祷などを行うことによって受け継がれてきました。お盆やお彼岸の先祖供養、お正月のご祈祷など、日本の仏教は人々の暮らしの中に定着している宗教と言えます。そのような日本の仏教を理解するには、日本の固有文化である習俗や慣習などの民俗を学ぶと同時に、インドから伝わる仏教の理念としての教義を学ぶ必要があります。この講座では、まず、日本の仏教を理解するために、その基層となっている宗教について概説し、そして、日本の文化と交流しながら発展してきた日本の仏教について学びます。さらに、より深く仏教を理解するために、仏教の理念として伝承されてきた仏教の教義についても学びます。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法

前期は、宗教、民族宗教、祖霊信仰、仏教と民俗の関わり、などについて学びます。後期は、釈尊の教え、釈尊滅後の仏教伝播、日本の仏教、道元禅師の教え、などについて学びます。

授業で配布するプリントの中から試験問題を出します。

学年末の筆記試験とレポートで評価します。レポートの課題は夏休みの前に出します。詳しくは授業の中で説明します。

教科書
参考書等

その都度、プリントを配布します。

授業の中で適宜紹介します。

履修コード	203101
科目名	仏教と人間
担当者名	たけうち ひろみち 竹内 弘道

講義のねらい

世界のさまざまな問題に関心を寄せ、現代社会が抱える先端的なテーマに対しても自分なりの考えを持てるようになることが学生としてのあるべき姿であると考えます。しかし、いざ自分の考えを表明しようにも、判断の指標となる自己の依って立つ「思想」がなければ、何の見解も導き出すことができない。しかも、現代に固有の問題は、背景に深く自らの宗教観が問われる場合が多く、自己の宗教的視点が確立していないと、問題の本質も見えず、意見を述べることもむずかしくなる。宗教を病的なまでに排除した戦後の教育によって形成された私たちの知性にとって、大きく欠けている部分は宗教に関する諸知識と宗教観である。授業では、仏教と禅に関する基本的知識を学ぶなかで、現代社会のさまざまな問題についても考えていきたいと思う。

(1～4) 釈尊の生涯と仏教の基本理念、(5～10) 大乘仏教の思想や展開、(11～15) 仏教の伝来と展開、(16～20) 禅の起源と菩薩達磨、(21～25) 六祖慧能と中国禅の展開、(26～28) 道元禅師の思想、(29～30) 仏教と現代仏教の基

講義の内容・
授業スケジュール

試験は、講義内容から指定したテーマについて、レポートを提出させ理解度を評価する。

成績評価の方法
教科書
参考書等

板書・プリント配布

参考書はその都度授業で紹介する。

履修コード	203201
科目名	仏教と人間
担当者名	佐藤 憲昭 <small>さとうのりあき</small>

講義のねらい

仏教は、人間・社会にとってどのような意味と役割をもっているか、他の諸宗教との関連のもとに考察する。日本人の多くは、宗教を信じていないとみずから認識している人たちが、その一方で、お盆や春秋のお彼岸にはお墓参りに行き、あるいは仏僧に読経を依頼するなど、仏教徒としての行動をとっていることが少なくない。こうした生活の中で展開している仏教は「民俗仏教」と呼ばれるが、これは「教義仏教」で説く仏教とは大きく異なっている。この講座では、仏教徒には、教義仏教と民俗仏教との異なる二つのレベルがあることを学習した後に、教義仏教の思想と行動を理解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

次のテーマのもとに具体的に考察する。
 1. 宗教学の視点と方法(1～3)、2. 人類と文化(4～6)、3. 風土と宗教(7～9)、4. 民俗宗教の特質(10～12)、5. 教義仏教と民俗仏教(13～15)、6. 原始仏教(16～19)、7. 上座仏教と大乘仏教(20～22)、8. 禅仏教の特質(23～25)、9. 曹洞宗の特質(26～29)、10. 総括(30)。

履修上の留意点

ときどき出席をとるので、欠席をする場合(または出席をした場合)には、欠席届(形式は任意)を提出することが望ましい。

成績評価の方法

学年末の筆記試験で評価する。合格の基準は、講義内容を踏まえて、みずからの言葉でどのように論じているかという点にある。不合格の場合には、出席点を加算して最終評価を行う。なお、追試験は実施する。

教科書
参考書等

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』(世界書院)
 授業中に適宜紹介する。

履修コード	203301
科目名	仏教と人間
担当者名	佐々木 章格 <small>ささき しょうかく</small>

講義のねらい

「父母未生以前、本来の面目」という公案がある。かの夏目漱石も若いころに課題とされ、それは晩年にいたる小説の中まで鮮やかに反映されていた。本来の人間とは何か、本当の自分自身とは――。釈尊(ブツダ)はその最後に、弟子たちに向かって「法灯明、自灯明」すなわち真理を掲げ、自分自身を掲げ、と説示した。それは理想としての宗教ではなく、現実にある自分の姿としての、苦悩と戦いながらの実践修道(生きざま)なのではないだろうか。

講義の内容・授業スケジュール

本講義においては、宗教教育科目として、本学の建学の精神に関わる仏教思想・禅思想に焦点を合わせ、仏教の開祖釈尊以来の説示を概説する。また禅の公案についても参究しながら、「人間そのもの」について理解を深めていきたい。さらに『般若心経』や『修証義』の内容にも言及したい。

- 次のテーマを用意し、世界宗教・仏教・禅について順次理解を深めたいと考えている。
- 1) 文化と宗教、宗教現象の諸相、宗教の分類、世界宗教・民族宗教についての概要。
 - 2) インドの古代思想、釈尊の成道、仏教の基本的教理、大乘仏教(菩薩道)の成立。
 - 3) 中国における仏教の受容とその梗概、禅宗の成立と展開、公案の参究。
 - 4) 日本における仏教の受容とその梗概、および道元禅師と瑩山禅師の思想。

履修上の留意点

教科書は必ず持参すること。そしてこの科目専用のノートを用意し、講義内容を自分の手で、ノートすることを要望する。またレポートの提出をお願いするが、その内容については一般常識などの借り物ではなく、自分自身で論理の出発点を見出し、課題に対しての本人の主体的意見が存在したものを希望する。

成績評価の方法

定期試験を基本とし、加えて別に指示する課題についてのレポート、受講の度合(出・欠)を考慮した総合評価とする。

教科書
参考書等

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』(世界書院) 2,100円
 必要に応じて適宜紹介す。またプリント等も配布する。

履修コード	205701
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	<small>よしづ よしひで</small> 吉津 宜英

講義のねらい まず最初にこの科目名は「仏教と人間」となっていますが、私は「宗教と人間」というぐらいに広く考えてゆきたいと思います。仏教を含めた宗教に対して皆さんはどんなイメージを抱き、どんな意見を持っているのでしょうか。すでに特定の宗教を信じている人もありましょう。これまで宗教に無関心な人や、宗教批判者もありましょう。私は宗教に対して肯定的な人にも、否定的な方にもまず宗教や仏教への正しい知識を持ってもらいたいと思います。宗教は政治、経済、科学技術、教育、芸術などと並んで人間の文化の一翼を担っています。太古から様々な宗教が存在しています。ある宗教は一神を信仰しますが、また多くの神々を信仰したり、仏教のように仏を重んじるものもあります。なぜ人間は宗教を求めるのでしょうか。この講義ではまず宗教の多様性の確認から始めます。そして宗教は社会の中でどのような機能を果たしているのかを考えます。また宗教をめぐる様々な問題点を取り上げます。宗教は人々の幸福を成就する目的を持っているのに、民族紛争などと絡んで宗教戦争が起き、多くの不幸な人々が出てしまう問題もあります。宗教は個人が何かを信じていれば他に迷惑をかけないですむと思うのですが、宗教集団が成立すると公共の福祉に反する社会的問題も引き起こします。講義全体としては仏教を含めた宗教の功罪両面を考察してゆくことをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期には宗教の様々な形態について概説します。世界の諸宗教の中で仏教の特色を明らかにします。後期は仏教を含めた宗教と人間社会や世界の様々な問題を取り上げます。新霊性運動（new spirituality movement）という新しい宗教運動にも注目します。また靖国神社問題を始めとする政教分離の課題、宗教原理主義の問題、人権と宗教の関連性、脳死の是非、クローン人間の問題、遺伝子工学と宗教倫理などのテーマを順次取り上げていきます。毎回、あるタイトルを掲げて講義を行います。

履修上の留意点 この科目専用のノートを用意して下さい。講義を筆記すると同時に自分の意見や疑問を書き留め、年間を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいものです。

成績評価の方法 毎回出席を取ります。年間2、3回課題の提出を依頼します。最後に期末試験を行います。それらを総合して成績評価を行います。

教科書 特に変更しません。できるだけ参考資料としてプリントを配布します

参考書等 講義の中で随時参考図書を紹介します。

その他 私が講義中であっても挙手して質問や意見を述べて下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ時は退場を要請します。講義開始時間から30分過ぎていたら教場に入らないで下さい。

履修コード	205801
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	<small>しもむら かくどう</small> 下室 覚道

講義のねらい 日本は仏教国といわれるが、どれほどの人が仏教について理解しているであろうか。本講義では、仏教の開祖である釈尊の生涯や基本的な教え、仏教各地への伝播状況などについて理解し、宗教の存在意義や宗教と人間との関わりについて考えていきたい。また、仏教と現代社会のさまざまな問題についても考えていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 教科書にそって、釈尊の生涯とその教えを見ていく。次に釈尊亡き後の仏教の展開をたどり、各地域への仏教の伝播状況、その特色などについて学んでいく。特に伝播過程における日本曹洞宗の開祖である道元禪師については細かく取り上げていきたい。また、仏教と現代社会の問題においては、臓器移植や人権の問題に関して随時紹介していきたい。

履修上の留意点 仏教の基本的な知識を習得し、生きる指針にして欲しい。

成績評価の方法 授業の出席状況、年度末試験により評価する。

教科書 松尾剛次『仏教入門』（岩波ジュニア新書）

尚、プリントを随時配布する。

参考書等 水野弘元『仏教要語の基礎知識』（春秋社）

奈良康明『ブッダ 知れば知るほど』（実業之日本社）など

履修コード	205901
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	おわたに 哲夫

講義の内容・授業スケジュール 釈尊の生涯とその教え。インド・中国・日本における仏教とくに禅仏教の流れ。特に本学の建学の理念の母胎を形作った禅の考え方を曹洞禅を中心にして講義を進める。

履修上の留意点 日本文化の基礎の一面を担った仏教を理解し、現代における日本人としての自分自身の存在を常に意識してもらいたい。

成績評価の方法 出席状況とレポートを加味して評価する。

教科書 特になし。必要な資料は随時配布する。

参考書等 必要に応じて適宜指示する。

履修コード	206001
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	はれやま しゆんえい 晴山 俊英

講義のねらい 仏教と一口に言っても、場所により宗派により様々な相違があり、場合によっては同じ仏教でも180度違う主張をする。これは人間が人間として生きることの多様性を示していることに他なるまい。仏教を信じる信じない、そして何が「正しい仏教」なのかは、最終的には個人の信念に依ろうが、一社会人としてその予備知識を養っておきたい。その意味も込めて、本講義のねらいは各国・各宗派の特徴とその背景を、大きな仏教史の中で概観して貫くことにある。

講義の内容・授業スケジュール 釈尊の生涯とその教えに始まり、インド・中国・日本と仏教の発展の歴史をキーとなる人物を示しながら概観する。

- 第1回～第3回：授業と評価の概要を説明・釈尊の生涯
- 第4回～第6回：釈尊の教えとその基礎解釈 ー四諦八正道から六波羅蜜までー
- 第7回～第12回：アビダルマ仏教 ー五位七十五法の仏教用語・仏教的宇宙観ー
- 第13回～第16回：大乘仏教の成立 ー大乘仏教の特質と思想、大乘經典ー
- 第17回～第24回：中国仏教 ー伝来と発展・訳経僧と中国僧・宗派の成立ー
- 第25回～最終回：日本仏教 ー伝来と発展・南都仏教・最澄と空海・鎌倉時代ー

履修上の留意点 上記、回数はあくまで目安なので、その時の進み具合で多少の変動があることを理解して下さい。仏教が何らかの展開する際には、必ず人間の何らかの要請が介在していると思われる。本講義を通じて、そういった人間の要請というものを考察されたい。

成績評価の方法 期末試験に出席の状況（不定期に出欠をとります）を加味して評価する。

教科書 特になし。板書が中心となる。

参考書等 授業において必要があれば適宜指示する。

その他 試験は自筆ノートのみ持ち込み可で、試験範囲を限定することはしない。従って欠席した分については自己責任で対処すること。

履修コード	206101
科目名	自然と宗教
担当者名	おがわ としゆき 小川 順敬

講義のねらい 人間は古来から、自然のいとなみの背後に説明のつかない大きな力を感じ、自然の事物や、自然現象を崇拜の対象としてきたと言われます。それでは、人間は自然の背後にどのような“説明のつかない力”をみたのでしょうか。あるいは、自然を人間とのつながりでどのようにとらえ、考えてきたのでしょうか。

この講義では、宗教と自然との関わりという角度から、これらの問題を考えてゆくことにしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール まず最初に、宗教現象を考えていくための宗教学、宗教人類学のいくつかの基本的な概念を概説、紹介します。その後、山と宗教、海と宗教、森と宗教、また仏教と自然、キリスト教と自然などのテーマを立て、具体的な事例をあげながら人間と自然との宗教的な関わりを諸相を紹介していくことにしたいと思います。また、環境問題に対する仏教やキリスト教、新宗教、あるいは伝統宗教からの発言や取り組みを紹介し、その考え方や今日的評価・議論を概観、紹介する予定です。

成績評価の方法 評価は原則として、年数回の「小試験」（出席点として処理します）および夏期レポート（前期試験に相当します）、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書 原則として教科書は使いません。

参考書等 講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

履修コード	206201
科目名	社会と宗教
担当者名	矢野 秀武

講義のねらい 宗教は、心の次元の事柄であり、深い精神性に関わり、また言い尽くしがたい個々人の思いや人生と密接なつながりをもっている。しかし、それらの信仰心や宗教活動は、特定の時代や地域、あるいは性差による違いなど、社会的・文化的な影響を帯びているものでもある。さらに、宗教思想や宗教活動が、社会に何らかの影響を及ぼすこともある。本講義では、このような宗教と社会との様々な関わりについて学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 前期はおもに、宗教集団の形成や変容の過程、カルト問題、現代文化における儀礼・祭礼や精霊信仰などをとりあげ、宗教社会学と宗教学人類学に関わる基礎知識を学ぶ。後期は、戦争やテロリズムなどの社会的暴力、ナショナリズム、民主主義、法律、教育、福祉活動といったテーマと宗教の接点をとりあげ、宗教が私的な信仰心の側面だけではなく、社会一般の制度と関わる公的側面を持っている点について解説する。

成績評価の方法 レポートと年度末の筆記試験を総合して評価を行なう。レポートは夏期休暇前に課題を提示する。レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業で述べる。

参 考 書 等 授業時に随時紹介する。

履修コード	206301
科目名	文化と宗教
担当者名	佐藤 憲昭

講義のねらい 私たちは自分の好みに合せて、例えば、服装の色を選択しているが、冠婚葬祭などにおいては当該社会に伝承され、社会で期待されている色彩の服装を身につけるのがふつうである。色彩の問題は服装ばかりではなく、多方面に及んでいる。しかも色彩の象徴的意味は、民族が異なると正反対の意味をもつなど、決して人類に普遍的なものではない。この講座では、内外の事例を紹介しながら、カラー・シンボリズムについて、その文化的背景に焦点を合せて考察し、「文化と宗教」の問題に接近してみたい。

講義の内容・授業スケジュール 次のテーマのもとに具体的に考察する。
1. 人類学の視点と方法 (1～3)、2. 文化の概念 (4～6)、3. 文化の特質と機能 (7～9)、4. 文化と社会構造 (10～12)、5. 文化人類学・民俗学における色彩の研究小史 (13～15)、6. 通過儀礼におけるカラー・シンボリズムとその周辺の諸問題 (16～18)、7. 仏教儀礼におけるカラー・シンボリズムとその周辺の諸問題 (19～24)、8. 王権のカラー・シンボリズム (25～26)、9. 宗教的職能者のカラー・シンボリズム (27～29)、10. 総括 (30)。

履修上の留意点 ときどき出席をとるので、欠席をする場合(または出席をした場合)には、欠席届(形式は任意)を提出することが望ましい。

成績評価の方法 学年末の筆記試験で評価する。合格の基準は、講義内容を踏まえて、みずからの言葉でどのように論じているかという点にある。不合格の場合には、出席点とレポート点(4年生のみ該当)を加算して最終評価を行う。4年生のみの提出レポートは、次の通りである。【課題】教科書を読み、その感想文を作成する。【字数】2000字。【提出先と時期】12月までの授業時に随時受けつける。【その他】ワープロ作成可。ただし、授業時以外は受理しない。4年生は必ず提出のこと。なお、追試験は実施する。

教 科 書 佐々木宏幹『神と仏と日本人ー宗教人類学の構想ー』(吉川弘文館)

参 考 書 等 授業中に適宜紹介する。

履修コード	206401・206501
科目名	坐禅
担当者名	佐藤 秀孝・池上 光洋

講義のねらい

駒澤大学では建学の理念に基づき宗教教育科目が設けられ、その中に「坐禅」の授業があります。本授業は、仏教学部だけではなく広く一般学生に門戸を開き「坐禅」の世界を知ってもらうことを、その目的としています。他大学では経験できない、駒澤ならではの授業が「坐禅」といえるでしょう。坐禅に触れることによって、本学の良さを味わい、学生生活の貴重な体験としてもらいたいと思ひ、この授業を進めるものです。

今、私たちの回りでは、さまざまな宗教が声高に叫んでいます。反面、多くの人は何を拠り所にしてよいか不安感が募っています。基本的な人生観を学生時代にこそ考え培いたいものです。

坐禅は、決して特殊な精神状態を作るものではありません。姿勢を整え、静けさの中で自己を見つめるのです。初めはぎこちないかもしれませんが、何回か経験するうちに静けさに落ちつきを感じることでしょう。

この授業では、初心者にも無理なく坐禅に親しめることに指導のポイントを置き、経験を積む中で、坐禅の静寂な時間に落ちつきと安らぎが感ぜられるよう実習を進めたいと思っています。併せて、坐禅の世界をより深く体得できるように、禅の歴史とその思想にも触れる時間を設けます。

講義の内容・授業スケジュール

半期単位ですので、全体で13回ほどの開講数が予定されます。その流れを以下のように進めます。

1～3「坐禅の作法指導」(坐禅堂に即して基本的知識と、坐るに至るまでの作法を修得)

4～13「坐禅実習」(1回の坐禅実習の時間は、初心者にも無理のない程度です)

(道元禅師の書かれた坐禅の指導書ともいえる『正法眼蔵—坐禅儀』を通して坐禅の本来の姿を学びます)

履修上の留意点

実習をその主なる内容としますので出席を重視します。特に、最初の3回は作法の説明がありますので必ず出席してください。また、まじめに授業を受けられることを要望します。事前登録科目ですので、他の受講希望者の迷惑となりますから、カラ登録や受講途中放棄はやめてください。

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席数、出席態度、レポートを総合して成績評価とします。

適宜、プリントにて配布します。

『坐禅—講本—』(更生社)2,226円

2. 教 養 教 育 科 目

履修コード	206801
科目名	文学〔日本文学「古典」〕
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 古来日本人の間で最もよく親しまれて来た昔話に「かぐや姫」の話がある。これは言うまでもなく『竹取物語』がもとになっているが、授業ではこれを読みながら古代日本人の心性や、思想的社会的背景を探っていきたい。

講義の内容・授業スケジュール とにかく『竹取物語』を最初から最後まで約20回位かけて読む。残りの時間は『万葉集』や『風土記』や『今昔物語集』などに見られる関連説話を読みながら、この物語のもつ今日的な意義を考えていきたい。

履修上の留意点 古典文学は味読することが大切。何度も繰り返し読んでほしい。

成績評価の方法 折り折りの提出物や期末試験（筆記またはレポート）を基本に、出席状況などを考慮して評価する。

教科書等 野口元大校注『竹取物語』新潮社（日本古典集成）刊・2650円。
必要に応じ授業時に紹介する。

履修コード	207101
科目名	文学〔日本文学「近代」〕
担当者名	松田 直行

講義のねらい 現代作家の小説を題材として、小説の〈いま〉を読み解き、また小説から〈いま〉を読み解く。自由な解釈を許されたテキストとして小説をとらえ、いくつかのキーワード（テーマ）を設定して、多様な読解の可能性を探る。教養教育科目なので、専門的な文学研究よりも「たくさん読んでたくさん書く」ことを目標とし、またグループ討論によって「話す／聞く」訓練も行い、日本語によるコミュニケーション能力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール キーワード（テーマ）は以下の通り。（1）「ケータイ」、（2）「お笑い」、（3）「公園」、（4）「世田谷」、（5）「家族」、（6）「1970年代」、（7）「心の病気」。

履修上の留意点 作品は日程を定めて各自で事前に読んでくるように指示する。日程は授業で随時指示するが、欠席した場合などはインターネットの講義内容KOMSYの詳細情報表示で確認するように。作品を読んでいるかを確認するために、授業の最初に作品内容に関する小テストを行う。

成績評価の方法 選択制の提出課題はすべてパソコンで作成し、大学のアドレスから e-mail に添付して提出していただく。
定期試験は行わない。出席点（小テストが合格点に達した場合にのみ1回10ポイント）と、授業中に実施する小レポート課題、選択制の研究課題をポイント制にして加算し、相対評価により算出する。

教科書等 購入の便宜を考えて、授業で取り上げる以下の作品をすべて文庫本で教科書として指定しておく。山本幸久『笑う招き猫』集英社文庫¥580、伊藤たかみ『アンダー・マイ・サム』講談社文庫¥560、吉田修一『パーク・ライフ』文春文庫¥410、江國香織『間宮兄弟』小学館文庫¥580、長嶋有『猛スピードで母は』文春文庫¥400、村上春樹『風の歌を聴け』講談社文庫¥400、新潮社編『空を飛ぶ恋ーケータイがつなぐ28の物語』新潮文庫¥420。

履修コード	207301
科目名	文学〔外国文学「アメリカ文学」〕
担当者名	田中 保

講義のねらい アメリカ文学の主潮を辿りながら、主要な作家とその代表作品を取り上げて、アメリカ文学を味わいながら、多角的にアメリカという国を考察してみる。

講義の内容・授業スケジュール [1] オリエンテーション (1)、アメリカ文学とは (2)、アメリカ植民地時代の文学 (3～5)、南部ヴァージニアの文学 (6～8)、北部ニューイングランドの文学 (9～11)、アメリカ独立革命時代の文学 (12～15) [2] ベンジャミン・フランクリン (1)、ナサニエル・ホーソーン (2～3)、ハリエット・ピーチャー・ストウ (4)、ハーマン・メルヴィル (5)、マーク・トウェイン (6)、F. S. フィッツジェラルド (7)、ウィリアム・フォークナー (8) アーネスト・ヘミングウェイ (9)、ジョン・スタインベック (11)、テネシー・ウィリアムズ (12)、トルーマン・カポーティ (13)、J・D・サリンジャー (14)、マーガレット・ミッチェル (15)

履修上の留意点 前期は講義形式で、足早にアメリカ文学を概観します。後期は主な作家の一覧表から興味ある作家をひとり選んでその作家の作品を選び、グループ編成をして、発表していただく。

成績評価の方法 ノート提出、レポート提出、発表、出席状況等で総合的に評価する。

教科書等 特に使用しません。ときどきプリントを使用します。
参考書等は授業の際に、適宜紹介します。

履修コード	208001
科目名	歴史学〔古代オリエント史〕
担当者名	<small>おおしろ みちのり</small> 大城 道則

講義のねらい 古代オリエント世界と古代地中海世界との交流関係について具体例を挙げつつ紹介し、当時の歴史背景や研究上の問題点などを解説・指摘する。

講義の内容・授業スケジュール ヨーロッパ世界の起源である古代地中海世界は、様々な文明と多様な文化が接触・交錯し、相互に影響を与え合い、共存する場であった。我々は、ヨーロッパ世界を理解するために、その根源である古代地中海世界について考える必要がある。そのため本講義では、古代エジプト文明の成立から、古代ギリシアを通して、古代ローマ帝国の地方都市である埋没都市ポンペイや隊商都市パルミラの歴史までを取り扱う。

- 前期
- (1) 地中海世界の中のエジプト
 - (2) 古代エジプト形成期（統一王朝の出現）
 - (3) 古王国時代のエジプト（ピラミッドの発展過程）
 - (4) 古王国時代のエジプト
 - (5) 新王国時代のエジプト
 - (6) メソポタミアの古代都市
 - (7) 鉄の王国ヒッタイト

- 後期
- (8) 古代エーゲ文明の成立
 - (9) 東方化の時代と大植民時代
 - (10) エトルリア文明
 - (11) 古代ローマ皇帝伝
 - (12) 火山で埋もれた都市ポンペイ
 - (13) 古代ローマ人の食生活
 - (14) 砂漠の隊商都市パルミラの歴史

履修上の留意点 お互いの信頼関係のため講義中の携帯電話および遅刻・退室は禁じる。配布したプリントはファイルし、毎回講義に持参すること。

成績評価の方法 学年末試験、出席率、受講態度により総合的に評価する。
教科書 講義の際には講義内容に則したプリントを配布する。
参考書等 大城道則『古代エジプト文化の形成と拡散—ナイル世界と東地中海世界—』（ミネルヴァ書房）
その他 画像を多用するためパワーポイントを使用する。

履修コード	208301
科目名	歴史学〔日本近代史〕
担当者名	<small>たちかわ しょうじ</small> 立川 章次

講義のねらい 日本史の流れを概観し、幕末から維新期にかけての過程を考察する。
幕末のわが国は、国内的には商品経済の流通により、封建制が内部矛盾を露呈し、崩壊への兆が、その一方、対外的には欧米列強の外圧に遭遇し、国家存亡の危機に直面したのである。幕末から明治初期にかけての人々は、この恐るべき外圧を契機として、みごと新国家の創造に成功し、近代日本の今日への基礎を築いたのである。このことに留意して新しく維新史を学びたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期 維新変革の機運・尊攘運動の展開・王政復古・明治新政・新国家の統一といった幕末から維新期にかけての過程を考察する。

後期は外交の転機となった幕府最初の遣米使節の人々や、咸臨丸の勝海舟、福澤諭吉、中浜万次郎といった人々の啓蒙思想の原点を考察する。

成績評価の方法 定期試験と出席日数により総合的に評価する。
教科書 尾佐竹 猛『幕末遣外使節物語』（講談社学術文庫）960円

履修コード	208401
科目名	芸術学〔日本美術〕
担当者名	北野 良枝 <small>よしの よしえ</small>

講義のねらい 室町時代から江戸時代に至る日本絵画の流れを、中国およびヨーロッパとの関係に留意しつつ概説する。美術の歴史を理解するにあたって、常に作品を参照する必要があるため、授業では毎回、作品の画像を映写する。

講義の内容・授業スケジュール
 前期 室町から桃山時代の絵画
 (1) ガイダンス (2) 絵画に関する基礎知識
 (3)～(7) 室町時代の水墨画 (8) 阿弥派
 (9) 関東水墨画 (10) 土佐派
 (11)～(12) 狩野正信・元信 (13)～(15) 狩野永徳と桃山画壇

後期 江戸時代の絵画
 (16) 江戸時代の狩野派 (17)～(20) 琳派
 (21)～(22) 浮世絵 (23) 南蘋派
 (24) 文人画 (25)～(26) 秋田蘭画と司馬江漢
 (27) 円山四条派 (28) 伊藤若冲と曾我蕭白
 (29)～(30) 江戸から明治へ

履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等

授業中の私語は厳禁。

学年末に筆記試験を実施し、その得点によって評価する。

画像を映写した作品を確認するには、下記のような美術全集があり、いずれも駒沢大学図書館に所蔵されている。

- 『原色日本の美術』(小学館)
- 『日本美術全集』(学習研究社)
- 『日本美術絵画全集』(集英社)
- 『日本美術全集』(講談社)

履修コード	208501
科目名	芸術学〔西洋美術〕
担当者名	矢野 陽子 <small>やの ようこ</small>

講義のねらい ひとつの美術作品が制作されるにあたっては、芸術家の個性や技術のみならず、その時代と地域の宗教・文化・政治状況などさまざまな要因も関係しています。この講義では私たちは異なる文化から生まれた西洋美術のうち、およそ16世紀から18世紀まで、つまりルネサンス期から革命期頃までのフランス美術を、絵画を中心に取り上げます。まず美術の主要な流れを把握し、作品に表現された内容とその表現様式の特徴を考えます。さらに芸術家と注文主や鑑賞者との関係、美術が社会のなかで占めていた位置についても考察していきます。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点

前期 16世紀および17世紀のフランス美術

後期 18世紀のフランス美術

作品の画像をスクリーンに映してそれを見ながら講義を進めるので、授業にはなるべく遅刻欠席をせず続けて出席するようにしてください。

成績評価の方法

夏休みの課題レポートを提出し、学年末の試験を受けた学生を評価の対象とします。レポートや試験の形式などは授業中に説明します。

参考書等

- 高階秀爾『フランス絵画史』講談社学術文庫
- 大野芳材『フランス近世の美術』財務省印刷局
- その他、授業中に適宜紹介します。

履修コード	208601
科目名	芸術学〔音楽〕
担当者名	浦本 裕子

講義のねらい

音楽は私たちの回りに溢れている。さまざまなメディアから音楽が流れ、カラオケも今や世界共通語にまでなった。社会のグローバル化が進み、音楽も世界のものが聴けるようになり、ジャンルもボーダーレスになってきた。日本では、演歌など一部のものを除けば、流れている音楽のほとんどがヨーロッパとアフリカの音楽に基づいたものである。音楽理論はヨーロッパで生まれたクラシック音楽に由来し、ポップスにはアフリカ的な要素も多く入り込んでいる。

そもそもどのように音楽が生まれてきたのだろうか、そしてどのように享受されてきたのであろうか。

本来は、音楽は生活の中での祈りや子守歌など「必要なもの」として生まれてきた。そして世界各地で、環境や生活形態が異なる中で、楽器や発声法などそれぞれ独自の音楽文化を長い時間をかけて形成してきたのである。

この授業では、そのような多様な諸民族の音楽やヨーロッパのクラシック音楽を学ぶことにより、多様な文化の一つとして音楽を理解することを目指したい。

前期：諸民族の音楽・1-3概論 4-7ヨーロッパ 8-15アジア

後期：西洋音楽史・1-2楽器 3-4中世・ルネサンス 5-7バロック 8-10古典派 11-13ロマン派 14-15近世

講義の内容・
授業スケジュール

履修上の留意点

- ・音資料や映像資料を鑑賞するので、できるだけ出席するように。
- ・授業中に簡単なレポートを書いてもらうことがあるかも知れません。

成績評価の方法

前期：試験またはレポート

後期：試験

教科書
参考書等

柘植元一・塚田健一編『はじめての世界音楽』（音楽之友社）

藤井知昭 他 編『民族音楽概論』（東京書籍）

久保田慶一 他 『はじめての音楽史』（音楽之友社）

岡田暁生 『西洋音楽史』

履修コード	209101
科目名	哲学〔近代の人間観と世界観〕
担当者名	佐藤 暁

講義のねらい

科学が世界の基礎的な真相を記述している、という現代においても支配的な信念が初めて一般に共有されるようになった近代という時代の哲学は、それゆえ、現代の我々が普段何をしていることになるのか、あるいはどのような世界に住んでいるのか、といった哲学的な問いを考えるうえで必要となる道具立てのうち、最も基本的なものを作り上げた哲学と言えます。この授業では、近代の哲学者たちの議論に具体的に触れることによって、我々自身が哲学的に考えるうえで必要な思考方法にどのようなものがあるかを実際に知り、できればそれらのある程度使いこなせるようになることを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 概論：人間と人間観、世界と世界観 (2)～(11) イギリス経験論（ベーコン・ホップズ・ロック・パークリ・ヒューム）(12)～(18) 大陸合理論（デカルト、スピノザ、ライプニッツ）(19)～(22) モラリストの哲学（パスカル、ルソー）(23)～(30) カントとドイツ観念論（カント・フィヒテ・シェリング・ヘーゲル）

成績評価の方法
教科書

学期末にレポートを提出してもらいます。
久保陽一・河谷淳編著『原典による哲学の歴史』公論社 3200円 ISBN978-4-7714-2002-1

履修コード	209201
科目名	哲学〔近代の人間観と世界観〕
担当者名	小島 優子

講義のねらい

近代における「人間中心主義」をテーマとする。現代における環境問題を考えるとき、われわれはすぐに人間中心主義の思想のもとに自然破壊が行われてきたことに思い至る。近代における科学技術の発展はわれわれの生活をたいへん便利なものとしてきた。しかし、人間中心主義がわれわれにもたらしたものはいったい何であろうか。このことを考察するために、まず自然と人間との関係は古代ギリシア以来、どのように考えられてきたか、そして近代人の特色とは何であるについて押さえる。

近代において人間中心主義が標榜されるようになったのは、中世のように神が人々にとって中心的な問題ではなくなったことに由来する。そもそもなぜ古来人間は神を信じてきたのか、さらに近代人にとって神とはどのような存在であるのかについて考えたい。近代においてはむしろ人間とは何であるかということが、歴史的状況、社会的状況のなかで問われるようになった。そして人間はいかに生きるべきか、人間とは何かということが問題とされる。講義を通して、人間とは何か、また人間が生きるこの意味について学生諸君に考えてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 哲学とは何か
- 2 近代以前の哲学
 - ① 古代ギリシア哲学の世界観－人間と自然・人間と国家との関係－
 - ② 中世哲学とキリスト教神学
- 3 近代哲学の特徴
 - ① キリスト教神学からの解放－近代人にとって神とは何か－
 - ② 自然科学の哲学への影響
 - ③ 人間中心主義の世界観

成績評価の方法

1回の定期試験（中間試験）と、1回の年度レポートと平常点（出席状況）で評価する。定期試験とレポート、平常点とで必要とされる点を満たさない場合には、追試験を認める。

教科書
参考書等

久保陽一・河谷淳編著『原典による哲学の歴史』公論社
小島優子著『最新哲学がよ～くわかる本』秀和システム

履修コード	209501
科目名	哲学〔現代文明と人間〕
担当者名	麻生 享志 <small>あきお たかし</small>

講義のねらい	人間の生き方と密着する、また、学問としての「本当の哲学、本物の哲学」に近付くための案内をする。 自己の人生の問題を考えるきっかけを得る。そして、その追い求め方のヒントもさすがす。 哲学や、人生を考える上で有益な書物を読む、読み方を説明する、など。
講義の内容・授業スケジュール	(1)哲学とは何か(2-6)古代ギリシャ・20分で分かる哲学全歴史・ゼノンのパラドックス・時間論とタイムマシン・原子論(7-12)論理的説得とは・誤謬論、初心者 の 犯す四つの誤謬・実験と科学・帰納的推論・山のパラドックス考・自然法則の意味(13-20)経験論の教えるもの・美と感覚・主客二元論・真理論としての対応説・色は実在せず・第一性質と第二性質・プラグマティズムの真理観・哲学史再考(21-30)論理学開始のアポリア・ニーチェ道徳理論の借用・一命題一真偽値説の功罪・可能性を数えつくすこと・カラスのパラドックス、グルー、その他・「囚人のジレンマ」と哲学・保守思想と19世紀英国の思想家達・建築の哲学・神の存在論的証明の現代的意義・教育哲学、その十原理
履修上の留意点	最低限の常識的なルールを守ってもらい、あとは、興味に応じて講義を聞く事を”楽しんで”もらいたいと思っています。
成績評価の方法	成績は、出席等による平常点(約3分の1)、前・後期試験および夏休み明け提出のレポート(約3分の2)によって評価します。特に、2度の試験とレポート提出の3条件を満たさない場合、単位は出ません。追試験は、本年度は行わない予定。
教科書参考書等	久保・河谷編、麻生ほか著『原典による哲学の歴史』(公論社刊) 3200円 講義に必要なものは、原則としてコピーを配布します。他に読むべきものは、講義中において詳細に紹介するので、自己の興味に合せて読み進められたい。また、麻生著『ジョン・デューイにおけるプラグマティズムの真理観の研究』(コンテンツ・ワークス社「ブック・パーク」によるインターネットのオン・デマンド出版)は、講義の内容に直接に関係するものとしてご紹介します。
その他	大学という学問の場においては、講義内容を聞いて理解し、内容を記憶するだけでは、十分ではありません。自分で検討し、疑い、考えることが絶対に必要であると考えます。そのために、自分で本を読んだり、調べたりという作業が加わるでしょう。意欲ある取り組みと、徹底的に自分の頭で考える姿勢を求めます。 初日はガイダンスとし、定時に開始し、5分間程度、資料を配布して質問を受け付けます。(その間は、雑談的内容にあてる予定で、退出自由。)この時配布する資料は、履修に必要ですので、何らかの方法で必ず入手するようにして下さい。このガイダンス資料および質問受付は、初回授業終了時5分程度にも行います。

履修コード	209701
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	山口 祐弘 <small>やまぐち まさひろ</small>

講義のねらい 論理学の基本思想を学ぶことによって、正しく思考し語る態度を身につける。

講義の内容・
授業スケジュール

- 前期
- ①論理学の課題と目標
 - ②思考の基本原則、同一律・矛盾律・排中律・理由律
 - ③伝統的論理学と弁証法
 - ④論理的思考の要素、概念・判断・推理
 - ⑤推理の方法、直接推理
 - ⑥推理の方法、間接推理
 - ⑦蓋然的推理、帰納と類推
 - ⑧誤謬論
 - ⑨パラドックス
 - ⑩論理と科学

後期

- ①記号論理学の起源
 - ②命題論理学
 - ③命題関数と真理表
 - ④標準形
 - ⑤命題論理の公理体系
 - ⑥体系の無矛盾性と完全性
 - ⑦命題の内部構造
 - ⑧述語論理学の基本概念
 - ⑨定理の演繹
 - ⑩伝統的論理学の記号化
- 日常の思考と言語表現における論理性に注意をむけること。
中間および期末試験による。
山下太郎「新しい認識の論理」、公論社

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

履修コード	209901
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	滝口 清栄 <small>たきぐち きよさとし</small>

講義のねらい 私たちはさまざまな情報のうずのなかで生活している。これら多岐に及ぶ情報の伝達と表現は言葉によって行なわれている。また送り手も受け手も思考を通して情報に関わっている。この渦の中で私たちは納得したり、あるいは納得しなかったりする。こう見るならば、私たちは言葉と思考のあり方に敏感になるのではなかろうか。ひとたびこの点に注意を払うようになると、日常生活そしてさまざまな学問的な営みの基礎として、論理学が大切なものと思えるであろう。本講義では、思考の基礎をしっかりとしたものとし、思考の諸法則が身につくよう心がける。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書はおもにそれぞれのテーマの理解を得るために使い、練習問題をそのつど配布する。形式論理学に重点をおいて授業を進めていく。

前期では、実際に文章を論理的に解説する練習をおこない、そのあと、論理的虚偽について、概念、定義と分類、命題、演繹推理（定言三段論法、仮言三段論法など）、帰納推理、記号論理初歩を扱う。

履修上の留意点

理解を深めるために練習問題をできるだけ多く解いて、論理的な思考回路が身につくように工夫する。出席を重視する。

成績評価の方法
教科書

年間5回の小テストをおこなって、成績を出す。したがって、追試験はおこなわない。
山下太郎他著『新しい認識の論理』（公論社）3,200円

履修コード	210001
科目名	論理学〔知の技法〕
担当者名	伊古田 理

講義のねらい	本講義は、文科系の文章技術について解説し、かつトレーニングを試みる。すなわち、あるテーマについて、文献を集め、読み、考え、そのうえで自分の考えを文章としてまとめるといった一連のプロセスについての実際的なノウハウの習得を目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	(1)(2)「論理的」とはどのようなことか (3)主張文の基本構成 (4)～(6)問題設定のしかた (7)～(9)根拠づけの考えかた (10)～(13)結論のつけかた (14)～(16)論証の基本原則 (17)(18)文献を使って文章を書く(1)－その意義 (19)～(22)文献を使って文章を書く(2)－文献を読む (23)～(28)文献を使って文章を書く(3)－文章を書く (29)(30)文章作成の倫理
履修上の留意点	以下の「成績評価の方法」でも触れてあるが、この授業は基本的に講義スタイルですすめてゆくが、それと平行して、数回のレポート課題を出す。そして、この提出したレポートを材料に授業を進めるケースも少なくない。したがって、レポート課題がこなせないという意識をもつ諸君には受講をすすめたくない。
成績評価の方法	最終的に本講義で扱ったテーマに対する諸君の考えをまとめた原稿用紙20枚程度のレポート試験(1月定期試験時提出)によって判定。このほか、随時課する小レポート(内容要約、など：期日厳守)をプラス材料として考慮する。定期試験はいっさい実施しない。
教科書	本年度は、テーマとして「道徳の理由(なぜ道徳なんてものに従って行動しなければならないのか)」をとりあげる。 教科書：大庭他著『なぜ悪いことをしてはいけないのか』(ナカニシヤ出版) 副読本：野矢茂樹『論理トレーニング』(産業図書)
参考書等その他	そのつど指示する。 上記教科書のテーマに対する関心を予めそなえていることは、必ずしも前提しない。しかし無関心でいつづけることはできない。自分で興味をみつけてゆくつもりで授業に臨んでほしい。

履修コード	210201
科目名	論理学〔知の技法〕
担当者名	小島 優子

講義のねらい	論理力は、自分の考えていることを他人に納得のゆくように筋道立てて説明するさいに、必要となる。そして論理的に文章を書くためには、論理学の構造を学ぶだけでなく、論理学の問題練習を行うことが必要である。そのために講義では毎回、問題演習を行う。いわゆる悪文と良文とはどこが異なるのか。わかりやすい文章、論理的につじつまの合う文章を書くために必要な事柄は何であるのか。講義では毎回、参考となる文章を取り上げて、論理的な文章を書き、論理的な構造を把握し身につけるためのトレーニングを行う。最終的には、論理的な力を身につけ、レポートや、論文を書くための力を身につけることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス 論理学とは何か 2 さまざまな接続関係 3 接続の構造 4 議論の組み立て 5 論証の構造と評価 6 演繹と推測 7 価値評価 8 否定 9 条件構造 10 推論の技術 11 批判への視点 12 論文を書く
履修上の留意点	論理力を身につけるためには、論理力トレーニングが必要となるので、講義に出席することが大事である。このために出席を重視する。
成績評価の方法	一回の定期試験(中間試験)と、一回の年度末レポート、および平常点(授業時に適宜与える課題)で評価する。定期試験とレポート、平常点とで必要とされる点を満たさない場合には、追試験を認める。
教科書 参考書等	野矢茂樹『論理トレーニング』(産業図書) そのつど指示する。

履修コード	210501
科目名	科学史〔近代科学の成立と展開〕
担当者名	高橋 ^{たかはし} 秀裕 ^{しゅうゆう}

講義のねらい	17世紀科学革命における経験主義の起源の一つとして、魔術的伝統が挙げられる。しかし魔術のような非合理的な伝統が合理主義の追求である近代科学に影響を及ぼしたとは考えられないと言った科学史家もいる。果たしてそう言えるのだろうか？この授業では、ルネサンス期において興隆をみた魔術的伝統とはどのようなものであったか、それが多様かつ複雑なものであったことを理解し、その中で、脱神秘化していく魔術と理論化される技術に焦点をあて、とくに「遠隔力」概念の形成において、科学が魔術と占星術から大いなる刺激を受けた、その事情を探る。
講義の内容・授業スケジュール	磁力の発見をめぐる話題から出発し、魔術と科学のはざまに焦点を当てながら、近代科学の形成過程に「魔術」が果たした役割を探る。とくに磁力と重力の発見過程を歴史的に追跡し、17世紀機械論哲学と力概念の発展について講義する。
履修上の留意点	いわゆる自然科学に関する素養はとくに要求しないが、講義の中に出てくる諸概念を必要に応じて自ら調べ理解する積極的な態度は受講の最低要件である。また、毎回講義内にコメントカード（兼出席票）を配布するので、講義内容に関する感想や不明な点などを書いてほしい。
成績評価の方法	出席・随時レポートによる平常点（40%）および定期試験（60%）の総合成績で評価を行う。なお、試験については、手書きノートの参照は可とする。
教科書 参考書等 その他	特に指定しない。 講義の際に適宜紹介する。 講義形式、随時プリント配布

履修コード	210601
科目名	倫理学〔人間観〕
担当者名	古田 ^{ふるた} 知章 ^{ともあき}

講義のねらい	われわれは、社会の中で、一人の人間として、さまざまなものを「よい」あるいは「悪い」と判断しながら生活している。逆に言う、この判断なしにわれわれは生きていくことができない。では、このような倫理的な生活を送っているわれわれ人間とは何者であろうか。日常、われわれは「人間」という言葉、あるいは、「自分が人間である」という事態を自明なものとして扱っている。しかし「人間とは何か」と問われたとき、さまざまな問題が浮かび上がり、簡単には解答に到達できない。西洋の思想的領域では、この問いに対して、その時代の社会的状況や思想的背景との関連のもとで、さまざまな解答、そして、われわれ自身の生きる目標としての人間観が提示されてきた。現代に生きるわれわれが、自らが人間であることの意味を問い直すとき、これらの諸説を一度、検討することは有意義であると考えられる。
講義の内容・授業スケジュール	教科書を利用し、以下の内容を取り上げる（各項目ごとに、2～4回の講義を行い、Iを前期、IIを後期で扱う予定）。 I. 人間観の形成の歴史とその伝統 1. 人間と倫理 一人間であるために― 2. 古代ギリシア思想における人間観の諸相 3. 中世キリスト教思想における人間観 4. 人間観の転換 ―ルネサンス・宗教改革― II. 新しい時代の人間観 1. 出発点としてのデカルト《思惟する私》 2. 自己の内面性と他者の問題 3. 人格 ―ロックを手がかりに― 4. 人間存在と自由
成績評価の方法	二回の定期試験（中間試験、年度末試験）と平常点（出席状況、夏期レポート等）で評価する。
教科書 参考書等	『原典による哲学の歴史』（公論社） 講義の際にその都度紹介する。

履修コード	210701・211111
科目名	倫理学〔応用倫理学〕
担当者名	黒崎 剛 <small>くろさき つよし</small>

講義のねらい 「倫理」というのは、人間が世界の中で、世界に対して振る舞う上にさいして基準とする「規範」—「価値」や「義務」、「習慣」といった—の正当性を問うものである。だから「倫理学」というのは、自分が行動するに際して自覚的・無自覚的にとっている規範が半端なものではないか、みずから検証するという課題を持っている。ところで、科学技術、そして最近の生命科学の驚異的な発展によって、私たちがこれまでまったく自明のものとなっていた多くの「価値」「規範」がその地位を失おうとしている。そこで、この授業では、生命科学と医療の分野でここ二、三十年の間に起った変動にもなつて提起されてきた問題を取り上げる。すなわち「生命倫理」をテーマとする。

講義の内容・授業スケジュール

「生命倫理」の諸問題のうち、以下のテーマを取り上げる予定

1. 生命の倫理—講義の課題概説
2. 「インフォームド・コンセント」：自己決定の思想
3. 人工妊娠中絶
4. 安楽死と尊厳死
5. 脳死と臓器移植
6. 「生殖革命」—人工生殖の現状と問題点
7. 遺伝子操作論

履修上の留意点

課題はすべて現在進行形のものばかりなので、受講生にも起りつつある問題に絶えず嗅覚を働かせる態度を望む。

**成績評価の方法
教科書**

レポートおよび学年末試験を中心に、受講態度、出席を加えを総合評価。
教科書はプリントを使用。参考書は教場で紹介する。

履修コード	210801
科目名	倫理学〔価値観〕
担当者名	久保 陽一 <small>くぼ よういち</small>

講義のねらい 今日、例えば、自然環境保護をめぐる、生物に対して「固有の価値」を認めるか、人間にとって有益な「道具的価値」のみを認めるかが、議論されている。倫理思想では常に何が善で何が悪か、何が「価値」あるものかが問題とされている。そこで本講義では古今東西の倫理思想における価値観をとりあげ、その流れを捉えることにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

1. 仏教、儒教、老荘思想、古代ギリシア哲学、キリスト教
2. 近代哲学（カント、経験論・功利主義、ヘーゲルなど）の価値観
3. 現代の環境倫理学など

履修上の留意点

私語をつつしめ、よくノートを取る。講義内容の疑問点は率直に問うこと（随時、質問表を配る）。

**成績評価の方法
教科書
参考書**

出席の割合、中間と期末の試験、レポート
久保・河谷編「原典による哲学の歴史」（公論社）
授業中に紹介する。

履修コード	210901
科目名	倫理学〔応用倫理学〕
担当者名	滝沢 正之

講義のねらい 倫理学の一部門、応用倫理学について、その基本構成、重要な成果、さらには限界を探っていく。我々の人間的な生にとって、なにが善いことでなにが悪いことなのか、といった道徳的な価値判断は本質的な契機をなしている。しかし、社会が複雑化し科学技術が極度に発展した現代においては、そのような価値判断のよりどころが判明でないような場面が多々出現するようになっている。物事の根本に立ち戻って哲学的に思考することによって、そのような場面に一定の見通しを与えることを試みる。

講義の内容・授業スケジュール [1回～5回] 倫理学とはなにか（倫理学の基本概念を紹介する。）
 [6回～10回] 応用倫理学とはなにか（応用倫理学の哲学史的な位置づけなど。）
 [11回～15回] 生命倫理学の諸問題（中絶の問題、安楽死の問題、臓器移植の問題など。）
 [16回～20回] 環境倫理学の諸問題（地球温暖化の問題、希少動物保護の問題など。）
 [21回～25回] その他の諸問題（戦争における倫理、企業活動の倫理など。）
 （*残りは予備日。また、あくまで目安である。）

履修上の留意点 講義が中心になるので、きちんと出席してノートをとらないと理解が深まらない。適宜プリント等で復習を行うが、この点について注意されたい。

成績評価の方法 学年末試験を行う。その他に、講義中に提出してもらった課題を評価の対象とする。具体的には中間レポート等を考えている。出席については受講者数をみてとるかどうかが決める。

教科書参考書等 講義中に適宜指定する。
 久保陽一、河谷淳編『原典による哲学の歴史』、公論社、2002年、3,200円。
 その他のものについては講義中に適宜指定する。

履修コード	211001
科目名	倫理学〔制度とモラル〕
担当者名	滝口 清栄

講義のねらい 人間は古くから共同体を作り、さまざまな社会的・政治的の制度を生みだしてきた。そこには時代により、地域により違いが見られる。そこにはまた人間のよりよいあり方とよりよい社会的・政治的の制度のあり方をめぐり、絶えることのない思想的な営みがあった。どのような時代でも人間はこの営みをやめることはなかった。私たちの社会は今どのような方向に進んでいくのか。いろいろと考えざるをえない。以上の思想的営みを歴史的視野の中で振り返る。それは、今日の問題を考えていく上でも大切な土台となるであろう。

講義の内容・授業スケジュール 本講義では、西洋倫理思想史のなかで古代、近代、現代から主要な思想をピックアップし、人間観の特徴と、人間のよりよき生を可能にするよりよき制度をめぐらる思索のあとを検討する。制度はもちろんそれを担う人間を必要とする。ここにモラルの問題が関わる。時代的な違いを背景において以上の問題を検討していく。

履修上の留意点 こまかなスケジュールについては開講時にスケジュール表を配布するが、おおまかに、前期には、古代ギリシア、中世、近代初頭までの諸思想を、後期には、近世、近代のイギリス、フランス、ドイツの諸思想を検討する。

履修上の留意点 講義は平明を心がける。ノートをよくとってほしい。ときどき質問用紙を配るので、不明な点について質問を出してほしい。

成績評価の方法 中間テスト（前期の最終授業時）と学年末試験により成績を評価する。追試験は実施する。
教科書 久保陽一・河谷淳編『原典による哲学の歴史』（公論社）3,200円

履修コード	211101
科目名	倫理学〔東洋倫理〕
担当者名	<small>すえきやすひこ</small> 末木恭彦

講義のねらい 倫理学は、人の行為の規範を考える学問である。主として西洋の哲学の一部門として発達した。それに相当する思索は東洋の伝統的思想の中に生まれていた。近代に至って、西洋の学問の影響下、東洋の伝統を生かそうとする試みが行れた。そのような東西のはざままで苦心して考えられた、東洋の倫理思想を紹介し、我々自身の倫理思想を獲得する一助としたい。

講義の内容・授業スケジュール 今年は、近代日本の哲学者・倫理学者である和辻哲郎の倫理学を紹介する。和辻倫理学の中でも『人間の学としての倫理学』を取り挙げて、一年かけてじっくりと読みたい。
 (1) ガイダンス (2) 和辻哲郎について (3～8) 第一章一節～四節について (9) 第一章五節 (10～17) 第一章六節～十一節について (18～28) 第二章について (29～30) まとめと質疑応答
 ノートをしっかり取る。

履修上の留意点 各学期末の試験と夏期休暇のレポートによって成績をつける。追試あり。

成績評価の方法 和辻哲郎『人間の学としての倫理学』(岩波文庫)(岩波全書版でも可)

教科書等 和辻哲郎『倫理学』(一)～(四)(岩波文庫)
 湯浅泰雄『和辻哲郎―近代日本哲学の運命』(ちくま学芸文庫)
 坂部恵『和辻哲郎―異文化共生の形』(岩波現代文庫)
 刈部直『光の領国 和辻哲郎』(創文社)

履修コード	211201
科目名	宗教学〔比較宗教文化〕
担当者名	<small>いけがみ よしまさ</small> 池上 良正

講義のねらい 宗教学という学問は、そもそもの出発点から比較宗教学という性格をもっていた。そこでは「ひとつの宗教しか知らない者は、いかなる宗教をも知らない」(マックス・ミュラー)という信念が前提になっていた。「国際化」が進む今日の世界において、異なる社会に育った人々の生活の基盤を形づくってきた宗教文化の相互理解は、ますます重要な課題となっている。
 本講義では、宗教学の基本的な視点を紹介しながら、いくつかの具体的な研究成果を学ぶことにする。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、近代宗教学の成果をふまえて、私たちの日常の身近な出来事に引き寄せながら、「宗教」を理解する広い視点を提示してみたい。後期は、多くの日本人には馴染みが薄いものの、現代世界を理解するうえでは欠くことのできない、「一神教」という特異な宗教が成立した過程を考察し、その特性に迫ってみたい。

履修上の留意点 積極的に「学ぶ」意欲をもって授業に臨むこと。

成績評価の方法 年度末に筆記試験を行なう。

教科書等 特に指定しない。
 『岩波講座・宗教』(全10巻)(岩波書店)。『エリアーデ著作集』(せりか書房)。脇本平也『宗教学入門』(講談社学術文庫)。加藤隆『新約聖書の誕生』(講談社)。ラーンジュ『ユダヤ教とはなにか』(青土社)。板垣雄三『イスラーム誤認』(岩波書店)。

履修コード	211301
科目名	宗教学〔聖と俗〕
担当者名	田中 ^{たなか} ^こ かの子

講義のねらい

ありのままの世界には「聖」も「俗」もなく、あるがままに続けられてゆくその営みがみられるばかりである。そこにあえて「聖と俗」といった対立概念をみるのは、変化し続ける多様な現象の動きを把握しきれない人間の焦燥感が、二分法という遠心分離機を欲するから、ともいえる。人類の精神史において展開してきた各宗教の分立を観るにつけても、深く知れば知るほど、「〜教」と「〜教」を隔てる壁の存在に疑問を抱かずにはいられなくなる。一見、相違するようにみえる諸宗教の教義・儀礼・生活共同体の掟にも、歴史的な相関性があり、言語や民族の絆は、信仰の違いを超えて、多様な文化圏を形成している。さらに「いのち」の尊厳を守るための真摯な祈りはどれも、学問的に定義された「宗教」概念では捉えきれない、普遍的で深遠な思想を内に秘めている。ゆえに本講では、従来の宗教学が呪縛されてきた既存の宗教分類（例：「一神教と多神教」「世界宗教と民族宗教」）から出発せずに、最も根源的で身近な「いのち」をめぐる人間の畏れ・感謝・願いをテーマにしながら、「宗教」を考える。

講義の内容・授業スケジュール

前期（1～15）は、ほかならぬ自らの「いのち」に気づき、その表現・解釈・ゆけえ・価値観などについて考えることに重点を置き、後期（16～30）は、ゾロアスター教、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、シーク教、ヒンドゥー教、ジャイナ教、仏教、儒教、道教、神道の歴史・思想・文化における「いのち」について、教科書を縦横に駆使しながら探究する。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
その他

既存の知識で示せる情報の範囲をはるかに凌駕した、真実の豊かさに眼を開いてほしい。独創性と応用力を発揮できる、論述式のレポートと学年末試験（追試なし）。拙著『比較宗教学―「いのち」の探究―』（北樹出版）2007年、改版（第3刷発行）講義担当者の現地調査によるスライドや録音テープを活用する。

履修コード	211401
科目名	宗教学〔世界観と儀礼〕
担当者名	小川 ^{おがわ} ^{としゆき} 順敬

講義のねらい

人間の“宗教行動”を理解することはなかなか困難な作業です。目に見えぬものに語りかけたり、その声に耳をそばだてたり、時としてその声を代弁したりすることを一体どのように分かれば良いと言うのでしょうか。祈りやお告げといった“宗教行動”は、信仰を持たぬものにとっては全く理解不可能な事なのでしょう。宗教学は、そういった行動を信仰者の立場からではなく、“人間の行動”として、その背後の考え方を探ることによって理解しようと努めてきました。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、宗教学の立場から儀礼（宗教行動）とその世界観について考えていこうと思えます。一見、不可解な行動に見えても、その背後の世界観を知ることによって、宗教行動の意味をいささかでも理解する端緒が開かれるはずで。

成績評価の方法

まず最初に、宗教学の基本的な考え方や方法論、いくつかの基本概念などを具体事例にそって概説、紹介します。この際、儀礼に関する議論や理論を、宗教学や宗教人類学、あるいはもう少し広く社会科学や人文学の中から紹介する予定です。ついで、様々な儀礼の諸相を具体例をあげて紹介し、その事例の検討を通して、思想や世界観、神話との関係について考えてゆくことにしたいと考えています。

教科書
参考書等

評価は原則として、年数回の「小試験」（出席点として処理します）および夏期レポート（前期試験に相当します）、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。
原則として教科書は用いません。
講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

履修コード	211501
科目名	宗教学〔日本人の宗教〕
担当者名	矢野 ^{やの} ^{ひであけ} 秀武

講義のねらい

宗教というものを語り理解するには様々な方法がある。宗教学はその1つである。また宗教学の中にも宗教に対する異なる見方がある。本講義では、宗教学における多様な見方を理解するとともに、特に宗教人類学や宗教社会学、宗教思想研究といった見方を通じて日本の宗教についての基礎的な知識を学んでもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

前半はおもに、日本の諸宗教の概説、冠婚葬祭といった儀礼・民俗宗教とその変化を中心に取り上げ、宗教人類学・宗教社会学の視点から解説を加える。後半では、宗教の思想的側面にも触れながら、ひきつづき日本の諸宗教の概説を行なう。

成績評価の方法

レポートと年度末の筆記試験を総合して評価を行なう。レポートは夏期休暇前に課題を提示する。レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業で述べる。

参考書等

授業時に随時紹介する。

履修コード	211511
科目名	宗教学〔生活と宗教〕
担当者名	<small>すがわら としきよ</small> 菅原 壽清

講義のねらい	人間の精神世界の根源にあって人びとの生活を支える宗教文化の理解は、現代社会においても不可欠な問題であると思われます。そこで、本講義では宗教学人類学の視点から、「生活と宗教」というテーマで、人びとの宗教的営みについてとらえてみたいと思います。
講義の内容・ 授業スケジュール	授業は講義形式とし、はじめに宗教学・宗教学人類学についての基礎的な概説を行います。次に、日本を含めたアジアの多様な姿について、人々の宗教的な営みを中心に、その分布や特徴について述べます。さらに、日本と東南アジア、および中国の西南地域の人々の暮らしなどから、その宗教形態に注目して、仏教と民俗宗教との関係や、その展開過程について、それぞれの地域の具体的な事例を取り上げながら、展開したいと思います。
履修上の留意点	1. 宗教学・宗教学人類学とは 2. 日本とアジア、その多様な姿 3. アジアの人々の生活と宗教 4. 日本の人々の生活と宗教 (隔年で、後期の授業内容を変えています。昨年度は、農耕儀礼と人生儀礼から、私たちに身近な生活と宗教を見てきました。今年度は、呪術と宗教、シャーマニズム、妖術などから、私たちの身近にある暮らしの中の宗教を捉えてみたいと思っています。勿論、宗教学の理論も押さえながら。)
成績評価の方法	講義では、調査で写した写真をプロジェクターなどを用いて映します。また、関連の写真をホームページでも公開しています。インターネットなどができれば、なお可です。さらに、DVDを用いて、授業に関連した映像も写します。広く、アジアの人々の暮らしに関心のある方は是非どうぞ。 試験+ α + β (詳細は、講義の時説明)
教科書 参考書等	α = 座席点 (ABCで、積極的な授業参加を評価します) β = レポート点 (課題や参考書に基づいて提出したレポートなど、積極的な授業参加を評価します) 特に、指定しません。
その他	『宗教学ハンドブック』(世界書院) 講義において、そのつど参考書や文献を紹介します。 講義ノートはプリントして配布します。また、学内LANでも公開の予定です。 授業の方法—講義、ビデオ・DVD、プロジェクターによるスライドの映写など、ビジュアルな授業を展開したいと思っています。調査 Field Work に関心のある方 (社会・文化人類学、宗教学人類学) 是非どうぞ。

履修コード	211521
科目名	宗教学〔民俗宗教の諸相〕
担当者名	<small>ほしのせいて</small> 星野靖二

講義のねらい	本講座では、現代社会およびそこに生きる個人を、「宗教」という観点からとらえ、考える力を養うことをねらいとします。それは現代に生きている私たちの生活にどのような形で「宗教」が関わっているのかということについて自分の問題として考えることでもあり、またそれを可能にする方法と材料を提供していきたいと思ひます。
講義の内容・ 授業スケジュール	[01] はじめに。[02~06] 現代社会における宗教：今、どのような形で宗教が問題になっているのかについて検討します。[07~11] 宗教学の考え方について：宗教学の基本的な考え方について概説します。[12~15] 世界の宗教：様々な宗教とその実践についての基本的な知識を確認します。[16~21] 日本における宗教の歴史：現代までの日本の宗教とその実践についての歴史を概観します。[22~29] 私たちと宗教：現代日本における宗教、特に民俗宗教の位置付けについて、毎回一つのトピックを取り上げて考察します。[30] おわりに。
履修上の留意点	講義内容についてのコメントカードを適宜提出してもらいます。
成績評価の方法	レポート (70点) とコメントカード (30点) によって評価します。また発言や質問など、積極的な授業参加は加点の対象とします。
教科書 参考書等	特に使用しません。 棚次正和・山中弘編『宗教学入門』ミネルヴァ書房、2005 関一敏・大塚和夫編『宗教学人類学入門』弘文堂、2004 島蘭進・福嶋信吉・葛西賢太・藤原聖子編『宗教学キーワード』有斐閣、2006 末本文美士『日本宗教史』岩波書店、2006
その他	詳細については、初回講義時に説明します。

履修コード	211601
科目名	人文地理学〔風土と文化〕
担当者名	山口 太郎

講義のねらい 本講義では、都市、とりわけ東京を通じて、地理的想像力を磨くことを目的とする。今年度は都市の文化社会地理について、前期は総論を、後期はいくつかの場所を事例として紹介していく予定である。地理的想像力という教室で学習したことを、日常生活の中で振り返ることができれば理想的である。

講義の内容・授業スケジュール

- (前期)
- 1: イントロダクション
 - 2: 東京の自然史
 - 3-4: 東京の歴史社会地理
 - 5: 横浜の歴史社会地理
 - 6: 大阪の歴史社会地理
 - 7: 東京の社会地図
 - 8-10: 都市の観察法
 - 11: 都市計画
 - 12: 都市空間と権力
 - 13: 都市空間とジェンダー
- (後期)
- 1-5: 東京の文化地理 (渋谷, 秋葉原, 池袋, 大久保, 新宿, 代官山, 下北沢など)
 - 6-9: 戦前の郊外の文化地理 (東京圏, 阪神間)
 - 10-12: 戦後の郊外の文化社会地理 (ニュータウン, 団地再生, 世代論など)
 - 13: 予備日
 - 14: テスト

**履修上の留意点
成績評価の方法**

出席はとらないが、理解度や要望等を把握するため、不定期に小レポートを課することがある。夏休み明けに提出していただくまち歩きレポートと、後期末に行う試験、小レポート等の課題とで総合的に評価する。

**教科書
参考書等
その他**

特定の教科書は用いない。プリントを配布する。
授業の中で紹介していく。
講義形式を基本とするが、皆さんに質問を投げかけることもあるので、主体的に参加してほしい。また、町をぶらぶらしたり、いろいろなどころへ出かけたりすることを積極的にこなしてほしい。

履修コード	211701
科目名	人文地理学〔風土と文化〕
担当者名	坪井 壘太郎

講義のねらい 本講義では、「風土」や「文化」といった抽象的な概念を、受講者自身がより身近に実感できる都市や環境に関するテーマを中心に国内外の地域統計データ等を利用することにより、変化や分布を理解し、解釈する方法を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

- 事象把握のための理論的背景を踏まえ、それに基づくデータを用いた応用・作業と解釈を通じた講義を行う。
- (1) 各種統計データの取得方法、作図・作表の方法、主題地図の作成方法
 - (2) 都市の構造と風土と文化
 - (3) 住環境における風土と文化
 - (4) 水利用における風土と文化
 - (5) 空間情報社会における風土と文化

履修上の留意点

本講義では、受講生自らがデータの集計・作図等の作業を通して解釈し記述することで理解を深めることを目指すものであり、任意または指定のデータに関する簡易な分析を行うため、毎講義時に必ず電卓を持参すること。

**成績評価の方法
教科書
参考書等**

前期(2回)と後期(2回)の課題レポートで総合的に評価する。
特に指定しないが、講義内で適宜紹介をする
浮田典良編『ジオ・パル21—地理学便利帖—』(海青社) 2625円
菊池俊夫・若林芳樹・山根 拓・島津俊之『人間環境の地理学』(開成出版) 1860円

履修コード	211801
科目名	人文地理学〔空間と行動〕
担当者名	伊藤 慎吾

講義のねらい 本講義は、身近な社会問題を取りあげ、地域的な差異の存在と、その要因について議論し、人文地理学の基礎的知識および社会問題への関心を深めることを目的とする。今年度は、昨今話題となっている大都市と地方との「格差」を中心テーマとし、地理学的な視点から、都市の形成過程、人口の移動について概説する。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、まず既存の文献を紹介し、抽象的な概念である「空間」について、事例を紹介しながら概説する。つぎに、日常行動の発生について、通勤・通学行動を事例にその移動パターンや、それによって引き起こされる問題を取りあげる。

履修上の留意点 後期は、人生過程の中で生じる移動と、都市の形成・拡大について概観する。ここでは、大都市圏と地方での人口移動現象に着目し、なぜ大都市に人々が集まるのかをテーマとする予定である。詳細は初回授業時に説明する。

成績評価の方法 地理学の専門知識はかならずしも必要としないが、昨今の社会問題については普段から情報収集しておくことが望ましい。

教科書等 学年末の試験によって評価する（追試験あり）。出欠は確認しないが、状況に応じて小レポートを課すこともある。

参考書等 とくに使用しない。高校などで使用した地図帳があると便利である。
荒井良雄・川口太郎・井上 孝2002.『日本人の人口移動—ライフコースと地域性—』古今書院. 2,940円 ISBN : 9784772260091

履修コード	211901
科目名	人文地理学〔空間と行動〕
担当者名	伊藤 修一

講義のねらい 日常生活の中の多くの場面で、我々は個々の意思の基に行動する。ところがその行動には規則性や一般性が認められることが少なくない。特に都市では多くの人々が集まるがゆえに、その規則性や一般性を捉えやすく、一方で都市がもつ特徴のような例外も観察される。それでは、その規則性や一般性はどのようなもので、例外はどのように表れているのか？この講義では理論と事例を通して、都市や空間・距離がもつ意味をより深く理解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 前期には、都市が今日のように分布・形成することとなったかについて、地理学ではどのように説明しているかを概説する。後期には、都市の形成や変化に大きな影響を与える人口動態と移動の傾向を把握した上で、個人の行動と都市をめぐる理論との結びつきを、事例を通して説明する。なお、講義で扱う予定の主なテーマは以下の(1)～(8)である。詳しくは第1回の講義の際に述べる。
(1)地図、(2)都市の分布と立地、(3)都市や地域の結びつき、(4)都市の内部構造、(5)人口変動と分布・人口移動、(6)都市の居住構造の形成過程とその変化、(7)都市と余暇活動、(8)都市空間における知覚と認知

履修上の留意点 講義では簡単な数式を用いることがある。一次方程式や対数といった数学の基礎知識に不安がないことが望ましい。

成績評価の方法 原則として学年末の試験結果から評価する。なお、追試験は実施しない。

教科書等 高校などで利用した地図帳を準備することが望ましい。
北川建次編、『現代都市地理学』、古今書院、2,730円、ISBN4-7722-3044-0
富田和暁・藤井 正編、『図説 大都市圏』、古今書院、2,730円、ISBN 4-7722-4027-6
ノックス、P. ・ピンチ、S. 著、川口太郎・神谷浩夫・高野誠二訳、『新版 都市社会地理学』、古今書院、6,090円、ISBN4-7722-5103-0

その他 講義ではプリントを随時配布する。

履修コード	357101
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい

嘗て「国語学基礎」という科目が存在した。逆に「基礎国語学」と呼称してもいた。今横文字化して「フレッシュマンセミナー」だそう。日本人である私にとってこのカタカナ文字は刺りにもなじまない。故に何を教え、何を学ぶのかその教育展望が今少しく見えていないことを前置きする。いわば、何をどう教え何を見出すか試行錯誤の授業と云うことである。この一教員である私と複数の学生との共同（嚮導）授業になろう。私なりにその堂塔の心柱ともいえる骨格を意味する科目と構えて日本国の大学人にふさわしい「東アジア圏日本語文化交流」に大切な教養を育む時間とも云えよう。

そこで、高等教育で何を学んだのか、まずは教える側と学ぶ側相互に確かめねば成るまい。今の大学教育の第一歩として本学の入学試験に国語・英語・社会（専門科目に細分類）といった三科目が指定され、この試験科目の評価点で合否が決定され、大学人としての門をくぐる。その査定の実態分析は、総合的に委員会を通じて実施されているが、この分析結果がどのようなものか組織的に教員に伝達されてこの科目成立に結びついていると信じたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続き担当責任者説明
- 02の講義内容 日本語文献一般基礎資料の蒐集方法とその取り扱い
- 03の講義内容 日本語字書・辞書、そして参考とすべき専門書の利用とその実際
- 04の講義内容 「東アジア漢文文化圏」における現在の学術研究レベルと成果
その研究領域の一般活用と手続き
- 05の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその1（手書きそして縦書き）
- 06の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその2（入力そして横書き）
- 07の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその3（四種類の文字と融合）
- 08の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその4（漢語と和語）
- 09の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその5（洋語と日本語）
- 10の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその6（東アジア漢文文化圏のことば）
- 11の講義内容 日本語表現文章と国際政治社会における文章
- 12の講義内容 文章作成能力開発その1
- 13の講義内容 文章作成能力開発その2
- 14の講義内容 文章作成能力開発その3
- 15の講義内容 期末課題リポートの提出

履修上の留意点

※情報機器利用の為、許容の人数制限を実施します。出席も、教場IT管理に依拠しています。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてしまった場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的に抹消します。

※講義内容及び連絡事項については、HP（情報言語学研究室）上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可能とします。

成績評価の方法

リポート課題を用意します。これを紙出し&FD（ネットへの添付資料）にして、最終締め切り日に提出します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句（書名・人名・用語など）の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部（日本文化部門）&短期大学国文学・英文学掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営していきます。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させていきますのでご承知願います。

教科書
参考書等
その他の

随時、講義の前後に報知します。

随時、講義の前後に報知します。

情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP（情報言語学研究室）上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	357201
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	佐原 作美

講義のねらい	広く文章を読んで理解し、思考力を高め、それを言語で適格に表現できる力を養うことは大切である。ここではその力を少しでも高めることを目的に進めていく。
講義の内容・授業スケジュール	授業では、初めに日本の文字を学び、そのあと文章として代表的な古典の中から『古事記』の「国生み神話」や伝説、『万葉集』からは挽歌や生活苦を詠んだ歌、『風土記』からは「羽衣伝説」や『竹取物語』などを素材にそれらを進めていきたい。各作品とも3～4回の割で読んでいく予定。
履修上の留意点	古代文学を読むには先入観にとらわれないことが肝心。単純素朴な気持ちで味読することに心掛けてほしい。
成績評価の方法	折り折りの提出物（作文）や定期試験（筆記またはレポート）を基本とし、出席状況を加えて評価する。
教科書 参考書等	プリントの配布をもって行う。 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	357301
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい	一自己表現のためのレッスン—自分の考えをわかりやすく主張する力が不足していると思っている人、言葉で表現する力を磨いて今の自分を少しでも変えたいと思っている人、そういう人たちのために表現力を養う手助けをする。
講義の内容・授業スケジュール	いろいろな種類の文章を読み、理解する力、自分の意見を筋道立てて説明する力、限られた時間にまとまりある文章を書く力を、実際の作業を通して養う。教材は、新聞記事、評論、手紙、歌詞、特に、今日的な問題を提起しているものを用意するが、受講生のニーズに柔軟に応じたい。 プログラム：(1) ガイダンス、(2～3) アイス・ブレイク、プレゼンテーションその1、(4～6) 身近な材料を読む・要約する・書く、(7～8) ディスカッションの方法と実践、(9～11) 調べて書く、プレゼンテーションその2、(12～14) 実用的な文章を書く、(15) 総括。
履修上の留意点	授業では文章を次々と読み、課題を書き、報告することを要求する。完全な講義形式を希望する受講生には不向きなので、履修の際にその点を留意のこと。また、人数は少数が望ましく、希望者は最初の授業から出席すること。
成績評価の方法	毎回書いてもらう短いコメント、出席状況（遅刻・早退をしないことは大前提）、課題で60%、最後に提出してもらうレポートで40%。三分の一以上の欠席は不可。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。
教科書 参考書等	プリント教材。 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	357401
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	坂口 博規

講義のねらい	殆どの学生諸君は最終学校たる本学において、将来の人生設計の途に立ちます。その貴重な4年間を、自覚的・能動的に過ごしてほしいと考えています。それぞれの専門分野の学問の理解は、実は日本語の理解能力の与かるところ大です。また自己をより正確に且つ効果的に他人に認定されるように、言葉の伝達（日本語表現）の大切さを自覚してほしいものです。
講義の内容・授業スケジュール	上記の目的に立って、テーマを設定して講義し、その講義内容に対する感想や、テーマに即した自分の考えを作文してもらいます（1～3）。特にコミュニケーション論の一端として、言語断絶の疎外状況を物語る「変身譚」について、自己表現の大切さを学んでほしい（4～10）。また日本語表現の特質なども考えてみたい（11～15）。
履修上の留意点	「日本語表現」の知的理解をしてほしい。また言葉による伝達の意義を正しく自覚してほしい。
成績評価の方法	授業の最終日に提出のレポートの成績評価。また授業の折々に課題を出して小レポートも提出してもらいます。出席状況も参考にして、総合的に評価します。
教科書 参考書等	授業の折々にプリントを配布します。 授業において紹介します。

履修コード	357501
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	藺部 ^{そのべ} 幹生 ^{みきお}

講義のねらい	大学のおかれた状況は年々変化し、大学生に対する社会的要請も重みを増したものが増えてきている。大学生活は高等学校までとは異なる点が多いので、充実した学生生活を送るために、また将来社会に巣立って行くために、心得ておくべきことを体験的・実習的に修得することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス。2～4 大学と大学生生活。5～8 キャリアデザインとライフスタイル。9～13 表現法とレポートの書き方。14 レポート提出。15 まとめ。 ただし、受講生の数や志向によって内容やスケジュールを変更することもある。その際は授業時間内に連絡する。
履修上の留意点	本講座は、出席や授業内提出物で60点分を評価するので、毎時間出席することが大原則である。課題の連絡も含めて、授業時間を大切にすることを求める。
成績評価の方法	出席点30点、授業時間内提出物30点、レポート40点の割合で評価する。定期試験期間中の試験は行わない。前期最後の授業時間内に追・再試験に相当するレポートに関する伝達を行うので必ず出席すること。
教科書 参考書等	必要に応じてプリントを配布する。 必要があればそのつど紹介する。

履修コード	357601
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	いしわり ^{いしわり} 石割 ^{とれる}

講義のねらい	映画の魅力とその本質 この時間は、19世紀末期にフランスとアメリカではほぼ同時に誕生し、たちまち20世紀の世界で多くの人に親しまれる娯楽、芸術となった映画の本質、中でも日本映画の特色をを考えていこうとするものです。
講義の内容・授業スケジュール	1、ルミエール兄弟製作の映画(2) 2、メリエス製作のSF映画の元祖「月世界旅行」(2)、3 アメリカ映画の誕生(1)、4、西部劇の元祖「大列車強盗」(1)、5 チャンバラ映画について(1) 6、溝口監督「浪華悲歌」「祇園囃子」「山椒大夫」をみる(4)、7、小津監督「東京物語」「浮草」を見る(4)
履修上の留意点	最近の日本映画も、アニメのみならず、国際的には非常に高い評価を得ており、すぐれた面白い映画は少なくありません。最近の映画も積極的に、これを機会に見てほしく、映画の魅力に取り憑かれてほしく思います。
成績評価の方法	1、作品ごとに簡単な感想文の提出と小津作品溝口作品から一つの作品を選んでレポートの提出。出席状況を重視し、成績評価に加味する。
教科書 参考書等 その他	授業時に指示する。 授業時に指示する。 講義形式で授業を進め、必要に応じてプリントなどを準備する。

履修コード	357701
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	小林 <small>おさむ</small> 治

講義のねらい	山田洋次が『男はつらいよ』シリーズ（第一作は1969年公開）とは別に、しかし並行して1970年から1980年にかけて松竹で撮った5本の映画がある。三部作シリーズとしての『家族』、『故郷』、『同胞』ならびに『幸福の黄色いハンカチ』、『遙かなる山の呼び声』である。それらの作品は、戦後30年を経て高度経済成長の真ただ中において、喪われつつある日本人および日本の風土の特質を、例えばタイトルの如く、家族、故郷、同胞などの視点から凝視しつつ、その新たな現代における再生の可能性を探っている。これらの営為を眺める中で、戦後の日本が歩んだ道を決定的に方向づけた高度経済成長によって喪ったものを計り、その廃墟からの再生と復活を願う希望について考えてみたい。
講義の内容・授業スケジュール	上記した映画作品を随時、見ながら、また資料等によって時代背景を考察しながら、上記のテーマに迫ってみたい。(1～2)山田次・時代と人間を凝視する松竹出身映画監督の系譜、(3～5)戦後高度経済成長の概要・その光と影、(6～7)『家族』の分析、(8～9)『故郷』の分析、(10～11)『同胞』の分析、(12～13)『幸福の黄色いハンカチ』の分析、(14～15)『遙かなる山の呼び声』の分析
履修上の留意点	開講時に、あらかじめ上記した映画作品以外に取り上げる文学作品や映画作品を指示するので、できるだけ事前に読み、かつ見て授業に出席のこと。他の学生の大きいなる迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。
成績評価の方法	毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。
教科書 参考書等	適宜プリントを配布する。 授業時に指示する。

履修コード	357801
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	松田 <small>なおゆき</small> 直行

講義のねらい	大学の授業から最大限のものを得たいと真剣に考えている新入生を対象に、大学での学びの基本を身につけていただくことを目標とする。レポートの書き方や、図書館・パソコンの活用法など実務的な事項を確認しながら、教科書を使用して「教養とは何か」を考える。また数名ずつのグループを編成して作業を行い、「共に学ぶ」ためのコミュニケーションを体験する機会も設けたい。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 変わる大学 (2) 教養とは何か (3) 論理的な思考と表現 (4) コミュニケーションについて (5) 図書館とパソコンの活用法 (6) レポートの書き方
履修上の留意点	大学生活を始めるにあたって、授業にしっかり出席する習慣を身につけていただくためにも、2/3よりは多い出席を必須とし、遅刻は認めない(途中入室を許可しない)。図書館でのガイダンス、パソコン教場の使用など、通常の教場以外で授業を行う場合がある。教科書は、範囲を指定するので各自で事前に読んでおき、読んであるかどうかを確認するための小テストを毎週行う。また各章の要旨を提出するレポートなどを課し、その提出ができない場合は単位の取得ができない。授業時間以外にも予習・復習の時間をとり、毎週十分な準備をして授業に望む必要がある。
成績評価の方法	前期定期試験期間中にレポートを提出していただく。そのレポートが50%、出席点が25%、授業中の小テストやレポート課題の点数が25%として評価する。出席が2/3に満たない場合、授業中の小テストやレポート課題の提出が2/3に満たない場合は、単位を取得できない。
教科書 その他	村上陽一郎『やりなおし教養講座』、NTT出版、1,680円。 初回の授業でガイダンスを行うので、必ず出席すること。なお後期科目の「日本文化基礎(松田)」はこの授業とは別の科目であり、両方を履修する必要はない(してもよい)。

履修コード	357811
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	湯浅 陽子

講義のねらい 大学で「学ぶ」ためには、聴く・読む・書く・調べる・整理する・まとめる・表現する・伝える・考える、という9つの力が必要です。これらの力を半期で段階的に身につけ、ワープロソフトで作成したレポートが提出できるようになることを、この授業のゴールとします。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 オリエンテーション 「生徒」から「学生」へ・「何をどう学ぶのか」
- 第2回 「履修登録許可書」の発行・ノート・テイキング
- 第3回 リーディングの基本スキル
- 第4回 より深いリーディングのために
- 第5回 大学図書館における情報収集
- 第6回 インターネットによる情報収集
- 第7回 情報の整理
- 第8回 アカデミック・ライティングの基本スキル
- 第9回 効果的なアカデミック・ライティングのために
- 第10回 パソコンによるライティング・スキル
- 第11回 プレゼンテーションの基本スキル
- 第12回 わかりやすいプレゼンテーションのために
- 第13回 デスクトップ・プレゼンテーション

履修上の留意点

入学式後のオリエンテーション期間に行なわれる総合情報センターのオリエンテーション(説明会)に出席して、大学のPCネットワークのユーザIDを必ず取得してください。授業開始時にIDが無い人は履修登録許可者を決めるテストの受験ができないので、受講資格そのものはありません。

第1回目の授業日にタッチタイピングレベルテストを行い履修登録許可者を決定します。発表は翌日に当該教場のドアにその者の学生番号を掲載する方法で行います。履修登録を許可された学生は、第2回目の授業に欠席すると、その権利を放棄したことになりますので、必ず出席し、「履修登録許可書」を受理してください。

出席重視、授業開始時刻厳守の授業です。授業開始時刻を30分過ぎると教場のドアに鍵がかかり、入室できません。理由は何であろうと30分までの遅刻2回=欠席1回とみなします。

なお、選に漏れた人は、他のフレッシュマン・セミナーが多数ありますので、そちらを受講してください。

成績評価の方法

成績評価を受けるには、10回以上の出席が必要です。その他、毎回授業開始時に計測するタッチタイピングテスト結果、および提出された課題の点数により評価します。

教科書

学習技術研究会編 『知へのステップ(改訂版)』 くろしお出版 ¥1,890 ISBN:978-4-87424-355-8 C1081

参考書等その他

適宜指示します。

パソコンで文字入力に困らぬよう、タッチタイピング(手元を見ないで入力する方法)をマスターしてください。総合情報センター自習室のPCには優れたタイピング練習ソフト(Type Quick)が入っています。第1回目の授業時にこのソフトの使い方を説明しますが、タッチタイピング技能は、他の授業でも大変役に立つ上に、この授業では、そのレベルの高さが評価に直結しますので、時間を見つけて練習に励んでください。

なお、この授業の後期に配されている湯浅担当の YeStudy 対応科目「日本語文化基礎」(2単位)の履修登録は、希望する学生は全員履修登録できます。ただし、後期第1回目に行く「説明会」(パソコン上でのコース登録方法、課題の提出方法等、最も重要な説明)に必ず出席してください。これに参加しないと、せっかく教務部への履修登録が4月にしてあっても、実際には受講できなくなる可能性がありますので、忘れずに出席してください。

なお、後期開講科目の追加登録は9月にはありませんので、途中でやめる可能性があっても4月の履修登録をしておくことをお勧めします。その他湯浅担当のどの科目でも、何か問題が発生したら、すぐにメールでご連絡ください。[yuasa@komazawa-u.ac.jp]

履修コード	357901
科目名	日本文化基礎
担当者名	佐原 作美

講義のねらい	古代日本人の思想や精神生活の有り様を、奈良平安朝の古典文学の中に探っていくことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	授業ではその方法として、 (1) 呪的信仰 (5～6回) (2) 言霊信仰 (5～6回) (3) 漂着物信仰 (2～3回) の三つのテーマを設定し、『古事記』や『万葉集』や『風土記』あるいは『竹取物語』やいくつかの「説話集」などをもとに考察する。あわせてそれらが現代人どうかかわっているかも考えていきたい。
履修上の留意点 成績評価の方法	古代文学や古代人の心性に迫るにはまず先入観を捨て、単純素朴な気持ちで接することが肝要。折り折りの提出物や定期試験(筆記またはレポート)を基本とし、出席状況を加えて評価する。
教科書 参考書等	プリントの配布をもって行う。 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	358001
科目名	日本文化基礎
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい	テーマー〈家族〉の文学史・描かれた古代の女と男-古代の文学作品を中心に取り上げ、それらに描かれた古代の人々の生活を見ていきたい。例えば、良妻/悪妻とはどのような妻か、あるいは悪母/慈母とは何か、男女の関係や親子関係はどのように変わったか、その背景にはどのようなことがあるのかなど、実際に古典作品の一節を読みながら考える(現代語訳は用意する)。
講義の内容・授業スケジュール	説話や日記文学、物語などに描かれている家族像を読みながら現代につながる人間の問題を探ってみたい。併せて古典文学のおもしろさが味わえるとうい。 プログラム：(1) ガイダンス、(2～4) 古代前期の家族、『万葉集』を中心に、(5～8) 8世紀の家族・『日本霊異記』を中心に、(9～11) 王朝貴族の家族・『蜻蛉日記』を中心に、(12～14) 『沙石集』『今昔物語集』などの説話に見る家族・家族像の変遷、(15) 総括。
履修上の留意点 成績評価の方法	授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。 期末に行うレポート試験(日時・論題等は授業時に提示)40%、授業態度(出席状況と毎回のコメントの内容)60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。
教科書 参考書等	プリント教材。 服藤早苗『平安朝の母と子 貴族と庶民の家族生活史』中公新書、小嶋菜温子『源氏物語の性と生誕』立教大学出版会、鈴木裕子『『源氏物語』を〈母と子〉から読み解く』角川書店、その他、参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	358101
科目名	日本文化基礎
担当者名	坂口 博規

講義のねらい	日本文学は社会や風土と深く関わり合い、複雑多様で豊かな展開を示している。時代時代において様々な思想や生活意識の推移において美意識の変遷が見られる。その全ては現代に至るまで日本文化に重層的に継承されており、長い伝統を形成している。それら各時代の文学に表われた美的理念をたどり、日本的な美意識の流れを考える。
講義の内容・授業スケジュール	古代から近世までの、主として古典文学に現れた美的理念を概説する。古代の「まこと(明・浄・直)」(1～3)、平安期の「あはれ」「をかし」「はかなし」(4～7)、中世の「無常」「幽玄」「妖艶」(8～10)、近世の「粹・通・意気」「滑稽」(11～15)等々を取り上げ解説する。
履修上の留意点 成績評価の方法	授業はプリント教材を用いて講義形式で行うので、出席に努めてほしい。 定期試験時のレポートの成績に、出席状況を加味して評価する。
教科書 参考書等	適宜プリントを配布する。 授業において適宜紹介する。

履修コード	358201
科目名	日本文化基礎
担当者名	蘭部 幹生 <small>そのべ みきお</small>

講義のねらい	真の国際人とは自国の文化をしっかりと認識している人物である。これからの国際社会を生き抜いていくためには、自国についての認識と意見を持ち、それを表現できる必要がある。本講座は、そうした文化の認識に関する導入的講座である。したがって、単に知識を得るのではなく、文化的現象をどのように自分の中で体系化して認識し、そこから何を考えるかを問題にしたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス。2 婚姻史。3 婉曲表現の文化。4～5 自己認識の文化。6～9 衣食住の文化。10～11 宗教文化・スポーツ文化・原宿文化・テレビゲームの可能性と文化的展望。12～13 文化史としての日本文学と伝承文芸。14 教場試験。15 まとめ。
履修上の留意点	毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求め、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	出席点20点、意見文30点、教場試験50点の割合で評価する（試験は、ノート・参考書等の持込可）。また、12月の最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達（該当者・テーマ・提出期限等）を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
教科書 参考書等	必要に応じてプリントを配布する。 必要があればそのつど紹介する。

履修コード	358301
科目名	日本文化基礎
担当者名	石割 透 <small>いしわり とおる</small>

講義のねらい	ジャズ音楽の日本での受容について。ジャズは、大正時代にレコードの浸透、カフェ、ダンスホールの流行と共に移入され、特に戦後、猛烈なアメリカ文化の日本への進入と共に、日本で確固たる芸術として、文学者などにも影響を与えてきた。そうしたジャズの日本の受容のされ方を検討する。
講義の内容・授業スケジュール	1、大正時代までのレコード文化について（1）、2、大正から昭和にかけてのカフェ、ダンスホールの流行とジャズ（2） 3、二村定一のヒット曲「私の青空」など（2）、4、映画とジャズ、映画「マダムと女房」ミュージカル映画「鴛鴦歌合戦」など（3） 5、戦前のジャズソング（2） 6、戦後のジャズー昭和20年代（2）、7、「太陽の季節」などの文学作品、日活アクション映画とジャズ（3） 8、ジャズ喫茶の流行（2）、9、アート・プレイキイとジャズ・メッセンジャーズ来日公演の意義など（2）、10、ヌーベル・バーグの映画とジャズ（2）など。
履修上の留意点	ジャズの歴史的な展開を大体把握して、授業に臨んでいただきたいと思う。
成績評価の方法	出席を重視する。ジャズの受容についてのレポートを提出。それらを加味して評価する。
教科書 参考書等	特に指定しない。その都度、必要な教材を、こちらで準備する。 マイク・モラスキイ「戦後日本のジャズ文化」（青土社）、倉田善弘「日本レコード文化史」（岩波書店）など。授業時に指示する。
その他	映画などは、ビデオなどで見ることを考えています。

履修コード	358401
科目名	日本文化基礎
担当者名	こばやし おさむ 小林 治

講義のねらい 宮澤賢治の童話を精読する。賢治作品はこれまで、そこに溢れるイメージの絢爛さが、言葉だけの世界におけるデザインの卓抜さということに囲い込まれ、消費されるという不幸にしばしばみまわられてきた経緯があり、それゆえに賢治を遊民と錯視する見解も生まれてきた。しかし、その詩においても童話においても、注意深くそれらを読むならば、賢治の比類無き想像力の飛翔によって夢見られたイメージや虚構は、その飛翔に相当した深い喪失感と内省を生み出していることに気づくはずである。そこに表現者としての賢治の修羅があるのであり、ムードに流された生半可な鑑賞などはねつけてくるのである。

講義の内容・授業スケジュール 上記の賢治作品の実相を、生前発表作品である『氷河鼠の毛皮』、『シグナルとシグナレス』、およびその生前に唯一出版された童話集『注文の多い料理店』所収の作品などにみていく予定。(1～3) 宮澤賢治の軌跡(4～6)『シグナルとシグナレス』の分析と読解(7～9)『氷河鼠の毛皮』の分析と読解(10～11)『どんぐりと山猫』の分析と読解(12～13)『水仙月の四月』の分析と読解(14～15)『グスコブドリの伝記』の分析と読解

履修上の留意点 開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大いなる迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

成績評価の方法 毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。

教科書 宮澤賢治『宮澤賢治全集第8巻』(ちくま文庫)

参考書等 その他、適宜プリントも配布する。

授業時に指示する。

履修コード	358501
科目名	日本文化基礎
担当者名	まつだ なおゆき 松田 直行

講義のねらい 講義タイトルは「流行歌の近代史～J-POPへの道程」。明治維新から現代までの流行歌を通して、①世相風俗とメディア史を中心とした日本近現代史、②伝統音楽・西洋音楽・ジャズの3要素の交錯と融合による近現代音楽史、③西洋音楽に日本語をのせる歌詞の問題、の3つを並行して考える。

講義の内容・授業スケジュール (1) 音の科学 (2) 基本の楽理 (3) 明治における西洋音楽の移入 (4) 浅草オペラとモダニズム (5) 流行歌の誕生 (6) 戦後の歌謡曲 (7) ビートルズとロックの時代 (8) 歌謡曲からJ-POPへ

履修上の留意点 新入生と2年次生を対象として、各自の興味・関心をもとに真剣に授業に取り組む学習姿勢を身につけること自体も目的としているので、基本的に毎回出席する姿勢が求められ、遅刻しての入室は禁じる。2/3以上の出席がなければ単位を取得できない。

成績評価の方法 音楽に関して、中学校の音楽の授業で学ぶ程度の基礎知識と楽譜の理解力を必要とする。

定期試験期間中に筆記試験を行う。定期試験の点数を60%、出席状況と授業での提出物による評価を40%として採点する。

教科書 指定しない。授業でプリントを配布し、配布したプリントは定期試験に持ち込み可とする。

参考書等 佐藤良明『J-pop 進化論』平凡社新書、¥725。

履修コード	358901
科目名	日本語文化基礎
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい 「東アジア漢文文化圏」の東端海上に位置する日本国は、独特な言語文化を生み出してきました。その素養を知る手がかりをこの講義を通じて理會を深めていただき、海外の国際文化交流のうえで基礎となる素養を多くの方が育み、この日本文化の手触り・肌触りを実感できる講座となればと考えています。日本の書記文字文化は西欧の音楽文化に通じています。逆に西欧の文字文化は、日本の邦楽文化（仏教聲明・平曲・謡曲）と連動しているといった図式がよく取り沙汰される所以をこの時間で具現できればと思います。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
 - 02の講義内容 日本語文化を学ぶ一般基礎資料の蒐集方法とその取り扱い
 - 03の講義内容 日本語文化を学ぶ字書・辞書・参考専門書の利用とその実際
 - 04の講義内容 「東アジア漢文文化圏」における現在の学術研究レベルと成果その研究領域の一般活用と手続き
(中国・韓国・北朝鮮・モンゴル・ベトナム・タイ・インドネシアなど)
 - 05の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その1 (中国と日本)
 - 06の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その2 (朝鮮半島と日本)
 - 07の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その3 (モンゴルと日本)
 - 08の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その4 (ベトナムと日本)
 - 09の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その5 (タイと日本)
 - 10の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その6 (インドネシアと日本)
 - 11の講義内容 「西欧言語文化圏」と日本語文化(ギリシャ・トルコ・イタリアを中心に)
 - 12の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その1 (ギリシャ&トルコと日本)
 - 13の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その2 (イタリアと日本)
 - 14の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その3 (英国・米国・豪国と日本)
 - 15の講義内容 期末課題レポートの提出

履修上の留意点 ※情報機器利用の為、許容の人数制限を実施します。出席も、教場IT管理に依拠しています。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的に抹消します。

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可能とします。

成績評価の方法 レポート課題を用意します。これを紙出し&データ記録(ネットへの添付資料)にして、最終締め切り日迄に提出します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育学部(日本文化部門)&短期大学国文学・英文学掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させていきますのでご承知願います。

教科書等その他 随時、講義の前後にて報知します。

随時、講義の前後にて報知します。

情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	358911
科目名	日本語文化基礎
担当者名	湯浅 陽子

講義のねらい

現代の情報化社会において、情報を十分に活用する能力（情報利活用力）は、社会人としての必須能力です。本講座では、情報のインプットからアウトプットまでの流れー「情報収集」「情報管理」「情報分析」「情報創造」「情報表現」ーの5つの分野のうち、解決策を効果的に示す「情報表現」における様々な基礎的能力、すなわち、伝えたいことが伝わる国語力・文章力・図解力を身につけ、さらに情報を送受信する際に必要なモラルや知識を身につけることを目指します。

また、課題の入手から提出まで、全てパソコンで処理する中で、自然とPC操作能力が高まることも、ねらいとしています。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 授業の進め方：「YeStudy」コース登録方法と課題の出し方の説明 【指定された大教場にて】
- 第2回 情報表現力とは 《確認小テスト》 【これ以降 e-learning】
- 第3回 文章表現力1-1（前半）「語彙をふやす：慣用句とことわざ」 《課題1-1、確認小テスト》
- 第4回 文章表現力1-2（後半）「語彙をふやす：敬語」 《課題1-1、確認小テスト》
- 第5回 Drill -1
- 第6回 文章表現力2 「文章を書く」 《課題 2-1&2-2、確認小テスト》
- 第7回 文章表現力3 「文章の構成」 《課題3、4-1&4-2、確認小テスト》
- 第8回 ビジネス文書 「社外文書と社内文書」 《課題 5-1&5-2、確認小テスト》
- 第9回 その他の文書 「ビジネスメール、小論文、エントリーシート」 《課題 5-3&5-4、6、7、確認小テスト》
- 第10回 Drill-2
- 第11回 ビジュアル表現力1 「色彩の基礎知識」 《課題 8-1&8-2、9-1&9-2、確認小テスト》
- 第12回 ビジュアル表現力2 「表、図解、グラフ」 《課題 10-1&10-2、11、確認小テスト》
- 第13回 Drill -3

履修上の留意点

この授業は E-education「YeStudy」を使用して行います。後期第1回目の授業で行う説明を受け、その後は全て自己管理の下に進めていく授業形態です。具体的には、例えば自宅のPCから駒澤大学総合情報センタートップページの「YeStudy」にアクセスしてこの科目に入り、最初に「教材」ファイルを読んだ上で課題をダウンロード後解答および保存し、それを期限内にアップロードして提出する、という流れになります。

各回に80点以上の取得が必要な「確認小テスト」と、全体の総まとめとして「Drill」が3つ用意されています。

2回目の授業からは、いつでも、どこからでも、設定されている授業時間割とは無関係に、課題や Drill を提出することによって、通常の授業に出席したのと同程度の評価を受けることができますが、提出物には全て提出期限が設けてあります。

自己管理できない人は、設定されている授業時間に指定教場に来て「対面授業」による指導を受けてください。対面授業では、PC操作が苦手な人向けに、個人指導型の授業を展開します。

受講するためには、教務部の履修登録の他に、大学のPCネットワークを使用するためのIDと「YeStudy」コース登録（後期第1回目の授業日～期間限定で登録）が必要です。また、授業に関する連絡は大学の Active Mail を通じて行いますので、頻りにメールチェックが必要です。「メールを見なかったのでできませんでした」は理由になりません。それも含めて情報利活用力の養成です。

成績評価の方法

課題、確認小テスト、Drill の総合得点により評価します。各提出物には、それぞれに締切日時があり、期限を過ぎるとアップロードできなくなります。いかなる理由があろうとも、提出されなかったものは評価対象になりません。提出期限厳守です。

教科書等

noa 出版 『伝える力がつければ変わる！情報表現力』 株式会社ワークアカデミー ￥1,766
 課題を作成するには、パソコンに Word および PowerPoint が入っていることが必要です。ソフトの使い方が分からない場合は、毎週必要とする人に開講している「対面授業」に出席するか、書店に並んでいる操作説明書を参考にしてください。

その他

スポーツも芸ごとでも「基本が大切」とは、よく言われることですが、PC操作も実はスポーツと似ていて基本が大事です。PC操作の基本とは、手元を見ないで打つ「タッチタイピング」です。文書作成も電子メールもキーボードによる文字入力を中心で、基本が出来ているか否かで、仕事の処理能力にかなりの差がつくものです。空き時間を利用して、総合情報センター自習室のコンピュータに入っているタッチタイピングソフト「Type Quick」で入力スキルアップを図ってください。

履修コード	169702
科目名	日本文化研究IA
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 約4500首もの和歌を取める『万葉集』の中から、特に異色の歌人山上憶良の作品を読みながらその人間像や思想を探究することを目的に授業をすすめたい。

講義の内容・授業スケジュール 憶良を理解するにはその全作品を精読することが第一であり、それに合わせその時代や社会などの背景も視野に入れる必要がある。授業では全77首の和歌のほか、漢詩などもふくめそれら全作品を年代順に読んでいく。とともに同時代の歌人との比較も試みながら進めたい。

履修上の留意点 古典文学は何度も繰り返し読むことが肝心。味読することに心掛けてほしい。

成績評価の方法 折り折りの提出物や期末試験（筆記またはレポート）を基本に、出席状況をもって評価する。

教科書 土橋寛編『作者別万葉集』おうふう刊、定価2000円。

参考書等 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修コード	171101
科目名	日本文化研究IA
担当者名	坂口 博規

講義のねらい 鎌倉時代に生きた二人の女性の人生を、それぞれの作品より考察する。一人は平安末期の平家全盛時代に、平清盛の娘建礼門院徳子の宮廷女房だった右京大夫という女性、もう一人は後深草上皇の宮廷に仕えた二条という女性である。それぞれの作品に語られた男性との恋愛交渉を通して、「契り」という女性の人生観を考えてもらう。即ち日本の古典文学に現れた「女性史」の一端を学んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール 最初に女性の手になる自照文学の流れを概観し（1・2）、次いで前期として右京大夫の個人歌集『建礼門院右京大夫集』より作品を抜粋したものでその人生を考察（3～13）、後期は二条の日記『とはずがたり』より作品を抜粋したものでその人生を考察する（14～27）。特に後者は鎌倉時代において日本各地を旅した稀有の女性であり、その旅の意味を考える（28～30）。

履修上の留意点 半期にそれぞれの作者の作品を紹介するので全体を読解することが出来ない。是非関心を以て作品全体を読み味わってほしい。

成績評価の方法 前・後期のそれぞれの授業最終日に、作者あるいは作品についてのレポートを提出してもらい、その総合の成績に出欠状況を加味して評価する。

教科書 授業時にプリントを配布する。

参考書等 授業時に適宜紹介する。

履修コード	171202
科目名	日本文化研究IA
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい テーマ：歌物語を楽しむ
『伊勢物語』を中心に『大和物語』をも取り上げつつ、歌物語の本質について考える。併せて『伊勢物語絵巻』など視覚的の享受についても論じる。

講義の内容・授業スケジュール プログラム：（1）ガイダンス、（2～3）「一代記」の始まり・伊勢初段、（4～6）大和161段と伊勢3、76段、（7～11）伊勢5段、123段と大和157、158段、伊勢23段と大和149段（12～14）伊勢6・12段と大和155段、（15）前期総括、（16～19）伊勢24段と大和148段、伊勢60、62段、（20～21）伊勢63段と大和156段、（22～24）伊勢40段と大和64段、（25～27）伊勢65段、69段と源氏物語、（28～29）業平の終焉・伊勢124、125段と大和158段、（30）総括。

履修上の留意点 授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。

成績評価の方法 期末毎に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40%、授業態度（出席状況と毎回のコメントの内容）60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。

教科書 徳原茂夫・青木賜鶴子編『王朝歌物語選』（和泉書院）、その他プリント教材。

参考書等 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	172001
科目名	日本文化研究IA
担当者名	<small>そのべ みさお</small> 菌部 幹生

講義のねらい 日本文化のなかで、伝承文芸は上代から近世まで、あらゆるジャンルの文芸と関わって、大きな意味を持っていた。その伝承文芸を代表する説話文学のなかから、特に有名な作品の一つである『宇治拾遺物語』をとりあげる。『宇治拾遺物語』は長く編者未詳の作品として扱われてきたが、その謎を解き明かしてみたい。説話集は、伝承された話を編纂したものであるから、同じ話や類似した話が、他のさまざまな作品にも載せられている。それらの話との比較も、説話を理解するうえでは、たいせつな要件となる。したがって、『今昔物語集』のような他の説話集はもちろん、その他さまざまなジャンルの作品も合わせ読むことになる。そうしたことを通して、説話の本質を考え、また、『宇治拾遺物語』の秘められた特質も浮き彫りにしてみたい。

講義の内容・授業スケジュール 1 ガイダンス。2 説話とは。3・4 説話文学史。5 序文講読。6～12 宇治拾遺物語の特徴と問題。13～23 編者論。24～28 作品論。29 教場試験。30 まとめ。

履修上の留意点 毎時間の最後に、その時間の講義内容に対する意見文を書いて提出するので、必ず原稿用紙を持参すること。

成績評価の方法 毎時間提出する意見文で50点分を評価し、12月の授業時間内に50点満点の筆記試験を行なう（試験には、ノート・テキスト・辞書・参考書など、何でも持ち込み参照可）。また、最後の授業時間内に、追・再試験に相当するレポートについての連絡を行なうので、必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。

教科書 中島悦次校注『宇治拾遺物語』角川文庫
参考書等 『駒澤短大国文』26号。その他は必要に応じてそのつど紹介する。

履修コード	170201
科目名	日本文化研究IB
担当者名	<small>いしおり とおる</small> 石割 透

講義のねらい 1910年から20年代にかけての日本の、主に短篇小说を読む。
主に大正時代の作家——芥川龍之介・志賀直哉・谷崎潤一郎・菊池寛・江戸川乱歩——の作品を読み、それぞれの作家の特質、作家の生きた時代の社会的、文化的状況を検討する。

講義の内容・授業スケジュール 1 志賀直哉「清兵衛と瓢箪」「小僧の神様」、芥川龍之介「南京の基督」志賀直哉「焚火」（5）、2、谷崎潤一郎「春琴抄」「小さな王国」「暫間」（6）、3 菊池寛「入れ札」「身投げ救助業」、「真珠夫人」（4）、江戸川乱歩「人間椅子」、「屋根裏の散歩者」（4）5 芥川龍之介「秋」「舞踏会」（2）など

履修上の留意点 授業に際して、各々の作品を前もって十分に読んでおくことが望ましい。各作品に絡めて言及する作品についても、すぐに図書館などで読んでほしい。いずれも短篇小说だから、すぐに読める筈である。

成績評価の方法 年度2、3回のレポート提出。更に出席状況を重視する。

教科書 特に指示しないが、扱う作品は、主要な文庫本などで比較的容易に読むことが可能である。例えば谷崎潤一郎「美食倶楽部」（ちくま文庫）、江戸川乱歩「江戸川乱歩傑作選」（新潮文庫）、芥川龍之介「芥川龍之介全集I～VI」（ちくま文庫）、谷崎潤一郎「痴人の愛」（新潮文庫）など。

参考書等 年表の会編『近代文学年表（双文社出版）』、他は授業時に指示する。
その他 講義を中心に進行する。授業に必要なコピーなどをその都度準備、配布する。

履修コード	175501
科目名	日本文化研究IB
担当者名	小林 <small>こばやし</small> 治 <small>おさむ</small>

講義のねらい	現代文学の作家と映画との関わりは、その作家及び作品の方向性を決定してしまうほど深いケースが多くなっていると言えるだろう。その関わり方は、大きく分けて二種類あると思われる。一つは、作家が観た映画に触発された、あるいは影響を受けた場合であり、もう一つは作家が実際に監督として映画を作った、もしくは脚本などを担当して映画作りに参加した場合である。これまで、映画と文学というテーマが掲げられると、前者の関わりから語られることが多かったが、ここでは具体的に後者の場合を安部公房について取り上げて、どのように関わっているか考えてみたい。また、前者についてもネオレアリズモ、シュールレアリズムなどの視点から取り上げる。
講義の内容・授業スケジュール	代表作『砂の女』など昭和30年代から40年代にかけて先駆的に自作の映画化に数多く関わった安部公房について順次みていく予定である。(1～3) 安部公房・作家活動の軌跡 (4～6) 安部公房の映画製作について (7～9) ネオレアリズモとの関わり (10～12) シュールレアリズムとの関わり (13～15) 映画「おとし穴」について (16～18) 映画「砂の女」について (19～21) 映画「他人の顔」について (22～24) SF的方法と小説「第四間水期」について (25～27) SFの歴史 (28～30) SF文学と映画の比較
履修上の留意点	授業で触れる作品は、できるだけ多くを授業と併行して読むことが望まれる。また、特に詳しく触れる作品はあらかじめ指示するので、必ず読んでおくこと。
成績評価の方法	毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出欠状況を加えて成績評価をおこなう。
教科書	安部公房『砂の女』(新潮文庫) 400円 安部公房『他人の顔』(新潮文庫) 450円 その他、適宜プリントを配布する。
参考書等	授業時に指示する。

履修コード	215711
科目名	日本文化研究IB
担当者名	松田 <small>まつだ</small> 直行 <small>なおゆき</small>

講義のねらい	近代以降の日本における演劇と芸能の諸相を、多様な視点から考察する。西洋近代劇の移入に始まる演劇史を中心としながら、浅草オペラや宝塚、ミュージカルなどの音楽劇、寄席の芸能や大道芸に至るまでを広い視野でとらえ、ジャンルの枠を超えた発想から近代日本におけるライブ・パフォーマンスの全体像を見つめる。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 芸能とは何か (2) 現代日本の芸能と演劇の実情 (3) 歌舞伎開化から新派へ (4) リアリズム演劇の理念 (5) 近代演劇の移入と新劇 (6) 帝劇と宝塚 (7) 浅草オペラとエノケン (8) 漫才と喜劇 (9) 大道芸と見世物 (10) 近代戯曲を読むーイブセン「人形の家」と岸田国土「紙風船」
履修上の留意点	できる限りの映像資料を使って芸能や演劇に触れてほしいと思っているが、それは単なる映像に過ぎないことも事実である。授業時間以外に自分で様々な芸能や演劇の場に足を運び、レポートとして報告する課題を出す。機会があれば希望者を募っての観劇会も企画したい。 2/3以上の出席がなければ単位は取得できない。遅刻の場合は出席とみなさないの注意すること。
成績評価の方法	出席点(授業での提出物の評価を含む)が30%、前期・後期のレポートがそれぞれ10%ずつ、学年末の定期試験期間中に行う筆記試験が50%とする。
教科書その他	指定しない。授業でプリントを配布し、配布したプリントは定期試験に持ち込み可とする。 この授業で扱う内容からさらに専門性を深め、自分の興味にしたがって各自が研究し発表する演習形式に近い形態を取り入れた「日本文化研究IIB(松田)」を開講している。希望者はこちらのIBを先に履修してから、翌年度以降にさらに興味があればIIBを履修していただきたい。

履修コード	215721
科目名	日本語文化研究I
担当者名	湯浅 陽子 <small>ゆあさ ようこ</small>

講義のねらい

Word と Excel の基本的な操作方法からその活用方法まで、操作実習と練習を繰り返しながら、文書作成スキルを身につけることを目的とします。授業内で完成しない課題は宿題として自習し、1週間以内に提出するという短期集中型で行う、効率の良い技能習得方法だけに、個々の地味な努力が求められますが、その分、大きな達成感を味わえることでしょう。

講義の内容・授業スケジュール

前期：

- 第1回 オリエンテーション・履修登録許可者の選別テスト
- 第2回 「履修登録許可書」の発行・ Word を起動しましょう
- 第3回 タッチタイピングをマスターしましょう
- 第4回 文字を変換しましょう
- 第5回 文章を入力しましょう
- 第6回 文書を作成しましょう
- 第7回 文字を装飾しましょう
- 第8回 社外文書を作成しましょう
- 第9回 文書の表現を整えましょう
- 第10回 ページ設定を変更しましょう
- 第11回 表を作成しましょう
- 第12回 図形を描きましょう
- 第13回 Drill-1 ・タッチタイピングテスト①

後期：

- 第14回 タッチタイピングテスト②・ Excel を起動しましょう
- 第15回 文字や数値を入力しましょう
- 第16回 表を作成しましょう
- 第17回 ビジネスで使われる計算式・数式の入力・数式のコピー
- 第18回 相対参照と絶対参照・関数の利用
- 第19回 表を編集しましょう
- 第20回 印刷しましょう
- 第21回 グラフを作成しましょう
- 第22回 図形を描きましょう
- 第23回 Drill-2
- 第24回 Word & Excel 総復習
- 第25回 タッチタイピングテスト③
- 第26回 予備日

履修上の留意点

コンピュータを使用します。第1回目の授業時に KOMAnet ユーザIDを取得していない人は受講できません。

第1回目の授業で履修登録許可者を決定するためのタッチタイピングテストを行い、結果を翌日当該教場ドアに掲載します。履修を許可された学生は、第2回目の授業に出席して、「履修登録許可書」を受領してください。

なお、第2回目に履修登録許可者が欠席した場合は権利を放棄したものとみなします。(定員60名)

成績評価の方法

出席を重視します。細かな課題提出が多数あります。出席点、課題提出点、タッチタイピングテスト点、Drill の点数の総合点で評価します。

教科書

noa 出版 『繰り返して慣れる！ Word & Excel2003』(但し2007バージョンになる可能性大)
株式会社ワークアカデミー ￥1,050

参考書等

適宜指示します。
初心者対象の授業ですので、経験者にご遠慮ください。

履修コード	170901
科目名	日本語文化研究I
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい

音韻・文字・文法・語彙・敬語・文体・言語生活といった分野を常に据えた形態で、古代から現代までの“ことばの歴史”を現代人の鳥瞰・虫瞰の眼で、しかと見据えていくことを目的としています。そのなかで、現存する日本語資料の実態についてその保管現況を把握します。この資料をどう時代区分するのかを精確に知りましょう。将来、日本語文化を研究する際、どのような重要性を有し、どのように研究発展させていくのかを各が認識していきます。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 日本文化の未来と古代をつなぐ
- 02の講義内容 五十音圖のはなしと音訓について
文字資料(漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字)から日本語学資料へ
- 03の講義内容 「いろはうた」と「あめつちのうた」そして「たみにのうた」
- 04の講義内容 『伊勢物語』第九段 「東下り」を読む
- 05の講義内容 『野馬臺詩』をめぐる説話譚 — 『吉備大臣入唐絵巻』— PDF版
- 06の講義内容 「落書」PDF版
- 07の講義内容 「手紙」失われた文字 PDF版
- 08の講義内容 文字の修得と習学 PDF版 「かな」について 貴族階級とことば教育 佛教界とことば教育
- 09の講義内容 文字の運びと流れ PDF版 カタカナ文献資料について— 『古今和歌集』(旧伏見宮家藏)—二〇六年寫—
- 10の講義内容 漢字・カタカナの混淆文を読む その1 PDF版 — 『今昔物語集』(京都大学附属図書館藏国宝、鈴鹿本)—
- 11の講義内容 漢字・カタカナの混淆文を読む その2 PDF版 — 鈴鹿本『今昔物語集』から古辞書利用へ—
- 12の講義内容 連綿連続にみる日本語の抑揚階調表現 PDF版 — 徳川本・五島本『源氏物語繪卷』のかな書き「ひ」文字 —
夏季課題提出(後期講義に向けてその方向性と準備を説明)
- 13の講義内容 『作庭記』について PDF版
- 14の講義内容 梅沢本『古本説話集』にみる量字踊り字「／＼」 PDF版
- 15の講義内容 延慶本『平家物語』について PDF版
- 16の講義内容 鴨長明自筆『方丈記』について PDF版
- 17の講義内容 細川三斎忠興筆『徒然草』について PDF版
- 18の講義内容 『蒙古襲来絵詞』について PDF版
- 19の講義内容 『太平記』について PDF版
- 20の講義内容 中世藝術論〔謡曲・能・狂言〕の言語文化についてPDF版
- 21の講義内容 天草版(キリシタン)資料 PDF版
- 22の講義内容 往来物『庭訓往来』について PDF版
- 23の講義内容 松尾芭蕉『奥の細道』PDF版
- 24の講義内容 『仮名手本忠臣蔵』PDF版
- 25の講義内容 町人文化とことば…十返舎一九編『東海道中膝栗毛』PDF版
- 26の講義内容 樋口一葉『たけくらべ』—雑誌「文學界」と「文藝俱樂部」所載直筆原稿—
冬季課題の提出

履修上の留意点

※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的抹消します。

成績評価の方法

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可とします。前期と後期それぞれにレポート課題を用意します。これを紙出し&FD(ネットへの添付資料)にして、最終締め切り日に提出します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

教科書

紀田順一郎著『日本の書物』[勉誠出版、3000円(税別)]
インターネット公開型テキスト“国語史”[URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/~hagi>]

- 参考書等 今野真二『日本語の歴史』文献から読み解く【鳥瞰虫瞰】(笠間書院) 3,800円(税別) ISBN4-305-70307-6
- その他 情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	359001
科目名	日本文化研究IIA
担当者名	佐原 ^{さばら} 作美 ^{さくみ}

- 講義のねらい 古代日本の人々は、日常生活の中で何を願い、何を信じ、何を恐れ、何を笑ったか等々、その感情や思想などについて、わが国最大の説話集『今昔物語集』を中心に考察する。あわせ現代人とのかわりをも視野に入れ見ていくことが目的である。
- 講義の内容・授業スケジュール 前期は、人々の願望や信仰の視点からその「仏法部」を対象に、観音・地藏・阿弥陀など、現代人にもなじみ深い諸仏信仰を内容とするものを各3～4回の割で見えていく。後期は、一転して人々の日常生活の面から「世俗部」を対象に、芸道や死霊や笑いあるいは古伝承や奇怪な話など、巾広く取り上げ各2～3回の割で見えていく。怪しくもたくましく生きる人間模様が、科学文明と称する中に生きる現代人の目にどう映るかなども視野に入れて見ていきたい。
- 履修上の留意点 説話は短く内容も単純であるだけに、それらが発するメッセージを見逃さないことが肝要であろう。
- 成績評価の方法 折り折りの提出物や定期試験(筆記またはレポート)を基本とし、かつ出席状況を加えて評価する。
- 教科書 プリントの配布をもって行う。
- 参考書等 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	359101
科目名	日本文化研究IIA
担当者名	鈴木 ^{すずき} 裕子 ^{ひろこ}

- 講義のねらい 一和歌で読む『源氏物語』—
古典の物語では和歌は重要な役割を果たす。『源氏物語』の精選した場面を原文で読み、和歌の機能について理解を深めたい。古典和歌になじみのない人も現代語訳の『源氏物語』で和歌がどう扱われているかを確認しつつ物語のおもしろさを発見して欲しい。
- 講義の内容・授業スケジュール プログラム：(1) ガイダンス、(2～8) 光源氏の青春の物語、(9～14) 和歌で読む紫の上の人生史、(15) 前期の総括、(16～18) 『源氏物語』の「主役」の和歌、「脇役」の和歌、(19～22) 薫と大君の物語、(23～27) 浮舟の歌を読む、(28～29) 『源氏物語』の和歌が後生に与えた影響、(30) 総括。
- 履修上の留意点 ※受講生の興味・要望や進捗状況により多少変更するかもしれない。
授業はテキストやプリント教材を用いての講義形式が基本となるが、頻繁に小作文などの課題を出題する。
- 成績評価の方法 期末毎に行うレポート試験(日時・論題等は授業時に提示)40%、授業態度(出席状況と毎回のコメントの内容)60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。
- 教科書 プリント教材。
- 参考書等 参考書は、俵万智『愛する源氏物語』(文藝春秋社)、鈴木裕子『『源氏物語』を〈母と子〉から読み解く』(角川叢書・角川書店)その他、授業中に指示する。

履修コード	359201
科目名	日本文化研究IIA
担当者名	<small>さかぐち ひろき</small> 坂口 博規

講義のねらい	古代の『古事記』『日本書紀』『風土記』等の歌謡を考える。古代の「ウタ」の発生の問題や、「ウタ」の役割(=古代的意義)を考えるとともに、作品中に登場する歌謡が、その物語の中でどのような役割(=文学性)を担っているか等を考えたい。
講義の内容・授業スケジュール	はじめ「ウタ」の発生について考察し(1~3)、次いで古代歌謡の種類(4~6)や形態(7・8)や表現様式・歌体(9~13)などを、『古事記』や『日本書紀』『風土記』の物語を含めて解説する。後期に入り、歌謡が物語にいかなる役割を以って採用されているかを理解してもらうために、ヤマトタケル物語を『古事記』と『日本書紀』の両方で読む。この二つのヤマトタケル物語は内容を大きく変えており、その違いは『古事記』と『日本書紀』の政治的主張の差などに由来することから、まず『古事記』と『日本書紀』の成立について考察(14~17)、その上でヤマトタケル物語を読み解きたい(18~30)。
履修上の留意点	古代の文学・歴史書たる『古事記』『日本書紀』『風土記』は、その表現や内容上難解な点が多いので、是非注釈書などに目を通してほしい。本文読解を中心に行うことはしないので作品の理解は現代語訳でもよい。
成績評価の方法	定期試験時におけるレポートの評価による。出席状況も参考にする。
教科書	授業時に適宜プリントを配布する。
参考書等	授業時に適宜紹介する。

履修コード	359301
科目名	日本文化研究IIA
担当者名	<small>そのべ みきお</small> 園部 幹生

講義のねらい	『宇治拾遺物語』の編者が文章・藤原経範であるという前提に立てば、『宇治拾遺物語』をどのように読むことができるか、という点を最大のテーマとする。恣意的な読み方によらずに、どのように読むべきかという作品研究の立場に立った方法を実践したい。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス。2 説話文学の盛衰。3~4 編者論。5~14 作中人物論。15~28 作品論。29 教場試験。30 まとめ。
履修上の留意点	日本文化研究IAを履修済みであることが望ましい。できれば同一担当者の日本文化研究IAを単位修得してから履修することが望ましいが、そうでない場合は、必ず最初の授業時にその旨を相談すること。 また、毎時間の最後に、その時間の講義内容に対する意見文を書いて提出するので、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	毎時間提出する意見文で50点分を評価し、12月の授業時間内に50点満点の筆記試験を行なう(試験には、ノート・テキスト・辞書・参考書など、何でも持ち込み参照可)。また、最後の授業時間内に、追・再試験に相当するレポートについての連絡を行なうので、必ず出席すること。なお、定期試験の間中の試験は行わない。
教科書	中島悦次校注『宇治拾遺物語』角川文庫
参考書等	『駒澤短大国文』25号。その他は必要に応じてそのつど紹介する。

履修コード	359701
科目名	日本文化研究II B
担当者名	いしおり とおる 石割 透

講義のねらい

日本近代文学とく京都>—そうだ、京都。学ぼう。

京都は平安時代から、政治、文化の中心としてあり、近代においても首都東京と対照的な、東京を批評する性格をもつ都市として文学の世界でも表象されてきた。現在でも多くの人たちが訪づれる国際的な都市でもある。日本の文化の本質とも深く関わる、こうした<京都>という場所は、どのような空間に位置し、いかなる歴史、文化とかがわってきたか。この授業では、京都という都市の性格を概観し、それが特に日本近代文学でいかに表象されてきたかを検討しようとする授業です。

講義の内容・授業スケジュール

1、京都の歴史(2) 2、地理的条件(2) 3、生活習慣、行事など(2) 4、京都言葉の特徴(3)、5、家屋構造、路地など(2)、6 近代の京都、疎水工事、市内電車など(1)、7、川端康成「古都」の検討(3) 8、与謝野晶子「みだれ髪」、夏目漱石「虞美人草」(3)、9、東京下町趣味、長崎、祇園、吉井勇、長田幹彦、高浜虚子など(3) 10、近松秋江「黒髪」(3)、11 京都と映画、牧野省三、溝口健二など(1)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

各授業に先だち、各テキストを読んでおくことが望ましい。
年間に2、3回のレポートの提出。出席を重視して、成績評価に加味する。
特に指示しない。授業時にコピー、印刷物を配布する。
授業時に指示する。京都を表象したテキストに注目しておくように。
講義を中心として進行する。

履修コード	359801
科目名	日本文化研究II B
担当者名	こばやし おさむ 小林 治

講義のねらい

戦後における文学の第一声ともされる同人誌『近代文学』に依る本多秋五や荒正人の評論から始めて、野間宏、椎名麟三などの第一次戦後派から、第二次戦後派の安部公房、島尾敏雄を経て、小島信夫、庄野潤三などの第三の新人に至るまでの戦後日本文学の軌跡を、それぞれの作家の作品を読むという形で辿ってみたい。そうすることで、敗戦までの日本近代文学の陥穽に対峙することから、その表現の独自性を確立しようとした戦後日本文学の可能性と限界を探りたい。

同時に受講生において、個々に自分にとって文学を読むこと、もしくは文学として作品を読むという行為がどのような意義を持つのかということをおぼろげに考察して考えていく出発点としていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

第二次大戦直後の戦後文学の出発期から第三の新人が出揃った昭和三十年代に至るまでの戦後日本文学の軌跡がいかなるものであったのか、その概論を講義形式でおこなうと同時に、個々の作家の重要な作品については、逐次たちどまって具体的にテキストを用意してじっくりと講読する予定。(1~3) 戦後文学の特色について(4~6) 『近代文学』の役割(7~9) 野間宏の軌跡(10~12) 『暗い絵』の分析(13~15) 『顔の中の赤い月』の分析(16~18) 島尾敏雄の軌跡(19~21) 『出発は遂に訪れず』の分析(22~24) 『死の棘』の分析(25~27) 安部公房の軌跡(28~30) 小島信夫の軌跡

履修上の留意点

開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大きな迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

成績評価の方法
教科書

毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。

野間宏『暗い絵・顔の中の赤い月』(講談社文芸文庫)

島尾敏雄『出発は遂に訪れず』(新潮文庫)

その他、適宜プリントを配布する。

参考書等

授業時に指示する。

履修コード	359901
科目名	日本文化研究ⅡB
担当者名	松田 <small>まつだ なおゆき</small> 直行

講義のねらい

昨年度の「日本文化研究ⅡB（松田）」で概説した演劇・芸能の中から受講者の興味関心に応じたテーマを選び、受講者が分担して調査研究した内容を発表する演習形式に近い要素を取り入れながら、より深い理解を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

「日本文化研究ⅡB（松田）」で触れた主なテーマとしては、（１）演劇におけるリアルとは何か（２）伝統芸能と現代演劇（３）浅草オペラとエノケン（４）宝塚とミュージカル（５）漫才と喜劇（６）大道芸と見世物、などがある。ほかに受講者の希望があれば、できる限り応じたい。

履修上の留意点

基本的には昨年度の「日本文化研究ⅡB（松田）」の受講者を対象としているので、それを受講していない場合はまずⅡBから履修していただきたい。初回の授業でガイダンスを行い、履修に関する質問等を受けつけるので、必ず出席すること。

成績評価の方法

筆記試験は行わない。授業での発表が50%、出席状況や授業への参加姿勢による評価が50%として判定する。

教科書

「演劇におけるリアルとは何か」を考えるためのテキストとして、平田オリザ「演劇入門」講談社現代新書1422、¥735を使用する。

履修コード	360601
科目名	日本語文化研究II
担当名	萩原 義雄

講義のねらい 日本語文化研究Iの日本語歴史で取り扱ってきた作品資料には、多くの注釈書類が編纂されてきている。これらの注釈書類に焦点を当ててみることで、作品の有する特徴並びに享受側の学習教養の度合いを検証していくこととする。例えば、『古今和歌集』には『古今集註』、『伊勢物語』には『和語知頭集』『神風知願正義集』『伊勢物語惟清抄』など、『源氏物語』には『源氏物語抄』『河海抄』など、『枕草子』には『春曙抄』、『徒然草』には『徒然草寿命院抄』といった具合に枚挙なき注釈書が存在している。これらの注釈書類を以て、日本語文化研究における国語資料としての位置づけについて探求することをめざすものである。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
古典作品に於ける「古注釈」研究の領域とは
- 02の講義内容 『万葉集』の注釈書『万葉集略解』『万葉代匠記』
- 03の講義内容 『古事記』の注釈書『古事記伝』
- 04の講義内容 『日本書紀』の注釈書『日本書紀抄』
- 05の講義内容 文献資料の蒐集方法とその取り扱い
- 07の講義内容 字書・辞書、そして参考とすべき専門書の利用とその方法
- 08の講義内容 『伊勢物語』の注釈書『和語知頭集』『神風知願正義集』『伊勢物語惟清抄』
- 09の講義内容 『古今和歌集』の注釈書『古今集註』
- 10の講義内容 『枕草子』には『春曙抄』
- 11の講義内容 『源氏物語』の注釈書『源氏物語抄』『河海抄』
- 12の講義内容 文献素材の入手及びデータ入力作業
- 13の講義内容 『和漢朗詠集』の注釈書『和漢朗詠集註』『和漢朗詠集開書』
- 14の講義内容 『平家物語』の注釈書『平家物語繪抄』
- 15の講義内容 『徒然草』の注釈書『徒然草寿命院抄』
- 16の講義内容 『太平記』の注釈書『太平記賢愚抄』『太平記音義』
- 17の講義内容 『庭訓往来』の注釈書『庭訓往来註』『庭訓往来抄』
- 18の講義内容 難字・異体字の処理及び修飾文字の利用(「今昔文字鏡」等)
- 19の講義内容 図画・図表の処理(データ加工)→機器スキャナーに依る取り込み
- 20の講義内容 注釈書類の引用文献その1 漢詩・漢籍資料
- 21の講義内容 注釈書類の引用文献その2 和歌資料
- 22の講義内容 注釈書類の引用文献その3 和文資料
- 23の講義内容 注釈書類の引用文献その4 記録類資料
- 24の講義内容 注釈書類の引用文献その5 字書・辞書類資料
- 25の講義内容 解読資料の整理記述(PPTの作成)
- 26の講義内容 資料公開とその注釈語の分析結果報告(PPTによる発表)

履修上の留意点

※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。

成績評価の方法

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧します。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可能とします。

月毎に注釈書掲載のこぼ群から説明語彙を選択し、上記項目を常にふまえた上で、報告書を提出し発表してもらいます。個人が年間分析する上記報告書における私からの質問を受けて、各自それぞれ提出してもらいます。解答の数を最低20としてこの一問一答ずつの提出物を高く評価していきます。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させていきますのでご承知願います。

教科書その他

URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/hagi> を使用する。

情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	360701
科目名	日本語文化研究II
担当者名	湯浅 陽子 <small>ゆあさ ようこ</small>

講義のねらい

あなたは自分の日本語による「表現力」に自信がありますか？近頃いろいろな場面で若者のコミュニケーション能力に不安があるという声を耳にします。コミュニケーション能力は、相手に効果的に働きかけることのできる「表現力」を身につけることで高めることができます。

本講義では、文章技法からプレゼンの実施までを体験しながら方法論を学び、総合的な表現力を身につける手助けをします。話すにしても書くにしても結局のところ正しく美しい日本語による表現力が求められます。「就職」を意識して、世の中の動きに即対応できる、日本語表現力を身につけることをねらいとしています。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 オリエンテーション（履修登録許可者決定のためのテスト）
- 第2回 自分を磨こう
- 第3回 知っているようで知らない日本語
- 第4回 美しい日本の言葉
- 第5回 会話の達人になろう
- 第6回 社会人としての会話
- 第7回 電話を使いこなす
- 第8回 面接試験を研究する
- 第9回 小論文を克服しよう
- 第10回 就職作文か小論文か
- 第11回 出題形式別的小論文
- 第12回 小論文の実例から学ぶ
- 第13回 小論文タブー集
- 第14回 履歴書・エントリーシート
- 第15回 実用文に慣れよう（手紙・はがき）
- 第16回 ビジネス文書表現（社内文書）
- 第17回 ビジネス文書表現（社外文書）
- 第18回 ビジネスメールの表現
- 第19回 スピーチも覚えよう
- 第20回 プレゼンテーション（スライド作成）
- 第21回 プレゼンテーション（スライド作成）
- 第22回 プレゼンテーション（発表会）
- 第23回 プレゼンテーション（発表会）
- 第24回 予備日

履修上の留意点

頭の中にあることがすぐ文字化できる程度のタイピング力を要します。第1回目の授業でタッチタイピングのテストをして、上位の学生から順に履修登録許可を与えます。許可された学生は第2回目の授業に必ず出席し、「履修登録許可書」を受理してください。（定員60名）

なお、第2回目の授業に履修登録許可者が欠席した場合は、その権利を放棄したものとみなします。

成績評価の方法

出席を重視します。毎回講義のあとに練習問題を課します。評価は出席点・課題提出点・および授業内試験の合計点により算出します。

教科書等
参考書
その他

田上貞一郎 『就職に役立つ 日本語表現法』 萌文書林 ¥1,680 ISBN4-89347-047-7

適宜指示します。

課題は Word を使って作成しますので、無理なく作業できるよう、自習室のパソコンに入っている入力練習ソフト Type Quick でタッチタイピングのレベルアップに励んでください。

履修コード	360901
科目名	実務表現
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい

広く日本語の特徴についてを学ぶことで、学習者自身が修得してきた国語全般に渉る教養を再度この講義を通して確認していくことにより、自分が気づいていたこと、気づかないでいたことを含めて、自身の有する教養をより高めていくことを目標に進めていく。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
書く技術 原稿用紙縦書きの意味
- 02の講義内容 出版社はなぜ400字詰めの原稿用紙を用いないのか？
- 03の講義内容 800字の文章は、こうして書く。
- 04の講義内容 原稿用紙7枚半(3000字)の文章の書き方
- 05の講義内容 漢和辞典を繙く
- 07の講義内容 国語辞典を繙く
- 08の講義内容 類語辞典を活用してみよう
- 09の講義内容 話題のエピソードを導入部で使おう
- 10の講義内容 人物はどのように描けるか
- 11の講義内容 自然景物をどう活写するか
- 12の講義内容 時代小説家は何に留意して作品を構築しているのか
- 13の講義内容 推理小説は、種明かしの部分をどこにおいているか
- 14の講義内容 「パロディ」な文章を書いてみよう
- 15の講義内容 絵本を書いてみよう
- 16の講義内容 漫画・アニメにみる「ことば表現」を使えるか
- 17の講義内容 手書き文字はどうすれば巧く書けるようになるのか？そのコツ！
- 18の講義内容 詩や短歌を用いてことば遊び(回文・逆さことば・しりとり等)を学ぼう
- 19の講義内容 かな文字だけの文章
- 20の講義内容 ローマ字だけの文章
- 21の講義内容 文法は、グラグラだ！どうすりゃいいの？
- 22の講義内容 文章の修辭法を知ろう
- 23の講義内容 音の響きと弾みから学ぶ「オノマトペア」の活用法
- 24の講義内容 生活に根ざした「方言」で書く文章
- 25の講義内容 「句読点」はどう用いてきたか
- 26の講義内容 言語生活からみた「新聞論評・コラム」
- 27の講義内容 愈々、独り立ち！個性ある書き手をめざそう。(PPTの作成)

履修上の留意点

※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れていたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。

成績評価の方法

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時間閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても応対可能とします。週毎に上記項目を常にふまえた上で、提出作文を書いてもらいます。個人が年間提出する上記作文は添削を受けながら再度提出を求めています。その仕上がり度合いを許に評価を五段階にして提示します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

教科書他

URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/hagi> を使用する。
情報機器及び文書編集ソフト「一太郎2007」を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	361001
科目名	実務表現
担当者名	湯浅 陽子

講義のねらい

情報検索、情報共有、文書作成、企画提案、プレゼンテーション、数値分析、デザイン、スケジュール管理…等々、実社会では、「情報を活かし、コミュニケーションする能力（ICT能力）＝情報活用力」が日々、求められています。パソコンなど情報機器の普及とともに、多くの仕事で情報を取り扱う機会が増え、「情報活用力の優れた人材＝仕事のできる人」という図式ができあがりつつあります。

この動きに対応できるように、情報基礎教育や Office アプリケーション操作をひとつおろしマスターした学生にとっての「実社会で活躍する」スキル涵養のための授業です。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1回 オリエンテーション（履修登録許可者決定のためのテスト）
- 第2回 「履修登録許可書」発行・文書表現1（良い文書・わかりやすい文章）
- 第3回 文書表現2（文書のレイアウト）
- 第4回 ビジネス文書作成1
- 第5回 ビジネス文書作成2（検定）
- 第6回 さまざまな機能の利用1*
- 第7回 さまざまな機能の利用2
- 第8回 さまざまな機能の利用3
- 第9回 さまざまな機能の利用4
- 第10回 ビジュアル表現1
- 第11回 ビジュアル表現2**
- 第12回 インターネットコミュニケーション（メール）
- 第13回 予備日
- 第14回 情報検索（インターネットを用いた情報検索）
- 第15回 情報運用（情報を正しく扱う・情報の安全性）
- 第16回 数値分析I-1（データの種類・データの加工・セル参照）
- 第17回 数値分析I-2（関数の利用*）
- 第18回 数値分析II-1（データのグラフ化**）
- 第19回 数値分析II-2（データの分析***）
- 第20回 データベース1
- 第21回 データベース2（シートの管理****）
- 第22回 ファイル・データ管理
- 第23回 予備日
- 第24回 予備日

履修上の留意点

コンピュータを使用します。コンピュータのユーザー登録を行ないIDを取得している人でなければ受講できません。また、第1回目の授業時に履修登録許可者を決定するためにタッチタイピングテストを実施します。翌日当該教場のドアに決定者の学生番号を貼付してお知らせしますので、第2回目の授業時に「履修登録許可書」を受領してください。

なお、履修登録を許可された学生が第2回目の授業を欠席した場合は、権利を放棄したものとみなします。

成績評価の方法

出席を重視します。毎回講義のあとに練習問題を課します。評価は出席点・課題提出点・および授業内試験の合計点により算出します。

教科書

本田直也監修 noa 出版編集 『考える、伝える、分かちあう、情報活用力』 株式会社ワークアカデミー ISBN978-4-9902420-4-6

参考書等

noa 出版 『繰り返して慣れる！完全マスター Word2003/2007』 株式会社ワークアカデミー *pp.73～170、**pp.190～208 ￥1,235
noa 出版 『繰り返して慣れる！完全マスター Excel2003/2007』 株式会社ワークアカデミー *pp.58～79、**pp.132～159、***pp.160～171、****pp.172～189 ￥1,235

その他の

課題は Word や Excel を使って作成しますので、無理なく作業できるよう、自習室のパソコンに入っている入力練習ソフト Type Quick でタッチタイピングのレベルアップに励んでください。

履修コード	168902
科目名	日本文化テーマ研究A
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 日本神話や伝説をはじめとする伝承文学をもとに、古代日本人の心性や精神生活のありようを考察することを目的とする。あわせて現代人とのつながりについても見ていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 人々によく知られた「国生み神話」や「八俣の大蛇退治」などの『古事記』神話（4～5回）や、行路使者の歌をはじめ『万葉集』に見られる伝承歌（4～5回）、あるいは『竹取物語』に代表される「羽衣説話」（4～5回）、その他心ひかれる古伝承などを読みながら考察していきたい。

履修上の留意点 文学は味読することが大切。各自の感性を大切に何度も繰り返し読んでほしい。

成績評価の方法 折り折りの提出物や期末試験（筆記またはレポート）を基本とし、出席状況と合わせ評価する。

教科書 プリントの配布をもって行う。

参考書等 必要に応じて授業時に紹介する。

履修コード	168911
科目名	日本文化テーマ研究A
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい テーマ：日本古典文学と〈異界〉—神話・伝説を読む—古代の文学作品や歴史書、地誌などを取り上げて、古代の人々が〈異界〉をどのように考え、語っているかを解説する。また、実際に原文に触れて古典を読む楽しさを味わって欲しい。

講義の内容・授業スケジュール どのような人が〈異界〉から訪れ、あるいは〈異界〉への旅をしたか、『古事記』や『日本書紀』、『風土記』などの神話や『万葉集』に歌われている伝説を読み解きながら、古代の人々の死生観や人間観について考える。

履修上の留意点 プログラム：（1～2）ガイダンス・異郷訪問説話について、（3～5）黄泉国神話、（6～8）海幸と山幸、（9～11）浦島子の物語、（12～14）すぐそこにある〈異界〉、（15）総括。

成績評価の方法 ※受講生の興味・要望や進捗状況により多少変更するかもしれない。

授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。

期末に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40%、授業態度（出席状況と毎回のコメントの内容）60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。

教科書 プリント教材。

参考書等 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	169002
科目名	日本文化テーマ研究B
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 日本の古代文学の中で「夢」がどのように登場し、どのような役割を果し、どう位置づけられているかなど、「夢と古代文学」をテーマに考察する。

講義の内容・授業スケジュール 授業では、『古事記』や『万葉集』や『風土記』のほか『日本霊異記』や『今昔物語集』などの説話集をも対象に、各作品とも約2～3回の割で見していきたい。

履修上の留意点 夢を素材とするだけに、内容は単純で典型的である。それだけにそれらが発するメッセージを受信できるよう味読することが大切である。

成績評価の方法 折り折りの提出物や定期試験（筆記またはレポート）を基本に出席状況などを考慮して評価する。

教科書 プリントの配布をもって行う。

参考書等 必要に応じて授業時に紹介する。

履修コード	169011
科目名	日本文化テーマ研究B
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい テーマ：日本古典文学と〈空間〉—〈あづま・みちのく〉を中心に—主に古代から中世までの文学作品を取り上げて、平安京という都市空間を生きた古代の人々における〈あづま・みちのく〉の意味を考える。実際に原文に触れて古典を読む楽しさを味わって欲しい。

講義の内容・授業スケジュール 『万葉集』におさめられている東国関係の歌や『伊勢物語』、『更級日記』、『宇治拾遺物語』などの文学作品の一節を読みながら、どのように〈あづま・みちのく〉という地域が古代の人々（貴族階級）に把握されてきたかを読み取り、併せて作品に内在する問題について考える。
プログラム：(1) ガイダンス、(2～4) 古代前期における〈あづま・みちのく〉、(5～7) 王朝文学における〈あづま・みちのく〉、(8～11) 説話文学における〈あづま・みちのく〉、(12～14) 語り物における〈あづま・みちのく〉、(15) 総括。
※受講生の興味・要望や進捗状況により多少変更するかもしれない。

履修上の留意点 授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。
成績評価の方法 期末に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40%、授業態度（出席状況とコメントの内容）60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。

教科書 プリント教材。
参考書等 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	169102
科目名	日本文化テーマ研究C
担当者名	坂口 博規

講義のねらい 日本文化の一つとして、昔話・民譚と称される伝承がある。本年度はその伝承の中でも「異類怪婚譚」の諸相について考える。異類とは人間と類を異にする鳥獣・魚虫・植物のことで、この異類が人間の男や女に変身して人間と結婚するという伝承であり、特に異類房譚を考察する。

講義の内容・授業スケジュール 異類女房譚は、その異類の郷土を基礎として大きく三つの系統があり、A「空」を郷土とする羽衣伝説の例、B「海」を郷土とする浦島伝説の例、C「陸地（森林・山野）」を郷土とする狐女房伝説の例などである。半期科目なので羽衣伝説を中心に考察する。まず異類怪婚譚について解説(1)、次いで日本の古代の伝承から講じてゆく(2～6)。平安時代成立の『竹取物語』も羽衣伝説の系譜に立つ物語であり、また「鶴の恩返し」で有名な鶴女房の話もA系統に属する伝承であり、これらについても考察する(7～13)。更にB・Cの系統についても言及したい(14・15)。

履修上の留意点 異類怪婚譚は室町時代物語草子（御伽草子）の中に多く登場し、その考察は「テーマ研究Ⅳ・日本文化テーマ研究D」で行うので、併せて履修して下されば幸いである。なお本時の内容は、平成18年度「日本文化基礎」で行ったものであり、18年度「日本文化基礎」を履修した受講生も「日本文化テーマ研究D」を履修していただくと幸いである。

成績評価の方法 授業の最終日に提出してもらったレポートの成績に、出席状況を加味して評価する。
教科書 授業において適宜プリント教材を配布する。
参考書等 授業において適宜紹介する。

履修コード	169111
科目名	日本文化テーマ研究C
担当者名	薮部 幹生

講義のねらい 日本文化における事項のうちから、「失われた文化」をテーマとする。日本文学の中で現存しない作品は多いが、そのうち、説話文学史上に多大の影響を与えた（散佚）『宇治大納言物語』をとりあげる。諸書に紹介される記事や引用されて残る佚文を読み、その実態を探る試みを通して、失われた文化の持っていた意味や役割を考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール 1 ガイダンス。2 作品の文学史的意義。3～6 他の文献における記事。7～10 他の文献における受容。11～13 実態と散佚に関する推定。14 教場試験。15 まとめ。

履修上の留意点 毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求めるので、必ず原稿用紙を持参すること。

成績評価の方法 出席点20点、毎時間の意見文30点、教場試験50点の割合で評価する（試験は、テキスト・ノート・辞書・参考書等の持込可）。また、最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達（該当者・テーマ・提出期限等）を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。

教科書 プリントを配布する。
参考書等 必要があればそのつど紹介する。

履修コード	169202
科目名	日本文化テーマ研究D
担当者名	<small>さかぐち ひろき</small> 坂口 博規

講義のねらい	室町時代物語草子(御伽草子)群には「異類怪婚物語(人間と人間以外の鳥獣・魚虫・植物等の変身した者との不思議な結婚の物語)」が多く存在する。それらの作品を取り上げ考察すると共に、受講生にはそうした作品から希望する作品を各自選んでもらい、研究レポートを作成してもらおう。
講義の内容・授業スケジュール	室町時代物語草子のうち、江戸時代に23篇の作品が「御伽草子」と題して出版された。その中から異類怪婚物語を取り上げて解説する。まず古典文学における物語史を講じて室町時代物語草子の文学的意義を考察(1・2)、更に23篇の中より異類怪婚物語として『浦島太郎』(3~6)・『本幡狐』(7・8)・『蛤の革子』(9・10)を取り上げて読解する。最後に「御伽草子」23篇以外の『雁の草子』を例に作品研究の実際を学んでもらう(11~15)。
履修上の留意点	「異類怪婚物語」については、「羽衣伝説」を中心に「テーマ研究III・日本文化テーマ研究C」で講義し、室町時代物語草子の作品例として『鶴の草子』を解説するので、後期開講のこちらも受講して下さいと幸いである。
成績評価の方法	授業の最終日に提出してもらったレポートは原稿用紙10~20枚程度(400字詰)を考えている。その成績に、出席状況を加味して評価する。
教科書 参考書等	授業時にプリント教材を配布する。 授業時に、レポート作成のための文献等の紹介をする。

履修コード	169211
科目名	日本文化テーマ研究D
担当者名	<small>しのべ みきお</small> 菌部 幹生

講義のねらい	日本文化における事項のうちから、「歌徳説話」をテーマとする。「徳」は「得」を意味し、「歌徳説話」とは歌を詠むことによって得をした話であるが、そのような話がどのようにして形成されていったのか、精神的背景にどのようなことがあるのかを頭かじりたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 歌徳説話の意味。2~5 典型的な歌徳説話について。6~7 歌徳説話の形成。8~9 歌徳説話の精神的背景。10~13 亜流の歌徳説話。14 教場試験。15 まとめ。
履修上の留意点	毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求めるので、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	出席点20点、毎時間の意見文30点、教場試験50点の割合で評価する(試験は、テキスト・ノート・辞書・参考書等の持込可)。また、最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達(該当者・テーマ・提出期限等)を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
教科書 参考書等	プリントを配布する。 必要があればそのつど紹介する。

履修コード	169302
科目名	日本文化テーマ研究E
担当者名	<small>いしわり とおる</small> 石割 透

講義のねらい	スポーツと文化・権力-例えば<ボクシング>を例として。 スポーツは現在多くの人に、実際にプレーしたり、見ることを通して親しまれている。しかし、時代を超越して存在しているようなスポーツにも、権力や文化が深く介在し、時代状況と密接に関わっている。この授業では、スポーツが文学・映画・テレビ映像などによっていかに表象されてきたかを検討し、スポーツの時代における意味を考えて行きます。特に、ボクシングにこの時間では焦点を合わせて、その時代における意味を検討したいと思います。
講義の内容・授業スケジュール	1 石原慎太郎「太陽の季節」(3)、2 三島由紀夫、大江健三郎と昭和三〇年代(2) 3 ボクシングの誕生と日本での歴史(2) 4 昭和三〇年代という時代、特に映画に表象されたボクシング(3) 5 政治の季節と暴力(3) 6 ちばてつや「あしたのジョー」について(3)
履修上の留意点	スポーツを愉しんだり、見たりする際にも、そのスポーツの歩んできた歴史を考えて臨んでほしいと、また、いろいろなスポーツの特徴、文化的な性格などについても、この機会に考えてほしいと思います。例えば、日米の野球の相違など。
成績評価の方法	スポーツが芸術作品にいかにも表象され、それがいかなる意味をもっているのか、などについて、レポートを提出すること。出席状況を重視して、成績評価に加味しない。
教科書 参考書等 その他	特に指定しない。 授業時に指示する。 講義形式で授業を進行させる。プリントなど、必要に応じて配布する。

履修コード	169311
科目名	日本文化テーマ研究 E
担当者名	小林 治 <small>こばやし おさむ</small>

講義のねらい	宮澤賢治の生前未発表童話を読む。賢治が書いた散文作品は、童話としては難解すぎ、またその法華経文学としての宗教性からも、児童文学としては適当ではないのではないかなど様々な議論がこれまでであった。しかし賢治童話は、たとえ難解ではあったとしても、「純真な心意の所有者たち」（『注文の多い料理店』 広告文）へ与えられるべき「すぎとほつたほんたうのたべもの」（『注文の多い料理店』 序）であることを願って書かれていることに異を唱える者はないだろう。「卑怯な成人たちに畢竟不可解な」（『注文の多い料理店』 広告文）「純真な心意」とは何かを賢治作品の読解を通じて考え、そのような物語を求める賢治の精神のありようについて考えてみたい。
講義の内容・授業スケジュール	具体的には上記のテーマ等の考察を、『なめとこ山の熊』、『ゼロ弾きのゴーシュ』などの短編や、『ポラーノの広場』、『風の又三郎』など比較的長い生前未発表作品の初期形から最終形までの生成の過程の中にもみていく予定。（1～3）宮澤賢治の軌跡（4～6）『なめとこ山の熊』の分析と読解（7～9）『ゼロ弾きのゴーシュ』の分析と読解（10～12）『ポラーノの広場』の分析と読解（13～15）『風の又三郎』の分析と読解。
履修上の留意点	開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大きいなる迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。
成績評価の方法	毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。
教科書	宮澤賢治『宮澤賢治全集第7巻』（ちくま文庫）
参考書等	その他、適宜プリントも配布する。 授業時に指示する。

履修コード	169402
科目名	日本文化テーマ研究 F
担当者名	石割 透 <small>いしわり とおる</small>

講義のねらい	日本近代美術に描かれてきた女性 絵画の世界では、江戸時代においては、女性は美人画の分野でもっぱら扱われてきたようであるが、近代の西洋画の流入に伴ない、さまざまな女性の姿が描かれるようになった。その意味を時代の流れに即して検討していく。特に上村松園の日本画を基軸として考えていく。
講義の内容・授業スケジュール	1 女性画家について、松園、モリゾー、カセットなど（2） 2 書物、手紙を読む女性（2） 3 俯く女性、文学の挿絵をめぐって（2） 4、洋画の導入に伴う女性像の変容（2）、5 近世の美人画について（3） 6 立美人画と座す女性（2）など。
履修上の留意点	美術館の展示会に足を運んだり、美術の図録、書物などによって、主に明治期・大正期の絵画に注目しておくこと。
成績評価の方法	1、7枚程度のレポート提出による。更に出席状況を重視する。
教科書	特に定めない。
参考書等	授業時に指示する。
その他	講義形式で進める。プリントを必要に応じて配布する。

履修コード	169411
科目名	日本文化テーマ研究 F
担当者名	<small>こばやし おさむ</small> 小林 治

講義のねらい 異貌の作家・深沢七郎の小説を精読する。深沢は、昭和三十一年（1956年）、四十二歳で総合誌「中央公論」に創設されたばかりの「中央公論新人賞」に応募し、第一回の入賞者となって作家デビューを果たしている。それ以前は、戦前からギターのリサイタルを継続的に開いたり、旅まわりのバンドにいたり、日劇ミュージックホールにスカウトされて出演したりなど一風変わった風来坊的な生活を送っていた。このような書齋で思考する知識人作家的なタイプとは無縁の、文学同人やサークルからも孤立したその来歴からもうかがえるように、その作品においては、およそ日本の近代文学の正統からはずれて、ヒューマニズムの規範による人間中心主義的な価値観を徹底して排除したすこぶる実存的な土着の庶民的世界が展開している。既存の価値観をあざ笑うかの如きその突出したアンチヒューマニズムぶりをその作品世界において、検証してみたい。

講義の内容・授業スケジュール 具体的には上記の深沢の作家としての特徴を、『榎山節考』、『笛吹川』、『甲州子守歌』などの代表的作品の読解によって明らかにしていきたい。（1～3）深沢七郎の軌跡（4～7）小説『榎山節考』の分析と読解（8～11）『榎山節考』原作と映画（二度の映画化）の比較考察（12～15）小説『笛吹川』、『甲州子守唄』の分析と読解。

履修上の留意点 開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大いなる迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

成績評価の方法 毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。

教科書 深沢七郎『榎山節考』（新潮文庫）
その他、適宜プリントも配布する。

参考書等 授業時に指示する。

履修コード	169502
科目名	日本文化テーマ研究 G（夏季集中）
担当者名	<small>まつだ なおゆき</small> 松田 直行

講義のねらい 「演劇ワークショップ」の実技体験を行う夏季集中授業。これは即興演技の訓練法から生まれたもので、コミュニケーションに関する様々な要素（表情と体の動き、話し方、感情表現、グループの人間関係など）を体験的に学ぶとともに、状況に応じて即座に、臨機応変に対処する「インプロ」の技術を身につけることを目的とする。台本を使って演技をする演劇の訓練とは異なり、誰にでも簡単にできる「シアターゲーム」と呼ばれる体を動かすゲームをグループごとに繰り返しながら、最終的には台本のない即興でストーリーを生み出すことを目指す。コミュニケーション技術を学ぶとともに、本番で実力を発揮できる能力を身につけるものとして、企業の社員研修などでも取り入れられているものである。

講義の内容・授業スケジュール （1）基本講義：ワークショップとは何か？ （2）講義：心と体はつながっている （3）実技：シアターゲーム （4）実技：インプロの練習 （5）実技：インプロのグループ発表 （6）まとめとレポート試験

履修上の留意点 集中授業なので4日間すべてに出席しなければ単位を取得できない。軽い運動をすることができる服装（靴はスニーカーなど）で出席すること。演劇の実習ではないので、演技の経験はまったく必要としない。むしろ人前で自分を表現することが苦手な方にこそ受講していただきたい。ただしグループでの練習に積極的に参加する協力的な姿勢は必要となる。

成績評価の方法 授業への参加状況による評価が60%、「インプロ」のグループ発表の結果が20%、最終日に教場で書いていただくレポート試験の結果が20%として算出する。

教科書 指定しない。

参考書等 絹川友梨『インプロゲームー身体表現の即興ワークショップ』、晩成書房、3,150円。池上奈生美・秋山桃里『インプロであたかも「本番に強い人」になれる』、フォレスト出版、1,365円。

その他 授業日程：7月31日の3～5限、8月1日の2～5限、8月4日と5日のそれぞれ2～5限、合計4日間の15時限授業。予備日は8月6日の2～5限。台風による休講等で予備日に発表・レポート試験を行うことになる可能性もあるので注意すること。

履修コード	169602
科目名	日本文化テーマ研究H
担当者名	まつだ なおゆき 松田 直行

講義のねらい	講義タイトルは「映画の近代史」。19世紀末の発明である映画は、20世紀を「映像の世紀」と言わしめるほど近代という時代と深くかかわってきた。映画というメディアが近代において果たした役割を歴史的に振り返り、映画とはどのような表現なのかをあらためて考えながら、同時に映像作品によって語られた近代とはどのような時代なのかを考える。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 映画とは何か (2) 映画の技術と歴史 (3) 映画の文法 (4) 映画の記号論 (5) 日本のもダンイズム映画 (6) シナリオの構造
履修上の留意点	実際に映像作品を授業で見させていただくことになるので、欠席すると内容がわからなくなる。上映予定の作品は、マック・セネットの無声映画、「戦艦ポチョムキン」、「市民ケーン」、「マダムと女房」、「カルメン故郷に帰る」、「東京物語」など。現代のいわゆる娯楽映画作品とは異なるので、その点は承知しておくように。
成績評価の方法	出席状況と授業で適宜提出を求める小レポートによる評価が50%、定期試験期間中に行う筆記試験が50%として算出する。
教科書	ジェイムズ・モナコ『映画の教科書—どのように映画を読むか』、フィルムアート社、3,675円。各自あらかじめ購入して、初回の授業に持ってくること。定期試験は教科書持込可とする。

履修コード	216001
科目名	社会学〔現代文化を考える〕
担当者名	お びよんさん 呉 炳三

講義のねらい	社会学の主要な対象は人間である。その人間が社会生活のなかで引き起こす諸問題を分析する学問でもある。その分野は、「家族」「恋愛」「結婚」「教育」「文化」「政治」「法律」「犯罪」「経済」など多岐にわたっている。このような分野において特徴的であるといえる諸問題は何かを整理、理解し、それを解決する視点として、社会学の基礎的な知識を身につけることによって、よりよい社会生活に臨んでもらうことが本講義のねらいである。
講義の内容・授業スケジュール	(前期)社会学の基礎概念： (1)はじめに、(2)社会学とは、行為論として、(3～4)社会学における行為、(5)行為者としての個人、(6)社会化と人間形成、(7)国民性についてグループ討議、(8)日本の行為論、集団論として、(9)集団の概念、(10)官僚制理論、(11)小集団論、(12)集団の類型、(13)日本の集団論、(14)おわりに、(15)前期テスト (後期)現代社会の特徴的な諸相： (1)家族、(2)家族の機能、(3)恋愛、(4)結婚、(5)自殺についてグループでディベート、(6)少年犯罪、(7)少子・高齢、(8)アダルトチルドレン・摂食障害、(9)若者・IT文化、(10)フリーター、ニート・引きこもり、(11)格差社会についてグループでディベート、(12)性同一性障害、(13)就職・転職・リストラ、(14)ジェンダー、(15)後期テスト 以上、講義を予定しているが、受講生の要望も取り入れながら講義を進めているため講義内容を変更することもある。
履修上の留意点	本講義は、教員の一方的な講義ではなく、受講生とともに調べ、その結果を考えた上、答えを導く方向で講義を進めていくために、授業への積極的な取り組みが望まれる。なお、授業は指定の教科書と辞書を使用するため必ず毎回持参することと、宿題もあるので、きちんと宿題が出来る学生の受講を勧める。
成績評価の方法	出席状況(遅刻厳禁)と前・後末に行う筆記試験の結果から総合的に評価する。但し、授業中の私語、携帯電話の使用、寝るなど授業態度のよくない学生については出席停止とし単位を与えないことがある。
教科書 参考書等	開講時に説明する。 講義中に、その都度紹介する。

履修コード	216101
科目名	社会学〔現代文化を考える〕
担当者名	かみなが ゆい 神長 唯

講義のねらい	この講義は、「社会学」についての基本的な知識や考え方を習得することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	(前期)社会学とはなにか(1～3)、社会学史(4～7)、社会調査(8)、社会学の基礎概念：行為と集団、組織と官僚制、文化と比較社会、社会階層、社会的逸脱など(9～15)。(後期)現代社会論：エスニシティ、ジェンダー、家族、地域社会、産業と組織、宗教と社会、社会運動、グローバルイゼーション、公害・環境問題などの社会問題(16～30)。
履修上の留意点	現段階では以上の講義を予定しているが、受講生の要望も取り入れながら講義内容や取り上げる順序を一部変更することもある。 「社会学」の領域は非常に広く、この授業もあくまで社会学概論という形にならざるをえない。そのため、受講生は社会学の主要テーマをおさえた上で興味を持った分野の関連書籍を手にとってもらいたい。
成績評価の方法	平常点および前・後期の中間試験ないしレポートにより総合的に評価する。ただし、授業中の私語、携帯電話の使用、寝るなど授業態度のよくない学生については出席停止とし単位を与えない。
教科書 参考書等	未定。 授業中に適宜紹介する。

履修コード	216401
科目名	統計学〔社会現象の統計的分析〕
担当者名	田中 正光

講義のねらい 現代社会では、官庁統計、企業の経営上のデータ、アンケート調査結果など社会の諸相を反映した様々な数値が身近に氾濫している。これらのデータから各自が自分の必要とする情報を的確に選出・分析するためにはある程度の統計的知識とパソコン操作が必要である。こうした数値データの整理・分析の作業は実社会に出たときに様々な場面で必要とされるものである。また、新聞や専門誌上に頻出するグラフや統計表などの理解にも基礎的な統計の素養を必要とすることが多い。講義では、統計学の初歩の習得を主軸とし、同時に統計計算のためのパソコン操作に慣れることも目指す。

講義の内容・授業スケジュール (1～4) 総和記号の使い方、代表値の計算 (5～6) データの散布度の計算 (7～9) 度数分布 (10～11) 相関係数 (12～13) 回帰分析 (14～16) 確率 (17) 確率変数 (18～24) 離散型確率分布、連続型確率分布 (25～26) 標本と標本分布 (27～28) 統計的推定 (29～30) 統計的仮説検定

履修上の留意点 通常の講義では電卓(関数電卓が望ましい)を持参のこと。自分自身で計算すれば理解が倍増する。また、パソコン操作ではエクセルを使うので同ソフトの計算にある程度通じていることを前提にして講義を進める。

成績評価の方法 前期末と後期末に中間試験を行い、この点数に日頃の出席状況を加味して成績を評価する。
教科書 指定なし。

参考書等 稲葉三男・稲葉敏夫・稲葉和夫『経済・経営・統計入門』(共立出版)2004年
 室淳子・石村貞夫『Excel でやさしく学ぶ統計解析』(東京図書)2004年
 鳥居泰彦『はじめての統計学』(日本経済新聞社)2003年
 東京大学教養学部統計学教室編『統計学入門』(東京大学出版会)1997年
 岸野洋久『社会現象の統計学』(朝倉書店)1992年
 森田優三『統計概論』(日本評論社)1966年

その他 授業においては原則的にプリントを配布する。この中に関連問題を取め、これら問題に取り組むことで理解度を高める。

履修コード	217201
科目名	文化人類学〔社会変化と価値観〕
担当者名	小川 順敏

講義のねらい 文化人類学(以下、人類学)とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけではなく、比較を通してその差異と共通性について考え、文化とは何か、人間とは何かを考えようとしています。

講義の内容・授業スケジュール 人類学の研究対象領域は広範で、研究方法も多岐にわたります。この講義では「社会変化と価値観」というテーマにそって文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説にすることにしたいと思います。

成績評価の方法 人類学の調査対象である「異文化社会」とは多くの場合、非西欧世界の伝統社会を意味しています。それらの社会は15、6世紀の大航海時代以降「発見」され、以降はげしい近代化、社会変化・文化変化の波に洗われてきました。人類学は「西欧文化」との接触によって変容しつつある社会を調査し続けてきたのです。伝統的政治組織の変容や解体、近代の科学技術や、新たな経済システムの導入、新しい宗教、新たな価値観が伝統社会にもたらした変化はどのようなものだったのでしょうか。この講義では、人類学が取り上げてきた様々なテーマを、社会変化、文化変容という角度から紹介していきたいと思います。

教科書 評価は原則として、年数回の「小試験」(出席点として処理します)および夏期レポート(前期試験に相当します)、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

参考書等 祖父江孝男『文化人類学入門』(中公文庫560番 中央公論社)
 講義の内容に関連する参考文献は適宜紹介します。

履修コード	217401
科目名	文化人類学〔社会変化と価値観〕
担当者名	内山 明子

講義のねらい グローバル化により、近年、日本でも様々な文化をもつ人々との日常生活空間の共有化が進展する一方、排外的なナショナリズムの動きも拡大している。このような時代に自分たちと異なる人々とどう関係を築いていくのかを考え実践していくうえで、文化人類学は一つの指針になりうる。この学問は、異文化を抽象的に論じるようなものではなく、むしろ微細であいまいな日常生活のなにげないやりとりの中で自己および他者理解を深化させていく、そのプロセスを大切にしてきた学問といえる。本講義では、これからますます加速化する多文化状況を様々な局面から柔軟に捉えていくための一助として文化人類学の基礎知識を提供していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 文化人類学とは(2～6)学問の成立と基本的枠組み：「未開」と「文明」、文化相対主義、フィールドワーク(7～11)親族：出自理論と縁組理論、生殖医療と家族(12～15)交換と経済：贈与交換、近代世界システムの接合(16～20)コスモロジー：分類と秩序、通過儀礼とコムニタス(21～25)宗教：「未開宗教」、世界宗教と民族世界(26～30)グローバル化とマイノリティ：民族/人種/エスニシティ、多文化主義とナショナリズム

成績評価の方法

学期末の定期試験の時間内に行う筆記試験を中心に、夏休みの課題レポート、授業内に行う提出文などで評価します。

**教科書
参考書等**

指定しません。
参考文献は授業内で随時紹介します。

履修コード	217501
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	長谷川 日出世

講義のねらい 日常生活において生ずる様々な法律問題を解決するための法の基礎知識の習得と、我々の社会生活の基本となる日本国憲法の理解を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

①講義に関する全段的説明、②社会秩序と法、③～⑥法概念の本質、⑦～⑩法の成り立ちとその分類、⑪～⑬法の解釈、⑭～⑯日本の裁判制度、⑰憲法とは何か、⑱近代憲法の構成原理、⑲日本の憲法史、⑳～㉑日本国憲法の基本原理、(21～26)基本的人権の保障、(27)国会、(28)内閣、(29)司法権、(30)一年間のまとめ

履修上の留意点

日頃から、新聞、テレビニュースで報道される法律問題に関心を持つこと。講義の前に、教科書を必ず読んでおくこと。

成績評価の方法

学期末の試験の成績と講義への出席の度合で評価します。

教科書

長谷川日出世、『法の基礎概念と憲法』、成文堂、2500+税、ISBN 4-7923-0399-0

履修コード	217801
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	鶴徳 啓登

講義のねらい よく「社会あるところ法あり」といわれる。その社会にある法とは何かを研究するのが法学であり、根本的理念、法の目的などを研究する。また、憲法は国家の基本法として他の法令の根幹をなすものであり非常に重要な法である。そして、憲法制定後60年経過した現代に至って国内的、国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。本講義は、これら諸問題を法的に把握し、結論を出し得るようになることをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

法学の講義は次の内容を中心として行う。
(1) 社会生活と法 (2) 法の意義・効力 (3) 法規範と他の社会規範との差異
(4) 法の分類と解釈の方法 (5) 市民法の概論 (6) 刑事法の概論
(7) 法と裁判

憲法の講義は、次の内容を中心として行う。

(1) 憲法の意義 (2) 憲法の種類 (3) 明治憲法の原則と特質
(4) 現憲法の原則 基本的人権の主体 (5) 基本的人権の分類
(6) 各種基本的人権の内容
(7) 国会の仕組みとその作用 行政機関の仕組みとその作用
(8) 裁判所の仕組みとその作用 (9) 地方自治

成績評価の方法

出席状況と試験による。

教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』(八千代出版) 3,500円

参考書等

『小六法』または『ポケット型小六法』(出版社・定価各種) 及び参考書は教場にて説明致します。

履修コード	217901
科目名	法学・憲法〔法と権利〕
担当者名	沼田 雅之 <small>めだ まさゆき</small>

講義のねらい

法学は難しいものです。なぜなら、社会の複雑な問題に対して「法」という強制力をもって解決を図ろうとすれば、論理的で慎重な判断が求められるからです。よって、法学を学ぶためには、論理を駆使できるだけの自分自身のブラッシュアップが必要となります。しかし、そのブラッシュアップをはかる過程で、教養を高めることができ、論理的思考力を高めることができます。そして、一定の納得できる結論に達したとき、法学としての学問的快楽があるはずです。少なくとも、私はそう確信しています。ですから、この講義では問題を理解するための知識（教養）、価値判断の方法や限界、そして自分なりに「答え」を出す「面白さ」を味わっていただくことに重点をおきます。

例えば、「民法」という法律の第3条1項に次のような条文があります。

「私権の享有は、出生に始まる。」

この一文は日本語ですから、読むこと自体は可能だと思います。しかし、読みこなすことはできないでしょう。ところが、この短いセンテンスの中には、深遠な世界が広がっています。この一文だけで、人類の歴史から最近話題のクローン技術の問題まで語ることができるからです。しかし、みなさんはそれを語るできません。一つ一つのタームを理解することはできても、「法」というものを体系的に理解していないために、その世界を語るることができないのです。

この講義は、その法の「体系的理解」の扉を少しだけ開けてみようというのが目的です。

基本的に教科書に沿って解説します。また、適宜教科書以外の題材を取り上げます。

講義の内容・授業スケジュール

ガイダンス (1)、「紛争解決と法」(2~4)、「基本的人権と法」(5~8)、「家族関係と法」(9~11)、「財産関係と法」(12~15)、「労働関係と法」(16~17)、「犯罪と法」(18~22)、「国家と法」(23~24)、「国際関係と法」(25~27)、「現代社会の課題と法」(28~30)

履修上の留意点

・スケジュールは執筆時点で上記のようなものを考えていますが、適宜変更がありうるので注意してください。

成績評価の方法

・テキスト、成績評価方法を含めて、初回の講義で詳しく説明いたします。

・試験成績 (70%) + 平常点 (30%) = 100点。

・90点以上・・・S、80点以上・・・A、70点~80点未満・・・B、60点~70点未満・・・C、60点未満・・・D。

・試験成績は、執筆時点で後期試験のみを考えています。

・平常点は、出席点 (50%) と課題点 (50%) で構成されます。よって、出席をとります (毎回ではありません)。出席をとる際は開始後30分後におこないます。それ以降の出席票の交付はいたしません。交通機関の乱れによる遅刻の場合は、必ず遅延証明書を持参してください。

教科書

西村健一郎・西井正弘・初宿正典ほか著『判例法学 (第4版)』(2005年有斐閣) 2,200円 (ISBN 4-641-18316-3)。

その他適宜プリントを配布する場合があります。その場合、開講当初は印刷したプリントを配布いたしますが、その後はホームページから各自でダウンロードしてもらいます (データはPDF形式で配布予定です)。

参考書等

詳細は、第1回講義時に説明いたしますので、不明な点はその際に質問してください。

・森泉 章編著『法学 (第4版)』(2006年有斐閣) 2,500円 (ISBN 4-641-18332-5)

・伊藤真『法律学への誘い (第2版)』(2006年有斐閣) 2,500円 (ISBN 4-641-12510-4)

その他

また、講義に連動して、ホームページを運用します。プリントのダウンロードサービスなどを実施する予定です。URL等は、第1回目の講義時にお知らせします。

第1回講義時に大学配布のものとは異なるシラバスを配布します (取り上げるテーマなどがここで記載されたものと異なる場合があります)。それを熟読の上、履修を決定してください。

履修コード	218501
科目名	法学・憲法〔法と権利〕
担当者名	茂野 ^{しげの たかほろ} 隆晴

講義のねらい 法を学ぶに当たって、最も肝要なことは、「法」というものがいかようなものであり、また、いかなる特徴をもつものであるか、その本質をつかむことにある。

諸君は、いずれ社会の第一線に立って活躍する人達であるから、自分の立場をよく認識して、「在るべき法」の実現のためにも留意し進んでほしい。自己の使命を自覚され、年間の「法学」の内容の理解に取り組んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

1. 法を学ぶに当たって
2. 法と社会生活
3. 法と他の社会規範
4. 法の種類
5. 6. 7. 法の生成 I・II・III
8. 法の目的
9. 法の効力
10. 法と裁判
11. 法の解釈
12. 国家
13. 14. 憲法とその原理 I・II
15. 16. 17. 基本的人権の保障 I・II・III
18. 統治機構 I(権力分立制)
19. 20. 21. 統治機構 II・III・IV(国会)
22. 23. 統治機構 V・VI(内閣)
24. 25. 統治機構 VII・VIII(裁判所)
26. 各論 I(民法・商法)
27. 各論 II(刑法・社会法)
28. 各論 III(行政法)
29. まとめ

成績評価の方法

学期末試験に加えて平常点としての出席状況を勘案して総合的に評価します。

教科書

茂野隆晴編著『プライマリー法学—日本法のシステム—』2008年刊(芦書房)2000円(予定)

参考書等

茂野隆晴・新田浩司・和知恵一ほか代表編集『法学資料集』2008年刊(八千代出版)2000円(予定)

履修コード	218601
科目名	法学・憲法〔法と権利〕(夏季集中)
担当者名	池田 ^{いけだ みほろ} 実

講義のねらい 家庭生活、社会生活、政治参加、経済活動など、私たちの日常が「法」とどのようにかわり、規制されているかを考察し、それが最終的に日本国憲法に定めるとどのような原理・精神に結びついているかを明らかにします。

政治の法である憲法にかかわる問題には、「唯一絶対の正解」というものがほとんどありません。すっきり明瞭で断定的な解答を求めるのではなく、現代国家の病理やその複雑さに悩みながら、政治生活のあるべき姿をじっくり考えるきっかけにいただければ、と思います。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 授業案内・導入 (2) 法とは何か(その1) (3) 法とは何か(その2) (4) 法とは何か(その3) (5) 法とは何か(その4) (6) 憲法の基本概念
- (7) 日本国憲法の沿革 (8) 国会(その1) (9) 国会(その2) (10) 選挙・政党
- (11) 内閣(その1) (12) 内閣(その2) (13) 天皇 (14) 地方自治 (15) 財政
- (16) 戦争の放棄(その1) (17) 戦争の放棄(その2) (18) 人権総論(その1)
- (19) 人権総論(その2) (20) 精神的自由権(その1) (21) 精神的自由権(その2)
- (22) 経済的自由権 (23) 身体的自由権 (24) 受益権 (25) 社会権(その1)
- (26) 社会権(その2) (27) 包括的人権 (28) 裁判所(その1) (29) 裁判所(その2)
- (30) 憲法改正

成績評価の方法

出席および授業時間内に提出するレポート類により総合的に評価します。

教科書

野畑健太郎・池田実編著『テキストブック日本国憲法(第2版)』(嵯峨野書院)2,700円+税 ISBN978-4-7823-0424-2

その他

授業日程: 7/31、8/1、8/4~7 1時限~5時限

履修コード	218701
科目名	政治学〔社会生活とデモクラシー〕
担当者名	白鳥 浩 <small>しろとり ひろし</small>

講義のねらい 「政治」とは何でしょうか。この講義においては、「政治」とは、「未来の選択である」とする視座に立ち、政治学の全体像を学んでもらいます。これは、しばしば「可能性のアート」とあるといわれるゆえんでもあります。そうした「未来の選択」、「可能性のアート」を扱う学問である「政治学」とは何か、どのように発展してきたのかを、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 以下の内容を初めてのひとにもわかるように講義します。

- I、序論 政治学の基礎概念（1～4）
- II、古代の政治理論（5～8）
- III、中世の政治理論（9～11）
- IV、近代政治理論の形成（12～15）
- V、近代批判の政治理論（16～18）
- VI、現代の政治理論（19～22）
- VII、国際政治の理論（23）
- VIII、現代の政治過程理論（24～26）
- IX、ワールド・ポリティカル・サイエンスの形成（27）
- X、現代日本の政治分析（28～30）

履修上の留意点 関心を持って、講義に出席してください。

成績評価の方法 試験を中心とするが、総合的に判断する。

教科書 白鳥『都市対地方の政治学：日本政治の構造変動』（芦書房）2004年

参考書等 眞柄・井戸『比較政治学』（放送大学教育振興会）2004年

藤原『西洋政治理論史』（早瀬田大学出版部）1985年

授業内で適宜、指示します。

履修コード	218801
科目名	政治学〔政治システムと政治参加〕
担当者名	富崎 隆 <small>とみさき たかし</small>

講義のねらい 「2001年9月11日、世界が変わった」と表現されることがあります。そして、米同時多発テロに境に、「ポスト冷戦」が終了し、「新しい時代」に入ったと議論されています。しかし、世界政治の方向性ははっきりとした訳ではありません。一方、世界の急速なグローバル化と情報化を背景に、膨大な情報が、テレビ、ラジオ、新聞、コンピュータ・ネットワークを通じ流通するようになってきました。しかし、これらの情報を単に漫然と受け取っているだけでは、毎日起こる事件の本当の意味は理解できません。事件や出来事を整理する「体系的視点」がどうしても必要となります。政治学を学ぶ基本的な意義もここにあります。

本講義では、政治学が蓄積してきた視点を、最新の成果を含めた形で、かなり網羅的に、かつ現実政治との連関を失わないように検討し、受講生が日々の政治的事件に対し自分の見解をもつための土台を提供したいと思います。講義全体としては、現代における「国家」と「民主主義」の意義と役割、その動態について明らかにし、考えてもらうことを中心テーマとします。さらに、今日の対テロ問題とグローバル化・情報化の意味についても検討します。

（1～2）講義のねらいと政治を学ぶ意義

（3～15）マクロ政治学—国家と自由民主主義体制の枠組み；政治・権力・国家の意味、望ましい国家のあり方（国家の仕事の範囲・国家の運営方法）、自由民主主義体制の意味、国家の展開・民主化と体制変動、自由民主主義体制の比較枠組み

（16～24）ミクロ政治学—自由民主主義体制の作動メカニズム；政権形態、政党と政党制、有権者の投票行動と選挙、官僚制と議会、利益集団とマスメディア、日本の民主政治

（25～30）国際政治学；国際政治の意味、国際政治の主要理論潮流、日本の外交政策、冷戦後の世界政治をみる視点

成績評価の方法 テスト及びレポート・出席など総合的に評価

教科書 堀江湛編『政治学・行政学の基礎知識編』一藝社 2625円 ISBN-10：4901253913

参考書等 講義時、適時指示

履修コード	219101
科目名	経済学〔現代経済と人間〕
担当者名	森田 成也

講義のねらい

はじめに経済学を学ぶ人のために、経済学の基礎理論の初歩的知識と、その応用編としての日本経済の歩みについて、わかりやすく解説します。

講義の内容・授業スケジュール

授業の前半は経済学の基礎理論を、最も短銃で目の前に存在する普通の商品からはじめて、世界的に資本展開する多国籍企業にいたるまで、わかりやすくかいつまんで説明します。授業の後半は、以上の基礎理論を踏まえての日本経済の独自の歩みについてです。

<前半>

1、経済学とは何か、2、商品とは何か―商品生産社会と価値法則、3、貨幣とは何か、4、利潤の源泉としての剰余価値とその発生メカニズム、5～6、剰余価値生産の3つの形態、7、労賃とは何か、8、資本の蓄積メカニズム、9、利潤と生産価格、10、商業資本、11、利子生み資本と銀行、12、株式会社、13、土地所有と地代、14、競争と独占、15、市民社会と国家、16、外国貿易と多国籍企業と帝国主義

<後半>

17、明治維新から敗戦まで、18、戦後改革と戦後復興、19～20、高度経済成長、21、高度成長の終焉と70年代後半の中成長、22、レーガン革命と80年代前半の日本経済、23、バブル経済とその崩壊、24、平成大不況、25、小泉改革と階層的景気、26、今後の課題と展望

履修上の留意点

成績評価の方法

板書中心の授業になるので、必ずノートはとってください。出席はとくにとりません。

夏休みのレポートと学期末試験の2つで成績評価します。とくに学期末試験が重要です。夏休みのレポートは、学期末試験に対する追加点と考えてください

(1) 夏休みのレポート……夏休みのレポートとして、いくつかの課題の本を指定しますので、それを読んで、内容の要約と感想を書いてください。提出は夏休み後の授業。

(2) 学期末試験……1年間の授業すべてが範囲になります。穴埋め問題と筆記問題の両方が適度なバランスで出題されます。

教科書
参考書等

森田成也『資本と剰余価値の理論(仮題)』2008年刊(作品社)、2600円(予価)
松石勝彦『新版現代経済学入門』2002年刊(青木書店)、2625円

履修コード	219201
科目名	経済学〔現代経済理解へのガイド〕
担当者名	松前 龍宜

講義のねらい

本講義は、経済学を初めて履修する学生に経済学の基礎を平易に解説するものです。講義では、なるべく数式を使わず、図や具体的な実例を示しながら、直感的に経済学の考え方を理解していただきます。本講義の目的は、学生自らが現実の経済現象を経済学的に解釈する力を身につけていただくことです。

講義の内容・授業スケジュール

経済学は、ミクロ経済学とマクロ経済学の2つの分野に分けられます。本講義では、この2つの分野をバランスよく、また現実の経済現象あるいは経済政策と絡めながら講義を進めます。前期はマクロ経済学に関するテーマとして、国民所得決定、有効需要と乗数メカニズム(45度線分析)、貨幣の機能、財政政策・金融政策の役割(IS/LMモデル)、開放経済下のモデル(国際金融、IS/LM/BPモデル)について取り上げます。後期はミクロ経済学に関するテーマとして、需要と供給、需要曲線と消費者行動、費用構造と供給行動、市場取引と資源配分、市場の失敗について講義します。

履修上の留意点

数学の知識は特に必要としません。自分で手を使ってグラフの意味を考えることを厭わないことが条件です。授業中の私語は厳禁です。

成績評価の方法

前期: レポート(レポート課題は前期講義終了時まで指示します)

後期: 筆記テスト

教科書
参考書等
その他

伊藤元重著『入門 経済学 第2版』(日本評論社)、3000円、ISBN4-535-55244-4
適宜指定します。
連絡先 matsumae.t.aa@m.titech.ac.jp

履修コード	219401
科目名	社会科学論〔社会認識の思想〕
担当者名	大石 雄爾 <small>おおいし ゆうじ</small>

講義のねらい

私たちをとりまく社会はめまぐるしく変化しています。日本はようやく長期不況から抜け出していますが、経済格差と貧困の問題は深刻化しています。アフリカや一部のアジア諸国の人々は貧困にあえいでいるばかりか、好調に推移してきたアメリカ経済も安定的とはいえません。また、世界中の国々が協力して地球環境破壊を防止しようとしているとき、他方、中東などの地域には戦闘の火だねが残っています。こうした問題を私たちはどのように捉えればよいのでしょうか。

人々は、人種や信条のちがいを問わず、より豊かに、より自由に、より安全に生活できることを願っています。社会科学は、社会の仕組みと法則性を明らかにすることを通して、こうした人類の願いに応える道を探ることを課題としています。この講義では、資本主義の経済とそこにおける法や国家の仕組みに焦点を当て、社会的諸関係を把握する方法について講義します。特に、社会科学の前進にとって重要な意味をもった社会学者・思想家の社会観および理論をとり上げ、現代的な意味について考えます。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 社会科学を始めるにあたって
- 2～3 思考する楽しみ
- 4～5 社会科学とは何か
- 6～12 社会の歴史的発展と社会思想
- 13～14 社会科学の生誕：ホブスとロック
- 15～17 資本主義経済の把握：スミスとリスト
- 18～20 資本主義の経済と国家：マルクスとウェーバー
- 21～24 現代資本主義の捉え方：レーニン・ケインズ・ガルブレイス
- 25 現代社会の思想的諸潮流

履修上の留意点

なお、現代社会の時事的諸問題について、折に触れてとり上げ解説するつもりです。受講希望者が多い場合は履修制限をすることがあります。選抜方法については教務部掲示板でお知らせします。1年間講義に出席し理解しようと努めることによって、皆さんの思考力、書写能力は高まります。

成績評価の方法

授業中に小レポートを作成していただくことがあります。成績は、小レポートと後期に行なわれる定期試験で評価します。

教科書
参考書等

特に指定しない。
高嶋善哉『社会科学入門』（岩波新書）
平野喜一郎『社会科学の生誕』（大月書店）
大石雄爾『ヘーゲル論理学の真相』（白桃書房）

履修コード	219501
科目名	教育学〔デス・エデュケーション〕
担当者名	柳堀 素雅子 <small>やなぎほり すみかこ</small>

講義のねらい

「医療と倫理」の問題を中心に考えていく。近代医学の成り立ちからナチスの人体実験の時期を経過して、第二次世界大戦後のバイオエシックスの登場の時期と現代までの世界の状況と日本の状況を比較しながら分析していく。医学は何のためにあるのか、医学の使命とそれが墮落していく危険性はどこにあるのか、患者側の求めるものと生への無限の欲望などを探り出し、人類の現代と未来にとっての理想的な医学、医療のあり方はどのような方向へ向かうべきかを追求していく。

講義の内容・授業スケジュール

- 1回～3回—医学と医師の倫理
- 4回～7回—近代医学の成立とナチスの人体実験に至るまで
- 8回～14回—第二次世界大戦後の医学の発展と医学倫理の破綻
- 15回～19回—バイオエシックスの誕生とその意味
- 20回～25回—現代の先端医療の個別状況とバイオエシックスにおける各国の取り組み
- 26回～30回—バイオエシックスの将来的展望と日本の医療とバイオエシックスにおける問題点

履修上の留意点

講義の中だけで講義の内容についてじゅうぶんに理解することは不可能である。レポート課題も含めて、講義の内容について自分で調べて、理解の不十分な点を補うようにすることが必要である。講義の中で紹介した本は、講義の内容を理解するために必要となる本なので読みこなす努力をすること。

成績評価の方法

授業内に提出したレポート課題の内容を調べる。(テーマごとにレポート課題を要求する。提出されたレポートの内容には必ず点数をつけるので、講義内容を理解できていない場合には不可になる。)出席状況を調べる。前期4回以上、後期4回以上欠席した場合は不可にする。

教科書
参考書等

使用しない。
クリスチアン・プロス、ゲッツ・アリ編 林功三訳『人間の価値』（風行社）2136円＋税
ISBN 4-938662-12-4 COO22

星野一正『医療の倫理』（岩波書店）780円＋税 ISBN 4-00-430201-3

履修コード	219601
科目名	教育心理〔大学生の心理〕
担当者名	<small>いしばし たつや</small> 石橋 達也

社会分野

講義のねらい

本授業では今日の社会的状況における、大学生を中心とした青年期の心の在り方の特徴や問題点およびその課題について、教育心理学や教育臨床の立場を中心に探っていきます。前期の授業では、生涯発達の見点から青年期の位置づけやその発達課題について学び、現代社会における青年期の延長の様子やアイデンティティの問題などを概観します。続いて後期の授業では、青年期の様々な心の問題について具体的に取り上げ、今日の社会における青年期の問題の特徴やその社会的な背景要因などについて検討していきます。

講義の内容・
授業スケジュール

主として、以下に示すテーマに沿って進めていく予定です。

- ・人の生涯と発達区分
- ・青年期とその発達課題
- ・アイデンティティとモラトリアム
- ・現代社会と青年期の延長
- ・青年期の心の問題とその要因
- ・大学生の学業と学生生活
- ・大学生の就職と将来設計
- ・大学生の人間関係と恋愛など。

履修上の留意点
成績評価の方法

履修する学生には、授業に毎回まじめに出席して意欲的に取り組むことを期待します。成績の評価は期末試験の得点を中心にして、毎回の授業への出席状況や受講態度などの平常点を加味して行ないます。

教科書
参考書等
その他

使用する教科書については、初回の授業の中で伝える予定です。

授業中に必要に応じて、参考文献・関連資料・ビデオ映像などを紹介していきます。

受講学生には「学ぶ意欲」をしっかりと持って、積極的に取り組むことを望みます。

履修コード	220201・220301
科目名	生物学〔生態と進化〕
担当者名	清水 善和

講義のねらい 地球上には170万種以上の生物種が存在する（生物多様性）。それらはすべて、約40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後には連綿と続いた進化の産物である（進化）。また、あらゆる生命活動は遺伝子とその産物によって実現される（遺伝子）。本講義では「生物多様性」、「進化」、「遺伝子」の3つをキーワードに、生物の進化や生態を体系的に捉えるとともに、それらを理解するための様々な仕組みや理論について解説する。

講義の内容・授業スケジュール 1章：遺伝子と進化(1-3回)、2章：40億年の生物進化（4-6回）、3章：系統と分類（7,8回）、4章：行動と進化（9,10回）、5章：動物の人口論（11,12回）、6章：共生と競争（13,14回）、7章：人類の進化（15-17回）、8章：進化論（18,19回）、9章：生態系（20,21回）、10章：物質の循環（22-24回）、11章：植生遷移（25,26回）、12章：生物多様性（27,28回）、13章：人為と生物（29,30回）

成績評価の方法 前期のレポート、後期の試験、通年の出席回数を勘案して評価する。
教科書 講義内容を文章化した「web版テキスト」（清水執筆）を紹介する。受講者は指定のHPより自由にダウンロードして予習・復習に利用できる。

参考書等その他 上記「web版テキスト」で章ごとに参考書を紹介する。
講義に必要な図表等は章ごとに1枚のプリントにして教場で配布する。

履修コード	220401
科目名	生物学〔生物と環境〕
担当者名	中村 敏枝

講義のねらい 地球上の生き物はすべて40億年の歴史を背負っている。その中でヒトだけが自然のおきてに逆らい、自分の歴史をつくらうとした。しかし、「ヒトも生物である」という現実から逃れることはできない。「生物とは何か」4を考え、「自然との共生」について考えてみよう。

講義の内容・授業スケジュール (前期) 生物の生活
 (1) 地球の歴史と生命の起源
 ・最初の生命 ・地球の歴史 ・極限環境生物
 (2) 生命誕生
 ・いまここにいる奇跡 ・受精と発生
 (3) 生命の維持
 ・なぜ食べるか ・消化と吸収 ・排泄物のゆくえ ・植物の光合成
 (4) 生態系の物質循環とエネルギーの流れ
 ・陸と海をめぐるといのちの輪

(後期) 化学物質の功罪
 (1) ゴミ処理とダイオキシン汚染
 ・ゴミ焼却とダイオキシン ・ゴミの減量 Reduce Reuse Recycle ・ゼロエミッションという考え方
 (2) 人工化学物質の功罪
 ・内分泌かく乱化学物質 - 環境ホルモン
 (3) 人工放射性核種
 ・原発は温暖化を防ぐ救世主か ・JCO 臨界事故
 (4) まとめ 自然とともに生きる

履修上の留意点 義務教育までの数学、理科をはじめ各教科の知識を、本講義の前提とする。意見発表の機会をつくりたいので積極的に取り組む学生の参加を期待します。

成績評価の方法 学期終了時に講義内容についての試験またはレポートを課します。成績は上記と出席状況、授業時間内の小レポートなどを考慮して、総合的に評価します。

教科書 赤堀他著『生物学—地球に生きるいのちを考える』（宣協社）2,700円

参考書等その他 授業時間内に随時紹介します。
授業スケジュールを変更して時事問題を扱うことがあるかもしれません。

履修コード	220501
科目名	地球科学〔地球の素顔と地球環境問題〕
担当者名	加藤 潔 <small>かとう きよし</small>

講義のねらい 最近、地球史にロマンを感じて博物館へ足を運ぶ人や化石や鉱物に興味を持つ人が増えています。自然災害や環境問題に関心を持つ人も増えています。家族を守るためにはある程度の知識が必要です。今後の生活をより豊かにかつ安全に過ごすために、地球科学を学ぶのも一法ではないでしょうか。

本講義の目標は、受講者が地球科学の基礎的な概念を再確認しつつ、新聞やTVによる災害などの報道に対して所見を持てるようにすることです。また、グローバルな視点から諸現象を捉えることができるように教養を養ってもらうことにあります。これまで地学を学ぶ機会があまり無かった受講者にも理解できるように心がけます。いつでも質問して下さい。

講義の内容・授業スケジュール

前半は、地球の誕生、内部構造、プレートテクトニクス、ブルームテクトニクス、火山、地震、自然災害、予知について触れます。後半は、地殻の物質、造山運動、アジア大陸や日本列島の形成環境、生命の歴史、環境問題（地球温暖化など）について触れます。

成績評価の方法

主に期末試験で評価されます。また、前・後期に3回ぐらいずつ、ビデオ鑑賞時の簡単な感想文や実習レポートを授業中に提出してもらいます（各5点程度）。

**教科書
参考書等
その他**

特に定めなし。適宜プリントを配布。
『ニューステージ地学図表 新訂』（浜島書店）
プロジェクター、ビデオ等を使用します。

履修コード	220801
科目名	地球科学〔地球の変遷・生命の進化〕
担当者名	山縣 毅 <small>やまがた たけし</small>

講義のねらい 地球科学は、地球の成り立ちやメカニズム、あるいは環境変遷を、地球自体から様々な方法で読み取ったデータを基に理解しようとする学問分野です。特に近年は、地球温暖化などの地球規模の環境問題の原因を明らかにする上で、過去の地球の環境変化やその要因の理解が重要になってきました。本講義では、地球の変遷を誕生した45億年前から現在まで辿りながら、地球環境を決定してきた要因や、環境変化による生物への影響を考えていきます。

講義の内容・授業スケジュール

- 〔地球の現在の姿〕
1. 地球の大きさ・形 (1、2回)
 2. 地球の内部構造とプレュームテクトニクス (3～5回)
 3. 大陸移動とプレートテクトニクス (6～8回)
 4. 火山活動とそのメカニズム (9、10回)
 5. 地震とそのメカニズム (11、12回)
 6. 気圏・水圏の構造と地球規模の熱循環 (13～15回)

- 〔地球環境の変遷〕
1. 地球環境の変動要因 (16、17回)
 2. 地球の形成過程 (18、19回)
 3. 環境変化と生物進化 (20～24回)
 4. 生物の大量絶滅 (25、26回)
 5. 人類の誕生と進化 (27～29回)

- 〔未来の地球の姿〕
1. 未来の地球環境の変遷 (30回)

**履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等
その他**

講義は、板書と併せ、OHPやビデオを使って行っていきます。
成績は、定期試験とレポートにて評価します。
講義中に紹介します。
講義にて、資料プリントを配布します。

履修コード	220901
科目名	地球科学〔自然景観の成り立ち〕
担当者名	市川 清士 <small>いちかわ きよし</small>

講義のねらい	地球が誕生して46億年といわれています。この間、地球はたえず表情を変化させつづけてきました。では、私たちの生活している周辺の自然景観、たとえば山や川、平野や海洋などはいつどのようになっているのでしょうか？ 本講義では、この問いに答えるために地形、気候、水文などの地球表面の現象を対象として、その成り立ちについて探っていきます。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 地球科学とはどんな学問か？ (2～5) 地球の成り立ちと構造について (6～10) 大陸の成り立ちや造山運動【プレートテクトニクス】 (11～15) 地震および活断層について (16～19) 氷期と間氷期【気候変動】(20～24) 地球温暖化と我々の生活 (25～30) 南関東を中心とした「身近な自然景観」の成り立ちについて
履修上の留意点	日頃から新聞・雑誌・TVなどで地球環境について目を光らせていてください。また、高校で使用した地図帳を意用すること（できれば最新のものが望ましい）。
成績評価の方法	授業への積極性・レポート・学年末の試験を総合して評価を行います。
教科書等その他	『地球学入門 ―惑星地球と大気・海洋のシステム―』（東海大学出版会）2、940円 参考書はその都度紹介します。 一般的な講義を主とし、スライド・OHP・ビデオ・DVDによる説明を入れて皆さんが興味を持てるような講義を行おうと考えています。

自然分野

履修コード	221401
科目名	自然環境論〔地球・太陽系環境〕
担当者名	坂野井 和代 <small>さかのい かずよ</small>

講義のねらい	人間が普段活動している地球環境（陸地、大気、海洋）の基礎的な構造や原理を学ぶと共に、現在話題になっている地球温暖化等の環境問題について知る。また、近年人類が活動するようになった地球近傍の宇宙環境（地球磁気圏、太陽系の惑星など）についても触れ、地球環境システムを総合的に理解する。
講義の内容・授業スケジュール	主に地球温暖化についての諸問題と地球・太陽系環境の基礎について触れる。 1. ガイダンス（1回） 2. 地球温暖化について 基礎編（5回） 3. 地球環境システムの構造と原理（個体地球、大気・海洋、地球磁気圏）（9回） 4. 前期の確認・復習（1回） 5. 地球と太陽系惑星との比較（太陽、太陽系）（4回） 6. 地球大気の観測・オーロラについて（2回） 7. 地球温暖化について 応用編（5回） 8. トピックス（3回）
履修上の留意点	なるべく1つ、1つ説明しますが、中学・高校の基礎的な数学・理科を理解する程度の知識や能力は必要です。講義の進度や話題は、受講人数やその時期の状況に応じて適宜調節します。人数によってはレポート発表形式の講義も検討します。レポート形式の場合、詳細は講義で説明します。内容は決して簡単ではありませんので、興味およびやる気のある学生を求めます。
成績評価の方法	評価は授業時間中および期末に出題するテストまたはレポート（口頭発表の場合も有り）によって行う。
教科書等その他	使用しない。適宜資料を配付する。 その都度紹介する。 特に地球温暖化について考える講義をしています。 講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。 http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html

履修コード	221501
科目名	自然環境論〔地球・太陽系環境〕
担当者名	坂野井 和代

講義のねらい 人間が普段活動している地球環境（陸地、大気、海洋）の基礎的な構造や原理を学ぶと共に、現在話題になっている地球温暖化等の環境問題について知る。また、近年人類が活動するようになった地球近傍の宇宙環境（地球磁気圏、太陽系の惑星など）についても触れ、地球環境システムを総合的に理解する。

講義の内容・授業スケジュール 講義の内容・授業スケジュール：
主に地球温暖化についての諸問題と地球・太陽系環境の基礎について触れる。
1. ガイダンス（1回）
2. 地球温暖化について 基礎編（5回）
3. 地球環境システムの構造と原理（個体地球、大気・海洋、地球磁気圏）（9回）
4. 前期の確認・復習（1回）
5. 地球と太陽系惑星との比較（太陽、太陽系）（4回）
6. 地球大気の観測・オーロラについて（2回）
7. 地球温暖化について 応用編（5回）
8. トピックス（3回）

履修上の留意点 なるべく1つ、1つ説明しますが、中学・高校の基礎的な数学・理科を理解する程度の知識や能力は必要です。講義の進度や話題は、受講人数やその時期の状況に応じて適宜調節します。人数によってはレポート発表形式の講義も検討します。レポート形式の場合、詳細は講義で説明します。内容は決して簡単ではありませんので、興味およびやる気のある学生を求めます。

成績評価の方法 評価は授業時間中および期末に出題するテストまたはレポート（口頭発表の場合もあり）によって行う。

教科書等その他 使用しない。適宜資料を配付する。
その都度紹介する。
特に地球温暖化について考える講義をしています。
講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html>

履修コード	221601
科目名	自然環境論〔生命と環境〕
担当者名	中村 敏枝

講義のねらい 私たちは今後ますます環境に配慮した行動をとることを要求されるだろう。そのためには、生態系におけるヒトの位置と、生物の限界を正しく認識して、生活活動、経済活動、経済利益と効率などを長期的な視野で考えることが肝要である。これを本講義のねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール (前期) 自然環境の改変
(1-6) 自然のしくみ
(7-12) 自然の改変食をめぐる問題

(後期) 人間の活動と自然環境-食をめぐる問題
(13-18) 農業-有機農業・灌漑・遺伝子組み替え作物
(19-22) 畜産業-肉食とは何か・BSE・クローン動物
(23-25) 漁業-海外依存度・環境ホルモン汚染
(26) まとめ 私たちは自然に生かされている

履修上の留意点 義務教育までの数学、理科をはじめ各教科の知識を、本講義の前提とする。意見発表の機会をつくりたいので積極的に取り組む学生の参加を期待します。

成績評価の方法 学期終了時に講義内容についての試験またはレポートを課します。成績は上記と出席状況、授業時間内の小レポートなどを考慮して、総合的に評価します。

参考書等 赤堀他著『生物学-地球に生きるいのちを考える』（宣協社）2,700円
その他については授業時間内に随時紹介します。

その他 授業スケジュールを変更して時事問題を扱うことがあるかもしれません。

履修コード	221801
科目名	自然環境論〔生物の集団と環境〕
担当者名	坂巻 義章

講義のねらい 地球環境の変化は現代の重要な問題の1つである。これは、個人の専門や興味に関係なく我々に降りかかってくる。この状況の中で人間を含めた自然、それを取り巻く環境について正しい理解をもつことは必要不可欠である。この講義では生物の生活と環境の関係を理解する事を基本とし、生態系の成り立ちやその中で起こる調節、人間による攪乱などについて取り上げる。これらの知識を基礎にこれからの環境変化についてどう対処するかを考えたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期 (1) ガイダンス (2) 地球 (3) 気圏と水圏 (4) 環境とは何か (5) 生物とは何か (6) 生物界の構造 (7) 地球生物の歴史と環境① (8) 地球生物の歴史と環境② (9) 地球生物の歴史と環境③ (10) 生物の進化 (11) 進化説 (12) 環境への適応① (13) 環境への適応② (14) 生物の分布 (15) 前期のまとめと試験

後期 (16) 食物連鎖 (17) エネルギー流 (18) 生態ピラミッド (19) 個体群 (20) 出生と死亡 (21) 競争と住み分け (22) 捕食 (23) 共生と寄生 (24) 土壌と分解者 (25) 物質循環 (26) 里山の生態系 (27) 人口問題と環境問題① (28) 環境問題② (29) 環境問題③ (30) まとめと試験
履修上の留意点 スケジュールは基本である。開始後に理解度によって進度を調整したり、新たな内容についても触れるなどの変更はありうる。大学生として授業に参加する基本的なマナーは守って欲しい。

成績評価の方法 出席点と筆記試験(前、後期の最終回を予定)で行う。途中で課題を出すこともあるので、その場合はこれも加える。

教科書 指定しない
参考書等 指定しない。必要な場合にプリントを配布する。
その他 講義形式の授業とする。

履修コード	222301
科目名	自然誌〔現代の自然像〕
担当者名	清水 善和・篠原 正雄・山縣 毅

講義のねらい 本講義では自然科学部門の3人の教員(天文学、地質学、生物学)がそれぞれの専門分野の知識を持ち寄り、宇宙の始まりから地球の形成、生命の起源、進化を経て人類の時代に至るまでの自然の歴史をたどり、私達にとっての自然環境がどのようにして今日の姿をとるようになったかを学ぶ。また、それらを通じて総合的、統一的、現代的な自然観を養う。

講義の内容・授業スケジュール オリエンテーション(1回)；第1講 宇宙の進化と地球の起源(篠原正雄)(1)宇宙の構造と起源(2-4回)、(2)宇宙の進化と物質の進化(5-7回)、(3)太陽系の起源と進化(8-10回)；第2講 地球の進化(山縣毅)(1)大陸と海洋の形成(11-13回)、(2)大陸の漂流(14-16回)、(3)変動する地球(17,18回)、(4)地球と生命の共進化(19,20回)；第3講 生命の起源と進化(清水善和)(1)生命の起源(21-24回)、(2)生物の進化と進化論(25,26回)、(3)人類の進化(27回)、(4)生物多様性(28,29回)、(5)地球環境問題(30回)

履修上の留意点 本科目は1年を通して総合的な自然像を養うことを目的とするので、毎回の出席が困難な学生は履修を控えてほしい。教員ごとに計3回の評価(テストやレポート等)を受けねばならないことの自覚をもって履修してほしい。

成績評価の方法 各担当者毎に小テストやレポート等の方法で評価し、最終的に3人の採点を合算して成績評価とする。追試験は行わないので、各教員の指示に従って必ずそのつど評価を受けること。

教科書 特になし。必要に応じて各教員がプリント等を配布する。
参考書等 各教員がそれぞれの講義の中で適宜紹介する。

履修コード	222401
科目名	数学〔微積分学入門〕
担当者名	おざわ まこと 小沢 誠

講義のねらい

数学の基礎分野の一つである微積分学の入門的事項を学ぶ。将来必要になった時に困らないよう、例題を丁寧に解説し、練習問題を解けるようにする。また、単に問題が解けるだけでなく、その過程において、論理的思想を身に付けることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

教科書に従って以下の項目を解説する。各節を4～6回かけて授業を行う。

第1章 1変数関数の微分積分

§1 1変数関数

- 1.1 1変数関数
- 1.2 今までに学んだ1変数関数
- 1.3 三角関数
- 1.4 逆三角関数
- 1.5 指数関数
- 1.6 対数関数

§2 1変数関数の微分

- 2.1 微分
- 2.2 微分公式
- 2.3 初等関数の導関数
- 2.4 n 次導関数
- 2.5 平均値の定理と不定形の極限
- 2.6 マクローリン展開
- 2.7 関数の増減とグラフの凹凸

§3 1変数関数の積分

- 3.1 不定積分
- 3.2 初等関数の不定積分
- 3.3 置換積分
- 3.4 部分積分
- 3.5 有理関数の積分
- 3.6 定積分
- 3.7 面積と回転体の体積

第2章 2変数関数の微分積分

§1 2変数関数

- 1.1 2変数関数
- 1.2 2変数関数の例

§2 2変数関数の微分

- 2.1 偏導関数
- 2.2 高次偏導関数
- 2.3 全微分と接平面
- 2.4 合成関数の微分
- 2.5 2変数関数の極値

§3 2変数関数の積分

- 3.1 累次積分
- 3.2 重積分
- 3.3 極座標への変数変換
- 3.4 立体の体積

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

毎回出席すること。数学は一つ一つの積み重ねであるので、欠席した場合には補習が必要である。前期と後期の試験の結果で評価する。

石村園子著『やさしく学べる微積分』共立出版
2,100円（税込）ISBN4-320-01633-5

参考書等
その他

適宜紹介する。

講義が理解出来なかった場合は、遠慮なく質問して欲しい。全ての受講生が理解して進められるよう努力する。

履修コード	222501
科目名	数学〔線形代数学入門〕
担当者名	おざわ まこと 小沢 誠

講義のねらい

数学の基礎分野の一つである線形代数学の入門的事項を学ぶ。将来必要になった時に困らないよう、例題を丁寧に解説し、練習問題を解けるようにする。また、単に問題が解けるだけでなく、その過程において、論理的な思想を身に付けることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書に従って以下の項目を解説する。各節を4～6回かけて授業を行う。

第1章 行列と行列式

§1 行列

- 1.1 行列の定義
- 1.2 行列の演算
- 1.3 正方行列と逆行列

§2 連立1次方程式

- 2.1 連立1次方程式
- 2.2 行基本変形
- 2.3 行列の階数
- 2.4 連立1次方程式の解
- 2.5 逆行列の求め方

§3 行列式

- 3.1 行列式の定義
- 3.2 行列式の性質
- 3.3 逆行列の存在条件
- 3.4 クラメールの公式

第2章 線形空間

§1 空間ベクトル

- 1.1 ベクトル
- 1.2 内積

§2 線形空間

- 2.1 線形空間の定義
- 2.2 n 項列ベクトル空間
- 2.3 線形独立と線形従属
- 2.4 部分空間
- 2.5 基底と次元
- 2.6 線形写像

§3 内積空間

- 3.1 内積空間
- 3.2 正規直交基底
- 3.3 固有値と固有ベクトル
- 3.4 行列の対角化
- 3.5 2次曲線の標準形

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

毎回出席すること。数学は一つ一つの積み重ねであるので、欠席した場合には補習が必要である。前期と後期の試験の結果で評価する。

石村 園子著『やさしく学べる線形代数』（共立出版）

2,100円（税込）ISBN4-320-01660-2

参考書等
その他の

適宜紹介する。

講義が理解出来なかった場合は、遠慮なく質問して欲しい。全ての受講生が理解して進められるよう努力する。

履修コード	222601
科目名	数学〔現代数学入門〕
担当者名	福田 賢一

講義のねらい 現代数学の基礎概念を、諸科学への応用例を通して学ぶ。特に社会・経済現象に応用例を求め、具体的かつ基礎的な事例から無理のない数理的抽象化を計り、実践的な応用力の養成を目指す。特に、情報環境、情報機器への理解を深めるため、その数理側面を充実させる。時間に余裕があれば、経済・金融等に必要とされる数理的基礎にも触れる。

講義の内容・授業スケジュール 前期：4回 論理の基礎と言語、情報理論の数理と論理、

3回 論理設計・論理回路、
1回 情報。通信機器の理解と理解と数理
2回 まとめと演習
～前期最終、線型代数とその応用。

後期：3回 線型計画法、
3回 確率現象と社会現象、保険の数理
2回 微積分とその応用、交通・運輸の数理基礎
2回 まとめと演習

～最終。社会・経済現象の数理トピックス

履修上の留意点 予備知識は特に必要としない。高校数学の基礎的な知識があれば十分理解できる。しかし、系統性の強い学術分野であるから、基本的な定義、性質を明確にするとともに、基本的な事項の確実な理解・運用能力が必要とされる。また、社会・経済現象に対し興味を持ち、基礎的な認識を深める必要もある。

成績評価の方法 前後期試験結果を中心に、レポート、出欠状況を加味し、総合的に判断する。

教科書

使用しない。教材、資料等は数時間に一回の割合で配布する。

参考書等

内外の関連する公的な機関等のサイト等も紹介する。

その他の

必要となり次第指示する。配布する教材、資料等に明示する。

教材、資料等は数時間に一回の割合で配布する。再配布ができない事もあるので注意。講義に対する要望、質問等は積極的に言うこと。疑問点、理解不十分なところを放置しないように努める事。可能な限り演習を行い理解の徹底を図る。

履修コード	222701
科目名	情報数学〔情報と論理〕
担当者名	坂野井 和代

講義のねらい 情報処理・情報科学等で使用する基礎的な数学について学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、記数法など基礎的な数学知識について学んだ後、情報処理において必要となる概念である集合と論理について学ぶ。後期は主に確率と統計について勉強してゆく。講義時間中に例題を解くなど、実際に手を動かして数学に慣れてもらう講義をめざしている。

1. ガイダンス (1回)
2. 記数法とコンピュータにおける情報の表現 (5回)
3. 集合と論理 (7回)
4. 順列・組み合わせ (2回)
5. 確率・統計 (13回)
6. 数学のトピックス (2回)

履修上の留意点

予備知識・教科書は特に必要とせず、その都度、資料配付や説明を行う。数学は積み重ねが大切な分野です、講義は必ず毎回出席し、ノートを取り、出題された例題や課題を解くこと。レポートは講義に出席して、例題や課題を解いていないと解答することは難しい。

成績評価の方法

評価は原則として年に3回程度のレポートによって評価する。また、講義時間中の発言も評価に含める。

教科書

使用しない。適宜資料を配付する。

参考書等

野々山隆幸監修、石原光/小堆光喜共著『入門 情報処理数学』(実教出版) 2,200円

その他の

コンピュータ応用の講義と連携して受講すると、さらに理解が深まると思います。

講義情報を、独自に下記のウェブサイトにて公開しています。

<http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html>

履修コード	222801
科目名	物理学〔光と物質〕
担当者名	篠原 正雄 <small>しのはら まさお</small>

講義のねらい	「光とはどのようなものか、光と物質の関係は？」という問いをめぐるさまざまな事柄を取り上げる。「光学」に限定せず、力学、電磁気学、熱力学、量子力学、宇宙物理等に及ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	(1-8)「光は波である 1」(光線 影 鏡 屈折 透明人間 スペクトル 虹の七色と三原色) (9-15)「光は波である 2」(波動 光波 音波・地震波・水の波 シャボン玉の色) (16-25)「光は電磁波である」(電気と磁気 電場と磁場 電磁波 さまざまな電磁波) (26-30)「現代物理学と光」(原子構造と光 電磁波は粒子・電子は波 光速不変 ブラックホール 膨張する宇宙 光は宇宙を駆け巡る)
履修上の留意点 成績評価の方法	十分に出席する自信のない者は、履修しないようお勧めする。数学・物理の予備知識はいらない。期末試験を受けた人だけが成績評価の対象となる。期末試験を含む数回のテストの合計で8割、ほぼ毎回の問題による平常点が2割となる基準点により評価する。S、Aについては教務部のガイドラインを参考にするので、基準点と成績とは一致しない。
教科書 参考書等 その他	藤城敏幸著『生活の中の物理』(東京教学社) 1,800円+税 講義の中で適宜紹介する。 理解を深めるためにほぼ毎回問題を考えてもらう。

履修コード	223001
科目名	化学〔衣食住の化学〕
担当者名	牧岡 良和 <small>まさおか よしかず</small>

講義のねらい	現代の日常生活にあふれる化学物質について広く取り上げ、その利便性と問題点を理解するための基礎知識を解説していきます。各受講生が、化学物質・技術の適用の可否や環境問題について、正確な基礎知識に基づいた意見を持てるようになることを目的とします。講義では、はじめに、化学物質の生体・環境への作用を理解するために必要な化学の基礎について解説します。その後、衣食住の化学として、各論の解説を行う予定です。
講義の内容・授業スケジュール	前期 (1) 化学の導入-物質・分子・原子 (2) 元素の周期律表 (3-6) 化学結合とその種類 (7-13) 有機化学の基礎-製品との関連を含めて 後期 (14・15) 高分子 (16・17) アミノ酸・タンパク質 (18-20) 糖-食品の原材料表示を読む (21・22) 界面活性剤-界面とは? 何を活性化? (23・24) 化学物質のリスクの知り方 (25・26) だまされたい化学
履修上の留意点	上記のようなスケジュールを基本としますが、学生の理解度にあわせて進度を調整したり、途中でニューストピックを取り上げるなど、柔軟に進めていきます。講義は、基礎的内容から順次、発展的・先端的事項へと進みますので、欠席すると理解が困難になることを留意の上、履修して下さい。なお、授業中の私語・飲食・講義と無関係な用途での携帯電話の使用は禁止です。
成績評価の方法	出席点(55点満点)と筆記試験(45点満点)の合計で評価します。諸事情で講義を欠席する場合には、事前に連絡してください。
参考書等	プリントを配布します。Wikipedia 等のインターネット上のコンテンツも参考にしながら講義を行います(Wikipedia 等の記述の誤りについても解説します)。

履修コード	223201・223301
科目名	宇宙科学〔星と銀河〕
担当者名	篠原 正雄 <small>しのはら まさお</small>

講義のねらい	現代の天文学が描く宇宙の姿を研究の手法と併せて紹介する。宇宙が不生不滅の静かな広がりではなく、むしろ荒々しく進化していく世界であること、我々人類もまたそうした宇宙史の所産であることを知っていただきたい。
講義の内容・授業スケジュール	前期は恒星を取り上げる。(1) イントロダクション (2~4) 観測: 望遠鏡 スペクトル (5~7) 太陽: 構造, エネルギー源 (6~15) 恒星: 年周視差と距離, 分類, 連星と星の質量, 変光星, 星の進化 後期は銀河をとりあげる。(16~17) 銀河系の発見 (18~23) 銀河系: 星団 星雲 銀河系の渦巻き構造と星生成領域 銀河回転と暗黒物質 (24~26) 銀河: 銀河の分類 距離 銀河団 宇宙の大規模構造 (27~30) 宇宙: 宇宙膨張, 暗黒エネルギー, ビッグ・バン
成績評価の方法	中間試験および学年末に行う筆記試験の平均点により評価する。S、Aについては教務部のガイドラインを考慮するので、この平均点と成績とは一致しない。平常点は10点までの範囲で考慮する。
教科書 参考書等 その他	使用しない。 講義の中で適宜紹介する。 講義を中心とするが、天体の映像などを多用する。

履修コード	223401・223701・223901・224201
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	小沢 誠 <small>おざわ まこと</small>

講義のねらい ホームページの作り方を説明します。文書の構造を記述する言語であるHTML (Hypertext Markup Language)、その表示方法を指定する仕組みのCSS (Cascading Style Sheet)、作成したHTML・CSSファイル等をウェブサーバーに送信する際の通信規約FTP (File Transfer Protocol) を学びます。これらを学ぶ過程で、コンピュータの基本的な知識や操作方法等も習得できるようになります。最終的に、自分のホームページを公開することが目標です。

講義の内容・授業スケジュール 第1回から第7回にHTMLを、第9回から第15回にCSSを学びます。HTMLでは基本構造・テキスト・リスト・テーブル・リンクを、CSSではフォント・テキスト・色と背景・ボックス・配置方法・リストを扱います。HTMLが一通り終わった段階で、第8回に無料ホームページの登録をし、FTPのやり方を説明します。

履修上の留意点 パソコンにログインするには、KOMAnetの「ユーザID」と「パスワード」が必要です。ユーザIDとパスワードの無い学生は教場のパソコンを利用できないので、講義が始まる前に取得しておいて下さい。
この講義では内容については触れないので、予めテーマを決めて、どのような内容にするか考えておいて下さい。

成績評価の方法 レポートで評価します。HTML・CSS・内容の3点で採点をします。

教科書 <http://www.komazawa-u.ac.jp/~w3c/lecture/computer.html> を教科書として使用します。

参考書等 <http://www.komazawa-u.ac.jp/~w3c/lecture/link.html> を参照して下さい。

その他 <http://www.yahoo.co.jp/>、<http://www.google.co.jp/> 等で自分の興味があるホームページを検索して、どのような情報が公開されているか見ておくことも重要です。

履修コード	223501・224001
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	山本 博信 <small>やまもと ひろのぶ</small>

講義のねらい 現代では、日常の学習や仕事の中でPCやネットワークを活用することは必須になりました。この科目では演習を行いながら情報リテラシー技術を学びます。その具体的方法は、高度なスキル（訓練によって身につけることができる、技術上の能力）やコンセプト（全体を貫く「基本的な概念」のこと）・ケーパビリティ（能力、才能、可能性、将来性）を交差させながら情報を科学的に活用してゆきます。PCやネットワークの基本操作、電子メール、ウェブ閲覧、文書作成、表計算、文献検索、プレゼンテーション資料作成、Web ページ作成、マナー・倫理・著作権などの基本項目を、学生の習熟度合いに応じて学びます。

講義の内容・授業スケジュール パソコンの活用・文書の編集・表計算ソフトの活用・ネットワークの活用・画像情報の処理と編集・Web ページ作成

履修上の留意点 本講座は講義を中心に授業運営します。しかし、事前課題・事後課題など授業中に行う演習も含みます。講義は必ず毎回出席し、基本課題を必ず解いているものとします。

成績評価の方法 以下の比率で総合的に評価します。
 ・課題 10%
 ・授業最終日に実施する確認試験 25%
 ・定期試験 35%
 ・質問書および出席状況 30%

教科書 『XP 対応 新基礎コンピュータ演習』山本誠次郎・井内善臣（実教出版）151P、¥1890（ISBN4 407301147）、『30時間でマスター：ホームページ・ビルダー Ver. 7/8/9』¥800（ISBN978440 7307733）

参考書等 『ITリテラシーへの招待』大田幸雄（パーソナルユーザ利用出版社）237P、¥1680（ISBN4894717 220）

その他 パソコン教場で講義を行うので、パソコン台数には制限があります。よって、受講生数を何らかの方法で制限することもあります。本学総合情報センターのコンピュータの利用申請と電子メールアドレスの取得が必須です。いつでもやって登録するか1回目の授業で補足説明します。授業の中で質疑応答のサイトを活用します。必要に応じてプリントを配布します。

履修コード	223601・224101
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	<small>おがわ けんじろう</small> 小川 健次郎

講義のねらい	インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。
講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点	(1～3)ガイダンス、PCの基本操作(4～6)インターネット上のサービス、E-mailの利用・マナー(7～15)HTML文書の作成 予備知識は必要としないが、講義は必ず毎回出席すること。復習を丹念に行い、既習事項がスムーズに行えるようにしておくこと。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。
成績評価の方法 その他の他	評価は授業時間中に出題する課題によって行う。 実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

履修コード	223801
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	<small>さわぐち たかし</small> 澤口 隆

講義のねらい	DTP (DeskTop Publishing) をはじめとしたオンライン編集や、コンピュータグラフィックス(CG)を利用したCADイメージ、映画などで用いられるリアルなCG映像や、インターネットブラウザ上でのFLASHアニメーションなど、現在のマルチメディア社会において、コンピュータを利用した映像やデザインなどはすでに一般的なものとなっている。
講義の内容・授業スケジュール	本講義では、これまでコンピュータを用いた画像処理やCGでのデザイン・作図などの経験のない学生を対象に、CGの基礎知識とアプリケーションの操作方法を様々な課題を作成しながら学習することを目的とする。 コンピュータグラフィックスに関する基本知識の講義と、実際のアプリケーションを用いた作品製作の演習が中心となる。OSは Windows を用い、アプリケーションは Adobe Photoshop を使用する予定。 その他、インターネットで活用できるような画像処理技術やアニメーションについても学ぶ。 Web サイトを構築する上でのデザイン手法やHTML (HyperText Markup Language) などについても触れる。
履修上の留意点	1.ガイダンス、Adobe Photoshop とは、2.Photoshop の基本操作1、3.Photoshop の基本操作2、4.ブラシツールによる描画、5.塗りつぶしとグラデーション、6.選択ツール、7.クイックマスク、8.画像の補正・修正、9.画像の合成、10.ロゴマーク、11.アニメーション、12.Web ページの作成、13.最終課題製作、14.最終課題製作 コンピュータグラフィックス初心者を対象とするので予備知識は必要としない。ただし、Windows の基本操作はマスターしていること(キーボード操作・ファイルの保存など)。また、授業開始前に総合情報センターにおいてコンピュータの利用申請を済ませておくこと。
成績評価の方法 教科書 参考書等 その他の他	授業中に作成した課題と出席状況で評価する。 使用しない。適宜資料を配付する。 同上 計算機室での実習・講義となるが、計算機の数に限りがあるので受講者を制限することもある。

履修コード	224301
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	<small>さわぐち たかし</small> 澤口 隆

講義のねらい 本講義では、これまでコンピュータを用いた画像処理やCGでのデザイン・作図などの経験のない学生を対象に、CGの基礎知識とアプリケーションの操作方法を様々な課題を作成しながら学習することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール コンピュータグラフィックスに関する基本知識の講義と、実際のアプリケーションを用いた作品製作の演習が中心となる。OSは Windows を使い、アプリケーションは Adobe Photoshop を使用する予定。
その他、インターネットで活用できるような画像処理技術やアニメーションについても学ぶ。
Web サイトを構築する上でのデザイン手法やHTML (HyperText Markup Language) などについても触れる。

履修上の留意点 1. ガイダンス、Adobe Photoshop とは、2. Photoshop の基本操作 1、3. Photoshop の基本操作 2、4. ブラシツールによる描画、5. 塗りつぶしとグラデーション、6. 選択ツール、7. クイックマスク、8. 画像の補正・修正、9. 画像の合成、10. ロゴマーク、11. アニメーション、12. Web ページの作成、13. 最終課題製作、14. 最終課題製作

成績評価の方法 コンピュータグラフィックス初心者を対象とするので予備知識は必要としない。ただし、Windows の基本操作はマスターしていること（キーボード操作・ファイルの保存など）。また、授業開始前に総合情報センターにおいてコンピュータの利用申請を済ませておくこと。

教科書等その他 授業中に作成した課題と出席状況で評価する。
使用しない。適宜資料を配付する。
同上。
計算機室での実習・講義となるが、計算機の数に限りがあるので受講者を制限することもある。

履修コード	224401
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	<small>もとぎ みつお</small> 元木 光雄

講義のねらい コンピュータの原理とインターネットの原理や原則を学ぶ。特に、インターネットで実現されている様々なサービスや、インターネットを使う上で留意しなければならないことなどを実習を通じて理解する。

講義の内容・授業スケジュール コンピュータの動作原理、特にOSの役割やファイルシステムについて学ぶ。また、多数のコンピュータがネットワークで相互に接続されたインターネットについて学ぶ。この上でどのようなサービスが利用できるのか、実際のサービスを利用しながら理解する。具体的には、インターネット上のサービスとして、電子メール、WWW などのサービスをとりあげ、実習の形で利用する。このようなサービスを通じて、何が出来るか、何をやってもよいか、何をやってはいけないか、といった事柄も、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。
また、Web ページを記述する HTML の基本を通して、論理的構造を持った文書とは何かを学ぶ。
講義スケジュール
(1～3) コンピュータの基本構造と Windows の基本操作 (3回)
(4～9) インターネットの原理と実際の利用 (6回)
(10～15) 8/5,6論理的構造を持った文書の HTML による記述 (6回)

履修上の留意点 予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題されたレポートを必ず提出するものとする。総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となるので、必ず事前に総合情報センターで利用申請をして電子メールのアドレスを取得しておくこと。取得していない場合、単位取得に支障がある可能性がある。

成績評価の方法 評価は授業時間中に課題するレポートによって行う予定である。

教科書等その他 とくに指定するものはない。
参考書は必要に応じて紹介する予定である。
実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。
授業日程：7月31日、8月1日、8月4日～6日の1～3限
予備日：8月7日の1～3限

履修コード	224601
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	<small>やまもと ひろのぶ</small> 山本 博信

講義のねらい	問題を解決するために、わたしたちはパソコンを道具にします。その具体的方法は、情報科学を基礎にしてみなさんが習得してこられたスキルを土台問題を解決するために、わたしたちはパソコンを道具にします。その具体的方法は、情報科学を基礎にしてみなさんが習得してこられたスキルを土台にしつつ、さらに高度なスキルやコンセプト・ケーパビリティを交差させながら情報を科学的に活用してゆきます。なお、情報の作成および発信に焦点を合わせて授業を行います。
講義の内容・授業スケジュール	パソコンの活用・文書の編集・表計算ソフトの活用・ネットワークの活用・画像情報の処理と編集(コーディングについて)・インターネットのしくみ・ホームページビルダーによる Web ページの作成。
履修上の留意点	本講座は講義を中心に授業運営します。しかし、事前課題・事後課題など授業中に行う演習も含まれます。講義は必ず毎回出席し、基本課題を必ず解いているものとします。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題 30% ・授業最終日に実施する確認試験 40% ・出席状況 30%
教科書	『XP対応 新基礎コンピュータ演習』、山本誠次郎・井内善臣、実教出版、(151P、¥1890) ISBN4 407301147
参考書等	『30時間でマスター ホームページ・ビルダー』実教出版(¥800)ISBN978-4-407-30773-3
その他	『ITリテラシーへの招待』、大田幸雄、パーソナルユーザ利用出版社、(237P、¥1680)、ISBN4894 717220
	パソコン教場で講義を行うので、パソコン台数には制限があります。よって、受講生数を何らかの方法で制限することもあります。本学総合情報センターのコンピュータの利用申請と電子メールアカウントの取得が必須です。いづつやって登録するか1回目の授業で補足説明します。必要に応じてプリントを配布します。
	授業日程：7月31日,8月1日,8月4日～6日 1時限～3時限
	予備日：8月7日(木)の1～3時限

履修コード	224701
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	<small>ながさか ひろゆき</small> 長坂 浩史

講義のねらい	Web ページ作成 (HTML、CSS入門) と、表計算ソフトを用いた基本的な統計処理 (統計量についての入門) の2つを中心に学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	最終提出課題の説明… (1) (Web ページ) Word、Excel の基本操作… (2、3) Excel を用いた簡単な統計処理 (さまざまな特性値について)… (4～6) HTML、CSS入門… (7～9) 自由課題 (Web ページ) 作成… (10～15)
履修上の留意点	初心者を対象にしていますが、Windows の基本操作や、テキストファイルの扱いについては軽く触れる程度です。
成績評価の方法	提出課題 (自由テーマによる Web ページ&指定された様式のファイル) を見て評価します。ただし、欠席が1日でもあると、課題を全部こなすのは困難になると思いますので、特別な事情がない限り5日間の全時限に出席すること。
参考書等	簡単な説明ファイルを配布します。
その他	授業日程：7/31、8/1、8/4～8/6 1時限～3時限
	予備日：8/7 1時限～3時限

履修コード	224801
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	小川 ^{おがわ} 健次郎 ^{けんじろう}

講義のねらい インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) ガイダンス、PCの基本操作 (4～6) インターネット上のサービス、E-mail の利用・マナー (7～15) HTML文書の作成

履修上の留意点 予備知識は必要としないが、講義は必ず毎回出席すること。復習を丹念に行い、既習事項がスムーズに行えるようにしておくこと。短期間の集中講義なので、就職活動や教育実習などで1回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。

成績評価の方法その他 評価は授業時間中に出題する課題によって行う。
実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。
授業日程：7/31、8/1、8/4～8/6 1時限～3時限
予備日：8/7 1時限～3時限

履修コード	224901
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	小川 ^{おがわ} 健次郎 ^{けんじろう}

講義のねらい インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) ガイダンス、PCの基本操作 (4～6) インターネット上のサービス、E-mail の利用・マナー (7～15) HTML文書の作成

履修上の留意点 予備知識は必要としないが、講義は必ず毎回出席すること。復習を丹念に行い、既習事項がスムーズに行えるようにしておくこと。短期間の集中講義なので、就職活動や教育実習などで1回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。

成績評価の方法その他 評価は授業時間中に出題する課題によって行う。
実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。
授業日程：7/31、8/1、8/4～8/6 4時限～6時限
予備日：8/7 4時限～6時限

履修コード	225001
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	谷本 玲大

講義のねらい 課題実習を通じて、その場その場で直面した諸問題をみずから解決できる「情報処理能力」を養うことを目的とする。

前半では情報検索とマナーについて学び、後半では Word、Excel の基本的な技能を養う。進度に余裕があれば、PowerPoint にも触れたい。

講義の内容・授業スケジュール 7/31 4限 ガイダンス、起動～終了 5限 情報検索 6限 電子メールとタイピング練習
8/1 日本語入力と Word 演習
8/4 Word 演習・画像処理
8/5～8/6 Excel 演習

履修上の留意点 ※余裕があれば、PowerPoint にも触れる。
※ただし、進度によっては多少の調整を行う場合がある。
初心者～中級向け。履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、実習主体であるので、継続的な出席と主体的な取り組みが必要である。課題は総合情報センターの自習室なども積極的に利用して取り組んで欲しい。学生諸君の積極的参加を希望する。
教室に備付のパソコンを使用するので KOMAnet の「ユーザID」と「パスワード」が必要。
各自、駒澤大学総合情報センターに学生証持参の上、一週間以上前に申請し、【履修前に取得完了】のこと。

成績評価の方法 初回講義欠席者は単位認定しない。受講態度や出席状況等の平常点 (40%)、課題・レポート (60%)。総講義時間数の3分の1以上の欠席は評価対象外。遅刻は30分まで。その遅刻も3回で1欠席とする。パスワード失念・紛失などにより、自分自身のパスワードでログインできない場合は欠席扱いとする。講義中に他学生に迷惑となるような行為があった場合、教員の指示に従わない場合は、履修許可を取り消すことがある。

教科書 小笠原喜康著『大学生のためのレポート・論文術』
(講談社現代新書1603) 2002/04、714円 ISBN: 4-061496034
その他 授業日程: 7月31日～8月1日、8月4日～8月6日 (いずれも4～6時限)
予備日: 8月7日の4～6時限

本学の建学の理念は行学一如である。曹洞禅に於いて、行とは只管打坐にある。

学もそれと一つの如く、ひたすらにありたい。よって、厳しく指導する。

履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、真に実力を付けたい者だけに履修登録を勧めらる。

自然分野

履修コード	225201
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	小沢 誠

講義のねらい ホームページの作り方を説明します。文書の構造を記述する言語であるHTML (Hypertext Markup Language)、その表示方法を指定する仕組みのCSS (Cascading Style Sheet)、作成したHTML・CSSファイル等をウェブサーバーに送信する際の通信規約FTP (File Transfer Protocol) を学びます。これらを学ぶ過程で、コンピュータの基本的な知識や操作方法等も習得できるようになります。最終的に、自分のホームページを公開することが目標です。

講義の内容・授業スケジュール 第1回から第7回にHTMLを、第9回から第15回にCSSを学びます。HTMLでは基本構造・テキスト・リスト・テーブル・リンクを、CSSではフォント・テキスト・色と背景・ボックス・配置方法・リストを扱います。HTMLが一通り終わった段階で、第8回に無料ホームページの登録をし、FTPのやり方を説明します。

履修上の留意点 パソコンにログインするには、KOMAnet の「ユーザID」と「パスワード」が必要です。ユーザIDとパスワードの無い学生は教場のパソコンを利用できないので、講義が始まる前に取得しておいて下さい。

この講義では内容については触れないので、予めテーマを決めて、どのような内容にするか考えておいて下さい。

成績評価の方法 レポートで評価します。HTML・CSS・内容の3点で採点をします。

教科書等 <http://www.komazawa-u.ac.jp/~w3c/lecture/computer.html> を教科書として使用します。

参考書等 <http://www.komazawa-u.ac.jp/~w3c/lecture/link.html> を参照して下さい。

その他 <http://www.yahoo.co.jp/>、<http://www.google.co.jp/> 等で自分の興味があるホームページを検索して、どのような情報が公開されているか見ておくことも大切です。

授業日程: 7月31日～8月3日、6日4～6時限(土、日は除く)

予備日: 8月7日の4～6時限

履修コード	225601・225701
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	<small>さかののい かずよ</small> 坂野井 和代

講義のねらい 主に実習を通してコンピュータに慣れることを目的とする。具体的には、コンピュータの基礎的な操作方法や用語およびインターネットについて基礎を学ぶ。特に、タイピング、電子メールやウェブといったサービスを実習を通じて身につける。セキュリティやITの法的側面についても学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

1. ガイダンス (KOMAnet ID、パスワードに関する注意事項) (1回)
2. 総合情報センターの利用方法 (2回)
(ホームディレクトリ、パソコン使用上の心得、Windows PCの基本操作)
3. タイプ練習&日本語入力 (3回)
4. 電子メール (Active ! mail の使い方、公用メールの書き方) (2回)
5. コンピュータ&インターネットの基礎 (1回)
6. WWW ウェブサイト作成 (6回)

履修上の留意点 予備知識は必要としないが、実習形式で逐次作業を行いながら進むので、講義は必ず毎回出席すること。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予想される学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。KOMAnet ID の取得は必須です。

成績評価の方法 評価は授業時間中に出席する2〜3回程度の課題によって行う。

教科書 使用しない。適宜資料を配付する。

参考書等 参考書は必要に応じて紹介する。

その他 実習のために計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、基本的に受講者数が制限される。
講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html>

履修コード	225801・225901
科目名	コンピュータ応用〔コンピュータの原理〕
担当者名	<small>さかののい かずよ</small> 坂野井 和代

講義のねらい 主に実習を通して、コンピュータの動作原理とプログラミングを学ぶ。また、これらのプログラミングが実際のアプリケーション上でどのように利用されているかを知る。

講義の内容・授業スケジュール

1. ガイダンス (1回)
2. KOMAnet の使い方、タイピングについて (2回)
3. 公用電子メールの書き方 (2回)
4. コンピュータの動作原理とプログラミングについて (3回)
5. Visual Basic によるプログラミング (7回)
6. Excel のマクロについて Visual Basic for Application (2回)
7. Excel VBA の実習 (13回)

履修上の留意点 プログラミングに対する予備知識は必要としない。しかし必要最低限のコンピュータの操作 (ファイル、ウィンドウ操作、電子メール、ウェブの利用など) はマスターしていること。これらの操作ができないと実習についてくることは難しい。またプログラミングの際に、数学や英語に関する知識が多少必要となる。実習形式で逐次作業を行いながら進むので、講義は必ず毎回出席すること。長期に休んだ場合の復活は難しいので、留学、就職活動や教育実習などで3回以上休むことが当初から予想される学生は、その年の授業は履修申請しないこと。

成績評価の方法 評価は授業時間中に出席する3回程度の課題によって行う。

教科書 使用しない。適宜資料を配付する。

参考書等

- ・山本信雄著『Visual Basic Vol.1 はじめてのプログラミング』(翔泳社) 1,900円 ISBN4-8813-5-718-2
- ・Michael Halvorson 著・(株)日本ユニテック訳『VisualBasic.NET 実践講座 Vol.1 基礎編』(日経BPソフトプレス) 2,480円 ISBN4-89100-257-3
- ・瀬戸遥著『10日でおぼえる Excel VBA 入門教室』(翔泳社) 2,800円 ISBN4-7981-0773-5

その他 実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、基本的に受講者数が制限される。
講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html>

履修コード	226001・226101
科目名	人類学〔人類の進化〕
担当者名	<small>しのだ けんいち</small> 篠田 謙一

講義のねらい	人類学はひとことで言えば「人間の生物学」ということですが、その包含する分野は漠然としていて、簡単に捉えることは難しいものです。本講義では、現在「人類学」の名の下に行われている具体的な研究内容を紹介し、人類学とはどのような学問であるのかを理解することを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	以下の内容をそれぞれ1回ないし2回で講義します。前期は基本的には人類の進化を、後期は日本人の起源を中心とした話になります。 「人類学の歴史と包括する分野」「霊長類学」「化石人類の発見史」「霊長類の進化と猿人」「原人から新人への進化」「現代人の起源」「分子人類学」「日本人の起源」「歴史時代における日本人の変化」「成長」「新大陸の人類学」
履修上の留意点 成績評価の方法	出席を重視しますので、講義に参加できることを前提に履修してください。 毎回、課題もしくは小試験を行い、その成績を総合して評価します。
教科書 参考書等 その他	中橋孝博著『日本人の起源』（講談社メチエ）ISBN4-06-258318-6 特に指定しませんが講義の中で紹介します。 本講義では、単に講師の話聞くだけでなく、皆さんに考えて頂くような講義をしたいと思っていますので、主体的に参加していただくことを望みます。

履修コード	226201
科目名	心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕
担当者名	<small>たかはし よしひろ</small> 高橋 良博

講義のねらい	心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。 特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間行動の対人行動やストレス・適応などのトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。 また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。
講義の内容・授業スケジュール	講義の予定としては、前期では、感覚・知覚・学習などの問題について学び、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学の各研究領域に焦点をあててゆく。 各回ごとの講義予定は以下の通りである。
履修上の留意点 成績評価の方法	1 オリエンテーション（講義のねらい・成績の基準・評価履修上の注意など）、2 心理学の定義・心理学の領域・心理学の成り立ち、3 心理学研究法、4 感覚（1）、5 感覚（2）、6 感覚（3）、7 感覚（4）、8 感覚（5）、9 知覚（1）、10 知覚（2）、11 知覚（3）、12 知覚（4）、13 学習（1）、14 学習（2）、15 学習（3）、16 学習（4）、17 記憶（1）、18 記憶（2）、19 記憶（3）、20 動機づけ（1）、21 動機づけ（2）、22 感情と情動（1）、23 感情と情動（2）、24 ストレス・適応（1）、25 ストレス・適応（2）、26 ストレス・適応（3）、24 パーソナリティ（1）、25 パーソナリティ（2）、26 パーソナリティ（3）、27 パーソナリティ（4）、28 パーソナリティ（5）、29 まとめ、30 試験
教科書 参考書等	履修者は、講義中は私語をつつしむ静粛に講義を受講すること。 筆記試験の得点、レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）などを得点化して総合的に評価を行う。 鈴木清編『人間理解の科学〔第2版〕—心理学への招待』（ナカニシヤ出版）2,000円税別 講義の中で指示する。

履修コード	226601
科目名	心理学〔人間関係を考える〕
担当者名	<small>なかほし よしひろ</small> 高橋 良博

講義のねらい

心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間関係にかかわるトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどもとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。講義スケジュールは以下の通りである。

1講義についてのオリエンテーション 2心理学の定義・心理学も領域・心理学の成り立ち 3心理学研究法 4感覚(1) 5感覚(2) 6感覚(3) 7感覚(4) 8知覚(1) 9知覚(2) 10知覚(3) 11知覚(4) 12学習(1) 13学習(2) 14学習(3) 15学習(4) 16記憶(1) 17記憶(2) 18記憶(3) 19動機づけ(1) 20動機づけ(2) 21感情と情動(1) 22感情と情動(2) 23ストレス・適応(1) 24ストレス・適応(2) 25ストレス・適応(3) 26パーソナリティ(1) 27パーソナリティ(2) 28パーソナリティ(3) 29パーソナリティ(4) 30試験

(上記の講義スケジュールは、履修学生の理解度などを確認しながら、若干の時間調整を行う可能性もある。)

履修上の留意点

履修者は、講義中は私語をつつしみ静粛を保って受講すること。私語その他の迷惑行為が目立つ場合、教場外への退出をもとめる事もある。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点(講義への出席状況や、参加度)などを得点化して総合的に評価を行う。

教科書
参考書等

鈴木清編『人間理解の科学〔第2版〕—心理学への招待』(ナカニシヤ出版)2,000円税別
講義中に指示する。

履修コード	227001
科目名	心理学〔心を科学する〕
担当者名	<small>なかほし よしひろ</small> 高橋 良博

講義のねらい

心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間関係にかかわるトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどもとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。講義予定は以下の通りに進めてゆく予定。

1講義についてのオリエンテーション 2心理学の定義・心理学も領域・心理学の成り立ち 3心理学研究法 4感覚(1) 5感覚(2) 6感覚(3) 7感覚(4) 8感覚(5) 9知覚(1) 10知覚(2) 11知覚(3) 12知覚(4) 13学習(1) 14学習(2) 15学習(3) 16学習(4) 17記憶(1) 18記憶(2) 19記憶(3) 20動機づけ(1) 21動機づけ(2) 22感情と情動(1) 23感情と情動(2) 24ストレス・適応(1) 25ストレス・適応(2) 26パーソナリティ(1) 27パーソナリティ(2) 28パーソナリティ(3) 29パーソナリティ(4) 30試験

(上記の予定は、履修学生の理解度などを考慮し、時間配分に若干の修正が加わる場合もある。)

履修上の留意点
成績評価の方法

履修者は、受講中は私語をつつしみ静粛を保つこと。
筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点(講義への出席状況や、参加度)など総合的に得点化して、最終的な評価を行う。

教科書
参考書等

鈴木清編『人間理解の科学〔第2版〕—心理学への招待』(ナカニシヤ出版)2,000円税別
講義中に指示する。

履修コード	227201
科目名	心理学〔心を科学する〕
担当者名	なかまる しげる 中丸 茂

講義のねらい

心理学は、人間の心（行動・言語を含む）を客観的に研究する学問である。心理学は、心の科学、および、心の工学と定義され、心の理解・説明・予測・制御を目的とする。本講義では、科学的観点より、日常場面での人間の行動を分析し、得られたデータの解釈の仕方といった科学的方法を身につけることを目的として行われる。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、科学論を中心に、心理学における中心的なパラダイムを紹介し、後期は、それらの日常生活への応用についての話を行う。また、講義は、下記のスケジュールにしたがって進めていく予定である。授業は、ビデオなどを使用し、簡単な実験を体験してもらいながら行っていく。

1. オリエンテーション 心理学って何？
2. 血液型と性格 本当に関係あるの？
3. 科学としての心理学 科学って何？
4. 行動分析学I ラムちゃんの電撃
5. 行動分析学II バナナとリンゴ
6. 行動分析学III 月に向かって吠える
7. 認知心理学I マジカルナンバー
8. 認知心理学II カクテルパーティ
9. 認知心理学III 悩めるオマタかおる
10. 心霊現象の心理学 幽霊は乗り物がお好き？
11. 社会心理学I 他人を好きになる時
12. 社会心理学II 恋、愛、そして、意志決定 その他（リクエスト可）
13. 無意識の心理学 UFOは存在するか？
14. 人格心理学 社交的な人は朝に弱い
15. 占いの心理学 ラッキーカラーは、赤!!
16. 呪いの心理学 呪殺は可能か？
17. 所信の心理学I 知識は人類を駄目にする!!
18. 所信の心理学II マインド・コントロール
19. 宗教の心理学 神社の石段
20. スポーツ心理学 イメージトレーニング
21. プロファイリングモラル・ハラスメント
22. テクノ・コミュニケーション 顔文字は使ったほうがいいのか

履修上の留意点

講義は、プリント中心に行い、毎回、参考文献や図書の紹介を行う。したがって、一冊の本を読めば本講義の内容を把握できるというものではなく、毎回の知識の積み重ねが必要である。（教科書理解度UP++）

成績評価の方法

筆記試験の絶対評価として処理される。また、心理学の実験や調査に参加することも、心理学を学ぶために重要であり、得点として加算される。

教科書

中丸茂『心理学者のための科学入門』1999年（北大路書房）
中丸茂『トワイライト・サイコロジー』2000年（北大路書房）
講義オリジナル資料 毎回配布（2～3枚） 年間 40～50枚

参考書等

講義用の配布資料で紹介。

履修コード	227301
科目名	心理学〔心を科学する〕(夏季集中)
担当者名	<small>ふかたり</small> 深堀 <small>ともなり</small> 友覚

講義のねらい 身体的な異質性も然ることながら、人間には固有の性格、価値観、知能、行動パターンといった精神的(心理的)な異質性が認められる。それらを包括し、人間は個性を獲得する。しかし、人間とは決して一人では生きていけない。これはこの世に生を授かり生を全うするまで続くのである。人生とは、いわば異なる個性との共存である。個性が異なれば、そこから衝突や誤解が生じ、人間関係に支障を及ぼすこともしばしばである。

講義の内容・授業スケジュール 本講義では個と、個の集合体である「社会」を心理学的側面から理解していくことを目的とする。本講義を通じ、少しでも心理学の世界に興味を持って頂ければ幸いである。

履修上の留意点 パーソナリティ、学習心理学、集団・社会心理学、臨床心理学、生涯発達心理学等を講義する予定である。

成績評価の方法 短期間で集中的に行われる講義なので、主体的に講義に参加できる姿勢が望まれる。受動的にし加参加できない学生には、本講義の性質は不向きであろう。

教科書 講義最終日に行われる筆記試験と、出席率(3分の2以上)による総合評価。

参考書等 特に指定しない。授業内にプリントを配布する。

その他 重野純『キーワードコレクション 心理学』(新曜社)1994年
中村昭二『心理学概説』(八千代出版)1982年
授業日程: 7月31日~8月3日・6日・7日、1~5時限(土、日は除く)

自然分野

履修コード	228201
科目名	総合Ⅰ〔仏教と社会〕
担当者名	くまもと えいじん 熊本 英人

講義のねらい	日本の社会の諸問題を、仏教とのかかわりから考える。 社会とは、人間の言語、慣習、規範、制度などによって規定された世界であり、人間は、その社会のあり方を思索し、理想的な社会の実現に努力している。 仏教は、社会とどのようにかかわり、影響を与え、あるいは運動を起こしてきたか。仏教の立場、仏教の功罪、仏教への期待などをみていくことで、現代社会への問題提起を行いたい。
講義の内容・ 授業スケジュール	1 はじめに 2～5 仏教と戦争 6～13 仏教と差別 14～17 仏教と女性 18～21 仏教と家族 22～29 仏教と生命倫理 30 おわりに
履修上の留意点 成績評価の方法 教科書 参考書等	出席を重視する。 適宜レポートを課す。年度末の筆記試験またはレポートと合わせて評価する。 適宜プリントで配布する。 末木文美士編『現代と仏教』（佼成出版社、2006年）2,625円 その他、講義の中で随時紹介する。

総合分野

履修コード	228301
科目名	総合Ⅰ〔仏教と芸術〕
担当者名	むらまつ てつふみ 村松 哲文

講義のねらい	本講義では、仏教美術の誕生から伝播について、インド・西域・中国・朝鮮半島の仏像・仏画をスライドを写して概観する。同じモチーフが時代や地域によって変化してゆく過程を、歴史的な背景と照らし合わせながら考察してゆく。講義を通して、信仰が生み出した深遠なる美の表現を眼と心で会得してもらいたい。
講義の内容・ 授業スケジュール	〔前期〕 仏教美術の世界（1～2） インドの仏教美術（3～5） 西域の仏教美術（6～8） 初期の敦煌石窟（9～11） 後期の敦煌石窟（12～15） 〔後期〕 炳靈寺石窟（16～17） 麦積山石窟（18～20） 雲岡石窟（21～23） 龍門石窟（24～27） 朝鮮三国の仏教美術（28～30）
履修上の留意点 成績評価の方法 教科書 参考書等	以上は予定で、講義の合間に特定の意匠（仏像の胸飾・宝冠・袈裟など）についても考察する。 博物館・美術館で開催される仏教美術関係の展覧会には、積極的に足を運ぶこと。 出席率・レポート・授業態度・定期試験などを総合的に評価する。 プリントを配布する。 講義中に適宜参考書を紹介する。

履修コード	228401
科目名	総合II〔駒澤大学の歴史〕
担当者名	熊本 史雄・大城 道則・小泉 雅弘・佐々木 真・杉山 清彦・廣瀬 良弘・皆川 義孝

講義のねらい

本講義では、スライドや写真資料などを豊富に織り交ぜながら、駒澤大学の歴史につき概述します。

駒澤大学は、平成19年（2007）に「開学125周年」を迎えました。これは、駒澤大学の前身・曹洞宗大学林専門学本校が設置された、明治15年（1882）を起点としたものです。しかし、駒澤大学の起源は遠く戦国時代の終わり、文禄元年（1592）にまでさかのぼることができます。その年、曹洞禅の研究と漢学の振興を目的として、「学林」が開かれました。実に416年前の話になります。“日本一古い大学”と形容される所以です。最近では、駅伝や野球、サッカー、空手と、スポーツ部門でもその名を轟かせている駒澤大学ですが、こうした古くからの伝統と学風も、現在の駒澤大学に受け継がれている大事な要素です。

また後期には、「世界の大学との比較」というテーマでも後述します。時代や地域によって、それぞれに求められた「教養のあり方」の差異も学び取って欲しいと思います。

本講義を通じて、駒澤大学の歴史を学ぶとともに「駒澤スピリット」を感じ取り、受講生それぞれが“駒澤アイデンティティ”を形成してもらえよう願っています。

前期：1. 授業計画とガイダンス

2. 道元と曹洞宗
3. 永平寺と総持寺
4. 吉祥寺施檀林の誕生
5. 学寮での厳しい修行
6. 学寮から学校へ
7. 明治政府の宗教・教育政策
8. 曹洞宗大学の発足
9. 日ヶ窪から駒沢へ
10. 大学令と「駒澤大学」の誕生
11. 「大正教養主義」と駒大生
12. 「郊外」の誕生と駒大 ～玉電の開通と世田谷の発展～
13. 戦時下の駒大①
14. 戦時下の駒大②
15. 「禅文化歴史博物館」の見学

後期：16. ビデオ鑑賞 ～『シリーズ映像の世紀 第11集 Japan』～

17. 世界の大学との比較① ～古代エジプトの教育～
18. 世界の大学との比較② ～ヨーロッパの大学 宗教機関から世俗機関へ～
19. 世界の大学との比較③ ～中国における科挙制度～
20. 世界の大学との比較④ ～中国の近代化構想と教育～
21. 占領政策と新制大学の設立
22. 文系総合大学への道とマンモス校化
23. 東京オリンピックと駒大
24. スポーツにみる駒大の躍進 ～駅伝・野球・サッカー～
25. 国際交流における駒澤大学 ～留学・学術交流～
26. 駒大建築物語
27. 駒大の名物教授／駒大図書館所蔵の貴重書・稀覯本
28. 学生生活今昔物語
29. 駒澤大学のいまとこれから
30. まとめ

履修上の留意点

4年間を過ごすことになる駒澤大学のことを、広く、深く知って下さい。駒澤大学に対する理解と愛着が深まることを願っています。

成績評価の方法

学年末の期末試験（70％）と出席状況および授業への取り組み（30％）。

教科書

とくに指定しない。

参考書等

適宜紹介する。

総合分野

講義の内容・授業スケジュール

履修コード	228701
科目名	総合Ⅲ〔人権と社会問題〕
担当者名	ピアス, D. M.

講義のねらい

PURPOSE: Essentially preparation for study abroad, this course provides an impression of what it is like to attend an academic course in a foreign country. Study is not of English but of something else in English. Concentration will be on topics such as human rights, war, feminism, etc. Topics in the history of sociological, economic and political thought may be used as lecture material. There will be intensive speaking practice every period on quotidian, controversial, and intellectual levels, with emphasis on learning how to communicate thought in spoken language.

講義の内容・授業スケジュール

CLASS SCHEDULE: FIRST SEMESTER

1. Abortion, 2. Currency Fluctuation, 3. Organic Solidarity, 4. Fetus, 5. Racism, 6. Market Prices, 7. Class Formation, 8. Say's Law, 9. Suicide, 10. Law of Accumulation, 11. Law of Population, 12. Self-Esteem, 13. War, 14. Law of Wages, 15. Marginal Value, 16. Consumer Anxiety
SECOND SEMESTER

1. Human Rights, 2. Effective Demand, 3. Business Cycle, 4. Overproduction, 5. Feminism, 6. Capital Formation, 7. Market Glut, 8. Status Consumption, 9. Economic Justice, 10. Wage and Profit Rates, 11. Population and Productivity, 12. Division of Labor, 13. Euthanasia, 14. The Wage Fund, 15. Unionization, 16. Myth of Success

成績評価の方法

ATTENDANCE: The student may miss three classes per semester; the final grade will be one letter-grade less if absences are excessive.

EXAMINATIONS: Frequent unannounced small essay exams. Exams are not disciplinary, but didactic. All exam questions will be questions that have been treated in class.

教科書

TEXTBOOK: Sociology, Economics, Political Science, Themis Research Group. In the first class meeting we will have a diagnostic test to determine the appropriate level of the class; do not buy the text until after the first class.

履修コード	228801
科目名	総合Ⅲ〔欧米の教育と日本の教育〕
担当者名	おがぼき ときいちろう 岡崎 寿一郎

講義のねらい

日本の大学は、1949年の改革で、アメリカの一般教育の理念を採用し、人文・社会・自然科学・体育・外国語のコースを専門課程の前に課してきました。それが、新カリキュラムによって改変されました。しかし、アメリカの大学がいかなる変革を経て今日にいたったのか。また、その現状がどのようなものであるのかは、知られていないとおもわれます。大学数は、現在、アメリカでは、約3,000校、日本は、約800校（短大・四年制大学）です。ヨーロッパでは、まだ、日本の戦前における数（旧大学令・48校）とほぼ同数です。進学率も10%前後です。また、大学入試制度については、例えば、「各大学単位で独自の入学試験が行われている国は、OECD加盟国の中では日本とユーゴスラヴィアの二国だけであり、また選抜試験のみで大学生を入学させているのは、日本以外はポルトガルとトルコの二国のみである」（西尾幹二『ヨーロッパ像の転換』）とあります。欧米では、大学入学資格認定制度が採用されています。（例、イギリスの「A」レベル、ドイツのアビトゥア、フランスのバカロレア、アメリカのSAT等）講義では、文化相対論（異なる文化の風俗・習慣についての批判・評価と同時に、その風土・歴史的背景を十分に考慮する）の観点から、自国の教育（制度）を絶対視する価値観の単一化を避けつつ、国際化の時代に即応したグローバルな教育観の展望について論究します。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 入試の背後にある日本の社会構造 (2) 西欧の教育 (3) (4) 中世の大学 (5) 中国の教育 (6) 日本の教育史 (7) (8) 西欧の教育史 (9) (10) (11) (12) アメリカの教育 (13) (14) (15) フランスの教育 (16) (17) ドイツの教育 (18) (19) イギリスの教育 (20) (21) (22) (23) 日本の戦前・戦後教育（エリート教育の問題）

成績評価の方法

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、講義内容に則したプリントを配布します。成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

参考書等

参考書・文献については適宜言及します。

履修コード	228901
科目名	総合Ⅲ〔スペイン語圏の文化と社会〕
担当者名	さいとう あけみ 齋藤 明美

講義のねらい	今世紀に入り世界各地でボーダレス化、グローバル化が進んでいます。わが国でも異なる文化背景を持つ外国人が近年増加、相互理解に基づいた多文化共生社会の実現が叫ばれています。本講義ではスペイン語圏の文化と社会をテーマに、日本との相違点・共通点を考察させボーダレス社会を生き抜くために必要な理解力と寛容な心を養うことを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	(1) オリエンテーション：スペインと私(異文化との出会い) (1) (2) スペインの生活(衣食住、コミュニケーション、冠婚葬祭、年中行事など) (2-6) (3) スペインの社会1(風土、歴史、若者像、信仰、政治・経済、地方自治など) (7-12) (4) スペインの社会2(ジェンダー、移民、ロマ民族(ジプシー)など) (13-15) (5) スペインの文化(音楽、芸術・伝統芸能、スポーツ、映画など) (16-19) (6) ラテンアメリカ諸国の生活・文化・社会 (20-24) (7) 日本に住むスペイン語圏の人々、スペイン語圏に住む日本人 (25-27) (8) 日本から見たスペイン語圏の文化・社会、スペイン語圏から見た日本の文化・社会 (28-30) スペイン語の知識は全く必要ありませんので、スペイン語受講生以外の学生の参加も大歓迎します。
履修上の留意点	出席状況、授業態度、前後期の定期試験(またはレポート)を総合的に評価します。
成績評価の方法	随時資料を配布します。
教科書	野々山 真輝帆『スペインを知るための60章』明石書店など
参考書等	各テーマについての参考文献等は随時推薦します。
その他	日ごろから国内、国外のインターネットや新聞などの情報媒体に親しみ、複眼的に物事を考える習慣をつけましょう。

総合分野

履修コード	229001
科目名	総合Ⅳ〔現代アメリカ事情〕
担当者名	はやし あきと 林 明人

講義の内容・授業スケジュール	現代のアメリカが抱えているさまざまな問題を、具体的なキーワード(abortion, affirmative action, euthanasia, Brady Bill 等)を説明しながら紹介します。なぜその問題が起こったのか、そしてそれがどのように発展し、現在どうなっているのかを見てゆきます。知っているようで知らないアメリカの諸相が見えてきます。																																																												
	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>世界史の中のアメリカ(1)</td> <td>16</td> <td>Brady bill (1)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>世界史の中のアメリカ(2)</td> <td>17</td> <td>Brady bill (2)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>世界史の中のアメリカ(3)</td> <td>18</td> <td>Brady bill (3)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>世界史の中のアメリカ(4)</td> <td>19</td> <td>official English law (1)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>世界史の中のアメリカ(5)</td> <td>20</td> <td>official English law (2)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>世界史の中のアメリカ(6)</td> <td>21</td> <td>official English law (3)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>世界史の中のアメリカ小テスト</td> <td>22</td> <td>euthanasia (1)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>abortion (1)</td> <td>23</td> <td>euthanasia (2)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>abortion (2)</td> <td>24</td> <td>euthanasia (3)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>abortion (3)</td> <td>25</td> <td>hate crime (1)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>affirmative action (1)</td> <td>26</td> <td>hate crime (2)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>affirmative action (2)</td> <td>27</td> <td>hate crime (3)</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>affirmative action (3)</td> <td>28</td> <td>multiculturalism (1)</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>political correctness</td> <td>29</td> <td>multiculturalism (2)</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>前期試験</td> <td>30</td> <td>後期試験</td> </tr> </table>	1	世界史の中のアメリカ(1)	16	Brady bill (1)	2	世界史の中のアメリカ(2)	17	Brady bill (2)	3	世界史の中のアメリカ(3)	18	Brady bill (3)	4	世界史の中のアメリカ(4)	19	official English law (1)	5	世界史の中のアメリカ(5)	20	official English law (2)	6	世界史の中のアメリカ(6)	21	official English law (3)	7	世界史の中のアメリカ小テスト	22	euthanasia (1)	8	abortion (1)	23	euthanasia (2)	9	abortion (2)	24	euthanasia (3)	10	abortion (3)	25	hate crime (1)	11	affirmative action (1)	26	hate crime (2)	12	affirmative action (2)	27	hate crime (3)	13	affirmative action (3)	28	multiculturalism (1)	14	political correctness	29	multiculturalism (2)	15	前期試験	30	後期試験
1	世界史の中のアメリカ(1)	16	Brady bill (1)																																																										
2	世界史の中のアメリカ(2)	17	Brady bill (2)																																																										
3	世界史の中のアメリカ(3)	18	Brady bill (3)																																																										
4	世界史の中のアメリカ(4)	19	official English law (1)																																																										
5	世界史の中のアメリカ(5)	20	official English law (2)																																																										
6	世界史の中のアメリカ(6)	21	official English law (3)																																																										
7	世界史の中のアメリカ小テスト	22	euthanasia (1)																																																										
8	abortion (1)	23	euthanasia (2)																																																										
9	abortion (2)	24	euthanasia (3)																																																										
10	abortion (3)	25	hate crime (1)																																																										
11	affirmative action (1)	26	hate crime (2)																																																										
12	affirmative action (2)	27	hate crime (3)																																																										
13	affirmative action (3)	28	multiculturalism (1)																																																										
14	political correctness	29	multiculturalism (2)																																																										
15	前期試験	30	後期試験																																																										
履修上の留意点	遅刻(交通機関の遅延を除く)及び授業中の出入りは認めません。																																																												
成績評価の方法	①試験(40%)②レポート(30%)③出席(30%)で総合評価するが、①～②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合は評価の対象にしない。																																																												
教科書	プリントを配布します。																																																												

履修コード	229101
科目名	総合Ⅳ〔新市民社会論〕
担当者名	にしむら ゆうこ 西村 祐子

講義のねらい

前期は市民社会と人権、NGO、NPO、まちづくり、コミュニティ開発、などをキータームとして日米の比較により、授業を行う。後期は日本とインドを比較しつつインドの市民セクターと人権、NGOの役割などを学ぶ。JICAと協力して草の根国際援助プロジェクトの実際について学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

前期：

1. 市民社会、NGO、NPOとはなにか。アメリカと日本の比較
2. アメリカにおける市民セクターの進展
3. 日本の非営利セクターの歴史と現状
4. コミュニティ開発とNPOの役割：シアトルのまちづくり
5. シアトル・アジア系住民のまちづくりとNPO
6. アメリカにおけるマイノリティとNPO
7. 日本のNPOとまちづくり：神戸市・横浜市、川崎市事例研究
8. 被差別部落のまちづくり（1）
9. 被差別部落のまちづくり（2）
10. 被差別部落のまちづくり（3）
11. 日本のマイノリティとNPO（1）
12. 日本のマイノリティとNPO（2）
13. 前期まとめと日本の市民セクターの現状、課題

後期：

1. インド社会の基礎知識
2. クラスとカースト
3. ジェンダー、宗教、マイノリティ集団
4. インドの市民社会とNGO
5. インド地縁組織とコミュニティ開発
6. 被差別カーストとコミュニティ開発
7. 行政とNPO、NGO
8. 草の根自立支援と市民セクター：MSSRF研究
9. 日本の海外支援と市民参加：JICAの役割
10. プロジェクトマネジメント研究（1）
11. プロジェクトマネジメント研究（2）
12. グローバル化、人権と市民社会、自立支援と草の根組織
13. まとめと課題

履修上の留意点

インターネットによる資料調査をおこなうので学内で使用するコンピュータ用IDを必ず取得しておくこと。コンピュータ教場なので人数制限あり。

成績評価の方法

出席（25%）、毎回の小レポート内容（30%）、前期、後期それぞれのレポート（45%）。試験はない。

教科書
参考書等
その他

『草の根NPOのまちづくり：シアトルからの挑戦』（勁草（けいそう）書房）、その他。
教場で指定（インターネットサイトなど。）
外部講師を数回招聘する。

履修コード	229301
科目名	総合Ⅴ〔イギリスの歴史と文化〕
担当者名	いしはら こうせい 石原 孝哉

講義のねらい

イギリス史の流れのなかで、イギリス文化がいかに形成されてきたかを考察します。

講義の内容・授業スケジュール

日本と同じ島国でありながら、イギリスは異民族支配と異文化の同化を繰り返しながら独自の文化を形成してきました。プリント教材を中心に、映像、動画、ホームページなどを利用しながら、独自の文化の源泉をたどります。

履修上の留意点

毎回プリントを配布するので欠席しないように。ホームページなどを参考にするのでコンピューターが使えると便利です。

成績評価の方法

レポート、期末試験により評価します。

履修コード	229601
科目名	総合VI〔民族とは何か〕
担当者名	大野 祐二 <small>おおの ゆうじ</small>

講義のねらい	この講義は、文化人類学的な視点から「民族」にまつわる様々な現象を、我々の日常生活において理解することを、主たるねらいとしています。世界各地で噴出する民族問題の百科事典的な紹介ではなく、問題を理解する際に必要なアプローチなり、方法や認識について考察することを通して、我々の日常との関連について、つまり「あちら／他者」の問題としてではなく、「あちらとこちら／自己と他者」との関係のあり方から検討することを目指します。
講義の内容・授業スケジュール	具体的なスケジュールについては最初の講義の際に伝えますが、前期においては文化人類学的方法論（文化の概念、異文化の記述・異文化へのまなざし、文化相対主義、他者表象など）についてが中心になります。
履修上の留意点	講義形式ですすめますが、一方的にならないため質問時間も可能な限りとりまします。大幅に遅刻する人はご遠慮ください。
成績評価の方法 教科書 参考書等	前後期の定期試験（またはレポート）、および小テストで評価します。 詳細については授業中にプリントで伝える予定です。 原尻英樹著『コリアンタウンの民族誌』（筑摩書房） 吉野耕作者『文化ナショナリズムの社会学』（名古屋大学出版会） 李孝徳著『表象空間の近代』（新曜社）

総合分野

履修コード	229701
科目名	総合VI〔イスラム〕
担当者名	吉田 京子 <small>よしだ きょうこ</small>

講義のねらい	本講義は、イスラームの基本的理念、信仰上の儀礼、日常の規定、宗教思想などについて、ユダヤ教、キリスト教との関係性を確認しつつ概論的講義を行い、イスラームの知識を通じセム系一神教の世界観理解を促すことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	①セム系一神教 ②預言者ムハンマド ③神のことば ④イスラームの世界観 ④イスラームの実践 ⑤イスラームの分派 ⑥イスラーム神秘主義 これらの項目を各2～3回ずつ行う予定。
履修上の留意点	授業中の疑問点やコメントを毎回提出。
成績評価の方法	毎回提出のコメント用紙を出席確認に使用。出席率（3分の2以上）と試験による総合評価。

履修コード	229801
科目名	総合VI〔フェミニズム・ジェンダー〕
担当者名	<small>はやかわ のりよ</small> 早川 紀代

講義のねらい

男性と女性、あるいは女性と男性との関係は、個人的にも、また社会的にも、この二〇年のあいだに大きく変化してきている。ちょうど学生の皆さんが誕生し、成長してきた時期である。どのように変り、これからどのように変わっていくのか、また変化しないものはなにかをとりあげて、一人ひとりの人間の在りかたを考える場にする。

講義の内容・
授業スケジュール

前期 a ジェンダーってなんだ？

私たちが当たり前と思っていること、たとえば女はやさしい、男はたくましいといった考えは本当なのか、どうかということにメスをいれたのが1990年代に日本にはいつてきたジェンダーという見方です。このジェンダーという理論がどのようにして誕生したかをとりあげ、女性学と男性学と人間学の間を関係を考える。

b 労働とジェンダー

男女格差がもっとも明確にあらわれている被雇用者の労働をとりあげる。戦後の労務管理の歴史、経営者の労働政策、女性労働者の運動、雇用機会均等法の変遷、育児・介護休業法などをとりあげ、どのようにしたら誰でも、働きかつ家族生活を楽しむ、人間としてバランスのとれた生活を送ることができるか考える。

後期 c 家族とジェンダー

私たちが無意識にすごしている家族は形も親子や夫婦の人間関係も家族ひとりひとりの生き方も大きく変化している。恋愛時代の男女、結婚後の夫と妻の関係はジェンダーが深く影響している。またいろいろな人間関係でつくられている家族のかたちもあらわれている。現代の日本社会では家族をめぐる現象は暗いことが多い。家族を共同生活ととらえて将来の家族のあり方を模索する。

d セクシュアリティ

この20年間の変化のなかでもっとも深くて大きなものが、人間の性にかんする考え方です。買売春、心と身体の性が同じでない人びと、同性愛、レイプ、親しい人びとの間の暴力などをとりあげて、性にかんする固定観念から脱出する道を考える。

教員と学生、学生間のコミュニケーションを深めたいので、遅刻、お喋り、内職は厳禁

前期試験にかわる夏休みの課題レポート 30%、後期試験 40%、講義内容やビデオ内容に関する意見、感想・出席 30%

履修上の留意点
成績評価の方法

教科書

使用しない。参考資料を配布する。

総合分野

履修コード	229901
科目名	総合VII〔トラブルと法的解決〕
担当者名	中濱 義章・井上 健一・北野 かほる・佐藤 多美夫・中田 英幸・向田 正巳

講義のねらい 日常生活は、常に順調と言うわけにはいかない。社会生活につきまとうトラブルを法的に解決することを考える。

講義の内容・授業スケジュール 法的トラブルにはどのようなパターンがあるか。それをどう解決すればよいのか、あるいは、トラブルを未然に防ぐにはどうすればよいのか。これらの点について、市民として知っておくべき基礎的知識を、各法領域の教員が交替で講義する。

第1回目の講義で、履修上の注意点と各法領域での講義内容の概要を説明する。受講希望者は必ず、出席すること。

担当教員の順番や講義内容は、KOMSY内の「詳細情報画面」を参照すること。各領域3回から4回を予定している。ここでは、各担当教員のテーマを上げるに止める。

中濱 義章	消費生活と法
井上 健一	現代社会と商法
北野 かほる	トラブルが法の問題になるとき
佐藤 多美夫	犯罪とは何か
中田 英幸	信託と法
向田 正巳	契約と不法行為

履修上の留意点 各担当教員の実質講義回数が少ないため、講義には必ず出席すること。

私語は慎むこと。携帯電話のスイッチはOFFにすること。

成績評価の方法 各担当教員がそれぞれの担当回数の中で実施する試験（担当教員により、担当枠の最後に試験を実施する場合や毎回小テストを実施する場合がある）の成績を総合して評価する。講義に出席することはもとより、各担当教員の実施する試験は必ず受け、レポートが出されれば必ず、その担当期間内に提出すること。

担当教員が実施する試験を2回以上欠席（不受験）した場合には、全体の評価が0点となり、その時点で単位取得が不可能になるので注意して欲しい。

追試験は、講義の形態上、行わない。

**教科書
参考書等**

特に指定しない。

各担当教員が講義に際し、必要に応じて、その都度開示する。

六法は毎回忘れずに、持参すること。

総合分野

履修コード	230001
科目名	総合VII〔都市論〕
担当者名	内海 麻利・饗庭 伸・早川 純貴・堀内 康史・村上 暁信

講義のねらい

都市は多様な可能性と問題が集積する場である。過密化と空洞化、国際化、環境問題、犯罪、失業、市街地整備や開発紛争など。しかしこれらは、独自のダイナミズムを持ち、拡大と変容を繰り返す社会の表象にほかならない。本講義では、都市の現状を政治学あるいは社会学や建築及び都市計画学の観点から概観し、その将来を考える。

講義の内容・授業スケジュール

5名の講師により、各々4回～6回の講義を担当する。その順序、時期と講義内容については以下の通り。

内海麻利ほか 総合VII『都市論』ガイダンス（4月）

内海 麻利「都市計画制度とその動向」（4月・5月）

都市計画制度には、土地利用や道路、公園等の都市施設整備、市街地開発事業など、都市を形成するための様々なルールや仕組みがある。本講義では、社会情勢を踏まえ着目すべき都市計画制度を概観するとともに、その動向に見られるまちづくりのあり方を考える。

早川 純貴「まちづくりと住民参加」（5月・6月）

いわゆる迷惑施設や道路建設をめぐる住民と行政の対立、地域による防災への取組み、老人・障害者支援など身近にあるまちづくり、そして古い家並みや建造物の保存運動などを通じ、住みやすく愛着のある「まちのかたち」を住民参加の観点で考える。

堀内 康史「都市とコミュニティ」（6月・7月）

都市を社会的な視点からとらえ、都市における人間関係（あるいはコミュニティ）を中心にみていく。都市化とコミュニティの変化、社会階層とコミュニティの関係、グローバリゼーションとコミュニティの変化、などのテーマを考察していく。

村上 暁信「都市のランドスケープ」（9月・10月）

都市のランドスケープを読み解く基本的な視座について、概念・歴史・関連する諸制度などの観点から概説する。また、ヒートアイランド現象をはじめとする都市の環境問題解決に向けた都市ランドスケープ保全のあり方について考察する。

饗庭 伸「市街地整備とアーバンデザイン」（11月・12月）

都市のフィジカルな空間を改善するために市街地整備やアーバンデザインが行われる。首都圏を対象に、近年の都市空間の課題を概観したうえで、それぞれの課題に対する取り組み、方法を論じる。

日本や海外の都市問題に強い関心を持つ学生の受講を歓迎する。

成績は各講師がレポートないし小テスト等により判断し、それらを内海が総合して評価する。

履修上の留意点
成績評価の方法

3. 外国語科目

履修コード	234101・234901
科目名	英語IA
担当者名	井出 功一

講義のねらい 『コミュニケーションのための大学英語入門』というテキストで、「読み、書き、聞く、話す」の四技能のすべてのコミュニケーション能力を高めることを目標として作成されています。

講義の内容・授業スケジュール 自己紹介をしてみよう「2回」、合衆国に残る人種差別「2回」、知らない人と視線を合わせない「2回」、合衆国の歴史を学んでおけば、アメリカ人に感銘を与えるよ「2回」、rice「米」とlice「しらみ」対、飴(ame)と雨(ame)「2回」、レストランでチップを出さないときはどんな場合「2回」、Kleenexとは、商標から生まれた商品名「2回」、アメリカの学生の服装は?「2回」、辞書と仲良くすることも、英語上達の近道だ「2回」、食卓にふさわしくない話題とは「2回」、合衆国は広いなあ、いろんな文化圏がある「2回」、セーターをはめるとき、使う表現は「2回」、アメリカ人は時間に几帳面ですか「2回」、合衆国での喫煙、今と昔でどう変わったの?「2回」、持ちもの自慢は合衆国でも嫌われる「2回」

成績評価の方法 前後期試験、平常試験、出席、受講態度による総合評価

教科書 *Welcome to College English*

その他 『コミュニケーションのための大学英語入門』南雲堂
全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要です。

外国語

履修コード	234201
科目名	英語IA
担当者名	安齋 薫

講義のねらい 日常基本表現・会話に多く触れることで英語による意思伝達能力『書く力』と『話す力』の習得を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 Introduction
- 第2.3回 Asking for Repetition
- 第4.5回 Natural Responses
- 第6.7回 Thanks and Apologies
- 第8.9回 Greetings and Farewells
- 第10.11回 Meeting People on the Campus
- 第12.13回 Making Appointments
- 第14.15回 Requests and permission
- 第16.17回 Suggestions and Advice
- 第18.19回 Intentions and Wishes
- 第20.21回 Techniques for Carrying
- 第22.23回 College Life
- 第24.25回 Physical Appearance
- 第26.27回 Friends and Dating
- 第28.29.30回 Health and Sports

履修上の留意点 予習をしてください。

成績評価の方法 出席状況(3分の2以上の出席が原則)、前後期試験、レポートで評価する。

教科書 *The Road From Writing to Speaking* 成美堂 ¥1600 ISBN4-7919-5026-7

履修コード	234301・236101
科目名	英語IA
担当者名	池上 賀英子

講義のねらい 入学時の英語力を基礎として、英語の総合的能力を養う。リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの訓練にも力点を置き、テープレコーダーやビデオ(VHS、DVD)等を活用する。

講義の内容・授業スケジュール 開講時に指示する。

履修上の留意点 授業には予習を充実させることを求めます。3分の2以上を出席し、発表・課題提出等演習を主軸とする授業に、積極的に参加すること。

成績評価の方法 平常の個人の努力と成長を重視しつつ、前後期の試験の結果を加えて、総合的に評価をする。

教科書 未定。

参考書等 開講時に指示する。

履修コード	234401・235101
科目名	英語IA
担当者名	渡部 孝治

講義のねらい 英語の運用能力を高めることを目指す。英語読解力、英語表現（会話表現力も含む）を伸ばすことに重点を置くが、リスニングにも力を入れたい。

講義の内容・授業スケジュール テキストを中心に進めてゆくが、前期は基礎的な英語、文法事項を中心に触れ、後期は基礎的を土台にして英語のレベルアップを目指す。

履修上の留意点 全員が予習をしてくること。

成績評価の方法 前期・後期の試験結果、3分の2以上の出席、授業の参加度合いを入れて総合的に評価します。

教科書 開講時に指示する。

履修コード	234501・236301
科目名	英語IA
担当者名	太田 雅子

講義のねらい 多くの英語を聞いて、その中から適切な表現を利用・応用して、英語による自己表現を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール テキスト・テープ・ビデオ等を用いて、目・耳・口を多に使って英語を身につけていく。原則、1回の授業でテキストの1章進む。

履修上の留意点 全授業の3分の1以上欠席した者には、単位を認定しない。その他詳細については、第1回目の授業で説明するので必ず出席のこと。

成績評価の方法 毎回の出席点、小テスト。

教科書 前・後期各最後に総合テスト。未定

外国語

履修コード	234601
科目名	英語IA
担当者名	清水 雅夫

講義のねらい 文法、語法の知識の復習、発展。センテンスの英作から短いパラグラフの英作へと進む。

講義の内容・授業スケジュール 教科書は各課に文法項目の説明がある。文法、語法についてはプリントも使う。練習問題は正誤問題と英作文。全12課（前期6課、後期6課）を全部やる。授業2回で1課進む。

履修上の留意点 予習は単語調べ、練習問題など。各課ごとに短いパラグラフの英作の宿題を出す。

成績評価の方法 試験（授業内、2回）40%、宿題（パラグラフ英作）40%、出席20%、平常点（予習、授業態度など）±20%。

教科書 *Improving Your Writing*, 『表現力をつける英作文』（南雲堂）1600円＋税

履修コード	234701
科目名	英語IA
担当者名	山口 晃

講義のねらい これまで学んできた英語力を土台にして、発音、表現力をさらに高める。

講義の内容・授業スケジュール 毎回、プリントを配布し、それにもとづいて練習を行なう。ただし毎回配布するプリントは断片的なものではなく、年間を通して有機的につながっているため、年間である総合的な流れも感じてもらいたい。

履修上の留意点 英語の辞書は毎回かならずもってくる。教室での発表を非常に重視するので、欠度、遅刻のないように。欠席・遅刻は評価につながる。

成績評価の方法 毎回の授業での発表、欠席・遅刻、レポートにより総合的に評価。

教科書 プリント。

参考書等 授業の中で随時紹介する。

履修コード	234801・236001
科目名	英語IA
担当者名	<small>うえむら けいこ</small> 植村 恵子

講義のねらい 日本の社会では、実際の生活やビジネスにおいて、言葉としての機能、つまりコミュニケーションの手段として英語を使える人材が、これまで以上に強く求められているように感じます。そのような目標に少しでも近づぐために、英語を基礎から総合的に学び直したいと思います。英語の総合的な基礎学力を確実なものにするためにも、この授業では、特に高校までの基本的な文法知識と英文を構成する能力、基本的な語彙力などに重点を置き、復習も行いながら、英文を書いたり、聞き取って話したりする力を伸ばしていきたいと思ひます。

講義の内容・授業スケジュール 使用する教材の内容に沿って、基本的な文法事項に留意しながら、日常生活によく用いられる英文表現の発音、聴解及び、英文を書いたりする作業も行います。また、この授業を受講することによってTOEICなどの各種英語資格試験の受験対策としても役立つと思われるので、就職後必要と思われる人は是非チャレンジして下さい。

履修上の留意点 授業には必ず予習をして臨み、辞書(電子辞書可)を持参し、テキストを忘れた場合はコピーを必ず準備しておいて下さい。

成績評価の方法 出席状況(実授業回数)の少なくとも2/3以上の出席が原則)、平常点(授業態度、予習や授業時発表、発表の内容、復習の意味での授業後の小テスト)及び前期・後期試験による。

教科書参考書等 教室にて指示
『リーダーズ英和辞典』研究社

履修コード	235001
科目名	英語IA
担当者名	<small>こども たけし</small> 古富 猛

講義のねらい アメリカ・イギリスの国民性と文化を理解する手がかりをつかむ。
講義の内容・授業スケジュール 近年初歩的な段階の知識(文法など)が欠けている学生も増えているので、まず(1)～(4)までは高校の文法事項、単語と用法の復習をする。会話能力を身につけることを主点として、各時間ごとに学生に予習発表をしてもらう。この方法が外国語習得の苦手な日本人に適切なやり方であると思っている。近年日本へやって来て、流ちょうな日本語を駆使し活躍している外国人もほぼ同じ方法をとっていることがわかった。(5)～(30)は1時間に3人程度の学生によるトレーニング。

履修上の留意点 語学は繰り返しなので、中・高校で習った復習に努める事。
成績評価の方法 前・後期筆記試験を実施し、予習発表におけるトレーニングの程度によって、平常点をつけます。よってペーパーテストのみが評価の基準ではないので、毎時間質問に答える準備をしておく事。

教科書 『イギリスの民話』成美堂
プリント併用あり。

履修コード	235201
科目名	英語IA
担当者名	<small>つかもと としお</small> 塚本 利男

講義のねらい 英語の運用能力を身につける。そのために、絶えず文法・構文、語彙などの知識の増強を図りながら、身近な事柄、社会問題などについて自分の意見が書けるようになることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 自分のこと、住んでいる町など(2～7)、学生生活、旅など(8～14)身近な事、教育問題、環境問題など(16～22)、夫婦別姓など(23～29)社会問題の話題について書くことに重点を置きます。前・後のテストを実施する。(15と30)授業の総仕上げとして毎回授業の最後に小論文を書き提出してもらいます。

履修上の留意点 授業の予習をすること。辞書を持ってくること。
成績評価の方法 授業における発表、毎回提出する小論文、前・後期の試験に基づく。

教科書 『グローバル社会の英語作文』
安達一美・中植雅彦他(株)金星堂
1,950円+税 ISBN978-4-7647-3834-8

履修コード	235301
科目名	英語IA
担当者名	水崎 野里子

講義のねらい 日常的な話題を中心に、入学時の英語力を運用し、より高度な英語が書け、話せるようになることを目的とする。一授業ごとに、基礎的な英語表現を確認しつつ、より自由な英語作文能力を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 一授業にテキスト一課を予定としている。また、通年用のテキストであるが、場合に応じては副教材も用いる。

履修上の留意点 授業には出来るだけ積極的に参加して欲しい。成績評価には、平常点（出席）をも加味する。

成績評価の方法 前期後期の二度の試験に平常点を加え、総合評価する。

教科書 発信型シンプル・イングリッシュ（三修社）、ISBN978-4-33378-7 C1082

参考書等 テキストが終了したら、他のテキストを使用する。それについては教場で指示する。より高度な英作文をインターネット使用のシステムで課すかもしれない。

履修コード	235401
科目名	英語IA
担当者名	岩屋 玉江

講義のねらい 基礎知識の確認と語彙力の増強をはかりつつ、英語の運用能力の向上を目的とする

講義の内容・授業スケジュール 大学生にとって身近なトピックを取り上げたモデル英文の構造を正確に把握し、そのモデルを応用して様々な英文を作成する。前期は1課から10課、後期は11課から20課をする予定

履修上の留意点 授業は発表形式で行ないますので予習をして臨んで下さい。辞書は毎回持参すること

成績評価の方法 前期・後期試験、小テスト、出席状況（全授業回数の3分の2以上）、授業態度を総合して評価する

教科書 *Let's Write and Communicate*, 金星堂 ¥1850 ISBN 4-7647-3714-0

履修コード	235501
科目名	英語IA
担当者名	近藤 真彰

講義のねらい 英文ニュース記事を読みながら、時事英語の読解力、語彙力をつけ、その内容について英語で意見が述べられるようになることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 【前期】第1週：ガイダンス 第2,3週 英文記事の読み方 第4～13週：ジャンル別に記事を読みながら、センテンスで意見を述べる練習を行ないます。第14,15週：復習

履修上の留意点 【後期】第1週：前期試験の解答 第2～13週：その時々話題になっている記事を読み、それについての自分の意見をパラグラフで述べる練習を行ないます。第14,15週：復習

成績評価の方法 必ず辞書を持参してください。

教科書 前期と後期の定期試験の成績（50％）と通常の授業での課題（50％）を総合して評価します。第1回目の授業で指示します。

履修コード	235601
科目名	英語IA
担当者名	真砂 久晃

講義のねらい 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール (1) 初回の授業でオリエンテーションをする。必ず出席すること。(2)～(14) Unit 1 から順番に授業を行う。授業の進捗は限定しない。(15) 前期試験 (16)～(29) 前期に引き続き、授業を行う。(30) 後期試験

履修上の留意点 出席が3分の2未満の学生は単位を取得できない。但し、正当な理由のある欠席に関しては考慮する。

成績評価の方法 成績 = (前期の成績 + 後期の成績) ÷ 2

教科書 前期、後期共、成績は(100点満点) = 出席点(20～30%) + テスト(70～80%)となる。
Writing Update (金星堂) 1,800円(税別)
ISBN978-4-7647-3859-1 C1082

履修コード	235611
科目名	英語IA
担当者名	三芳 康義

講義のねらい TOEICのような学外の英語検定試験に出題される文法事項を確認しながら、実用英語の総合的な運用能力の向上を目指します。また、日常会話に用いられる慣用句を適宜練習します。

講義の内容・授業スケジュール 基本的な速読用の英文を読み、その中に出てくる語や語句の使い方を文法的に確認した上で、日常的な文章を作文する練習を行います。前期は基本事項を中心に学習し、後期は応用へと進んでいきます。詳細は、Making Friends at College(1-5), My Frantic Day(6-10), Time Is Not Money(11-18), Tokyo Desney Resort(19-24), Overseas Travel 他(25-30)です。

履修上の留意点 授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとるので、積極的な授業参加を求めます。

成績評価の方法 授業中の口頭発表、出席率、小テスト(4回～6回)などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書 市川康弘他著「Get IT Write」 桐原書店ISBN4-342-54780-5

履修コード	235621
科目名	英語IA
担当者名	澤田 真弓

講義のねらい 身近な問題を取り上げたエッセイを通じて基本的な英語表現を学び、リスニングやスピーキングなどのコミュニケーション能力を伸ばすことを目標とします。また、教科書に関連する映像(DVD)や音楽など幅広く取り上げ、諸外国の文化や生活風習などの知識もあわせて学びます。

講義の内容・授業スケジュール 授業は演習形式で行います。発表担当者は英文を音読し、日本語訳をつけてもらいます。また、小テストを年数回行う予定です。大まかな授業スケジュールは以下の通りです。

履修上の留意点 【前期】ガイダンス(1)、Marriage, Family and Religion 結婚と家族、宗教の影響(2)～(6)、The Many Faces of Marriage and Family 多様化進む結婚、家族(7)～(15)

【後期】ガイダンス(1)、Last names, First names, Married Names 姓、名はこうして決まる(2)～(6)、A Diversity of Family Types こんなに多様な家族のありかた(7)～(15)

出席は毎回取ります。5月の連休明けに座席を決め、それを元に発表担当箇所を決める予定です。成績評価の方法も含め詳細は授業開始時に説明しますので、必ず出席してください。

成績評価の方法 発表、小テスト、出席状況を総合的に評価します。

教科書 大橋久利、Blake Baxter 共著 『The Changing Face of Marriage and Family <21世紀の結婚・姓・社会>』(成美堂)1900円(税別) ISBN978-4-7919-4632-7

履修コード	235701
科目名	英語IA
担当者名	吉川 直澄

講義のねらい 映画のストーリーを楽しみながら、発信型のアクティビティを重視して、総合的なコミュニケーション能力をバランス良く伸ばす土台を作ることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 前期では量よりも性格さを目的として演習を行います。(1)ガイダンス(2～13)Unit1からUnit12までの演習(14)全体の復習と試験の説明(15)前期試験。後期では、プリントを使用し、徐々に量をこなすことへと移行する予定です。(1)ガイダンス(2～13)プリントによる演習(14)全体の復習と試験の説明(15)後期試験。

履修上の留意点 語学は復習が大事です。日ごろから一定量の英語に接して、出会った単語や表現を意欲的に使ってみようという姿勢を持つよう心掛けてください。

成績評価の方法 出席、授業参加、授業内提出課題、学期末試験を総合的に検討して評価します。

教科書 北山長貴・他『イン・アメリカ 三つの小さな願いごと』2006年刊(英宝社)1,995円

履修コード	235801
科目名	英語IA
担当者名	やまぐち あきら 山口 晃

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

これまで学んできた英語力を土台にして、発音、表現力をさらに高める。
毎回、プリントを配分し、それにもとづいて練習を行なう。ただし、毎回配布するプリントは断片的なものではなく、年間を通して有機的につながっているため、一年間である総合的な流れを感じてもらおう。
英語の辞書は毎回かならずもってくる。教室での発表を非常に重視するので、欠席・遅刻のないように。欠席・遅刻は評価につながる。
授業での発表、出欠席、遅刻、レポートにより総合的に評価する。
プリント。
授業中に随時指定する。

履修コード	235901
科目名	英語IA
担当者名	ながの こういち 永野 光一

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

英語による意志伝達（ライティングとスピーキング）の基礎的な力を養成。
Q&A やペア/グループ・ワーク、ロール・プレイなどの聞く・話す活動や、センテンスやパラグラフを書く活動などを行う。(1-3) Welcome to college (4&5) English in elementary schools (5&6) Internet (7&8) Gambling (9&10) Coeducation (11&12) Our environment at risk (13&14) Double-income Households (15&16) Plastic Surgery (17&18) Modern Life vs. the 'Good Old Days' (19&20) Looks vs. Personality (21&22) Declining birthrate (23&24) Japanese seniority system (25&26) 'Graying' of Japan (27&28) Immigrants in Japan (29&30) World of work
授業中の様々な学習活動に積極的に参加すること。原則として3分の2以上出席すること。
出席と授業中の学習活動への積極的な参加を重視。小テストとライティングや発表などの課題の成績を入れて総合的に評価。
Kamiya, Masahito & Gould, Timothy (2007), "On Topic: An Integrated Approach to Better Communication," (金星堂) 1950円 ISBN978-4-7647-3832-4 C1082

履修コード	236201
科目名	英語IA
担当者名	いわねが よし恵 岩永 祥恵

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

近年では自分の意見、感想などを積極的に表現できる英語力が特に必要とされている。この講義では基本的な会話練習を通して表現力の向上を図る。
イギリスの名所をビデオで見る。繰り返し視聴して状況を把握する。その後リスニング練習を行い、大筋の理解から細部の理解を目指す。次にターゲットとなる表現に慣れる。この後スピーキング練習を行い、リスニングで学んだ表現を実際の状況下で使い、習得を目指す。各回のスケジュールは以下のとおり。
1, 2 授業の説明、第1章 イントロダクション
3, 4 第2章 ロンドン1
5, 6 第3章 ロンドン2
7, 8 第4章 ウェールズ
9, 10 第5章 橋
11, 12 第6章 宿泊施設
13, 14 第7章 チーズ作り
15 前期試験
16, 17 答案返却
18, 19 第8章 遺跡
20, 21 第9章 食事
22, 23 第10章 スコットランド
24, 25 第11章 タータン
26, 27 第12章 バグパイプ
28, 29 第13章 アイルランド
30 後期試験
毎回の授業への積極的な参加を望む。授業時に辞書を持参のこと。
出席、予習、課題提出、試験等を総合的に判断して評価する。具体的な説明を開講時に行う。
Scott Berlin 他 DISCOVER GREAT BRITAIN AND IRELAND 金星堂 2200円
978-4-7647-3864-5

履修コード	236401
科目名	英語IA
担当者名	風間 <small>かざま のりひこ</small> 則比古

講義のねらい 英語の総合的な習得には聞く、話す、読む、書くの4つが必須ですが、ここでの授業は主に文法と英作文を中心に行ないます。

講義の内容・授業スケジュール
 第1週：授業の概要説明
 第2週～第3週：S+V、S+ be 動詞+C
 第4週～第5週：There 構文、S+V+O
 第6週～第7週：数量詞、S+V+O
 第8週～第9週：命令文、感嘆文
 第10週～第11週：冠詞
 第12週～第13週：進行形、S+V+O+O
 第14週：過去形
 第15週：前期試験
 第16週～第17週：比較、S+V+C
 第18週～第19週：未来形
 第20週～第21週：S+V+O+C
 第22週～第23週：現在完了
 第24週～第25週：助動詞
 第26週～第27週：受動態
 第28週～第29週：準動詞
 第30週：後期試験

履修上の留意点 英文を書くためにはどうしても文法の知識が欠かせません。授業でも文法の説明は行ないませんが、自分でも、もう一度勉強しておいて下さい。

成績評価の方法 成績は前・後期1度ずつの試験の結果と、平常点（出席数や授業態度など）を総合して評価します。

教科書 中山・杉・中島（編）、'Unique English Composition I' (『ユニーク英作文I』)、成美堂

外国語

履修コード	240221
科目名	英語IA〔基礎英語特別クラス〕
担当者名	石原 <small>いしはら こうさい</small> 孝哉

講義のねらい 英語の基礎的な表現力向上を目指します。
 日常的に使われる英語表現を、ビデオ教材を使って反復練習し、実用レベルまで高めます。

成績評価の方法 前・後期末テスト、レポートのほか、出席を重視します。

教科書 *First Step Abroad* 金星堂、2,000円、ISBN4-7647-3627-6 c1082

履修コード	240231
科目名	英語IA〔基礎英語特別クラス〕
担当者名	吉沢 <small>よしかわ えいじろう</small> 栄治郎

講義のねらい ごくふつうの日本語を数多く英訳していく練習をしていきます。その際にはやはり辞典は必須ですから絶えず活用するようにしましょう。

講義の内容・授業スケジュール 英作文の技術の習得の為、第1回から第27回にかけて担当教員の板書にしたがって練習を行ないます。

履修上の留意点 辞典を必ず携帯してください。

成績評価の方法 ペーパーテスト、課題提出物、出席状況をみて、評価します。

教科書 使用しない。

履修コード	240801
科目名	英語IB
担当者名	<small>おかさき としいちろう</small> 岡崎 寿一郎

講義のねらい 語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

講義の内容・授業スケジュール 〔禅とは何か〕(1)～(15) 〔禅と俳句〕(16)～(30)。

履修上の留意点
成績評価の方法

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。
平常評価としての出席(50%)、前期試験に代わる夏季レポート(25%)、後期試験(25%)の総合評価とします。

教科書

岡崎寿一郎 編注『禅と日本文化』太陽社¥1400+税。

履修コード	240901
科目名	英語IB
担当者名	<small>くにみ あさこ</small> 国見 晃子

講義のねらい 英語の歌詞を分析することで、英語の語法や文法などの知識を強化すると共に、時代背景や歴史を学んでいきます。小テストで、語彙やいいまわしの知識を増やしていきます。

講義の内容・授業スケジュール

前半：小テストを毎授業行います。
後半：時代背景を検証しながら、主に1960年代以降のロック・ミュージックの英語の歌詞を分析します。グループであらかじめ議論してきたことを、授業で発表していただきます。

履修上の留意点
成績評価の方法

小テストと授業での発表が成績評価の対象となりますので、授業は休まないようにして下さい。毎回行う小テストの結果、授業での発表、出席状況により、総合的に評価します。

教科書

・ *Cries of Young Souls* 『若き魂の叫び』(朝日出版社)
ISBN4-255-14410-9
・ 『DUO3.0』(アイシーピー)
ISBN4-900790-05-2

履修コード	241001・242901
科目名	英語IB
担当者名	<small>たかがし あさこ</small> 高橋 明子

講義のねらい イギリスの作家A・A・ミルンによって書かれ、世界中で長く愛読されてきた『クマのプーさん』の原文を読みます。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの各 Unit を二回の授業を目安にして読み進めます。前期に Unit8 まで、後期に Unit16 までを読み、基本的な文法事項の復習や毎回の授業でリスニングの練習も合わせて行ないます。

成績評価の方法
教科書

平常点(出席状況や発表など)と前期・後期の試験結果とを総合して評価します。
『Basic English with Winnie-the-Pooh プーさんと学ぶ初級総合英語』(南雲堂フェニックス)
1,700円+税, ISBN4-88896-341-X

履修コード	241101
科目名	英語IB
担当者名	<small>ますだ けいこ</small> 増田 恵子

講義のねらい 「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となる。また英語の基礎を固めていく。(第1回～第15回)文のしくみ(第16回～第30回)構文とその特徴
3分の2以上の出席と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

履修上の留意点
成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教科書

成瀬武史編著 *Dialogues with Literary Texts* 開文社 1400円 ISBN 4-87571-521-8

外国語

履修コード	241201
科目名	英語IB
担当者名	岡崎 寿一郎

講義のねらい 語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

講義の内容・授業スケジュール 「火曜日の夜会」(1)～(15) 「詩を貴方に」(16)～(30)。

履修上の留意点 テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。

成績評価の方法 平常評価としての出席(50%)、前期試験に代わる夏季レポート(25%)、後期試験(25%)の総合評価とします。

教科書 伊藤宏見他編注『運命の扉』南雲堂 ¥1,260+税。

履修コード	241301
科目名	英語IB
担当者名	三芳 康義

講義のねらい TOEFLなどで出題されるような英文の読解力や聴解力をはかることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール アメリカの歴史・文化などを中心とした英文を速読や多読を意識しながら授業を進めていきます。とくに前期は基本的な英文を正確に読み、後期に進むにしたがって速読を重視します。詳細は American Culture and Values(1-8), The American Value of Individualism(9-15), John Muir and Conflicting American Values(16-23), American Idiom(24-30) です。

履修上の留意点 授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとります。

成績評価の方法 授業中の口頭発表、出席率、小テスト(4回から6回)などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書 Cheryl Benz and Stephen Benz 著「Impressions 1」出版社 Cengage Learning. ISBN978-0618-41026-2

参考書等 三芳康義著「反復する声音ーガートルード・スタインの遍歴」言叢社 ISBN978-4-86209-016-4

外国語

履修コード	241401
科目名	英語IB
担当者名	増田 恵子

講義のねらい 「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。

講義の内容・授業スケジュール 授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となる。また英語の基礎を固めていく。

履修上の留意点 (第1回～第15回) 文とその構成要素
(第16回～第30回) 構文とその特徴

成績評価の方法 3分の2以上の出席と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

教科書 出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。
青木庸效編注 Short Stories by Women Writers 開文社 1100円 ISBN 4-87571-209-X

履修コード	241501
科目名	英語IB
担当者名	依田 里花

講義のねらい この授業は、精読と速読の両面から、基礎力を定着させるとともに現在の英語力により磨きをかけることを目標にします。

講義の内容・授業スケジュール 毎回、課題がありますので万全の準備をして出席してください。
毎回、1ユニットごと進めていきます。

履修上の留意点 必ず、英和辞書持参のこと。(電子辞書も可)

成績評価の方法 授業内の姿勢を重視し、定期試験(7月と12月)等の結果と合わせて、総合的に評価します。

教科書 TERRY DEARY,
HORRIBLE HISTORIES ENGLAND (英語で楽しむ秘録・イングランド史外伝)
南雲堂 2,100円
ISBN 978-4-523-17578-0 C0082

履修コード	241601・242601
科目名	英語IB
担当者名	依田 里花

講義のねらい この授業は、「聞く」「読む（精読と速読）」を中心に、音声と文字の両面から総合的な英語力をつけることが目標です。毎回、課題がありますので、万全の準備をして出席して下さい。

講義の内容・授業スケジュール 精読の場合は1ユニットを2回の授業で、速読の場合は1ユニットを1回で進めます。各ユニット終了後に、復習を兼ねた小テストを行います。

履修上の留意点 必ず、英和辞書持参のこと。（電子辞書も可）

成績評価の方法 授業内の姿勢を重視し、定期試験（7月と12月）や小テスト等の結果と合わせて、総合的に評価します。

教科書 TERRY DEARY, *HORRIBLE HISTORIES ENGLAND*（英語で楽しむ秘録・イングランド史外伝）南雲堂 2,100円 ISBN 978-4-523-17578-0 C0082

履修コード	241701
科目名	英語IB
担当者名	尾形 重政

講義のねらい 入学時の英語力を基に、より高度な構文の理解を目指します。特に精読では段落・文章全体の把握に務めます。

講義の内容・授業スケジュール 1. ヴィクトリア女王 2. ガンジー 3. ケネディ 4. マザー・テレサ 5. タイタニック号 6. 関東大震災 7. チャレンジャー号 8. エイズ 9. ベルリンオリンピック 10. 東京オリンピック 11. ミュンヘンオリンピック 12. ベン・ジョンソン 13. 原爆投下 14. ヴェトナム戦争 15. 前期試験 16. アバルトヘイト 17. アインシュタイン 18. ベニシリン 19. 心臓移植 20. クローン羊 21. 進化論 22. ナチス 23. オウム真理教 24. O.J. シンプソン, 25. ヒトラー 26. ウォーターゲート事件 27. ベルリンの壁崩壊 28. 天亜門広場事件 29. プラスチック 30. 期末試験

履修上の留意点 予習して授業に臨むこと。英和辞書を持参すること。

成績評価の方法 授業出席率と、前期・後期の試験結果に、積極的な授業参加等を勘案して評価します。

教科書 『Looking Backward 事件でたどる20世紀』（南雲堂）ISBN4-523-17314-1

履修コード	241801
科目名	英語IB
担当者名	増田 恵子

講義のねらい 「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。

講義の内容・授業スケジュール 授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となる。また英語の基礎を固めていく。

履修上の留意点 (第1回～第15回) 文とその構成要素
(第16回～第30回) 構文とその特徴

成績評価の方法 3分の2以上の出席と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

教科書 出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。
大島真他著 *Welcome To College English* 南雲堂 1900円 ISBN 4-523-17462-8

履修コード	241901・242311・242801
科目名	英語IB
担当者名	本間 章郎

講義のねらい 高校までの文法、構文の知識を再確認しながら、英語の文章の大意を的確に把握できるようになることを目指していきます。

講義の内容・授業スケジュール 基本的にテキストに則って授業を進めていきます。授業の進度は1回、あるいは1.5回で1章を終える予定です。

履修上の留意点 語学の授業ですので、成績評価の対象になるには、最低限の出席回数が必要です。欠席が多いと、単位を取ることはできないので注意してください。

成績評価の方法 前期と後期の学期末にテストをおこないます。また、授業で数回、小テストをおこないます。こうしたテストの成績を基に授業全体の成績を算出します。

教科書 未定

履修コード	242001
科目名	英語IB
担当者名	高橋 佳江

講義のねらい 高校時までの読解力を保持しつつ、内容のある長文を読めるようになることを目標としていく。そのため、前期では基礎的な文法、発音の復習と並行しつつ文章を読んでいく。条件として毎回の予習、復習を欠かさないこと。予習が済んだ段階で授業に出席することが望ましい。

講義の内容・授業スケジュール ①ガイダンス ②～④毎回1課ずつ進む ⑤試験

成績評価の方法 テキストを最初は細かく、だんだん速読できるようにする。成績評価は出席が2/3以上の者で、前、後期試験の点数が平均60点以上の者を合格とする。(遅刻3回で欠席1回の扱い)

教科書 授業中は、多くの学生に発言してもらうため予習が必要とされるが、復習をきちんとして授業で学んだことを消化することが重要である。

参考書等 教科書は初回の授業時に指示する。辞書は、大学、社会人向けの辞書を必ず持ってくる。(電子辞書可)

履修コード	242101
科目名	英語IB
担当者名	高橋 明子

講義のねらい 世界の環境問題に関する英文を読み、ビデオ教材を観ながら、リスニングの練習もします。

講義の内容・授業スケジュール テキストの各 Unit を二回の授業を目安にして進めます。前期に Unit6 まで、後期に Unit12 までを学びます。毎回の授業でビデオ鑑賞やプリント教材によるリスニング練習を取り入れます。

成績評価の方法 平常点(出席状況や発表など)と前期・後期の試験結果とを総合して評価します。

教科書 『Eco-Earth and the Environment ビデオで観る環境とエコ社会』(朝日出版社)1,800円+税 ISBN978-4-255-15451-0

履修コード	242201
科目名	英語IB
担当者名	国見 晃子

講義のねらい 英語の歌詞を分析することで、英語の語法や文法などの知識を強化すると共に、時代背景や歴史を学んでいきます。小テストで、語彙やいいまわしの知識を増やしていきます。

講義の内容・授業スケジュール 前半：小テストを毎授業行います。後半：時代背景を検証しながら、主に1960年代以降のロック・ミュージックの英語の歌詞を分析します。グループであらかじめ議論してきたことを、授業で発表していただきます。

履修上の留意点 小テストと授業での発表が成績評価の対象となりますので、授業は休まないようにして下さい。

成績評価の方法 毎回行う小テストの結果、授業での発表、出席状況により、総合的に評価します。

教科書

- ・ *Cries of Young Souls* 『若き魂の叫び』(朝日出版社) ISBN4-255-14410-9
- ・ 『速読速聴・英単語 Core 1900 ver. 3』(Z会) ISBN978-4-939149-99-3 C0082

履修コード	242301
科目名	英語IB
担当者名	三芳 康義

講義のねらい TOEFLなどで出題されるような英文の読解力や聴解力をはかることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 前期はアメリカン・アクセントをプリントを使って口頭練習を行い、それに並行して、基礎的な英文をしっかりと読み、徐々に後期に向けて速読を意識しながら多読に移れるようにする。詳細は、Understanding Details(1-5), Identifying Topics(6-10), Understanding Details(11-18), Recognizing Coherence(19-30)です。

履修上の留意点 授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとるので、積極的な授業参加を求めます。

成績評価の方法 授業中の口頭発表、出席率、小テスト(4回から6回)などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書 Patrick Yancey 著 *Advanced: Mastering Skills for the TOEFL iBT: Reading* 出版社 Compass Publishing, ISBN1-59966-008-3

履修コード	242321
科目名	英語IB
担当者名	伊勢村 定雄
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書	英語の読みを確実にするために、辞書の引き方と発音を、英語の側からアプローチする。訳読が主体であるが、音読もする。また語彙を英語として理解しているかをいつも問いかける授業となる。 予習は必須。辞書は必ず必要。授業中は全員が質問を受けるものとして準備のこと。 2度の考查結果が7割+予習と授業出席状況2割+出席1割=100点 『異文化理解と食文化』山内啓子著、英光社、2006年

履修コード	242401
科目名	英語IB
担当者名	高橋 佳江
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書	文法を理解しながら、ある程度まとまった内容の文を読解できるようにする。 ①ガイドンス ②～⑩毎回1課ずつ進む ⑪試験 テキストを最初は細かく、だんだん速読できるようにする。 授業時の発言点をポイントとしていくため、出席しているだけでなく、発言することが必要になってくる。そのため予習を必ずしてこよう。 出席が授業回数の2/3以上で(遅刻3回で欠席1回とする)、発言点、前期、後期の試験(60点以上)の者を合格とする。 教科書は初回の授業時に指示する。

履修コード	242501
科目名	英語IB
担当者名	尾形 重政
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書	入学時の英語力をもとに、より高度な構文の理解を目指します。 1. ヴィクトリア女王 2. ガンジー 3. ケネディ 4. マザー・テレサ 5. タイタニック号 6. 関東大震災 7. チャレンジャー号 8. エイズ 9. ベルリンオリンピック 10. 東京オリンピック 11. ミュンヘンオリンピック 12. ベン・ジョンソン 13. 原爆投下 14. ヴェトナム戦争 15. 前期試験 16. アパルトヘイト 17. アインシュタイン 18. ペニシリン 19. 心臓移植 20. クローン羊 21. 進化論 22. ナチス 23. オウム真理教 24. O.J. シンプソン, 25. ヒトラー 26. ウォーターゲート事件 27. ベルリンの壁崩壊 28. 天亜門広場事件 29. プラスチック 30. 期末試験 予習して授業に臨むこと。英和辞典を持参すること。 授業出席率と、前期・後期の試験結果に積極的な授業参加を勧奨して評価します。 事件でたどる20世紀 南雲堂 ISBN4-523-17314-1

履修コード	242701
科目名	英語IB
担当者名	尾形 重政
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書	入学時の英語力を基に、より高度な構文の理解を目指します。さらに speed reading の基礎力向上も目指します。 1. ヴィクトリア女王 2. ガンジー 3. ケネディ 4. マザー・テレサ 5. タイタニック号 6. 関東大震災 7. チャレンジャー号 8. エイズ 9. ベルリンオリンピック 10. 東京オリンピック 11. ミュンヘンオリンピック 12. ベン・ジョンソン 13. 原爆投下 14. ヴェトナム戦争 15. 前期試験 16. アパルトヘイト 17. アインシュタイン 18. ペニシリン 19. 心臓移植 20. クローン羊 21. 進化論 22. ナチス 23. オウム真理教 24. O.J. シンプソン, 25. ヒトラー 26. ウォーターゲート事件 27. ベルリンの壁崩壊 28. 天亜門広場事件 29. プラスチック 30. 期末試験 予習して授業に臨むこと。英和辞典を持参すること。 授業出席率と、前期・後期の試験結果に積極的な授業参加を勧奨して評価します。 教科書 事件でたどる20世紀 南雲堂 ISBN4-523-17314-1

履修コード	243001
科目名	英語ⅠB
担当者名	おみさき としちろう 岡崎 寿一郎

講義のねらい

語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

講義の内容・授業スケジュール
前半(1)～(6) 後半(7)～(12)。

履修上の留意点
成績評価の方法

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。
平常評価としての出席(50%)、前期試験に代わる夏季レポート(25%)、後期試験(25%)の総合評価とします。

教科書

武谷紀久雄編注『旧約聖書物語』(金星堂) ¥1,200+税。

履修コード	243101
科目名	英語ⅠB
担当者名	くに見 あきこ 国見 晃子

講義のねらい

英語の歌詞を分析することで、英語の語法や文法などの知識を強化すると共に、時代背景や歴史を学んでいきます。小テストで、語彙やいいまわしの知識を増やしていきます。

講義の内容・授業スケジュール

前半：小テストを毎授業行います。
後半：時代背景を検証しながら、主に1960年代以降のロック・ミュージックの英語の歌詞を分析します。グループであらかじめ議論してきたことを、授業で発表していただきます。

履修上の留意点
成績評価の方法

小テストと授業での発表が成績評価の対象となりますので、授業は休まないようにして下さい。毎回行う小テストの結果、授業での発表、出席状況により、総合的に評価します。

教科書

- ・ *Cries of Young Souls* 『若き魂の叫び』(朝日出版社), ISBN4-255-14410-9
- ・ 『速読速聴・英単語 Daily 1500』(Z会), ISBN978-4-939149-93-1

履修コード	246911
科目名	英語ⅠB〔基礎英語特別クラス〕
担当者名	いせむら ざだお 伊勢村 定雄

講義のねらい

前期は英語の基礎的な知識を基本からやり直す感じで、基本をなぞり、後期はEメールの文章も読めるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は英作文のテキストで文法の基礎をやる。
後期はEメールのテキストで少し応用的な英語に挑戦しつつ音声も学ぶ。

履修上の留意点

辞書は必須アイテム！
予習は絶対必要！

成績評価の方法

考查の結果6割+授業態度2割+出席状況2割 = 100点

教科書

前期：『楽楽英語ライティング』、伊勢村定雄著、英光社 (2007年)
後期：『実用英文Eメール練習長』、伊勢村定雄著、英光社 (2007年)

その他

単位は普通に出席するものは落とすことはないようにしたいものです。そのためには、絶対予習が必要ですのでがんばってください。

履修コード	248701
科目名	英語ⅡA
担当者名	すぎもと まこと 杉本 誠

講義のねらい

日常生活の会話を題材としたテキストを使用して、各場面に合う表現練習をし、使える英語が身につく、英語をコミュニケーションの手段として積極的に活用できるようにするのが目的である。グローバル化および情報化の時代の中で、できるだけ多くの記事を読み、人意を把握し、英語の運用能力を高めることをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール

旅行、アルバイト、Eメール、ファーストフードなど、若者の生活に密着したテーマをダイアログで紹介し、内容把握、語法、リスニングなどの練習問題を通じて、総合的な英語力を身につけます。授業は、unit 1～8までを前期でおこない、unit 9～15を後期でおこないます。

履修上の留意点
成績評価の方法

かならず毎時間の予習が必要である。
前・後期定期試験、小テスト、出席率などを総合して評価する。

教科書

Famous Britons, Past and Present (南雲堂) 1,600円
ISBN978-4-523-17537-7

履修コード	248801
科目名	英語IIA
担当者名	樋渡 俊光 <small>ひわたり しゅんこう</small>

講義のねらい これからの一般教養人としての語学力、特に英語における四技能の向上をはかることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 教材を中心に授業が進められるが、授業に興味をもたせるために、3回に1回は Japan Times, Business English, 基礎会話等を副教材として使用する。

第1期 五文型の習得・音声指導
Lesson 1-2

第2期 Lesson 3-5

第3期 Lesson 6-8

第4期 Lesson 9-10

第5期 Lesson 11-13

第6期 Lesson 14-16

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

毎回予習を必要とし、予習が行われているかの確認調査有り。辞書必携
前後期2回の試験結果、夏休みのレポートの内容により評価する。欠席5回以上は認めない。

- 1) Richard Best
- 2) *The World at a Glance*
- 3) 南雲堂
- 4) ¥1,500
- 5) ISBN 4-523-1725-X C0082

履修コード	248901
科目名	英語IIA
担当者名	岩永 祥恵 <small>いわたなが しょうえ</small>

講義のねらい 本クラスでは英米文化を広く理解し、議論となりうるさまざまな問題点について話し合う。そのプロセスで読解力、論理的思考、表現能力等の向上を図る。また、効果的なテキスト理解のために適宜リスニング等の練習も取り入れる予定である。

講義の内容・授業スケジュール

まず英文パッセージを読んで内容を理解する。そのプロセスで文法の復習を行いつつ、論点を明確にし、討論の準備をする。各回のスケジュールは以下のとおり。

- 1, 2 講義説明、第1章 インターネット
- 3, 4 第2章 ニート
- 5, 6 第3章 ファッション
- 7, 8 第4章 環境
- 9, 10 第5章 国際結婚
- 11, 12 第6章 ジャンクフード
- 13, 14 第7章 育児休暇
- 15 前期試験
- 16, 17 答案返却 第8章 人口減少
- 18, 19 第9章 試験
- 20, 21 第10章 動物実験
- 22, 23 第11章 時間労働者
- 24, 25 ロボット
- 26, 27 大学
- 28, 29 遺伝子組み換え食品
- 30 後期試験

履修上の留意点
成績評価の方法

毎回の授業への積極的な参加。辞書を持参すること。
出席、予習、授業参加、課題提出、試験等を総合的に判断して評価する。詳細は開講時に指示する。

教科書

Gillian Flaherty 他, *For and Against*, 成美堂, 2200円, ISBN978-4-7919-4621-1

履修コード	248911
科目名	英語IIA
担当者名	甲斐 捷子

講義のねらい ナーサリーライムを通して英語に親しみ、英語の運用能力を高めることをこの授業の目標とします。

講義の内容・授業スケジュール ナーサリーライムのビデオを活用しながら授業を進めます。ナーサリーライムをライブで楽しめるでしょう。テキストには70編のナーサリーライムが収められていますから、前期に35編、後期に残りの35編を学びます。前期：Part 1 から Part 7 まで35編を、1回の授業で2編から4編学びます。全13回の授業で35編です。後期：Part 8 から Part 13 まで35編を、前期同様1回の授業で2編から4編学びます。全13回の授業で35編です。ナーサリーライムの長さは様々ですから、2編だけの時も4編の時もあるということです。まずナーサリーライムを読み、日本語に解釈します。次に、配布資料を使って、歌の起源と隠された意味を探ります。次に英語の発音練習をして、ビデオに合わせて、実際に歌います。最後に日本語訳を、日本語でも歌えるように手を入れて、日本語でも歌います。このことにより、ナーサリーライムが日本の童謡のように、身近なものとなるでしょう。

履修上の留意点 ナーサリーライムそのものは、それほど難しいものではありませんが、配布資料は高度なものです。辞書を活用して、自分の力で、しっかり読んで下さい。ナーサリーライムが歌えること、解釈できることに加えて、配布資料の解釈がポイントになります。

成績評価の方法 小テスト30%、前期試験35%、後期試験35%とします。前後期試験のうち、いずれかを欠席すると、単位の取得ができなくなります。小テストも2回欠席すると、単位の取得が難しくなります。

教科書 『ビデオで楽しむマザーグース』安藤幸江著 北星堂書店 1,800円

参考書等 ISBN4-590-01020-8 1997年発行

Iona & Peter Opie 著 Dictionary of Nursery Rhymes の一部を適宜配布。

外国語

履修コード	249001
科目名	英語IIA
担当者名	古富 猛

講義のねらい アメリカ、イギリス、アイルランドの国民性と文化を理解する手がかりをつかむ。

講義の内容・授業スケジュール 初歩的な段階の知識（文法事項など）に欠けている学生も増えているので、(1)～(4)までは高校の学習事項の復習をする。その後各時間ごとに学生に予習発表をしてもらう。日本人にはストーリー性のあるものを読み、そこから活用できる文章のパターンプラクティスに努めるのが最善の方法だと考えている。そしてさらに語い力を深めてもらう点に、重点をおいている。だから(5)～(30)までは1時間に3人程の学生によるトレーニングとなる。

履修上の留意点 語学は繰り返しの反復練習なので、日々音楽や映画などでもヒヤリングに努めてもらいたい。

成績評価の方法 前・後期筆記試験を実施し、予習発表におけるトレーニングの程度によって、平常点をつけます。よってペーパーテストのみが評価の基準ではないので、毎時間質問に答える準備をしておく事。

教科書 前期はプリント使用。

後期は『アイルランド民話選』松柏社

履修コード	249101・249901
科目名	英語IIA
担当者名	大瀨 利春

講義のねらい 英作文の演習を通して、英語表現力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 授業のはじめに15分程度のリスニング練習を行い、その後テキストに取り組む。テキストは2時間で1ユニット進む予定。具体的には以下の通り。

Course Introduction (1)
 I-1 Repetition and Explanation (2,3)
 I-2 Natural Responses (4,5)
 I-3 Thanks and Apologies (6,7)
 I-4 Greetings and Favewells (8,9)
 I-5 Meeting People (10,11)
 I-6 Making Appointments (12,13)
 Review and Test (14,15)
 I-7 Requests and Permission (16,17)
 I-8 Suggestions and Advice (18,19)
 I-9 Intentions and Wishes (20,21)
 I-10 Techniques for Carrying on a Conversation (22,23)
 II -1 College Life (24,25)
 II -2 Physical Appearance (26,27)
 II -3 Friends and Dating (28,29)
 Review and Test (30)

履修上の留意点 予習を行うこと。辞書をもってくること。

成績評価の方法 前、後期2回のテストの結果をもとにしつつ、平常点(出席率、授業態度など)も含めて総合的に評価する。

教科書 『コミュニケーションのための口語英作文』, 成美堂 1600円, ISBN 4-7919-5026-7

外国語

履修コード	249201
科目名	英語IIA
担当者名	加藤 佐和子

講義のねらい 現代社会が抱える様々な問題を考え、英語の伝達能力をつける。同時に、実際に役立つ英語表現を覚え、実際に使える英語のスキルを伸ばしていく。

講義の内容・授業スケジュール テキストに、アメリカのABC放送のテレビニュース番組から録画、編集した「ABC World News」を使用する。

一回の授業で、1章ずつ進む。ビデオで番組を見た後、まず、内容を把握し、そのトピックに關するディスカッションをする。

履修上の留意点 予習・復習を必ずすること。

成績評価の方法 授業参加度50%
 まとめテスト50%

教科書 『ABC World News 10』(金星堂)

履修コード	249301
科目名	英語IIA
担当者名	岸本 茂和

講義のねらい Back-to-Basics! —基本に帰る—ことをこのクラスの標語としたい。短い文章をよみながら、英語学習の Basics であるところの「5文型」を徹底したゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール (1) Orientation (2~7) Chapter 1~4 (8)《遊び時間》英語固有名詞について〈プリント配布〉(9~14) Chapter 5~8 (15)中間試験 (16~21) Chapter 9~12 (22~23)《遊び時間》英語慣用語について〈プリント配布〉(24~29) Chapter 13~15 (30)最終試験

履修上の留意点 予習は必須。出欠はかならずとる。3分の1以上欠席は不可とする。授業には英和辞書をかならず携行のこと。電子辞書も可。

成績評価の方法 中間試験、最終試験、出席状況を基本に評価する。

教科書 『意外と知らないアメリカン・ライフ』(センゲージラーニング社) ¥1,700

履修コード	249311
科目名	英語IIA
担当者名	<small>おおば なおき</small> 大庭 直樹

講義のねらい このクラスでは、あるテーマについて、英語で書いたり、英語でスピーチをしてもらう。あるいは、最新のニュースについて、英語でその内容を要約してもらう

講義の内容・授業スケジュール 特に、マインドマップという、概念を図式化する方法を用いて、英文を読んだの理解、英語を聞いての理解をマインドマップで図式化する訓練をする。

成績評価の方法 3分の2以上の出席をもって、成績評価を受けることができる。発表を重視し、積極的な授業参加を期待する。定期試験を二度実施する。それぞれが三分の一の割合で成績評価とする。

教科書 特定の教科書はなく、毎回、プリント等を配布する。

履修コード	249401
科目名	英語IIA
担当者名	<small>かのう こういち</small> 狩野 晃一

講義のねらい IAを土台として、その定着と発展に努める。

履修上の留意点 必ず辞書を携帯すること。予習はもちろんであるが、復習に力を入れてほしい。

成績評価の方法 全授業の3分の2以上が成績評価の対象となる。年2回の試験と授業態度で判断する。試験は60点以上が合格基準。

教科書 未定。教場にて指示する。

外国語

履修コード	249501
科目名	英語IIA
担当者名	小布施 圭佐三 <small>お布施 けいさく</small>

講義のねらい 既習の語彙、構文を活用しながら、基本的な口語表現を習得します。最終目標はパラグラフ構成から自由英作文が書けるようにすることにあります。

講義の内容・
授業スケジュール

1. ◇ガイダンス（授業を展開する上での）
2. 主語の選択
3. 名詞（1）
4. 名詞（2）
5. 名詞（3）
6. 代名詞
7. 冠詞（1）
8. 冠詞（2）
9. ◇ Pretest
10. 形容詞（1）
11. 形容詞（2）
12. 副詞（1）
13. 副詞（2）
14. 副詞（3）
15. ◇ Test
16. 比較（1）
17. 比較（2）
18. 動詞（1）
19. 動詞（2）
20. 動詞（3）
21. 時制
22. 態
23. 動名詞
24. ◇ Pretest
25. 不定詞
26. 接続詞
27. 前置詞
28. 関係詞
29. 仮定法
30. ◇ Test

履修上の留意点
成績評価の方法

授業形態は演習形式で行います。予習をしてきてください。毎時間、英語の辞書持参すること。出席点／授業の貢献度／レポート／小テスト／定期試験（前・後期）などを加味して総合評価します。

教科書

木塚晴夫／R.Northridge: *Writing Updates*（金星堂） 1,800円
ISBN978-4-7647-3859-1 C1082

履修コード	249601
科目名	英語IIA
担当者名	太田 美智子 <small>お田 みちこ</small>

講義のねらい

コミュニケーションの手段として英語の運用能力を高めることを目的とします。

講義の内容・
授業スケジュール

基本的に一章を2時間かけてすすめる。その後練習問題で内容理解の確認等をおこなう。

履修上の留意点

必ず予習し、真摯な態度で授業に臨むこと。単位の修得ではなく、各自の実力の向上が目的であることを決して忘れないこと。そして何事にも知的好奇心を持とう。単に椅子に座しているのみで、授業参加していない場合には出席とはみなさない。

成績評価の方法

平常時の授業態度、予習の有無、場合によってはレポートの内容、また試験を行った際はその素点、等々の総合評価。

教科書

Imagining Tomorrow（成美堂）ISBN4-7919-1032-X

履修コード	249701
科目名	英語IIA
担当者名	江田 幸子

講義のねらい 英語の総合的能力(読む、聞く、表現する=書く、話す)を養成し、実際に使うことができるようにするのがねらいです。

講義の内容・授業スケジュール 始めに発音指導を行います。数パラグラフで書かれた短いパッセージ、またはエッセイを音読し、理解して、そこで用いられている構文や表現を用いて応用英語ライティングをします。

履修上の留意点 1. テキスト、辞書、筆記用具が毎回の授業で必要です。授業に集中できない人(携帯を見る、寝る、など)は教室から退去していただきます。

成績評価の方法 ①前期・後期の最終授業で行う筆記試験、及び、授業中に適宜行う小テストの素点評価。
②授業中の発表状況(予習が出来ており、努力のあとが見られる)、授業参加への積極性、学習意欲が優れている場合は、上記①が及第点60点を割っていても、及第の評価をします。

③出席状況:欠席は一年間で4、5回以内が限度です。学生として、勉学に対する真摯さが見て取れるかどうか。現時点で英語力が素点の及第点に満たなくとも、出席を通して、向上しようとする意志が見られる場合は、②と同じ評価をします。

教科書 現時点では未定

履修コード	250001
科目名	英語IIA
担当者名	安齊 薫

講義のねらい Writing 能力の向上とともに、さらに使える表現の習得を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール
第1回 Introduction
2,3 Talking about Myself
4,5 A Day in My Life
6,7 My family
8,9 My Town
10,11 My Likes and Internets
12,13 The Joy of Shopping
14,15 My Campus Life
16,17 My Kind of Career
18,19 Romance
20,21 Fashion and Trends
22,23 Travel
24,25 Sports and Entertainment
26,27 Education
28,29,30 The Environment

履修上の留意点 予習をしてくること。
成績評価の方法 出席状況(2/3以上の出席が原則)、前後期試験、レポートで評価する。

教科書 *English Writing for Global Communication* 金星堂 ¥1950
ISBN978-4-7647-3834-8

履修コード	250101
科目名	英語IIA
担当者名	佐藤 江里子

講義のねらい IAを基礎とし、より高度な英語(Writing/Speaking)の運用能力を身につける。テキスト中心に、演習形式で授業を進めていく。その他に補足プリントを配布し、TOEIC等の各種検定にも対応できる英語力の習得をめざす。

講義の内容・授業スケジュール (1)小テスト、(2~6)Unit1-5、(7)確認テスト①、(8~12)Unit6-10、(13)確認テスト②、(14~18)Unit11-15、(19)確認テスト③、(20~24)Unit16-20、(25)確認テスト④、(26~30)文法のまとめと自由英作文

履修上の留意点 必ず予習をし、辞書を用意して授業に出席すること。
成績評価の方法 定期試験(50%)と小テスト、確認テスト、提出物、発表などの平常点(50%)から総合的に評価する。特に、出席状況や授業態度を重視する。

教科書 『スヌーピーと覚える日常表現』(朝日出版社) ¥1700+税

履修コード	250121
科目名	英語IIA
担当者名	松堂 啓子

講義のねらい プロセスを踏みながら、英文を組み立てる技術を習得する。また、音声教材を用いて、要旨を把握する練習を併せて行う。

講義の内容・授業スケジュール
 1 ガイダンス 2 「英文ライティングの基本を学ぼう」 3 「英文の作り方について学ぼう」(1) 4 「英文の作り方について学ぼう」(2) 5 「修正・訂正の基本を学ぼう」(1) 6 「修正・訂正の基本を学ぼう」(2) 7 「家族や友達について書こう」(1) 8 「家族や友達について書こう」(2) 9 「週末について書こう」(1) 10 「週末について書こう」(2) 11 「音楽やスポーツについて書こう」(1) 12 「音楽やスポーツについて書こう」(2) 13 前期試験 14 「日本とイギリスについて書こう」 15 「日本とアメリカの大学生活について書こう」 16 「愛することの定義を書こう」 17 「晩婚傾向について書こう」 18 「アルバイトについて書こう」 19 「健康について書こう」 20 「エッセイ・ライティングの基本」(1) 21 「エッセイ・ライティングの基本」(2) 22 「エッセイを書いてみよう」(1) 23 「エッセイを書いてみよう」(2) 24 後期試験

履修上の留意点 単位取得には、三分の二以上の出席が必要である。

成績評価の方法 試験の結果(8割)、課題等(2割)。

教科書

Yoshihito Sugita/Richard Caraker, *Primary Course on Paragraph Writing*, 成美堂, ¥1900, ISBN978-4-7919-4629-7

Cubic Listening: Strange but True, マクミランランゲージハウス, ¥980, ISBN978-4-89585-289-0

履修コード	250201
科目名	英語IIA
担当者名	町田 成男 <small>まちだ しげお</small>

講義のねらい 英文の読解を中心にして、英語の表現能力も養成することを目的とする。カセットテープやビデオ教材も随時、使用しながら文法、語彙、ニュアンスの違いなどを説明する。また、講義の約30分はTOEICについて、プリント教材を使って指導する。

講義の内容・授業スケジュール 1 ガイダンスと英語についての話

- 2 ch.1 & TOEIC プリント
- 3 ch.1 & TOEIC プリント
- 4 ch.2 & TOEIC プリント
- 5 ch.2 & TOEIC プリント
- 6 ch.3 & TOEIC プリント
- 7 ch.3 & TOEIC プリント
- 8 ch.4 & TOEIC プリント
- 9 ch.4 & TOEIC プリント
- 10 ch.5 & TOEIC プリント
- 11 ch.5 & TOEIC プリント
- 12 ch.6 & TOEIC プリント
- 13 ch.6 & TOEIC プリント
- 14 ch.7 & TOEIC プリント
- 15 試験
- 16 ch.7 & TOEIC プリント
- 17 ch.8 & TOEIC プリント
- 18 ch.8 & TOEIC プリント
- 19 ch.9 & TOEIC プリント
- 20 ch.9 & TOEIC プリント
- 21 ch.9 & TOEIC プリント
- 22 ch.10 & TOEIC プリント
- 23 ch.10 & TOEIC プリント
- 24 ch.10 & TOEIC プリント
- 25 ch.11 & TOEIC プリント
- 26 ch.11 & TOEIC プリント
- 27 ch.11 & TOEIC プリント
- 28 ch.12 & TOEIC プリント
- 29 ch.12 & TOEIC プリント
- 30 試験

成績評価の方法 出席+発表+期末試験の総合評価とする。

教科書 未定
参考書等 授業中に指示
その他 英和・和英辞典を持参すること。

履修コード	250301
科目名	英語IIA
担当者名	堀 千和子 <small>ほり ちわこ</small>

講義のねらい 社会での問題を英語を通して勉強しながら、自分の意見を英語で書く技術を習得してもらいます。前期では、センテンス・レベルで自分の伝えたいことを正確に英語で表現することを、後期では、有機的に構成されるパラグラフを書くことを目標に、英作文の練習をしていきます。

講義の内容・授業スケジュール 教科書、インターネットや新聞の記事、映画などを使用して、社会問題を取りあげていきます。これらをトピックに、どのようにその問題について考えるか、どうしたら解決できるかを、グループやペアで考えてもらいます。

履修上の留意点 毎時間、ビデオを見たり、ワークシートを作成しますので、欠席しないこと。また、授業には必ず自分のテキストを持参し、集中して臨むこと。毎回、簡単な課題をして提出してもらいますので、辞書を持参することが望ましい。

成績評価の方法 成績は、前・後期の試験、授業中の発言、提出物、休暇中の課題から総合的に判断する。欠席は1回につき2点の減点とし、通年の授業回数の3分の1以上の欠席で失格とする。欠席分を補う提出物はないので、くれぐれも欠席しないこと。試験は、前期・後期いずれか欠席したものは単位取得の意志はないものと見なすので、両試験とも必ず出席すること。

教科書 未定。追って指示します。

履修コード	250311
科目名	英語IIA
担当者名	近藤 真彰 <small>こんどう まほり</small>

講義のねらい 時事問題を扱いながら、読解力、語彙力をつけ、その内容について英語で自分の意見を述べる
ことができるようになることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 【前期】第1週：ガイダンス 第2～13週：Unit 1～7 第14,15週：復習
【後期】第1週：前期試験の解答 第2～13週：Unit 8～15 第14,15週：復習

履修上の留意点 必ず辞書を持参してください。

成績評価の方法 前期と後期の定期試験の成績（50％）と通常の授業での課題（50％）を総合して評価します。

教科書 Gillian Flaherty, *For and Against-Expressing opinions and exchanging ideas* (2008, 成美堂)
2200円 ISBN978-4-7919-4621-1

履修コード	250401
科目名	英語IIA
担当者名	尾上 典子 <small>おのえ のりこ</small>

講義のねらい 現代アメリカの文化に決定的役割を演じた幾つかのビジネス活動を英語で学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 教科書・視聴覚教材・プリントを使用。

- 1) Coca-Cola: The Symbol of America 約5回
- 2) Disneyland and other theme parks 約5回
- 3) The Automobile Industry 約5回
- 4) McDonald's Global Strategy 約5回
- 5) Mail-order Shopping 約5回
- 6) ヴィデオ・DVD使用授業 約3回
- 7) テスト 2回

履修上の留意点 予習をしておくこと。授業中は静粛に。

成績評価の方法 受講態度・2/3以上の出席・テストの成績などにより、総合的に評価を行なう。

教科書 廣原真由子・Blake Baxter 共著 *Big Business in America* (成美堂)

外国語

履修コード	250501
科目名	英語IIA
担当者名	岩山 ^{いわやま} 義春 ^{よしはる}

講義のねらい この授業では短かいセンテンスからパラグラフが書けるようになるまで英文のいろいろなルール等を学ぶのを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

(前期)
 第一回 The English Paragraph
 第二回 The English Paragraph
 第三回 Main Ideas and Topic Sentences
 第四回 Main Ideas and Topic Sentences
 第五回 Transition in a Paragraph
 第六回 Transition in a Paragraph
 第七回 Transition in a Paragraph
 第八回 Description and Illustration
 第九回 Description and Illustration
 第十回 Description and Illustration
 第十一回 Classification and Analysis
 第十二回 Classification and Analysis
 第十三回 Classification and Analysis
 第十四回 Review
 第十五回 前期末試験

(後期)
 第一回～三回 Cause and Effect
 第四回～六回 Comparison and Contrast
 第七回～九回 Personal Opinion and Problem-Solution
 第十回～十二回 From Paragraph to Essays
 第十三回～十四回 Comparison and Contrast
 第十五回 後期末試験

**履修上の留意点
成績評価の方法
教科書**

予習をしてから出席すること。
 前・後期の試験が成績の70%となり、毎日の提出物が成績の30%となる。
From Paragraphs to Essays
 著者, Kenji Kitao S. Kathleen Kitao
 出版社, 英潮社, ISBN4-268-00181-6 C3082

外国語

履修コード	250601
科目名	英語IIA
担当者名	加藤 ^{かとう} 佐和子 ^{さわこ}

講義のねらい 現代社会が抱える様々な問題に関するエッセイを読み英文読解力をつける。同時に、それらの社会問題を議論し、英語の伝達能力をつける。更に、オフィスなどで実際に使われる英語表現を覚え、実生活に役立つ英語のスキルを伸ばしていく。

講義の内容・授業スケジュール

テキストに、アメリカのABC放送のテレビニュース番組から録画、編集した「ABC World News」を使用する。
 一回の授業で、1章ずつ進む。ビデオで番組を見た後、まず、内容を把握し、そのトピックに関するディスカッションをする。

**履修上の留意点
成績評価の方法**

予習・復習を必ずすること。
 授業参加度50%
 まとめテスト50%

教科書

ABC World News 10 (金星堂)

履修コード	255201
科目名	英語II B
担当者名	<small>しらとり よしのみ</small> 白鳥 義博

講義のねらい 3年次以降、さまざまな話題について書かれた英語の原書を早く、正確に読むための準備として、アメリカ人が日米文化の違いについて書き下ろしたエッセイを読みます。付属のCDを使った音読と暗誦の練習を積極的に行い、読解だけでなく聞き取りや作文、あるいは会話の力の向上も目指します。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1) ガイダンス(2~14)ひとつのチャプターに2・3回かけてテキストを進める(15) 前期末試験、後期：(15~28) テキストを進める(29) 総復習(30) 後期末試験
成績評価の方法 平常点と出席状況、および定期試験の結果などから総合的に評価する。
教科書 ケイ・ヘザリ、*A Taste of Japan* (アルク、2007年) ¥1400+税 ISBN 978-4-7574-1273-6

履修コード	255301
科目名	英語II B
担当者名	<small>いけい ひろみ</small> 岩井 洋美

講義のねらい 英文和訳ばかりではなく、英語の内容を把握する力(大意把握)を高めます。また音読とリスニングの力もつけたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール テキストを1課ずつ進めていきます。クラス内で随時グループによる課題や発表、また音読、復習テストを行います。

履修上の留意点 欠席、遅刻をしないこと。出席とやる気のある授業態度を重視します。8回以上の欠席、3回以上連続の無断欠席は単位を修得できません。

成績評価の方法 出席、授業態度25%、前・後期試験50%、クラス内でのテスト・課題25%で評価します。追再試験は実施しません。

教科書 Chris Gough, *Essential Reading1*, マクミランランゲージハウス

外国語

履修コード	255401
科目名	英語II B
担当者名	<small>やまぐち あきら</small> 山口 晃

講義のねらい 英I Bを土台にして、多くの英文を読み、深く正確に解釈できるようになる。

講義の内容・授業スケジュール 毎回、プリントを配布する。それをテキストとして、読むこと、解釈することの練習を行なう。ただし毎回配布するプリントは断片的なものではなく、一年間であるまとまった流れが理解できるようになっているので、ぜひその全体像を把握してほしい。

履修上の留意点 英語の辞書は毎回、かならずもってくる。教室での思考・解釈・発表を非常に重視するので欠席・遅刻のないように。欠席・遅刻は評価につながる。

成績評価の方法 授業で表現された思考・解釈、発表、出欠席・遅刻、レポートによって総合的に評価する。

教科書 プリント。

参考書等 授業の中で随時紹介する。

履修コード	255411
科目名	英語II B
担当者名	にしむら ゆうこ 西村 祐子

講義のねらい 読む、聞く、書く力を中心に基礎的な英語力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

- IIB
1. 小テスト(必須)
 2. 英語書き取り訓練 (1)
 3. 英語書き取り訓練 (2)
 4. 英語書き取り訓練 (3)
 5. 英語書き取り訓練 (4)
 6. 復習テスト
 7. 読む訓練 (1)
 8. 読む訓練 (2)
 9. 読む訓練 (3)
 10. 読む訓練 (4)
 11. 読む訓練 (5)
 12. 復習テスト
 13. まとめと復習
- 後期
- 小テスト(2)
2. 英語書き取り訓練 (5)
 3. 英語書き取り訓練 (6)
 4. 英語書き取り訓練 (7)
 5. 英語書き取り訓練 (8)
 6. 復習テスト
 7. 読む訓練 (6)
 8. 読む訓練 (7)
 9. 読む訓練 (8)
 10. 読む訓練 (9)
 11. 読む訓練 (10)
 12. 復習テスト
 13. まとめと復習

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

小テストで自分の実力が上がってきたかどうか確かめられる。
出席 (25%)、課題提出 (30%)、小テスト成績 (45%)
教場にて提示。小テストはTOEIC形式 (3000円程度)。

履修コード	255501
科目名	英語II B
担当者名	ゆきひろ たいぞう 行廣 泰三

講義のねらい 英語学習を向上させる上で、大事なことは4技能即ち、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことをバランスよく学習することです。この授業では、上記にそった視点からしっかりした英語力をつけることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

1. オリエンテーション
2. Art (文の構成)
3. Job Hunting (目的語になるもの)
4. Love (英文5文型)
5. Shopping (動詞)
6. Things Japanese (修飾語になるもの)
7. Sports (比較構文)
8. Personality (仮定法)
9. Customs and Traditions (同格、挿入)
10. News and Newspapers (分詞構文)
11. Food (文と文の関係)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

目標を持って学習をして下さい。
出席点20% 小テスト40% 期末テスト 40%
JACETリスニング研究会『Power up English(Intermediate) -総合英語 パワーアップ- 2005年』
(株)南雲堂 1900円+税

履修コード	255601
科目名	英語II B
担当者名	^{たかみ ようこ} 高見 陽子

講義のねらい 英文を読む速度を上げ、より多くの情報を短時間に得る力を伸ばすことを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール 英文を「理解しながら読む」練習としての速読を重視します。速読のスキルについて(1~3)、テキスト中心(4~11)、リスニング・TOEIC等の副教材の導入(12~15)、テキスト+副教材(16~30)。

履修上の留意点 必ず辞書を持参すること。授業では、速読のあと内容を確認するための精読も行うので、各自復習して理解を深めてください。

成績評価の方法 前・後期末試験の結果をもとに、平常点と小テスト・レポート等の結果を考慮して総合的に評価します。また、全授業回数の3分の2以上の出席を条件とします。

教科書 「未定」

履修コード	255701
科目名	英語II B
担当者名	^{いとう みよこ} 伊藤 美代子

講義のねらい IBを基礎として、より高度で実社会に直結した生の英文の理解をめざす。

講義の内容・授業スケジュール 原則として和訳は行わず、英語による内容の理解を図る。できるだけ、英語を使用するが、構文等の説明は日本語で行う。

履修上の留意点 予習が絶対条件である。半期に4回以上欠席したのものには、単位を与えない。また、遅刻2回で欠席1回と数える。

成績評価の方法 各学期毎に中間テストと期末テストを行い、その結果の平均が80%、残りの20%は、平常点、小テスト、提出物等により計算する。

教科書 1. Setsuko Watanabe 著: *Wonders of the World on the Web* (南雲堂: ¥1,700)

履修コード	255801
科目名	英語II B
担当者名	^{かい かづこ} 甲斐 捷子

講義のねらい BBC放送のイギリス国内向けTVニュース番組をビデオで学び、英語の運用能力をさらに高めることがこの授業の目的です。ニュース現場の臨場感を楽しみながら、正確に聞き取り、読み、内容についても話せるように学びます。

講義の内容・授業スケジュール 授業のはじめに、教員がビデオを一時停止させながら、報道内容をそのまま日本語で話します。この段階でニュースの大意を把握し、さらに語句の解説を英語で行いながら内容を読み進み、同時に内容についても話せるように訓練します。単元の復習の後、小テストをもって終了とします。

履修上の留意点 小テストを必ず受けて下さい。小テストを積み重ねることで前・後期試験をクリアできるようになっています。

成績評価の方法 一応の目安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%とします。

教科書 BBC: *Understanding the News in English*, Lucy Cooker/Sanae Onoda 著, 金星堂, 2,100円

履修コード	255811
科目名	英語II B
担当者名	高野 秀夫 <small>たかの ひでお</small>

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

Natural Speed の英語の読みと聞き取り、平易な英文の作成、作品の内容の理解に努める。
① Natural Speed で英語の読み、聞く能力を高める。
②教科書を読み進める。(毎回2～3 ページ進む予定)
③毎回時事英語のプリントで読解力と英語表現能力の増強に努める。

神への信仰を失い、親友、恋人そして仲間にも裏切られた主人公、サイラス・マーナーは、住み慣れた都会からラヴィロー村に移る。金を貯めることが人生の唯一の楽しみになり、ついに、天涯孤独な守銭奴となる。16年後その金が盗まれ、再び絶望の淵をさまよう。その時、たまたま、迷い児、エッピーが家に転がり込んで来る。サイラスはその児を育てながら、美しい自然のなかで暮らす村人の温かな心に触れ、生きることの素晴らしさを知る。そして可愛い娘に成長したエッピーと幸せに暮らす。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

教科書の逐語訳をするので必ず予習は欠かさないこと。
中間、期末筆記試験、平常点(出席点、レポート等)
授業時に指示する。

履修コード	255901
科目名	英語II B
担当者名	狩野 晃一 <small>かのう こういち</small>

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法

IBを基礎として、より高度なリーディングを目指す。精読と速読の両面を鍛えたい。
はじめは基礎固めに徹する。その後徐々に高度な文章に挑戦する。

必ず辞書を携帯すること。予習はもちろんであるが、復習に力を入れてほしい。
全授業の3分の2以上が成績評価の対象となる。年2回の試験と授業態度で判断する。試験は60点以上が合格基準。

教科書

未定。

履修コード	256001
科目名	英語II B
担当者名	岩山 義春 <small>いわたせ よしはる</small>

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

この授業では日常話題となる内容を読む力を身につけることを目標とします。

- (1～2) The March of the Microbes
- (3～4) Genetic Doping
- (5～6) Ethics in Science
- (7～8) Stem Cell Research
- (9～10) Global Warming
- (11～12) World Population
- (13～14) After the Peak Oil Crash
- (15) 前期末試験

(後期)

- (1～2) Starvation, Famine, Hunger
- (3～4) Nanotechnology
- (5～6) Efficient Cars
- (7～8) Cyborgs
- (9～10) Identity Theft
- (11～12) Chaos Theory
- (13～14) Comets, Meteors, Asteroids
- (15) 後期末試験

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

テキストの内容が少し難しいので予習をしっかりとやって出席すること。
前・後期の試験が成績の70%となり、毎日提出するペーパーが成績の30%となる。

著者: Bruce Allen, Makoto Shishido

書名: *Imagining Tomorrow*

出版社: 成美堂

価格: 1,800円

ISBN4-7919-1032-X C1082

履修コード	256101
科目名	英語ⅡB
担当者名	町田 成男

講義のねらい

前期

英文の読解を中心に、表現能力も養成することが目的。そのために文法、語法、ニュアンスの違いなどを授業で説明する。また、カセットテープやビデオ教材も随時、使用する。

後期

英文の読解を、表現能力も養成することを目的とする。ビデオ（VHS）やテープも随時、使用する。

講義の内容・
授業スケジュール

1 テキストと授業のガイダンスを中心に

2 Conclusions / Reasons

3 Analysis

4 Theory / Proof

5 Controversy

6 Comparison / Contrast

7 Classification

8 Instruction

9 Chronological order

10 Cause & Effect

11 Process

12 Explanation

13 Definition

14 Statistics

15 New Product

16 Going to a University

17 Rain

18 Making Plans

19 What Are You Doing

20 Using a Credit Card

21 Museums

22 The News

23 In the Park

24 Walking

25 At a Hairdresser's

26 Restaurants

27 Hotels

28 Telephones

29 Haddon Hall

30 Requests

成績評価の方法

出席＋発表＋期末試験の総合評価とする。

教科書

少人数の場合はプリント教材。（後日発表）

参考書等

授業中に指示

その他

英和・和英辞典を持参すること。

外国語

履修コード	256121
科目名	英語ⅡB
担当者名	近藤 真彰

講義のねらい

主に考古学に関連のあるテーマを扱った英文を読み、長文の読解力をつけることを目的とします。専門的な文献を正確に理解するだけでなく、的確な日本語で訳せるようになることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

事典や専門書、新聞からインターネットのウェブサイトまで、さまざまなメディアから選択したテキストを読みすすめます。

【前期】第1週：ガイダンス 第2,3週：考古学の定義 第4～10週：縄文時代から古墳時代まで 第11～13週：考古学に関わるニュース記事 第14,15週：復習

【後期】第1週：前期試験の解答 第2～13週：日本以外の地域の考古学に関わる文献 第14,15週：復習

履修上の留意点

必ず辞書を持参してください。

成績評価の方法

定期試験の成績と通常点で総合的に評価します。

教科書

ハンドアウトを授業で配布します。

履修コード	266201
科目名	ドイツ語IA
担当者名	まつおか すすむ 松岡 晋

講義のねらい ドイツ語の勉強のスタートとして初級文法を一年間で学ぶことが、この授業の目的です。ドイツ語の基礎としてどうしても知っておかなければならない事項のみが記載されたコンパクトな教科書を用いますので、まずそこに記された事柄を徹底的に覚えてください。

講義の内容・授業スケジュール (1~3) 独和辞典の紹介、文字と発音の基礎の説明 (4~5) 第1課[人称代名詞と動詞の現在人称変化] (6~8) 第2~3課[名詞の性と格] (9~10) 第4課[定冠詞類・不定冠詞類] (11~12) 第5課[語幹の変わる動詞] (13~14) 第6課[前置詞の格支配] (15~17) 第7課[分離動詞・非分離動詞・再帰動詞] (18~20) 第8課[話法の助動詞・未来時制] (21~22) 第9課[動詞の三基本形、過去時制] (23~24) 第10課[完了時制] (25~26) 第11課[形容詞について] (27~28) 第12課[関係文] (29~30) 付録1~2[受動態、接続法]

履修上の留意点 語学の学習は何よりも継続性が大事です。従って定期的出席と課題、練習問題の着実な実行が望まれます。ともかく、一年間、ぜひとも授業に出席するように心がけてください。

成績評価の方法 一年間に数度行う記述試験、小テストのほかに、平常点(出席率、授業中の課題の実行の具合など)を重視いたします。記述試験と平常点の割合は6対4と考慮してください。

教科書 新妻孝一・中出正郎『レッツ・トライ 12課プラス2』、同学社、2200円 ISBN 978-4-8102-0864-1

その他 実際のドイツ語の文章に慣れるために、その都度の文法事項に即した例文を取めたプリントを何度が配布いたします。

履修コード	266301
科目名	ドイツ語IA
担当者名	あふした こういち 数下 紘一

講義のねらい ドイツ語の文法の基礎を30校時かけて覚えていく。特に1講目は何、二講目は何とは書かないが、使用テキストと教師を信じてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール テキストに添って動詞の現在人称変化(1)から始まって、接続法(2)用法まで、著者の意向により学習していく。

履修上の留意点 予習・復習を忘れないように。不明な点についてはどしどし質問する事。欠席が多くなるともう試験では合格点はとれません。

成績評価の方法 7、12月に各50点満点の試験をする。それに平常点を加えて合否を決める。

教科書 飯島・浅岡：ドイツ文法 アウトライン：郁文堂、1700円+税。

履修コード	266401
科目名	ドイツ語IA
担当者名	すぎもと まさとし 杉本 正俊

講義のねらい ドイツ語 I A のこのクラスは本来「ドイツ語の文法」のクラスであるが、同じクラスのドイツ語 I B の授業担当者と同一人が担当するため、ふたつの授業を同じ教科書を用いて進める。このため、I A と I B のふたつの授業では、ドイツ語の発音、文法、練習などが、総合的に採り上げられる。一年間を通じて、ドイツ語運用能力を少しずつ高めて行く。

講義の内容・授業スケジュール 指定した教科書に従って授業を進めるが、難解な事項は繰返し説明し、学生の理解を助ける。

履修上の留意点 授業中は授業に注意を集中し、あてられた質問に対しては、自分なりの答えを用意すること。

成績評価の方法 年間のいずれかの時点で行なわれる不規則動詞の三基形のテスト、年度末のテストの評点は、成績評価の参考にする。しかし、日頃の授業にしっかり参加しているかどうかの評価の対象とする。成績はひとつの基準には依らず、総合的に判断される。

教科書 「新・問いかけるドイツ語」
改訂版 初級表現練習読本
著者 大谷弘道 Ursula Otani
三修社 ¥2730 (本体¥2,600+税)

履修コード	266601
科目名	ドイツ語IA
担当者名	杉本 正俊

講義のねらい 初修の外国語であるドイツ語の文法のアウトラインを、年間をかけて説明する。学生が初めて学ぶ言語である点を考慮し、発音や語彙の習得にも留意し、ひとつの言語を総合的に学べるよう工夫する。

講義の内容・授業スケジュール 教科書を指定し、教科書に従って授業を進める。文法の説明に入る前に、発音と綴りの原則を説明する。また、後期のいずれかの時点で、不規則動詞の三基本形というものを、覚えてもらう予定である。

履修上の留意点 授業中は、授業に注意を集中し、あてられた質問には自分なりの答えを用意する。

成績評価の方法 三基本形(不規則動詞)を覚える事(授業中に指示する)と、後期末のテストの成績は、評価の参考にするが、日頃の授業をしっかり受けているかどうか、評価の対象とする。成績は、ひとつの基準に依らず、総合的に判断される。

教科書 「ステップ バイ ステップ15」
著者 新妻孝一(他) 東洋出版 ¥1995(税込)

外国語

履修コード	266701
科目名	ドイツ語IA
担当者名	堀内 美江

講義のねらい 古い文化と伝統を持ちながら、最先端の工業国であり、エコ先進国でもあるドイツは、ヨーロッパのなかで重要な役割を果たしています。ドイツ語を学び、ドイツの風習や文化を経験して、どうぞ新しい言葉を学ぶ醍醐味と、未知の世界を知る楽しさを感じてください。

講義の内容・授業スケジュール 挨拶と日常会話、数字の表現などでドイツ語の響きにまず馴染んでみましょう。その後、文章のきまりを学びながら、ゆっくりと着実に書く、聞く、話す技術を身に付けていきます。

履修上の留意点 前期は動詞と名詞を中心に、後期は助動詞や過去表現などを学習していく予定です。

成績評価の方法 スタートラインはみな同じです。語学は、出席する分、勉強する分、できるようになりますよ。また、授業中は間違った答え大歓迎です。とにかく声を出して答えてみてください。皆さんの積極的な参加を期待しています。そしてわからないことはどんなことでもいつでも質問してください。

教科書 清野智昭著『ドイツ語の時間<話すための文法>改訂版』(朝日出版社) 2200円

参考書等 辞書、参考書などは、最初の授業時に紹介します。

その他 機会があれば、ドイツのビデオや音楽、食文化なども紹介したいと思っています。

履修コード	267101
科目名	ドイツ語IB
担当者名	野島 利彰

講義のねらい ドイツ語の簡単な文章を読みながら、ドイツ語とその文化を学びます。

講義の内容・授業スケジュール 発音・動詞の変化など基本的な文法を繰り返しつつ、短文から始め、少しずつ長い文章に挑戦して行きます。

履修上の留意点 外国語学習には予習復習が重要です。授業の前に必ず予習しておいて下さい。

成績評価の方法 出席回数、小テスト、七月と一月の試験の成績および、授業中、質問にどれだけ答えたかが成績評価の基準になります。

教科書 未定ですが、音に慣れるためCD付き教科書を採用する予定です。

参考書等 辞書については教場で説明します。

その他 外国語学習には毎日の積み重ねが大切です。テレビやラジオのドイツ語講座も視聴して下さい。

履修コード	267201
科目名	ドイツ語IB
担当者名	数下 祐一

講義のねらい ドイツ語の発音、基本的な単語及び文を学習します。

講義の内容・授業スケジュール テキストに添って、文法には少々触れるが、短文の暗記と耳の訓練が重要です。

履修上の留意点 予習復習共に必要で、わからない所があればどしどし質問して下さい。CDできく話すを家で行って下さい。

成績評価の方法 7、12月の各50点満点の試験をしそれに平常点を加味して、可否を決定します。

教科書 三室：ドイツ語一ステップ バイ ステップ：同二社、2500+税。 4-8102-0717-X

履修コード	267301
科目名	ドイツ語IB
担当者名	<small>すぎもと まさとし</small> 杉本 正俊

講義のねらい ドイツ語IBのこのクラスは本来「ドイツ語の講読」を中心としたクラスだが、たまたま同じクラスのドイツ語IA（文法クラス）と同一人が担当するため、ふたつの授業を同じ教科書を用いて進める。このため、IAとIBは授業内容を同じくし、ドイツ語の発音、文法、練習などが、総合的に取り上げられる。一年を通じて、ドイツ語運用能力を少しずつ高めて行く。

講義の内容・授業スケジュール 指定した教科書に従って授業を進めて行くが、学生の理解に従った進み方をするために、時には同じ事項を繰返し取り上げる。

履修上の留意点 授業中は授業に注意を集中し、あてられた質問に対しては、自分なりの答えを用意すること。
成績評価の方法 年間のいずれかの時点で行なわれる不規則動詞の三基本形のテスト、年度末のテストの評点は、成績評価の参考にする。しかし、日頃の授業にしっかり参加しているかどうかは評価の対象とする。成績はひとつの基準には依らず、総合的に判断される。

教科書 「新・問いかけるドイツ語」
 改訂版 初級表現練習読本
 著者 大谷弘道 Ursula Otani
 三修社 ¥2730（本体¥2,600+税）

履修コード	267501
科目名	ドイツ語IB
担当者名	<small>やぶした こういち</small> 薮下 紘一

講義のねらい ドイツ語の発音、表現力、読解力を1年かけて訓練します。

講義の内容・授業スケジュール テキストにそって、文法を加味しながら、短文を用いて発音し、意味をくみとります。全部で12課だが、2時間かけて各課を説明し、口を動かして短文を覚える。

履修上の留意点 予習、復習は、新しい言語ですから、当然必要です。CDできく話すを。

成績評価の方法 7月、12月の試験+平常点。試験は各50点満点です。

教科書 三室：ドイチュ アトラクティブ；三修社：2300円+税、978-4-384-12257-2

履修コード	267601
科目名	ドイツ語IB
担当者名	<small>すぎもと まさとし</small> 杉本 正俊

講義のねらい 初修の外国語であるドイツ語を、発音、文法、簡単な読み物などを通して習得して行く。一年間を通して、ドイツ語を運用する力を少しずつ高めて行く。

講義の内容・授業スケジュール 指定した教科書に従って授業を進めるが、いちばん初めには、発音と綴りの原則を説明する。また、後期のいずれかの時点で、不規則動詞の三基本形というものを覚えてもらう予定である。

履修上の留意点 授業中は注意を授業に集中し、あてられた質問に対しては、自分なりの答えを用意する。

成績評価の方法 不規則動詞の三基本形を覚える事、及び後期末のテストの評点は、成績評価の参考にする。しかし、日頃の授業にしっかり参加しているかどうかは、評価の対象とする。成績は、ひとつの基準には依らず、総合的に判断される。

教科書 「楽しいドイツ語トレーニング」、著者 太田隆士（他） 三修社 ¥2205（税込）

履修コード	268101
科目名	ドイツ語IIA
担当者名	松岡 晋 <small>まつおか すすむ</small>

講義のねらい これまでに学んだ初等文法の知識を駆使して、やや長めのドイツ語の文章を読む練習を行います。また、必要な限りで文法上の説明もいたします。

講義の内容・授業スケジュール (1~2) 第1課(「ドイツ人は家族の間でなんと呼び合うか?」、語順、形容詞) (3~4) 第2課(「マンションの掃除は当番制で!」、枠構造、慣用句) (5~7) 第3課(「ドイツ人は風呂が嫌い?」、接続法、前置詞) (8~10) 第4課(「開店法」、zu 不定詞、分詞構文) (11~13) 第5課(「シュワルツネッカー」、不定関係代名詞、冠飾句) (14~16) 第6課(「サッカー」、受動表現、関係副詞) (17~19) 第7課(「オクトーバーフェスト」、枠外配置、不定代名詞の名詞的用法) (20~23) 第8課(「大学授業料」、機能動詞) (24~26) 第9課(「ドイツ人の友達」、命令的表現) (27) 第10課(「ドイツの離婚」、話法の助動詞) (28) 第11課(「シュタイナー学校」、es の用法) (29~30) 第12課(「ドイツ留学」、相関的接続詞)

履修上の留意点 語学の学習は何よりも継続性が大事です。従って定期的出席と課題、練習問題の着実な実行が望まれます。ともかく、一年間、独和辞典を持参して、ぜひとも授業に出席するように心がけてください。

成績評価の方法 一年間に数度行う記述試験、小テストのほかに、平常点(出席率、授業中の課題の実行の具合など)を重視いたします。記述試験と平常点の割合は6対4と考えてください。

教科書 橋本政義ほか『グレードアップドイツ語—初級から中級へ[新訂版]』、郁文堂、2400円 ISBN 978-4-261-01225-5

その他 教科書が予定より早く終わった場合には、他のドイツ語の文章をコピーで配布して講読いたします。

履修コード	268111
科目名	ドイツ語IIA
担当者名	飯塚 公夫 <small>いづつか きみお</small>

講義のねらい 一年で習ったドイツ語の補習とその応用。辞書を引くことに慣れること。勉強する根気を養うこと。映画を見ながら文章を読むことで、文章が生きてくることを体験すること。

講義の内容・授業スケジュール おおよそのスケジュール①前期前半：一年の文法の復習と、未修部分があればその部分の補習(コピー練習問題中心)②前期後半：練習問題と平行して、映画を見ながらテキストのその部分に相当する部分を抜粋して読んでいきます。③後期：映画を見ながらテキストのその部分に相当する部分を抜粋して読んでいきます。(映画は『チェックポイント・チャーリーの女』という2006年製作のTV映画です。テキストは Ines Veith:Die Frau vom Checkpoint Charlie. ドイツが東西に分かれていた時代に、東に残された娘たちに会おうとする母親の物語です。「Checkpoint Charlie」とは当時あった東西ベルリンの検問所の一つです。)

履修上の留意点 辞書を毎回持ってくること(完全に予習している人は持ってこなくてもよろしい)。予習が必要になるので、予習時間を自分の生活スケジュールに組み込める人の参加が望ましい。

成績評価の方法 前期後期各1回の筆記試験及び平常点(=発表点)。

教科書 Ines Veith:Die Frau am Checkpoint Charlie(ISBN:3-426-77832-7)。こちらでプリントを用意しますが、自分で入手したければ洋書店で注文してください。

履修コード	268301
科目名	ドイツ語IIA
担当者名	荻下 紘一 <small>やぶした こういち</small>

講義のねらい 辞書を引いて中級ドイツ語文を読み、訳してもらおう。毎回そのくり返し。出席簿の順にやってもらおう。上級への橋わたし。

講義の内容・授業スケジュール テキストにそって上記の事が1年間うまず、たゆまず続く。

履修上の留意点 毎回2~3頁を読むので予習をすること。(指名して答えてもらう。)

成績評価の方法 7月及び12月に各50点満点の試験を実施する。それに平常点を加味して最終評価がなされる。

教科書 A. ラープ、T. 石井：ドイツ人の一生：朝日出版、1900円+税、4-255-25233-5

履修コード	268311
科目名	ドイツ語IIA
担当者名	<small>のしま としあき</small> 野島 利彰

講義のねらい 1年次に学んだ文法的知識を使いながらより内容ある文章を学びます。
前期はやさしい読み物、後期にはやや論文的な文を読みます。

講義の内容・授業スケジュール 辞書を引き、予習をし、「分からない」点をたくさん出しておくことが大切です。授業に出てそれを解決しなければ進歩はありません。

履修上の留意点 七月と一月の試験の成績、および授業中、どれだけ訳を発表したかが評価の基準になります。

成績評価の方法 未定

教科書 1年次の文法教科書を授業に持参してください。

その他

履修コード	268501
科目名	ドイツ語IIB
担当者名	<small>やぶした こういち</small> 数下 紘一

講義のねらい 辞書を引いて中級ドイツ語文を読み、訳してもらおう。一年間そのくりかえし。出席簿の順番に従ってやってもらおう。上級への橋わたし。

講義の内容・授業スケジュール テキストにそって上記の事がくりかえされる。一年間。

履修上の留意点 毎回2～3ページを読むので予習が欠かせない。

成績評価の方法 7月及び12月の各50点満点の試験を行い、それに平常点を加味して最終評価がなされる。

教科書 A. ラープ、T. 石井：こんにちは！ドイツです：朝日出版：1900+税、4-255-25190-8

その他

履修コード	268511
科目名	ドイツ語IIB
担当者名	<small>もり こうせい</small> 森 公成

講義のねらい ドイツ語IAとIBを基礎とした、初級から中級にかけての講読中心の授業です。文法の復習をしながら、いろいろなタイプのドイツ語に触れます。ドイツの歌もいくつか紹介します。

講義の内容・授業スケジュール 用意したプリントによって授業を行います。最初はゆっくりと進めますが、じょじょにスピードアップをはかります。

履修上の留意点 最初の授業時にドイツ語で読んでみたいものを書いていただきますので、あらかじめ考えておいてください。授業への積極的な参加を希望しています。また、3分の1以上休んだ場合は（遅刻と早退は2回で1回休みとみなします。なお遅刻は30分以内のみ認めます）、原則として定期試験の成績いかんに関わらず、単位の修得ができませんのでくれぐれも注意してください。

成績評価の方法 定期試験（年2回）、出席率、夏季休暇中の課題、授業態度等から総合的に判断、評価します。

教科書 テキストはこちらで用意します。

その他

履修コード	269101
科目名	フランス語IA
担当者名	<small>さとう くみこ</small> 佐藤 久美子

講義のねらい フランス語を初めて学ぶ学生を対象とし、アルファベ（アルファベット）から始めて、1年間で文法の基礎を習得する。

講義の内容・授業スケジュール 発音練習、文法解説、例文の解釈、練習問題をおこなう。時々課題提出も求める。

履修上の留意点 出席を重視する。年間授業回数のおよそ三分の一以上欠席した場合は評価の対象からはずす。ただし出席さえしていればよいというのではなく、積極的に授業に参加することが肝要。そのために予習（最低限新しい単語を調べておくこと）が不可欠。

成績評価の方法 授業への参加度を含む平常点40%、前・後期の試験の結果30%、課題の提出状況30%を目安として総合的に判断する。

教科書 清岡智比古著『ル・フランセ・クレール』（白水社）2,415円

参考書等 仏和辞典（初回の授業で紹介）を授業時に必ず持参すること。電子辞書ではなく、極力、紙の辞書を薦める。

その他 教科書はフランス人の発音を録音したCDつきなので、各自予習復習に大いに活用してほしい。

履修コード	269201
科目名	フランス語IA
担当者名	あづま たつひけ 東 辰之介

講義のねらい フランス語初級文法の習得を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意 / Alphabet (2) ~ (3) 発音の基礎 (4) ~ (15) 文法の基礎 (名詞の性・数 / 冠詞 / 主語人称代名詞 / 動詞の直説法現在 / 形容詞など) (16) ~ (29) 文法の発展 (縮約 / 比較 / 疑問代名詞 / 補語人称代名詞 / 動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について (中級への橋渡し)

履修上の留意点 授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。

成績評価の方法 学期末試験の結果と平常点によって評価します。

教科書等 斎藤昌三著『新版 ル・フランセ』(白水社) 1,750円+税 ISBN978-4-560-06052-0
 仏和辞典が必要です。初回授業でガイダンスをします。

履修コード	269301
科目名	フランス語IA
担当者名	でぐち まさとし 出口 雅敏

講義のねらい この授業では、フランス語文法の基礎を学習してゆきます。文法の基礎をしっかりと身につけることは、フランス語世界に入ってゆくための大切なプロセスです。この入り口で躓かぬよう、じっくり基礎固めをすることが授業の目的です。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意 / Alphabet (2) ~ (4) 発音の基礎 (5) ~ (15) 文法の基礎 (名詞の性・数 / 冠詞 / 主語人称代名詞 / 疑問文・否定文 / 形容詞 / 縮約 / 疑問代名詞 / 比較 / 動詞の現在時制など) (16) ~ (29) 文法の発展 (命令文 / 目的語人称代名詞 / 代名動詞 / 中性代名詞 / 動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について

履修上の留意点 「仏和辞典」を毎回持参して下さい。*但し、電子辞典やポケット版辞典は不可です。

成績評価の方法 前期・後期の期末試験と通常点(出席状況・小テストなど)によって評価します。

教科書等 小野・村松『マ・グラメール』2008年刊(白水社) 2,300円+税

履修コード	269501
科目名	フランス語IA
担当者名	さとう くみこ 佐藤 久美子

講義のねらい フランス語を初めて学ぶ学生を対象とし、アルファベ(アルファベット)から始めて、1年間で文法の基礎を習得する。

講義の内容・授業スケジュール 発音練習に続いて文法解説を行う。習ったばかりの事項の確認のため、すぐ練習問題に取り組んでもらう。時々課題提出も求める。

履修上の留意点 出席を重視する。年間授業回数^の三分の一以上欠席した場合は評価の対象からはずす。ただし出席さえしていればよいというのではなく、積極的に授業に参加することが肝要。そのために予習(最低限新しい単語を調べておくこと)が不可欠。

成績評価の方法 授業への参加度を含む平常点40%、前・後期の試験の結果30%、課題の提出状況30%を目安として総合的に判断する。

教科書等 佐藤久美子著『アベセデ フランセ』(白水社) 2,500円 ISBN4-560-06054-1 C3085
 仏和辞典(初回の授業で紹介)を授業時に必ず持参すること。電子辞書ではなく、極力、紙の辞書を薦める。

その他の他 教科書はフランス人の発音を録音したCDつきなので、各自予習復習に大いに活用してほしい。

履修コード	269601
科目名	フランス語IA
担当者名	いまざき 今関 アン

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

フランス語初級文法の確実な習得を目的とし、フランス語検定試験5級程度の実力をつける。
(1)ガイダンス。フランス、フランス語について。(2)～(4)発音の基礎。(5)～(15)文法の基礎(名詞の性・数、冠詞、主語人称代名詞、主要動詞の活用など)。(16)～(29)文法の発展(所有・指示・疑問形容詞、近接未来・過去、動詞の過去・未来時制など)。(30)復習と今後のフランス語学習について。

履修上の留意点

授業は練習問題を解きながら進めてゆくので、単語調べなどの予習は欠かせない。または毎回小テストを実施するから、遅刻・欠席はしないように。

成績評価の方法

教科書
参考書等

各単元毎の小テストを含む出席点50%、定期試験50%
『マ・グラメル』小野ゆり子・村松マリー＝エマニュエル著(白水社)2,300円
仏和辞典、『フラ語入門、わかりやすいにもホドがある!』(白水社)1,500円。
『ふらんす夏休み学習号2008』(白水社)

履修コード	270101
科目名	フランス語IB
担当者名	くわた のりあき 桑田 禮彰

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

フランス語の基礎の習得。
まず発音の基本をしっかりと確認した上で、簡単な会話表現に親しみながら、初級文法を理解し、読解力の基礎を身につけます。

履修上の留意点

成績評価の方法

教科書
参考書等

(1)受講上の諸注意/ alphabet (2)～(4)発音の基本 (5)～(15)文法の基礎(名詞の性・数/不定冠詞・定冠詞/形容詞/主語人称代名詞/動詞の直説法現在など) (16)～(29)文法の発展(部分冠詞/縮約/補語人称代名詞/関係代名詞/動詞の過去・未来時制など) (30)復習と今後のフランス語について(中級への橋渡し)
*毎回、発音練習・練習問題を行ないます。
発音練習や文法理解のために最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。
ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。
林田遼右著『パリ散歩』(朝日出版社)2,730円 ISBN:4-255-35171-6
そのつど授業で指示します。

履修コード	270201
科目名	フランス語IB
担当者名	はまさき せつお 浜崎 設夫

講義のねらい

講義の内容・
授業スケジュール

履修上の留意点

成績評価の方法

教科書

・文法・読本の教科書によって、フランス語の基礎を学ぶ。フランスおよびヨーロッパに対する理解を深めるための説明をする。
・(1)受講上の諸注意/ Alphabet (2)～(4)発音の基礎(5)～(15)文法の基礎(名詞の性・数/不定冠詞・定冠詞/形容詞/主語人称代名詞/動詞の直説法現在など) (16)～(29)文法の発展(部分冠詞/縮約/補語人称代名詞/関係代名詞/動詞の過去・未来時制など) (30)復習と今後のフランス語学習について(中級への橋渡し)
*毎回、読み方の練習・練習問題を行なう。
ほぼ毎回練習問題を宿題として出すので、専用のノートを用意する。毎回辞書を持って来る
・前・後期の試験と平常点(出席・宿題)を総合して評価する。追試験はなし。
安田悦子『ヴィット・メ・ピヤン』白水社 1600円+税

履修コード	270301
科目名	フランス語IB
担当者名	谷川 ^{たにかわ} かおる

講義のねらい 講義の内容・授業スケジュール フランス語の音やフランス文化に親しみながら、フランス語の基礎を学ぶ。
 (1) フランス語の歴史(2-3) 発音(4-8) 冠詞・名詞・形容詞・動詞の基礎(9-15) 疑問文・否定文など(16-20) 疑問代名詞・命令文など(21-26) 補語人称代名詞・比較級など(27-30) 複合過去など。

履修上の留意点 毎回小テストを行う。辞書は必ず持参すること。

成績評価の方法 前期・後期試験を基本とし、小テストの点を加算し、60点以上を合格点とする。

教科書 藤田裕二著『新・彼女は食いしん坊 1』朝日出版社、2500円
ISBN978-4-255-35181-0 C1085

参考書等 授業中に指示する。

その他 出席重視。

履修コード	270501
科目名	フランス語IB
担当者名	桑田 ^{くわた のりあき} 禮彰

講義のねらい まず発音の基本をしっかりと確認した上で、簡単な会話表現に親しみながら、初級文法を理解し、読解力の基礎を身につけます。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意/ alphabet (2)~(4) 発音の基本 (5)~(15) 文法の基礎(名詞の性・数/不定冠詞・定冠詞/形容詞/主語人称代名詞/動詞の直説法現在など) (16)~(29) 文法の発展(部分冠詞/縮約/補語人称代名詞/関係代名詞/動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について(中級への橋渡し)
 *毎回、発音練習・練習問題等を行ないます。

履修上の留意点 発音練習や文法理解のために最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法 ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教科書 林田遼右著『パリ散歩』(朝日出版社) 2,730円 ISBN4-255-35171-6

参考書等 そのつど授業で指示します。

履修コード	270601
科目名	フランス語IB
担当者名	長谷川 ^{はせがわ みつあき} 光明

講義のねらい ビデオ教材を用いて初級文法を学習しながら、フランス語の表現能力を習得することを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意/フランスについての基礎知識の確認/アルファベ (2) つづり字の読み方 (3-30) 人称代名詞・基本動詞の活用・名詞の性・数詞/冠詞・形容詞/第一群規則動詞の活用・所有形容詞・否定文/指示代名詞/疑問代名詞・中性代名詞/部分冠詞・数量の表現/命令形・非人称構文/比較級/代名動詞/複合過去/未来形
 *毎回、発音練習・練習問題等を行います。試験は前期末と後期末計二回行います。

履修上の留意点 基本表現をまず習得し、練習問題に取り組むことによって、その応用能力を養っていきます。そのためには、出席者は口答問題、筆答問題に積極的に取り組む必要があります。辞書は必ず毎回持参してください。

成績評価の方法 前期、後期の試験と小テストおよび平常点の総計。

教科書 藤田裕二『新・彼女は食いしん坊! 1』(朝日出版社) 2500円

外国語

履修コード	271201
科目名	フランス語IIA
担当者名	あづま たつゆきは 東 辰之介

講義のねらい 短い対話文や説明的文章の読解等によって、フランス語能力のレベルアップを図ります。発音も重視します。

講義の内容・授業スケジュール (1)～(10)初級文法の復習と未習事項の説明(複合過去、半過去、単純未来、条件法、接続法など) (11)～(20)対話文の読解(自己紹介、意見を言う、昨日したことを話す、予定、理由、意見を尋ねるなど) (21)～(30)説明的文章の読解(パリ、カフェ、学生生活、プロヴァンス、政治など)

履修上の留意点 授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。

成績評価の方法 学期末試験の結果と平常点によって評価します。

教科書 澤田直之他著『アミカルマン』(駿河台出版社)2,500円+税 ISBN978-4-411-01093-3

履修コード	271211
科目名	フランス語IIA
担当者名	すかや さとる 菅谷 暁

講義のねらい フランス語を読む力を養うこと、フランスの歴史や文化についての理解を深めること、言葉に対する感覚を磨くことを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 教科書はフランスの最近の新聞や雑誌の記事をやさしく書き直したものです。毎回数人の担当者をあらかじめ決めておくので、その者は担当部分を正確に発音し、訳せるようにしておいてください。全部で24課あるので、1課を1回の授業で終わらせる予定です。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

成績評価の方法 前期末と後期末の試験によります。

教科書 ボームルー著『セレクション・時事フランス語III』(朝日出版社)1,890円

履修コード	271301
科目名	フランス語IIA
担当者名	こたま なりお 小玉 齊夫

講義のねらい フランスの、経済、歴史、地理、教育、文化等、さまざまな分野での基礎的な知識を読み取っていく授業です。より深くフランスを知るためのきっかけとなれば、と思っています。

講義の内容・授業スケジュール 30回あると想定される授業時間内で、教科書では10課にまとめられたフランスの現況を、1課あたり2-3回かけて読み進んでいきます。練習問題は宿題として提出してもらいます。(1-3)地理と人口、(4-6)歴史その1、(7-9)歴史その2、(10-12)政治制度、(13-15)教育制度、(16-18)経済、(19-21)美術および文学、(22-24)社会、(25-27)生活様式、(28-30)フランスの位置

履修上の留意点 予習・復習を必ずしてから、出席すること。授業には初級文法の教科書ならびに辞書(仏和)を持ってくること。「分からないこと」は授業中に「分かったこと」に変えるよう努めること。

成績評価の方法 ふだんの授業への参加の度合い、それと、前期ならびに後期の試験で判定します。

教科書 トザン著『現代フランスの基礎知識』(改訂版) (白水社、1900円)
ISBN978-4-560-01175-3 C3085

履修コード	271401
科目名	フランス語IIA
担当者名	ぬまくら ひろこ 沼倉 広子

講義のねらい 日常生活で使われる身近な表現を通して基礎的な文法を復習する。文章も読めるようにする。

講義の内容・授業スケジュール 前期(1)基本動詞・複合過去(2)代名動詞(3)中性代名詞(4)単純未来(5)半過去(6)関係代名詞(7)文章読解
後期(8)話法(9)接続詞(10)条件法(11)接続法(12)現在分詞と過去分詞(13)単純過去(14)文章読解

履修上の留意点 毎回練習問題を提出させる。

成績評価の方法 前後期とも定期試験を行うが、平常点も重視する。

教科書 『カジュアルにフランス語2』沼田五十六(他)著
朝日出版社 ISBN4-255-35177-5 C1085 ￥2200

履修コード	271601
科目名	フランス語II B
担当者名	畑中 千晶

講義のねらい 繰り返しCDを聞くことで、語彙や表現を増やし、聞き取り能力を次第に上げていくことを目指します。

講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス/詩の暗唱 (2)～(8) 1-1～3-2 (9) 復習、ビデオ視聴 (10)～(12) 4-1/4-2 (13) 会話 (14) 復習 (15) 期末試験 (16) 課題提出 (17)～(21) 5-1～7-2 (22) 復習 (23)～(27) 8-1～9-2 (28) 復習/発展項目 (29) 発展項目 (30) 期末試験

履修上の留意点 毎回課題を出すので、必ず取り組んでください。課題は提出した分がすべて得点になります(内容を点数化することはありません。参加することに意義がある、というものです)。締切厳守(欠席した場合のみ、次回提出可)。

成績評価の方法 前期末30%、学年末30%、宿題など平常点20%、夏休みの課題10%、出席10%

教科書 中井珠子『コミュニケーションのためのフランス語リスニング入門』1998年刊(白水社) 1,800円+税

外国語

履修コード	271611
科目名	フランス語II B
担当者名	小玉 齊夫

講義のねらい 既に初級文法をある程度マスターした人を対象に、フランス語を聞きとり、話し、書く能力をいっそう高めることを目的とします。「短期セミナー」に参加しようと考えている人は、ぜひ、取得するよう希望します。

講義の内容・授業スケジュール 個々の場面に応じた実際的なフランス語を、話し、聞き、書く練習が繰り返されます。教科書の1と2を合わせて10課を、それぞれ、年30時間の授業で、おおよそ以下のように進めていきます。(1'3)発音と綴り、基礎的なフランス語表現、(4'6)1-第1課 (7'9)1-第2課、(10'12)1-第3課、(13'15)1-第4課、(16'18)2-第1課、(19'21)2-第2課、(22'24)2-第3課、(25'27)2-第4課、(28'30)2-第5課

履修上の留意点 初級文法の教科書はつねに授業に持ってくること。「分からないこと」は、授業時間中に理解できるように努めること。それだけでなく早く進むので、予習復習に時間をかけること。出席するのが楽しい授業、でなくては、会話などに心を配る余裕が出てきません。つとめて、そのような授業にしていきたいと思っています。

成績評価の方法 ふだんの授業への参加の度合い、前期および学年末の試験で判定します。

教科書 高橋 他著 『エクスペリエーション1』(第三書房、1500円) ISBN978-4-8086-2165-0 C1085
および 同『エクスペリエーション2』(第三書房、1500円) ISBN978-4-8086-2166-7 C1085

参考書 『和仏小辞典』(白水社)。フランス語彙を増やすためにも、必要です。

履修コード	272201・274601
科目名	中国語I A 中国語I B
担当者名	根岸 政子・下出 宣子

講義のねらい 中国語の発音と基本文法を学びます。

講義の内容・授業スケジュール 「声調」および「ピンイン」を学んで発音を習得したのち、基本文法を学習しながら、日常会話の表現を身につけていきます。最初の1ヶ月は発音の習得をめざします。そして第1課から教科書にそって学習し、前期は第7課まで進む予定です。後期は第8課から最後の16課まで学習し、基本文法をマスターする予定です。

履修上の留意点 同一の教科書を使って、2人の教員が連携して授業を進めます。発音ができれば中国語がおもしろくなりますから、大きな声で読む習慣をつけましょう。

成績評価の方法 各学期で中間・期末試験を行います。出席状況、テスト成績、授業への積極性を総合して評価します。

教科書 本間史・孟彦学『中国語ポイント55』(白水社) 2,300円+税

履修コード	272301・274701
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	小栗山 恵・徳間 佳信
講義のねらい	発音・文法・語法等に即して、中国語がどのような言語であるかという入門的な理解を得る。とくに読めるが聞きとれないという弊に陥らないよう発音を重視する。
講義の内容・授業スケジュール	内容 IAでは課文の音読・日訳・文法の説明を主にを行い、IBではその定着のために問題演習を行う。スケジュール 発音(1・2)、第一課から第八課“是”構文、助動詞(3から12)、第九課から第十八課副詞、存現文(13~26)
履修上の留意点	休まず出席し、大きな声で発音して下さい。
成績評価の方法	試験の成績、出席状況、授業中の取りくみ、提出物等により総合的に評価する。
教科書	余慕 小栗山恵『中文学習基礎編』南雲堂フェニックス 2500円

履修コード	272401・274801
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	工藤 早恵・張 渭涛
講義のねらい	中国語の初級段階の学習を内容とする。中国語の発音のしかたを覚え、中国語の文の構造を理解することを目指す。
講義の内容・授業スケジュール	IAとIBで同じ1冊の教科書を用い、主に文法説明と作文と発音とドリルに担当を分けて、二人の教員が担当する。ガイダンス(1)発音の基礎(2~5)人称代詞、指示代詞、動詞述語文、形容詞述語文等(6~10)比較、有構文等(11~15)、完了、結果補語、可能補語等(16~20)存現文、是~的構文、方向補語等(21~26)途中に4回の定期試験を行う。
履修上の留意点	必ず中国語IA・IB(火曜第4時限 工藤、土曜第1時限 張)とセットで履修すること。初めて学ぶ言語なので、積極的に音声練習や作文練習に取り組むことが大切である。また毎回の出席を心がけてほしい。
成績評価の方法	出席状況、平常点、小テスト・中間テスト、期末テストによって総合的に評価する。
教科書	相原・陳・飯田『一年生のころ(改訂版)』(朝日出版社)2,625円

履修コード	272501・274901
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	本間 由香利・曹 泰和
講義のねらい	中国語に興味と関心を持ってもらうこと。
講義の内容・授業スケジュール	単語の発音と意味の確認、文法の説明及び例文の発音と意味をIAで行い、文法の復習と会話文の発音と意味及び会話練習をIBで行う。
履修上の留意点	練習問題は自宅で解答しておくこと。必ず出席して声を出して発音練習すること。
成績評価の方法	出席を重視し、平常点(授業態度)、小テスト、学期末テストを総合的に評価します。評価はA、Bでそれぞれ行います。
教科書	本間史・孟広学『中国語ポイント55』(白水社)2,415円
参考書等	授業の中で紹介する。

履修コード	272601・275001
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	塩旗 伸一郎
講義のねらい	中国語の音声的魅力を体感するとともに、その特徴や、表現の背景にある文化、ものの考え方や世界観を理解すること。それは私たち自身の言葉や習慣、社会について異なる視点から捉えなおすことにも繋がる。
講義の内容・授業スケジュール	発音(1~10)、1課~5課(11~27)、前期末試験(28)、6課~12課(29~55)、後期末試験(56)。原則として2課ごとに聴き取りを含む小テストを行なう。漢字だけ睨んで当て推量する暗号解読作業に陥らぬため、定期試験のほとんどは音声またはピンイン(ローマ字)により出題され、発音テストも実施する。
履修上の留意点	IAとIBが連動するので、必ずセットで履修すること。なお、携帯電話・メールは禁止。操作者には退席を命じ、欠席扱いとする。
成績評価の方法	定期試験(30×2)+小テスト(25)+平常点(15)-欠席点。「平常点」≠「出席点」。坐っているだけで評価されることはない。前・後期とも、火曜と土曜を合わせた欠席が3回を超えると10点ずつ原点。IAとIBは連続した通年授業だが、前期の成績をIAに、後期の成績をIBに反映させる。
教科書	相原茂・李貞愛『北京コレクション入門篇』(朝日出版社)2500円+税

履修コード	272701・275101
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	吉田 建一郎・布施 直子

講義のねらい 中国語の基礎力を身につける。
 講義の内容・授業スケジュール (1～6週) 四声とピンイン (7～14週) 人称代名詞、動詞述語文、指示詞、疑問詞疑問文、「在」と「有」、形容詞述語文、反復疑問文など (15～28週) 前置詞、「了」の使い方、経験の表現、比較の表現、助動詞、補語、存現文、兼語文、受身文など
 履修上の留意点 欠席せず、大きな声を出して積極的に練習に参加すること。
 成績評価の方法 出席状況、小テスト、期末試験の結果をもとに総合的に評価する。
 教科書 楊凱栄・張麗群『中国語へのアプローチ』朝日出版社、2300円(税別)、ISBN4-255-45126-5

履修コード	272711・275111
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	小川 隆

講義の内容・授業スケジュール 火曜と土曜で内容を分けず、1冊の教科書を頭から通して学んでゆく。
 成績評価の方法 火・土あわせて年間10回の小テスト(2課に1回)、出席点(最低、4分の3以上の出席が必要)、平常点(発音の習熟度、会話の積極度など)を総合して成績評価を行う。授業進行のためのルールとマナーを守れない人、欠席が授業回数の4分の1を超えた人などは、その時点でただちに受講をやめてもらう。
 教科書 牧田・楊『新編・例文中心初級中国語』(同学社) 2300円+税 ISBN 4-8102-0161-9

履修コード	272901・275301
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	根岸 政子・下出 宣子

講義のねらい 中国語の発音と基本文法を学びます。
 講義の内容・授業スケジュール 「声調」および「ピンイン」を学んで発音を習得したのち、基本文法を学習しながら、日常会話の表現を身につけていきます。
 最初の1カ月は発音の習得をめざします。
 第1課から教科書にそって学び、前期は第7課まで学習する予定です。
 後期は第8課から最後の16課まで学習し、基本文法をマスターする予定です。
 履修上の留意点 同一の教科書を使って、2人の教員が連携して、授業を進めます。
 発音ができれば中国語がおもしろくなりますから、大きな声で読む習慣をつけましょう。
 成績評価の方法 各学期で中間・期末試験を行います。出席状況、テスト成績、授業への積極性を総合して評価します。
 教科書 本間史・孟広学『中国語ポイント55』(白水社) 2300円+税

履修コード	273001・275401
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	本間 由香利・曹 泰和

講義のねらい 中国語に興味と関心を持ってもらうこと。
 講義の内容・授業スケジュール 単語の発音と意味の確認、文法の説明及び例文の発音と意味をIAで行い、文法の復習と会話文の発音と意味及び会話練習をIBで行う。
 履修上の留意点 練習問題は自宅で解答しておくこと。必ず出席して声を出して発音練習すること。
 成績評価の方法 出席を重視し、平常点(授業態度)、小テスト、学期末テストを総合的に評価します。評価はA、Bでそれぞれ行います。
 教科書 本間史・孟広学『中国語ポイント55』白水社 2,415円
 参考書等 授業の中で紹介する。

履修コード	273101・275501
科目名	中国語ⅠA 中国語ⅠB
担当者名	工藤 早恵・張 清涛

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

発音、語彙、文法等の面から中国語の初歩的な能力を身につける。
ⅠAとⅠBで同じ1冊の教科書を用い、主に文法説明と作文と発音とドリルに担当を分けて、二人の教員が担当する。ガイダンス（1）発音の基礎（2～5）人称代詞、指示代詞、動詞述語文、形容詞述語文等（6～10）比較、有構文等（11～15）、完了、結果補語、可能補語等（16～20）存現文、是～的構文、方向補語等（21～26）。ただし、途中で4回の定期試験を行う。

履修上の留意点

必ず中国語ⅠA・ⅠBとセットで履修すること。初めて学ぶ語学なので、積極的に発音練習に参加すること。また毎回の出席を心がけてほしい。

成績評価の方法
教科書

出席点、定期試験、平常点によって評価する。
相原・陳・飯田『一年生のころ（改訂版）』（朝日出版社）2,625円

履修コード	273201・275601
科目名	中国語ⅠA 中国語ⅠB
担当者名	小栗山 恵・徳間 佳信

講義のねらい

発音・文法・語法等に即して、中国語がどのような言語であるかという入門的な理解を得る。とくに読めるが聞きとれないという弊に陥らないよう発音を重視する。

講義の内容・
授業スケジュール

内容 ⅠAでは課文の音読・日訳・文法の説明を主に行い、ⅠBではその定着のために問題演習を行う。スケジュール 発音（1～2）第一課から第八課“是”構文、助動詞（3～13）、第九課から第十八課 副詞“在”、存現文（14～26）

履修上の留意点

休まず出席し、大きな声で発音して下さい。

成績評価の方法
教科書

試験の成績、出席状況、授業中の取りくみ、提出物等により総合的に評価する。
余慕 小栗山恵『中文学習基礎編』南雲堂フェニックス 2500円

履修コード	273301・275701
科目名	中国語ⅠA 中国語ⅠB
担当者名	佐藤 普美子

講義のねらい

中国語の発音のしかたと基本的な文法事項を学び、初級レベルの中国語の習得をめざします。

講義の内容・
授業スケジュール

最初の1ヶ月は発音練習に重点をおきます。基本的語彙・文法を学びながら、徐々に簡単な表現ができるようになることをめざします。全16課のテキストを各課平均2回の授業で進めていく予定。ともかく欠席しないことが大切です。そして大きな声を出しましょう！

履修上の留意点

小テスト（前後期各2回）、学期末テスト、出席状況によって総合的に評価します。

成績評価の方法
教科書

楊凱栄・張麗群『中国語へのアプローチ』（朝日出版社、2,415円）

履修コード	273401・275801
科目名	中国語ⅠA 中国語ⅠB
担当者名	塩旗 伸一郎

講義のねらい

中国語の音声的魅力を体感するとともに、その特徴や、表現の背景にある文化、ものの考え方や世界観を理解すること。それは私たち自身の言葉や習慣、社会について異なる視点から捉えなおすことにも繋がる。

講義の内容・
授業スケジュール

発音（1～10）、1課～5課（11～27）、前期末試験（28）、6課～12課（29～55）、後期末試験（56）。原則として2課ごとに聴き取りを含む小テストを行なう。
漢字だけ読んで当て推量する暗号解読作業に陥らぬため、定期試験のほとんどは音声またはピンイン（ローマ字）により出題され、発音テストも実施する。

履修上の留意点

ⅠAとⅠBが連動するので、必ずセットで履修すること。
なお、携帯電話・メールは禁止。操作者には退席を命じ、欠席扱いとする。

成績評価の方法

定期試験（30×2）+小テスト（25）+平常点（15）-欠席点。
「平常点」≠「出席点」。坐っているだけで評価されることはない。
前・後期とも、火曜と土曜を合わせた欠席が3回を超えると10点ずつ原点。
ⅠAとⅠBは連続した通年授業だが、前期の成績をⅠAに、後期の成績をⅠBに反映させる。

教科書

相原茂・李貞愛『北京コレクション入門篇』（朝日出版社）2500円+税

履修コード	277201・277301・277401・277501・277511・277601・277701・277801・277901
科目名	中国語IIA
担当者名	橋本 幸枝・岩崎 皇・児島 弘一郎・弘兼 加奈子・秋本 翼・李 雲・江林 英基・佐藤 普美子
講義のねらい	一年次で行った会話的練習を継続しつつ、日常のアナウンス、説明文などの簡単な文章を読む練習を行います。教科書の内容は、本学が上海で実施している夏期中国語セミナーの状況とも一致しています。ぜひ実際に使ってほしいと思います。
講義の内容・授業スケジュール	全16課の内、4課ごとにテストを行います。年間30回の授業では、テストも含めて授業7、8回で4課ずつ進むことになります。
履修上の留意点	授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ぬ理由により欠席する場合でも、7回を越えた場合は単位取得が不可能となります。具体的には、欠席を1点、遅刻早退を0.5点として合計し、7点以内の者を成績評価の対象とします。
成績評価の方法	4分の3以上の出席を前提に、テストによって評価します。テストは年間4回行う予定です。
教科書	石慧敏、金子真也『上海びより』(好文出版)2000円+税

履修コード	278301
科目名	中国語IIB
担当者名	児島 弘一郎
講義のねらい	1年次に学習した発音・単語・文法事項を復習しつつ、ヒアリング・会話を中心としたコミュニケーション能力の向上を図ります。中国語の音声面に重点を置いた授業です。
講義の内容・授業スケジュール	会話文例・文法ポイント・反復練習・ヒアリングから成るテキストを随時指名して進め、発音の矯正・単語の解説・文法事項の整理・聴き取り・ペアによる対話の実践などを行ないます。全12課のテキストを、およそ2回で1課ずつ進めていきます。
履修上の留意点	4分の3以上の出席を求めます。
成績評価の方法	前期・後期の試験、小テスト、授業への取り組み、出席状況によって総合的に評価します。
教科書	塚本慶一監修・劉穎著『2年生のコミュニケーション中国語』(白水社、2200円、CD付)。
参考書等	辞書や役立つ音声教材などは、教場で紹介します。
その他	教場は練習の場ですから間違っても構いません。毎回の授業に積極的に参加してください。

履修コード	278401
科目名	中国語IIB
担当者名	秋本 翼
講義のねらい	IAIBで学んだ知識を音声面でより実践的に応用できるようにします。
講義の内容・授業スケジュール	前期は1課から6課まで、後期は7課から12課まで学びます。2回で1課の割合で進みます。3課に1回テストをする予定です。
履修上の留意点	4分の3以上の出席を要します。
成績評価の方法	平常授業での学習態度・理解度及びテストの成績で評価します。
教科書	塚本慶一・劉穎『2年生のコミュニケーション中国語』(白水社)2200円+税

外国語

履修コード	278501
科目名	中国語II B
担当者名	佐藤 普美子

講義のねらい 1年次に学んだ基礎的文法事項を復習しながら新しい表現を学び、反復練習を通してより充実したコミュニケーションができるようになることをめざします。

講義の内容・授業スケジュール 北京に留学した際、遭遇しそうな場面を設定した全12課のテキストを用い、各課平均2回（授業）のペースで進めていきます。前後期合わせて4回の口頭表現の小テストを行います。

履修上の留意点 授業に出席して、耳と口のトレーニングを受けることが不可欠ですので、出席を重視します。やむを得ない場合以外の欠席は認めません。

成績評価の方法 4分の3以上の出席を前提に、口頭小テスト及び学期末試験で総合的に評価します。

教科書 劉穎『2年生のコミュニケーション中国語』2007年（白水社）2200円

履修コード	279401・279801
科目名	スペイン語IA
担当者名	佐藤 佐知

講義のねらい スペイン語の初級文法を学ぶ。テキストに沿って文法を習得し、口頭練習や作文練習を通してスペイン語の運用能力を養う。

講義の内容・授業スケジュール (1～2) 表記法・発音・アクセント (3～8) SER/ESTAR、一般規則動詞の現在形の活用と用法 (4～15) 一般不規則動詞の活用と用法、表現練習 (16～23) 目的格代名詞、比較表現、点過去形の活用と用法 (24～30) 線過去形の活用と用法、過去時制の使い分け

履修上の留意点 授業中に文意の解釈や作文など作業をするので、必ず辞書を持ってくること（初回の授業で辞書の紹介をします）。語学の習得を目標とするため、授業には積極的に参加すること。

成績評価の方法 期末試験と平常点（出席状況・提出物・小テスト）を総合的に判断して評価する。

教科書 福嶋教隆「動く！スペイン語」(“Español Dinámico”) 2008（朝日出版）2600円

履修コード	279501・279901
科目名	スペイン語IA
担当者名	ルイズティノコ, C.

講義のねらい この授業では基本的な文法を学び、練習をしながらスペイン語の構造や表現になれ、会話能力を高めることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 前期は発音、簡単なあいさつ、規則動詞などから不規則動詞まで学ぶ予定である。後期は不規則動詞、間接目的格、直接目的格、再帰動詞、現在完了、点過去、線過去、未来形などを学ぶ予定である。ビデオを見ることもある。

履修上の留意点 毎回の練習は重要なので出席を重視する。

成績評価の方法 前期と後期の成績、出席と授業参加の状態で評価する。

教科書 未定

履修コード	279601
科目名	スペイン語ⅠA
担当者名	亀山 晃一

講義のねらい 初級文法から始め、発音・アクセント・イントネーションを練習する。比較的簡単な例文を確実に習得することで会話の基礎を作り、スペイン語圏で生活したり、旅行するに当って役立つ、コミュニケーション能力の開発と養成を行う。背景文化や歴史にも触れ、関心を育てることにより、学習継続の為の動機付けとしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

- I. 発音、アクセント、音節（1～3）
- II. 名詞の性と数、冠詞、主格人称代名詞（4～6）
—前期中間テスト（7）—
- III. 規則動詞、疑問文、否定文（8～10）
- IV. 形容詞の性と数、動詞 ser と estar（11～13）
- V. hay と estar、指示形容詞、指示代名詞、所有形容詞（14～15）
—前期期末テスト（16）—
- VI. 時刻の表現、基数（0～29）、直接目的格人称代名詞（17～18）
- VII. 1人称単数が不規則活用する動詞、天候の表現、疑問詞（19～20）
—後期中間テスト（21）—
- VIII. 語根母音変化動詞、不定詞の用法、序数（22～24）
- IX. gustar 型動詞、基数（30～100）（25～26）
- X. 曜日、月、季節 不規則活用の動詞（27～29）
—後期期末テスト（30）—

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

決して、遅刻・欠席をしない。自ら興味を持ち、学習を継続すること。
数回のテスト、日頃の出席状況、受講態度を総合して行う。
開講時、指示します。

外
国
語

履修コード	279611
科目名	スペイン語ⅠA
担当者名	上野 勝広

講義のねらい スペイン語の基礎（発音・文法・語彙）を身につけ、その背景文化への理解と関心を深めてゆきます。

講義の内容・
授業スケジュール

下記のテキストを用いて、前期は1課～5課まで、後期は6課～10課を解説します。同時に口頭および筆記の練習も行います。

前期（1）導入、アルファベット（2～5）文字と発音、主語の人称代名詞、動詞 ser、名詞の性数、冠詞、形容詞、動詞 hay、位置を表す表現、など（6～10）動詞 estar、31までの数字、時間等の表現、規則動詞の活用、など（11～15）疑問詞の使い方、動詞 ir、yo の活用が不規則な動詞、目的語の人称代名詞、天候の表現、など
後期（16～20）語根母音も変化する動詞、querer、poder の使い方、その他の不規則動詞、動詞 gustar の使い方、gustar 型の諸動詞、など（21～25）比較の表現、関係代名詞 que、100までの数字、再帰動詞とその使い方、不定主語文など（26～30）100を超える数字、命令形、婉曲・丁寧な表現、現在完了、感嘆文、など

履修上の留意点

少しでもスペイン語を身につけるには、ただ授業に出席するだけでは達成できません。集中して教師や録音CDのスペイン語を聴き、疲れるくらい口や手を動かしてレッスンに励みましょう。

成績評価の方法
教科書
参考書等

また最低限の復習も欠かせません。
年間4回のテスト結果（70％）に平常点（30％）を合わせて評価します。
上野勝広『改訂版・新世紀のスペイン語』（同学社）2,500円
初回の授業で紹介します。

履修コード	280701
科目名	スペイン語IB
担当者名	佐藤 麻里乃

講義のねらい 文法の初歩を習得し、スペイン語の基本的な構造を理解する。
 講義の内容・授業スケジュール 教科書にそって解説と練習を行う。性数変化、動詞の変化（現在形・過去形）、再帰動詞、人称代名詞、分詞などを主に扱う。
 履修上の留意点 教科書と辞書を毎回必ず持参すること。授業中は先生の話をよく聞き、きちんとノートをとること。宿題が出たら必ずやってくること。
 成績評価の方法 主として前期・後期各1回の試験による。
 教科書 藤野・古家共著『スペイン語のエッセンス』弘学社
 辞書については初回授業で指示する。

履修コード	280801・281101
科目名	スペイン語IB
担当者名	米田 博美

講義のねらい スペイン語は、スペイン及び約20カ国のスペイン語圏諸国で4億以上の人々が話す言葉です。日本はアジア・太平洋地域の中で中心的役割を果たし、同諸国と昔から深い絆を有しています。自由貿易協定による二国間関係、APECなどの他国間関係を通じて、相互依存関係は益々深まっています。グローバル化の中で、スペイン語の果たす重要性は大きい。グラナダのアルハンブラ宮殿、空中都市マチュピチュ、全長3キロ弱、高さ約100メートル、世界最大のイグアスの滝、ユカタン半島のマヤ遺跡など魅力的な世界遺産をもつラテンアメリカに諸君は旅することもあるでしょう。人生を楽しむ術を心得た陽気な人々と直接コミュニケーションできるように、これらの国々の政治、経済、文化、芸術を知ることが、各自の専門にも役立ち、視野を広めることが出来ると信じます。

講義の内容・授業スケジュール 年間スケジュールとして、下記テキストの1～4課までを前期に、5～7課の範囲を後期に学習します。（その他の課を授業中に説明することもあります）
 履修上の留意点 スペイン語は、発音しやすく聞きとりやすいと言われますが、語学の学習は、基礎の積み重ねが特に大切であり、出席を重視します。
 成績評価の方法 成績は、一般の授業態度、出席、小テスト、期末テストなどにより総合的に判断します。
 教科書等 「英語からスペイン語へ」（細川幸男他著、弘学社）
 辞書は、各自自由に選択して下さい。参考までに、「現代スペイン語辞典」（白水社）、「和西中辞典」（小学館）、「新スペイン語辞典」（研究社）「クラウン西和辞典」などを推薦しておきます。
 その他 文法的事項の説明は一方的なものとならないよう、双方向的な授業形態をとり、発音も重視します。また、スペイン語圏の文化や歴史、又は音楽に関するCDまたはDVDを鑑賞する機会もつくる予定です。

外国語

履修コード	280901
科目名	スペイン語IB
担当者名	栗林 ゆき絵

講義のねらい 基本的な単語や挨拶のほか、基本的な文法事項を整理してスペイン語のことばのしくみを学習し、日常の簡単な会話に応用できることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 授業は、文法事項の説明と、それを応用した練習問題、という構成で進める。前期(1-15回)は名詞句と現在形(下記教科書6課まで)の文法、後期は現在形不規則(7-9課)(1-6回)および過去形(14課まで)(7-15回)の文法を中心に学習する。学期の中間に小テスト（活用・単語）を実施。

履修上の留意点 前後期各1回程度小テストを行うので、少しずつ文法や語彙を身につけていってほしい。

成績評価の方法 小テスト20%（日程は授業中に指示）、前後期の期末試験80%。半期で5回以上欠席した者は試験の受験を認めない。

教科書等 西川喬『さあ、始めようスペイン語』（同学社）2,500円
 〈辞書〉『プログレッシブ スペイン語辞典』（小学館）

履修コード	280911
科目名	スペイン語IB
担当者名	荻野 恵

講義のねらい スペイン語の基礎文法、初級講読、リスニングをバランスよく身につけていきます。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期
1. 文字と発音
 - 2～4 主語人称代名詞・定冠詞・動詞活用
 - 5～7 不定冠詞・複数形の作り方
 - 8～10 目的格人称代名詞・形容詞
 - 11～13 gustar 型動詞・所有詞
 - 14～15 まとめと試験

後期

- 1～2 点過去形・過去を表わす副詞
- 3～4 再帰動詞・時間表現・比較表現
- 5～6 線過去形・現在完了形
- 7～8 未来形・現在分詞・天候の表現
- 9～10 命令形・感嘆文
- 11～12 命令形・知覚動詞
- 13～14 接続法現在形・過去未来形
- 15 試験

履修上の留意点

辞書については授業中に紹介します。辞書と親しみながら予復習を心がけ、積極的な姿勢で授業に臨んでください。

成績評価の方法

各学期最終授業日に実施する試験と授業中の課題、出席状況を総合して評価します。

教科書

小池和良・上野勝広『太郎と学ぶスペイン語—マドリッド編』(朝日出版社)

外国語

履修コード	281201
科目名	スペイン語IB
担当者名	佐藤 麻里乃

講義のねらい

文法の初歩を習得し、スペイン語の基本的な構造を理解する。

講義の内容・

教科書にそって解説と練習を行う。性数変化、動詞の変化(現在形・過去形)、再帰動詞、人称代名詞、分詞などを主に扱う。

授業スケジュール

履修上の留意点

教科書と辞書を毎回必ず持参すること。授業中は先生の話をよく聞き、きちんとノートをとること。宿題が出たら必ずやってくる。

成績評価の方法

主として前期・後期各1回の試験による。

教科書

福嶋教隆『動く!スペイン語』朝日出版社

辞書については初回授業で指示する。

履修コード	282101・282401
科目名	スペイン語IIA
担当者名	真下 祐一

講義のねらい

一年次で学んだスペイン語の基礎を完成し、以降の学習につなげていくための授業です。復習にも力を入れましょう。読み、書き、聞き、話す四つの能力の総合的なトレーニングです。

講義の内容・授業スケジュール

(1～3) 一年次の復習 (4～9) 線過去、点過去 (10～12) 完了形、関係詞 (13・14) 前期の復習 (15) 前期試験 (16～19) 未来形、分詞、比較、再帰動詞 (20～22) 過去未来形 (23・24) 接続法現在 (25・26) 命令 (27～29) 接続法過去 (30) 後期試験

履修上の留意点

予習・復習は欠かせません。また常にスペイン語圏のニュースに注意していること。

成績評価の方法

100点満点中、40点は出席、課題の提出など授業参加、残り60点は2回の期末試験と小テストなどの結果で評価します。

教科書

東京大学教養学部スペイン語部『ディメロースペイン語初級一』(朝日出版社)

履修コード	282111・282411
科目名	スペイン語IIA
担当者名	^{うえの} 上野 ^{かつひろ} 勝広

講義のねらい スペイン語Iで学習した基礎（発音・文法・語彙）を確認しながら発展させるクラスです。前期は既習事項の復習にも重点を置きます。

講義の内容・授業スケジュール 下記のテキストを用いて、前期は1課～7課まで、後期は8課～14課を学習します。随時プリントも配布し、口頭および筆記の練習を追加します。
またテキスト後半の対話文を随時取り上げ、読解力と表現力の向上を図ります。

履修上の留意点 前期（1）オリエンテーション（2～5）動詞 ser, estar, hay の用法、直説法現在、など（6～10）重要な不規則動詞の用法、冠詞の使い方、など（11～15）再帰動詞の用法、直説法現在完了・点過去の用法、など
後期（16～20）線過去の用法、関係代名詞、接続法の活用、など（21～25）接続法の用法、使役および受動構文、など（26～30）直説法未来完了の用法、条件文、など

休まず遅れずきちんと授業に参加することが肝要です。授業には必ず辞書を持参すること。スペイン語本文の音読や練習問題は、指名して読んだり答えてもらいます。原則的に毎回課題があり、翌週の授業でチェックします。

成績評価の方法 年間4回のテストの結果（70％）に平常点（30％）を合わせて評価します。
教科書 西川 喬／Ceferino Puebla『バモス』（同学社） 2,600円

外国語

履修コード	282301
科目名	スペイン語IIA
担当者名	^{おおいわ} 大岩 ^{いさお} 功

講義のねらい スペイン語Iで学習したことを基に、さらに高度な文法知識を身につけ、長文読解能力を養うことをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期14回 再帰動詞の用法と応用、点過去時制の規則活用および不規則活用、線過去時制等を学習。

後期14回 過去分詞と完了時制、現在分詞の用法、未来時制、過去未来時制、命令法等を学習。前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。
（上記スケジュールは場合により変動することがある）

履修上の留意点 必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法 前期末、後期末の試験（計2回）の得点＝70％、小テスト（5～6回程度）の得点＝20％、出席率、授業参加への積極性等の平常点＝10％の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書 『やさしいスペイン語文法』大岩功著（三修社）他に長文読解用のプリント教材を使用します。
参考書等 推奨辞書 宮城昇編『現代スペイン語辞典』（白水社）

履修コード	282601
科目名	スペイン語IIB
担当者名	^{おおいわ} 大岩 ^{いさお} 功

講義のねらい スペイン語Iで学習したことを基に、さらに高度な文法知識を身につけ、長文読解能力を養うことをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期14回 再帰動詞の用法と応用、点過去時制の規則活用および不規則活用、線過去時制等を学習。

後期14回 過去分詞と完了時制、現在分詞の用法、未来時制、過去未来時制、命令法等を学習。前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。
（上記スケジュールは場合により変動することがある）

履修上の留意点 必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法 前期末、後期末の試験（計2回）の得点＝70％、小テスト（5～6回程度）の得点＝20％、出席率、授業参加への積極性等の平常点＝10％の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書 大岩功著『やさしいスペイン語文法』（三修社）
長文読解用の教材については、プリントを適宜用意します。
参考書等 推奨辞書 宮城昇編『現代スペイン語辞典』（白水社）

履修コード	282611
科目名	スペイン語II B
担当者名	真下 祐一

講義のねらい 初級文法の習得を終え、さらにスペイン語に親しんでもらう。語学の勉強を通して、スペイン語圏文化の特異性・多様性、日本との違いについても理解する。

講義の内容・授業スケジュール (1・2)スペインに着いて (3・4)日本で (5・6)スペインでの体験 (7・8)体育の日 (9・10)スペインの地方 (11・12)何年か前は (13・14)マドリードで (15)前期試験 (16・17)鎌倉へ (18・19)サラマンカで (20・21)春の到来 (22・23)火祭り (24・25)日本の教育 (26・27)歴史の授業 (28・29)日本の結婚式 (30)後期試験

履修上の留意点 予習・復習は欠かせません。

成績評価の方法 出席と授業参加を40%、二回の試験の結果を60%で評価します。

教科書 エデルミラ・アマット他 『文化の違いを超えて』 白水社

履修コード	283301
科目名	ロシア語IA
担当者名	杉山 秀子

講義のねらい 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。
3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
4) 基礎的な初等文法を学びます。
5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切です。

講義の内容・授業スケジュール 4、5、6、7月はイントネーションや発音に力点をおき、9、10、11、12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。

成績評価の方法 何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書 『21世紀のロシア語』(大学書林) 1,800円
参考書等 『露和辞典』

履修コード	283401
科目名	ロシア語IA
担当者名	佐野 朝子

講義のねらい 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。
3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
4) 基礎的な初等文法を学びます。
5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切です。

講義の内容・授業スケジュール 4、5、6、7月はイントネーションや発音に力点をおき、9、10、11、12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。

成績評価の方法 何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書 杉山秀子他著『21世紀のロシア語』(大学書林) 1,800円
参考書等 『露和辞典』

履修コード	283701・283801
科目名	ロシア語I B
担当者名	<small>ひろた ひでやす</small> 廣田 英靖

講義のねらい	<p>1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。</p> <p>2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。</p> <p>3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。</p> <p>4) 基礎的な初等文法を学びます。</p> <p>5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。</p> <p>はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切です。</p> <p>4-7月は発音、イントネーションに重点をおき、9-12月はやさしい短文の読みや初級文法のエッセンスを学びます。</p> <p>何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。</p>
講義の内容・授業スケジュール	
成績評価の方法	
教科書	杉山秀子他著『21世紀のロシア語』(大学書林)1,800円
参考書等	『露和辞典』

外国語

履修コード	284201
科目名	ロシア語II A
担当者名	<small>きむら ひであき</small> 木村 英明

講義のねらい	<p>1年次の文法事項の練習と、声を出してロシア語がスラスラ読めるように練習します。ロシア語のかんたんな会話と、速読による文意の把握をめざします。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>○アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。</p> <p>○日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。</p> <p>○やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。</p> <p>○かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。</p> <p>○中等文法のエッセンスを勉強をします。</p> <p>○4-7月 基礎文法の復習。9-12月 中等文法の学習、講読力を高める。</p>
成績評価の方法	出席と平常点を重視します。
教科書	『やさしいロシア語読本』(大学書林)。1年次に使用した教科書と文法表。
その他	プリント配布。教場にて指示します。

履修コード	284301
科目名	ロシア語II A
担当者名	<small>すぎやま ひでこ</small> 杉山 秀子

講義のねらい	<p>1年次の文法事項の練習と、声を出してロシア語がスラスラ読めるように練習します。ロシア語のかんたんな会話と、速読による文意の把握をめざします。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>4月-7月</p> <p>○アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。</p> <p>○日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。</p> <p>○やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。</p> <p>9月-12月</p> <p>○かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。</p> <p>○中等文法のエッセンスを勉強をします。</p>
成績評価の方法	出席と平常点を重視します。
教科書	『やさしいロシア語読本』(杉山秀子他著)(大学書林)、一年次に渡した文法表。
参考書等	露和辞典
その他	プリント配布。教場にて指示します。

履修コード	284501
科目名	ロシア語II B
担当者名	佐野 朝子 <small>あさこ</small>

講義のねらい 正しい文法理解と速読によってロシア語の文意を適確に把握してもらうようにする。
さらにやさしいヒアリングの練習と応用により、更にロシア語力を深めます。

講義の内容・
授業スケジュール

- アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- 日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
- 中等文法のエッセンスを勉強をします。
- 4-7月 基礎文法の復習。9-12月 中等文法の学習、読解力を高める。

成績評価の方法
教科書
その他の他

平常点で評価する。
『やさしいロシア語読本』(大学書林)を使用します。
プリント配布。

履修コード	291501
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	樋渡 俊光

講義のねらい これからの学生は社会人になった時に、外国人と英語を通して意志疎通をはかるための十分な英語運用能力をもっておくことが不可欠である。この講座を通して、徹底的に英語の四技能の向上をはかりたい。

講義の内容・授業スケジュール 教材を中心に授業が進められるが、3回に1回は、Japan Times, Business English, 等学生の興味ある話題の英文抜粋教材を利用する。(E:副教材)

第1期 五文型の習得・音声指導

Lesson 1-2

第2期 Lesson 3-5,E

第3期 Lesson 6-8,E

第4期 Lesson 9-10,E

第5期 Lesson 11-13,E

第6期 Lesson 14-16,E

履修上の留意点 毎回予習を必要とし、予習が行われているかの確認調査有り。辞書必携。
成績評価の方法 前後期2回の試験、夏休みレポートの提出により評価する。又欠席5回以上は認めない。

教科書

- 1) Richard Best
- 2) *The World at a Glance*
- 3) 南雲堂
- 4) ¥1,500
- 5) ISBN4-523-17525-X C0082

外国語

履修コード	291601
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	松堂 啓子

講義のねらい 基本的な文法を確認しながら、語彙・表現力を固め、短い英文を書けるようにする。また、リスニング力の強化も併せて行う。

講義の内容・授業スケジュール 1 ガイダンス 2 手紙、ファックス 3 電子メール、電話 4 面会の申し入れ、ホテルの予約 5 オフィスの移転通知、支店の開設案内 6 レセプションへの招待

7 アンケートの回答依頼、資料の送付依頼 8 慶弔、会議の通知 9 議事録 10 物品の購入、社内研修の案内 11 社内研修の報告 12 日程の中間報告 13 前期試験 14 引き合い(1) 15 引き合い(2) 16 注文 17 代金の回収 18 クレームと調整 19 履歴書 20 応募の手紙 21 推薦状 22 面接 23 面接の結果の通知、退職願 24 後期試験

履修上の留意点 単位取得には三分の二以上の出席が必要である。
成績評価の方法 試験の結果(7割)、課題等(3割)。
教科書 豊田暁、*Essentials of Global Business English*、南雲堂、¥2100、ISBN978-4-523-17605-3

履修コード	291701
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	岩井 洋美

講義のねらい 会話表現をもとに、文法、発音を確認していきます。また語彙を増やし、表現の幅を広げ基本的なことを言えるようにします。

講義の内容・授業スケジュール 毎回テキストを1課ずつ進めながら文法事項、発音のポイント、テーマに沿った単語や表現を学びます。また授業内でスピーキングや復習テストを随時行う予定です。

履修上の留意点 欠席、遅刻をしないことと1回めの授業に必ず出ること。出席とやる気のある授業態度を最も重視します。8回以上の欠席、3回以上連続の無断欠席をした者は単位は取れません。

成績評価の方法 出席、授業態度の平常点25%、前・後期試験50%、スピーキングテスト復習テスト25%で評価。追再試験は実施しません。

教科書 大谷麻美、村田和代、*CORNERSTONE*、マクミランランゲージハウス、1890円

履修コード	291801
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	樋渡 俊光

- 講義のねらい 英語を通して学生が将来国際人となるように、英語の四技能の向上をはかることを目的とするものである。
- 講義の内容・授業スケジュール 教材を通して、日米の大学生のことにに関して、その違いを学ぶことになるが、時々、Japan Times からの抜粋記事、基礎的 Business English を交えながら行こなされる授業である。
- 第1期 英語の五文型の完全なる習得
発話に関する音声指導
Lesson 1-2
- 第2期 Lesson 3-5 副教材
- 第3期 Lesson 6-8 副教材
- 第4期 Lesson 9-10 副・レポート課題
- 第5期 Lesson 11-12 副教材
- 第6期 Lesson 13-15 副教材
(副教材は自主教材)
- 履修上の留意点 毎回予習を必要とし、予習が確実にに行われてるかの確認調査有り。辞書必携
- 成績評価の方法 前後期2回の試験結果、夏休みレポート提出の内容により評価する。又欠席5回以上は認めない。
- 教科書
- 1) Clayton Naff
 - 2) *A Short course in Reading*
(5分間リーディング)
 - 3) 南雲堂
 - 4) ¥900-
 - 5) 044540 B-161

外国語

履修コード	291901
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	岩原 康夫

- 講義のねらい ライティングによる日常的なコミュニケーション能力を高め、少しでも纏まった意思伝達ができるようになることを目標にする。
- 講義の内容・授業スケジュール クラスは一定の基本的な動詞の構文と用法を学習し、まずセンテンス・レベルでの表現力を向上させる練習を行う。前期は、“be” “go” “come” “take” “put” “make” などを中心に学び、後期は“have” “get” “give” “stay” “keep” “lose” “find” “do” の順で練習する。
- 履修上の留意点 予習、発表、質問、課題などは平常点として考慮される。なおこのクラスは再履修であるので、必要な場合には個々の学生に対応した個別指導を行う。
- 成績評価の方法 前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価する。
- 教科書 *Cultivating Writing Skills* (朝日出版) 2000円 ISBN4-255-15280-2

履修コード	292001
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	埜 美智子

- 講義のねらい 英語の運用能力養成をめざす。日常基本表現から多様な会話表現の理解と運用能力の養成をめざす。同時に文章表現も学ぶ。
- 講義の内容・授業スケジュール テキストの中から多様な英語表現を習得する。日本語に訳さないで英語の表現として身につける習慣をつけていく。
- 履修上の留意点 辞書を使う場合も出来るだけ英英辞典を使う習慣を身につけていく。
- 成績評価の方法 日常の出席状況を重視し、普段の授業態度、前後期の試験の結果を入れて総合的に評価する。
- 教科書 『Appreciating European Culture 一生まれ変わるヨーロッパ』
(成美堂) 1,800円
- 参考書等 その都度黒板に板書し案内する。
- その他 大切なことばを一つでも多く頭に入れ必要な時すぐに使える努力をする。

履修コード	292301
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>おおふち としはる</small> 大淵 利春

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英作文の演習を通して、英語表現力の向上を目指す。
授業のはじめに15分程度リスニング練習を行い、その後テキストに取り組む。テキストは2時間で一課のスピードを進める。具体的には、Unit 1 Unusual Weather(2,3), Unit 2 Terrorism (4,5), Unit 3 Vacation Abroad (6,7), Unit 4 Fame and Fortune (8,9), Unit 5 Hosting the Olympics (10,11), Unit 6 Convenient Gadgets and Sustainable Lifestyles (12,13), Unit 7 The Perfect Export (16,17), Unit 8 Still Addicted to Junk Food (18,19), Unit 9 A Graying Society (20,21), Unit 10 Waiting for “Mr. Right” (22,23), Unit 11 Manners Make Us Brighter (24,25), Unit 12 Seeing What Isn’t There (26,27), Unit 13 Cybercrime (28,29), Review (30)

履修上の留意点
成績評価の方法

予習をしてくること。辞書をもってくること。
前、後期2回の試験の結果をベースとしながら、平常点（出席状況、授業態度など）も考慮に入れて、総合的に評価する。

教科書

Writing Updates 金星堂 1800円 ISBN 978-4-7647-3859-1

履修コード	292601
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>おおふち としはる</small> 大淵 利春

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英作文の演習を通して、英語表現力の向上を目指す。
授業のはじめに15分程度リスニング練習を行い、その後テキストに取り組む。テキストは2時間で一課のスピードを進める。具体的には、Unit 1 Unusual Weather(2,3), Unit 2 Terrorism (4,5), Unit 3 Vacation Abroad (6,7), Unit 4 Fame and Fortune (8,9), Unit 5 Hosting the Olympics (10,11), Unit 6 Convenient Gadgets and Sustainable Lifestyles (12,13), Unit 7 The Perfect Export (16,17), Unit 8 Still Addicted to Junk (18,19), Unit 9 A Graying Society (20,21), Unit 10 Waiting for “Mr. Right (22,23), Unit 11 Manners Make Us Brighter (24,25), Unit 12 Seeing What Isn’t There (26,27), Unit 13 Cybercrime (28,29), Review (30)

履修上の留意点
成績評価の方法

予習をしてくること。辞書をもってくること。
前、後期2回の試験の結果をベースとしながら、平常点（出席率、授業態度など）も考慮に入れ、総合的に評価する。

教科書

Writing Updates 金星堂 1800円 ISBN 978-4-7647-3859-1

履修コード	292701
科目名	英語ⅠA〔再クラス〕
担当者名	<small>おかもと まこと</small> 岡本 誠

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

Writing and Speaking を主眼とするが、読解力も平行して見直していきたい。
下記に示したテキストを用意すること。テキストは日米両国の懸け橋になった以下のような人物をとりあげている。これらの人物の業績を読み、まず知識を深めてほしい。内容を確認したところで、設問に答えることになる。設問はリスニングの形式もある。また、作文、つまり英語での表現力をも試すようになっている。

1. Douglas MacArthur
2. Edwin O. Reischauer
3. William Smith Clark
4. Matthew Calbraith Perry
5. Elvis Presley
6. Yukichi Fukuzawa
7. Donald Keene
8. Hayao Miyazaki
9. Momofuku Ando
10. Umeko Tsuda
11. Steve Jobs
12. Haruki Murakami
13. Soichiro Honda
14. Clarence Saunders
15. The McDonald Brothers and Ray Kroc
16. Shigeru Yoshida
17. John Manjiro
18. Hideo Nomo
19. Kyu Sakamoto
20. William Adams (Miura Anjin)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

予習してくることは必須。その前提で進める。語学力の養成はこれにつぎる。
前期・後期の試験。発表あるいはプレゼンテーションの力。出席・遅刻状況。その他の受講態度。
Across the Pacific Ocean 『日米の懸け橋になった人々』、成美堂出版 ￥1,800

履修コード	297002
科目名	英語ⅠA〔再クラス〕
担当者名	<small>くまさわ かげあき</small> 熊沢 和明

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法

英語の基礎的な語学力を確認し、能力を引き伸ばすことをねらいとします。
平易な総合学習教科書を使い、読み、書き、聞く、話す能力をバランスよく伸ばすように、ペアワークなどの実習形式を取り入れた授業とします。
英語が苦手でも積極的に授業参加する姿勢を評価します。
出席、授業態度などの平常点を重視します。年間12回の単語テストを実施します。評価は総合評価とします。

教科書

PCおよび携帯メールを利用した補習を行います。
Why Is That? 金星堂

履修コード	293201
科目名	英語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	<small>かのう こういち</small> 狩野 晃一

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

基礎的な英語の力を取り戻す。英語を読むことに慣れてゆく。
はじめは必要と思われる単語・フレーズの習得に努める。同時に簡単な文章からレベルを上げてゆき、簡単な物語や論評などを通読する。
必ず辞書を携帯すること。予習はもちろんであるが、復習に力を入れてほしい。とにかく出席をすることが必要。
全授業の3分の2以上が成績評価の対象となる。年2回の試験と授業態度で判断する。試験は60点以上が合格基準。
教場にて指示する。

履修コード	293401
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	行廣 泰三

講義のねらい 英語がさまざまな場面で求められ、その必要性が増していることは言うまでもありません。そこで、この授業では、英語を苦手としている学生に短い英文を通して読解力を伸ばすことを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

1. オリエンテーション
1. Food (How is our food produced and transported today?)(GM Crops)
2. Population (A crowded world)(Debates about population)
3. Poverty (what is poverty?)(poverty in the past)
4. Health and Disease (Impacts of world health patterns 1)(Impacts of world health patterns 2)
5. Pollution (Water pollution)(Land pollution)
6. Animals under Threat (Animals under threat 1)(Animals under threat 2)

履修上の留意点 復習と予習をする習慣をつけて下さい。
成績評価の方法 出席点30% 小テスト40% 期末30%
教科書 竹内・池田・佐々木共編『Talk with Our Planet: Intensive Reading 地球の今』2008年
(株)松柏社 2000円+税

履修コード	293601
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	佐藤 江里子

講義のねらい テキスト中心に、演習形式で授業を進めていく。その他に、補足プリントを配布し、基礎からTOEIC等の各種検定にも対応できる英語力の習得をめざす。

講義の内容・授業スケジュール (1)小テスト、(2～3)Unit1、(4～5)Unit2、(6～7)Unit3、(8～9)Unit4、(10～11)Unit5、(12～13)Unit6、(14～15)Unit7、(16～17)Unit8、(18～19)Unit9、(20～21)Unit10、(22～23)Unit11、(24～25)Unit12、(26～27)Unit13、(28～29)Unit14、(30)Unit15

履修上の留意点 必ず予習をし、辞書を用意して授業に出席すること。授業中に、私語をしたり、寝ている場合は出席とみなさないので注意すること。

成績評価の方法 定期試験(50%)と小テスト、提出物、発表などの平常点(50%)から総合的に評価する。特に、出席状況や授業態度を重視する。

教科書 『A Complete College English Program ー大学英語総合ナビゲーター リメディアル・グラマー編(BOOK3)ー』、(金星堂) ¥1900+税

履修コード	293901
科目名	英語ⅡB〔再クラス〕
担当者名	<small>おちあい かずあき</small> 落合 和昭

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級（英検準二級、二級、準一級）程度とし、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を学びながら、英語の運用能力を高めることを目標とする。現代口語英語の文章が読めるだけでなく、必ず、それを運用できるようにする。また、各種の実用検定試験（英検、TOEIC、TOEFL、国連英語等）の受験準備にも役立つようにする。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、主として、四段階からなる。第一段階として、ヒヤリングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は書き取りをする。第三段階はヒヤリングのなかで使用されている慣用表現の意味を、テキストを通して、確認する。第四段階は学生に登場人物になってもらって、その会話を再現する（一人の場合と、対話形式の場合がある）。

- 第一回 オリエンテーション
- 第二回 『大学』(UNIT 1)
- 第三回 『日常』(UNIT 1)
- 第四回 『大学』(UNIT 2)
- 第五回 『日常』(UNIT 2)
- 第六回 『大学』(UNIT 3)
- 第七回 『日常』(UNIT 3)
- 第八回 『大学』(UNIT 4)
- 第九回 『日常』(UNIT 4)
- 第十回 『大学』(UNIT 5)
- 第十一回 『日常』(UNIT 5)
- 第十二回 『大学』(UNIT 6)
- 第十三回 『日常』(UNIT 6)
- 第十四回 『大学』(UNIT 7)
- 第十五回 前期試験
- 第十六回 『日常』(UNIT 7)
- 第十七回 『大学』(UNIT 8)
- 第十八回 『日常』(UNIT 8)
- 第十九回 『大学』(UNIT 9)
- 第二十回 『日常』(UNIT 9)
- 第二十一回 『大学』(UNIT 10)
- 第二十二回 『日常』(UNIT 10)
- 第二十三回 『大学』(UNIT 11)
- 第二十四回 『日常』(UNIT 11)
- 第二十五回 『大学』(UNIT 12)
- 第二十六回 『日常』(UNIT 12)
- 第二十七回 『大学』(UNIT 13)
- 第二十八回 『日常』(UNIT 14)
- 第二十九回 『大学』(UNIT 14)
- 第三十回 後期試験

※『大学英語ディクテーションのエッセンス』（上記では、『大学』）

『日常必須語彙のリスニング練習』（上記では、『日常』）

なお、ヒヤリング及び発音練習は毎日行う。

履修上の留意点
成績評価の方法

授業は徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を前提にして、進める。

前期試験は20%、後期試験20%、課題・授業中の発表・小テスト等は60%（課題は、一回の量は少ないが、ほぼ毎回提出。授業中の発表等に関しては、全員が一回の授業に最低一回は当てるように心がける）。出席率は、前・後期試験を除く、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」とする。

教科書

- 1) 『大学英語ディクテーションのエッセンス』 朝日出版社 900円
ISBN4-255-15282-9 C1082
- 2) 『日常必須語彙のリスニング練習』 金星堂 950円
ISBN4-7647-3653-5 C1082
- 3) プリント

履修コード	294001
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	塚本 利男

講義のねらい 絶えず構文、文法、語彙などの知識の増強を図りながら、できるだけ多くの英文を速く、正確に読む基礎を習得することを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 基本的な語彙1500語レベルの記事を読み、その内容を把握したかどうか確認するために練習問題を解きます。毎回、授業の総仕上げとしてテキストの問題を提出してもらいます。

履修上の留意点 1部として健康に関して1章精神(2~4)、2章身体(5~7)、3章治療法(8~10)、新しい解決法(11~14)、2部として環境に関して5章自然現象(16~19)、6章自然の恵み(20~24)、7章新しい科学技術(25~29)を読む。前期・後期のテストを実施する(15と30)。

成績評価の方法 授業の予習をすること。辞書を持っていくこと。

教科書 授業における発表、テキストの練習問題の成績、前・後期の試験に基づく。

『かけがえない健康と環境』
Shawn M. Clankie・小林敏彦 (株)成美堂
1,900円+税 ISBN978-4-7919-4624-2

履修コード	294101
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	山岸 二郎

講義のねらい 英文の構造を理解し、精読に心掛ける。

講義の内容・授業スケジュール 英文法を整理しつつ、その独特の発想法に慣れる。テキストの練習問題をやり、応用問題は選択して行なう。また巻末の Reading Passages を適時取り入れて、One Lesson を2回の授業ですゝめる。

履修上の留意点 予習を必ずやる。出席を重視する。3分の2以上の出席必要。

成績評価の方法 平常の学習、レポート、小テスト、テスト等総合して評価する。

教科書 *Discover English Grammar* 『日英対照：楽しく覚える英文法—ショート・リーディングと英作文—』(朝日出版)

履修コード	294201
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	太田 由紀子

講義のねらい 聴解力と読解力を養う。それを可能にするべく単語力、構文理解力を高める。また扱う資料を通して英語圏の文化についての理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール アメリカの喜劇王チャールズ・チャップリンの映画を鑑賞する。それと平行して彼の自伝を読む。映画鑑賞については英語字幕にする場合と日本語字幕にする場合とあるが、これにより読解力と聴解力を養う。映画の粗筋(英文)も読む予定だが、映像と音声で展開された物語の要約に触れることで英語の理解力を高めたい。そして映画に関係の深い箇所を彼の自伝 *My Autobiography* から抜粋して読む。これについては音声テープもついているので利用する。いずれの作業においても英文法の確認作業をする。

履修上の留意点 毎回の授業に参加し、作業をすることが実力向上につながる。そう心得てほしい。

成績評価の方法 授業時の応答および小テスト、そして前期・後期の最終授業日に実施する試験結果を総合する。

教科書等 随時、プリントを配布する。

安井稔 『英文法総覧』(開拓社)、江川泰一郎 『英文法解説』(金子書房)
Charles Chaplin. *My Autobiography* (Penguin Modern Classics Non-Fiction)
チャールズ・チャップリン 『チャップリン自伝』 中野好夫訳(新潮文庫 上下巻に分冊。下巻は絶版)

履修コード	294211
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	吉沢 栄治郎

講義のねらい 小説をよんでゆきます。原文を板書したものをノートし、作品をじっくりよみながら、心理描写の展開を味わってほしいとおもいます。原文の翻訳も同時に板書しますので参考にして下さい。

講義の内容・授業スケジュール 第一週から第二十七週にかけて作品の第1頁から筆写(原文)とその和訳板書を行ないます。

履修上の留意点 辞典を必ず携帯することが望ましい。

成績評価の方法 ペーパーテスト、課題提出物、出席状況のみで、評価します。

教科書 未定

履修コード	294601
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	<small>あんざい かおる</small> 安齊 薫

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

Writing を中心に、総合的な英語運用能力の向上を目指す。
第1回 Introduction
2.3 Takeshi Kitano
4.5 Tadahiro Iguchi
6.7 Tadao Ando
8.9 Kaguya
10.11 Two Museums
12.13 Agriculture
14.15 まとめ
16.17 Lactic Acid
18.19 Millet
20.21 Yacon
22.23 Black Vinegar
24.25 MOS
26.27 Kitakami
28.29.30 まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

予習をしてくること。
出席状況（2/3以上の出席が原則）、前後期試験、レポートで評価する。
Sustainable Life and Economics、南雲堂 ¥1995

履修コード	294801
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	<small>やまぐち あきら</small> 山口 晃

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英IAで身につけた英語の力を土台にして、発音、英語の表現力をさらに高める。
毎回、プリントを配布する。それをテキストとして練習を行なう。ただしこのプリントは断片的なものではなく、一年間であるまとまった流れが理解できるようになっているので、ぜひその全体像を把握してほしい。

履修上の留意点

英語の辞書は毎回もってくる。
教室での思考、表現を非常に重視するので、欠席・遅刻のないように。

成績評価の方法
教科書
参考書等

授業で表現された思考、発表、出欠席・遅刻、レポートによって総合的に評価する。
プリント。
授業の中で随時紹介する。

履修コード	295001
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	<small>みづき ともゆき</small> 三幣 友行

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英語IAで学んだことを基礎にして、英語による意思伝達能力の向上をはかることを目的とする。
教科書にそって英語の口語表現を学んでいく。

履修上の留意点

予習を前提として授業をすすめる。
欠席数が授業全体の3分の1をこえたら単位は認めない。

成績評価の方法
教科書
その他

前期試験、後期試験、小テスト、出席点、平常点を総合的に評価する。
未定
詳しいことは初回の授業で説明する。

履修コード	295101
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	芝田 興太郎

講義のねらい 様々なテーマについて平易な英文をのびのびと書きながら 基本的な語彙、語法、文法を復習してゆく

講義の内容・授業スケジュール
 履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書

a) 教科書単元ごとの内容理解とドリル、随時復習。進度は目安として授業ごとに一課。
 b) 指示したトピックについて自由作文作成と発表。
 予習を必ず。辞書必携。日本人らしい礼儀をわきまえること。
 エッセイ、毎回の小テスト、出席率、積極性等を総合的に評価。
Simply Grammar 南雲一範著 南雲堂 1890円

履修コード	295301
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	前田 脩

講義のねらい 英語表現を学び、言語の基本的違いを知り、英語表現により日本語とは別の思考方法を学びます。

講義の内容・授業スケジュール
 履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書

(1) 授業の進め方を説明します。 英文による自己紹介をします。 (2~7) 2頁~17頁の読解、文法、英作文 (8) テーマによる英文表現 (9~12) 18頁~29頁 (13) テスト (14) テーマによる英文表現 (15~20) 30頁~49頁 (21) テーマによる英文表現 (22~27) 50頁~65頁 (28, 29) テーマによる英文表現 (30) テスト 随時小テストを行います。

語学なので予習は必須事項です。 日常より英字新聞等に接し、授業に積極的に参加してください。

小テスト10% 前期テスト20% 日常評価30% 後期テスト40%の配分で評価します。 日常点には出席状況も入ります。

English for You (英語総合教本) 朝日出版 1,300円
 ISBN4-255-15284-5 C1082

外国語

履修コード	295401
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	外池 一子

講義のねらい アメリカ文化を幅広く紹介するテキストを使って、アメリカ文化に対する理解を深めます。再履修コースですから、テキストは比較的やさしいものを使って、英語で読んだり書いたりすることに抵抗をなくし、最終的には英語で自分の考えを述べられるようになることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール
 履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書
 その他

前期は基礎的な英語の力(読む・書く)があることを確認します。(e-learning 教材を使用する場合があります。) 後期はさまざまなテーマについて英語で意見を述べる訓練をします。

コンピューター教室を使用する場合があるのでユーザーIDおよびパスワードを取得しておく事。 基本的なコンピューターの操作ができることが望ましい。

平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

開講時に指示します。(e-learning 教材使用の場合、教材費4,000円)

日ごろから新聞を読んだりニュースを聞いたりして、自分の身の周り・日本そして世界が直面するさまざまな問題に目を向け、それらについて自分の意見を持つよう心がけてください。

履修コード	295501
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	古高 猛

講義のねらい アメリカ社会の原点を考え、世界に影響力を有するアメリカ人性を推察する手がかりをつかむ。

講義の内容・授業スケジュール
 履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書

語学は常に基礎的理解が必要なのだが、このところ学生間の格差は広がるばかりである。まず(1)~(4)で高校の文法事項(今後の理解に不可欠のもの)を復習する。その後日本人の苦手な会話力への足がかりとして、ストーリー性のあるものを読み、応用できるセンテンスを選び、パターンプラクティスをするのがベストと考えている。そのため(5)~(30)は各時間ごとに3人程の学生に予習発表をしてもらいトレーニングのひとつとする。

語学は繰り返しなので、中・高校で習った事項の復習に努める事。

前・後期筆記試験を実施し、予習発表におけるトレーニングの程度によって、平常点をつけます。よってペーパーテストのみが評価の基準ではないので、毎時間質問に答える準備をしておく事。

前期はプリント使用。
 後期『日本人と欧米人』マクミラン・ランゲージハウス社

履修コード	295601
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	飯沼 好永 <small>いひぬま よしなが</small>

講義のねらい 英語の基本的な文法事項を確認しながら、自分の考えを表現できる英語力を身に付けること目指します。

講義の内容・授業スケジュール 1つの単元を2週単位で進んでいきます。

履修上の留意点 予習を忘れずに、積極的に授業に参加してください。

成績評価の方法 出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行います。

教科書 開講時に指示します

履修コード	295801
科目名	英語IIB〔再クラス〕
担当者名	高見 陽子 <small>たかみ ようこ</small>

講義のねらい 英文を読む速度を上げ、より多くの情報を短時間で得る力を伸ばすことを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール 英文を「理解しながら読む」練習としての速読を重視します。速読のスキルについて(1~3)、テキスト中心(4~11)、リスニング・TOEIC等の副教材の導入(12~15)、テキスト+副教材(16~30)。

履修上の留意点 必ず辞書を持参すること。授業では、速読のあと内容を確認するための精読も行うので、各自復習して理解を深めてください。同時に、文法事項の確認にも力を入れてください。

成績評価の方法 前・後期末試験の結果をもとに、平常点と小テスト・レポート等の結果を考慮して総合的に評価します。また、全授業回数のうち3分の2以上の出席を条件とします。

教科書 「未定」

履修コード	295901
科目名	英語IIB〔再クラス〕
担当者名	大淵 利春 <small>おおいふち としはる</small>

講義のねらい 英語のリスニング力、リーディング力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 授業のはじめに15分程度のリスニング練習を行い、その後テキストに取り組む。テキストは2時間で1 Unit のペースで読み進んでいく。

具体的には、Chapter 1 Freeters and NEETs (2,3),
Chapter 2 Low Birth Rate (4,5),
Chapter 3 Working Poor (6,7),
Chapter 4 Net Cafe Refugee (8,9),
Chapter 5 Loser Dog (10,11)
Chapter 6 False Accusation (12,13)
Review, test (14,15)
Chapter 7 Hikikomori (16,17)
Chapter 8 Cults (18,19)
Chapter 9 Baby Boomers Retire (20,21)
Chapter 10 Immigration (22,23)
Chapter 11 Telecommuting (24,25)
Chapter 12 Buying Organs (26,27)
Chapter 13 Surrogate Mothers (28,29)
Review, test (30)

履修上の留意点 予習をしてくること。辞書をもってくること。

成績評価の方法 前、後期2回の試験の結果をベースとしながら、平常点(出席状況、授業態度など)も考慮に入れて、総合的に評価する。

教科書 *Keywords for Japan Today*
セングージラーニング(1700円)
ISBN 978-4-86312-043-3

履修コード	296201
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	安齋 薫 <small>あみざい かおる</small>

講義のねらい	Listening 能力の向上とともに、さらに多くの量を読めるようにする
講義の内容・ 授業スケジュール	第1回 Introduction 2. 3 My Heart Will Go On 4. 5 Open Arms 6. 7 Don't Look Back In Anger 8. 9 A Whole New World 10. 11 Livin' La Vida Loca 12. 13 Kiss of Life 14. 15 まとめ 16. 17 I Don't Want to Miss A Thing 18. 19 Every Time I Close My Eyes 20. 21 Life 22. 23 The Stranger 24. 25 All I Want For Christmas Is You 26. 27 Hey Now 28. 29. 30 まとめ
履修上の留意点	予習をしてくること。
成績評価の方法	出席状況（3分の2以上の出席が原則）、前期後期試験、レポートで評価する。
教科書	<i>English with Hit Songs</i> 成美堂 ¥1700 ISBN4-7919-4581-6

外国語

履修コード	296301
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	おらあひ かずあき 落合 和昭

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級（英検準二級、二級、準一級）程度とし、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を、ヒアリングを通して、学びながら、英語の運用能力を高めることを目標とする。また、各種の実用検定試験（英検、TOEIC、TOEFL、国連英語等）の受験準備にも役立つようにする。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、主として、四段階からなる。第一段階として、ヒヤリングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は書き取りをする。第三段階はヒヤリングのなかで使用されている慣用表現の意味を、テキストを通して、確認する。第四段階は学生に登場人物になってもらって、その会話を再現する（一人の場合と、二人以上の対話形式の場合もある）。

年間の授業計画は次の通りである。

- 第一回 オリエンテーション
- 第二回 『20』(UNIT 1,2)
- 第三回 『TOEIC』(UNIT 1)
- 第四回 『20』(UNIT 3,4)
- 第五回 『TOEIC』(UNIT 2)
- 第六回 『20』(UNIT 5,6)
- 第七回 『TOEIC』(UNIT 3)
- 第八回 『20』(UNIT 7,8)
- 第九回 『TOEIC』(UNIT 4)
- 第十回 『20』(UNIT 9,10)
- 第十一回 『TOEIC』(UNIT 5)
- 第十二回 『20』(UNIT 11,12)
- 第十三回 『TOEIC』(UNIT 6)
- 第十四回 『20』(UNIT 13,14)
- 第十五回 前期試験
- 第十六回 『TOEIC』(UNIT 7)
- 第十七回 『20』(UNIT 15,16)
- 第十八回 『TOEIC』(UNIT 8)
- 第十九回 『20』(UNIT 17,18)
- 第二十回 『TOEIC』(UNIT 9)
- 第二十一回 『20』(UNIT 19,20)
- 第二十二回 『TOEIC』(UNIT 10)
- 第二十三回 『TOEIC』(UNIT 11)
- 第二十四回 『TOEIC』(UNIT 12)
- 第二十五回 『TOEIC』(UNIT 13)
- 第二十六回 『TOEIC』(UNIT 14)
- 第二十七回 『TOEIC』(UNIT 15)
- 第二十八回 『TOEIC』(UNIT 16)
- 第二十九回 『TOEIC』(UNIT 17)
- 第三十回 後期試験

※『20リスニング・キーポイント』（上記では『20』）

『TOEIC ポキャブラリー プラクティス 一ターゲットは600点一』（上記では、『TOEIC』）

なお、ヒアリング及び発音練習は毎回行う。

履修上の留意点
成績評価の方法

授業は徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を前提にして、進める。

前期試験は20%、後期試験20%、課題・授業中の発表・小テスト等は60%（課題は、一回の量は少ないが、ほぼ毎回提出。授業中の発表等に関しては、全員が一回の授業に最低一回は当てるように心がける）。出席率は、前・後期試験を除く、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」とする。

教科書

- 1) 『20リスニング・キーポイント』 弓プレス 1000円
ISBN4-8034-1149-2 C1082
- 2) 『TOEIC ポキャブラリー プラクティス 一ターゲットは600点一』 1600円
ISBN4-269-66017-1 C3582
- 3) プリント

履修コード	296501
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	矢島 <small>やじま なおこ</small> 直子

講義のねらい 大学中級程度の英文を読み、構文、内容が理解できるようにすること。
 講義の内容・ 〔1回目〕ガイダンス（2-4）1章（5-7）2章（8-10）3章（11、12）5章（13、14）
 授業スケジュール 6章（15）前期末試験（16）試験解説（17-19）7章（20-22）8章（23-25）9章（26、27）10
 章（28、29）12章（30）後期末試験
 履修上の留意点 毎回どんどん当ててやってもらいますから、必ず意味が分かるまで予習すること。1回目の授業
 から出席して下さい。
 成績評価の方法 平常点と、前・後期末試験の結果を、総合的に評価します。
 教科書 竹下裕子、他、「世界の多様な英語2」、(松柏社)、¥1,900+税、ISBN 4-88198-600-7

履修コード	296601
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	相馬 <small>そうま よしあき</small> 美明

講義の内容・ IBの英語を基礎として、様々な英語の運用能力（発話・読解・聴解）を身につける。また、様々
 授業スケジュール な検定試験などにも対応すべく、TOEIC・TOEFLのリスニング・セクションの問題などにも触れ、
 聴解力を高めていく。
 前期
 ・TOEFL QUESTIONS EX.1~10
 ・映画 1~10場面
 ・音楽など他
 後期
 ・TOEFL QUESTIONS EX.13~21
 ・映画 1~10場面
 ・個人発表（プレゼンテーション）他
 成績評価の方法 出席に関しては、基本的に全出席を期待し、前期・後期に行う試験、および授業で課すレポー
 ト：また授業態度などを総合的に評価する。
 教科書 開講時に指示する。

履修コード	296701
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	本間 <small>ほんま としかず</small> 俊一

講義の内容・ 教科書の英文の訳読とその構文理解を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、
 授業スケジュール そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、
 予習を前提に授業を進める。さらに年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学
 習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失
 うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を
 養えるようにする。
 履修上の留意点 毎回、作品の全体を視野にいれながら、細部に注目し、各自が一部を責任もって発表する予定。
 パソコン・ネットワークを利用した、英語自習、研究の発展、相互のコミュニケーションに及ぶつ
 もりである。
 成績評価の方法 前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての
 課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。な
 お、課題の提出の仕方については授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネッ
 トワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。
 教科書 *Checknote For Business Trends* (金星堂) 1,100円
 ISBN4-7647-3717-5

履修コード	296901
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	^{てじま けいこ} 手島 敬子

講義のねらい 「英文読解力向上」をテーマに、短時間に効率よく、また的確に英語で書かれた文章を読み取る力を養っていきます。

講義の内容・授業スケジュール
前期 第1回ガイダンス（授業説明）
第2回～第14回1～5の中から3、4章を取り上げて読んでいきます。
第15回前期試験
後期 第16回～第29回6～12の中から3、4章を取り上げて読んでいきます。
第30回後期試験

履修上の留意点 原則として3分の2以上の授業出席が必要となります。必要に応じて課題が課されるので必ず提出して下さい。授業には毎回辞書を持参して下さい。

成績評価の方法
前期・後期試験、課題を8割程度、授業への参加度、出席状況を2割程度で評価します。

教科書 Basil Lechatt *People Are Funny* マクミランランゲージハウス 1800円 978-4-89585-406-1

履修コード	297101
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	^{もとほし うきょう} 本橋 右京

講義のねらい 伝統的な配列にしたがってドイツ語初級文法を学びます。やさしい例文にできるだけ多くあたり、基本的な語彙やドイツ語の構文の特徴を習得します。

講義の内容・授業スケジュール
文法をアルファベット、発音から復習します。ドイツ語の仕組みを把握し、それをテキストで確認します。そこに出てきた基本表現を覚え、さらに毎時間配布する練習問題で理解を確実なものにします。

履修上の留意点 予習・復習や授業中の発表など、みなさんの積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法
前期・後期の試験60%、出席率と授業参加度40%。

教科書 諏訪田 清 『新訂・ドイツ文法18歩』（同学社）2004年刊 2300円＋税
ISBN8102-0839-7

履修コード	297201
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	^{しま とみえ} 志真 斗美恵

講義のねらい さまざまな理由でもう一度ドイツ語1Aを履修することになった方たちのクラスですが、編入等ではじめてドイツ語に触れる方もおいでです。全員が、気持ちを新たにドイツ語に取り組んでいきましょう。新しい言葉を学び、未知の文化に触れていくことは楽しいことです。無理なく、一步一步進めるよう、やさしいテキストをつかい、ドイツ語の知識を確実なものにしていきます。

講義の内容・授業スケジュール
ABCからはじめて、ドイツ語の初級文法を学習します。文法だけでなく、CDを使い、聞き取りや簡単な会話の練習もしながら、初級ドイツ語を習得していきます。

履修上の留意点 欠席をするとわからなくなるのは当然ですが、とりわけドイツ語の文法は、積み重ねが大事です。必ず出席してください。

成績評価の方法
前期・後期試験および平常点で総合的に評価します。

教科書
1) 中村浩平・塚田眞幸
2) ハロー！ ドイツ語を話してみようか[新訂版]
3) 三修社
4) 2400円＋税
5) ISBN978-4-12250-3C1084

履修コード	297401
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	岡本 時子

講義のねらい 平易なドイツ語を理解するのに必要な初歩的なドイツ文法事項を概観しながら、英語や日本語と比較しドイツ語のことばの仕組を考えていきます。

講義の内容・授業スケジュール 前期はまずドイツ語の簡単な歴史と文法の特徴・全体像を把握した後、名詞・代名詞の理解を中心とした文法項目の理解に努め、次に簡単な文を作る練習をします。後期は動詞に関連する諸項目をしっかりと理解することを主眼点にしなが、単文だけでなく複文の構造が理解できるようになることも目指します。

履修上の留意点 前にやったことの上に知識を積み重ねていくこととなりますから、途中休まず続けて出席することが大切です。

成績評価の方法 成績は年間を通しての出席と前期・後期2回の試験の結果を総合して評価しますが、授業中の意欲・態度も併せて考慮します。

教科書 未定

履修コード	298602
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	野島 利彰

講義のねらい ドイツ語はどのようにして意味を伝えるのか、文法を手掛かりにその組み立て方を学びます。発音、動詞の変化、格変化など基本的な文法事項を練習問題を中心に学んでゆきます。

講義の内容・授業スケジュール

履修上の留意点 外国語学習には予習復習が重要です。授業の前には必ず予習しておいて下さい。

成績評価の方法 出席回数、七月と一月の試験の成績および、授業中、質問にどれだけ答えたかが成績評価の基準になります。

教科書 未定

履修コード	297501
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	飯塚 公夫

講義のねらい 正規の授業と同じで、ドイツ語の基本をやっていきます。発音・文法の理解・内容の読み取りが中心となります。日独交流に関わる知られた、あるいは知られざれエピソードに興味を持ってもらえればと思っています。

講義の内容・授業スケジュール 教科書通りに、文法説明・発音練習・練習問題・文章の読解という手順でやっていきます。

履修上の留意点 語学の勉強は大変日常的な事柄と密着していますが、未知の外国語である以上、自己の日常べったりでは、理解に至りません。辞書の引き方からして、ただ持っていればことばがわかると思ってている人が多いようですが、引き方を知らなければ目的の単語に到達しませんし、また到達しても、考えなければ、意味のわかることばにはなりません。大変な作業です。「暗記物」ではありませんので、心してください。辞書必携。

成績評価の方法 前期後期各一回の筆記試験と平常点(=発表点)。

教科書 杉谷恭一他著「日独交流400年」(白水社)2,200円

履修コード	297601
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	堀内 美江

講義のねらい ドイツ語の基礎を養いながら、さらにドイツという国そのものを知ってもらうことがこの授業の目標です。適宜ビデオや資料などを用いながら、新しい知識を得て、新しいことを学ぶ醍醐味を味わってほしいと思っています。

講義の内容・授業スケジュール 発音や挨拶、基本語いの学習からゆっくりとはじめましょう。次に文法の復習をし、それを踏まえて簡単な会話や短い文章を読んでいます。皆さんの様子を見ながら、授業を進めていきます。

履修上の留意点 とにかく授業に来ましょう。また、授業中は答えが間違ってもいいこうにかまいません。積極的な姿勢が何より大切です。

成績評価の方法 出席と前後期のテストおよび平常点の総合評価となります。また、少しですが小さな課題を出してもらいます。

教科書 小野寿美子他著『ドイチュ プファーフォ! プラスアルファ』(朝日出版社)2400円

参考書等 辞書や参考書などは初回の授業時にご案内します。

履修コード	297801
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	本橋 右京

講義のねらい 初級文法の配列に則って、簡単な会話表現を学びます。その中で、ドイツ語の構文の特徴を習得して行きます。

講義の内容・授業スケジュール 初級文法に準拠して、文法項目を確認しながら学んで行きます。基本的な語彙や基本表現はできるだけ覚えましょう。

履修上の留意点 テキストは丁寧に無理なく、また興味深く作られています。しっかり予習・復習して授業に臨んでください。授業中の発表や表現練習など、みなさんの積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法 前期・後期の試験60%、出席率と授業参加度40%。

教科書 在間進 『話すぞドイツ語！ V2 新版』（朝日出版社）2008年刊 2800円＋税 ISBN978-4-255-25317-6

履修コード	297901
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	南 はるつ

講義のねらい 比較的容易な問題を解くことによって初級文法の基礎を身につけます。

講義の内容・授業スケジュール 前期：発音、冠詞類、動詞の現在人称変化、前置詞、助動詞
後期：命令形、複合動詞、接続詞、過去形・現在完了形、形容詞

履修上の留意点 出席を重視します。

成績評価の方法 夏休み後に行う中間試験、後期試験、平常授業時間中に行う小テスト、平常点、出席状況を総合して評価します。

教科書 高橋泰雄・城間宏明著「おしゃれなドイツ語」朝日出版社

参考書等 随時紹介する他、授業に必要な練習問題等のプリントを配布します。

履修コード	298201・298202
科目名	ドイツ語IIA〔再クラス〕 ドイツ語IIB〔再クラス〕
担当者名	岡本 時子

講義のねらい ドイツ語Iでやったことを復習しながらドイツ語力を伸ばし、併せてドイツ語圏の文化・歴史についても学んでいきます。

講義の内容・授業スケジュール 前期はドイツ語の各文法項目の復習をしながら、ドイツ語圏の歴史・文化・地理等に関する資料を読んでいきます。後期は簡単な物語を読みながら、特にクリスマスを中心としたドイツの慣習や行事等について学ぶ予定です。一年間を通して語彙力の拡充にも力を入れます。

履修上の留意点 ことばを学ぶことは、単語や文法事項を暗記するだけではないことを忘れずに授業に臨んで下さい。辞書を持参することも忘れないで下さい。

成績評価の方法 成績は前期・後期2回の試験の結果と年間の出席や授業中の意欲等を総合して評価します。出席は最重要視します。

教科書 未定

履修コード	298001・298002
科目名	ドイツ語IIA〔再クラス〕 ドイツ語IIB〔再クラス〕
担当者名	森 公成

講義のねらい 文法の復習をしながら、総合的なドイツ語能力の向上をめざします。

講義の内容・授業スケジュール 一年をかけて下記の教科書を終わらせます。最初はゆっくりと進めますが、じょじょにスピードアップをはかります。

履修上の留意点 授業への積極的な参加を希望します。また、3分の1以上休んだ場合は（遅刻と早退は2回で1回休みとみなします。なお遅刻は30分以内のみ認めます）、原則として定期試験の成績いかんに関わらず、単位の修得ができませんのでくれぐれも注意してください。

成績評価の方法 定期試験（年2回）、出席率、夏期休暇中の課題、授業態度等から総合的に判断、評価します。

教科書 小塩節著 『ドイツ こころの旅』（朝日出版社）2,200円

履修コード	298101・298102
科目名	ドイツ語IIA〔再クラス〕 ドイツ語IIB〔再クラス〕
担当者名	もとほし とうきょう 本橋 右京

講義のねらい ドイツの首都ベルリンをテーマとする読章を読みながら、基本的な語彙やドイツ語の構文の特徴を習得して行きます。

講義の内容・授業スケジュール 初級文法に準拠して、文法項目を確認しながら学んで行きます。基本表現はできるだけ覚えましょう。

履修上の留意点 テキストは丁寧に無理なく、また興味深く作られています。しっかり予習・復習して授業に臨んでください。授業中の発表や表現練習など、みなさんの積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法 前期・後期の試験60%、出席率と授業参加度40%。

教科書 P.Buchholz・他『ベルリンは今』(郁文堂)2008年刊 2500円+税, ISBN978-4-261-01228-6

履修コード	298801
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	あいはら けん 芦原 健

講義のねらい 1年かけて、仏語のやさしい文章(おもに会話の多い文章)が読めて(発音)、その内容が理解(読解力)できるようになります。読解力をつけるためには、文法の知識を身につけることがどうしても必要です。文法は読解力に非常に役立つ道具です。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、文法を土台にして、仏語の読み方、辞書の上手な引き方を覚えます。後期は、前期の作業を発展させて、できるだけ多くの仏文を読めるようにします。

履修上の留意点 教科書と同時に辞書を持参して下さい。

成績評価の方法 毎回小テストか辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどきレポート。

教科書 中山真彦『ミニ・ボンジュール・パリ』(白水社)

履修コード	298901
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	こたま なりお 小玉 齊夫

講義のねらい フランス語の規則を、しっかりと覚えていきます。辞書を活用し、読み方を確実にして、簡単なフランス語文を読み解けるようになることが目標です。

講義の内容・授業スケジュール 30回の授業として、教科書の指定にしたがいながら、大略、以下のような進度によって、進めていく。細部の変更はあり得る。(1・3)発音と綴り、(4・6)冠詞と名詞、(7・9)形容詞、主語人称代名詞、基礎的な動詞とその表現(avoir, être)、(10・13) -er 動詞、-ir 動詞の基礎とその表現、(14-16)疑問代名詞、命令法、(17-19)動詞(aller, venir, faire 等)とその表現、(20-23)動詞(connaitre, voir 等)とその表現、(24-26)複合過去の形態とその表現、(27-30)半過去形、未来、代名動詞。関係代名詞等の形態とその表現

履修上の留意点 特別な事情がないかぎり、毎回必ず出席すること。再履修になった原因の大半は、なんらかの理由で出席を怠ったからです。知識の確認を、授業のたびごとに、行うこと。執念ぶかく授業についていくこと。

成績評価の方法 上記の小テストの提出状況、その成績、ならびに前期・後期の試験の成績によって、判定します。

教科書 甲斐基文『メビウス』(第三書房、2200円)、ISBN978-4-8086-2160-5

履修コード	299001
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	すがわら たけし 菅原 猛

講義の内容・授業スケジュール かつて習ったフランス語の初歩をもう一度基礎から学習しなおすクラス。かぎられた授業時間内で毎時間先へ先へと進んでゆきます。

履修上の留意点 再履修クラスですから出席状況が重視されます。

成績評価の方法 年2回の定期試験の成績を中心に、毎時間行なう練習問題の結果も評価の対象にします。

教科書 石上亜紀子他『アトリエ・フランセー見開きフランス語文法』2007年刊(朝日出版社)2100円+税

履修コード	300202
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	谷川 ^{たにがわ} かつお

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

フランス文化に親しみながら、フランス語の基礎をゆっくりと学び直す。
(1-2)発音とあいさつ(3-8)フランス語で自己紹介する(9-30)基礎的な会話。

毎回、暗唱テストを行う。
前期・後期の期末試験の点数を基本にし、小テストの点数を加算し、60点以上を合格点とする。
伊勢晃、谷口千賀子『Çava? サヴァ?』早美出版社、2400円
授業中に指示する。
出席重視。

履修コード	299101
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	東 ^{あづま} 辰之介

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

フランス語初級文法の習得と、基礎的な読解力の養成を目的とします。発音も重視します。
(1)受講上の諸注意/Alphabet (2)~(3)発音の基礎 (4)~(15)基本的表現(挨拶/自己紹介/趣味を語る/尋ねる/住んでいる所を言うなど)(16)~(29)発展的表現(時刻を言う/紹介する/天候を言う/過去のことを語る/未来のことを語るなど)(30)復習と今後のフランス語学習について(中級への橋渡し)

授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。

学期末試験の結果と平常点によって評価します。
藤田裕二著『パスカル・オ・ジャポン』(白水社)2,000円+税, ISBN978-4-560-06083-4
仏和辞典が必要です。初回授業でガイダンスをします。

履修コード	299201
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	今関 ^{いませき} アン

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

一年時に習得できなかった箇所を確実なものにし、フランス旅行で困らない最低限のコミュニケーション能力を身につける。
CDの聞き取り、単語調べ、その場での会話練習、練習問題など。

2/3の出席は最低条件である。なお教科書も携行せず、漫然と椅子に座っていて出席点を貰おうなどと考えるのは言語道断である。予習し、積極的に授業に参加し、課題の提出をもって初めて出席と見なす。就職活動・疾病などでやむを得ず欠席する場合は、出席に相当する課題を出す。

2/3以上の出席(25%) + 夏休みの課題『ふらんす夏休み学習号』(白水社)の実力テスト(25%) + 前・後期定期試験(50%)
内村瑠美子著『フランス語でサバイバル!』(白水社)2,000円
仏和辞典、『ふらんす夏休み学習号』(白水社)(7月中に大学内紀伊國屋書店で購入)
清岡智比古著『フラ語入門、わかりやすさにもホドがある』(白水社)1,500円

履修コード	299301
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	伊藤 ^{いとう} なお

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

フランス語の基礎を学習しなおし、実用に適した知識を身につけます。
1)~3)受講上の諸注意/Alphabetと発音の基礎 4)~15)文法の基礎(名詞/冠詞/形容詞/前置詞と定冠詞の縮約/人称代名詞強勢形/動詞現在形/近接未来・近接過去/命令形など)と会話練習(自分と家族の紹介、何を?など)および読解 16)~29)文法の発展(補語人称代名詞/比較級/疑問代名詞/動詞過去形・未来形など)と会話練習および読解の発展 30)復習と今後のフランス語学習について(中級に向けて)

積極的に授業に参加し、ためらわずに発語練習、練習問題に取り組むことが必須です。必ず初回から出席し、毎回与えられる課題をしてから授業に臨んで下さい。辞書は必ず持参して下さい。
平常点、小テスト、前・後期試験によって判定します。
フランソワ・ルーセル、丸川誠司著『トーム・アン』(第三書房)本体2,000円

履修コード	299501
科目名	フランス語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	谷川 かおる

講義のねらい 講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書 参考書等 その他

フランス文化に親しみながら、フランス語の基礎をゆっくりと学び直す。
 (1) フランス語の歴史(2-3) 発音(4-8) あいさつ、自己紹介(9-30) 旅行に便利な表現など。
 毎回暗記小テストを行う。
 前期・後期の期末テストを基本とし、小テストを加算し、60点以上を合格点とする。
 田辺保子他著、『サリュ』駿河台出版社、2500円
 参考書は授業中に指示する
 出席重視。

履修コード	299801・299802
科目名	フランス語ⅡA〔再クラス〕 フランス語ⅡB〔再クラス〕
担当者名	桑田 禮彰

講義のねらい 講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書 参考書等

フランス語中級
 まず発音の基本をしっかり復習した上で、初級文法を再確認しながら簡単なフランス語の短編小説をゆっくり読んでいきます。できるかぎり分かりやすい解説を心がけます。
 (1) 受講上の諸注意(2) 発音の基本の復習(3)～(15) 初級文法復習を中心としたテキスト読解(16)～(29) 中級文法解説を中心としたテキスト読解(30) 復習と今後のフランス語学習について
 発音練習や文法理解のために最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。
 ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。
 ピエール・グリパリ著『ランゲンドルフの城』(朝日出版社) 951円+税 ISBN4-255-35024-8
 そのつど授業で指示します。

履修コード	299701・299702
科目名	フランス語ⅡA〔再クラス〕 フランス語ⅡB〔再クラス〕
担当者名	沼倉 広子

講義のねらい 講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書

文法、読解、文化、コミュニケーションの4つの要素を採り入れフランス語と文化に触れる
 (1) 名詞・冠詞(2) 基本動詞・形容詞(3) 規則動詞(4) 不規則動詞・非人称動詞(5) 人称代名詞・比較級・最上級(6) 代名動詞・疑問形容詞(7) 複合過去(8) 半過去・関係代名詞(9) 単純未来・中性代名詞(10) 条件法・接続法 各章にフランス、パリ、学生生活、ブルターニュ、プロヴァンス、アルザスなどについての文章を読む
 毎回練習問題、あるいは読解などを提出させる
 前後期定期試験を行うが、平常点も重視する
 野村二郎『フランス、言葉と文化の旅』(第三書房) 2,500円 ISBN4-8086-2099-5 C1085

履修コード	299601・299602
科目名	フランス語ⅡA〔再クラス〕 フランス語ⅡB〔再クラス〕
担当者名	畑中 千晶

講義のねらい 講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書

やさしいフランス語で書かれたお話を読みます。日本語に訳す必要はありません。フランス語の問いにフランス語で答えることで、語彙・文法・コミュニケーション力などを総合的に伸ばしていきます。
 (1) ガイダンス/L1 (2)～(6) L2-4 (7) 復習 (8)～(13) L5-7 (14) 復習 (15) 期末試験 (16) 課題提出/L8 (17)～(21) L9-11 (22) 復習 (23)～(27) L12-14 (28) 復習/発展項目 (29) 発展項目 (30) 期末試験
 ①毎回、辞書を持参してください。②基本的に予習は不要。その代わりに宿題を出します(平常点としてカウント)。
 前期末30%、学年末30%、宿題など平常点20%、夏休みの課題10%、出席10%
 リリアンス・ラタンジオ/村松定史『続・小さなコントー読解からコミュニケーションへー(CD付)』2004年刊(駿河台出版社) 2,500円+税

外国語

履修コード	301501・301502
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	弘兼 加奈子

講義の内容・授業スケジュール 当初は、発音や基本的な文法の内容の確認を行う。テキストは会話を中心とした本文、文法、練習問題から成っており、バランスの取れた学力向上を目指す。
 (1～2) 発音、声調確認 他
 (3～14) 本文、練習問題等
 (15) 期末テスト
 (16～29) 本文、練習問題等
 (30) 学年末テスト
 なお、5月連休明けに授業進行予定表を配布予定。
 成績評価の方法 成績は年間約4回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。出席状況も考慮する。
 教科書 武信彰・李鴻谷『中国語カレッジ』(郁文堂) 2500円

履修コード	300601・300602
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	秋元 翼

講義のねらい 中国語に対する苦手意識を取り除き、途中挫折せず初級をマスターするようにします。
 講義の内容・授業スケジュール 前期は発音4回のあと7課まで進みます。後期は8課から15課まで3回で2課の割合で進みます。4課に1回テストをする予定です。
 履修上の留意点 4分の3以上の出席を要します。
 成績評価の方法 平常授業での学習態度・理解度及びテストの成績で評価します。
 教科書 榎本英雄『おもしろスキット初級中国語』(同学社) 2500円+税

履修コード	301301・301302
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	小川 隆

講義の内容・授業スケジュール 発音と文法をゼロからていねいに勉強してゆく。
 成績評価の方法 年間4～5回のテスト、出席点、その他の平常点を総合して成績評価を行う。授業進行のためのルールとマナーを守れない人、欠席が全授業回数の4分の1を超えた人などは、その時点で受講をやめてもらう。卒業年次生も特別扱いではないので要注意! 必ず初回から出席すること。
 教科書 楊凱榮・張麗群『新・中国語への船出』(朝日出版社) 2200円+税 ISBN 978-4-255-45155-8

履修コード	301201・301202
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	天野 節

講義の内容・授業スケジュール ピンインに基づく発音の基本(1～4) 主な品詞と使い方(5～14) 動作と時間(15～16) 完了と変化(17～18) 助動詞(19～20) その他の動態(21～22) 補語(23～26) 疑問詞(27～28)
 履修上の留意点 遅刻早退欠席をしない。授業の予習復習を必ず行う。
 成績評価の方法 授業内テスト+出席+課題及び授業態度の総合評価
 教科書 荒川清秀『簡明中文システム15』2007年刊(同学社) 2200円

履修コード	301401・301402
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	布施 直子

講義のねらい 入門初級段階をていねいにゆっくり学習。
 講義の内容・授業スケジュール 授業開始から4週は発音。5週から前期終了まで、人称代詞、「是、不是」と基本的動詞。後期に入り、経験、完了、助動詞を用いる表現、前置詞、受身、比較の表現を学習。
 履修上の留意点 欠席をしないこと。積極的に取り組むこと。
 成績評価の方法 出席状況、テスト、授業への積極性を評価。
 教科書 鄧秀・湯海鵬著『ゆうゆう中国語』郁文堂。価格2500円+税。ISBN978-4-261-01821-9

履修コード	302302・302303
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	蘭 明

講義の内容・授業スケジュール 前期は最初の一ヵ月において、ピンインを読めるように集中的練習をする。その後、簡単な会話の練習に進む。後期は、やさしい日常会話を中心におき、授業を展開する。

成績評価の方法 出席など授業姿勢に評価の重きを置く。前後期二回に分け試験を行う。

教科書 董燕・遠藤光暁『理香と王麗 話す中国語1』（朝日出版社）2835円

履修コード	301601
科目名	中国語ⅡA〔再クラス〕
担当者名	梅田 雅子

講義のねらい 一年次の学習を基礎に、簡単な文章を読む練習をする。それを通じて、更なる語彙・基礎文法・読解力の向上を図る。

講義の内容・授業スケジュール 1：本文の発音と、意味の確認。
2：本文中の文法項目の確認。
3：練習問題の答え合わせ。
4：短文朗読
★文法項目は本文にあわせて、適宜復習する。
★2回で1課進む予定

履修上の留意点 ■3/4以上の出席が必要
■予習復習必須
■辞書持参

成績評価の方法 平常点（出席・授業態度・小テスト）30%、前期試験・後期試験：70%

教科書 石慧敏・金子真也『上海びより』好文出版、2000円（税別）

参考書等 中日辞典を教室に持ってくる。電子辞書でも可。出版社は問わないが、日本の漢字音から引ける索引がついている辞書が望ましい。

その他 講読の授業ですが、一年次の学習を踏まえて、聞き取りや発音の練習もあります。CDを活用してください。

履修コード	301801
科目名	中国語ⅡA〔再クラス〕
担当者名	宮本 厚子

講義のねらい 一年生で学んだ基礎を踏まえ、中国語の文を読む力を養成する。

講義の内容・授業スケジュール 教科書に沿って、辞書などを用い、文を読みこなす練習を行う。

履修上の留意点 毎回、辞書を引き、意味を考えた上で、授業に出ること。
また、辞書を毎回携帯すること。

成績評価の方法 テスト四回と平常点で総合的に評価する。

教科書 授業は四分の三以上出席すること。
石慧敏・金子真也『上海びより』好文出版、2000円（税別）

履修コード	301901
科目名	中国語ⅡA〔再クラス〕
担当者名	大久保 明男

講義のねらい 中国語の「聴く」「話す」「読む」「書く」、各方面のバランスのとれた表現力を身につけることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 基本的に教科書に沿って授業を進める。折に触れて中国の社会や文化に関することを紹介したり、ビデオを見たりする予定。

履修上の留意点 積極的に授業に参加すること。毎回予習、復習すること。

成績評価の方法 出席率、定期試験の成績、平常点の三項目で総合評価する。

教科書 石慧敏・金子真也『上海びより』（好文出版）2000円

履修コード	302001
科目名	中国語II B〔再クラス〕
担当者名	李 雲

講義のねらい 基本文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。

履修上の留意点 平常の練習が大切なので必ず出席すること。

成績評価の方法 筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。

教科書 相原茂等『えんぴつで覚える中国語』朝日出版社 2300円

その他の他 内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。
水曜4時限

履修コード	302101
科目名	中国語II B〔再クラス〕
担当者名	李 雲

講義のねらい 基本文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。

履修上の留意点 平常の練習が大切なので必ず出席すること。

成績評価の方法 筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。

教科書 相原茂等『えんぴつで覚える中国語』朝日出版社 2300円

その他の他 内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。
水曜5時限

外国語

履修コード	302201
科目名	中国語II B〔再クラス〕
担当者名	蘭 明

講義のねらい 基礎文型を復習し、日常生活でよく使う表現を習得する。

講義の内容・授業スケジュール 発音の練習・基礎文法の確認・会話文の暗誦という三つの内容を中心に進めていく。

履修上の留意点 授業時には大きな声で読むこと。欠席しないこと。

成績評価の方法 出席を重視する。宿題など提出物も評価に加味する。

教科書 董燕・遠藤光暁『理香と王麗 話す中国語2』（朝日出版社）2835円

履修コード	302601・302602
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	大岩 功

講義のねらい 初級文法の基礎を概観し、スペイン語とその世界に対する理解を深めることをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期14回で名詞と形容詞の性・数、規則活用の動詞等を学習。
後期14回で目的語代名詞、不規則活用の動詞、再帰動詞等を学習。
前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。
(上記スケジュールは場合により変動することがある)

履修上の留意点 必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法 前期末、後期末の試験(計2回)の得点=70%、小テスト(5~6回程度)の得点=20%、出席率、授業参加への積極性等の平常点=10%の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書 『Plaza Mayor I』青砥清一他著 朝日出版社
推奨辞書宮城昇編『現代スペイン語辞典』(白水社)
参考書 大岩功著『やさしいスペイン文法』(三修社)

履修コード	302701・302702
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	齋藤 明美

講義のねらい	直接法現在などの初歩文法を復習しながら、日常よく使われる口語表現などを具体的なシチュエーションを通して学びます。一人でスペイン語圏を旅行できるスペイン語運用能力習得を目指します。また語学学習を通して日本とスペイン語圏の生活・風習に関する相違点を考察し多文化共生に対する理解を深めます。随時スペイン・ラテン音楽なども紹介していきます
講義の内容・授業スケジュール	(1) オリエンテーション(文字、数字、簡単な挨拶など) (1) (2) 1課：こんにちは、私はマリアです(名詞の性・数、冠詞、ser 動詞)、2課：私の母です(estar 動詞の用法)、3課：このあたりに銀行ありますか(存在文、前置詞)(2-8) (3) 4課：君は学生ですか(直説法現在、疑問文、否定文)(9-11) (4) 5課：私のめがねを探しています(所有形容詞、指示形容詞、6課：一緒に出かける？(直説法現在2、天候の表現)(12-15) (5) 7課：何にしますか(語根母音変化動詞、関係詞)、8課：ああ残念！(直説法現在3)(16-20) (6) 9課：病院で(目的格人称代名詞、gustar 型動詞)、10課：映画スターへのインタビュー(再帰動詞、時間の表現)、11課：バックツァーを探しています(不定語、否定語、疑問詞)(21-26) (7) 12課：トルティージャを食べたことある？(過去分詞、現在完了、現在分詞、現在進行形)(27-30)
履修上の留意点	遅刻・早退をせず自ら興味をもって学習に打ち込む姿勢がスペイン語習得の鍵です。
成績評価の方法	出席状況、授業参加、各期末の定期試験によります。
教科書	内田/尾尻/稲森『Mucho gusto 初めてのスペイン語』同学社 2500円
参考書等	講義時に推薦する辞書の中から一番使いやすいと思うものを選び、活用しましょう。
その他	学生の理解度にあわせながら授業を進めますのでスケジュールが前後する場合があります。

外国語

履修コード	302801・302802
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	亀山 晃一

講義のねらい	基礎的な文法知識と日常会話によく出て来る表現を確実に身に付け、スペイン語圏で生活したり、旅行するに当たって困らない為のコミュニケーション能力を養成する。演習の機会を多くすることにより習得した知識を定着させる。
講義の内容・授業スケジュール	I. Alfabeto, Letras y pronunciación (1~3H) II. Saludos/En la cafetería 名詞の性と数、冠詞、存在文 hay (4~6H) 前期中間テスト(7H) III. En la parada de autobús 主語人称代名詞、スペイン語の動詞、直接・間接目的語(8~10) IV. En la universidad 直説法現在形一規則・不規則活用動詞 ser, estar, hay (11~13) V. ¿De donde eres? 形容詞の性と数そして用法、lo +形容詞、指示形容詞(14~15) 前期期末テスト(16) VI. En el bar 語根母音変化動詞、不定詞の用法、日付・曜日の表現(17~18) VII. Planes para las vacaciones de verano (19~20) 従属節の作り方、指示代名詞、数詞(20~199) 後期中間テスト(21) VIII. En el aeropuerto 時間の表現、その他の不規則動詞、前置詞格人称代名詞(22~24) IX. Fiesta de "bienvenida" gustar 型動詞、自動詞と他動詞(25~26) X. En Teotihuacán 間接、直接目的格人称代名詞、疑問詞(27~29) 後期期末テスト(30)
履修上の留意点	決して、遅刻・欠席をしない。自ら興味を持ち、学習を継続すること。
成績評価の方法	数回のテスト、日頃の出席状況、受講態度を総合して行う。
教科書	開講時、指示します。

履修コード	303001・303002
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	荻野 恵

講義のねらい スペイン語文法の基礎を固めると同時に、イベリア半島の文化に関する平易な文章を通じて読解力を培う。

講義の内容・授業スケジュール テキストにそって、文法の説明と練習を進める。
前期：名詞形容詞の性数変化、規則動詞の活用など。
後期：不規則動詞、再帰動詞など。

成績評価の方法 成績は出席、課題、年2回のテストを総合して評価する。

教科書 荻野・浜岡『イベリア文化への誘い』（大学書林）

履修コード	303402・303403
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	佐藤 麻里乃

講義のねらい 文法の初歩を習得し、スペイン語の基本的な構造を理解する。

講義の内容・授業スケジュール テキストにそって教員が解説を行い、その後受講者は関連する練習問題を解いて提出する。性数変化、動詞の変化、再帰動詞、人称代名詞、分詞などを主に扱う。

履修上の留意点 テキストと辞書を毎回必ず持参すること。授業時の提出物の出来具合により評価するので、欠席をしないこと。

成績評価の方法 試験は行わず、毎回の授業内で提出する課題の点数により評価する。やむをえない事情で欠席した場合は、後日課題を提出すればその点数の80%をもって評価する。

教科書 未定（プリント配布の場合もあり）

外国語

履修コード	303301・303302
科目名	スペイン語IIA〔再クラス〕 スペイン語IIB〔再クラス〕
担当者名	亀山 晃一

講義のねらい 基礎的な文法知識と日常会話によく出て来る表現を確実に身に付け、スペイン語圏で生活したり、旅行するに当たって困らない為のコミュニケーション能力を養成する。演習の機会を多くすることにより習得した知識を定着させる。

講義の内容・授業スケジュール

- I. Alfabeto Letras y pronunciación (1～3H)
- II. Saludos/En la cafetería
名詞の性と数、冠詞、存在文 hay (4～6H)
前期中間テスト(7H)
- III. En la parada de autobús
主語人称代名詞、スペイン語の動詞、直接・間接目的語(8～10)
- IV. En la universidad
直説法現在形一規則・不規則活用動詞 ser, estar, hay (11～13)
- V. ¿De dónde eres?
形容詞の性と数そして用法、lo+ 形容詞、指示形容詞(14～15)
前期期末テスト(16)
- VI. En el bar
語根母音変化動詞、不定詞の用法、日付・曜日の表現(17～18)
- VII. Planes para las vacaciones de verano (19～20)
従属節の作り方、指示代名詞、数詞(0～199)
後期中間テスト(21)
- VIII. En el aeropuerto
時間の表現、その他の不規則動詞、前置詞格人称代名詞(22～24)
- IX. Fiesta de “bienvenida”
gustar 型動詞、自動詞と他動詞(25～26)
- X. En Teotihuacán
間接・直接目的格人称代名詞、疑問詞(27～29)
後期期末テスト(30)

履修上の留意点 決して、遅刻・欠席をしない。自ら興味を持ち、学習を継続すること。

成績評価の方法 数回のテスト、日頃の出席状況、受講態度を総合して行う。

教科書 開講時、指示します。

履修コード	303201・303202
科目名	スペイン語IIA〔再クラス〕 スペイン語IIB〔再クラス〕
担当者名	おおいわ いさお 大岩 功

講義のねらい スペイン語Iで学習した内容を発展させ、文法知識と読解力を深化させることをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期14回 不規則動詞と目的語代名詞の形と用法を復習した後、点過去時制の規則活用、不規則活用を学習。
後期14回 点過去時制の復習の後、線過去時制、完了時制、未来時制、過去未来時制等を学習。
前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。
(上記スケジュールは場合により変動することがある)

履修上の留意点 必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法 前期末、後期末の試験(計2回)の得点=70%、小テスト(5~6回程度)の得点=20%、出席率、授業参加への積極性等の平常点=10% の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書 『Plaza Mayor 1』青砥清一他著 朝日出版社

参考書等 推辞辞書 宮城昇編『現代スペイン語辞典』(白水社)
参考書 大岩功著『やさしいスペイン語文法』(三修社)

履修コード	303101・303102
科目名	スペイン語IIA〔再クラス〕 スペイン語IIB〔再クラス〕
担当者名	さいとう あけみ 齋藤 明美

講義のねらい 直説法現在など基礎文法を復習しながら、過去形や過去完了および日常よく使われる口語表現などを具体的なシチュエーションを通して学びます。一人でスペイン語圏を旅行できるスペイン語運用能力習得を目指します。また語学学習を通して日本とスペイン語圏の生活・風習に関する相違点を考察し多文化共生に対する理解を深めます。随時スペイン・ラテン音楽なども紹介していきます。

講義の内容・授業スケジュール (1) 1課 スペイン語に親しむ、2課 スペイン語の音とつづりに慣れる(1-2)
(2) 3課 動詞の人称変化を理解する、4課 名詞と冠詞の性数一致を理解する(3-5)
(3) 5課 疑問詞を使って質問する、6課 前置詞を使って文章を作る、7課 総合練習(5-9)
(4) 8課 ser 動詞と形容詞の性数一致を理解する、9課 ser 動詞を使って表現を広げる、10課 状態・感情・所在・存在の表現を学ぶ、11課 総合練習2(10-16)
(5) 12課 頻度が高い不規則動詞を覚える、13課 gustar 動詞の仕組みを理解する(16-21)
(6) 14課 再帰動詞に親しむ、15課、総合練習(22-24)
(7) 16課 経験を伝える、17課 過去の出来事を説明する(25-30)

履修上の留意点 遅刻・早退をせず自ら興味をもって学習に打ち込む姿勢がスペイン語習得の鍵です。

成績評価の方法 毎回の出席、授業参加と各期末の定期試験(年二回)を総合的に判断します。

教科書 立岩、ゴンザレス・ムニョス 『Aventura アベントゥーラ』同学社、2500円

参考書等 授業時に推薦する辞書の中から自分に合うものを探し、活用しましょう。

その他 学生の理解度にあわせながら授業を進めますのでスケジュールが前後する場合があります。

履修コード	303501・303502
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	廣田 英靖

講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号（力点）の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現（ボデー・ラングウエジを含む）を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等文法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返しかえし練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切です。

4-7月はイントネーションや発音に力点を置き、9-12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。

試験は行わず、平常点で評価します。

杉山秀子他著『21世紀のロシア語』（大学書林）1,800円
『露和辞典』

講義の内容・授業スケジュール
成績評価の方法
教科書
参考書等

履修コード	303601・303602
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	佐野 朝子

講義のねらい

発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいきます。会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならぬよう努力するつもりです。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点

4-7月は、イントネーション、発音に力を入れる。
9-12月は、やさしい短文のききとり、初級文法を学ぶ

予習はまずいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

成績評価の方法
教科書

平常点を重視します。
絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に入りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

履修コード	303701・303702
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	木村 英明

講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号（力点）の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現（ボデー・ラングウエジを含む）を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等文法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返しかえし練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切です。

6) 教科書を使用して、コミュニケーションに欠かせない基本的な日常会話を習得していきます。

2名の教員が、連携しながら、週に2回授業をします。4月-7月は、イントネーションや発音に力点を置き、9-12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。

何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

『21世紀のロシア語』（大学書林）1,800円+税
『露和辞典』

講義の内容・授業スケジュール
成績評価の方法
教科書
参考書等

履修コード	303801・303802
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>あんどく</small> 安徳 ニーナ

講義のねらい 基本的な文法、発音、読み、書き、が出来る事を目標とする。
 講義の内容・ 教科書に基づいて講義を進める。
 授業スケジュール 4-7月 発音、イントネーション。
 9-12月 読み書きを学ぶ。
 履修上の留意点 要点の復習は必ずしてほしい。
 成績評価の方法 講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。
 教科書 桑野隆『はじめてのロシア語』(白水社)
 参考書等 必要に応じてその都度資料を配布する。

履修コード	303901・303902
科目名	ロシア語IIA〔再クラス〕 ロシア語IIB〔再クラス〕
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい 以前に学習した発音、文法、会話の復習。
 講師が作成した練習用テキストを用いて、文法の基礎を学習しながら、同時に、会話、作文を練習します。
 ロシア語を通して世界を広げていきましょう。
 講義の内容・ 4-7月 発音、会話を学ぶ。
 授業スケジュール 9-12月 会話力を一層高める。
 成績評価の方法 平常点で評価します。授業中に時々、簡単なテストを行います。
 教科書 杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林)
 その他 ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	304101・304102
科目名	ロシア語IIA〔再クラス〕 ロシア語IIB〔再クラス〕
担当者名	<small>あんどく</small> 安徳 ニーナ

講義のねらい 一般的な文法、発音、読み、書き、ができる事を目標とする。
 講義の内容・ 教科書に基づいて講義を進める。
 授業スケジュール 4-7月 基礎文法の復習。
 9-12月 会話と読解に重点をおく。
 履修上の留意点 要点の復習は必ずしてほしい。
 成績評価の方法 講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。
 教科書 桑野隆『はじめてのロシア語』(白水社)
 参考書等 必要に応じてその都度資料を配布する。

履修コード	304001・304002
科目名	ロシア語IIA〔再クラス〕 ロシア語IIB〔再クラス〕
担当者名	<small>おおすか ふみかず</small> 大須賀 史和

講義のねらい 以前に学習した発音、文法、会話の復習。
 講師が作成した練習用テキストを用いて、文法の基礎を学習しながら、同時に、会話、作文を練習します。
 ロシア語を通して世界を広げていきましょう。
 講義の内容・ 4-7月 基礎文法の復習。
 授業スケジュール 9-12月 中等文法の学習、講読力を高める。
 成績評価の方法 平常点で評価します。授業中に時々、簡単なテストを行います。
 教科書 杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林)
 その他 ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	284901
科目名	英文講読
担当者名	林 明人

講義の内容・授業スケジュール 現代アメリカ文学の短編をなるべくたくさん読みます。単に英語を読むことから鑑賞できるようになれば幸いです。

1	pp.1-2	プリント(1)配布	16	pp.1-2	プリント(2)配布
2	pp.3-4	(試訳提出)	17	pp.3-4	(試訳提出)
3	pp.5-6		18	pp.5-6	
4	pp.7-8		19	pp.7-8	
5	pp.9-10		20	pp.9-10	
6	pp.11-12	(試訳提出)	21	pp.11-12	(試訳提出)
7	pp.13-14		22	pp.13-14	
8	pp.15-16		23	pp.15-16	
9	pp.17-18		24	pp.17-18	
10	pp.19-20		25	pp.19-20	
11	pp.21-22	(試訳提出)	26	pp.21-22	(試訳提出)
12	pp.23-24		27	pp.23-24	
13	pp.25-26		28	pp.25-26	
14	pp.27-28		29	pp.27-28	
15	前期試験		30	後期試験	

履修上の留意点
成績評価の方法

遅刻(交通機関の遅延を除く)及び授業中の出入りは認めない。
①試訳(40%)②試験(30%)③出席(30%)で総合評価するが、①~②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合には評価の対象にしない。

教科書

教員が作成したものを用います。

履修コード	285001
科目名	英文講読
担当者名	矢島 直子

講義のねらい

辞書を駆使して、現在イギリスで日常使われている英語を学びます。2004年エディンバラ国際演劇祭で初演された戯曲 *The Wonderful World of Dissocia* を読みます。芝居は見えていません。

講義の内容・授業スケジュール

本を読み、意味を取っていきます。その際、どういう事を伝えようとしているのか、想像力を働かせて読み取ること。現代のチャキチャキの言葉で書かれているため、見た目は易しくても、内容を理解するのは難しいです。(1回目)ガイダンス(2-10)2ページずつ(11-14)3ページずつ(15)前期試験(16)試験解説(17-20)2ページずつ(21-29)3ページずつ(残りは翻訳します)

履修上の留意点

ほとんど毎回当てて、読んで意味を言ってもらいますから、必ず1回の授業の全範囲を予習してこること。辞書の文例まで読まないで、意味が分からないことがあります。1回目の授業から必ず出席して下さい。

成績評価の方法

平常点と、前・後期末試験の結果を、総合的に評価します。

教科書

Anthony Neilson, *The Wonderful World of Dissocia / Realism*, Methuendrama, £ 9.99, ISBN978-0-7136-8715-6 (初回の授業の時に説明します)。

履修コード	285101
科目名	英文講読
担当者名	石原 孝哉

講義のねらい

英語の総合的な読解力向上を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

やさしい英文で書かれたイギリスの歴史の、正史には無い赤裸々な真実にスポットをあてます。内容把握、速読といった読解力のアップが目標です。

履修上の留意点

教材にDVDが付いていて、副読本、補助教材になっているので、コンピューターがあると便利です。

成績評価の方法

前・後期末試験のほか、レポート、出席を重視します。

教科書

Horrible Histories: England, 南雲堂, 2, 000円, ISBN978-4-523-17578-0

履修コード	285701
科目名	時事英語研究
担当者名	高野 秀夫 <small>たかの ひでお</small>

講義のねらい 今や、日常生活のなかに real time で入って来る世界のニュースを捉える学修は欠かせない。この時事英語の授業では、できるだけ新しい英語ニュースの教材で、時々刻々と変わる国内外の動向を異文化の視点で捉え、国際社会の理解に努め、英語力増強を目指す。平易な英文の作成にも努める。

講義の内容・授業スケジュール 教科書（毎回1章の2/3ぐらい進む予定）では、時事英語（Current English）の特徴“最初の部分で全文の内容が捉えられるように書かれている”を読み込んで生きた英語の理解に努める。また毎回時事英語のプリントで読解力と英語表現能力の増強を図る。

履修上の留意点 毎時間、英語での質疑応答があるので予習は欠かせないこと。
英語で世界の動きを捉える習慣を身に付けること。

成績評価の方法 前、後期末テスト、平常点（出席点、レポート等）

教科書

- ・ *An Introduction to Media English*（北星堂）
- ・ プリント

履修コード	285801
科目名	時事英語研究
担当者名	林 明人 <small>はやし あきと</small>

講義の内容・授業スケジュール web 上の CNN, Herald Tribune, ASAHI などから集めたニュース英語によく使用される語をキーとした短文をたくさん読むことにより、そのキーワードの意味、および使い方をおぼえることを目的とします。そのほかに実際に英字新聞を読みます。

尚、履修希望者が70名を越えた場合は、4月の第1回目の授業で抽選となります。

遅刻（交通機関の遅延を除く）及び授業中の退席は認めない。なるべく多く試験を実施するつもりである。

1	プリント	1	16	プリント	7
2	プリント	1	17	プリント	8
3	プリント	2	18	プリント	8
4	プリント	2	19	小テスト	
5	プリント	3	20	プリント	9
6	プリント	3	21	プリント	9
7	プリント	4	22	プリント	10
8	プリント	4	23	プリント	10
9	小テスト		24	プリント	11
10	プリント	5	25	プリント	11
11	プリント	5	26	プリント	12
12	プリント	6	27	プリント	12
13	プリント	6	28	小テスト	
14	プリント	7	29	社説を読む	
15	前期試験		30	後期試験	

履修上の留意点 遅刻（交通機関の遅延を除く）及び授業中の出入りは認めません。

成績評価の方法 ①試験（40％）②小テスト（30％）③出席（30％）で総合評価するが、①～②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合は評価の対象にしない。

教科書 教員が作成したものを用います。

参考書等 *Sanseido's Dictionary of News English*（三省堂）

履修コード	285811
科目名	時事英語研究
担当者名	岸本 茂和

講義のねらい	Back-to-Basics!—基本に帰る—ことをこのクラスの標語とする。困難な現代的課題—地球温暖化—をやさしい英語で読んでみたい。副読本として A Clean Sea: The Rachel Carson Story (Cascade Pass) を並行して読んでゆく。
講義の内容・授業スケジュール	(1) Orientation (2~7) p.1~p.8 (8)《遊び時間》英語固有名詞について<プリント配布>(9~14) p.9~p.15 (15) 中間試験 (16~21) p.16~p.23 (22~23)《遊び時間》英語慣用句について<プリント配布> (24~29) p.24~p.44 (30) 最終試験
履修上の留意点	予習は必須。出欠はかならずとる。3分の1以上欠席は不可とする。授業には英語辞書をかならず携帯のこと。電子辞書も可。
成績評価の方法	中間試験、最終試験、出席状況を基本に評価する。
教科書	1. Robin C. Friend and Judith Love Cohen.-A Clean Sky: The Global Warming Story. (Cascade Pass). \$7.00 (Amazon. com jp で購入できる。約850円)

履修コード	285901
科目名	時事英語研究
担当者名	おらあい かずあき 落合 和昭

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級から上級（英検二級、準一級、一級）程度とし、新聞、雑誌、インターネット、ラジオ、テレビ等で使用されている英語を読み、聞き取ること目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、主として、四段階からなる。第一段階として、ヒヤリングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は、書き取りをする。第三段階は、ヒヤリングで聞いたニュースの意味を、文字を通して、確認する。第四段階は、その英文を、ヒヤリングで聞いたように、できるだけ忠実に再生する。

年間の授業計画は次の通りである。

- 第一回 オリエンテーション
- 第二回 『新版』(UNIT 1)
- 第三回 『新版』(UNIT 2-4)
- 第四回 『新版』(UNIT 5-10)
- 第五回 『新版』(UNIT 11-13)
- 第六回 『新版』(UNIT 14-16)
- 第七回 『新版』(UNIT 17,18)
- 第八回 『新版』(UNIT 19,20)
- 第九回 『英語ニュース』(UNIT 1)
- 第十回 『英語ニュース』(UNIT 2)
- 第十一回 『英語ニュース』(UNIT 3)
- 第十二回 『英語ニュース』(UNIT 4)
- 第十三回 『英語ニュース』(UNIT 5)
- 第十四回 『英語ニュース』(UNIT 6)
- 第十五回 後期試験
『英語ニュース』(UNIT 7-9)
- 第十六回 『英語ニュース』(UNIT 10)
- 第十七回 『英語ニュース』(UNIT 11)
- 第十八回 『英語ニュース』(UNIT 12)
- 第十九回 『英語ニュース』(UNIT 13)
- 第二十回 『英語ニュース』(UNIT 14)
- 第二十一回 『英語ニュース』(UNIT 15)
- 第二十二回 『CNN』(UNIT 1)
- 第二十三回 『CNN』(UNIT 2)
- 第二十四回 『CNN』(UNIT 3)
- 第二十五回 『CNN』(UNIT 4)
- 第二十六回 『CNN』(UNIT 5)
- 第二十七回 『CNN』(UNIT 6)
- 第二十八回 『CNN』(UNIT 7)
- 第二十九回 『CNN』(UNIT 8)
- 第三十回 後期試験：
『CNN』(UNIT 9-12)

- ※ 『「新版」カプセル・ニュース英語を聞く』(上記では、『新版』)
- 『英語ニュースで読む現代社会 2008』(上記では、『英語ニュース』)
- 『CNN:ビデオで見る世界のニュース』(上記では、『CNN』)

なお、ヒヤリングは毎回行う。

履修上の留意点
成績評価の方法

授業は、学生の事前の予習を前提にし、徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を求める。前期試験は20%、後期試験20%、課題・授業中の発表・小テスト等は60%。出席率は、前・後期試験を除く、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」とする。

教科書

- 1) 『「新版」カプセル・ニュース英語を聞く』 三修社 1,300円
ISBN 4-384-33368-4-C1082
- 2) 『英語ニュースで読む現代社会 2008』 金星堂 1,800円
ISBN978-4-7647-3868-3 C1082
- 3) 『CNN:ビデオで見る世界のニュース』 朝日出版社
ISBN978-4-255-15450-3 C1082
- 4) プリント

履修コード	285911
科目名	時事英語研究
担当者名	^{やじま} ^{なほこ} 矢島 直子

講義のねらい	イギリスの新聞を読めるようになってもらいたいです。
講義の内容・ 授業スケジュール	イギリスの大衆紙、高級紙の記事を集めた教科書を読んで、意味を取ってもらいます。 (1回目) ガイダンス (2) 1課 (3-14) 2-9課 (15) 前期末試験 (16) 試験解説 (17-29) 10-16課 (30) 後期末試験
履修上の留意点	毎回どんどん当てて読んでいってもらいますから、辞書を引いて意味が分るまで予習してこること。必ず1回目の授業から出席して下さい。
成績評価の方法	平常点と、前・後期末試験の結果を、総合的に評価します。
教科書	越 朋彦『イギリスの新聞を読む』 研究社、1、900円+税、ISBN978-4-327-42171-7

外国語

履修コード	286501
科目名	マルチ・メディア
担当者名	おちあい かずあき 落合 和昭

講義のねらい

このクラスに副タイトルを付けるとすると、「日常会話から映画の英語へ」とでもなるだろう。このクラスのレベルは英語の中級から上級（二級、準一級、一級）程度とする。自然な日常会話文や映画の台詞を通して、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を学びながら、英語の運用能力を高めることを第一目標とする。また、各種の実用検定試験（英検、TOEIC、TOEFL、国連英語等）の受験準備にも役立つようにする。さらに、時間が許す限り、アメリカやカナダの作家、都市、国立公園等に関するビデオを鑑賞し、ヒヤリングの向上、文化や自然の多様性を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

一回の講義は、主として、三段階からなる。第一段階として、日常会話文や映画を通して、英語の自然なスピードに慣れ、ヒヤリングを向上させる。第二段階は、会話文や映画の中で、使用されている表現の意味や用法を、文字を通して、確認する。第三段階は、学生に登場人物になってもらって、会話文や台詞（せりふ）を再現しながら、会話練習をする。授業は徹底的した演習形式を取り、学生の予習を前提にして、進める。

第一回 オリエンテーション

第二回 『5分間』(UNIT 1～4)、『口語』1-1、UK、BT

第三回 『5分間』(UNIT 5～8)、『口語』1-1 WP、SP

第四回 『5分間』(UNIT 9～12) 『口語』1-2 UE、BT

第五回 『5分間』(UNIT 13～16)、『口語』1-2 WP、SP

第六回 『5分間』(UNIT 17～20)、『口語』1-3 UE、BT

第七回 『5分間』(UNIT 21～24)、『口語』1-3 WP、SP

第八回 『5分間』(UNIT 25～28)、『口語』1-4 UE、BT

第九回 『5分間』(UNIT 29～32)、『口語』1-4 WP、SP

第十回 『5分間』(UNIT 33～36)、『口語』1-5 UE、BT

第十一回 『5分間』(UNIT 37～40)、『口語』1-5 WP、SP

第十二回 『口語』1-6 UE、BT 映画台本の読み方

第十三回 『口語』1-6 WP、SP 映画台本の読み方

第十四回 『口語』1-7 UE、BT 映画台本の読み方

第十五回 前期試験：『5分間』(UNIT 37～40)

第十六回 『口語』1-7 WP、SP 映画台本の読み方

第十七回 『口語』2-8 UE、BT、WP、SP

第十八回 『口語』1-9 UE、BT、WP、SP

第十九回 『口語』1-10 UE、BT、WP、SP、

第二十回 『口語』2-1 UE、BT、WP、SP

第二十一回 『口語』2-2 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 1)

第二十二回 『口語』2-3 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 2)

第二十三回 『口語』2-4 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 3)

第二十四回 『口語』2-5 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 4)

第二十五回 『口語』2-6 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 5)

第二十六回 『口語』2-7 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 6)

第二十七回 『口語』2-8 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 7)

第二十八回 『口語』2-9 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 8)

第二十九回 『口語』2-10 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 9)

第三十回 後期試験：『恋人』(UNIT 10、11、12)

※ 『5分間口語英語表現』(上記では、『5分間』)

『コミュニケーションのための口語英作文』(上記では、『口語』)

Useful Expression →UE、Basic Training →BT、Writing Practice →WP、Speaking practice →SP

『恋人たちの予感』(上記では、『恋人』)

履修上の留意点

このクラスの受講生はすでに口語英語を一年以上学んでいることが望ましい。初めて口語英語を学ぶ学生には、かなりつらい授業になるかもしれない。課題、小テスト、授業中の発表等で、かなりのことを要求するので、そのつもりで受講するように心がけてもらいたい。また、受講を希望する学生は、最初の授業の時に、必ず、担当者の許可を得なければならない。教場は40数名しか入れないLL教場を使用するので、それ以上の履修希望者がいた場合は、最初の授業の時に、抽選をする。そのため、最初の授業に出席しない学生はこのクラスを受講できない可能性がある。

成績評価の方法

前期試験は20%、後期試験は20%、その他（課題、小テスト、授業中の発表等）は60%とする。出席率は前・後期試験を除いた、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」となる。

- 教科書
- 1) 『恋人たちの予感』 松柏社 1850円
ISBN4-88198-411-X C3083
 - 2) 『5分間口語英語表現』 南雲堂 700円
ISBN4-523-17216-1
 - 3) 『コミュニケーションのための口語英作文』 成美堂 1600円
ISBN4-7919-5026-7 C1082
 - 4) プリント

履修コード	286601
科目名	マルチ・メディア
担当者名	<small>おおば なおき</small> 大庭 直樹

外国語

- 講義のねらい
- このクラスは、マルチメディアを使って英語を学ぶクラスである。
 第一の課題は、インターネットを使って、世界の最新のニュースがどのように報道されているかを比較しながら読んでいく、ことである。インターネットという広大な情報空間から、必要な情報を探索し、その内容を理解するという訓練を積む。
 第二の課題は、マインドマップを使って、頭の中の概念を図式化する訓練をする。このソフトを使って、英語を読んで理解したこと、聞いて理解したことを図式化して表現する訓練をする。
 第三の課題として、Word と電子辞書を使いながら、英語による論文、公式文書、ビジネス文、手紙等の書き方を訓練する。
 第四の課題は、英語の映画を一本観ながら、英語の表現の意味内容を徹底的に研究していく。
- 履修上の留意点
- 受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピュータを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席することが条件である。
- 成績評価の方法
- 試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のファイルを提出してもらう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。
- その他
- 受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室（朝9時より夜9時まで開館）で補修すること。

履修コード	286701
科目名	マルチ・メディア
担当者名	にしむら ゆうこ 西村 祐子

講義のねらい

前期は米国シアトル市のワシントン大学とテレビ会議でつなぎ、ネイティブアメリカンのNPO代表を中心に、世界のマイノリティ・被差別文化について英語文献を読み、話し合う。後期はインターネットなどを利用して各地のマイノリティ文化、被差別文化についての英語情報を得、それを英語でまとめる。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 小テスト、授業についての説明
2. 北米のマイノリティ：ネイティブアメリカンについて
3. ワシントン大学とのテレビ会議（1）
4. ワシントン大学とのテレビ会議（2）
5. 日本のマイノリティ：被差別部落の文化
6. 日本のマイノリティ：アイヌの文化
7. 日本のマイノリティ：沖縄の文化
8. ワシントン大学とのテレビ会議（3）
9. ワシントン大学とのテレビ会議（4）
10. 日本のマイノリティ：在日社会
11. 日本のマイノリティ：日系社会
12. 前期内容の英語でのまとめ（1）
13. 前期内容の英語でのまとめ、レポート作成（2）

後期

1. ネイティブアメリカンの思想研究
2. アジアのマイノリティ研究（1）
3. アジアのマイノリティ研究（2）
4. アジアのマイノリティ研究（3）
5. まとめと英語レポート作成（インターネットによる調査）
6. ヨーロッパのマイノリティ研究（1）
7. ヨーロッパのマイノリティ研究（2）
8. まとめと英語レポート作成
9. ワシントン大学とのテレビ会議（5）
10. ワシントン大学とのテレビ会議（6）
11. ワシントン大学とのテレビ会議（7）
12. まとめと英語レポート作成
13. 英語による研究プレゼンテーション（各自）

履修上の留意点

受講者は知識を英語で習得しそれをテレビ会議で発信するためのプレゼンテーション能力が必要となる。会議に参加できるだけの英語力がもてられる。英語で内容を理解するための知識をインターネットなどを利用して渉猟するので読む力が必要。英語レポート作成もあるので書く力も磨かれる。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

平常点（出席点、発表、レポート、会議での発表力など）で評価。定期試験は行わない。
教場にて指定。

授業で指定。
本クラスは英語上級者用のクラスなので、少人数クラスとする。基礎的な英語力を査定するために第一回目にスクリーニングを行う(小テスト)。

履修コード	286801
科目名	マルチ・メディア
担当者名	大庭 直樹 <small>おおいば なおき</small>

講義のねらい

このクラスは、マルチメディアを使って英語を学ぶクラスである。

第一の課題は、インターネットを使って、世界の最新のニュースがどのように報道されているかを比較しながら読んでいくことである。インターネットという広大な情報空間から、必要な情報を探索し、その内容を理解するという訓練を積む。

第二の課題は、マインドマップを使って、頭の中の概念を図式化する訓練をする。このソフトを使って、英語を読んで理解したこと、聞いて理解したことを図式化して表現する訓練をする。

第三の課題として、Word と電子辞書を使いながら、英語による論文、公式文書、ビジネス文、手紙等の書き方を訓練する。

第四の課題は、英語の映画を一本観ながら、英語の表現の意味内容を徹底的に研究していく。

後期からは、パワーポイントを使って、テーマを決めてプレゼンテーションをしてもらう。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピュータを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席することが条件である。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のファイルを提出してもらう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。

その他の

受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室（朝9時より夜9時まで開館）で補修すること。

外国語

履修コード	264201・264301
科目名	英会話I
担当者名	ロビン, G. F.

講義のねらい

This course will focus on developing conversation skills for students using vocabulary and grammar that would normally have been acquired from previous courses in the school system. New vocabulary will be introduced as needed. Students will be encouraged to express themselves in English through pair and group activities, on which they will be graded.

講義の内容・
授業スケジュール

It will consist of pair group, small group, and class discussion activities designed to gradually build and improve upon vocabulary and fluency normally acquired from previous pre-college study of English.

成績評価の方法

According to class participation, homework assignments, and a mid-term and final test, which will be given at the end of each term.

教科書

FIFTY FIFTY STUDENT BOOK 1, WARREN WILSON, ROGER BARNARD
ISBN-10 9620056655 10 digit

履修コード	264401・264501
科目名	英会話I
担当者名	ウェルズ, J. K.

講義のねらい

WELCOME TO ENGLISH CONVERSATION I

Speaking English is not so difficult if you have the interest and belief that you can. I hope to give you this chance to speak without feeling shy!

講義の内容・
授業スケジュール

First Semester: Pairwork practice answering and asking questions in a relaxed environment. The first semester exam will be an interview that I give you based on the questions and answers you practiced with your partner (s).

Second Semester: Role-playing will be emphasized as I feel that speaking English while moving (not just sitting) is important. It will also give you an opportunity to show your 'acting' skills in front of other people, or should I say speaking skills. Your final exam will be a dialogue that you and your partner create/write, and which you will perform in the classroom. Do not worry, it is FUN!

There is a maximum of 40 students in my class. If there are more than 40 students the first day of class, I will be forced to choose out of a hat the students who will study with me. So please do not take my class if you are not sincere about learning from me. Thanks for understanding this.

履修上の留意点

Attendance is MOST important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent MORE THAN THREE TIMES during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. You will fail the class if you are absent more than three times.

There are NO exceptions for activities in sports or for job hunting. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and I know you can attend regularly also.

成績評価の方法

Attendance : 50%

Tests : 25% (one test each semester)

Quizzes : 25% (usually part of assignments or announced quiz)

教科書

There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook (A4 size) to keep all the prints I provide you in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders are NOT allowed. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 should be used. Notebooks will be checked in the second class.

その他

The first class is very important, so please do not be absent!

I am now an older American and have been teaching at Komazawa for many many years! It is a great joy to be a part of such a nice university and I hope you will help me enjoy teaching you during the school year. Learning to communicate in English CAN be fun! See you in class soon!

履修コード	264601・264701
科目名	英会話I
担当者名	ソルタ, P. N. F.

講義のねらい

English Conversation I was designed for typical Japanese high school graduates who have studied English for six years at junior and senior high school, but have great difficulty in speaking and understanding spoken English. This course helps students overcome their natural shyness at speaking in a foreign language, and gives them many opportunities to practice communicating in natural spoken English about topics of interest to them. This enables students to build up their speaking and listening skills, and to improve their ability to understand and use real English for real communication. Finally, this course seeks to increase the number of situations in which students can function using natural spoken English.

講義の内容・
授業スケジュール

The instructor will provide the students with the classroom materials. The course is based on the principle that the only way to become fluent in a language is through lots of practice. The emphasis in this class, therefore, will be firmly on speaking and listening exercises. Students will do most of their exercises with one other student (this is called pairwork) to give everyone the maximum number of opportunities for speaking and listening practice.

外国語

The structures / functions to be covered are: Introductions / Classroom Language, Likes and Dislikes / Adjectives, Locations / Telephone Language, There is ... There are ... / Quantities, Have ... , Want ... , Would like ... / Shopping, Uncountable nouns / At a Restaurant, Present Continuous for arrangements, Fashion/Clothing, Present Simple / Occupations, Adverbs of frequency/Routines, Transportation / Work & School, The Present Tenses / Frequency,

履修上の留意点

It will be assumed that students taking this course have studied English language at high school level for six years. Students must be willing to take a class where all the teaching will be done in English. Students should note that only two absences per semester are permitted in this course. Constant attendance, and a positive attitude towards and active participation in all class activities, will be essential for a passing grade in English Conversation I.

成績評価の方法

A final grade will be based on two measures: an end-of-year exam (60 %), and a mark based on a student's attitude in class and class performance throughout the year (40 %). The end-of-year exam will contain listening and written exercises. In making a final evaluation, bonus marks will be awarded to those students who have only zero/one absence (+10%) or two absences (+5%) throughout the year.

教科書

No textbook will be used in this course.

履修コード	264801・264901
科目名	英会話I
担当者名	レーン, C. M.

講義のねらい

This class concentrates on improving communication and fluency skills in English. Most Japanese university students already have basic vocabulary and grammatical skills in English. However, they are unable to use them when speaking. Therefore, this course aims to help students learn to use the knowledge they already have, and then to build on this knowledge. During the first semester basic conversation skills will be covered, through pair work and group work, which will be followed during the second semester by more in depth conversational discussions, also in pairs, small groups and through whole class activities. By the end of the year students should feel more confident when speaking English, and should have the ability to hold simple conversations in English, as well as being able to give their opinion on various topics.

講義の内容・授業スケジュール

During the first semester students will study basic conversation patterns and will gain confidence and fluency skills in making general conversation. At the end of the first semester students will be required to give a three-minute speech talking about general themes. Then, during the second semester more time will be spent on group discussions whereby the students will be invited to give their opinions on a variety of topics chosen by the teacher. At the end of the year students will give a presentation in small groups on a topic of their choice.

履修上の留意点

As this is an oral English class students will not improve unless they attend most of the classes. Students who are absent without a good reason more than twice a semester will find it hard to pass. Moreover, while it is not necessary for students to be able to speak English really well to enter this class, they must try to speak English as much as they can.

成績評価の方法

- If a student is too shy then they might find this class difficult.
- (ア) Attendance 20 %
 - (イ) Participation during class 50 %
 - (ウ) Individual presentation 10 %
 - (エ) Group presentation 20%

As this is a practical class, students must be present and participate actively in order to get a passing grade.

教科書

- A good dictionary
- A file to keep work sheets together-A4 size

履修コード	265001
科目名	英会話I
担当者名	ピアス, D. M.

講義のねらい

COURSE CONTENT AND PURPOSE: Each class session will concentrate on diversified practice of speaking and listening. Improved English fluency should raise scores in standard English tests and lead to better employment.

講義の内容・
授業スケジュール

METHOD OF INSTRUCTION: During most of the class period you will be talking to each other in groups. If it embarrasses you to speak English loudly, you should not take this class. The textbook will be used intensively, guiding you through every detail of English conversation. Practice in aural comprehension, grammar, reading and composition will advance through simultaneous self-testing. Each class meeting will comprise a contrastive sociological analysis of a typical social interaction.

CLASS SCHEDULE: FIRST SEMESTER

- 1 Self-introductions
- 2 Addressing People
- 3 Social Hierarchy
- 4 Professional Titles
- 5 Self assertion and Conformity
- 6 Identity in a Group
- 7 Motives of Gift Giving
- 8 Social Cohesion
- 9 Informal Communication
- 10 The Sense of Modesty
- 11 Styles of News Presentation
- 12 Coverage of Scandal
- 13 Personal Freedom
- 14 Group Harmony
- 15 The Consumer Society
- 16 Corporate Philanthropy

SECOND SEMESTER

- 1 Social Classes
- 2 The Idea of Success
- 3 Candor
- 4 Favoritism
- 5 Authority
- 6 Arrogance and Compassion
- 7 The Employment System
- 8 Company Loyalty
- 9 Political Prestige
- 10 Business Wealth
- 11 Family Loyalty
- 12 Democracy in Family Attitudes
- 13 Courtship
- 14 The Marriage Partner
- 15 Teenage Employment
- 16 Adolescent Development

成績評価の方法

TESTS AND GRADING: Exams are didactic, not disciplinary. Tests will be frequent, brief, and unannounced. There are no make-up tests. All of the test questions will be taken from the textbook, as practiced in class. Anything covered in class may appear in a quiz. Attendance: The student may miss three classes in the semester, but if absences are excessive the final evaluation will be one letter-grade less. Weddings, funerals, sickness, seminars, etc. do not form exemptions from the allowed number of absences. Grading: Instead of final exams, final grades will be calculated from ordinary class performance.

教科書

TEXTBOOK: Sociology, Economics, Political Science, Themis Research Group. In the first class meeting a diagnostic test will determine the appropriate level of the class; do not buy the text until after the first class. EXAMINATIONS: There will be frequent unannounced, small exams. Such exams are didactic, not disciplinary. All exam questions will be questions that we have done together in class, which are printed in the textbook.

履修コード	265101
科目名	英会話I
担当者名	ピアス, D. M.

講義のねらい

COURSE CONTENT AND PURPOSE: Each class session will concentrate on diversified practice of speaking and listening. Concentration will be upon communication rather than simple expressions; rather than to learn English, emphasis is on learning to use what you already know. Improves English fluency should raise scores in standard international English tests and lead to better employment.

講義の内容・授業スケジュール

METHOD OF INSTRUCTION: During most of the class period you will be talking to each other in groups. If it embarrasses you to speak English loudly, you should not take this class. The textbook will be used intensively, guiding you through every detail of English conversation. Practice in aural comprehension, grammar, reading and composition will advance through simultaneous self-testing. Each class meeting will comprise a contrastive sociological analysis of a typical social interaction.

CLASS SCHEDULE: FIRST SEMESTER

- 1 Self-introductions
- 2 Addressing People
- 3 Social Hierarchy
- 4 Professional Titles
- 5 Self assertion and Conformity
- 6 Identity in a Group
- 7 Motives of Gift Giving
- 8 Social Cohesion
- 9 Informal Communication
- 10 The Sense of Modesty
- 11 Styles of News Presentation
- 12 Coverage of Scandal
- 13 Personal Freedom
- 14 Group Harmony
- 15 The Consumer Society
- 16 Corporate Philanthropy

SECOND SEMESTER

- 1 Social Classes
- 2 The Idea of Success
- 3 Candor
- 4 Favoritism
- 5 Authority
- 6 Arrogance and Compassion
- 7 The Employment System
- 8 Company Loyalty
- 9 Political Prestige
- 10 Business Wealth
- 11 Family Loyalty
- 12 Democracy in Family Attitudes
- 13 Courtship
- 14 The Marriage Partner
- 15 Teenage Employment
- 16 Adolescent Development

成績評価の方法

TESTS AND GRADING: Exams are didactic, not disciplinary. Tests will be frequent, brief, and unannounced. There are no make-up tests. All of the test questions will be taken from the textbook, as practiced in class. Anything covered in class may appear in a quiz. Attendance: The student may miss three classes in the semester, but if absences are excessive the final evaluation will be one letter-grade less. Weddings, funerals, sickness, seminars, etc. do not form exemptions from the allowed number of absences. Grading: Instead of final exams, final grades will be calculated from ordinary class performance.

教科書

TEXTBOOK: Sociology, Economics, Political Science, Themis Research Group. In the first class meeting a diagnostic test will determine the appropriate level of the class; do not buy the text until after the first class. EXAMINATIONS: There will be frequent unannounced, small exams. Such exams are didactic, not disciplinary. All exam questions will be questions that have been practiced in class, and are printed in the textbook.

履修コード	265201
科目名	英会話I
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい	This course enables students to better use conversational English language patterns and idioms with increased confidence as well as improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class.
講義の内容・授業スケジュール	[1] Class introduction. [2-28] The first half of the class is devoted to textbook speaking activities to provide the student with opportunities to use a variety of language patterns and verb tenses. The second half of the class is devoted to students giving presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [29-30] Exams on selected textbook activities.
履修上の留意点	Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home. Students should be aware that regular attendance is essential. Absence of 1/3 of classes will result in a failing grade.
成績評価の方法	Students will be tested orally on the textbook activities and will also be graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as attendance and class participation.
教科書	author: Steven Molinsky and Bill Bliss title: <i>Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4</i> publisher: Longman date: 2003 ISBN 0-13-183937-3

履修コード	265301
科目名	英会話I
担当者名	ロンゴ, T.

講義のねらい English Conversation 1 is for students who really want to improve their listening and speaking skills in English.

講義の内容・授業スケジュール This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make new friends. It should be fun! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Communicative, interactive-style learning will be a feature of the classes, so good attendance will be required.

- 1) Introductions: Getting to know your teacher and classmates.
- 2) Talking about skills and abilities.
- 3) Exchanging personal information politely.
- 4) Time and date.
- 5) Daily routines.
- 6) How often? Adverbs of frequency.
- 7) Who am I? Who are you? Your life story so far ...
- 8) MOVIE #1 viewing and discussion of a movie's content.
- 9) Talking about likes and dislikes.
- 10) Where does it go? Prepositions of location.
- 11) Giving directions.
- 12) Favorite holidays and places.
- 13) Comparative adjectives and superlatives.
- 14) Review and practice exercises
- 15) End of term WRITING TEST.
- 16) Review of the previous term's class topics and test questions.
- 17) Describing people.
- 18) Best friends.
- 19) Talking about family.
- 20) Favorite movies and actors/actresses.
- 21) MOVIE #2 viewing and discussion of a movie's content.
- 22) About tomorrow. Questions and answers about the future.
- 23) About yesterday. Talking about the past.
- 24) Do you remember when ... ? Conversation game.
- 25) In a restaurant. Food ordering role-plays.
- 26) What do you think of ... ? How to give and listen to opinions.
- 27) Looking ahead. Talking about goals and dreams for the future.
- 28) Review and classroom test practice time.
- 29) SPEAKING TESTS.
- 30) SPEAKING TESTS.

履修上の留意点 Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook and an electronic dictionary to each class.

成績評価の方法 Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a short (but not too easy) speaking test at the end of the course.

教科書 *Fifty-fifty* Book 1 (Third Edition) ISBN 962-00-5665-5
Published by Longman

Another text book will be presented in the first classroom, so that students can choose either one.

履修コード	287401
科目名	英会話II
担当者名	セイジ, K

講義のねらい This is an elective course which aims to improve your English conversation skills. So, rather than use one textbook, study materials will draw from a variety of resources, which will include textbooks, DVDs, internet articles and etcetera. The teacher's role will be a facilitator in this class and students will be expected to take on responsibility for leveling up their English spoken skills. This course is for the students who are really interested in advancing their all round English conversation skills.

講義の内容・授業スケジュール Due to the conversation focus of this class, you must be prepared to come to every class ready to speak English. Although the teacher will provide stimulus and models, students are expected to spend some of their own time following up on in class topics. This will help you be prepared to participate in class activities. Plus your individual contribution will be a high part of your grade.

履修上の留意点 Although this course may be difficult at the start, you will improve your speaking if you participate regularly and actively in class.

成績評価の方法 1. PERFORMANCE ASESMENT:
You will be assessed on multiple individual, pair and small group performances. These will include formats such as: interviews, role plays, small dramas, individual presentations, conducting small group discussions and etcetera.

2. ATTENDANCE:
Attendance, participation and attitude essential!

教科書 Given in class

参考書等 Bring notepaper and some kind of English electronic dictionary to class.

外国語

履修コード	287501
科目名	英会話II
担当者名	ロンゴ, T.

講義のねらい English Conversation 2 is for intermediate level students who really want to improve their listening and speaking skills in English.

講義の内容・授業スケジュール This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make new friends. It should be fun! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Communicative, interactive-style learning will be a feature of the classes so good attendance will be required. We will also use a range of audio and video materials to prompt class discussion.

- 1) Introductions: Getting to know your teacher and classmates.
- 2) Talking about likes/dislikes and preferences.
- 3) Family relationships.
- 4) The place where you live.
- 5) Who am I? Who are you? Your life story so far ...
- 6) Daily routines and habits.
- 7) Feelings and emotions.
- 8) Going places: Holiday destinations and travel tips.
- 9) Favorite holidays and places.
- 10) Comparative adjectives and superlatives.
- 11) Talking about the best and the worst.
- 12) Explaining problems and making excuses.
- 13) Borrowing and lending.
- 14) Talking about culture and festivals.
- 15) End of term WRITING TEST.
- 16) Review of last term's class topics and test questions.
- 17) Do you remember when ... ?
- 18) Best friends.
- 19) Favorite movies and actors/actresses.
- 20) MOVIE viewing and discussion of movie's content.
- 21) A special time and a special person.
- 22) Making plans: Offers and requests.
- 23) What should I do? How to give advice.
- 24) Dilemmas discussion game: I need your advice because ...
- 25) Tell me a story. Retelling stories and interesting past events.
- 26) In my opinion.
- 27) Looking ahead: Talking about goals and dreams for the future.
- 28) Review and classroom test practice time.
- 29) SPEAKING TESTS.
- 30) SPEAKING TESTS.

履修上の留意点 Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook and an electronic Japanese-English dictionary to each class.

成績評価の方法 Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a conversation test at the end of the course.

教科書 *English Firsthand 2* ISBN 962-00-5347-8
Published by Longman

Another text book will be presented in the first classroom, so that students can choose either one.

履修コード	287601
科目名	英会話II
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい	This course will enable students to better use conversational English language patterns and idioms with increased confidence as well as improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class..
講義の内容・授業スケジュール	[1]Class introduction. [2-28] The first half of the class is devoted to textbook speaking activities to provide the student with opportunities to use a variety of language patterns and verb tenses. The second half of the class is devoted to students giving presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [29-30] Exams on selected textbook activities.
履修上の留意点	Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home. Students should be aware that regular attendance is essential. Absence of 1/3 of the scheduled classes will result in a falling grade.
成績評価の方法	Students will be tested orally on the textbook activities and will also be graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as attendance and class participation.
教科書	author: Steven Molinsky and Bill Bliss title: <i>Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4</i> publisher: Longman date: 2003 ISBN 0-13-183937-3

外国語

履修コード	287701
科目名	英会話III
担当者名	ウェルズ, J. K.

講義のねらい	English Conversation III Welcome to my class! I hope you will challenge yourself speaking English openly on a variety of subjects and activities. This is NOT a beginner's class and the class is held (in most cases) entirely in English. It is usually a small class, so there should be much opportunity for you to speak freely.
講義の内容・授業スケジュール	First Semester: Emphasis will be put on working with your partners and talking about a variety of subjects I give you. Second Semester: Partner and group activities will enhance your speaking ability. Current events ARE important! Your grade will be determined by your participation in class as well as your attendance.
履修上の留意点	ATTENDANCE is VERY important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent more than three times during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. There are NO exceptions for activities in sports or for JOB HUNTING. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and know you can attend regularly also. * It is preferred that you not take English Conversation I and English Conversation III at the same time. The first class is very important, so please do not be absent! Auditing my class will be granted based upon the size of the class. Please talk to me about this.
成績評価の方法	Attendance : 50% Grading: Class participation evaluation and attendance
教科書	There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook to keep all the prints I provide you with in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders should NOT be used. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 (A4 size) should be used. Notebooks will be checked in the second class.
その他	I am an older American and have been teaching at Komazawa for many, many years. I am sure some of you know me and maybe I taught you English Conversation I. If you want to challenge yourself further, please join my class. I will interview you briefly the first class period to see if your English is good enough to join this class. It is NOT a beginner's class. See you in class! John Wells

履修コード	287801
科目名	英会話III
担当者名	ピアス, D. M.

講義のねらい PURPOSE: Dedicated to raising English proficiency for the examinations in the *shushoku katsudo* process. This is the highest level of English conversation practice offered by the university; intense practice will be in more difficult levels of English.

講義の内容・授業スケジュール PROGRAM: Practice dialogues will introduce topics concerning commerce, economics, and politics; you will practice in dialogue or group. There will be oral exchange of opinions about the topic presented in the dialogue. Speech practice will be conducted on three different levels. 1) Daily conversation, such as you are already capable of conducting. 2) Exchange of opinion on a semi-abstract level, through a mixture of lecture and dialogue. Topics will be cultural and sociological. 3) Academic conversation. Material will cover ethical-social topics such as human rights, income distribution, war, suicide, etc, in a mixture of lecture and dialogue. This level requires an entirely new world of vocabulary and speech patterns that never appear in ordinary English conversation.

履修上の留意点 REGULATIONS: Three absences per semester permitted. Classes proceed closely according to the textbook; coming to class without the textbook counts as an absence. Tests are didactic, not disciplinary; they are not announced beforehand.

成績評価の方法 GRADING: *Take this course only if you are fully willing to practice English conversation, in a loud voice, with others; you will be speaking English all the time.* Final grade depends 70% on your class performance; examinations have minor effect on the final grade.

履修コード	265401・265701
科目名	英語 L L I
担当者名	にしむら ゆうこ 西村 祐子

講義のねらい 基本的な表現をつかってまず「話すこと」からはじめ、日常的なテーマを英語で話してみる。後期は日常的スピードで話される会話をききとり、受け答えできるように聞き取る力を向上させていく。説明は前期は日本語でおこなうが、後期にはすべて英語による授業になる。

講義の内容・
授業スケジュール

前期

1. 小テスト(1)実施(受講希望者が多い場合はこのテストにより振り分けを行う)
2. 聞き取り、書き取り訓練(1)
3. 聞き取り、書き取り訓練(2)
4. 聞き取り、書き取り訓練(3)
5. 聞き取り、書き取り訓練(4)
6. 小テスト(2)
7. 英語での自己紹介(1)
8. 英語での自己紹介(2)
9. 英語での自己紹介(3)
10. 聞き取り、書き取り訓練(5)
11. 聞き取り、書き取り訓練(6)
12. 聞き取り、書き取り訓練(7)
13. 小テスト(3)

後期

1. 小テスト(4)
2. 聞き取り、書き取り訓練(8)
3. 聞き取り、書き取り訓練(9)
4. 聞き取り、書き取り訓練(10)
5. 聞き取り、書き取り訓練(11)
6. 小テスト(5)
7. 英語でおこなうペアワークと書く英語(1)
8. 英語でおこなうペアワークと書く英語(2)
9. 英語でおこなうペアワークと書く英語(3)
10. 英語でおこなうペアワークと書く英語(4)
11. 小テスト(6)
12. 復習とまとめ(1)
13. 復習とまとめ(2)

履修上の留意点
成績評価の方法

全員コンピュータIDを取得しておくこと。(総合情報センターで取得可能)。
出席は4分の3以上であること、平常点としての小テスト、発表などによる。定期試験は実施しない。

教科書
参考書等

配布資料。小テストはTOEIC形式のものを使う(3000円程度)。
授業中に提示する。

履修コード	265501・265601
科目名	英語 L L I
担当者名	はなわ みちこ 塙 美智子

講義のねらい PC教室を使い英語の発音、アクセント、イントネーション等を習得し、明確な英語が使える、話せる様にする。自分のことばで表現する力を養成する。

講義の内容・
授業スケジュール

日常生活の中で実際に話されている生きたことばを教材に用い、音声を聞き、繰り返し練習する。聞き、話す力を高めていく。

履修上の留意点

表現について研究したり、ことばの広がりを自分なりに探す習慣をつける。
日常の授業を重視し、出席状況、前後期の試験の結果を入れて総合的に評価する。

成績評価の方法

『Discover Great Britain and Ireland』(金星堂) ¥2,200

教科書

その都度黒板に板書し、案内する。

参考書等
その他

いろいろなテーマが出てくるので、英語圏文化についての知識を増す努力をする。

履修コード	265801・265901
科目名	英語 L I I
担当者名	とのいけ かずこ 外池 一子

講義のねらい	リスニングに欠かせない英語の音声変化と聴き取りのストラテジーを体系的に学習し、その後英語のニュースを中心に、比較的短いモノログやダイアログなどを正確に聴き取れるようになることを目指します。
講義の内容・授業スケジュール	<p>1. 前期はテキストを中心に、以下の項目を学習します。</p> <p>(a) 個音（母音、子音）の識別</p> <p>(b) 連結</p> <p>(c) リダクション（機能語の弱形・縮約形）</p> <p>(d) 脱落・同化</p> <p>(e) リズム、イントネーション</p> <p>2. 後期は実際の聴き取り練習を行いながら、さまざまなリスニングのストラテジーを実践的に身につけていきます。</p> <p>(a) ニュース</p> <p>(b) ドキュメンタリー</p> <p>(c) 映画、ドラマ</p> <p>(d) インターネット</p>
履修上の留意点	授業はCALL教室で行います。コンピューターを使用しますから、受講前にユーザーIDとパスワードを取得しておくこと。 また、初回にテストを行い受講の可否を判定しますから必ず出席してください。初回のテストを受けなかった場合受講できない場合があります。
成績評価の方法	平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。
教科書その他	開講時に指示します。 毎週きちんと予習をして出席すること。予習をしていなかった場合は出席とは認めません。

外国語

履修コード	266001
科目名	英語 L I I
担当者名	かい かづこ 甲斐 捷子

講義のねらい	外国語の習得は、乳幼児の言語習得を観察すればわかるように、音の習得が基本です。この授業では、河合楽器が製作したビデオを使って、アメリカ英語の発音を視覚的に、基礎から学び直し、バランスの取れた英語力を身につけることが目的です。一つ一つの音の習得から始めて、単語、短文を正確に聞き取り、アメリカ人と同じような発音で発話する訓練へと進みます。音の習得ができれば、英語を学ぶ楽しさが倍加するだけでなく、正確なリスニング力、スピーキング力が身につきます。中、高等学校の間に、きちんとした発音の訓練を受けなかった皆さんには、ぜひ履修していただきたい授業です。
講義の内容・授業スケジュール	テキスト各章の構成は、課題発音を含むスキット、発音方法、日米比較、単語、短文の練習、初めのスキットとなっています。発音の様子が映像で写し出されますから、それを見ながら、また、自分の発音とビデオの発音とを重ね合わせながら、正しい発音を習得します。前期後半にはビデオ2本を終了し、American Accent Training へ進み、アメリカ英語の特色であるリエゾンの訓練を通して、リスニング力、スピーキング力の飛躍的なレベルアップを図ります。このハンドアウトは開講時に配布します。
履修上の留意点	発音の訓練は早いほど良いので、1、2年次での履修が望ましいと思います。
成績評価の方法	一応の目安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。
教科書 参考書等	<i>Sounds Right! Sounds Good!</i> マクミランランゲージハウス 2,000円 <i>American Accent Training 2nd ed.</i> Barrons. \$39.95

履修コード	266101
科目名	英語LLI
担当者名	久保 ^{くぼ} ひさ子

講義のねらい 海外旅行で場面別に、一回で通じる短い、英会話文を習得する。

講義の内容・授業スケジュール 旅行英会話の短文を、パソコン使用で、聞きとり、書きとり、反復練習する。コミュニケーションできるようにするため、さらに暗記する。毎週、小テストあり。

履修上の留意点 クラス同時録音のため、遅刻しないように、又、実習授業のため、欠席しないようお願い致します。

成績評価の方法 前期試験と、授業実習点と、小テストの合計点

教科書 マイケル・ブラウン「旅行でしゃべる英会話」南雲堂

履修コード	288501
科目名	英語LLII
担当者名	セイジ, K

講義のねらい This is an elective course which will be conducted in the LL classroom. So, we will not use a textbook; instead, use the resources of the LL classroom. The teacher and students will both be expected to contribute to this class. This course is for the students who are really interested in English and advancing their English skills considerably.

講義の内容・授業スケジュール Due to the access of abundant resources, expect this class to be more intensive in terms of how much English and the variety of formats that you will be exposed to. Plus your individual contribution will be a high part of your grade.

履修上の留意点 Although this course will be heavy, it is going to be interesting and will advance your English skills.

成績評価の方法 1. INTERACTIVE PRESENTATIONS:
Multiple individual and pair INTERACTIVE presentations
2. SMALL GROUP or CLASS DISCUSSIONS:
Opportunity to conduct small group or class discussions
3. ATTENDANCE:
Attendance, participation and attitude essential!

教科書 LL classroom resources

参考書等 LL classroom resources

履修コード	288601
科目名	英語LLII
担当者名	高橋 ^{たかはし} 明子 ^{あきこ}

講義のねらい ニュースや映画などの多量の英語を聞き取って内容を理解し、学習した英語表現を実際に運用できるように練習を重ねていきます。

講義の内容・授業スケジュール テキストを中心に聞き取りの練習を進め、進度に応じて映画などの教材やTOEICのリスニング・セクションの問題も取り入れます。テキストの各 Unit を二回の授業を目安にして進め、前期に Unit6 まで、後期に Unit12 までを学びます。

履修上の留意点 毎回の授業での学習の積み重ねが大事なので、欠席をなるべくしないことを心がけてください。また、受講前にユーザーIDとパスワードを取得してください。

成績評価の方法 平常点（出席状況や小テストなど）と前期・後期の試験結果とを総合して評価します。

教科書 『CNN：ビデオをで見る世界のニュース（9）』（朝日出版社）2,000円＋税
ISBN978-4-255-15450-3

履修コード	288701
科目名	英語 L L II
担当者名	甲斐 捷子

講義のねらい ABC放送のアメリカ国内向けニュース番組、“World News Tonight”をビデオで学び、英語の運用能力をさらに高めることがこの授業の目的です。ストーリー性の高いニュースを、臨場感を楽しみながら、正確に聞き取り、読み、内容についても話せるように訓練します。

講義の内容・授業スケジュール 授業のはじめに、教員がビデオを一時停止させながら、報道内容をそのまま日本語で話します。この段階でニュースの大意を把握し、さらに語句の解説を英語で行いながら内容を読み進み、同時に内容についても話せるように訓練します。単元の復習の後、小テストを行い、終了とします。テキスト全15章のうち、前期7章、後期8章を終了できる予定です。

履修上の留意点 遅刻に気をつけて下さい。授業の冒頭の部分が欠けると、その後の理解に支障が出ます。

成績評価の方法 一応の目安として、平常評価としての出席10%、小テスト30%、前期試験30%、後期試験30%とします。

教科書 ABC World News 10 山根繁 /Kathleen Yamane 著 金星堂 2,000円

履修コード	289301
科目名	英語 L L III
担当者名	甲斐 捷子

講義のねらい TVニュース英語のインテンシブ・コースです。ABC放送とケーブル・テレビのニュースを同時に並行して学び、学習量を倍にすることで英語力をさらに高め、定着させることがこの授業の目的です。

講義の内容・授業スケジュール 授業のはじめに、教員がビデオを一時停止させながら、報道内容をそのまま日本語で話します。この段階でニュースの大意を把握し、さらに語句の解説を英語で行いながら内容を読み進み、同時に内容についても話せるように訓練します。語句の解説はハンドアウトで配布し、簡単な復習も含めて、1回の授業で1単元を終了します。

履修上の留意点 インテンシブ・コースですから、遅刻・欠席があると単位取得に支障が出ます。

成績評価の方法 一応の目安として、平常評価としての出席10%、小テスト30%、前期試験30%、後期試験30%とします。

教科書 ABC World News 10 山根繁 /Kathleen Yamane 著 金星堂 2,000円
English for the Global Age with CNN 9 Kansai University ELT Research Group 著 朝日出版社 2,000円

履修コード	289401
科目名	英語 L L III
担当者名	白鳥 義博

講義のねらい 2006年から新しく始められた TOEFL iBT テストのリスニングおよびスピーキング・セクション対策のための問題集を使い、たとえば大学での英語の講義を正しく理解したり、講義への質問や意見を適切な英語で述べる練習を行います。北米への留学のためにTOEFL受験を目指す学生だけではなく、たとえば英語による面接試験を受ける準備をしたい学生など、ハイレベルな英語の聞き取りと応答の力を身につけたい学生の受講を広く歓迎します。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1) ガイダンス (2~14) リスニング・セクション対策演習 (15) 前期末試験、後期：(15~28) スピーキング・セクション対策演習 (29) 総復習 (30) 後期末試験

成績評価の方法 平常点と出席状況、および定期試験の結果などから総合的に評価する。

教科書 前期：喜田慶文、『TOEFLテストリスニング問題350』改訂新版(旺文社、2006年) ¥2,600+税 ISBN978-4-01-093498-2
後期：追って指示する。

履修コード	289501
科目名	英語 L L III
担当者名	久保 ひさ子

講義のねらい 英語講演等を、おおよそ、理解でき、さらに、ディベートできる程度をめざしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール テキストを再生、聞きとり、書きとり、解答し、再生し反復練習する。授業後半は、ABC or BBC ニュースのビデオ or DVD、あるいは、TOEFLの試験問題を使用します。

履修上の留意点 実習授業のため、欠席しないようお願い致します。

成績評価の方法 前期試験と授業実習の合計点

教科書 World Times of Japan, Michigan Action English Step 6

履修コード	285201
科目名	名文で味わうドイツ語
担当者名	^{のじま としあき} 野島 利彰

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書その他

ドイツの自然をテーマにいくつかの文章を読み、そこからドイツ人の自然観を探ります。文章ばかりでなく、より具体的イメージを得られるようCDブックや画像を参照します。授業終了15分前から、次の文章の予習をしやすいよう、文法事項や単語について解説します。予習が大切です。授業に対する貢献度、例えばどれだけ予習し、どれだけ訳を発表したかが評価の重要な基準です。プリントを配布します。外国語の文章を読めるようになるには、それ以前に日本語で文章をたくさん読んでいることが決め手です。さまざまな分野について新書版で読んでおいて下さい。

履修コード	286001
科目名	現代を読むドイツ語
担当者名	^{のじま としあき} 野島 利彰

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書その他

新聞を通し、ドイツで現在何が問題になっているかを知ります。環境、麻薬、多数の外国人居住者などの問題を取り上げます。予習をしやすいよう、文法事項や単語について前もって解説します。予習をしておいてください。授業に対する貢献度、例えばどれだけ予習し、どれだけ訳を発表したかが評価の重要な基準です。プリントを配布します。日本の新聞や雑誌を読んでいることがドイツ語の内容理解を楽にします。普段から新聞や雑誌に目を通す癖をつけてください。

履修コード	286901
科目名	ドイツ語スキルアップ
担当者名	^{まつおか すけし} 松岡 晋

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書その他

文法知識を完全なものにするために、また正しいドイツ語表現を学ぶために、ドイツ語の作文練習を行います。一年間、誠実に練習問題に取り組めば、きっとドイツ語に自信を持つことが出来るようになると思います。

(1) 授業方針の説明と受講者の文法知識のチェック (2~3) 第1課(規則動詞と sein, haben) (4~5) 第2課(冠詞・複数・人称代名詞・不規則動詞) (6~7) 第3課(冠詞類・前置詞・前置詞を伴う動詞・形容詞) (8~9) 第4課(助動詞・再帰動詞) (10~11) 第5課(分離動詞・命令形・非人称動詞) (12~13) 第6課(過去形・完了形・zu 不定詞) (14~17) 第7課(付加語的形容詞・形容詞の名詞化・比較・分詞・従属節) (18~19) 第8課(受動態・指示代名詞) (20~22) 第9課(関係代名詞・関係副詞) (23~25) 第10課(接続法) (26~30) 配布プリントでの補助練習

語学の学習は何よりも継続性が大事です。従って定期的出席と課題、練習問題の着実な実行が望まれます。ともかく、一年間、独和辞典を持参して、ぜひとも授業に出席するように心がけてください。

受講者数が少ないと予測されますので、筆記試験は行いません。出席と練習問題への取り組みの度合いによって、平常点評価を行います。

小林俊明『はじめての独作文 ―Version 2―』、同学社、1500円 ISBN 978-4-8102-0690-6
初回の授業の際に、受講者の文法理解度を確認するためのチェック・テストを行うつもりです。

履修コード	288001
科目名	ドイツ語コミュニケーションI
担当者名	小林 ゲアリンデ

講義のねらい ドイツ語の基礎的な知識を履修するとともにドイツおよびドイツ語を国語とするオーストリア、スイスの国情について知識を身につけることを目指す。

日常的な状況でのドイツ語を話し、理解することに重点をおく。そのため発音練習やパートナー練習を数多く取り入れる。基本的な文法の習得と並んでドイツ語を読む楽しみにも触れたい。適宜宿題を課す。

講義の内容・授業スケジュール

(1~4) LektionI 今日は私の名前は (5~8) LektionII 家族と友だち (9~12) LektionIII 食物と飲食 (13~16) LektionIV 私の家 (17~20) LektionV 私の一日 (21~24) LektionVI くつろぎの時 (25~29) LektionVII 生涯学習 (30) テスト

成績評価の方法

定期試験は行わないが、毎時間、口答対話を行い、それを総合して年度末の成績として評価する。

教科書

Kursbuch + Arbeitsbuer "Schritte international I" (Huber)

その他

ビデオ、カセットを使用する。

履修コード	288801
科目名	ドイツ語コミュニケーションII
担当者名	小林 ゲアリンデ

講義のねらい ドイツ語を1年(LLまたは他のドイツ語科目)で学んだ学生を対象とする。ドイツ語を話し、理解する能力をさらに伸ばし、ドイツ語圏諸国についての知識を拡げることが目標とする。

話す力、とくに正しい発音を習得する。ややこみ入った状況での会話、中級テキストを読む練習をする。

講義の内容・授業スケジュール

(1~3) LektionI お互いに知り合う (4~6) LektionII 電話での会話 (7~9) LektionIII コーヒーショップで (10~12) LektionIV ヨーロッパ旅行 (16~19) LektionV 買い物 (16~19) LektionVI 自由時間 (20~23) LektionVII 家族と親戚 (24~28) LektionVIII 衣服・百貨店 (29) 復習 (30) テスト

成績評価の方法

定期試験は行わないが、毎時間、口答対話を行い、それを総合して年度末の成績として評価する。

教科書

Neue Ausgabe Teilland 1 "Eurolingua Deutsch 1" (Cornelsen)

その他

ビデオを使用する。

履修コード	289601
科目名	ドイツ語IA (選)
担当者名	まつおか すすし 松岡 晋

講義のねらい ドイツ語の勉強のスタートとして初級文法を一年間で学ぶことが、この授業の目的です。ドイツ語の基礎としてどうしても知っておかなければならない事項のみが記載されたコンパクトな教科書を用いますので、まずそこに記された事柄を徹底的に覚えてください。

講義の内容・授業スケジュール

(1~3) 独和辞典の紹介、文字と発音の基礎の説明 (4~5) 第1課[人称代名詞と動詞の現在人称変化] (6~8) 第2~3課[名詞の性と格] (9~10) 第4課[定冠詞類・不定冠詞類] (11~12) 第5課[語幹の変わる動詞] (13~14) 第6課[前置詞の格支配] (15~17) 第7課[分離動詞・非分離動詞・再帰動詞] (18~20) 第8課[語法の助動詞・未来時制] (21~22) 第9課[動詞の三基本形、過去時制] (23~24) 第10課[完了時制] (25~26) 第11課[形容詞について] (27~28) 第12課[関係文] (29~30) 付録1~2[受動態、接続法]

履修上の留意点

語学の学習は何よりも継続性が大事です。従って定期的出席と課題、練習問題の着実な実行が望まれます。ともかく、一年間、ぜひとも授業に出席するように心がけてください。

成績評価の方法

一年間に数度行う記述試験、小テストのほかに、平常点(出席率、授業中の課題の実行の具合など)を重視いたします。記述試験と平常点の割合は6対4と考えてください。

教科書

一年間に数度行う記述試験、小テストのほかに、平常点(出席率、授業中の課題の実行の具合など)を重視いたします。記述試験と平常点の割合は6対4と考えてください。

その他

実際のドイツ語の文章に慣れるために、その都度の文法事項に即した例文を取めたプリントを何度か配布いたします。

履修コード	290201
科目名	ドイツ語I B (選)
担当者名	井村 行子

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

ドイツ語を実際に使えるようにするとともに、ドイツについての知識の習得に努めます。教科書に沿って進めます。少なくとも4課までは終わらせる予定です。

前期と後期の筆記試験の成績によります。
『シュトラッセ・ノイ』(朝日出版社)

履修コード	290801
科目名	ドイツ語II (選)
担当者名	井村 行子

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

ドイツ語のレベルアップとともに、ドイツについての知識を深めます。第5課から第8課まで教科書後半をやる予定です。

前期と後期の筆記試験の成績によります。
『シュトラッセ・ノイ』(朝日出版社)

履修コード	285301
科目名	名文で味わうフランス語
担当者名	東 辰之介

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

素朴で平明な文体をもつ魅力的な短編小説を教材として、現代フランス文学に親しむことを目的とします。

あらかじめ割り当てられた箇所を音読の上、日本語に訳していただきます。その後、担当者が解説します。授業スケジュールは受講者のレベルを考慮して調整しますが、以下のペースを目標とします。(1) 作品冒頭の解説/受講者への割り当て(以後適宜)(2)~(15) 作品前半の読解(p. 2-22)(16)~(30) 作品後半の読解(p. 23-43)

授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。

学期末試験の結果と平常点によって評価します。平常点を重視します。
J.M.G.Le Clézio 著 中地義和編注『ダヴィッド』(朝日出版社)
1,068円+税 ISBN4-255-35073-6

履修コード	286101
科目名	現代を読むフランス語
担当者名	桑田 禮彰

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

フランス語中級。フランス語の基礎を既に習得した者を対象にします。

比較的簡単で興味深い最新の時事フランス語の文章を読んでいきます。発音の基本を確認しつつ、文法事項についても、できるかぎり分かりやすく説明するつもりです。できれば最後に、実際のフランスの新聞記事を読んで見ましょう。フランス語の基礎を終えた人は、ぜひこの授業を取って、もう一步踏み込んだフランス語の魅力、フランスの魅力に触れてください。

(1) 受講上の諸注意 (2)(3) 新フランスペット事情 (4)(5) 路面電車の復権 (6)(7) 名前とグローバリゼーション (8)(9) 60回目を迎えたカンヌ映画祭 (10)~(24) 夢の職業、他 (25)~(29) Le Monde 記事 (30) 復習と今後のフランス語学習について

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

クリスチャン・ボームルー、荒木善太著『ヴァリエテ・フランセーズ2008』(朝日出版社)
1,995円 ISBN978-4-255-35192-6

そのつど授業で指示します。

履修コード	287001
科目名	フランス語スキルアップ
担当者名	<small>こだま なりお</small> 小玉 齊夫

講義のねらい フランス文化の実際について述べている教科書にしたがい、文法事項を再確認しながら、聞きとり、作文、ならびに会話について、可能なかぎり総合的なフランス語能力を身につけていきたいとします。「仏検」3級以上のちからを持つようになることが目標です。来年3月に行われる「短期セミナー」に参加を希望される方は、現在の自分のフランス語能力など気にせず、積極的に、この授業をとるようにして下さい。「短期セミナー」に参加した人々も歓迎です。放っておくと「実力」はすぐ落ちてしまいますヨ。

講義の内容・授業スケジュール 1年間30授業時間として、以下のように進めていく予定です。(1-3)疑問表現、数字、いくつかの動詞の直説法現在、(4-6)情報を得るときの表現 近接未来と近接過去、(7-9)意見、感想の表現、中性代名詞、(10-12)提案、未来、比較級等、(13-15)庭作業について、半過去、関係代名詞、(16-18)賛成、反対等の議論、複合過去、大過去、(19-21)文化財尊重について、(22-24)条件法の例文、(25-27)性格、人柄、(28-30)直接話法と間接話法

履修上の留意点 出席するのが楽しい授業、でなくては、会話などに心を配る余裕が出てきません。つとめて、そのようにしたいと思しますので、「遊び心」も持って参加して下さい。フランス語の聞き取りは、「ある日、突然に」、それまで理解できなかった表現も、分かってくるものです。初めの「難しさ」にめげずに、突然訪れて来る「その日」をめざして、地道に練習を続けていく心構えがたいせつです。

成績評価の方法 随時提出する宿題や学年末の試験で評価します。
教科書 阿南・モラン 共著 『パシヨネマン2』(第三書房、2400円) ISBN978-4-8086-2185-8
参考書等 『現代和仏小辞典』(白水社)。フランス語彙を増やすためにも、必要です。

外国語

履修コード	288101
科目名	フランス語コミュニケーションI
担当者名	<small>みくら</small> ラリア・三倉, M.

講義のねらい 教科書の内容に沿ってフランス語コミュニケーションの聴く、話す、読む実力が自然とついてくる授業にします。

講義の内容・授業スケジュール あくまで全くの初心者にはフランス語のコミュニケーション力の基礎を習得させる内容になっています。

(1) Alphabet / 興味を持たせるための簡単な会話と表現 / フランス語発音練習 (2) ~ (4) Leçon 1 (5) ~ (7) L2 (8) ~ (10) L3 (11) ~ (13) L4 (14) ~ (16) L5 (17) ~ (19) L6 (20) ~ (22) L7 (23) ~ (25) L8 (26) ~ (28) L9 (29) ~ (30) L10

履修上の留意点 授業は実践力をつけるため、フランス語で行います。
成績評価の方法 成績評価は講義で学生の各々の能力を見極める通常点で評価します。試験はいたしません。

教科書 高橋・ジュンタ共著 『ヌーヴォー・ク・ドゥ・クール』第三書房
 ISBN 4-8086-2136-3

履修コード	288901
科目名	フランス語コミュニケーションII
担当者名	<small>みくら</small> ラリア・三倉, M.

講義のねらい フランス語の基礎力が備わった学生向けのフランス人講師による授業です。
講義の内容・授業スケジュール ビデオを使って視聴覚中心の授業をいたします。

(1) 受講上の諸注意 / à l' Aéroport の1回目 (2) ~ (4) à l' Aéroport (5) ~ (7) à l' hôtel (8) ~ (10) Paris, la nuit (11) ~ (13) Au café (14) ~ (16) Le train (17) ~ (19) Le téléphone (20) ~ (22) invitations (23) ~ (25) les courses (26) ~ (28) Au Restaurant (29) ~ (30) まどめと復習

履修上の留意点 授業は実践力をつけるため、フランス語で行います。
成績評価の方法 試験はいたしません。通常評価で採点します。

教科書 教材は“BIENVENUE EN FRANCE”よりプリントして学生に渡します。

履修コード	289701
科目名	フランス語IA (選)
担当者名	出口 雅敏

講義のねらい フランス語をはじめて学ぶ学生のための授業です。初級文法の習得を中心に、読む、書く、聞く、話すための基礎をバランス良く学習することが目的です。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意/ Alphabet (2) ~ (4) 発音の基礎 (5) ~ (15) 文法の基礎 (名詞の性・数/主語人称代名詞/冠詞/疑問文・否定文・命令文/形容詞/縮約/動詞の現在時制など) (16) ~ (29) 文法の発展 (目的語人称代名詞/中性代名詞/比較/代名動詞/関係代名詞/動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について

履修上の留意点 「仏和辞典」を毎回持参して下さい。*但し、電子辞書やポケット版辞典は不可です。

成績評価の方法 前期・後期の期末試験と通常点 (出席状況・小テストなど) によって評価します。

教科書 金子・猪口・松浦・白石・佐久間『プチボワソン』2008年刊 (白水社) 2, 300円+税

履修コード	290301
科目名	フランス語IB (選)
担当者名	菅原 猛

講義の内容・授業スケジュール 既得の英語力を応用してフランス語の初歩を学びながら外国語で書かれた文章の構造を分析して読解力を高めてゆく。その作業は日本語の文章作法を見直すことにも通じてゆくと思われる。

履修上の留意点 履修した以上、できるだけ最後まで学習する意欲をもちつづけて欲しい。

成績評価の方法 年2回の定期試験の成績を中心に、各課ごとに行なう練習問題の結果も平常試験として評価の対象にします。

教科書 鈴木隆芳・中野茂『フランス語文法の単位』2007年刊 (駿河台出版社) 2,625円 (税込)

履修コード	285401
科目名	名文で味わう中国語
担当者名	佐藤 普美子

講義のねらい 中国は「文」の国です。「話し言葉」にはない「書き言葉」独特の魅力を中国語で書かれた文章 (主に「散文」) を通して、その表現の妙を味わってみましょう。

講義の内容・授業スケジュール 文学的文章の中でも「散文」 (= エッセイ) を時代順に――①1920年代草創期の散文小品②1930年代の小品文③1940年代の時事的散文――読み進めていきます。後期は同時代の散文や評論、合わせて名詩名文といわれる優れた表現を持つ作品の朗読も練習します。

履修上の留意点 文章語ではあっても、こまめに辞書を引き音読できるように準備しておきましょう。予習は不可欠です。

成績評価の方法 出席、予習の有無、暗誦テストによって総合的に評価します。4分の1以上欠席した場合は成績評価の対象になりません。

教科書等 開講時、教材プリントを配布します。

参考書等 毎時間辞書は必ず携帯して下さい。

履修コード	289711
科目名	フランス語IA (選)
担当者名	東 辰之介

講義のねらい フランス語初級文法の習得を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意/ Alphabet (2) ~ (3) 発音の基礎 (4) ~ (15) 文法の基礎 (主語人称代名詞/動詞の直説法現在/形容詞の性・数/名詞/冠詞など) (16) ~ (29) 文法の発展 (疑問代名詞/縮約/補語人称代名詞/比較/動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について (中級への橋渡し)

履修上の留意点 授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。

成績評価の方法 学期末試験の結果と平常点によって評価します。

教科書等 藤田裕二著『パスカル・オ・ジャポン』(白水社) 2,000円+税, ISBN978-4-560-06083-4

参考書等 仏和辞典が必要です。初回授業でガイダンスをします。

履修コード	290901
科目名	フランス語II (選)
担当者名	桑田 禮彰

講義のねらい フランス語中級。フランス語の基礎を既に習得した者を対象にします。

講義の内容・授業スケジュール 比較的簡単で興味深い最新の時事フランス語の文章を読んでいます。発音の基本を確認しつつ、文法事項についても、できるかぎり分かりやすく説明するつもりです。フランス語の基礎を終えた人は、ぜひこの授業を取って、もう一歩踏み込んだフランス語の魅力、フランスの魅力に触れてください。

履修上の留意点 (1) 受講上の諸注意 (2)(3) 新フランスペット事情 (4)(5) 路面電車の復権 (6) (7) 名前とグローバリゼーション (8)(9) 60回目を迎えたカンヌ映画祭 (10)～(29) 夢の職業、他 (30) 復習と今後のフランス語学習について

成績評価の方法 最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

教科書 ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

参考書等 クリスチャン・ボームルー、荒木善太著『ヴァリエテ・フランセーズ2008』(朝日出版社) 1,995円 ISBN978-4-255-35192-6

その他 そのつど授業で指示します。

履修コード	286201
科目名	現代を読む中国語
担当者名	塩旗 伸一郎

講義のねらい 新聞記事の見出し&リードの速読と、教科書精読の二種のアプローチにより、ニュースの文体を読み解く力を養う。

講義の内容・授業スケジュール 「速読」篇はその場で大意を掴む練習、「精読」篇は、「字」から「詞」(=単語)を連想し、文を構造的にとらえる訓練を積む。

履修上の留意点 精読教材は予習が不可欠。参考記事や授業に関する情報は下記URLに掲示するので常時チェックすること。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/siop/jiji.html>

成績評価の方法 平常点

教科書 三瀧正道・陳祖蓓『セレクト10：時事中国語2008』(朝日出版社) 1600円+税

参考書等 その他、参考記事を随時ネット上で採取し、上記URLに掲示。

その他 辞書は『現代漢語詞典』(中国商務印書館)、『中日大辞典』(大修館書店)、『中日辞典』(小学館)、『講談社中日辞典』を、電子辞書はキャノン wordtank G90 を推奨する。

その他 PC教場使用を要望しているが、教場変更の可能性もあるので、掲示に注意すること。

履修コード	287101
科目名	中国語スキルアップ
担当者名	児島 弘一郎

講義のねらい 実用的な中国語表現の習得を目指すと同時に、各種検定試験への対策を行ないます。頻出する基本構文・語彙を反復学習しつつ、聴き取り・翻訳・作文などの訓練をします。

講義の内容・授業スケジュール 中国でのインタビューを中心に編集された音声教材を使用し、自然なスピードで話された中国語に毎回触れてもらいます。前期は全12課のテキストを毎回1～1.5課ずつ進め、前期の終わりから後期には、教員が用意した教材により、検定試験の具体的な対策を行ないます。

履修上の留意点 4分の3以上の出席、失敗を懼れない果敢さを求めます。

成績評価の方法 前期・後期の試験、小テスト、授業への取り組み、出席状況によって総合的に評価します。

教科書 楊達・南勇『リスニング中国I』(朝日出版社、2200円、CD付)。

参考書等 辞書や役立つ音声教材などは、教場で紹介します。

その他 検定試験の受験を予定していない学生も、もちろん歓迎します。

履修コード	288201
科目名	中国語コミュニケーションI
担当者名	陳 洲 峯 <small>ちん しゅうきよ</small>

講義のねらい 中国語を用いて意思疎通を円滑に進める能力を養う。日常会話の初歩的な表現を口でスムーズに
 応答できるように習得する。

**講義の内容・
 授業スケジュール** 割とやさしい教科書を使い、学んだ内容を理解し、暗誦できる程度まで繰り返して音読し、そし
 て今まで憶えた単語や文型など活用して、日常的な会話を練習する。5課ごとに1回自由会話を行う。

履修上の留意点 学んだ課の本文の録音をよく聞き、まねをして読み、正確に言えるように練習すること。

成績評価の方法 後期のテストの成績によって評価する。

教科書 陳洲峯他著『中国語耳留学』（隆美出版）2600円（CD2枚付き）

履修コード	289001
科目名	中国語コミュニケーションII
担当者名	小川 隆 <small>おがわ たかし</small>

**講義の内容・
 授業スケジュール** 「II」とあるが、レベルは「I」と同じ。大量の口頭練習を行いながら、発音と文法を基礎から
 復習し、徹底的に身につける。予習は必要ないが、毎回の学習内容を必ず次の週に暗誦してもら
 う。かつて中国語IA・IBを履修した、でも内容が身につけているわけではない、という現状の受講生
 を標準とする。短期・長期の留学に興味がある人も、ぜひ参加してほしい。

成績評価の方法 成績は平常点評価。

教科書 楊凱栄『もっとのばせる中国語』（金星堂）1900円＋税 ISBN 978-4-7647-0671-2

履修コード	289801
科目名	中国語IA（選）
担当者名	吉田 建一郎 <small>よしだ たていちろう</small>

講義のねらい 中国語の基礎力を身につける

**講義の内容・
 授業スケジュール** (1～6) 四声とピンイン(7～14) 代名詞、「是」と「不是」、名前・月日・曜日の言い方、疑
 問詞疑問文など(15～19) 形容詞述語文、比較文、「在」と「有」、「了」など(20～28) 助動詞、補
 語、存現文、使役文、受身文など

履修上の留意点 積極的に練習に参加し、自主的に努力する意志のある方のみ歓迎。

成績評価の方法 平常点（出席状況、積極性）と定期試験をもとに総合的に評価。

教科書 内田慶市等『中国語への道一近きより遠きへー』金星堂、2380円（税別）、978-4-7647-0659-0

履修コード	289811
科目名	中国語IA（選）
担当者名	岩崎 皇 <small>いわさき ひろし</small>

講義のねらい 中国語という言葉体を体験してもらうことが目的です。とりわけ聞き取りと発音が重要ですから、
 繰り返し練習します。

**講義の内容・
 授業スケジュール** テキスト(全12課)に沿って日常会話を練習していきます。5月の連休までに発音の練習をし、その
 後はほぼ授業2回で1課進む予定です。

履修上の留意点 授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ぬ理由により欠席する場合でも、6回を越えた
 場合は単位取得が不可能となります。具体的には、欠席を1点、遅刻早退を0.5として合計し、6点以
 内の者を成績評価の対象とします。

成績評価の方法 上記の出席を前提とした上で、年間4回行う試験で判断します。

教科書 劉穎『1年生のコミュニケーション中国語』（白水社）2,200円（本体）

履修コード	290401
科目名	中国語IB（選）
担当者名	蘭 明 <small>らん めい</small>

講義のねらい 発音と聴力の基本訓練を中心とする。

**講義の内容・
 授業スケジュール** 前期は最初の一カ月（4回に分け）において、ピンインを読めるように集中的練習をする。その
 後、簡単な会話の練習に進む。後期は、やさしい日常会話を中心におき、授業を展開する。

履修上の留意点 暗誦と実演などがあり、積極性が求められる。

成績評価の方法 出席など授業姿勢に評価の重きを置く。前後期二回に分け試験を行う。

教科書 董燕・遠藤光暁『理香と王麗 話す中国語1』（朝日出版社）2,835円

履修コード	291001
科目名	中国語II (選)
担当者名	<small>みたちら けいこ</small> 三田村 圭子

講義のねらい 基礎中国語を復習し、聞く・話す・書くを反復練習することで、より実践的な中国語を習得する。

講義の内容・授業スケジュール ①基礎中国語で学習した重要な文法や発音を復習する。
②教科書の進捗にしたがって、会話を暗記し、また簡単な文章を書けるように練習する。

履修上の留意点 出欠は成績に加味するので、欠席の多い学生は単位取得が難しい。欠席が3分の1以上の場合、採点評価の対象外とする。

成績評価の方法 前・後期の中間期末試験(全4回)と平常点で総合評価する。本文の暗記も点数に加算する。

教科書 董燕・遠藤光暁著『話す中国語北京篇2』(朝日出版社) 2500円

参考書等 授業開始時に説明する。

履修コード	285501
科目名	名文で味わうスペイン語
担当者名	<small>さいとう あけみ</small> 齋藤 明美

講義のねらい 辞書の力を借りながら内容を理解する力をつけ講読を通して基礎文法の復習と語彙力の増加を目指します。直説法過去形や接続法現在などの中級文法習得も視野に入れます。本年度はスペイン語圏を代表する名曲の歌詞を題材にしヒヤリング力と発音の向上も図ります。

講義の内容・授業スケジュール (1)スペイン語ポップスの名曲に親しむ(1-7)
(2)カリブのリズム(サルサ・メレンゲなど)を感じる(8-14)
(3)メキシコ、アンデス音楽を楽しむ(15-23)
(4)スペインの民謡(フラメンコ、クリスマスの歌など)を味わう(24-30)

履修上の留意点 初級文法修了者を対象とします。

成績評価の方法 毎回の授業参加と年二回の演習課題によります。

教科書 GIDE語彙研究班『スペイン語語彙練習帳 スペ単ライト!』朝日出版社1200円
テキストは毎回配布します。

参考書等 推薦辞書:『西和中辞典』(小学館) 『プエルタ新スペイン語辞典』(研究社)

その他 講義内容の順序が前後する場合があります。

外国語

履修コード	286301
科目名	現代を読むスペイン語
担当者名	<small>さいとう あけみ</small> 齋藤 明美

講義のねらい 初級文法および基本語彙を復習しながら、現代のスペイン語圏の政治・社会、文化、芸術、スポーツ、文化についての簡単なテキストを呼んでいきます。またスペイン語を使った情報収集能力を高めます。

講義の内容・授業スケジュール (1)スペイン語圏の衣食住(1-6)
(2)スペイン語圏の社会(若者像、職業、大学、冠婚葬祭など)(7-13)
(3)文化・余暇(旅行、音楽、映画、スポーツなど)(14-19)
(4)今年の重大ニュース(20-26)
(5)スペイン語の日本に関するニュース(27-30)

履修上の留意点 初級文法修了者対象。
興味関心もてるテーマの一つでも見つけ、辞書をたよりに貪欲に語彙や慣用表現を増やす努力をしていきましょう。またインターネット等を積極的に活用して日ごろからスペイン語に慣れましょう。

成績評価の方法 毎回の授業参加や演習課題(夏休み1回)そして後期定期試験によります。

教科書 GIDE語彙研究班『スペイン語語彙練習帳 スペ単ライト!』朝日出版社 1200円
テキストは毎回配布します。

参考書等 推薦辞書:『西和中辞典』(小学館)
『プエルタ新スペイン語辞典』(研究社)

その他 講義内容の順序が前後する場合があります。

履修コード	287201
科目名	スペイン語スキルアップ
担当者名	上野 勝広 <small>うみの かつひろ</small>

講義のねらい このクラスでは、スペイン語検定試験（3級・4級）に合格することを目標にします。既習の文法事項を随時復習しながら、聴解・会話・読解・作文の各技能を伸ばし、総合的なスペイン語力を身につけられるようレッスンを進めます。

講義の内容・授業スケジュール 作文については年間を通じ下記のテキストを用いて、1回の授業で10ページくらい進めます。読解はインターネットのオンライン教材およびプリント、聴解・会話はビデオ・CD等の視聴覚教材を利用してゆきます。

前期（1）オリエンテーション（2～5）自動詞・再帰動詞・他動詞の構文、など（6～10）連結動詞の構文、など（11～15）関係節、など
後期（16～20）副詞節、など（21～25）受動構文、など（26～30）比較構文、など

履修上の留意点 「継続こそ力なり」です。休まずさぼらず目標に向かって頑張れる意欲に満ちた受講者を歓迎します。また授業の学習成果を最大限あげるために、何より集中力が大切です。

成績評価の方法 前期末・学年末試験の結果（60%）と平常点（40%）を総合して評価します。

教科書 小池和良『スペイン語作文の方法・構文編』（第三書房）2,500円

外国語

履修コード	288301
科目名	スペイン語コミュニケーションI
担当者名	モラーレス、ムニョス、S.

講義のねらい スペイン語を用いて平易な日常会話が可能となるよう、必須の語彙を覚えさせ、基礎文法の習得を促す。同時にスペイン語圏についての知識を深める。

講義の内容・授業スケジュール （1）世界の中のスペイン語・発音とアルファベット（2）自己紹介をする・動詞SERとESTAR（3）自己紹介における形容詞の使い方・所有形容詞（4）場所と位置関係の表現（5）直説法現在規則活用動詞（6～7）曜日と月・数詞（8～9）再帰動詞（10）直説法現在不規則活用動詞（11）HABERとESTAR（12）動詞GUSTAR（13）食事について（14）天候の表現（15）前期試験（16）命令法（規則活用）（17）依頼の表現（18）現在進行形（19）約束をするときの表現（20）点過去規則活用（21）買い物をする（22）目的語代名詞（23～24）身体の各部の名称・病院で・動詞DO LER（25～26）点過去不規則活用（27）線過去（28～29）現在および過去の習慣について（30）後期試験

履修上の留意点 積極的にスペイン語を用いること。スペイン語圏のニュースに注意していること。

成績評価の方法 出席（20%）、短い作文、発話（30%）、2回の口頭試験（50%）。

教科書 Francisca Castro Viúdez, et al. 『Español en marcha 1,A1. (Libro del alumno)』(S.G.E.L.)

履修コード	289101
科目名	スペイン語コミュニケーションII
担当者名	モラーレス、ムニョス、S.

講義のねらい スペイン語のやさしい言い回しで心情などが表現できるようにする。過去の出来事の語り方や、未来の計画の立て方を学ぶ。現代のテーマについてスペイン語で意見を述べられるようにする。

講義の内容・授業スケジュール （1～3）自分について話す（4から6）評伝を読む（7から9）習慣と行事（10～12）未来の事柄（13～14）過去と現在（15）前期試験（16～18）比較（19～21）広告文・求人・買い物（22～24）助言をする（25～27）自由時間・世界のお祭り（28～29）未来の計画（30）後期試験

履修上の留意点 以前に学んだ文法の復習をしっかりとっておくこと。積極的にスペイン語を用いること。スペイン語圏のニュースに注意していること。

成績評価の方法 出席（20%）、短い作文、発話（30%）、2回の口頭試験（50%）。

教科書 Francisca Castro Viúdez 『Español en marcha 2,A2. (Libro del alumno)』(S.G.E.L.)

履修コード	289901
科目名	スペイン語ⅠA (選)
担当者名	亀山 晃一 <small>かめやま こういち</small>

講義のねらい 初級文法から始め、発音・アクセント・イントネーションを練習する。比較的簡単な例文を確実に習得することで会話の基礎を作り、スペイン語圏で生活したり、旅行するに当って役立つ、コミュニケーション能力の開発と養成を行う。背景文化や歴史にも触れ、関心を育てることにより、学習継続の為の動機付けとしたい。

講義の内容・授業スケジュール

- I. 発音、アクセント、音節 (1~3)
- II. 名詞の性と数、冠詞、主格人称代名詞 (4~6)
—前期中間テスト(7)—
- III. 規則動詞、疑問文、否定文 (8~10)
- IV. 形容詞の性と数、動詞 ser と estar (11~13)
- V. hay と estar、指示形容詞、指示代名詞、所有形容詞 (14~15)
—前期期末テスト(16)—
- VI. 時刻の表現、基数 (0~29)、直接目的格人称代名詞 (17~18)
- VII. 1人称単数が不規則活用する動詞、天候の表現、疑問詞 (19~20)
—後期中間テスト(21)—
- VIII. 語根母音変化動詞、不定詞の用法、序数 (22~24)
- IX. gustar 型動詞、基数 (30~100) (25~26)
- X. 曜日、月、季節 不規則活用する動詞 (27~29)
—後期期末テスト(30)—

**履修上の留意点
成績評価の方法
教科書**

決して、遅刻・欠席をしない。自ら興味を持ち、学習を継続すること。
数回のテスト、日頃の出席状況、受講態度を総合して行う。
開講時、指示します。

履修コード	290501
科目名	スペイン語ⅠB (選)
担当者名	齋藤 明美 <small>さいとう あけみ</small>

講義のねらい 基礎文法を習得しながらスペイン語で「聞く」「読む」「話す」「書く」ことができるバランスの取れた基本的コミュニケーション能力を伸ばします。直接法の習得を目指します。また日常よく使われる口語表現などを具体的なシチュエーションを通して学び、スペイン語圏を安心して旅行できるコミュニケーション能力習得を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) コースの説明、アルファベット、簡単な挨拶(1)
- (2) 1課：あいさつ、カフェで(発音、アクセント、挨拶、数、名詞の性・数、冠詞など)、 3課：大学で (ser 動詞と estar 動詞(不規則動詞1)) (2-5)
- (3) 2課：バス停にて(直説法現在,規則動詞) 4課：どこ出身? (形容詞の性質と用法) (6-9)
- (4) 5-7課：バルにて、夏休みの計画、空港にて(直説法現在,不規則動詞) (10-15)
- (5) 8、9課：歓迎会にて、メキシコにて (gustar 型動詞,目的格を使った構文) (16-19)
- (6) 10課：海にて、太陽の下で(再帰動詞) (20-21)
- (7) 11、12課： エレーナをを思いながら、マラガの散歩 (現在分詞、進行形、過去分詞、完了形) (22-25)
- (8) 13課：ロベルトへのメール(比較級、最上級、命令形) (26-30)

履修上の留意点

文法や語彙習得するためには多大な時間と努力が必要です。自ら楽しみながら勉強するコツを見つけましょう。

**成績評価の方法
教科書
参考書等
その他**

毎回の出席、授業参加や各期末の達成度チェック(年二回)によります。
菊田/丹波『Entre dos mundos 二つの世界で』同学社 2700円
授業で推薦する辞典の中から各自使いやすいものを選び活用しましょう。
学生の理解度にあわせながら授業を進めますのでスケジュールが前後する場合があります。

外国語

履修コード	291101
科目名	スペイン語II (選)
担当者名	佐藤 麻里乃 <small>さとう まりの</small>

講義のねらい スペイン語Iで修得した事項の定着をはかり、また新出事項を習得することによりスペイン語力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 前期(教科書前半)は主にスペイン語Iの復習として、直説法現在形を用いた聞き取りや作文の練習を行う。後期(教科書後半)は同様の練習を通して過去形、未来形などを習得する。

履修上の留意点 受講者自身の参加度が重要になるので、できるかぎり欠席をせず、課題には積極的に取り組むこと。

成績評価の方法 授業への取り組み姿勢、課題の出来具合、および前期末・後期末の試験(もしくはレポート)を総合して評価する。

教科書 大森洋子他『Punto y seguido』朝日出版社
辞書も持参のこと。

履修コード	285601
科目名	名文で味わうロシア語
担当者名	廣田 英靖 <small>ひろた ひでやす</small>

講義のねらい ロシアの各メディアのホームページをパソコン画面で見渡すと、エネルギー関係を含むその豊富な天然資源のもとで、ロシアの経済発展が極めて著しいと感じられます。さらに、ロシア語で検索すると、様々な情報がリアルタイムに入手でき、日本の国土の約45倍もの広大な領土で生活するロシア人の科学、文化、芸術等の分野での思考方法、独創性、奥深さが伝わってきます。

本授業では、近年のグローバル化、多極化したIT時代の状況をも踏まえ、PCルームにてインターネットなどの機能を活用し、膨大な情報の山に秘められている、簡潔で、温かみのある短文、詩、歌などの入手手順も分かりやすく説明し、五感を生かし、きらりと光る“ロシア語”を楽しく、内容豊かに学びます。気分転換もかね、『千と千尋の神隠し』などのアニメ作品で有名な宮崎駿監督など、日本を代表する多数の映画監督も、その若き日に、感銘や影響を受けたソ連時代のロシアアニメやビデオ映画を鑑賞します。

講義の内容・授業スケジュール インターネットを活用し、発音、基本文法を復習しつつ、平明なロシア語講義を行います。

4-7月 ○基礎文法の復習と
○中級文法の導入
○ロシア語版のソフトになれるようにする

9-12月 ○インターネットを駆使し様々なロシア関係の知識を集積し深める。

成績評価の方法 試験は行わず、平常点で評価します。

教科書 教場にてプリント配布。

履修コード	286401
科目名	現代を読むロシア語
担当者名	木村 英明 <small>きむら ひであき</small>

講義のねらい 1991年のソ連邦崩壊から15年以上が過ぎたロシアは、2000年代に入ってから、豊かな天然資源を基盤に著しい経済成長を維持している。また、天然資源のみならず、人的資源にも恵まれたロシアの国際政治に及ぼす影響力や、21世紀の文化創造に向けて秘める潜在力は看過できないものがある。この授業では、そんなロシアの動向にじかにロシア語で触れていきたい。

講義の内容・授業スケジュール ロシアの政治、経済、文化に関する平易な記事や論文を講読する予定だが、ビデオ等の映像教材も用いることにする。なるべく受講者の要望に応じたテーマを取り上げていきたい。テキストは適宜プリントの形で配布する。

4-7月 様々なスタイルのロシア語を読む。

9-12月 現代のプーチン体制を読み解く。

履修上の留意点 各自が、授業を通じて自分の問題意識と出会えるよう、アクティブな授業参加を望む。

成績評価の方法 試験は行わず、平常点で評価する。

教科書 プリントを配布する。

参考書 辞書：研究社露和辞典、岩波ロシア語辞典、博友社ロシア語辞典

外国語

履修コード	287301
科目名	ロシア語スキルアップ
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい

会話練習。
簡単な新聞、雑誌の記事、文学書を辞書を用いて講読します。
講読した内容について自由会話を行う。
ロシア語を通して世界を広げていきましょう。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

4-7月 初歩の会話を学ぶ。
9-12月 会話力を高めながら同時にロシア語の文章の理解力を深める。
出席を重視します。
平常点で評価します。
教場にて指示します。プリント配布。
学生の要望も考慮してテキストを選びます。
ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	288401
科目名	ロシア語コミュニケーションI
担当者名	^{あんどう} 安德 ニーナ

講義のねらい

ロシア語I、IIで学んだことを基に、日常会話からロシア文学への入門ができることを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

日常の話題等についても自由に会話ができるようになることを目指します。
教科書にもとづいて会話形式に講義を進めます。
講義で行う練習問題を主として学習態度も参考にし平常点で評価します。
講義で行う練習問題を主として学習態度も参考にし平常点で評価します。
安德ニーナ他著「RUSSIAN AS SPEAK IT」(ナウカ社)、「21世紀のロシア語」(大学書林)
必要に応じてその都度資料を配布します。

履修コード	289201
科目名	ロシア語コミュニケーションII
担当者名	^{あんどう} 安德 ニーナ

講義のねらい

日常会話からロシア文学への入門、新聞、雑誌を読みこなせることを目標とします。また自由に会話ができるようになることをめざします。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書
その他

資料にもとづいて会話形式に講義を進めます。
講義で行う練習問題を主として学習態度も参考にし平常点で評価します。
新聞、雑誌の記事など必要に応じてその都度資料を配布します。(学生の希望も考慮します。)学生のレベルにあわせて、その他の資料を用います。
講義の状況に応じてビデオ等を使用し「現在のロシアとロシア語について」説明と話します。

履修コード	290001
科目名	ロシア語IA (選)
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボディー・ランゲージを含む)を身につけます。
 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
 4) 基礎的な初等文法を学びます。
 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。
 6) 教科書を使用して、コミュニケーションに欠かせない基本的な日常会話を習得していきます。
 はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返しかえし練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に慣れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感がなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうにします。授業で各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員がやさしく指導してくれますので恥ずかしがらないことが大切です。
 4-7月は発音やアクセントに重点をおき、9-12月は短文の読みや文法をくり返し学びます。

講義の内容・授業スケジュール
成績評価の方法 テストは行わず、平常点で評価。
教科書 『21世紀のロシア語』(大学書林)1,800円、プリント配布。
 ビデオ、オーディオ等を使用します。
参考書等 『露和辞典』

履修コード	290601
科目名	ロシア語IB (選)
担当者名	木村 英明

講義のねらい アジアからヨーロッパにかけて広がるロシアは、100に及ぶ民族を抱え、歴史的、文化的に多様な、世界の縮図のような国家です。ソ連崩壊後の1990年代は社会的に大変混迷しましたが、今世紀に入ってからは再び経済や文化の領域で飛躍の道をたどり始めています。ロシアの人々とじかにコミュニケーションできる機会、必要性は、隣国である日本でも確実に高まりつつあります。この授業では、言葉を通してロシアの現況、習慣や文化にも触れていきたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール この授業では、4-7月では簡単な日常会話表現をもとにして、初歩の文法を速習します。音声面を重視して、できるだけコミュニケーションに役立つロシア語を学習します。9-12月ではビデオ等の映像資料も利用する予定です。

履修上の留意点 外国語の学習は、その外国語を使う国や人々、文化への関心が継続の意欲につながります。受講者各自が、授業を通じて、それぞれの関心と出会えるような能動的な参加を望みます。

成績評価の方法 試験は行わず、平常点で評価します。
教科書 桑野隆『エクスプレス・ロシア語』(白水社)をもとに、必要に応じて適宜プリントを配布します。
参考書等 学生の関心に応じて、適宜紹介するようにします。
 辞書：白水社パスポート露和辞典、博友社ロシア語辞典

履修コード	291201
科目名	ロシア語II (選)
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい 以前に学習した発音、文法、会話の復習。
 講師が作成した練習用テキストを用いて、文法の基礎を学習しながら、同時に、会話、作文を練習します。
 ロシア語を通して世界を広げていきましょう。

講義の内容・授業スケジュール 4-7月 発音・会話を学ぶ。
 9-12月 会話力を一層高める。
成績評価の方法 平常点で評価します。授業中に時々、簡単なテストを行います。
教科書 杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林)
参考書等 ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	290101
科目名	朝鮮語IA (選)
担当者名	宋 美玲

講義のねらい 朝鮮語Iの授業は、同一の教員がそれぞれ違う教科書をもって週2回の授業を行う。IAのクラスは会話中心、IBのクラスは文法中心という方針である。朝鮮語の文字と発音、語彙と文法の基礎を獲得し、朝鮮語を学び朝鮮語に触れることの楽しさを堪能することを旨とする。同時に多様な資料をもって韓国を始めとする朝鮮語圏の文化との触れ合いも試みる。

講義の内容・授業スケジュール 文字と発音の基礎を学び、実用的な会話文を中心に基本的な文法および表現を学習する。基本的な学習の内容はA、Bクラス同様であるが、後期からはIAのクラスでは、口頭練習および聞き取りと書き取り、IBのクラスでは、文法事項による作文や読解などに力を注いでいく。

履修上の留意点 最初の文字と発音に慣れていくまでがその後の進歩と楽しさを決定するので、4月、5月はとりわけ熱心に取り組んでほしい。

成績評価の方法 出席・授業への参加度および、小テストや期末試験の成績により、総合的に評価する。

教科書 IA：長谷川由紀子著『コミュニケーション韓国語(会話編1)』(白帝社)1,800円+税

参考書等 野間秀樹著『暮らしの単語集 韓国語』(ナツメ社)1,000円

履修コード	290701
科目名	朝鮮語IB (選)
担当者名	宋 美玲

講義のねらい 朝鮮語Iの授業は、同一の教員がそれぞれ違う教科書をもって週2回の授業を行う。IAのクラスは会話中心、IBのクラスは文法中心という方針である。朝鮮語の文字と発音、語彙と文法の基礎を獲得し、朝鮮語を学び朝鮮語に触れることの楽しさを堪能することを旨とする。同時に多様な資料をもって韓国を始めとする朝鮮語圏の文化との触れ合いも試みる。

講義の内容・授業スケジュール 文字と発音の基礎を学び、実用的な会話文を中心に基本的な文法および表現を学習する。基本的な学習の内容はA、Bクラス同様であるが、後期からはIAのクラスでは、口頭練習および聞き取りと書き取り、IBのクラスでは、文法事項による作文や読解などに力を注いでいく。

履修上の留意点 最初の文字と発音に慣れていくまでがその後の進歩と楽しさを決定するので、4月、5月はとりわけ熱心に取り組んでほしい。

成績評価の方法 出席・授業への参加度、小テストや期末試験の成績により、総合的に評価する。

教科書 IB：長谷川由紀子著『コミュニケーション韓国語(読んで書こう1)』(白帝社)2,400円+税

参考書等 野間秀樹著『暮らしの単語集 韓国語』(ナツメ社)1,000円

履修コード	291211
科目名	朝鮮語II (選)
担当者名	宋 美玲

講義のねらい 基本的な文法の内容をふまえ、日常生活での基礎会話が話せるようにする。プリント資料による読解・作文の練習とドラマなどの聞き取り練習を通して実践的な習得を目指す。なお、多様な映像の資料をもって韓国を始めとする朝鮮語圏の文化との触れ合いを試みる。

講義の内容・授業スケジュール テキストを中心に基本的な文法や語彙を学習し、表現力を強化していく。また、口頭練習を通して聞き取り及び書き取りの能力を、プリントの資料をもって作文や読解の能力を強化していく。

履修上の留意点 韓国語の文字と発音を覚え、初歩的な文法事項を学習した人を対象とするので、まったく初めての人は朝鮮語Iのほうを受講すること。

成績評価の方法 受講生は、テキストの復習・予習など、積極的な授業への参加が望ましい。

教科書 授業への参加度、学習態度、小テストや期末試験の成績により、総合的に評価する。

参考書等 放送大学教材 生越直樹・根本理恵著『韓国語II('02)』(放送大学教育振興会)2,200円+税
野間秀樹著『暮らしの単語集 韓国語』(ナツメ社)1,000円
金美仙著『韓国語用言 活用と用言』(三修社)2,500円+税

4. 保健体育科目

履修コード	194501
科目名	健康・スポーツ実習（卓球）
担当者名	下谷内 ^{しもやち かつとし} 勝利

講義のねらい 卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の楽しさを知ってもらいたい。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤を築くことを目的とした。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2 時限目：ラケットティング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3 時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4 時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5 時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
- 6 時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7 時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8 時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10 時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習
- 11 時限目：ダブルスゲーム
- 12 時限目：ダブルスゲーム
- 13 時限目：ダブルスゲーム
- 14 時限目：スキルテスト
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法その他

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は実技テストにて判定する。グループ毎にリーグ戦を行うことが多いため、30分以上の遅刻は認めないものとする。

保健体育

履修コード	194501・194601・194701
科目名	健康・スポーツ実習（ゴルフ）
担当者名	館岡 ^{たておか よしあき} 儀秋

講義のねらい ゴルフゲームは、より豊かな余暇時間の体験を持つことのできる活動として最良の生涯スポーツである。

生涯スポーツとして、楽しくゴルフのラウンドプレーする為の基礎的知識、技術、及び態度を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：ゴルフスイングの基礎（グリップ、アドレス、スイング）
- 3 時限目：打撃練習（9I）
- 4 時限目：打撃練習（PW・9I）
- 5 時限目：打撃練習（PW・9I）
- 6 時限目：打撃練習（9I・7I）
- 7 時限目：打撃練習（7I・1W）
- 8 時限目：打撃練習（7I・1W）
- 9 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 10 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 11 時限目：パッティング（ゴルフコース・クラブの解説）
- 12 時限目：パッティングラウンド（マナー、エチケットの解説）
- 13 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 14 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 15 時限目：実技テスト

履修上の留意点

1. 服装は、一般的な運動服装とする。
2. シューズは、運動靴とする。
3. ゴルフ用グローブを各自用意すること。

成績評価の方法

授業に出席して実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%・実技点（実技テストを含む）30%の割合で評価する。

その他の

雨天及び強風時は、教場を変更する場合がありますので掲示板を確認すること。

履修コード	194501・194601・194701
科目名	健康・スポーツ実習（トレーニング）
担当者名	^{みつなが} 光永 ^{よしてろ} 吉輝

講義のねらい

トレーニングとは、運動刺激に対する、人体の適応性を利用して、人体の作業能力をできるだけ発達させる過程であると定義されている。骨、筋肉、靭帯、腱、心臓、肺臓など身体の形態や機能を強化発達させる過程をいい、社会生活をするうえで必要な心身の力を向上させるために行なう練習、訓練である。

近年、科学の著しい発展に伴う様々な社会的環境の変化などから、日常の筋肉運動量が少なくなり、かつまた知育偏重の傾向が一段と高まり、進学競争を低年齢化させ、加えて、栄養の過剰によって肥満傾向となるなど、日常生活における身体運動の必要性が盛んに論じられてきている。一般に日常生活以外に運動を行わないでいると成長発育期では、体格の発達に体力が伴わない、いわゆる体力低下が見られ若年者でありながら成人病に罹り易い。したがって、これらに対する対抗策の一つとしてトレーニングが必要とされるのである。

講義の内容・
授業スケジュール

初めに体力測定を行ない、各自の体力に応じたトレーニングメニューを作成し、毎時間、ストレッチ体操・エアロビクス（有酸素運動）・ウエイトトレーニングなどを行なう。

ウエイトトレーニングは、米航空宇宙局（NASA）で宇宙飛行士のトレーニングマシンとして開発されたカイザーカムIIという空気抵抗を利用したマシンを用いて行なう。このマシンは、ダイヤル調整だけで負荷の調節が可能であり簡単でかつ安全なトレーニングマシンである。

授業計画

- 1時限目：オリエンテーション、体力測定
- 2時限目：カイザーカムII最大筋力測定
- 3時限目：〃
- 4時限目：トレーニング開始 毎時間、最大筋力の1/3～2/3の負荷を各自で選び5～8種類のマシンを、2～3セット行なう
- 5時限目：トレーニング
- 6時限目：トレーニング
- 7時限目：トレーニング
- 8時限目：負荷を男子は 2kg up、女子は 1kg up
- 9時限目：トレーニング
- 10時限目：トレーニング
- 11時限目：トレーニング
- 12時限目：負荷を男子は 2kg up、女子は 1kg up
- 13時限目：トレーニング
- 14時限目：トレーニング
- 15時限目：体力測定、まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法

服装、トレーニングウエア、体育館シューズ（室内専用）を用意すること。
出席、トレーニング内容（毎時間記録をする）、授業への意欲、態度を総合的に判断して成績評価とする。

その他の他

ストレッチ体操の各種、器具のいらないトレーニング方法（単独法、対人法）などを各時間に詳しく講義する。

履修コード	194501・194601・194701
科目名	健康・スポーツ実習（空手道）
担当者名	高橋 俊介

講義のねらい 空手道は、男子、女子を問わずに誰でもができ、空手道を通して礼節を重んずる精神を養成することを目的とする。また、身体各部を均等に動かし呼吸運動を伴うことによって内臓諸器官の機能を向上させることができる優れた健康法でもある。さらに護身術としても楽しく特殊な技術を習得する授業である。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：空手道の歴史と技の説明
- 2 時限目：自然体での上段直突、中段直突、上段揚受、中段外受
- 3 時限目：閉足立ちによる前蹴り、前屈立ちによる逆突、下段払い
- 4 時限目：前屈立ちによる移動基本、追突、前蹴り
- 5 時限目：前屈立ちにて後方に下がって上段揚受、中段外受、下段払い、下段払い受
- 6 時限目：自然体から左右の猿臂、前屈立ちで身体を回転してから猿臂打
- 7 時限目：総合的に反復して練習
- 8 時限目：総合的に反復して練習
- 9 時限目：2人組で相対して攻撃技と防禦技をかけ合う約束組手に入る。
- 10 時限目：約束組手の中に猿臂打、手刀打を入れて護身術に入る。
- 11 時限目：総合的に反復して練習
- 12 時限目：総合的に反復して練習
- 13 時限目：総合的に反復して練習
- 14 時限目：総合的に反復して練習
- 15 時限目：実技試験

**履修上の留意点
成績評価の方法**

服装は、全員が授業用の空手着を着用する。
授業出席状況、授業の参加態度、実技テストにて総合的に評価する。

履修コード	194501・194701
科目名	健康・スポーツ実習（ジョギング）
担当者名	佐藤 政之

講義のねらい 健康、体力の維持増進を目的として行なわれる走運動、それがジョギングである。普及し始めて約25年位になる比較的新しい種目でもある。健康作りの運動はひとりひとりの体力に応じた運動処方が必要であり、指導者任せのトレーニングにすることなく、その処方を自分自身の手によって立案し、安全に実施することのできる能力を高めることを学習目的とする。実際の内容については、エクササイズ・ウォーキング（速歩）によってジョギングに必要な技術と体力を高めながら、30～60分程度のジョギングを実施することとする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：ジョギングのオリエンテーション
- 2 時限目：ウォーキング（速歩）
- 3 時限目：ウォーキングと初歩のジョギング
- 4 時限目：〃
- 5 時限目：ジョギング（初歩のインターバルランニング）
- 6 時限目：ジョギング（5分間走の連続）
- 7 時限目：ジョギング（10分間走の繰返し）
- 8 時限目：ジョギング（12分間走）
- 9 時限目：ジョギング（前半より幾分高度な時間走と距離走）
- 10 時限目：〃
- 11 時限目：〃
- 12 時限目：〃
- 13 時限目：20分間走
- 14 時限目：野外走、クロスカントリー
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

事前にメディカルチェック（心電図、負荷心電図、その他）を受けることが望ましいが、体調を整えて受講とする。（食事をとること、睡眠時間の充分なこと）ジョギングによって相当量の発汗を伴うため着替えの用意が必要である。

**成績評価の方法
その 他**

評価は出席点70点、実技点30点とする。平素の授業時の努力を加味して評価する。
雨天時は走のための補強トレーニング（屋内にてナワ跳びを含む）

履修コード	194501・194601
科目名	健康・スポーツ実習（体操・トランポリン）
担当者名	竹田 幸夫 <small>たけだ ゆきお</small>

講義のねらい 「体操」という種目を広義に捉え、健康体操やストレッチ体操、ならびに器械運動を含めた体操の実技を行なう。健康体操については、体のバランスをチェックし矯正するための体操とマッサージ法を紹介する。器械運動では、マットや鉄棒、さらにトランポリンという種目を中心にして、初心者を対象としたやさしい技から難しい技へと段階的に技を修得する。受講者の希望があれば、能力に応じてマット上での後転とび（バック転）まで発展させる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時限目：健康体操とストレッチ体操
- 3 時限目：＃
- 4 時限目：マッサージ法
- 5 時限目：ストレッチ体操・マット・トランポリン
- 6 時限目：ストレッチ体操・マット・トランポリン
- 7 時限目：ストレッチ体操・男子：あん馬／女子：平均台
- 8 時限目：ストレッチ体操・男子：つり輪／女子：トランポリン
- 9 時限目：ストレッチ体操・男子：トランポリン／女子：鉄棒
- 10 時限目：ストレッチ体操・男子：平行棒／女子：トランポリン
- 11 時限目：ストレッチ体操・男女とも鉄棒
- 12 時限目：発展技の練習
- 13 時限目：自主練習
- 14 時限目：自主練習
- 15 時限目：まとめと評価

履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウェアを用意する。底の薄い体操シューズを用意するのが望ましいが、ソックスでも良い。実技は、玉川体育館1階アリーナの体操場で行なう。なお、体操場にセットされている鉄棒やトランポリンなどの器械は、扱い方を誤ると怪我や事故につながるので、授業時間内の指示を守ること。

成績評価の方法

健康体操および器械運動ともに、毎回授業に出席して実践することに大きな意味がある。とくに器械運動は、技を習得していく過程にも魅力を見出すことのできるスポーツ種目である。したがって、成績は出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、男女それぞれに課題の達成度によって評価していく。易しい技から難しい技まで約40～50の課題を設定してあるので、受講生はそこから自分で習得したい技、能力に応じた技を選択する。技の達成度の評価は、受講生同士で行なう。

その他の

授業の進行状況に応じて、課題となっている技のビデオ、ならびに体操競技の競技会のビデオを観る。

保
健
体
育

履修コード	194501・194601・194701
科目名	健康・スポーツ実習（ソフトボール）
担当者名	内山 <small>うちやま</small> 雅博 <small>まさひろ</small>

講義のねらい ソフトボールは野球と同様1チーム9名で2組が得点を争うゲームである。野球が体育実技で取り上げづらいのは、ある種の経験を要するからであり、ソフトボールは、チームの中で1～2名の未経験者がいてもゲームはある程度成立する。野球は、9回の攻守に対してソフトボールは7回と、時間の区切られた実技に適している。また、「気軽に実施出来るソフトボール」としての印象が強いと同時に、使用する用具によっては危険を伴うプレーとなりかねない。したがって、プレーを楽しむと同時に、危険の予知能力、安全管理能力を高めるよう努力したい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、打撃練習：トス・ハーフ・フリーバットティング、走塁練習、その他）
- 2時限目：〃
- 3時限目：試合（勝ち点制）
- 4時限目：〃
- 5時限目：〃
- 6時限目：〃
- 7時限目：〃
- 8時限目：審判の仕方（球審、1・3塁審）
- 9時限目：〃
- 10時限目：試合（勝ち点制）
- 11時限目：〃
- 12時限目：〃
- 13時限目：〃
- 14時限目：〃
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点 用具：貸与する。
服装：ユニフォームの着用は必要はないが、実技のできる服装とする。
シューズ：ランニングシューズ、アップシューズは可。野球のスパイクシューズは不可。

成績評価の方法その他 出席を重視する。積極性、平常点、試合毎の勝ち点も加えて評価する。
雨天時は、視聴覚室において、ルールの解説とビデオ観戦とする。また、施設使用の条件によっては、他のスポーツ種目、トレーニング等を行う。

保健体育

履修コード	194501
科目名	健康・スポーツ実習（ダブルダッチ）
担当者名	末次 <small>すえつぐ</small> 美樹 <small>みき</small>

講義のねらい ダブルダッチとは、2本の長縄を使って行う、縄跳び運動ある。誰もが手軽にでき、集中力・リズム感・バランス感覚が身につく、また、動きを自分達で工夫する事で想像力やチームワークも身に付く、優れた運動である。ダブルダッチを体得することにより、現在および将来の体力・健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ターナーの練習・ジャンプの練習
- 3時限目：短縄を使って練習・縄一本での練習
- 4時限目：ペアでリズム・バランス感覚の確認
- 5時限目：ターナーの練習、奇数と偶数の違い
- 6時限目：5回跳び・10回跳び
- 7時限目：ターナーの回転・スピード
- 8時限目：ビデオ学習
- 9時限目：連続跳び
- 10時限目：応用
- 11時限目：応用
- 12時限目：応用
- 13時限目：応用
- 14時限目：応用
- 15時限目：応用

履修上の留意点 服装：上下とも動きやすいものが良い。シューズ（室内専用）を用意する。
成績評価の方法 授業率70%、総合評価（授業への参加意欲・態度など）30%で行う。

履修コード	194501・194601・194701
科目名	健康・スポーツ実習（室内球技）
担当者名	鈴木 淳平

講義のねらい	室内で行なわれるボールゲーム等を教材とし、そこで用いられる技術・戦術を体得し、同時に体力の増強を図る。本講義では、基本的に毎時間ゲームを行い、身体運動の愉しさを感ずつつ、積極的な協力関係の構築を主なねらいとする。
講義の内容・授業スケジュール	バレーボール・バスケットボール等のチームスポーツ、バトミントンを行う。技術・戦術の基礎を学んだ後は主にゲームを通じて技術の習熟、体力の向上を図る。 1時限目はオリエンテーションを行う。 2～5時限目 バスケットボール 6～9時限目 バレーボール 10～13時限目 バトミントン 14・15時限目 学生の希望によって決定する。
履修上の留意点	遅刻や欠席をせずに出席して、積極的に運動することを心がけてください。運動に適した一般的なスポーツウェアと、凹凸の少ないフラットなソールの室内用シューズで受講してください。
成績評価の方法	出席を重視し、評点の80%とします。 出席点は、遅刻や欠席の減点法で計算します。 その他、実技やルール等の小テストの得点、運動参加への意欲、積極性、協調性、受講態度等を加点評価します。

履修コード	194601・194701
科目名	健康・スポーツ実習（卓球）
担当者名	下谷内 勝利

講義のねらい	卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の楽しさを知ってもらいたい。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基礎を築くことを目的としたい。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明 2時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形 3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム 4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム 5時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム 6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム 7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム 8時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム 9時限目：シングルスゲーム 10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習 11時限目：ダブルスゲーム 12時限目：ダブルスゲーム 13時限目：ダブルスゲーム 14時限目：スキルテスト 15時限目：まとめ
履修上の留意点	服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。
成績評価の方法 その他	評価は出席点70点、実技点20点、平常点10点とする。実技点は実技テストにて判定する。グループ毎にリーグ戦を行うことが多いため、30分以上の遅刻は認めないものとする。

履修コード	194601・194701
科目名	健康・スポーツ実習（テニス）
担当者名	江口 淳一

講義のねらい

テニスは、華やかなプロスポーツから、ファミリーテニスまで様々な技術レベルによって楽しむことができ、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習においては、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サービス、スマッシュなど基本的なテニスの技術の習得と、ゲームに関するルール、マナーを学ぶことによって生涯を通じて楽しくテニスが行なえる能力と態度を養うことを目標にしている。

また、テニスを教材にスポーツを楽しむという活動や経験を通してスポーツのもつ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身に付け、自律的にスポーツを生活化する態度を養うことを目的とする。

さらに、テニスという共通の体験を通して大学時代でなければ得られない人間関係を作り、社会性を養い、総合的な人間形成を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2時限目：ラケットティング、ボレー、ミニストローク
- 3時限目：フォアハンドグラウンドストロークの基本技術
- 4時限目：バックハンドグラウンドストロークの基本技術
- 5時限目：フォアハンドボレー、バックハンドボレー
- 6時限目：スマッシュ、サービスの基本技術
- 7時限目：ストロークの応用とミニゲーム
- 8時限目：半面でのシングルスゲーム（ゲームを楽しむ）
- 9時限目：半面でのシングルスゲーム（戦術と応用）
- 10時限目：半面でのシングルスゲーム（戦術と応用）
- 11時限目：ダブルスのルールとポジショニング
- 12時限目：ダブルスゲームを楽しむ
- 13時限目：より高度なダブルスのゲームへ
- 14時限目：トーナメント形式の試合の進め方
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

1. 服装は一般的な運動服装とする。
2. テニスシューズは必ず用意すること。
3. ラケットは貸与する。

成績評価の方法その他

出席状況、授業参加態度から総合的に判断する。
雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説および分析などの講義を行なうか、または、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

履修コード	194601
科目名	健康・スポーツ実習（キックボクササイズ）
担当者名	末次 美樹

講義のねらい

キックボクササイズとは、キックボクシング・ボクシング・空手道・ムエタイ・マーシャルアーツなどの動きを取り入れ、アップスピードな曲と動きを一体化する運動である。持久力強化・腹筋強化・シェイプアップなどに効果があり、現在および将来の健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：拳の握り方、基本姿勢の説明
- 3時限目：ストレート、フック、アッパーの練習
- 4時限目：キックの練習
- 5時限目：コンビネーション
- 6時限目：フットワークの練習
- 7時限目：コンビネーション（音楽に合わせる）
- 8～14時限目：総合
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

服装：上下とも動きやすいものが良い。裸足でも良いが、なるべくシューズ（室内専用）があったほうが良い。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%で行う。

履修コード	194701
科目名	健康・スポーツ実習（簡化太極拳）
担当者名	末次 美樹 <small>すえつぐ みき</small>

講義のねらい 太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとって、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、現在および将来の健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：重心の移動・腹式呼吸運動
- 3時限目：第一組 起勢・左右野馬分そう・白鶴亮翅
- 4時限目：第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5時限目：第三組 左攪雀尾・右攪雀尾
- 6時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7時限目：第五組 高探馬・右とう脚・双峰貫耳・轉身左とう脚
- 8時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬らん捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

履修上の留意点 服装：上下とも身軽に動きやすいものがよい。基本的に裸足で行うが、シューズを用意しても構わない。

成績評価の方法 出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%で行う。

履修コード	195901・196001・196101・196201
科目名	健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	<small>みねこ はるみ</small> 三幣 晴三

講義のねらい 室内で行なう球技(バドミントン、ミニサッカー、バスケットボール)の基本技能の習得をベースにして、各種目ともゲーム中心の授業を展開する。いずれの種目とも、将来さまざまな場で「生涯スポーツ」として楽しむことができる種目である。したがって、それぞれの種目の基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについての理解も深めたい。

**講義の内容・
授業スケジュール**

- 【前期】
- 1時限目：オリエンテーション、前期授業内容の説明
 - 2時限目：バドミントン(ラケットの握り方、フットワーク、ミニゲーム)
 - 3時限目：〃(サービスとリターン、ルールの解説、ダブルス)
 - 4時限目：〃(ダブルス)
 - 5時限目：〃(〃)
 - 6時限目：〃(〃)
 - 7時限目：〃(〃)
 - 8時限目：〃(〃)
 - 9時限目：〃(シングルスの基本)
 - 10時限目：〃(シングルスゲーム)
 - 11時限目：〃(ルール解説、シングルスゲーム)
 - 12時限目：〃(シングルス)
 - 13時限目：ミニサッカー
 - 14時限目：ミニサッカー
 - 15時限目：〃(まとめと評価)
- 【後期】
- 1時限目：オリエンテーション、後期授業内容の説明
 - 2時限目：バドミントンゲーム
 - 3時限目：〃(リーグ戦)
 - 4時限目：〃(〃)
 - 5時限目：〃(〃)
 - 6時限目：〃(トーナメント)
 - 7時限目：〃(〃)
 - 8時限目：〃(〃)
 - 9時限目：バスケットボール(パス、ドリブル、ショットの基本技術)
 - 10時限目：〃(レイアップショット、ジャンプショットの技術、ルール解説)
 - 11時限目：〃(ファウルの種類と罰則の解説、ゲーム)
 - 12時限目：〃(ゲーム)
 - 13時限目：ミニサッカー
 - 14時限目：〃(ゲーム)
 - 15時限目：〃(まとめと評価)

履修上の留意点 遅刻は認めない。実技は、本校第1体育館で行なう。一般的なスポーツウェア、ならびに室内球技に適した体育館シューズを用意する。なお、バドミントンで使うラケットは、貸与する。

成績評価の方法 基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を实践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、各種目における個人別の技能、およびゲームの結果を加味して評価する。

そ の 他 曜日・時限によって定員がちがうので注意、『履修要項(学習ガイドブック)』を確認の上履修すること。

履修コード	196301
科目名	健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	むらまつ せい 村松 誠

講義のねらい 多様な実技種目の中から、体力・技術レベルにあった種目を選び実施することによって、運動の楽しさを感じ取ったり、好ましい運動習慣を身に着けることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目 オリエンテーション
 2時限目 ゲーム
 3時限目 ゲーム
 4時限目 球技・ゲーム
 5時限目 球技・ゲーム
 6時限目 球技・ゲーム
 7時限目 球技・ゲーム
 8時限目 球技・ゲーム
 9時限目 球技・ゲーム
 10時限目 球技・ゲーム
 11時限目 球技・ゲーム
 12時限目 球技・ゲーム
 13時限目 球技・ゲーム
 14時限目 球技・ゲーム
 15時限目 まとめ

履修上の留意点 一般的な体育用の服装を用意すること。体育館用シューズを用意すること。
多様な種目の中から、希望により実施をするが、受講条件によっては実施できないものあることを承知すること。

成績評価の方法 その他 出席点を最重視する。これに、受講態度・協力実行などを加味して評価する。
曜日・時限によって定員がちがうので注意、『履習要項(学習ガイドブック)』を確認の上履修すること。

保健
体育

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	やまぐち しのぶ 山口 良博

講義のねらい 室内で行われるボールゲームを教材とし、そこで用いられる技術・戦術を体得し、同時に体力の増強を図る。本講義では、基本的に毎時間ゲームを行い、身体運動の楽しさを感じつつ、チームの勝利獲得に必要である積極的な協力関係の構築を主なねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール バスケットボール、バレーボール、フットサルといった、室内でのボールゲーム(主にチームスポーツ)を行う。技術・戦術の基礎を学んだ後は、主にゲームを通じて技術の習得、体力の向上を図る。

1時限目はオリエンテーションを行い、スケジュール(どの種目をどの程度やるか等)は受講学生と相談して決定する。

履修上の留意点 スポーツウェア(上下)、体育館シューズの着用を厳守すること(土足厳禁)。

成績評価の方法 授業に出席して、積極的に取り組むことが重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。

その他の 再クラス 集中授業コース実施について

(1) 実施期間: (前期) 7月13日(日)~7月17日(木)

(後期) 1月5日(月)~1月9日(金)

7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。

(2) 実施時間: 10:00~12:00、13:00~15:30

(3) 実施場所: 玉川校舎

(4) 申込方法: 「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。

(5) 備考: 再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。

「健康・スポーツ実習(集中授業)開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）
担当者名	あきた こういち 秋田 浩一

講義のねらい	卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。
講義の内容・授業スケジュール	<p>1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明</p> <p>2時限目：ラケットティング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形</p> <p>3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム</p> <p>4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム</p> <p>5時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム</p> <p>6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム</p> <p>7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム</p> <p>8時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム</p> <p>9時限目：シングルスゲーム</p> <p>10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習</p> <p>11～14時限目：ダブルスゲーム</p> <p>15時限目：まとめ</p>
履修上の留意点	服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。
成績評価の方法	評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。
その他	<p>30分以上の遅刻は認めない。</p> <p>再クラス 集中授業コース実施について</p> <p>（1）実施期間：（前期）7月13日（日）～17日（木）、（後期）1月5日（月）～9日（金）7月13日及び1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。</p> <p>（2）実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30</p> <p>（3）実施場所：玉川校舎</p> <p>（4）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業コース用に設定された特・4時限で提出すること。</p> <p>（5）備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。 該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。 「健康・スポーツ実習（集中授業）開設科目一覧」参照</p>

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（太極拳）
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい 太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスをとり、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、将来、生涯スポーツの一つとしての基礎をつくる。

**講義の内容・
授業スケジュール**

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：重心の移動・腹式呼吸運動
- 3時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬚・白鶴亮翅
- 4時限目：第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5時限目：第三組 左攪雀尾・右攪雀尾
- 6時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7時限目：第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚
- 8時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目：第七組 左右穿杖・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身撒ラン捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

**履修上の留意点
成績評価の方法
その他**

- 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
出席率70%、総合評価30%で行う。
- 再クラス 集中授業コース実施について
- (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
（後期）1月5日（月）～1月9日（金）
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
 - (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
 - (3) 実施場所：玉川校舎
 - (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
 - (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

保健
体育

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（バドミントン）
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

講義のねらい	ゲームを楽しむための基本的な技術やルールを習得し、仲間づくりを通して社会的態度養うとともに、生涯スポーツとして取り組むことができる基礎的能力を身につけることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	<p>1日目午前：オリエンテーション、ラケットイング、ストロークの基本（回内・回外）</p> <p>1日目午後：オーバー・ヘッド・ストローク（1）（スマッシュ、ドロップ） コート半面のシングルス・ゲーム</p> <p>2日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク（2）（スマッシュ、クリアー、ドライブ） サービス、コート半面のシングルス・ゲーム</p> <p>2日目午後：アンダー・ハンド・ストローク（1）（クリアー、ヘアピン・ショット） サービス、シングルス・ゲーム</p> <p>3日目午前：アンダー・ハンド・ストローク（2）（ロブ、クロス・ネットショット） シングルス・ゲーム</p> <p>3日目午後：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー） サービス、シングルス・ゲーム</p> <p>4日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク（3）（カット、プッシュ） 総合練習、ダブルス・ゲーム</p> <p>4日目午後：総合練習、ダブルス・ゲーム</p> <p>5日目午前：総合練習、ダブルス・ゲーム</p> <p>5日目午後：総合練習、トーナメント型式のゲーム</p>
履修上の留意点	ラケットは貸与する。 服装は、一般的な運動服装とする。 体育館シューズを用意すること。
成績評価の方法	成績は、出席（70点）と服装・授業態度等（30点）で評価し、60点以上を合格とする。出欠は、午前・午後の二回確認する。
その他	<p>再クラス 集中授業コース実施について</p> <p>（1）実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木） （後期）1月5日（月）～1月9日（金） 7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。</p> <p>（2）実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30</p> <p>（3）実施場所：玉川校舎 体育館およびグラウンド</p> <p>（4）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。</p> <p>（5）備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。 該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。 「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照</p>

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）
担当者名	鈴木 淳平

- 講義のねらい 1. 卓球を教材に用い、身体運動の実践のなかで、その楽しさや重要性を理解する。
技術やルール等を習得し、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的技術を身につける。
- 講義の内容・授業スケジュール 2. 技術練習やゲームを行う中で、その運営を仲間と協力して行っていく社会性・協調性を養う。
- 履修上の留意点
成績評価の方法 1日目：ラケットの持ち方、スイングとフットワーク、シングルス・ゲーム
2日目：サーブとレシーブ、ラリー、ダブルス・ゲーム
3日目：ドライブ（フォアハンド・バックハンド）、スマッシュ、ゲーム
4日目：総合練習、ゲーム、リーグ戦
5日目：総合練習、ゲーム、リーグ戦
- スポーツウェア（上下）、室内用のシューズ着用で受講する。
出席を重視し、評点の80%とします。
出席点は、遅刻や欠席の減点法で計算します。
- その他の 2. その他、運動参加への意欲、積極性、協調性、受講態度等を加点評価します。
- 再クラス 集中授業コース実施について
（1）実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
（後期）1月5日（月）～1月9日（金）
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
（2）実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
（3）実施場所：玉川校舎
（4）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
（5）備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（ソフトボール）
担当者名	なかほし しょうすけ 高橋 俊介

講義のねらい 補強運動、練習及びゲームなどを積極的に行い、体力や運動能力を高める。技術やルールを習得し、ソフトボールのゲームを行う基本的能力を身につける。また、ソフトボールの楽しさをゲームや技術の習得を通して体験する。さらに、クラスの仲間と協力して練習やゲームを行う中で社会的態度を養う。

**講義の内容・
授業スケジュール**

- 第1日目
 午前：チーム分け、基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスパッティング、走塁練習、その他）
 午後：同上
- 第2日目
 午前：ゲーム
 午後：〃
- 第3日目
 午前：〃
 午後：審判法・ゲーム
- 第4日目
 午前：〃
 午後：〃
- 第5日目
 午前：〃
 午後：〃

履修上の留意点

一般的体育服装を用意すること。野球用ユニフォームでも良い。運動靴は必ず用意すること。スパイクシューズは認めない。用具は貸与する。

**成績評価の方法
その他**

- 出席を重視し、総合的に評価する。
- 再クラス 集中授業コース実施について
- (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
 （後期）1月5日（月）～1月9日（金）
 7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
- (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
- (3) 実施場所：玉川校舎
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
 該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
 「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（トレーニング&太極拳）
担当者名	<small>みつなが よしてる</small> 光永 吉輝

講義のねらい

この講義では午前に、体力の基礎である、筋力、持久力、柔軟性をトレーニングの授業で学び、午後の講義では、バランス、集中力、呼吸法によるリラクセスの方法を太極拳で学ぶことをねらいとしている。

簡化太極拳は、簡単なものから複雑なものへ、やさしいものから難しいものへと構成されていて、学びやすく、覚えやすいようになっている、全コース八組（24式）あって、練習では全コース通してやってもいいし、あるいは一組が2～4式となっているが、ここでは、第一組から第四組（11式）までを学ぶねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

1日目

午前：オリエンテーション・体力測定
午後：オリエンテーション・基本動作・第一組（3式）

2日目

午前：カイザーカムⅡの使用説明、最大筋力測定
午後：第一組、第二組（3式）

3日目

午前：トレーニング
午後：第一組、第二組、第三組（2式）

4日目

午前：トレーニング
午後：第一組、第二組、第三組、第四組（3式）、総合

5日目

午前：体力測定
午後：総合（1～11式）、テスト

履修上の留意点

服装は、トレーニングウェア。実技は、体育館地下一階トレーニング上で行うので、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席状況、トレーニング内容、授業態度を総合的に判断して評価する。
尚、太極拳は最終日に演武テストを行う。

その他の

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～17日（木）、（後期）1月5日（月）～9日（金）
7月13日及び1月5日更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
- (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
- (3) 実施場所：玉川校舎
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。

「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）
担当者名	村松 誠

講義のねらい バスケットボール、バレーボール、バトミントン教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 : オリエンテーション、授業内容の説明
 (バスケットボール)
 : ボールハンドリング、ドリブルシュート、グループ分け
 : ハーフコート2対1、ゲーム(1次リーグ)
 : ハーフコート3対2、ゲーム(1次リーグ)
 : ハーフコート4対3、ゲーム(1・2次リーグ)
 : ハーフコート3対3、ゲーム(2次リーグ)
 : ゲーム(2次リーグ)
 (バレーボール)
 : オーバー・アンダーパス、ゲーム(リーグ戦)
 : レシーブ・スパイクの基本、ゲーム(リーグ戦)
 : サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム(リーグ戦)
 : ゲーム(トーナメント)
 (バトミントン)
 : ラケットイング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
 : クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
 : サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
 : ダブルスのゲーム

履修上の留意点 服装は、一般的な運動服装とする。ボールを扱う競技においては手のつめを短く切ること。体育館専用シューズを用意すること。

成績評価の方法その他 出席を70%で評価する。残りは30%は、受講態度、ゲーム成果、貢献度を加味して評価する。再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間: (前期) 7月13日(日)～7月17日(木)
(後期) 1月5日(月)～1月9日(金)
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
- (2) 実施時間: 10:00～12:00、13:00～15:30
- (3) 実施場所: 玉川校舎
- (4) 申込方法: 「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備考: 再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
健康・スポーツ実習(集中授業)開講科目一覧参照

保健体育

履修コード	196501・196502・196503・196504
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(室内球技)
担当者名	渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバスケットボール、フットサル、卓球の3種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目: オリエンテーション
 2時限目: 卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
 3時限目～4時限目: ゲーム(シングルス、ダブルス)
 5時限目: バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
 6時限目～8時限目: 総合練習、ゲーム
 9時限目: バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 10時限目～12時限目: 総合練習、ゲーム
 13時限目: フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 14時限目～15時限目: 総合練習、ゲーム

履修上の留意点
 1. 本校第一体育館で行う。
 2. 定員は40名とする。
 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	196601・196602・196603・196604
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)(室内球技)
担当者名	わたなべ いちろう 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバスケットボール、フットサル、卓球の3種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：卓球の基本スキル（ストローク、ドライブ、カット、サーブ等）
- 3 時限目～4 時限目：ゲーム（シングルス、ダブルス）
- 5 時限目：バレーボールの基本スキル（パス、スパイク、サーブ等）
- 6 時限目～8 時限目：総合練習、ゲーム
- 9 時限目：バスケットボールの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
- 10 時限目～12 時限目：総合練習、ゲーム
- 13 時限目：フットサルの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
- 14 時限目～15 時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点

1. 本校第一体育館で行う。
2. 定員は40名とする。
3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

保健体育

履修コード	196701・196702・196703・196704
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(室内球技)
担当者名	わたなべ いちろう 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバスケットボール、フットサル、卓球の3種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：卓球の基本スキル（ストローク、ドライブ、カット、サーブ等）
- 3 時限目～4 時限目：ゲーム（シングルス、ダブルス）
- 5 時限目：バレーボールの基本スキル（パス、スパイク、サーブ等）
- 6 時限目～8 時限目：総合練習、ゲーム
- 9 時限目：バスケットボールの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
- 10 時限目～12 時限目：総合練習、ゲーム
- 13 時限目：フットサルの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
- 14 時限目～15 時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点

1. 本校第一体育館で行う。
2. 定員は40名とする。
3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	196801・196802・196803・196804
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(室内球技)
担当者名	<small>わたなべ いちろう</small> 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバスケットボール、フットサル、卓球の3種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
- 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス)
- 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
- 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
- 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
- 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
- 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
- 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点

- 1. 本校第一体育館で行う。
- 2. 定員は40名とする。
- 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	196901・196902・196903・196904
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(室内球技)
担当者名	<small>わたなべ いちろう</small> 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間に卓球、バレーボール、バスケットボール、フットサルの4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
- 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス)
- 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
- 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
- 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
- 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
- 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
- 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点

- 1. 本校第一体育館で行う。
- 2. 定員は40名とする。
- 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	197001・197002・197003・197004
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（室内球技）
担当者名	わたなべ いちろう 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間に卓球、バレーボール、バスケットボール、フットサルの4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：卓球の基本スキル（ストローク、ドライブ、カット、サーブ等）
 3時限目～4時限目：ゲーム（シングルス、ダブルス）
 5時限目：バレーボールの基本スキル（パス、スパイク、サーブ等）
 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
 9時限目：バスケットボールの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
 13時限目：フットサルの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点
 1. 本校第一体育館で行う。
 2. 定員は40名とする。
 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

保健体育

履修コード	197101・197102・197103・197104
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（ミニサッカー） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（ミニサッカー） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（ミニサッカー） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（ミニサッカー）
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい ミニサッカーのゲームは、ボールを蹴ること（キック）、止めること（トラッピング）、運ぶこと（ドリブル）から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間余暇感覚でゲームを行い、よき人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：ゲームの進め方、練習ゲーム
 3時限目：ゲームの攻め方、守り方、ゲーム
 4時限目～9時限目：基礎技術の応用練習、ゲーム
 10時限目～14時限目：ゲーム
 15時限目：まとめ

履修上の留意点
 (1) 定員：35名
 (2) 服装は、一般的な運動服装で良い。シューズについては、オリエンテーションの時に説明する。
 (3) 教場：体育館

成績評価の方法 評価は出席点70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197201・197202・197203・197204
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(ミニサッカー)
担当者名	おおいし たくし 大石 武士

講義のねらい ミニサッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることで数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間余暇感覚でゲームを行い、よき人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 講義の内容・授業スケジュール
1時限目: オリエンテーション
2時限目: ゲームの進め方、練習ゲーム
3時限目: ゲームの攻め方、守り方、ゲーム
4時限目～9時限目: 基礎技術の応用練習、ゲーム
10時限目～14時限目: ゲーム
15時限目: まとめ

履修上の留意点 (1) 定員: 35名
(2) 服装は、一般的な運動服装で良い。シューズについては、オリエンテーションの時に説明する。

成績評価の方法 (3) 教場: 体育館
評価は出席点70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197301・197302・197303・197304
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(簡化太極拳)
担当者名	おおいし たくし 大石 武士

講義のねらい 太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。なお、授業風景をビデオ撮影し、予習・復習のため KOMAnet・インターネットで配信(学内のみ)の予定。

講義の内容・授業スケジュール 1時限目: オリエンテーション
2時限目: 重心の移動・腹式呼吸運動
3時限目: 第一組 起勢・左右野馬分ゾン・白鶴亮翅
4時限目: 第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肘
5時限目: 第三組 左攪雀尾・右攪雀尾
6時限目: 第四組 単鞭・雲手・単鞭
7時限目: 第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚
8時限目: 第六組 左下勢独立・右下勢独立
9時限目: 第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
10時限目: 第八組 轉身撒ラン捶・如封似閉・十字手・収勢
11時限目: 総合
12時限目: 総合
13時限目: 総合
14時限目: 総合
15時限目: テスト

履修上の留意点 1) 定員: 45名
2) 服装: 一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
3) 教場: 体育館

成績評価の方法 出席率70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197401・197402・197403・197404
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（簡化太極拳） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（簡化太極拳） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（簡化太極拳） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（簡化太極拳）
担当者名	大石 武士

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。なお、授業風景をビデオ撮影し、予習・復習のため KOMAnet ・インターネットで配信（学内のみ）の予定。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：重心の移動・腹式呼吸運動
- 3時限目：第一組 起勢・左右野馬分宗・白鶴亮翅
- 4時限目：第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷腿
- 5時限目：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7時限目：第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚
- 8時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬ラン捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：45名
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：体育館

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197501・197502・197503・197504
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（フットサル） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（フットサル） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（フットサル） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（フットサル）
担当者名	田中 佳孝

講義のねらい

室内で行うサッカー、フットサルを行う。基本技能の習得をベースに、ゲーム中心の授業を展開する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、ルール説明
- 2時限目：キックの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム
- 3時限目：キックの基本技術Ⅱ、GKなしのゲーム
- 4時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム
- 5時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅱ、ゲーム
- 6時限目：基本戦術Ⅰ、ゲーム
- 7時限目：基本戦術Ⅱ、ゲーム
- 8時限目～14時限目：ゲーム
- 15時限目：まとめと評価

履修上の留意点

実技は本校第1体育館で行う。一般的スポーツウェア、ならびにフットサルに適した体育館シューズを用意すること。遅刻は認めない。

成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲーム展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。

その他

定員40名の事前登録とする。事前登録に関しては、教務部窓口にて問い合わせること。

履修コード	197601・197602・197603・197604
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)(フットサル)
担当者名	<small>たなか よしたか</small> 田中 佳孝

講義のねらい 室内で行うサッカー、フットサルを行う。基本技能の習得をベースに、ゲーム中心の授業を展開する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、ルール説明
- 2 時限目：キックの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム
- 3 時限目：キックの基本技術Ⅱ、GKなしのゲーム
- 4 時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム
- 5 時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅱ、ゲーム
- 6 時限目：基本戦術Ⅰ、ゲーム
- 7 時限目：基本戦術Ⅱ、ゲーム
- 8 時限目～14時限目：ゲーム
- 15時限目：まとめと評価

履修上の留意点

実技は本校第1体育館で行う。一般的スポーツウェア、ならびにフットサルに適した体育館シューズを用意すること。遅刻は認めない。

成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲーム展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。

その他

定員40名の事前登録とする。事前登録に関しては、教務部窓口にて問い合わせること。

履修コード	197701・197702・197703・197704
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(フットサル)
担当者名	<small>たなか よしたか</small> 田中 佳孝

講義のねらい 室内で行うサッカー、フットサルを行う。基本技能の習得をベースに、ゲーム中心の授業を展開する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、ルール説明
- 2 時限目：キックの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム
- 3 時限目：キックの基本技術Ⅱ、GKなしのゲーム
- 4 時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅰ、ゲーム
- 5 時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅱ、ゲーム
- 6 時限目：ゲーム
- 7 時限目：ゲーム
- 8 時限目～14時限目：ゲーム
- 15時限目：まとめと評価

履修上の留意点

実技は本校第1体育館で行う。一般的スポーツウェア、ならびにフットサルに適した体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲーム展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。成績評価を受けるためには2/3の出席日数が必要。

その他

定員40名の事前登録とする。事前登録に関しては、教務部窓口にて問い合わせること。

履修コード	197801・197802・197803・197804
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)(フットサル)
担当者名	田中 ^{たなか} 佳孝 ^{よしたか}

講義のねらい 室内で行うサッカー、フットサルを行う。基本技能の習得をベースに、ゲーム中心の授業を展開する。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション、ルール説明
 2時限目：キックの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム
 3時限目：キックの基本技術Ⅱ、GKなしのゲーム
 4時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅰ、ゲーム
 5時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅱ、ゲーム
 6時限目：ゲーム
 7時限目：ゲーム
 8時限目～14時限目：ゲーム
 15時限目：まとめと評価

履修上の留意点 実技は本校第1体育館で行う。一般的スポーツウェア、ならびにフットサルに適した体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 基本的な練習方法や楽しいゲーム展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を实践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。成績評価を受ける為には2/3の出席日数が必要。

その他 定員40名の事前登録とする。事前登録に関しては、教務部窓口にて問い合わせること。

履修コード	197901・197902・197903・197904
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(ダブルダッチ) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(ダブルダッチ) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(ダブルダッチ) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(ダブルダッチ)
担当者名	末次 ^{すえつぐ} 美樹 ^{みき}

講義のねらい ダブルダッチとは、2本の長縄を使って行う、縄跳び運動ある。誰もが手軽にでき、集中力・リズム感・バランス感覚が身につく、また、動きを自分達で工夫する事で想像力やチームワークも身に付く、優れた運動である。ダブルダッチを体得することにより、現在および将来の体力・健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：ターナーの練習・ジャンプの練習
 3時限目：短縄を使って練習・縄一本での練習
 4時限目：ペアでリズム・バランス感覚の確認
 5時限目：ターナーの練習、奇数と偶数の違い
 6時限目：5回跳び・10回跳び
 7時限目：ターナーの回転・スピード
 8時限目：ビデオ学習
 9時限目：連続跳び
 10時限目：応用
 11時限目：応用
 13時限目：応用
 14時限目：応用
 15時限目：応用

履修上の留意点 服装：上下とも動きやすいものが良い。シューズ(室内専用)を用意する。

成績評価の方法 出席率70%、総合評価(授業への参加意欲、授業態度など)30%で行う。

履修コード	198001・198002・198003・198004
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（ダブルダッチ） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（ダブルダッチ） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（ダブルダッチ） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（ダブルダッチ）
担当者名	末次 美樹

講義のねらい ダブルダッチとは、2本の長縄を使って行う、縄跳び運動ある。誰もが手軽にでき、集中力・リズム感・バランス感覚が身につく、また、動きを自分達で工夫する事で想像力やチームワークも身に付く、優れた運動である。ダブルダッチを体得することにより、現在および将来の体力・健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ターナーの練習・ジャンプの練習
- 3時限目：短縄を使って練習・縄一本での練習
- 4時限目：ペアでリズム・バランス感覚の確認
- 5時限目：ターナーの練習、奇数と偶数の違い
- 6時限目：5回跳び・10回跳び
- 7時限目：ターナーの回転・スピード
- 8時限目：ビデオ学習
- 9時限目：連続跳び
- 10時限目：応用
- 11時限目：応用
- 13時限目：応用
- 14時限目：応用
- 15時限目：応用

履修上の留意点 服装：上下とも動きやすいものが良い。シューズ（室内専用）を用意する。

成績評価の方法 出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%で行う。

保健
体育

履修コード	198101・198102・198103・198104
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（卓球）
担当者名	村松 誠

講義のねらい 卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
- 6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9時限目：シングルスゲーム
- 10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習
- 11時限目：ダブルスゲーム
- 12時限目：ダブルスゲーム
- 13時限目：ダブルスゲーム
- 14時限目：ダブルスゲーム
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点 服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法 評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

履修コード	198201・198202・198203・198204
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（卓球）
担当者名	むらまつ せつ 村松 誠

講義のねらい 卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だとされるルールを理解し、生涯スポーツとしての基礎をつくる。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
 2時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
 3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
 4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
 5時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
 6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
 7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
 8時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
 9時限目：シングルスゲーム
 10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習
 11時限目：ダブルスゲーム
 12時限目：ダブルスゲーム
 13時限目：ダブルスゲーム
 14時限目：ダブルスゲーム
 15時限目：まとめ

履修上の留意点 服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法 評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

保健
体育

履修コード	198301・198302・198303・198304
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（室内球技）
担当者名	すえつぐ みき 末次 美樹

講義のねらい 室内で行う球技（バスケットボール・ドッジボール）を教材とし、各種目ともゲームを中心とした授業を展開する。各種目の身体運動を通して、生涯における健康・体力を維持するとともに、ゲームを通して、豊かな人間関係の構築を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時間目：オリエンテーション
 2時間目：＜バスケットボール＞パス、ドリブル等の基本技術
 3時間目：ハーフコート3対3、ゲーム
 4時間目：ゲーム（リーグ戦）
 5時間目：ゲーム（リーグ戦）
 6時間目：ゲーム（リーグ戦）
 7時間目：ゲーム（リーグ戦）
 8時間目＜ドッジボール＞ルールの説明、キャッチボール等の基本技術
 9時間目：ボールコントロール、ゲーム
 10時間目：ゲーム（リーグ戦）
 11時間目：ゲーム（リーグ戦）
 12時間目：ゲーム（リーグ戦）
 13時間目：ゲーム（リーグ戦）
 14時間目：ゲーム（リーグ戦）
 15時間目：まとめと評価

履修上の留意点 実技は本校第1体育館で行う。一般的なスポーツウェア、運動に適した体育館シューズを用意する。

成績評価の方法 出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%とする。個人の実技テストは行なわない。

履修コード	198401・198402・198403・198404
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（室内球技）
担当者名	末次 美樹

講義のねらい 室内で行う球技（バスケットボール・ドッジボール）を教材とし、各種目ともゲームを中心とした授業を展開する。各種目の身体運動を通して、生涯における健康・体力を維持するとともに、ゲームを通して、豊かな人間関係の構築を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時間目：オリエンテーション
 2時間目：＜バスケットボール＞パス、ドリブル等の基本技術
 3時間目：ハーフコート3対3、ゲーム
 4時間目：ゲーム（リーグ戦）
 5時間目：ゲーム（リーグ戦）
 6時間目：ゲーム（リーグ戦）
 7時間目：ゲーム（リーグ戦）
 8時間目＜ドッジボール＞ルールの説明、キャッチボール等の基本技術
 9時間目：ボールコントロール、ゲーム
 10時間目：ゲーム（リーグ戦）
 11時間目：ゲーム（リーグ戦）
 12時間目：ゲーム（リーグ戦）
 13時間目：ゲーム（リーグ戦）
 14時間目：ゲーム（リーグ戦）
 15時間目：まとめと評価

履修上の留意点 実技は本校第1体育館で行う。一般的なスポーツウェア、運動に適した体育館シューズを用意する。

成績評価の方法 出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%とする。個人の実技テストは行わない。

保健体育

履修コード	198701・198702・198703・198704
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（バスケットボール）
担当者名	牧野 茂

講義のねらい バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1
 3時限目：2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム
 4時限目：2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム
 5時限目：3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム（リーグ戦）
 6時限目：4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム（リーグ戦）
 7時限目：マンツーマン・オフense（1）ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）
 8時限目：マンツーマン・オフense（2）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
 9時限目：マンツーマン・オフense（3）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
 10時限目：モーション・オフense（1）ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）
 11時限目：モーション・オフense（2）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
 12時限目：モーション・オフense（3）ハーフ・コート4対4、ゲーム（リーグ戦）
 13時限目：総合練習、ゲーム
 14時限目：総合練習、ゲーム
 15時限目：実技テスト、ゲーム

履修上の留意点
 （1）定員は50名とする。
 （2）駅沢キャンパス第1体育館で実施する。
 （3）服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	198801・198802・198803・198804
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(バスケットボール)
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

講義のねらい バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

**講義の内容・
授業スケジュール**

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1
- 3時限目：2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム
- 4時限目：2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム
- 5時限目：3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム(リーグ戦)
- 6時限目：4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム(リーグ戦)
- 7時限目：マンツーマン・オフェンス(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
- 8時限目：マンツーマン・オフェンス(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
- 9時限目：マンツーマン・オフェンス(3)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
- 10時限目：モーション・オフェンス(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
- 11時限目：モーション・オフェンス(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
- 12時限目：モーション・オフェンス(3)ハーフ・コート4対4、ゲーム(リーグ戦)
- 13時限目：総合練習、ゲーム
- 14時限目：総合練習、ゲーム
- 15時限目：実技テスト、ゲーム

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 駅沢キャンパス第1体育館で実施する。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	198901・198902・198903・198904
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(バスケットボール)
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

講義のねらい バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

**講義の内容・
授業スケジュール**

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1
- 3時限目：2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム
- 4時限目：2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム
- 5時限目：3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム(リーグ戦)
- 6時限目：4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム(リーグ戦)
- 7時限目：マンツーマン・オフェンス(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
- 8時限目：マンツーマン・オフェンス(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
- 9時限目：マンツーマン・オフェンス(3)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
- 10時限目：モーション・オフェンス(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
- 11時限目：モーション・オフェンス(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
- 12時限目：モーション・オフェンス(3)ハーフ・コート4対4、ゲーム(リーグ戦)
- 13時限目：総合練習、ゲーム
- 14時限目：総合練習、ゲーム
- 15時限目：実技テスト、ゲーム

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 駅沢キャンパス本校第1体育館で実施する。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	199001・199002・199003・199004
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（バスケットボール）
担当者名	<small>まきの しげる</small> 牧野 茂

講義のねらい

バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1
- 3時限目：2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム
- 4時限目：2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム
- 5時限目：3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 6時限目：4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム（リーグ戦）
- 7時限目：マンツーマン・オフENSE（1）ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）
- 8時限目：マンツーマン・オフENSE（2）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 9時限目：マンツーマン・オフENSE（3）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 10時限目：モーション・オフENSE（1）ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）
- 11時限目：モーション・オフENSE（2）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 12時限目：モーション・オフENSE（3）ハーフ・コート4対4、ゲーム（リーグ戦）
- 13時限目：総合練習、ゲーム
- 14時限目：総合練習、ゲーム
- 15時限目：実技テスト、ゲーム

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
 - (2) 駅沢キャンパス本校第1体育館で実施する。
 - (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。
- 出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

成績評価の方法

履修コード	199301・199302
科目名	生涯スポーツ演習I(シーズン基礎)(ゴルフ) 生涯スポーツ演習I(シーズン応用)(ゴルフ)
担当者名	<small>みづなが よしひろ</small> 光永 吉輝 他

講義のねらい

「健康スポーツ実習」で行われているゴルフ授業を一步進めて、ゴルフコースを使用してゴルフを基本からラウンドプレーまでを体験することをねらいとする。したがって、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象とするカリキュラムが組まれている。
ゴルフの技術的向上を主たるねらいとするが、プレーヤーとしてのマナーやエチケット、更に同伴競技者とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいとなる。
生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

講義の内容・
授業スケジュール

1. オリエンテーション：
 - 1回目 4月5日(土) 12:20~12:40 2研-209教場
 - 2回目 4月12日(土) 12:20~12:40 2研-209教場

※本オリエンテーションにて、受講許可書を発行いたします。
1回目のオリエンテーションで定員に達しない場合、2回目を実施します。
2. 事前授業：7月14日(月) 13:00~16:10 2研-209教場「ゴルフの基礎知識」
3. 実習内容および現地講義

1日目 9月8日(月)

講義：9:00~12:10 ゴルフコースとゲーム、スイングの基礎
実技：13:00~17:30 打撃練習

※注意：1日目は、玉川校舎で実施する。

2日目 9月9日(火) 実技・講義：11:00~18:00 打撃練習・ゴルフ規則I、その他

3日目 9月10日(水) 実技・講義：8:30~17:00 打撃練習・ラウンド・ゴルフ規則II

4日目 9月11日(木) 実技・講義：8:30~17:00 打撃練習・ラウンド・ラウンドの総括

5日目 9月12日(金) 実技・講義：8:30~13:30 打撃練習・ラウンド・閉校式

生涯スポーツ演習I(シーズン基礎・シーズン応用)を履修する場合は、上記オリエンテーションに出席し、担当者の受講許可を受けなければなりません。

1. 実習日程：平成20年9月8日(玉川校舎)・9月9日~12日(現地：3泊4日)
2. 場所：

宿泊：マロウドインターナショナルホテル成田

286-0121 千葉県成田駒井野763-1

電話 0476-30-2222 FAX 0476-32-9112

練習場コース：ダイナミックゴルフ成田

289-2231 千葉県香取郡多古町飯笹1040

電話 0479-75-0793 FAX 0479-75-0785

3. 定員：40名
4. 集合解散：
 - (1) 集合 9月8日(月) 午前9時 玉川校舎 305教場
9月9日(火) 午前11時 ダイナミックゴルフ成田
 - (2) 解散 9月12日(金) 午後12時30分：予定 ダイナミックゴルフ成田
5. 受講料：35,700円(左記金額には、交通費は含まれない。)
6. 納入期間：平成20年5月19日(月)~5月31日(土)

証明書自動発行機(教務部ロビー設置)で受講料を納入後、納入書を保健体育部(第2研究館9階資料室)に提出すること。期間内に納入しない場合は、受講することができないので注意して下さい。

7. 服装・用具

(1) 一般的なゴルフ服装(セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要)

(2) ゴルフシューズ(ソフトスパイクに限る)は、必ず用意すること。ただし、練習場においては運動靴でも可。

(3) グローブは、必ず各自で用意すること。

(4) ゴルフクラブ・キャディーバッグは大学で用意するが、自分の物を持参してもよい。

成績評価の方法
その他

出席状況、ゴルフの技術的向上、受講態度を総合的に判断して評価する。
都合で参加できなくなった場合は、早急に保健体育部(第2研究館9階資料室)に連絡すること。
なお、受講料の一部は、返却されないことがあります。

履修コード	199401・199402
科目名	生涯スポーツ演習II（シーズン基礎）（スキー・スノーボード） 生涯スポーツ演習II（シーズン応用）（スキー・スノーボード）
担当者名	<small>しもやち かつとし</small> 下谷内 勝利 他

講義のねらい

現在わが国において、スキーやスノーボードに代表されるスノースポーツは、国民に広く普及し「生涯スポーツ」として定着している。これらを楽しむ為、実習および講義によって基礎技術や練習方法、ならびにグレンデにおけるマナーなどについて理解を深めていきたい。

実習はそれぞれの技術レベルに応じて班分けして実施する。コースの内容は以下の通りである。
 ○スキー・スノーボード基礎コース：雪面に慣れることから始まり、基礎的な滑走技術の習得を目指す。
 ○スキー・スノーボード応用コース：基礎コースを更に発展させ、安全で楽しくグレンデを滑る技術の習得を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

1. オリエンテーション1回目 4月5日（土）12：20～12：40 2研-209教場
2回目 4月12日（土）12：20～12：40 2研-209教場
※ 本オリエンテーションにて、種目決定と受講許可書発行を行います。
1回目のオリエンテーションで定員に達しない場合、2回目を実施します。
2. 事前授業 1月9日（金）13：00～16：00 2研-209教場「スノースポーツの基礎知識」
3. 実習内容および現地講義
 - 1日目 1月29日（木）
午後、現地ホテルロビー集合
午後：班別実習および全体講義「スノースポーツの基礎技術解説および安全・マナー」
 - 2日目 1月30日（金）
午前・午後：班別実習および全体講義「スノースポーツの応用技術解説」
 - 3日目 1月31日（土）
午前・午後：班別実習および全体講義「スノースポーツと環境」
 - 4日目 2月1日（日）
午前・午後：班別実習および全体講義「本実習の反省とまとめ」
 - 5日目 2月2日（月）
午前・午後：班別実習 午後、現地解散の予定

履修上の留意点

本講座は、生涯スポーツ演習IIシーズン・基礎／応用ですが、履修する場合は、スキーまたはスノーボードのどちらかの種目とします。また、上記オリエンテーションに出席し、担当者の受講許可書を受けなければなりません。受講要項および本講義内容をよく確認して下さい。

- 1) 実習日程：平成20年1月29日（木）～2月2日（月）の4泊5日（現地集合解散）
- 2) 場 所：実習 安比高原スキー場
宿泊・現地講義 安比グラウンド 電話（0195）73-5019
- 3) 定 員：スキー 20名
スノーボード 30名（但し、初心者に限る）
- 4) 受 講 料：50,000円 ※なお左記金額には、交通費は含まれない。
証明書自動発行機（教務部ロビー設置）で受講料を納入後、納入書を保健体育部（第2研究館9階資料室）に提出すること。期間内に納入しない場合は、受講することができないので注意して下さい。
納入期間：平成20年5月19日（月）～5月31日（土）
- 5) 用 具：用具は現地レンタル可能（有料）。
- 6) 特記事項：卒業年次生が履修する場合は日程などに注意すること。

成績評価の方法

オリエンテーション・事前授業および実習（5日間）に参加終了し、2単位が認められる。成績評価の方法は、事前授業参加状況、各班において実施する実技テストと実習参加態度、並びに技術や理解度も含めて総合的に成績評価がなされる。

そ の 他

都合で参加できなくなった場合は、早急に保健体育部（第2研究館9階保健体育部資料室）に連絡すること。なお、参加費は返却されないことがある。

履修コード	199501・199502
科目名	生涯スポーツ実習（集中前期・基礎）（テニス） 生涯スポーツ実習（集中前期・応用）（テニス）
担当者名	えぐち じゆんいち 江口 淳一

講義のねらい

テニスは、華やかなプロスポーツから、ファミリーテニスまで色々な技術レベルによって楽しむことができ、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。

本実習においては、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サービス、スマッシュなど基本的なテニスの技術の習得と、ゲームに関するルール、マナーを学ぶことによって、生涯を通じて楽しくテニスが行なえる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスを教材にスポーツを楽しむという活動や経験を通して、スポーツのもつ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身に付け、スポーツを自立的に生活化する態度を養うことを目指す。

さらに、5日間集中的に行なうことでテニスを通じた人間関係を広げ深めることの楽しさを知る。

（基礎）…初心者を対象とする。「テニスを楽しむ」という観点から段階的に技術を習得し、ゲームを楽しむことを目標とする。

（応用）…エキスパートを対象とし、「ゲームに勝つ」ことや指導法などを学びながら High で Full にテニスと関わる態度を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

1日目午前：ラケットティング、フォアハンド・バックハンドグラウンドストロークの基本技術

1日目午後：ミニラリー、ラリーを楽しむ

2日目午前：フォア・バックハンドボレー、スマッシュ、サーブ、ストロークの応用

2日目午後：ラリーの応用とミニゲーム

3日目午前：半面でのシングルスゲーム（ゲームを楽しむ）

3日目午後： ” ” （戦術と応用）

4日目午前：ダブルスのルールとポジショニング

4日目午後：ダブルスのゲームを楽しむ

5日目午前：トーナメント形式の試合

5日目午後：まとめ

履修上の留意点

（1）履修者の技術レベルは問わない。

（2）服装は一般的な運動服装とする。

（3）テニスシューズを必ず用意すること。

（4）ラケットは貸与する。

成績評価の方法
その他

出席状況（出欠は午前午後の二回確認する。）、授業参加態度から総合的に判断する。

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説および分析などの講義を行なうかまたは、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

集中授業コース実施について

（1）実施期間：7月13日（日）～17日（木）

7月13日更衣の上、午前10時にテニスコート集合

（2）実施時間：午前10：00～12：00

午後13：00～15：30

（3）実施場所：玉川グラウンドのテニスコート

（4）定 員：40名とする。

（5）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』

は、集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。

特・4時限（前期）

履修コード	199701・199702
科目名	生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）（ゴルフ） 生涯スポーツ実習（集中後期・応用）（ゴルフ）
担当者名	<small>みねさ はるみ</small> 三幣 晴三

講義のねらい	<p>ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象として実施する。</p> <p>本講義は、ゴルフの技術的な上達を主たるねらいとするが、プレイヤーとしてのマナーやエチケット、さらに受講生同士とのコミュニケーションも重要なねらいである。</p> <p>生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>1 日目実技：打撃練習（グリップ・アドレス・スイングの基本練習） 講義：スイングの基本</p> <p>2 日目実技：打撃練習（9I、7I・アプローチ練習） 講義：マナーとエチケット</p> <p>3 日目実技：打撃練習（7I、5I、1W・パッティング練習） 講義：ゴルフルール</p> <p>4 日目実技：打撃練習（PW、7I・アプローチ練習・パッティング練習） 講義：ゴルフコースとラウンドについて</p> <p>5 日目実技：打撃練習（総合的打撃練習）</p>
履修上の留意点	<p>（1）服装：一般的な運動服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によっては必要）</p> <p>（2）グローブ（ゴルフ用グローブに限る）は、必ず各自で用意すること。</p>
成績評価の方法その他	<p>出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。</p> <p>（1）実施期間：1月5日（月）～9日（金） 1月7日午前10時に玉川校舎集合</p> <p>（2）実施時間：10：00～12：00 13：00～15：30</p> <p>（3）実施場所：玉川校舎グラウンド</p> <p>（4）費用：受講者の上達度によっては、民間の練習場を利用する予定である。この場合ボール代として、1,000円程度必要である。</p> <p>（5）定員：40名</p> <p>（6）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時間で提出すること。</p>

履修コード	199901
科目名	健康・スポーツ論 1
担当者名	竹田 ^{たけだ} 幸夫 ^{ゆきお}

講義のねらい 健康・スポーツに関する基礎的な知識についての講義を行う。健康については、現代病やストレス、肥満などのテーマで、とくに心と体の関わりを考えていく。体力については、基礎的な体力要素の特徴とトレーニング方法、またスポーツ運動学の立場から人間の運動のさまざまな特徴を具体的な例によって解説する。

講義の内容・授業スケジュール 大学生の年代は、将来におけるライフスタイルの基礎を確立する大切な時期である。講義の内容から自分の健康や体力、さらにはスポーツに関する基礎的な知識と考え方について理解を深めてもらいたい。

- 1時限目 オリエンテーション
- 2時限目 人間と健康（心と体：生活習慣病）
- 3時限目 " （心と体：ストレス）
- 4時限目 " （心と体：肥満とダイエット）
- 5時限目 体力とトレーニングの方法（基礎的な体力要素）
- 6時限目 " （体力要素の特徴）
- 7時限目 " （トレーニング方法）
- 8時限目 スポーツ運動の理論（スポーツ運動の特徴）
- 9時限目 " （運動の上達、習熟）
- 10時限目 " （運動発達）
- 11時限目 " （スポーツにおける右と左）
- 12時限目 " （イメージトレーニング）
- 13時限目 " （メンタルトレーニング）
- 14時限目 まとめ
- 15時限目 筆記試験

履修上の留意点 授業において扱う内容を知識として聞くだけではなく、自分の身近な問題として考えながら講義を聴いてほしい。

成績評価の方法 出席状況と授業の最後に行う筆記試験で評価する。

教科書 特に指定しない。資料を配布。

参考書等 葦原 睦著『心でおきる身体の病』（講談社ブルーバックス）

その他 授業は、主に講義形式で進めるがテーマによっては受講生の見解を発表してもら場合もある。

履修コード	200101
科目名	健康・スポーツ論 1
担当者名	江口 淳一 <small>えぐち じゆんいち</small>

講義のねらい

現代文明は、経済性、利便性、効率性の名の下に人間を身体運動から遠ざけ、結果として運動不足症候群と呼ばれる様々な弊害を生んできた。本講義では、現代社会において、より良く、たくましく生きて行く為に人間生活の基本である健康、体力、身体運動に対する理解を科学的アプローチで深め、さらには身体運動を自律的に生活の中に位置づけていく態度と能力の育成を図ることを目的とする。

また、運動・スポーツの文化的意義について学ぶことで、Quality of life を実践するための基礎を養うことを主眼に講義を進めるつもりである。

人が生きて行くためには、自らの身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤である。スポーツを単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また身体を認識する手段としてとらえ、更に、スポーツを享受する能力とゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを本講義の目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：講義の目標の説明、学生の学習目標設定
- 2 時限目：ゆとり時代のLIFE STYLE (To have or To be)
- 3 時限目：生涯学習社会と大学保健体育科目の意義
- 4 時限目：現代社会と健康・スポーツ（余暇社会、高齢化社会と健康阻害要因）
- 5 時限目：健康と体力の概念
- 6 時限目：人体 1) 骨格の構造
- 7 時限目： 2) 筋肉の構造
- 8 時限目： 3) 運動と呼吸循環器系
- 9 時限目： 4) 運動と代謝
- 10 時限目： 5) 運動エネルギー供給の仕組み
- 11 時限目：スポーツ・トレーニングの筋、骨格に及ぼす効果
- 12 時限目：スポーツ・トレーニングの呼吸循環器系に及ぼす効果
- 13 時限目：運動処方計画のための基礎（パワートレーニング、エアロビクストレーニング）
- 14 時限目：スポーツ科学分野におけるトピックス、21世紀に向けての健康づくり
- 15 時限目：まとめ—学生自身による授業評価—

成績評価の方法
参 考 書 等

出席状況および授業最終日に行うアンケートにて評価する。
配布プリントにより授業を進めるため教科書はないが、以下の文献は参考図書となる。
『運動処方』（朝倉書店）3,500円
『運動生理学20講』（朝倉書店）2,884円
『「ゆとり」時代のライフスタイル』（日本経済新聞社）1,300円

履修コード	201201
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい 生涯を通じての健康や体力・身体運動の効果、体育・スポーツの概念やエイズ問題にふれていき、スポーツ・レクリエーション時や日常生活において、我々はいつどこで、どのような急病や傷害に出会うかもしれない。このような時、救急車が来るまでにしなければならない処置、とっさの処置が生命の別れ目になる。また、小さい怪我でも最初の手当が悪ければ経過が長引く。救命救急のための知識や技術を身につける事によって、病人や怪我人の生命、病氣や怪我の経過に大きな差が生じてくる。このことをよく理解し、主な病氣・傷害に対する救急処置法について講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：講義内容の説明
- 2 時限目：体育の概念
- 3 時限目：身体運動と体育運動
- 4 時限目：健康の概念、身体運動の効果
- 5 時限目：人体構造の概略、エイズ問題
- 6 時限目：救急処置の目的、一次救命処置
- 7 時限目：一次救命処置
- 8 時限目：一次救命処置実習
- 9 時限目：出血多量、ショック
- 10 時限目：熱中症、やけど（熱傷）、凍傷
- 11 時限目：R・I・C・E処置、創傷、創傷のない障害
- 12 時限目：挫滅傷、打撲、刺し傷
- 13 時限目：中毒、鼻出血、咬傷、虫や毒魚
- 14 時限目：体力について
- 15 時限目：テスト

**履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等**

日頃から新聞・雑誌等の応急手当に関連する記事に目を通しておくこと。
出席・実習および学期末試験で評価する。

- 1 駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』（カヅサ出版）1,700円
- 2 『最新図解救命救急一応急手当の手引き』（小学館）700円

そ の 他

救急処置法については、心肺蘇生訓練用マネキンを使った実習や、ビデオを交えながら講義を展開していく。

履修コード	201401
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	三幣 晴三

講義のねらい 健康は、人間が生きて何かを実現していく上で最も重要な基本的前提条件である。本講義は、医学的見地からの健康を論じるだけでなく、人間が生きがいを持って生きる上で身体的・精神的健康を獲得するための実践的条件を検証するものである。

スポーツは過去から現代まで人類が営々と築きあげてきた文化である。スポーツは実践だけでなく、観ることやマスコミからの多くのインフォメーションによってわれわれ現代人にさまざまな影響を及ぼしている。スポーツを狭い領域からだけ論じるのではなく、我々が生き生きと生きるために必要な情報としてのスポーツの価値を論じるものである。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：健康とは何かI
- 3 時限目：同 II
- 4 時限目：同 III
- 5 時限目：同 IV
- 6 時限目：同 V
- 7 時限目：ストレスとは何かI
- 8 時限目：同 II
- 9 時限目：スポーツ論I
- 10 時限目：同 II
- 11 時限目：同 III
- 12 時限目：同 IV
- 13 時限目：同 V
- 14 時限目：健康のまとめ
- 15 時限目：スポーツ論のまとめ

履修上の留意点

毎時限配布するプリントを重視して進める。
出席・欠席を特に重視する。また、授業中に行われる小テストの成績も重要である。

成績評価の方法

特に指定するものはない。

教科書

『ホモ・ルーデンス』（中央公論社）

参考書等

『マイネル・スポーツ運動学』（大修館書店）

その他

講義形式を基本とし、必要に応じてビデオや実技も加える。

保健体育

履修コード	201601
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	村松 誠

講義のねらい 現代は健康の時代の不健康な時代といわれる。健康に関する情報は、マスコミにあふれている。健康情報が商品になる時代である。また、民間療法による健康法も数多く存在している。このような状況の中で、しっかりとした健康観を持つことは、適切な選択をするために大切なこととなる。そして、学生時代は人生の中で最も健康な時期といわれるが、現代の健康問題とされる生活習慣病は、この年代より始まると言われている。このような認識のもとに、現代における健康問題も話題に取り上げながら、生涯にわたっての健康を考えていく。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：健康観の変遷
- 3 時限目：現代の健康観
- 4 時限目：健康の成立要因
- 5 時限目：健康の成立条件
- 6 時限目：病気の原因
- 7 時限目：疾病構造の変遷と病気の予防
- 8 時限目：現代の感染症
- 9 時限目：喫煙と健康
- 10 時限目：飲酒と健康
- 11 時限目：ストレスと健康
- 12 時限目：食べ物と健康
- 13 時限目：運動と健康
- 14 時限目：環境と健康
- 15 時限目：まとめ

成績評価の方法

数回のレポート、小テストなどを行い、これを加味して評価する。

教科書

特に指定はしない。参考図書についてはその都度提示する。

履修コード	201801
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	<small>まさの しげる</small> 牧野 茂

講義のねらい 現代社会における健康の意義と認識を深めるとともに、ますます高齢化していく社会において、学生生活を含め生涯にわたって健康な生活を送るための基礎的な知識と、自己の健康管理能力を高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：目的と課題の把握 アンケートとその解説
- 2 時限目：健康とは何か（1） 語源・定義・性格
- 3 時限目：健康とは何か（2） 身体的健康、精神的健康
- 4 時限目：健康とは何か（3） 社会的健康
- 5 時限目：恒常性と適応 ストレス学説
- 6 時限目：健康の成立条件
- 7 時限目：健康の保持増進（1） 科学的研究、健康教育
- 8 時限目：健康の保持増進（2） 保健衛生サービス、健康の獲得
- 9 時限目：WHOの総合健康指標
- 10 時限目：日常生活と健康（1） 運動・栄養
- 11 時限目：日常生活と健康（2） 休養・睡眠
- 12 時限目：日常生活と健康（3） 嗜好品と健康
- 13 時限目：感染症について（1） インフルエンザ、結核
- 14 時限目：感染症について（2） 性行為感染症
- 15 時限目：筆記試験

成績評価の方法 数回の小テストと学期末の筆記試験で評価する。60点以上を合格とする。

教科書 教科書は使用しない。必要に応じてプリントを配布するが、主として黒板を用いるので、出席し、ノートを整理しておくこと。

参考書等 「健康科学-知っておきたい予防医学-」（丸善）
「ライフスタイルと健康の科学」（不昧堂出版）
他は、講義のなかで紹介する。

II 專 門 教 育 科 目

1 国 文 学 科

履修コード	012101
科目名	基礎国語学
担当者名	土井 光祐

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

国語学への入門として、国語即ち日本語を学問対象とする際の必須の基礎知識を習得する。
【第1回～第3回】国語学入門
○国語と日本語、国語学と日本語学、○ソシュールと構造言語学、○時枝誠記と言語過程説、○西洋言語学と国学と近代国語学
【第4回～第8回】音韻論
○調音音声学の概要 ○音声と音韻 ○日本語の音節 ○音変化 ○アクセント
【第9回～第11回】音韻史
○上代特殊仮名遣い ○いろは歌と母音の変遷 ○子音他の変遷
【第12回～第14回】文字論
○漢字の音と訓、国字、○仮名(万葉仮名、草仮名、平仮名、片仮名)、○仮名の展開と仮名遣い
【第15回～第20回】文法論 ○言語の単位(形態素、語、文の成分)、○構文論(文の種類、「格」の問題、○文の層的構造、○学校文法における品詞論の仕組みと問題点
【第21回～】文法史 ○活用の変遷、○敬語の諸問題

履修上の留意点

成績評価の方法
教科書
参考書等

国語学は体系的な学問領域である。既習の知識が次のトピックの前提となる累積型の授業内容となるので、その都度各トピックの確実な理解が求められる。日本語の知識を点から線へ、線から面へ、面から立体的な存在へと発展させてもらいたい。
出席点30% 試験70%
佐伯哲夫・山内洋一郎『国語概説』、和泉書院、1,785円、ISBN4-900137-51-0
授業中に多数紹介する。
図書館で積極的にコピー、ファイリングして欲しい。

履修コード	012201
科目名	基礎国語学
担当者名	奈部 淑子

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

国語学の主要な研究分野についての理解を深め、国語学研究の姿勢・ありかたについて学ぶ。
(1)はじめに (2)～5音声・音韻について (6)～(10)文字・表記について (11)～(13)語彙について (14)～(18)文法・敬語について (19)～(22)文章・文体について (23)試験

履修上の留意点

一年間通して、やっと国語学の概要がみえてくるものなので、なるべく出席することが望ましい。私語はしないこと。
年度の最後に学年末試験を行う。
『国語概説』(和泉書院)1,785円
授業方法は講義形式で行う。随時プリント等を配布。

成績評価の方法
教科書
その他

履修コード	012301
科目名	基礎国文学I
担当者名	田中 徳定

講義のねらい

古典文学を読解するための基礎的な知識を学び、古典文学を研究する方法を学ぶ。古典文学の読解を通して、日本語の表現の美しさ、おもしろさを知る。また、作品世界を深く読み込むことを通して、古典文学は、なぜ時代を超えて人々の心を捉えてきたのかを考える。

講義の内容・
授業スケジュール

古代から中世における代表的な古典文学作品をとりあげて読解する。併せて、作品読解に必要な古語の解釈方法、作品世界を理解するために必要な時代・社会背景について講義し、作品ごとに、どのような研究が行われているのか解説する。また、写本や版本を読むための基礎として、くずし字を読む練習も行う。

履修上の留意点

全授業数の三分の一以上欠席した場合は評価の対象としない。
出席状況、授業態度、小テスト、レポート、学期末試験によって総合的に評価を行う。
その都度、プリントを配布する。
授業時に随時紹介する。なお、くずし字を読むため、『字典かな』(笠間書院、380円)を用意すること。

成績評価の方法
教科書
参考書等

履修コード	012401
科目名	基礎国文学I
担当者名	松井 健児

講義のねらい 古典文学読解のための基礎的な知識と方法を学ぶ。古語による言語表現の持つ広がりや深さを実感する。成立や時代背景の違いによる表現の多様性を受容し、積極的な理解へといたる教養を身につける。

講義の内容・授業スケジュール 韻文・散文における、代表的な古典文学作品の具体的な読解を示す。歴史的・表現史的な背景に触れ、あわせて研究への指針となるような術語についても解説する。(1~3) 近代国文学の形成、(4~6) 非日常言語の成立、(7~9) 景情の形成、(10~12) 言語遊技の諸相、(13~15) 集と部立、(16~18) 秀歌撰の成立、(19~21) 歌合の文学史、(22~24) 神話と古代、(25~27) 話型の発生、(28~30) 文学主題と表現形成。

履修上の留意点 自主性と積極性。欠席の多い場合は評価の対象としない。

成績評価の方法 ①筆記試験 ②レポート ③出席状況 ④その他を総合して行う。

教科書 プリントを配布する。

参考書等 授業時に紹介する。

履修コード	012501
科目名	基礎国文学I
担当者名	中嶋 真也

講義のねらい 大学に入る前に、いくつかの古文を学んできたものと思います。その経験を踏まえつつ、古典文学作品を、使われたことばに即して丁寧に読解し、文学研究への視点の置き方を学ぶことにします。また、古典作品は元来、手で書かれ享受されてきました。その使われた文字に慣れるよう、くずし字の学習も行ないます。

講義の内容・授業スケジュール 後代への影響も強い『古今和歌集』『百人一首』を軸にして、さまざまな作品を読んでいきます。以下、大まかな予定を示しておきます。

(1) ガイダンス、(2~5) 『百人一首』の歌人から、(5~14) 『古今和歌集』をめぐる、(15) 前期試験、(16~20) くずし字の基本、(21~29) 文章読解とくずし字理解、(30) 後期試験

履修上の留意点 出席を当然のこととし、受身にならず取り組むこと。足らないと思ったことを放置せず、自ら補おうと努力する姿勢を持つこと。授業を軸に、各自の古典への関心を涵養し、様々な作品を自らの意志で読み進めてもらいたい。

成績評価の方法 学期末の試験を最も重視しますが、出席、小テスト、授業態度、提出物を含めて総合的に評価します。

教科書 窪田章一郎校注『古今和歌集』(角川ソフィア文庫)
『字かな—出典明記—』改訂版(笠間書院)

参考書等 上記以外の教材は、必要に応じてプリントを配布します。
授業中に適宜指示します。

国
文

履修コード	012601
科目名	基礎国文学II
担当者名	おがた ゆたか 岡田 豊

講義のねらい	作品を具体的に読み進めながら、日本の近現代小説の研究方法について学ぶ。古典文学に比して、言語上の障害が少ない近現代の小説を、研究の対象として取り上げることの意義および研究の方法について学ぶ一年である。参考文献はどうやって調べるのか、どのようなアプローチがあるのか、どのように論じるのか、等について講じる。
講義の内容・授業スケジュール	いくつかの近現代の作品を読む。作品評価の見直しや作家のあまり注目されなかった側面への論及といった近年の研究動向を紹介し、これまで何が問われてきたのかを確認しながら、新たな研究の課題や読みの可能性について探っていく。先行論文の読解をすることもあるし、文献検索実習も行う。第1回～第15回「テキスト構造について」、第16回～第30回「文学表現とジェンダー」。
履修上の留意点	テキストを各自で準備し、読んで授業に参加すること。「この人物はどうしてこんなことを口にするのか?」「なぜこんな行動に出るのか?」「作品はなぜこんな終わり方をするのか?」等、素朴な疑問を持って授業に参加してほしい。そして、こんな考え方があるのか、ではこんな読みは出来ないだろうかと問題を掘り下げ、考えを深めていってほしい。授業中には質問をし、自分の考えを述べてもらうのでそのつもりで準備しておいてもらいたい。出席を重要視する。初回の授業時に示す回数を超過した者は、定期試験の受験資格を失う。
成績評価の方法	授業中に提出を求める感想文等も考慮に入れる。筆記試験は、前期と後期の二回に分けて行い、成績は両方の試験の点数を合算して出すので注意してほしい。また、出席回数が少ない学生は試験を受ける資格を失うことがある。
教科書 参考書等	吉本ばなな『キッチン』(角川文庫) その他、配布プリント その都度教場で紹介する。

履修コード	012701
科目名	基礎国文学II
担当者名	たかだ ちなみ 高田 知波

講義のねらい	近代の小説作品の読みを通じて、大学における国文学研究の基礎について学習する。
講義の内容・授業スケジュール	(1) ガイダンス (2～10)『坊っちゃん』講義、(11～19)『伊豆の踊子』講義、(26～28)『舞姫』講義 (29～30)まとめ。
履修上の留意点	小説の読みに、唯一絶対の《正解》というものはない。作品解釈についての固定観念を根柢から疑い、論拠に基づいた自分自身の《読み》を追求することが近代文学研究の基本なのだという考えを、この授業を通して理解してほしいと思う。
成績評価の方法	原則として、年度末の筆記試験の結果によって評価を出す。欠席時数が多いと年度末試験の受験資格を失うことがある。
教科書 参考書等	夏目漱石『坊っちゃん』(新潮文庫) 森鷗外『阿部一族・舞姫』(新潮文庫) 川端康成『伊豆の踊子』(新潮文庫) 教場で指示する。

履修コード	012801
科目名	基礎国文学II
担当者名	かつはら 晴希 勝原 晴希

講義のねらい	近現代の文学研究へのオリエンテーションと、具体的な作品を使ってのアプローチの方法を習得する。
講義の内容・授業スケジュール	近現代文学についての概略的な講義を行なった後、近現代の代表的な短篇小説・評論・詩歌について作品の分析読解を進めて行く。それぞれの作品について、授業時間内に簡単なレポートを課し、その内容をふまえながら講義を進める。また基本的な研究の手づきについて講義する。
履修上の留意点	文学研究には基礎的な知識・技術の習得と主体的独創的な個別アプローチの両方が必要である。どちらか一方に偏らないよう、バランスを取りながら身につけて行って欲しい。
成績評価の方法	前後二回の試験、出席状況、時間内レポートによる。出席回数の少ない学生は受験資格を失うことがある。
教科書 参考書等	プリント配布。 授業中に随時指示する。

履修コード	012901
科目名	漢文学
担当者名	和田 和子

講義のねらい 漢文を読解する為に必要な知識の習得を目指す。また、言語の系統を異にする日本語と中国語の、その隙間を埋めるべく完成された訓読という方法についての検討を行い、国語としての漢文の位置づけを明確にしていきたい。併せて資料の読解を通じて、長い歴史の中で熟成されてきた中国人の言語活動や文化的営為に対する基礎的な理解を身につけていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期は漢文学の基礎を学ぶ上で精読すべき資料を紹介・講読していく。また取り上げる漢文資料の内容に即して、適宜訓点の施し方、書き下し文の方法などを教授する。
後期は漢文理解の鍵となる助字の用法やその他の文法的諸問題についての考察を行い、漢文の構造をより発展的に学べるようにしたい。

成績評価の方法 期末に筆記試験を実施するとともに、出席状況、授業への参加の姿勢などにより総合的に評価する。

教科書その他 教員が作成したプリント資料を用いる。
主に教員が講義する形式となるが、取り扱う資料や講義の内容について、各自予習・復習をしておくことが望ましい。

履修コード	013001
科目名	漢文学
担当者名	和田 和子

講義のねらい 漢文を読解する為に必要な知識の習得を目指す。また言語の系統を異にする日本語と中国語の、その隙間を埋めるべく完成された訓読という方法についての検討を行うことで、国語としての漢文の位置づけを明確にしていきたい。併せて資料の読解を通じて、長い歴史の中で熟成されてきた中国人の言語活動や文化的営為に対する基礎的な理解を身につけていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期は漢文学の基礎を学ぶ上で精読すべき資料を紹介・講読していく。また取り上げる漢文資料の内容に即して、適宜訓点や送り仮名の施し方、書き下し文の方法などを教授する。
後期は漢文理解の鍵となる助字の用法やその他の文法的諸問題について考察を行い、漢文の構造をより発展的に学べるようにしたい。

成績評価の方法 期末試験と出席日数で評価する。

教科書その他 教員が作成したプリント資料を用いる。
主に教員が講義する形式となるが、取り扱う資料や講義の内容について、各自予習復習しておくことが望ましい。

履修コード	013101
科目名	国語学概論
担当者名	奈部 淑子

講義のねらい 国語学の主要な研究分野についての理解を深め、国語学研究の姿勢・ありかたを学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール (1)はじめに (2)～(5)音声・音韻について (6)～(9)文字・表記について (10)～(13)方言・共通語について (14)～(18)文法・敬語について (19)～(22)文章・文体について (23)試験

履修上の留意点 一年間を通して、やっと国語学の概要がみえてくるものなので、なるべく出席することが望ましい。私語はしないこと。

成績評価の方法 年度の最後に学年末試験を行う。

教科書その他 『国語概説』(和泉書院) 1,785円
授業方法は講義形式で行う。随時プリント等を配布。

履修コード	013201
科目名	国文学概論
担当者名	高橋 文二 <small>たかはし ふんじ</small>

講義のねらい 国文学史上の代表的な古典作品を読み、古語に親しみつつ、そこに表れている自然観や宗教観や人間観について検討し、その作品の意義を考察する。

講義の内容・授業スケジュール 一年間を三期に分け、
 ① 古典と自然・風土（第1回～第8回）
 ② 古典と宗教（仏教と神道）（第9回～第17回）
 ③ 古典と儀式（年中行事など）（第18回～25回）の3問題のありようを考察する。つまり古典が自然や宗教や儀式をどのようなものとして記し、描いていったかを考察し、古典作品の特質を明らかにしていきたい。最後の5回は全体的なまとめをする。

履修上の留意点 古語辞典を十分に活用し、自主的積極的に授業に臨んでほしい。
 成績評価の方法 レポート（前期1回、後期2回提出）と出席状況（1/3以上の欠席は単位を認めない）などを総合的に判断して評価する。

教科書 『徒然草』（岩波文庫）¥520
 参考書等 教場でその都度紹介する。

履修コード	013301
科目名	国文学史I（古典）
担当者名	櫻井 陽子 <small>さくらい ようこ</small>

講義のねらい 日本古典文学の流れを、中世を基軸としながら他の時代へ視野を広げつつ、概観する。
 時代や社会の変化と文学の足跡とは切り離すことはできない。中世文学が社会の変遷の中で、平安文学をどのように継承し、新たな文学世界を創造してゆくのか、また、中世文学の享受と創造の場の実態はどのようなものか、等を考える。

講義の内容・授業スケジュール 具体的に代表的な作品を掲げて作品の特徴を示し、内容に触れながら進める。

- 1) 中世はいつから始まるのか。
 - 1 中世という時代の特徴と文学との関係
 - 2) 平安文学の継承と完成、そして、新たな展開（和歌・日記・随筆）
 - 2・3 『千載和歌集』から、『新古今和歌集』まで
 - 4・5 『新古今和歌集』
 - 6 『新勅撰和歌集』とそれ以降
 - 7 俊成・定家・為家の系譜
 - 8 歌道家と物語作成・受容
 - 9 漢文日記と仮名日記
 - 10 『方丈記』と『徒然草』
- 3) 花開くジャンル（説話・軍記）
 - 11～13 説話と説話集
 - 14 注釈の世界
 - 15～18 軍記物語の発生と展開
- 4) 芸能・美術との交響
 - 19・20 能・狂言
 - 21・22 御伽草子
- 5) 中世の終焉
 - 23・24 合戦の時代の終焉と江戸時代の足音
 - 25・26 まとめ

履修上の留意点 講義ノートを作成しておくこと。
 成績評価の方法 出席、授業態度、提出物（前期・後期）、定期試験（前期・後期）によって総合的に評価する。
 教科書 『日本古典文学史』（双文社出版）1,784円

履修コード	013401
科目名	国文学史I(古典)
担当者名	<small>わたなべ ゆみこ</small> 渡邊 裕美子

講義のねらい

万葉から近世に至る韻文を中心とした文学史を学ぶことを目的としています。具体的な例歌を『百人一首』から引き出し、そこから展開して文学史が見通せるようにしたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

カルタで有名な『百人一首』ですが、『百人一首』は実はコンパクトな和歌史・文化史として享受できるように、時代順に配列されています。『百人一首』の撰者は新古今時代を代表する歌人の藤原定家です。その定家の案内により、万葉時代から中世和歌への流れを掴んでみたいと思います。また、『百人一首』成立後、まずこれを大きく取り上げたのは室町時代の連歌師たちです。『百人一首』の注釈書は彼らから始まって、現代までたくさん生み出されています。折に触れてそれらを縫いて、いかに享受されてきたかということを見ます。また、例えば『百人一首』には山辺赤人の富士山の歌が入っていますが、赤人歌を鑑賞するだけでなく、富士山の歌が近世までどのように詠み継がれていくのかということを見て、和歌の歴史をたどれるようにしたいと考えています。

初回…『百人一首』の成立過程・後代享受などについて概説。

第2回以降…それぞれの歌が詠まれた文学史的な背景、その後の享受、文学史上の問題点を解説します。

履修上の留意点

韻文は日本文学の中心的な位置を占めています。和歌の読解の機会を出来るだけ多くとりたいてと思っていますので、積極的な参加を期待しています。

成績評価の方法

前期末と学年末に行う試験(或いはレポート)と講義の際の提出物(歌の鑑賞など)で評価します。出席状況も考慮します。

教科書
参考書等

島津忠夫訳注『新版 百人一首』(角川ソフィア文庫)571円、4-04-404001-xc0192
久保田淳編『日本文学史』(おうふう)1900円、4-273-02988-xc1091

履修コード	013501
科目名	国文学史II(近現代)
担当者名	<small>かつはら はるき</small> 勝原 晴希

講義のねらい

『新体詩抄』に始まる日本の近現代詩の流れを通観し、把握する。あわせて詩作品を読み味わう力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

下記の項目に従って進める。

- | | |
|-----------|---------------|
| 1) 近代詩の源流 | 8) 口語自由詩へ |
| 2) 讚美歌・唱歌 | 9) 象徴詩の展開 |
| 3) 『新体詩抄』 | 10) ヒューマニズムの詩 |
| 4) 『於母影』 | 11) 民衆詩派 |
| 5) 浪漫主義 | 12) 感情詩派 |
| 6) 『海潮音』 | 13) アヴァンギャルド |
| 7) 象徴主義 | 14) モダニズム |
| | 15) 『四季』の詩人たち |

履修上の留意点

自分自身で詩作品を読み、作品の「ことば」を味わい、作品の「こころ」に触れる、柔軟で意欲的な姿勢を望む。

成績評価の方法

前後二回の試験、出席状況による。成績評価は厳しくするので、そのつもりで受講すること。なお出席回数が少ない学生は受験資格を失うことがある。

教科書
参考書等

適宜プリントを配布。
和田博文編『近現代詩を学ぶ人のために』(世界思想社)

履修コード	013601
科目名	国文学史II (近現代)
担当者名	<small>おかだ ゆたか</small> 岡田 豊

講義のねらい	(1) 同時代資料の読解トレーニングと読解力の向上 (2) 「～派・主義」の分類に終始せず、時代と表現を相関的にとらえて文学史を描くという作業の実践 (3) さまざまな作家や興味深い文学作品の紹介 以上3点を講義のねらいとする。
講義の内容・授業スケジュール	明治以降の日本の文学の流れを、特に小説を中心に、かつ同時代資料を通して概観する。学生自らが当時の資料を実際に確認しながら、時代の雰囲気を感じ取ることができるよう、授業担当者はなるべく工夫していく。一般の参考書に出てこない事項、あるいは従来の文学史が描こうとしなかった事柄が出てくるときもあるため、積極的に授業に参加してほしい。第1回～第13回「明治期の表現」、第14回～第20回「大正期の表現」、第21回～第30回「昭和期の表現」。
履修上の留意点	読みにくい資料が数多く出てくる。したがって、復習に重点をおき、辞書や事典類で調べる習慣をつけるとうれしくなる。何年、いつ頃の話なのかを見失わないようにすると混乱が避けられる。ある時点、その後どんなことが起こっているのかを頭の中で整理していくのもよい。配布プリントを試験に出題するので、ファイルなどに綴じて保管しておく必要がある。
成績評価の方法	年2回(前期・学年末)の試験で評価する。
教科書	配布プリント
参考書等	その都度教場で紹介する。

履修コード	013801
科目名	国語学史
担当者名	<small>やまもと しんご</small> 山本 真吾

講義のねらい	国語学史は、古来、国語に関する研究にどのようなものがあり、どのような学者がどのような方法を用いて取り組んだかを調査し、そういった個々の成果がどのように積み重ねられ、発展して、現在の研究水準にまで到達したかを究明するものである。本講義は、その流れを、当時の人々の学問、文化、宗教的状況に留意しつつ概観する。
講義の内容・授業スケジュール	【前期】※以下の項目に従って、それぞれ3、4回ずつ講義を行う。 1、国語学史のねらいと問題点 2、漢字漢文の伝来と国語観察 3、梵字の伝来と国語研究 4、古辞書の歴史 【後期】※以下の項目に従って、それぞれ3、4回ずつ講義を行う。 1、和歌・連歌の学問と国語研究 2、キリシタン宣教師の日本語研究 3、近世国学の国語研究 4、幕末明治の外国人による日本語研究
履修上の留意点	図書館等に所蔵の関連文献を大いに活用して欲しい。
成績評価の方法	(授業最終回に予定の)試験の成績による。
教科書	用いない。適宜プリント配布。
参考書等	授業の中で随時紹介する。

履修コード	013901
科目名	国語学研究I
担当者名	土井 光祐

講義のねらい 日本語における「話し言葉」の歴史について、奈良時代～現代に至る様々な事例を紹介しながら考えていく。

講義の内容・授業スケジュール 日本語は、文字を拠り所に約1300年前まで遡ることができるが、言うまでもなく音声言語（話し言葉）を直接に確認することはできない。様々な文字言語の資料の中から「話し言葉」の片鱗を見つけ出し、日本語の時間軸に同定することを繰り返すことによって、その推定が行われてきた。時代によって資料の性格や伝存量が大きく異なるため、その解明は容易ではないが、様々な方法論に基づく工夫、努力が払われることによって、相当な部分が明らかにされてきている。各時代における「話し言葉」の資料と言語的徴証とを紹介し、日本語の変遷過程を観察していく。

【第1回～第2回】導入、奈良時代の話し言葉

【第3回～第7回】平安時代の話し言葉

【第8回～第12回】院政・鎌倉時代の話し言葉

【第13回～第17回】南北朝・室町時代の話し言葉

【第18回～第21回】江戸時代の話し言葉

【第22回～】明治時代以降の話し言葉

出席点30%、レポート内容70%

プリントを配布。

授業中に紹介。

成績評価の方法
教科書
参考書等

履修コード	014101
科目名	上代文学研究I
担当者名	中嶋 真也

講義のねらい 現存、日本最古の歌集『万葉集』を精読し、古代日本の一端を理解することをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 季節ごとの代表的な「花」が詠まれた歌を取り上げ、どのような表現がなされているのか、譬喩など読み取れるのかなどを考察していきます。『万葉集』の中で表現の推移が見られるのかどうか、公的な場における詠歌を基本とする「雑歌」と、恋歌を中心とする「相聞」とでは、詠まれ方に違いは見られるのかどうかなどを見ていきたいと思えます。また『古今和歌集』など平安時代以降の和歌表現との連続と断絶にも留意しつつ、一首一首丹念に読んでいこうと思えます。

『万葉集』を読むのが初めてという方も少なくないでしょうから、『万葉集』に関する概説を最初は極力丁寧に行ないます。そして読解に入ってから、具体的に取り上げる「花」は、春は「桜」、夏は「藤」、秋は「萩」、冬は「梅」にする予定です。ただし、授業は生き物ですから、移ろいゆく場合もあることはご承知おきください。前期と後期の最後に試験を行ないます。以下、大まかな予定を記しておきます。

(1～2) ガイダンス、『万葉集』概説、(3～8) 春の歌を読む、(9～14) 夏の歌を読む、(15) 前期試験、(16～22) 秋の歌を読む、(23～29) 冬の歌を読む、(30) 後期試験

履修上の留意点

講義というスタイルですが、主体的な受講を切に希望します。

テキストは毎回必ず忘れないように。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

学期末の試験を中心に評価しますが、授業の出席状況ならびに授業態度も重視します。

鶴久・森山隆『万葉集』(おうふう)

必要に応じて、授業中に指示します。

テキスト以外の資料は、必要に応じてプリントで配布します。

履修コード	014201
科目名	上代文学研究II
担当者名	多田 一臣

講義のねらい 山上憶良の作品を取り上げ、詳しく読んでいく。

講義の内容・授業スケジュール 毎回何を話すかなどという予定は、現時点では立てられない。まず憶良と大伴旅人との関係について触れ、憶良の伝記的側面について話すつもり。以下、作品を具体的に読んでいく。「嘉摩郡三部作」「好去好来歌」「貧窮問答歌」など。たぶん、あちこち寄り道するはず。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
その他

とくになし。

人数が少なければレポート。そうでなければ試験。

使用しない。適宜プリント資料を配布する。

毎回出席する熱意のある学生の聴講を望みます。

履修コード	O14301
科目名	中古文学研究I
担当者名	桜井 宏徳 <small>さくらい ひろのり</small>

講義のねらい	『更級日記』を本文に即して丁寧に読み進めてゆく。『更級日記』を読むことは王朝女性文学の総体に直面することにも等しい、とも言われる本作品の精読を通じて、平安後期の文学と文化をめぐるさまざまな問題について理解を深めることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	(1) ガイダンス及び『更級日記』概説 (2)～(30)『更級日記』購読(前期・後期各2回のテーマ講義を含む)
履修上の留意点	教科書はもとより、授業時に紹介する参考文献にも積極的に目を通して欲しい。
成績評価の方法	年度末のレポートと出席状況によって評価する。
教科書	秋山虔校注『更級日記』〈新潮日本古典集成〉(新潮社、1980年) ¥2,145(税込) ISBN4-10-620339-1
参考書等	授業時に適宜紹介する。
その他の	授業は講義形式とする。また、適宜プリントを配布する。

履修コード	O14401
科目名	中古文学研究II
担当者名	松井 健児 <small>まつい けんじ</small>

講義のねらい	『源氏物語』の自然叙述を、その歴史的・表現史的な背景を踏まえつつ読み解いてゆく。ことに自然叙述の種々相における、認識方法や類型化の問題を、表現それ自体に内在する歴史性の問題として扱うことによって王朝文化論としての展開を試みる。
講義の内容・授業スケジュール	『源氏物語』より、訪問・宴・儀礼など、固有の意味を持ついくつかの場面を取り上げつつ講読する。具体的には、物語叙述と詩歌表現とを相互に関連付ける、歴史的心性および言語表現史への言及ということになる。折に触れ、王朝絵画や文様など、他の関連分野との比較検討を行う。(1～4)『源氏物語』概説、(5～7)物語文学と自然叙述、(8～14)『源氏物語』第一部の巻々、(15～21)『源氏物語』第二部の巻々、(22～28)『源氏物語』第三部の巻々、(29～30)物語表現と主題形成。
履修上の留意点	毎回、長文の本文を講読する。『源氏物語』の文章は難解で知られる。また、和歌・漢詩を数多く読むこととなる。古語辞典等を活用しつつ、自宅での予習・復習の時間にじっくりと本文と向き合い味読してほしい。また、この講義では、受講生による本文の音読を重視する。
成績評価の方法	①本文解釈を中心としたレポート ②出席状況 ③その他を総合して行う。
教科書	授業時にプリントを随時配布する。

履修コード	O14501
科目名	中世文学研究I
担当者名	桜井 陽子 <small>さくらい ようこ</small>

講義のねらい	軍記物語、そして『平家物語』について、文学史上における意味・意義・問題点について講義し、次に作品の内容を紹介する。
講義の内容・授業スケジュール	その上で、『平家物語』の多くの登場人物の中から、平清盛の子息の平重衡を中心に諸章段を読む。死に立ち向かう人間の苦悩・覚悟・悲しみなどを読み解きながら、『平家物語』は何を描写し得たのか、何を切り落としたのかを考える。諸本による相違に目を配ることによって、『平家物語』の多面的な問題に触れる。 1～5 軍記物語にはどのような特徴があるか。 6～10 『平家物語』にはどのような特徴があるか。 11 平重衡の説明(歴史的に、文学的に)。 12～ 『平家物語』諸章段を読む。
履修上の留意点	講義ノートを作成しておくこと。
成績評価の方法	出席・授業態度・レポート・定期試験によって総合的に評価する。
教科書	授業時に指示する。
参考書等	授業時に指示する。

履修コード	O14601
科目名	中世文学研究II
担当者名	田中 徳定

講義のねらい 中世は、保元・平治の乱、源平の合戦に始まる。それまでの平安な貴族中心の社会が大きく転換していった時代であった。それにともない、既成の価値観が大きく揺らいでいくことになる。中世という時代は何故出現したのだろうか。また、平安時代とは何が変わり、何が変わらなかったのだろうか。神仏・鬼・天狗等をキーワードとして、文学作品から中世という時代を考えるとともに日本人の信仰や思想のありようを探究する。

講義の内容・授業スケジュール 激動しながら転変していく時代の中で、中世の知識人達は、時代・社会を動かす「もの」とは何であると考えたのだろうか。中世における神仏への信仰のありようとは如何なるものであったのだろうか。中世になると何故天狗が力を持つようになるのだろうか。鬼は何故退治されるようになってしまうのだろうか。人々はどのように時代に対処して新しい生き方を切り開いていったのだろうか。以上のような問題について、中世文学の諸分野（歴史物語、軍記、説話、室町時代物語）の作品を読みながら、中世という時代を考え、日本人の信仰や思想のありように迫りたいと考える。

履修上の留意点 全授業数の三分の一以上欠席した場合は評価の対象としない。

成績評価の方法 出席状況、レポートによって評価を行う。

教科書 その都度、プリントを配布する。

参考書等 授業中に随時指示する。

履修コード	O14701
科目名	近世文学研究I
担当者名	高木 元

講義のねらい 『南総里見八犬伝』を読む

講義の内容・授業スケジュール 1. 読本史における『南総里見八犬伝』について、 2. 作者・曲亭馬琴について、 3. 出版流通をめぐる問題、 4. 享受史から見た『八犬伝』について、 5. 『水滸伝』と『八犬伝』、 6. 発端部〈伏姫物語〉を読む(1)～(6)、 14. 発端部と全体構想について、 15. 総論的なまとめ、 16. 名場面を読む(1)～(29)、 30. 試験

履修上の留意点 原本（江戸時代に出版された板本）のコピーを示して読み進めたいので、崩し字が読めるか、その修得に意欲があること。

成績評価の方法 岩波文庫で全10冊に及ぶ一大長編稗史小説を、原文で読破する意気込みを持っていること。

教科書 出席点は加味しない。レポートもしくは試験に拠る。

参考書等 プリントを用意する予定。ただし、手元に岩波文庫『南総里見八犬伝』1～10を用意できれば便宜。

石川博編、ピギナース・クラシックス『南総里見八犬伝』、角川文庫、781円、ISBN978-4-004-357422-3 このほかは教室で指示する

履修コード	O14901
科目名	近代文学研究I
担当者名	榎本 正樹

講義のねらい 90年代以降にデビューした新しい作家の作品を網羅的にとりあげ、その作家固有のテーマや表現、モチーフを検証し、さらには同時代的な意義やジャンルの可能性を探ります。

講義の内容・授業スケジュール 現代日本文学のフィールドで重要だと思われる作家・作品を網羅的に解説・分析し、作品に内在するテーマ、モチーフ、表現や語りの技法、周辺メディアとの連関などを抽出していきます。扱う作品は主流系文学（純文学）に限定せず、あらゆるジャンルの小説ジャンルを対象とします。

今年度の授業では、昨年（2007年）映画公開された現代日本文学を原作とする映画を鑑賞し、原作と比較しながら解説する小特集的なテーマを設定します。桐野夏生『魂萌え!』、三崎亜記『となり町戦争』、佐藤多佳子『しゃべれどもしゃべれども』、長嶋有『サイドカーに犬』、本谷有希子『腑抜けども、悲しみの愛を見せろ』、奥田英朗『サウスバウンド』などを取りあげる予定です。

榎本は研究活動の一環として現代作家へのインタビューや取材を積極的に行っていますので、授業では作家の生の情報、文学界、出版界のトピックスなども盛りこんでいきます。

現代日本文学、映画、同時代のメディア全般に興味をもつ学生の履修を歓迎します。

履修上の留意点 学期末提出のレポートの内容をメインに、出席点と授業の参加度を加味し評価します。

成績評価の方法 使用しません。取りあげる作品を事前に読んでいなくても理解できる形で、授業は進めます。

教科書 参考文献等は教室で指示します。

参考書等 講義形式をとります。資料はプリントで配付します。履修に際しては、榎本のプロフィールや研究業績が掲載されているサイト（<http://enmt.jp>）も参考にしてください。

履修コード	015001
科目名	近代文学研究II
担当者名	高田 知波

講義のねらい 年間テーマは「漱石を読む」である。国民的作家と呼ばれる漱石は、著名な作家であるぶん、その作品の読みにはさまざまなバイアス（先入観）が付着している。そうしたバイアスから作品を解き放つ《読み》というものを追求したい。

講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点
（１）ガイダンス（２～１０）『こころ』講義、（１１～１９）『三四郎』講義（２０～２８）『それから』講義（２９～３０）まとめ。

成績評価の方法 講義形式ではあるが、受講生参加型の授業である。毎時間、授業の中で、多数の学生を指名して、意見や想像を含むさまざまな発問を行い、時には小討論も取り入れる予定であるので、それに対応できる心積もりをもって受講してほしい。

教科書等 年度末の筆記試験によって評価を出す。欠席多数者は受験資格を失うことがある。
夏目漱石『こころ』『三四郎』『それから』（いずれも新潮文庫）
教場で指示する。

履修コード	015101
科目名	国語学特講I
担当者名	山本 真吾

講義のねらい 平安時代語の諸問題。これまであまり知られていない新資料を活用し、新たな視点や方法を導入することによって、平安時代語の新しい研究領域を探る。

講義の内容・授業スケジュール
【前期】※以下の項目に従って、それぞれ3、4回ずつ講義を行う。
1、平安時代語の研究水準と問題点
2、文献資料の多様性
3、仮名資料の諸相
4、平安仮名文学の言語
【後期】※以下の項目に従って、それぞれ3、4回ずつ講義を行う。
1、漢字専用時代の継承
2、漢文の理解
3、漢文の表現
4、片仮名交じり文の系譜

履修上の留意点 図書館等に所蔵の関連文献を大いに活用してほしい。
成績評価の方法（講義最終回に予定の）試験の成績による。
教科書等 用いない。適宜プリントを配布する。
参考書等 講義の中で随時紹介する。

履修コード	015201
科目名	国語学特講II
担当者名	高田 智和

講義のねらい 1. コンピュータを利用した日本語研究の方法と考え方を習得します。 2. 利用可能な電子化テキストとその利用法について理解します。 3. 電子化テキストを用いた日本語研究の現状と課題を解説します。

講義の内容・授業スケジュール
前期 1. (1-5) ことばの計量的研究概説 2. (6-10) 電子化テキストの加工・検索 3. (11-13) 文字コードと漢字処理
後期 4. (14-20) 電子化テキストを利用した日本語研究の方法 4. (21-26) 統計処理

履修上の留意点 授業では総合学術センターのパソコンを使用しますが、初心者でも受講可能です。
成績評価の方法 授業への出席状況、実習時（授業時間内）の課題提出、期末試験によって総合的に判断します。
教科書等 教科書は使用しません。必要に応じてプリントを配布します。
参考書等 『計量言語学入門』（伊藤雅光、大修館書店、2002） 『パソコンを使う日本語研究』（『日本語学』14巻7月臨時増刊号、明治書院） 『新聞電子メディアの漢字一朝日新聞CD-ROMによる漢字頻度表』（横山詔一・笹原宏之・野崎浩成・エリク＝ロング、三省堂、1998）

その他 授業は講義のほか、パソコンを使用した実習を行います。

履修コード	015301
科目名	国文学特講I
担当者名	吉田 幹生 <small>よしだ みきお</small>

講義のねらい

『万葉集』から『古今和歌集』へと至る古代和歌史の展開について考える。具体的には、『古今和歌集』から毎回1首の和歌を選び、その和歌がどのような表現世界を切り開いたのかについて、『万葉集』以来の表現史を辿りながら明らかにすることを旨とする。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
その他

(1～2)『古今和歌集』概説(3～11)四季歌(12)賀歌(13)離別歌(14)羈旅歌(15)物名(16～23)恋歌(24)哀傷歌(25～26)雑歌(27～28)雑躰(29)大御所歌(30)まとめ
特になし。
定期試験に基づくことを基本とするが、授業態度についても考慮する場合がある。
特になし。文庫本で構わないので、各自『古今和歌集』のテキストを用意しておくこと。
講義形式を基本とするが、人数次第では受講者にも発言を求めるなどしてゼミ的な要素を取り入れる可能性がある。

履修コード	015401
科目名	国文学特講II
担当者名	渡部 泰明 <small>わたなべ やすあき</small>

講義のねらい

和歌がワカラナイ、古典の中でも和歌はとくに難しい、という若い人の嘆きをしばしば耳にします。和歌はどう読んだらよいのでしょうか。どういふものだと考えたらよいのでしょうか。万葉集から近世の和歌まで幅広く取り上げ、和歌特有の技巧である枕詞・序詞・掛詞・縁語・見立て・本歌取りや、題詠・「しらべ」などを中心としながら、いったい和歌とはそもそも何なのか、「ああ良かった」と思ってもらえるように講義してみたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

(1～2)和歌概説…和歌は演技である。(3～14)和歌のレトリックとはどういう働きをするのか…枕詞・序詞・掛詞・縁語・見立て・本歌取り。(15～17)題詠の詠み方。(18～20)「しらべ」とはどのようなものか。(21～26)和歌史を概観する。(27～30)絵画と和歌。
前期および後期の最終授業日における論述形式の筆記試験を中心とし、出席状況も加味します。とくに用いず、毎度プリントを配布します。

国
文

履修コード	015501
科目名	国文学特講III
担当者名	渡部 泰明 <small>わたなべ やすあき</small>

講義のねらい

受講生の皆さんに、実際に演技や戯曲作成をしてもらいながら、日本の古来の言葉が、どのように現在に生かすことができるか、実体験してもらおう授業です。プロの演劇家によるワークショップ形式の演技体験など(3回)も含め、最終的に皆さん自身の力で、古典文学作品の上演をしてもらいます。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

(1～4)現代の演劇への視角…夢の遊眠社野田秀樹の仕事。(5～7)NODA・MAP高都幸男氏によるワークショップ。(8～12)現代戯曲の構造の分析…『桜の森の満開の下』などを例に。(13～20)古典文学の戯曲化の方法と実際。(21～26)発声・体の動かし方・アンサンブルの形成の体験。(27～30)作成した作品の全員による上演。
過去の演劇体験の有無はまったく問いません。これまでの受講者の多くが演劇未経験者でした。ただし出席が重要となります。

成績評価の方法
教科書

出席状況を中心として、上演によって評価します。とくにありません。

履修コード	015601
科目名	国文学特講IV
担当者名	岩崎 雅彦 <small>いわさき まさひこ</small>

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

能の詞章である謡曲を読む。
始めに能についての概説を行い、以下、「葵上」「景清」「恋重荷」「隅田川」「邯鄲」「紅葉狩」等の作品を講読する。
前期・後期末に、それぞれレポート提出。
授業時に指示する。
表章構成 別冊『太陽』能(平凡社)
岩波講座『能・狂言』(岩波書店)
講義形式。

履修コード	015701
科目名	国文学特講V
担当者名	佐藤 武光 <small>さとう たけみつ</small>

講義のねらい 映画が全く新しい方向へ歩き出している、オーストラリアでは、義務教育に映画製作が導入され、民族、宗教、文化の違いを超えた教育の成果を上げている。日本に於いても全国各地で中学生等の映画作りが行われ、又市民だけによる映画祭等が川崎市等を中心に広がっている。映像表現は、もはやプロだけの表現手段では、なくなった。今や若者の精神を高揚させたりクリエイティブな自己啓発、自己表現する文化的端子が、余りにも少ない中、皆が集い互いに影響し合い魅力的な文化状況を自分達で作りに出していく存在としての「映画」に変化してきたのである。しかし一方で映像の氾濫の時代でもある、求められてくるのは、映像のLITERACY（リテラシー読み書き能力）である。そこで本講座は、時代が生み出した小津、黒澤、今村、等の名作を考察し、又若手監督や、学生映画や、中学生映画をも観賞しながら、其の貴重な同時代の財産を、共有したいと思う総じて創造的映画批評力を、蓄え、人間力の向上を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

①視点の違う作家達（作品上映して）
 (イ) 小津安二郎の世界 (ロ) 今村昌平の世界 (ハ) 黒沢明の世界 (ニ) 学生映画の世界 (ホ) ジュニアシネマ (中学生) の世界 (ヘ) 他の監督

②メディアリテラシー及びシネマリテラシーの考察
 (イ) メディア受容能力 (ロ) メディア使用能力 (ハ) メディア表現能力

③新しい映画ビジネス「映画ファンド」を考察します
 映画「フラガール」を参考にして

④シナリオ創作演習
 (イ) 十本企画（何を書きたいか？）(ロ) テーマ（誰の為に作るのか）(ハ) 時代は何を求めているか（大象性）(ニ) 作家性

⑤シナリオワークショップ
 (イ) 名作シナリオの実践的分析（用心棒、愛と青春の旅立等）

履修上の留意点 日常的映像が何を目的として作られているかを考えながら映像感覚をみがく（TV、CM、映画等）

成績評価の方法 作品上映後のレポート提出及び後期末提出のシナリオ作品（200字30枚以上）で評価する
教科書 授業時に指示する
参考書等 参考文献は、講義の中で紹介します
その他 基本的に講義中心だが、作品上映後等でディスカッション中心の授業にしたい

国
文

履修コード	015801
科目名	国文学特講VI
担当者名	津島 知明 <small>つしま ともあき</small>

講義のねらい 清少納言の『枕草子』を精読しながら、古典文学を読むにあたっての様々な問題を考えてゆきます。

講義の内容・授業スケジュール はじめの数時間は、本文の異同、諸本の問題など、古典研究に必要な基礎知識から、時代背景、享受と研究の歴史、現時点での課題や問題点などを概説します。
 以後は、日記回想段と呼ばれる部分を中心に本文を読み進めて行きます。年表や系図などを参照しながら、ひとつひとつの表現に立ち止まり、『枕草子』の世界を再構築して行ければと思います。また、随時「写本」に触れる機会も作ってゆく予定です。

成績評価の方法 平常点（出席状況、夏期レポート、授業時テストから総合的に評価）
教科書 岸上慎二『校訂 三巻本枕草子』（武蔵野書院、1240円）
 津島知明『ウェイリーと読む枕草子』（鼎書房、2100円）
参考書等 津島知明『動態としての枕草子』（おうふう）
その他 その他、授業時に指示する。
 講義形式。ただし、理解度や疑問点の有無などを折々確認しながら進めて行く。

履修コード	015901
科目名	国文学特講VII
担当者名	関根 賢司 <small>せきね けんじ</small>

講義のねらい	文学史・物語史を背景に、『伊勢物語』を、『古今和歌集』『大和物語』『源氏物語』などと比較しながら（インターテクスチュアリティの視点から）読む。
講義の内容・授業スケジュール	初めに、古代・中世の物語史を概観し、『伊勢物語』の諸問題（作者・成立・書名・構成・主題・主人公と在原業平・歌物語というジャンルなど）について解説し、『伊勢物語』を初段から読み進めていく。
履修上の留意点	あらかじめ『竹取物語』を（現代語訳ではなく）岩波文庫や角川ソフィア文庫で（岩波の新古典大系や小学館の新編古典全集などでもよい）通読し、古典を読むことに親しみ、初期の物語史のイメージを描いておくこと。
成績評価の方法	出席状況、小テスト、レポート（前期『竹取物語』について、後期『伊勢物語』について）によって判断する。
教科書 参考書等	神野藤昭夫・関根賢司編『新編伊勢物語』（おうふう、1995円） 室伏信助編『伊勢物語の表現史』（笠間書院）、関根賢司著『伊勢物語論 異化と脱構築』（おうふう）。その他、授業時に指示する。
その他	講義形式。時に質問して対話し、時に朗読させたりすることもある。

履修コード	016001
科目名	国文学特講VIII
担当者名	池山 晃 <small>いけやま あきら</small>

講義のねらい	近世（江戸時代）を代表する人形浄瑠璃作家、近松門左衛門の、「時代物」浄瑠璃作品を扱う。先行関連作品などの資料を参考にしながら、下記の作品本文を読み進める。同時代の庶民を描いた「世話物」とは異なり、それ以前のさまざまな時代の出来事に取材した時代物の、独特の魅力をさぐっていく。
講義の内容・授業スケジュール	（1～2）人形浄瑠璃と近松の概説（3～8）『出世景清』（9～15）『用明天王職人鑑』（16～23）『国性爺合戦』（24～29）『平家女護島』（30）まとめ
履修上の留意点	原則として、毎回コメントや質問を書いてもらい、次の回にこちらからそれにこたえるようにする。プリントは早めに配付していくので、事前に目を通しておくことがのぞましい。
成績評価の方法	前後期末試験と平常点（出席状況など）。
教科書	随時プリントを配付する。

履修コード	016101
科目名	国文学特講IX
担当者名	神田 由美子 <small>かんだ ゆみこ</small>

講義のねらい	東京は日本の近代化、西欧化の象徴として発展してきた。本講では、東京の様々な空間と近代化の象徴としての建物を舞台とする作品を読み、日本独自の〈近代〉〈現代〉の意味と〈近代小説〉〈現代小説〉の方法を考察する。
講義の内容・授業スケジュール	具体的には、東京の〈山の手〉と〈下町〉の構造を、医学生と若い妾との淡い交情によって浮彫にした森鷗外作の「雁」、東京が〈ムラ〉から〈マチ〉へ移向する様相を吉原遊郭周辺の子供たちの姿によって描いた樋口一葉作の「たけくらべ」、日本近代の喜劇でもあり悲劇でもあった鹿鳴館を舞台とする三つのドラマ・泉鏡花作「貧民倶楽部」芥川龍之介作「舞踏会」、三島由紀夫作「鹿鳴館」、日露戦争後の東京を地方出の青年の目を通して映した夏目漱石作の「三四郎」、関東大震災後の東京を〈地獄〉として対象化した芥川龍之介作の「歯車」、昭和初期の浅草の虚無的な美をヒロインの危険な魅力に託した川端康成作の「虹」、学生運動の時代の青春や山手線を中心に描いた村上春樹の「ノルウェーの森」、東京の中の〈アメリカ〉である横田基地を舞台とする村上龍作の「限りなく透明に近いブルー」などを扱う予定である。
成績評価の方法	夏休み明けと期末試験中の2回のレポートと、授業中に提出してもらった感想などを総合しておく。作品の舞台になる場所をビデオで紹介するので、遅刻のないよう出席すること。

履修コード	016201
科目名	国文学特講X
担当者名	^{くにまつ} 国松 ^{としひで} 俊英

講義のねらい この時間は実作、童話や児童文学の創作を書く時間である。本来、創作は個人の作業である。何を、どのように書いていくかは、ひとりひとりが書きながら考え、苦しみ悩みながら方法を見つけ、どのように書いていくかは、ひとりひとりが書きながら考え、苦しきながら方法を見つけ、より早く、より確実にその方法は見つけられる。この時間では、フィクションを書いていく手がかりを提示し、それを元にいろいろな作品に挑戦する。1年の終りに、受講生が創作を書くことの喜びと楽しさをつかみとってもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール ①原稿用紙の使い方 ②個性ある文章を書くために ③物語作りのはじめ ④題材はどこで見つけてくるか ⑤ストーリーを作る ⑥魅力あるキャラクターを作る ⑦説明文と描写文 ⑧生きた会話を書くために ⑨長編と短編 ⑩受講生の作品を読む

履修上の留意点 文章の添削、作品の批評・添削をやるため、受講生の人数制限を行う。受講希望者は、4月の最初の時間に出席すること。そこで受講生を決定する。「児童文学」の講義を受講した学生を優先する。

成績評価の方法 提出作品と出席状況で評価する。

教科書 なし

参考書等 なし

履修コード	016301
科目名	国文学特講XI
担当者名	^{しのぶ} 榎本 ^{まさき} 正樹

講義のねらい 世界的に見ても類を見ない表現ジャンルとして進化した、日本のマンガとアニメについて考察します。

講義の内容・授業スケジュール 前期はマンガ論、後期はアニメについて講じます。前期はマンガ論をとりあげます。マンガには、表現論、物語論、ジャンル論、流通論、メディア論、ジェンダー論、記号論、身体論、作家論、読者論など多様なアプローチが可能です。本講義では、「マンガを解読するための方法論」について考えていきます。マンガを成立させている記号的要素をさまざまな作品から抽出し、それらを「マンガを読むための理論」へとつないでいきます。後期は今夏に新作『崖の上のポニョ』が公開予定の、宮崎駿監督の主要作品を論じます。『未来少年コナン』を出発点に、『ルパン三世 カリオストロの城』『風の谷のナウシカ』『天空の城ラピュタ』『となりのトトロ』『魔女の宅急便』『もののけ姫』『千と千尋の神隠し』『ハウルの動く城』『崖の上のポニョ』などについて、作品発表順に作品論を展開し、宮崎駿の世界にアプローチしていきたいと思えます。

履修上の留意点 マンガやアニメだけでなく、文学の周辺ジャンルやサブカルチャーに興味をもつ学生の履修を歓迎します。学生からの質問や問題提起にも積極的に応じます。

成績評価の方法 学期末提出のレポートの内容をメインに、出席点と授業の参加度を加味し評価します。

教科書 前期は四方田犬彦『漫画原論』（ちくま学芸文庫）を軸に授業を進めますが、購入する必要はありません。

参考書等その他 参考文献等は教室で指示します。講義形式をとります。後期はDVDでの作品鑑賞を伴う形で行います。資料はプリントで配付します。履修に際しては、榎本のプロフィールや研究業績が掲載されているサイト (<http://enmt.jp>) も参考にしてください。

履修コード	018001
科目名	国語国文学演習I
担当者名	土井 光祐

講義のねらい	現代語に至る日本語の歴史を文献資料で具体的に跡づける中で、日本語の変遷の実態を確認し、言葉の「調べ方」の基本を学ぶ。 室町時代末期（1500年代末）を中心として、個々の表現を視点に、文語規範の基盤である古代語（1000年頃）から、現代語（2008年）まで、国語史の時間軸を往復して、現代日本語の形成過程を考察していく。
講義の内容・授業スケジュール	1593年刊行の「天草版金句集」を国語史の観点から分析する。 天草版金句集は、天草版平家物語、同伊曾保物語と合綴されて、ロンドン・大英図書館に所蔵されているローマ字本口語体キリシタン資料の一種で、最古の日本語学習用教材である。 16世紀半ばに渡来したイエズス会の宣教師達は、当時の日本の格言を学んでキリスト教の布教に利用しようとした。漢籍等に出典を持つ文語体の格言に、16世紀末の「口語訳」を付したもので、室町時代末期の口語資料として知られている。室町時代における文語体と口語体とを、音韻、文法、語彙、文体等の諸点から言語比較して、現代語の形成過程を具体的に観察する。 【第1回～第3回】教員より資料の概説と調査方法の説明。 【第4回～】順番にレポーターを決めて、レジュメを作成し、発表する。
成績評価の方法 教科書 参考書等	発表内容、レポート内容、出席点の総合。 プリントを配布。 授業中に紹介。

履修コード	018101
科目名	国語国文学演習I
担当者名	中嶋 真也

国 文	講義のねらい	『万葉集』を読むことを通じて、古典文学研究の実際を体得し、また自身の理解したことを他の人に正確に伝えるための発表技術（資料作成ならびに口頭発表）を習得することを目的とします。 現在刊行されている、いくつかの抄出された『万葉集』をもとに一首一首の読みが深められるよう、丁寧に発表してもらいます。抄出された『万葉集』は近現代の歌人や研究者が選別したものです。人により好みはありますが、現在における『万葉集』の有名な歌を読むこととなります。 以下、大まかな予定を示しておきます。 (1) ガイダンス、(2～4)『万葉集』概説、調査方法解説、担当決定、(5～14)発表、(15)前期まとめ、(16～29)発表、(30)後期まとめ
	講義の内容・授業スケジュール	多くの予備知識を要求することはありません。例年受講生の大半は、それまで『万葉集』に全く触れていない方々ですから、意欲を持って取り組んでくれれば何も問題はありません。 演習の主体は、学生の側にあります。自分が発表ではない回も欠席は慎むこと。また、討議にも積極的に参加すること。
	履修上の留意点	発表内容を特に重視します。質疑、それに対する応答、提出物、出席状況も加味して総合的に評価します。
	成績評価の方法	鶴久・森山隆『万葉集』（おうふう） 授業中に適宜指示します。
	教科書 参考書等	

履修コード	018301
科目名	国語国文学演習I
担当者名	松井 健児

講義のねらい	平安時代物語の研究を自立的に展開できる基礎的な方法および意識を養う。具体的には、『源氏物語』を対象とし、その物語内容を理解するのみではなく、その内容を導き出す、古代物語の方法や構造をとらえることに主眼を置く。
講義の内容・授業スケジュール	受講者による研究報告形式をとる。『源氏物語』「初音」「胡蝶」以降の巻を直接の対象として、巻の前後へと派生し展開していく諸問題を考察する。本文を読み込み、合わせてさまざまな注解や論文を読むことによって、たんなる感情移入や印象批評におわることなく、『源氏物語』の全体像を視野に入れたうえで分析的な研究を展開できる技術を養う。(1～2)『源氏物語』概説・参考文献紹介、(3～4)基礎演習・発展演習の方法、(5～6)『源氏物語』基礎研究、(7～8)当該巻全体報告、(9～10)担当範囲分担報告、(11～18)演習発表、(19～20)レポート説明、(21～28)演習発表、(29～30)レポート発表。
履修上の留意点	演習科目は学生相互の協力によって成り立つ。おのおのの発表にさいして提供しあう情報量と質が、この科目の成否を決定することに留意してほしい。
成績評価の方法	受講者による (1)演習発表資料 (2)発表内容 (3)レポート (4)出席状況 (5)その他を総合して行う。
教科書 参考書等	石田穰二・清水好子・校注、新潮日本古典集成『源氏物語 四』(新潮社) 参考書は授業時に紹介する。

履修コード	018401
科目名	国語国文学演習I
担当者名	高橋 文二

講義のねらい	平安時代の仮名日記を読み、女流日記文学の特質を考える。
講義の内容・授業スケジュール	受講者の研究発表(第4回～第27回)を軸にして進める。最初の3回は日記文学について概説し、最後の3回は「まとめ」と今後の展望について言及する。
履修上の留意点	予習には特に時間をかけてほしい。用語の調査、注釈書の検討などは当然の前提となる。
成績評価の方法	研究発表の内容、発表資料、レポート、出席状況(1/3以上の欠席は単位を認めない)などを踏まえて行なう。
教科書 参考書等	高橋編『紫式部日記』(おうふう刊) ¥1,600 授業中、必要のある都度紹介する。

国
文

履修コード	018501
科目名	国語国文学演習I
担当者名	櫻井 陽子

講義のねらい	古典文学の調査・研究の方法の基礎を学びつつ、中世文学を代表する軍記物語に親しむ。
講義の内容・授業スケジュール	『平家物語』巻三を読む。原則として一回の発表で、一人一章段を採り上げる。章段を選び、自分でテーマを設定して調査し、報告する。必要に応じ、諸本の比較、周辺作品との比較を行う。発表後の討議の中で自分の問題意識を掘り下げる。後日、レポートにまとめて提出する。 1～3 『平家物語』と巻三の説明 4 担当章段の決定 5～ 発表と討議
履修上の留意点	学生自身が、些細であっても自分なりの問題点や関心を持つこと。また、自身の発表時以外には積極的に質疑・討論に参加すること。
成績評価の方法	口頭発表、レポート、出席、授業態度、質疑への参加の様子を踏まえて総合的に判断する。
教科書 参考書等	『平家物語』一(岩波文庫) 授業中に適宜指示する。

履修コード	018601
科目名	国語国文学演習I
担当者名	田中 徳定

講義のねらい 古典文学を読解・調査していくための基本的な文献を学び、それらの文献によって実際に古典文学作品を読解する方法を身につけることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 『徒然草』をとりあげ、語彙調査の方法や歴史的史料の扱い方を学ぶ。また、関連する物語・説話にも広く眼を向けて、中世の人々の思想や信仰、及び平安時代以来の貴族文化の美意識について探究する。

成績評価の方法 出席状況、授業時間内に行なう口頭発表、レポートによって総合的に評価を行なう。

教科書 鈴木知太郎・西一祥編『新注 徒然草』(おうふう) 1,800円

参考書等 授業中に随時指示する。

履修コード	018701
科目名	国語国文学演習I
担当者名	川元 ひとみ

講義のねらい 江戸時代前期の代表的な浮世草子を読むことで、当時の習慣や風俗を知るとともに、読解の基礎力を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 井原西鶴の『西鶴諸国はなし』を読む。西鶴の文体に親しむとともに、作品を丁寧に読み進め、世の人心について理解を深めていく。

履修上の留意点 演習であるため、かならず出席すること。

成績評価の方法 演習発表の資料・内容、後期に課題として出すレポート、出席等を総合して評価する。

教科書 プリント配布。

参考書等 授業時にそのつど指示する。

その他 授業は担当者による発表を中心に進めるが、他の受講者も質疑応答に対応できるよう積極的な取り組みを望む。

履修コード	018801
科目名	国語国文学演習I
担当者名	林 達也

講義のねらい 基礎演習である。この演習を通して、自分で調べ、読み解くという姿勢を養成する。ここでつまづくと、国文学科で学ぶことが困難になる。

講義の内容・授業スケジュール 松尾芭蕉の『おくのほそ道』を精読する。本年は江戸深川の出立から読み始める。

履修上の留意点 演習は受講する学生の積極的な姿勢がなければ成り立たない。この演習を意義あるものとするか否かは、受講する諸君の積極性にかかっている。

成績評価の方法 毎時各自が担当するレポートの質、他のレポーターが発表する時の、授業参加の態度、学年末提出のレポートの成果等を総合的に勘案して評価する。演習であるので、欠席は原則的に許されない。

教科書 頼原退蔵・尾形仿『新訂おくのほそ道』(岩波文庫)

参考書等 講談社文庫・講談社学術文庫等各文庫『奥の細道』上野洋三『芭蕉自筆 奥の細道』(岩波書店)『松尾芭蕉集』(新編日本古典文学全集 小学館)『奥の細道』(古典鑑賞講座 日本通信教育連盟)

その他 積極的に参加して、物を調べ、まとめ、その成果をよきプレゼンテーションで聞き手に伝える訓練をして次のステップに進む準備をしよう。

履修コード	018901
科目名	国語国文学演習I
担当者名	<small>おかだ けいたか</small> 岡田 豊

講義のねらい 演習という授業の初学者に対し、作品を丹念に読み、みずからの言葉で論じるということの基礎的トレーニングを行う。特に発表技術の習得、レジュメの作成方法、ディスカッションの方法についての指導に重点をおく。

講義の内容・授業スケジュール 明治から昭和初期までの小説を読む
いくつかの短編小説を取り上げて読む。時代の背景や物語の構造などに注目しながら各人各様の作品論を展開していく。

履修上の留意点 発表を体験するだけでも大きな発見がある。皆の意見を誘うような見解を考え、自分たちの読みが伝わりやすい説明の仕方が何か、作戦を立てる。周到に準備したにもかかわらず、皆からの総攻撃を受けたとか、発表者が用意してきたテーマとかけ離れた発言がみんなの興味を誘い、議論が白熱したとか、発表者の面白い報告に引きつけられて、自分も考えていくうちに、嫌いだった作品が好きになっていったとか、演習は予想外の展開に満ちている。その醍醐味を味わうには、ディスカッションの流れをつかみ、勇気を出して発言することが肝要である。

成績評価の方法 演習は教員の説明を聞いてノートをとる形式とは異なり、学生自身が実際に調査・報告・討論を行う。よって欠席回数が多くなり続けると履修不可能となる場合がある。定期試験は行わないが、レポートを提出してもらう。報告内容、討論参加の態度、レポートを総合的にながめたうえで評価する。

教科書 東郷克美・吉田司雄編『近代小説【都市】を読む』（双文社出版、2,000円）

参考書等 その都度教場で紹介する。

履修コード	019001
科目名	国語国文学演習I
担当者名	<small>たかだ ちなみ</small> 高田 知波

講義のねらい 年間テーマは「太宰治を読む」。太宰治は青年層の間で人気の高い作家であるが、「太宰治」という神話が作品の読みを著しく束縛してきたことも確かである。作中人物の言葉をただちに「太宰」の肉声だと決め込んでしまうようなバイアス（先入観、偏見）からいかにして作品を解き放ち、自由に豊かな《読み》を生産していくか。学生相互による壮大な共同作業を追求する演習を目指す。

講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス・履修者確定 (2) 導入授業・発表分拒決定
(3) 『魚服記』の発表と質疑 (4) 『魚服記』のディスカッション

履修上の留意点 以下、1作品2週間のペース（1週目は発表と質疑、2週目はディスカッション）で、『人間失格』までの演習を進め、最後に合宿ゼミナールのための授業と合宿ゼミナールを実施する。
毎時間テキストを読んで出席することは最低限のルール。そして「演習の主役は学生である」という原則に則って、活発な発言を行うという姿勢で演習に臨んでほしい。

成績評価の方法 平常点と、期末のレポートの採点結果とを総合的に評価する。

教科書 『晩年』、『走れメロス』、『お伽草紙』、『斜陽』、『ヴィヨンの妻』、『人間失格』（いずれも新潮文庫）

参考書等 教場で指示する。

履修コード	019101
科目名	国語国文学演習I
担当者名	<small>かつはら はるき</small> 勝原 晴希

講義のねらい	近現代の詩歌について学ぶとともに、研究報告と討論を通して、作品についての自分の考えをまとめ、発表する力を養う。
講義の内容・授業スケジュール	近現代（明治～平成）の詩歌を読む。対象とする詩人・歌人・俳人は各参加者の希望によるが、場合によっては振りあてられることもある。担当者の報告と参加者全員による討論によって進めていく。これまでに採りあげた詩人の例を、以下にあげておく。 島崎藤村・北原白秋・高村光太郎 三好達治・中原中也・国木田独步 河井醉酔・室生犀星・萩原朔太郎 宮澤賢治・立原道造・武者小路実篤 草野心平・石原吉郎・八木重吉 寺山修司・茨木のり子・吉原幸子 相田みつを・金子みすず・富岡多恵子 大槻ケンヂ・町田康
履修上の留意点 成績評価の方法	各人の積極的な参加を求める。 発表報告の内容、討論への参加状況、出席、レポートを総合して評価する。欠席回数に制限があるので、注意すること。
教科書 参考書等	プリント配布。 授業時に随時指示する。

履修コード	019301
科目名	国語国文学演習II
担当者名	<small>どい こうゆう</small> 土井 光祐

講義のねらい	特定の文献を国語史的観点から具体的に考察することによって、国語史の基礎知識、研究方法、文献学的な処理の方法を身に付けることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	中世は、現代語に通じる日本語の大転換期と言われ、近代語の芽生えの時代とされている。 本演習は、言語資料として鎌倉時代に活躍したカリスマ的学僧である明恵上人の言行録である「脚癡忘記（きゃくはいもうき）」鎌倉時代（1235年）写本の写真版を使い、国語学的に考察する。 「脚癡忘記」は、明恵上人の没後三年を経て、弟子が明恵上人存命中に発言した言葉をそのまま文字化した可能性を有する希有の口語資料として知られ、漢字片仮名交り文で記されている。文献学的手続きを厳密に適用して、古代語から近代語への過渡期にあたる鎌倉時代の言語の実態を表記史、音韻史（和語、漢字音）、文法史、語彙史、文体史の諸点から考察していく。 発表は原則として前期1回、後期1回の計2回を予定している。前期は文献学的手続きの基礎を学ぶことを目的とする。後期は発表者が任意の言語事象を選び、自由な視点から調査する。 【第1回～第3回】教員より資料の概説と調査方法の説明。 【第4回～】順番にレポーターを決めて、レジュメを作成し、発表する。 出席点30%、発表内容40%、レポート内容30% プリント配布。 ○高山寺典籍文書総合調査団編『明恵上人資料第二』（東京大学出版会） ○田中久夫他『鎌倉旧仏教』（日本思想大系）（岩波書店） ○高橋秀栄他『大乘仏典 中国・日本篇第20巻 栄西・明恵』（中央公論社） ※その他授業中に指示する。
成績評価の方法 教科書 参考書等	

国
文

履修コード	019401
科目名	国語国文学演習II
担当者名	なかじま しんや 中嶋 真也

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

テーマは「万葉歌人の研究」。『万葉集』の歌々を歌人ごとに読み解いていきます。
『万葉集』の中で代表的な歌人の歌を取り上げ、発表してもらいます。具体的には、額田王、柿本人麻呂、高市黒人、山上憶良、大伴旅人、大伴坂上郎女、山部赤人、笠金村、高橋虫麻呂、笠女郎、大伴家持あたりを対象としたいと思っています。
受講者は、担当する歌人を決め、その歌人の歌々から各自興味を持った歌を取り上げ、発表してもらいます。

以下、大まかな予定を示しておきます。

(1) ガイダンス、(2～4)『万葉集』概説、調査方法解説、担当決定、(5～14)発表、(15)前期まとめ、(16～29)発表、(30)後期まとめ

履修上の留意点

多くの予備知識を要求することはありませんが、卒業論文を視野に入れて意欲を持って取り組んでください。

演習の主体は、学生の側にあります。自分が発表ではない回も欠席は慎むこと。また、討議にも積極的に参加すること。

成績評価の方法

発表内容を特に重視します。質疑、それに対する応答、提出物、出席状況も加味して総合的に評価します。

教科書
参考書等

鶴久・森山隆『万葉集』(おうふう)
授業中に適宜指示します。

履修コード	019501
科目名	国語国文学演習II
担当者名	たかはし ふんじ 高橋 文二

講義のねらい

『源氏物語』の藤裏葉(ふちのうらば)の巻を読み、そこに表れた自然観、人間観、宗教観を考え、『源氏物語』の表現の特質や平安朝の物語文学の文学史上に定める意味あいについて考える。

講義の内容・
授業スケジュール

受講者の研究発表(第4回～第27回)を軸に授業を進める。「藤裏葉」の巻と「玉鬘十帖」の関わりについても考えていく。最初と最後の3回は担当者の側から『源氏物語』の概説をし、問題点の指摘などをする。

履修上の留意点

発表にあたっては用語の調査を綿密にし、注釈書等を比較検討し、読みの充実を図る。

成績評価の方法

研究発表の内容、提出資料やレポート(年3回)の内容、出席状況(1/3以上の欠席は単位を認めない)を踏まえて判断する。

教科書
参考書等

担当者の方でプリントを用意する。
必要のあるたびごとに指示し、また紹介する。

履修コード	019601
科目名	国語国文学演習II
担当者名	まつい けんじ 松井 健児

講義のねらい

『源氏物語』にあらわれる、王朝貴族の美意識や生活様式を探り、その作品世界への文芸化の方法を考察する。古代物語を形成するうえでの基礎的な構造の把握と、その制度的な構造から逸脱する、一回的な感覚世界との緊張関係を読み解くことによって、作品自体が常に新たなものとして生成していく、動態としての『源氏物語』観を獲得する。

講義の内容・
授業スケジュール

受講者による研究報告形式をとる。『源氏物語』の「行幸」「藤袴」以降の巻を直接の対象として、巻の前後へと派生し展開していく諸問題を考察する。本文を読み込み、合わせてさまざまな注解や論文を読むことによって、『源氏物語』の全体像を視野に入れたうえでの分析的な研究を行ない、それらによって得られた知見を論理的に構成し、批評できる力を養う。(1～2)『源氏物語』概説・参考文献紹介、(3～4)基礎演習・発展演習の方法、(5～6)『源氏物語』基礎研究、(7～8)当該巻全体報告、(9～10)担当範囲分担報告、(11～18)演習発表、(19～20)レポート説明、(21～28)演習発表、(29～30)レポート発表。

履修上の留意点

演習科目は学生相互の協力によって成り立つ。おのおのの発表にさいして提供しあう情報量と質が、この科目の成否を決定することに留意してほしい。

成績評価の方法

受講者による (1)演習発表資料 (2)発表内容 (3)レポート (4)出席状況 (5)その他を総合して行なう。

教科書
参考書等

石田穰二・清水好子・校注、新潮日本古典集成『源氏物語 四』(新潮社)
授業時に紹介する。

国
文

履修コード	019801
科目名	国語国文学演習II
担当者名	櫻井 陽子 <small>やくい ようこ</small>

講義のねらい

平家物語は鎌倉時代に成立したと考えられているが、作者・成立年代のみならず原態もすべて不明であり、その解明に向けて研究が進んできたと言っても過言ではない。

平家物語の作品世界を知り、内容を精読し味わうことと、研究上の問題がどのように関わるのか、具体的な問題に触れつつ考えていく。

講義の内容・授業スケジュール

『平家物語』の登場人物、事件、事象、事柄などから関心をもつテーマをとりあげ、研究上の諸問題についてまとめ、その上で自分なりの問題点を設定し、調査し、発表する。

全体を追ってもよいし、部分に絞ってもよい。但し、絞る場合でも、必ず全体を見通した上での発表となるように。

覚一本を中心とし、精読する中で生み出される疑問を出発点とすること。その際、なるべく他種の異本も視野に入れること。

1～3 『平家物語』の説明

4～ 発表

履修上の留意点

問題点は書誌学・国語学・芸能・和歌・説話・音楽・宗教他、多方面にわたり、また、歴史との関わりにも注意を向ける必要がある。学生自身が自分なりの関心と問題意識を掘り下げる機会となることを願う。

発表の前週に資料を配っておくこと。

授業中の討論に積極的に参加し、必ず一回は発言すること。

口頭発表、レポート、出席、質疑への参加の様子を踏まえて総合的に判断する。

成績評価の方法

教科書

参考書等

授業中に適宜指示する。

授業中に適宜指示する。

国
文

履修コード	019901
科目名	国語国文学演習II
担当者名	田中 徳定 <small>たなか のりさだ</small>

講義のねらい

院政期に成立した代表的説話集である『今昔物語集』を読みながら、説話の伝承や改変の様相について考える。同時に、説話が描き出す時代や社会のありようを探究し、さらには人々の思想・信仰について考察する。

講義の内容・授業スケジュール

『今昔物語集』の説話について、鬼・天狗・陰陽道・狐、また笑話等、興味を持ったテーマを設定して、当時の人々の生活や信仰のありようを調査、研究し、その様相を探っていく。

履修上の留意点

専門科目の演習授業であるため、出席を基本とする。また、授業において、必ず口頭発表を行なってもらおう。

成績評価の方法

教科書

参考書等

その他の他

出席状況、授業中に行なう口頭発表、レポートによって総合的に評価を行なう。

今野達編『新注 今昔物語集選』(大修館書店) 1,260円

授業中に随時指示する。

受講生に発表担当する説話を割り当てる。受講生は、担当する説話について調査・考察を行ない、その結果をレジュメに作成し、授業中に口頭発表を行なう。

履修コード	020001
科目名	国語国文学演習II
担当者名	川元 ひとみ <small>かわもと</small>

講義のねらい

井原西鶴のうち数作品を読む。作品読解のための基礎的知識を身につけるための方法を養い、正確な読みを目指し、内容の理解を深めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

『日本永代蔵』『武家義理物語』『世間胸算用』『西鶴置土産』『万の文反古』の中から代表的な話を読み、当時の人々の心のありようや、風俗・習慣等について調査・研究する。

履修上の留意点

演習授業であるから、必ず出席すること。

成績評価の方法

演習発表資料・内容とレポートを中心にして出席状況も含め、総合的に評価する。

教科書

『影印版頭注付 西鶴の世界II』(新典社) 1300円

参考書等

『仮名変体集』(新典社)

授業中に随時指示する。

履修コード	020101
科目名	国語国文学演習II
担当者名	林 達也

講義のねらい	近世前期の紀行・日記を精読して、近世の散文や韻文の文体、語彙、文脈の作られ方を学び、併せて、風俗地誌についての知見を深める。
講義の内容・授業スケジュール	19世紀前半の女性の手になる日記紀行を読む。
履修上の留意点	演習Iを習得した上での展開の位置にある演習である。レポートにあたっては、参考資料を吟味し、咀嚼して、受講者の理解を得られるよう、自己の学習能力を高めることを期待する。
成績評価の方法	授業の際のレポートの精度、口頭発表の出来、年度末提出のレポートを勘案して評価する。
教科書	プリントして配布する。
参考書等	古谷知新『江戸時代女流文学全集一〜四』（昭和54年 日本図書センター）津木信博『近世紀行日記文学全集一・二』（平成6年 早稲田大学出版部）高村逸枝『大日本女性人名辞典』（昭和17年 厚生閣）等
その他	現代語訳はないものが多い。自分で根気よく、地道に学習する姿勢を身に付けよう。

履修コード	020201
科目名	国語国文学演習II
担当者名	岡田 豊

講義のねらい	昭和30年から平成までに発表された小説をいくつかとりあげて読む。 昭和31年の『経済白書 日本経済の成長と近代化』に「もはや「戦後」ではない」と書かれているのはよく知られている。近代化が進み、生活が急変し始めるこの時期から現代までに発表された作品をいくつか取り上げることになる。授業はディスカッション形式をとる。そして、演習IIに比して、教員が関与する度合いが低くなる。学生ひとりひとりが積極的にディスカッションに参加し意見をぶつけ合う。学生の自主性を高めることに重点をおく。
講義の内容・授業スケジュール	2人ないしは3人でチームを組んで報告する。そして、演習生全員で報告者が提起する問題をめぐって討論する。司会進行係も学生からその都度選出する。扱う作家は、石原慎太郎・松本清張・古井由吉・中上健次・田辺聖子・村上春樹・村上龍・田中康夫・原田宗典・山田詠美・吉本ばなな・辻仁成・町田康・柳美里・江國香織・石田衣良・小川洋子・宮部みゆき・山本文緒・唯川恵・吉田修一・阿部和重等を予定している。
履修上の留意点	現代小説の研究は、まずテーマを設定するのが困難であり、また参考文献も少ない。読みやすきのなかに何らかの問題を探し、読みを展開できるようにしなければならない。現代小説の研究にはそのような難しさがある。しかし、われわれが生きている現代が抱えるホットな問題を扱うという意味で、魅力的な研究領域でもあるのだ。援助交際、ドラッグ、ひきこもり、性の問題、家族の崩壊など。ふだん身近にあって考えることのない問題を、改めて皆で深く掘り下げて考えていく絶好の機会なのだ。何について、いまどう問、そしてどう考えるのか、それを各自が持ち寄って欲しい。
成績評価の方法	出席状況、報告内容はもちろんのこと、発言回数やその内容等の演習参加の態度、を総合的にながめた上で判定する。発表点と発言点が占める割合が大きい。
教科書	文庫本をテキストにする。
参考書等	その都度教場で紹介する。

履修コード	020301
科目名	国語国文学演習II
担当者名	高田 知波

講義のねらい	年間テーマは、「近代100年の小説を読む」。明治前期から1960年代末頃までを対象範囲とする。森鷗外、樋口一葉、泉鏡花、島崎藤村、夏目漱石、志賀直哉、芥川龍之介、谷崎潤一郎、川端康成、太宰治、岡本かの子、三島由紀夫、遠藤周作、大江健三郎等々、近代100年間の代表的作家たちの代表的作品（小説に限定）を読んでいく。各作品を表現と構造に即して精読することと、100年の文学的流れを体感することを旨とする演習である。
講義の内容・授業スケジュール	(1) ガイダンス、履修者確定 (2) 年間スケジュール確定（演習で取り上げる作品の確定と発表分担の決定。作品は学生の希望を重視して決定する） (3) 1作品2週間のペース（1週目は発表と質疑、2週目はディスカッション）で演習を実施する。
履修上の留意点	毎時間、必ずテキストを読んで出席することが最低限のルールである。自分が発表を分担しない作品についても、積極的に発言する姿勢を全員に強く求めたい。
成績評価の方法	平常点と年度末レポートの採点結果とを総合して成績評価を出す。
教科書	取り上げる作品ごとに発表チームがテキストを指定するが、入手の容易な文庫本を原則とする。
参考書等	教場で指示する。

履修コード	020401
科目名	国語国文学演習II
担当者名	勝原 晴希

講義のねらい 近現代の詩歌について学ぶとともに、研究報告と討論を通して、作品についての自分の考えをまとめ、発表する力を深める。

講義の内容・授業スケジュール 近現代(明治～平成)の詩歌を読む。対象とする詩人・歌人・俳人は参加者の希望によるが、場合によっては振りあてられることもある。担当者の報告と参加者全員による討論によって進めていく。これまでに採りあげた詩人の例を、以下にあげておく。

谷川俊太郎・三好達治・新川和江
宮澤賢治・萩原朔太郎・高村光太郎
辻仁成・金子みすゞ・小野十三郎
若山牧水・島崎藤村・中原中也
寺山修司・立原道造・西脇順三郎
金子みすゞ・野口雨情・坂村真民
大木淳夫・石垣りん・山村暮鳥
まどみちお・工藤直子・江國香織
荒川洋治・石川啄木

履修上の留意点 各人の積極的な参加を求める。欠席回数に制限があるので、注意すること。

成績評価の方法 発表報告の内容、討論への参加状況、出席、レポートを総合して評価する。

教科書 プリント配布。

参考書等 授業時に指示する。

履修コード	020601
科目名	国語国文学演習III
担当者名	土井 光祐

講義のねらい 卒業論文執筆のための具体的な手続きについて、発表を繰り返して検証していく。

講義の内容・授業スケジュール 以下の手続きを段階的、相互補完的に整理して、発表してもらおう。

- 1、卒論の候補となる仮設的なテーマを設定する。
- 2、研究史の確認(リスト化して、コピー、ファイリングし、読む)。
- 3、学問体系の中での研究の意義を確認する。
- 4、研究対象とする言語資料を設定する。
- 5、具体的な研究方法を設定する。

以上をその都度文章化し、ある段階からサンプリング調査、ポーリング調査を試験的に行って、研究の適切性の検証を繰り返していく。1～5はそのまま卒論内の序論となる。

履修上の留意点 1～5の検証を経ずして論題の設定はあり得ない。徹底した調査が不可欠となる。熱意ある取り組みには真摯に応える

成績評価の方法 出席点50% 発表内容50%

参考書等 授業時に随時紹介。

履修コード	020701
科目名	国語国文学演習III
担当者名	中嶋 真也

講義のねらい 上代文学で卒業論文を作成する学生を対象に指導を行います。

講義の内容・授業スケジュール 卒業論文作成に向け、求められる調査方法や具体的な作業について、指導・助言を行ないます。演習として、前期・後期それぞれ最低1回の発表を義務とし、個別面談も随時行ないます。以下、大まかな予定を記しておきます。

(1) ガイダンス、(2～14) 発表・面談、(15) 前期まとめ、(16～29) 発表・面談、(30) 後期まとめ

履修上の留意点 自主的かつ積極的な取り組みを求めます。

成績評価の方法 出席、提出物、討議への参加などを総合的に評価します。

教科書 坂本信幸・毛利正守編『万葉事始』(和泉書院)

参考書等 必要に応じて、授業時に指示します。

履修コード	020801
科目名	国語国文学演習Ⅲ
担当者名	高橋 文二

講義のねらい 平安時代の文学作品を対象とした卒業論文作成の指導と助言をねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール 受講者の研究対象に応じて具体的に指導、助言をする。卒論提出までに3～4回程度レポートを提出し、また2回の研究発表をして卒論の問題の所在と進行状況を確認する。

履修上の留意点 4年間の総決算である。積極的かつ自主的に問題を追究してほしい。

成績評価の方法 研究発表(2回)の内容、レポート(3回)の内容、出席状況(1/3以上の欠席は単位を認めない)

教科書 授業中適宜指示する。

参考書等 授業中適宜指示する。

履修コード	020901
科目名	国語国文学演習Ⅲ
担当者名	松井 健児

講義のねらい 平安時代文学を対象とした、卒業論文作成の指導、助言。

講義の内容・授業スケジュール 卒業論文は学生生活の総決算ともいえる重要な課題である。対象の決定－問題設定－参考文献の検索－文献目録－研究史の把握－資料作成－中間報告－論述の方法－など、いくつかの段階を設定して、論文の作成を自主的に行えるよう指導、助言する。また『源氏物語』の読みから卒業論文テーマの実例を考える。(1～3) 卒論テーマの提出、(4～7) 『源氏物語』第一部、(8～11) 『源氏物語』第二部、(12～15) 『源氏物語』第三部、(16～19) 夏期レポート提出・卒論具体例の研究、(20～23) 中間発表会第一部、(24～27) 中間発表会第二部、(28～30) 目次・序文提出・報告会。

履修上の留意点 自主性と積極性。

成績評価の方法 受講者による (1) 演習発表資料 (2) 発表内容 (3) レポート (4) 出席状況 (5) その他を総合して行なう。

履修コード	021001
科目名	国語国文学演習Ⅲ
担当者名	櫻井 陽子

講義のねらい 卒業論文作成の指導を行う。

講義の内容・授業スケジュール 学生自身の問題意識の先鋭化と具体化を助け、研究方法と実際の論文作成にあたっての助言を行う。

履修上の留意点 1～3 卒業論文の書き方・諸注意
4～ 学生自身の発表と討議
学生自身の自主的な活動に負う。

成績評価の方法 卒業論文の内容と完成に至る過程。

参考書等 授業時に適宜指示する。

履修コード	021101
科目名	国語国文学演習Ⅲ
担当者名	田中 徳定

講義のねらい 卒業論文作成のための指導を行なう。

講義の内容・授業スケジュール 年度始めに「卒業論文研究計画書」を提出してもらい、その研究計画に沿いながら、授業中に口頭発表を行なってもらい、その都度、発表内容をまとめたレポートを提出してもらい、また、論文の作成方法について、随時、具体的に指導を行なう。

履修上の留意点 専門科目の演習授業であるため、出席を基本とする。

成績評価の方法 授業中に行なう口頭発表と、それをまとめたレポートによる。

参考書等 授業中に随時指示する。

履修コード	021201
科目名	国語国文学演習III
担当者名	川元 ^{かわもと} ひとみ

講義のねらい 近世文学で卒業論文を作成する学生を対象に、実践的な指導を行う。

講義の内容・授業スケジュール 各自の研究テーマに応じて、個別指導をするが、前期は好色物を中心とした井原西鶴の浮世草子を影印本で読みながら、研究方法や着眼点などについて養う。夏休み前に構想発表を、夏休み終了後には中間発表を行ってもらう。

履修上の留意点 あくまでも卒業論文というものは、主体的に取り組むべきものである。問題意識をもって積極的に取り組んでほしい。

成績評価の方法 構想発表・中間報告等をもとに卒業論文執筆に対する姿勢によって評価する。

教科書 『影印版頭注付 西鶴の世界I』(新典社)1300円

履修コード	021301
科目名	国語国文学演習III
担当者名	林 ^{はやし} 達也 ^{たつや}

講義のねらい 近世文学、あるいは、中世韻文を卒業論文の対象とする学生の卒業論文作成指導。

講義の内容・授業スケジュール 個人面談による指導を主とする。一年を何期かに分け、その期ごとに課題を設定し、レポートを作成することが、そのまま卒業論文執筆に直結するように授業、指導を進めたい。

履修上の留意点 設定した面接は欠席しないこと。与えられた課題を誠実に学習し、スムーズに卒業論文作成に向えるよう努力すること。

成績評価の方法 面接授業への参加の態度。課題レポート作成の誠実さ。などを総合して評価する。

教科書 卒業論文対象ごとに異なるので、面接の上、決める。

参考書等 『国文学入門』(林達也編 放送大学教育振興会刊)。松崎・白石・谷脇『年表資料近世文学史』文学史全般の知識を得るために上記の参考書(『国文学入門』)を読んでおくこと。

履修コード	021401
科目名	国語国文学演習III
担当者名	岡田 ^{おかだ} 豊 ^{ゆたか}

講義のねらい 学生各自が興味を持っているテーマに沿って、自主的に研究を進め、論文として記述していく力を養っていくことをねらいとする。あわせて、日本の近現代文学を対象とした卒業論文の作成指導も行う。参考文献の蒐集の仕方、それらを整理してどう踏まえるのか、作品や作家の論じ方などについて指導する。(卒業論文は、演習に参加し面談を受けて作成するものである。)

講義の内容・授業スケジュール 卒業論文の論題提出までに研究対象とする作品や作家を絞り込む。扱う作品は、卒業論文に関連するものを学生が選定して発表を行うという方式をとる予定である。つまり、演習生自らが発表スケジュールや作品を決める。

履修上の留意点 前期、論題提出前に必ず個人面談を行う。ここで対象作家や作品についての相談をする。後期に2回は必ず面談しなければならない。

卒業論文作成計画書、レポートの提出を義務付ける(レポートは添削して返却する)。詳細は授業時に説明する。

卒業論文関連の重要な情報を発信したり、助言指導をする授業でもある。トラブルや事故を未然に回避するためにも、積極的、意欲的な授業への参加が望まれる。

あれもこれもと欲張ってしまい、論じる範囲を拡大しすぎると失敗する場合がある。捨てる勇気も大切だ。絞り込んで、どのような構成で論じていくのかまで、後期の面談の中でつめていく。つまり、面談も大切な授業のうちであることを忘れないで欲しい。

成績評価の方法 出席状況、発表内容、研究計画の立て方やレポートの出来具合等を見、さらに卒業論文の完成度をも参考にする。

教科書 なお、卒業論文の評価には、口頭試問での返答も大きく関わってくることを付記しておく。

参考書等 その都度教場で指示する。

その都度教場で紹介する。

履修コード	021501
科目名	国語国文学演習Ⅲ
担当者名	<small>たかだ ちなみ</small> 高田 知波

講義のねらい 各自の小説の読みを深めることと、卒業論文制作のために生きる相互学習を行うことを二本柱にした演習である。両者が有機的に結びつくことによって成果のあがることを目指したい。

講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス (2) 発表分担、年間スケジュールの確定(作品は卒論テーマを見据えつつ発表者自身が決定する) (3) 以下、1作品1週のペースで演習を実施し、全員の卒論提出をめざす。

成績評価の方法 平常点と年度末レポートの採点結果とを総合して成績評価を出す。

履修コード	021601
科目名	国語国文学演習Ⅲ
担当者名	<small>かつはら はるき</small> 勝原 晴希

講義のねらい 近現代の詩歌・児童文学を読むことを通じて、作品を読み味わう力を養い、また研究の方法を学ぶ。あわせて卒業論文作成に向けての指導を行なう。

講義の内容・授業スケジュール 近現代の詩歌・児童文学を読む。対象とする作家・詩人・作品は学生の希望(原則として卒業論文に関連するもの)を尊重するが、場合によっては振りあてられることもある。担当者の報告と参加者全員による討論によって進めていく。

履修上の留意点 各人の積極的な参加を求める。欠席回数に制限があるので、注意すること。

成績評価の方法 発表報告の内容、討論への参加状況、出席、レポートを総合して評価する。

教科書 授業時に指示する。

履修コード	O16401
科目名	中国文学
担当者名	たくまのおゆき 田熊 信之

講義のねらい 数千年にわたる中国の歴史の中で、政治や文化の中心的な担い手となった漢民族は、時には他の民族とも混淆を異ねながら、特異な漢字文化を生み育てて来た。本講座では、こうした漢字文化の粹である各種の文学作品（新出遺文も含め）を選読し、中国の人々が築き上げた多様な文字表現の世界を省察したい。

講義の内容・授業スケジュール 前期、後期にわたり、適宜中国文学史上の個々の作品を選読する。中国文学の世界には、例えば、歌謡や巫歌に由来する韻文の流れや、卜辞、告誓、記事などに始まる散文の流れがあり、このものには、社会生活を営む人間それぞれの哀歓こもごもの姿が写し出されている。各々の時代の思想、信仰等に彩られる、さまざまな形の文学のうち、中国文学のあやどりの世界を具体的に理解していくために、歌謡、詩偈等を含めた韻文や、人伝、僧録などをも含めた史伝、碑文、墓誌等の散文を読み進めていく。

履修上の留意点 中国の地理、風土、歴史等については、各自概説書や関連著作などを参看して、基礎知識を得ていて欲しい。

成績評価の方法 評価は、受講の状況を重視しながら、課題等への対応のさま、レポート或いは試験等の結果を勘案し、総合的に行なう。

教科書 プリントを配布しこれをテキストとして、使用する予定。
参考書等 参考書、資料等については、授業時に説明し、紹介する。
その他 授業は、講義及び演習の両方式を混じえて行なう。

履修コード	O17001
科目名	比較文学
担当者名	きむら さえこ 木村 朗子

講義のねらい はじめに比較文学がなにをどのように研究することなのか、また比較文学は、どのような歴史的背景のなかではじまった学問なのかについて確認し、その上で比較文学の方法を実際に用いながらさまざまな文学を実際に検討する。

比較の方法は、異なる国の文学を比較するだけでなく、翻訳の問題、文学を絵画化した場合、映像にした場合などさまざまに可能性がある。授業ではとくに小説を映画化したケースを中心課題として分析を進めながら、比較文学の方法を学ぶ。

成績評価の方法 出席と授業内レポートあるいは学期末のテストによる。

教科書 コピーを配布する。
参考書等 授業中に指示する。

履修コード	O16901
科目名	児童文学
担当者名	くはまつ としひで 国松 俊英

講義のねらい 童話や児童文学といえは、かつては「子どものためになる文学」という考えが中心だった。大人が子どもに与えるもので、子どもを健全な社会的人間に育て導くためにあるとされた。子どもが感動したり楽しむよりも、教育性が特に大切にされた。しかしその考えは、時代とともに変わってきた。現代では、児童文学は「大人も子どもも共有できる文学」だと考える人がふえた。エンデ、J・K・ローリング、あさのあつこなどの作品、絵本などには、大人たちの熱心な読者がついている。大人の文学との境界がなくなってきたのだ。

この時間では、児童文学とはどんなものか、どんなジャンルがあり、どんな作品が書かれているか、これからどんな方向に進むのか、などを探っていく。

講義の内容・授業スケジュール 前期①児童文学とは何か ②児童文学のジャンル ③絵本 ④ファンタジー ⑤NF ⑥少年詩 ⑦昔話

後期①明治時代の児童文学 ②赤い鳥 ③大正時代から昭和初期の児童文学 ④宮沢賢治 ⑤新美南吉

履修上の留意点 授業で紹介する文学作品を読み、レポートを作成する。

成績評価の方法 出席状況と年6回のレポート、期末試験によって評価する。

教科書 なし
参考書等 なし

履修コード	016501
科目名	有職故実
担当者名	近藤 好和

講義のねらい 10世紀後半以降の平安貴族社会で、和様化した公事（朝廷の儀式・政務）のマニュアルとして、令・格・式・儀式などを基礎に成立したのが有職故実である。従って、その扱う範囲は本来多岐にわたり、前近代では、有職故実研究はそのまま歴史研究でもあった。ところが、明治以降、有職故実が扱う範囲は、服飾・武具・調度・乗用具などの限定されたものになってしまった。しかし、これらが有職故実が扱う重要な分野であることは確かである。特にかかる「モノ」を実用の道具として即物的に扱うのが有職故実の特徴であり、「モノ」を現在の歴史学に取り込むためには、有職故実的な手法が不可欠と考える。また、それらの「モノ」を正しく理解することで、古典文学の理解もより深まる。そうしたなかで、本講義では、公家・武家の装束と中世の武具について講義する。

講義の内容・授業スケジュール 前期では、装束について、公家男女・武家の順に講義する。後期では、武具について、甲冑・弓箭・刀剣等について講義する。

成績評価の方法 前・後期各一回の試験で判定する。

教科書 特になし。授業ごとにプリントを配布する。

参考書等 必要に応じて提示する。

履修コード	017101
科目名	日本民俗学
担当者名	谷口 貢

講義のねらい 日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の調査・研究を通して、日本社会に展開する生活文化を追究する学問である。地域社会に伝承されてきた民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していきたい。

講義の内容・授業スケジュール (1～2) 民俗学とは (3～5) 民俗学の流れと現在 (6～7) 家族生活と住まい (8～10) 食をめぐる民俗 (11～12) 村と町の成立 (13～15) 若者と一人前 (16～18) 婚姻と出産・子育ての民俗 (19～21) 女性・子ども・老人の民俗 (22～24) 葬送儀礼と先祖祭祀 (25～27) 里と海・山のなりわい (28～29) 祭りと年中行事 (30) 民俗宗教の諸相

履修上の留意点 夏期レポート及び小レポートを実施する予定。

成績評価の方法 学年末に実施する筆記試験、それに夏期レポートと小レポートの合計をもって評価を行う。出席を重視する。

教科書 谷口貢・松崎憲三編著『民俗学講義—生活文化へのアプローチ』2006年刊（八千代出版）2，100円（税込）、ISBN 4-8429-1405-X

国
文

履修コード	017901
科目名	民間信仰論
担当者名	谷口 貢

講義のねらい 日本社会の各地に展開している神祭りや信仰行事の具体的な調査事例を紹介しながら、神と人が織り成す様々な世界には、どのような意味があるのかを追究していくことにしたい。そして、民間信仰の性格や機能、あるいは現代的意義について考察を加える。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) 民間信仰研究とフィールドワーク、(4～5) 民間信仰の性格、(6～10) 伊豆諸島青ヶ島の神祭りと巫俗、(11～15) 巫俗信仰の諸相、(16～18) 山岳信仰の性格、(19～23) 福島県会津地方の神社参拝の講集団、(24～25) 民間信仰と成立宗教の関係、(26～28) 憑霊信仰の諸相、(29～30) 死霊結婚の習俗

履修上の留意点 学年末に課題に基づくレポートの提出を求める。レポートの課題は授業の中で発表する。

成績評価の方法 学年末の課題レポートに基づいて成績評価を行う。出席を重視する。

教科書 使用しない。

履修コード	O43711
科目名	日本史概説
担当者名	まつもと のぶみち 松本 信道

講義のねらい	日本の古代・中世史の歴史的展開の過程を講述することを目的とする。本講座では、飛鳥・奈良・平安・鎌倉・室町・戦国時代の政治・経済・文化などの諸様相について、関連史料の具体的な解釈を通じて概観したい。
講義の内容・授業スケジュール	(1)ガイダンス、(2)～(4) 原始時代の日本、(5)～(7) 倭王権の伸長、(8)～(12) 古代国家への歩み、(13)～(16) 古代国家の成立、(17)～(20)、律令国家の形成、(21)～(23) 律令国家の成熟と展開、(24)～(25) 古代の社会と文化、(26)～(27) 撰閣政治の展開、(28) 撰閣時代の外交と文化、(29) 地方支配の転換、(30) 院政の成立と展開
履修上の留意点 成績評価の方法 参考書等	受動的でなく、主体的に学習してほしい。 前期・後期の2回の試験の総合点で成績を評価する。 『史料による日本の歩み 古代編』(吉川弘文館) 青木和夫『日本古代史』(日本放送出版会) 笹山晴生『日本古代史講義』(東京大学出版会) 佐々木潤之介『概論 日本歴史』(吉川弘文館)
その他	授業の方法は講義形式で進める。

履修コード	O47111
科目名	日本文化史
担当者名	ひろせ りょうこう 廣瀬 良弘

講義のねらい	日本文化の歴史が、当時の社会の生産の仕組みや政治・経済・宗教などと深く関わりあったことに留意しながら、朝廷・公家・武家のみならず民衆が文化の創造に大きな役割を果たしていたことを明らかにしていきたいと思います。そして、この日本文化は現代においても、多くは底流として、また、ときには、「日本の代表的な文化」として、存在しています。現代の文化と対比しながら、検討していきたいと思います。
講義の内容・授業スケジュール	日本文化の流れを概観し、民衆の躍動やその文化が顕著になってくる中世の文化を中心にその前後の文化にも注目しながら、文化の様相と特色について見ていきます。 ・日本文化史概観、・中世文化史研究の動向(1, 2)、・鎌倉仏教と文化(3～5)、・禅宗と五山文化(6, 7)、・南北朝から室町期の文化(8, 9)、・北山文化の展開(10, 11)、・東山文化とその基盤(12～15)、・中世の職能民(16, 17)、・連歌師の旅(18, 19)、・戦国社会と宗教(18, 19)、・戦国社会の駆込寺(20～22)、・大名領国の文化(23, 24)、・統一政権とその文化(25, 26)、・近世文化史研究の動向と寛永文化(27～30)
履修上の留意点	講義の中に出てきた事項について、図書館の蔵書や辞書などで調べ直してみたり、現地に行ってみたりすることが必要です。また、日本文化や歴史、宗教などをテーマとする博物館・美術館などの展示会を積極的に観覧し、できるかぎり「実物」に接する機会を持って下さい。受講する上では図書館所蔵の文化史・美術史に関する資料・ビデオ等を大いに活用することをすすめます。なお、本学の禅文化歴史博物館での文化史関連展示会の見学と学芸員による説明会を実施します。
成績評価の方法	定期試験の結果と授業の出欠を重視します。定期試験では一般論を回答しても正解とならないことが多いので注意して下さい。つまり授業に出席し、しっかりとしたノートができていないと合格点は取れません。
教科書 参考書等	とくに指定しません。必要な資料は随時コピーを配布します。 講義内容に関する博物館・研究所などを随時提示して行きます。

履修コード	016801
科目名	東洋思想史
担当者名	末木 恭彦

講義のねらい 中国の伝統思想、特に儒教のあり様について理解を深めることを目指す。
 講義の内容・ 直線的に歴史把握を行うのではなく、儒学の根本文獻(経)についての理解を深め、各経の歴史的
 授業スケジュール 展開を並行的に把握することとする。手掛りとしては、江戸時代の儒者荻生徂徠の『経史子要覧』
 を用いる。『経史子要覧』の言説を読み、それに現代の視点からの補説を行う。この作業を通じて、
 儒学の経とは何か理解を深めていく。

(1) ガイダンス (2) 荻生徂徠について (3～5) 経総論 (6～9) 詩・書 (10～12) 礼記・易
 (13) 春秋 (14) 予備 (15～18) 論語・孝経 (19) 経まとめ (20～21) 子総論 (22～23) 孟子 (24)
 荀子 (25～27) 老荘列 (28) 子まとめ (29・30) 質疑応答

履修上の留意点 予習をして来て欲しい。テキストの疑問点を整理して授業に臨んで欲しい。その疑問点の解明を
 中心として、授業を展開する予定である。

成績評価の方法 平常の受講態度と学年末レポートによる。追試はしない。

教科書 『経史子要覧』(コピーを配布する)
 参考書等 関口順『儒学のかたち』(東大出版会)

履修コード	016701
科目名	西洋思想史
担当者名	河谷 淳

講義のねらい 本年度のこの授業では「物語と哲学」という視点から西洋思想史を概観する。
 「物語」を意味するギリシア語「ミュートス」は、「神話」や「悲劇」として、ギリシア哲学におい
 ては哲学を補完するものとみなされる場面がある一方で、「語る」ということが「騙る(騙す)」と
 という側面をも持つことから、「物語」は時として哲学の敵ともみなされてきた。こうしたギリシア哲
 学以来の「物語る」とことと「哲学する」とこととの間の緊張関係をいくつかの場面を選んで見ていく
 ことにしたい。

講義の内容・ (1、2)序論、(3～7)「物語」としての神話(物語としてのギリシア神話、キリスト教におけ
 授業スケジュール る神話的物語)、(8～16)「物語の哲学」の二つの方向性(ギリシア哲学入門、プラトンの「詩人追
 放論」、アリストテレスの悲劇論)、(17～22)「物語」としての科学(「科学の哲学」入門、物語とし
 ての科学的説明)、(23～)「物語」と人間(物語制作者としての人間、物語としての過去・現在・未
 来)

成績評価の方法 前期最終授業日に実施する中間試験と期末試験(40点満点×2)ならびに出席状況との総合点に
 よって評価する。

履修コード	017801
科目名	美術史概説
担当者名	北野 良枝

講義のねらい 日本絵画の流れを主要なジャンルや流派ごとに概観する。美術の歴史を理解するにあたって、常
 に作品を参照する必要があるため、授業では毎回、作品の画像を映写する。

講義の内容・ 前期 平安時代から室町時代の絵画
 授業スケジュール (1) ガイダンス (2) 絵画に関する基礎知識
 (3)～(5) 仏教絵画 (6)～(8) 絵巻物
 (9)～(10) 肖像画 (11)～(15) 室町時代の水墨画
 後期 室町末から江戸時代の絵画
 (16)～(20) 狩野派 (21)～(24) 琳派
 (25)～(26) 浮世絵 (27)～(28) 南蘋派と洋風画
 (29)～(30) 江戸から明治へ

履修上の留意点 授業中の私語は厳禁。

成績評価の方法 学年末に筆記試験を実施し、その得点によって評価する。

参考書等 画像を映写した作品を確認するには、下記のような美術全集があり、いずれも駒澤大学図書館に
 所蔵されている。

- 『原色日本の美術』(小学館)
- 『日本美術全集』(学習研究社)
- 『日本美術絵画全集』(集英社)
- 『日本美術全集』(講談社)

履修コード	O16601
科目名	演劇概論
担当者名	森井 直子

講義のねらい	今日私たちが触れることの出来る演劇は、人々の問題意識やさまざまな時代の要請が、積み重なって生まれてきたものです。演劇が、どのような道を進んで今日の姿となったのか。また、それはなぜなのかを考えていきます。今日の演劇の背景を知ること、演劇の新たな魅力に触れることを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	前期に小劇場運動を取り上げ、後期に明治から昭和までの近代演劇の歴史を辿ります。 前期 演劇史総論(1)、小劇場演劇1960年代、状況劇場、早稲田小劇場、現代人劇場(2~5)、小劇場演劇1970年代、つかこうへい(6、7)、小劇場第演劇1980年代、野田秀樹、鴻上尚史ほか(8~11)、小劇場演劇1990年代以降、平田オリザほか(12~15) 後期 日本近代演劇の黎明、文芸協会、自由劇場(16~19)、大正時代の演劇、芸術座ほか(20~22)、プロレタリア演劇と築地小劇場(23~26)、戦後の新劇(27~29)、まとめ(30)
履修上の留意点	基本的には講師による講義形式です。ただし、4、5回ほど、授業で取り上げる戯曲を事前に読み簡単な感想を提出してもらいます。 また、1年のうちに2度、劇場へ行って観劇してもらおうので、了承の上、履修してください。
成績評価の方法	前期末、後期末の観劇レポート、出席点、平常点から評価します。
教科書	特に定めません。
参考書等	授業時に指示します。

履修コード	O17401
科目名	書道概論
担当者名	金子 大蔵

講義のねらい	中国・日本の書道史を学び、また現代書の誕生と歴史、現況を研究し、書の意義や芸術性に対する知識と理解を高める。 講義内容は主に書道理論と、ビデオや拓本、複製品などを使っての名品や現代書の鑑賞である。
講義の内容・授業スケジュール	前期では主に、中国書道史の概要を学ぶ。最古の文字「甲骨文」から「金文」、「木簡」へと移行する古代文字の変遷と、書の芸術性を高めたといわれる書聖王羲之の書と人の研究。 後期では主に、日本書道史と現代書の概要を学ぶ。書が中国から日本へと伝来してきた背景と経緯、そして“現代書の父”といわれる比田井天来から現在の現代書7部門までを理解し、実際に数回書の展覧会を見てレポートを提出する。 前期(1)書とは? (2・3)甲骨文について (4・5)金文について (6・7)簡牘について (8・9)漢代の隸書について (10・11)王羲之の書と人について (12・13)北魏の楷書について 後期(14・15)初唐の三大家について (16・17)顔真卿の書と人について (18~20)日本書道史について (21・22)現代書の父比田井天来について (23・24)上田桑鳩、金子隴亭など現代書を広めた書家について (25・26)現代書7部門と今後の書の展開
履修上の留意点	講義では主に頭から入る知識を学ぶが、常日頃から展覧会や博物館等に足を運び、目で親しむ時間をつくるのが望まれる。
成績評価の方法	年数回行う展覧会等のレポート提出の内容と、講義中に行う小テストの結果に依拠して行う。
教科書	『書II』高等学校芸術科(書道)文部科学省検定済教科書(光村図書出版)

国
文

履修コード	O17301
科目名	書道史
担当者名	那須 隆吉

講義のねらい	東洋文化は今、世界の注目を集めている。中でも書道は文字を芸術にまで高めた特異な文化である。本講では、書道が古代よりいかなる変遷をたどってきたかを通覧し、東洋独自の文化への理解が深まるよう、出来るだけ分かりやすく講じたい。
講義の内容・授業スケジュール	前期①ガイダンス（文字と書体について） ②漢字の発生（甲骨文字の発見） ③④甲骨文字の内容・解説・書風の変遷） ⑤⑥⑦青銅器の文字、金文について “ ” の銘文の内容、解説、書風 ⑧⑨篆書の時代（始皇帝の文字統一） ⑩⑪⑫隸書のはじまり ⑬最古の文字の解説書「説文解字」について ⑭⑮草書の完成 ⑯⑰⑱魏晋南北朝時代の文字について 後期⑲⑳隋の統一と楷書の発展 ㉑㉒㉓唐の書法 ㉔宋の書法 ㉕元の書法 ㉖明の書法 ㉗㉘清の書法
履修上の留意点	遅刻をしないように、又教場での私語を慎むように。
成績評価の方法	出席及び随時レポートの提出、年度末に行なう筆記試験等を総合して評価する。
教科書	伏見冲敬著『書の歴史』（二玄社）
参考書等	随時紹介する。

履修コード	O17501
科目名	書道実習I
担当者名	金子 大蔵

講義のねらい	書道とはただ文字をきれいに書き写すというだけではない。中国、日本における古代からの名品といわれる古典の臨書を重ねることにより、パソコンやワープロでは表現することができない書き手の心や顔が見ることが出来る書表現を身につける。 本講座では主に書の基本ともいえる楷書と行書の古典を中心に半紙を使って学び、それにより多彩な線表現を会得し、独自の臨書感を持って書に取り組めるようにする。また最後に漢字仮名交じりの書を学ぶことにより、我々が今現在使用している言葉を用いた書表現にも挑戦する。
講義の内容・授業スケジュール	前期では主に楷書の臨書を行う。「高貞碑」等の北魏の楷書から、「九成宮醜泉銘」等の唐の楷書まで幅広く学ぶ。後期では書聖王羲之の最高傑作「蘭亭序」や唐代能書家の名品、日本の空海書「風信帖」まで古今東西の古典を学ぶ。最後3回の講義にて漢字仮名交じり書の作品を学ぶ。 前期・楷書の研究 (1) 用具・用材の説明と臨書について (2・3) 高貞碑の臨書 (4・5) 牛嶽造像記の臨書 (6・7) 孔子廟堂碑の臨書 (8・9) 九成宮醜泉銘の臨書 (10・11) 雁塔聖教序の臨書 (12・13) 顔氏家廟碑の臨書 後期・行書の研究と漢字仮名交じりの書 (14~16) 蘭亭序の臨書 (17) 集王聖教序の臨書 (18・19) 枯樹賦の臨書 (20・21) 祭姪文稿の臨書 (22・23) 風信帖の臨書 (24~26) 漢字仮名交じりの書
履修上の留意点	書道の上達は筆を持つ時間の長さに拠るところが大きいです。予習復習以外にも日頃から筆を持つ機会を多くすることが大切です。
成績評価の方法	毎講座後に提出する作品の内容の評価と夏休みの宿題の内容の評価を総合判断して行う。
教科書	『書I』高等学校芸術科（書道）文部科学省検定済教科書（光村図書出版）

履修コード	017601
科目名	書道実習II
担当者名	那須 隆吉

講義のねらい 世界で唯一、古代から一貫して同じ文字を使用し、それを鑑賞に耐えうる芸術にまで高めた「書」の美しさを味わいたい。書道の用具用材の取り扱い等基礎的知識を理解し、基本点画から始め古典の臨書に至るまで学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期①用具用材の種類とその取り扱い方（文房四宝について）
 ②③楷書の基本点画（横画縦画、起送収筆折れ曲がり右払い左払い等）
 ④⑤二文字を書く
 ⑥⑦四文字を書く
 ⑧五文字を書く
 ⑨六文字を書く
 ⑩行書の基本について
 ⑪二文字を書く
 ⑫⑬四文字を書く
 ⑭五文字を書く
 ⑮六文字を書く
 後期⑯草書の基本について
 ⑰二文字を書く
 ⑱四文字を書く
 ⑲片仮名
 ⑳㉑㉒平仮名
 ㉓漢字仮名まじり文
 ㉔硬筆
 ㉕封筒、手紙、年賀状
 ㉖色紙、短冊の書式
 ㉗賞状、式次第、立看板

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

テキスト、用具は常に整備しておく。（墨汁は使用しない。硯、筆は常に洗っておく。）
出席点、平常点（遅刻等）、清書、レポート等による。
大学書写書道教育（第一法規）

履修コード	017701
科目名	書道実習III
担当者名	那須 隆吉

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール

- 一口に書道といっても多様なジャンルがある。本講では、隸書法、篆書法、篆刻法を実習する。
 前期①隸書について
 ②隸書の書法
 ③～⑦臨書「曹全碑」
 ⑦～⑩「器碑」
 ⑪篆書について
 ⑫篆書の書法
 ⑬～⑮臨書「吳讓之」の篆書
 後期⑯～⑲臨書「吳讓之」の篆書
 ⑳篆刻の用具用材と手順について
 ㉑篆刻について
 ㉒～㉔篆刻実習（姓名印、吉語印等）

履修上の留意点

文房具を愛することは、古来文人のたしなみであるので、用具を忘れて人に借りるなどということのないよう注意されたい。

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席及び清書提出、随時レポートの提出等を総合して評価する。
コピーによる。
随時紹介する。

履修コード	017201
科目名	編集実務
担当者名	ほせがわ たかし 長谷川 孝

講義のねらい 編集とは、「何か」に気づき、その意味をつかみとり、取捨選択（評価）し、再構成して、表現の形を整えて、受け手に引き渡すという、一連の過程に自覚的にかかわる仕事です。その過程で、「どう」伝えるかに必要な知識・技能とともに、「何を・なぜ」伝えるのかを考え、自らの問いを立てるなどの力が、「実務」には求められます。そのための自分なりの「目のつけどころ」（視点）をつくり、批判力を身につけるなど、いわば“知的基礎体力”を養うことを目指します。また、編集のはたらきは生活の中で誰もが日常的に行っていることなので、それを意識的に適用することで「編集力」や情報へのリテラシーを育て、情報化社会にあふれる情報に対して主体的に選択し活用できるようにしたいと考えています。

講義の内容・授業スケジュール 新聞・雑誌など印刷媒体の編集を中心に、編集という仕事の全体像を取り上げます。前期は、編集作業の流れや関係知識、編集の意味や企画、記事の読み比べと取材の違い、視点のあり方と認識などを編集論的に。後期は、データやテキストの読み取り・モチーフの取り立て・原稿の執筆や直し、見出しやリードを書く、レイアウトなど知識・技能に即して実践的に。生活の中の情報と編集についても、前・後期を通して取り上げます。

履修上の留意点 授業を「取材」する（「教わる」ではなく）という構えでの参加を。そこに多くの編集的な作業が含まれるので、編集の実践でもあると考えています。また、授業で「取材」して「自分なりに感じ気づき考えた」ことを毎時、短い文章（「イケン文」と呼ぶ）にして提出してもらいます。「イケン文」をもって出席票に代えます。

成績評価の方法 自己評価点を重視。それと、「イケン文」など平常の提出物および課題作品（B4版2つ折4ページの個人紙・誌を制作）によります。

教科書 毎時、印刷物を配布。
参考書等 参考資料は随時紹介。

II 專 門 教 育 科 目

2 英 米 文 学 科

履修コード	023101・023102
科目名	英語演習 作品講読I
担当者名	あづま ゆういちろう 東 雄一郎

講義のねらい	英語の総合的な基礎力を強化し、「読む」「書く」「話す」「書く」の技能を向上させる。各種英語資格試験に対応できる練習問題を50問ほど毎回こなす。多様な話題に関して、英語の速読力をつける。ビジネス関連の語彙や表現にも慣れ、特にTOEICの資格試験で高得点がとれるように、英語力を研磨する。また、リスニングセクションでも、アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア各国のそれぞれの発音に親しむ。
講義の内容・授業スケジュール	基本時制、基本的なビジネスレターを読む(1～2) 進行形・完了形と広告文(3～4) 名詞・主語と動詞の一致、広告文を読む(5～7) 前置詞の活用、基本的な通知文を読む 分詞と分詞構文、複雑なビジネスレターを読む(8～10) 不定詞と動名詞、複雑な通知文を読む ホームスティと留学の英語(11) 助動詞、ウェブサイトとEメール(12～14) 比較表現、社内メモを読む(15～17) 関係詞と代名詞(18～21) 広告文とウェブサイト応用編(22～23) 仮定法、案内文を読む(24～25) 受動態と否定・疑問表現、新聞記事を速読する(26～)
履修上の留意点	理由のない遅刻者は入室を認めない。無断欠席を3回以上した場合、その者は成績評価対象外となる。必ず予習をして、毎回の授業に参加すること。辞書を必ず持参すること(電子辞書可)。
成績評価の方法	原則的に次の5項目に基づき評価する。①毎回の授業内小テストと出席点(25%)②前期のまとめ試験(25%)③後期のまとめ試験(25%)④年間5回の小レポート(10%)夏季休暇の課題レポート(15%・後期の初日の授業にて提出)
教科書	<i>Seize the Main Points of the TOEIC Test</i> (『ターゲットとポイントで学ぶTOEICテスト』) 金星堂出版 1900円
参考書等	随時、授業内で指示する。

履修コード	023201・023202
科目名	英語演習 作品講読I
担当者名	おうえ あきひさ 逢見 明久

講義のねらい	英語の基礎知識を確認しながら、TOEFL等の練習問題に取り組み、文法・読解力を磨く。
講義の内容・授業スケジュール	前期：(1) センテンスにおける名詞・代名詞の役割(2～3) 文型を決定する二種類の動詞(4) 形容詞と副詞の役割(5～6) 句と節の種類(7) 動名詞の役割(8～9) 分詞の役割(10～11) 不定詞の役割(12) 前置詞の役割(13) 関係詞の役割(14～15) 接続詞の役割 後期：(16～20) 名詞句と名詞節(21～25) 形容詞句と形容詞節(26～30) 副詞句と副詞節
履修上の留意点	語学の習得には、単語に思えることの繰り返しと、継続的な積み重ねを厭わずに実践することが不可欠となる。毎回の練習問題のみならず、インターネットや新聞、映画など日頃触れる英語に関心を持ち、自主的に英語力を練磨すること。
成績評価の方法	毎回授業の冒頭で文法の予備知識についての質疑を行い、予習・復習など積極的な学習姿勢を確認し、前期と後期のテストの結果を加味して、出席状況も考慮のうえ総合的に判断する。
教科書	プリント配布。
参考書等	適宜指示。

履修コード	023301・023302
科目名	英語演習 作品講読I
担当者名	さとう しんじ 佐藤 真二

講義のねらい	総合的な英語力の養成を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	TOEIC: Part I, II(1-8) Part III, IV(9-15) IDENTITY: Unit 1-4(16-23) Unit 5-8(24-30)
履修上の留意点	毎週課題を出す。 毎回予習の上出席すること。
成績評価の方法	前期末、後期末の試験および授業内の発表や提出物、出席によって評価する。
教科書	『新 TOEIC TEST 総合スピードマスター入門編』(Jサーチ出版) IDENTITY (Oxford University Press)

履修コード	023401・023402
科目名	英語演習 作品講読I
担当者名	川崎 明子

講義のねらい	英語力の基礎を固めます。リーディングとライティングが中心の教科書を使用しますが、スピーキングとリスニングも取り入れます。ペアワークやグループディスカッション、プレゼンテーションもあります。 12課ある教科書に沿って進み、1課ごとに単語テストとディクテーションを行います。英文パラグラフの提出も2回あります。
講義の内容・授業スケジュール	前期 (1) オリエンテーション (2～13) 教科書。1課ごとに単語テストとディクテーション。パラグラフ作成法。パラグラフ個別指導。 (14) 期末テスト (15) まとめ 後期 (1～13) 教科書。1課ごとに単語テストとディクテーション。パラグラフ個別指導。 (14) 期末テスト (15) まとめ
履修上の留意点	1 数種類の辞書を使い予習をして臨むこと 2 第一回目の授業より必ず辞書を持参すること 3 提出物は書式を指定します。授業でマニュアルを配りますが、最低限のパソコンの知識があることが望ましいでしょう。
成績評価の方法	出席、小テスト、期末テスト、英文パラグラフに加え、授業への参加・貢献度により総合的に評価します。
教科書	Broukal, <i>Weaving It Together: Connecting Reading and Writing 3 Intermediate Level</i> (松柏社, 2005) ¥1,800 ISBN 4-88198-568-X
参考書等	Eastwood, <i>Oxford Practice Grammar: Intermediate</i> (Oxford: 2006)

履修コード	023501
科目名	スピーチ・アンド・コミュニケーションI
担当者名	ブランケン, D. L.

講義のねらい	This class aims to refine speaking skills with a free-style method. We'll not "study" English grammar, nor do translations. You'll practice oral English mainly in non-textbook settings. Examples: you'll talk about real restaurant using its menu, or about some goods you bought at a real shop. There'll be dialogs & music you may perform, or photos & video clips you may be asked about. In some classes, English puzzles & games'll give a change of pace. Or, you'll jot answers to surveys & forms, and discuss them. All of these will give ideas for presentations, which you will do alone, in pairs or in groups. A "presentation" may be a talk about dominoes before playing, a travel report with pictures, a hobby or dance demonstration, a mini magic show, a quiz contest with teams, etc.
講義の内容・授業スケジュール	This class is arranged by topic & task. Teaching focus'll vary from class to class. But the "schedule" proceeds monthly for each topic. In the first semester, we'll do "getting on" (April), "leisure" (May), "food & drink" (June) and "extras" (July). This class is arranged by topic & task. Teaching focus'll vary from class to class. But the "schedule" proceeds monthly for each topic. In the second semester, we'll do "at work" (October), "socializing" (November), holiday fun (December), and "more extras" (random classes).
成績評価の方法	There'll be no "paper-test" final exams. Grades'll be based on classroom work: presentations, talking with classmates & the teacher, asking & answering questions, etc. A student's final grade = oral classwork, 35%; presentations, 35%; textbook writing, 20%; and attendance, 10% (Absenteeism'll be permitted according to school rules.)
教科書	Textbook to be announced, for use after Golden week. No reference works needed.
その他	But an electronic dictionary is mandatory. ビデオを使用する。

履修コード	023601
科目名	スピーチ・アンド・コミュニケーションI
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい	This course will enable students to better use conversational English language patterns and idioms with increased confidence as well as improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class.
講義の内容・授業スケジュール	[1] Class introduction. [2-28] The first half of the class is devoted to textbook speaking activities to provide the student with opportunities to use a variety of language patterns and verb tenses. The second half of the class is devoted to students giving presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [29-30] Exams on selected textbook activities.
履修上の留意点	Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home. Students should be aware that regular attendance is essential. Absence of 1/3 of classes will result in a failing grade.
成績評価の方法	Students will be tested orally on the textbook activities and will also be graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as attendance and class participation.
教科書	author: Steven Molinsky and Bill Bliss title: <i>Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4</i> publisher: Longman date: 2003 ISBN 0-13-183937-3

履修コード	023701・023801
科目名	スピーチ・アンド・コミュニケーションI
担当者名	マーティン, S. F.

講義のねらい	Speech and Communication I will be organized around modes of communication, as well as content. Most classes will be organized so as to have students preparing for projects through small groups. But when practical, individual participation will be encouraged and will be included in overall student evaluation.
講義の内容・授業スケジュール	No textbook is required, but students will need to have a file holder or notebook for student generated materials and handouts from the instructor. Material to be covered will be comprised of roughly 50% practical conversation, and 50% will be drawn from a variety of lectures and discussions of academic or cultural interest.
履修上の留意点	Attendance is required, and with few exceptions, the instructor will hold students accountable for the minimum attendance required by the Ministry of Science and Education (Monkasho). Final student evaluation will be based on year long attendance, and a willingness to communicate as exemplified by completion of homework assignments and active participation in classroom exercises.
成績評価の方法	Students will be evaluated according to attendance, in class Participation, occasional written tests, and occasional written homework assignments.
教科書	Students are not required to buy a textbook
参考書等	Students should try to other English source material as much as possible. Any source is acceptable—newspapers, novels, magazines.

履修コード	023901・023902
科目名	作品講読 作品講読II
担当者名	<small>かわさき まさとし</small> 河崎 征俊

講義のねらい	R.L.Stevenson の <i>Dr. Jekyll and Mr. Hyde</i> を精読し、この小説家が用いた文体を吟味しながら、19世紀英文学において彼が果たした文学的意義について考察する。
講義の内容・授業スケジュール	(1~2) R.L.Stevenson の生涯と英語の特徴。(3~8) Story of the Door。(9~14) Search for Mr.Hyde。(15~17) Dr.Jekyll was Quite at Ease。(18~22) The Carew Murder Case。(23~27) Incident of the Letter。(28~30) まとめならびに総復習。
履修上の留意点	19世紀のイギリス文学史を日頃から熟読し、20世紀文学との相違点を学んでいただきたい。授業は演習形式をとるため、予習・復習に専念し、まじめな学習が望まれる。
成績評価の方法	年2回の試験(7月と1月)ならびに小テストを基本的に評価することになるが、出席状況を重視する。
教科書	市河三喜註釋 <i>Dr. Jekyll and Mr. Hyde</i> (研究社、1974) 1,000円

履修コード	024001・024002
科目名	作品講読 作品講読II
担当者名	<small>かわさき あきこ</small> 川崎 明子

講義のねらい	英米の作家による現代短編小説を読み、英語力の向上を図ると同時に、テキスト分析の基礎を学ぶことで、広義の意味での読解力の向上を目指す。 前期・後期末にレポート提出とディクテーションおよび音読試験実施。優秀レポートの発表あり。レポート、発表は英語、日本語いずれも可。
講義の内容・授業スケジュール	前期 (1) オリエンテーション (2～13) 教科書。うち一回はレポート作成法中心。 (14) レポート提出。ディクテーション。音読試験。 (15) レポート全体コメント。個別返却。プレゼンテーション。 後期 (1～13) 教科書。 (14) レポート提出。ディクテーション。音読試験。 (15) レポート全体コメント。個別返却。プレゼンテーション。
履修上の留意点	第一回目の授業より必ず辞書を持参すること。 授業中の積極的な参加が求められる。
成績評価の方法	出席を含めた授業への貢献度、レポート、ディクテーション、音読試験の結果で総合的に評価する。
教科書 参考書等	岩元巖・横山幸三註解『最新英米短編集』(成美堂) ¥1,300 ISBN 978-4-7919-0038-1 C1382 1 川口喬一『イギリス小説入門』(研究社) イギリス小説の流れと特徴を原文入りで易しくまとめた良書。小説研究のヒントも得られる。 2 Eastwood, <i>Oxford Practice Grammar: Intermediate</i> (Oxford: 2006) 大変優れた文法書。問題つき。

履修コード	024101・024102
科目名	作品講読 作品講読II
担当者名	<small>たかの まさお</small> 高野 正夫

講義のねらい	イギリス20世紀の短編小説を精読しながら、現代のイギリス国民の諸相を考察していく。その他、さまざまな英文に現れる英語特有の表現や言いまわしについても細かくふれていきます。 (1～8) Kingsley Amis (9～15) John Wain (16～24) Allan Sillitoe (25～30) Edna O'Brien などの作品を読みます。
講義の内容・授業スケジュール	発表の時以外にもできる限り予習をして、授業に出ること。
履修上の留意点	前期、後期の試験だけでなく、授業における発表や出席状況を考慮しながら評価する。
成績評価の方法	教場にて指示します。
教科書 その他の他	授業は演習形式で行います。

履修コード	024201・024202
科目名	作品講読 作品講読II
担当者名	あづま ひろいちろう 東 雄一郎

講義のねらい	アメリカ小説の精読を通して英語の読解力並びに文法力を養う。単なる英文和訳ではなく、有機的な英文の内容理解・解釈を試みる。コンテキスト・コンプリヘンションから、適宜な日本語の選択ができるように努める。また、20世紀のアメリカ小説を通して、アメリカの農村と都市、地方主義、社会、文化、芸術への認識・情報・知識を深め、アメリカの民主主義や産業資本主義の実態が如何なるものであるのかを考察する。
講義の内容・授業スケジュール	20世紀初頭のモダニズムの黎明期に、中西部出身の作家シャーウッド・アンダーソンが創作したオムニバス形式の小説『ワインズバーグ・オハイ』から厳選した傑作7～8編を読む。アンダーソンの名文は、後輩作家のヘミングウェイなどにも大きな影響を与えた。前期、後期、それぞれに3～4編の作品を読破する。毎回、数名が発表する形式で授業を進める。発表者は周到な準備をした上で、発表に臨むこと。各自の発表後に、内容や語彙に関する質問（15問ほど）がある。また、毎回、授業内に小テストを行う。「手」（1～3） 「母」（5～7） 「哲学者」前半（8） 「哲学者」後半（9～11）「冒険」前半（12～13）「冒険」後半（14～16） 「神の力」（17～19）「教師」（20～23） 「紙玉」（24～25）「目覚め」（26～）
履修上の留意点	理由のない遅刻者は教場への入室不可。無断欠席を3回以上した場合、その者は成績評価対象外とする。中英和辞書並びに英英辞典を必ず持参すること。発表者以外の他の者も必ず予習をして授業に参加すること。
成績評価の方法	原則的に次の5項目に基づき評価する。①毎回の授業内小テスト（25%）②前期のまとめ試験（25%）③後期のまとめ試験（25%）④年間5回の小レポート（10%）⑤夏季休暇課題レポート（15%）
教科書 参考書等	Winsburg, Ohio (『ワインズバーグ、オハイオ』) 研究社 価格1155円 随時、授業内で指示する。

履修コード	024301・024401
科目名	スピーチ・アンド・コミュニケーションII
担当者名	ブランケン, D. L.

講義のねらい To increase students' aural-oral proficiency and their willingness to speak in English. Students will talk in English via short memorized passages, dialogs and readings in the first semester. In the second, they will speak on topics of their choice, and make presentations as part of their "extra materials, activities."

講義の内容・
授業スケジュール
Spring Semester
Week 1: Vetting of student oral proficiency
Weeks 2 & 3: English On Tap (EOT), Unit 1
Weeks 4 & 5: EOT, Unit 2
Week 7: Extra materials; activities (1)
Weeks 8 & 9: EOT, Unit 3
Weeks 10 & 11: EOT, Unit 4
Week 12: Extra materials; activities (2)
Weeks 13 & 14: Book check, extra work
Fall Semester
Week 1: Review: EOT, Unit 5
Week 2 & 3: EOT, Unit 6
Week 4 & 5: EOT, Unit 7
Week 7: Extra materials; activities (3)
Week 8 & 9: EOT, Unit 8
Week 10 & 11: EOT, Unit 9
Week 12: Extra materials; activities (4)
Week 13 & 14: Book check, extra work

履修上の留意点 Two class periods will be used for each unit of the textbook. Four units are to be covered in each semester, with a review unit of one period. The goal is to "do" some five pages of the text per class period. Four classes per year are reserved for extra activities like games and puzzles in the first semester, and short presentations in the second.

成績評価の方法 The text provides for weekly listening and speaking activities like role playing. They will be graded as part of the instructor's continuous assessment of each student.

Students will be evaluated and graded as follows: (1) classwork, using the textbook, 30%; (2) Classwork, using extra materials, 20%; (3) attendance and weekly speaking performance, 30%; and quizzes and end of semester book check, 20%.

教科書
Name: English On Tap
Authors: D. Lee Blanken & Associates
Publisher: Urban Productions, Ltd.
Price: ¥2,000

参考書等 A suitable electronic Japanese-English dictionary is strongly recommended. The instructor will discuss this during the first class meeting, when course goals and contents will be outlined.

履修コード	024501・024601
科目名	スピーチ・アンド・コミュニケーションII
担当者名	ハバード, W. D.

講義の内容・
授業スケジュール The goal of this course is to provide students with the tools and abilities to effectively express themselves in a variety of interactions with English including reading, writing, speaking, and listening. To reach this goal, students will be given a variety of assignments and tasks, both written and oral, to improve their English competence. This includes written assignments, reading, and oral reproduction of selected passages to measure and help students with their comprehension, intonation, and general speaking ability. If time allows during the school year, group presentations will be given. By the end of this course, students are expected to be able to communicate their basic wants and needs in understandable written and oral English.

成績評価の方法 Final grade will be based on attendance, class work, quizzes, and mid-term and final tests.
教科書 No textbook. Printed class lessons will be handed out at the beginning of each class period.

履修コード	024701
科目名	英語学概論
担当者名	佐藤 真二

講義のねらい 英語学の諸項目に関する基礎的な知識を身につける事を目的とする。
 講義の内容・ 主な講義内容は以下の通り。
 授業スケジュール

- 1) What is linguistics ? (言語学とは何か) 1-2
- 2) Phonetics (音声学) 3-8
- 3) Phonology (音韻論) 9-15
- 4) Morphology (形態論) 16-17
- 5) Lexicology (語彙論) 18-19
- 6) Syntax (統語論) 20-21
- 7) Semantics (意味論) 22-23
- 8) Linguistic schools in the twentieth century (20世紀の諸言語学派) 24
- 9) Branches of linguistics (言語学の諸分野) 25-30

成績評価の方法 前期末及び学年末の試験によって評価する。
 教科書 J.D.O' Connor, *Better English Pronunciation*, (Cambridge University Press) 1980, (Paperback)
 参考書等 参考文献は教場にて紹介する。

履修コード	024801
科目名	英語表現法
担当者名	高野 正夫

講義のねらい いわゆる英作文の学習において基本となるのは、英語の文法的な知識である。どのような易しい英文を書く場合にも、この文法的な知識なくしては、それが不可能なことは言うまでもありません。このような自然な英作文を書くのに必要な文法は、「生きた英文法」と言われるものであり、単なる書かれた知識としての文法ではなく、現実の生活の様々な場面で使われる言語表現に不可欠な文法的な知識である。それ故、基本的な英文法の知識を再確認しながら授業を進めていく予定です。また、この他にも日常会話の英語表現の演習も行います。

講義の内容・ 授業スケジュール (1～8) Campus Life や Changing Weather (9～15) At the Bank や Watching TV (16～24) Sports や Traveling Abroad (25～30) Studying Abroad や Transportation などのトピックを扱います。

履修上の留意点 授業は、毎回演習形式で行うので、あたって時には十分準備をすること。
 成績評価の方法 前期、後期の試験だけでなく出席を重視する。また、あたって時の発表など、総合的に判断しながら評価する。
 教科書 教場にて指示します。

英
米
文

履修コード	024901
科目名	英語表現法
担当者名	河崎 征俊

講義のねらい 平易な英語表現の整理と確認を行いながら、より高度な英文作成を目指した授業を行う。一般的に、ややもすると機械的な学習と単なる暗記に終止する傾向が見られるので、それを打破するためにも、優れた英文に触れながら英英辞典を多用し、英語で英文のイメージをまとめることが望まれる。本講義ではさまざまな場面や角度からの英語表現の習得を目指す。

講義の内容・ 授業スケジュール (1～2) 辞書ならびに参考書の紹介、小テストの実施。(3～4) Articles。(5～6) Nouns。(7～8) Pronouns。(9～10) Adverbs and Adverbials。(11～15) Prepositions and Phrases。(16～18) Past Participles。(19～21) *ing*-Forms。(22～23) Auxiliary Verbs。(24～25) Infinitives。(26～29) Conjunctions and Correlatives。(30) まとめならびに総復習。

履修上の留意点 授業効果をあげるためにも、あらかじめ文法書を熟読し、英文の形を整理していただきたい。授業はすべて演習形式をとるため、予習・復習に専念し、まじめな学習を心がけていただきたい。

成績評価の方法 年2回の試験(7月と1月)ならびに小テストを基本的に評価することになるが、出席状況を重視する。遅刻は基本的に認めない。
 教科書 緒方勲『英語表現への道』(成美堂、1996) 1, 545円。

履修コード	025001
科目名	英語表現法
担当者名	佐藤 千春 <small>さとう ちはる</small>

講義のねらい	ここで扱う英文はすべて日常会話のものばかりで、いわゆる書き言葉なるものは一つもない。口語英作文と考えるべき。はじめに基本となる英文の表現を確認する。次に口頭で答えてもらえる程度の短い文を練習し、基本が身に付いているかどうかのトレーニングを行う。次にコミュニケーションの実際の場面を想定し、これはあらかじめ分担を決めておくので1人1問の分量を板書してもらう。この授業で扱う表現はすべて実生活を土台としたもので、できるだけ簡単な表現で巧みな自己表現が出来るようになることをねらいとしている。
講義の内容・授業スケジュール	それぞれ定められた場面に必要とされる表現の例文、Useful Expression の説明、およびテキストに収録されているもの以外の表現を簡単に説明し、その後はすべて学生諸君に一問ずつ質問に答えてもらう Basic Training の練習を行う。Writing Practice はあらかじめあておくので準備をし、板書してもらう。またテキストとは別に、アメリカの Colloquialism や、その他面白い表現について学び、自由作文をしてもらうことも考えている。
履修上の留意点	授業に臨むにあたっての注意事項は授業開講時に説明をする。毎回出欠をとることは言うまでもない。遅刻・欠席はマイナス評価、Assignment は必ずやってくるように。
成績評価の方法	毎回あてる Quiz、出欠の結果、各学期末に行うテスト等、総合的に判断し評価を行う。遅刻・欠席はマイナス評価となり、試験の点数が良くても、最終評価は必ずしもこれに一致することはないので注意すること。
教科書	『コミュニケーションのための口語英作文』(The Road from Writing to Speaking) (成美堂) 1,680円
参考書等	授業内にて紹介して行く。

履修コード	025101
科目名	英語表現法
担当者名	逢見 明久 <small>おうみ あきひさ</small>

講義のねらい	英米の映画を通じて、多様な英語表現の用例に触れて、言葉遣いのニュアンスを学び、英語の基礎を培う。
講義の内容・授業スケジュール	前期：(1～8)『ノッティングヒルの恋人』(9～15)『ビッグ・フィッシュ』 後期：(16～20)『フォー・ウェディング』(21～30)『ラブ・アクチュアリー』
履修上の留意点	語学の習得には、単調に思えることの繰り返しと、継続的な積み重ねを厭わずに実践することが不可欠となる。毎回の練習問題のみならず、インターネットや新聞、映画など日頃触れる英語に関心を持ち、自主的に英語力を練磨すること。
成績評価の方法	毎回授業の冒頭で文法の予備知識についての質疑を行い、予習・復習など積極的な学習姿勢を確認し、前期と後期のテストの結果を加味して、出席状況も考慮のうえ総合的に判断する。
教科書	教場で知らせる。
参考書等	必要に応じて紹介。

英
米
文

履修コード	025501
科目名	英語史
担当者名	久保内 ^{くほうち} 端郎 ^{たたら}

講義のねらい

英語は今でこそ「世界語」と呼ばれるほどになっていますが、5世紀頃のその成立時はゲルマン語に属する一つの地方言語にすぎず、またその初期の段階ではその存続自体危うくなったことが一度ならずありました。英語の過去の姿、そしてその後の変化の過程を見ることによって、英語の何が変わり、何が変わらなかったのかを知ることは、現在の英語の特質を理解する上で重要です。講義では『アングロサクソン年代記』、『ベーオウルフ』、各期の聖書翻訳など実際の文章例の読解に重点をおきます。前期は古英語(700-1100年頃の英語)を中心に、中英語期(1100-1500年頃)の半ばまで、後期は中英語期の後期から活版印刷術導入期を経て北米大陸などへの拡張期までが中心になります。

講義の内容・授業スケジュール

- (前期)
- (1~2) 英語の始源と特徴
 - (3~7) 古英語の綴り字、音韻の推定、語尾変化と語順
 - (8~10) 英語の語彙 外国語の影響
 - (11~13) 中英語期への移行期の文献読解
 - (14~15) 『カンタベリー物語』
 - (16~17) 「英語散文の連続性」と外来語の影響
 - (18~19) 近代英語への移行期 活版印刷術
 - (20) 標準英語の形成と英語の方言
 - (21~22) 『欽定訳聖書』とシェイクスピア
 - (23) アメリカ大陸などへの拡大

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

授業への積極的な参加と予習を強く要望します。
成績評価は平常点とレポート、試験の成績による。
David Crystal, *The History of English* (金星堂)
講義の中で随時指示。

履修コード	030181
科目名	3年次ゼミ
担当者名	久保内 ^{くほうち} 端郎 ^{たたら}

講義のねらい

英語学とりわけ英語史に関心をもつ諸君の歴史的・通時的研究への関心をさらに深めていただくためのゼミとなればと願っています。前期のテキストには Robert McCrum ほかの *The Story of English* (BBC Publications, 1986) のテキスト版を用います。BBCで放映されたものが原本になっています。ビデオも適当な時期に少しずつ見たいと思っています。後期はこれの後半を読むか他の本に移るか、参加の諸君の希望を聞きたいと思っています。

講義の内容・授業スケジュール

- (前期)
- (1) 英語の歴史を学ぶとは
 - (3~6) 英語の系統
 - (7) バイキングの侵入とバイリンガル
 - (8~10) ノルマン人の征服の影響
 - (11-13) チョーサーとウィクリフ
 - (14~16) ルネサンス期の英語
 - (17) 以後は参加者の希望による。
 - (18~22) 未定
 - (23) まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

授業への積極的な参加を強く要望します。
成績評価は平常点とレポートによる。
Robert McCrum ほか『BBC: 英語ものがたり』(英文)(英宝社) 1,850円

履修コード	030191
科目名	3年次ゼミ
担当者名	逢見 明久 <small>おうみ あきひさ</small>

講義のねらい

英米演劇・映画作品研究。前期はアメリカの劇作家エドワード・オールビー作『動物園物語』を共同研究し、その結果に基づき作品の映画化の可能性を模索し、作品理解を深める。後期は各自が取り組んだ研究成果を発表し、プレゼンテーション能力を磨く。

講義の内容・
授業スケジュール

前期：(1) 各自研究課題の発表(2) 作者の生い立ちと創作の経緯(3) 登場人物ジェリーの生い立ち(4) セントラルパーク周辺地理・マンハッタンの街区別の特色・作者の実家(5) ジェリーの日常(6) ジェリーの女性観(7) ジェリーの虚構と現実(8) 『ヴァージニアウルフなんかこわくない』における虚構(9) ジェリーの死が意味すること(10～15) 映画脚本作成・演出プラン案出。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

後期は各自研究成果を発表し、ほかのメンバーと意見を交換しながら問題点を整理する。毎回全員に発表の機会があるので、準備は怠らないこと。毎時間の発表姿勢と、レポートの結果から判断する。適宜案内する。
荒井良雄著『英米文学映画化作品論』(新樹社、1996年) ISBN: 4787584588
ベラ・バラージュ著 佐々木基一訳『映画の理論』(学芸書林、1992年) ISBN: 4905640857

履修コード	030201
科目名	3年次ゼミ
担当者名	河崎 征俊 <small>かわさき せいしゅん</small>

講義のねらい

イギリスの14世紀は、百年戦争、農民一揆、黒死病の流行、政治的闘争など、多彩な時代であった。と同時に、英語が復権し、騎士道精神華やかかなりし時代でもあった。この時代に現れた詩人ジェフリー・チョーサーはこのような時代の特徴をすべて吸収し、その独特なパーソナリティーをとおして、イギリス文学の特性ともなるヒューモアとか風刺の精神を、いわゆる、デタッチ・ドな態度で描いている。そして、この詩人は当時の宮廷と深く関わりながら、ウェルギリウス、オウィディウスといったラテン詩人や、ダンテ、ボッカチオといったイタリア詩人、およびギョーム・ド・ロリス、ジャン・ド・マン、ジャン・フロワサルといった中世フランス詩人たちの古典文学に通じ、当時のイギリスに初めて文学らしきものを確立したとされている。この詩人の作品を精読しながら、イギリス文学および英語のものと姿をとらえ、学習・研究の幅を広げるのが、このゼミのねらいである。

講義の内容・
授業スケジュール

(1) 中世イギリス文学概観。(2～5) 中世英語の文法と発音練習ならびにチョーサーの簡単な英文の読解法。(6～15) *The Canterbury Tales* 中の *The Pardoner's Tale* の読解。(16～19) ゼミ生による研究発表とディスカッション。(20～23) チョーサーの批評文読解。(24～28) *The Pardoner's Tale* の読解。(29) まとめならびに総合復習。(30) チョーサーの批評文に関する小テスト。

履修上の留意点

イギリス文学史の中世の箇所を一般的な書物をとおして確認し、時代背景を把握しておいていただきたい。開講時に中世イギリス文学に関する文献リストを配布するので、図書館等で文献確認を行い、レポート作成に向けていただきたい。

成績評価の方法

(a) 夏期レポート、(b) レポート口頭発表、(c) 演習発表、(d) 12月の授業最終時に行う小テスト、ならびに(e) 出席状況等を中心に総合的に評価する。ゼミに対する積極的姿勢も評価の対象としたい。

教科書

A.C.Baugh 版を用いることになるが、この版は現在入手不可能なので、この版をコピーして配布する予定。

履修コード	030401
科目名	3年次ゼミ
担当者名	^{たかの} 高野 ^{まさお} 正夫

講義のねらい

Wordsworth と Coleridge が *Lyrical Ballads* を出版した1798年からの約30年間をロマン主義の時代と呼んでいます。イギリス・ロマン派の詩人たちの特徴の一つにその自然観があります。ロマン派の詩人たちは、それまで顧みられることのなかった自然の奥深くにある神秘性や啓示的精神に目を向けて、新たな詩を生み出していったのです。さらに、*Lyrical Ballads* の特徴の一つである、平凡な話し言葉によって書かれた詩は、従来のものより読みやすくなり、このロマン主義の時代に詩は、一般大衆にとって身近なものとなっていきました。そして、彼らを選んだ主題は、自然以外にも、愛や古いバラッドや、神話など、人々の日常生活に関わるものが多かったのです。その他、Blake や Wordsworth の作品にも見られるように、子供を文学作品の重要なテーマとしたのもロマン主義の一つの特徴であったのです。とくに Wordsworth は、多くの子供を中心とした素朴な家族の愛を描いた作品を書いています。

このようなイギリス・ロマン派の詩人たちが描いた自然や愛そして子供たちを主題とした作品や、Beatrix Potter, Mother Goose などを読みながら、当時のイギリスの人々のロマンチックな精神を探っていく予定です。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

(1～8) Beatrix Potter の生涯 (9～15) Potter の代表的な作品 (16～24) Mother Goose の魅力と作品 (25～30) Wordsworth の作品
レポートや平常点や出席状況を見ながら総合的に評価する。
プリントを使用します。

履修コード	030801
科目名	3年次ゼミ
担当者名	^{あずま} 東 ^{ゆういちろう} 雄一郎

講義のねらい

19世紀のアメリカの詩人、エミリー・ディキンソンの作品並びに書簡を精読する。彼女に関する評論も読む(プリント配布)。毎回、数名が口頭発表するが、発表は英語で行うため、発表前に周知な英語原稿を準備しておくこと。発表者は、英語のハンドアウトを用意し、他のゼミ生に配布する。英語でのプレゼンテーションの力をつける。

講義の内容・
授業スケジュール

- ①エミリー・ディキンソンはどんな詩人・その生涯と作品(1～3)
- ②19世紀ヴィクトリア朝のニューイングランドの女性像(4～6)
- ③教会の権威に反発した孤独な隠遁者・パーソナル・ゴッドを求めて(7～8)
- ④マスター・レターズって何?単なる直情的な散文告白?彼女の恋愛詩(9～10)
- ⑤ディキンソンを崇拜するリッチ、ブライ、他の多くのアメリカ詩人たち(11)
- ⑥なぜ独創的な手法が生まれたのか(12～14)
- ⑦エコロジカルな詩人としての彼女の現代的な意義を探る(15～16)
- ⑧アメリカの先駆的なフェミニストとしての彼女の意義を探る(17～18)
- ⑨ホームステッドの広大な庭園を変容させた彼女の想像力(19～21)
- ⑩「エミリーは孤独な詩人か」等の、グループ・ディスカッション(22)
- ⑪ゼミ英語論集の作成(23～24)
- ⑫ディキンソンを通して見たアメリカ(25～)

履修上の留意点

理由のない遅刻者はゼミ室への入室不可(欠席扱い)。3回以上の無断欠席者は成績評価対象外となる。ゼミ論未提出者も同様に対象外となる。ゼミであっても、単位を落とすことがある。

成績評価の方法

①ゼミへの参加貢献度並びに出席点(25%) ②前期課題レポート(25%) ③年間数回の研究発表内容評価(25%) ④ゼミ英語論集(25%)

教科書

新倉俊一注釈『エミリー・ディキンソン詩抄』研究社

参考書等

亀井俊介編・注釈『対訳ディキンソン詩集』岩波文庫
随時、指示する。

履修コード	030901
科目名	3年次ゼミ
担当者名	佐藤 千春

- 講義のねらい** アメリカ文学史上、1830年頃から超絶主義（Transcendentalism）という文芸思潮が台頭してきた。このゼミでは、超絶主義とは何か？を論じ、これにかかわる作家をとりあげてみることにする。その1人がナサニエル・ホーソーン（Nathaniel Hawthorne, 1804-64）である。彼の作品を精読し、さらにほかの作家との比較も行いながら、その人間観、世界観などを探っていくことにする。あわせて、この時代、アメリカ・ルネッサンスという時代も展望してみたい。
- 講義の内容・授業スケジュール** ホーソーン作品を精読し、その間、これらの作品と共通、あるいは対照的な他の作家の作品なども紹介して行く。本年度扱う作品は、ゼミ開講時にプリントで配布する予定である。
- 履修上の留意点** あらかじめ発表部分をあておくので十分な予習をもって授業に臨んでほしい。作品の訳読、内容の分析、ならびに難解な部分の解説や説明を行ったり、説明を求めたりする形式で進めて行く。遅刻・欠席は厳に慎むこと。人数によって教場変更もあるので4月の開講時に注意していただきたい。
- 成績評価の方法** 分担して発表してもらった姿勢と内容、作品の内容と分析に関するテスト、あるいはレポートを課題として出す予定。出席が重視されるのは当然と考えてほしい。
- 教科書** プリントを使用する。4月の開講時に各自に手渡すので注意されたい。
- 参考書等** 参考書、翻訳書など多数にのぼるので授業内において、その都度紹介して行く。

履修コード	031101
科目名	3年次ゼミ
担当者名	佐藤 真二

- 講義のねらい** Accents of English（地域や社会階級、年齢、性別等による発音の違い）を、音声資料を用いて研究する。
- 講義の内容・授業スケジュール** International Phonetic Alphabet、地域による相違、社会階級による相違、性別、年齢による相違。（1-8）
研究予定地域：イングランド南部（ロンドン等）、イングランド北部（リヴァプール等）、スコットランド、アイルランド、ウェールズ、オーストラリア、カナダ等。（9-15）
学生の研究発表（16-25）
まとめと今後の課題（26-30）
使用予定資料：インタビュー、ニュース、テレビ番組、映画、音楽等。
- 履修上の留意点**
- ・履修には、英語音声学全般に関する基礎知識が必要である。
 - ・音声資料の分析等のために、ブラクティカルな英語力も要求される。
 - ・参考書や資料は、英語のもののみ使用予定。
 - ・後期には、学生各自が、自ら選択したテーマで夏期に研究した結果の発表を行う。
 - ・口頭発表は、英語で行うことも視野に入れる。
 - ・後期の発表のためには、前期の授業に毎回出席し、テキストの要約発表や ear-training などの基礎学習が不可欠となる。毎回予習の上出席すること。
- 成績評価の方法** 授業内の発表とレポートによって評価する。
- 教科書** 教場にて指示する。
- その他** 夏期に、音声学をテーマにした合宿を行う予定。

履修コード	031191
科目名	3年次ゼミ
担当者名	川崎 明子

講義のねらい

チャールズ・ディケンズの『大いなる遺産』を題材に、文学研究に必要な過程を一通り学びます。卒業論文作成の練習にもなるでしょう。具体的には、テキスト精読、語りの手法、自伝小説・教養小説という文学ジャンル、歴史背景、英文・和文の批評の読解、批評の方法、論文の書き方、口頭発表の仕方など。

作品が長いので小説の読解に興味のある学生、また授業は発表と討論が中心なので積極的な学生を歓迎します。

前期に小さな発表が数度と小レポート提出とその発表があります。夏休みに4000字以上のレポートを作成し、合格点に達した場合、後期レポートは免除します。レポートは合格点に達しない場合は書き直しとなります。必要に応じて小試験を行う可能性もあります。

レポートと口頭発表は英語・日本語どちらでも可。

講義の内容・
授業スケジュール

前期

- (1) オリエンテーション
- (2~6) 作品通読
- (7) レポート作成法
- (8~15) レポートの発表とディスカッション等

後期

- (1~4) レポート発表と質疑応答およびディスカッション
- (5~15) 原書精読、批評精読、参考文献のグループ発表等

履修上の留意点

- 1 授業開始前に、翻訳でもよいので作品を通読すること
- 2 Eメールのアカウントを持つこと
- 3 レポートの書式を指定するので、最低限のパソコンの知識を持つこと

成績評価の方法

出席を含めた授業への貢献度、発表やディスカッションの内容、レポートの結果で総合的に評価します

教科書

Charles Dickens, *Great Expectations* (Norton Critical Editions)

ISBN-10: 0393960692

ISBN-13: 978-0393960693

参考書等

川口喬一『イギリス小説入門』(研究社)

イギリス小説の流れと特徴がつかめるのみならず、小説研究のヒントも得られる良書。卒論を小説で書く方は一読をおすすめします。

川口喬一『「嵐が丘」を読む ポストコロニアル批評から「鬼丸物語」まで』小説研究のヒントを得られます。

英
米
文

履修コード	031201
科目名	3年次ゼミ
担当者名	富士川 義之

講義のねらい

文学と絵画の結び付きというテーマをめぐって、ラファエル前派の絵画における文学的テーマを探ることを通じて、ヴィクトリア朝後期の文化的背景を学ぶ。併せて、卒業論文作成にむけて、文献の選び方、課題のみつけ方、論文の書き方、テキストの読み方等についても指導する。

The Narratives in English Paintings (開文社2007) をテキストに用いながら、そこで触れられている画家や詩人等について調べてもらい、その発表と議論を中心に授業をすすめていきたい。積極的な授業参加を期待している。

イギリスの物語画の歴史――18世紀まで (1~4)

ラファエル前派の文学と絵画Ⅰ (5~8)

ラファエル前派の文学と絵画Ⅱ―― John Everett Millais, *Isabella, Orphelia, Mariana* (9~14)

ラファエル前派の文学と絵画Ⅲ―― Henry Alexander Bowler, *The Doubt: 'Can These Dry Bones Live?'* (15~16)

Henry Wallis, *Chatterton* (17~19)

Ford Madox Brown, *Work* (20~22)

Robert Braithwaite Martineau, *The Last Day in the Old Home* (23~24)

James Tissot, *By The Thames at Richmond Bridge, The Thames, The Letter* (25~26)

ラファエル前派の文学と絵画Ⅳ―― *The Lady of ShaLott* (27~30)

真面目に自分の課題と取り組んでほしい。

発表態度と内容を最も重視した上で総合的に判断して評価する。出席状況も考慮する。

The Narratives in English Paintings (開文社2007) 1, 900円

適宜指示する。

履修上の留意点

成績評価の方法

教科書

参考書等

履修コード	025201
科目名	アメリカ文学史
担当者名	<small>さとう ちはる</small> 佐藤 千春

講義のねらい	一般にアメリカの歴史は17Cから始まると言えるが、この地への植民がどのような夢を抱いてなされたものかという序論から論じ、ある意味ではその夢が各作家の様々な作品の中に具現されていると考えて行くのがこの講義のねらいである。一口で言えば、アメリカの夢なるものが、どのような作家の、どのような作品の中に見られるか、またはその夢の挫折の表われは何か、等を探って行きたい。
講義の内容・授業スケジュール	アメリカへの移民の動機、すでにその中にアメリカの夢の原型はあったとするのが出発点である。この植民地時代の思想にふれ、次に18C合理主義の時代、これはアメリカ独立革命の時代であるが、これを経てアメリカ・ルネッサンスと呼ばれる文学史上の時期に入る。講義はできるだけ作家、作品の羅列を避け、作家の主要作品に込められた中心思想、テーマなどに焦点をしぼり、分析と解説を行ってみる。もちろん時代の動向や文芸思潮をからませ講義を進めて行く。
履修上の留意点	講義は必ずしもテキスト通りに進むとは限らないし、内容も異なることもある。したがって講義内容を適宜ノートにとり、内容をまとめておくこと。
成績評価の方法	期末に筆記試験を行うが、ノート、参考書等、持ち込みは許可していない。筆記試験に関しては、毎時間必要と思われる箇所を説明するので注意しておくこと。年度の終り近くになって特別に試験にあたっての注意をするわけではない。
教科書 参考書等	西田実『アメリカ文学史』(成美堂) 2,205円 講義を進めて行く間、適宜紹介して行く。

履修コード	025301
科目名	イギリス文学史I
担当者名	<small>かわさき まことし</small> 河崎 征俊

講義のねらい	古期から18世紀までのイギリス文学の流れを概観し、時代思潮ならびに各時代に現れた主要作家・作品等に触れながらイギリス文学の特質について考察する。
講義の内容・授業スケジュール	(1) イギリスの風土と文学について。(2～3) アングロ・サクソン文学の内容と特質。(4～5) 中世後期の文学の内容と特質。(6～8) チョーサー文学。(9～10) ルネサンス前期の文学の内容と特質。(11～12) ルネサンス後期の文学と特質。(13～15) シェイクスピア文学。(16～17) 17世紀の文学の内容と特質。(18～19) ジョン・ダンとその一派。(20～21) ジョン・ミルトン文学。(22～23) 新古典主義文学。(24～25) 18世紀の文学の内容と特質。(26～29) 市民社会と小説の隆盛。(30) まとめならびに総復習。
履修上の留意点	イギリス史に関する一般的な書物を熟読し、時代の流れを把握しておいていただきたい。授業は講義形式で行い、重要な作品ならびに文献はできるだけコピーで配布するので、文献整理を忘れないでいただきたい。
成績評価の方法	(a) 夏期レポート、(b) 1月の定期試験、ならびに(c) 出席状況等を中心に総合的に評価する。 (a) 20パーセント、(b) 70パーセント、(c) 10パーセントの割合で成績を評価する予定。
教科書	相島倫嘉『イギリス文学の流れ』(南雲堂、2004) 3, 689円。

履修コード	025401
科目名	イギリス文学史II
担当者名	富士川 義之 <small>ふじがわ よしゆき</small>

講義のねらい	19世紀と20世紀の詩と小説を中心に、その時期のイギリス文学の展開がどのようなものであったかを概観する。特に歴史や文化との関わりを探っていくことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	啓蒙主義からロマン主義へーゴシック小説の出現(1~2) 自然と記憶の発見ーワーズワスの詩(3~5) 幻想詩の系譜ーコールリッジの詩(6) リアリズム小説ーオースティンからジョージ・エリオットへ(7~9) ブロンテ姉妹についてー『嵐が丘』と『ジェイン・エア』(10~12) ディケンズの小説ー『オリヴァー・トウィスト』から『大いなる遺産』へ(13~15) 唯美主義の系譜ーラスキン、ペイター、ワイルド(14~16) 自然主義小説ーハーディとギッシング(17~19) イエイツと世紀末(20~21) モダニズム文学Ⅰーパウンドとエリオット(22~23) モダニズム文学Ⅱージョイスとロレンス(24~25) モダニズム文学Ⅲーウルフとフォスター(26~27) 現代イギリス文学Ⅰー1930年代と40年代の文学(28) 現代イギリス文学Ⅱー1950年代の文学(29) 現代イギリス文学Ⅲー1960年代以後の文学(30)
履修上の留意点	講義で取り上げるイギリスの詩と小説を少なくとも5点は各自で読んでもらうので、翻訳でよいから通読する習慣をつけてほしい。
成績評価の方法 教科書	学期末試験と授業内に提出を求める課題を基本に評価する。出席状況も考慮する。 川崎寿彦『イギリス文学史』(成美堂)

履修コード	025601
科目名	イギリス文学特講I
担当者名	石原 孝哉 <small>いしはら たかや</small>

講義のねらい	イギリスのルネッサンス期の文学について講義します。主な作家とその作品を通じて、イギリス文学の大きな流れを読み取るのがこの講義の目的です。
講義の内容・授業スケジュール	前期には、「ヨーロッパにおけるルネッサンス運動の流れをその実態」、「イギリスのルネッサンス」について、Thomas More, Edmund Spenser, Christopher Marlowe, William Shakespeareなどを例に講じます。後期は、Shakespeareの作品を中心に Ben Jonson, John Bunyan, John Milton などを取り上げます。
成績評価の方法 教科書	期末試験、レポートにより評価します。 ノースロップ・フライ、『シェイクスピアを読む』、三修社、2、800円、ISBN4-384-01177-6

英
米
文

履修コード	025701
科目名	イギリス文学特講II
担当者名	<small>たかの まさお</small> 高野 正夫

講義のねらい

18世紀後半までの英詩の世界では、秩序のある洗練された詩が好まれ、自然に対してはそれほど強い関心を持たれなかった。「理性の時代」と呼ばれた18世紀であったからこそ、詩人は秩序を尊び、粗野で洗練されていないものを拒絶したのであろう。その結果として、ある意味では快適で居心地のよい都会が、人の近づき難い荒々しい自然よりも好まれたのである。

もちろん、Dryden や Pope などに代表される古典主義的な詩の特徴である洗練された秩序に逆らった詩人もいた。James Thomson のように、人間を研究することなく、自然そのものの素朴な美しさを描いた詩人もいれば、また、Edward Young や Robert Blair そして Thomas Gray などのように、主に「死」を主題として陰うつな詩を書いた墓地派の詩人たちもいた。しかしながら、彼らのほとんどは18世紀の詩の特徴である、不自然で形式的な言葉遣いや技巧から抜け出すことはできなかった。

そして、1798年に William Wordsworth と Samuel Taylor Coleridge によって出版された *Lyrical Ballads* という、1冊の詩集によってこのような古典主義的で因襲的な詩の流れが大きく変わってしまったのである。いわゆるロマン主義の時代の到来を告げるこの詩集に表現された素朴な言葉や主題は、保守的な批評家たちにとってはまったく受入れ難い、あまりにも革新的なものであったが、この小さな流れは、その後19世紀の前半まで英詩の主流となっていった。

イギリスの北西部に位置する湖水地方を愛し、そこに住んだこの2人の詩人の中でも、特に自然を愛したのがワーズワスであった。ワーズワスの詩に描かれた美しい、しかし時には厳しい姿を露にする自然をうたった詩や、彼が得意とした、普通の人々の様々な人生の絵模様をうたった物語詩などを中心に読みながら、ワーズワスの詩の世界を見ていくことにする。

(1～8) Love Poetry (9～15) Nature Poetry (16～24) Religious Poetry (25～30) Poetry of Meditation など多様な作品を読んでききます。

前期のレポートと期末試験によって評価する。
教場にて指示します。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

履修コード	025801
科目名	イギリス文学特講III
担当者名	<small>おかざき としちろう</small> 岡崎 寿一郎

講義のねらい

おそらく、過去のいかなる瞬間もまた現在であったことの認識をもつことなく「現代性」modernity という言葉の感覚を理解することは、むづかしいとおもいます。この認識の方法によって、19・20世紀の英詩について、その現代的な意味を確認します。

講義の内容・
授業スケジュール

講義の進行については、前期では、ワーズワス、コールリッジ、バイロン、シェリー、そしてキーツのロマン派詩人たちの詩について、フランス革命・イギリスの産業革命という時代的背景を捨象することなく論究してみたい。後期では、ヴィクトリア朝の時代と詩人たちについて、テニスン、ブラウニング、スウィンバーン、そしてマシュー・アーノルドの詩を検証した後、イギリスの近代文学を拓いたオスカー・ワイルドの詩と批評を出發として、近代詩人イエーツ、エズラ・パウンド、T. S. エリオットの現代詩(モダニズム)、さらにD. H. ロレンスの詩の論究を経て、現代イギリスの詩人たちの詩にと到達したいとおもいます。

(1)(2)英詩と日本の詩の背景(定型詩)(3)ワーズワス(4)コールリッジ(5)バイロン(6)シェリー(7)キーツ(8)ロバート・バーンズ(9)チャールズ・ラム(10)ヴィクトリア時代(1837-1901)の思想・文学・芸術(11)ウィリアム・ブレイク(12)アルフレッド・テニスン(13)ロバート・ブラウニング(14)フランスのローマン主義・象徴主義の詩人・詩(15)ロセッティ兄・妹(16)スウィンバーン(17)ジェラード・マンリ・ホプキンズ(18)マシュー・アーノルド(19)イエーツ(20)オスカー・ワイルド(21)(22)D.H.ロレンス(23)エズラ・パウンド(24)T.S. エリオット(25)20世紀の現代詩人(ロバート・グレイヴズ・ディラン・トマス、セシル・デイ・ルイス、W.H.オーデン、テッド・ヒューズ)

成績評価の方法

成績評価については、平常評価としての出席(50%)、前期試験に代わる夏季レポート(25%)、後期試験(25%)による総合評価とします。

教科書

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、対象とした詩人と詩について必要なプリントを配布します。

参考書等

参考書・文献については講義中に適宜言及します。

履修コード	025901
科目名	イギリス文学特講IV
担当者名	かわさき あきこ 川崎 明子

講義のねらい

ヴィクトリア朝の小説を中心に、19世紀のイギリスの文化と社会を紹介します。小説の黄金時代といわれるヴィクトリア朝の著名作家、具体的には、ディケンズ、ブロンテ姉妹、エリオット、ギヤスケル、サッカレー、ハーディ等の代表作品を解説します。並行して、カーライル、アーノルド、ニューマン等、当時の思想についても解説します。

前期・後期末に試験とレポート。レポートは合格点に達しない場合再提出を命じる場合がある。優秀レポートの口頭発表あり。レポートと口頭発表は日本語・英語いずれでも可。

講義の内容・
授業スケジュール

前期 1 オリエンテーション 2 ヴィクトリア朝のイギリス概観 3 チャールズ・ディケンズ 4 『オリヴァ・ツイスト』と救貧法 5 『ハード・タイムズ』と功利主義 6 『ディヴィッド・コパフィールド』と自伝小説 7 ジョン・スチュアート・ミルと自伝 8 スマイルズの『自助論』と立身出世 9 ゲーテの『ヴィルヘルム・マイスターの修業時代』、レポート作成法 10 『大いなる遺産』と教養小説 11 サッカレーの『虚栄の市』 12 ニューマンとオックスフォード運動 13 試験、レポート提出 14 試験・レポート全体コメント、試験・レポート個別返却、プレゼンテーション 15 まとめ

後期 1 エミリ・ブロンテの『嵐が丘』と語りの構造 2 シャーロット・ブロンテの『ジェイン・エア』と女性版教養小説 3 アン・ブロンテの『アグネス・グレイ』とキャリアウーマン 4 カーライルとアーノルドのイギリス批判 5 ギヤスケルの『メアリ・バートン』と『北と南』と社会小説 6 エリオットの『アダム・ビード』、『フロス河の水車場』 7 エリオットの『ミドルマーチ』と『ダニエル・デロンダ』 8 ハーディの『テス』とダーウィンの進化論 9 ハーディの『日陰者ジュード』と女性 10 ハーディの『日陰者ジュード』と教育制度と労働者階級 11 ワイルドと世紀末 12 ラスキーンとモリス 13 試験、レポート提出 14 試験・レポート全体コメント、試験・レポート個別返却、プレゼンテーション 15 まとめ

履修上の留意点

- 1 第一回目の授業より必ず辞書を持参すること
- 2 レポート作成においては書式を指定するので最低限のパソコンの知識を持つこと

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席を含めた授業への貢献度、レポート、試験の結果により総合的に評価します。

特になし。

- ・イギリスの歴史を概観したい→指昭博『図説イギリスの歴史』河出書房新社
- ・19世紀のイギリスの歴史を概観したい→谷川稔他『世界の歴史22 近代ヨーロッパの情熱と苦悩』中央公論新社
- ・イギリスも含めた19世紀の欧州の歴史を知りたい→J.M.ロバーツ『図説 世界の歴史(7) 革命の時代』創元社
- ・19世紀のイギリスの文化を知りたい→佐久間康夫他『概説 イギリス文化史』ミネルヴァ書房
- ・19世紀のイギリス文化を詳しく知りたい→松村昌家他『英国文化の世紀1～5』研究社
- ・ヴィクトリア朝の思想について知りたい→萩野昌利『歴史を<読む>ヴィクトリア朝の思想と文化』英宝社
- ・イギリス小説とその読み方について知りたい→川口喬一『イギリス小説入門』研究社
- ・小説の研究方法について知りたい→川口喬一『「嵐が丘」を読む ポストコロニアル批評から「鬼丸物語」まで』

履修コード	026001
科目名	イギリス文学特講V
担当者名	<small>ふじかわよしゆき</small> 富士川義之

- 講義のねらい** ノルマン征服(1066年)から中世、ルネサンス時代を経て近現代にいたるイギリスの歴史と文化を概観しながら、「イギリス性」(Englishness)とは何かを探ることを目的とする講義。
- 講義の内容・授業スケジュール** 歴史的・文化的に中心となったイングランドとイングランドに従属せざるをえなかったスコットランド、ウェールズ、アイルランドとの関係(1~3)
中世から近代にいたる王室の歴史(4~8)
エリザベス一世治下の文芸復興(シェイクスピアなど)(9~11)
ピューリタン革命(12~15)
王政復古から名誉革命へ(16~17)
カントリー・ハウスと風景庭園(18~19)
ジャーナリズムの誕生(20~21)
劇場の繁栄(22)
パブリック・スクールを中心とする教育制度について(23~24)
大英帝国と植民地問題(25~26)
世紀転換期のイギリス文化(27~28)
第一次大戦と第二次大戦の影響とイギリス社会(29~30)
- 履修上の留意点** 講義を通じて自分にとって興味深く思えるテーマを見つけて調べてほしい。レポートを提出してもらう。
- 成績評価の方法** レポートと学年末試験を最も重視した上で総合的に判断して評価する。出席状況も考慮する。
- 教科書** 『概説イギリス文化史』(ミネルヴァ書房2003)
- 参考書** 適宜提示する。

履修コード	026101
科目名	イギリス文学特講VI
担当者名	<small>ふじかわよしゆき</small> 富士川義之

- 講義のねらい** 近年注目されている「環境批評」(“Ecocriticism”)の諸問題をめぐって、とくに19世紀イギリスにおける自然環境や風景への関心の増大と関連づけながら、その歴史的・文化的な意義について学ぶことを目的とする。
- 講義の内容・授業スケジュール** 自然環境への関心がいかにしてロマン主義詩人(とくにワーズワス)の風景観、風景感覚を生み出したか(1~3)、記憶の発見と風景意識との関わり(4~8)、社会の風景意識と個人の風景意識(9~12)、『近代画家論』において示されるラスキンの風景観(13~15)、ロマン主義最大の画家ターナーの風景画との関連(16~20)、風景と大気現象、公害問題においてラスキンが果たした先駆的役割(21~25)、動物愛護(26~28)、ナショナル・トラスト(29~30)等の諸問題をめぐって、19世紀文学と絵画に主として拠りながら「環境批評」とは何かを解明したい。とくに19世紀後半には、ラスキンとバイターを代表例とするように、ギリシア神話への関心と「環境批評」が結びつくが、そのあたりの考察を行う。
- 履修上の留意点** 講義を通じて自分にとって興味深く見えるテーマを見つけて調べてほしい。レポートを提出してもらう。
- 成績評価の方法** レポートと学年末試験を最も重視した上で総合的に判断して評価する。出席状況も考慮する。
- 教科書** 適宜コピーを使用する
- 参考書** 富士川義之『風景の詩学』(白水社2004年新装復刊)
アラン・コルバン『風景と人間』(藤原書店2002)
サイモン・シャーマ『風景と記憶』(河出書房新社2005)

履修コード	O26201
科目名	演劇特講（イギリス・アメリカ）
担当者名	<small>おちあい かずあき</small> 落合 和昭

講義のねらい

主として、20世紀のアメリカの著名な劇作家、および、現在、活躍中の劇作家を取り上げ、彼等の劇の特徴を、劇の構成要素（「筋」、「登場人物」、「テーマ」、「台詞」、「視覚効果（背景、照明等）」、「効果音（音楽も含む）」等を通して、できるだけ多角的に考察する。後期には、数回を費やして、イギリス中世演劇やギリシャ演劇にも目を向け、現代演劇との共通点や相違点を探る。また、講義の中で、演劇史における思潮も考慮に入れるつもりであるが、講義が抽象的にならないように、必ず、劇作品を通して、具体的に、考察する。

講義で取りあげる劇作家は、多くは、アメリカの劇作家であるが、それ以外にも、数人ではあるが、20世紀のアイルランドやイギリスの劇作家も取り上げる予定である。さらに、一般には、あまり知られていない劇作家、特に、一幕劇（短い劇、小説で言うなら、短編小説、通常、「場所」が一つだけの劇）を書いた劇作家も取り上げ、劇の持つ多様性をも考察する。また、講義のなかで、折に触れ、重要な演劇用語や劇場の種類等も学ぶ。さらに、時間があれば、ビデオを通して、劇作家の生い立ちや背景についても学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第一回 オリエンテーション（授業の進め方・内容等についての説明）
 第二回 ピューリタン（1）
 第三回 ピューリタン（2）
 第四回 Arthur Miller (1915-2005) (1)
 第五回 Arthur Miller (1915-2005) (2)
 第六回 Susan Glaspell (1882-1948)
 第七回 リアリズムと表現主義（1）
 第八回 リアリズムと表現主義（2）
 第九回 Eugene O'Neill (1888-1953) (1)
 第十回 Eugene O'Neill (1888-1953) (2)
 第十一回 劇のプロットの要素
 第十二回 Shirley Jackson (1919-65)
 第十三回 Alice Gerstenberg (1885-1972)
 第十四回 Tennessee Williams (1911-83) (1)
 第十五回 Tennessee Williams (1911-83) (2)
 第十六回 Thornton Wilder (1897-1975)
 第十七回 John Boynton Priestley (1894-1984)
 第十八回 「登場人物」
 第十九回 Samuel Beckett (1906-89) (1)
 第二十回 Samuel Beckett (1906-89) (2)
 第二十一回 Harold Pinter (1930-)
 第二十二回 Sam Shepard (1943-)
 第二十三回 Bernard Pomerance (1940-)
 第二十四回 Peter Shaffer (1926-)
 第二十五回 Arthur Kopit (1937-)
 第二十六回 アリストテレスの『詩学』、ホラティウスの「詩論」（1）
 第二十七回 アリストテレスの『詩学』、ホラティウスの「詩論」（2）
 第二十八回 中世演劇（1）
 第二十九回 中世演劇（2）
 第三十回 期末試験

履修上の留意点
成績評価の方法

講義の内容をふまえて、劇作品を分析してもらうので、積極的な参加が望ましい。
 期末試験が全評価の40%、前期の課題が30%、後期の課題が30%とする。一回の課題は原稿用紙400字詰め7枚から15枚（ワープロの場合は、2800字から6000字）とする。出席率が3分の2以上を越えなければ、成績は「不合格」とする。また、遅刻2回で、欠席1回とし、30分以上の遅刻は欠席とする。出席率が3分の2以上を越えなければ、成績は「不合格」とする。

教科書

- 1) 『楽しく読める英米演劇』 ミネルヴァ書房
- 2) プリント

履修コード	O26301
科目名	演劇演習 (イギリス・アメリカ)
担当者名	<small>おうち あきひさ</small> 逢見 明久

講義のねらい 現代アメリカ演劇の秀作を扱う。原作から立ち上がる演劇空間を模索して作品解釈を深め、作者の人間観や社会意識を探る。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1～8) エドワード・オールビー作『動物園物語』、(9～15) エドワード・オールビー作『ヴァージニア・ウルフなんかこわくない』。
後期：(16～23) ユージーン・オニール作『楡の木陰の欲望』、(24～30) アーサー・ミラー作『セールスマンの死』。

履修上の留意点 劇作品の理解には、様々な角度から継続的にテキストを分析することが望ましいので、その障害となる遅刻や欠席といった事態は回避するように努めること。

成績評価の方法 毎回の発言内容と姿勢、及び前期と後期のレポート(各1400字程度)で総合的に評価。

教科書 教場にて案内する。

参考書等 荒井良雄著『英米文学映画化作品論』(新樹社、1996年) ISBN: 4787584588
ベラ・バラージュ著 佐々木基一訳『映画の理論』(学藝書林、1992年) ISBN: 4905640857

履修コード	O26401
科目名	アメリカ文学特講I
担当者名	<small>あずま けういちろう</small> 東 雄一郎

講義のねらい アメリカ詩を通時的、共時的に考察し、アメリカとは何かを考えるのが、この講義の主眼である。グローバル・ヴィレッジ化や越境化が進行する21世紀において、ダイナミックなアメリカ文学の動向は、アングロ・アメリカン(白人)文学を視座にした従来の閉塞的な把握方法では、捉えきれない。アメリカ文学、広義にはアメリカの芸術一般の根源的な特徴は、その多様性であり、また、アメリカ的なものの必要以上の定義と強調・主張である。How do I find America? What is America? Who is an American? How can I become an American? これらの自意識や自問のうちに、様々なアメリカ詩人たちが、独自の詩を創作している。巨大なサラダボール化したエスニックのアメリカが、今後どのような方向に進もうとしているのか。その未来のヴィジョンを受講者各自に考えて欲しい。

講義の内容・授業スケジュール 毎回、数名の詩人・芸術家を取り上げ、その作品を精読します。歴史、文化、社会、時代精神、その時代の思潮も考察します。また音楽や映画も取り上げます。①アメリカ文学の発生と実用文学、並びに白人移民による先住民への迫害・ジェームスタウンとプリマスが意味するもの(1～4)②アメリカの荒野と自然・牧歌の夢並びに独立革命(5～7)③「明白な運命」の嘘・分離戦争としての南北戦争・西部開拓時代・ホイットマンを読む(8～10)④アマーソンの隠遁者の魔女・エミリー・ディキンソンを読む・彼女は如何にして厳格な神を飼い馴らしたのか ⑤アメリカの世紀末からモダニズム・農本主義の完全崩壊と産業資本主義の形成・第1次世界大戦と迷える若者たち・国を捨てた若者たち・パウンドとエリオットを中心に読む ⑥アフリカン・アメリカン文学の台頭・ハーレム、そしてジャズとは何か・ラングストン・ヒューズたちのルネッサンス・地霊を守るモダニスト(11～15)⑦大恐慌から第2次世界大戦・ピンクのリボンに飾られた小箱(または精巧に作られた壺)のような詩・形式主義者たちの詩を読む(16～18)⑧沈静した社会への反逆と対抗文化・ビート詩人とギンズバーグを読む・大胆な告白をする病んだ詩人たち ⑨ロバート・ブライ、ジェームズ・ライトの牧歌的瞑想とアウトサイダー指向 ⑩ポストモダニズム考察・ソローに帰るエコロジー・ディキンソンの妹リッチのフェミニズム詩を読む(19～20)⑪祖国を奪われた人々・チカーノ/チカーナの詩人・ネティヴ・アメリカンの詩人を読む(21～24)⑫アメリカの子どもの詩・マザーグースはボストンに永眠する(26～)

成績評価の方法 ①年間5回ほどの授業内小レポート(25%)②2400字以上の前期レポート(25%)③2400字以上の後期レポート(25%)④出席点(25%)

教科書 新倉俊一著『アメリカ詩入門』研究社 2000円程度

履修コード	026501
科目名	アメリカ文学特講II
担当者名	佐野 哲夫

講義のねらい アメリカの小説を読むことによって、英語読解力の向上はむろんのこと、その背景のアメリカの歴史、地理、文化、風俗、習慣などへの理解を深めることを意図する。

講義の内容・授業スケジュール アメリカ短篇小説の購読。

履修上の留意点 アメリカの文化、文学に常日頃から興味、関心を持つことを欲求したい。

成績評価の方法 出席率、授業態度、レポートの内容を総合的に評価する。

教科書 Raymond Carver, *What We Talk About When We Talk About Love*, Vintage Books

参考書等 レイモンド・カーヴァー／村上春樹訳『愛について語るときに我々の語ること』中央公論新社

履修コード	026701
科目名	アメリカ文学特講IV
担当者名	逢見 明久

講義のねらい 現代アメリカ小説を映画で読む。原作を踏まえううえで、映像作家の作品解釈を探り、個の在り方がどのように扱われているかを考える。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1～3) 背景としての大恐慌時代(4～5) ヘミングウェイ作『老人と海』(6～10) スタインベック作『二十日鼠と人間』(11～15) フィッツジェラルド作『グレート・ギャツビー』。後期：(16～20) トルーマン・カポーティ作『ティファニーで朝食を』(21～25) ケン・キージー作『カッコーの巣のういで』(26～30) マイケル・カニンガム作『めぐりあう時間たち』。

履修上の留意点 扱う事柄の性質上、遅刻や欠席は禁物。原作と映画版について気づいたことをまとめた小レポートを毎回提出することになる。

成績評価の方法 毎回の小レポートと、前期と後期の期末課題レポート(各40字×30行=1200字程度)で評価。

教科書 随時紹介する。

参考書等 荒井良雄著『英米文学映画化作品論』(新樹社1996年) ISBN: 4787584588
ベラ・バラージュ著 佐々木基一訳『映画の理論』(学芸書林1992年) ISBN: 4905640857

履修コード	026801
科目名	アメリカ文学特講V
担当者名	西原 克政

講義のねらい アメリカ詩という表現形式にまず慣れてもらうことを主眼とする。近年出版された詩の入門書として最適のアンソロジーを使って、作品と批評の方法を考える。

講義の内容・授業スケジュール Introduction(1), American Poetry of the Nineteenth Century (2-5), Modernism, Urban Realism, and Armory Show (6-9), Lyrics by Paul Simon and American Tunes (10-13), Light Verse versus Heavy Verse (14-17), Confessional Style and Dramatic Persona (18-21), Imagism and Deep Imagism (22-25), The Beat Poets and Counter-Culture (26-29), Summary (30)

履修上の留意点 授業回数の3分の2以上の出席が評価の対象基準となる。

成績評価の方法 前期と後期の終わりの試験による成績評価。詩を題材にしているので、翻訳を試験に課す。

教科書 Camille Paglia, *Break, Blow, Burn*, Vintage Books, 1495円

履修コード	026901
科目名	イギリス文学演習I
担当者名	<small>かわさき まさとし</small> 河崎 征俊

講義のねらい	昨年度に引き続き William Shakespeare の四大悲劇のひとつと言われる <i>Hamlet</i> を精読しながら、伝統と新しさを総合的に描き切ったこの劇作家の英語の面白さならびにルネサンス期の社会状況や文化的背景について考察する。
講義の内容・授業スケジュール	(1～3) Shakespeare の英語ならびに文献について。(4) 第1幕の復習。(5～8) 第2幕1場。(9～15) 第2幕2場。(16～19) 第3幕1場。(20～26) 第3幕2場。(27～29) Shakespeare の時代的ならびに文化的背景。(30) まとめならびに総復習。
履修上の留意点	Shakespeare の四大悲劇に関する書物を熟読し、その文学的特性についてあらかじめ把握しておいていただきたい。なお、開講時に Shakespeare の文学ならびに英語に関する文献リストを配布するので、図書館等で文献確認をし、研究に役立てていただきたい。
成績評価の方法	(a) 夏期レポート、(b) 1月の定期試験、ならびに (c) 出席状況等を中心に総合的に評価する。なお、この講義は演習科目なので、全員参加という形で行いたい。予習状況も評価の対象とする予定。
教科書	Riverside Shakespeare 版を使用する予定。ただし、この版は入手不可能なため、コピーにして配布する予定。

履修コード	027001
科目名	イギリス文学演習II
担当者名	<small>かわさき あきこ</small> 川崎 明子

講義のねらい	ギヤスケルとディケンズの短編を読み、英文読解力の向上とテキスト分析の基礎技術の習得を目指します。慣れるまでは英語がやや難しく感じるかもしれませんが、小説の黄金期と言われるヴィクトリア朝の文豪たちの原文の魅力を味わえます。 授業は、前半はグループディスカッション、後半は教官による説明。 前期と後期に、 [課題1] ディスカッションの内容をまとめたもの [課題2] 自由に選んだテーマで書いたレポート を提出。課題1・2とも合格点に達しない場合は書き直し。優秀レポートの口頭発表あり。前期・後期末に音読試験あり。 ディスカッション、レポート、口頭発表は英語・日本語のいずれも可。
講義の内容・授業スケジュール	前期 (1) オリエンテーション (2) 精読 (3～13) ディスカッション形式による通常授業。うち1回はレポート作成法と精読。 (14) レポート提出。音読試験。 (15) レポートの全体コメントと個別返却。優秀レポートの発表。 後期 (1～13) 通常授業 (14) レポート提出。音読試験。 (15) レポートの全体コメントと個別返却。優秀レポートの発表。
履修上の留意点	1 ディスカッションに参加できるよう、十分な予習をして臨むこと 2 第一回目の授業より必ず辞書を持参すること 3 レポート作成においては書式を指定するので最低限のパソコンの知識を持つこと
成績評価の方法	出席を含めた授業への貢献度、レポートの内容と音読試験の結果により総合的に評価。
教科書	府川哲雄注釈 <i>Victorian Short Stories</i> 『ヴィクトリア朝短編集』 (研究社) ISBN 4-327-01074-X
参考書等	1 川口喬一『イギリス小説入門』(研究社) イギリス小説の流れと特徴を原文入りで易しくまとめた良書。小説研究のヒントも得られます。 2 Eastwood, <i>Oxford Practice Grammar: Intermediate</i> (Oxford: 2006) 大変優れた文法書。練習問題がついていますが、解説部分に目を通すだけでも確実に英語力が向上するでしょう。

履修コード	027101
科目名	イギリス文学演習Ⅲ
担当者名	高野 ^{たかの} ^{まさお} 正夫

講義のねらい イギリスの1950年代に登場した‘Angry Young Men’とほぼ同じ時期に現われた一群の詩人たちについて読んでいく予定です。‘The Movement’と呼ばれた彼らは、イギリス人の日常生活を分かりやすい率直な言葉で描写していたが、彼らが自らの詩という表現方法によってどのように20世紀後半のイギリス社会とのつながりを認識していったのかなどについて考察していきます。

講義の内容・授業スケジュール ‘The Movement’に属する詩人を取りあげ、前、後期でできるだけ多くの作品を読んでいきます。

履修上の留意点 (1～8) *The North Ship* (9～15) *The Less Deceived* (16～24) *The Whitsun Weddings* (25～30) *High Windows* などの詩集を読んでいきます。

成績評価の方法 演習ですので予習を欠かさずに受講して下さい。

教科書 前期のレポートや後期の試験、出席状況、平常点などによって成績評価をする。

参考書等 教場にて指示する。

その他 Philip Larkin, *Collected Poems* (faber and faber, 1988)
それぞれの詩人の作品を精読しながら、彼らの詩的特質や伝記的な側面について考えていきます。

履修コード	027301
科目名	イギリス文学演習Ⅴ
担当者名	富士川 ^{ふじがわ} ^{よしゆき} 義之

講義のねらい 20世紀イギリスの作家たち (E. M. Forster, James Joyce, Katherine Mansfield, D. H. Lawrence, W. S. Maugham) の短編を精読しながら読解の訓練を行う。日本語でどのように表現するかという翻訳の実践的訓練も併せて行う。

講義の内容・授業スケジュール *Modern British Short Stories* (成美堂) をテキストとして用いながら、読解力を高めていくことを目標に、辞書の引き方、訳語の選び方などを指導していく。授業内に翻訳の実践的練習として課題を与え、提出してもらおう。積極的な授業参加を期待している。E. M. Forster, ‘The Road from Colonus’ (1～5), James Joyce ‘Araby’ (6～8), Katherine Mansfield ‘The Garden Party’ (9～16), D. H. Lawrence ‘The Rocking - Horse Winner’ (17～24), W. S. Maugham ‘Louise’ (25～30)

履修上の留意点 真面目に自分の課題と取り組んでほしい。

成績評価の方法 発表態度と内容、学年末試験を最も重視した上で総合的に判断して評価する。出席状況も考慮する。

教科書 *Moderan British Short Stories* (成美堂2000) 1, 300円。

参考書等 適宜指示する。

履修コード	027401
科目名	アメリカ文学演習Ⅰ
担当者名	川崎 ^{かわさき} ^{こうたろう} 浩太郎

講義のねらい アメリカ詩の精読を通して、特定の作家、作品について論じる能力の向上を目標とします。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、時代背景や作家の略歴等についてこちらで解説した上で、詩の内容に関して質問します。その上で鑑賞文を書いてもらいますので、自分なりの解答を見いだして下さい。後期は、簡単なテーマを与えるので、それについて調べてきたことを発表してもらおう予定です。

履修上の留意点 (1)オリエンテーション (2～3) アメリカ詩に関する映画 (4～5)ピューリタン詩人 (6～15)アメリカロマン派の詩人 (16～26)モダニズム (27)アフリカ系アメリカ詩人(28)ビートジェネレーション (29)フェミニズムとアメリカ詩 (30)まとめ

成績評価の方法 演習科目ですので、「教えてもらう」という受動的な姿勢ではなく、「自分で考える」という能動的かつ積極的な姿勢で授業に臨んでください。活発な発言を期待しています。

教科書 出席、発表、毎時間提出する小鑑賞文50%、レポートあるいは授業中のプレゼンテーション50%の割合で評価する。

参考書等 プリントを配布
『アメリカ詩入門』新倉俊一著 (研究社出版)
『アメリカ名詩選』(岩波文庫)
『アメリカの詩を読む』川本皓嗣著 (岩波書店)

履修コード	027501
科目名	アメリカ文学演習II
担当者名	おのみ あきひさ 逢見 明久

講義のねらい 映像作家が文芸作品をどのように理解し、どのように現代を表現しているのを探る。また、優れたオリジナル映画脚本を映画文学と位置づけて考察する。

講義の内容・授業スケジュール
前期：(1)映画と英米文学(2~8)現代的翻案について(9~15)家族の在り方について
後期：(16~22)社会的不条理について(23~30)自分探しのテーマについて
履修上の留意点 様々な角度から継続的にテキストを分析することが望ましいので、その障害となる遅刻や欠席といった事態は回避するように努めること。

成績評価の方法 毎回の小レポートと、及び前期と後期のレポート(各1400字程度)で総合的に評価。

教科書 随時紹介。

参考書等 荒井良雄著『英米文学映画化作品論』(新樹社、1996年) ISBN : 4787584588
ベラ・バラージュ著 佐々木基一訳『映画の理論』(学藝書林、1992年) ISBN : 4905640857

履修コード	027601
科目名	アメリカ文学演習III
担当者名	まつもと のぼる 松本 昇

講義のねらい アメリカ黒人文学に親しむ。

講義の内容・授業スケジュール 指名された学生に何頁かまとめてもらい、その後ディスカッションする。

成績評価の方法 平常点30点(レポートの二回分を含む)。後期は試験。総合的に評価する。

教科書 Alice Walker, *The Color Purple* (Phoenix)

履修コード	027701
科目名	アメリカ文学演習IV
担当者名	ことみ たけし 古富 猛

講義のねらい ホーソンやメルヴィル等イギリス性の強いアメリカ文学から、いわゆるアメリカ社会に根ざしたアメリカ文学の代表的執筆家であるソローとフォークナーの作品の概説と作品のひとつを演習します。

講義の内容・授業スケジュール 前期はソローについて、(1)~(15)で、最初の(1)~(2)はソローが持つ意味を解説して後、学生にその紀行文を、予習してきてもらい、演習のひとつとします。後期はフォークナーについて、その作品のもつ意味を(16)~(17)で解説し、その作品のひとつを(18)~(30)で読解演習します。

履修上の留意点 演習に必要なのは基礎的(中、高で習った事)能力なので、もう一度復習してもらおう事を望みます。

成績評価の方法 前期は、筆記試験は実施しないで、各時間に2名ぐらいソローの作品をプリント使用で、予習発表してもらい評価とします。後期はフォークナーの作品を、各学生と購読形式で、作品演習し、それについての筆記試験を実施します。

教科書 前期はソローの『*The Main Woods*』のプリントを配布しテキストとします。
後期はフォークナーの短篇を教場にて指示します。

履修コード	027801
科目名	アメリカ文学演習V
担当者名	さとう ちはる 佐藤 千春

講義のねらい アメリカの古典文学作品を講読する。

講義の内容・授業スケジュール 講読する作家・作品に関しては、授業開講時に簡単に説明する。あらかじめ発表部分を割り当てておき、それを音読・訳読していただく方法で進めていく。発表者への質問、こちらからの説明などを含め、作品を分析し、作家のねらいなども併せて探っていく。

履修上の留意点 遅刻・欠席はマイナス評価となり、これが重なる場合には履修・試験を受ける資格を失うこともあるので注意されたい。

成績評価の方法 前期・後期の最終授業時にテストを行なうが、割り当てられた発表の回数、ならびにその内容、姿勢など、さらに遅刻・出欠など総合的に判断し評価を出す。

教科書 『古典アメリカ短編集』酒本・岩本注解、成美堂 ¥1300

参考書等 必要に応じ、授業内において、その都度指示していく。

履修コード	027901
科目名	時事英語
担当者名	杉山 泰彦

講義のねらい 昨今、世界経済は益々目まぐるしく動いており、各国の情報を生の言語で遅滞なく吸収、理解する事はこれより社会に巣立つ学生諸君にとって極めて肝要である。各国より伝送されて日本で発行されて居る月間経済誌等が楽に解読できるようにこの一年で習熟させたい。

講義の内容・授業スケジュール 世界の一流新聞、経済誌等を交えつつ生きた経済、政治の動きを直接英文で読み取り授業で議論し、且つ、並行的に時事英語の教科書のポイントを学んでゆく予定。

履修上の留意点 英字新聞、英字雑誌に慣れるべく、日経新聞などに同じ記事が出た場合などは日本語－英語を並行的に読み比べ事業中に議論検討し合う。

成績評価の方法 前期／後期1回ずつの試験で評価決定する。

教科書 授業の中で指示します。

履修コード	028001
科目名	商業英語
担当者名	杉山 泰彦

講義のねらい 貿易の具体的活動を教え、それに沿った典型的な商業英語の基本から各国の企業に通用する英文が書けるように指導する。

講義の内容・授業スケジュール 小職の大手総合商社での40年間の輸出入、及びプラント建設輸出の経験を説明し、何故、商業英語が輸出入業務に必須であるかを十分理解せしめ、商内の成立するフロー (inquiry) - (offer) - (counter offer) - (nego) - (contract) - (shipment) - (payment method) 等の流れを具体的に説明、理解せしめ、且つその後のクレーム処理、仲裁の実例を交え総合商社、メーカー等がどのような仕事を日夜やっているのかを理解し、商業英語勉学に興味を引く様に指導したい。

履修上の留意点 貿易関連会社の具体的仕事内容また海外駐在時での仕事等を説明しつつビジネス英語を織り交ぜて行き英語に興味を沸かせながら授業を進めて行きたい。尚4月第一回目の各授業に於いて、簡単な英作文のテストを行い、その成績が50点以下の人は当科目の受講を差控えて戴きたく考えておりますので、第一回目に必ず出席してテストを受けて戴きたい。

成績評価の方法 年2回 前期、後期にテストを行う。年後半には適度に欠欠をとる。

教科書 初めて学ぶビジネス英語 田中武雄著 成美堂 ￥2,000

参考書等 小職が勤務していた日商岩井「現双日」が作成した社員の為の参考書よりプリントを刷り必要に応じて配布したい。

英
米
文

履修コード	028101
科目名	ラテン語
担当者名	上野 勝広

講義のねらい ラテン語の基礎文法を概説し、理解できるようにします。

講義の内容・授業スケジュール 下記のテキストを用いて、基礎文法の要点を順次説明してゆきます。必要に応じてテキストになり文例も補充し、各課末にあるラ文和訳の練習問題に取り組みます。

前期は序論から第12課まで、後期は第13課から第24課までを学習します。

前期(1) 導入、ラテン語とは (2~5) 文字と発音、動詞の直説法現在・未完了・未来、名詞の第1・2変格など (6~10) 動詞の直説法完了・過去完了・未完了、名詞の第3変格など (11~15) 動詞の直説法現在・未完了・未来・過去完了・未完了、名詞の第4・5変格、形容詞の比較法、など

後期(16~20) 命令法、各種の代名詞、副詞、など (21~25) 不定法、数詞、形式受動動詞、分詞、など (26~30) 接続法、動名詞、動形容詞、様々な従属文、など

履修上の留意点 練習問題については、毎回出席者に指名し和訳例を発表してもらいます。受身でなく、自ら学び取る姿勢をもって授業に臨みましょう。

1回でも欠席してしまうと追いつくのが容易ではありません。授業そのものに加え、自習の負担が大きい科目です。

成績評価の方法 年間2回(前期末・後期末)のテストの結果(80%)に平常点(20%)を加味して評価します。

教科書 松本悦治『ラテン語入門』(駿河台出版社)1,500円

参考書等 辞書と共に初回の授業で紹介します。

履修コード	028201
科目名	ギリシャ語
担当者名	長谷川 岳男 <small>はせがわ たけお</small>

講義のねらい	西洋の多くの言語の語彙や文法にとってルーツに位置する古典ギリシア語の基礎を学ぶことを主要な目的としています。そして古典ギリシア語のみならず、その文法や語彙の学習、読解を通して、英・独・仏・伊などの言語の仕組みを理解することもめざします。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、第一回目のオリエンテーションで古典ギリシア語を用いていた古代ギリシア世界が西洋文明において有する意義と、西洋諸言語における古典ギリシア語の影響と学ぶ現代的有用性を説明して学習の動機付けを行います。第二回目、三回目はローマン・アルファベットとは異なるギリシア・アルファベットを学び、第4回目から5回程度、文法の基礎事項を扱って、現代の西洋諸言語に通ずる決まりを理解します。その後、簡単な古典ギリシア語の講読を文法事項の学習とともに進めることで、古典ギリシア語の理解を深める予定です。このような進行の合間に、古典ギリシア語の理解には、その背景にある古代ギリシア世界の理解が不可欠なために、何度かビデオやスライドなどで、ギリシア世界に触れてもらおうと思っています。
履修上の留意点	ただ講義に参加するだけでは古典ギリシア語の習得は難しいので、受講生の皆さんの積極的な参加が必要です。具体的には、最初の文法事項の学習の際には、練習問題を解いて参加しなければ意味がありませんし、講読の際には事前に予習することが不可欠になります。
成績評価の方法	二度行うテスト、講義時に練習問題を解いたり、講読において和訳する際の積極的な参加などを総合して評価します。ですから出席は必要となります。このような形で評価しますので、追試験は行いません。
教科書	田中利光『新ギリシャ語入門』、大修館書店、3400円、ISBN 4-469-21191-5。それ以外に必要なものはこちらで印刷して配布します。
参考書等	講義中に随時、指示します。

履修コード	028301
科目名	英米文化
担当者名	広川 治 <small>ひろかわ おさむ</small>

講義のねらい	「映画・演劇に見る英米文化」を中心テーマとして講義を進める。今年度4月から12月の公開映画、上演の舞台のうち何本かをレポート対象作品に指定し、テーマ別に数作品を組み合わせて比較し、レポートにまとめる課題を数多く設定するので、受講者は可能な限り多くの作品を演劇・映画・DVD（ビデオ）などのジャンルから選び、レポートにまとめて随時提出することになる。
講義の内容・授業スケジュール	(4月) レポートの書き方、対象作品についての説明 (5月) ミアアカデミー賞授賞式について～賞の制度・歴史と今年度のノミネート・受賞作品 (6・7月) 英米の映画・演劇あるいは美術・音楽からテーマを設定し、講義予定 (9・10月) イギリス現地で撮影してきたビデオ（街の表情、劇場、観光地、映画のロケ地などを収録）を見ながらイギリス文化の諸相について学ぶ。 (11・12月) 様々なテーマ（歴史・言語・芸術・生活等）を映画・演劇等にさらに探っていく。
履修上の留意点	出席は取らないが、授業中に見たビデオなどの感想を書いて提出してもらうことがある。12月に成績の申請日を設けるので必ず出席すること。この申請がない者はレポート提出が無効になることがある。
成績評価の方法	提出したレポートの数で基本的に成績が決まる。点数の詳細や各レポートの書き方は初回の授業で説明するが、最低でも演劇1公演、映画館の映画1作品、ビデオ（DVD）4作品程度は見てレポートをまとめることになる。 (配布する試験用紙に書いて提出すること。)
教科書	プリント配布の予定。
参考書等	授業内に紹介する。

履修コード	028401
科目名	外国文学
担当者名	杉山 秀子

講義のねらい 2007年日本で大ブレイクしたドストエフスキーの文学をやさしく解説。現代におけるドストエフスキーが語りかけるものなどに光をあてる。その他19世紀後半から20世紀初頭のトルストイ文学やチエホフ文学の現代的意味を探る。またソヴェート時代の文学から現代文学までを俯瞰し、今後のロシア文学の可能性を考えてみたい。講義では美しい映像の映画やビデオを数多く用意しているが、教場の設備如何でお見せできない場合もあることをおことわりしておく。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1) ロシア文学の伝統的リアリズム手法についての解説。
 - 2) 文学はいかに政治に語りかけたか。
 - 3) ロシア文学に見るイデオロギー的特質について。
 - 4) ロシア文学とモダニズムについて。
 - 5) 社会主義文学と粛清について。
 - 6) 政権崩壊とポストモダニズム文学。

前期（4月から9月後半まで）：19世紀後半から20世紀前半の伝統的ロシア文学の解説。
後期（10月から1月）：20世紀ロシア文学から21世紀ポストモダニズム文学への変化の概要。
後期に授業内で記述式テストをおこなう。
教科書、参考書は必要に応じて教室で指示。

**成績評価の方法
教科書**

履修コード	028501
科目名	英米思想史
担当者名	麻生 孝志

講義のねらい 英米の思想家について、幅広く思想と生涯を紹介し、興味を持てるようになることを目標とします。さらに、ひろく英米文化に関心を深められればいいと思っています。

哲学史の議論を骨格にしますが、隣接諸学問から思想にかかわる著述家を広く選び、「哲学」だけに偏らないようにする方針です。例えばエマーソンやアダム・スミスやカーライルなどを考えています。また時代的には、中世から19世紀までを予定します。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 概説と文献 (2-5) 中世・神・スコラ・唯名論 (6-12) 近世・知・論理・政治・権利・感覚・経験 (13-21) 功利・法・自由・経済・歴史・美・英雄・教養・保守 (22-30) 米国・超絶・実用・実在・宗教・教育・文学・実証・記号

履修上の留意点

最低限の常識的なルールを守ってもらい、あとは、興味に応じて講義を聞く事を”楽しんで”もりたいと思っています。

成績評価の方法

成績は、出席による平常点（70%前後）、および後期のレポート（レポート試験）によって評価します。レポート試験に対する追試験は行いません。

**教科書
参考書等**

久保・河谷編、麻生ほか著『原典による哲学の歴史』（公論社刊）3200円

参考書は、講義中に指示した図書を、各自が自発的に選択して下さい。講義で必要なものについては、基本的に、コピーを使用します。

その他

英米の哲学史に、やや広く思想史の内容を加えた講義を行います。

初日はガイダンスとし、定時に開始し、5分間程度、資料を配布して質問を受け付けます。（その間は、雑談的内容にあてる予定で、退出自由。）この時配布する資料は、履修に必要ですので、何らかの方法で必ず入手するようにして下さい。このガイダンス資料および質問受付は、初回授業終了時5分程度にも行います。

履修コード	028601
科目名	現代美術
担当者名	矢野 陽子

講義のねらい

この授業では20世紀の美術を「現代美術」として取り上げます。20世紀初頭から次々と展開された大胆で革新的な試みは、従来の美術、すなわち外界の再現を目的とした絵画や人体を主たる題材とした彫刻とは大きく異なる作品を生みだしてきました。20世紀の主要な美術運動、芸術家とその作品を見て理解しながら、美術が技術革新やマスメディアの発達、大量消費型の生活といった同時代の様相とどのように関わっているかも考察していきます。

講義の内容・授業スケジュール

現代美術を理解するにあたって、まず19世紀後半の美術の状況を簡潔に概観します。

前期は20世紀初頭の二大運動であるフォーヴィスムとキュビスムを中心に話を進めます。色彩の使い方を大きく変えたフォーヴィスムと形態を問題にしたキュビスムが、その後の美術運動に与えた多大な影響を追っていきます。

後期はダダとシュルレアリスムから抽象美術、ポップアート、さらに近年のさまざまな動向を紹介いたします。

履修上の留意点

美術館や展覧会に行ったり、画集など見るなどして、現代美術に積極的に触れるように心がけてください。

成績評価の方法

夏休みの課題レポートと学年末の試験、出席率、授業態度を合わせて評価します。

教科書

講義時にプリントを配布します。

参考書等

美術出版社編『現代美術入門』（美術出版社）2,000円

その他

そのほか授業中適宜紹介します。

授業は毎回、映像を使用します。

履修コード	047111
科目名	日本文化史
担当者名	廣瀬 良弘

講義のねらい

日本文化の歴史が、当時の社会の生産の仕組みや政治・経済・宗教などと深く関わりあっていたことに留意しながら、朝廷・公家・武家のみならず民衆が文化の創造に大きな役割を果たしていたことを明らかにしていきたいと思います。そして、この日本文化は現代においても、多くは底流として、また、ときには、「日本の代表的な文化」として、存在しています。現代の文化と対比しながら、検討していきたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

日本文化の流れを概観し、民衆の躍動やその文化が顕著になってくる中世の文化を中心にその前後の文化にも注目しながら、文化の様相と特色について見ていきます。

・日本文化史概観、・中世文化史研究の動向（1，2）、・鎌倉仏教と文化（3～5）、・禅宗と五山文化（6，7）、・南北朝から室町期の文化（8，9）、・北山文化の展開（10，11）、・東山文化とその基盤（12～15）、・中世の職能民（16，17）、・連歌師の旅（18，19）、・戦国社会と宗教（18，19）、・戦国社会の駆込寺（20～22）、・大名領国の文化（23，24）、・統一政権とその文化（25，26）、・近世文化史研究の動向と寛永文化（27～30）

履修上の留意点

講義の中に出てきた事項について、図書館の蔵書や辞書などで調べ直してみたり、現地に行ってみたりすることが必要です。また、日本文化や歴史、宗教などをテーマとする博物館・美術館などの展示会を積極的に観覧し、できるかぎり「実物」に接する機会を持って下さい。受講する上では図書館所蔵の文化史・美術史に関する資料・ビデオ等を大いに活用することをすすめます。なお、本学の禅文化歴史博物館での文化史関連展示会の見学と学芸員による説明会を実施します。

成績評価の方法

定期試験の結果と授業の出欠を重視します。定期試験では一般論を回答しても正解とならないことが多いので注意して下さい。つまり授業に出席し、しっかりとしたノートができていないと合格点は取れません。

教科書

とくに指定しません。必要な資料は随時コピーを配布します。

参考書等

講義内容に関する博物館・研究所などを随時提示して行きます。

履修コード	026611
科目名	翻訳演習
担当者名	佐野 哲夫

講義の内容・授業スケジュール 英文テキストを学生に指名し、板書させ、それをめぐって日本語をみながら検討する。

次週の課題を出し、それによって授業をすすめる。

成績評価の方法 出席数とレポートの内容を総合的に勘案して、評価する。

教科書 前期 Robert Bly, *Silence In The Snowy Fields*, Wesleyan University Press

後期 Richard Brautigan, *Trout Fishing In America*

参考書等 アメリカ現代詩共同訳シリーズ5 谷川俊太郎+金関寿夫訳『ロバート・ブライ詩集』思潮社 2480円
リチャード・ブローティガン／藤本和子訳『アメリカの鱒釣り』

履修コード	028801
科目名	英作文演習
担当者名	東 雄一郎

講義のねらい 対象とする日本語の文章を英語に単に直訳するのではなく、その文章の内容を英語で簡潔、明瞭に伝達できる技能を研磨する。「教育」「環境」「文通と旅行」「スポーツと娯楽」「社会問題」「大学生活」など各テーマに沿ってまとめられた20章構成のテキストを使用し、英語の基礎力を総合的に高める。前半の第1章から第12章の内容は、多様な日常生活を扱う英文で、手紙やEメールの作成も含まれる。後半の第13章から第20章では、英語での議論の仕方やその表現力を身につけ、社会・時事問題の話題に関して、自分の意見を表現する英語力を育成する。

講義の内容・授業スケジュール 毎回、各章の練習問題（15問ほど）、サンプル英語対話のリスニングとそのディクテーション（書き取り）、基本英文の暗記並びに応用英作文の口頭発表（クイック・レスポンス）をこなし、「読み」「聞き」「話し」「書く」の4技能を高める。また、各章のテーマに関連する語彙の暗記に努める。例、「環境」に関しては、global environment/ eco-systems/ forest recycling/ carbon dioxide/ harmful chemicals/ environmental protection/ combustion of fossil fuels/ global temperatures などの用語。中英和辞典の効果的な利用方法（1）日本語の文章の内容を伝達する・意識のコツ（2～5）文章から名詞・名詞句への転換。例「若者の人口は急激に減っている」→ the radically decreasing number of young people（6～8）手紙文の書き方・Eメールの作成（9～10）会話文から書き言葉へ（11～12）英文での主張の仕方・要旨を伝える（13～15）新聞英語に学ぶ（16～18）英語エッセイを書く（19～22）社会・時事問題の英語（23～25）英語の名文に学ぶ（26～）

履修上の留意点 理由のない遅刻者は入室を認めない。無断欠席を3回以上した場合、その者は成績評価対象外となる。予習を必ずして、毎回の授業に参加すること。中英和辞典を必ず持参すること（電子辞書は不可）。

成績評価の方法 原則として次の5項目に基づき評価を下す。①毎回の授業内小テストと出席点（25%）②年5回の小レポート（10%）③前期のまとめ試験（25%）④後期のまとめ試験（25%）⑤夏期休暇の課題レポート（15%・後期の初日の授業にて提出）

教科書 *English Writing for Global Communication* (『グローバル社会の英語作文』)

金星堂出版 価格1950円

参考書等 随時、授業内で、英語活用辞典や熟語辞典などを指示する。

履修コード	028901
科目名	英作文演習
担当者名	川崎 明子

講義のねらい	英語のパラグラフの書き方を学び、英語論文作成の基本を習得します。 提出課題はライティングのみですが、授業中はリスニングとスピーキングも取り入れます。 教科書の12の Unit に沿って進行し、時に必要な知識をプリント等で補います。
講義の内容・ 授業スケジュール	前期 (1) オリエンテーション (2~15) 教科書に沿って進む。課題提出後の週は個別指導中心。 後期 (1~15) 教科書に沿って進む。課題提出後の週は個別指導中心。
履修上の留意点	1 英英辞典、コロケーション辞典、活用辞典など数種類の辞書を頻繁に使用すること。 2 第一回目の授業より必ず辞書を持参すること。 3 書式を指定するので最低限のパソコンの知識を持つこと。
成績評価の方法 教科書	出席を含めた授業への貢献度と Unit ごとの課題の内容を総合的に評価。 Tetsuhito SHIZUKA, <i>Writing Facilitator: Introduction to Paragraph Writing</i> 『構造から学べる パラグラフライティング入門』 Shohakusha ¥1,800 ISBN 4-88198-537-X
参考書等	パラグラフ作成には、正しい英文法の知識が必要です。次のものは大変優れた練習問題付きの文 法書です。時間の都合上授業では扱えませんが、全体に目を通したり、弱い項目を復習すると、確 実に英語力が向上するでしょう。 Eastwood, <i>Oxford Practice Grammar: Intermediate</i> (Oxford: 2006)

履修コード	029001
科目名	英語学演習I
担当者名	<small>すめはら つとむ</small> 菅原 勉

講義のねらい 全ての言語は構造上、音声、意味、文法から成り立っています。この授業では英語の音声に焦点を当て、その特徴について解説をします。相手に意思が伝わるように発音できることが先決です。英文のテキストや資料に応じて Reading や Speaking の実践練習も取り入れます。英米文学科卒業生として必要最低限の基礎知識の習得を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

- 《前期予定》
- I. 音声によるコミュニケーションについて
 - 音声というのは
頭の中にある音と実際に口から出る音とは同じか？
言葉が通じるとのこと
 - II. 英語の歴史概観
 - 英語の先祖はどうなっているか
アングロ・サクソンって誰？
 - III. 英語の標準語は
英国英語と米国英語
地域方言と階級方言
 - IV. 音声器官解説
 - 音声はどこでどのようにして作られ、聴き取られるのか
・前期分試験
 - 《後期予定》
 - V. 音声をどのようにして表記するか
音声記号って発音記号のこと？
 - VI. 英語の単音 (segments) について
英語の母音と子音
 - VII. 英語の音節構造 (syllable structure) について
 - VIII. 英語の連続音 (connected speech) について
音が連続したときの諸現象
前後の音がお互いに影響し合ったらどうなるか？
英語のイントネーションについて
・後期分試験

履修上の留意点

- ・授業に対して1年間絶対に休まないという執着心を持ち続けること
- ・授業を休まなければ必ず何かが得られると信じること
- ・授業を通して自分の好きなことを見つけ出そうと好奇心を燃やすこと
- ・どうしても授業を休みたい時や面白くないと感じた時は、その旨申し出ること
- ・年2回の試験(25×2)とレポート(10)、リアクションペーパー(10)及び出席(30)を参考に
して総合評価をする

成績評価の方法

**教科書
参考書等
その他**

- ・使用しない。
- ・授業展開中に適宜紹介する
- ・基本的には講義であるが、履修者の数によりゼミ形式に移行することもある
- ・実践的な側面と授業に参加する意欲を重視する

英
米
文

履修コード	029101
科目名	英語学演習I
担当者名	ピアス, D. M.

講義の内容・
授業スケジュール

- FIRST SEMESTER
- 1 Self-introductions
 - 2 Addressing People
 - 3 Social Hierarchy
 - 4 Professional Titles
 - 5 Self assertion and Conformity
 - 6 Identity in a Group
 - 7 Motives of Gift Giving
 - 8 Social Cohesion
 - 9 Informal Communication
 - 10 The Sense of Modesty
 - 11 Styles of News Presentation
 - 12 Coverage of Scandal
 - 13 Personal Freedom
 - 14 Group Harmony
 - 15 The Consumer Society
 - 16 Corporate Philanthropy
- SECOND SEMESTER
- 1 Social Classes
 - 2 The Idea of Success
 - 3 Candor
 - 4 Favoritism
 - 5 Authority
 - 6 Arrogance and Compassion
 - 7 The Employment System
 - 8 Company Loyalty
 - 9 Political Prestige
 - 10 Business Wealth
 - 11 Family Loyalty
 - 12 Democracy in Family Attitudes
 - 13 Courtship
 - 14 The Marriage Partner
 - 15 Teenage Employment
 - 16 Adolescent Development

履修上の留意点

You will be speaking English for the full ninety minutes of every period. THERE IS NO PASSIVE PARTICIPATION IN THIS CLASS. Choose this class only if you are sincere; laziness or shyness, or any other complex that inhibits participation, is not tolerated.

ATTENDANCE: The student may miss three classes in the semester, but the final grade may be one letter-grade less if absences are excessive. Seminars, funerals, weddings, sickness, etc. are valid excuses for absence, but they are not exemptions from the rule. EXAMINATIONS: There will be several small unannounced quizzes. Such exams are not disciplinary, but didactic. All exam questions will have been previously covered in class, and will be printed in the textbook.

成績評価の方法

Final grades depend 70% on ordinary class performance; quizzes have only penultimate influence.

教科書

Sociology, Economics, Political Science, Adam Pelagius, Themis Research Group. A diagnostic test in the first meeting will determine the appropriate level of the class; do not buy the text until after the first class.

履修コード	029201
科目名	英語学演習II
担当者名	久保内 端郎

講義のねらい 英語の実態、英語と米語の違い、それぞれの中の方言などに関心をもつ諸君の関心をさらに深めていただくための演習をと考えています。共時的な問題ばかりでなく、歴史にも踏み込むことになります。テキストとして下記のテキストを読みます。かつてVOAとBBCで放送の台本です。テープも聴きます。むしろ英語・米語の「共通性」こそ重視すべきではないかと結んでいます。

講義の内容・授業スケジュール (前期)
 (1-8) 第1-4章「英語・米語の相違点」
 (9-12) 第5-6章「共通性」
 (13) 前期のまとめ
 (14-25) 第5-8章「英米の共通根、アメリカ独立の動きと言語の問題ほか」
 (26) まとめ

履修上の留意点 授業への積極的な参加と予習を強く要望します。
成績評価の方法 成績評価は平常点とレポートの成績による。
教科書 マークワート・クワーク対談『共通の言語』(英文)(研究社<小英文叢書>)
参考書等 参考書は講義の中で随時指示します。

履修コード	029301
科目名	英語学演習III
担当者名	町田 尚子

講義のねらい 世界共通語としての英語と多様な英語の双方を視野に入れ、英語教師を目指す学生が知っておくべき英語と英語の歴史に関する基本的な知識の修得と考察が中心です。

講義の内容・授業スケジュール 前期5月中旬まで:
 David Crystal, *The English Language* およびプリント資料で英語の多様性の現状を、地理的な広範さ・地域差、英語使用の多様性(母語・第一言語、第二言語、外国語として)から概観し、歴史的背景を見る外面史による説明を中心とします。

前期5月中旬から7月初旬まで:

R. L. Trask, *Language: The Basics* 第2版で英語学および言語学の基本的知識を音声、音韻、形態、統語、意味について復習します。

後期:

英語の歴史的变化を音韻、形態、文法・統語、語彙・意味から概観します。講義の焦点は、他のヨーロッパの言語と英語を異ならせている、英語の以下の特徴に当てます。

- ①ぬきんでた語彙数の多さ、多義表現の多さと使用上の留意点、
- ②語形変化・活用による文法関係を示す機能の消失と語順の確立、前置詞・助動詞の発達、
- ③母音の発音と文字の基本的な一対一対応が歴史的に崩れていった過程に焦点をあてます。特に大母音推移を考察することで、現代英語の基本的な母音(長母音・二重母音)と表記文字との対応関係の規則性をみます。

古英語時代からの他言語との言語接触の観点を入れて、これらの特徴を考えてみます。

成績評価の方法 授業中の課題発表評価点、年3回程度の作業課題(レポート)成績、定期試験期間中に提出するエッセイ・レポートを総合して成績評価点を出します。

教科書 プリント使用予定。
 David Crystal, *The English Language* 第2版(2002年) Penguin Books
 ISBN 0-14-100396-0

R. L. Trask, *Language: The Basics* 第2版(1999年、2001年リプリント) Routledge
 ISBN 0-415-20089-X

その他の参考書は教室で指示します。

その他 欠席する場合はメール等で連絡し、プリント教材、課題の指示を受けること。
 連絡変更事項はKOMSYの講義内容詳細修正に記載します。授業前に必ず確認して下さい。

履修コード	O29401
科目名	英語学演習Ⅳ
担当者名	久保内 端郎 <small>くぼうち たなお</small>

講義のねらい 英語を歴史的に見ることによって、英語の中の何が変わり何が変わっていないかを知ることは現代英語の理解にきわめて重要な視点を与えてくれるはずです。下記のテキストを用いて古英語 (Old English : 700-1100年頃の英語) を中心に初期の英語を概観します。

講義の内容・授業スケジュール 古英語の綴りと音声、品詞毎の語形と活用、文法の初歩から始めてテキストの読解へと進みます。中世イギリスの文化史的、社会史的側面に対する理解もあわせて深めてもらいたいと願っています。

成績評価の方法 前期
(1-8) 古英語の綴りと音声、形態、文法の概略
(9-12) テキストの部最初の聖書の古英語訳の抜粋を読む。

教科書 後期
(13-20) 『アングロサクソン年代記』などからの抜粋
(21-24) 『ペーオウルフ』などの詩作品に触れる。

参考書等 平常点とレポートによる。
市河三喜・松浪有『古英語・中英語初歩』(研究社)
教室で随時指示します。

履修コード	O29511
科目名	TOEIC (R) ・ TOEFL (R) 講座
担当者名	ブランケン, D. L.

講義のねらい To develop listening and reading skills for the TOEIC test. The specific goals are to (1) to increase listening ability for Part I, sections 2-4 of the TOEIC ; (2) increase reading speed and comprehension in Part II of the TOEIC ; and (3) give specific hints and "tips" on taking the test.

講義の内容・授業スケジュール Spring Semester
Week1 : TOEIC materials : ORAL
Week2-7 : Test topics & drills ; hints
Week8 : TOEIC test 1, Oral
Week9-12 : Test topics & drills, READING
Week13 : TOEIC test 2, Reading
Week14 : Analysis of test results, tips

Fall Semester
Week1 : TOEIC materials : ORAL
Week2-7 : Test topics and drills ; hints
Week8 : TOEIC test 3, Oral
Week9-12 : Test topics and drills, READING
Week13 : TOEIC test 4, Reading
Week14 : Analysis of test results, tips

履修上の留意点 Homework is needed : it means doing sample listenings / readings from texts and prints for 30 minutes a day. Homework will be checked ; the more you do, the better your progress. You may request extra books and prints for more practice.
There will be more emphasis on listening than reading, but hints and tips will cover both types. Sample TOEIC tests will be given twice a semester , and students will be encouraged to register for an actual TOEIC test in or after the second semester.

成績評価の方法 To students : You must attend class on time to do the listening drills. Homework : Half an hour a day is enough for reading practice ; longer study harms your concentration.
Students will be evaluated and graded as follows : (1) classwork, using prints and CD listening materials : 25% ; (2) classwork, attendance and quizzes : 25% ; homework, submitting drills and readings : 25% ; and (4) test performance in terms of progress : 25%.

教科書 To be announced in class and supplied by the teacher. There will be printed drills or readings given each week.

参考書等 A suitable electronic Japanese - English dictionary is strongly recommended. An English - English paper dictionary is also highly recommended. The instructor will give advice on suitable dictionaries in the first class meeting.

履修コード	029521
科目名	TOEIC (R) ・ TOEFL (R) 講座
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい

This course will help familiarize students with both the TOEFL and TOEIC test by providing students with: 1] instruction in the areas tested; 2] opportunities to take sample exams and 3] test-taking strategies.

講義の内容・授業スケジュール

[1] Class introduction. [2-6] Listening practice and strategies. [7-10] Vocabulary and grammar overview. [11-15] Reading overview. [16-18] Model Test #1. [19-21] Model Test #2. [22-24] Model Test #3. [25-27] Model Test #4. [28-30] Exams.

履修上の留意点

Students should be aware that there will be a great deal of homework as grammar review and TOEFL/TOEIC tests will be done at home and reviewed in class. Students should also be aware that regular attendance is essential. Absence of 1/3 classes will result in a failing grade.

成績評価の方法

Students will be evaluated on the basis of the satisfactory completion of homework assignments, attendance, class participation and improvement on selected in-class TOEFL / TOEIC exams.

教科書

Barron's TOEIC TEST, 4th Edition ISBN-13: 978-0-7641-3550-7

履修コード	029601
科目名	オーラル・イングリッシュ
担当者名	マーティン, S. F.

講義の内容・授業スケジュール

The spring semester will largely consist of communicative exercises geared towards activating latent knowledge of English and fostering a communicative and cooperative atmosphere in the class.

The fall semester will be geared more towards providing students practice in making formal presentations in an academic context.

The content will be an anthropological approach to contemporary movies and music as modern myth.

The specific focus for each semester will typically be a multidisciplinary analysis of specific movies and/or popular songs. Analysis is tentatively defined as a comparison of a work of art with another more familiar work, or with academically oriented metaphors taken from the arts and sciences, or with life experience.

履修上の留意点

Students are expected to make presentations in their choice of format, but mind mapping and multimedia approaches are encouraged.

Students will have the option of working alone, but will be encouraged to work in groups.

成績評価の方法

As testing will be minimal, evaluation will largely depend upon student participation.

Therefore the minimal standards of attendance will adhere to those set by the Ministry of Education, Science, and Technology.

教科書

Materials will be provided by the instructor, however students will be expected to occasionally use homework assignments as the basis of the following week's exercises.

履修コード	029701・029901
科目名	オーラル・イングリッシュ
担当者名	ハバード, W. D

講義の内容・授業スケジュール

The goal of this course is help 3rd and 4th years students to continue on with their study of English and to assist them to more effectively express themselves in a variety of interactions with English including reading, writing, speaking, and listening. To reach this goal, students will be given a variety of assignments and tasks, both written and oral, to improve their English competence. This includes written assignments, reading, and oral reproduction of selected passages to measure and help them with their comprehension, intonation, and general speaking ability. By the end of this course, students are expected to be able to communicate their general wants and needs in understandable written and oral English. Some EIKEN material will be used to help students desiring possible future EIKEN certification.

成績評価の方法

Final grade will be based on attendance, class work, quizzes, and mid-term and final tests.

教科書

No textbook. Printed class lessons will be handed out at the beginning of each class period.

履修コード	029801
科目名	オーラル・イングリッシュ
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい This discussion-oriented class will better enable students to think critically, make opinions and express those opinions effectively in English. This course will also help students better understand how TV commercials are crafted as well as better understand the differences between the American and Japanese cultures as depicted in each country's TV commercials.

講義の内容・授業スケジュール [1] Class introduction with discussion of commercial evaluation criteria. [2-29] Students will be shown selected American TV commercials for the first thirty minutes of each class period and the effectiveness of each commercial will be discussed. The next hour of each class will be devoted to student presentations of Japanese TV commercials with a discussion of the commercial's effectiveness.

[30] Exam.

履修上の留意点 Students must have access to a video or DVD recorder [or a friend who does] and come to class with a video tape or DVD-R of a selected TV commercial and a prepared class presentation discussing the commercial. This is a discussion-oriented class so class participation is essential. Regular attendance is essential.

Absence of 1/3 of classes will result in a failing grade.

成績評価の方法 Students will be graded on the basis of participation during class discussions, class presentations and the Final Exam.

教科書 none

履修コード	030001・030101
科目名	オーラル・イングリッシュ
担当者名	ナトウシュ, B. A.

講義のねらい English speaking and listening improvement

講義の内容・授業スケジュール Warm-Up: Pair work using telephone conversations

Quizzes: Vocabulary expansion in themes

Conversation Awareness: Observe, record conversations (blog)

Fluency development: Presentation and pair performance (video)

成績評価の方法 Class attendance

Quiz performance

Blog postings

Video performances

教科書 All materials available from the following websites

<http://wh5.blogspot.com/>

<http://geocities.com/bnatusch/>

履修コード	O31251
科目名	4年次ゼミ
担当者名	あずま せいしろう 東 雄一郎

講義のねらい	卒業論文の指導。夏休みに入る前期において、各自がしっかりとした構想を立てる。原作・原文テキストや、関係書誌がそろうようにしておく。また、作家・作品研究の場合は、必ず原作を精読・熟読しておくこと。
講義の内容・授業スケジュール	①卒業論文とは何か・論文の論題の決定（1～2） ②ジャンル別、グループ指導・書式並びに資料収集（3～4） ③ジャンル別口頭発表と質疑・論文の構成・章分けの仕方等（5～6） ④ジャンル別口頭発表と質疑・下書き（7～10） ⑤ジャンル別口頭発表と質疑・問題点の提示とその解決（11～13） ⑥下書き完成、提出（夏休み休暇前）・ゼミ生同士によるグループ・チェック（14～15） ⑦研究室等における個別指導とそれに伴うスケジュール表の配布（16～19） ⑧ジャンル別口頭発表最終（20～21） ⑨指導教授による個別チェック（22～）
履修上の留意点	各自のテーマに真剣に取り組む、ゼミには欠席をしないように。欠席をすると、自分の作業が大幅に遅れ、卒論の期間内提出に間に合わないことになる。ゼミであっても、単位を落とすことがある。
成績評価の方法	①出席点（25%） ②ジャンル別口頭発表と質疑（40%） ③提出物・下書き（15%） ④グループ・チェックへの貢献度（20%）
教科書	プリント配布

履修コード	O31321
科目名	4年次ゼミ
担当者名	おうち あきひさ 逢見 明久

講義のねらい	英米演劇・映画作品研究。3年次ゼミの研究テーマを基礎に卒業論文を書くことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	開講時に論文の要旨（400字5枚程度）と章立ての構想を必ず提出のこと。前期はこれをもとに論文の方向性を明確にして6月の論題提出に備え、夏期休暇を利用して全体を書き上げる。9月中旬に原稿の写しを一部提出のこと。後期は、原稿を推敲して論文の完成を目指す。
履修上の留意点	論文作成の経過報告を忘れずに、論文の完成に向けて必ず指導を受けること。
成績評価の方法	卒業論文を評価。
参考書等	適宜指示。

履修コード	O31331
科目名	4年次ゼミ
担当者名	かわさき ありこ 川崎 明子

講義のねらい	3年次ゼミで学んだことを基礎として卒業論文を作成します。英語・日本語いずれも可。前期に数回全員で集合しますが、それ以外はメールと面接での個別指導となります。
講義の内容・授業スケジュール	4月に論文作成法を確認。 5月末の論題提出までにテーマ選択と大まかなアウトライン作成。 夏休み前までに参考資料収集と詳細なアウトライン作成。 後期開始前までに一章分の第一稿提出。 10月末日までに残りの第一稿提出。
履修上の留意点	1 当教官の卒論指導を希望する場合は、必ず履修すること。 2 第一回目の授業で、次の程度に絞ったテーマを教官に知らせてください。例：『オリヴァ・ツイスト』について、「ディケンズの短編について」、「イギリスの子供について」、「19世紀のロンドンについて」。 3 自分名義のEメールのアカウントを持つこと。
成績評価の方法	提出物の内容と論文の進行により評価します。
参考書等	適宜個別に指示します

履修コード	031211
科目名	4年次ゼミ
担当者名	かわさき まさとし 河崎 征俊

講義のねらい 本ゼミは3年次ゼミで習得した中世英文学の知識を踏まえながら、チョーサーの作品を鑑賞したい。なお、本ゼミは卒業論文の作成も兼ねているので、ゼミ生の研究分野に沿った研究指導を行う予定。さらに、英語の内容と文体に関する英文を随時読みながら、文章作成の方法を考察していきたい。

講義の内容・授業スケジュール (1~3) 卒業論文の論題について。(4~8) *The Canterbury Tales* の読解。(9~15) 内容と文体に関する英文の読解。(16~20) 中世イギリス文学の特質について。(21~29) *The Canterbury Tales* の読解。(30) まとめ

履修上の留意点 論文作成に関する一般的な書物を熟読し、卒業論文のテーマをあらかじめ設定したうえで授業にのぞんでいただきたい。ゼミ生の研究分野に応じた文献リストを配布するので、図書館等で確認し、資料収集に着手していただきたい。

成績評価の方法 教 科 書 (a) 演習発表、(b) 卒業論文作成にのぞむ姿勢、(C) 出席状況等を中心に総合的に評価する。
A.C.Baugh 版をコピーして配布する予定。

履修コード	031291
科目名	4年次ゼミ
担当者名	くぼうち ただお 久保内 端郎

講義のねらい 英語を理解するためには、英語そのものを熟読し、味読し、聴解し、響きを楽しむといったことに加えて、英語について英語とはどんな特徴をもつ言語であるか、構造的に、音韻的に、綴り字的に、語彙的に、歴史的になどなど、英語を英語たらしめている特徴は何かといったことに対する理解を深める必要があります。そのような問題に関心をもつ諸君の参加を希望します。テキストには Sidney Greenbaum and Randolph Quirk, *A Student's Grammar of the English Language* (Longman, 1990) を用います。その中でとくに重要と思われる問題を扱う章を重点的に精読したいと思います。前期は第18章「主題、焦点、情報処理」を中心に、後期は第19章「センテンスからテキストへ」ほかを読む予定です。卒論の制作と同時進行ですから忙しいことにはなりますが、頑張ってください。実際の例を見るために *My Fair Lady* をあわせて読みます。最初の時間は卒業論文の書き方・作法について説明します。

講義の内容・授業スケジュール (前期)
(1) 卒業論文の概要
(3-7) 第18章前半「英語のセンテンスの構造」
(8-12) 第18章後半
(14) 節と節の結合と文と文の結合 テキストの成立条件
(15~22) 卒業論文の諸問題
(23) まとめ

履修上の留意点 授業への積極的な参加を強く要望します。
成績評価は平常点とレポート(論文)による。
Greenbaum and Quirk (1990) のテキストはプリントで。
My Fair Lady (英光社) は各自購入して下さい。

参 考 書 等 授業内で随時指示します。

履修コード	031271
科目名	4年次ゼミ
担当者名	佐藤 真二

- 講義のねらい 3年次にゼミで研究した事項(音声学)を基礎として、それを発展し、卒業論文へまとめあげることを目的とする。
- 講義の内容・授業スケジュール 研究方法の再確認。テーマの決定。資料の収集。卒業論文の書き方。(1-8) アウトライン作成。卒業論文指導(9-15) 個別指導(16-30)
- 履修上の留意点 9月下旬序章(或いは第1章)提出、10月下旬第1章(或いは第2章)提出の予定。
卒業論文の指導を希望するものは必ず履修すること。
履修者は必ず第1回目の授業に出席し、担当教員と連絡を取ること。
5月末からの論題提出期間までには、テーマを決定し、論題の案を用意し、その上で担当教員に連絡の上、相談にくること。
教育実習に行く学生は早めに論題の準備をしておくこと。
就職活動で忙しい場合でも、何らかの方法で担当教員に連絡すること。
- 成績評価の方法 レポートにより評価する。
- 参考書等 渡部昇一他『論文・レポートの書き方』スタンダード英語講座8(大修館書店)1984年 他

履修コード	031261
科目名	4年次ゼミ
担当者名	佐藤 千春

- 講義のねらい 卒業論文作成の基本となるゼミと考えてほしい。作家・作品その他論題の決定、そのための準備、そして完成への助言、助力を行う。
- 講義の内容・授業スケジュール アメリカ・ルネッサンス期の作家を中心として指導を行う。研究室で行うが、人数によりグループ別に分けて隔週でこれを行う予定。6月までにテーマを決め、その研究方針・報告を受け、それに従ってスケジュールをたてる。尚、4年ゼミの曜日、時限は、佐藤研究室にて連絡、発表し、そこでスケジュール表を渡すことにする。4年ゼミを希望する学生は早めに上記研究室(1441)に来られたし。
- 履修上の留意点 決められたスケジュールに従って報告をしてもらうので十分な準備をさせていただくことになる。
- 成績評価の方法 報告の内容、論文の内容などを考慮し評価を出す。
- 教科書等 とくに使用せず。
- 参考書等 研究対象によって異なるので、その都度指摘することにする。

履修コード	031231
科目名	4年次ゼミ
担当者名	高野 正夫

- 講義のねらい 4年次の卒業論文の執筆に向けて様々な指導を行ないます。どのようにして卒論を書いたらよいのかということについて、具体的な例をあげながら説明していきます。
- 講義の内容・授業スケジュール (4月~7月)前期は、卒論の論題受付に向けて、どのようなジャンルやテーマを選んだらよいのか、そしてどのような作家や作品を選んだらよいのかなどについて、相談しながら論題を決定する作業を行います。
- 履修上の留意点 (9月~12月)後期は、論文を書く時の具体的な原稿用紙の書き方などについて説明し、さらに下書きの段階で提出された論文を訂正するなどして、論文の完成に向けての細かな作業を行います。
卒論の作成は長期間にわたるものなので、粘り強く様々な作業を進めることが必要であり、授業の時だけでなく日頃から自主的な姿勢で研究作業を進めていくことが望まれる。
- 成績評価の方法 授業への積極性や論文の進み方などにより評価する。
- 教科書等 授業開講時に教場で指示する。

履修コード	031281
科目名	4年次ゼミ
担当者名	<small>ふじかわよしゆき</small> 富士川義之

講義のねらい 卒業論文作成にむけて書き方の指導を中心に行う。

講義の内容・授業スケジュール 夏休み前までは、論文の書き方、文献の選び方、読み方などについて指導する（1～5）ほか、短篇小説を題材にして分析方法を学ぶ予定（6～15）。9月以後は個人指導を行う（16～30）。

履修上の留意点 真面目に自分の課題と取り組んでほしい。

成績評価の方法 発表態度と内容を最も重視した上で総合的に判断して評価する。出席状況も考慮する。

教科書 論文の書き方に関するものを紹介する。

参考書等 Sylvan Barnet & William E. Cain (eds), *A Short Guide to Writing About Literature* (Longman, 1999) のなかから選んでコピーを使って読む予定。
適宜指示する。

II 專 門 教 育 科 目

3 地 理 学 科

履修コード	038201・038202
科目名	自然地理学入門 地域環境研究概説
担当者名	江口 卓・高木 正博・田中 靖・長沼 信夫・早船 元峰・平井 幸弘

講義のねらい 自然地理学ではどのような視点から自然をとらえていくのかを、自然地理学の諸分野において概観する。さらに、自然と人間のかかわりについて考えることにより、地理学におけるもの見方について学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 6人の教員により視点を変えて自然地理学の諸問題について学ぶ。年間の授業スケジュールは次のとおり予定している。

1. 気候と環境について考える【4月10日～5月8日 江口 卓】

気候変化／地球温暖化問題

2. 身近の自然とGIS【5月15日～6月5日 田中 靖】

気候変動と海面変化／東京の地形／プレートテクトニクスと山地形成／新しい地理情報技術と地理学

3. 自然災害を知る・防ぐ【6月12日～7月10日 平井幸弘】

自然災害とは一かたに防ぐか／火山と火山災害／地震、活断層、津波災害／河川と土砂災害／平野と洪水・高潮

4. 扇状地における自然と人間のかかわりあい【9月18日～10月9日 早船元峰】

大間々扇状地・黒部川扇状地を例として一／

地形発達史／土地利用・水利用／治水・集落の立地

5. 都市を中心にした水の循環【10月16日～11月13日 高木正博】

水の循環／河川の流域と都市の川／都市の水害／都市をめぐる水

／都市の水循環と環境保全

6. 人間生活の舞台である平野の在り方【11月20日～12月18日 長沼信夫】

平野の在り方／丘陵地・台地の生い立ち／低地の生い立ち

成績評価の方法 定期試験は行わず、評価は担当者ごと的小テストおよび出席状況を考慮して行う。

出題・採点は各担当者が行い、その結果を総合して評価する。

シリーズ『自然景観の読み方』全12冊、岩波書店。

シリーズ『自然環境とのつきあい方』全7冊、岩波書店。

杉谷隆・平井幸弘・松本淳『風景のなかの自然地理一改訂版』、古今書院。

山田彦彦編著『総合 地域の科学一水と地域のかかわり合い』、古今書院。

松岡憲知・田中博・杉田倫明・村山祐司 他編『地球環境学』、古今書院。

都市環境学シリーズ2『都市の水文環境』、共立出版。

田淵洋編著『自然環境の生い立ち』（第三版）、朝倉書店

参 考 書 等

地
理

履修コード	043102
科目名	自然地理学概論
担当者名	早船 元峰

講義のねらい 人間生活の舞台である第四紀の大地の生成過程などを論じ、さらに自然に対し人間はいかにあるべきかを災害などの環境問題を通して考えていく。また、いくつかの地域をとりあげ、人間と自然とのかかわりあい（人間に対する自然の影響・自然への人間の働きかけ）を主に環境地誌的立場から論じる。

講義の内容・授業スケジュール (1～6) ・地形図とは、主題図の作成方法

(7～12) ・山麓における土地利用

(13～17) ・山麓における環境保全

(18～20) ・気温と湖水温の垂直分布の季節的変化と人間とのかかわり

(21～23) ・北海道本部の気候地形

(24～27) ・関東平野の地形発達史（東京の地形の成り立ち）

(28～30) ・ピオトープ（学校ピオトープ、緑の回廊、近自然工法）

履修上の留意点 国土地理院発行の地形図を数枚用意してもらい、それらをもとに種々の作業（高度別着色・地形断面図など）をして、理解を一層深めてもらう。直定規・方眼紙・トレース紙・硬質色鉛筆・黒色水性ペンを各自用意すること。

成績評価の方法 課題・レポート・出席状況などによる平常点。

履修コード	043202
科目名	自然地理学概論
担当者名	鈴木 倫太郎

講義のねらい 自然地理学の分野のうち、地形の形成過程や自然環境の生い立ちについての講義を中心に、人間と自然・災害・環境との関わりについて、地域事例を用いながら論じる。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1回：ガイダンス
- 第2回：地球の概観
- 第3回：地球の内部
- 第4回：地球の気圏1 地球の大気
- 第5回：地球の気圏2 大気の流れ
- 第6回：地球の気圏3 気候
- 第7回：地球の気圏4 気象現象
- 第8回：地球の水圏1 海洋
- 第9回：地球の水圏2 河川と地下水
- 第10回：内的営力1 火山
- 第11回：内的営力2 地震
- 第12回：外的営力1 水の作用
- 第13回：外的営力2 海岸地形
- 第14回：外的営力3 砂漠・カルスト地形
- 第15回：外的営力4 氷河地形①
- 第16回：外的営力5 氷河地形②
- 第17回：外的営力6 土壌の形成
- 第18回：事例研究 サンゴ礁地域の自然地理① 造礁サンゴ類
- 第19回：事例研究 サンゴ礁地域の自然地理② サンゴ礁地形
- 第20回：事例研究 サンゴ礁地域の自然地理③ サンゴ礁堆積物
- 第21回：事例研究 サンゴ礁地域の自然地理④ サンゴ礁生態系
- 第22回：事例研究 サンゴ礁地域の自然地理⑤ サンゴ礁と人間
- 第23回：事例研究 サンゴ礁地域の自然地理⑥ サンゴ礁の環境問題
- 第24回：地球環境問題1 温暖化①
- 第25回：地球環境問題2 温暖化②
- 第26回：地球環境問題3 資源問題
- 第27回：地球環境問題4 これからの地球環境
- 第28回：予備

講義の進行により、内容を変更する場合がある。

履修上の留意点

講義が中心となるが、受講生が講義内容に対する考えや理解を持つため、レポートの提出を求める。講義中の私語を禁じる。

成績評価の方法
教科書
参考書等

学年末の定期試験の結果と、レポート提出等の平常点も加味しておこなう。
特に指定しない。授業時にプリントを配布する。
「教養の地学」鳥山隆三 編 朝倉書店
「地球学入門」酒井治孝著 東海大学出版会

地
理

履修コード	032501・032502
科目名	人文地理学入門 地域文化研究概説
担当者名	土谷 敏治・小田 匡保・櫻井 明久・佐藤 哲夫・須山 聡・橋詰 直道

講義のねらい

さまざまな分野からなる人文地理学研究の入門として、さまざまな地域の文化や社会を取り上げ、人文地理学の内容、方法を学ぶことを主なねらいとする。地域にみられるさまざまな現象、すなわち広い意味での地域文化が、その地域の環境・風土や歴史、生業や生産活動、社会のしくみ、より広い地域との関連とそれらの変化によって、どのように生み出されてきたのかを考えたい。

講義の内容・授業スケジュール

1. 村の土地利用に見る「地域」(櫻井)
2. 都市の歴史と交通(土谷)
3. 熱帯アジア研究入門(佐藤)
4. 景観の見方・読み方・考え方(須山)
5. 文化地理学いろいろ(小田)
6. 都市とまちづくり入門(橋詰)

履修上の留意点

次のスケジュールで、1人の教員が4回ずつ担当する予定である。毎回テーマが変わるので、必ず出席することが必要である。

- 4月8日～5月13日 櫻井明久
 5月20日～6月10日 土谷敏治
 6月17日～7月8日 佐藤哲夫
 9月16日～10月14日 須山 聡
 10月21日～11月11日 小田匡保
 11月18日～12月9日 橋詰直道
 12月16日 担当者全員

成績評価の方法

6人の教員が、それぞれの講義内容に関するレポートを課すか試験を実施し、その得点に出席状況などを加味して各自の成績を評価する。その上で、6人の担当者の合計点によって総合評価する。とくに指定しない。

教科書等
参考書等

- 櫻井
 尾留川正平編著「沿岸集落の生態」二宮書店
 櫻井明久「西ドイツの農業と農村」古今書院
- 土谷
 早川東三・工藤幹巳「ドイツを知るための60章」明石書店
 宇都宮浄人「路面電車ルネッサンス(新潮社新書034)」新潮社
- 佐藤
 比嘉政夫「沖縄からアジアが見える」(岩波ジュニア新書)
 矢ヶ崎典隆他編「地理学基礎シリーズ3 地誌学概論」朝倉書店
- 須山
 須山 聡「在来工業地域論—輪島と井波の存続戦略—」古今書院。
 山と地図のフォーラム「富士山展望百科」実業之日本社。
- 小田
 金子優子編「西の牛肉、東の豚肉—一家計簿から見た日本の消費—」日本評論社
 坂本光司研究室・アタックスグループ編「消費の県民性を探る—47都道府県で売れる商品・売れない商品—」同友館
- 橋詰
 小林秀樹「集住のなわばり学」(彰国社)
 角野幸博「郊外の20世紀」(学芸出版社)

履修コード	036903・037003
科目名	人文地理学概論
担当者名	若林 宏宗

講義のねらい

地理学とは何か？ からスタートし、自然環境、社会環境を基盤とした人間活動とその現象を日本、世界の現代社会の中で捉え、人文地理学として分析する。また、将来の人間活動のあるべき姿についても考察したい。

この中で、日本一周自転車の旅、南極を含む地球上の全七大陸への旅を実施したことによる観察、考察を適宜加え、また、高校教職38年間の経験も加味したい。

講義の内容・授業スケジュール

①前期 ・地理学とは？ ・地図の読み方 ・現代諸現象の地理学的分析

・人口の分布、移動 ・都市化と都市問題

・都市の内部構造と郊外 ・日本の観光

②後期 ・商業、工業、農業 ・人間生活と都市気候・都市計画など ・世界の諸現象の地理学的分析（航空機、貿易、石油、華人社会、食料、開発など）

成績評価の方法

・中間・定期試験を実施し、成績評価の基準とする。

・出席（2/3以上を必須とする）を重視し、平常点として加味する。

教科書

高橋伸夫・谷内 達・阿部和俊・佐藤哲夫編『ジオグラフィー入門』古今書院2,500円（税別）ISBN 4-7722-4001-2

その他の

講義形式。

履修コード	031701
科目名	自然地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	田中 靖

講義のねらい

自然地理学の学習に必要な基礎的な技術を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 天気図の作成。2. 現地調査実習。3. 基礎統計。4. 地形図の読図。5. 空中写真の判読。6. コンピュータマッピング。以上それぞれの項目について、2～3時限程度あてる予定。順番は変わることがある。

履修上の留意点

毎時間出席をとる。上記の各項目について課題の提出を求めるが、期限を守って必ず提出すること。

成績評価の方法

出席（50%）+提出課題の評点（50%）。定期試験は実施しない。

教科書

適宜紹介する。

参考書等

適宜紹介する。

その他の

定規や色鉛筆、地形図等を準備する必要がある。適宜指示する。

地

理

履修コード	031901
科目名	自然地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	早船 元峰

講義のねらい

地理学を修める上に必要な自然関係の基礎的作業を中心に行う。

講義の内容・授業スケジュール

(1～3) ・2.5万分の1あるいは5万分の1地形図を用いた主題図の作成（切峰面図・起伏量図・帯状平行投影地形断面図など）

(4～6) ・試料の収集・分析・整理の方法（粒度分析など）

(7～9) ・調査器材・器具の使用法

(10～12) ・空中写真判読

(13～15) ・地形断面図（実測）の作成

履修上の留意点

地形図や製図用具は各自用意してもらう。

出席をこころがけ、成果の提出期限を守ること。

成績評価の方法

出席状況・提出物の内容などにより評価する。

その他の

実習に必要な資料は随時配布する。

履修コード	032001
科目名	自然地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	ひらい ゆきひろ 平井 幸弘

講義のねらい

様々な「地域」が持っている自然地理学的な特質を明らかにし、それぞれの地域における開発と環境問題、あるいは災害と防災の問題などに取り組むために、基本的な地形図の読図、様々な地形分類図の読図、簡単な地形分類の実習、簡単な空中写真判読、ハザードマップの試作などを行う。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

1)地形図・空中写真の種類と入手方法、2)地形図の読図と作業、3)地形分類図の読図、4)簡単な地形分類の実習、5)簡単な空中写真判読
実習科目なので、課題に対する成果品（作業した地図類）を提出することが必要条件である。
授業への出席および提出物を総合して成績評価する。
教科書は指定しない。課題に対するプリントを用意する。
大矢雅彦ほか（1998、2002改訂増補）『地形分類図の読み方・作り方』古今書院
高校で使う程度の地図帳（二宮書店や帝国書院発行のものなど）と12色の色鉛筆を用意することが望ましい。

履修コード	037601
科目名	自然地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	たなか やすし 田中 靖

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

自然地理学の学習に必要な基礎的な技術を習得する。

1. オリエンテーション。2. 天気図の作成。3. 基礎統計。4. 地形図の読図。5. 空中写真の判読。6. コンピュータマッピング。7. 現地調査実習。以上それぞれの項目について、2～3時間程度あてる予定。順番は変わることがある。

履修上の留意点

毎時間出席をとる。上記の各項目について課題の提出を求めるが、期限を守って必ず提出すること。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

出席（50%）+提出課題の評点（50%）。定期試験は実施しない。
適宜紹介する。
適宜紹介する。
定規や色鉛筆、地形図等を準備する必要がある。適宜指示する。

履修コード	037701
科目名	自然地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	えぐち たかし 江口 卓

講義のねらい

自然地理学のフィールド調査を行う際に必要となる基礎的調査手法および調査で得られたデータの解析手法を身につけることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

実習は次の3つのテーマについて行う。
1) 地図と実体視、簡易測量（1回～5回）
2) 分布図の書き方、読み方（天気図を例に）（6回～9回）
3) データの分析（簡単な統計処理、グラフの作成）（10回～15回）

履修上の留意点
成績評価の方法

毎回出席し、レポートの提出期限は厳守すること。
レポートと出席状況を総合して評価する。

履修コード	037801
科目名	自然地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	ながの まさお 長沼 信夫

講義のねらい

この実習は自然地理学的立場から、専門領域を深めるために必要な基礎的諸作業を修得する目的で実施する。この実習を通して、図表の表現化、作成した図表の読み方などを学習する。さらに野外調査の際に必要な技術的作業の方法についても実習する予定である。

講義の内容・
授業スケジュール

（1～2）実習内容の説明、地形図・海図を用い等高線や等深線などの記入と読み方（3～8）
地形図を用いて地形計測一流域・水系図、起伏量図の作成（9～13）簡易測量実習（14～15）
地質図の読み方と書き方

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

出席を重視する。
出席状況と定期的に提出する図版類やレポートなどを基に評価する。
特に指定しない。
実習の中で適時紹介する。
実習に必要な地図類や資料は適時配布する。

履修コード	032101
科目名	人文地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	橋詰 直道 <small>はしづめ なおみち</small>

講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール	人文地理的諸現象を調査・分析し、レポートにまとめるための基礎的手法を学習する。 ①②地理学文献の検索方法、地図・空中写真・地理データの入手方法、③④地理情報の判読（地形図判読・空中写真判読）、⑤⑥地理データの処理（パソコンを用いたグラフ化）、⑦⑧地理データの分析手法（基礎統計分析手法）、⑨⑩調査課題の設定（地理的課題と地域の設定）、⑪⑫現地調査の方法（フィールドノートのとり方、アンケート調査用紙の作成）、⑬⑭調査レポート（プレゼンテーション・文献レビュー）
履修上の留意点	総合情報センターのパソコン教室を使用。必修科目であり、毎週新たな課題が出されるので、特に課題への積極的な取り組みが必要である。出席（遅刻をしないこと）状況や授業への参加態度も重視する。課題の提出期限を厳守すること。
成績評価の方法	期間中に提出される課題・レポートなどの成果品、授業への出席（一定基準以上）や授業への参加状況などを総合的に評価する。
教科書 その他の	とくに定めない。なお、毎時間の課題についてはプリントを配布する。 総合情報センター利用登録を済ませておくこと。

履修コード	032201
科目名	人文地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	須山 聡 <small>すやま さとし</small>

講義のねらい	人文地理学における基本的な分析手法を習得するとともに、最低限必要な表現（図的表現・文章表現）技法を身につける。
講義の内容・ 授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> (1) 文献検索・文献リストの作成 (2) 統計データと統計地図の種類と利用法 (3) 要約文の作成* (4) 土地利用調査（野外観察の基礎） (5) 土地利用図の作成（口頭表現のトレーニング） (6) 景観観察と地図表現 (7) コロプレスマップの作成* (8) ドットマップの作成* (9) サンプリングと土地利用の分析（修正ウイバー法） (10) ネットワークの分析（最大流動法） (11) 人口の静態的分析（人口構造・ランクサイズルール） (12) 人口の動態的分析（コーホート分析） <p>*は2回行うこともある。</p>
履修上の留意点	各回に与えられる課題は次回までにレポートとして提出する。本実習では、日本語表現を地理学で学ぶ上での重要な能力と位置づけている。したがって作成した課題に基づき、レポート上でいかに説得力のある論理を構築できるかが重視される。
成績評価の方法	課題未提出者はノルマが雪だるま式に増えて首が回らなくなるおそれがある。 毎回の授業で課されるレポートをもとに判断する。レポートは要求水準に到達するまで何度でも書き直しを求める。具体的には合格したレポートは1点、不合格は0.5点、未提出は0点とし、それらの合計点に基づいて評価する。したがって、不合格または未提出であっても再提出して合格すればよい。
教科書 参考書等	毎回資料を配布する。 製図ペン・電卓を利用する。

地
理

履修コード	032301
科目名	人文地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	<small>おだ まさやす</small> 小田 区保

講義のねらい	この科目では、人文地理学の研究調査に必要な資料について学習し、さらに基本的な図表の作成ができるようにする。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文献を見る 2. 地形図を買う 3～4. 手書きによる地図の作成 5. 情報検索 6～8. エクセルによる表の作成 9～10. エクセルによるグラフの作成 11～13. 統計データの地図化
履修上の留意点	毎回課題を出すので、出席はもちろんのこと、課題を遅れずに提出すること。ただし、不十分な内容の場合は再提出を求める。授業の途中から総合情報センターを利用するので、利用者IDを手元に用意しておくこと。コンピュータ基礎科目を履修するなどして、パソコンの基本的な使い方に慣れておくこと（ワープロが使えるという前提で授業を進める）。
成績評価の方法	成績評価は、出席状況、課題の提出状況（遅れずに提出したかどうか）によって行なう。提出された課題のできばえも勘案する。ただし、提出されない課題がある場合は、単位認定は保証できない。
教科書 参考書等 その他	<p>担当教員作成のプリントを配布する。</p> <p>授業中に紹介する。</p> <p>定規・地形図などを用意する必要がある。詳細は、授業時に随時指示する。</p>

履修コード	037901
科目名	人文地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	<small>さくらい みきよ</small> 櫻井 明久

講義のねらい	人文地理学の調査・研究のための基礎的な方法を習得するための実習である。
講義の内容・授業スケジュール	<p>一般図の利用（1）、地形図の利用（2～4）、土地利用図の作成（5～7）、分布図の作成（8～10）、統計資料の収集、統計図表の作成、統計地図の作製、統計手法の利用、表計算ソフトの利用、データベースの意味と利用など（11～）について実習する。</p>
履修上の留意点	実習であるから、授業に出席し、ともに作業をすることが前提である。なお、事前に準備すべきものは前もって伝える。欠席した場合は、次の授業で準備すべきものを、出席した同級生に聞くなどして確認しておくこと。
成績評価の方法 その他	<p>授業で制作、作成する作品・レポートとその提出状況で評価される。</p> <p>様々な地域の地形図、色鉛筆、定規などを準備する必要がある。詳細は授業開始時に指示する予定。</p>

地
理

履修コード	038001
科目名	人文地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	<small>さとう てつお</small> 佐藤 哲夫

講義のねらい	この実習では、人文地理学のレポートが作成できるようになることを目標にする。図表やレポートの体裁、統計分析や地図作成などの基礎的な技術について学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	<p>以下の内容と予定で、受講者の理解度を見て調整しながら進める。</p> <p>(1～5) 文献の利用法（文献検索、論文要旨の作成など）</p> <p>(6～10) 地図と画像の利用法（地図編集・計測、写真など）</p> <p>(11～15) 統計の利用法（統計分析、グラフ作成など）</p>
履修上の留意点	毎回課題を課す。授業時間内に終わらなかった課題は、持ち帰って仕上げてもらおう。欠席した場合は、教員に連絡して当該時間の課題を受け取り、自習で課題を仕上げてもらおう。
成績評価の方法	課題の提出状況で評価する。出席も取るが、これは受講者の進捗を把握するためのものである。課題提出の最終的な締め切りに遅れた場合は不可になる。
教科書	教材と作業課題は授業時間に配布する。

履修コード	038101
科目名	人文地理学実習（地図学実習含む）
担当者名	<small>つらたに としはる</small> 土谷 敏治

講義のねらい 人文地理学の調査・分析に必要な資料の収集・整理方法、統計的分析方法、製図技術を身につけることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 9～11月上旬：コンピュータを用いて、レポートの作成方法、文献検索方法、統計データの処理・グラフ化を行う。11月中旬～12月：資料の整理、図表・地図の作成の実習を行うとともに、分析・考察能力を身につける。

主な実習項目は、次のとおりである。

1. レポートの作成方法（第1・2回）
2. 文献の検索と読解（第3・4回）
3. 表計算ソフトによる作表実習（第5・6回）
4. 統計データの整理・集計・加工（第7・8回）
5. 統計データの分析とグラフ作成（第9・10回）
6. コンピュータによる地図作成と地図表現力の向上（第11・12回）
7. 製図実習（第13～15回）

履修上の留意点 毎回必ず出席し、授業で説明を聞いた上で、各課題について実習する。上記のスケジュールにしたがって課題を与えるので、その結果の図・表と分析・考察を必ず提出する。コンピュータを使用するので、総合情報センターのユーザーID、パスワードを用意しておく必要がある。コンピュータ使用の経験者・未経験者を問わず、基礎から使用方法を学習することを原則とするので、未経験者もとくに心配する必要はない。ただし、経験者ならびに希望者は総合情報センターの設備のみでなく、地理学科の地理分析用コンピュータやソフトウェアを使用して、さらに高度な分析方法を学習することも可能である。

成績評価の方法 すべての提出物を点数化して評価する。提出物の図・表と分析・考察は1：1の比重とする。地図の作製は、多くの時間を必要とすることから、他の課題の2倍の比重で評価する。また、実習としての授業の性格上出席を重んじ、出席率が7割に達しない者は単位を認定しない。

教科書 とくに指定しない。

参考書等

地理学の基礎的な調査・研究方法を学ぶ上で、たとえば次のような文献が参考となろう。

浮田典良編『ジオ・パル21 地理学便利帖』（海青社）

中村和郎・高橋伸夫編『地理学講座1 地理学への招待』（古今書院）

菅野峰明・安仁屋政武・高阪宏行著『地理学講座2 地理的情報の分析手法』（古今書院）

高橋伸夫・溝尾良隆編『地理学講座3 実践と応用』（古今書院）

地
理

履修コード	033301
科目名	地域概論
担当者名	<small>さくらい あきひさ</small> 櫻井 明久

講義のねらい この授業では、地理学における「地域」とは何かを検討し、「地域」を説明する地誌学、そしてその調査研究方法について考える。その際、伊豆の沿岸集落の事例、ドイツ農村の事例を丁寧を検討するとともに、地方都市とその周辺、大都市圏、国というスケール、ヨーロッパという超国家スケールにおける地誌についても考えたい。地誌の実際上の利活用場・地理教育における地誌学習のあり方についても考察を加えたい。調査・研究方法の習得に力を入れたい。

講義の内容・授業スケジュール 地域とは何か、地誌とは何かについてまず大枠を考え（1、2）、農村地域における観察と土地利用図の作成に始まり、考察の対象としての個人や農家を考え（3～5）、集落スケール（5～12）、地域スケール（13～16）、大都市圏、国（17～20）、超国家（20～）とスケールを広げながら地域の見方と地誌のあり方を積み上げていく形にしたい。

履修上の留意点 出来る限り、授業の最後に疑問や質問をミニ教場レポートに書いてもらい、次時にはその学生の疑問や質問を取り上げるつもりであるので、授業に積極的に参加するよう望みたい。

成績評価の方法 出席とミニレポート50点、夏休みレポート20点、試験30点といったバランスで評価したい。

教科書

櫻井明久「西ドイツの農業と農村」古今書院、¥4,800（購入する必要はない）

参考書等

高橋伸夫、中村和郎他編「地理学講座1～6」古今書院（購入する必要はない）

適宜紹介する。

履修コード	038901
科目名	地図学
担当者名	<small>のむら くにお</small> 野々村 邦夫

講義のねらい 地図についての基礎的な知識と技術を学び、地図を作成する能力および地図を活用する能力を養う。

講義の内容・授業スケジュール 次のようなことについて、順次授業を行う。

1. 地図の基礎知識に関すること
(測地学の基礎に関することを含む)
2. 地図の作成に関すること
(測量学の基礎に関することを含む)
3. 地図の利用に関すること
4. 数値地図と地理情報システム (GIS) に関すること
5. 地図の歴史と楽しみに関すること

履修上の留意点 講義の内容を鵜呑みにするのではなく、自分なりの考えや意見を持つことを心がけて受講し、その結果を後述する受講報告に反映させて欲しい。

講義を欠席した場合、または、やむを得ず遅刻または早退した場合は、講義に出席した場合よりはるかに多くの努力を払って自習をすることが必要である。

成績評価の方法 毎回の授業で提出する受講報告と学期末に行う試験（場合によりレポートや本格的な論文で代替することもある）とを併せ、成績を評価する。

教科書 特定の教科書は使わない。

参考書等 参考書、参考文献は、授業の中で紹介する。

その他 原則として、毎回の授業でプリント（講義のレジュメ）を配布する。原則として、毎回の授業で受講報告（小論文など）を提出してもらう。夏期休暇を利用して課題研究を行い、その報告書を提出してもらう。講義形式の授業を主体とするが、課題研究報告を1人1人発表する機会も設ける予定である。

履修コード	032701
科目名	村落地理学
担当者名	<small>かわもと とよかず</small> 川元 豊和

講義のねらい 人文地理学の一分野である村落地理学の基本的な見方・考え方を理解してゆくことを主要な目的とします。そのなかで、アジアの村落の事例を紹介します。

講義の内容・授業スケジュール

(1~2) 村落地理学とは、(3~4) 日本における村落形態、(5~6) 日本におけるムラの空間類型、(7~10) アジアの村落-人口問題-、(11~12) アジアの村落-農業の発展-、(13~14) アジアの村落-宗教-、(15~18) バングラデシュ農村-近年の農業の変化-、(19~20) バングラデシュ農村-土地所有と小作制度-、(21~22) 半島マレーシアの村落-マレー農村の変容-、(23~24) 半島マレーシアの村落-フェルダの変容-、(25~26) マレーシア・サラワク州の村落-イバンの生活-、(27~30) 沖縄県南大東島-散村への展開-

履修上の留意点

高校時代に使用したものでよいから、地図帳を持参して授業に臨んでもらいたい。

成績評価の方法

出席状況 (15%)・レポート提出 (15%)を前提とし、学年末の筆記試験 (70%) と併せて総合的に評価します。

教科書

なお、追試験は実施しません。

参考書等

教科書は、特に定めずプリントを配布します。

その他

授業のなかで必要に応じて紹介します。

講義形式。

地
理

履修コード	032801
科目名	都市地理学
担当者名	橋詰 直道

講義のねらい モノ・ヒト・情報の交換や文化の創造空間として変化しつつある現代都市のシステムやその機能及び都市の抱える諸問題をさぐる。

講義の内容・授業スケジュール 次の項目を予定している。(1)(2)都市の概念(小テスト・都市とは何か)、(3)(4)都市システム(中心地理論・日本の都市システム)、(5)(6)都市機能の分類(アメリカと日本での研究)、(7)(8)都市の内部構造(都心の機能・都心の構造)、(9)(10)都市化と大都市圏(大都市圏と地価・中間試験)、(11)(12)大都市圏の居住空間(居住地移動・団地の開発)、(13)(14)郊外の居住空間(郊外住宅地の開発・団地の開発)、(15)(16)都市と高齢化(団塊世代・少子高齢化社会と女性)(17)(18)都市の環境(生活環境と犯罪)(19)(20)都市住民の行動(生活時間と生活行動)、(21)(22)都市空間の認知(メンタルマップ・居住地選好)、(24)(25)都市環境の整備(都市計画・田園都市建設)、(26)まとめ(試験)

履修上の留意点 毎時間出席をとる(開始後15分以上の遅刻は欠席となる)。
成績評価の方法 中間試験(7月最終授業日)及び学年末試験の両方を受験し、かつ授業への出席日数と試験(課題を含む)の成績が基準以上であるかどうかなどを総合的に評価する。

教科書等 特に定めない。
高橋伸夫・菅野峰明・村山祐司・伊藤 悟『新しい都市地理学』(東洋書林)2,500円、石水照雄編『都市空間のシステム』(古今書院)3,605円、荒井良雄・川口太郎・岡本耕平・神谷浩夫編訳『生活の空間都市の時間』(古今書院)3,000円、荒井良雄・岡本耕平・神谷浩夫・川口太郎『生活の空間と時間』(古今書院)3,090円、その他の参考書や論文は授業で紹介する。

その他 講義は、配布プリントとOHP、パワーポイントを利用する。課題や小テストも実施する。

履修コード	032901
科目名	交通地理学
担当者名	土谷 敏治

講義のねらい 現代社会において、1地域は人・物資・情報をはじめとする各種の相互作用によって他の地域と密接に結びついており、相互に依存し合っているとしよう。本講義では、(1)前期は、これらの地域間の結びつきを反映する都市システム構造の特色と、これらの結びつきから都市システム構造を分析する方法を解説すること、(2)後期は、現在の交通システムの特色とその問題点を明らかにし、今後の交通政策に求められることを考えること、の2点をねらいとしている。

講義の内容・授業スケジュール 前期はこれまでの交通地理学の研究成果を中心に、後期は具体的な事例を中心に次のような内容を予定しているが、講義担当者も少しは勉強していきたいと考えているので、その成果によっては多少の変更が生じるかもしれない。

前期

1. 交通と都市システム(第1~5回)
2. 交通ネットワーク(第6~8回)
3. 交通とアクセシビリティ(第9~11回)
4. 交通と空間的相互作用モデル(第12・13回)
5. 交通と中心地理論(第14・15回)

後期

6. 都市圏内部における公共交通の現状と課題(第16~23回)
7. 鉄道交通の現状と問題点(第24~28)
8. 航空交通の変化(第29・30回)

履修上の留意点 多少の数字・数式等を用いて講義を進めるので、了解しておくこと。ただし、その内容は中学校程度のものであり、数学の専門的知識はとくに必要としない。

成績評価の方法 前期最終回(7月)の中間試験と、1月の定期試験時の2回の試験を実施する。2回の試験は、それぞれ100点満点で採点し、その合計点で成績を評価する。

教科書等 とくに指定しない。

奥野隆史『交通と地域』(大明堂)
奥野隆史『計量地理学の基礎』(大明堂)
西村幸格・服部重敬『都市と路面公共交通 欧米にみる交通政策と施設』(学芸出版社)
今城光英編著『鉄道改革の国際比較』(日本経済評論社)

その他 後期は、具体的な事例を示すため、スライド・ビデオを使用する。

履修コード	033101
科目名	文化地理学
担当者名	<small>おだ まさやす</small> 小田 匡保

講義のねらい 文化地理学の内容は幅広いが、特に宗教地理学の代表的な研究テーマについて研究例に基づき述べる。

講義の内容・授業スケジュール
 1. オリエンテーション
 2. 文化地理学の概要
 3～4. 宗教地理学の概要
 5～11. 宗教分布
 12～14. 信仰圏
 15～16. 宗教集落・宗教都市
 17～20. 巡礼・社寺参詣
 21～23. 墓地・火葬場
 24. 村落の宗教組織

成績評価の方法 成績評価は、試験（前期・後期の2回、持込不可）の点数が基本であり、これに夏休みレポートの点数を加味する。出席は参考程度であるが、半分以上の出席と夏休みレポートの提出を必須条件とする。試験の点数が低い時はもちろんだが、出席回数が足りない場合、レポートが受理されない場合も、単位は認定されない。

教科書 使用しない。
 参考書等 授業中に指示する。

履修コード	032601
科目名	文化生態学
担当者名	<small>なかまた ひとし</small> 中俣 均

講義のねらい いわゆる「伝統的」な文化地理学の一分野として「文化生態学」を位置づけ、その内実を説明する。特に日本の文化地理学における主流派としての文化生態学という側面を強調したい。

講義の内容・授業スケジュール
 前期：①近代地理学の発生②環境決定論—その功罪③関係論から景観論へ④サウアーの文化景観論⑤文化生態学の成立⑥照葉樹林文化論について⑦千葉徳爾の文化生態学⑧まとめ
 後期：①人文主義的景観論—景観のとらえ直し②景観を読み取る③風水論④場所イメージ論⑤文化の空間論的転回⑥まとめ

履修上の留意点 教室内での私語は厳に慎まれない。
 成績評価の方法 前期末の筆記試験と後期末のレポートとによって行なう
 教科書 講義開始時に詳しく指示する。基本的に特定の教科書の採用は予定していない。

参考書等 高橋伸夫他(1995):『文化地理学入門』(東洋書林) ¥2575
 中川正・森正人・神田孝治(2006):『文化地理学ガイダンス』(ナカニシヤ出版) ¥2520

その他 基本的に講義によって授業を進める。ただし、なるべく教員側からの一方的な情報提供に終わらないような工夫をしたいと考えている。

地
理

履修コード	033001
科目名	歴史地理学
担当者名	小田 匡保 <small>わた まさやす</small>

講義のねらい	主に日本の村落と都市の歴史地理について講義を行なう。歴史地理学の範囲は非常に広いので、「浅く広く」を基本に授業を進める。
講義の内容・授業スケジュール	1. オリエンテーション 2～3. 歴史地理学の概要 4～13. 歴史時代の村落（先史から近代まで） 14～21. 歴史時代の都市（主に古代） 22. 歴史地理学の資料 23. 歴史的町並み・景観保存 24. 大学周辺のミニ巡検（受講生が少ない場合）
履修上の留意点	この科目は、地理学科・歴史学科両方の専門科目であるが、教員は地理学の間人であるので、地理学的内容が中心になる。しかし、地理学科の学生も、ある程度の日本史の知識を持っていることが望まれる（覚えることが多い）。歴史が苦手な人には向いていない科目である。ただし、古文書が読める必要はない。
成績評価の方法	成績評価は、試験（前期・後期の2回、持込不可）の点数が基本であり、これに夏休みレポートの点数を加味する。出席は参考程度であるが、半分以上の出席と夏休みレポートの提出を必須条件とする。試験の点数が低い時はもちろんだが、出席回数がない場合、レポートが受理されない場合も、単位は認定されない。
教科書 参考書等	使用しない。 授業中に指示する。

履修コード	033351
科目名	地域研究論
担当者名	佐藤 哲夫 <small>さとう てつお</small>

講義のねらい	この授業は、中学・高校で学習した世界地理の延長上にある世界地誌を発展させたもので、地域研究の入門的な講義である。例として東南アジア、タイを中心にとりあげる。なお教科書に指定した『地誌学概論』は、地理教育を視野に入れた地誌学の新しい方法を提示するため、東京学芸大学でスタンダードな教科書として編集されたものである。
講義の内容・授業スケジュール	前期は東南アジアの地誌を学ぶ。後期には地域研究の成果から、タイの地域性について論じる。さらに補足的に、南アジアの地誌と地域研究についてもふれる予定である。 (1～3) 地理と地域研究 (4～15) 東南アジア地誌 (16～23) タイの地域研究 (24～30) 南アジアの地誌と地域研究
履修上の留意点	第1回目の授業で、詳細な講義内容とスケジュールについて説明するので、必ず出席すること。
成績評価の方法	レポートに出席状況を考慮して評価する。レポートの締め切りは11月末とし、学年末の授業で返却・講評をする予定である。
教科書 参考書等	矢ヶ崎典隆ほか編著 2007 『地理学基礎シリーズ3 地誌学概論』（朝倉書店）3300円 綾部恒雄・林行夫編 2003 『タイを知る60章』（明石書店）2100円 藤巻正己・瀬川真平編 2003 『現代東南アジア入門』（古今書院）2730円 村山祐司編 2003 『シリーズ人文地理学2 地域研究』（朝倉書店）3990円 藤原健蔵編 1997 『総観地理学講座2 地域研究法』（朝倉書店）5460円

地
理

履修コード	038801
科目名	リモートセンシング
担当者名	田中 靖 <small>たなか やすし</small>

講義のねらい リモートセンシングとは、離れた所から非接触で対象物を同定あるいは計測し、その性質を分析する技術の総称である。具体的には、空中写真の判読や衛星画像解析がその代表例である。このような技術を用いて地理学的に意味のある空間データを抽出する研究は、リモートセンシング研究の中でも重要な分野である。そして現在では、リモートセンシングはその有効性を高めるために GIS と共に使われることが多い。そこで本講義では、デジタル化された空中写真画像・人工衛星データ・数値地図データ等を用いて、リモートセンシングと GIS による空間分析のための基礎的な技術を習得し、その上で数理的な環境の捉え方を身に付けることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 1. リモートセンシング入門。2. 電磁波。3. 画像処理の基礎。4. コンピュータプログラム作成によるデータ処理。5. GIS による主題図の作成。6. 地理情報データベースの作成。7. 画像分類による土地利用図の作成。8. 植生指数図の作成。9. 地表面温度分布図の作成。

履修上の留意点 コンピュータによる地図作成に強くなりたい学生の受講を希望する。積み上げが大切な科目なので出席を重視する。

成績評価の方法 出席 (40%) + 授業内で行う小テスト (30%) + 提出課題の質 (30%)。定期試験は実施しない。

教科書 田中邦一ほか 『新版 フォトショップによる衛星画像解析の基礎』(古今書院) 4,200円 (税別)

参考書等 野上道男ほか『地理情報学入門』東京大学出版会。3,990円 (税込)

その他 授業はPC教場での実習を中心に行う。実習にはPC教場に導入されている ArcGIS (ESRI), Photoshop (Adobe), Borland C++ Compiler などを用いる。これらは自習室や地理学科のコンピュータ室でも使うことができる。

履修コード	038301
科目名	環境地理学
担当者名	早船 元峰 <small>はやふね げんぽう</small>

講義のねらい 自然の人間への影響、人間の自然へのはたらきかけについて、土地利用・災害などを通じ歴史的観点をふまえて論じる。

講義の内容・授業スケジュール (1~6) 地形図とは、主題図の作成方法
(7~16) ・北海道美瑛町・富良野市の傾斜地 (観光資源“丘”) における土地利用の変化と環境保全 (土壌侵食防止など) について
(17~23) ・多摩川上流域の山腹斜面における日本古来の伝統農法と環境保全について
(24~27) ・ビオトープ・環境基本計画について
(28~30) ・環境論など

成績評価の方法 課題 (主題図の作成) ・レポート・出席状況などによる平常点。

履修コード	038601
科目名	計量地理学
担当者名	土谷 敏治

講義のねらい

地理学の分析に必要な統計的方法・計量的方法を理解するとともに、それらの方法を用いて実際にデータを処理・分析し、さらにその結果を解釈する能力を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

下記の各項目について解説するとともに、実際にデータを処理・分析・考察することによって、それぞれの方法の理解を深める。そのため、提示されたデータや受講者各自が収集したデータを分析・考察して、結果をレポートとして提出する。

1. 統計データの種類と特色 (第1・2回)
2. 統計データの収集と整理 (第3・4回)
2. 統計データの集計 (第5・6回)
3. 基礎統計量 (第7・8回)
4. 代表的な度数分布の型 (第9・10回)
5. t 検定 (第11・12回)
6. 分散分析 (第13・14回)
7. χ^2 乗検定 (第15・16回)
8. 相関・回帰分析 (第17～19回)
9. 重回帰分析 (第20・21回)
10. 立地係数 (第22・23回)
10. 主成分分析・因子分析 (第24～27回)
11. クラスター分析 (第28～30回)

なお、計量的分析にはコンピュータの使用が必要であり、総合情報センターと地理学科のコンピュータを使用する。

履修上の留意点

この授業は実習的側面ももっているため、毎回の出席と、課題の提出が重要である。なお、コンピュータを使った分析では、Microsoft Excel をおもに使用するため、これを使いこなせることが履修の条件である。とくに、配列関数の使用、データの抽出、グラフ作成などができる必要がある。これらを使いこなせない学生は、前期において「計量地理学実習」をあわせて履修すること。また、総合情報センターを使用するため、その利用者登録を行う必要がある。

成績評価の方法

各授業項目について提出されたレポートを点数化し、これに出席率を加味して行う。

教科書

とくに指定しない。

参考書等

奥野隆史『計量地理学の基礎』(大明堂)

野上道男・杉浦芳夫『パソコンによる数理地理学演習』(古今書院)

その他

教場の関係で受講生を制限することもあるので、4月第1回目の授業に必ず出席すること。

地
理

履修コード	038501
科目名	応用地理学
担当者名	高木 正博

講義のねらい

この科目は地理学と他の研究分野を視野に入れた学際的なテーマを考えている。講義では「河川」を対象とし、これの専門分野である河川工学や農業水文学などの成果をふまえて、地理学として河川をどのように扱うかを考える。河川は、河道だけでなく流域全体を捉えることが必要である。流域(地域)における自然的特性とその土地の人々とのかかわりあい、水災害・水資源・河川環境などの視点から講ずる。

講義の内容・授業スケジュール

年間の授業内容は下記のとおり予定している。

- (1)「川」を考える関連学問分野、(2,3) 河川流域の水収支、(4-6) 日本の河川流況特性、(7-10) 河成平野の地形分類と防災、(11-13) 水害、(14-16) 治水と水防、(17,18) フランスの河川と洪水、(19-22) 日本の水資源、(23-26) 農業用水を考える、(27,28) 地域用水と環境用水、(29,30) 河川環境。

履修上の留意点

夏休みのレポートは現地調査を伴う課題とする。

成績評価の方法

試験は12月(授業最終日)に実施予定の教場試験1回(40%)。追試験は行わない。その他、夏休みのレポート(30%)、授業中の課題、出席状況など(30%)平常点も合わせて評価する。

教科書

授業時間にプリントを配布する。

参考書等

配布プリントをとおして随時紹介する。

その他

必要に応じて映像等を適宜使用する。

履修コード	038701
科目名	地域計画論
担当者名	原 昭夫

講義のねらい	地域とは、立地・規模・歴史・自然・生産形態などにより多様な姿を持ち多種の課題を表出している。そうした地域を見る眼を養う。
講義の内容・授業スケジュール	1) 前期: i) 4～5月/地域を知る: 地域や都市の姿、成り立ち、現況、動態等を把握する。 ii) 6～7月/課題を発見する: 地域や都市がどのような課題を抱えているか発見し考察する。 2) 後期: i) 9～10月/課題を考える: それらの課題がどのような原因を持つか考える。 ii) 11～12月/地域を計画する: 地域の課題を解決する方策を考え、将来像を描き提案する。
履修上の留意点	現代日本および世界の地域や都市全般の動向について幅広い関心を持ち、そこでの課題や困難の改善や克服について強い意欲を有し、その解決案を「計画」として提示できること。
成績評価の方法	出席(授業への積極性の評価)およびレポート(年数回、折々の社会や環境について自己の意見・論評・提案等の独自性の評価)。
教科書 参考書等	原昭夫著『自治体まちづくり』(学芸出版社) 2,800円+税 『都市計画』(共立出版) 3,800円+税 『都市計画論』(NHK出版) 2,400円+税 その他授業の都度に提示する。
その他	講義形式を基本とし、テーマによってはスライドも使用。聴講人数によっては共同作業型演習(「地域計画作成ワークショップ」)なども考えたい。(前年度は実施した。)

履修コード	038401
科目名	地理情報論
担当者名	村山 祐司

講義のねらい	地理情報の収集と空間解析の方法について説明するとともに、近年注目を集める地理情報システムGISについて概説する。さらに、地理学研究におけるGISの有効性について説明する。
講義の内容・授業スケジュール	GISは、地図(地域)情報と属性(主題)情報を一元的に取り扱う。多様な情報源から大量の空間的データを取り込み、地図情報を主体としたデータベースを作成する。それを効率的に蓄積・検索・変換・解析して、地図出力やレポート作成などを行い、ユーザの意思決定を支援する。 GISは、国土、県域、都市などの計画管理・行政支援、ビジネスをはじめ、多くの分野で活用され始めている。極めて将来性に富んだ分野である。 1. 地理情報の収集方法(文献) 2. 地理情報の収集方法(統計データ) 3. 地域分析に有用な統計パッケージ 4. 地理情報と空間分析 5. 多変量解析 6. 地理情報システムGISとは 7. GISのハードウェア 8. GISの発展史 9. GISのデータ構造 10. アナログ地図とデジタル地図 11. ラスターデータとベクターデータ 12. 社会モニタリング 13. GISの空間解析機能(オーバーレイ・バッファリング) 14. GISの空間解析機能(ネットワーク分析・テッサレーション) 15. GISの社会的応用(環境問題・防災) 16. GISの社会的応用(行政・民間) 17. インターネットによるGIS・地理情報の入手 18. インターネットGIS 19. GISの将来 20. 地理学とGIS(まとめ)
成績評価の方法	小テストとレポートに出席回数を加味して行う。
教科書 その他	村山祐司編『地理情報システム』(朝倉書店) 3,800円 2005年 1) 駒澤大学「総合情報センター」において、年に数回、GISのデモを行う。 2) GIS関連の企業・行政機関を訪問し、地理情報システムの使われ方に関して実地見学を行う。

履修コード	033401
科目名	地域文化調査法（現地調査含む）A
担当者名	佐藤 哲夫

講義のねらい	この授業では、土地利用や景観を手がかりに、地域の特色を研究する方法を学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	<p>沖縄県那覇市の地域調査を行う。グループごとに分かれてテーマを決めて調査する。</p> <p>授業の内容とスケジュールは以下を予定しているが、作業状況を見て調整しながら進める。</p> <p>(1～5) 文献作業（参考文献の要旨発表など）</p> <p>(6～10) 地図作業（地形図や空中写真を用いた作業）</p> <p>(11～15) 統計作業（統計分析、グラフ作成など）</p> <p>(16～20) 事前調査結果の報告</p> <p>(21～25) 現地調査結果の報告</p> <p>(26～30) 調査のまとめ</p> <p>現地調査は11月上旬の予定。</p>
履修上の留意点	<p>学科主催の調査法振り分け（4月4日）に遅れた者の履修は認めない。第1回目の授業までに教材（教科書の項を参照）を用意すること。自宅でもインターネットを利用できる環境にあることが望ましい。</p>
成績評価の方法	出席状況、発表内容、現地での調査の積極性、調査報告の内容などを総合的に評価する。
教科書	教材として国土地理院発行の1万分の1地形図「那覇」（550円）、2万5千分の1地形図「那覇」（500円）を購入すること。その他の必要な資料は配布する。
参考書等	<p>サンゴ礁地域研究グループ 1992 『熱い心の島ーサンゴ礁の風土誌』（古今書院）4587円</p> <p>堂前亮平 1997 『沖縄の都市空間』（古今書院）2625円</p> <p>吉川博也 1989 『那覇の空間構造 沖縄らしさを求めて』（沖縄タイムス社）2447円</p>

履修コード	033501
科目名	地域文化調査法（現地調査含む）B
担当者名	須山 聡

講義のねらい	課題設定から調査準備・現地調査そして報告書の作成までを実習することで、地域調査の方法を習得する。
講義の内容・授業スケジュール	奄美大島でのフィールドワークを7月上旬に4泊5日で予定している。
成績評価の方法	授業への取り組み方と、報告書の完成度によって評価する。

地
理

履修コード	033901
科目名	地域文化調査法（現地調査含む）F
担当者名	橋詰 直道

講義のねらい	<p>講義で得た知識を実際に現地調査で確認すると同時に、特定のテーマに沿った地域調査の方法を学び、その成果を報告書としてまとめる。</p> <p>今年度の調査テーマ：「地方都市の機能と自立」、現地調査予定地：4月の振り分け時に発表。</p> <p>現地集合・現地解散（公共交通機関を利用）、現地調査期間：7月上旬 4泊5日の予定</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>現地では、都市の構造と機能、都市計画、都市の生活行動、都市の生活環境などの調査を中心に行い、地方都市の特徴や現在抱える諸問題に関する調査方法を学ぶ。この授業は、テーマに沿った事前の文献調査・現地調査・調査結果のまとめ作業からなる。現地調査では、課題テーマごとに班別調査を実施する。毎日班別の調査報告と発表及びレポート作成が必要となる。</p> <p>スケジュールは4～6月が事前調査（文献レビュー発表、事前学習及び現地調査用資料の作成）、7月上旬が現地調査、7月中旬が個人報告書提出と調査結果の班別発表会、9～12月は調査結果の集約作業並びに現地調査報告書の作成とその印刷製本作業となる。</p>
履修上の留意点	現地調査への参加はもちろん、4～12月の授業にも積極的に取り組む学生に限る。
成績評価の方法	毎時間の授業への出席状況（2/3以上）、文献レビュー発表、現地調査レポート、現地調査の個人報告書、最終報告書作成への取り組み、授業及び現地調査での参加姿勢を総合的に評価する。
教科書	特になし

履修コード	039101
科目名	地域環境調査法（現地調査含む）B
担当者名	えぐち たかし 江口 卓

講義のねらい フィールド調査による環境研究の基礎的な流れを理解することを目標とする。つまり、問題設定、調査計画の策定、調査、調査のまとめ、報告書の作成という一連の流れを実際経験する。

講義の内容・授業スケジュール 前期：（1-5）調査地域に関連する一般的な文献の講読（6-10）各自の調査テーマに関連する文献調査（11-15）地図の分析やデータの解析
後期：（16-20）調査のまとめ（21-25）調査結果の発表（26-30）報告書の作成

成績評価の方法 レポートおよび出席状況を総合して評価する。

履修コード	039301
科目名	地域環境調査法（現地調査含む）D
担当者名	たなか やすし 田中 靖

講義のねらい 風景をサイエンスの目で見る力を養う。

講義の内容・授業スケジュール 1. オリエンテーション（地理学における現地調査とは？） 2. 文献調査。3. 現地調査（本年度は、巡検予定地を「糸魚川-静岡構造線」とし、5月下旬に3泊4日の日程で実施する予定。）
4. 調査結果の発表。5. 報告書の作成。

成績評価の方法 調査に取り組む姿勢、発表、最終レポートのレベルで総合的に評価する。定期試験は実施しない。

教科書 適宜紹介する。

参考書等 適宜紹介する。

履修コード	039501
科目名	地域環境調査法（現地調査含む）F
担当者名	はやふね げんほう 早船 元峰

講義のねらい 文献目録の作成・資料の収集・試料の分析や現地調査の方法を修得し、さらに教室の講義のみでは理解しがたい地理学的事象を、学生自らの現地での体験（観察）を通して理解してもらう。

講義の内容・授業スケジュール 調査地 北海道 特に道央
期間 未定（3泊4日）
目的 自然と人間とのかかわりあい
・自然班・土地利用（農業）班・グリーンツーリズム班に分かれ行動する。
（1-15）現地調査前に調査地域の概要を調べ、文献収集・資料収集をして予備知識を得る。機材の使用法を修得する。
（16-30）現地調査後、各班ごとに収集したデータを分析し成果を発表する。個人レポートを提出。
班作業もあり、欠席なきよう努めること。

履修上の留意点 事前調査（関連した論文の発表・主題図の作成）・現地調査・レポートや出席状況などにより評価する。

成績評価の方法

履修コード	035601
科目名	地域文化演習A
担当者名	おだ まさやす 小田 匡保

講義のねらい 卒業論文を書くためには、「論文」がどのようなものか、数を読んで理解しておく必要がある。この科目では人文地理学（特に文化地理学・歴史地理学）の文献を読み、研究動向と論文の書き方を学習する。ただ、フィールド調査の経験もしてほしいので、後期は地域調査を行なう。

講義の内容・授業スケジュール 前期：担当を決めて論文を読む。学生の発表形式をとる。
後期：地域調査の下調べと現地調査。その後、調査報告書の作成。

成績評価の方法 成績評価は、出席状況、発表内容、現地での調査態度、報告書原稿の内容などを総合して判断する。

教科書 使用しない。

参考書等 授業中に指示する。

その他 調査地は群馬県、現地調査の期日は10月を考えている。詳細は4月のオリエンテーション時に発表する。

履修コード	035701
科目名	地域文化演習 B
担当者名	櫻井 明久

講義のねらい

この授業では、地理学における「地域」とは何かを検討し、その「地域」を語る地誌学、そして地誌学研究の方法について考える。テーマとグループを大きく二つに分けて、交互に検討を進めるような形で行いたい。一つはヨーロッパ地誌研究であり、教育のことを視野に入れて考える。もう一方は、身近な地域であり、観察などで実際に調査研究ができる地誌を考えたい。身近な地域については、具体的には、皆さんと相談のうえテーマを具体化しようと思うが、農村地域で言えば、観察と土地利用図の作成に始まるような個人や農家、個人商店といったスケール、近隣商店街・集落スケール、地域スケール、大都市圏・国スケール、超国家とスケールを広げながら地域の見方と地誌のあり方を積み上げていく形にしたい。

講義の内容・授業スケジュール

地域とは何か、地誌とは何かについて、まず大枠を考え（1～4）、グループに分かれて、身近な地域の観察や調査によってはどのように地域がとらえられるかを実際の観察や調査を試みながら考える一方、描かれた地域をビデオ、様々な書物、論文から地域の描き方と描かれた地域を考える。

履修上の留意点

演習であるから、課題に沿って疑問や質問をどんどんぶつけ、討論するように、積極的に参加するよう望みたい。

成績評価の方法

出席（40点）と発表・レポート（60点）といったバランスで評価したい。

参考書等

適宜紹介する。

履修コード	036101
科目名	地域文化演習 F
担当者名	土谷 敏治

講義のねらい

卒業論文の執筆には、既存の研究を理解し、その上に立って研究計画を立てることが不可欠な前提条件である。本授業では、都市・商業・交通・人口などを主要なテーマとし、論文の検索方法を身につけるとともに、論文の講読を通して読解力を養う。また、研究テーマの設定、研究の意識づけ、分析方法の検討、資料の検索や収集、調査計画の立案、分析結果の考察のしかたなどについて全員で討論し、卒業論文作成に向けての総合的な能力を身につけることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

1. 論文の講読（前期）
毎回担当者を決め、その担当者が資料を用意した上で、論文要旨を発表する。その後、取り上げた論文の内容、長所、問題点などについて参加者全員で討論する。

2. 調査実習
それまでの習成果をふまえ、個人あるいはグループに分かれて、模擬的な研究計画について、発表し、その内容の適切さ・問題点について全員で討論し、調査・研究能力をさらに高める。希望があれば、現地調査・関係施設の見学等を行うことも考慮する。

履修上の留意点

必ず4月の第1回目の授業に出席すること。その際に、発表の方法や発表の順序・担当者などを決定する。

演習科目であるため、毎回必ず出席するとともに、発表の準備やその内容、討論への積極的参加が重要である。また、論文講読に際しては、全員が事前に当該論文を読んでおくことを前提とする。発表者は、配付資料を用意しておく必要がある。

成績評価の方法

出席状況、発表内容、討論への参加状況を総合して評価する。

教科書

教科書はとくに指定しないが、授業時間に取り上げる論文が、教科書に相当する。

履修コード	041401
科目名	地域環境演習 A
担当者名	平井 幸弘

講義のねらい

地理学の視点から環境問題について取り組むに当たっての基本的なマナーについて、(1) 文献のレビュー、(2) 地域調査の方法、(3) データの収集と分析、(4) レポートのまとめ方などについて学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、主に様々な水辺の環境問題に関する既存の文献を読み合わせ、論点を整理する。夏期休暇前に、一泊二日で関東地方の湖沼（霞ヶ浦、印旛沼、手賀沼、溜沼などのうち、1～2箇所）を訪ねる。後期は、各人が環境問題に関する具体的なテーマを設定し、それぞれ関連するデータを収集・分析、また地図作業等を行って、最後に考察を加えてレポートとしてまとめる。

履修上の留意点

自らのテーマを見出し、積極的に取り組むことが望まれる。

成績評価の方法

授業・現地調査への出席および1年を通して各自のテーマへの取り組み状況を総合して成績評価する。

教科書

教科書は指定しない。

参考書等

平井幸弘（1995）『湖の環境学』、同（2005）『水辺の環境ガイド』（いずれも古今書院）など、適宜紹介する。

履修コード	041501
科目名	地域環境演習 B
担当者名	<small>たかぎ まさひろ</small> 高木 正博

講義のねらい	主として水文学や水利用に関する研究分野を対象とする。授業では研究論文を読み、内容を理解し、研究・調査の方法、論文の書き方などを具体的に学ぶことを目的とする。受講者全員に年2回、論文の紹介と研究テーマに関する口頭発表を義務づける。場合によっては現地調査（巡検）も考慮する。卒業論文を意識した研究テーマを探してほしい。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、現在関心あるテーマについて調べた結果を発表する（1-15）。発表テーマ・発表日は事前に決めておき、当日は発表者がまとめたレジュメをもとに、全員でその内容を討論する。後期も同様に発表形式をとるが、原著論文の紹介に重点を置く（16-30）。論文は各自の研究テーマと関連したものを選択し、その内容および各自のテーマとの関連性について詳しく説明する。または、夏休みの調査結果などを報告してもよい。
履修上の留意点	1. 受講者は日頃から積極的に発表・討論に加わる意識が求められる。2. 発表者は無断で欠席しないこと。
成績評価の方法	口頭発表の内容（50%）、レジュメ（レポート）の内容（30%）、討論への参加状況など平常点（20%）を合わせて評価する。
参考書等	肥田 登『秋田の水—資源と環境を考える—』無明舎出版

履修コード	041901
科目名	地域環境演習 F
担当者名	<small>ながのま のぶお</small> 長沼 信夫

講義のねらい	地理学とその隣接科学に関連する文献・資料の研究を中心に行うとともに、地域環境に関する巡検を実施する予定である。
講義の内容・授業スケジュール	（1～3）ある有名人の論文を用い、論文構成の在り方やその読み方などを学習する。（4～15）水文地理学とその応用地理学に関する論文を読み、水の地理学における知識を養う。（16～22）受講者各自が関心をもつ地理学関係の論文を2編以上読み、これを基に論文要旨の作成、口頭発表並びに討論を行う。（23～30）次年度に行う卒業論文作成の準備として、関連文献や資料の収集、調査の進め方などについて学ぶ。
履修上の留意点	少人数のゼミ形式で行うため、発表や討論には積極的に参加することが期待される。
成績評価の方法	出席回数、口頭発表、討論、レポート作成などを基に評価する。
教科書	特に指定しない。
参考書等	必要に応じて適時指示する。
その他	受講者の希望によって、地域環境巡検（2泊3日程度）を実施する予定である。

履修コード	034011
科目名	地域調査入門 A
担当者名	<small>さくらい あきひさ</small> 櫻井 明久

講義のねらい	地域調査の方法、ないしは人文地理学、地誌学の調査方法について実践を通じて学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	調査地域は未定であるが、人文地理学的な調査方法の概略を学ぶ（1～3）。大学近くを含め、実際に現地に立って（4～8）、その後、地域（未定）で調査方法の実習を行い（時期未定2泊3日程度）、その結果をレポートにまとめる（9～）。
履修上の留意点	実習型の授業であり、グループでの活動が多くなるので、欠席は厳しく扱う。
成績評価の方法	出席、討論への参加の状況、作成された報告書を総合的に評価する。
教科書	正井泰夫・小池一之編（1994）『卒論作成マニュアル』古今書院。
参考書等	必要なものについては適宜授業の中で指示する。

履修コード	039611
科目名	地域調査入門D
担当者名	<small>ながねま のぶ</small> 長沼 信夫

講義のねらい ひとつの地域を題材に、地理学の調査方法の修得、および現地調査で得られた資料などを基に、その地域的特色の一端を把握・検討することを目指す。

講義の内容・授業スケジュール (1～6) 事前準備 調査地域の地形図の読図、関連資料の収集、論文の輪読、調査テーマや調査方法の吟味など (7) 現地調査 静岡県伊豆地域 (8～13) 資料整理作業、関連する図表類の作成、レポート作成 (14) 報告会 (15) 報告書の完成

現地調査は、次の要領で実施する予定である。
調査地域：静岡県伊豆半島とその周辺地域
調査期間：2008年10月下旬 (3泊4日)
調査概要：(1) 丹那盆地の水と生活

(2) 戸田地域の水産業と生活

(3) 伊豆半島北西岸地域の海岸地形

(4) 狩野川流域の産業と生活

(5) 伊豆半島の観光と温泉

(6) その他

履修上の留意点 後期科目である。出席を重視するので、遅刻・欠席をしないよう望む。

成績評価の方法 出席状況、口頭発表、レポートの提出などを基に評価する。

教科書等 特に指定しない。

参考書等 必要な文献・資料・地形図などは事前準備段階で適時指示する。各自の調査テーマや内容は、参加学生諸君の自主性に委ねる。

履修コード	042301
科目名	地理学演習
担当者名	<small>えぐら たかし</small> 江口 卓

講義のねらい 地理学における論文の作成の流れを、卒業論文の作成を通して理解することを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1-3) 卒業論文の方針発表 (4-10) 文献発表 (11-15) 中間報告
後期：(16-20) 中間報告 (21-25) 中間報告 (26-30) 最終報告

成績評価の方法 出席を含む平常点で評価する。

履修コード	036401
科目名	地理学演習
担当者名	<small>おだ まさゆす</small> 小田 匡保

講義のねらい 1. 卒業論文の作成を通じて、論文・レポートがきちんと書けるようになる。
2. 人前でわかりやすく発表できる。
3. 他の人の発表・報告に対して、質問したり、自分の意見を言えるようになる。

講義の内容・授業スケジュール 前期：従来の研究例を参考に、自分の卒論の構想について発表する。
後期：現地調査・データ整理の結果をふまえた発表を行なう。
1月：卒論発表会。

履修上の留意点 発表の後は、受講者の中で互いにディスカッションをする。素朴な質問でよいから、受講者全員がディスカッションに参加することを期待する。もちろん、担当教員もできる範囲で助言する。就職活動・教育実習などで忙しいだろうが、できるだけ出席して他の人の発表を聞き、討論に参加すること。

成績評価の方法 4月最初の授業は、発表スケジュールを決定するので、必ず出席すること。
成績評価は、出席状況と発表・討論内容によって行なう。
卒業論文の評価とは別である。

教科書等 使用しない。

参考書等 授業中に指示する。

履修コード	036701
科目名	地理学演習
担当者名	櫻井 明久

講義のねらい	ある地域の事象ないしはある地域の人文地理学的課題について、討論を通じて、その調査方法を考え、資料を集め卒業論文として完成させる。
講義の内容・授業スケジュール	前期については課題を解くための方法、調査法を中心に考える(1~15)。後期については、収集した資料から説明すること、もしくはその説明のための統計資料の加工や表現方法について考えた(16~)。
履修上の留意点	自分の卒論研究について考えるのは当然であるが、仲間の研究の討論に積極的に参加することが重要である。そのことによって自分の研究の仕方にも刺激が得られるであろう。
成績評価の方法	ゼミへの参加の状況と討論への参加の状況、並びに各自の研究への取り組みを総合的に評価する。

履修コード	036201
科目名	地理学演習
担当者名	佐藤 哲夫

講義のねらい	この演習では地理情報学や人文地理学に関する卒業論文を作成するための調査の方法、資料の収集・整理の方法、報告の発表方法などについて学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	4月末までに研究対象を決定する。その後は、おおむね次の予定で研究を進める。 (1~5)研究テーマの方向付け (6~10)参考文献の検討 (11~15)仮説の設定 (16~20)調査によるデータ収集 (21~25)論文構成の検討 (26~30)論文執筆と添削
履修上の留意点	第1回目の授業までに、国内の地域を研究する場合は、調査地域をカバーする地形図や住宅地図などを入手し、現地を踏査して地域の概況を把握しておくこと。海外地域を研究する場合は、関連文献を徹底的にリストアップし、その所在を確認しておくこと。 緊密なコンタクトをとって相談を重ねることが重要である。報告・相談する場合には、必ず報告メモを作成して、提出用のコピーを作成してくること。文章にすることで頭の中を整理できる。
成績評価の方法	参加の積極性で評価する。

履修コード	036301
科目名	地理学演習
担当者名	須山 聡

講義のねらい	卒業論文の作成を指導する。
講義の内容・授業スケジュール	毎回1人ずつ進捗状況を発表する。前期はテーマの決定、対象地域・方法・調査計画の立案、予備調査の実施までに到達することを目標とする。テーマは各自の構想を提示してもらい、参加者全員の討論でより緻密な内容に仕上げる。もちろんこれらの作業が早く進行すれば、前期中に現地調査やデータの分析にとりかかることも可能である。フィールドワーク主体のテーマを設定した者は、夏休みが勝負となる。後期は収集したデータの分析・整理を前期に立てた予定にしたがって遂行する。その経過は逐次発表し、参加者全員からの意見やサジェスションを盛り込み、内容を高度化させる。執筆段階においては、原稿のチェックを随時行う。
履修上の留意点	多くの参加者にとって卒論は学校教育の締めくくりとなるものであろう。これ以上「勉強」することはないのであるから、これまで得てきた能力のすべてを傾注されることを望む。就職活動などで4年生は多忙であろうが、中途半端な「やっつけ仕事」として卒論を捉えられることをもっとも危惧する。最初の授業までに卒業論文の構想を立案しておくことを希望する。
成績評価の方法	演習であるので、発表内容はもちろんのこと、質疑参加の状況も評価の対象となる。
教科書その他	とくに定めず、各自に適切なものを紹介する。 授業時間内で不足な場合、個別指導を行う。

履修コード	042201
科目名	地理学演習
担当者名	<small>たかぎ まさひろ</small> 高木 正博

講義のねらい	卒業論文の作成指導を主体とする。とくに、1. 適切な論文のテーマを設定すること、2. 研究成果を発表すること、3. 論文作成の具体的な方法を指導することなどである。
講義の内容・授業スケジュール	授業では、文献講読、資料の収集・選択・整理、現地調査や主題図作成を課題として指示する。また、年2回の口頭発表とレジュメの作成を義務づける。 前期は卒論題目の決定に向けて、各自の研究内容について検討する。(1,2) 卒業論文作成の意義、(3-12) 研究構想と先行研究についての発表、(13-15) 現地調査・研究方法についての検討。後期は、現地調査や文献・資料などから得た結果を整理・考察し、口頭発表する。(16-25) 卒業論文の中間発表。その際、研究上重要と思われる主題図を示す必要がある。(26-30) 卒業論文作成上の諸注意及び執筆要領についての指導。
履修上の留意点	1. 調査・研究は、早期に手掛けることが重要である。2. 授業では積極的に発表・討論に加わってほしい。3. 授業を欠席する場合は、必ず事前に連絡すること。
成績評価の方法	口頭発表や討論への参加状況(60%)、課題の提出状況(20%)、出席状況(20%)を合わせて評価する。
参考書等その他	適宜紹介する。 基本的には教場を使用するが、少人数の時や文献調査が必要な時は教員研究室も使用する。

履修コード	042501
科目名	地理学演習
担当者名	<small>たなか やすし</small> 田中 靖

講義のねらい	地理情報学や自然地理学に関する卒業論文の作成指導。
講義の内容・授業スケジュール	4月：研究テーマの設定。5月～7月：共通テーマでの勉強会、巡検など。夏休み前：方針発表会。夏休み：ゼミ合宿。調査、解析作業。10月：中間発表会。12月：卒業論文提出、発表会。
履修上の留意点	授業以外でもいつでも相談にのります。できるだけ主体的に取り組むこと。
成績評価の方法	平常の研究姿勢で評価する。

履修コード	036801
科目名	地理学演習
担当者名	つちたに としはる 土谷 敏治

講義のねらい

3年間に学習した成果をふまえ、各自が卒業論文作成のスケジュールをたて、そのスケジュールにしたがって、卒業論文の目的設定、研究の意義づけ、研究対象地域の選択、資料収集、現地調査、データ整理、分析、図表化、考察を行い、論文を完成させるための演習・指導を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

1. これまでの学習成果と卒業論文の題目・目的について発表する(第1・2回)。
2. 各自の研究の参考となる論文を紹介するとともに、自分の研究の目的と意義、研究対象地域の概要、分析資料・調査方法について発表し、全員で討論する(第3～12回)。
3. 夏休み中の研究・調査計画について討論する(第13～15回)。
4. 夏休み中に各自が資料収集、現地調査、データの分析を行い、中間報告をまとめる(夏休み中)。
5. 研究の中間報告を行い、各自の研究の長所や問題点について討論することにより、今後の研究の方向づけをする(第16～25回)。
6. 最終的な分析・研究内容について討論し、卒業論文の完成をめざす(第26～30回)。
7. 卒業論文の発表会を実施し、討論を通じて全員の研究結果の総括をするとともに、各自が研究成果を自己評価する(1月)。

履修上の留意点

授業の開始時に発表担当者のスケジュールを決定し、毎回2～3名が発表を行い、その内容について全員で討論する。発表のための資料は、事前に作成し、申し出れば必要部数を学科で準備することができる。討論の際の司会・進行役も受講者が交代で行う。このため、毎回の出席がとくに重要である。就職試験、教育実習などでどうしても出席が不可能な日については、事前に本授業専用の欠席届によって、申し出ることが必要である。発表担当日がこれらの日程に重なるときは、他の受講者と発表担当日を交替すること。

成績評価の方法

発表内容が最も重要であるが、演習としての授業の性格上、出席率、討論への参加や発言回数とその内容を総合して評価する。出席していても発言がない場合は、出席者として認定しない場合もありうる。また、出席率が7割を下回った場合は、単位の認定をしない。

教科書
参考書等

とくに指定しない。
卒業論文のテーマの選定やスケジュールのたてかた、書式などについては、次の文献が参考となろう。
高橋伸夫・溝尾良隆編『地理学講座3 実践と応用』(古今書院)
正井泰夫・小池一之編『卒論作成マニュアル よりよい地理学論文作成のために』(古今書院)

履修コード	042001
科目名	地理学演習
担当者名	ながぬま のぶお 長沼 信夫

講義のねらい

卒業論文の作成指導を中心に行う。

講義の内容・授業スケジュール

(1～9) 文献・資料の収集、調査・研究の方法などを学習する。(10～15) 各自のテーマに関連する文献の紹介。(16～22) 受講者各自のテーマによる調査・研究の成果を踏まえて、主に口頭発表の形式で中間発表を行う。(23～30) 論文に必要な図表類の作成要領、論文作成上の再検討などを行う。

履修上の留意点

少人数のゼミ形式で行うため、発表や討論などには積極的に参加することが期待される。また、就職活動のためと称して、頻繁に欠席しないよう努力すること。

成績評価の方法

出席回数、文献紹介(口頭発表)、レポート、卒論中間発表内容などを基に評価する。

教科書
参考書等
その他

特に指定しない。
必要に応じて適時指示する。
受講者の希望によっては、1泊2日程度の巡検を実施する予定である。

履修コード	036601
科目名	地理学演習
担当者名	橋詰 直道

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

卒業論文の作成のための具体的指導を中心に行う。

4～5月は、卒業論文の研究テーマ、地域の設定、研究方法、研究計画などについて十分検討した上で、文献・資料調査法や現地調査法についての指導を行う。6～7月は、それまでの文献調査や事前調査などの成果をもとに中間発表会を個人別実施する。9～11月は、夏休中およびその後の調査成果をもとにした経過報告会を行い、議論を積み重ねながら、論文の書き方について具体的に指導する。論文提出後、内容・構成など卒業論文として不完全なものは書き直しを要求する。1月には卒論要旨集用の原稿の提出、同要旨集の印刷・製本を行う。1月末(2007年度は1月24日)に卒論発表会を行う。発表はパワーポイントを使用し、発表会には次期地理学演習(橋詰ゼミ)履修者の3年生も全員参加することになる。

履修上の留意点

卒業論文の提出後、1月に卒業論文要旨集の作成と卒業論文発表会も行うので、積極的な研究姿勢が重要である。

成績評価の方法
参考書等
その他

授業(卒論発表会を含む)への取り組み方、出席状況などを総合的に評価する。

正井泰夫・小池一之『卒論作成マニュアル』(古今書院)2,060円

事前に地理学文献データベースを利用した十分な文献(論文)調査が必要である

履修コード	042101
科目名	地理学演習
担当者名	早船 元峰

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

卒業論文の作成および口頭発表の指導を行う。

(1～10)は論文の作成・現地調査・文献資料の収集・整理・写真撮影などの方法について講じる。(11～30)は各自テーマにしたがって調査研究した成果の発表(10回)や関連した論文の内容の紹介およびコメント(10回)をしてもらう。

履修上の留意点

就職活動や教育実習などで多忙であろうが、努めて出席のこと。活発な討論がなされるよう積極的態度をのぞむ。

成績評価の方法

出席状況・口頭発表・レジメなどで評価する。

履修コード	042401
科目名	地理学演習
担当者名	平井 幸弘

講義のねらい

自然地理学、とくに地形学およびその関連分野から、各自が自ら興味・関心のあるテーマを発見し、それを調査・分析、さらに考察を加えて、最終的に卒業論文としてまとめるまでの諸段階について、受講生の自主性を重んじつつ、全員参加の発表および討論の場とする。

講義の内容・
授業スケジュール

(前期) 1) 各自のテーマの設定、2) 基礎的な文献・資料の収集、3) 基礎的な地図作業・統計分析

(夏期休暇を中心に) 4) フィールドワーク

(後期) 5) 現地調査をもとに課題の整理、分析、考察、6) 中間報告と討論、7) 卒業論文の取りまとめ・執筆

履修上の留意点

自主的にかつ着実に取り組むことが重要。約1週間ほどのフィールドワークは必須。

成績評価の方法

演習への出席および1年を通して各自のテーマへの取り組み状況を総合して成績評価する。

教科書

指定しない。

参考書等

適宜紹介する。

地
理

履修コード	039801
科目名	図学実習
担当者名	<small>しみず ちようせい</small> 清水 長正

講義のねらい	2万5千分1地形図は、環境・文化にかかわらず地理学のいろいろな調査・研究に欠くことはできません。そうした利用者からみて、地形図に表現されている内容についてよく知ることは重要なことです。この実習では、地形図の内容や作製過程などについて『地形図図式』を中心に、利用者として理解を深めてもらうのが目標です。また、近年普及しはじめたデジタルマップの情報やそれを利用した編集作業などを紹介します。
講義の内容・授業スケジュール	2万5千分1地形図を作製するにあたって、基準となる事項をまとめたものが『地形図図式』です。これは本来、プロの地形図作製者が使用する規程書ですが、ここではそれを詳細に解説します。その間にデジタルマップを利用した簡易な編集作業もやってみましょう。その他、日帰り圏内でトータルステーションを用いた電子平板測量を実施する予定です。
履修上の留意点	地形図の最新情報・地図業界の動向など知りたい学生は履修するといいでしょう。なお、10月下旬に開催されるデジタルマップフェアは見学する予定です。
成績評価の方法	図式に関するミニ試験、地図編集作業の成果品の作製などから評価します。
教科書	『平成14年2万5千分1地形図図式』（日本測量協会）
参考書等	利用しやすいデジタルマップや関連ソフトなどは、実習中に紹介します。
その他	現地実習・見学は受講学生の都合により日時を決めましょう。

履修コード	034201
科目名	日本地誌
担当者名	<small>はしづめ なおみち</small> 橋詰 直道

講義のねらい	日本の農村はいかに変容してきたか。この地域変容に関する最近の研究事例を紹介しながら、日本列島の地域的特色とその変容過程を明らかにする。
講義の内容・授業スケジュール	次の項目を予定している。(1)(2)日本の風土（小テスト・日本の風土）、(3)(4)自然環境と生活（気候景観、集落景観）、(5)～(7)自然環境と生活（地下資源の利用・水田の機能と棚田）、(8)～(10)自然環境と生活（植物の利用・日本の災害）、(11)(12)都市化と農業地域（兼業化・中間試験）、(13)(14)農業地域の変容（近郊農業地域・輸送圏芸地域）、(15)(16)農業地域の変容（茶業地域など）、(17)(18)地場産業地域の変容、(19)(20)中山間地域の変容（限界集落・林業地域）、(21)(22)余暇地域の変容（ふるさと運動・まちおこし）、(23)～(25)リゾート開発（リゾート地域の諸問題）、(26)まとめ（試験）。
履修上の留意点	毎時間出席をとる（開始後15分以上の遅刻は欠席）。
成績評価の方法	中間試験（7月最終授業日）及び学年末試験の両方を受験し、かつ授業への出席日数と試験（課題や小テストを含む）の成績が基準以上であるかどうかなどを総合的に評価する。
教科書	特に定めない。
参考書等	石井素介・浮田典良・伊藤喜栄編『図説日本の地域構造』（古今書院）2527円、市川健夫『日本の風土と文化』古今書院2,600円、平松守彦『地方からの発想』岩波新書550円、田村明『まちづくりの実践』岩波新書660円、その他の参考書や論文は授業で紹介する。
その他	講義は、配布プリントとOHP、PC画像を利用して行い、課題や小テストも実施する。

地
理

履修コード	034301
科目名	外国地誌特講
担当者名	<small>こせきよしゆき</small> 古閑喜之

講義のねらい 台湾について理解を深めることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 前期は台湾の地理的位置、自然環境、民族構成を、後期は主に台湾の農業・農村、工業を取り上げる。

(前期)

- ・地理的位置(台湾の範囲、地理的位置と自然・人文環境との関係)
- ・自然環境(地形、気候)
- ・台湾の民族構成(台湾原住民、祖籍別分布と原郷の生活様式、人口とその構成)

(後期)

- ・日本統治時代(統治政策、基礎建設、農業の近代化)
- ・台湾の農業地域(戦後の農業政策、バナナ産地、マンゴー産地、高接ぎナシ産地)
- ・台湾の経済発展と工業化(台湾における工業の展開、地理的分布)

(各項目1～2回を予定)

履修上の留意点 参加者には、何らかの具体的な現象に注目した上で、自分なりの理解や判断を編み出す努力を期待したい。さらには、休暇等を利用して自主的に農山村や海外を旅行してほしい。

成績評価の方法 講義中に指定する課題の提出と、学年末試験の受験の両方を満たし、かつその成績が基準以上であること。ただし、授業中に行なう小レポートも加味する。

教科書 特に指定しない。

参考書等 適宜紹介する。

履修コード	034401
科目名	アジア地誌
担当者名	<small>すやま さとし えぐち たかし</small> 須山 聡・江口 卓

講義のねらい ヒマラヤ地域および朝鮮半島の地誌について講義する。前期は江口がヒマラヤ地域を、後期は須山が朝鮮半島を担当する。

講義の内容・授業スケジュール 前期(江口)

1. ヒマラヤとは?
2. ヒマラヤの成り立ちとブータンヒマラヤの地形
3. モンスーンとブータンヒマラヤの気候
4. アジアの植生におけるヒマラヤの植生の位置づけ
5. ブータン王国の生活・文化と自然環境
6. ヒマラヤにおける環境問題

後期(須山)

1. 朝鮮半島の自然環境
2. 人口と都市
3. 農業と農村
4. 工業と地域開発
5. 巨大都市ソウル
6. 韓国のコロニアルトウン
7. 韓国の都市群システム
8. 韓国の都市イメージ
9. 風水思想
10. 韓国人のライフコース

成績評価の方法 前後期各50%のウエイトで評価する。前期は、レポート(40%)と出席を含む平常点(10%)で評価する。後期はレポートと出席を等分に評価する。

教科書 とくに指定しない。

参考書等 随時資料を配付する。

地
理

履修コード	034501
科目名	アメリカ地誌
担当者名	<small>ふたむら たろう</small> 二村 太郎

講義のねらい	本講義は自然環境、政治、経済、社会、文化などの多面的視野からアメリカ合衆国について総合的に理解することを目指す。前期はアメリカ合衆国の全体像と地域区分概念を把握するため、自然環境、歴史、経済活動、政治、文化などについて包括的に講義する。後期は合衆国各地でみられる近年の様々な時事問題をとりあげながら、現代のアメリカ合衆国が有する諸課題をローカル・ナショナル・グローバルな側面から批判的に検討する。折しも2008年はアメリカ大統領選挙の実施される年であることから、大統領選挙から読み取れるアメリカ合衆国の諸相についても適宜触れる予定である。
講義の内容・授業スケジュール	(詳細な日程は初回のガイダンス時に指示する) 〈前期〉アメリカ合衆国の全体像と地域区分 自然環境・歴史・人口・都市・産業・政治・文化など 〈後期〉現代アメリカ合衆国の諸問題 貧困と差別、NAFTAと産業空洞化、スポーツと地域社会、環境正義など
履修上の留意点	前期中に50州を覚えてもらうため、各自で地図帳を用意し毎回持参すること。なお、受講者の人数・関心に応じて内容を変更する場合がある。
成績評価の方法	中間試験(前期終了時)(25%)、期末試験(25%)、文献小レポート(25%)、授業中の小テストおよび課題提出(25%)の四項目より総合的に評価する。また、講義内容に沿った英文雑誌記事を用いて定期的にボーナス課題を課し、その結果を加味する。
教科書 参考書等	なし。講義・小レポート用の文献については初回のガイダンス時に指示する。 Erwin Raisz によるアメリカ合衆国地図の購入を強く勧める。 [http://www.raiszmmaps.com/] 詳細は初回のガイダンス時に指示する。
その他	・初日に詳細なガイダンスを行うので、履修希望者は必ず出席すること。 ・講義は写真、ビデオ題材などを活用するほか、内容に応じてグループディスカッションも取り入れられる。一方通行的な講義を極力回避するため、受講者には積極的に講義中の議論へ参加していく姿勢が求められる。

履修コード	034601
科目名	ヨーロッパ地誌
担当者名	<small>いわまのたけし</small> 岩間信之

講義のねらい	本講では、多種多様な歴史や文化を有し、多くの問題を抱えながらも大きく生まれ変わろうとしているヨーロッパについて解説する。なかでも都市問題、商業問題に着目する。講義はパワーポイントを使用しながら進める。また、卒論執筆を念頭におき、読図や資料検索(英語)、都市・商業問題に関する調査方法についてもあわせて解説する。
講義の内容・授業スケジュール	前期:ヨーロッパ各国の地誌を、実例を用いながら解説する。 後期:ヨーロッパ諸国が抱える都市問題やEU統合に伴う経済活動の変化について解説する。
履修上の留意点	地誌の講義であるため、地図帳を持参すること。また、講義毎に小テストを実施するので、積極的に参加すること。
成績評価の方法	成績は出席30%、小テスト20%、定期テスト50%で評価する。定期試験は、事前に提示しておいた課題についての調査結果を記述するというスタイルをとる。
教科書	Neil Wrigley and Michelle Lowe
参考書等	“Reading Retail” Oxford University Press. 5,729円(ペーパーバック) ジョーダン著・山本・石井訳『ヨーロッパ文化』(大明堂)5,160円

履修コード	034701
科目名	経済地理学
担当者名	<small>ゆのふ ひろやす</small> 矢延 洋泰

講義のねらい	経済的諸活動の空間構造を地理学的に捉えてみたい。なかでも世界で最も経済発展が著しい東アジア地域を中心に考察します。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 地理学の中における経済地理学とは (2) 経済を中心にみた世界史の潮流 (3) 経済社会の変化を探る (4) 東南アジアの基礎知識 (5) アジア・ダイナミズムの源泉を探る-OECDレポートの衝撃とその分析、アジアNIES誕生の意味、成長の基層文化 (6) 戦後日本の経済発展と周辺アジアとの関係 (7) 東南アジアにみる地域協力機構の色々-ASEANの成立過程、シンガポールの経済開発と成長の限界、成長の三角地帯構想の背景、(8) 冷戦崩壊後の世界と日本-冷戦とバブル崩壊後の日本の対応、幻のEAEC構想とAFTA実現の意味、太平洋を跨ぐAPECの思惑、日米中が描くASEANを核にした地域協力、(9) 「ハブ」と「スポーク」の考え方 (10) 大航空時代の周辺アジアと日本の動向
履修上の留意点	学ぶことに意欲を持ち、アジアに興味と関心のある学生を期待します。文献紹介は適宜するつもりですが、それらは必ず読むようにしてください。
成績評価の方法	学期末の筆記試験(80%)と、授業内に提出を求める課題、アトランダムに取る出席(20%)で評価します。
教科書	教科書は使いませんが、適宜プリントを配布します。配布は基本的に2週としますので、忘れずに取得するようにしてください。
参考書等その他	矢延洋泰『インサイト東南アジア』勁草書房3255円 ISBN4-326-65182-2 質問は授業の後に受け付けます。

履修コード	034801
科目名	産業地域論
担当者名	<small>すやま さとし</small> 須山 聡

講義のねらい	日本の在来工業地域を事例に、地域に展開する諸産業の地域的な分析方法を提示する。講義の最初では、経済地理学的な分析の枠組みを批判的に提示する。工業は従来よりその経済的側面が強調され、立地・集積といった分布現象や工業地域に内包されたメカニズムもまた、経済的ロジックに基づいて説明される傾向が強かった。そのため、工業地理学は経済地理学の枠組みに押し込められ、地域を構成する諸要素との有機的な関係性といった地理学に独自の観点を捨象するに至った。
講義の内容・授業スケジュール	産業は、その地域の経済のみならず、地域社会や文化の構成要素でもある。本講義では、地域社会や文化の担い手としての産業の側面を強調する。具体的には土地利用、景観、コミュニティ、労働力、社会組織・制度などと工業(産業)の関係を検討し、工業を地域的構成要素のなかに位置づけ直すことを眼目とする。その際、従来の工業地理学ではあまり用いられてこなかった分析手法についても論ずる。
履修上の留意点	以下の予定で講義を進める。
成績評価の方法	1 経済地理学の論理による工業現象の説明様式 2 古典的経済地理学のアプリケーション(輪島漆器業、地域構造論) 3 分布・集積の新たな説明(輪島漆器業、インキュベータ「仮説」) 4 在来工業地域における人口移動パターン(輪島漆器業、ライフパスの援用) 5 在来工業とコミュニティ(輪島漆器業、産業地域社会) 6 在来工業による新たな景観形成(井波木彫業、景観の「演出」、「伝統」の誤謬) 7 在来工業を支える「制度」(結城紬、イエ制度) 8 おまけ: 文学の中の地理空間(結城紬、有吉佐和子『鬼怒川』) 9 生産と生活-中小企業集積地域に対する視点-
教科書	出席を厳格にとる。授業中携帯電話を鳴らした者、妄りに私語を交わす者は即刻退席させる。出席状況(50%)と試験(50%)を規準とする。
	須山 聡『在来工業地域論-輪島と井波の存続戦略-』(古今書院)2004年 購入を義務づけるものではないが、あった方が絶対に便利。

履修コード	039901
科目名	地形学
担当者名	<small>ひらい ゆきひろ</small> 平井 幸弘

講義のねらい 私たちが今生きている社会において、ある「地域」を理解し、そこでの様々な開発や環境問題、あるいは災害などを的確に理解し、さらに適切な対応策を講じるためには、その場所がもっている自然的諸条件の特質を明らかにしておくことが、まず重要である。この講義では、そのような自然的諸条件のなかで、「地域」の場の条件となっている様々な地形について、地形発達史的側面（おもに前期）と地形環境誌的な側面（主に後期）の両方から理解し、様々な環境問題について学び、その解決策についても考えたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、主として地形発達のバックグラウンドとしての(1)気候変動(2回～5回)、(2)海水準変動(6回～9回)、(3)地殻変動(10回～12回)、(4)火山活動(13回～15回)について学ぶ。後期は、前期で学んだことを踏まえて、関東平野の地形発達と地形誌として、(1)利根川上流域の火山活動と地形発達(16回～19回)、(2)中流域の関東造盆地運動と平野の地形発達(20回～23回)、(3)下流沖積低地における海面変動と低地の地形発達(24回～27回)、(4)関東平野の環境問題とまとめ(28回～30回)。

履修上の留意点 現実の様々な環境問題に、広い視野から関心を持ち学ぼうとする意欲を期待したい。

成績評価の方法 出席とレポート及びその発表。受講生が多数の場合は試験を行う。

教科書 とくに指定しない。

参考書等 貝塚爽平ほか『日本の地形 4 関東・伊豆小笠原』(東大出版会)2000年

その他 高校で使う程度の地図帳(二宮書店や帝国書院発行のものなど)と12色の色鉛筆を用意することが望ましい。

履修コード	040001
科目名	地形学実習
担当者名	<small>しみず ながし</small> 清水 長正

講義のねらい 地形とは簡単に言えば地べたの形のこと。我々はこの地形上で活動し生活しているのに、最近ではアーバンライフが定着したせいも、地形を見る目が一般に退化していると言わざるをえません。いわんや地理学科の学生までも地形の見方が苦手?。環境・文化を問わず地理的現象の大半は地形上に立脚しているのですから、地理学を勉強した中で地形のことも少しでも知っておこうよ、というのがこの実習の目標です。さらに地形を見ることによって、その土地が地震や洪水などの災害の度合いの予測評価も可能なので、これは一生役にたつワザになるかもしれません。

講義の内容・授業スケジュール 実習の内容として、空中写真判読、現地調査に重点を置きます。空中写真判読は、各種地形形態の写真上の把握のこと。難しそうに思うかもしれませんが、まずやってみることが肝心で、あとは「習うより慣れろ……」でしょう。現地調査については、休日を利用した半日2回程度と、夏休み前半に1泊2日の巡検を行います。現地における地形の実測と、地形を構成する物質(とくに第四紀地質)の露頭調査など、これもやってみることにしましょう。

履修上の留意点 地形学、地球物理学、第四紀学などの地形に関する講義は、同時に履修することが望ましいが、ただし各自の都合によって履修できない場合は仕方ないでしょう。また、空中写真実体視については経験済みかもしれませんが、もう一度、コツを手ほどきします。

成績評価の方法 空中写真判読図・巡検レポートなどにより評価。

教科書 テキストは使用しない。

参考書等 参考書は実習中に指示します。

その他 とにかく地形を敬遠せずに、まずはやってみなければ話にならないよ。

地
理

履修コード	034901
科目名	社会地理学
担当者名	伊藤 修一

講義のねらい 人文地理学で注目する地域的の可視的な特徴や差異には、不可視的な社会的な構造や関係が空間や場所に表出した結果と理解できるものも少なくない。また、そうした社会的構造を支えるものが空間や場所であるともいえる。この講義では、特に都市に注目し、事例を取り上げながら、そうした構造や関係を空間や場所から理解する力を養うことを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 社会地理学の流れを概説した後に、民族的マイノリティや、女性、子ども、高齢者といった人口のサブ・グループと空間・場所との関係に注目する。後半には犯罪や環境問題、情報技術に関連した社会問題についても取り上げる。なお、講義で扱う予定の主なテーマは以下の(1)～(8)である。詳しくは第1回の講義の際に述べる。

(1)都市生活様式とその経済的背景の変化、(2)都市の成長・開発、(3)エスニシティ、(4)ジェンダー、(5)子ども・高齢者、(6)犯罪と防犯、(7)グローバル/ローカルな環境問題、(8)情報技術の発展と社会変化

履修上の留意点 講義では簡単な数式を用いることがある。一次方程式や対数といった数学の基礎知識に不安がないことが望ましい。

成績評価の方法 原則として学年末の試験結果から評価する。なお、追試験は実施しない。

教科書等 特に指定しないが、高校などで利用した地図帳を準備することが望ましい。
ノックス、P.・ピンチ、S. 著、川口太郎・神谷浩夫・高野誠二訳、『新版 都市社会地理学』、古今書院、6,090円、ISBN4-7722-5103-0

町村敬志・西沢 晃彦、『都市の社会学—社会がかたちをあらわすとき』、有斐閣、2,520円、ISBN4-6411-2103-6

その他 水内俊雄編、『空間の社会地理』、朝倉書店、3,990円、ISBN4-2541-6715-6

講義ではプリントを随時配布する。

履修コード	035001
科目名	外書講読
担当者名	佐藤 哲夫

講義のねらい この授業では、中学校で使う日本地理の教科書の英訳本を読む。内容が身近で、英語も難しくないので、語彙を増やすこととなるべく速く読むことを目標にする。なお授業範囲は大学院地理学専攻の入学試験（英語）の出題範囲に含まれている。

講義の内容・授業スケジュール 参加者にワンセンテンスずつ逐次訳をしてもらい、重要な部分に解説を加えながら読み進める。また既習範囲の和文英訳の課題を提出してもらう。

(1～3) Location and Environment (4,5) Historical Overview (6～8) Culture and Tradition (9～11) Changing Industrial Structure (12, 13) Population and Urbanization (14, 15) Japan and Japanese in Globalization (16～18) The Kanto District (19～21) The Chubu District (22～24) The Kinki District (25～27) The Hokkaido District (28～30) The Kyushu District

履修上の留意点 下の文章は最初に用いるテキストの preface である。この意味が理解できる程度の英語力を持っている諸君を、受講対象者として想定する。

This book is intended to provide a geographical overview of Japan to readers who are unfamiliar with Japan's regional geography. The book consists of two parts. Chapters one through six present the physical, historical, cultural, economic, and social features of Japan. Chapters seven through thirteen deal with regional geography by dividing the country into seven districts. The chapters on regional geography are based largely on a Japanese geography textbook written by H.Sato and others. The first six chapters were newly written for this book by the editor. I hope that this book will be of help in understanding the regions and regionality of Japan.

成績評価の方法 受講希望者が多数の場合は人数制限を行うので、第1回目の授業には必ず出席すること。成績は出席と課題提出の状況で評価する。試験はしない。レポートによる救済もしない。テキストはコピーして配布する。出所は下記のとおり。

YAGASAKI, Noritaka ed. 2002. 『Japan-Geographical Perspectives on an Island Nation (Third Edition)』(帝国書院) 1890円 ISBN 4-8071-5113-4

履修コード	040101
科目名	気候学
担当者名	えぐち たかし 江口 卓

講義のねらい 日本および世界の気候の成り立ちとその地域的・季節的な違いを理解することを目標とする。前期は日本の気候、後期は世界の気候を中心に講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール (1) 気候学の流れ、(2-4) 世界と日本の気候区分と季節区分 (5-15) 日本の気候の季節変化とその地域性 (16-18) 世界の気候のしくみ (19-30) モンスーンアジアの気候

履修上の留意点 気候に関する予備知識は必要としないが、ステップアップの講義であるので、講義の概要は復習のうえ理解し、次の講義に臨むこと。

成績評価の方法 各学期末の筆記試験と出席を含む平常点を総合して評価する。

参考書等 中村和郎・木村竜治・内嶋善兵衛『日本の気候』(岩波書店)
気候影響・利用研究会編『日本の気候I』『日本の気候II』(二宮書店)
鈴木秀夫『風土の構造』(原書房)

履修コード	040201
科目名	気候学実習
担当者名	えぐち たかし 江口 卓

講義のねらい 気候を研究する上で必要となる調査の方法およびデータの解析手法を身につけることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 実習は次の内容に即して行う。
1) 気候観測 (1-4) : 測器の使い方、観測の実施、観測データの処理
2) 気候データの解析 (5-10) : テーマを決め、気象庁観測データの解析を行う。
3) 天気図の解析 (11-15) : 上記のデータ解析によって明らかになった現象の原因を天気図によって分析する。

履修上の留意点 気候学の講義を履修していることが望ましい。

成績評価の方法 レポートおよび出席状況を総合して評価する。

履修コード	040301
科目名	水文学
担当者名	ながねま のぶお 長沼 信夫

講義のねらい 地理学の一分野でもある水文学の基本的な見方・考え方、さらに水文環境の現状などについて講義する。

講義の内容・授業スケジュール (1~3) 水の科学としての海洋学、陸水学、水文学—歴史と現状の概要— (4~5) 地球上の水循環過程と水量 (6~14) 陸地における水の基本的な在り方—河川水、湖沼水、地下水の存在状況など— (15) 前期試験 (16~20) 水文学の中心概念である水収支の見方・考え方 (21~27) 水と地域と人間活動について、横浜・川崎市域や南西諸島などを事例に、水環境の現状に言及 (28~29) 科学としての水文学、水文地理学に関連する諸問題 (30) 後期試験

履修上の留意点 選択科目であるため、水文学、水文地理学、水文環境などに興味ある学生諸君の受講を希望する。

成績評価の方法 出席状況と授業期間内に実施する2~3回程度の筆記試験を基に評価する。

教科書 地学団体研究会編：「地球の水圏—海洋と陸水—」 東海大学出版会 2,625円

参考書等 講義中に適時指示する。

その他 教科書を使用するが、必要に応じ教材プリントなどを配布する。

地
理

履修コード	040401
科目名	水文学実習
担当者名	高木 正博

講義のねらい 河川や地下水・湧水などの測水調査をとおりて、水文環境の一端を明らかにする。野外での水量や水質調査及び採水試料の分析実験に重点をおく。

講義の内容・授業スケジュール (1-6) 河川や地下水・湧水の水量・水質などに関する基礎的な学習及び調査目的、水域・地点の選定、調査項目、計測器材の特徴と使用方法など。(7-9) 野外での測水調査。(10-12) 水質分析。(13-15) 調査結果の整理、図表の作成、解析・考察など。測水調査は1～2回程度予定している。

履修上の留意点 野外での調査、実験室での分析は原則として週末に行うので、授業時間以外にもかなりの時間を必要とする。

成績評価の方法 授業・調査中の実習態度を基礎点(50%)とし、提出物の成果(50%)と合わせて評価する。

教科書 授業時間にプリントを配布する。

参考書等 新井 正『水環境調査の基礎』改訂版(古今書院)
日本地下水学会編『名水を科学する』、『続・名水を科学する』(技報堂出版)
半谷高久・小倉紀雄『水質調査法』(丸善)
日本分析化学会北編海道支部『水の分析』(化学同人)
その他、随時紹介する。

履修コード	035101
科目名	人口地理学
担当者名	山内 昌和

講義のねらい 人口現象が社会問題として表出する際には、少子化、高齢化、過密・過疎といった形をとるが、これらの理解のためには、出生、死亡、移動、世帯に関する概念や諸指標を理解する必要がある。とくに、地域の人口問題を扱う際には、人口の地域分布変動にもっとも大きな影響を与える地域間の人口移動についての理解が不可欠である。前期では、各種概念や指標に関する基礎的な学習を中心に行い、後期では、日本の人口問題に関する様々な論点について、人口移動を中心に、理解を深めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール おおむね以下のような項目を扱う。
〔人口分析の基礎:3〕人口学的方程式、人口構造の把握(性比、年齢構造)
〔少子化問題と出生の分析:5〕出生の指標(合計特殊出生率)、出生率の低下とその要因
〔人口高齢化と死亡の分析:5〕死亡の指標(生命表、平均寿命)、人口高齢化とその要因
〔世帯の分析:2〕人口と世帯の関係、世帯データとその特徴、世帯構造の把握
〔人口分布・移動の概念とデータ:2〕人口分布・移動の概念、人口移動データとその特徴、人口分布と人口移動
〔日本国内の人口移動:2〕戦後日本の人口移動の概観、地方圏と大都市圏の間の人口移動
〔日本の地域の人口変化と:6〕人口の都心回帰、人口からみた郊外の変化、Uターン移動とその要因、過疎地域の現況
〔将来人口の推計:3〕将来人口推計の理論、コーホート法による人口推計の実際
〔世界の人口:2〕人口転換、世界人口の将来

履修上の留意点 あらゆる地域において、現在の人口ピラミッドの形は将来の地域人口のあり方を大きく規定する。例えば郊外のニュータウンにおいては今後急激な高齢化が不可避である。このような地域人口変化のメカニズムを本講義を通じて理解して欲しい。

成績評価の方法 授業時間内に複数回の試験を実施し、その結果に基づき成績評価を行う。

教科書 とくに指定しない。

参考書等 授業時間内に適宜指摘する。

履修コード	035201
科目名	歴史地理学実習
担当者名	小田 匡保 <small>おだ まさやす</small>

講義のねらい	歴史地理学の研究では、古い時代の史料を扱うが必要になる。この科目では、歴史地理学の史料（あるいは研究対象）として利用されることの多い古地図に親しむことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	教科書として挙げた『江戸時代古地図をめぐる』には、全部で95枚の古地図が掲載されている。これらの古地図を、記載文字・地図表現などを頼りに、履修者が分担して読んでいく。その作業の中で、くずし字や古文書特有の表現に慣れる。あわせて、古地図に関する学習も行なう。授業時間以外に、博物館等での古地図見学も1、2回実施する。 第1回：オリエンテーション、第2回：古地図概説、第3回～：履修者の発表
履修上の留意点 成績評価の方法	旧漢字の知識があることが望ましい。 成績評価は、出席状況・報告内容とレポートで行なう。無断欠席が3回になった段階で、単位不要と判断する。
教科書 参考書等 その他	山下和正『江戸時代古地図をめぐる』（NTT出版）、本体1,650円 林英夫監修『増訂近世古文書解読字典』（柏書房）、本体2,524円 教科書が品切になって入手できない場合は、別の授業内容を考える。

履修コード	040501
科目名	地球物理学
担当者名	柳田 誠 <small>やなぎだ まこと</small>

講義のねらい	この講義では地球の深部、浅部の構造を理解したうえで、それによって過去に生じた地表の地球物理学的、地質学的、地形学的現象を説明する。そして、この歴史をふまえて将来の地球環境を考える。
講義の内容・授業スケジュール	前期は1地球の姿、2地球の内部構造、3大陸移動説、4海底の古地磁気、5海底の山脈、6地震と火山の分布、7プレートテクトニクス、8三種類のプレート境界。後期は9弧状列島、10伊豆半島、11地震、12活断層、13地震予知の現状、14山はどうしてできたか、15アイススタシー、16地質年代（地球の歴史）、17火山、18第四紀（近未来を予測する）
履修上の留意点 成績評価の方法	地学学、第四紀学の講義を履修しているか単位を取得していることが望ましい。 学期末にレポートを提出してもらい、評価する。また、学期中に小テストあるいは課題を提出してもらおう。地球物理学の内容を自分の知識として理解できているか、という点で評価する。

履修コード	041311
科目名	景観地理学
担当者名	須山 聡 <small>すやま さとし</small>

講義のねらい	前期は地理学の基礎的な概念である景観について、伝統的な景観論から人文主義的な視点までさまざまな観点を紹介することにより、景観を観察することによって地域や空間、場所の何がわかるかを講義する。また、後期は文化景観を構築する営力となる、人間の行動と知覚の空間的な視点と分析手法を講義する。
講義の内容・授業スケジュール	1. 地域概念（キーワード；地誌学、人文地理学、地域、等質地域、結節地域） 2. 景観の諸相1（キーワード；景観、自然景観、文化景観、集落景観） 3. 景観の諸相2（キーワード；江戸、風水思想、ディズニerland、観光資源） 4. 景観の諸相3（キーワード；富士山、風景印、写真、読みの強要） 5. 人間の空間的行動（キーワード；時間地理学、Quality of Life、ディリーリズム） 6. 空間の認知（キーワード；メンタルマップ、選好地図、アクションスペース） 7. 空間の評価（キーワード；都市のイメージ、空間構成のエレメント）
履修上の留意点	2007年度開講の「地域概論」と共通する内容が多い。 毎回約400字程度のエッセイを課する。
成績評価の方法	出席と試験で評価する。
教科書 参考書等	指定しない。 配付資料などで随時紹介する。

履修コード	040601
科目名	土壤地理学
担当者名	漆原 和子

講義のねらい 世界的な土壤の特性の違いについて述べ、なぜ、地域によって違いが生じるのかを地理的に考える。

講義の内容・授業スケジュール

前期
 1～5回 土壤の定義と土壤生成作用について
 6～10回 土壤を構成する物質とその作用について
 11～15回 気候差と植生帯の差によって土壤特性がどのように変化するか

後期
 16～20回 高緯度地域と温帯の土壤の特色と生成要因
 21～25回 熱帯と乾燥地域の土壤の特色と生成要因
 26～30回 世界の土壤と日本の土壤の比較
 地球環境問題の指標としての土壤の役割
 教科書を読んでくること。
 出席を取る。定期試験を行う。追試験なし。

履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書 E.M.ブリッジズ 『世界の土壤』 古今書院 3,780円 ISBN4-7722-5076-X

履修コード	040701
科目名	生物地理学
担当者名	北澤 哲弥

講義のねらい 生物地理学は地球上における生物の分布と、その成因となる環境との関係をあつかう学問である。生物の分布を規定する環境要因は、過去から現在までの気候・土壤・地形・生物相互作用など、対象とする時空間スケールによって様々に異なってくる。近年では、人間活動も生物の分布に大きく影響する要因である。本講義では、まず生物と環境との関係を考える上で欠かせない植物生態学の基礎について学ぶ。次に、植物を中心にその分布パターンについて具体事例をあげながら、環境要因との関係について解釈する。最後に、近年話題となっている環境問題について、生物地理学の観点から考える。

講義の内容・授業スケジュール

① 生物地理学とは
 ② 生物群集と環境（ニッチ、競争と共存、遷移、植物の移動など）
 ③ 植物の分布パターン：生態的アプローチ（気候、植生帯、地形など）
 ④ 植物の分布パターン：地史的アプローチ（大陸移動、進化、生物区系など）
 ⑤ 近年の環境問題と生物地理学（地球温暖化、外来生物、里地里山など）

成績評価の方法
 参考書等
 その他 前期と後期に一度ずつおこなう試験、通年の出席を勘案して評価する。
 講義内で適宜紹介する。
 講義で必要な図表は適宜プリント等で配布する。

履修コード	040801
科目名	計量地理学実習
担当者名	<small>つちのくに としはる</small> 土谷 敏治

講義のねらい	今日、多くのデータを統計的・計量的方法を用いて、客観的に分析するためには、コンピュータを活用できることが前提条件となっている。また、地図の作成や画像データもコンピュータ処理が一般化している。本実習では、パーソナルコンピュータをベースとして、計量地理学の学習に必要なこれらのソフトウェア使用方法を習得することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	次のようなスケジュールに基づいて、実習を進める。 1. Microsoft Excel によるデータの入力・加工 (第1・2回) 2. データの分類と抽出 (第3回) 3. グラフ作成 (第4・5回) 4. 統計分析 (第6・7回) 5. Adobe Illustrator による地図作成 (第8～10回) 6. Adobe Photoshop による写真データの加工 (第11・12回) 7. Microsoft Power Point によるプレゼンテーション (第13～15回)
履修上の留意点	計量地理学の受講を希望しているが、Microsoft Excel・Power Point・Adobe Photoshop・Adobe Illustrator を使用して、統計的分析やグラフ・地図作成・プレゼンテーションができない学生を対象としている。これらのソフトウェアを十分活用できる学生は受講の必要がない。また、コンピュータの基本操作や Microsoft Windows の操作を習得していることを前提とする。ただし、これらの未習得学生の受講も可能とするため、未習得者は必ず第1回目の授業に出席すること。実習科目であるため、毎回の出席と課題の提出が不可欠である。
成績評価の方法	各課題を得点化して合計し、さらに出席状況を加味して評価する。
教科書	とくに指定しない。
その他	教場の関係で受講生を制限することもあるので、4月第1回目の授業に必ず出席すること。

履修コード	040901
科目名	測量学
担当者名	<small>たなか やすし</small> 田中 靖

講義のねらい	測量学は、地球表面の任意の点の位置関係を正確に把握する技術を研究する学問である。さらに最近では旧来の「測る」技術にとどまらず、空間データを効率的にマネジメントする技術と合わせて「空間情報工学」としてその範囲を広げている。本講義では古典的な測量方法による地図作成法からGISによる地図作成法までを扱い、国家資格である測量士補を取得するのに必要な知識の習得を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	0. 測量の数学。1. 地球の姿。2. 誤差論。3. 地理座標。4. 角測量。5. 距離の測定。6. 水準測量。7. GPS測量。8. 空中写真測量・空中写真判読。9. GIS (デジタルマッピングと国土数値情報)。
履修上の留意点	それぞれの項目に2～3時限程度をあてる予定。年5回程度課題を出すので必ず提出すること。この講義は、測量士補取得 (国家試験免除) のための必修科目である。高校教科書レベルの数学 (特に三角関数と確率・統計) を復習しておくこと。
成績評価の方法	定期試験 (80%) + 提出課題の評価 (20%)
教科書	包国・茶畑・平田『絵とき 測量』2,940円 (税込)。オーム社出版局
参考書等	丸安隆和『測量学 (上)』3,255円 (税込) 『測量学 (下)』3,360円 (税込)。コロナ社
その他	村井俊治『改訂版 空間情報工学』2,400円 (税別)。日本測量協会 授業は講義中心に行うが、年間数回の課題実習を行う。

履修コード	041101
科目名	第四紀学
担当者名	すずき かけひこ 鈴木 毅彦

講義のねらい

第四紀とは最近約200万年間（最近では260万年間とする考えが有力になった）のことをさす。この地質時代は、人類、動植物、気候、地形などが現在みられる姿となった時代でもある。このような最近の地質時代を理解することは、人類の動向も含めた地球の将来予測につながる。本講義のねらいはこのような問題意識のもとに、第四紀の概要を理解することである。とくに全地球的な規模での現象と日本列島特有な第四紀の諸現象についての理解を深めることに目的をおく。

講義の内容・授業スケジュール

講義前半では第四紀の各種基礎的概念を解説、後半では日本列島の第四紀の主要な現象である、火山活動と第四紀地殻変動などに焦点をあてる。(1-2)第四紀の概要と学際科学としての第四紀学の特徴、(3-4)氷期の認定に関する歴史、(5-7)大陸氷床の発達と海面変化からわかる氷期・間氷期サイクル、第四紀海面変化の復元（日本列島および関東地方を例として）、(8-9)海洋底堆積物、酸素同位体比変化から復元される氷期・間氷期サイクル、(10)地球上各域における第四紀の気候変化、(11-12)氷期・間氷期サイクルの原因とミランコビッチサイクル、(13)数値年代と放射年代測定およびその原理、(14-15)第四紀の古地磁気編年とレス編年、(16-21)第四紀のテフロクロノロジー：火山噴火の多様性、原理、日本列島および関東地方における応用例、(22-24)第四紀の火山活動、(25-27)第四紀地殻変動、活断層、山地形成、(28-30)人類の歴史

成績評価の方法
教科書
参考書等

主には前期末のレポートと後期末の筆記試験で評価する。追試験は実施しない。
教科書は特に指定しない
参考書として、町田ほか編『第四紀学』（朝倉書店）、日本第四紀学会編『百年・千年・万年後の日本の自然と人類』（古今書院）、成瀬『第四紀学』（岩波書店）をあげる。それ以外は講義中に紹介する。

その他

授業の方法：講義、なお時間等が許せば日帰り野外実習を行う予定である。

履修コード	041001
科目名	現代地理学特論
担当者名	ひらい ゆきひろ 平井 幸弘

講義のねらい

人為的な開発行為によって傷ついた自然の再生を目指す「自然再生推進法」が2003年1月に施行され、2007年11月には「第三次生物多様性国家戦略」が策定されるなど、近年身近な自然・生態系に関する行政や一般市民の関心が高まっている。また、IPCCによる「第4次統合報告書」も2007年11月にまとまり、地球温暖化に対する様々な対応が強く求められるようになった。このような国内外における現代の環境問題を踏まえ、本講義では、とくに水辺の環境問題の事例として、それぞれの地域における人間と環境の関係について、主として自然地理学の視点から考察する。

講義の内容・授業スケジュール

前期は主として日本国内の水辺（河川、海岸、湖沼）を対象として、(1)日本のラムサール条約登録湿地をめぐる課題と意義（2回～6回）、(2)日本の湖沼（霞ヶ浦、宍道湖・中海など）における自然再生への取り組み（7回～10回）、(3)日本の海岸（オホーツク海沿岸、東京湾、有明海など）における近年の環境問題（11回～15回）。後期は主としてアジアの水辺を対象として、(1)タイのチャオプラヤ川、ソクラー湖、アンダマン海での環境問題（16回～20回）、(2)ベトナムの江河デルタ、メコンデルタ、フエのラグーン地域での海面上昇問題（21回～25回）、(3)韓国の始華湖、セマングム干拓地、ほか（26回～30回）。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
その他

現実の様々な環境問題に、広い視野から関心を持ち学ぼうとする意欲を期待したい。
出席とレポート及びその発表。受講生が多数の場合は試験を行う。
とくに指定しない。
高校で使う程度の地図帳（二宮書店や帝国書院発行のものなど）と12色の色鉛筆を用意することが望ましい。

地
理

履修コード	041201
科目名	地理学特講I
担当者名	橋詰 直道

講義のねらい	今日わが国の都市が抱える諸問題について「都市計画と社会資本整備」という視点から考える。
講義の内容・ 授業スケジュール	ここでは特に、都市生活者のための生活環境整備手法の歴史とその課題について紹介する。 次の項目を予定している。(1)(2)都市計画(都市計画と地理学・都市計画の概要)、(3)～(5)東京の都市計画史(震災復興計画・戦災復興計画)、(6)(7)都市緑地の整備(生産緑地・公園緑地計画と緑地保全政策)、(8)(9)日本の住宅開発史(郊外住宅地の誕生・郊外住宅地の発達)、(10)(11)アメリカの郊外住宅開発史(シカゴ・ニューヨークの郊外住宅地)、(12)(13)英国の田園都市運動(ガーデンヴィレッジ、ガーデン・シティ、ガーデン・サブurb)、(14)まとめ(試験)
履修上の留意点	「都市地理学」の単位を取得した後の受講が望ましい。出席状況や授業への参加状況も重視する。毎時間出席をとる(開始後15分以上の遅刻は欠席となる)。
成績評価の方法	定期試験の成績及び授業への出席日数が基準以上であるかどうかなどを総合的に評価する。
教科書	特に定めない。
参考書等	五十嵐敬喜・小川明雄：『都市計画』(岩波新書)580円、五十嵐敬喜・小川明雄：『都市再生を問う』(岩波新書)740円、越澤明：『東京都市計画物語』(ちくま学芸文庫)1300円、石田頼房：『都市計画と都市生活』(自治体研究社)700円、その他の参考書や論文は授業で紹介する。
その他の	講義は、配布プリントとOHP、パワーポイントを利用して行う。

履修コード	035301
科目名	地理学特講II
担当者名	長沼 信夫

講義のねらい	地中に存在する水一地下水・温泉水一について、水文地理学的な視点から講義する。
講義の内容・ 授業スケジュール	(1～2)地球上の水と地中に存在する水 (3～4)地下水の在り方とその特徴 (5～6)地下水の流動、水理、水質など (7)地下水の存在量と使用量 (8)地下水を取り巻く環境問題 (9～10)温泉の定義、温泉法、温泉の成因など (11～13)温泉の存在状態 (14～15)温泉利用と地熱発電の諸問題
履修上の留意点	地下水や温泉に興味のある学生諸君の受講を希望する。また、選択科目の「水文学」を同時に履修することが望ましい。
成績評価の方法	出席回数と授業内に実施する筆記試験によって評価する。
教科書	特に指定しない。
参考書等	必要に応じて適時指示する。
その他の	受講者が少人数の場合、希望によってはゼミ形式で実施することもある。

履修コード	035401
科目名	地理学特講III
担当者名	澤渡 貞男

講義のねらい 文学部地理学科学生の学問的専門履修科目の応用と実践を意図して通年課程で設置された「特講Ⅲ」は、観光産業の中核である運輸・宿泊・旅行業に共通する国家資格「旅行業務取扱管理者試験」の受験を目指す学生への補助的講座として設置されたものである。

講義の内容・授業スケジュール 管理者試験には総合と国内の区別があり、受験科目は、①旅行業法及びこれに基づく命令についての知識 ②旅行業約款、運送約款及び宿泊約款 ③国内旅行実務（運賃料金、観光地理、旅行実務） ④海外旅行実務（国内と同項目に加え出入国関連法令及び手続実務、観光英語）で、国内は上記①②③科目で例年9月に実施、総合は上記全科目で10月に実施される。これを踏まえ、次のようなスケジュールとする。（1～3）旅行業界の現状と歴史（4～8）旅行業法（9～15）標準旅行業約款、国際航空運送約款（16～19）出入国に関する諸法令（20～23）航空運送、鉄道、バスに関する諸知識（24～26）ホテル、レストランに関する諸知識（27～30）旅程管理業務、旅客サービス業務の実際。これらに関連して必要となる外国事情等は実際の経験をベースにした内容をAVを利用して講義する。

履修上の留意点 業法約款の理解には旅行業の現状理解が不可欠との立場から、冒頭に業界の現状・歴史等について概括的な講義を行うので必ず出席のこと。また、各自の経験に照らして考えると理解し易いので、日頃から業法・約款的な見方で接するように心がけてほしい。受験科目の学習については、通信講座或いは専門講座により受験対策を講じられるようお薦めする。

成績評価の方法 前期及び後期の出席率並びに定期試験の成績をそれぞれ評価のうえ、単位付与並びに成績評価とする。なお総合国内旅行業務取扱管理者試験合格者には無条件4単位付与とする。

教科書 中央書院編集部『総合または国内旅行管理者試験合格ハンドブック』2008年版 3,400円（ISBN978-4-88732-175-5(株)中央書院）東京都千代田区猿楽町2-8-11、なお、必要に応じ、プリントを配布する。

参考書等 業法・約款は上記教科書に編纂されている。国際・国内の航空・鉄道時刻表、旅行業小六法、観光白書、旅行会社の制作する広告・宣伝印刷物。

履修コード	035501
科目名	地理学特講IV
担当者名	山縣 毅

講義のねらい 本講義の目的は、地理学の研究に必要なと考えられる地質学の基礎的知識・技術を学習することにあります。地質学は、岩石・鉱物や地層、化石などから、地球の成り立ちや、過去の自然環境、その環境の決定要因を理解していく研究分野です。そのために、地球自体から様々なデータを読み取っていくことが必要になります。本講義では、その基礎となる、岩石・鉱物の鑑定、地層の観察、地質図の読解などのスキルを修得できるように、実習を取り入れながら講義を進めていきます。

講義の内容・授業スケジュール
〔前期講義〕
1. 地質学概論（1、2回）
2. 鉱物と岩石の基礎知識（3、4回）
3. 鉱物鑑定法（鉱物観察の実習、5～9回）
4. 岩石鑑定法（岩石観察の実習、10～15回）

〔後期講義〕
1. 地層の基礎知識（16、17回）
2. 地質構造の基礎知識（18、19回）
3. 地層の観察法（日帰り野外実習を含む、20～22回）
4. 地質図の読み方・書き方（地質図学の実習、23～30回）

履修上の留意点 後期授業期間中の休日に、野外実習（一日日帰り）を行います。日程は、受講者と相談して決めます。実習は、三浦半島城ヶ島で行う予定です。

成績評価の方法 実習のレポート、講義の出席状況にて、成績を評価します。

教科書 小島丈兒監修「新訂地学図解」第一学習社 定価800円 ISBN4-8343-4007-4

参考書等 講義にて、紹介します。

その他 講義時間中に、実習を行います

履修コード	041301
科目名	地理学特講V
担当者名	平井 史生 <small>ひらい しむす</small>

講義のねらい

社会的に関心の高い時事問題を題材とし、現象の空間的な把握や分布図の重ね合わせ等の地理学的手法を用いて分析していきます。卒業論文の主題選定に役立つ話題や切り口を多く提供することをめざしています。また、学生の皆さんと共に講義を創り上げていくスタンスを目標としています。地理学に関する専門的な知識があまりなくても受講はできます。

講義の内容・授業スケジュール

参考までに2007年の題材をお知らせします。2008年も同様な話題を取り上げます。「スギ花粉の大飛散とその背景」「ハリケーン・カトリナ」「竜巻被害の特徴」「梅雨の特性」「地球温暖化」「台風と高潮」「新潟・福井集中豪雨」「南極オゾンホールと北極海の海氷」「ヒートアイランド」「冬季の降雪とスキー場の立地」など。大きな自然災害が発生した場合には速報的にすぐに取り上げる予定です。選択科目の「気候学」と最も関連が深く、自然地理学的な題材を多く扱いますが、興味の対象を絞り込むわけではなく、時には人文地理学的内容も扱います。

履修上の留意点

講義資料については、ウェブサイトに掲載し、講義はコンピューター教室で実施します。端末台数の制約から履修人員を最大64名にします。初回講義の際の先着順としますのでご注意ください。作図などの作業を伴う実習的性格の強い科目です。予備知識はなくても大丈夫ですが、1年間やり通す強い意志が必要です。欠席が多くなりそうな方には向きません。レポートなどの成果品は電子媒体で提出を求め、成果品はウェブ公開する場合があります。レポートについては簡単な発表を含み、質問や批判を含めたミニ討論会なども実施します。初回講義の際にこれまでの授業アンケートの結果などを示しますので、履修するかしないかの参考にしてください。

成績評価の方法

①作図作業の成果品、②レポート課題、③調査内容の発表、④定期試験、で総合的に評価をします。ウェイトは①40%、②～④20%です。出席するだけでは単位は認定できません。成果品が重要です。

教科書
参考書等
その他の

特に定めません。講義中に資料を配布する場合があります。必要に応じて講義中に指示します。参考ウェブサイトを示す場合もあります。気象予報士試験の受験を希望している学生には個別に相談のります。ウェブサイトにてレジュメを掲載しています。質問・相談等も電子メールで受け付けています。

地
理

II 專 門 教 育 科 目

4 歷 史 學 科

履修コード	043311・043312
科目名	日本史学基礎演習 基礎歴史学
担当者名	<small>くまもと ふみお</small> 熊本 史雄

講義のねらい	大学で歴史学を専攻していくうえで基礎となる、「歴史を読み解く作法」を学んでいく。
講義の内容・ 授業スケジュール	前期：1回 授業の進め方などについての説明 / 講読資料について 2回 「歴史学」とは？ 3回 「史料」とは？ ～「史料」と「資料」の間～ 4回 図書館ツアー（ビデオ鑑賞、文献の検索方法） 5回 史料批判の方法① ～「外的批判」とその方法～ 6回 史料批判の方法② ～「内的批判」とその方法～ 7回 「工具書」について ～参考文献ガイダンス～ 8～11回 史料講読『岐路に立つ外交官』 12回 研究対象の見つけ方・探し方～問題の所在と論点の提示方法～ 13回 論文・レポートの書き方 14回 レジュメの作り方 後期：夏期休暇中の課題（レポート）に基づく「ミニ発表」（レジュメを用いて）を全員で順番に行う。
履修上の留意点	歴史には「問」がある。「暗記する歴史」ではなく、「考える歴史」、「発見する歴史」を身につけるきっかけをつかんで欲しい。
成績評価の方法	夏期休暇中に課すレポートと後期の報告内容、さらには出席状況、授業態度を総合的に勘案して判断する。
教科書 参考書等 その他	とくに指定しない（教師側で準備する）。 適宜紹介する。 前期は講義形式で進め、後期は演習形式で行う。解説・補足説明などは随時織り交ぜていく。

履修コード	043411・043412
科目名	日本史学基礎演習 基礎歴史学
担当者名	<small>こいずみ まさひろ</small> 小泉 雅弘

講義のねらい	歴史研究を行うための基礎的方法を習得するため、史料批判・史料解釈・史料操作について、具体的な例をあげながら学び、日本史研究の方法論を学習する。あわせて、社会における歴史学の活用について理解を深める。
講義の内容・ 授業スケジュール	(1) 日本史研究入門、(2・3) 図書館ガイダンス、(4) 禅文化歴史博物館見学、(5) 歴史研究のための手引-文献等の紹介-、(6) 論文の調べ方、(7～17) 論文講読、(18) 絵画資料の活用、(19～28) 地域文化財から歴史を探る、(29) 国会図書館・史料保存機関の活用、(30) レポート提出
履修上の留意点	歴史資料は情報やデータと言い換えることが可能である。そのような資料を基にしてどのような結論を導き出していくのか。歴史研究を学ぶということは考え方を学ぶことであり、この点に留意して授業にのぞんでほしい。
成績評価の方法	出席状況とレポートによって評価する。遅刻は減点。
教科書 参考書等 その他	特になし。必要に応じてプリントを配布する。 小泉雅弘『下町の学芸員奮闘記-文化財行政と生涯学習の最前線-』（文芸社）1,400円。その他適宜紹介する。

履修コード	043511・043512
科目名	東洋史学基礎演習 基礎歴史学
担当者名	中村 淳 <small>なかむら じゆん</small>

講義のねらい	4年間、大学において東洋史を学び、研究していく上で必要となる基本的な知識と技術を身につける。
講義の内容・授業スケジュール	<p>授業は、教員が基本事項等を説明する講義形式と、学生がそれに基づいて実際に作業を行なう演習形式との二本立てで進める。内容はおおむね以下の通りを予定している。</p> <p>[前期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス —— 4年間の流れとこの1年間の位置 ・図書館の利用法 —— 見学と情報機器体験 ・電脳東洋史学 —— インターネットと東洋史学 ・文献目録を作る —— 学問としての東洋史学への第一歩 ・研究発表(1) —— テーマを決めて発表をしてみる ・レポートの書き方 —— 情報をまとめ相手に伝えるということ <p>[夏期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏期レポートの作成 —— 実際に作成してみる <p>[後期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポートへの総評 —— 到達点と課題を確認する ・論文輪読会 —— 工具書を実際に使ってみる ・研究発表(2) —— 発表と質疑応答に慣れる ・アジア世界を知る —— 白地図を使って ・東洋史学史 —— 東洋史学にも歴史がある ・史籍解題 —— 史料の海で溺れないように ・最終レポートの作成 —— 「4分の1」の成果
履修上の留意点	とにもかくにも出席重視。4月1回目の授業から必ず出席すること。また随時、発表やレポート等を課す。
成績評価の方法	出席点に、研究発表等の平常点と、レポートの評価を加味して、総合的に判断する。
教科書	教科書はとくに指定しない。必要な資料は配付する。
参考書等	授業中に随時、参考書を紹介する。
その他	随時、図書館やパソコン教場を使用する。

履修コード	043521・043522
科目名	東洋史学基礎演習 基礎歴史学
担当者名	杉山 清彦 <small>すぎやま きよひこ</small>

歴史

講義のねらい	東洋史学とは「東洋」を対象とする「歴史学」である。では、「東洋」とは何か。「歴史学」とは一般にいう「歴史」と何が、どう違うのか。どのような方法でそれに取り組むのか、また先人はどう取り組んできたか。このようなことを念頭に、1年間をかけて、大学において「東洋史」を学びかつ自ら研究していくための基本的な知識と技術の修得をめざす。
講義の内容・授業スケジュール	1. 「歴史学」と「東洋史学」(1～5) 2. 史資料の検索・調査(6～10) 3. 歴史事項の調べ方(11～15) 4. 口頭発表とレジュメの技法(16～20) 5. 論文・レポートの書き方(21～25) 6. 東洋史学史・目録学(26～30)
履修上の留意点	<p>講義を中心に進めつつ、受講生にも辞書を引く、文献を探するなど実際に作業を行ないその結果を報告してもらう。受講生には、積極的に参加する姿勢を求める。</p> <p>今後4年間の基礎となる知識と技術の獲得が目的であるので、4月初回から必ず出席し、毎回出席を怠らないこと。欠席は原則として認めない。</p>
成績評価の方法	出席点と平常点、および随時課すレポート・課題作業等を総合して評価する。研究方法の習得度と積極的な取り組み・発言とを重視する。
教科書	特に指定しない。必要な資料は配布し、参考書等は適宜紹介する。
その他	図書館・PC教場・専門書店など学内外に出かけて実地学習することもある。

履修コード	043531・043532
科目名	考古学基礎演習 基礎歴史学
担当者名	設楽 博己 <small>しんらく ひろみ</small>

講義のねらい 考古学の諸問題 標記のテーマにもとづいて、研究発表の方法と実際を学ぶ。研究発表に際しては、問題提起、学史の理解、適切な資料の提示、論理的な分析によって、結論を明快に述べる必要がある。そのためには、わかりやすいレジュメの作成、プレゼンテーションなど他人を納得させる客観的な技術を身につける必要がある。また、司会のしかたを学んだり、他人の発表を聞いて、質問をする癖を身につける。考古学は、発掘調査などにもとづく資料を丹念に分析して歴史を復元する実証的な学問である。発掘調査は日々おこなわれ、新たな資料が続々と現れるので、常に新しい情報に敏感になる必要があり、そうした力も養う。

講義の内容・授業スケジュール 最初は私が研究発表をおこなって、それに対する質疑応答をおこなう。連休明けから後期は、受講者が研究発表を行ない、討論する。発表は、『文化財発掘出土情報』の中から、好きな記事を選び、それについて調べておこなう。

履修上の留意点 講義中の私語は控えるように。真剣に聞いている者の迷惑になる者は退席を願うので、要注意。

成績評価の方法 発表及び中間レポートと、出席などによる評価。

参考書等 図書館備え付けの『文化財発掘出土情報』。

履修コード	043541・043542
科目名	日本史学基礎演習 基礎歴史学
担当者名	中野 達哉 <small>なかの たつや</small>

講義のねらい 歴史研究の現状について紹介し、大学で学び研究する「歴史学」がいかなる学問であるのか、各自が認識し、考えることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール (1) 授業の進め方、新入生研修旅行についてのガイダンス。(2～5) 高校教科書にみる歴史記述の変化～変わる歴史像。(6) 図書館の使い方についてのガイダンス。(7～8) 歴史と歴史研究・歴史学。(9～10) 学内学会への参加とレポート作成。(11～12) 歴史研究と成果の公表～どこで歴史は創られるか。(13～14) 歴史研究の現状と問題点。(15) 夏期休暇課題レポート「生まれ育った地域の歴史を調べよう」について。(16～19) 日本人の歴史観－西洋史・東洋史・日本史－。(20～24) 地域と歴史研究。(25～29) 文書館と史料保存利用。(30) 年度末課題レポートについて。

履修上の留意点 授業は必ず出席すること。遅刻をしない。

成績評価の方法 レポートおよび出席状況。授業への態度も重視する。

教科書 教科書はなし、必要な資料は適宜プリントして配布する。

履修コード	055621・055622
科目名	西洋史学基礎演習 基礎歴史学
担当者名	大城 道則 <small>おおしろ みちのり</small>

講義のねらい 大学で西洋史学を学習し、4年間で立派な卒業論文を仕上げるために必要な、基礎的な技術を習得することを目的とした授業である。

講義の内容・授業スケジュール 1年間を通じて、以下のような内容を扱う。

- a) 図書館の使い方
- b) インターネットの利用方法
- c) 歴史学に関する文献(書籍や研究論文)の探し方
- d) レポートの書き方と提出されたレポートの添削
- e) 授業での発表
- f) 外国語文献の講読

履修上の留意点 西洋史コースの出発点となる授業であり、履修者にレポートの提出や発表などを行ってもらい、担当教員との交流の中で必要な技術や知識の習得を目指す。そのため、受講生の授業への積極的な参加が重要であり、必ず毎時間出席すること。原則として欠席は認めない。

成績評価の方法 成績は授業中の発表やレポート、必要に応じて行うテストの結果などを総合し、判定する。

教科書 教科書は特に指定しない。

参考書等 必要に応じて指示する。

その他 授業は担当教員による解説と、それに対応して受講生が行う具体的な作業を繰り返すことにより進行する。

履修コード	055631・055632
科目名	西洋史学基礎演習 基礎歴史学
担当者名	佐々木 真 <small>ささき まこと</small>

講義のねらい	大学で西洋史学を学習し、4年間で立派な卒業論文を仕上げるために必要な、基礎的な技術を習得することを目的とした授業である。
講義の内容・授業スケジュール	1年間を通じて、以下のような内容を扱う。 a) 図書館の使い方 b) インターネットの利用方法 c) 歴史学に関する文献(書籍や研究論文)の探し方 d) レポートの書き方と提出されたレポートの添削 e) 授業での発表 具体的なスケジュールは以下の通り。 (1)ガイダンス (2-3)図書館利用について (4-6)パソコンやインターネットの利用方法 (7-9)歴史学研究における情報収集 (10)個別報告について (11-30)個別報告、その他6月末から7月の日曜日に博物館見学を予定している
履修上の留意点	西洋史コースの出発点となる授業であり、履修者にレポートの提出や発表などを行ってもらい、担当教員との交流の中で必要な技術や知識を習得することを目的とする。そのため、受講生の授業への積極的な参加が重要であり、必ず毎時間出席すること。原則として欠席は認めない。
成績評価の方法 教科書 その他	成績は授業中の発表やレポート、必要に応じて行うテストの結果などを総合し、判定する。 教科書は特に指定しない。 授業は担当教員による解説と、それに対応して受講生が行う具体的な作業を繰り返すことにより進行する。

履修コード	043711・043712
科目名	日本史概説 日本史概説I〔古代・中世〕
担当者名	松本 信道 <small>まつもと のぶみち</small>

講義のねらい	日本の古代・中世史の歴史的展開の過程を講述することを目的とする。本講座では、飛鳥・奈良・平安・鎌倉・室町・戦国時代の政治・経済・文化などの諸様相について、関連史料の具体的な解釈を通じて概観したい。
講義の内容・授業スケジュール	(1)ガイダンス、(2)～(4)原始時代の日本、(5)～(7)倭王権の伸長、(8)～(12)古代国家への歩み、(13)～(16)古代国家の成立、(17)～(20)、律令国家の形成、(21)～(23)律令国家の成熟と展開、(24)～(25)古代の社会と文化、(26)～(27)摂関政治の展開、(28)摂関時代の外交と文化、(29)地方支配の転換、(30)院政の成立と展開
履修上の留意点	受動的でなく、主体的に学習してほしい。
成績評価の方法	前期・後期の2回の試験の総合点で成績を評価する。
参考書等	『史料による日本の歩み 古代編』(吉川弘文館) 青木和夫『日本古代史』(日本放送出版会) 笹山晴生『日本古代史講義』(東京大学出版会) 佐々木潤之介『概論 日本歴史』(吉川弘文館)
その他	授業の方法は講義形式で進める。

歴
史

履修コード	056301・056303
科目名	日本史概説 日本史概説II〔近世・近代〕
担当者名	野尻 ^{のじり} かおる

講義のねらい

本講義は、歴史学、考古学を始めとする人文科学の研究を志す学生、または将来教職につくことを希望する学生に対し、下記の事項を通して、歴史を研究すること、または日本史を教授することの意義を理解し、基礎的な知識を身に付けることが目的である。講義に当たっては、古文書・記録・編纂物・金石文等の史料を中心に考古資料、絵画資料、民俗資料等を使用して進める。また、近世・近代を研究するに当たって必須の課題である身分差別の歴史もあわせて指導する。

講義の内容・授業スケジュール

一、空間から見た近世近代〔都市とその近郊等を事例とする〕(1～6)、二、モノから見た近世近代〔石造物等を事例とする〕(7～12)、三、人から見た近世近代〔生と死等を事例とする〕(13～18)、四、絵画資料に現れた近世近代〔景観や習俗等を例に〕(19～24)、五、社会組織から見た近世近代〔祭礼・講等を事例に〕(25～30)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

質問等の発言は歓迎するが私語は慎む事。

定期試験及び出席状況

講義資料を配布する。

『日本史史料』〔3〕近世、2006年(岩波書店)、4,410円、ISBN 4-00-026138-X、『日本史史料』〔4〕近代、1997年(岩波書店)、4,200円、ISBN 4-00-026139-8、地方史研究協議会編『江戸・東京近郊の史的空間』2003年(雄山閣)、5,985円、ISBN 4-639-01825-8、メタ・アーケオロジー研究会『考古学リーダー3 近現代考古学の射程～今なぜ近現代を語るのか～』、2005年(六一書房)、ISBN 4-947743-25-5、都市史研究会『年報 都市史研究』1～14、1993年～2006年、山川出版、3,880円、ISBN 4-634-61910-5 他、齋藤洋一・大石慎三郎講談社現代新書『身分差別社会の真実-新書-江戸時代<2>』1995年、(講談社)、735円、ISBN978-4-06-149258-5

その他

講義資料は、原則として講義毎に配布する。前回欠席した分は用意しないので注意の事。

履修コード	056401・056403
科目名	日本史概説 日本史概説II〔近世・近代〕
担当者名	小泉 ^{こいずみ} 雅弘 ^{まさひろ}

講義のねらい

近世から現代にいたる日本の歴史について概説する。その際、政治・社会・文化・経済・外交などの関連性を重視したい。

講義の内容・授業スケジュール

前期(1～15)では幕藩体制の成立から幕末期までを対象とし、近世国家の形成過程と解体について講義する。後期(16～30)では、明治維新を契機とする近代国民国家の成立、展開過程を取り扱う。

履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等

歴史的事象を個別のものとして捉えるのではなく、広い視野で考える姿勢を身につけてほしい。

定期試験で評価し、出席状況を加味する。

講義内容にあわせて随時紹介する。

履修コード	043911・043912
科目名	東洋史概説 東洋史概説I〔古代・中世〕
担当者名	石井 仁 <small>いしい ひとし</small>

講義のねらい 歴史教科としての「東洋史」は、近代日本におけるアジア・オリエン研究＝東洋学を母胎としており、この学問・研究の成立と発展は、明治以来の日本の対アジア政策と密接にリンクしています。講義では、東洋史の生い立ちをたどりつつ、アジアの歴史を中国古代・中世史、ならびに日中関係史を柱に考察します。

講義の内容・授業スケジュール
 (前期) (1～4) 東洋史とは何か
 (5～7) 中国文明の始まり
 (8～10) 秦漢帝国の成立
 (11～13) 漢の武帝とその時代
 (14～15) 補論
 (後期) (16～19) 三国志の世界
 (20～22) 東晋南朝の貴族制
 (23～25) 五胡十六国から北魏へ
 (26～28) 隋唐帝国の成立
 (29～30) 補論

履修上の留意点 講義を通して、歴史を学ぶことの意味を考えて欲しい。
 成績評価の方法 前期レポート(40%)と学期末試験(60%)の成績を基準にしますが、出席状況を加味することもあります。

教科書 使用しません。配付プリントをもとに講義を進めます。
 参考書等 熊本崇編著『中国史概説』(白帝社)。このほか、講義で随時紹介します。
 その他 適宜、映像資料も使います。

履修コード	056501・056503
科目名	世界史概説 東洋史概説II〔近世・近代〕
担当者名	小林 惣八 <small>こばやし そうはち</small>

講義のねらい アジア史を基点に世界史の歩みを多角的にとらえることを主眼とする。
 講義の内容・授業スケジュール その場合の取り扱い方法として、同時代史に力点を置いて講義する。
 例えば、中国の秦漢時代史とローマ帝国の盛衰
 ・モンゴル民族の発展とヨーロッパ騎士団との対立
 ・清の黄金時代とヨーロッパの市民革命…など10項目を設定する。ときに、ディスカッションや課題学習も考慮に入れる。

成績評価の方法 前期・後期のレポート提出と試験・出欠状況の総合評価とする。
 教科書 特別定めないが、世界史の概説書や図表を座右に置いて聞くことを勧める。
 その他 出席を重視する。

歴
史

履修コード	044111・044112
科目名	西洋史概説 西洋史概説I〔古代・中世〕
担当者名	佐々木 真 <small>ささき まこと</small>

講義のねらい ヨーロッパ史の流れのなかで、いくつかの題材をとりあげて、その内容についての歴史学上の見解の変遷を解説する。それにより、歴史学の学問的特質や、現在を生きる我々と過去との関係について検討を加えていく。

講義の内容・授業スケジュール
 (前期)
 (1)はじめに (2-6)ギリシア史の理解 (7-8)アレクサンドロス大王の帝国 (9-14)ローマ帝国の意義
 (15)試験
 (後期)

履修上の留意点 (16)前期試験の返却、講評 (17-23)中世社会の評価について (24-30)近代社会の特質について
 週1回の講義で、具体的な事件を挙げつつヨーロッパ史全体の流れを述べることは不可能であり、講義では抽象的な解説が多くなる。そのため、ヨーロッパ史に関する具体的な歴史知識をある程度有していることを前提として講義をするので、高等学校の世界史程度の知識は自ら身につけておくこと。また、講義中に紹介された書籍をなるべく多く読むことを希望する。

成績評価の方法 成績は前期末の試験と学年末試験および出席により判定する。
 教科書は特に指定しない。
 参考書等は講義中に、必要に応じて紹介する。
 その他 授業は講義形式で行い、随時参考資料を配布する。

履修コード	044301・044303
科目名	日本考古学概説 考古学概説I〔日本〕
担当者名	酒井 清治

講義のねらい	日本の考古学は発掘も膨大にあり日々新しい資料も蓄積されている。その資料はどのような意味があるのか、資料からどのようなことが分かるのか、日本の考古学の中に位置づけ考古学とは何かを理解してもらう。
講義の内容・授業スケジュール	考古学の研究史、研究法および、遺跡・遺物を時代を追って取り上げ、日本考古学を時代史的に概観する。(1～2) 考古学とは何か、(4・5) 考古学の研究史、(6～9) 資料解釈の研究法、(10～13) 年代論、(14～17) 旧石器時代、(18～21) 縄文時代、(22～25) 弥生時代、(26～29) 古墳時代。前期は授業の始めに最新発掘資料の写真・図を見ながら考古学の理解を深めてもらう。
履修上の留意点 成績評価の方法 参考書等	遅刻厳禁、私語厳禁。 定期試験とレポートで採点。平常点も加味する。 鈴木公雄『考古学入門』(東大出版社) 安藤雅雄『考古学キーワード』(有斐閣) 江上波夫『考古学ゼミナール』(山川出版社) そのほか授業中に解説しながら紹介する。
その他	講義の中でOHPを使用し、図や写真あるいは実物資料を利用し理解を深める。

履修コード	044401・044403
科目名	外国考古学概説 考古学概説II〔外国〕
担当者名	飯島 武次

講義のねらい	東洋考古学概説の講義を行う。地域的には中国を中心に話をし、中国考古学研究の現状を理解してもらう。
講義の内容・授業スケジュール	時代的には、旧石器時代から開始して、新石器時代・殷周時代・秦漢時代・南北朝時代を経て、隋唐時代までの講義を完了することを目標に授業をすすめていく。
履修上の留意点 成績評価の方法	欠席・遅刻をしないこと。 成績評価は学年末の試験で行うが、授業内容および試験の内容は、考古学専攻者としては一般的な常識であるのでよく勉強して臨むこと。
参考書等	飯島武次『夏殷文化の考古学研究』(山川出版社)1985年 飯島武次『中国新石器文化研究』(山川出版社)1991年 飯島武次『中国周文化考古学研究』(同成社)1998年 飯島武次『中国考古学概論』(同成社)2003年
その他	スライド・Powre Point を多用する予定である。

履修コード	044201・044203
科目名	世界史概説 西洋史概説II〔近世・近代〕
担当者名	井村 行子

講義のねらい 西洋史を中心に世界史を概説する。できるだけ情報量を制限して、考え方の筋道がつかみやすい授業を心がけたい。

講義の内容・授業スケジュール

第1講 世界史とは何か
 第2講 「古代オリエント」
 第3講 古代地中海世界（1）
 第4講 古代地中海世界（2）
 第5講 中世ヨーロッパ世界（1）
 第6講 中世ヨーロッパ世界（2）
 第7講 ビザンツ帝国と正教世界
 第8講 近世ヨーロッパ（1）
 第9講 近世ヨーロッパ（2）
 第10講 近世ヨーロッパの社会経済（1）
 第11講 近世ヨーロッパの社会経済（2）
 第12講 オスマン帝国と東ヨーロッパ
 第13講 前期試験
 第14講 革命の時代
 第15講 自由主義と発展主義
 第16講 諸国民の春
 第17講 帝国と国民統合
 第18講 ベル・エボック
 第19講 ハプスブルク帝国とラテンアメリカ
 第20講 世界戦争の衝撃
 第21講 大衆動員政治の時代
 第22講 大恐慌と一国主義的分立状況の出現
 第23講 第二次世界大戦と社会主義的ユートピア
 第25講 戦後世界と冷戦
 第26講 冷戦の終結と新世界秩序
 第27講 エスニシティとジェンダー

成績評価の方法 前期と後期の筆記試験の成績による。

教科書 近藤和彦編『西洋世界の歴史』（山川出版社、1999） 3,200円

参考書等 開講時に世界史全般に関する文献目録を配布する。個々のテーマについてはその都度、必要性に応じて適宜紹介する。

歴史

履修コード	043601・045301
科目名	史学概論 日本史学史
担当者名	伏島 正義・湯浅 隆

講義のねらい 「歴史とは何か。」「歴史学は学問たりうるのか。」等の質問にたいする答えには公式な正解があるわけではない。各人が自身で探求するほかない。本講では、歴史はどのように認識されてきたのかについて、古代以来のその道筋を概略し、辿ってみる。

講義の内容・授業スケジュール まず、現代における歴史認識の一般的な例として、たとえば、ドロイゼン、クロウチェ、ブロック、フェーブル、ラッツェル、ブラーシュ、ホイジンガー、カーなどの見解を紹介する。次に、古代から近代までの歴史認識の展開について代表的な歴史書及び歴史家などに言及し、概略する。順次中国、西洋、日本においてみる。

履修上の留意点 もとより各地域それぞれにおける詳細な史学的論点は、当該の授業に委ねるものの、本講ではそれぞれの地域においては、それぞれ歴史認識の特徴のあることを理解したい。そしてその特徴の意義を考え、広く古代から現代、そして未来に続く人間の歴史を考えたい。

本講は「歴史とは何か。」を自身で考えるために、その参考となるように古代以来の考え方を概観するものであり、歴史についての狭義の知識を詰め込もうという性格のものではない。したがって本講を受講するに当たって必要なのは自分自身で考えようとする心構えであり、特別な歴史の知識の多寡ではない。

成績評価の方法 前期終了のころ提出していただくレポートと、学年末テストに拠って成績の評価をする。

教科書 教科書は特に定める必要はない。前期の講義開始の最初の授業で掲げる参考書、また講義の進行の途上でその都度必要に応じて指摘する参考書を読んでいただきたい。

履修コード	045601
科目名	考古学史
担当者名	小柳 美樹

講義のねらい 日本考古学研究の歴史を通して、研究の方法や論理構築の仕方、議論・論争の展開について学ぶ。また近年の考古学の発見が、研究史に照らし合わせれば、どのような意義を有しているのかも確認する。そして、自己の研究への姿勢、理念、方法論の確立を構築するための一助となることを望む。

講義の内容・授業スケジュール 日本考古学の歩みを発見・発掘調査・研究者列伝・論争などを軸に論じる。

前期

- ①～③ 日本考古学のはじまり・江戸時代の考古学
- ④～⑥ 近代科学と考古学（大森貝塚の発掘・外国人の研究）
- ⑦～⑨ 明治時代の考古学（坪井正五郎・コロボックル論争）
- ⑩～⑫ 浜田耕作の考古学研究（京都大学の考古学研究）
- ⑬～⑮ 大正時代の考古学（鳥居龍蔵など）

後期

- ①～③ 森本六爾と東京考古学会
- ④～⑧ 縄文時代研究史（山内清男など）
- ⑨～⑫ 小林行雄の考古学研究（弥生時代・古墳時代・鏡・邪馬台国）
- ⑬～⑮ 旧石器時代研究史（岩宿の発見・前期旧石器問題・捏造問題）

履修上の留意点 限られた時間内では全てを言及することができないため、授業の中で取りあげられた文献や調査報告書を自主的に積極的に目を通し、博物館などで実物資料を観察して復習して欲しい。授業の理解度や興味の深さが一層増すはずである。

成績評価の方法 学生諸君には考古学という枠組みをこえたさまざまな領域に興味を持つことを期待したい。

夏季休暇のレポート作成を課す（試験を受けることができる条件とする）

学年末の試験（筆記試験）が成績評価の大部分を占める。

出席状況はあくまで参考程度。追試験は実施しない。

なし（レジュメを準備し、授業時に配布している）

授業時に随時紹介していく

**教科書
参考書等**

履修コード	053401・053402
科目名	日本史学演習Ⅰ 演習Ⅰ
担当者名	中野 達哉

講義のねらい 史料の解説・分析力、関連資料・文献の調べ方、先行研究の理解・批判力をつけ、日本近世史（織豊期～幕末期）研究のための基礎的な力を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 日本近世史の史料は各地に所在し、しかも膨大な量があり、その多くは史料集などにより刊行されていない（活字になっていない）。そのため、研究にとりかかるとき、史料調査やくずし字の解説から始める必要がある。

この点を踏まえ、前期にはくずし字で記された史料を取り上げて講読し、古文書に慣れるとともに、近世の社会について考える。講読は受講者が分担して解説し、関連資料・文献を調べ、授業で発表・討議する。後期は、各自が研究テーマを設け、研究史の整理と研究課題についてまとめ、授業で発表・討議する。なお、後期授業での発表の準備として夏期休暇中にレポートを課す。

(1) 授業についてのガイダンス。(2) テキスト『朝野舊聞哀藁』についての解説と解説部分の分担。(3～15) 受講者によるテキスト購読と発表・質疑。(16) 発表方法のガイダンスと発表順の決定。(17～30) 研究発表と討議。

履修上の留意点 前期の講読に際しては必ず予習し、前後期とも積極的に質疑・討議に参加すること。授業での発表と質疑・討議、出席状況、夏期のレポートにより評価する。定期試験はなし。

成績評価の方法 教科書はなし。前期に使用するテキストはコピーを配布する。

**教科書
その他** 史料の見学・ゼミ合宿なども受講者と相談し、実施を考えたい。

歴
史

履修コード	053501・053502
科目名	日本史学演習Ⅰ 演習Ⅰ
担当者名	ひろせ りょうこう 廣瀬 良弘

講義のねらい 中世史料の講読を通じて、中世の文化、すなわち戦乱の世をしたたかに生きた人びとの生活・文化・宗教等について考えます。人びとのものの考え方、慣習、禪と能・禪と食文化・禪と庭園、主従の関係、男女の関係、人びとの信仰と神や仏などについても考えたいと思います。例えば、中世の村々の寺院は文字通り駆込み寺化していましたが、どのような人物が駆込んで身の安全を図ろうとしたのでしょうか。敗戦者・殺人犯・離縁希望者・逆心者（反逆者）・博徒など様々です。また、「女房の密懐」（不倫）にプライド高い男たちはどのように対応したのでしょうか。戦国大名は家臣同士が争うような「困った」問題にいかに対応しようとしたのでしょうか。史料に基づく事実の究明はとても興味深いものです。少し難しいが、すぐにおもしろくなる授業にしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 室町幕府法や戦国大名の分国法の中から不入・走入り（駆込）・無縁所・密懐（不倫）に関する文化・宗教・生活に関する法を読み説いていきます（1～20）。
戦国時代に嫁ぐ者に対して、求められる「嫁」像を説く「幻庵覚書」、弾丸が飛び交った乱世を生きた抜いた「おあむ」「おきく」の物語などを読み進める（21～30）。

履修上の留意点 最初は少し難しいが、すぐに興味深いものになります。探究心をもって史料に臨んでほしいと思います。

成績評価の方法 担当した史料に対する発表状況、他者の発表に対する質問等での積極的な参加などを考慮します。試験は行いません。

教科書参考書等 随時、史料のコピーを配布します。
随時紹介してゆきますが、『くずし字解説辞典』（東京堂出版）2,200円などがあるとよいと思います。

履修コード	053601・053602
科目名	日本史学演習Ⅰ 演習Ⅰ
担当者名	たきおと よしゆき 滝音 能之

講義のねらい 古代史料を受講者に割りあてて、それについての報告を通して古代史への理解および報告のやり方を学ぶことを目的とします。あわせて次年度の卒業論文作成の足がかりとすることもねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 『日本書紀』の最後の巻である持統紀をテキストにして、各人の報告を中心とした内容を考えています。（1）『日本書紀』特に持統紀の内容について講義します（2～14）各人（もしくはグループ）による割りあてられた部分の発表（15）前期のまとめ（16）ビデオ教材による学習（17～29）各人の発表（30）後期のまとめと次年度の卒業論文のテーマの仮報告

履修上の留意点 演習Ⅰは原則として、演習Ⅱへと連動していますので、古代史を卒業論文に選ぶということを決めて履修するようにして下さい。

成績評価の方法 演習は、学生が報告などを通して、より主体となって展開していく授業形式ですので、報告の内容を重視します。それと同時に他者の報告をどれくらいよく聞き、それに対して意見を述べることができるかという点も重視します。その割合は報告の内容70パーセントに他者の報告への対応力30パーセントと考えて下さい。

教科書参考書その他 プリントを配布します。
滝音能之『神々と古代史の謎を解く古事記と日本書紀』2005年刊（青春出版社）750円＋税
自分の意見をしっかりと述べると共に他者の意見をききとりそれにコメントする熱意のある学生の参加を期待します。くれぐれも「おつや」のような場にならないようにして下さい。

履修コード	053701・053702
科目名	日本史学演習Ⅰ 演習Ⅰ
担当者名	こいずみ まさひろ 小泉 雅弘

講義のねらい 幕末から明治期を対象とし、受講者が当該期の研究方法を習得することを目的とする。さらに、討論を通じて日本近代史に関する理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール 前期（1～15）は『日本の時代史』20～22の中から各自が興味のあるテーマを選び、概説発表を行う。後期（16～30）は、各自が『幕末維新新論集』全12巻に掲載されている論文を講読し、担当者による報告、受講者全員による討論を行う。これらを通じて、卒業論文作成の準備としたい。報告・討論での積極的な発言を期待する。

履修上の留意点 出席状況、発表・発言内容、学習態度などにより総合的に評価する。

成績評価の方法 該当資料をプリントして配布する。

教科書参考書等 適宜紹介する。

履修コード	053801・053802
科目名	日本史学演習I 演習I
担当者名	湯浅 隆 <small>ゆあさ たかし</small>

講義のねらい

日本近世史のうち、都市・文化・宗教などのテーマを中心とした演習となります。具体的なテーマに基づいて、先行する研究成果の整理、検討すべき課題の探索、史料に接し文言の解釈、歴史像の構築などを行っていきます。

講義の内容・授業スケジュール

(1～15)史料を輪読しながら、江戸時代後半の社会のありようを大きく把握することをめざします。テキストには『日暮硯』を用います。(16～30)江戸町方にかんする文献史料を購読し、近世史研究の実際に触れていきます。それと併行して、各自の卒業論文作成に向けての課題の絞り込みを行います。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

『日暮硯』(岩波文庫)は4月授業開始前に入手し、78ページまでは読んでおいてください。授業中の発表・討論における発言に基づきます。前期は『日暮硯』(岩波文庫)。後期はプリントを配付します。その都度、提示します。教場における授業に加えて、都内もしくは近郊へ実踏に出かけます。

履修コード	053901・053902
科目名	日本史学演習I 演習I
担当者名	熊本 史雄 <small>くまもと ひろお</small>

講義のねらい

昭和期を中心とする近代日本の政治と外交につき、配布史料や課題図書を読解、検証する作業を積み重ねることで、歴史像を自ら構築する力を養う。これら作業を、翌年に控えた卒業論文作成の準備に役立てたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、まず前半で、担当教員より①ゼミの運営方針と計画、②日本近代史を学ぶための基礎的事項、③「工具書」、④図書館の利用方法、⑤レジュメの作り方などにつき説明する。後半では、『日本の時代史』(吉川弘文館)の近現代史相当分(第21～26巻)から、報告者が各自で希望する論文(1本)を選んで報告する。

履修上の留意点

後期は、各自が興味をもつテーマにもとづき、当該分野の先行研究(論文3本)を読み、レジュメ(論点を独自に設け史料に基づきながら)を作成のうえ報告する。

配布史料や課題図書の参照指定箇所には、必ず事前に目を通すように。授業冒頭には、配付史料・図書に対する感想や問題点、疑問などを、「1分間コメント」として参加者全員に手短かに述べてもらう。

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席、報告内容、授業態度などを基に総合的に判断する。適宜史料を配布する。適宜紹介する。

履修コード	054001・054002
科目名	日本史学演習I 演習I
担当者名	久保田 昌希 <small>くぼた まさき</small>

講義のねらい

本講座は特定の史料の講読を受講者自身が分担し発表形式で行い、他の受講者との内容討論を行うことによって、受講者(発表者)自身はもちろん受講者全体の研究方法や問題意識を高めることを目的としている。受講される皆さんは積極的に取り組んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

本講座では数年来、戦国大名関係の文書と取り組んでおり、そのなかでもとくに東国戦国大名(今川・武田・北条・上杉氏)を対象としている。その理由は発給文書の数も多く、また内容も多岐にわたっており、しかも研究史としての蓄積も比較的多いと思われるからである。演習では一点の文書を中心に、発表担当者には、そこから読み取れることを研究史も含めて、できるだけ調べてくることを課したい。それによって来るべき卒論への準備段階として、史料への認識を大いに持っていただきたいと考えている。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

受講人数によっては補講を実施することがある。定期試験は行わない。発表の内容、提出レポート、出席状況などによる。適宜史料コピーを配布する。適宜紹介する。また大いに図書館を利用してほしい。定期試験は行わない。発表の内容、提出レポート、出席状況などによる。

履修コード	054701・054702
科目名	日本史学演習Ⅰ 演習Ⅰ
担当者名	まつもと のぶみち 松本 信道

講義のねらい	日本古代史の史料の輪読により、史料読解力の養成と史料を通して当該時代の歴史的状況を把握することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	前期の(1)～(15)回は、『日本後紀』をテキストとして用い、輪読しながら平安時代初期の政治・経済・文化の諸様相について再検討してみたい。後期の(16)～(30)回は、卒業論文作成の準備過程として正倉院文書・木簡・金石文・律令その他の性格の異なる史料を輪読し、史料読解力を養成するとともに、文献の検索・収集・読解の方法と研究の進め方などについても指導する。
履修上の留意点	受講生は必ず予習して出席すること。
成績評価の方法	平常点と出席点の総合で行う。
教科書	当該部分をコピーして配布します。
参考書等	『新字源』(角川書店)
その他	授業の方法は輪読と討論のゼミ形式で行う。

履修コード	054101・054102
科目名	東洋史学演習Ⅰ 演習Ⅰ
担当者名	なかむら じゅん 中村 淳

講義のねらい	清の趙翼が著した『二十二史劄記』の宋・遼・金・元の部分を中心に講読する。ねらいは、漢文読解能力の養成と、受講者各自がより具体的な問題意識を持つきっかけを見いだしてもらうことにある。
講義の内容・授業スケジュール	具体的にどの箇所を読むかについては、受講者の希望する研究テーマを勘案して、授業開始時に指示したい。 少なくとも1ヶ月以上前に担当者を決める。担当者は、担当日までの間に、担当部分の書き下し・日本語訳、関連データの収集・分析をする。当日は、作業結果を整理したレジュメに基づいて報告をしてもらう。 また夏期休業期間中には、研究テーマに関するレポートを作成してもらおう。後期には、レポートに基づく発表をしてもらう機会を設ける。
履修上の留意点	出席重視。初回から必ず出席すること。また自分以外のゼミ生が担当する箇所の漢文も、本文については書き下しをして、文意について考えてくることを求めます。
成績評価の方法	出席点と平常点にレポートの評価を加味し、総合的に評価する。
教科書	必要な史料はプリントで配布。
参考書等	必要な史料はプリントで配布。
その他	必要な史料はプリントで配布。

歴史

履修コード	054201・054202
科目名	東洋史学演習Ⅰ 演習Ⅰ
担当者名	すぎやま きまひこ 杉山 清彦

講義のねらい	研究文献・漢文史料の講読を通して、史資料の読解力・扱い方を身につけるとともに、近世・近代の中国史・内陸アジア史の基礎知識を獲得することをめざす。
講義の内容・授業スケジュール	ユーラシア東方の近世・近代史に関する秀れた研究論文を取り上げ、漢文史料はじめ引用されている史料・先行研究を確認しつつ講読する。受講者各自で精読してくるとともに、輪番で担当を決めて引用史料・関連事項等に関するレジュメを作成・報告してもらおう。最終的には、それらの訓練を通して習得した研究能力を活かして、各自に研究発表を課す。 (1) ガイダンス (2～27) 講読 (28～30) 研究発表
履修上の留意点	各自、漢和辞典など基本工具書必携(電子辞書は不可)。詳しくは開講時に紹介・指導する。
成績評価の方法	出席状況を含む平常点とレポートにより評価する。演習であるので、毎回の出席はもちろん、事前の十分な予習と演習時の積極的参加姿勢とが求められる。
教科書	講読テキストはそのつど指示する。参考書・工具書は適宜紹介する。

履修コード	054211・054212
科目名	東洋史学演習I 演習I
担当者名	石井 仁 <small>いしい ひとし</small>

講義のねらい 中国古代・中世史研究の基礎知識を修得し、卒業研究の出発点とすることをめざします。前期の前半では、三国時代史研究を例にとりながら、正史をはじめとする文献史料の使い方、あるいは関連する研究論文・著書などの調査・収集方法などを中心に、解説します。これをもとに、前期の後半と後期では、受講生が各自の興味関心に沿いつつ、主として研究論文を素材に、調査・研究内容を輪番で報告します。

講義の内容・授業スケジュール (前期)(1)ガイダンス (2~10)中国史研究の基礎知識、(11~15)研究発表・討論 (後期)(16~28)研究発表・討論、(29~30)補論

履修上の留意点 予習・復習に十分な時間をとって講義に臨んでください。

成績評価の方法 出席状況(研究発表も含む)をもとに評価します。

教科書

渡邊義浩著・三国志学会監修『三国志研究入門』(日外アソシエーツ、2007年)。このほか、研究発表で取りあげる論著、および補足資料をプリントして配布します。

参考書等

随時紹介します。

履修コード	054301・054302
科目名	西洋史学演習I 演習I
担当者名	佐々木 真 <small>ささき まこと</small>

講義のねらい 西洋近代史を対象として卒業論文を書くこととする学生のための演習。前半は、西洋近代史に関する統一テーマを設定し、そのテーマに沿った報告を行うことを中心とする。後半には次年度に執筆する卒業論文のテーマに関する報告を行う。

講義の内容・授業スケジュール

前半のテーマについては、授業開始時に話し合っ決定する。スケジュールは以下の通り。

(1)ガイダンス (2-3)図書館ガイダンス (3-4)文献の調査などについて (5)統一テーマの概論 (6-18)個別報告 (19)卒論について (20-30)卒業論文構想の報告

履修上の留意点

自分の報告をきちんと行うのは当然だが、他人の報告もよく聞き、討論に積極的に参加すること。成績は授業中の各自の発表内容に出席を加味して決定する。授業に主体的に参加することが重要なので、欠席は原則として認めない。

教科書

特に指定しない。

参考書等

必要に応じて一覧を配付する。

履修コード	054401・054402
科目名	西洋史学演習I 演習I
担当者名	伏島 正義 <small>ふせじま まさよし</small>

講義のねらい まず第1に、当該演習Iは4年次に課される卒業論文の作成のための第1次準備段階であることからして、各人は自己の卒論テーマを具体的に決定し、その研究に着手しなければならない。したがってそのための文献、史料の収集方法に習熟することである。第2に、受講生にとって共通となる文献を輪読し、相互の意見交換などにより、歴史研究を深める機会とする。

講義の内容・授業スケジュール

まず各自の設定した卒論のテーマに添って、文献、史料の収集と読解に努めることを原則、前提とする。前期においては受講生の共通となる論文、専門書などの文献を、とりわけ西欧史研究では依然として共通語の1つである独語、仏語、英語のいずれかで書かれた文献を、発表などを交えながら輪読する。後期は、前期から各人の進めてきた卒論のテーマに関する研究の成果を発表し、受講生は相互に質疑応答する。

履修上の留意点

卒論のテーマに該当する言語に習熟することは言うまでもなく、当該演習の共通言語にも読解力をつけておくことが必要である。研究文献、史料の検索、収集、さらにその解説には多大の時間を必要とするものである。したがってそのための気概が期待される。

成績評価の方法

演習にいかに関心を持って参加しているかが基本的な基準である。出席の回数及び研究レポートの提出により、決める。

教科書

共通するテーマ及びテキストは受講生と相談し、決める。

参考書等

必要に応じて随時指摘する。

履修コード	054711・054712
科目名	西洋史学演習I 演習I
担当者名	<small>おおいし みのり</small> 大城 道則

講義のねらい	最終目標である卒業論文作成の準備のために、文献の読み方、資料の集め方と扱い方を学ぶのが講義のねらいである。
講義の内容・授業スケジュール	①卒業論文作成の手始めとして、西洋古代史に関する文献史料の集め方を知る。 ②各自が決定した卒業論文(仮題)作成のために必要な文献を収集し、その内容紹介を行う。 ③後期には、各自が選んだ卒業論文のテーマについての発表・報告を行い、意見交換を行う。
履修上の留意点	まずは演習に参加し、他の学生の考え方・発表の仕方などを知ることが重要である。
成績評価の方法	講義に対する取り組み姿勢(個々人の発表内容と他の生徒の発表に対する質問など)と出席率により評価する。
参考書等 その他の	必要があれば適時紹介する。 前期・後期にそれぞれ一回ずつ行う発表・報告は1時間に2～3人を予定している。

履修コード	054501・054502
科目名	考古学演習I 演習I
担当者名	<small>さかい せいじ</small> 酒井 清治

講義のねらい	将来卒業論文を作成するための基礎的な力を養うため、日本考古学の論文の読み方、論文作成のための資料収集法、執筆の方法、考古学の考え方を学ぶ。また、論文作成の基礎知識を養う。
講義の内容・授業スケジュール	いくつかの日本考古学の論文や書籍の中から自分の興味ある題材を選択し、発表要旨を作成して発表してもらう。その中から発表の仕方、文献や資料の使い方、図版の作り方などを学び、発表の内容などについて全員で論議する。発表した内容を考慮して卒論の題材を想定したテーマで研究レポートを書いてもらう。
履修上の留意点	受講者はそれぞれが積極的に論文を読み、発表に対する質疑にも積極的に参加すること。また関連する遺物・遺跡を自ら積極的に見学することを心がけること
成績評価の方法	研究レポート、発表要旨、報告者へのコメント、出席状況。特に授業で発表者に質問した回数は重視する
教科書 参考書等 その他の	研究する上に必要な論文等は授業の中で指摘する 論文掲載の引用文献 授業はゼミ形式で

履修コード	054601・054602
科目名	考古学演習I 演習I
担当者名	<small>いらいず たいすけ</small> 飯島 武次

講義のねらい	中国語原典『文物』(2006年第8期)および『新中国的考古發現和研究』(1984年)の講読。
講義の内容・授業スケジュール	1時間当たり半頁を読む予定。テキストは授業開始後コピーして渡す。中文講読は、発音と内容解釈からなり、講読部分の引用関連文献にも目を通しておく必要がある。
履修上の留意点	発表者はいかなる理由があっても無届けで欠席・遅刻をしないこと、発表者の欠席・遅刻は他の学生の大変な迷惑になる。発表者の欠席・遅刻に関しては、教師側の判断で落第にする場合がある。
成績評価の方法	成績評価は平常点。
教科書	『文物』2006年第8期
参考書等 その他の	『新中国的考古發現和研究』(文物出版社)1984年 飯島武次『中国考古学概論』(同成社)2003年 授業方法は学生による原典講読と研究発表。中国考古学で卒業論文を予定している学生は必ず履修すること。

歴史

履修コード	054611・054612
科目名	考古学演習I 演習I
担当者名	設楽 博己

講義のねらい 東京都川端遺跡出土遺物の整理 川端遺跡は縄文時代後・晩期の遺跡である。東京都埋蔵文化財センターが発掘調査し、出土した土器や石器は本学に寄贈された。本講義では、土器の拓本や土器・石器の実測、墨入れ、写真撮影、版下作成などの作業をおこない、事実記載や考察の原稿を執筆する。遺物整理と報告までの実務を通じて、卒業論文の作成や専門職に就いたときの作業の基礎を学ぶと同時に、縄文文化に対する理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール 川端遺跡の遺物整理事業。前期は遺物の拓本と実測、写真撮影。後期は版下作成と原稿の執筆。各自で整理した遺物についての調査研究結果を発表し、討論する。
履修上の留意点 整理事業に必要な道具はとりあえず各自で購入するが、のちに演習補助費で負担する。
成績評価の方法 整理事業の成果および発表の内容で評価。
参考書等 逐次紹介する。

履修コード	054801・054802
科目名	日本史学演習II 演習II
担当者名	中野 達哉

講義のねらい 大学生生活の最も大きな成果の一つとなる卒業論文の作成とともに、史料の調査方法と読解力、論理的に考察・論述する力を身につけることを目的とする。そして、それを歴史研究のみならず、社会生活においても役立てて欲しい。

講義の内容・授業スケジュール 授業は受講者による卒業論文についての発表と質疑応答を中心に行う。
 (1) 授業についてのガイダンス、発表順の決定。(2～6) 準備報告と卒業論文のテーマ・論題の決定。(7) 卒業論文の章節構成などについての指導。(8～15) 卒業論文中間発表Ⅰ。(16) 卒業論文の書き方についての指導。(17～26) 卒業論文中間発表Ⅱ。(27～30) 卒業論文執筆についての個別質問。

履修上の留意点 本講座は日本近世史(織豊期～幕末期)を対象とするものである。第1回目の授業において、各人の卒業論文の方向性について考え、あわせて発表順(日程)も決めるので、必ず出席すること。
成績評価の方法 授業での発表と質疑応答、出席状況により評価する。定期試験はなし。
教科書その他 教科書はなし
 授業時間外にも、必要に応じて、個別に卒業論文指導を行う。
 史料の見学・ゼミ合宿なども受講者と相談し、実施を考えたい。

履修コード	054901・054902
科目名	日本史学演習II 演習II
担当者名	廣瀬 良弘

講義のねらい 史料の読解・分析力を養い、より高い水準の卒業論文の完成をめざします。
講義の内容・授業スケジュール 受講者各自が提示した卒業論文テーマ・関連研究論文等に対して、受講生全員によるディスカッションを行い、卒業の論題を確定し、各自卒論の中心的史料・文献等の購読・分析を通じて、論点を明確にし、卒論の完成をめざしていきます。授業のスケジュールとしては、

卒業論文のテーマの提示(1・2)(4月～)研究史の整理(3～6)(5月～)卒論論題の確定(7・8)(6月11日論題提出)研究史の整理と参考文献の検討(9～10)中心的史料等の分析と論点の明確化(11～13)卒論の章立に関する作業(14)卒論の概要に関する発表(17・18)(9月～)中間報告(19・20)卒論作成に関する技術的なアドバイス(21)最終報告(22・23)下書の提示に基づく指導と添削(24・25)清書・完成・提出(26～28)(12月10日提出)卒論をふりかえるの順で、論題提出日、卒論提出日等に合わせて進めていくが、全体として、発表・相互のディスカッション・指導という形式で進めていきます。

履修上の留意点 よりよい卒業論文を完成させる意欲を持って臨んでほしい。随時、発表を求めるので早めに作業・研究を進めて授業に臨んでほしい。

成績評価の方法 卒業論文の内容とともに、完成に至る過程も重視して評価します。
教科書 各自の卒論のテーマに応じて随時示していきます。
参考書等 随時、示していきます。

履修コード	055001・055002
科目名	日本史学演習II 演習II
担当者名	<small>たきおと よしゆき</small> 瀧音 能之

講義のねらい	卒業論文の作成を目的とします。各人の卒業論文のテーマに基づいた報告を中心にして、あわせて発表・討論の方法の習得をはかります。
講義の内容・授業スケジュール	各々の受講生の卒業論文を素材にして、順次報告をおこなってもらい、古代史の諸テーマへの理解を深めるようにします。(1) ガイダンス (2~4) 報告形式による各人の卒業論文の題目の決定 (5~14) 各人の卒論の章立てをめぐる報告 (15) 前期のまとめ (16~20) 各人の卒論の目次についての報告 (21~30) 各人の卒論の「はじめに」についての報告
履修上の留意点	卒業論文の作成過程を素材とした演習をおこないますので、古代史の卒業論文を書く学生が履修して下さい。なお、全員の卒業論文は、ゼミ卒業論文集として1冊にまとめて卒業式に各人に配布する予定です。
成績評価の方法	各人の報告内容を重視します。それに他者の報告をどれくらいよく聞き、それに対してコメントを述べることができるかという点も重視します。その割合は、報告の内容70パーセントに他者の報告への対応力30パーセントと考えて下さい。
教科書 参考書等 その他	各人ごとに対応します。 各人ごとに指導します。 最後まであきらめないで努力する学生の参加を期待します。

履修コード	055101・055102
科目名	日本史学演習II 演習II
担当者名	<small>こいずみ きやひろ</small> 小泉 雅弘

講義のねらい	卒業論文作成の指導を通じ、幕末~明治期における諸問題について検討する。
講義の内容・授業スケジュール	受講者各自が研究テーマに基づいた発表を行う。前期(1~15)は研究史、後期(16~30)は卒業論文の内容を踏まえて発表し、受講者全員で討論を行う。
履修上の留意点	卒業論文でオリジナルかつ説得力のある論文を書くということは、社会に出て必要とされる能力を身につけることである。常に問題意識を持つこと。
成績評価の方法	出席状況、発言内容、学習態度などにより総合的に評価する。
教科書 参考書等	指定しない。 適宜紹介する。

履修コード	055201・055202
科目名	日本史学演習II 演習II
担当者名	<small>ゆあき たかし</small> 湯浅 隆

講義のねらい	日本近世史で卒業論文を作成しようとする者のうち、都市・文化・宗教などのテーマを主たる対象とした演習となります。
講義の内容・授業スケジュール	卒業論文を、大学4年間の生活が凝縮するものと捉え、それへむかってオリジナルの作品を悔いなく創りあげていくことをめざします。 各構成員は、以下の内容について研究発表をおこない、意見交換をとおして卒業論文の作成をおこなうものとします。 (1~6) 卒業論文のテーマを確定し、先行する研究成果を把握する。(7~15) 論点を明確にしたうえで、論文構成の章立てを確定させる。(16~30) 内容に関する個々の論証を史料に基づいておこなうことで、論文の精度を確たるものとしていきます。
履修上の留意点 成績評価の方法	自己の卒業論文のみならず、ゼミ構成員全員のテーマ・方法に関心をもつことが必要です。授業中の研究発表、討論時における発言に基づいて行います。

歴
史

履修コード	055301・055302
科目名	日本史学演習II 演習II
担当者名	<small>くまもと ふみお</small> 熊本 史雄

講義のねらい 卒業論文作成の指導を主として行う。
大正～昭和期を中心とする日本近代史研究の状況を把握しつつ、各種公文書（内閣、外務省、陸軍省、海軍省など）や私文書（日記や手紙）についての史料状況を解説する。また、関連する先行研究を読むことも併せて行う。これらを踏まえた後、受講生が自らのテーマについて研究を深め、卒業論文作成の指導を行う。

講義の内容・授業スケジュール 前期の前半は上記についての解説と先行研究の確認を行う。前期の後半より後期にかけて、受講生各自が報告を行い、それに基づき参加者全員で討論を行う。

履修上の留意点 各自の選んだ研究テーマに真摯に取り組んで欲しい。

成績評価の方法 報告、授業態度などを基に総合的に判断する。

履修コード	055401・055402
科目名	日本史学演習II 演習II
担当者名	<small>くぼた まさき</small> 久保田 昌希

講義のねらい 本講座では、3年次での演習Iの成果に立って、特定の史料や受講者自身の研究テーマについて、それぞれ発表し、且つ他の受講者とのそれらに関する討論を行いたい。そしてそのことで、受講者（発表者）自身はもちろん、受講者全体の研究方法や問題意識の高揚を一層はかることを目的としている。受講される皆さんは積極的に取り組んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール 本講座ではあわせて卒業論文の指導も行う。
まず本講座の最初に、講読する史料を決めるか、卒業論文に関する個人研究にするかを話し合いたい。その結果により年度の方針を決めたいと思う。

履修上の留意点 卒業論文は、本学科に学んだ成果の現れでもある。大いに尽力してほしい。

成績評価の方法 定期試験は行わない。発表の内容、提出レポート、出席状況などによる。

教科書 とくに指定しない。特定の史料が決定次第そのコピーを配布する。

履修コード	056201・056202
科目名	日本史学演習II 演習II
担当者名	<small>まつもと のぶみち</small> 松本 信道

講義のねらい 日本古代史の史料の輪読により、史料読解力の習熟と史料解釈を通じての歴史的諸様相の把握を目的とし、必要に応じて卒業論文作成の指導を行う。

講義の内容・授業スケジュール 前期の（1）～（15）回は、『令義解』所収の「職員令」をテキストとして用い、輪読・討論しながら奈良時代の官僚組織について再検討してみたい。

履修上の留意点 後期の（16）～（30）回は、各自の卒業論文の研究テーマについての発表と討論を行い、それをもとに卒業論文を完成させる。

成績評価の方法 受講生は必ず予習をして出席すること。

教科書 平常点と出席点の総合で行う。

その他 『令義解』の当該部分をコピーして配布します。

授業の方法は輪読・討論のゼミ形式で行う。

履修コード	055501・055502
科目名	東洋史学演習II 演習II
担当者名	<small>なかむら じゆん</small> 中村 淳

講義のねらい 主に中世のアジア史を対象とする卒業論文に関する指導をする。並行して文献講読を行ないたい。

講義の内容・授業スケジュール 卒業論文の相談会・中間発表を随時行なう。前期に卒論のテーマとその研究史に関する発表を1回、夏休み前に中間発表として1回、後期に構想発表を1回行い、10月から11月にかけて内容報告を数回予定している。具体的なスケジュールについては、最初の講義の際に受講生と相談しながら決める。

履修上の留意点 出席重視。

成績評価の方法 出席点と平常点とを総合して評価する。

教科書 必要な史料はプリントで配布。

履修コード	055601・055602
科目名	東洋史学演習II 演習II
担当者名	^{すぎのま きよひこ} 杉山 清彦

講義のねらい 卒業論文、とくにアジア諸地域の近世～近現代史を扱う卒業論文の作成を指導する。大学での4年間の学業の集大成である卒業論文とは、自分の問題意識と興味関心に基づいてテーマを設定し(問題設定)、それを解くための史資料を収集・検討し(史料読解・批判)、自分の検討結果・見解を論理的に他者に提示する(構想報告・論文執筆)という一連の過程である。受講生各人がこの過程を体験し、かつ朋輩の報告・討論に参加することによって、問題発見・解決の力とプレゼンテーションの力を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 卒業論文へ向けての構想発表とそれに対する討論・指導を主として進め、受講生は輪番で研究報告する。並行して東アジアの近世～近代史に関する秀れた研究論文を講読し、それらの過程において史資料の調査・収集・読解の方法や論文の構想・執筆法について指導する。具体的スケジュールについては、開講後受講者の人数・テーマを勘案して相談する。

履修上の留意点 演習であるので、毎回の出席はもちろん、発表・討論への積極的参加姿勢が求められる。成績評価の方法 出席状況を含む平常点による。

その他の 卒業論文作成に関しては、演習の時限に関わりなく指導するので、積極的に質問・相談されたい。

履修コード	055611・055612
科目名	東洋史学演習II 演習II
担当者名	^{いしい ひとし} 石井 仁

講義のねらい 東洋史(中国史)に関する卒業論文の作成を指導します。研究テーマの設定から、参考文献や基本史料の調査・収集・解説、具体的な論文執筆の方法・手順に至るまで、全般的にバックアップします。前期では、各自の問題関心にかかわる基本的な研究、ないしは注目する研究について調査し、輪番で報告します。そのうえで、これまでの研究の問題点や精査を要する事項などをチェックしつつ、研究テーマをしばらくこみ、論文作成の手順を確認します。後期では、できるだけ早い時期に、各自の研究テーマを輪番で中間報告し、作業手順を再確認します。進捗度によっては、作業手順(あるいはテーマ自体)の補足・修正などについてもアドバイスします。ただし、受講者が極端に少ない場合には、前期・後期とも個別指導をおこないます。

講義の内容・授業スケジュール (前期)(1)ガイダンス (2～15)発表・討論 (後期)(16～30)発表・討論

履修上の留意点 講義時間外も、可能なかぎり、相談に応じます。「自分の研究なのだ」という自覚をもち、一生に一度の卒業論文の執筆に情熱を傾けましょう。

成績評価の方法 出席状況(研究発表も含む)をもとに評価します。

履修コード	055701・055702
科目名	西洋史学演習II 演習II
担当者名	^{ささき まこと} 佐々木 真

講義のねらい 卒業論文の報告を中心として授業を進める。

講義の内容・授業スケジュール 前期に1回、後期に1回それぞれ卒業論文の内容に浮いての報告を行う。

成績評価の方法 (1)ガイダンス (2-30)個別報告
成績は授業中の各自の発表内容に出席を加味して決定する。演習科目では受講生の授業への積極的な参加が肝要となり、出席はあくまでも必要条件でしかないことに留意すること。

教科書 特に指定しない。

参考書等 特に指定しない。

歴
史

履修コード	055801・055802
科目名	西洋史学演習II 演習II
担当者名	<small>ふじま まさよし</small> 伏島 正義

講義のねらい	演習Iで進めてきた卒論のテーマに添った研究を最終的に完成できるよう指導することが最大のねらいである。
講義の内容・授業スケジュール	演習Iの段階で読むことのできなかつた文献の入手と解読に全力を尽くすとともに、これまでの研究上の不備な点を再検討し、万全を期す。 これに並行して各人が進めてきた研究の進捗状況、成果を順次発表する。受講生は相互に質疑応答し、研究の改善を目指す。
履修上の留意点	上記の諸点は夏期休暇の期間内に履行し、ほぼ完了することが望ましい。なぜならば、卒業後就職しようとする者にとっても、さらに上級の大学へ進学しようとする者にとっても当該演習IIの4年生はなすべきことはあまりにも多く、したがって忙殺のため当初掲げたさまざまな課題を十分に満足することのできなかつた例をこれまで少なからず見てきたからである。なお、演習IIに出席することは当然であるが、万一就職活動その他の理由により欠席する場合は、必ずその理由を報告していただきたい。
成績評価の方法	演習IIに積極的に且つ熱心に参加しているかが基本的な基準である。出席の回数及び卒論のテーマに関する研究発表により評価する。
その他	他人(教師)による評価にとどまるのではなく、自身にとっても、大学生活の、最後にして最大の、忘れ難い記念碑となるような卒業論文を作成すべく、心がけてください。自身が心をこめて自身におくった贈り物ほど、いとおしく、尊いものはない。

履修コード	056211・056212
科目名	西洋史学演習II 演習II
担当者名	<small>おおしろ みちのり</small> 大城 道則

講義のねらい	演習Iで行った基礎作業を踏まえ、最終目標である卒業論文の完成に向けての指導を行う。
講義の内容・授業スケジュール	前期は各自がそれぞれ選んだ外国語文献を読み、その内容について講義中に紹介を行う。後期は各自が準備を進めている卒業論文のテーマについての発表を行う。その際に準備状況についての最終的な確認を行う。
履修上の留意点	就職活動を優先することはいたしかたないが、発表者は必ず欠席しないこと。あるいは事前に伝えること。
成績評価の方法	各自の発表内容と授業への積極的な参加・出席(率70%以上)を重視する。
教科書	教科書は無いが、発表者各自がレジュメを作成し、それをコピーし配布する。
参考書等	必要があれば適時紹介する。
その他	発表・報告は1時間に2～3人(前期)、4～5人(後期)を予定している。

履修コード	055901・055902
科目名	考古学演習II 演習II
担当者名	<small>さかい きよじ</small> 酒井 清治

講義のねらい	卒業論文をどのように書くのかを指導する
講義の内容・授業スケジュール	最初の2週は論文の書き方について説明する。その後、自分のテーマと関連ある主要論文を読み込み、研究の方向性を決め、テーマに沿った卒業論文の構成作りを行うために、各自のテーマに基づいた研究発表を行い、皆で議論しながら論文としてまとめられるよう指導する。
履修上の留意点	発表者は事前に発表する日を知らせるので、準備するとともに、当日発表者は遅刻、欠席をしないこと。欠席した場合は単位が取れないと考えてほしい。また、個人指導もするので、積極的に研究室へ訪ねてほしい。
成績評価の方法	発表要旨の作成と発表の内容を重視する。また、卒論の進行状況を把握するためにも出席および、授業で発表者に質問した回数も重視するので積極的に議論に参加してほしい。
参考書等	授業の中で紹介する。
その他	授業はゼミ形式。

履修コード	056001・056002
科目名	考古学演習II 演習II
担当者名	飯島 武次

講義のねらい 卒業論文の指導。
 講義の内容・授業スケジュール 考古資料の調査研究を行う。毎時間、履修者の研究発表となるが、発表者は配布資料等を十分に準備して発表に臨むこと。
 履修上の留意点 発表者はいかなる理由があっても無届けで欠席・遅刻をしないこと。発表者の欠席・遅刻は他学生の大変な迷惑になるので、発表者の欠席・遅刻に関しては、教師側の判断で落第にする場合がある。
 成績評価の方法 成績評価は平常点。
 その他 授業方法は、学生による研究発表。

履修コード	056101・056102
科目名	考古学演習II 演習II
担当者名	設楽 博己

講義のねらい 卒業論文の指導を行なう。論文は、先行研究を咀嚼しているか、適切な素材を用いているか、正確な分析を行なっているか、妥当な結論に達しているかが要求される。数回にわたる中間発表によって、そうした手続きが論理的に行なわれているかどうか、自分自身で確認できるようにする。論文は、章立ての階層構造の論理性、文体の統一や図表の適切なレイアウトなども要求される。人が読んでわかりやすい論文を仕上げるよう指導する。
 講義の内容・授業スケジュール 前期2回、後期2回ほどの中間発表を行なう。前期はまず、6月のテーマ提出を目指し構想を発表した後、学史を中心とした研究発表を行なう。後期は資料分析について研究発表を行なった後、章立てを完成させて各章ごとにその要約を発表する。質疑応答も行なう。
 履修上の留意点 与えられた課題をスケジュールどおりにこなすこと。評価でも触れるように、自分自身でこつこつと資料を収集することが重要なので、早くから課題を明確にし、資料収集をおこない、既存の関連研究に目を通しておくようにしたい。
 成績評価の方法 発表内容や質疑応答、出席で評価する。収集する資料は人様のコピーなどではなく、自分自身でおこなうことを心がけるようにすれば、高い評価が与えられる。
 参考書等 その都度指示。

履修コード	046201
科目名	考古発掘実習
担当者名	酒井 清治・飯島 武次・設楽 博己

講義のねらい 考古学の基本は発掘した資料から人類の歴史を考えることであるが、発掘技術の優劣により発掘資料の情報量も異なってくる。発掘現場で対応できる発掘技術の習得を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 考古発掘実習の授業は、通常の教場での授業と夏休みの野外考古発掘実習からなっている。
 履修上の留意点 夏休みの野外考古発掘実習は実習先の都合もあり、夏休み直前まで場所と日程が決定しないのが通例である。従って履修者は、博物館実習等との関係をよく考えあわせ、夏休みの計画の中に、発掘実習と館務実習以外の計画を先行して予定しないこと。夏休みの私的な計画は、発掘実習と館務実習の期間が決定した後に計画を作ること。
 授業と野外考古発掘実習においては、授業連絡・授業教程の関係から無届けの欠席、遅刻は一切認めない。またいかなる理由があっても年度の第1回の授業には出席すること。以上の件に反した学生に対しては、教師側の時々の判断で履修を禁止することがある。これは勝手な欠席・遅刻が該当年度の野外考古発掘実習の計画・実行を妨げるからで、履修学生の協力をお願いする。
 成績評価の方法 成績評価は出席点と平常点および発掘実習の態度と発掘日誌などを総合して判断する
 教科書 『考古学調査ハンドブック1 野外編』(雄山閣) 1984年
 参考書 授業の中で資料を配付する
 その他 通常は講義で、夏休みに野外発掘実習を行う。予定では8月に日本、9月に中国での発掘を計画しているが、そのどちらかに参加してもらう。

歴史

履修コード	044501
科目名	日本史史料講読I
担当者名	^{ひまおと} 瀧音 ^{よしゆき} 能之

講義のねらい 古代の史料を読解することによって、史料の理解力を養成すると共に、古代史へのアプローチ法を学ぶことを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール 古代に編纂された史料のうち、『常陸国風土記』を具体的にとりあげ、冒頭の部分から読み下し解説を加えていきます。(1)『常陸国風土記』の史料的価値(2～14)『常陸国風土記』の購読(15)確認テスト(16)確認テストの返却および解説(17～29)『常陸国風土記』の購読(30)確認テスト

履修上の留意点 『常陸国風土記』を解説していきますが、ただ授業に出るだけでは、史料読解の力も『常陸国風土記』の理解力もつきません。必ず予習・復習をする習慣をつけて下さい。特に復習は忘れずにして下さい。

成績評価の方法 前期と後期におこなう確認テストを重視します。それに出席など平常点を加味して評価します。割合は、テスト85パーセントに平常点15パーセントと考えて下さい。

教科書等 最初の講義のときに指示します。受講希望者は初回の講義には必ず出席して下さい。

参考文献等 瀧音能之『文献でたどる日本史の見取り図』2004年刊(青春出版社)730円+税
古代史に興味と熱意のある学生の受講を待っています。

履修コード	044601
科目名	日本史史料講読II
担当者名	^{くはた} 久保田 ^{まさき} 昌希

講義のねらい 言うまでもないが歴史研究には史料が必要である。それ故に歴史(日本史)研究の出発点(基本)は史料を読むことと解釈にあるといつてよい。それによって、各自が歴史像を構築していくのである。そうした積み重ねが大事である。その過程で各自が新たな発見を通して、楽しさや意義を見出すことができるだろう。

史料講読は、3・4年次の演習I・IIで行うが、より早い段階から史料への取り組みに慣れておく必要があるということで、本講座では中世史分野に関する基礎史料を対象とする。

それでは中世に関する史料にはどのようなものがあるのだろうか。前代までの朝廷・寺社関係に加えて新たに鎌倉・室町幕府、守護・戦国大名その他在地領主といった武士階層による文書や記録、さらに農民・惣村や町・都市に伝わった文書・記録が増えてくる。

また、最近の中世史研究が明らかにしているように、例えば絵図や絵画・絵巻物、板碑・鰐口をはじめとする金石文、中世考古遺物・遺跡の有効な活用は、文書・記録の多角的な解釈とともにこれまでの既成の中世社会像への再検討を提起するにいたっている。

これらの史料は今日、多くのものが活字化されてきており、わたくしたちも容易に見られるようになってきている。そしてそのことが中世史研究の発展につながっているといえよう。

講義の内容・授業スケジュール 本講座としては、上に掲げた中世史料をすべて対象とすべきであろうが、もとより中世史料は前時代とくらべて多く、その一端に止めざるをえない。史料の講読・紹介につとめつつ、史料所蔵機関や閲覧についても解説していきたい。

1. 中世史料入門
2. 吾妻鏡を読む
3. 御成敗式目・建武式目を読む
4. 中世史料所蔵機関の紹介
5. 中世民衆史料を読む
6. 公家日記を読む
7. 棟札や金石文を読む
8. 中世史料・遺跡保存への視点

履修上の留意点 本講座に限ったことではないが、本学図書館には多くの活字化(刊行)された史料がある。そういったものに早く、自分なりに問題関心にそって目を通そうとすることが大切だと思う。

成績評価の方法 定期試験の結果、提出レポート、出席状況などによる。

教科書等 とくに指定しない。適宜必要に応じて資料を配布する。

『史料による日本の歩み(中世編)』(吉川弘文館)2,936円

履修コード	044701
科目名	日本史史料講読III
担当者名	中野 達哉

講義のねらい 歴史の研究は、いかに理論を組み立て、それを実証していくかにある。そして、そのためには、先人たちの足跡として残された史料を読み解くことが必要である。本講義では、日本近世の史料を正確に読み込み、判断する力をつけることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 織豊期～幕末期にかけてのさまざまな史料を取り上げて読み、分析していく。いうまでもなく、近世については、武家文書・町方文書・村方文書・寺社文書など多様な分野にわたり膨大な量の史料が伝えられている。授業では、いくつかのテーマを設けて行っていくが、読むための基礎的な力をつけるだけでなく、その史料の背景にある社会情勢などについても考えていく。

(1) 授業の進め方について。(2) 近世史料の特徴。(3～5) 武家文書①知行宛行。(6～10) 武家文書②法度と触書。(11～14) 武家文書③江戸の藩邸と藩日記。(15～18) 村方文書①村議定。(19～22) 村方文書②村の事件と訴訟。(23～28) 宿場文書①事件と宿場の構造。(29～30) 史料の所在と調査方法。

履修上の留意点 難解なもの怖がらず、親しみをもって史料を読んでほしい。
成績評価の方法 基本的には、年度末の定期試験により評価する。なお、授業の出欠状況も参考とする。
教科書 教科書はなし、必要な資料は適宜プリントして配布する。

履修コード	044801
科目名	日本史史料講読IV
担当者名	小泉 雅弘

講義のねらい 実証に裏づけされた歴史研究を行うために、その基礎となる日本近代史史料の読解力を養成する。
講義の内容・授業スケジュール 前期(1～15)は、幕末期から明治期における活字史料(公文書・書簡・日記など)を教材として、史料の読み方、解釈、内容分析などを行う。また後期(15～30)は、「東京府文書」(東京都公文書館所蔵)を使用して、くずし字の読解力を養う。

履修上の留意点 必ず予習すること。
成績評価の方法 定期試験によって評価し、出席状況を加味する。
教科書 史料をプリントして配布する。
参考書等 児玉幸多編『くずし字解読辞典(普及版)』(東京堂出版)2,200円

履修コード	046401・046402
科目名	古文書研究I 古文書講読I
担当者名	浅倉 直美

講義のねらい 古代・中世古文書の読解力と分析を身につけることと、その楽しさを知ることを目的とします。
歴史研究は資料の解読に始まることは言うまでもありませんが、なかでも多くの情報を含んでいる古文書の読解能力を持つことが不可欠です。合わせて史資料に関する知識・意識を高めることを目的とします。前期では古文書の概要と形式を把握し、戦国期のパターン化されている比較的読みやすい文書から始めます。後期には平安鎌倉期・南北朝期の文書の読解にも努め、古文書全般に対応できる能力も養いたいと考えます。

講義の内容・授業スケジュール (1・2) 古文書の概要と形式 (3～8) 戦国大名文書に親しむ (9～13) 天下人の書状を読む(信長・秀吉・家康) (14～16) 古代の文書を読む (17～19) 鎌倉期の文書を読む (20～22) 室町期の文書を読む (23～25) 戦国期の文書を読む (26) まとめ

履修上の留意点 古文書の読解力は、慣れ親しむことから身につきます。予習・復習はもちろんのこと、日頃から古文書に接する時間をつくることが望まれます。

成績評価の方法 毎回の講義における取り組み、およびレポート(2回)により総合的に評価します。
教科書 プリントを配布し、必要に応じて紹介します。
参考書等 講義において紹介します。

履修コード	046501・046502
科目名	古文書研究II 古文書講読II
担当者名	<small>ゆあき たかし</small> 湯浅 隆

講義のねらい 江戸時代に作成された古文書・記録類・典籍（以下、江戸時代史料と記します）を対象として、その読解力の習得をめざします。文書の形を知ること、文字を解釈すること、そのうえで文言・様式から歴史事実を読みとる力の養成を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール まず、江戸時代史料に幅広く接するようにします。ついで、一件記録を読むことで、江戸時代の言葉の表現に慣れ、内容から文字を推定できるようにしていきます。
（1～5）武家の史料〔領地宛行状、大名・旗本の家政、高札など〕、（6～10）町方の史料〔沽券状、借用証文、引札など〕、（11～15）村方の史料〔年貢割付状、村明細帳など〕、（16～20）寺社の史料〔往来手形、寺請証文など〕、（21～22）かな文字、（23～30）善光寺江戸出開帳願〔堂舎修復費用調達のための出願から開催までにいたる経過をたどります〕

履修上の留意点 文書読解力向上の捷徑（近道）は、当該時代に多用された言い回しに慣れることです。したがって既に他の授業科目で、江戸時代史料の講読（活字でも構わない）を履修したか、もしくは同時並行で履修することが望ましいでしょう。さらに、授業時間以外における自習が必要です。

成績評価の方法 授業における取り組み、学年末の試験などを合算して行います。

教科書 教材として、史料のプリントを配布します。

参考書等 その都度、提示します。

その他 授業は、輪読形式となります。
江戸時代史料には、歴史学がこれまでに蓄積してきた成果の総量を遙かに超える豊富な事実が詰め込まれています。読解の扉を自ら開き、さらに広げていくことで、江戸時代への興味が限りなく広がっていくきっかけになることを期待しています。

履修コード	046301・046302
科目名	記録史料学I 古文書学
担当者名	<small>まつもと のぶみち くぼた まさき なかの たつや</small> 松本 信道・久保田 昌希・中野 達哉

講義のねらい 古代から近世にいたるわが国の史料保存の歴史や史料論について講義する。とかくおちいりがちな、ひとつの時代に片寄った史料論ではなく全時代を対象とした古文書学をめざす。また、文書を後世に残していこうという姿勢を国家レベルで打ち出した公文書館法（昭和62年制定）やアーキビスト（文書士）養成問題などもふまえて史料の保存と利用に関する問題にもふれるつもりである。さらに、古文書のみならず歴史資料として絵画や出土遺物・金石文なども視野に入れて考えていきたい。

講義の内容・授業スケジュール （1）ガイダンス……（担当教員全員）。
（2）文字の伝来と受容、（3）～（5）古代の文書様式、（6）正倉院文書、（7）木簡、漆紙文書・墨書土器などの利用法、（8）金石文の有効性…（松本担当）。
（9）～（11）中世の史料について、（12）～（14）中世史料学、（15）～（18）中世史料の管理、（19）～（20）中世史料の保存と伝来…（久保田担当）。
（21）近世文書の特質、（22）近世文書の所在と種類、（23）～（26）武家文書のいろいろ、（27）町方・村方文書の所在と種類、（28）年貢の賦課・徴収と文書、（29）領支配と文書、（30）訴訟と文書…（中野担当）

履修上の留意点 ※以上とは別途に文書館・史料館等への見学を実施する予定。
古代から近世までの古文書の全体について学びたいと思っている学生、また、従来の古文書学に加えて史資料の保存・利用といった観点に興味をもっている学生の履修を期待する。

成績評価の方法 試験・レポートの成績によって評価する。

教科書 教科書は特定のものを用いず、必要に応じて担当教員が指示する。

参考書等 各担当教員が教場において指示・紹介する。

その他 講義が中心となるが、必要に応じてビデオ・スライド・OHPなどを使用する。

履修コード	044811
科目名	記録史料学II
担当者名	熊本 史雄・小泉 雅弘

講義のねらい

現在、各地の文書館などで記録史料を取り扱う専門職（アーキビスト）の設置が検討されており、その必要性が広く認識されているが、本講義では、記録史料を取り扱う基本的な知識を取得する事を目的としている。ここでは、明治維新以降に作成された様々な「近代史料」について、史料の収集や整理、保存さらに修復など、さらには近年注目される「オーラルヒストリー」の方法など、「記録史料（アーカイブ）」の全般について講義する。前期は、とくに公文書の読解における作法を学び、後期は、「近代史料」の取り扱い方全般について学ぶ。前期では具体的には外交文書（電報、公信）を主として採り上げ、そこから窺い知れる文書処理や政策決定の過程、さらには「記録」として保存されることの意味につき検証する。これらを踏まえ、階層構造をなす文書群の固有の体系性について考える。また、「記録史料学」の授業の中では、教室での講義にとどまらず、実際に文書館を訪ね、現物の史料にふれると共に史料整理や保存などの現場を見学し、実践的な学習を重視する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1回：講義の概要（授業計画／参考文献）（担当：熊本・小泉）
- 前期（担当：熊本）
- 2回 記録史料学とは ー歴史学と記録史料ー 〔概説〕
 - 3回 記録史料学の方法と対象 ー補助科学としての史料学からアーカイブズ学へー 〔概説〕
 - 4・5回 公文書館の機能と役割 〔公文書館論〕
 - 6回 国民国家形成とアーカイブズ① ーフランス革命と文書館ー 〔公文書館論／記録管理論〕
 - 7回 国民国家形成とアーカイブズ② ー近代日本の文書行政ー 〔公文書館論／記録管理論〕
 - 8回 近代日本と公文書① ー外交文書ー 〔記録資料論／記録管理論〕
 - 9回 近代日本と公文書② ー拓務省関係文書ー 〔記録資料論／記録管理論〕
 - 10回 近代日本と公文書③ ー府県文書と町村文書ー 〔記録資料論／記録管理論〕
 - 11・12回 公文書のライフステージと評価・選別 ー移管・保存・廃棄ー 〔評価・選別論〕
 - 13回 「近代史料学」の世界 ー文書群の構造と組織機能の解明ー 〔「近代史料学」〕
 - 14回 「情報公開法」と「近代史料学」 〔「近代史料学」〕
 - 15回 中間試験
- 《以上前期》
- 後期（担当：小泉）
- 16回 公文書館の資料収集について
 - 17回 史料の整理ー現状記録論ー
 - 18回 史料の整理ー封筒詰め・封筒書きー
 - 19・20回 史料の整理ー目録の作成ー
 - 21・22回 史料の保存と管理
 - 23回 マイクロカメラの組立て・操作
 - 24・25回 史料の修復
 - 26回 史料閲覧の考え方
 - 27回 「オーラルヒストリー」の方法
 - 28・29回 記録映像の制作と活用
 - 30回 まとめ

歴史

履修上の留意点

積極的に授業に参加し、史料に接する事の喜びを感じ取ってほしい。また、「公文書」がもつ「固有の体系性」を学び取って欲しい。

成績評価の方法

前後期授業における試験の結果（70%）と、出席状況と授業態度さらに夏冬にそれぞれ行う公文書館訪問への参加（30%）、などを総合的に判断する。

教科書
参考書等
その他

特に指定しない。

適宜紹介する。

「記録史料学I」と合わせての履修が望ましい。夏と冬に文書館見学を行う。

履修コード	045001・045002
科目名	東洋史文献史料講読II 東洋史史料講読I
担当者名	石井 仁 <small>いしい ひとし</small>

講義のねらい

北宋の司馬光(1019-1086)が編纂した『資治通鑑(しじ・つがん)』294巻は、周の威烈王二十三年(西暦紀元前403年)から五代後周の世祖顯徳六年(紀元後959年)までの1362年間を編年体で叙述した歴史書です。司馬光は各時代の基本史料を整理収集し、事実と考えられる記事を採用しました。内容は政治過程を基調としつつも、社会経済・文化など、多岐にわたり、各時代の概況が通観できるように工夫されています。また、元の胡三省が『資治通鑑』にほどこした精密な注釈(=胡注)は、単なる字句の解釈にとどまらず、政治制度・地理などの各分野ですぐれた見解を提示しています。

以上のような特色を兼ね備える『資治通鑑』の講読を通して、漢文史料読解力の向上はもとより、研究のための各種実用書-工具書(辞典・年表・地図・索引類など)の使用方法や、文献の検索方法など、中国史研究に不可欠の基本知識と作業手順の修得をめざします。なお、『資治通鑑』のどの時代、何巻から講読するかについては、開講後、相談のうえ決定します。

(前期)(1・2)ガイダンス (3・13)講読 (14・15)補論

(後期)(16~28)講読 (29・30)補論

予習・復習に十分な時間をとって講義に臨んでください。

テキストを受講者全員が輪番で漢文訓読します(1人2~3回担当)。したがって、各自の分担部分を責任をもって調べ、かつ正確に解釈し、講義中に発表したか否かを最大の評価基準とします。

レポートを課すこともあります。

中国・中華書局刊行の標点本をテキストに使用します(コピーを配布)。

随時紹介します。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法

教科書
参考書等

履修コード	045021・045022
科目名	東洋史文献史料講読IV 東洋史史料講読I
担当者名	中村 淳 <small>なかむら じゆん</small>

講義のねらい

本講では、モンゴル時代(モンゴル帝国・元朝の時代)を対象とする漢文を、補助資料を用いながら輪読する。

漢字を普段から用いている日本人は、ややもすれば漢文を雰囲気を読んでしまうことがある。本講読を通して、一文字一文字を大切にしながら史料を読む習慣を身につけてもらいたい。同時に、モンゴル時代を研究する際の基本的な知識や技術を合わせて修得してもらいたい。

事前に、輪読の中心となる担当者を決める。具体的なスケジュールは、受講者の人数がわかって初めて決まるので、授業開始時に受講者と相談して決めたい。

担当者は担当日に向け、担当箇所(漢文)について、書き下しと日本語訳を作り、関連データを集め、整理し、レジュメを作成して授業に臨む。

当日はそのレジュメに基づいて報告をする。

レジュメの作成方法や発表・報告の仕方は、授業開始時にガイダンスを行なって説明する。

とにかく出席を重視する。第1回から必ず出席すること。

出席点・平常点により総合的に判断する。

特に指定しない。必要な史料はコピーして配布する。

講義の内容・
授業スケジュール

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

履修コード	045041・045042
科目名	東洋史文献史料講読VI 東洋史史料講読I
担当者名	杉山 清彦

講義のねらい

清の故事・制度を記した随筆『嘯亭雜錄』を選読し、漢文史料読解能力を養成するとともに、清代の制度・史実についての知識と理解を深める。あわせて、辞書・索引・年表など各種工具書の利用法や、史料・研究文献の検索法など研究のための基本的な知識と技術の修得を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

開講後まず漢文法の基礎を指導したのち、本文の講読を進める。受講者全員に漢文テキスト本文の訓読・現代語訳を課し、人物・術語など関連事項については、必要に応じて担当者を指名してレジュメを作成・報告してもらう。

履修上の留意点
成績評価の方法

(1) ガイダンス (2~5) 漢文の基礎 (6~30) 講読
各自、漢和辞典など基本工具書必携(電子辞書は不可)。詳しくは開講時に紹介・指導する。
出席状況を含む平常点とレポートにより評価する。演習であるので、毎回の出席はもちろん、事前の十分な予習と演習時の積極的参加姿勢とが求められる。

教科書
参考書等

テキストは中華書局刊の標点本を使用し、講読箇所プリントを配布する。
講義中適宜紹介する。時代の理解に有用なものとして、岡田英弘・神田信夫・松村潤『紫禁城の栄光』(講談社学術文庫, 2006)を薦める。

その他

テキストは漢籍であるが、モンゴルなどアジア諸地域に関連する内容も扱うので、中国史以外の専攻を志望する学生の受講も歓迎する。

履修コード	045061・045062
科目名	東洋史文献史料講読VIII 東洋史史料講読II
担当者名	渡邊 義浩

講義のねらい

東洋史研究の基本となる漢文読解力の涵養をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

漢文講読の基礎となる訓点のつけ方を教授し、現代語訳を行い、白文が読める力をつけるよう段階を追って学んでいく。

履修上の留意点

十分な予習が望まれる。

成績評価の方法

輪読による平常点で評価する。

教科書

三国志学会(監修)『漢文講読テキスト三国志』(白帝社)を用いる。

履修コード	045081・045082
科目名	東洋史文献史料講読X 東洋史史料講読II
担当者名	石川 重雄

講義のねらい

本講義は清の趙翼『廿二史劄記』を読みながら、史料学や史料批判などについて学ぶことを目的といたします。まず各自が関心のある項目をいくつか選択し、原文筆記、返り点、訓読、日本語訳をつくってもらいます。その過程で趙翼が引用した記事と正史の記事との校合、人物・地名・官職・歴史事項等の検討をおこない、簡単な「訳注」を完成させたいと思います。このほか講義の合間に、「正史のはなし」「曆のはなし」「年号のはなし」「諱を避ける」等の基本事項についても言及する予定です。

講義の内容・授業スケジュール

- 【前期】
- 1) テキスト・辞書の説明
 - 2) 担当者の輪読、発表
 - 3) 正史のはなし
 - 4) 訳注のレジュメの作成
- 【後期】
- 5) 担当者の輪読、発表
 - 6) 年号のはなし
 - 7) 諱を避ける
 - 8) 訳注レジュメの作成、総括

履修上の留意点

担当者を決めて発表形式です。各自予習が必要となります。講義の際には適当な漢和辞典を持参して下さい。

成績評価の方法

平常の発表内容、出席率、提出レジュメによって行います。

教科書

テキストは、講義時にプリントを配布いたします。

参考書等

必要に応じてそのつど紹介します。

履修コード	045111・045112
科目名	東洋史文献史料講読Ⅱ 東洋史史料講読Ⅱ
担当者名	<small>うえだ ひろゆき</small> 上田 裕之

講義のねらい

本講義では、清代の雍正（1723－1735）・乾隆（1736－1795）時代に雲南省に赴任した地方官の伝記史料をテキストとして、受講生全員による輪読を行い、丹念な史料の読解に基づいて歴史理解を構築するための能力の修得を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

中国西南部に位置し、ミャンマー・ラオス・ベトナムと国境を接する雲南地方は、多種多様なエスニック・グループが居住し独自の歴史を積み重ねてきましたが、1253年にフビライ（のちの大元皇帝）の遠征によって大理国が滅亡して以後、次第に中原（漢地）を治める王朝の周縁部として組み込まれていき、結果的に現代中国の一部を構成することとなりました。その経緯において、清代の雍正時代以降に清朝政府による支配が強化され、既存の首長層の権力が削がれていったことは特に重大な意味をもっています。そこで本講義では、雍正から乾隆初期にかけて地方行政の最高責任者として雲南に赴任したオルタイ・イェンギジャン（ともに八旗満州の人）・張允隨（八旗漢軍の人）らの伝記史料を講読し、漢文読解の基礎的能力を修得するとともに、現代中国の成り立ちと雲南地方の「周縁化」について考察します。

履修上の留意点
成績評価の方法

第1講では本講義の進め方についてのガイダンス、第2～4講では雲南史・清朝史に関する基本事項の説明を行い、第5～30講では受講生全員による史料輪読を行います。前後期ともに期末レポートとして、レジュメの修正版を提出してもらいます。

漢和辞典を必ず持参してください（電子辞書のみ利用は不可）
出席が一定水準に達した受講生について、①提出レジュメ、②報告内容、③期末レポートに基づいて評価を行います。出席不良者は、①～③の内容如何にかかわらず評価の対象としませんので、心身の管理に努めて極力毎回出席するようにして下さい。

教科書
参考書等

主に『清史列伝』（中華書局刊の標点本）を使用します（講読箇所のコピーを配布）。
石島紀之『雲南と近代中国－“周辺”の視点から－』（青木書店、2004年）
上田信『東ユーラシアの生態環境史』（山川出版社、2006年）
岡田英弘・神田信夫・松村潤『紫禁城の栄光』（講談社学術文庫、2006年）

履修コード	045201・045202
科目名	西洋史文献史料講読Ⅱ 西洋史史料講読Ⅱ
担当者名	<small>ふかしま まさよし</small> 伏島 正義

講義のねらい

西洋史を学ぼうとする場合、それが人文・社会科学の1部門であるとの立場に立つ限り、その根拠として、史料は必要不可欠であり、必須の前提条件であることは言うまでもない。しかも史料を読むことにより、それを包む社会がいかなるものであったのかについて、さまざまな角度からの検討を可能とさせる。なぜならば、史料は自身からはなんら自動的に語り出すものではなく、我々の史料への問いかけ次第で、多くの事柄について汲めども尽きないヒントを与えてくれるはずだからである。

講義の内容・授業スケジュール

具体的にいかなる史料を扱うかについては受講生と相談のうえ、決める。但し本講では西欧諸国を対象とし、概して前近代をその範囲とする。また史料は翻訳に拠ることなく原典それ自体を読むこととしたい。なぜならば、翻訳は翻訳者の一定の見解を濾過したものである限り、それに依存することは我々各人の自由で、独創的な解釈を阻害する危険があるからである。

昨年度は9世紀初頭パリのサン＝ジェルマン＝デ＝プレ修道院の院長イルミノンによる所領明細帳の一部を読んだ。これは西洋中世における領主－農民関係を議論する場合の根拠とされる第一次史料である。授業のスケジュールとしては、前期に初歩のラテン語を学び、後期に史料を読んだ。本年度もこのようなスケジュールをとりたい。

履修上の留意点
成績評価の方法

歴史を原典史料に降り立って、じっくりと研究しようとする志を持つ、地道な姿勢が期待される。演習形式で授業を進めるため、毎回授業に出席し、いかに積極的にして熱心に参加しているかが基本的な基準である。学期末にテストを実施し、決める。

教科書

ラテン語の辞書は必ず用意して下さい。たとえば下記の辞書。

- James Morwood, The Pocket Oxford Latin Dictionary.
- Chambers Murray Latin - English Dictionary (PAP) REI SUB Edition - GB - Smith, William / Lockwood, John
- D. A. Kidd. Collins Gem Latin Dictionary Latin - English; English - Latin

参考書等

その他必要な史料等はプリントして、配布する。
授業に合せて、その都度指摘する。

履修コード	045221・045222
科目名	西洋史文献史料講読Ⅳ 西洋史史料講読Ⅰ
担当者名	佐々木 真 <small>ささき まこと</small>

講義のねらい	フランス語で文献を購読してみたい人のための授業。フランスの絶対王政期から革命期にかけての文献をフランス語で講読する。同時に、テキストの背景となる歴史状況についての解説も行う。
講義の内容・授業スケジュール	授業は履修者の輪読による演習形式で進める。進行方法については、受講者の数やレベルを考慮して授業を行うなかで決定する。 (1)ガイダンス、(2-30)文献の購読
履修上の留意点	外国語を講読する授業なので、フランス語の基礎的な知識は必要となる。また、フランス史についてのある程度の知識が必要となるので、授業中に紹介する参考文献や概説書を必要に応じて読むこと。テキストを精確に読むためには、内容を常に理解することが肝要であり、それには前後関係の理解が重要となる。そのため、欠席は原則として認めない。
成績評価の方法	成績は授業への出席と、授業に対する各受講生の取り組みを中心に評価し、必要が認められた場合には学年末に試験を実施する。
教科書 参考書等	テキストは授業開始時にコピーを配布する。 参考文献は必要に応じて授業の中で紹介する。

履修コード	045241・045242
科目名	西洋史文献史料講読Ⅵ 西洋史史料講読Ⅰ
担当者名	大城 道則 <small>おしろく みちのり</small>

講義のねらい	西洋史研究に必須である外国語について、専門的な文献史料を扱いながら慣れることを最大の目的としている。
講義の内容・授業スケジュール	古代西洋史あるいは古代オリエント史に関して英語で書かれた史料をテキストとして用いる。
履修上の留意点	予習と辞書（電子辞書は勧めない）の携帯を求める。予習をしていない場合は、欠席扱いとする。
成績評価の方法	出席率、予習の質、そして後期試験期間中のテストにより評価する。
参考書等	適時プリントを配布したり、映像を見せたりする。

履修コード	045261・045262
科目名	西洋史文献史料講読ⅧⅢ 西洋史史料講読Ⅱ
担当者名	井上 文則 <small>いのうえ ふみのり</small>

講義のねらい	西洋史の研究に必要な英文読解能力の向上を目指す。
講義の内容・授業スケジュール	古代ローマ史に関する英文文献を講読する。
履修上の留意点	予習は不可欠（毎回、全員に回答を要求する）。また、講義に際しては、英和辞典を必携すること。
成績評価の方法	受講態度、出席、期末試験で総合的に評価する。
教科書 参考書等	講読テキストは、講義中に配布する。 講義中に随時指示する。

履修コード	045281・045282
科目名	西洋史文献史料講読Ⅹ 西洋史史料講読Ⅱ
担当者名	菊池 紘一 <small>きくち こういち</small>

講義のねらい	西洋史の基本テーマに関する欧語文献を読む力をつけるとともに、関連テーマに及ぶことにより西洋史理解のレベルを上げる。今年度は、「大学史」を基本テーマとする。「大学」は現代世界を分割支配している国家制度よりもはるかに長い歴史をもつ文化制度であり、学生諸君自身がその歴史の中に在ることを実感してもらいたい。
講義の内容・授業スケジュール	最初にH・ラシュドールの『大学の起源』の原著から一部を抜き出して要約しつつ、大学史文献にどのようなものがあるか紹介していく。最終的には日本の大学も含めて、大学史がどのように書かれているかを比較する。
履修上の留意点	随時副教材を配布するので、出席をおろそかにしないこと。
成績評価の方法	出席態度、レポート水準、試験結果を見る。
教科書 参考書等	文献から要点を抜き出して編集したものを使う。 随時紹介する。

履修コード	045311・045312
科目名	西洋史文献史料講読Ⅱ 西洋史史料講読Ⅱ
担当者名	^{ひじかた しおり} 土方 史織

講義のねらい 18～19世紀のイギリスを論じた文献をテキストにして、当時の社会状況、世界観を理解することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 輪読形式で読み進めます。また、こちらから解説を適宜加えていきます。前期－基礎編。簡単な概説書を読み、時代状況をイメージできるようにします。後期－応用編。テーマを絞って研究論文を読み、分析手法を学びます。

履修上の留意点 毎回出来るだけ多くの受講生に発表してもらうため、予習は必ずしてきて下さい。予備知識としてイギリス史及び近代ヨーロッパの時代状況を理解しておく必要があります。

成績評価の方法 基本的には授業中の発表や小テスト、夏休み課題の内容で総合的に判断します。受講生が多い場合は試験や追加課題を行うことも考えています。また、発表者でなくとも授業への積極的な参加が認められれば、評価の対象になります。

教科書等 開講時に発表します。

参考書等 村岡健次、川北稔編著『改訂版 イギリス近代史：宗教改革から現代まで』ミネルヴァ書房2003年。
竹岡敬温、川北稔編『社会史への途』有斐閣選書1995年。

その他 授業初回に詳細なガイダンスをおこないます。当日は必ず出席して下さい。

履修コード	045701
科目名	考古学実習（写真）
担当者名	^{つかはら あけお} 塚原 明生

講義のねらい 考古学における、発掘現場写真撮影出土遺物写真撮影について基礎より学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 写真撮影の為のカメラ機材及び写真用品の解説とその使用方法、用途や目的に応じたその利用方法を写真専門用語と共に基礎より学び、撮影実習暗室実習を通して写真記録の重要性を考える。

履修上の留意点 受講生は実習を円滑に進める為、原則的に35mm判一眼レフカメラを所持する事を条件とする。（デジカメ及びコンパクトカメラは不可）

成績評価の方法 課題写真提出、出席点（どちらが欠けても評価の対象外とする）

その他 前期に講義を中心とし撮影実習（屋外）後期に撮影実習（屋内）及び暗室実習を行なう。

履修コード	045801
科目名	考古学実習（測量）
担当者名	^{ふるしやう ひろあき} 古庄 浩明

講義のねらい 発掘調査に必要な測量技術を習得する。

講義の内容・授業スケジュール 測量機器を使って野外で測量活動をおこなう。また、2月に3週間ほど実際の遺跡の測量調査をおこなう。

履修上の留意点 野外での作業を伴うので、作業しやすい服装で受講すること。

成績評価の方法 「出席」と「2月におこなう遺跡測量へ参加できるかどうか」を最も重視する。また、一定の技術を習得したか授業中に試験を行う。

参考書等 野帳（150円程度）・コンバックス・電卓（ともに100円ショップで売っているものでよい）が必要。どのようなものを買ったほうが良いか授業中に指示します。

その他 男女とも野外作業に適した服装。雨天でも通常の授業では屋根のある場所で測量実習を行う。

歴
史

履修コード	045911
科目名	考古学実習（実測）
担当者名	^{かみしきりやう ひさし} 上敷領 久

講義のねらい 遺物の実測は考古学の基本である。特に土器と石器は考古学を志す者にとっては必ず出会う資料であるので、これを年間をとおして観察し、図化することによって古代人の技術について学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 上半期は土器の実測を行う。下半期は石器の実測を行う

履修上の留意点 基本的に卒業論文を考古学で書く学生を対象とし、全期間を通じて履修する意思のあることが必要。

成績評価の方法 上半期に2個の土器、下半期に2個の石器の実測図（合計4枚）を描き提出する。

教科書等 特になし

参考書等 田中英司『石器実測法 情報を描く技術』雄山閣 ¥2500E, ISBN 4-639-01859-2

履修コード	046101
科目名	考古学実習（情報）
担当者名	こやなぎ よしき 小柳 美樹

講義のねらい	この授業は、パソコンを利用しながら考古学上の調査方法および整理技術、研究を進めていく際に必要な基礎知識や考え方を理解していくものである。
講義の内容・授業スケジュール	基本的なパソコンソフトである文章作成機能、数値統計機能、図画作成、写真加工機能、インターネット環境などを使用し、与えられた課題を処理していく。そのため、授業時間の大半は、パソコンを活用しながらの作業になる。
履修上の留意点	前期 ①～⑤ インターネットによる資料・情報収集 ⑥～⑩ パワーポイントを使った発表資料の作成 ⑪～⑮ 発表とその反省によるパワーポイントの修正 後期 ①～⑤ フォトショップを使った提示資料の作成 ⑥～⑫ フォトショップを使った分布図の作成 ⑬～⑮ データベースのグラフ化（エクセルを使用） 履修する学生はパソコン利用が初心者であるものを優先したい。すでにパソコンに慣れている学生には物足りなく感じてしまう恐れがある。ご注意願う。 課題は考古学に関するものである。そのため、基礎的な考古学用語などを把握している学生が望ましい。
成績評価の方法	出席状況（50%）。 課題を期日までに全て提出していること（50%）。 成績は課題提出によるので、筆記試験は行わない。
教科書その他	指定する教科書・参考書はない。 開講時までに学内パソコン利用の登録を済ませておくこと。

履修コード	047311
科目名	日本古代史
担当者名	たきおと よしゆき 瀧音 能之

講義のねらい	古代史への理解力を深めるとともに、古代に生きた人々の生活・風習・信仰などについて各人が考える能力を高めることを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	古代の歴史を単に通史的に追うのではなく、古代において特殊な位置を占めていたと考えられる出雲地域に焦点を合わせ、そこからみた古代というものを考えてみたいと思います。つまり、出雲からみた古代史の諸様相ということになります。（1）古代史上における出雲の役割（2～14）出雲からみた古代の政治史・経済史（15）確認テスト（16）確認テストの返却と解説（17）～（29）出雲からみた古代の外交史・文化史（30）確認テスト
履修上の留意点	講義の日だけに古代史を勉強するというのではなく、日頃から新聞・雑誌・インターネット・TV番組などで報じられる古代史の新発見や情報に反応する習慣を養っておいて下さい。
成績評価の方法	2回おこなう確認テストを重視します。それに平常点（出席や発言など）を加味して評価します。その割合は、テスト85パーセントに平常点15パーセントくらいと考えて下さい。
教科書参考書その他	初回の講義のさいに指示しますので、受講希望者は、欠席しないようにして下さい。 瀧音能之『古代史の舞台裏』2007年刊（青春出版社）1000円＋税 古代史を考えてみよう、という熱意と興味のある学生の受講を期待します。

歴
史

履修コード	047411
科目名	日本中世史
担当者名	久保田 昌希 <small>くぼた まさき</small>

講義のねらい 本講座は中世社会の構造を概観し、日本史上に占める位置を考えることを目的とする。日本中世史の研究は、明治期における原勝郎の『日本中世史』によって提起された、いわば武家社会発展史（公家政権の衰退史）が伝統的史観であり、それは戦後日本中世史研究の出発点となった石母田正の『中世的世界の形成』へ継承されていく。

それから約60年を経つある段階の今日、中世史研究はまことに活況である。さまざまな視点や方法論による史料解釈などがその多彩性を生み出している。しかしそれは同時に研究の細分化をともしなうことになった。ここではそうした研究の現状を追いかけるのではなく、中世社会の基礎的な構造について紹介する。

その目的は、はたして中世という社会は、古代から近世社会の間でいかなる構造をもち、いかなる展開を遂げたのかという、いわば中世社会の「枠組み」を考えることの大切さを強調したいからである。本講座ではこれらの視点に立って、研究史も紹介しながら概観していく。

講義の内容・授業スケジュール

- (前期)
1. 古代から中世へ
 2. 鎌倉幕府と朝廷
 3. 武家と公家の法秩序
 4. 鎌倉中・後期の幕府と朝廷
 5. 建武新政をめぐる
 6. 室町幕府と守護体制
 7. 惣的結合と一揆の時代
 8. 戦国大名領国の形成
 9. 豊臣政権
 10. 近世(幕藩制)社会へ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

細かな政治史、事件等の経緯については、各自で中世史関係の論文や図書を読んでほしい。定期試験の結果、提出レポート、出席状況などによる。とくに指定はしない。適宜史料コピーを配布することがある。適宜紹介する。

履修コード	047511
科目名	日本近世史
担当者名	中野 達哉 <small>なかの たつや</small>

講義のねらい 近世の領主支配と社会について理解することを目的とする。具体的には、関東、とくに武蔵国を中心に、現在の研究上の問題点に触れながら考えていく。とくに関東転封より江戸幕府開幕までの関東領有期の徳川氏の領国整備の過程を中心に、およそ享保期までを視野に入れ、具体的に史料をあげ、講義する。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 授業についてのガイダンス
序、北条氏の滅亡と徳川家康の関東転封
(2～3) 惣無事令と北条氏の滅亡、(4～5) 家康の江戸入府
Ⅰ. 関東領有期の徳川氏の領国経営
(6) 近世初頭の江戸、(7～8) 江戸・江戸城の建設、(9～10) 家臣団への屋敷下賜と江戸の武家屋敷、(11～12) 埋め立てと町の建設、(13～14) 町の支配と住民、(15) ドン・ロドリゴの見た慶長期の江戸
Ⅱ. 家臣団の知行割と幕藩体制への展開
(16) 知行割りの実施と基本方針、(17～18) 知行割りの実施過程、(19～20) 拠点・要所への家臣団配置、(21) 蔵入地の設定、(22) 知行宛行の実際
Ⅲ. 検地と在地支配
(23～24) 近世の検地と徳川初期検地の特徴、(25～26) 武蔵国の検地実施過程、(27～28) 検地と知行割り・石高制、(29～30) 代官頭と在地支配
「知識としての日本史」を深めるために受講するのではなく、近世の社会を大局的に捉え、考えるための糧とすべく講義を受講して欲しい。
- 基本的には、年度末の定期試験により評価する。試験では、史料の解説と論述問題を課す。なお、授業の出欠状況も参考とする。
- 教科書はなし、必要な資料は適宜プリントして配布する。
授業中適宜指示する。

履修上の留意点

成績評価の方法

教科書
参考書等

歴
史

履修コード	047611
科目名	日本近代史
担当者名	熊本 史雄

講義のねらい

いうまでもなく、歴史を学ぶにおいては「問」が存在します。近代史に限って言えば、アジア太平洋戦争はなぜ起こったのか、は大きな「問」のひとつに違いないでしょう。これと関連して、「国民国家」が如何にして建設されたのかという「問」もまた、近代史を学ぶ際の大きな「問」です。

西欧文明との接触を契機として始まった日本の近代化は、憲法制定や帝国議会設置といった政治体制の整備にとどまらず、産業、経済、教育、芸術、さらには文化といった生活レベルにまで至るものでした。その過程は、伝統と変革と建設の三つ巴の混乱を伴いながら、西洋文明すなわち異文化をいかにして受容するかとの課題に対応し続けたものと言えるでしょう。そしてその先には、強靱な「国民国家」を建設する、という明治国家が掲げた大きな目的があったのです。

そこで本講義では、「国民国家」建設における「内」と「外」、すなわち「国民」を創り出すべく展開された国内事業とりわけ教育政策と、対外関係のなかで「帝国日本」の位置を模索した外交につきそれぞれ史料を交えて講述し、先の「問」に答えていくための視座を提供していきたいと考えています。

まず前期では、西洋文明の摂取とそれに対向すべく喧伝された日本の伝統文化のなかで模索を続けた近代日本の足跡を、「文学（自我の確立）」と「国語（ことば）」を切り口として考察します。とくに、「国語教育」が担った「国民」創出過程を繙くことによって、アジア進出を促した論理やナショナリズムの問題にも言及していきます。

かわって後期では、「国民国家」建設作業と表裏一体でもあった、日本の外交につき論じていきます。とくに、キーとなる人物を採り上げてその外交思想を解明し、近代日本外交が抱え持った、多様で膨らみのある言説空間と足跡を、史料を交えて講述していきます。これらの検討を通じて、近代日本が対峙した対外関係の課題が浮かび上がってくるでしょう。それはすなわち、「なぜ、日本は無謀な戦争を起こさねばならなかったのか？」そして国民の多くは、なぜそれを支持したのか？」という問を解くヒントになるはずです。

講義の内容・授業スケジュール

- 1回 授業の進め方、参考文献などについての説明
- 2～4回 近代日本の西洋体験 ①～③
- 5～8回 「国語」の創出と国民国家形成 ①～④
- 9～12回 「国語」の海外進出と文化統治政策 ①～④
- 13回 前期のまとめ
- 14回 中間試験
《以上前期》
- 15回 前期の総括（中間試験返却）／後期の授業計画について
- 16回 山縣有朋の「外交政略論」
- 17回 内藤湖南の「アジア主義」
- 18回 内村鑑三の「非戦論」
- 19回 宮崎滔天の「侠」と中国
- 20回 牧野伸顕の「新外交」論
- 21回 幣原喜重郎の「協調外交」
- 23回 石橋湛山の「小日本主義」
- 24回 矢内原忠雄の「植民地政策」論
- 25回 佐藤尚武の「文化外交」論
- 26回 石原莞爾の「最終戦争論」
- 27回 吉田茂の戦後構想
- 28回 まとめ ～国民国家形成と近代日本～

履修上の留意点
成績評価の方法

歴史には「問」がある。「暗記する歴史」ではなく「考える歴史」、「発見する歴史」を。前・後期2回の試験成績（70%）、出席状況および授業への取り組み姿勢（30%）をもとに総合的に評価する。

教科書
参考書等

- とくに指定しない。
- 伊藤 隆『昭和史をさぐる』（朝日文庫）1991年
 中野日徹『書生と官員－明治思想史点景－』（汲古書院）2002年
 細谷千博『日本外交の軌跡』（NHKブックス）1993年
 三好行雄編『漱石文明論集』（岩波書店）1986年
 E. H. カーク著 清水幾太郎訳『歴史とは何か』（岩波新書）1962年
 イ・ヨンスク『「国語」という思想』（岩波書店）1996年
- 講義形式で進め、レジュメと史料を毎回配布する。

その他

履修コード	047701
科目名	日本史特講I〔古代〕
担当者名	加藤 謙吉

講義のねらい 5世紀から7世紀にかけて、日本列島に移住してきた渡来人について、王権や中央・地方の豪族層との政治的な関係を基軸として、移住の理由や列島内におけるその変質・発展の過程を検討し、渡来系のウジヤトモの組織が成立する経緯を明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール 前期…①渡来人とは何か?、②渡来人の移住をめぐる諸問題、③大和政権と渡来人、④王権の発展と渡来系トモの成立、⑤東漢氏の氏族組織の成立 後期…⑥東・西両漢氏と今来才伎(いまきのてひと)、⑦蘇我・物部両氏と東・西漢氏、⑧秦氏の性格とその支配組織、⑨フミヒト制の成立、⑩難波吉士とその職掌、⑪亡命百済人・高句麗人と律令国家の形成

履修上の留意点 5～7世紀の歴史について、あらかじめ概説書などを読み、基本的な知識を身につけておくこと

成績評価の方法 積極的な授業参加が必要。成績は年2回実施するテストの結果と出席状況に基づき、評価。テストは前・後期の講義内容に沿って、論述式の問題を出題する。

参考書等 加藤謙吉『大和の豪族と渡来人』(吉川弘文館・歴史文化ライブラリー)・『秦氏とその民』(白水社)・『吉士と西漢氏』(白水社)

その他 図表や史料は、授業の進度にあわせて、適宜、プリントを配布する。

履修コード	047801
科目名	日本史特講II〔古代〕
担当者名	八馬 朱代

講義のねらい 中国の唐のシステムを模倣して作られた日本の律令制度の中で、日本独自の宗教である神祇は国家によってどのように取り扱われていたのだろうか。また、律令制度は日本の社会の実態にそぐわないことから、しだいに制度が弛緩し始め、9世紀になると朝廷は社会の実態に合わせるために制度を改正して律令政治の維持に努める。そのような状況の中で神祇政策も見直され、新しい神祇制度が生みだされていく。本講義では、奈良・平安時代の政治や政策と八幡神(宇佐八幡宮・石清水八幡宮)との関わりを考察することにより、律令国家の神祇政策がどのように運営され、変化していくのか明らかにしていく。

講義の内容・授業スケジュール ①宇佐八幡宮とは(2～3) ②奈良時代の神祇政策(4～6) ③奈良時代の政治と八幡神(7～12) ④対外関係、大仏造立、道鏡皇位事件 ④神祇制度の変質(13～16) ⑤9世紀の石清水八幡宮について(17～21) 清和天皇の即位、新羅賊船侵入事件 ⑥10世紀の石清水八幡宮と皇位継承問題(22～26) 円融天皇と八幡神、神社行幸の成立 ⑦女院の神社行啓(27～30) 東三條院と上東門院、住吉社と四天王寺

履修上の留意点 『日本の歴史』など各出版社から刊行している概説書を読んで、奈良・平安時代の政治状況について理解を深めるようにしてください。

成績評価の方法 学期末試験を中心に出席状況も考慮に入れて評価します。

教科書 授業時に適宜プリントを配付します。

履修コード	047901
科目名	日本史特講III〔中世〕
担当者名	小松 寿治

講義のねらい 鎌倉北条氏の勢力伸張やそれに関わる得宗被官家・御家人などの姿について、信濃国を中心に考える。また、讓状と置文の分析を通じて御家人の所領等の相続について考える。

講義の内容・授業スケジュール (1)鎌倉時代の信濃支配と諏訪氏①信濃支配の前提(2～4)②鎌倉北条氏の成長(5～8)③信濃支配と宗教(9・10)④信濃支配における諏訪上社と諏訪氏の役割(11～18)(2)御家人の相続について①諏訪氏(19・20)②市河氏(21～23)③入来院氏(21～27)

履修上の留意点 黒板をフルに使うので、内容を書くので、ノートをとることを進める。また、史料については、プリントして配布する。

成績評価の方法 評価は基本的には1月の試験期に提出してもらったレポートで評価するが、授業態度も加味する。

参考書等 参考図書・参考論文等については、授業の中で提示する。

その他 講義形式であるが、多少は古文書(活字)を読んでもらうこともある。

履修コード	048101
科目名	日本史特講IV〔中世〕
担当者名	黒田 基樹

講義のねらい	15C後半～17C前半は、日本史上における大きな転換期にあたる。これまで中世と近世という形で分断されてきたこの時期を、一つの時代として認識するとともに、「中世の戦争と飢饉」から「近世の平和」へ、という観点から、この時代の歴史的段階としての特質について追求していきたい。 近年の中世史研究における村落論の進展によって、社会を村落・民衆の視点から認識できるようになった。ここではその観点をさらに発展させるべく、人々の生存・生活という側面に迫り、そこから15C後半～17C前半（いわゆる戦国～江戸初期）という時代の特質を考えていきたい。
講義の内容・授業スケジュール	今年度は、15・16Cにおける徳政を村落・民衆の視点から取り上げる。徳政を見る目（2～5）村の売買・貸借（6～11）在地徳政の実態（12～14）在地徳政の諸慣行（16～19）領主徳政の意味（20～21）戦国大名の徳政（22～25）近世幕藩権力の徳政（26～29）
履修上の留意点	授業中に示した参考文献についても、なるべく読むようにしていただきたい。また授業のなかで不明な点があれば、積極的に質問されるよう望む。
成績評価の方法 教科書 参考書等	レポート、出席状況などから判断する。 教科書はなし 参考書として、 黒田基樹『戦国大名の危機管理』（吉川弘文館）2005年 同『百姓から見た戦国大名』（ちくま新書）2006年 神田千里『土一揆の時代』（吉川弘文館）2004年 を、あらかじめ読んでおいてほしい。
その他	授業は、史料を講読しながらすすめていく。その都度、プリントを配布する。

履修コード	048201
科目名	日本史特講V〔近世〕
担当者名	小高 昭一

講義のねらい	近年の近世史研究で注目された研究論文を講読し、関係史料もあわせて読み込み、何が分かったのか、また今後に残された課題を探り、各自の近世史研究に役立てたい。
講義の内容・授業スケジュール	近世の支配・被支配関係における儀式・儀礼・習俗・意識といった研究に注目し、支配の正統性について考える。次いで「馳走」という行為にみられる領主と民衆の間の儀礼・作法についても研究文献を講読して考えてみたい。
成績評価の方法 教科書	授業での平常点（出席）と定期試験での成績で総合評価する。 特定の教科書はない。講義の際に文献・史料のコピーを配布する。

履修コード	048301
科目名	日本史特講VI〔近世〕
担当者名	出口 宏幸

講義のねらい	この授業では、近世における漁業社会を中心に話を進めます。従来、近世史研究にあって注目度が低く、農業の補完的位置付けがなされてきましたが、近年非農業的側面の重要性が指摘され、近世社会における新たな評価がなされはじめています。この分野を取り上げることで、近世社会の多様性を、漁業という分野を通して浮き彫りにしたいと考えています。
講義の内容・授業スケジュール	前期の授業では、漁業史研究の流れと、漁業・海付村落（漁村）の構造および漁獲物流通（商品流通）について考えます。 後期は、江戸近郊に点在した狛師町を取り上げ、幕府への御菜献上や船および船に関する労働力の提供などを通して、その性格を明らかにし、一般漁村との違いについて考えます。 （授業スケジュール） （1）漁業史研究の流れ（2～4）漁場調査と利用形態、海付村落の形態、領主の漁業支配（5～7）里見義康の法度、関西からの技術伝播、伊豆内浦の漁村構造（8～12）漁場をめぐる争論、問屋による漁村「支配」、漁村の流通システムの確立、村漁業の展開、漁場利用の実態（13～18）江戸近郊狛師町の概要、深川狛師町の成立と特質、芝金杉町の成立と特質、芝金杉町中の狛師町、本芝・芝金杉の魚市場、深川狛師町と芝金杉「狛師町」
成績評価の方法 教科書	試験80%、平常点20% 各回にプリント（資料含む）を配布します。

歴
史

履修コード	048401
科目名	日本史特講VII〔近代〕
担当者名	<small>くまもと ふみお</small> 熊本 史雄

講義のねらい

本講義では、日清・日露戦争期から第一次大戦、第二次大戦を経て、戦後のサンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約締結に至るまでの日本外交につき、史料を交えて講述する。

前期では、朝鮮・満洲地域進出の足がかりとなった日清・日露戦争期の日本外交政策を起点に、第一次大戦後の「転換期」に「新外交」を模索したはずの日本が、満州事変を経て日中戦争、アジア・太平洋戦争へと突入していく過程を検証しつつ、その根底に潜む「外交思想」の解明を試みる。

後期には、終戦工作を経て、敗戦後の日本が独立に向けて再生していく過程を、占領期GHQとの折衝交渉をつうじて検証する。

こうした検証と解明をもとに、近代日本の歴史像の一面の提示を併せ行いたい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1回 前期の授業計画、参考文献などの説明
- 第2回 アジア進出の端緒①
- 第3回 アジア進出の端緒②
- 第4回 第一次大戦と東アジア社会
- 第5回 「転換期」としての戦間期
- 第6回 「新外交」としての「対支文化事業」
- 第7回 「幣原外交」と「田中外交」
- 第8回 若槻礼次郎と海軍軍縮会議
- 第9回 満州事変とその拡大過程 ①
- 第10回 満州事変とその拡大過程 ②
- 第11回 松岡洋右と国際連盟脱退をめぐる動向
- 第12回 「広田外交」と「佐藤外交」
- 第13回 日中戦争への道
- 第14回 日中戦争とその拡大
- 第15回 中間試験
《以上前期》
- 第16回 前期の総括（中間試験返却）／後期の授業計画
- 第17回 日独伊三国同盟と日ソ中立条約 ①
- 第18回 日独伊三国同盟と日ソ中立条約 ②
- 第19回 南進政策と日米関係
- 第20回 日米交渉から日米開戦へ
- 第21回 総力戦体制と銃後の世界
- 第22回 終戦工作と戦後構想
- 第23回 敗戦と占領の開始 ①
- 第24回 敗戦と占領の開始 ②
- 第25回 「自衛外交」の模索
- 第26回 サンフランシスコ講和会議の準備作業 ①
- 第27回 サンフランシスコ講和会議の準備作業 ②
- 第28回 吉田茂の安全保障構想
- 第29回 サンフランシスコ講和条約の締結
- 第30回 日米安全保障条約と行政協定の締結

履修上の留意点

史料の講読を通じて外交政策の決定過程を追体験して欲しい。外交指導者が下した決断の理由は何か、その根底にある主張とは何か、といった問題意識を常に持つことが重要。

前・後期2回の試験の成績（70%）、および出席状況と授業態度（30%）で評価する。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

とくに指定しない。

適宜紹介する。

講義形式で進め、レジュメと史料を毎回配布する。

履修コード	048511
科目名	東洋史各説I〔古代史〕
担当者名	<small>やまぐち ひろし</small> 山口 洋

講義のねらい 中国王朝と周辺諸国との関係について、如何なる問題点が存在し、どの様に研究が進められているのかを知ると共に、自ら問題に取り組めるようになること。

講義の内容・授業スケジュール 前漢王朝以来、中国王朝にとって北アジアの遊牧民族勢力との関係は非常に重要であった。遊牧勢力は時には中国世界の奥深く進入し、やがて王朝をうち立てることもあった。北魏や北朝諸王朝、隋、唐などもその王族は鮮卑系である。また、西域諸国と中国王朝との交流は、それ自体が中国王朝に様々な影響を与えたが、その過程では北アジア遊牧勢力との力関係が影響していた。本講義では、北アジア史や中央アジア史の視点から中国史を再検討する。また、後期は隋王朝を中心に東アジア史の視点から、高句麗・日本との関係も視野に入れたい。対象時代は、中国王朝で言えば秦から唐まで。以下の予定を進める。

第1回～第2回：アジアの地理と風土 第3回：冊封 第4回～第5回：西域と漢王朝 第6回～第8回：匈奴 第9回～第11回：鮮卑、柔然 第12回～第13回：隋の統一 第14回～第17回：突厥 第18回～第19回：高句麗 第20回～第21回：隋王朝と西域 第22回：高昌国 第23回：日隋関係 第24回：試験

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

出席不良者には単位修得を認めない。課題は必ず提出すること。
レポート(数回)、及び平常点(出席、授業態度)を総合して評価する。
授業時間内に史料のプリントを配布。
池田温〔ほか〕著『中国史』(山川出版社)1996。7(世界歴史大系)

履修コード	048711
科目名	東洋史各説III〔中世史〕
担当者名	<small>いしだ はじめ</small> 石田 肇

講義のねらい <唐宋変革期の諸問題>と題して講義します。唐から宋にかけては唐宋変革期といわれ、中国史上の大きな転換期として、ひいては東アジア史上の転換期として認識されており、時代区分の問題とも絡んで重要な時期ですので、様々な議論がなされています。そこでこの変革に絡めて講義します。

講義の内容・授業スケジュール

前期では時代区分論について紹介し、ついで唐宋変革期を概説し、後期では前期をふまえてあるテーマについてお話する予定です。现阶段ではテーマは決まっていますが、思想史・士大夫論・史学史・科学論といった私の関心のある分野から選んで講義することになると思われます。一昨年度は金石学について話し、昨年度は士大夫論を話しました。受講者の関心になるべく対応するつもりです。

履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等
その他の

講義ではなるべく史料を示して解説してゆきますので、配布史料は必ず持参すること。
出席ならびに課題提出によります。
適宜、講義中に示します。
講義を中心としますが、なるべく受講生に発言を求めます。

履修コード	048811
科目名	東洋史各説IV〔近世史〕
担当者名	佐藤 文俊

講義のねらい 本講義の扱う時代は宋・元・明・清四王朝を対象とし、特に明朝時代を詳説する。漢民族王朝の宋・明、非漢民族王朝の元・清の継起の中で、今日いう中華民族国家が清代に形成された。

明清時代に形成された政治・経済・社会・文化等の内容は、現代中国に継承されている側面も多い。又、最近の研究動向にも留意しつつ、世界史の動向と関連する東アジア史の中で、明朝時代を位置づけたい。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 風土と歴史的特徴
2. 宋・遼・金の時代
3. 元朝史
4. 洪武帝時代
5. 永楽帝時代
6. 明代中期史
7. 明代後期史 (a) 嘉靖～万暦前期 (b) 万暦後期～崇禎期
8. 明朝の滅亡 (a) 満洲族の興起 (b) 明末農民反乱
9. 清朝の中国統一
10. 清朝の盛期——康熙・雍正・乾隆期
11. 嘉慶白蓮教の乱
12. 特殊テーマ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

遅刻をしないこと。10分以上の遅刻は欠席とする。

試験による成績評価を軸とする。なお受験資格は実授業数の3分の2以上の出席を要する。

授業でその都度紹介する。

履修コード	048911
科目名	東洋史各説V〔近・現代史〕
担当者名	趙 軍

講義のねらい 数千年にわたる中国の歴史の中で、近・現代史は一番身近な歴史で、しかも今日の東アジアおよび世界情勢に対して大きな影響を及ぼしているものである。本講義は政治・経済・外交・文化などの方面を通して、近代以来の中国の歴史を概要的に解説し、中国の歴史と現代を正しく理解できる知識や教養を高める。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は1840年のアヘン戦争から第二次世界大戦までの歴史を解説し、後期は戦後の中華人民共和国成立以来の歴史を解説する。

1. アヘン戦争と中国の「開国」
2. 「太平天国」農民運動
3. 洋務運動と日清戦争
4. 士紳らの救国運動—戊戌維新—
5. 農民らの救国運動—義和団事件—
6. プルジョア階級による救国運動—辛亥革命—
7. 北洋軍閥統治下の中国
8. 国民革命の開始と挫折
9. 日本の満洲侵略と紅軍の長征
10. 中国の抗日戦争
11. 解放戦争と新中国の誕生
12. 1950年代前期の中国
13. 「反右派闘争」前後
14. 「文化大革命」の嵐
15. 鄧小平と改革開放政策

履修上の留意点

受講者とのコミュニケーションを図るため、毎回出席カードを配り、授業内容に関する質問・感想・提言などはそのカードの裏に積極的に記入して提出してほしい。

成績評価の方法

年に2回レポートの提出を要求し、課題は数週間前に提示する。成績評価には出席日数を参考に

教科書
参考書等

小島晋治・丸山松幸著『中国近現代史』(岩波新書336) 岩波書店
授業の中で指示する。

履修コード	049011・049012
科目名	東洋史各説VI〔アジア諸民族史〕・東洋史学史
担当者名	奈良 修一

講義のねらい

東南アジアという地域は、古来よりインド、中国の両文明に挟まれ交易により潤ってきている。しかし、日本との関係が深いにも関わらず、この地域に対する理解が深いとは言えないのが現状である。故に、この地域の歴史、文化を再確認したい。そのためには、単に歴史的な知識だけを入れるのではなく、歴史の流れと見方を学んでいきたい。

講義の内容・授業スケジュール

普通、東南アジア史というと、各国史の総合のような形で説かれることが多いが、近代的な国家概念では、前近代の国を理解することができない。それゆえ、世紀割りに歴史を見ていき、各王朝の変遷を追いながら、歴史の流れを把握していく方法をとる。また、歴史を研究する時に盲点になりやすい、文化、宗教、技術の点にも触れていく予定である。

履修上の留意点

(前期) (1) 東南アジアの定義、(2) 時代区分について、特に「近世」の説明
(3~13) 近世を中心とした世紀ごとの歴史
(後期) (14~17) 宗教を含む文化史 (18~21) 19世紀の歴史、
(22~25) 20世紀の歴史、(26) まとめ

成績評価の方法
参考書等

東南アジア史は各地の自発的な発展の歴史であると同時に東西交流の場として世界史的な動きの影響を色濃く受けている。それだけに、基本的な世界史の知識を確認しておいていただきたい。また、授業中には地図帳を持ってきてもらいたい。

その他

成績は夏休みのレポートと、授業中に書いてもらう小レポートによって評価する。
石澤良昭、生田滋『世界の歴史13 東南アジアの伝統と発展』、中央公論社
石井米雄他『東南アジア史』全9巻、別巻1、岩波書店
単に知識を入れるだけの講義にしたいくないので、活発な議論ができる授業にする予定である。

履修コード	049511
科目名	東洋史特講I〔古代史〕
担当者名	石井 仁

講義のねらい

いわゆる三国志には、3世紀末、西晋の歴史家、陳寿によって編纂された正史『三国志』と、14世紀の元末明初期に大衆芸能をもとに書かれた『三国志演義』とがあります。後者は脚色が施された小説であって史実ではありませんが、現代の日本では、中国史の専門家も含め、これをもとに三国時代の歴史が語られる場合が少なくありません。講義では、『三国志演義』の強い影響のもと、これまで誤解・曲解されてきた三国時代の歴史や人物像を再構成することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

(前期) (1~3) 近代日本と三国志 (4~6) 漢六朝史概説
(7~13) 孫呉政権に関する諸問題①孫氏の家系
(14~15) 補論
(後期) (16~22) 孫呉政権に関する諸問題②孫堅の出自
(23~28) 孫呉政権に関する諸問題③江南経略と外交
(29~30) 補論

履修上の留意点

受講前に、三国時代の簡単な歴史や主要人物について、一通り勉強しておいて下さい(小説・マンガ・映画などでも構いません)。

成績評価の方法

レポート(複数回)の成績をもとに評価します。

教科書等

使用しません。配付プリントをもとに講義を進めます。

参考書等

渡邊義浩『諸葛亮孔明』(新人物往来社)、同上『図解雑学・三国志』(ナツメ社)、石井仁『曹操一魏の武帝』(新人物往来社)など。

その他

このほか、講義で随時紹介します。
適宜、映像資料も使います。

履修コード	049611
科目名	東洋史特講II〔中世史〕
担当者名	<small>なかむら じゆん</small> 中村 淳

講義のねらい 中世のアジアも、分断された歴史世界が並立した状態ではなく、また単に「中国」が中心にあった時代と言うわけでもなかった。唐王朝の時代から説き起こし、13～14世紀のモンゴル時代（モンゴル帝国・元朝の時代）の歴史を中心に、中央ユーラシア世界から中世のアジア世界史像を見てみたい。

講義の内容・授業スケジュール おおむね以下のような授業内容を予定している。以下はあくまで講義の内容を示したものであって、そのとおりの章立て・順番で行なうことを意味するものではない。

導入

- ・ガイダンス
- ・地理・文字・言語・民族

本論1：拓跋の時代

- ・拓跋王朝
- ・「安史の乱」
- ・三国鼎立 ——唐・ウイグル・吐蕃

本論2：契丹の時代

- ・キタイと沙陀
- ・キタイと宋

本論3：多元化の時代

- ・金と西夏
- ・西遼と南宋

本論4：モンゴルの時代

- ・高校教科書の変化
- ・チンギス時代
- ・オゴデイ時代
- ・モンケ時代
- ・クビライ時代
- ・ウルス、ケシク、千戸制、色目人
- ・文書の世界
- ・シャーベットの文化史
- ・マルコ＝ポーロの存在
- ・もう一人のマルコ
- ・渦巻く宗教
- ・周辺諸学との接点

履修上の留意点

できるだけ平易な言葉を用い、わかりやすい講義を心がけるが、授業に臨む際はやはり高校世界史B・地理B程度の知識は最低限必要である。不安がある人は授業前に一般概説書などで予習をするなどし、かつ授業時には高校で用いていた歴史地図などを持参することをお勧めする。

成績評価の方法

出席は重視する。平常点、すなわち普段の授業態度も、もちろん重視する。加えて後期授業終了後に筆記試験を行なう。最終的には、出席点・平常点・ペーパーテストの結果を、総合的に評価することになる。

**教科書
参考書等**

必要な史料はプリントで配布。
参考書については授業時に随時紹介する。

履修コード	049711
科目名	東洋史特講III〔近世史〕
担当者名	杉山 清彦

講義のねらい	ユーラシア東方における最大最後の帝国であった大清帝国（清朝）は、一般には「最後の中華王朝」「漢化した異民族王朝」として理解されている。しかし、これは漢人（漢民族）中心の歴史観に引きつけられた見方であり、非漢人のマンジュ（満洲）人が広大な非漢地を統治した帝国であるという事実を正面から捉えたものではない。本講義では、大清帝国の形成過程と支配構造を、支配層たるマンジュ人に焦点を当て、ユーラシア史の観点から再構成することをめざす。
講義の内容・授業スケジュール	〔前期〕大清帝国の形成と発展 1. 近世のユーラシア東方（1～5） 2. マンジュ国から大清国へ（6～10） 3. 大清帝国の発展（11～15） 〔後期〕大清帝国の統治構造 4. 八旗制度（16～20） 5. 八旗制下の支配構造（21～25） 6. 帝国統合の構造（26～30）
履修上の留意点	講義形式で進め、随時アンケート等を実施して受講生との疎通を図る。高校世界史B程度の知識を前提として進めるので、講義中随時紹介する参考文献などを手がかりに、必要な知識は自分でフォローすること。
成績評価の方法 参考書等	前後期各1回課レポートを基本とし、平常点を参考とする。 講義中適宜紹介する。全般にわたるものとして、岡田英弘・神田信夫・松村潤『紫禁城の栄光』（講談社学術文庫、2006）を薦める。

履修コード	049811
科目名	東洋史特講IV〔近・現代史〕
担当者名	藤谷 浩悦

講義のねらい	前期は、19世紀の半ば、中国の華南、華中地方で起きた太平天国運動を題材としながら、歴史をどのように考えていったらよいかについて、様々な角度から言及します。具体的には、文化摩擦と変容、理念と現実、パーソナリティと社会、或いは歴史評価の変遷といった問題を取り上げます。 後期は、本と中国の近代を中心としながら、文化需要の異同や、発想の違い、展開の特徴などを考えるものです。題材は、茶やアヘン、都市、留学生、翻訳語、服飾や髪型など、日常生活に密着したテーマです。また、日本の史跡も紹介しながら、歴史を考えることの魅力に触れたいと思います。
講義の内容・授業スケジュール	講義で強調したい事柄は、物の考え方、見方にあります。従って、必ずしも世界史や中国史の基礎的な知識に不安のある学生でも、受講に差し障りはありません。興味さえあれば、結構です。 前期：1. 民衆反乱の世界、2. 秘密結社と民衆、3. 民間宗教の系譜、4. 中国の試験地獄、5. 洪秀全の目覚め、6. 文化伝播と変容、7. 洪秀全と曾國藩、8. 太平天国の内紛、9. 理念と現実の差、10. 洪の死と曾國藩、11. 李秀成の供述書、12. 歴史評価の変遷、13. 歴史を学ぶ意味、 後期：1. 茶の世界史、2. 茶の需要と地域差、3. 病気と茶、4. 茶とアヘン、5. アヘン戦争、6. 日本の開国、7. 横浜の歴史と中華街、8. 中華街：日本の論理と中国の論理、9. 上海と横浜、10. 留学生と日本、11. 翻訳語とアジア、12. 服飾と髪型、13. 日本と中国の近代
成績評価の方法	講義が主体となります。毎回、授業に関する感想を書いていただき、次回以降の授業内容に反させたいと思います。
教科書	評価は、テスト6割、出席率4割の比率で行います。テストは、二回行います。ノートは持ち込み可能ですが、コピーしたものは認めません。 教科書はありません。参考書は、授業中適宜指示します。

履修コード	049911
科目名	東洋史特講V〔アジア諸民族史〕
担当者名	<small>ひたおか かずたか</small> 片岡 一忠

講義のねらい 中国の西方、すなわち西域は諸民族の活躍した舞台である。その西域と中国の関係は、絹の西方への伝播や仏教の中国への伝来等、平和的な関係もあったが、中国王朝にとって西域は政治軍事上きわめて重要な位置にあった。講義では、西域をめぐる中国と北方の遊牧民との関係からはじめ、主に18世紀以降の問題について検討し、今日の中央アジア情勢の背景をさぐる。

講義の内容・授業スケジュール 1 西域とは、2 西域の地理的環境、3 オアシス世界の政治経済的特徴、4 遊牧民と西域、5 中国と遊牧民、6 中国と西域、7 中国王朝の西域政策、8 清朝の西域征服とその統治政策、9 19世紀の世界情勢と西域、10 清朝の政策の変更、11 辛亥革命と西域（新疆）、12 20世紀中央アジア―ソ連と中国、13 今日の中央アジア

履修上の留意点 とくに予備知識を必要としない。中国の辺境や西域（中央アジア）に関心のある学生の聴講を期待する。

成績評価の方法 小テストや後期末試験の成績に平常点・出席点を加算する。

教科書 とくに指定しない。関係資料を配布する。

参考書 授業の中で指示する。

その他 講義形式

履修コード	050011
科目名	東洋史特講VI〔アジア諸民族史〕
担当者名	<small>まつもと ひろし</small> 松本 弘

講義のねらい 授業の内容は、中東（西アジア・北アフリカ）におけるイスラーム成立以降の歴史であり、その対象は現在のアラブ諸国とイスラエル、イラン、トルコとする。歴史の解説のみならず、テレビや新聞で日々報道される中東やイスラームに関わるニュースを理解するための基礎知識を整えることも、授業の目的とする。すべての問題を扱うわけにはいかないが、基本的または重要な問題は網羅するよう努め、その要因や背景としての歴史にも言及したい。

講義の内容・授業スケジュール (1) 中東の定義・概観（2～3）中東―神教世界―ユダヤ教・キリスト教・イスラーム―（4～5）預言者ムハンマドと正統カリフ（6～9）シーア派の成立とイラン革命・イラク問題（10～13）イスラーム法学（14～15）イスラーム神学（16～19）中東・イスラームにとっての「近代」・イスラーム改革運動（20～23）中東和平（24～26）アラブ・ナショナリズム（27～30）イスラーム主義の展開

履修上の留意点 中東またはイスラームに関わるテレビ・ニュースや新聞記事を毎日見るよう、心がけて欲しい。

成績評価の方法 前期末および学年末の2回のテストにより評価する（追試験は実施しない）。

教科書 教科書は特に用いず、参考書は授業の冒頭にてプリントにて指示する。

履修コード	051101
科目名	西洋史各説II
担当者名	庄司 啓一

講義のねらい

アメリカ合衆国の歴史

アメリカ合衆国について情報は氾濫している。それは日本と政治・経済・文化などの分野において最も密接な関係がある国だからである。そればかりではない。アメリカは世界最強の軍事・経済・文化帝国であり、世界のあらゆる出来事に強い影響を与えている。しかしながら、アメリカ合衆国の全体像、その基本的な性格を理解するには、その歴史に遡らなければならない。「アメリカ史」を日本の若者はどのようにして学んできたのだろうか。日本の若い人々にとり生活の一部となっており、わざわざ勉強しなくてもいい、と考えられていないだろうか。

アメリカはヨーロッパの植民地として歴史がはじまり、原住民であるインディアンを追い払いながら、ヨーロッパから多様でたくさんの人々を受け入れてきた「移民国家」である。黒人はアフリカ大陸から強制的に奴隷として連行されてきたのであり、決して自由な移民ではない。また、アジアからも中国、日本、フィリピンなどからの移民は人種・民族的な差別を体験しながらアジア系アメリカ人としてのアイデンティティを模索している。このような世界各地の人々が自らを「アメリカ人」として自己認識するには長い歴史的な時間が必要であった。

世界の辺境の地に植民地として歴史がはじまったアメリカ合衆国が世界最大の工業国家に成長し、世界に君臨するようになり、その歴史的な限界をも露呈するようになった今日、アメリカの歴史の基本線を勉強することは、日本人にとっても大切なことだと考える。

講義の内容・授業スケジュール

(1) アメリカ史を学ぶ意義について (2-8) さまざまなアメリカ人 (9-15) 国民統合の制度と文化 (16-20) 19世紀のアメリカ (21-25) 20世紀のアメリカ (26-30) 第二次世界大戦後のアメリカ

履修上の留意点

日常的にアメリカに関する新聞・雑誌・TVなどにアクセスするように心がけること。今年は大統領選挙の年ですので、大統領制度の特徴なども調べると良いでしょう。

成績評価の方法

学年末試験と授業内でのレポートの課題

教科書

有賀・油井編『アメリカの歴史』有斐閣

参考書等

開講後に適宜指示する。

履修コード	051201
科目名	西洋史各説III
担当者名	長谷川 岳男

講義のねらい

従来、西洋世界の源流に位置づけられてきた古代ギリシア・ローマ世界を扱う。1980年代より、この「源流」という位置づけへの疑義が高まり、違った視点からの考察が進められている近年の研究動向をふまえて、新たなギリシア・ローマ世界像を紹介したうえで、本年度は特にこの世界における、神々や儀礼などの宗教的な面を中心に、その社会の実態の理解をめざしたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、第一回目のオリエンテーションで講義全体の問題設定と視点を明確にしたうえで、第二回目から5、6回程度、古代ギリシア・ローマ世界全体の理解をめざして概説を行い、まずは基本的なことの理解を行う。第7回目以降前期は古代ギリシア・ローマ史学界の近年の動きをもとに、従来説に対する見直しの成果についていくつかのテーマを取り上げて解説したい。後期は前期に紹介した古代世界に対する新たな見方を「宗教」というトピックで掘り下げて考える予定である。第一回目に前期のまとめを行って基本的な捉え方を再確認してから、第二回目から6回程度、古代ギリシア人にとっての神々や儀礼の意味を、その社会的結合や必要の観点から考察したい。後半はローマ帝国のもとでの宗教のあり方を特に皇帝崇拝を軸に、それが後世いかにしてキリスト教の世界へ転換していったのかを、帝国の属州の事例などを取り上げながら分析する予定である。最後に古代ギリシア・ローマ世界における宗教的側面の重要性を考察して、一年の講義をまとめたい。

履修上の留意点

ただ情報を得るだけでなく、講義内容を土台に西洋古代世界とは現実的にはいかなる社会であったのかを自分なりにイメージし、自らが所属する現代社会とはいかに違うのかを考えるという積極的な姿勢で講義に参加して貰いたい。

成績評価の方法

講義をした上で講義の最後に試験を行って評価するが、出席が前提となる。追試験は行わない。

教科書

使用しない。

参考書等

なお参考書は講義中に随時、指示する。

履修コード	051301・051302
科目名	西洋史各説Ⅳ 西洋史学史
担当者名	佐々木 真

講義のねらい 今日の日絶対王政研究においては、軍隊や官僚制といった制度的な側面だけでは王権のあり方を十分に解明できないことが指摘されており、儀礼やイメージなどについての考察が不可欠であることが指摘されている。そこで本講義ではルイ14世を中心として、当時の国王イメージがどのようなものであり、それがいかに形成されていったのかを検討し、絶対王政研究の現状を紹介したい。

講義の内容・授業スケジュール (1)はじめに (2-4)絶対王政概説 (5-15)ヴェルサイユ宮殿 (16-17)ヴィクトワール広場 (18-20)パリ市内の建造物 (21-23)絵画イメージとその流布 (24-26)アルナ (27-28)活字メディアにおけるイメージ (29-30)イメージとしてのルイ14世とは(まとめ)

履修上の留意点 専門的な内容が多く含まれるので、授業で紹介した参考文献をなるべく多く読むこと。

成績評価の方法 前期末と学年末にそれぞれレポートを課し、その内容により成績を決定する。

教科書 教科書は特に指定しない。

参考書等 授業開始時に参考文献リストを配付する。

その他 授業は講義形式で行い、随時参考資料を配布する。

履修コード	051401
科目名	西洋史特講I
担当者名	伏島 正義

講義のねらい 中世史に興味がひかれる契機は、ある伝説的物語、事件、事項のもつ魅力に負うところが少なくない。本講ではそうした事柄を選んでみたい。そして、そうした事柄がある特定の歴史的背景を反映したものであるとの認識に立ち、それがいかなる社会的背景に基づくものであるかについて考えてみたい。具体的にはどのような事柄を扱うかについては、受講生と相談のうえ決める。

講義の内容・授業スケジュール 上記に関する文献、論文、史料などを読む。昨年度はドイツ語による論文を読んだが、具体的には受講生と相談し、決める。

履修上の留意点 本講では演習形式により授業を進める。本講では論文をその数において多く読むことよりも、その1つ1つを丁寧、正確に読むことを心がけることにより、当該論文の筆者の主張を深く理解し、合せて歴史研究の方法を学ぼうとするものである。

成績評価の方法 本講は西洋史一般の知識を広く、そして多く獲得することを単に目的とするものではなく、むしろ歴史の深部を探求し、考求しようとするものである。したがって授業は演習形式で行うため、受動的な態度ではなく、地道にして、しっかりした心構えを持つ受講生を希望します。

教科書 教科書は特に定めない。必要な論文、史料はプリントとして配布する。

参考書等 参考書は授業の進行に合わせて、その都度指摘する。

履修コード	051601
科目名	西洋史特講Ⅲ
担当者名	白川 耕一

講義のねらい 講義テーマ「20世紀のドイツ—政治・経済・社会・文化—」

講義の内容・授業スケジュール 1年間をかけて、第2帝政、ヴァイマル時代、ナチ時代、ドイツ連邦共和国(西独)、ドイツ民主共和国(東独)、統一後のドイツを分析する予定です。講義回数の約3分の1で1945年以前の動向を検討し、残りの期間を戦後史の分析に充てます。

履修上の留意点 ヴァイマル共和国の興亡、ドイツの分裂と再統一など、各時代の基本的事項を概観するだけでなく、宗教意識、政治意識、政党の構造、女性の地位などの観点から、ドイツ社会の構造の変化についても詳述します。戦後東西両ドイツがナチズムの犯罪に向き合ってきた姿勢(「過去の克服」)は、われわれ日本人にとって示唆に富む問題であり、「過去の克服」についても重点的に論じる予定です。さらに、1950年代以降の大衆消費社会化、西独社会国家の形成と変容を社会的に明らかにします。こうした問題を検討する過程で、ドイツ現代史研究における問題点や論争点も紹介します。

成績評価の方法 講義は通年ですが、前期末終了時に中間試験(またはレポート)をおこないますので、必ず受験してください。

教科書 前期・後期の試験の得点(70%)、出席点(30%)で成績評価を決定します。指定しません。

参考書等 木村靖二他編『世界歴史大系 ドイツ史3』(山川出版社 1997年)
石田勇治他『図説 ドイツの歴史』(河出書房新社 2007年)
その他の参考文献については講義中に指示します。

その他 講義中に資料プリントを適宜配布します。ドイツ現代史で卒業論文を作成したい学生は是非出席してください。

履修コード	051801
科目名	西洋史特講V
担当者名	おおしろ みちのり 大城 道則

講義のねらい 人類の歴史の中でも異彩を放つ古代エジプト文明は、約2000年前に既に滅亡したにもかかわらず、その文化は今もなお消滅する事無く輝き続けている。本講義は、その古代エジプトの文化に焦点を当て、未だ我々を魅了する古代エジプト文明が周辺世界・周辺文化とかわりながら、どのようにして形成されていったのかについて理解を深める事が狙いである。

講義の内容・授業スケジュール 古代エジプト文化がどのように形成され、現代世界にまで影響を及ぼしているのかを具体例を挙げつつ講義を行なう。時代的には最初の王朝が出現する前後の時期を取り扱う。以下のような講義内容を予定している。

①古代絵画から見る古代エジプト文化（前期）
②古代エジプトにおける墓制の変遷（後期）

履修上の留意点 15分以上の遅刻には出席を認めない。

成績評価の方法 後期試験の結果および出席を重視する。

教科書 大城道則『古代エジプト文化の形成と拡散』（ミネルヴァ書房）、必要に応じて講義内容に関する資料をコピーし、配布する予定である。

参考書等その他 必要があれば適時紹介する。
パワーポイントで映像資料を用いながら講義形式で行なう。

履修コード	051821
科目名	西洋史特講VII
担当者名	こうの じゅん 河野 淳

講義のねらい 現代社会を構成する様々な要素、例えば資本主義、民主主義、ナショナリズムといったものの直接、間接の起源を西洋中世に求めるということが、広く行われています。いわば西洋中世は、常にアクチュアルな関心の対象なわけです。しかし、西洋中世というものが、きわめて複雑で現代人に理解し難い側面を持っているということも確かです。そこでこの講義では、西洋中世の全体像を、「社会のあり方」と「社会のあり方についての考え方」という軸を中心に、簡潔な形で示すことを目的としています。

講義の内容・授業スケジュール 内容：初期中世から後期中世にかけてのヨーロッパ社会のあり方を、重要なトピックをおさながら概観してゆきます。そして同時に、その社会が、教会や王権を含めて全体的にどのように理解されていたのか、見てゆきます。叙任権闘争期を境に独特な形で展開されることになった国家論については、近代の国家論への影響ということ念頭に置きつつ、特に詳しく論じてゆきます。
授業スケジュール：（1～10）初期中世の社会と思想（11～20）盛期中世の社会と思想（21～30）後期中世から近世前半期にかけての社会と思想

履修上の留意点 西洋中世という遠い地域の遠い昔のことを、そもそもどれだけ理解しうるのか？そしてなんのために理解するのか？という疑問に対して、自分なりの解答を見つけるつもりで、授業に臨んでください。

成績評価の方法 授業期間中に課す課題と、出席状況をもとに評価します。

教科書 特になし。必要に応じて資料を配布します。

歴
史

履修コード	052311
科目名	考古学各説I
担当者名	こんどう りでお 近藤 英夫

講義のねらい インダス文明は、前2500～1800年頃にインド亜大陸西北部、インダス川流域を中心に栄えた都市文明であり、四大文明の一つにあげられます。この文明について最新の情報を整理し、紹介していきます。

講義の内容・授業スケジュール （1～2）インダス文明を育んだ環境、（3～5）文明を生み出したものはなにかについて検討、（6～8）都市とは何か—その構造的な理解—、（9～12）文明成立への胎動—初期ハラッパー諸文化の展開—、（13）インダス諸都市の成立、（14～17）インダス都市の様相、（18・19）インダス文明人の持ち物—遺物考—、（20～22）海をわたる文明—対メソポタミア交易、（23～24）文明衰退とその後のインド世界。

履修上の留意点 インダス文明が展開した地域は日本列島とは異なる地理的・気候的環境の世界です。地図や写真、さらにはTV番組などから、異なった環境への理解を自主的にするように努めてください。

成績評価の方法 夏期と学期末とにレポート提出をしてもらい、それを評価の基本とします。出席状況も考慮します。

教科書 特に定めません。授業内で参考文献等を指示します。

履修コード	052511
科目名	考古学各説III
担当者名	三宅 俊彦

講義のねらい

日本の中世にあたる時期は、東アジアでもっとも銭貨の流通した時期である。それらの多くは、中国で鑄造された銅の方孔円銭（四角い孔が中央に空いた銅銭）であり、日本でも渡来銭として輸入され、大量に流通していた。

本講義では、当時の銭貨流通を、東アジア規模で復元することを試みる。扱う対象は、考古資料である出土銭を中心とする。時期は、ほぼ日本の中世に相当し、中国の王朝で言えば宋・元・明が中心となる。対象範囲は日本・中国はもちろん、モンゴル・沿海州・ベトナムなど、中国銭貨が流通した範囲すべてが対象となる。講義で特に取り上げるのは、一括出土銭である。

講義の内容・授業スケジュール

前期は「中国の出土銭」について概観する。まず、中国の貨幣の歴史を通史的に把握し（1～5）、宋～明を中心に中世の銭貨流通の状況を一括出土銭から探り（6～10）、銭貨の埋められた理由や流通銭貨の復元などを詳細に検討する（11～15）。

後期は「東アジアの銭貨流通」を探る。前期に検討した一括出土銭を基礎資料として、東アジアの出土銭との比較を行う。モンゴル（16～17）、日本（18～23）、ベトナム（24～26）など、それぞれの地域における銭貨流通の特徴を明らかにしたい。特に、日本の一括出土銭との比較は詳細に行う。

履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等

授業に積極的に参加することを希望する。遅刻欠席をしないように。

出席状況とレポートにより、総合的に評価する。

三宅俊彦『中国の埋められた銭貨』世界の考古学12(同成社)、2005年、¥2,800+税、ISBN4-88621-309-X

履修コード	052711
科目名	考古学特講I
担当者名	酒井 清治

講義のねらい

5世紀初頭に朝鮮半島から伝わった須恵器は、古墳時代の畿内政権あるいは各地の首長層と密接な関連があり、古墳時代あるいは古代を考える重要な土器である。この須恵器は全国各地で詳細な編年が出来て、考古学的な年代決定の重要な資料となっている。また、生産跡である窯跡や工房が発見されており、消費地との需給関係が分かる。さらに須恵器生産は古墳時代においてきわめて政治的に生産が開始されており、須恵器生産跡から生産体制を解明する材料となっている。

当時の手工業史としての須恵器生産史や流通史を解明することにより須恵器から古墳時代、古代を考える。また、朝鮮半島の土器生産と比較し、土器から見た生産体制の違いを考える。

講義の内容・授業スケジュール

須恵器や窯跡に関する論文を紹介しながら、須恵器生産・流通・歴史的背景を概観する。(1・2) 焼き物の中の須恵器とは何か、(3～5) 製作技法、(6～8) 生産技術、(9～11) 須恵器の源流、(12～13) 器種と用途、(14～16) 編年、(17～19) 年代、(20～21) 地域色、(22～25) 須恵器の役割

履修上の留意点

遅刻しないこと。授業内容は考古学専攻生を対象とした特講の授業であるのでやや難しいが解説を加えるようにする。

成績評価の方法
教科書
参考書等

レポートと出席など平常点

授業の中で適宜紹介

中村浩『須恵器』(ニュー・サイエンス社)

中村浩『和泉陶器窯の研究』(柏書房)

山田邦和『須恵器生産の研究』(学生社)

その他の

授業はOHPを利用して講義するが、遺物の観察法についても実物を見ながら解説する

履修コード	052911
科目名	考古学特講III
担当者名	設楽 博己

講義のねらい 顔の考古学 現代日本人の祖先はどこに求められるのか。それを解く手がかりは、縄文・弥生・古墳時代の人々にある。彼らはどのような顔立ちをしていたのか。そうした形質の起源はどこに求められるのか。その答えがヒントになる。また、彼らはたくさん顔にかかわる造形を残した。土偶や埴輪などは、その代表的な遺物である。本講義では、古代人の顔にまつわるさまざまな問題を取り上げ、日本古代文化とそれを担った人々を掘り下げる。あわせて、縄文・弥生・古墳時代の概略も把握できるようにする。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、弥生・古墳時代・律令期の線刻人面絵画や埴輪、人面墨書土器を取り上げ、その特徴や意味を探る。後期は、縄文時代の土偶や仮面など顔にまつわる造形品に対して、その特徴や性格について考える。また、縄文・弥生・古墳時代の人骨を取り上げ、その形質的な特徴、DNA分析の結果などに関する研究の現状を解説し、現代日本人とのかかわりを考える。

履修上の留意点 講義中の私語は慎むようにしてください。
成績評価の方法 年度末の試験と中間レポートやミニ試験、出席によって総合評価する。
参考書等 その都度指示するが、当面原始絵画にかかわる参考書として、(佐原真・春成秀爾1997『原始絵画歴史発掘5』講談社)に目を通しておくこと。

履修コード	053011
科目名	考古学特講V
担当者名	かみしきりょう ひさし 上敷領 久

講義のねらい 本講義では日本旧石器時代の研究史を再検討することによって、研究の現状と課題を俯瞰し、旧石器時代研究法の基礎的知識を習得する。また旧石器時代遺跡が数多く調査されている野川源流域の代表的な遺跡から出土する石器群の変遷を観察しながら、先史時代社会の構造について考える。

講義の内容・授業スケジュール 4・5月は日本旧石器時代研究史を概観する。

6・7月は研究史で紹介した、代表的な研究方法について検証する。

9・10月は野川源流域の代表的な遺跡から出土する石器群の変遷を観察する。

履修上の留意点 11・12月は特に多摩蘭坂遺跡出土の石器群を中心に武蔵野台地の後期旧石器時代初頭の石器群とその社会について考察する。

成績評価の方法 本講義は主として考古学を専攻する学生を対象とし、特に時代を旧石器時代に限定して講義する。そのため授業中に紹介する当該期の発掘調査現場への自主的見学や、博物館等で展示されている関連資料の見学を行う事が望ましい。

教科書 授業時の出席を重視し、夏期休暇中のレポートを1本。および論述形式の期末試験によって総合的に評価する。

参考書等 講義中に適宜参考図書・論文等を紹介する。
 講義中に適宜参考図書・論文等を紹介する。

履修コード	053031
科目名	考古学特講VII
担当者名	矢野 和之

講義のねらい 近年、遺跡の保存と活用の必要性が叫ばれている。考古学、歴史学専攻の学生は、将来地方自治体の教育委員会に籍をおき、文化財保護行政に携わるケースが多いと思われる。

このため、単に遺跡の発掘調査のみならず遺跡整備や遺跡博物館の計画を担当するものと考えられるので、文化財の保存計画の基本となる理念、計画プロセス、保存技術等を理解しておく必要がある。

講義の内容・授業スケジュール

- ・文化財の保存と活用の理念
- ・日本建築史（古代）概要
- ・遺構とその上部構造体の復元
- ・保存計画概論
- ・保存科学、保存工学概論
- ・まちづくりと文化財
- ・計画策定の実務
- ・国内の事例
- ・海外の事例、文化財保存の国際機関

以上を一部演習を混じえながら講義する。

履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等
その他

特にないが、人文系の知識だけでなく、理科系の知識も必要となる。

試験、演習提出物

適宜指示

講義は、スライド、OHP、ビデオ（保存工事の記録等）を使用する。

履修コード	046601
科目名	日本仏教史
担当者名	松本 信道

講義のねらい 本講座は、「仏教の日本的受容」というテーマを中心として、日本の古代史を再検討してみようというのがねらいである。仏教が日本に受容された背景を、政治的・社会的・思想的・宗教的環境の中で有機的にとらえていくということを基本的姿勢として講義を進める。とくに、インド・中国・朝鮮半島などの動向も視野に入れた国際的視点と、日本古代社会の皇族・貴族・豪族のみでなく、一般民衆の「苦悩」と「祈り」と「救済」をも視野に入れた民衆史的視点からもアプローチしてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

(1) ガイダンス、(2)～(5) インド・中国・朝鮮仏教の成立、(6)～(10) 日本への仏教伝来と受容、(11)～(15) 飛鳥仏教の成立、(16)～(25) 奈良仏教の成立、(26)～(30) 平安仏教の成立

成績評価の方法
教科書
参考書等

前期・後期2回のレポートと出席点を総合して評価する。

随時、プリントにて配布します。

速水侑『日本仏教史 古代編』（吉川弘文館）

履修コード	047111
科目名	日本文化史
担当者名	廣瀬 良弘

講義のねらい 日本文化の歴史が、当時の社会の生産の仕組みや政治・経済・宗教などと深く関わりあったことに留意しながら、朝廷・公家・武家のみならず民衆が文化の創造に大きな役割を果たしていたことを明らかにしていきたいと思ひます。そして、この日本文化は現代においても、多くは底流として、また、ときには、「日本の代表的な文化」として、存在しています。現代の文化と対比しながら、検討していきたいと思ひます。

講義の内容・授業スケジュール 日本文化の流れを概観し、民衆の躍動やその文化が顕著になってくる中世の文化を中心にその前後の文化にも注目しながら、文化の様相と特色について見ていきます。

・日本文化史概観、・中世文化史研究の動向(1, 2)、・鎌倉仏教と文化(3~5)、・禅宗と五山文化(6, 7)、・南北朝から室町期の文化(8, 9)、・北山文化の展開(10, 11)、・東山文化とその基盤(12~15)、・中世の職能民(16, 17)、・連歌師の旅(18, 19)、・戦国社会と宗教(18, 19)、・戦国社会の駆込寺(20~22)、・大名領国の文化(23, 24)、・統一政権とその文化(25, 26)、・近世文化史研究の動向と寛永文化(27~30)

履修上の留意点 講義の中に出てきた事項について、図書館の蔵書や辞書などで調べ直してみたり、現地に行ってみたりすることが必要です。また、日本文化や歴史、宗教などをテーマとする博物館・美術館などの展示会を積極的に観覧し、できるかぎり「実物」に接する機会を持って下さい。受講する上では図書館所蔵の文化史・美術史に関する資料・ビデオ等を大いに活用することをすすめます。なお、本学の禅文化歴史博物館での文化史関連展示会の見学と学芸員による説明会を実施します。

成績評価の方法 定期試験の結果と授業の出欠を重視します。定期試験では一般論を回答しても正解とならないことが多いので注意して下さい。つまり授業に出席し、しっかりとしたノートができていないと合格点は取れません。

教科書 とくに指定しません。必要な資料は随時コピーを配布します。
参考書等 講義内容に関する博物館・研究所などを随時提示して行きます。

履修コード	046911
科目名	西洋文化史
担当者名	西浦 麻美子

講義のねらい 前期は、古代から20世紀までの西洋服飾の歴史を、図像資料を中心に概説する。後期は、18世紀後半のフランスにおける服飾流行をとりあげ、とくに「アングロマニー(イギリス崇拜)」との関わりから解説する。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1~2)古代ギリシャ、ローマの服飾(3~4)中世ヨーロッパの服飾(5~6)ルネサンス期の服飾(7~8)17世紀の服飾(9~10)18世紀の服飾(11~12)19世紀の服飾(13~14)20世紀の服飾(15)まとめ

後期：(1~2)ファッション・プレートの歴史(3~4)アングロマニーの起源(5~7)イギリスモード(8~10)シャルトル公のアングロマニー(11~12)懐古趣味の舞踏会(13~14)アメリカ独立戦争とフランスモード(15)まとめ

成績評価の方法 学期末試験(60%)と出席状況(40%)により評価する。

教科書 特に指定しない。
参考書等 授業内で随時紹介していく。

歴
史

履修コード	016501
科目名	有職故実
担当者名	近藤 好和

講義のねらい 10世紀後半以降の平安貴族社会で、和様化した公事(朝廷の儀式・政務)のマニュアルとして、令・格・式・儀式などを基礎に成立したのが有職故実である。従って、その扱う範囲は本来多岐にわたり、前近代では、有職故実研究はそのまま歴史研究でもあった。ところが、明治以降、有職故実が扱う範囲は、服飾・武具・調度・乗用具などの限定されたものになってしまった。しかし、これらが有職故実が扱う重要な分野であることは確かである。特にかかる「モノ」を実用の道具として即物的に扱うのが有職故実の特徴であり、「モノ」を現在の歴史学に取り込むためには、有職故実的な手法が不可欠と考える。また、それらの「モノ」を正しく理解することで、古典文学の理解もより深まる。そうしたなかで、本講義では、公家・武家の装束と中世の武具について講義する。

講義の内容・授業スケジュール 前期では、装束について、公家男女・武家の順に講義する。後期では、武具について、甲冑・弓箭・刀剣等について講義する。

成績評価の方法 前・後期各一回の試験で判定する。
教科書 特になし。授業ごとにプリントを配布する。
参考書等 必要に応じて提示する。

履修コード	017101
科目名	日本民俗学
担当者名	谷口 貢

講義のねらい 日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の調査・研究を通して、日本社会に展開する生活文化を追究する学問である。地域社会に伝承されてきた民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していきたい。

講義の内容・授業スケジュール (1～2) 民俗学とは (3～5) 民俗学の流れと現在 (6～7) 家族生活と住まい (8～10) 食をめぐる民俗 (11～12) 村と町の成立ち (13～15) 若者と一人前 (16～18) 婚姻と出産・子育ての民俗 (19～21) 女性・子ども・老人の民俗 (22～24) 葬送儀礼と先祖祭祀 (25～27) 里と海・山のなりわい (28～29) 祭りと年中行事 (30) 民俗宗教の諸相

履修上の留意点 夏期レポート及び小レポートを実施する予定。

成績評価の方法 学年末に実施する筆記試験、それに夏期レポートと小レポートの合計をもって評価を行う。出席を重視する。

教科書 谷口貢・松崎憲三編著『民俗学講義—生活文化へのアプローチ—』2006年刊(八千代出版)2, 100円(税込)、ISBN 4-8429-1405-X

履修コード	033001
科目名	歴史地理学
担当者名	小田 匡保

講義のねらい 主に日本の村落と都市の歴史地理について講義を行なう。歴史地理学の範囲は非常に広いので、「浅く広く」を基本に授業を進める。

講義の内容・授業スケジュール 1. オリエンテーション
2～3. 歴史地理学の概要
4～13. 歴史時代の村落(先史から近代まで)
14～21. 歴史時代の都市(主に古代)
22. 歴史地理学の資料
23. 歴史的町並み・景観保存
24. 大学周辺のミニ巡検(受講生が少ない場合)

履修上の留意点 この科目は、地理学科・歴史学科両方の専門科目であるが、教員は地理学の間であるので、地理学的内容が中心になる。しかし、地理学科の学生も、ある程度の日本史の知識を持っていることが望まれる(覚えることが多い)。歴史が苦手な人には向いていない科目である。ただし、古文書が読める必要はない。

成績評価の方法 成績評価は、試験(前期・後期の2回、持込不可)の点数が基本であり、これに夏休みレポートの点数を加味する。出席は参考程度であるが、半分以上の出席と夏休みレポートの提出を必須条件とする。試験の点数が低い時はもちろんだが、出席回数(出席回数)が足りない場合、レポートが受理されない場合も、単位は認定されない。

教科書 使用しない。

参考書等 授業中に指示する。

歴
史

履修コード	036902・037002
科目名	人文地理学概説
担当者名	若林 宏宗

講義のねらい 地理学とは何か? からスタートし、自然環境、社会環境を基盤とした人間活動とその現象を日本、世界の現代社会の中で捉え、人文地理学として分析する。また、将来の人間活動のあるべき姿についても考察したい。

この中で、日本一周自転車の旅、南極を含む地球上の全七大陸への旅を実施したことによる観察、考察を適宜加え、また、高校教職38年間の経験も加味したい。

講義の内容・授業スケジュール ①前期 ・地理学とは? ・地図の読み方 ・現代諸現象の地理学的分析
・人口の分布、移動 ・都市化と都市問題
・都市の内部構造と郊外 ・日本の観光

②後期 ・商業、工業、農業 ・人間生活と都市気候・都市計画など ・世界の諸現象の地理学的分析 (航空機、貿易、石油、華人社会、食料、開発など)

成績評価の方法 ・中間・定期試験を実施し、成績評価の基準とする。
・出席(2/3以上を必須とする)を重視し、平常点として加味する。

教科書 高橋伸夫・谷内 達・阿部和俊・佐藤哲夫編『ジオグラフィー入門』古今書院2,500円(税別) ISBN 4-7722-4001-2

その他 講義形式。

履修コード	037102
科目名	地誌学
担当者名	川元 豊和 <small>かわもと とよかず</small>

講義のねらい この授業では、アジアを事例地域として、地誌的な見方・考え方を身につけることを目的とします。テーマは「地域の変貌」であり、主な対象地域としてバングラデシュとマレーシアを予定しています。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) 地誌的な見方・考え方について、(4～6) 世界の人口・発展途上国における「人口爆発」とその収束、(7～10) 農業の発展－稲作における「緑の革命」を中心として、(11～15) アジアの宗教－イスラームとヒンドゥー教を中心として、(16～20) バングラデシュ農村における近年の農業の変化、(21～22) バングラデシュ農村における土地所有と小作制度、(23～26) 半島マレーシアにおける多民族社会の形成、(27～28) 半島マレーシアにおける地方都市の発展、(29～30) サラワク州におけるイバンの生活

履修上の留意点 高校時代に使用したものでよいから、地図帳を持参して授業に臨んでもらいたい。

成績評価の方法 出席状況（授業回数の2/3以上、15%）及び9月末のレポート提出（15%）を前提とし、学年末の筆記試験（70%）と併せて総合的に評価します。

教科書 なお、追試験は実施しません。

参考書等 教科書は、特に定めずプリントを配布します。

その他 授業内において、その都度紹介します。
講義形式。

履修コード	037202
科目名	地誌学
担当者名	古関 喜之 <small>こせき よしゆき</small>

講義のねらい 台湾について理解を深めることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 前期は台湾の地理的位置、自然環境、民族構成を、後期は主に台湾の農業・農村、工業を取り上げる。

(前期)

- ・地理的位置（台湾の範囲、地理的位置と自然・人文環境との関係）
- ・自然環境（地形、気候）
- ・台湾の民族構成（台湾原住民、祖籍別分布と原郷の生活様式、人口とその構成）

(後期)

- ・日本統治時代（統治政策、基礎建設、農業の近代化）
- ・台湾の農業地域（戦後の農業政策、バナナ産地、マンゴー産地、高接ぎナシ産地）
- ・台湾の経済発展と工業化（台湾における工業の展開、地理的分布）

(各項目1～2回を予定)

履修上の留意点 参加者には、何らかの具体的な現象に注目した上で、自分なりの理解や判断を編み出す努力を期待したい。さらには、休暇等を利用して自主的に農山村や海外を旅行してほしい。

成績評価の方法 講義中に指定する課題の提出と、学年末試験の受験の両方を満たし、かつその成績が基準以上であること。

教科書 特に指定しない。

参考書等 適宜紹介する。

歴
史

履修コード	037302
科目名	地誌学
担当者名	山口 太郎

講義のねらい 前期は、地誌学の学習に必要な地域概念（地域、スケール、空間、場所、景観）について解説する。後期は、日本の風土について、主に文化的景観や歴史的町並みを中心に解説する。

講義の内容・授業スケジュール

- (前期)
- 1: イントロダクション
 - 2-3: 地誌学とは
 - 4: 地図の読み方
 - 5: 地域
 - 6: スケール
 - 7-8: 空間と場所
 - 9: 景観論の系譜
 - 10: 景観と風景
 - 11: 景観法
 - 12: 景観観察
 - 13: 予備日
- (後期)
- 1: 照葉樹林文化
 - 2: 東日本と西日本
 - 3: 棚田
 - 4: 砺波平野の散居村
 - 5: 世界遺産・白川郷
 - 6: 歴史的町並み保全の制度
 - 7: 小京都
 - 8: 商家の町並み（川越、佐原）
 - 9: 商家の町並み（近江八幡）
 - 10: 寺社を中心とした町並み（今井町、富田林）
 - 11: 斜面都市（神戸、尾道、長崎）
 - 12: 那覇
 - 13: 予備日
 - 14: テスト

履修上の留意点
成績評価の方法

出席はとらないが、理解度や要望等を把握するため、不定期に小レポートを課すことがある。夏休み明けに提出していただくレポートと、後期末に行う試験、小レポート等の課題とで総合的に評価する。

教科書
参考書等
その他

特定の教科書は用いない。プリントを配布する。
授業の中で紹介していく。
講義形式を基本とするが、皆さんに質問を投げかけることもあるので、主体的に参加してほしい。

歴
史

履修コード	053201
科目名	哲学史
担当者名	山口 祐弘

講義のねらい ヨーロッパ中世における哲学的概念と諸問題を学ぶことによって、古代以来の哲学の発展を見るときにも近代思想の誕生の背景を探る。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期
- ①中世哲学の前提。ユダヤ教・キリスト教・古代哲学、②教父哲学、③アウグスティヌス、④ボエティウス、⑤ディオニュシオス・偽アレオバギタ、⑥初期スコラ哲学、エリウゲナ、⑦カンタパリーのアンセルムス、⑧ペトルス・アペラルドゥス、⑨シャトル学派、⑩神秘主義
- 後期
- ①盛期スコラ哲学。アリストテレス哲学の受容、②パリのユニベルシタス、③オクスフォード学派、④アルベルトゥス・マグヌス、⑤フランシスコ会学派。ボナヴェントゥラ、スコトゥス、⑥トマス・アクィナス、⑦人文学部とアヴェロエス学派、⑧マイスター・エックハルト、⑨後期スコラ学派。ウイリアム・オッカム、ニコラウス・クザーヌス、⑩中世哲学の意義と近代

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

講義に集中し、疑問点は質問し理解に努めること。
平常の授業態度および小論文による。
ヒルシュベルガー「西洋哲学史Ⅱ中世」、理想社、3310-124002-8905

履修コード	016402
科目名	中国歴史文学
担当者名	田熊 信之

講義のねらい 数千年にわたる中国の歴史の中で、政治や文化の中心的な担い手となった漢民族は、時には他の民族とも混淆を累ねながら、特異な漢字文化を生み育てて来た。本講座では、こうした漢字文化の粹である各種の文学作品（新出遺文も含め）を選読し、中国の人々が築き上げた多様な文字表現の世界を省察したい。

講義の内容・授業スケジュール 前期、後期にわたり、適宜中国文学史上の個々の作品を選読する。中国文学の世界には、例えば、歌謡や巫歌に由来する韻文の流れや、卜辞、告誓、記事などに始まる散文の流れがあり、このもとには、社会生活を営む人間それぞれの哀歓こもごもの姿が写し出されている。各々の時代の思想、信仰等に彩られる、さまざまな形の文学のうち、中国文学のあやどりの世界を具体的に理解していくために、歌謡、詩偈等を含めた韻文や、人伝、僧録などをも含めた史伝、碑文、墓誌等の散文を読み進めていく。

履修上の留意点 中国の地理、風土、歴史等については、各自概説書や関連著作などを参看して、基礎知識を得て欲しい。

成績評価の方法 評価は、受講の状況を重視しながら、課題等への対応のさま、レポート或いは試験等の結果を勘案し、総合的に行なう。

教科書 プリントを配布しこれをテキストとして、使用する予定。
参考書等 参考書、資料等については、授業時に説明し、紹介する。
その他 授業は、講義及び演習の両方式を混じえて行なう。

履修コード	006201
科目名	仏教美術
担当者名	村松 哲文

講義のねらい 日本の仏教美術について、歴史的な背景と照らし合わせながら概観する。一つのモチーフが時代によって変化してゆく過程を考察し、仏像・仏画の基本的な鑑賞法を身につけてもらいたい。

また本講義では、美術作品から制作者の心情に迫り、芸術という側面だけではなく、信仰という側面に留意して話を進める。なおインド・中国・朝鮮半島の仏教美術については「総合I(3) 仏教と芸術」で講義する。

講義の内容・授業スケジュール 〔前期〕
 仏教美術の世界(1)、飛鳥時代の仏像(2~7)、白鳳時代の仏像(8~10)、天平時代の仏像(11~15)

〔後期〕
 平安時代の仏像(16~20)、鎌倉時代の仏像(21~25)、仏教美術の荘厳(26~30)
 以上は予定で、適時仏教美術関係の展覧会について解説を予定している。

履修上の留意点 美術館・博物館・寺院に行き、多くの仏像を観察するように努めてもらいたい。仏教美術関連の展覧会には、必ず足を運ぶこと。

成績評価の方法 定期試験と出席率、レポートなどで総合評価する。

教科書 プリントを配布する。
参考書等 参考書・参考論文などは講義中に紹介する。

歴
史

履修コード	053101
科目名	西域美術史
担当者名	松平 美和子

講義のねらい 中央アジア以西、地中海域までを広義の西域ととらえ、本年はアフガニスタン、ペルシア、トルコを中心に東西美術工芸の交流を考えることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 前期 アフガニスタン、ガンダーラ、ソグド、ペルシアの美術工芸
 後期 トルコの美術工芸、シルクロードのガラス工芸、シルクロードの陶磁器工芸

履修上の留意点 講義中に紹介するシルクロード関係の展覧会を少なくとも年1回は見学してほしい。

成績評価の方法 夏期休暇前の小テスト、学年末テスト、講義時の提出物、出席状況から総合的に評価する。

教科書 松平美和子『シルクロード美術鑑賞への誘い』2007年刊(芙蓉書房出版)2800円 ISBN 978-4-8295-0401-7

参考書等 講義時に随時伝える。
その他 毎時間多くの画像を見て講義する。必要に応じてビデオも使用する。

履修コード	017801
科目名	美術史概説
担当者名	北野 良枝 <small>きたの よしえ</small>

講義のねらい	日本絵画の流れを主要なジャンルや流派ごとに概観する。美術の歴史を理解するにあたって、常に作品を参照する必要があるため、授業では毎回、作品の画像を映写する。
講義の内容・授業スケジュール	前期 平安時代から室町時代の絵画 (1) ガイダンス (2) 絵画に関する基礎知識 (3) ～ (5) 仏教絵画 (6) ～ (8) 絵巻物 (9) ～ (10) 肖像画 (11) ～ (15) 室町時代の水墨画 後期 室町末から江戸時代の絵画 (16) ～ (20) 狩野派 (21) ～ (24) 琳派 (25) ～ (26) 浮世絵 (27) ～ (28) 南蘋派と洋風画 (29) ～ (30) 江戸から明治へ
履修上の留意点	授業中の私語は厳禁。
成績評価の方法	学年末に筆記試験を実施し、その得点によって評価する。
参考書等	画像を映写した作品を確認するには、下記のような美術全集があり、いずれも駒澤大学図書館に所蔵されている。 『原色日本の美術』(小学館) 『日本美術全集』(学習研究社) 『日本美術絵画全集』(集英社) 『日本美術全集』(講談社)

履修コード	028101
科目名	ラテン語
担当者名	上野 勝広 <small>うえの かつひろ</small>

講義のねらい	ラテン語の基礎文法を概説し、理解できるようにします。
講義の内容・授業スケジュール	下記のテキストを用いて、基礎文法の要点を順次説明してゆきます。必要に応じてテキストにならない文例も補充し、各課末にあるラ文和訳の練習問題に取り組みます。 前期は序論から第12課まで、後期は第13課から第24課までを学習します。
履修上の留意点	前期(1) 導入、ラテン語とは (2～5) 文字と発音、動詞の直説法現在・未完了・未来、名詞の第1・2変格など (6～10) 動詞の直説法完了・過去完了・未来完了、名詞の第3変格など (11～15) 動詞の直説法現在・未完了・未来・過去完了・未来完了、名詞の第4・5変格、形容詞の比較法、など 後期(16～20) 命令法、各種の代名詞、副詞、など (21～25) 不定法、数詞、形式受動動詞、分詞、など (26～30) 接続法、動名詞、動形容詞、様々な従属文、など 練習問題については、毎回出席者に指名し和訳例を発表してもらいます。受身でなく、自ら学び取る姿勢をもって授業に臨みましょう。 1回でも欠席してしまうと追いつくのが容易ではありません。授業そのものに加え、自習の負担が大きい科目です。
成績評価の方法	年間2回(前期末・後期末)のテストの結果(80%)に平常点(20%)を加味して評価します。
教科書	松本悦治『ラテン語入門』(駿河台出版社)1,500円
参考書等	辞書と共に初回の授業で紹介します。

履修コード	028201
科目名	ギリシャ語
担当者名	<small>ほせがわ たけお</small> 長谷川 岳男

講義のねらい	西洋の多くの言語の語彙や文法にとってルーツに位置する古典ギリシア語の基礎を学ぶことを主要な目的としています。そして古典ギリシア語のみならず、その文法や語彙の学習、読解を通して、英・独・仏・伊などの言語の仕組みを理解することもめざします。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、第一回目のオリエンテーションで古典ギリシア語を用いていた古代ギリシア世界が西洋文明において有する意義と、西洋諸言語における古典ギリシア語の影響と学ぶ現代的有用性を説明して学習の動機付けを行います。第二回目、三回目はローマン・アルファベットとは異なるギリシア・アルファベットを学び、第4回目から5回程度、文法の基礎事項を扱って、現代の西洋諸言語に通ずる決まりを理解します。その後、簡単な古典ギリシア語の講読を文法事項の学習とともに進めることで、古典ギリシア語の理解を深める予定です。このような進行の合間に、古典ギリシア語の理解には、その背景にある古代ギリシア世界の理解が不可欠なために、何度かビデオやスライドなどで、ギリシア世界に触れてもらおうと思っています。
履修上の留意点	ただ講義に参加するだけでは古典ギリシア語の習得は難しいので、受講生の皆さんの積極的な参加が必要です。具体的には、最初の文法事項の学習の際には、練習問題を解いて参加しなければ意味がありませんし、講読の際には事前に予習することが不可欠になります。
成績評価の方法	二度行うテスト、講義時に練習問題を解いたり、講読において和訳する際の積極的な参加などを総合して評価します。ですから出席は必要となります。このような形で評価しますので、追試験は行いません。
教科書	田中利光『新ギリシャ語入門』、大修館書店、3400円、ISBN 4-469-21191-5。それ以外に必要なものはこちらで印刷して配布します。
参考書等	講義中に随時、指示します。

Ⅱ 專 門 教 育 科 目

5 社 会 学 科
 社 会 学 專 攻

履修コード	057501
科目名	社会学概論
担当者名	坪井 健

講義のねらい

この講義は、社会学を初めて学ぶ学生を対象に、社会学の見方・考え方の基礎を学ぶことを目的とする。具体的には、社会現象特有の性格の社会的分析例、社会学の基礎的概念の使い方、さらに現代社会の諸問題をトピックスとして取り上げ、さまざまな領域の社会的な研究を具体的研究例を通じて理解する。そして、2年次以後の社会学研究の基礎づけと方向づけに資する内容の講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール

1. はじめに - 講義の方針と受講の仕方 -
2. 社会学とは何か - 3つの方法 -
3. 私の社会学観 - 人生と社会学の経験 -
4. 社会現象の不思議1 - 予言の自己成就 -
5. 社会現象の不思議2 - 自殺的予言と潜在的機能 -
6. 社会現象の不思議3 - 社会的ジレンマ -
7. 社会現象の不思議4 - 歴史のパラドックス -
8. 社会現象の不思議5 - 組織のパラドックス -
9. 社会現象の不思議6 - 犯罪のパラドックス -
10. 社会現象の不思議7 - 情報社会のパラドックス -
11. 社会学の基礎概念1 - 社会的行為 -
12. 社会学の基礎概念2 - 相互作用 -
13. 社会学の基礎概念3 - 社会的地位 -
14. 社会学の基礎概念4 - 社会的役割 -
15. 社会学の基礎概念5 - 文化 -
16. 社会学の基礎概念6 - 価値と規範 -
17. 社会学の基礎概念7 - 集団と組織 -
18. 社会学の基礎概念8 - パーソナリティと社会化 -
19. 社会学の基礎概念9 - 社会的性格と消費社会論 -
20. 現代社会論1 - グローバル化する世界 -
21. 現代社会論2 - フリーターの現実 -
22. 現代社会論3 - 大衆社会とファシズム -
23. 現代社会論4 - 高齢社会の生き方 -
24. まとめ - 社会学の仕方 -

履修上の留意点

1. 授業時間中の私語は厳禁する。目に余る場合は、出席停止とし単位を与えない。
2. 毎回、授業の感想や意見を記入するリアクションペーパーを配布するので、積極的に記入すること。
3. 随時、参加型授業を試みるので、積極的に参加してもらいたい。
4. 各テーマは1時間で完結の予定である。内容や順序は変更することもある。なお、年数回ビデオ教材を使って、社会認識を深める工夫をする予定である。
5. 授業中は配布プリントを参考にノートを取り、さらに深く研究する人は、紹介した文献を参考に自主的に学習することが望ましい。

成績評価の方法

1. 出席 + 毎時間の受講態度、感想、意見、参加度など (30%)
2. 課題レポート・期末試験 (70%)

なお、この授業は、出席は遅刻も含めて厳密にカウントしています。また、成績評価の具体的方法は、3回(初回講義時・夏休み前講義時・最終回講義時)説明し、受講生に公表しています。ご注意ください。

教科書
参考書等

特定の教科書は使用しない。毎回講義内容をプリントで説明する。
その都度、指示する。

履修コード	O57601
科目名	社会調査
担当者名	江上 渉

講義のねらい

【前期】社会調査を学ぶことの第一の意義は、社会学の研究対象となる社会事象を正しく把握し理解する方法を学ぶということである。議論の内容は、まず、常識を疑うこと（“脱常識”）が社会学研究のきっかけをつくることから解き起こして、優れたモノグラフを中心に既存の社会学研究が何をどのような方法によって明らかにしてきたのかを考える。さらに、社会調査とは何かについて触れながら、社会調査の歴史や目的、社会調査の諸類型、社会調査の倫理、さまざまなタイプの社会調査の実例などを紹介する。これらを通して、正しい社会調査の実施に関して、基礎的な事項を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

【後期】社会調査によって資料やデータを収集し分析する過程を解説する。データ収集の各種の方法を紹介するが、基本的には標本調査によるデータ収集・分析の技法を習得する。同時に標本調査によって収集されたデータや分析結果を正しく理解することができるようにする。また、インタビュー調査を中心に、質的データの収集と整理についても解説する。

1 なぜ社会調査を学ぶのか（社会調査と社会学）、2 社会調査の目的（社会調査と社会認識－脱常識に向けて）、3 脱常識へのプロセス1（観察から“問い”の発見へ）、4 脱常識へのプロセス2（認識と概念、記述・説明、因果関連）、5 脱常識へのプロセス3（推論の形式、仮説の構成と水準）、6 脱常識へのプロセス4（理論と実証、研究のサイクル、中範囲の理論）、7 社会調査の歴史1（社会調査はどのように使われてきたか）、8 社会調査の歴史2（社会調査は何を明らかにしてきたか）、9 官庁統計と学術調査（社会調査の種類と実例）、10量的データと質的データ（どうやって現象をとらえるのか）、11社会調査の方法（統計調査と事例調査）、12既存統計・調査資料の利用法（指定統計と先行研究）、13社会調査と社会的現実（アナウンスメント効果と現代社会）、14社会調査の諸問題1（社会調査の妥当性、調査者の社会的責任）、15社会調査の諸問題2（世論操作、プライバシーと調査倫理）、16なぜ社会調査の技法が大切か（信用できる調査結果と信用できない調査結果）、17社会調査の設計（問題意識と仮説構成、調査計画）、18調査対象と調査方法（事例研究か調査票調査か）、19標本調査のしくみ（全数調査、母集団、無作為抽出と推定・検定）、20調査票の作成1（調査項目の決定、操作化、フェイスシート）、21調査票の作成2（ワーディング）、22調査票の作成3（回答形式と選択肢の作り方、プリテスト）、23サンプリングの理論（標本数と誤差、サンプリングの理論）、24サンプリングの方法（サンプリングの種類、無作為抽出の諸方法）、25サンプリングの実際（サンプリングの手順・場所・手続き・倫理）、26現地調査の実施1（配布・回収の方法）、27現地調査の実施2（調査地での留意事項、調査票の整理）、28データ分析の前に（エディティング、コーディング、データクレンジング）、29質的データの収集（インタビュー調査、ドキュメント収集）、30質的データの整理法

履修上の留意点

社会調査士資格標準カリキュラムのA（前期）およびB（後期）に相当する科目である。後期には若干の実習的内容（机上での作業）を含む予定である。

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席状況および前後期各期末試験によって評価する
教科書は使用しない。授業時にプリントを配布する
森岡清志編『ガイドブック社会調査（改訂版）』（2007年、日本評論社）

履修コード	O57701
科目名	社会学基礎研究
担当者名	山田 信行・片岡 栄美・坪井 健・松信 ひろみ・李 妍炎

講義のねらい

社会学的研究法について、社会学研究の実際例と研究法の基礎をマスターすることを目的とする。前半は、全教員リレー方式で社会学研究例の講義をする。後期は、ゼミ形式で研究法（文献へのアクセス・レポートの書き方・プレゼンテーションの仕方など）を学ぶ

講義の内容・授業スケジュール

毎回出席が義務付けられている。また前期と後期に必ずレポート提出の義務がある。

履修上の留意点

出席点と2回のレポートにより評価される。

成績評価の方法

こちらで指定し配布する。

教科書

安藤喜久雄編『わかりやすい論文レポートの書き方』（実業之日本社）1999年

参考書等

履修コード	057801・057901・058001
科目名	情報処理実習
担当者名	<small>かるべ ゆきひろ</small> 軽部 幸浩

講義のねらい

現代社会においてコンピュータは必須の情報処理装置である。とりわけ、大学生にとってのコンピュータは知的作業を行う上で最低限習得しなければならないツールである。すでに高校時代にコンピュータを利用した授業を経験したのも多いと思うが、本講義では大学で必要とされる知的生産を支援するものとしてのコンピュータの利用法を徹底的に習得する。大学に入ってからコンピュータをはじめ本格的に利用する学生もまだいると思われるので、コンピュータについてまったくの初心者も独力でコンピュータを活用して社会学のレポート等を作成する能力を養う。また、自分の得た結果や事実、考えを表現するための方法を習得する。なお、パーソナルコンピュータを個人で所有することで理解の程度が飛躍的に向上するであろう。余裕があれば購入することを薦める。

講義の内容・
授業スケジュール

授業はすべて実習形式でおこなう。1つのテーマに数時間を当て、毎回授業内でおこなう課題と授業外でおこなう簡単な課題の提出を求める。具体的な内容は次のとおりである。

【前期】

- [2] ・パソコンの基本操作
- [2] ・情報処理の基礎
- [2] ・Internet 利用の実際と注意（マナーやモラルについて）
- [3] ・タッチタイピングの完全習得（Type Quick を利用して）
- [4] ・電子的コミュニケーション（電子メールの利用法）
- [4] ・情報の検索（WWWの利用法）
- [5～15] ・大学生として必要なドキュメント処理能力の習得（MS-Word）

【後期】

- [1～9] ・スプレッドシートの習得（MS-Excel による集計、グラフ、データベース）
- [10～12] ・統計パッケージの習得（SPSS for Windows）
- [13～15] ・プレゼンテーションの実際（プレゼンテーションの基礎技術）

履修上の留意点

原則的に遅刻、欠席は認めない。欠席を5回おこなった時点で、期末試験の受験資格を失う。また、遅刻は2回で欠席1回とする。授業内容の性格上、授業時間内だけでは絶対に実習時間が不足する。学校行事等との衝突がなくても年間約20回程度の授業しかおこなうことができない。そのため、本格的にコンピュータを応用するためには絶対に実習時間が不足する。したがって週あたり2～3回（1回平均約2時間程度）の実習が必要となる（昨年度実績では週平均約5時間程度の実習を、学生はおこなっていたようである）。

また、Type Quick、MS-Word、MS-Excel、MS-PowerPoint、SPSS の習得は、単位取得のための必須条件である。

成績評価の方法

出席および課題の提出を前提とし、前期・後期末におこなう筆記試験と併せて総合的に評価する。経験則から連続2回欠席すると授業の進度についていけなくなる。なお、遅刻は認めない。出席確認後の入室は認めるが、出席とはならないので注意する。連続3回以上欠席したものは、その時点で期末試験の受験資格はない。なお、この科目は1年次必修科目であるため単位の認定を受けられない者は、翌年度の履修となるが、機器の関係で実習装置を与えられない可能性がある。したがって1年次に履修を完了することを希望する。

教科書

授業中に適宜紹介する。教材は、授業の中で全て配布する。配布された資料は、授業に際して常に持参してくること。

参考書等

年間約5枚程度の3.5インチ両面高密度フロッピディスクが必要となる。また、近年ではUSBフラッシュメモリも比較的安価で購入できるのでそれを利用する方法もある。

その他

年間20数回程度の講義時間しかないため絶対的な時間が不足する。従って、週あたり2回から3回（1回2時間程度）の自習が必要となり、それに対応する課題が出される。自習には、4号館にある総合情報センタ1Fの自習室を利用する。独自に購入するのであれば、MS-Windows 対応のパソコンで MS-Windows と MS-Office が導入されているものを購入するとよい。詳細については開講時に解説する。

【授業 Web】 <http://wwint2.int.komazawa-u.ac.jp/~karube/jugyo/>

【e-Learning】 <https://yestudy.komazawa-u.ac.jp/>

（社会学）会

履修コード	058101
科目名	調査統計基礎演習
担当者名	上野 淳子

講義のねらい 本講義は、統計学の基礎知識と実際にデータ分析を行える力を身につけることを目的とする。講義と演習形式で授業を進める。前期は、度数分布やクロス集計など記述統計の読み方から始めて、社会調査の結果を読んで理解するために必要な統計学の基礎を学ぶ。後期は、確率論の基礎と仮説検定の考え方、様々な検定の方法を学び、標本調査のデータ分析を行うための統計学的知識を修得する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 社会調査と統計：統計学とは何か
- 2 度数分布と統計図表 1：離散測度の度数分布と図表の読み方・作り方
- 3 度数分布と統計図表 2：連続測度の度数分布と図表の読み方・作り方
- 4 標本分布の特性値 1：平均値、中央値、最頻値
- 5 標本分布の特性値 2：分散と標準偏差
- 6 統計図表と標本分布の特性値の演習
- 7 データ間の関連 1：クロス集計表
- 8 データ間の関連 2：散布図と相関係数
- 9 因果関係と相関関係 1
- 10 因果関係と相関関係 2：疑似相関と偏相関数
- 11 確率の概念
- 12 確率分布 1：二項分布とポアソン分布
- 13 確率分布 2：一様分布と正規分布
- 14 正規分布：標準正規分布、正規分布表、z 得点
- 15 標本の特性と確率論のまとめ
- 16 確率論の基礎
- 17 母集団と標本：抽出法の理論
- 18 母数の推定と中心極限定理
- 19 標本から母集団を推定する 1：母平均の推定
- 20 標本から母集団を推定する 2：母比率の推定
- 21 標本から母集団を推定する 3：母標準偏差の推定
- 22 仮説の検定：仮説とは、2種類の過誤、検定の発想
- 23 仮説検定 1：母平均・母比率の差の検定
- 24 仮説検定 2：母分散に関する検定、独立性の検定
- 25 相関分析 1：分析の概要
- 26 相関分析 2：相関係数と検定
- 27 回帰分析 1：分析と回帰係数の読み方
- 28 回帰分析 2：検定
- 29 回帰分析 3：その他の回帰分析
- 30 まとめ

**履修上の留意点
成績評価の方法
教科書**

実習・講義
筆記試験と平常点
鳥居泰彦『はじめての統計学』日本経済新聞社、1994年。ほかに適宜指示する。

履修コード	058201
科目名	調査統計基礎演習
担当者名	片岡 栄美

講義のねらい 社会調査によって得たデータの分析法として統計学を学ぶ。社会統計学の基礎的な知識の習得と、統計を正しく用いる方法、データの読み方などを中心に、講義とパソコンを使用した演習形式で授業を行なう。社会学専攻必修科目。

- 講義の内容・授業スケジュール
- 1 社会調査と統計：統計学とは何か、変数の種類
 - 2 度数分布と統計図表 1
 - 3 度数分布と統計図表 2
 - 4 中心傾向の測度：代表値
 - 5 得点の散布度 1
 - 6 得点の散布度 2
 - 7 代表値、散布度の統計演習、統計資料の整理
 - 8 正規分布と相対的位置の測度 1
 - 9 正規分布と相対的位置の測度 2
 - 10 2変数間の関連をみる クロス集計表
 - 11 クロス集計 (2)
 - 12 カイ二乗検定
 - 13 擬似相関と変数の統制
 - 15 相関係数
 - 16 確率論の基礎
 - 17 母集団と標本
 - 18~20 確率分布と仮説検定の考え方 1
 - 21 仮説検定
 - 22 平均の差の検定
 - 23 比率の差の検定
 - 24 多重クロス集計とエラボレーション
 - 25 属性相関係数
 - 26 連続変数間の関連：相関係数とその検定
 - 27 単回帰分析(1)
 - 28 単回帰分析(2)
 - 29 重回帰分析
 - 30 まとめ

履修上の留意点 通年の必修科目であるので、必ず履修すること
成績評価の方法 出席重視。試験(またはレポート)70%と平常点(出席や演習問題の提出など30%)によって、総合的に評価する。

教科書等 鳥居泰彦 『はじめての統計学』 日本経済新聞社
ボーンシュテッド&ノーキ 『社会統計学』(ハーベスト社)1990年
山内光哉 『心理・教育のための統計法』第2版(サイエンス社)2,500円+税
その他 演習問題などを解いてもらいながら進める。
社会調査士資格認定のC,D科目に該当する。

履修コード	058301
科目名	調査統計基礎演習
担当者名	池田 心豪

講義のねらい

社会調査によって得たデータの分析法として統計学を学ぶ。社会統計学の基礎的な知識の習得と、統計を正しく用いる方法、統計データの読み方などを中心に、講義と演習形式で授業を行う。

前期は、記述統計データの読み方や計算方法、グラフの読み方、2変数間の関連についての測度などを中心に、統計の基礎を学ぶ。後期は、確率論の基礎と仮説検定・推定の理論とその応用、多重クロス集計や相関係数、回帰分布などを学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 社会調査と統計：統計学とは何か、変数の種類
- 2 度数分布と統計図表1：離散測度の度数分布と図示法
- 3 度数分布と統計図表2：連続測度の度数分布と図示法
- 4 中心傾向の測度：代表値（平均値、中央値、最頻値とその比較）
- 5 得点の散布度1：探索的データ解析と散布度、四分位数、箱ヒゲ図など
- 6 得点の散布度2：分散と標準偏差
- 7 代表値、散布度の演習、統計資料の整理
- 8 正規分布と相対的位置の測度1：正規分布、標準正規分布、正規分布表
- 9 正規分布と相対的位置の測度2：Z得点、変動係数
- 10 クロス集計：2重クロス集計
- 11 クロス集計：確率と帰無仮説
- 12 カイ二乗検定
- 13 因果関係と相関関係の区別、擬似相関について
- 14 相関係数1
- 15 相関係数2
- 16 確率論の基礎
- 17 母集団と標本：抽出法の理論
- 18 確率分布と統計的仮説検定の考え方1：仮説検定の手順、推定とは
- 19 確率分布と統計的仮説検定の考え方2：正規分布、中心極限定理、標準誤差、有意確率など
- 20 確率分布と統計的仮説検定の考え方3：点推定と信頼区間
- 21 確率分布と統計的仮説検定の考え方3：仮説検定
- 22 平均の差の検定1：2つの平均の差の検定
- 23 平均の差の検定2：比率の差の検定
- 24 多重クロス集計とエラボレーション
- 25 属性相関係数
- 26 2つの連続変数間の関係：相関係数とその検定
- 27 単回帰分析1：線形回帰、決定係数と検定
- 28 単回帰分析2：非線形回帰
- 29 重回帰分析
- 30 まとめ

成績評価の方法
教科書

出席・レポート・試験
鳥居泰彦『はじめての統計学』（日本経済新聞社）

履修コード	058401
科目名	社会学史
担当者名	李 妍炎 <small>り けんえん</small>

講義のねらい

学史を学ぶ目的は、社会学の理論や人物に関する知識を得るためだけではない。むしろ社会学者の発想法を学び、現代社会の諸事象を鋭く描き出すための道具を身につけるためである。従ってこの講義では、社会学を学んでいく上で必要となる基本的な諸概念を理解してもらうと同時に、社会学的な思考法を学んでもらい、受講生の思考力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

前期では、時系列の軸に従って、社会学の誕生から展開期に至るまでの各発展段階を踏まえて、主要な社会学者とその理論を紹介していく。社会学理論の特徴と構成、主要な流派を受講者に理解してもらう。スケジュールは以下の通りである。ガイダンス (1)、社会学の展開 (2)、構想期の社会学 (3-4)、ヨーロッパにおける社会学の形成 (5-8)、アメリカにおける社会学の形成 (9-11)、社会学理論の展開 (12-14)、前期授業中テスト (15)。前期の講義は「総論」という位置づけで考えてもらいたい。社会学理論の全体の流れを把握することが目的である。

後期では、「社会学は近代という時代の申し子である」という視点から、近代社会の基本的な特徴及び価値である「合理性」や「自由・平等・民主主義」を、社会学ではどのように論じてきたのかについて考えていく。まず社会学のメイン理論の詳しい解説を行う (16-20)。その上で、社会学理論の反省と脱中心化をテーマに、フーコーやハーバーマス、ルーマン、ブルデュー、ギデンスなどの社会学者を取り上げる (21-28)。最後に日本の社会学の歴史を紹介し (29)、最後に後期授業中テストを行う。以上の講義を通して、近代という時代、そして現代という時代を説明する上で、社会学はいかなる思考の道具をわれわれに提供しているのかを明らかにしていく。

履修上の留意点
成績評価の方法

私語をしない、携帯電話の電源を切るなど、基本的なマナーを守ること。

前期授業中テストの点数と後期授業中のテストの点数で評価する。ただし、出席回数に対する要求を満たさなければならない。

教科書
参考書等

指定しない。授業中にプリントを配布する。

新睦人ほか『社会学のあゆみ』、『社会学のあゆみパートII』(有斐閣新書) 1979

佐藤慶幸『現代社会学講義』(有斐閣ブックス) 1999

その他

主に講義形式で授業を進めるが、毎回リアクションペーパーで受講者の意見や感想を聞き、それを講義に取り入れながら進める。

履修コード	O61401
科目名	社会学演習I
担当者名	片岡 栄美 <small>かたおか えみ</small>

講義のねらい

《現代の文化と社会》

文化現象を社会学的視点で考察し、現代社会と現代文化を解説する。さまざまな文化現象（ポピュラー文化と芸術文化、音楽、ファッション、スポーツ、ジェンダー、教育など）を題材に、人々の行動様式や価値観、ライフスタイルが、社会空間上の位置とどのような関係をもつのか、また、人々は自らの趣味や文化、ライフスタイルにいかなる意味を見出しているかを明らかにする。社会生活（学校生活、家庭文化、職業生活）のなかでの、ジェンダーによる文化の意味作用の違いなども扱う。人々の文化消費や価値観、ライフスタイルの差異に目をむけ、それがどのような社会的メカニズムであらわれてくるのかを考察する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 ガイダンス
- 2 知的・批判的読書の方法
- 3 パラグラフの論理
- 4 図書館ツアー（1）
- 5 社会学的仮説をつくる
- 6 モデルを作る
- 7 文献講読
- 8 文献講読
- 9 研究の資料にならないものはない
- 10 質的分析法：ドラマ、小説、漫画の分析方法
- 11 質的分析法：内容分析
- 12 文献講読
- 13 図書館ツアー（2）
- 14-18 文献講読、討論
- 19 文献資料と2次のデータの扱い方
- 20-23 文献講読、討論
- 24 調査と1次データ
- 25 文献講読、討論
- 26 文献講読、討論
- 27 調査データの読み方
- 29 卒論にむけて
- 30 まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等
その他

ゼミナールは出席重視。課題などもこなすこと。
出席と平常点を総合的に評価する。
授業時に適宜、指示する。

身近な日常生活や興味のもてる題材から研究アイデアをみつけだし、仮説をたてて資料を集め、研究論文にまで高めるための方法を教える。基礎ができたなら、次は文献を読んだり、議論をしたり、テーマを追求する。社会の隠された「しくみ」を発見してもらいたいし、新しい発見をする喜び、つまり研究の「おもしろさ」を経験してもらいたい。

（社会学）

履修コード	O61101
科目名	社会学演習I
担当者名	川本 勝 <small>かわもと まさる</small>

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール

社会学の理論と方法を学びます。
マス・コミュニケーションの社会学を中心に扱う。
前期は、マス・コミュニケーション論に関する論文を読みながら、理論の整理を行い、メディアと社会生活を分析する社会学的視点を修得する。
後期は、課題を設定し、その検証に必要な方法を検討し、実証のための方法論を修得する。理論と方法論を学んで、卒業論文のテーマを見つける。
年2回のゼミ合宿を行います。

成績評価の方法

出席、レポートによる報告、議論への参加によって評価する。

履修コード	061301
科目名	社会学演習I
担当者名	坪井 健

講義のねらい

このゼミでは、社会学・社会心理学の学習を通して、我々が生きている世界の認識能力を高め、社会の中で自己を活かす能力の育成をめざして、理論的・実践的な相互学習することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

具体的には、地域文化、集団心理、社会的アイデンティティ、対人コミュニケーション、世代文化（若者・高齢者）、国際交流、異文化理解など研究領域から、具体的な共同研究テーマを設定して、①文献研究、②データ収集、③整理分析、④報告書作成まで、グループ学習と集団討議を通して実際の研究をする。

具体的な共同研究テーマは、毎年変わる。

<坪井ゼミの年間行事予定>

「新歓コンパ」（4月）／「ゼミOB会」（7月）／「ゼミ合宿」（9月）／「4年生卒論発表会」（12月）／「追い出しコンパ」（1月）／「卒論構想春合宿」（3月）

履修上の留意点

ゼミは、知識伝授型の学習ではなく、問題発見型の学習を基本とする。従って、ゼミ学習の主体は、学生自身であることを認識すること。ゼミ学習の場は、教室内に限らない。街頭や国内・国外を含む。積極的な行動力を養ってもらいたい。また、ゼミでは、自分の個別の学習目標を持つこと。相互啓発を喚起すること。ゼミの集団文化育成に協力することを期待する。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

①ゼミ活動への参加度、②レポートや報告などの課題達成度、により総合的に評価する。

特に、事前に指示しない。必要に応じて指示する。

授業時間中に指示する。

ゼミは、少人数授業ですので、全員参加が前提です。遅刻・欠席は教師に直接事前連絡すること。ゼミ行事も多彩ですが、ゼミ生が相互啓発しつつ、各自の可能性に挑戦する集団活動として捉えてください。

履修コード	061511
科目名	社会学演習I
担当者名	松信 ^{まつのぶ} ひろみ

講義のねらい

本演習では、現代家族やジェンダーにかかわる諸現象・諸問題に焦点を置き、基礎文献の講読、グループでの研究報告や討論、レポートの作成などを行う。一連の作業を通じて、卒業論文に向けての研究手法を習得するとともに、卒業論文のテーマの絞込みと研究の基礎固めを行うことが目的となる。

講義の内容・授業スケジュール

いくつかのグループを作った上で、前期は基礎文献の輪読を行うが、グループごとにレジュメを作成し、報告してもらう。後期は、各々のグループごとに設定した研究テーマに沿った研究発表を中心にゼミを進め、学年末にはレポートの作成を行う。なお、夏季休暇中に4年生と合同で合宿を実施し、4年生の卒業論文についての中間報告を聞き、卒業論文のテーマについての検討を行う。

履修上の留意点

履修者は前期、後期各々最低1回ずつの報告が期待される。なお、本演習履修者は、家族社会学の講義を同時履修することが望ましい。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

平常点（50％）、レポート（50％）

輪読する文献は開講時に指示する。

必要に応じて紹介する。

ゼミは、出席することはもちろん、参加しなければ意義がない。「恥はかき捨て」のつもりで積極的に自分の意見を発言するように心がけて欲しい。

履修コード	060901
科目名	社会学演習I
担当者名	やまだ のぶき 山田 信行

講義のねらい	この演習では、主として雇用や就職の問題に焦点を当てながら、現代日本における若者が直面している様々な問題を社会的に考察する。参加者は、各自の問題意識を確立することを通じて、4年次の卒業論文執筆につながる研究を行うことが求められる。 演習の集団は、大学生活における基本的な活動単位であるため、参加者相互の親睦・交流が深まるように配慮したい。
講義の内容・授業スケジュール	夏休み前（前期）は、演習のテーマに関連した文献の輪読を行う。後期は、各自の問題意識に基づく研究報告（各自のテーマに関連した重要文献の紹介・論評）やグループ研究を行ってもらう。詳細については、参加者と相談して決める。
履修上の留意点	演習は講義形式の授業と異なり、あくまで参加する学生が主体的に学習・研究活動する場である。したがって、理由のない遅刻・欠席は厳禁である。
成績評価の方法	平常点による。
教科書	参加者と相談して決める。
参考書等	適宜指示する。

履修コード	062301
科目名	社会学演習II
担当者名	かたおか えみ 片岡 栄美

講義のねらい	卒業論文の作成を主たる目的とした演習を行なう。各自の論文テーマにそった指導を行なう。現代社会のさまざまな文化現象とそれらに埋め込まれた人々の意識や価値観を対象として、その社会的意味を解説する。文化的行為や価値観、行動様式にみられる 違いや特徴に目を向けて、それがどのような社会的メカニズムであらわれてくるのか、またさまざまな文化現象の社会的な意味を考察する。 社会的な文脈の影響とは、たとえば、個人の社会的背景や所属する社会集団、社会組織や制度の影響などがあるが、それらがどのように、私たちの身の回りの生活世界に影響を与えているかを、論文作成の過程として探求する。
講義の内容・授業スケジュール	第1回 ガイダンス、第2回 論文の書き方、第3回 内容分析の方法、第4回 卒論構想発表、第5回 卒論構想発表、第6回 インタビュー調査の方法、第7回 理論とデータ1、第8回 理論とデータ2、第9回 データ収集の方法、第10回 論文指導、第11回 論文指導、第12回 論文指導、第13回 論文指導、第14回 論文指導、第15回 夏休みの課題と計画、第16回 論文指導、第17回 データ分析の方法、結果のまとめ方、第18回 論文指導、第19回 論文指導、第20回 卒論中間報告、第21回 卒論中間報告、第22回 データ分析の方法2、第23回 論文指導、第24回 論文指導、第25回 論文指導、第26回 論文指導、第27回 論文指導、第28回 論文指導、第29回 論文指導、第30回 結果報告
履修上の留意点	出席重視。 各自が主体的に取り組むことを前提とする。
成績評価の方法	平常点
参考書等	適宜、指示する

履修コード	061801
科目名	社会学演習II
担当者名	かわもと まさる 川本 勝

講義のねらい	卒業論文の作成に向けた議論と指導が中心となります。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、卒業論文のテーマと内容について検討します。 夏合宿で、卒業論文の構成を考え、章、節だてを行います。 後期はドラフトを検討し、論文を書き上げていきます。
成績評価の方法	出席と議論への参加、レポート、論文の内容によって評価する。
参考書等	卒業論文のテーマによって適宜紹介する。

履修コード	062001
科目名	社会学演習II
担当者名	坪井 健 <small>つばい つよし</small>

講義のねらい このゼミでは、三年の「社会学演習I」に引き続き、大学における社会学学習の総括として自分自身のオリジナルな社会学研究「卒業論文」作成のための指導を行うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 具体的には、3年次3月の「卒論構想春合宿」で卒論構想を固め、4月以降、①文献研究、②調査の企画と実施などを行い、9月中旬の「卒論中間報告」で主要研究結果を口頭発表する。10月以降、補充研究と下書きおよび清書して12月初旬に卒論を提出する。提出後、3年ゼミ生を対象に「卒論報告会」(12月)。最後に「坪井ゼミ卒業論文集」を作成。1月末の「口頭試問」で坪井ゼミを終了する。

履修上の留意点 <坪井ゼミの年間行事予定>
「新歓コンパ」(4月) / 「ゼミOB会」(7月) / 「卒論中間報告ゼミ合宿」(9月) / 「卒論発表会」(12月) / 「新年会」(1月) / 「追い出しコンパ」(1月末) /
最終学年のこのゼミは、就職活動などと競合することもあるが、卒業論文を書かなければ卒業できないことをしっかり認識し、卒論研究ノートを常に携帯して、空き時間等を上手に利用して、図書館等で自主的・計画的に研究を進めることが肝要です。

成績評価の方法 ①卒論への取り組み方、②中間報告などの課題達成度等により総合的に評価します。

参考書等 その都度、適切な参考文献を指示する。

その他 疑問点や問題点などを日常的に教師に相談する積極性を厭わないことをお勧めします。

履修コード	062311
科目名	社会学演習II
担当者名	松信 ひろみ <small>まつのぶ ひろみ</small>

講義のねらい 本演習では、卒業論文の作成を目指し、個人研究の指導を行う。各々の学生のテーマに沿った研究に基づき、無事卒業論文を執筆できることが最終的な目的となる。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、家族社会学・ジェンダー社会学の基本的な分析枠組みを教授するとともに、個々人の研究の進捗状況について報告してもらい、後期は、執筆中の論文についての報告をしてもらい、その内容についての議論、指導を行う。なお、夏季休暇中に3年生と合同で合宿を実施し、卒業研究の中間報告をしてもらう予定である。

履修上の留意点 論文作成のためには、ゼミへの出席ばかりでなく、自ら行動を起こすことが要求される。文献・資料収集、調査など、自分の足を使い、積極的に行動して欲しい。

成績評価の方法 平常点による。

教科書 特に指定しない。

参考書等 特に指定しない。

その他 大学生生活最後のゼミである。論文の作成はもちろんだが、コンパや合宿を通じてゼミ生同士の交流も図り、有意義な時間として欲しい。

履修コード	062201
科目名	社会学演習II
担当者名	山田 信行 <small>やまだ のぶゆき</small>

講義のねらい 卒業論文の執筆指導を行う。

講義の内容・授業スケジュール 開講時に指示する。

履修上の留意点 卒業論文は、単なる学生時代の勉学の集大成にととまらず、個々の学生が生まれおちてから身につけた知識・能力を総動員して執筆するものである。力作を期待している。

成績評価の方法 平常点による。卒論の提出が単位取得の条件となる。

参考書等 適宜指示する。

履修コード	061601
科目名	社会学演習II
担当者名	李 妍炎

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
この演習は、メンバーがそれぞれ充実した卒業研究を行うためのサポートを目的とする。前半では、メンバーそれぞれが定期的に各自の卒業研究について発表を行い、文章を作成し、それを巡って全員で議論していく(1-15)。後半では、各自のテーマと研究方法および進行状況に応じて、個別指導を中心に行う(16-30)。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
他人の研究に関心を持つように心がけること。
演習への貢献度に応じて、評価を行う。
特に指定しない。
特に指定しない。

履修コード	062101
科目名	社会学演習II
担当者名	李 妍炎

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
この演習は、メンバーがそれぞれ充実した卒業研究を行うためのサポートを目的とする。前半では、メンバーそれぞれが定期的に各自の卒業研究について発表を行い、文章を作成し、それを巡って全員で議論していく(1-15)。後半では、各自のテーマと研究方法および進行状況に応じて、個別指導を中心に行う(16-30)。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
同じ演習のメンバーの研究と文章に対して、積極的に意見を述べ、議論を行っていくことが望ましい。
演習への貢献度に応じて、評価を行う。
特に指定しない。
特に指定しない。

履修コード	058601
科目名	理論社会学
担当者名	李 妍炎

講義のねらい
この講義では、民主主義と市民社会の理論を学んでいく。そもそも民主主義とは何を意味するのか、グローバル化が進む現代において、民主主義はどのように変容しているのか、現在、民主主義はどのような挑戦に直面しているのか。そして民主主義との関連において、市民社会とはどのような位置づけにあるのか、どのような論理が見られ、どのような役割を果たしているのか。この講義を通して、この一連の疑問について、基本的な知識や情報を伝えるだけでなく、受講者とともに考えていきたい。

講義の内容・
授業スケジュール
まず、前期は「民主主義」を主に取り上げる。ガイダンス(1)、民主主義の基本概念と類型(2-4)、民主主義の表現(5)、グローバル化と民主主義の変容(6-12)、民主主義への挑戦(13-15)というスケジュールで講義を進めていく予定である。
後期は、「市民社会」を中心に取り上げる。後期ガイダンス(16)、市民社会のイメージをつかもう(17-18)、市民社会の理論と社会学的思考の系譜(19-25)、新市民社会論の展開(26-29)、まとめ(30)というスケジュールで進めていく予定である。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
私語をしない。携帯電話を出さない。
期末レポートで評価するが、出席回数に対する要求を満たさなければならない。
特に指定しないが、毎回必要な資料はコピーして配布する。
千葉真, 2000, 『デモクラシー』岩波書店。
A・マッグレー, 1997=2003, 松下冽訳, 『変容する民主主義: グローバルの中で』日本経済評論社。
ウィリアム・E・ハドソン, 1995=1996, 宮川公男・堀内一史訳, 『民主主義の危機』東洋経済新報社。
秋元律郎, 1997, 『市民社会と社会学的思考の系譜』お茶の水書房。
今井弘道, 2001, 『新・市民社会論』風行社。

そ の 他
基本的には講義形式(ビデオ教材含む)で行うが、受講者の人数によっては、グループ単位でのデータ調べや発表などの形式も活用する。また、リアクションペーパーによってすべての受講者とコミュニケーションを取っていく。

履修コード	058701
科目名	外書講読
担当者名	山田 信行

講義のねらい 英語文献の輪読を通じて、社会学に関する理論的・経験的な学識を深めることを目的としている。開講時に指示する。ゼミ形式で行う予定。

講義の内容・授業スケジュール 必ずしも英語の購読授業とは一線を画すものにしたが、あくまでテキストの理解を徹底することが目的達成のための第一歩なので、丁寧に英文を読み取ることを心掛けることにしたい。

履修上の留意点 平常点、および各学期に実施する中間試験と期末試験の成績を総合して成績をつける。

成績評価の方法 参加者と相談して決める。

教科書等 適宜指示する。

履修コード	058801
科目名	現代社会論
担当者名	田中 研之輔

講義のねらい 本講義の目的は、現代都市社会の周縁層を生み出す構造的メカニズムと周縁層の生活世界に関する見識を深めていくことである。具体的な事例として、前期には、米国の事例をもとに、都市空間の監獄化、ゲットーの系譜、不法滞在移民の「人権」を取り上げる。後期には、日本の社会問題をとりあげる。これらの事例をもとにして、本講義では、都市周縁層の〈領域的スティグマ化〉が、〈社会的排除〉と〈空間的隔離〉によって生み出されている社会的・構造的文脈を解き明かしていく。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期
- 第1週 講義のガイダンス：都市周縁層の〈空間的隔離〉
 - 第2週 都市周縁層の形成（1）：労働搾取から社会的排除へ
 - 第3週 都市周縁層の形成（2）：プロレタリアートからプレカリアート
 - 第4週 都市空間の「監獄化」（1）：「社会的弱者」の監視テクノロジー
 - 第5週 都市空間の「監獄化」（2）：階層化する都市空間の再編・ゲイティッド・コミュニティ
 - 第6週 都市空間の「監獄化」（3）：「軽犯罪」の急激な増加、「刑務所人口」の増加
 - 第7週 ゲットーの系譜学（1）：シカゴ・ゲットー、1920年～1960年
 - 第8週 ゲットーの系譜学（2）：シカゴ・ハイパーゲットー、1960年～1990
 - 第9週 ゲットーの系譜学（3）：監獄化するゲットー、1990年～現在
 - 第10週 ゲットーの系譜学（4）：領域的スティグマ化
 - 第11週 米国・不法滞在移民の「人権」（1）：米国メキシコ系不法滞在移民の最下層化
 - 第12週 米国・不法滞在移民の「人権」（2）：日雇い労働の現場
 - 第13週 米国・不法滞在移民の「人権」（3）：不法滞在移民の支援活動・NPO
 - 第14週 米国・不法滞在移民の「人権」（4）：健康保険・社会保障・新移民法の再検討
 - 第15週 講義のまとめ
- 後期
- 第1週 都市周縁層の〈社会的排除〉
 - 第2週 格差社会の「多元的現実」：雇用格差、ジェンダー格差、社会保障格差
 - 第3週 「ワーキング・プア」・「ニューアンダークラス」：欧米的覇権知の対象化と相対化
 - 第4週 失業率・ジニ係数にみる不平等の拡大と不可視化：統計的指標の問題点
 - 第5週 若年滞留層の社会的排除：「ニート」・「フリーター」の象徴暴力
 - 第6週 高齢社会の社会保障と少子化社会：「縮小化する社会の社会政策」
 - 第7週 生活保護世帯の増加と生活環境の劣悪化
 - 第8週 シングル・マザーの困窮化：女性労働市場と社会政策
 - 第9週 野宿生活者の生活構造（1）：都内の事例
 - 第10週 野宿生活者の生活構造（2）：郊外の事例
 - 第11週 グローバル社会とエスニック・コミュニティ（1）：在日移民コミュニティとネットワーク
 - 第12週 グローバル社会とエスニック・コミュニティ（2）：米国不法滞在移民
 - 第13週 外国人労働者の日常的差別と構造格差
 - 第14週 都市周縁層の空間的隔離と社会的排除
 - 第15週 講義のまとめ・質問

成績評価の方法 出席状況、授業内感想メモ、学期末レポートにより評価する。

教科書 Wacquant, L. 2007. *Urban Outcasts: A Comparative Sociology of Advanced Marginality*, Blackwell Publishing

履修コード	058901
科目名	政治社会学
担当者名	岩瀬 庸理

講義のねらい

社会学の理論と方法を用いて「市民社会」と「政治社会」の相互関係を理解する能力を獲得します。具体的な社会問題をとりあげながら、生まれつつある「地球社会」のなかに日本を位置付ける比較社会学の視点を強調します。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 政治社会学の対象と方法 (2~8) 政治的社会化、アイデンティティと政党支持態度の形成 (9~15) 参加行動、階層の非構造化と地位政治、社会運動の動態 (16~19) 権力と支配、大衆社会の権力構造、権力構造の比較と測定 (20~27) イデオロギーと政治参加、保革イデオロギーの成立と変容 (28~30) 政治発展と地球社会 ナショナリティとエスニシティ、世界都市と巨大都市

履修上の留意点
成績評価の方法

社会学の基礎概念をきちんと身につけるために社会学の辞典・事典を活用すること
出席は基本として三分の二以上必要です
試験は学期末の定期試験による

教科書
参考書等
その他

教科書の指定はありません
教室で適宜指示します
講義形式とする 資料は適宜配布します

履修コード	059001
科目名	家族社会学
担当者名	松信 ひろみ

講義のねらい

本講義では、現代の家族と結婚にかかわる諸現象や問題を社会学的な観点から考察する。未婚化・晩婚化の進展、離婚の増加、少子化、高齢化、共働き家族の抱える問題、ドメスティック・バイオレンスなど、現代の結婚や家族をめぐる諸現象、諸問題の実態を説明し、社会学的分析を行う。そして、これからの結婚と家族のありかたについても検討してみたい。

講義の内容・授業スケジュール

①家族変動と家族のゆくえ(1~2回目)、②家族機能の変化(3~4回目)、③ライスコースと家族(5回目)、④ネットワークと家族(6回目)、⑤新しい家族のかたち(7~8回目)、⑥家族の個人化・リスク化(9回目)、⑦恋愛と結婚と家族(10~11回目)、⑧シングルライフ(12~13回目)、⑨性別役割分業(14回目)、⑩生殖技術と家族(15~16回目)、⑪少子化と子育て支援(17~19回目)、⑫離婚とひとり親家族(20~21回目)、⑬離婚、再婚とステップ・ファミリー(22回目)、⑭ドメスティック・バイオレンス(23~25回目)⑮ストレスと家族(26回目)、⑯高齢社会と家族(27~28回目)、⑰家族の看取り(29回目)、⑱まとめ(30回)

履修上の留意点

漫然と出席しているのではなく、常に自分ならどうするか、どう思うかと考えながら講義を聴いて欲しい

成績評価の方法

夏休みのブックレポート(25%)、平常点(出席、コメントペーパー)(25%)、学年末筆記試験(50%)

教科書
参考書等

増子勝義編著『新版 新世紀の家族さがしーおもしろ家族論ー』学文社、2007
適宜紹介する

履修コード	059101
科目名	法社会学
担当者名	小林 弘人

講義のねらい

法社会学の概念についての理解、法社会学の対象と方法、具体的事例についての解説が授業の主たる内容となる。

講義の内容・授業スケジュール

前期の前半は外国の学説史の講義である。

1回目から7回目は、モンテスキュー、イェーリング、エールリッヒ、マックス・ウェーバー、ホームズ、パウダなどをとりあげる。

8回目から10回目は日本における法社会学史の説明をする。あわせて、法社会学の方法論についての解説を行う。

11回~12回は、法社会学に関連する法学の諸分野と社会諸科学との関連についての解説を行う。13回目からは、全体社会と法、部分社会と法について、具体的事例をとりあげながら解説する。立法過程(13回~16回)、司法過程(17回~20回)、農村社会と法(21回~23回)、都市社会と法(24回~26回)および家族と法(27回~29回)を予定している。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

資料の配布については、該当日以外は、配布しないので、注意すること。
出席状況と年2回予定しているレポートの内容を勘案して行う。
及川伸『法社会学講義』法律文化社刊ISBN 4-589-01931-0 2781円
講義時間中に適宜指示する。

履修コード	059201
科目名	宗教社会学
担当者名	芳賀 学

講義のねらい

「自分が何者であり、どのように生きていくべきであるのか」という問いへの各人の答えであるセルフ・アイデンティティとの関係で、宗教という社会現象をとらえ、時代につれての社会の変化がそこに与える影響を解明することで、宗教への理解力や冷静な対応力の基礎を習得することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

(1) オリエンテーション(2～5) セルフ・アイデンティティと宗教(6～9) 新宗教の定義・思想・組織・実践(10～14) 時代の中の新宗教：幕末維新时期・大正期・敗戦から高度経済成長期(15) 前期まとめ：近代化の気密室としての新宗教(16) 1980年代以降の変化(17～19) 新宗教(20～25) グレープーンの拡大：自己啓発セミナー・ネットワークビジネス・エステ・占い・ヒーリング(26～28) オウム真理教事件の深層(29～30) まとめ：日本社会と宗教の現状と未来

履修上の留意点
成績評価の方法

物事の良い面と悪い面を同時に視野におさめて粘り強く考えることを望みます。
夏休みの課題レポートと期末テストを単位認定の必須要件とします。成績の評定には、その他に、適宜課外授業リアクションとミニレポートの出来も加味します。

教科書
参考書等

特に指定しない。
伊藤雅之・櫻尾直樹・弓山達也編『スピリチュアリティの社会学』世界思想社1995円 (ISBN9784790710936)
芳賀学・菊池裕生『仏のまなざし 読みかえられる自己』ハーベスト社3570円 (ISBN9784938551926)

履修コード	059401
科目名	災害社会学
担当者名	小嶋 直子

講義のねらい

自然災害研究には、自然科学と社会科学の双方からのアプローチがあるが、本講義では社会学、社会心理学および都市科学を含めた社会科学的観点から講義する。地震・風水害といった自然災害に関する災害時の情報と人間行動、災害後の復興計画などの諸問題について概説する。

講義の内容・授業スケジュール

・オリエンテーション、・「災害社会学」概説、・災害史(天災～都市災害)1、2、・災害研究史、・災害の持つ諸次元、・災害文化と災害観1、2、・災害と大衆行動1、2、・災害と流言飛語1、2、・災害と報道1、2、3、・災害と地域特性1、2、・組織論、・ボランティア、・災害の社会文化に対する長期的影響1、2、・災害復興と社会システム1、2

成績評価の方法

平常点と定期試験により評価する

教科書
参考書等
その他

使用せず

授業中に指示する

過去の災害研究を踏まえ、災害に関わる様々なトピックを挙げながら講義を進める。また、近年の災害を事例として災害時における諸問題を明らかにする。必要に応じてビデオテープの使用や資料配布を行う。

履修コード	059701
科目名	産業・職業社会学
担当者名	<small>やまだ のぶゆき</small> 山田 信行

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

“労使関係”をキイ概念として、産業社会学を体系的・概論的に講義する。

講義は2部から構成される。

第1部（前期）では、産業（・職業）社会学の主要分野について、主として日本の事例について紹介しながら概説する。

第2部（後記）では、「グローバル化」をポイントにして労使関係の比較歴史社会的な分析を行う。具体的な講義プランは、以下のとおり（それぞれの項目について、1～3回程度の講義回数を予定している）。

第1部 現代日本の産業・労働・職業

1. 産業（・職業）社会学の対象・方法・課題
2. 労使関係とはどんな関係なのか—労使関係論としての産業社会学
3. 賃金・雇用・労働者
4. 労働者の統制と参加
5. 労働組合と労働運動
6. 技術革新と技能の変化
7. 国家と労使関係
8. 変容する産業・労働・職業の世界

第2部 労使関係の比較歴史社会的分析

1. グローバル化と労使関係
2. 労使関係と社会変動—インダストリアルイズムと多元的資本主義発展
3. アメリカ合州国と不自由労働
4. 資本・賃労働の国際化と日本的労使関係
5. 周辺社会マレーシアの労使関係と資本主義発展
6. 労使関係と社会変動・再論

必修科目ではないので、自覚的な学生の参加を希望する。

主として、中間レポート（前期）および学年末試験（後期）による。

山田信行『労使関係の歴史社会学』ミネルヴァ書房。

本書を逐一なぞるかたちで講義を進めるわけではないものの、とりわけ第2部については本書に依拠した講義内容となるため、授業に際して携帯することが望ましい。

適宜指示する。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

参考書等

履修コード	059901
科目名	社会病理学
担当者名	<small>おかべ たけし</small> 岡邊 健

講義のねらい

社会病理学の基本的な概念を押さえた上で、もっとも代表的な「社会病理」現象である犯罪や非行について、詳しく検討します。犯罪が発生する原因・要因、非行に対する社会的な対応のあり方などに関して、ステレオタイプに陥ることなく、社会科学的に考える構えを身につけることを、目的とします。

講義の内容・
授業スケジュール

（1～3）社会病理学の概念・学説（4～7）「社会病理」現象の具体的諸相（8～10）犯罪研究の意義と方法（11～13）日本の犯罪・非行の動向と現状（14～19）犯罪・非行の原因・要因に関する諸理論（20～24）犯罪・非行への実証的接近（25～26）犯罪研究における視点の転換（27～30）犯罪研究の新動向とまとめ

成績評価の方法
教科書

学期末試験と講義内で提出を求める課題を基本に評価します。

矢島正見他編『よくわかる犯罪社会学入門』学陽書房¥1,995 ISBN:9784313340084

履修コード	060001
科目名	社会学原論
担当者名	橋爪 敏 <small>はしづめ まとし</small>

講義のねらい

本講義の対象は社会学科の2・3・4年生、ならびに「社会・地理・公民科」にかかわる教職科目の受講者である。したがって、「社会学」とは何か、いかなる学問かにはじまり、さらに「社会・地理・公民科」の基礎をなす学問としての、<社会科学としての「社会学」>とは何かにかかわる問題を取り上げたい。

いずれにせよ、社会的なモノの見方、考え方を理解し、それを踏まえて、社会現象を理解し、説明する<社会科学>についての認識を深めたい。

講義の内容・
授業スケジュール

前期1)～8)社会科学とは何か、社会科学の対象と方法、社会科学としての社会学9)～15)歴史から見る社会学、総合社会学、百科全書的 sociology、マルクス主義の影響。後期は16)～20)フランスにおける現代社会学への歩み21)～25)ドイツにおける現代社会学への歩み26)～30)現代社会学の展開を概観する事により、社会現象に対する科学的取り組みを理解し身に付ける事にした。

成績評価の方法
教科書
参考書等

学年末の定期試験で評価する。
安藤喜久雄ほか著『社会学概論』学文社
適宜指示する。

履修コード	085702
科目名	教育社会学
担当者名	伊藤 茂樹 <small>いとう しげき</small>

講義のねらい

教育社会学は、教育を社会現象ととらえ、社会学の手法を用いてアプローチする学問であり、教育や学校、子ども、青少年などに関するあらゆる現象が対象となる。分析のレベルも国の教育政策といったマクロレベルから、教室内での人間関係や相互作用といったミクロレベルまで多岐にわたる。そして、私たちがともすれば自明視しがちな「常識」を相対化して批判的なまなざしを向けたくて、実態の客観的な分析をふまえて実践や政策に寄与する知見を得る学問である。この学問についての基礎知識を持ち、それをを用いて現代社会の教育について考えていく。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

(1-5)教育社会学の対象と方法、(6-9)学校の歴史と機能、(10-13)教育制度の類型と発展、(14-17)学校における相互作用、(18-22)情報化社会と子ども、(23-30)現代の教育問題と教育改革
授業への積極的な参加を求める。
課題とレポートにより評価する。
教科書は特に指定せず、参考書はその都度指示する。

履修コード	075001
科目名	宗教学人類学
担当者名	佐藤 憲昭 <small>さとう のりあき</small>

講義のねらい

宗教学人類学は、文化人類学の視点と方法から諸民族の宗教文化について比較研究をする学問である。そして、その営為を通して「人間とは何か」という問題に答えようとするものである。本年度は「生き神信仰と仏教現象」について取り上げて考察し、宗教学人類学の考え方を学習することにし

たい。
生き神は、学術用語でシャーマンと呼ばれる。例えば、東北地方のイタコ、カミサマ、オナカマ、ミゴ、ワカ、本土各地のオガミヤ、行者、祈禱師、ホウニン、奄美・沖縄地方のユタなどがそれぞれである。神主や仏僧の中にも生き神の性格を具えている者が存在する。彼（彼女）らは、神霊をみずからの身体に侵入させて神霊自身として振る舞ったり、あるいはみずからの身体に付着した神霊と会話を交わし、その内容を神意として依頼者に伝達したり、または身体の外側から神霊の影響を受けて、神霊の姿や声を目・耳にした内容を神意として依頼者に伝える、などの役割を担当する。

こうした生き神を中心とする宗教形態（＝シャーマニズム）は、歴史的には先史時代より歴史をつらぬいて現代にいたっているとされ、また、空間的には普遍的・汎世界的にあらわれている現象とされている。しかも、この宗教形態はあらゆる宗教と結びつく性格を具えている。わが国で生起しているシャーマニズムもまたいろいろな宗教と関係していることが知られているが、この講座では、特にシャーマニズムと仏教現象との諸関係に注目して考察してみたい。

講義の内容・授業スケジュール

次のテーマのもとに具体的に考察する。

1. 宗教学人類学の学問的特徴（1～3）、2. フィールドワーク（4～6）、3. 宗教文化の基盤（7～9）、4. 宗教的職能者（10～12）、5. 宗教－呪術－巫術（13～15）、6. 生き神信仰の諸相と研究史（16～18）、7. 生き神と生き仏（19～21）、8. 神人交流の諸相（22～26）、9. 生き神信仰と仏教現象（27～29）、10. 総括（30）。

履修上の留意点

ときどき出席をとるので、欠席をする場合（または出席をした場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

学年末のリポート（2400字～2800字）で評価する。合格の基準は、1. 講義内容を踏まえていること、2. 参考文献を読みこなしていること、3. みずからの言葉で論じていること、の三点にある。不合格の場合には、出席点を加算して最終評価を行う。なお、追試験は実施する。

教科書
参考書等

佐々木宏幹 『聖と呪力の人類学』 講談社（学術文庫）
授業中に適宜紹介する。

履修コード	060101
科目名	社会調査演習
担当者名	田中 研之輔 <small>たなか けんすけ</small>

講義のねらい

本講義の目的は、質的調査法に関する理解を深めるとともに、実際に、現地調査を実施するのに必要な知識を習得していくことにある。本講義では、社会調査の方法のなかで、とくに、質的調査に関する認識論、方法論について検討していく。具体的には、質的調査法の歴史的経緯ならびに特徴を整理した上で、聞き取りの方法、フィールドワーク、エスノグラフィーについて解説していく。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1週 講義のガイダンス：質的調査とは何か。
- 第2週 質的調査の歴史的経緯
- 第3週 聞き取りの〈技法〉：インタビュー
- 第4週 聞き取りデータの〈分析〉（1）：会話分析
- 第5週 聞き取りデータの〈分析〉（2）：生活史
- 第6週 フィールドワーク（1）：参与観察
- 第7週 フィールドワーク（2）：観察的参与
- 第8週 フィールドワーク（3）：参与的客観化
- 第9週 フィールドワークのまとめ
- 第10週 エスノグラフィーとは何か
- 第11週 エスノグラフィーの読み方
- 第12週 エスノグラフィーの書き方
- 第13週 リフレクシブ・エスノグラフィーの地平
- 第14週 リフレクシブ・フィールドワークに向けて
- 第15週 講義のまとめ

成績評価の方法

出席状況、授業内感想メモ、学期末レポートにより評価する。

教科書

指定なし。

履修コード	060201
科目名	社会統計学演習
担当者名	片岡 栄美

講義のねらい

データ分析で用いる基礎的な多変量解析法について、主要な計量モデルについて講義と実習を行なう。データから社会的に意味のある結果をどのように導き出すか、データ処理スキルを向上させる。具体的には、重回帰分析を基本としながら、因子分析、主成分分析、分散分析、パス解析などをとりあげ解説するとともに、実際のデータを用いて統計処理ソフト（SPSS）による実践的手法を習得する。解析ソフトの使用法の習得だけでなく、各手法の考え方やその結果の意味を理解することに重点を置き、多変量解析を使用したレポートの書き方についても指導する。社会調査士資格の科目である。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 多変量解析の基礎1：基本統計量の算出とその意味を確認するとともに、多変量解析に向けた基本的考え方を講義する。
- 2 多変量解析の基礎2：標準化、相関係数、相関行列、回帰についての基礎を復習し、データ分析をやってみよう。
- 3 重回帰分析1：重回帰式の意味の理解とその算出手続きの習得を目指す。
- 4 重回帰分析2：重回帰分析により得られる各種の係数（偏回帰係数、重回帰係数、決定係数、標準偏回帰係数）について説明し、その意味を理解する。
- 5 重回帰分析3：重回帰分析を使用して、調査データを分析した研究事例について検討し、重回帰分析の使い方を学ぶ。
- 6 重回帰分析4：重回帰分析を使用して、調査データを分析し、報告書を書く練習をする。
- 7 パス解析：パス解析の意味と使用方法について学び、実際のデータを使用して分析方法を習得する。
- 8 主成分分析と因子分析について、統計的な考え方の違いについて習得する
- 9 主成分分析の基本的な分析法と、各種の値（固有値、寄与率、因子負荷量、主成分得点）について学ぶ
- 10 因子分析：因子分析の手法について、習得する
- 11 分散分析：対応のある場合・ない場合に分けて説明するとともに具体的データを処理することによって理解を促す
- 12 多変量分散分析：多変量分散分析の手法について習得し、検定や結果の記述について学ぶ
- 13 クラスタ分析1：手法の基礎的な考え方と手法について学ぶ
- 14 クラスタ分析2：デンドログラムについて解釈と意味を学ぶ
- 15 多変量解析についての理解に関する検証（定期試験）

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

社会調査士資格のE科目に該当する。出席重視。
平常点30%とレポート70%で総合的に評価する。
小塩真司 『研究事例で学ぶSPSSとAMOSによる心理・調査データ解析』、東京図書、2005年
適宜、指示する

履修コード	060401
科目名	社会学理論研究I
担当者名	坪井 健

講義のねらい この講義は「現代の社会と個人を読み解く社会学の諸理論とその可能性」をトピックス的に取り上げて多角的に考察し、社会学的分析の面白さを理解することを目的とする。

前半は、アイデンティティと自己呈示の戦略（ゴフマンら）から読み解き、感情労働と心の商品化の問題（ホックシールド）、マクドナルド化する社会（リッター）、信頼社会（山岸俊男）、規律社会（フーコー）など現代社会を解説するキー概念を手がかりに考察する。後半は、現代社会のトピックスの社会学的分析を取り上げる。具体的には、スポーツ文化、ロマンチッククラブ、メディアトリック、戦争と平和、生と死などの問題に対する社会学的分析の考え方を紹介する。

講義の内容・授業スケジュール

1. はじめに —この講義の方針と進め方—
2. 多様化する自己とアイデンティティの変容
3. 感情労働と心の商品化
4. マクドナルド化する社会
5. 安心社会から信頼社会へ
6. 規律社会と自由の問題
7. 学習される無気力とうつ病社会
8. 現代スポーツ文化 —ジェンターとメディア—
9. ロマンチッククラブのゆらぎ
10. メディア・トリックと社会現象
11. 戦争と平和の社会学
12. 生と死の社会学
13. おわりに —まとめ—

履修上の留意点

上記講義の構成は適宜、学生の関心や進捗状況に応じて変更する場合がある。授業では、事前にプリントを配布したり参考文献を紹介する予定である。授業ではその内容をトレースしつつ、自己の体験や現実社会の事例を話し合いながら理解を深めその有効性を確認する。下記の文献は、この講義を理解する助けになるので事前に準備することを期待する。なお、授業中も関連文献はその都度紹介する。

成績評価の方法

1. 授業への積極的参加度（出席と発言）や通常課題などの平常点。
2. 最後に、このテーマに関連した課題レポートの提出を求める。
3. 平常点（授業への積極的参加度＋課題）40%、課題レポート60%

教科書

参考書等

その都度、プリントで指示する。
1. 大村英昭・宮原浩二郎・名部圭一編『社会文化理論ガイドブック』ナカニシヤ出版、2005年

履修コード	060601
科目名	社会学特殊講義I
担当者名	片岡 栄美

講義のねらい 近年の学校教育の変容、教育改革（ゆとり教育改革や学校選択制など）などを題材に、格差社会と教育の問題を取り上げる。新自由主義の趨勢のなかで、社会階層と教育がどのように関連するのか、教育の市場化や公立学校の信頼低下の問題のほか、親や家族の教育意識・教育戦略にも目をむけながら、現代の教育状況を社会学的に読み解く。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 ゆとり教育改革とはなんであったのか
- 第2回 格差社会と教育の不平等
- 第3回 教育における「個性」言説のもつ意味
- 第4回 多元的能力評価の社会の到来
- 第5回 競争する親、競争から降りる親・若者
- 第6回 教育の市場化
- 第7回 教育費の階層性と変容
- 第8回 学校・教師への信頼の低下
- 第9回 学校選択制の拡大とその影響
- 第10回 学校選択をめぐる親の意識と教育戦略
- 第11回 文化資本と教育
- 第12回 社会関係資本・信頼と教育
- 第13回 家族の教育戦略の社会学
- 第14回 まとめ
- 第15回 試験もしくはレポート提出

履修上の留意点

成績評価の方法

教科書

現代の教育や格差問題に関心のある人を対象としている。
出席・平常点30%、試験もしくはレポート70%で評価する。
授業時に適宜、紹介する。

履修コード	060701
科目名	社会学特殊講義II
担当者名	坪井 健

講義のねらい

この講義は、<戦後学生文化の変容と現在>というテーマで、一部のエリート文化から大衆文化に変化した大学生文化の変容過程を歴史的背景と絡めながら考察していくことを目的としている。身近なテーマであるので楽しみながら受講できると共に、大学生としての生き方戦略を考える意味でも役立つだろう。

講義の内容・授業スケジュール

1. はじめに 一大学レジャーランド化論一
2. 戦後大学改革と大学生の社会的位置づけ 一エリートから大衆へ一
3. 若者文化と学生文化の交差点 一学生文化から若者文化へ一
4. 戦後学生文化の諸相①一授業と学生一
5. 戦後学生文化の諸相②一サークル活動一
6. 戦後学生文化の諸相③一アルバイト一
7. 戦後学生文化の諸相④一資格・講座一
8. 高度消費社会とキャンパス文化の変容 一消費文化・若者文化・学問文化一
9. 留学生と日本の学生文化 一留学生と日本人学生の文化比較一
10. 国際比較からみた日本の学生 一その特異性と共通性一
11. 大学淘汰と大学改革の現状 一多様化する大学と学生文化一
12. おわりに 一大学における学びの意味変容一

履修上の留意点

授業は、上記各テーマに準じて進行する予定であるが、内容変更の可能性もある。その都度、資料を配布し、時にビデオ教材を使用することもあるが、受講人数によりゼミ形式で実施する場合があります。なるべく討論形式で意見を出し合いながら楽しい授業として進めたい。

成績評価の方法

1. 毎回、リアクションペーパーを配布するので、授業内容への意見・感想を記入すること。
2. 評価、このテーマに関連した課題レポートの提出を求める。
3. 平常点（出席＋リアクションペーパー＋授業参加度）30%、課題レポート等70%

教科書
参考書等

- 溝上慎一『現代大学生論』NHKブックス、2004年
1. 坪井健『国際化時代の日本の学生』学文社、1995年
 2. 坪井健他『日本人と国際化』人間の科学社、1998年
 3. 溝上慎一『大学生論一戦後大学生論の系譜一』ナカニシヤ出版、2002年
 4. 竹内清編『キャンパスライフの今』玉川大学出版部、2003年
 5. 竹内清編『大学とキャンパスライフ』上智大学出版、2005年
 6. 岩田龍子『学生たちが眼を輝かすとき』龍溪書舎、1984年

履修コード	060301
科目名	社会調査実習
担当者名	松信 ひろみ

講義のねらい

1,2年次で学んだ社会調査に関する知識を生かし、実際の社会調査にかかわることによって、現実の社会を分析する手法を会得することを目的とする。受講生は、自らの問題意識を仮説化し、調査の企画・設計から調査票の作成、サンプリング、データの収集と分析、報告書の作成など社会調査の一連のプロセスを経験する。具体的には、学生を対象とした量的調査を実施し、受講生各々の問題意識を生かした調査票を作成して、受講生が相互に協力しあいながら、データの収集から報告書の作成までを実践的に学習してゆく。

講義の内容・授業スケジュール

前期はまず受講生の討議に基づき、①調査テーマの決定と調査の設計（1～2回目）、②仮説の検討（3～5回目）、③調査票の作成（6～10回目）、を行う。調査票の作成においては、調査企画と照らし合わせながら、項目の調整、配置、ワーディングの検討も行い、さらに依頼文、あいさつ文の作成についても学ぶ。また、④駒澤大学の社会学科の在学生名簿からランダムサンプリングを実施し、標本抽出についても体験する（11回目）。夏休み前には、⑤抽出された対象者について、調査票の配布、回収（12～13回目）、⑥回収した調査票のチェック、データ入力を行う（14～15回目）。後期には、まず⑦データのクリーニングを実施し（16～17回目）、その後は⑧各自の仮説に基づいたデータの分析をSPSSを用いて行う（18～22回目）。さらに、それらの分析結果に基づき、⑨報告書の執筆、作成を行う（23～25回目）。報告書の作成にあたっては、各自で執筆した原稿について受講生全員で検討する（26～30回目）。

履修上の留意点

問題意識を明確にもち、社会調査のすべての過程について、自ら積極的に取り組むことのできる姿勢をもって欲しい。

成績評価の方法

平常点（出席、および調査への取り組み方）（50%）、報告書用のレポート（50%）

教科書
参考書等
その他

- 適宜指示する
適宜指示する
毎回の出席が基本である。自ら調査に取り組む姿勢を忘れないで欲しい。

（社会学）会

履修コード	060311
科目名	社会調査実習
担当者名	<small>かみなが 唯</small> 神長 唯

講義のねらい

この実習では主に質的調査の方法を用いて行う。1、2年生の時に学んだ社会調査の手法、特に社会調査演習の科目において学んだ質的調査の手法を、実習を通してマスターしていくことを目的としている。調査テーマの設定、調査地や調査対象者の選定、調査対象地に入るための準備学習、聞き取り調査のアポイントメント取り、実際の聞き取り調査の実施等を行う。また、現地の様々な活動に参加し、参与観察を行うことなども含め、これら一連の質的調査のプロセスを経験した上で、調査テーマに関する、質的データに基づいた調査報告書の作成を受講生全員で協力しながら行う予定である。

講義の内容・授業スケジュール

前期においては、まず、質的調査の方法の特質や具体的な技法について受講生と確認した上で、実習のテーマについて受講生とともに討論し、決定する。次に調査テーマに関する基礎データを受講生で分担して集め、調査地と調査対象者等の選定作業を行う。その上で受講生のグループ分けを行い、それぞれが調査地に入っていく、事前調査と予備学習を行う。後期にはまず各グループで準備作業を終え、本調査に入っていく。聞き取り調査対象者のリストを作成し、アポイントを取ることから調査実施、テープ起こし、データのコード化など一連の作業を行う。また同時に必要に応じて参与観察を行い、同様に観察ノーツの作成とコード化を進める。調査が終了した時点で受講生が分担して分析を行い、調査報告書の作成を行う。

1. 調査のテーマ/領域：具体的なテーマは受講生と討論した上で決定するが、身近な環境問題等に関連する領域にする予定である。
2. 調査の内容/概要：東京という大都市（圏）にはさまざまな環境問題が存在する。たとえば、ごみ問題をはじめとする身近な環境問題について、地域の環境運動やリサイクル活動などに携わっている市民や市民団体（組織構成、リーダーシップ、活動形態、活動団体内の人間関係の形成、活動の位置づけや影響など）の把握を中心とする調査設計を予定している。詳細は受講生の意見を踏まえながら決定する。
3. 調査の範囲/対象：地域の環境問題に携わる住民運動や市民運動団体とその関係者などを対象として想定している。
4. 主な調査項目：①活動の歴史と組織構成、リーダーシップのあり方、雰囲気、活動内容、メンバーの人間関係、活動に対するメンバーの考え方や感情、メンバーにとっての活動の位置づけ、活動することがメンバーに与える影響など。具体的に決まったテーマに応じてさらに絞ったり、補足したりしていく。
5. データ収集（現地調査）の方法：対象を選定した後に、グループ単位で聞き取り調査と参与観察を中心とした調査を行う。

履修上の留意点

1. 受講する学生は、調査のテーマ設定の段階から調査報告書の作成に至るまで、一貫して主体的に取り組むことが求められる。
2. 質的調査の方法を学ぶ「社会調査演習」の科目を履修したことがある学生、またはこの実習と同時に履修を始める学生が望ましい。
3. この科目は社会調査士の資格を取得するための科目の一つであるが、量的調査の実習は別のクラスが用意されているため、そちらを履修すること。

成績評価の方法
教科書
参考書等

平常点（出席、参加の態度、作業に取り組む姿勢、調査報告書の作成における貢献）で評価する。とくになし。

複数の参考書を指定する予定であるが、授業の時にその都度必要な部分を配布する。

履修コード	O60321
科目名	社会調査実習
担当者名	上野 淳子

講義のねらい

社会調査を行う実践的な能力の獲得を目指す。具体的には大学生を対象とした意識調査を実施し、受講学生は調査の企画・設計からデータの収集と分析、報告書の作成まで社会調査の全プロセスを経験する。この授業により、①社会調査を企画・遂行する実践的な力、②自らの問題意識をもとに先行研究をレビューし仮説を構築する力、③データ分析の技法と結果の報告の仕方を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

前期は社会調査の企画から調査票の配布・回収までを行う。

1. 社会調査の基本的知識の確認と調査の設計
2. 先行研究の検討と仮説の構築
3. 調査票の作成（質問項目の配置やワーディングの検討など）
4. 調査対象者への調査依頼文とあいさつ文の作成
5. 標本抽出
6. 対象学生への調査票の配布と回収

後期は、回収した調査票のデータ入力から報告書作成までを行う。

7. 調査票のチェックとコーディング
8. データ入力とクリーニング
9. 各自の仮説にもとづいたデータ分析
10. 報告書の作成

調査票の作成は受講学生の問題意識にもとづいて行い、データの分析から報告書の作成まで全員で内容を討議しながら進める。

成績評価の方法

平常点（出席、討論・作業への取り組み）＋報告書レポート

履修コード	O58501
科目名	行政法
担当者名	鶴徳 啓登

講義のねらい

現代国家は、一般に福祉国家と言われるようになったが、我国も憲法制定後60年経過して、国外的・国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。国内的には戦後の経済政策の下になされた約1万件に上る規制の緩和がなされる一方で、国民の高齢化問題に対処すべく消費税率の引き上げ、宗教法人法の改正による宗教団体の規制問題など枚挙に暇がない。

本講義は、種々の行政作用を中心に行政法の輪郭を理解することをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

1. 行政とは何か
2. 行政の原則
3. 行政法の意義と解釈
4. 行政作用の分類と内容・効力
5. 行政行為の瑕疵と効力
6. 行政手続
7. 行政上の強制の方法と制裁
8. 国家による賠償と補償
9. 国民の権利侵害に対する救済の種類と手続

成績評価の方法

成績評価は出席状況と試験またはレポートによる。

教科書

原田尚彦著『行政法要論』（学陽書房） 3,000円

『小六法』 出版社・定価各種

参考書等

塩野宏著『行政法I・II』（有斐閣）4,000円 その他、教場にて説明。

履修コード	O62901
科目名	法学（福祉）
担当者名	小林 弘人

講義のねらい

社会福祉法制として理解されている各種の法令の意義内容を理解することを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

社会福祉の組織、活動、財政、争訟に関する法令の解説をなるべく平易に説明する。

- 1回～3回：社会生活における法の作用や役割についての解説。
- 4回～6回：憲法、民法および行政法の基礎的知識を深める。
- 7回～15回：日本国憲法について、とくに基本的人権を中心にした解説である。
- 16回～20回：民法における基礎的概念の説明が中心となる。
- 21回～30回：行政法の原理および各領域における基本的概念の解説を行う。

成績評価の方法

出席状況と年三回位の小テスト・レポートの提出を勧奨して、評価する。

教科書

小林弘人著『高齢化社会における社会福祉の法』創成社刊を使用する。ISBN 4 - 7944 - 4050 - 2

参考書等

授業時間中に適宜指示する。

履修コード	065001
科目名	社会保障論
担当者名	<small>ながお じょうじ</small> 長尾 譲治

講義のねらい

本科目は、社会福祉士指定科目の1つであり、ソーシャルワーカーを目指す皆さんにとって必要で十分な社会保障制度に関する実践的知識を習得すること、及びソーシャルワークの現場においてその知識を生かす応用能力を身につけることを第一の目的としている。

社会保障制度は、一見すると複雑・多岐にわたっており、わかりづらいつらいつら感じる学生が多いのも事実である。しかし、社会保障は人間の基本的なニーズに対応したものであって、原理・原則は単純明快である。社会保障論の学習にあたっては、まずその原理・原則を理解した上で、制度上の例外を身につける方法が有効である。

講義では、マンガやドラマに出てくるおなじみの登場人物とその生活場面などの身近な事例に当てはめ、そこで出てくる社会保障制度を解説するなど、具体例を通じて実践的な社会保障の知識を身につけていく。また、社会保障の各制度の現状はどうなっているのか、これからどうしていくべきなのかについて、国民の福祉の維持・推進の役割を担う福祉専門職の立場から、考察していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 社会保障とは(社会保障の必要性、日本の社会保障制度の体系など)(1回目)

(2) 各制度の詳細な解説

①医療保険制度(2~5回目) ②年金保険制度(6~11回目)

③労働保険制度(雇用保険、労災保険)(12~16回目) ④介護保険制度(17~20回目)

⑤民間の保険(生命保険、損害保険、その他の保険)(21回目)

(3) こんなときどうする? -私たちのライフサイクルと社会保障-

①就職したら(22回目) ②妊娠・出産・育児とその支援(23~24回目)

③病気や障害状態になったら(25~26回目) ④寝たきりや認知症になったら(27回目)

⑤ターミナル・ケアを受けるには(28回目)

(4) 各国の社会保障制度(29回目)

(5) 社会保障制度の現状と課題(30回目)

**成績評価の方法
教科書**

学年末試験の成績に、出席状況等を加味して評価する。

特に指定しないが、必要に応じて参考書等を紹介する(授業は毎回の詳説プリントを通じて行う)。

参考書等

長尾譲治著『ライフサイクルと保健福祉』(春風社)
週刊社会保障編集部編『社会保障便利事典』(法研)
その他、随時紹介する。

履修コード	065501
科目名	老人福祉論
担当者名	東條 光雅

講義のねらい

老人虐待の多発、家族介護の深刻化、社会保険料の負担増、老齢年金支給開始年齢の引上げ、介護保険制度の導入等、老年期や高齢者に関する事柄が、近年富にマスメディアを賑わしている。こうした事柄が騒がれる背景は、世界一の「人生80年」という長寿化の進行と急激な少子化による日本社会の高齢化である。

わが国の高齢化の度合いはいよいよ欧米社会のそれに匹敵するまでとなり、今世紀には人類未曾有の高齢社会を迎えようとしている。その時に高齢者となるのは、現在“青・壮年期”にある人々である。これから一層高度化してゆく高齢社会、深刻化してゆく高齢者問題にどのように準備し対応してゆくかは、日本社会にとって大変重要な問題である。

本講義では、社会的対応策としての老人保健福祉の制度・政策についてのみでなく、対象者理解の観点から高齢者や老年期の特性をも含み、幅広く講じてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期
- ・人口高齢化の意味
 - ・高齢者問題の背景
 - 社会変動、家族変動
 - ・高齢者の生活問題
 - ・老化と老年期の身体疾患、身体障害、精神障害
 - ・高齢者の保健福祉ニーズ
 - ニーズ把握の方法、保健福祉ニーズの種類
- 後期
- ・老人保健福祉法制と関連施策
 - 近年の制度及び政策の動向、老人保健法、老人福祉法、介護保険法、関連施策
 - ・老人保健福祉の供給システムと財源
 - 供給システムとは、供給システムの仕組み（含む、シルバーサービス）、財源、マンパワー
 - ・在宅サービスの制度と処遇
 - 在宅サービスの制度的枠組み、在宅サービスの歴史・理念・目標、在宅サービスの種類、在宅サービスにおける援助事例
 - ・施設サービスの制度と処遇
 - 入所（入院）施設の種類と概要、社会福祉分野の入所施設、保健・医療分野の入所（入院）施設、施設における処遇、施設サービスにおける援助事例
 - ・地域及び住環境の整備と福祉機器

履修上の留意点

この授業は講義形式で進めてゆくが、適宜受講生に対して講義内容に関する質問をしたり、意見発表をしてもらうことがある。近年、富に私語や居眠りをする学生が目立つので、授業態度に問題がある場合には退室してもらう。履修学生は、気を引き締めて授業に臨んでもらいたい。

成績評価の方法

原則的には、前期試験と年度末定期試験の平均点をもって評価する。また、出席点は特に考慮しない。

教科書
参考書等
その他

『老人福祉論』、中央法規出版、最新版
出版社は問わないが、最新の「社会福祉小六法」は購入しておくこと。また、その他の参考書等については必要に応じてその都度紹介する。
ほぼ毎回プリント資料を配布する。

履修コード	065601
科目名	児童福祉論
担当者名	村田 一昭 <small>むらた かずあき</small>

講義のねらい 1989年に国連子どもの権利条約が採択されて以降、「子どもの最善の利益」の追求を基本とした子どもの権利擁護サービスが重視され、伝統的な児童福祉から新たな児童福祉へと制度や実践の変革が進められてきています。そこで本講座では、そういった動向を踏まえつつ、子どもと家庭のウェルビーイング(well-being)をめざす新たな児童福祉である子ども家庭福祉の基本的枠組とソーシャルワーク実践に関する理解を深めることを目的としています。

講義の内容・授業スケジュール ①子ども家庭福祉の理念(1~3)、②子どもと家庭をめぐる最近の動向(4~12)、③子ども家庭福祉への歩みと最近の動向(13~15)、④子ども家庭福祉の法体系(16~19)、⑤子ども家庭福祉の実施体制(20~23)、⑥子ども家庭福祉施策の現状と課題(24~26)、⑦子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践の実際(27~30)

履修上の留意点 受講生とのコミュニケーションを図りながら授業を進めたいので、質問や意見、感想など積極的に発言してください。

成績評価の方法 平常点(出席および課題)と期末試験にて評価をします。

教科書 高橋重宏・山縣文治・才村 純編「子ども家庭福祉とソーシャルワーク(第3版)」(社会福祉基礎シリーズ⑥児童福祉論)(有斐閣)2,000円
*授業内容により、随時プリントも配布します。

参考書等その他 随時、紹介します。
受講人数に応じて、講義形式、討議形式のいずれかを選択します。

履修コード	065901
科目名	地域福祉論
担当者名	豊田 宗裕 <small>とよだむねひろ</small>

講義のねらい 地域福祉論で学習すべきポイントは、大きく分けて以下の3点である。本講義ではこれらについて、われわれが生活している地域そのものの持つ特色を明らかにしたうえで、福祉問題の出現過程について学び、その解決のための手段や考え方を理解する。

(1) 総論としての地域福祉の枠組み(地域福祉とはどのようなものか。何故必要なのか)

- ①地域福祉論の概念、②地域福祉の歴史的展開、③コミュニティの捉え方・考え方
④現在の地域福祉施策の特徴

(2) 各論としての地域福祉の各種制度や援助方法(地域福祉施策の内容と提供方法)

- ①地域福祉サービスの種類とその提供方法、②サービス提供組織やその仕組み
③福祉ニーズの把握や組織化活動の展開方法

(3) 現在および将来的な地域福祉に関連した施策の動向と展望

- ①地域福祉に関連した、経済的・社会的な動向と展望、②計画づくりと福祉制度
③これからの方向性

講座には、様々な年次の学生がいることを考慮し、なるべく具体的な、かつ実践に役立つ内容を盛り込んで、講義を進めたいが、内容や使用する用語が難解な場合もあるので、各自学習をして理解を深めてほしい。併せて、本科目は社会福祉士試験の指定科目ということもあり、試験の内容も考慮して講義を行いたいと考えている。

講義の内容・授業スケジュール 講義スケジュール(番号は授業回数ではない)

: 講義テーマ: 講義内容

- 1: 地域福祉と生活問題: 地域福祉の考え方と現代の生活問題
- 2: 地域福祉とコミュニティ: 地域社会の変遷とコミュニティの形成 他
- 3: 地域福祉の概念とその範囲: 地域福祉の代表的な考え方とその類型
- 4: 地域福祉のサービス体系: 地域福祉サービス体系の考え方 他
- 5: 地域福祉の推進方法: 地域援助技術の必要性和社会福祉計画 他
- 6: 地域福祉の人材: 民生委員児童委員制度等
- 7: 地域福祉の財源: 地域福祉の財源と共同募金の理解 等
- 8: 地域福祉の推進組織: 社会福祉協議会、行政、各種団体・機関◆非営利 団体の活動とNPO 法 他

履修上の留意点 地域福祉論は、他の福祉系科目の横断科目として理解する必要がある。

できる限り2年次以降の履修が望ましい。

成績評価の方法 出席回数、試験期間内の定期試験および授業時間中に課すレポートの提出(随時)の双方の状況により、判定する。

教科書 『社会福祉士養成講座7』 地域福祉論(中央法規出版)

参考書等 授業時間内に指示する。

その他 基本的には講義形式で行う。出席確認およびレポート等も実施する。

履修コード	073501
科目名	児童心理学
担当者名	澤田 匡人

講義のねらい ▽小学校入学前後から思春期までを中心とした子どもについて、その心理的特徴に関する基礎的な知識の習得を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール ▽「1回1テーマで完結」を原則として行われます（ただし、テーマによっては2～3週に渡る場合もあります）。「発達段階」や「知能」のような定番のテーマ（2～11）から、「感情」や「集団」といった対人関係の発達（12～21）、「いじめ」や「不登校」に代表される不適応の問題（22～30）に至るまで、子どもの心とその発達の变化を理解する上で欠かせないさまざまな内容を取り上げ、わかりやすく解説していきます。

履修上の留意点 ▽初回の授業（ガイダンス）で説明する「受講契約」（受講する上での基本的なルール）を確認してから履修するようにしてください。また、できるだけ学生の皆さんの要望に沿った授業にいくために、簡単な感想を毎回提出してもらうことになります（成績とは無関係です）。

成績評価の方法 ▽筆記試験（授業で紹介した重要なタームを空欄に書き入れる方式）の得点から評価します。

教科書 ▽使用しませんが、下記の参考書があると便利です。

参考書等 ▽金子智栄子〔編著〕『子どもの発達理解とカウンセリング』2006年刊（有斐閣）1,800円

その他 ▽講義は全回に渡って「プレゼン形式」で行われます。テキストやプリントは基本的に用いませので、投映された画面をノートに取る必要があります（もちろん任意です）。しかし、一度に呈示する内容をできるだけ抑えながら、「見ている飽きないプレゼン」を心がけて毎回作成しておりますので、すぐに慣れると思います。毎回楽しみながら受講していただくことを願っています。

履修コード	073601
科目名	産業心理学
担当者名	申 紅仙

講義のねらい 産業・組織心理学とは、産業場面での人間行動を心理学的側面から考察する学問である。この講義では、産業・組織心理学で扱ってきた研究を紹介し、職場環境に関わる諸問題を考えていく。授業では、一方的講義形式をとらず、随時、実験・事例研究等をまじえながら、受講生の積極的参加をおおぎながら進める。また、第1回目の授業時に具体的な授業計画と成績評価方法を出す。

講義の内容・授業スケジュール 第1回～5回：産業・組織心理学とは何か、歴史的背景と先行研究、第6回～10回：職務分析、第11回～15回：人事ケーススタディ、第16回～20回：ヒューマンエラーの分類、産業事故対策、第21回～25回：消費者行動と市場調査、第26回～28回：事例研究、第29回～30回：まとめ、期末テストおよびフィードバック

成績評価の方法 *学生の要望に応じて授業内容・方法を変更する場合がある。

教科書 出席状況やテスト等により総合的に行う。

参考書等 『よくわかる産業・組織心理学』山口裕幸・金井篤子（編）ミネルヴァ書房

履修コード	073401
科目名	環境心理学
担当者名	西出 和彦

講義のねらい 人間がより豊かで多様な関わりを持てる環境を作るために、人間が環境をどのように知覚・認知しているか、あるいは環境における人間行動・生態など、人間が本来的に持つ性質を実証的に明らかにする観察・実験例（環境行動研究：Environment-Behavior Studies）をもとに、それを基盤とした人間の観点に基づく環境デザインの理論的背景を得ることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1) 環境心理学の概観・問題意識
 - ・環境デザインの意義、近代建築の功罪、建築計画学と環境心理学
- 2) 人間の心理・行動とそのデザインへの応用
 - ・環境と行動・環境のアフォーダンス
 - ・プロクセミクス・パーソナルスペース
 - ・テリトリー・ディフェンシブルスペース
 - ・空間の知覚・認知
 - ・ウェイファインディング
- 3) 建築計画学における環境心理研究・実践
 - ・住まいと環境心理学
 - ・都市と環境心理学
 - ・学校と環境心理学
 - ・病院と環境心理学
 - ・仕事の場と環境心理学

履修上の留意点

日常生活に関連する事柄が多いので、日頃から自身の行動、周辺環境との関わりについて興味を持っていること。

成績評価の方法

レポートによる。

参考書等

- ・日本建築学会編：人間環境学、朝倉書店、1998
- ・高橋鷹志、長澤泰、西出和彦編：シリーズ<人間と建築> 1 環境と空間、朝倉書店、1997
- ・ジョン・ラング著、高橋鷹志監訳「建築理論の創造 建築デザインにおける行動科学の役割」鹿島出版会（1992）

履修コード	073701
科目名	老年心理学
担当者名	植田 恵

講義のねらい

本講義では、生涯発達という観点を軸に、前半では、心身の加齢変化の特徴について学び、後半では、高齢者が直面する問題とそれに対する心理的援助・対応について学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期
- 第1回－2回：少子高齢社会の到来と高齢者の現状
 - 第3回－4回：加齢と生涯発達
 - 第5回－6回：身体に加齢変化
 - 第7回－9回：感覚・知覚、認知機能の加齢変化
 - 第10回－11回：知恵と創造性
 - 第12回－14回：パーソナリティと適応
 - 第15回：まとめ
- 後期
- 第16回－17回：高齢者の暮らしと人間関係
 - 第18回－19回：老年期の精神病理（1）喪失体験、孤独、死
 - 第20回－21回：老年期の精神病理（2）自殺、うつ
 - 第22回－24回：老年期の精神病理（3）認知症
 - 第25回－26回：高齢者とのコミュニケーション
 - 第27回－29回：高齢者に対する心理的援助
 - 第30回：まとめ
- 成績評価の方法
教科書
参考書等
- 期末試験（後期末）および小レポート
指定しない
授業の中で随時紹介する

履修コード	091001
科目名	社会政策
担当者名	みつおか 博美

講義のねらい 社会政策という科目は、経済学のなかでも古い歴史をもっている。その詳細については最初の講義で解説する。この講義計画では、社会政策とは、資本主義社会の各々の時代において発生する社会問題の原因を学問的に究明し、その問題を解決するための政策を多面的に研究することを目的とする学問である、と定義しておきたい。そして、この場合、社会政策という学問のなかで特に重視されてきたのは、労働問題や社会保障・福祉 etc といった社会問題である。経済学という研究の分野は、財・サービスの生産・分配・消費に関する研究としてイメージされるが、これにたいして社会政策は労働力と生命の再生産が、どのような社会・経済のシステムとの関連で使用されているのかを研究する学問であるといつてよい。

講義の内容・授業スケジュール このような大きな領域を全般的に講義することは不可能であるから、この講義では現代の日本社会を念頭に置き、そこで重要と思われるテーマを設定し、各々のテーマについて講義、解説する。

年間の具体的な講義スケジュールは、(1)現代日本の労働・雇用問題(5回)、(2)社会政策、労働関係、労働組合の理論(5回)、(3)戦後日本の労使関係史(6回)、(4)福祉国家の歴史と理論(3回)、(5)日本型福祉の現実(3回)、(6)現代日本の女性労働、フェミニズム論、(3回)を予定している。

履修上の留意点 受講者数が多いせいもあり、私語によって、授業が円滑に進行しないことがある。授業に支障が生ずる場合、厳しい措置を取る。

**成績評価の方法
参考書等** 年1回のレポートと期末試験で評価する。具体的な内容は授業時に詳しく説明する。講義の内容と関連して参考書を適時指示する。また、毎講義ごとにレジュメを配布する。

履修コード	098801
科目名	労働法
担当者名	ふじもと しげる 藤本 茂

講義のねらい	<p>今日、雇用社会は、能力主義人事管理の導入に見られるように大きく変貌しています。労働法は、労働問題を平和的に解決する方法を検討する法領域です。この変動に無関係ではられません。</p> <p>この時期、労働者に降りかかるさまざまな事象は、雇用関係法領域において、顕著です。たとえば、労働基準法改正、労働時間、男女雇用平等、労働契約法制定などです。</p> <p>本講義ではこの雇用関係法領域を中心に、基礎的な知識を身につけてもらうことを念頭においています。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>下記事項について、基礎的な知識を学びつつ、現代的課題に言及します。</p> <p>詳細は第1回目の授業のときにプリントを配布して述べます。ここでは、一応の項目を掲げるに止めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 労働法の基礎的考え方 (2) 日本型雇用システムの変化と労働法 (3) 労働関係の主人公－労働者、使用者、労働組合 (4) 労働条件の最低基準の法定－労働基準法の特徴 (5) 雇用における男女平等 (6) 集団的労働条件の決定・変更－労働契約、就業規則、労働協約 (7) 雇用の入り口－採用、採用内定、試用期間 (8) 人事異動－配転、出向、転籍 (9) 賃金、賞与、退職金 (10) 労働時間、時間外・休日労働 (11) 休憩、休日、休暇 (12) 雇用の出口－解雇、定年、退職 (13) 労働災害など
履修上の留意点	<p>出席を心がけてください。私語は No、携帯電話は Off、内職は No。そして無断で席を立つことも No。いわゆる授業のマナーは守ってください。</p>
成績評価の方法	<p>憲法、民法、社会保障法、社会政策は履修してほしい科目です。</p> <p>成績は、学年末試験がメインで、受験しなければ評価がつきません。レポートや確認テストや中間試験そして出席も考慮して評価をします。</p> <p>追試験は実施します。</p>
教科書	<p>道しるべとして、浜村彰ほか著『ベーシック労働法』（有斐閣）、金子征史ほか著『入門労働法』（有斐閣双書）を挙げておきます。「参考書等」で述べる本のうちから最低1冊は、必ず購入して自宅学習に使ってください。なお、近いうちに教科書(共著)が出版される予定です(準備中)。</p>
参考書等	<p>概説書・参考書をいくつか、第1回目の授業において紹介します。</p> <p>六法は最新のもの(法律改正や制定があるので特に注意)。そして、労基法施行規則の載っているものを用意してください。詳しくは、第1回授業で配布するプリントで。</p>
その他	<p>各々の事項について法的にはどのように考えていくのか、イメージを描きやすいように、裁判例など具体的な例を掲げながら授業を進めます。</p>

履修コード	058551
科目名	民法
担当者名	おのみや たかし 大宮 隆

講義のねらい

家族を研究対象とするとき、哲学・心理学・社会学・歴史・経済・医学など、さまざまな角度からアプローチすることが可能である。これを法律の視点からみると、民法という法律の中に、講学上家族法とよばれる法分野があり、民法第4編・第5編がこれに該当する。家族法は、我々の生活の中でも、結婚・離婚・親子・相続といった日常的で、親しみやすい家族生活に関する法律である。各種試験（たとえば家庭裁判所調査官）に対応できる講義をしたいと思っている。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 婚姻 (1～9回)
成立要件・効果・解消 (離婚制度、離婚に伴う法律問題)
- (2) 親子 (10～16回)
種類 (実子、養子)
効果、解消
- (3) 親権・後見 等 (17～20回)
効力や発生要件
- (4) 扶養 (21回)
- (5) 相続 (21回—)
遺言(方式、執行)
遺留分
法定相続 (相続人、遺産、遺産分割)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

六法を常に持参すること。
年2回程度の小テストと年度末の定期試験による。
『新民法概説(3)親族・相続〔改訂版〕』(有斐閣双書)1,800円
適宜紹介する。

履修コード	117501
科目名	経済原論
担当者名	むらまつ かんじ 村松 幹二

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール

経済学の基礎概念を学び、現代経済への理解を深めることを目的とする。
前期は、ミクロ経済学について、消費者行動、企業行動、市場競争と政府の役割を解説する。
1. ミクロ経済学とは：需要と供給 (1～2)
2. 消費者行動の理論 (3～5)
3. 企業行動の理論 (6～8)
4. 市場競争 (9～10)
5. 市場の失敗と政府の役割 (11～13)
6. 不完全情報の経済学 (14～15)
後期は、マクロ経済学について、マクロ経済学の考え方と日本経済の現状、国際経済について解説する。
1. マクロ経済学とは：国民経済計算 (1～2)
2. 有効需要と乗数メカニズム (3～4)
3. 貨幣の機能 (5～6)
4. インフレと失業 (7～8)
5. マクロ経済政策とIS=LM分析 (9～11)
6. 経済成長 (12～13)
7. 国際マクロ経済学 (14～15)

成績評価の方法
教科書

成績評価は、期末試験による。
「入門経済学」伊藤元重、日本評論社

Ⅱ 專 門 教 育 科 目

6 社 会 学 科
社 会 福 祉 学 專 攻

履修コード	062801
科目名	社会福祉原論
担当者名	伊藤 秀一

講義のねらい 社会福祉は、かつて、慈善事業、社会事業と呼ばれていたものが、今日では、社会を構成する「社会制度」のひとつになったものである。そして、その制度の内容は、今日的貧困をかかえながら、人間性を回復するために他からの援助を必要とする人に対し、対人関係を媒介として、有形無形のサービスを提供することである。

本講では、社会福祉の理念、概念、歴史、制度等広く概観することを目的とする。また、この講義は、1年次の必修科目であるため、社会福祉の基礎知識を整理するとともに、制度的改革の続く社会福祉の今日的な動向と課題についても把握する。

講義の内容・
授業スケジュール

- (前期)
- ①社会福祉の理念
 - ②社会福祉の概念
 - ③社会福祉の歴史（イギリス・日本）

- (後期)
- ④社会福祉の法制度・仕組み
 - ⑤社会福祉の分野
 - ⑥社会福祉の方法

履修上の留意点

講義の内容は極めて広範囲にわたるので、指定されたテキスト以外の参考文献等を活用しながら各自学習を深めてほしい。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

評価は、前期・年度末の定期試験と出席状況を勘案して行う。
適宜プリントを配布する。
随時紹介する。
ビデオ教材を活用したり、受講者による意見発表会等も行う。

履修コード	062901
科目名	法学（福祉）
担当者名	小林 弘人

講義のねらい 社会福祉法制として理解されている各種の法令の意義内容を理解することを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 社会福祉の組織、活動、財政、争訟に関する法令の解説をなるべく平易に説明する。
- 1回～3回：社会生活における法の作用や役割についての解説。
 - 4回～6回：憲法、民法および行政法の基礎的知識を深める。
 - 7回～15回：日本国憲法について、とくに基本的人権を中心にした解説である。
 - 16回～20回：民法における基礎的の概念の説明が中心となる。
 - 21回～30回：行政法の原理および各領域における基本的概念の解説を行う。

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席状況と年三回位の小テスト・レポートの提出を勘案して、評価する。
小林弘人著『高齢化社会における社会福祉の法』創成社刊を使用する。ISBN 4 - 7944 - 4050 - 2
授業時間中に適宜指示する。

履修コード	O63001・O63101・O63201
科目名	情報処理論
担当者名	<small>かるべ ゆきひろ</small> 軽部 幸浩

講義のねらい

現代社会においてコンピュータは必須の情報処理装置である。とりわけ、大学生にとってのコンピュータは知的作業を行う上で最低限習得しなければならないツールである。すでに高校時代にコンピュータを利用した授業を経験したのも多いと思うが、本講義では大学で必要とされる知的生産を支援するものとしてのコンピュータの利用法を徹底的に習得する。大学に入ってからコンピュータをはじめと本格的に利用する学生もまだいると思われるので、コンピュータについてまったくの初心者か自力でコンピュータを活用して社会学のレポート等を作成する能力を養う。また、自分の得た結果や事実、考えを表現するための方法を習得する。なお、パーソナルコンピュータを個人で所有することで理解の程度が飛躍的に向上するであろう。余裕があれば購入することを薦める。

講義の内容・
授業スケジュール

授業はすべて実習形式でおこなう。1つのテーマに数時間を当て、毎回授業内でおこなう課題と授業外でおこなう簡単な課題の提出を求める。具体的な内容は次のとおりである。

【前期】

- [2] ・パソコンの基本操作
- [2] ・情報処理の基礎
- [2] ・Internet 利用の実際と注意（マナーやモラルについて）
- [3] ・タッチタイピングの完全習得（Type Quick を利用して）
- [4] ・電子のコミュニケーション（電子メールの利用法）
- [4] ・情報の検索（WWWの利用法）
- [5～15] ・大学生として必要なドキュメント処理能力の習得（MS-Word）

【後期】

- [1] ・大学生として必要なドキュメント処理能力の習得（MS-Word）
- [2～12] ・スプレッドシートの習得（MS-Excel による集計、グラフ、データベース）
- [13～15] ・プレゼンテーションの実際（プレゼンテーションの基礎技術）

履修上の留意点

原則的に遅刻、欠席は認めない。欠席を5回おこなった時点で、期末試験の受験資格を失う。また、遅刻は2回で欠席1回とする。授業内容の性格上、授業時間内だけでは絶対的に実習時間が不足する。学校行事等との衝突がなくても年間約20回程度の授業しかおこなうことができない。そのため、本格的にコンピュータを応用するためには絶対的に実習時間が不足する。したがって週あたり2～3回（1回平均約2時間程度）の実習が必要となる（昨年度実績では週平均約5時間程度の実習を、学生はおこなっていたようである）。

また、Type Quick、MS-Word、MS-Excel、MS-PowerPoint、SPSS の習得は、単位取得のための必須条件である。

成績評価の方法

出席および課題の提出を前提とし、前期・後期末におこなう筆記試験と併せて総合的に評価する。経験則から連続2回欠席すると授業の進捗についていけなくなる。なお、遅刻は認めない。出席確認後の入室は認めるが、出席とはならないので注意する。連続3回以上欠席したものは、その時点で期末試験の受験資格はない。なお、この科目は1年次必修科目であるため単位の認定を受けられない者は、翌年度の履修となるが、機器の関係で実習装置を与えられない可能性がある。したがって1年次に履修を完了することを希望する。

教科書

授業中に適宜紹介する。教材は、授業の中で全て配布する。配布された資料は、授業に際して常に持参してくること。

参考書等

年間約5枚程度の3.5インチ両面高密度フロッピディスクが必要となる。また、近年ではUSBフラッシュメモリも比較的安価で購入できるのでそれを利用する方法もある。

その他

年間20数回程度の講義時間しかないため絶対的な時間が不足する。従って、週あたり2回から3回（1回2時間程度）の自習が必要となり、それに対応する課題が出される。自習には、4号館にある総合情報センタ1Fの自習室を利用する。独自に購入するのであれば、MS-Windows 対応のパソコンで MS-Windows と MS-Office が導入されているものを購入するとよい。詳細については開講時に解説する。

【授業 Web】 <http://wwwint2.int.komazawa-u.ac.jp/~karube/jugyo/>

【e-Learning】 <https://yestudy.komazawa-u.ac.jp/>

履修コード	063301
科目名	社会福祉援助技術総論
担当者名	<small>あらい ひろみち</small> 荒井 浩道

講義のねらい この講義では社会福祉援助技術の意義、歴史、体系、理論・方法、価値・倫理、専門職の役割について学習します。

講義の内容・
授業スケジュール

- <前期>
- ・オリエンテーション [第1回]
 - ・社会福祉士と社会福祉援助技術 [第2回～第3回]
 - ・社会福祉における援助活動の意義 [第4回～第5回]
 - ・社会福祉専門職と社会福祉援助活動 [第6回～第7回]
 - ・社会福祉援助技術の理論と動向 [第8回～第9回]
 - ・社会福祉援助技術の体系 [第10回～第11回]
 - ・社会福祉援助技術の概念と意義 [第12回]
 - ・社会福祉援助技術と直接・間接援助技術の関係 [第13回]
 - ・社会福祉援助技術の展開過程 [第14回]
 - ・社会福祉援助技術の共通課題 [第15回]

- <後期>
- ・後期オリエンテーション [第16回]
 - ・社会福祉援助技術の理論・方法 [第17回～第18回]
 - ・個別援助技術 [第19回～第20回]
 - ・集団援助技術 [第21回～第22回]
 - ・地域援助技術 [第23回～第24回]
 - ・社会福祉調査法 [第25回]
 - ・社会福祉計画法 [第26回]
 - ・社会福祉活動法 [第27回]
 - ・社会福祉運営管理法 [第28回]
 - ・社会福祉援助技術と関連援助技術 [第29回]
 - ・社会福祉援助技術の価値・倫理 [第30回]

授業への主体的参加を期待します。

出席、レポート、試験等により総合的に評価します。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

福祉士養成講座編集委員会編『社会福祉援助技術論I (社会福祉士養成講座⑧)』(中央法規出版) 2,500円

参考書等
その他の

授業のなかで随時指示します。

この授業は社会福祉士国家試験受験資格取得に必要な指定科目のひとつです。

履修コード	068801
科目名	社会福祉基礎演習
担当者名	<small>こばた かず</small> 小畑 和

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

社会福祉専攻の学生が専門分野を学ぶ上で必要な基礎的事項について広く学習する。

演習の内容は『厚生労働白書』に準拠して行う。

内容は、「多様な高齢者、高齢者と家族、高齢者の経済的実像、高齢者と健康、高齢者と社会・地域、介護制度、社会福祉構造改革、少子化と子育て支援施策等…」である。

履修上の留意点

講義の形態は演習であり、討論学習を主とする。演習が明るく、活発に行われるために初回講義で一定の約束をする。

成績評価の方法

出席状況・日常の課題に対する取り組みの状況及びテスト、提出されたレポートの内容などを勘案して評価する。

教科書
その他の

『厚生労働白書』

日本社会福祉実践理論学会編『社会福祉基本用語辞典』(川島書店) 2,400円をいつも携帯することが望ましい。

社
会
福
祉
学
会

履修コード	069101
科目名	社会福祉基礎演習
担当者名	桐原 宏行 <small>まりはら ひろゆき</small>

講義のねらい	この演習は、社会福祉学専攻の学生が研究を行っていく上で必要不可欠となる基礎的知識・技術の獲得及び問題意識の形成をはかることを目的とするものである。
講義の内容・授業スケジュール	〔前期〕 文献検索の方法はじめとした資料収集方法（1～2回目）、資料の読み方（3回目）、研究論文の構成（4回目）、プレゼンテーションに関する基礎的事項（5回目）、代表的研究方法（文献研究、調査研究、事例研究等）等への理解を深めていく。可能であれば、基礎レベルのデータ処理演習も行う（6～7回目）、前期プレゼンテーション（8～15回目）。 〔後期〕 前期に学習した知識・技術を踏まえて、各自が研究課題を設定し、レジュメを作成する。個別のプレゼンテーションを行いつつ、議論していく（1～15回目）。
履修上の留意点	本演習での取り組みは、後の専門演習、卒業論文へのステップに多大な影響を持つものである。積極的に取り組むことはもちろんのことであるが、学習事項を確実に成果に結びつけることが重要である。 なお、演習ではパワーポイントを使用したプレゼンテーションを実施するため、各自がその作成と操作ができることが必要となる。
成績評価の方法	出席状況（40%）、前期・後期2回のプレゼンテーション（60%）により評価する。
教科書	特に指定しない。
参考書等	演習の中で随時紹介する。

履修コード	069201
科目名	社会福祉基礎演習
担当者名	小林 弘人 <small>こばやし ひろひと</small>

講義のねらい	社会福祉学専攻の2年生が、社会福祉学専門の学習をする前段階としての基礎学習が中心となる。
講義の内容・授業スケジュール	クラスを2人1組に分け、それぞれの組に事前に与えたテーマについて、担当組が報告し、討論するという方式の演習を行う。 テーマは、以下のものを考えている。テーマによっては、3組を割り当てることもある。 ①社会福祉をめぐる近年の動向と背景（2回）、②社会福祉の概念と歴史（2回）、③次世代育成支援・児童家庭福祉（3回）、④障害者福祉（6回）、⑤高齢者福祉（6回）、⑥公的扶助（3回）、⑦その他の社会福祉（3回）、⑧社会福祉を支える基盤（3回）
成績評価の方法	組ごとの報告内容と年度末に課す予定のレポートおよび出席状況を勘案して評価する。
教科書	今年度同様、『国民の福祉の動向』最新版を使用する。
参考書等	授業時間中に指示する。

履修コード	069001
科目名	社会福祉基礎演習
担当者名	佐藤 光正 <small>さとう こうせい</small>

講義のねらい	社会福祉学専攻（2年次）の学生が、次年度（3年次）以降の「専門演習（ゼミ）」に先立ち、基礎的な知識・技術及び基本的な学習態度の習得ができるよう演習を行う。具体的には各自が卒論関心領域を見つけ、荒削りでも自分らしいテーマと研究のデザインをイメージできるような“考える大学生”になることがねらいである。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、主にビデオ等の教材を用いて、教義の福祉の枠にとらわれず幅広く心を動かされるものについて「感じたこと」や「気づき」を深め、言語化する中で“感じる自分というツール”を磨き卒論関心テーマの基礎を培う。 後期は、主に卒業論文作成に必要な文章作成にかかる基礎技術、及び“相手に伝える”プレゼンテーションの基礎技術を身につける等、「専門演習」につながる基礎を学ぶ。
履修上の留意点	授業への主体的な参加が必須である。またクラスワークと併行して随時、個別面接（全員）を行いながら授業を進める。
成績評価の方法	平常点（出席状況、授業態度、課題提出状況）を中心に総合的に評価する。特にクラスワーク全体に貢献する姿勢を高く評価する。
教科書	特に指定しない。
参考書等	必要に応じて随時紹介する。

履修コード	068901
科目名	社会福祉基礎演習
担当者名	東條 光雅

講義のねらい	本演習は、専門演習へ入る前の導入的位置付けであり、資料収集の仕方、資料のまとめ方、分析の仕方、発表の仕方等を実際に体験しながら体得してもらう。
講義の内容・授業スケジュール	履修学生の研究関心によりクラスを小グループ（3～4名）に分け、グループ研究課題を設定してもらおう。前期終了時点と後期終了時点の2回、グループ毎の研究報告をしてもらう。演習であり、グループ活動でもあるので、出席は非常に重視する。 こうした作業の過程で、研究課題の設定の仕方、文献検索の仕方、研究のまとめ方、各種機器の使い方、発表の仕方等の指導を行う。
履修上の留意点	出席は勿論、演習であるから自主的・主体的・積極的な参加を重視する。 研究報告会では、エクセルやパワーポイントを使うことになるので、1年次の「情報処理論」の授業でしっかりと会得しておくこと。
成績評価の方法	評価は、クラスワークへの出席率、討議への参加度・貢献度、年2回の研究報告会の発表内容等により、総合的に行なう。
教科書 参考書等	特には指定しない。 適宜紹介する。

履修コード	070011
科目名	社会福祉専門演習I
担当者名	荒井 浩道

講義のねらい	この授業では社会福祉研究を実施していくうえで求められる、研究テーマの選定、研究計画の立案、文献研究、調査研究、実践研究、研究計画書作成等の一連の研究手法の習得を目指し、次年度の卒業論文に繋げていきます。
講義の内容・授業スケジュール	この授業では、各自の研究テーマの選定から、研究計画書作成まで指導します。各自の研究計画に沿って、年間数回のプレゼンテーションやディスカッション、個別指導を通して問題関心を深めていきます【通年】。年度末に提出を求める研究計画書作成を目指し、次年度の卒業論文に繋げていきます。 また、年2回実施されるゼミ合宿において、研究の途中経過の報告を行います。
履修上の留意点	授業への主体的参加を期待します。
成績評価の方法	出席、プレゼンテーション、ディスカッション、研究計画書等により総合的に評価します。
教科書 参考書等 その他	特に指定しません。 授業のなかで随時指示します。 3、4年生合同のゼミ合宿を年2回（夏と春）実施します。

履修コード	069501
科目名	社会福祉専門演習I
担当者名	伊藤 秀一

講義のねらい	卒業論文で扱いたいテーマを選定する際の留意事項を学習するとともに、報告・討論をとおして各自の問題意識の深化を図ることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	狭い意味の社会保障の分野だけでなく、社会福祉を広く解して、その中から、各自のテーマを自己の意志で選択し、それぞれの考究を進めることとしたい。当初は、討議のための共通基盤をつくっていくために適当なテキスト・文献を使用し、これを共同で解読する。その後、3年次において、具体的な卒論テーマを設定し、卒論作成への準備に入っていく。
履修上の留意点	ゼミを「出る杭を育てる」という方針で考えたいので、学生には主体的・積極的な学習への取り組みが要求される。
成績評価の方法 参考書等	出席状況をはじめ、報告、討論への参加等、クラスワークのあり方をもとに総合的に評価する。 随時紹介する。

履修コード	070001
科目名	社会福祉専門演習I
担当者名	おぼた かず 小畑 和

講義のねらい 少子・高齢化の構造を持つ社会は本源的に永続的な効果を持たなくなり、経済の停滞により社会は閉塞化し、社会保障制度を維持することが困難になる。
少子化問題は、他面では男女共同参画社会の構築の問題でもあり、女性の生き方の問題でもある。演習では「少子化社会の社会保障政策」を基調にしながら、このような問題も取り上げていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 生命を基本テーマとして少子高齢社会に対する知識を深め、各自の選んだ研究テーマにそった報告と討論を通して問題意識を深めていく。年度末には小論文の提出を義務付ける。

履修上の留意点 出席状況及び積極的学習態度、ゼミ論文などを総合的に勘案して評価する。

成績評価の方法 出席状況や積極的学習態度を勘案して評価する。

教科書 T.バーニー著 小林 登訳『胎児は見ている』祥伝社

履修コード	069801
科目名	社会福祉専門演習I
担当者名	きりはら ひろゆき 桐原 宏行

講義のねらい 卒業論文を作成するために必要とされる基礎的事項（文献研究、調査研究、事例研究、実験研究等の研究方法）の習得を目指す。演習では各自が研究課題を決定し、年間研究スケジュールを設定して、それに沿って成果を数回に分けて発表し、議論を通して問題意識を深めていく。

講義の内容・授業スケジュール 演習では、障害者及び特別なニーズのある子どもの福祉（子どもの発達保障の問題も含む）に関する諸問題を中心に取扱っていく。具体的には「障害児・者の福祉サービス」「所得保障」「QOL」「家族支援」「地域支援」「バリアフリー」「福祉教育」などの問題の中から、各自が研究課題を選択し、決定し、研究を進めていくこととなる。

成績評価の方法 出席状況（40%）、レポートの作成と年間数回のプレゼンテーション（60%）により評価する。

参考書等 『社会福祉研究の課題と方法』（田研出版）2,200円

具体的スケジュールは、前期が文献の探し方・読み方（1～2回目）、論文構成について（3～4回目）、課題の作成とプレゼンテーション（5～15回目）。後期が研究内容のプレゼンテーション（1～15回目）

履修コード	069701
科目名	社会福祉専門演習I
担当者名	さとう こうせい 佐藤 光正

講義のねらい この演習では、学生それぞれの卒論「関心テーマ」が“研究テーマ”へと進化し、いくつかのプロセス（ゆれ）を経て、次年度に「卒業論文（成果）」としてまとまる一連の思考過程（考え方）と技術習得（問題解決法）のための基礎指導を中心に行う。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、各自の関心領域からテーマを絞り込むための演習および論文作成の基礎を演習する。後期は、各自のテーマを深めるために必要な演習を行う。中間報告、ゼミ合宿（9月と3月を予定）では各自の成果のプレゼンテーションを行う。

履修上の留意点 個別の指導と平行してグループでのディスカッションを中心にゼミを展開するため、主体的な参加が必須である。また各自の卒論関心テーマへの熱い思いと地道な作業を軸に、教員や文献等を有効に活用してほしい。

成績評価の方法 授業での平常点（出席状況、授業態度、課題提出状況）もさることながら、年間をとおしたプロセスの中で”ほう（報告）れん（連絡）そう（相談）”をしながら卒論作成の準備が行われたか、またゼミ運営への貢献度も合わせて評価する。

教科書 特に指定しない。

参考書等 必要に応じて随時紹介する。

履修コード	069601
科目名	社会福祉専門演習I
担当者名	東條 光雅

講義のねらい	本演習では、福祉関連雑誌、新聞記事、インターネット等を活用しながら、高齢者保健福祉の制度・サービス・処遇に関する基礎的な知識の修得を目指す一方、研究報告会や集団討議等を通して、自己表現能力を磨いてもらう。
講義の内容・授業スケジュール	高齢者福祉ならびに処遇方法論を主テーマとするゼミではあるが、4月にゼミ履修学生の意向を確認した上で、1年間の進め方等を決定する。基本的には、演習であるので、学生の主体的な研究活動が中心となる。したがって、主体的・積極的な姿勢が求められる。夏と春にそれぞれゼミ合宿を行い、各自の研究報告を行ってもらう。 なお、12月10日までに、各自の研究テーマで400字×30枚のゼミ論文を提出してもらう。
履修上の留意点	出席ならびに積極的なコミットメントを重視する。なお、年2回（9月と3月頃）の合宿研修を実施している。
成績評価の方法	評価は、クラスワークやゼミ合宿への出席率、討議への参加度・貢献度、ゼミ論文の内容等により、総合的に行なう。
教科書 参考書等	特に指定しない。 適宜紹介する。

履修コード	069901
科目名	社会福祉専門演習I
担当者名	長尾 謙治

講義のねらい	この演習では、保健や福祉に関する身近で興味深いテーマを題材として、ゼミを展開してゆく。いのちと生活に関連した社会問題に関心を深めるとともに、これらの問題の検討を通して客観的な思考方法とコミュニケーション能力、わかりやすい文章の書き方を身につけていく。具体的には、ディベートやディスカッションを通していろいろなテーマを一緒に考えながら、ゼミ論・卒論に向けての準備を行っていくことになる。ゼミの運営は、学生の意見・希望を反映させながら、皆の合意の上で進めていく。このような「グループワーク」としての運営の性格上、授業への出席と作業への主体的参加が何より求められる。
講義の内容・授業スケジュール	①オリエンテーション（1回目）②ディベート（2～10回目）③週間福祉ニュース（11～15回目）④就職面接ロールプレイ（16～18回目）⑤先輩からの就職活動体験談（19～20回目）⑥履歴書・小論文添削指導（21～25回目）⑦ゼミ論個別面談（26～30回目）
履修上の留意点	本ゼミは、グループ作業が中心となる。上述のように、出席と各自の主体的参加がゼミの成否を左右する。楽しく充実したゼミにするために、協力的に行動してほしい。
成績評価の方法	毎回の授業への参加が前提となる（出席点が基本。※配属実習中は欠扱い）。出席点に、作業への参加状況とゼミ論の内容を加味して評価する。
教科書 参考書等	特に指定しない。必要な資料を随時配布する。 必要な図書等を随時紹介する。

履修コード	061911
科目名	社会福祉専門演習II
担当者名	荒井 浩道

講義のねらい	この授業では、研究計画書に基づいた卒業論文の作成を目指します。
講義の内容・授業スケジュール	この授業では、研究計画書に基づいた卒業論文の作成を指導します。各自の研究計画に沿って、年間数回のプレゼンテーションやディスカッション、個別指導を通して、卒業論文の作成を目指します〔通年〕。また、年2回実施されるゼミ合宿において、研究の途中経過の報告を行います。
履修上の留意点	授業への主体的参加を期待します。
成績評価の方法	出席、プレゼンテーション、ディスカッション、卒業論文等により総合的に評価します。
教科書 参考書等 その他	特に指定しません。 授業のなかで随時指示します。 3、4年生合同のゼミ合宿を年2回（夏と春）実施します。

履修コード	070401
科目名	社会福祉専門演習II
担当者名	伊藤 秀一

講義のねらい 3年次の専門演習Iの学習成果を踏まえ、各自のテーマにもとづき、報告と討論をとおして卒業論文作成の指導を行う。

講義の内容・授業スケジュール 各自のテーマにそった報告をもとに、ゼミメンバー間での討議をとおして考察を深めていく。なお、全員参加を前提とする年2回のゼミ合宿においても卒業論文作成のための集団討議および個別指導を行う。

履修上の留意点 授業への積極的・主体的参加が要請される。

成績評価の方法 出席状況をはじめ、報告、討論への参加等、クラスワークのあり方をもとに総合的に評価する。

参考書等 随時紹介する。

履修コード	070201
科目名	社会福祉専門演習II
担当者名	小畑 和

講義のねらい 専門演習Iの継続授業として、生命を基本概念として出生減退構造を持つ社会について学ぶ。「人口減少社会の社会保障政策」を基調にしながら、各自の選んだ研究テーマにそった報告と討論を通して問題意識を深め、卒業論文の作成に結びつけていく。

講義の内容・授業スケジュール 少子問題は、他面では男女共同参画社会の構築の問題でもあり、女性の生き方の問題でもある。演習では母子関係を基調にしながら、胎児や保育、児童の問題も取り上げていきたい。『胎児から』を参考にしながら、母子問題に対する知識を深め、各自の選んだ研究テーマにそった報告と対論を通して問題意識を深めていく。

履修上の留意点 出席率8割以上を演習参加の必要条件とする。

成績評価の方法 出席状況や積極的学習態度を勘案して評価する。

教科書 井深 大著『胎児から』徳間文庫

履修コード	070601
科目名	社会福祉専門演習II
担当者名	桐原 宏行

講義のねらい この演習では、前年度の「社会福祉専門演習I」での各自の成果を基礎として、卒業論文の作成・提出に向け必要となる事項に関して学習をすすめるものである。

講義の内容・授業スケジュール 具体的には、それぞれの設定している課題に沿って、文献・資料分析、調査や事例のデータ分析を行い、その結果に関して議論を重ねつつ展開していく。

成績評価の方法 卒業論文作成のための個別指導、及び研究内容のプレゼンテーション（前期・後期ともに1～15回目）。

参考書等 研究への取り組み状況、研究進行過程での数回のプレゼンテーションを総合して評価する。研究の進行に応じて、随時指示する。

履修コード	061901
科目名	社会福祉専門演習II
担当者名	小林 弘人

講義のねらい 卒業論文の作成のための指導である。

講義の内容・授業スケジュール 各人の卒業論文作成作業の進行に合わせて個別的指導が中心となる。

成績評価の方法 出席状況が最も重要な要素となる。

教科書 なし

履修コード	070301
科目名	社会福祉専門演習II
担当者名	佐藤 光正

講義のねらい 必修科目である卒業論文の個別指導が中心となる。「社会福祉専門演習I」で土台を固めた各自のテーマが、卒業論文としてより完成するよう、またその過程で良質ないろいろな気づきやスキル習得ができるよう必要な指導を行う。

講義の内容・授業スケジュール 前期・後期ともに各自の卒論進行状況に合わせた個別指導を中心に行う。また全体での卒論中間報告会（随時）、提出後の発表、ゼミ合宿などを行う。

履修上の留意点 各自の卒論関心テーマへの熱い思いと地道な作業を軸に、教員や文献等を有効に活用してほしい。

成績評価の方法 卒論自体の出来もさることながら、年間をとおしたプロセスの中で”ほう（報告）れん（連絡）そう（相談）”をしながら卒論作成が行われたか、またゼミ運営への貢献度も合わせて評価する。

教科書 特に指定しない。

参考書等 各自の研究テーマに合わせて随時紹介する。

履修コード	070101
科目名	社会福祉専門演習II
担当者名	東條 光雅

講義のねらい 本演習は、3年次の社会福祉専門演習Iの持ち上がりであり、“講義のねらい”に関しては、専門演習Iの内容の延長上にある。

講義の内容・授業スケジュール 必修科目である卒業論文の個別指導が主な内容となるが、学生の要望があれば卒業論文の指導とは別に、テーマを設けてクラスワークを行なうこともある。夏と春にそれぞれゼミ合宿を行ない、各自の研究報告を行なってもらう。

履修上の留意点 原則的に、出席状況と積極性を重視する。

成績評価の方法 評価は、クラスワークやゼミ合宿への出席率、討議への参加度・貢献度等により、総合的に行なう。

教科書 特に指定しない。

参考書等 必要に応じて紹介する。

履修コード	070501
科目名	社会福祉専門演習II
担当者名	長尾 譲治

講義のねらい この演習は、専門演習Iに引き続いて4年次に開講される。3年次終了時に各自が設定した卒業論文のテーマに沿って、個別指導を行う。同時に、福祉士の国家試験合格を目指した徹底指導を並行して行っていく。4年次のゼミは、3年間の学習の総仕上げである。文章力・自己表現力（発言力）をしっかりと身につけて、社会に通用する自己を形成することをめざしている。自己の成長の場として、授業を大いに活用してほしい。

講義の内容・授業スケジュール ①オリエンテーション（1回目）②個別面談&国試対策講座（同時並行）（2～27回目）③卒業論文発表会（28～30回目）

履修上の留意点 本ゼミは、3年次のゼミと同じメンバーで構成される。仲間関係を有効に生かし、積極的かつ協力的に参加してほしい。

成績評価の方法 毎回の授業への参加が評価の前提となる（出席点が基本。※配属実習中は公欠扱い）。出席点に、作業への参加状況を加味して評価する。

教科書 特に指定しない。必要な資料を随時配布する。

参考書等 必要な図書等を随時紹介する。

履修コード	065101
科目名	家庭福祉論
担当者名	武山 梅葉

講義のねらい 家族の諸問題を女性、子ども、高齢者という観点から概観した上で、〈家族福祉〉の限界を指摘し、〈家族〉という枠組みを超えて地域、行政、NPO、企業等を巻き込みながら展開される〈家庭福祉〉の可能性について模索することを目的としている。

講義の内容・授業スケジュール

I. 家庭福祉の視点：(1) 家庭福祉の視点 (2) 世帯構造と核家族化 (3・4) 家族制度とは (5) 核家族の機能と構造 (6) 家族周期とライフコース (7) イエ制度と〈近代家族〉

II. 女性と家庭福祉：(8・9) フェミニズムからみた家族一母性、専業主婦、中絶 (10) 女性労働と育児 (11) 一人親家庭の諸問題 (12・13) 夫婦別姓と婚姻の意義

III. 子どもと家庭福祉：(14) 児童福祉の体系にみる〈こども〉観 (15) 消費としての子育てと〈地域〉における子育て (16) 児童虐待

IV. 高齢者と家庭福祉：(17) ライフサイクルの変化にみる高齢者の諸問題 (18・19) 家族と高齢者介護 (20) 高齢者にとっての居住福祉

V. 国家・地域と家庭福祉：(21) 日本における家族政策と福祉国家論 (22) 在宅福祉と〈地域〉(23) 家庭―地域福祉という枠組み

VI. 民間社会福祉と家庭福祉：(24) 家庭福祉の市場性 (25・26) 非営利セクターと家庭福祉―配食サービスを事例として

成績評価の方法 出席状況、講義期間中に課す課題、夏休みのレポートの内容、学年末の定期試験の結果から総合的に評価します。

教科書 教科書は特に指定しません。随時配布するプリントに従って講義を進めます。

参考書 参考書は講義期間中に随時紹介します。

履修コード	065601
科目名	児童福祉論
担当者名	村田 一昭

講義のねらい 1989年に国連子どもの権利条約が採択されて以降、「子どもの最善の利益」の追求を基本とした子どもの権利擁護サービスが重視され、伝統的な児童福祉から新たな児童福祉へと制度や実践の変革が進められてきています。そこで本講座では、そういった動向を踏まえつつ、子どもと家庭のウェルビーイング (well-being) をめざす新たな児童福祉である子ども家庭福祉の基本的枠組とソーシャルワーク実践に関する理解を深めることを目的としています。

講義の内容・授業スケジュール

①子ども家庭福祉の理念 (1~3)、②子どもと家庭をめぐる最近の動向 (4~12)、③子ども家庭福祉への歩みと最近の動向 (13~15)、④子ども家庭福祉の法体系 (16~19)、⑤子ども家庭福祉の実施体制 (20~23)、⑥子ども家庭福祉施策の現状と課題 (24~26)、⑦子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践の実際 (27~30)

履修上の留意点 受講生とのコミュニケーションを図りながら授業を進めたいので、質問や意見、感想など積極的に発言してください。

成績評価の方法 平常点 (出席および課題) と期末試験にて評価をします。

教科書 高橋重宏・山縣文治・才村 純編「子ども家庭福祉とソーシャルワーク (第3版)」(社会福祉基礎シリーズ⑥児童福祉論) (有斐閣) 2,000円

※授業内容により、随時プリントも配布します。

参考書 随時、紹介します。

その他 受講人数に応じて、講義形式、討議形式のいずれかを選択します。

履修コード	065401
科目名	障害者福祉論
担当者名	桐原 宏行 <small>きりはら ひろゆき</small>

講義のねらい

障害者福祉は、障害者が一人の人間として生活していく過程のなかで、その固有の問題をとらえ、それを権利の視点に立って把握していくが必要になる。

この授業では、障害者援助を担うための専門職に必要な基礎的事項の学習が中心となる。具体的には、現代社会における障害の概念、障害者福祉の理念などの基礎となる考え方についての理解の促進、現行の障害者施策や障害者の相談援助活動の原則等についての知識の獲得などを旨とする。

講義の内容・
授業スケジュール

<前期内容>

・障害特性の理解（視覚障害、聴覚言語障害、運動障害、内部障害、知的障害・精神障害）（第1回～第8回）

・障害者福祉の理念（ノーマライゼーション、リハビリテーション、IL運動等）（第9回～第12回）

・障害の概念（ICFに関する理解）（第13回）

・障害者の実態（第14回）

・障害者福祉の歴史（第15回）

<後期内容>

・障害者福祉の施策（障害者福祉に関連する法律の理解、障害者福祉における行政の役割、障害者プラン等）（第1回～第6回）

・障害者自立支援法と障害者福祉サービス（身体障害者、知的障害者、精神障害者、障害児の各領域別福祉サービスの理解）（第7回～第10回）

・障害者福祉の分野別課題（保健・医療、教育、雇用、権利擁護、所得保障、バリアフリー等）（第11回～第15回）

履修上の留意点
成績評価の方法

社会福祉原論及び社会福祉援助技術総論の単位を取得していることが望ましい。

前期：レポート又は中間試験（レポートの場合は30%、中間試験を行う場合は50%）

後期：年度末試験（レポートの場合は70%、中間試験を行った場合は50%）

教科書

・福祉士養成講座編集委員会編、新版 社会福祉士養成講座③『障害者福祉論』、中央法規、ISBN9 78-4-8058-2819-9、2,625円

参考書等

・授業内容により補足資料を配布する。

授業のなかで随時指示する。

履修コード	065501
科目名	老人福祉論
担当者名	とうじょう むつまさ 東條 光雅

講義のねらい

老人虐待の多発、家族介護の深刻化、社会保険料の負担増、老齢年金支給開始年齢の引上げ、介護保険制度の導入等、老年期や高齢者に関する事柄が、近年富にマスメディアを賑わしている。こうした事柄が騒がれる背景は、世界一の「人生80年」という長寿化の進行と急激な少子化による日本社会の高齢化である。

わが国の高齢化の度合いはいよいよ欧米社会のそれに匹敵するまでとなり、今世紀には人類未曾有の高齢社会を迎えようとしている。その時に高齢者となるのは、現在“青・壮年期”にある人々である。これから一層高度化してゆく高齢社会、深刻化してゆく高齢者問題にどのように準備し対応してゆくかは、日本社会にとって大変重要な問題である。

本講義では、社会的対応策としての老人保健福祉の制度・政策についてのみでなく、対象者理解の観点から高齢者や老年期の特性をも含み、幅広く講じてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期 ・人口高齢化の意味

・高齢者問題の背景

社会変動、家族変動

・高齢者の生活問題

・老化と老年期の身体疾患、身体障害、精神障害

・高齢者の保健福祉ニーズ

ニーズ把握の方法、保健福祉ニーズの種類

後期 ・老人保健福祉法制と関連施策

近年の制度及び政策の動向、老人保健法、老人福祉法、

介護保険法、関連施策

・老人保健福祉の供給システムと財源

供給システムとは、供給システムの仕組み（含む、シルバーサービス）、

財源、マンパワー

・在宅サービスの制度と処遇

在宅サービスの制度的枠組み、在宅サービスの歴史・理念・目標、

在宅サービスの種類、在宅サービスにおける援助事例

・施設サービスの制度と処遇

入所（入院）施設の種類の概要、社会福祉分野の入所施設、

保健・医療分野の入所（入院）施設、施設における処遇、

施設サービスにおける援助事例

・地域及び住環境の整備と福祉機器

履修上の留意点

この授業は講義形式で進めてゆくが、適宜受講生に対して講義内容に関する質問をしたり、意見発表をしてもらうことがある。近年、富に私語や居眠りをする学生が目立つので、授業態度に問題がある場合には退室してもらう。履修学生は、気を引き締めて授業に臨んでもらいたい。

成績評価の方法

原則的には、前期試験と年度末定期試験の平均点をもって評価する。また、出席点は特に考慮しない。

**教科書
参考書等**

『老人福祉論』、中央法規出版、最新版

出版社は問わないが、最新の「社会福祉小六法」は購入しておくこと。また、その他の参考書等については必要に応じてその都度紹介する。

その他

ほぼ毎回プリント資料を配布する。

履修コード	065701
科目名	女性福祉論
担当者名	堀 千鶴子

講義のねらい

この講義では、ジェンダーの視点から女性福祉論を展開する。ジェンダーとは社会的・文化的に規定された性別であり、ジェンダーのアンバランスが歴史的にも女性の生活問題・生活困難の背景となっており、ジェンダーの視点に立つことは問題の理解に大きく寄与するものである。

講義では、特に婦人保護事業を中心とする。婦人保護事業を歴史的に把握すると共に、対象者の変化を理解し、現代的課題を明らかにすることから、女性福祉を考える。

講義の内容・授業スケジュール

1. ジェンダーの視点とは
ジェンダー・女性学・フェミニズム等の用語の登場の背景を理解し、社会福祉に導入する意味について理解する
2. 女性福祉の定義・対象理解
3. 「女性に対する暴力」とは
・定義、内容 ・取り組みの動向 ・ドメスティック・バイオレンス についての理解
4. 婦人保護事業の歴史
5. 婦人保護事業の動向

成績評価の方法

試験方法：レポート（50%）
出席確認を毎回行う（出席50%）

教科書
参考書等

林千代編著『女性福祉とは何か』（ミネルヴァ書房）2004年
講義内に紹介する。

履修コード	065801
科目名	医療福祉論
担当者名	宮本 博司

講義のねらい

医療の現場での福祉の担い手は「医療ソーシャルワーカー（MSW）」である。医療福祉論では、医療ソーシャルワークの歴史、理論、技術について学び、医療ソーシャルワークのあり方について議論を深め、医療ソーシャルワーカーがどのような倫理観・価値観に基づいて、ソーシャルワーク実践を重ねているか、考察することを目的としている。また、現場を目指す学生にとって、医療ソーシャルワークの現場をリアルに議論できるような授業を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期）医療ソーシャルワークの歴史と課題
- ① 医療ソーシャルワークとは
 - ② 医療ソーシャルワークの歴史
 - ③ ソーシャルワーク理論
 - ④ 医療ソーシャルワークと医療経済について
 - ⑤ 医療ソーシャルワークの課題について
- 後期）医療ソーシャルワークの技術と実際
- ① 急性期における医療ソーシャルワーク事例
 - ② 亜急性期における医療ソーシャルワーク事例
 - ③ 慢性期における医療ソーシャルワーク事例
 - ④ 終末期における医療ソーシャルワーク事例
 - ⑤ 病院・施設の医療ソーシャルワーク事例
 - ⑥ 在宅ケアにおける医療ソーシャルワーク事例
 - ⑦ ケアマネジメントと医療ソーシャルワーク
 - ⑧ 医療サービスと医療ソーシャルワークの課題

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

授業への主体的な参加を望む。
定期試験、課題レポート、授業参加貢献度により採点。
幡山久美子責任編集『臨床必要な保健医療福祉』（弘文堂） 2,500円
荒川義子、村上須賀子編集『実践的医療ソーシャルワーク論』（金原出版） 2,800円
（社）日本社会福祉士会（社）日本社会医療事業協会編集
『保健医療ソーシャルワーク1』（中央法規出版社） 2,940円
（社）日本社会福祉士会（社）日本社会医療事業協会編集
『保健医療ソーシャルワーク2』（中央法規出版社） 2,940円
（社）日本社会福祉士会（社）日本社会医療事業協会編集
『保健医療ソーシャルワーク3』（中央法規出版社） 2,940円

履修コード	065301
科目名	公的扶助論
担当者名	伊藤 秀一

講義のねらい 本講の中心的テーマは、わが国の社会保障制度体系における生活保護制度をどのように位置づけ、どのように方向づけるかである。このような問題意識のもとに、慈恵の救済から権利的保障へと歩んできた公的扶助の歴史を始め、現行法の目的、原理、原則、現行制度の組織機構、行政運営等を、総合的に検討する。また、近年、注目されている権利擁護、ソーシャル・インクルージョン等にも言及する。

講義の内容・授業スケジュール

- (前期)
- ①開講にあたって
 - ②公的扶助とは何か（社会保障制度体系における位置を中心として）
 - ③公的扶助の歴史的発展過程（イギリス・日本）
- (後期)
- ④公的扶助の法制度（目的・原理・原則・扶助の種類・動向・最低生活保障水準）
 - ⑤福祉事務所の制度運営と相談援助
 - ⑥低所得対策の概要
 - ⑦イギリスにおける福祉権活動・運動の動向

履修上の留意点

指定されたテキスト以外の参考文献や新聞記事等を活用しながら学習を深め、『学生参加』型の授業を心掛けたいと考えているので、貧困問題に対する関心をもってほしい。

成績評価の方法
教科書

評価は、前期・年度末の定期試験と出席状況を勘案して行う。
伊藤秀一編著『臨床に必要な公的扶助』（弘文堂）2500円（税別）
ISBN4-335-61035-1

参考書等
その他

随時紹介する。
ビデオ教材を活用したり、受講者による意見発表会等も行う。

履修コード	065201
科目名	保健福祉論
担当者名	山本 哲也

講義のねらい 本講義では、地域保健、地域福祉の実践に欠かすことのできない、保健・福祉の連携システムの概要と、同システムにおける保健・福祉従事者の役割を学び、そこでの福祉従事者の活動内容について理解することをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

本講義では、保健・福祉の連携システムの実際について、事例をとおして学習していく。具体的には、まず、保健・福祉が連携して関わる必要のある事例を呈示する。次に、その事例の中に登場する用語等について概説する。また、事例に登場する対象者を理解する事、事例に関わる制度について知る事を目的に講義を行う。最後に、その事例対象者を支える保健・福祉の連携システムについて概説する。

履修上の留意点

講義のみでなく、各自が考え、学び、理解できるよう、各自の意見を問う内容を含む授業を行うので、そのつもりで受講すること。

成績評価の方法
教科書

出席状況、授業中のミニレポート、課題レポート及び試験の結果により総合的に評価する。

参考書等
その他

- 必要に応じ、授業時に指定する。
必要に応じ、その都度指示する。
・30分以上の遅刻は入室を認めないので、そのつもりで受講すること。
・4年次生で、就職活動により欠席する場合も、特別な配慮はしないので、そのつもりで受講すること。

履修コード	065901
科目名	地域福祉論
担当者名	<small>とよだ ひろひろ</small> 豊田 宗裕

講義のねらい 地域福祉論で学習すべきポイントは、大きく分けて以下の3点である。本講義ではこれらについて、われわれが生活している地域そのものの持つ特色を明らかにしたうえで、福祉問題の出現過程について学び、その解決のための手段や考え方を理解する。

- (1) 総論としての地域福祉の枠組み（地域福祉とはどのようなものか。何故必要なのか）
 - ①地域福祉論の概念、②地域福祉の歴史的展開、③コミュニティの捉え方・考え方
 - ④現在の地域福祉施策の特徴
- (2) 各論としての地域福祉の各種制度や援助方法（地域福祉施策の内容と提供方法）
 - ①地域福祉サービスの種類とその提供方法、②サービス提供組織やその仕組み
 - ③福祉ニーズの把握や組織化活動の展開方法
- (3) 現在および将来的な地域福祉に関連した施策の動向と展望
 - ①地域福祉に関連した、経済的・社会的な動向と展望、②計画づくりと福祉制度
 - ③これからの方向性

講座には、様々な年次の学生がいることを考慮し、なるべく具体的な、かつ実践に役立つ内容を盛り込んで、講義を進めたいが、内容や使用する用語が難解な場合もあるので、各自学習をして理解を深めてほしい。併せて、本科目は社会福祉士試験の指定科目ということもあり、試験の内容も考慮して講義を行いたいと考えている。

**講義の内容・
授業スケジュール**

講義スケジュール（番号は授業回数ではない）
：講義テーマ：講義内容

- 1：地域福祉と生活問題：地域福祉の考え方と現代の生活問題
- 2：地域福祉とコミュニティ：地域社会の変遷とコミュニティの形成 他
- 3：地域福祉の概念とその範囲：地域福祉の代表的な考え方とその類型
- 4：地域福祉のサービス体系：地域福祉サービス体系の考え方 他
- 5：地域福祉の推進方法：地域援助技術の必要性和社会福祉計画 他
- 6：地域福祉の人材：民生委員児童委員制度等
- 7：地域福祉の財源：地域福祉の財源と共同募金の理解 等
- 8：地域福祉の推進組織：社会福祉協議会、行政、各種団体・機関◆非営利 団体の活動とNPO
法 他

履修上の留意点

地域福祉論は、他の福祉系科目の横断科目として理解する必要がある。
できる限り2年次以降の履修が望ましい。

成績評価の方法

出席回数、試験期間内の定期試験および授業時間中に課すレポートの提出（随時）の双方の状況により、判定する。

**教科書
参考書等
その他**

『社会福祉士養成講座7』 地域福祉論（中央法規出版）
授業時間内に指示する。
基本的には講義形式で行う。出席確認およびレポート等も実施する。

履修コード	065001
科目名	社会保障論
担当者名	<small>ながお じょうじ</small> 長尾 譲治

講義のねらい 本科目は、社会福祉士指定科目の1つであり、ソーシャルワーカーを目指す皆さんにとって必要で十分な社会保障制度に関する実践的知識を習得すること、及びソーシャルワークの現場においてその知識を生かす応用能力を身につけることを第一の目的としている。

社会保障制度は、一見すると複雑・多岐にわたっており、わかりづらいと感じる学生が多いのも事実である。しかし、社会保障は人間の基本的なニーズに対応したものであって、原理・原則は単純明快である。社会保障論の学習にあたっては、まずその原理・原則を理解した上で、制度上の例外を身につける方法が有効である。

講義では、マンガやドラマに出てくるおなじみの登場人物とその生活場面などの身近な実例に当てはめ、そこで出てくる社会保障制度を解説するなど、具体例を通じて実践的な社会保障の知識を身につけていく。また、社会保障の各制度の現状はどうなっているのか、これからどうしていくべきなのかについて、国民の福祉の維持・推進の役割を担う福祉専門職の立場から、考察していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 社会保障とは(社会保障の必要性、日本の社会保障制度の体系など) (1回目)
- (2) 各制度の詳細な解説
 - ①医療保険制度(2～5回目) ②年金保険制度(6～11回目)
 - ③労働保険制度(雇用保険、労災保険)(12～16回目) ④介護保険制度(17～20回目)
 - ⑤民間の保険(生命保険、損害保険、その他の保険)(21回目)
- (3) こんなときどうする? - 私たちのライフサイクルと社会保障 -
 - ①就職したら(22回目) ②妊娠・出産・育児とその支援(23～24回目)
 - ③病気や障害状態になったら(25～26回目) ④寝たきりや認知症になったら(27回目)
 - ⑤ターミナル・ケアを受けるには(28回目)
- (4) 各国の社会保障制度(29回目)
- (5) 社会保障制度の現状と課題(30回目)

**成績評価の方法
教科書**

学年末試験の成績に、出席状況等を加味して評価する。
特に指定しないが、必要に応じて参考書等を紹介する(授業は毎回の詳説プリントを通じて行う)。

参考書等

長尾譲治著『ライフサイクルと保健福祉』(春風社)
週刊社会保障編集部編『社会保障便利事典』(法研)
その他、随時紹介する。

履修コード	063401
科目名	社会福祉援助技術各論IA
担当者名	<small>きたじま せいじ</small> 北島 英治

講義のねらい 社会福祉援助技術における個別援助に焦点が置かれる。ソーシャルワークの視点から、人を理解するとは、また、人へのかかわり方はどのようなものであるか、理解する。

講義の内容・授業スケジュール

ここでは社会福祉の法律・制度の中や、制度の整備されていない民間で働く社会福祉の専門家や、その専門性について学ぶ。この専門性をソーシャルワークと呼び、その専門家をソーシャルワーカーと呼ぶことがある。わが国においては、社会福祉士の国家資格取得受験科目である「社会福祉援助技術」関連科目の一環として、「技術論IA」に関して講義を通して学ぶ。

**成績評価の方法
教科書**

授業参加とレポート提出により評価を行う。
野村豊子・北島英治・田中尚・福島寛子著『ソーシャルワーク・入門』(有斐閣)
北島英治・副田あけみ・高橋重宏・渡部律子編『ソーシャルワーク実践の基本理論』(有斐閣)

履修コード	063501
科目名	社会福祉援助技術各論IB
担当者名	北島 英治

講義のねらい 社会福祉援助技術における個別援助とともに集団援助を加えて、社会福祉実践にともなう専門価値、専門役割、専門知識、専門技術の総体を概観する。ソーシャルワークの視点から、個人と集団を理解するとは、また、個人と集団のかかわり方はどのようなものであるか、理解する。

講義の内容・授業スケジュール ここでは社会福祉の法律・制度の中や、制度の整備されていない民間で働く社会福祉の専門家や、その専門について学ぶ。この専門をソーシャルワークと呼び、その専門家をソーシャルワーカーと呼ぶことがある。わが国においては、社会福祉士の国家資格取得受験科目である「社会福祉援助技術」関連科目の一環として、「技術論IB」に関して講義を通して学ぶ。

成績評価の方法 授業参加とレポート提出により評価を行う。

教科書 野村豊子・北島英治・田中尚・福島寛子著『ソーシャルワーク・入門』（有斐閣）
北島英治・副田あけみ・高橋重宏・渡部律子編『ソーシャルワーク実践の基本理論』（有斐閣）

履修コード	063601
科目名	社会福祉援助技術各論IIA
担当者名	荒井 浩道

講義のねらい この講義では社会福祉援助技術の意義、歴史、体系、理論・方法、価値・倫理、専門職の役割について学習します。

講義の内容・授業スケジュール ・オリエンテーション [第1回]
・集団援助技術（グループワーク）[第2回～第7回]
・地域援助技術（コミュニティワーク）[第8回～第14回]
・まとめ [第15回]

履修上の留意点 授業への主体的参加を期待します。

成績評価の方法 出席、レポート、試験等により総合的に評価します。

教科書 福祉士養成講座編集委員会編『社会福祉援助技術論II（社会福祉士養成講座⑨）』（中央法規出版）2,500円

参考書等その他 授業のなかで随時指示します。
この授業は社会福祉士国家試験受験資格取得に必要な指定科目のひとつです。

履修コード	063701
科目名	社会福祉援助技術各論II B
担当者名	荒井 浩道

講義のねらい この講義では社会福祉援助技術の意義、歴史、体系、理論・方法、価値・倫理、専門職の役割について学習します。

講義の内容・授業スケジュール ・オリエンテーション [第1回]
・社会福祉調査法（ソーシャルワークリサーチ）[第2回～第7回]
・その他の関連援助技術 [第8回～第14回]
・まとめ [第15回]

履修上の留意点 授業への主体的参加を期待します。

成績評価の方法 出席、レポート、試験等により総合的に評価します。

教科書 福祉士養成講座編集委員会編『社会福祉援助技術論II（社会福祉士養成講座⑨）』（中央法規出版）2,500円

参考書等その他 授業のなかで随時指示します。
この授業は社会福祉士国家試験受験資格取得に必要な指定科目のひとつです。

履修コード	066101
科目名	社会学(福祉)
担当者名	たけやま うめのり 武山 梅葉

- 講義のねらい** 主として社会福祉士及び社会福祉主事を目指す学生を対象として、社会学の基礎的な知識を提示し、現代社会における今日的な諸問題について理解することを通じて、より広い視点から〈社会福祉〉を展望する視点を養ってもらうことを目的としています。
- 講義の内容・授業スケジュール**
- I. 社会学の基礎概念：(1) 行為論 (2) 役割論 (3) 自我とアイデンティティ (4・5) 組織と官僚制 (6) ネットワークとボランティア (7) 社会階層と社会移動
 - II. 現代社会論：(8・9) 逸脱とラベリング (10・11) ジェンダーとフェミニズム (12・13) 医療化と差別論
 - III. 現代家族論：(14) 家族制度と核家族化 (15) ライフサイクルとライフコース (16) 未婚化と結婚の意義
 - IV. 地域社会論：(17) アーバニズムとコミュニティ (18) 国土計画と過疎・過密 (19) まちづくりとQOL
 - V. 国家とエスニシティ：(20) 国民国家としての〈日本〉(21) エスニシティとしての〈沖縄〉
 - VI. 社会変動論：(22) 近代化と資本主義 (23) 大衆社会論と社会的性格 (24) 産業社会論 (25) 消費社会と企業文化・福祉文化 (26) 公害と環境問題
- 成績評価の方法** 出席状況、講義期間中に課す課題、夏休みのレポートの内容、学年末の定期試験の結果から総合的に評価します。
- 教科書** 教科書は特に指定しません。随時配布するプリントに従って講義を進めます。
- 参考書等** 参考書は講義期間中に随時紹介します。

履修コード	066501
科目名	心理学(福祉)
担当者名	たかはし よしひろ 高橋 良博

- 講義のねらい** 本講義のねらいとして以下の項目を目標としている。
- 1 心理学の基本概念をふまえ、人間理解のための基本的知識の理解と習得。
 - 2 乳幼児期・児童期・青年期・壮年期・高齢期など人間の発達段階のそれぞれの時期に特有な身体的、心理的特徴についての理解。
 - 3 援助を要する人々とかかわって行くための心理的援助技術の概要の理解と習得をはかり、援助者としての資質を高めるための自己理解をもとめる。
- 講義の内容・授業スケジュール**
- 講義の予定としては、以下の項目についてふれて行く予定である。
- 1 講義についてのオリエンテーション 2 心理学の定義・心理学の領域・心理学研究法 3 欲求・動機づけ(1) 4 欲求・動機づけ(2) 5 感情・情動 6 感覚・知覚・認知(1) 7 感覚・知覚・認知(2) 8 感覚・知覚・認知(3) 9 学習・記憶・思考(1) 10 学習・記憶・思考(2) 11 学習・記憶・思考(3) 12 学習・記憶・思考(4) 13 知能・創造性(1) 14 知能・創造性(2) 15 人格(1) 16 人格(2) 17 人格(3) 18 適応と不適応(1) 19 適応と不適応(2) 20 発達段階と生涯発達(1) 21 発達段階と生涯発達(2) 22 発達課題と高齢期(1) 23 発達課題と高齢期(2) 24 発達の障害と発達援助(1) 25 発達の障害と発達援助(2) 26 発達の障害と発達援助(3) 27 発達の障害と発達援助(4) 28 心理的援助技術の概要(1) 29 心理的援助技術の概要(2) 30 試験
- (上記の講義スケジュールは、受講学生の理解度などを確認しながら、若干の調整を行う場合もある。)
- 履修上の留意点** 履修者は、受講中は私語をつつし静粛を保つこと。講義中、私語などの迷惑行為が目立つ場合、教場外への退出をもとめることもある。
- 成績評価の方法** 筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点(講義への出席状況や、参加度)などを得点化して総合的に評価を行う。
- 教科書** 福祉士養成講座編集委員会編『社会福祉士養成講座 心理学』(中央法規)2,500円(税別)
- 参考書等** 講義中に指示する。

履修コード	066201
科目名	医学一般
担当者名	こばやし いたる 小林 稜

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

- 将来、社会福祉として働く専門職が心得ておくべき、医学一般に関する知識の体得を目的とする
- ①医学の歩みについて学びながら、臨床医学の発展を概観する（1～3回）
 - ②人体の構造と機能について学習し、生命現象に理解を深める（4～8回）
 - ③現代社会における主な疾病について、その成因と実態について学ぶ（9～13回）
 - ④老化現象と高齢者の病気について学び、理解を深める（14～16回）
 - ⑤精神障害と精神保健について概観し、社会福祉と関係の深い疾病について学習する（17～19回）
 - ⑥リハビリテーション医療の発展の背景と、保健・医療・福祉との関係や専門職の連携などについて学ぶ（20～22回）
 - ⑦最近の公衆衛生の現状を概観する（23～24回）
 - ⑧保健医療対策の現状を概観しわが国の健康づくり対策の実際や感染症・結核・難病・痴呆性高齢者等の対策について学ぶ（25～28回）
 - ⑨医事法制の概要について学ぶ（29～30回）

成績評価の方法
教科書

- 試験：出席＝5：3：2の比重で評価、追試も実施する
- 1) 福祉士養成講座編集委員会
 - 2) 「医学一般（第4版）」
 - 3) 中央法規出版
 - 4) 2500円（税別）
 - 5) 978-4-8058-2826-7

履修コード	066301・066311
科目名	介護概論
担当者名	さむ みじん 金 美辰

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

- 介護の役割と福祉サービスの援助者に求められる倫理観を踏まえ、援助者としての基本的姿勢を理解する。
- 介護とは何かについて考え、介護福祉の概念や福祉サービスの援助者に求められる倫理について法律や専門生の観点から学習し、利用者主体の介護とその具現化としての実践の技法について学ぶ。
1. オリエンテーション
 2. 介護とは何か：介護のイメージ
 3. 介護の歴史
 4. 利用者理解
 5. 利用者主体とは何か
 6. 介護福祉士に求められる倫理
 7. コミュニケーション技法等介護技術総論
 8. 認知症高齢者への理解
 9. 認知症高齢者への理解
 10. 施設介護・在宅介護
 11. 介護保険について
 12. 施設における危機管理・福祉用具
 13. チームアプローチ
 14. 試験

成績評価の方法
教科書
参考書等

- 出席状況：20% 課題達成度：20% 定期試験：60%
- 「臨床に必要な介護概論」 弘文堂 2,625円
- 介護福祉学 介護福祉学研究会 中央法規

履修コード	066401・066411
科目名	介護技術
担当者名	金 美辰

講義のねらい	高齢や障害によって阻害されている生活上のニーズや課題に対して利用者の個別性を配慮し、自立支援の視点にたった援助方法を身につける。
講義の内容・授業スケジュール	介護技術の基礎知識や介助時の留意点についての講義やグループでの演習を通して、利用者の自立支援の視点にたった介護技術を学ぶ。 1. オリエンテーション 2. 援助に必要な技術：コミュニケーション・観察・アセスメント 3. 環境整備：居住環境の安全 4. 運動・移動の技法：ボディメカニクス・上方移動・水平移動 5. 運動・移動の技法：体位変換 6. 運動・移動の技法：移乗・移動介助 7. 食事介助（講義） 8. 食事介助（演習） 9. 排泄介助 10. 排泄介助 11. 衣生活の支援 12. 福祉機器と活用法 13. まとめ
履修上の留意点	グループでの演習授業であり、前後授業の関連性が高いため出席・授業態度を重視する。
成績評価の方法	出席状況：30% 授業態度：30% レポート：40%
教科書	『介護技術III 介護福祉士養成講座』（中央法規）
参考書	講義の中で紹介する。
その他	実技演習授業であるので動きやすい服装が望ましい。

履修コード	074101
科目名	精神医学
担当者名	安藤 治

講義のねらい	精神医学は医師だけに必要な知識ではない。本講義では、将来、臨床心理・精神保健福祉・介護・社会福祉・作業療法などの分野に進む人にとって必要となる知識に重点を置き、精神医学を幅広く理解することを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	〔前期〕（1）イントロダクション・講義全体の概要（2～5）主に心因による精神障害（心身症・神経症など）（6～12）主に内因による精神障害（統合失調症・躁うつ病など）（13～15）主に器質因による精神障害 〔後期〕（1）イントロダクション・講義全体の概要（2～6）児童・青年期精神医学（発達障害など）（7～10）性格のかたより（人格障害など）（10～15）病院精神医療・地域精神医療など
履修上の留意点	できるだけ出席し、ノートなどをとるよう心がけてください。
成績評価の方法	出席状況とレポートで評価します。
教科書	特別指定しません。推薦書物は授業の中で紹介。

履修コード	066701
科目名	精神保健学
担当者名	坂村 雄

講義のねらい	精神保健とは精神の健康に関する公衆衛生であり、狭義には精神疾患の予防と治療、リハビリテーション、広義には精神的健康の保持と増進を目的とする諸活動である。精神医学、心理学等、精神保健に関するバックグラウンドは広いので、精神障害、異常心理などの解説をしながら、理解を深められる様に講義するが、精神保健福祉士の実践にも役立つ様、臨床的内容とし、単なる学問的知識でなく、実際に現場で働いていくために必要な知識を与えたいと思っている。
講義の内容・授業スケジュール	前期は精神的健康とはどのようなことか、精神保健を学んでいく上で必要な精神症状、精神疾患の要点、精神保健的対応の現状について主に学び、後期は、家庭、学校、職場等各環境において問題となっているテーマにつき具体的に検討する。
成績評価の方法	出席、レポート、試験などを総合的に評価する。
教科書	『精神保健入門』改訂第2版（八千代出版）

履修コード	O66801
科目名	精神保健福祉論I
担当者名	佐藤 光正

講義のねらい このころの問題は広く国民的問題である。ここでは障害者福祉の理念と施策の理解等を踏まえながら、精神障害者の障害特性（疾病と障害の共存）、処遇、特に偏見や差別の歴史を学び現状認識を深め、精神障害と福祉について考える。また精神障害者を生活の視点で支える精神保健福祉士の役割と実践についても学ぶ。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- (1) 精神保健福祉の大きな変化
 - (2) 障害者福祉の理念と意義
 - (3) 精神障害者福祉の歴史と理念
 - (4) 精神障害者の人権
 - (5) 精神保健福祉士の理念と意義
 - (6) 精神障害者に対する相談援助活動
 - (7) 精神保健福祉法・精神保健福祉士法
 - (8) その他関連施策

履修上の留意点 障害ごとの縦割りの援助ではもはや現場では対応できない時代になった今、精神保健福祉士をめざす学生だけではなく、社会福祉士をめざす学生にも履修が望ましい。なお「精神保健福祉論II」とはセットであるため併せての履修が効果的である。

成績評価の方法 平常点（出席状況、授業態度、課題提出状況）および授業中のテストなどにより総合的に評価する。

教科書参考書等 『改訂第3版精神保健福祉士養成セミナー第4巻 増補版 精神保健福祉論』、へるす出版
必要に応じて随時紹介する。

履修コード	O66901
科目名	精神保健福祉論II
担当者名	佐藤 光正

講義のねらい 偏見や差別の中地域において、精神保健福祉活動がどのように行われているか、また精神障害者の地域生活の実態を学び、地域における生活支援の重要性を認識する。

講義の内容・授業スケジュール ビデオ教材、及び障害当事者や支援者の人たちに実際に教場に来てもらい、体験的な理解を深める。また必要によりグループワークも行う。

- (1) 新聞、マスコミで報道される精神障害者
- (2) 精神障害者の生活実態～当事者の声～
- (3) 精神障害をもつ家族の思い～家族の声～
- (4) 地域における精神保健福祉活動～実践家の話～
 - ・保健所、社会復帰施設、ボランティア活動、ホームヘルプなど

履修上の留意点 障害ごとの縦割りの援助ではもはや現場では対応できない時代になった今、精神保健福祉士をめざす学生だけではなく、社会福祉士をめざす学生にも履修が望ましい。なお「精神保健福祉論I」とはセットであるため併せての履修が効果的である。

成績評価の方法 平常点（出席状況、授業態度、課題提出状況）および授業中のテストなどにより総合的に評価する。

教科書参考書等 特に指定しない。
必要に応じて随時紹介する。

履修コード	067001
科目名	精神保健福祉援助技術各論
担当者名	上野 容子 <small>うみの ようこ</small>

- 講義のねらい 精神保健福祉援助技術の具体的な方法やそのあり方、倫理感について学ぶ。
- 講義の内容・授業スケジュール
- (1)～(2)・精神障害者の生活状況
 - (3)～(5)・ケースワークの定義、原理と原則
 - ・ケースワークのプロセス
 - ・具体的な事例
 - (6)～(8)・グループワークの定義、原理と原則
 - ・グループワークの展開
 - ・具体的な事例
 - (9)～(10)・当事者活動とその支援
 - (11)～(12)・家族に対する支援
 - (13)～(17)・コミュニティワークの定義と原則
 - ・コミュニティワークの展開プロセス
 - ・コミュニティワークの課題
 - ・ボランティア活動
 - (18)～(21)・ケアマネジメントの歴史的背景
 - ・ケアマネジメントの定義と構成要素
 - ・精神障害者に対する福祉サービスとしてのケアマネジメントの特徴
 - ・ケアマネジメントのプロセス
 - ・具体的な事例
 - (22)～(23)・チームアプローチと連携
 - ・チームアプローチにおける精神保健福祉士の役割
 - (24)～(25)・スーパービジョンの意義と構造
- 履修上の留意点
- ・精神保健福祉論、精神医学を履修済みの前提で授業を進めます。
 - ・グループでの演習をとり入れるので、話し合い、発表、レポートがあります。
- 成績評価の方法
- 教科書
- ・演習毎のレポート、平常点（出席状況）
 - 『精神保健福祉援助技術各論』（中央法規）2,500円
 - 『精神保健福祉援助技術演習』（中央法規）

履修コード	063901
科目名	社会福祉発達史
担当者名	堀 千鶴子 <small>ほり ちづこ</small>

- 講義のねらい 我が国における、近代以降の社会事業・社会福祉の生成、発展について学ぶ。特に、社会福祉事業・社会福祉に貢献した人物史の足跡をたどることから、社会福祉の歴史を理解する。
- 講義の内容・授業スケジュール
- | | | | |
|----|---------------|----|--------------|
| 1 | 社会福祉の歴史と人物史 1 | 13 | 人物史 4 |
| 2 | ” ” 2 | 14 | ” 4 |
| 3 | 慈善・救済の時代 | 15 | ” 4 |
| 4 | 人物史 1 | 16 | 社会事業・社会福祉の時代 |
| 5 | ” 1 | 17 | 人物史 5 |
| 6 | ” 1 | 18 | ” 5 |
| 7 | ” 2 | 19 | ” 5 |
| 8 | ” 2 | 20 | ” 6 |
| 9 | ” 2 | 21 | ” 6 |
| 10 | ” 3 | 22 | ” 6 |
| 11 | ” 3 | 23 | 社会事業に生きた女性 |
| 12 | ” 3 | 24 | 地域の歴史 |
- 履修上の留意点
- 成績評価の方法
- 教科書
- 出席を重視する。テキスト必ず持参。
 - 出席（40％）、レポート（60％）
 - 室田保夫「人物で読む近代社会福祉のあゆみ」ミネルヴァ書房2800円ISBN4-623-04519-6

履修コード	064901
科目名	リハビリテーション論
担当者名	向後 礼子

講義のねらい

リハビリテーションには、医学・教育・職業・社会の4領域があるが、本講義では、社会的リハビリテーションを中心に障害者と共に生活していく上で考えておくべきことは何か、知っておくべきことは何かなどについて学ぶ。また、バリアフリーや障害理解の問題に関して、それぞれが、自分なりの考えを深めることをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、リハビリテーションの定義(1-2)、障害理解(3-5)及びバリアフリー(6-9)に関して学ぶ。また、障害者と共に学ぶという視点から、特別支援教育について考える(10-15)。後期は、まず、障害者や高齢者の問題についての資料の読み方(1-2)について考える。次に、職業リハビリテーションの仕組みと障害者雇用を妨げる要因について考える(3-5)。また、社会的リハビリテーションの枠組みの中で尊厳死の問題なども採り上げる(6-9)。以上の知識を踏まえて、履修者の興味に応じて、テーマを決め、討議を行う(10-15)。

履修上の留意点

履修者には、リハビリテーション論で採りあげられるさまざまな問題を単なる知識として覚えるのではなく、自らの問題として考えてほしい。

成績評価の方法

講義中の小課題と試験により評価する。なお、講義では、ほぼ毎回小課題を実施することから、出席状況を加味する。

教科書
参考書等
その他の

特に指定しない。
講義中に随時指定する。
基本的に講義形式で進める。履修人数によっては、履修者に発表などの活動を行ってもらおう。また、ビデオ等の視聴を含む。

履修コード	064701
科目名	家族療法
担当者名	治田 哲之

講義のねらい

心理臨床の現場では、学派や技法にかかわらず、家族に関する視点を持たずに仕事を進めることはできない。一方、家族療法に基盤を持つ心理臨床家も、家族という観点にとらわれない幅広い臨床的スタンスを持って仕事をすることが必要である。

本講座では、このような心理臨床の現場を出発点とし、家族療法という一つの体系を切り口としながら、心理臨床の基本から家族療法の実際までを実践的に扱う。

講義の内容・授業スケジュール

- ・心理学と心理療法
- ・家族療法の特徴
- ・福祉の専門家のための心理療法とは
- ・家族療法の事例をもとに考え方と技法を紹介
(その1～その5)
- ・家族療法的心理臨床に役立つ諸技法の具体例
(その1～その3)
- ・適宜、映像資料に基づいた、人間や心についての考察・課題を行う

成績評価の方法

レポートまたは試験(履修学生の希望に合わせて決める)に、普段の課題や出席等の状況を加味する。

教科書
その他の

使用しない。
土曜1限は、学生諸君にとってもつらいと思うので、できるだけ楽しい授業になるようくふうします。リクエストにもできるだけ応えます。

履修コード	064101
科目名	社会福祉学特講I〔児童〕
担当者名	山本 哲也
講義のねらい	近年、子どもを取り巻く諸問題は、複雑化、多様化し、深刻化してきている。本講では、子どもを取り巻く諸問題を整理、理解すること、支援を必要とする子どもを理解することをねらいとする。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、子どもを取り巻く諸問題について、受講生のレポートをもとに、ディスカッションを織り交ぜながら、問題の理解を深めていく。 後期は、支援を必要とする子どもについて、演習課題等とおして、理解を深めていく。
履修上の留意点	具体的な講義内容は、受講生の興味にあわせて決定していく。なお、受講生によるレポートをもとに、受講生とともに、「考えること」を重視した授業とするので、受講生は主体的・積極的に参加することを望む。
成績評価の方法	出席状況と課題レポートに加えて、ディスカッションへの参加状況など受講姿勢・意欲によって、総合的に評価する。
教科書 参考書等 その他	初回授業で指定する。 必要に応じて、その都度指示する。 ・30分以上の遅刻は入室を認めないので、そのつもりで受講すること。 ・4年次生で、就職活動により欠席する場合も、特別な配慮はしないので、そのつもりで受講すること。

履修コード	064201
科目名	社会福祉学特講II〔老人〕
担当者名	橘内 真里子
講義のねらい	・高齢者福祉の現場で求められる知識・技術を習得する。 ・社会福祉専門職（対人援助職）としての資質を自ら育て、確実なものとする。
講義の内容・授業スケジュール	1回目 前期の予定、目標など 2・3回目 高齢者の身体的・心理的特性 4・5回目 高齢者のライフサイクルからみる特性 6・7回目 高齢者ケアの視点、目的 8～11回目 高齢者ケアの現場を理解する 12回目 前期のまとめ 13回目 前期の確認、後期の予定について 14～17回目 高齢者ケアの現場を理解する 18～22回目 いろいろな専門職について考える 23・24回目 対人援助専門職としての技術について考える 25・26回目 対人援助専門職としての資質について考える
履修上の留意点	新聞や本を読んで下さい。気にかかるものや興味を持ったもの、必要と思ったものはメモしたり、スクラップしておいて下さい。講演会や研修会にも積極的に参加して下さい。それらをもとにグループワークなども予定しています。「考える」、「発言する」、「見る」、「聞く」、「書く」、「提案する」などに慣れましょう。
成績評価の方法	出席状況、グループワークへの参加状況、レポートなどを総合的に評価します。
教科書	未定ですが、毎回の講義の始まりか終わりに、読んで欲しい本や聞いて欲しい講演会なども紹介したいと思います。随時資料を配付し、ビデオの視聴も予定しています。 『ヘルプマン 第7巻』 くさか里樹 講談社 を副読本として使いたいと思いますので購入して下さい。

履修コード	064301
科目名	社会福祉学特講III〔障害児・者〕
担当者名	向後 礼子

講義のねらい	身体障害、精神障害、発達障害のそれぞれについて学ぶと共に、健常者と障害者の双方の立場から「障害理解とは何か」について考える。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、障害についての基本的な理解を目指す(1-2)。その後、主として発達障害ならびに精神障害についてさらに詳しく学習する(3-5)。また、発達障害に関しては、コミュニケーションの方法などについても併せて学習する(6-8)。これらの知識を踏まえて、「障害理解」と「障害受容」とは何かについて事例を基に検討する(9-13)。
履修上の留意点 成績評価の方法	後期は、受講生毎に興味のある障害を定め、その障害についてより深く理解できるよう、個別もしくはグループ毎に課題を設定する。経過については、随時、講義の中で発表し、全体で討論する。履修者には、障害に関わる問題を自らの問題として考えてほしい。講義中の小課題と試験により評価する。なお、講義では、ほぼ毎回、小課題を実施することから、出席状況を加味する。
教科書 参考書等 その他の	特に指定しない。 講義中に随時指定する。 履修者には発表などの活動を行ってもらう。

履修コード	O64401
科目名	社会福祉学特講IV〔相談・援護〕
担当者名	おたすか ちから 大須賀 力

講義のねらい

今日の少子・高齢化の時代、家族構成及び地域環境は大きく変わり、それにつれ子育て不安及生活不安が著しく拡大してきている。

問題の多様化により、従来の相談システムでは到底対応できず新たな相談・援護のシステムが求められてきている。合わせて各機関に従事する職員には、支援者としての倫理・権利擁護・処遇技術等の福祉専門性がより求められてきている。

この演習科目では、児童相談所等相談機関及び福祉施設の相談・援護の実態を明らかにし、支援者として利用者どう向き合う必要があるのか、ケースワーカーとしての「支援者像」の在り方を学生と共に考えていきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

前期

- 1 相談・援護はなぜ必要か
アンケート（どのような授業を期待するか）文献紹介他
- 2 相談・援護の基本を学ぶ 「自分を知る・相手を知ることの重要性」
相談とは何か 何が求められているか
- 3 相談・援護とは 「初回面接の大切さ」
生活視点 場所の認知度 迎え方 環境 関係作り
- 4 「出会い」の意味 出会いから学ぶ
- 5 事例から気付くこと
ケースワークについて 対人関係の事例
ケースワークから学ぶ
- 6 処遇困難ケースへの対応 グループ活動 気付き 発表
- 7 ロールプレーから学ぶ 自分を知る
- 8 ロールプレーの検証 相手の意識化 相手との向き合い方 各グループでの演技 助言
- 9 相談の流れ 児童相談所について
インテークの重要性 入り口～出口（自立）の保障
- 10 ケースワークの過程 インテーク～モニタリング
援助方法
- 11 ケース事例 母子家庭 児童通告
受理時の留意点
- 12 グループ検討1 児童養護ケースの背景にあるもの
今日的課題 視点～自己の生き方 価値観
- 13 グループ検討2
- 14 各グループ発表 考察 専門性 出会い・共感・まなび
- 15 前期まとめ レポート課題について

後期

- 1 家族の抱える諸問題 (1) 養育不安とは
- 2 (2) 養育不安がもたらす諸問題
- 3 (3) 家族支援の在り方
- 4 施設における支援 (1) 施設利用者の抱える問題
- 5 (2) 施設の支援体制の在り方
- 6 関係機関の連携の在り方
- 7 処遇困難ケースへの対応 (1) 虐待事例
- 8 (2) 非行事例
- 9 (3) 障害事例
- 10 自立とは 自立支援の課題
- 11 権利擁護について (1) 利用者の声から
- 12 (2) 施設内体罰の問題から考える
- 13 専門性とは 「元気の出るケースワーク」
- 14 フィールドワークの大切さ
- 15 講義・演習のまとめ レポート課題

履修上の留意点

日々周囲で起きている家族問題・児童問題等、新聞記事及び報道内容に関心をもち、問題意識を高め参加のこと。

成績評価の方法
参考書等

レポート、発表、討論、出席状況などの総合評価

「最新・社会福祉援助技術」

(株)みらい 後藤卓郎編

「対人援助の技法」 誠信書房

尾崎 新著

その他

その他 講義・演習・討論中心の授業内容

履修コード	O64501
科目名	社会福祉学特講V〔福祉事務所〕
担当者名	<small>ふねみず ひろゆき</small> 船水 浩行

講義のねらい

社会福祉法に規定される「福祉に関する事務所」(福祉事務所)を巡る諸課題を考察する。昭和26年に発足した福祉事務所は、戦後、生活保護法等のいわゆる福祉六法をはじめとする諸法の現業機関として、国民の最低限度の生活確保等に一定の貢献をしてきた。

しかし、最近の社会保障、社会福祉の諸制度の改革、地方分権の推進等の中で、そのあり方は大きな転換期を迎えている。また、一方では生活保護受給層の拡大等に対応すべき機関として、そのあり方が改めて問われている。

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、以上のような視点から、今後の福祉事務所とその運営のあり方を考察していく。
福祉事務所とは、現代社会と福祉事務所の運営(第1～2回)
福祉事務所の成立と歴史的展開(第3～7回)
福祉事務所を巡る法制度(第8～9回)
福祉事務所の業務と組織(第10～11回)
福祉事務所と関連社会資源との連携(第12～13回)
福祉事務所の専門職員とその役割(第14～15回)
社会福祉主事の専門性と倫理(第16～17回)
社会福祉主事の業務と社会福祉援助技術の展開(第18～19回)
福祉事務所における自立支援の事例と現状(第20～26回)
福祉事務所の運営をめぐる課題と動向(第27回)

成績評価の方法
教科書
参考書等

最終レポート(定期試験期間に提出)80%、その他(出席等)20%
宇山勝儀、船水浩行編著『福祉事務所運営論(第2版)』(ミネルヴァ書房)
随時紹介する

履修コード	O64601
科目名	社会福祉学特講VI〔家族〕
担当者名	<small>おぼた かず</small> 小畑 和

講義のねらい

出生減退現象と言うのは社会に現れたひとつの表徴である。その社会現象は別の面から見れば、胎児の生命をどのように考えるかという生命倫理に関する側面を持っている。つまり、出生前診断による産み分けや世界的な人工妊娠中絶(abortion)の容認の傾向は、言い換えれば、Prolife か Prochoice かの問題であり、また、この現象を家族の側面から論ずれば、親子関係が希薄化し、家庭の崩壊、家庭の教育力の低下や学校教育の崩壊に繋がる。また社会的側面から見れば消費の停滞、人口の減少、経済の停滞と不安定、犯罪の増加、社会の崩壊に連動していくことの要因になっている。

講義では出生減退現象を通して生命倫理の問題、家族の変貌、社会保障制度などを取り扱うつもりである。

講義の内容・
授業スケジュール

成熟社会では成長が頂点に達し社会が袋小路(blind alley)に突入する。一方、限界生活費は増大するために、家族を益々制限し少子化や小さな核家族を促し、他方では三世代家族減少や老人問題を発生させている。また、人間関係は本質の関係よりは手段の関係になりシビアーでドライになる。個々人の間に緊張感を生じ孤立化するのは家族間でも同じである。

このような観点から以下のような項目で講義する。

- ① 経済社会のマクロ的な説明
- ② Prolife(胎児の生まれる権利)か Prochoice(産む、産まないは女性の権利)か
- ③ 資本蓄積と出生減退の関係、出生減退原因の諸説の紹介
- ④ 家族の変貌(血縁、結婚・離婚問題、住居、経済的基盤などの家族の構成要素の変化)
- ⑤ 家族に関する福祉制度(年金、生活保護、保育・育児の制度、エンゼルプラン、児童手当、児童扶養手当…)
- ⑥ 家庭裁判所制度(調停制度、特別養子縁組制度…)
- ⑦ 教育制度(学校教育、家庭教育、社会教育…)
- ⑧ 就業問題(雇用制度、ホームレス問題、雇用保険制度、労働災害保険制度…)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
その他

初回の講義で説明する。
5段階2乗方式によるが、その内容は初回講義で説明する。
講義の中で必要に応じて紹介する。
授業形態は講義形式であるがビデオやOHPが使用可能ならば利用する。

履修コード	059001
科目名	家族社会学
担当者名	松信 ^{まつのぶ} ひろみ

講義のねらい 本講義では、現代の家族と結婚にかかわる諸現象や問題を社会学的な観点から考察する。未婚化・晩婚化の進展、離婚の増加、少子化、高齢化、共働き家族の抱える問題、ドメスティック・バイオレンスなど、現代の結婚や家族をめぐる諸現象、諸問題の実態を説明し、社会学的な分析を行う。そして、これからの結婚と家族のありかたについても検討してみたい。

講義の内容・授業スケジュール ①家族変動と家族のゆくえ（1～2回目）、②家族機能の変化（3～4回目）、③ライスコースと家族（5回目）、④ネットワークと家族（6回目）、⑤新しい家族のかたち（7～8回目）、⑥家族の個人化・リスク化（9回目）、⑦恋愛と結婚と家族（10～11回目）、⑧シングルライフ（12～13回目）、⑨性別役割分業（14回目）、⑩生殖技術と家族（15～16回目）、⑪少子化と子育て支援（17～19回目）、⑫離婚とひとり親家族（20～21回目）、⑬離婚、再婚とステップ・ファミリー（22回目）、⑭ドメスティック・バイオレンス（23～25回目）⑮ストレスと家族（26回目）、⑯高齢社会と家族（27～28回目）、⑰家族の看取り（29回目）、⑱まとめ（30回）

履修上の留意点 漫然と出席しているのではなく、常に自分ならどうするか、どう思うかと考えながら講義を聴いて欲しい

成績評価の方法 夏休みのブックレポート（25%）、平常点（出席、コメントペーパー）（25%）、学年末筆記試験（50%）

教科書等 増子勝義編著『新版 新世紀の家族さがし—おもしろ家族論—』学文社、2007
適宜紹介する

履修コード	059101
科目名	法社会学
担当者名	小林 ^{こばやし ひろひと} 弘人

講義のねらい 法社会学の概念についての理解、法社会学の対象と方法、具体的事例についての解説が授業の主たる内容となる。

講義の内容・授業スケジュール 前期の前半は外国の学説史の講義である。

1回目から7回目は、モンテスキュー、イエーリング、エールリッヒ、マックス・ウェーバー、ホームズ、パウダなどをとりあげる。

8回目から10回目は日本における法社会学史の説明をする。あわせて、法社会学の方法論についての解説を行う。

11回～12回は、法社会学に関連する法学の諸分野と社会諸科学との関連についての解説を行う。13回目からは、全体社会と法、部分社会と法について、具体的事例をとりあげながら解説する。立法過程（13回～16回）、司法過程（17回～20回）、農村社会と法（21回～23回）、都市社会と法（24回～26回）および家族と法（27回～29回）を予定している。

履修上の留意点 資料の配布については、該当日以外は、配布しないので、注意すること。

成績評価の方法 出席状況と年2回予定しているレポートの内容を勘案して行う。

教科書 及川伸『法社会学講義』法律文化社刊ISBN 4-589-01931-0 2781円

参考書等 講義時間中に適宜指示する。

履修コード	059901
科目名	社会病理学
担当者名	岡邊 ^{おかべ たけし} 健

講義のねらい 社会病理学の基本的な概念を押さえた上で、もっとも代表的な「社会病理」現象である犯罪や非行について、詳しく検討します。犯罪が発生する原因・要因、非行に対する社会的な対応のあり方などに関して、ステレオタイプに陥ることなく、社会科学的に考える構えを身につけることを、目的とします。

講義の内容・授業スケジュール (1～3)社会病理学の概念・学説(4～7)「社会病理」現象の具体的諸相(8～10)犯罪研究の意義と方法(11～13)日本の犯罪・非行の動向と現状(14～19)犯罪・非行の原因・要因に関する諸理論(20～24)犯罪・非行への実証的接近(25～26)犯罪研究における視点の転換(27～30)犯罪研究の新動向とまとめ

成績評価の方法 学期末試験と講義内で提出を求める課題を基本に評価します。

教科書 矢島正見他編『よくわかる犯罪社会学入門』学陽書房¥1,995 ISBN:9784313340084

履修コード	066601
科目名	心理検査法
担当者名	稲富 正治 <small>いなぶ まさはる</small>

講義のねらい 多くの心理検査（性格傾向を見る検査、ストレスを見る検査、人間関係を見る検査など）の体験を通して、その結果から自分を知り、また人を知り、そして臨床において人への関わりとはどのようなことかなどを学ぶことを目的としている。

講義の内容・授業スケジュール 心理検査には「質問紙法」「投影法」「作業検査法」などがありますが、最初は、広く使われており、施行も簡単な質問紙法の中で「Y-G性格検査」や「TEG（人間関係のパターンを知る）」などから始まり、性格傾向だけでなく、自分のストレス状況などを知る検査（CMI）などを通し、自己理解を深め、同時に人を知ることとはどういうことかなどを考える材料にしてもらいたいです。後半には知能検査（「ウェクスラー式知能検査」）を学生同士取り合います。ただ机に向かって質問に答えるだけの検査から、人と向き合いながら取り合う検査の難しさ、重要性などを学んで欲しいと思っています。検査用紙以外にも、絵画を用いた絵の分析や自己紹介の文章などから自分の傾向を知ったり、いろんな角度から自分を観察していきたいと思っています。

履修上の留意点 1年を通して、全部で7～8種類の心理検査を行いますが、コミュニケーショントレーニングの一環としてのエクササイズ（ゲーム的な要素を持つもの）の体験を通してコミュニケーションも大事にしていきたいと思っています。

基本的に出席を大事にします。実習などは別として、なるべく出席してもらい、一緒に臨床を考えていきたいと思っています。

また、心理検査代として、1年間で実費1500円ほどかかりますので、ご了承下さい。

成績評価の方法 後期テストの成績と出席日数を点数化し、合計して成績を出します。基本的には、授業での心理検査を体験し、結果を出しておけば、答えられる問題です。

教科書 特にありません。必要なものは適時配りたいと思います。

履修コード	073401
科目名	環境心理学
担当者名	西出 和彦 <small>にしで かずひこ</small>

講義のねらい 人間がより豊かで多様な関わりを持てる環境を作るために、人間が環境をどのように知覚・認知しているか、あるいは環境における人間行動・生態など、人間が本来的に持つ性質を実証的に明らかにする観察・実験例（環境行動研究：Environment-Behavior Studies）をもとに、それを基盤とした人間の観点に基づく環境デザインの理論的背景を得ることを目的とする。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1) 環境心理学の概観・問題意識
 - ・環境デザインの意義、近代建築の功罪、建築計画学と環境心理学
 - 2) 人間の心理・行動とそのデザインへの応用
 - ・環境と行動・環境のアフォーダンス
 - ・プロクセミクス・パーソナルスペース
 - ・テリトリー・ディフェンシブルスペース
 - ・空間の知覚・認知
 - ・ウェイファインディング
 - 3) 建築計画学における環境心理研究・実践
 - ・住まいと環境心理学
 - ・都市と環境心理学
 - ・学校と環境心理学
 - ・病院と環境心理学
 - ・仕事の場と環境心理学

履修上の留意点 日常生活に関連する事柄が多いので、日頃から自身の行動、周辺環境との関わりについて興味を持っていること。

成績評価の方法 レポートによる。

- 参考書等**
- ・日本建築学会編：人間環境学、朝倉書店、1998
 - ・高橋鷹志、長澤泰、西出和彦編：シリーズ<人間と建築> 1 環境と空間、朝倉書店、1997
 - ・ジョン・ラング著、高橋鷹志監訳「建築理論の創造 建築デザインにおける行動科学の役割」鹿島出版会（1992）

履修コード	091001
科目名	社会政策
担当者名	<small>みつおか ぼくみ</small> 光岡 博美

講義のねらい 社会政策という科目は、経済学のなかでも古い歴史をもっている。その詳細については最初の講義で解説する。この講義計画では、社会政策とは、資本主義社会の各々の時代において発生する社会問題の原因を学問的に究明し、その問題を解決するための政策を多面的に研究することを目的とする学問である、と定義しておきたい。そして、この場合、社会政策という学問のなかで特に重視されてきたのは、労働問題や社会保障・福祉 etc といった社会問題である。経済学という研究の分野は、財・サービスの生産・分配・消費に関する研究としてイメージされるが、これにたいして社会政策は労働力と生命の再生産が、どのような社会・経済のシステムとの関連で使用されているのかを研究する学問であるといつてよい。

講義の内容・授業スケジュール このような大きな領域を全般的に講義することは不可能であるから、この講義では現代の日本社会を念頭に置き、そこで重要と思われるテーマを設定し、各々のテーマについて講義、解説する。

年間の具体的な講義スケジュールは、(1)現代日本の労働・雇用問題(5回)、(2)社会政策、労働関係、労働組合の理論(5回)、(3)戦後日本の労使関係史(6回)、(4)福祉国家の歴史と理論(3回)、(5)日本型福祉の現実(3回)、(6)現代日本の女性労働、フェミニズム論、(3回)を予定している。

履修上の留意点 受講者数が多いせいもあり、私語によって、授業が円滑に進行しないことがある。授業に支障が生ずる場合、厳しい措置を取る。

成績評価の方法 年1回のレポートと期末試験で評価する。具体的な内容は授業時に詳しく説明する。

参考書等 講義の内容と関連して参考書を適時指示する。また、毎講義ごとにレジュメを配布する。

履修コード	058501
科目名	行政法
担当者名	<small>けいとく けいとう</small> 鶏徳 啓登

講義のねらい 現代国家は、一般に福祉国家と言われるようになったが、我国も憲法制定後60年経過して、国外的・国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。国内的には戦後の経済政策の下になされた約1万件に上る規制の緩和がなされる一方で、国民の高齢化問題に対処すべく消費税率の引き上げ、宗教法人法の改正による宗教団体の規制問題など枚挙に暇がない。

講義の内容・授業スケジュール 本講義は、種々の行政作用を中心に行政法の輪郭を理解することをねらいとする。

1. 行政とは何か 2. 行政の原則 3. 行政法の意義と解釈 4. 行政作用の分類と内容・効力 5. 行政行為の瑕疵と効力 6. 行政手続 7. 行政上の強制の方法と制裁 8. 国家による賠償と補償 9. 国民の権利侵害に対する救済の種類と手続

成績評価の方法 成績評価は出席状況と試験またはレポートによる。

教科書 原田尚彦著 『行政法要論』(学陽書房) 3,000円

『小六法』 出版社・定価各種

参考書等 塩野宏著『行政法I・II』(有斐閣)4,000円 その他、教場にて説明。

履修コード	098801
科目名	労働法
担当者名	よしもと しげる 藤本 茂

講義のねらい

今日、雇用社会は、能力主義人事管理の導入に見られるように大きく変貌しています。労働法は、労働問題を平和的に解決する方法を検討する法領域です。この変動に無関係ではいられません。

この時期、労働者に降りかかるさまざまな事象は、雇用関係法領域において、顕著です。たとえば、労働基準法改正、労働時間、男女雇用平等、労働契約法制定などです。

本講義ではこの雇用関係法領域を中心に、基礎的な知識を身につけてもらうことを念頭においています。

講義の内容・授業スケジュール

下記事項について、基礎的知識を学びつつ、現代的課題に言及します。

詳細は第1回目の授業のときにプリントを配布して述べます。ここでは、一応の項目を掲げるに止めます。

- (1) 労働法の基礎的考え方
- (2) 日本型雇用システムの変化と労働法
- (3) 労働関係の主人公－労働者、使用者、労働組合
- (4) 労働条件の最低基準の法定－労働基準法の特徴
- (5) 雇用における男女平等
- (6) 集团的労働条件の決定・変更－労働契約、就業規則、労働協約
- (7) 雇用の入り口－採用、採用内定、試用期間
- (8) 人事異動－配転、出向、転籍
- (9) 賃金、賞与、退職金
- (10) 労働時間、時間外・休日労働
- (11) 休憩、休日、休暇
- (12) 雇用の出口－解雇、定年、退職
- (13) 労働災害など

履修上の留意点

出席を心がけてください。私語は No、携帯電話は Off、内職は No。そして無断で席を立つことも No。いわゆる授業のマナーは守ってください。

憲法、民法、社会保障法、社会政策は履修してほしい科目です。

成績評価の方法

成績は、学年末試験がメインで、受験しなければ評価がつきません。レポートや確認テストや中間試験そして出席も考慮して評価をします。

追試験は実施します。

教科書

道しるべとして、浜村彰ほか著『ベーシック労働法』（有斐閣）、金子征史ほか著『入門労働法』（有斐閣双書）を挙げておきます。「参考書等」で述べる本のうちから最低1冊は、必ず購入して自宅学習に使ってください。なお、近いうちに教科書(共著)が出版される予定です(準備中)。

参考書等

概説書・参考書をいくつか、第1回目の授業において紹介します。

六法は最新のもの(法律改正や制定があるので特に注意)。そして、労基法施行規則の載っているものを留意してください。詳しくは、第1回授業で配布するプリントで。

その他

各々の事項について法的にはどのように考えていくのか、イメージを描きやすいように、裁判例など具体的な例を掲げながら授業を進めます。

履修コード	058551
科目名	民法
担当者名	おおみや たかし 大宮 隆

講義のねらい

家族を研究対象とするとき、哲学・心理学・社会学・歴史・経済・医学など、さまざまな角度からアプローチすることが可能である。これを法律の視点からみると、民法という法律の中に、講学上家族法とよばれる法分野があり、民法第4編・第5編がこれに該当する。家族法は、我々の生活の中でも、結婚・離婚・親子・相続といった日常的で、親しみやすい家族生活に関する法律である。各種試験（たとえば家庭裁判所調査官）に対応できる講義をしたいと思っている。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 婚姻 (1～9回)
成立要件・効果・解消（離婚制度、離婚に伴う法律問題）
- (2) 親子 (10～16回)
種類（実子、養子）
効果、解消
- (3) 親権・後見 等 (17～20回)
効力や発生要件
- (4) 扶養 (21回)
- (5) 相続 (21回一)
遺言(方式、執行)
遺留分
法定相続（相続人、遺産、遺産分割）

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

六法を常に持参すること。
年2回程度の小テストと年度末の定期試験による。
『新民法概説（3）親族・相続〔改訂版〕』（有斐閣双書）1,800円
適宜紹介する。

履修コード	117501
科目名	経済原論
担当者名	むらまつ かんじ 村松 幹二

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール

経済学の基礎概念を学び、現代経済への理解を深めることを目的とする。
前期は、ミクロ経済学について、消費者行動、企業行動、市場競争と政府の役割を解説する。
1. ミクロ経済学とは：需要と供給（1～2）
2. 消費者行動の理論（3～5）
3. 企業行動の理論（6～8）
4. 市場競争（9～10）
5. 市場の失敗と政府の役割（11～13）
6. 不完全情報の経済学（14～15）
後期は、マクロ経済学について、マクロ経済学の考え方と日本経済の現状、国際経済について解説する。
1. マクロ経済学とは：国民経済計算（1～2）
2. 有効需要と乗数メカニズム（3～4）
3. 貨幣の機能（5～6）
4. インフレと失業（7～8）
5. マクロ経済政策とIS=LM分析（9～11）
6. 経済成長（12～13）
7. 国際マクロ経済学（14～15）

成績評価の方法
教科書

成績評価は、期末試験による。
「入門経済学」伊藤元重、日本評論社

履修コード	067101
科目名	社会福祉援助技術現場実習I
担当者名	<small>あらい ひろみち</small> 荒井 浩道

講義のねらい

- ・社会福祉援助技術現場実習の意義の理解
- ・社会福祉専門職の業務の理解
- ・社会福祉施設・機関の特徴・役割の理解
- ・配属実習に向けた心構え／倫理観の形成
- ・各自の配属実習希望分野の明確化

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、社会福祉援助技術現場実習の意義を理解するとともに、社会福祉専門職の業務、社会福祉施設・機関の特徴・役割について理解を深めます〔通年〕。また、この授業は配属実習を含む社会福祉援助技術現場実習IIの事前学習であるため、配属実習に向けた心構え／倫理観の形成を目指し、また各自の配属実習希望分野を明確にします〔通年〕。授業形態としては、ビデオ教材の視聴、グループディスカッション、プレゼンテーション〔前期〕、福祉現場の専門従事者からの話題提供、配属実習修了者との意見交換〔後期〕、を行います。またこの授業において、配属実習のスクリーニングが実施されます〔前期終盤〕。なお、この授業は変則的な開講形態を採用しています。詳しくは初回の授業で説明します。

履修上の留意点

授業への主体的参加を期待します。原則として、無断欠席は認められません。

成績評価の方法

出席、レポート、授業への参加状況等により総合的に評価します。

教科書

特に指定しません。必要な資料を随時配布します。

参考書等

授業のなかで随時指示します。

その他

この授業は社会福祉士国家試験受験資格取得に必要な指定科目のひとつです。

この授業の単位未修得者は、原則として社会福祉援助技術現場実習II、精神保健福祉援助実習の履修を認めません。

履修コード	067201
科目名	社会福祉調査実習
担当者名	<small>とうじょう みつまさ</small> 東條 光雅

講義のねらい

研究方法論としての調査法を実際に会得してもらうことが目的である。特に、調査法の中でも量的データの収集・分析に関する手続きを理解し習得してもらう。また、学生の要望があれば、質的データについても扱う予定である。

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、学生自身が実際に調査を行ってみることが要求される。自分の関心・興味に基づく調査を企画・設計し、作業仮説を検証出来るような調査票を作成し、実査を行い、パソコンを使って集計し、最終的に結果を報告書の形式でレポートにまとめ上げるという、社会調査の一連の手続きを体得することが目的である。履修学生の数にもよるが、基本的には5～6名を単位とする班を構成してもらい、班ごとの作業を進めてゆく。ただし、報告書は個人ごとに提出してもらう。なお、調査内容としては、「社会福祉調査実習」であるので、社会福祉に関するテーマ設定、福祉コードの測定などといったものが望ましい。

〔前期の内容〕

班の決定、調査テーマの決定、作業仮説の設定、調査対象の選定、既存・先行調査のレビュー、調査票の作成、プリテスト

〔後期の内容〕

調査票の修正・印刷、調査実査、回収票の点検、コーディングガイドの作成、コーディング、データ入力、集計プログラムの作成、集計・分析、報告書の作成

履修上の留意点

本授業では、授業時間内だけでなくそれ以外の時間も使って情報センターのパソコンを使用することになるので、情報センターの利用説明会に参加したり、利用手続きを行う必要がある。

現時点で、パソコンの使用方法が分からなくても問題はない。授業の進展にしたがって必要に応じて教授するので、その点を心配する必要はない。

成績評価の方法

基本的には班による作業が中心となるため、出席率も重視するが、それ以上に作業参加・貢献度が重要となる。なお、最終的には提出される個人ごとの報告書の内容が評価の中心となる。

教科書

特に定めない。

参考書等

古谷野巨著『多変量解析ガイド—調査データのまとめかた—』（川島書店）

柳井晴夫・岩坪秀一著『複雑さに挑む科学—多変量解析入門—』（講談社）

その他

必修科目である卒業論文で調査をしようと思う学生は、是非履修してもらいたい。

履修コード	067301・067601・067401・067611・067501
科目名	社会福祉援助技術現場実習II
担当者名	伊藤 秀一・小畑 和・桐原 宏行・東條 光雅・長尾 誠治

講義のねらい 本授業は、「社会福祉士」国家試験受験資格の取得に必要な指定科目の一つである。将来、福祉事務所等の公的機関におけるソーシャルワーカーや児童施設・老人施設・障害者施設等の生活指導員、社会福祉協議会におけるコミュニティーワーカーなどの専門職として従事していくために必要不可欠となる実践的知識、専門的援助者としての対人態度、職業的倫理観の形成を目指すものである。

講義の内容・授業スケジュール 授業の内容は、1年間のクラスワークと4週間の配属実習から構成される。クラスワークでは、主に、事前学習として各自が配属予定となっている諸機関・施設に関する検討、配属実習における達成課題の設定と自己評価の視点の確立（これらに関しては実習Iにおける基礎学習をさらに発展させるものである）を行い、配属実習後に事後指導として、実習終了者の報告とそれに対するディスカッションを行う。

また、実習終了者は「現場実習総括りポート集」の原稿作成が義務づけられる。

なお、具体的な授業内容は、配属実習についてのオリエンテーション（1回目）、実習課題の作成指導（2～6回目）、実習予備学習（7～10回目）、実習報告・発表（10～25回目）、現場実習総括りポート集原稿作成指導（26～28回目）、実習評価のフィードバック（29～30回目）である。

履修上の留意点 受講の条件として、前年の「社会福祉援助技術現場実習I」の単位を修得し、かつ事前のスクリーニングにおいて配属実習の実施が許可されていることを原則とする。

成績評価の方法 成績は、学内でのクラスワークへの参加状況、配属先からの評価、総括レポートを総合して行う。

参考書等 『社会福祉施設現場実習指導マニュアル』、日本社会事業学校連盟・全国社会福祉協議会編、全国社会福祉協議会
『社会福祉基本用語辞典』、日本社会福祉実践理論学会編（川島書店）

履修コード	068011
科目名	社会福祉援助技術演習I
担当者名	荒井 浩道

講義のねらい この授業では社会福祉援助技術における直接援助、間接援助、関連援助の各技法を体験的に学習します。

講義の内容・授業スケジュール

- ・オリエンテーション [第1回]
- ・自己覚知 [第2回～第4回]
- ・価値観と他者理解 [第5回～第7回]
- ・援助的コミュニケーション [第8回～第10回]
- ・個別援助の技法 [第11回～第14回]
- ・前期まとめ [第15回]
- ・集団援助の技法 [第16回～第18回]
- ・地域援助の技法 [第19回～第21回]
- ・社会福祉調査の技法 [第22回～第26回]
- ・その他関連援助の技法 [第27回～第29回]
- ・まとめ [第30回]

履修上の留意点 授業への主体的参加を期待します。

成績評価の方法 出席、レポート、授業への参加状況等により総合的に評価します。

教科書 特に指定しません。必要な資料を随時配布します。

参考書等 授業のなかで随時指示します。

その他 この授業は社会福祉士国家試験受験資格取得に必要な指定科目のひとつです。
この授業は社会福祉援助技術現場実習IIの履修を許可された学生だけが登録できます。
この授業は演習形式で行われます。したがって授業内容は、事例検討、ロールプレイ、ディスカッション、プレゼンテーションが中心となります。

履修コード	067701
科目名	社会福祉援助技術演習I
担当者名	北島 英治 <small>きたじま えいじ</small>

講義のねらい	社会福祉援助技術における個別援助を強調しながら、社会福祉実践にともなう専門価値、専門役割、専門知識、専門技術を修得する。ソーシャルワークの視点から、個人を理解するとは、また、個人へのかかわり方はどのようなものであるか、演習を通して体験的な理解を深める。
講義の内容・授業スケジュール	ここでは社会福祉の法律・制度の中や、制度の整備されていない民間で働く社会福祉の専門家や、その専門性について学ぶ。この専門性をソーシャルワークと呼び、その専門家をソーシャルワーカーと呼ぶことがある。わが国においては、社会福祉士の国家資格取得受験科目である「社会福祉援助技術」関連科目の一環として、「演習I」に関して演習形式で学ぶ。ビデオを見たり、事例研究やロールプレーを行う。
成績評価の方法 教科書	授業参加とレポート提出により評価を行う。 『ソーシャルワーク演習(上)』(有斐閣) 社会福祉教育方法・教材開発研究会編集『新社会福祉援助技術演習』(中央法規)

履修コード	067801
科目名	社会福祉援助技術演習I
担当者名	讃岐 真佐子 <small>さねき まさこ</small>

講義のねらい	社会福祉に携わる場面では、何よりもその目の前の人をどう理解して関わるか(見立て)、そしてどのように対応していくか(方針)というその「質」が問われてくると思われる。この演習では他者に援助していくとはどういうことかを、主にまず「いかに人の話を聴くか」という観点から、いくつかの体験的学習を通して徹底的に学んでいきたいと思います。また本演習は国家試験「社会福祉士」の受験資格の取得に必要な指定科目の1つである。
講義の内容・授業スケジュール	(1~2)「聴くこと」をめぐる諸講義(3)「聴くこと」に関する実践的知識の紹介(4~6)その場でまず短いロールプレーを実施し検討。その学びを共有する(7)今後の、一人一人の受講者を重視したロールプレー(受講者がペアーを組み各々がワーカーとクライアント役割を取る役割演技法)実施への留意点等(8~25)上記ロールプレーについて、各受講者一人に一時限を用いて丁寧に検討していく。また1ヵ月に1回程度それまでのロールプレーの内容に基づいた講義を実施(26~30)現代社会に生じている様々な問題や、社会福祉援助実践に役立つと思われる臨床心理的知見(人間の心の健康に関する理解など)を事例と共に学ぶ
履修上の留意点	出席を重視し(実習などの公欠は除く)、各ワークへの参加が不可欠となる。ロールプレーは逐語録を作成して自分の発表日に資料として配布する。発表日は前もってわかるので、各自の責任において実施する事(万一発表の出来ない場合は評価対象外となる)。また本演習に引き続き同じクラスで同演習IIを行うので、同時に取得することが望ましい。
成績評価の方法 教科書 参考書等	出席状況、授業への参加度、レポート提出に基づいて評価する。 必要な資料は随時配布する。 ・尾崎新著『対人援助の技法』(誠信書房) ・尾崎新編著『「現場」のちから』(誠信書房) ・河合準雄著『カウンセリングの実際問題』(誠信書房)
その他	なお、本科目は、「社会福祉援助技術現場実習II」の履修を許可された学生のみが登録でき、クラス分けは事前に掲示されるので、注意しておくこと。

履修コード	068001
科目名	社会福祉援助技術演習I
担当者名	長尾 譲治

講義のねらい 本演習は、社会福祉士指定科目の1つであり、IとIIを2時限続きで履修することになる。社会福祉に必要な専門援助技術について、他の援助技術系の講義及び現場実習と関連させながら、実技指導を中心とする演習形態によって身につけることを目的としている。また、高齢者・障害者・児童等の援助に関する具体的事例を取り上げ、福祉倫理や援助技術、必要な社会資源などについて深く検討する。

講義の内容・授業スケジュール ①オリエンテーション(1回目)②福祉模擬体験(2～4回目)③ケースワークの前提：エコマップ作成練習(5～6回目)④ケースワークのロールプレイ(7～15回目)⑤グループワークのロールプレイ(16～24回目)⑥コミュニティ・ワークのロールプレイ(25～27回目)⑦年間授業の相互フィードバック(28～30回目)

履修上の留意点 技術演習であるため、毎回の授業への出席と実技への参加が必須課題となる。

成績評価の方法 毎回の授業への参加が評価の前提となる(出席点が基本。※配属実習中は公欠扱い)。出席点に、実技への参加点数を加えて評価する。

教科書等 特に指定しない。必要な資料を随時配布する。

参考書等 援助技術修得に必要な図書等を随時紹介する。

その他 なお、本科目は、「社会福祉援助技術現場実習II」の履修を許可された学生のみが登録でき、クラス分けは事前に掲示されるので、注意しておくこと。

履修コード	067901
科目名	社会福祉援助技術演習I
担当者名	村田 一昭

講義のねらい 社会福祉援助技術演習は、ソーシャルワーク実践に必要な基本的援助技術の理解と習得を目的とした科目です。そこで本演習では、ソーシャルワーカーとして身につけておきたい基本的援助技術について、実技や討議、事例検討などの個別的・集団的な体験学習を通して、その理解を深めるとともに、実践力として習得することを目指します。そして、そのプロセスを通して、子どもと家庭のウェルビーイング(well-being)をめざすソーシャルワーク実践についての考察を深めていきます。

講義の内容・授業スケジュール なお、本演習は、「社会福祉士」の受験資格取得に必要な指定科目のひとつです。
前期：ソーシャルワーカーの基礎的援助技術
①自己理解と他者理解、②援助的コミュニケーション、③面接技法、④個人の価値と専門職の価値

履修上の留意点 後期：子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践事例から学ぶ援助技術
演習は、個人ワークと5名前後のグループワークを組み合わせで行います。演習が明るく、活発に行われるためには、受講生の主体的・積極的な参加が不可欠です。さらに受講生相互の参加意欲を高め、学習効果を上げるためにも、お互いに尊重しあい、受容的な姿勢で接することを求めます。

成績評価の方法 出席と実技および討議への参加状況、小レポート(各演習の振り返り)によって評価します。

参考書等 ・社会福祉教育方法・教材開発研究会編『新社会福祉援助技術演習』中央法規 ¥2,500(税別)
・福祉士養成講座演習委員会編『社会福祉援助技術演習』(新版社会福祉士養成講座⑤)中央法規 ¥2,500(税別)
・北島英治・副田あけみ他編著『ソーシャルワーク実習(上)』(社会福祉基礎シリーズ④社会福祉援助技術演習)有斐閣 ¥1,900(税別)

その他 ※その他、随時紹介します。
授業は、実技(ロールプレイなど)やグループ討議とその振り返りが中心となります。
本科目は、「社会福祉援助技術現場実習II」の履修を許可された学生のみが登録できます。クラス分けは事前に提示されるので、注意しておいてください。

履修コード	068411
科目名	社会福祉援助技術演習II
担当者名	<small>あらい ひろみち</small> 荒井 浩道

講義のねらい この授業は社会福祉援助技術演習Iの授業に引き続いて行われます（連続授業）。社会福祉援助技術演習Iと同様に社会福祉援助技術における直接援助、間接援助、関連援助の各技法を体験的に学習します。

講義の内容・授業スケジュール 社会福祉援助技術演習Iを参照してください。

履修上の留意点 社会福祉援助技術演習Iを参照してください。

成績評価の方法 社会福祉援助技術演習Iを参照してください。

教科書 社会福祉援助技術演習Iを参照してください。

参考書等 社会福祉援助技術演習Iを参照してください。

その他 社会福祉援助技術演習Iを参照してください。

履修コード	068101
科目名	社会福祉援助技術演習II
担当者名	<small>きたじま えいじ</small> 北島 英治

講義のねらい 社会福祉援助技術における個別援助に加え集団援助を強調しながら、社会福祉実践にともなう専門価値、専門役割、専門知識、専門技術を修得する。ソーシャルワークの視点から、個人と集団を理解するとは、また、個人と集団へのかかわり方はどのようなものであるか、演習を通して体験的な理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール ここでは社会福祉の法律・制度の中や、制度の整備されていない民間で働く社会福祉の専門家や、その専門性について学ぶ。この専門性をソーシャルワークと呼び、その専門家をソーシャルワーカーと呼ぶことがある。わが国においては、社会福祉士の国家資格取得受験科目である「社会福祉援助技術」関連科目の一環として、「演習II」に関して演習形式で学ぶ。ビデオを見たり、事例研究やロールプレーを行う。

成績評価の方法 授業参加とレポート提出により評価を行う。

教科書 『ソーシャルワーク演習（下）』（有斐閣）
社会福祉教育方法・教材開発研究会編集『新社会福祉援助技術演習』（中央法規）

履修コード	068201
科目名	社会福祉援助技術演習II
担当者名	<small>さねまさこ</small> 讃岐真佐子

講義のねらい 本演習IIは社会福祉援助技術演習Iに引き続いて行われ、Iと同様ソーシャルワークの基本的援助技術について「聴くこと」を中心として体験的に学習し、その技術を習得することをその目的としている。また本演習IIも国家試験「社会福祉士」の受験資格の取得に必要な指定科目の1つである。

講義の内容・授業スケジュール (1～2)「聴くこと」をめぐる諸講義 (3)「聴くこと」に関する実践的知識の紹介 (4～6) その場でまず短いロールプレイを実施し、検討。その学びを共有する (7) 今後の、一人一人の受講者を重複したロールプレイ (受講者がベアを組み各々がワーカーとクライアント役割を取る役割演技法) 実施への留意点等 (8～25) 上記ロールプレイについて、各受講者一人に一時限を用いて丁寧に検討していく。また1ヵ月に1回程度それまでのロールプレイの内容に基づいた講義を実施 (26～30) 現代社会に生じている様々な問題や社会福祉援助実践に役立つと思われる臨床心理的知見 (人間の心の健康に関する理解など) を事例と共に学ぶ

履修上の留意点 出席を重視し (実習等の公欠は除く)、各ワークへの参加が不可欠となる。ロールプレイは逐語録を作成して自分の発表日に資料として配布する。発表日は前もってわかるので、各自の責任において実施する事 (万一発表の出来ない場合は評価対象外となる)。また本演習の前時間帯に同じクラスで同演習Iを行うので、同時に取得することが望ましい。

成績評価の方法 出席状況、授業への参加度、レポート提出に基づいて評価する。

教科書 必要な資料は随時配布する。

参考書等 ・尾崎新著『対人援助の技法』（誠信書房）
・尾崎新編著『「現場」のちから』（誠信書房）
・河合隼雄著『カウンセリングの実際問題』（誠信書房）

その他 なお、本科目は、「社会福祉援助技術現場実習II」の履修を許可された学生のみが登録でき、クラス分けは事前に掲示されるので、注意しておくこと。

履修コード	068301
科目名	社会福祉援助技術演習II
担当者名	ながお じょうじ 長尾 誠治

講義のねらい 本演習は、社会福祉士指定科目の1つであり、IとIIを2時限続きで履修することになる。社会福祉に必要な専門援助技術について、他の援助技術系の講義及び現場実習と関連させながら、実技指導を中心とする演習形態によって身につけることを目的としている。また、高齢者・障害者・児童等の援助に関する具体的事例を取り上げ、福祉倫理や援助技術、必要な社会資源などについて深く検討する。

講義の内容・授業スケジュール ①オリエンテーション(1回目)②福祉模擬体験(2～4回目)③ケースワークの前提：エコマップ作成練習(5～6回目)④ケースワークのロールプレイ(7～15回目)⑤グループワークのロールプレイ(16～24回目)⑥コミュニティ・ワークのロールプレイ(25～27回目)⑦年間授業の相互フィードバック(28～30回目)

履修上の留意点 技術演習であるため、毎回の授業への出席と実技への参加が必須課題となる。
成績評価の方法 毎回の授業への参加が評価の前提となる(出席点が基本。※配属実習中は欠穴扱い)。出席点に、実技への参加点数を加えて評価する。

教科書 特に指定しない。必要な資料を随時配布する。
参考書 援助技術修得に必要な図書等を随時紹介する。
その他 なお、本科目は、「社会福祉援助技術現場実習II」の履修を許可された学生のみが登録でき、クラス分けは事前に掲示されるので、注意しておくこと。

履修コード	068401
科目名	社会福祉援助技術演習II
担当者名	むらた かずあき 村田 一昭

講義のねらい 本演習は、社会福祉援助技術演習Iと同じく、ソーシャルワーク実践の基本的援助技術について、実技や討議、事例検討を通じて理解するとともに、実践力として習得することを目的としています。さらにそのプロセスを通して、子どもと家庭のウェルビーイング(well-being)をめざすソーシャルワーク実践についての考察を深めていきます。
なお、本演習は、「社会福祉士」の受験資格取得に必要な指定科目のひとつです。

講義の内容・授業スケジュール 社会福祉援助技術演習Iを参照してください。

履修上の留意点 社会福祉援助技術演習Iを参照してください。

参考書 社会福祉援助技術演習Iを参照してください。
・社会福祉教育方法・教材開発研究会編『新社会福祉援助技術演習』中央法規 ¥2,500(税別)
・福祉士養成講座演習委員会編『社会福祉援助技術演習』(新版社会福祉士養成講座⑤)中央法規 ¥2,500(税別)
・北島英治・副田あけみ他編著『ソーシャルワーク実習(上)』(社会福祉基礎シリーズ④社会福祉援助技術演習)有斐閣 ¥1,900(税別)

その他 ※その他、随時紹介します。
授業は、社会福祉援助技術演習Iと連続で行います。内容は実技(ロールプレイなど)やグループ討議とその振り返りが中心となります。

本演習は、「社会福祉援助技術現場実習II」の履修を許可された学生のみが登録できます。クラス分けは事前に掲示されますので、注意しておいてください。

履修コード	068501
科目名	精神科リハビリテーション学
担当者名	<small>しろた はるか</small> 城田 晴夫

講義のねらい	この授業では、通年を通して精神科リハビリテーションに必要な視点、どう関わっていったら良いのか、精神科リハビリテーションでは、精神疾患をどのように捉えているのか、そして精神科リハビリテーションとは何かを講義していきます。
講義の内容・授業スケジュール	精神科で働いていけるように、臨床現場の経験を活かして、知識を覚える授業というよりも、実際に「わかる」授業を展開していきたい。その為、当事者の方の体験記も読んでもらうこととなります。
履修上の留意点	前期（2～10）は、精神医学の歴史からスタートして、精神科リハビリテーションでは精神疾患をどのように捉えているかを扱い、その為にどのような基本的なアプローチをとるのかを説明する。（11～15）は、臨床心理学的な視点を扱って、いかに信頼関係を築いていくのかを扱う。 後期は、（16～22）で、関係の築き方を扱い、（23～30）で、障害について、精神科リハビリテーションとは何かを扱っていく。
成績評価の方法	実習等で授業を止むを得ず欠席した場合は必ず出席した学生より尋ねて講義内容を空白にしないようにしてもらいたい。毎回どれも重要な内容ばかりで、講義は連続のもので出来る限り休まないように心懸けてほしい。
教科書	出席重視とレポート提出（夏休みの課題を含めて2本程度）そして、学期末試験の3本立てで評価します。
参考書	国家試験を受験する学生は「精神科リハビリテーション学（へるす出版）」を必ず買うこと。教科書については、講義の初日で説明します。

履修コード	068601
科目名	精神保健福祉援助演習
担当者名	<small>さとう こうせい</small> 佐藤 光正

講義のねらい	精神保健福祉士は、精神障害者の保健福祉に関する専門的な知識及び技術をもって、精神障害者の社会復帰、社会参加や自立を促進する相談業務等を担う。そのための具体的な援助技術を習得するための演習を行う。
講義の内容・授業スケジュール	障害者自立支援法の時代に即した援助に必要な（1）利用者の理解（2）コミュニケーション技術（3）ケースワーク援助（4）グループワーク援助（5）コミュニティワーク援助（6）ケアマネジメント援助（7）自己点検と自己理解などを演習する
履修上の留意点	授業への主体的な参加が必須である。
成績評価の方法	平常点（出席状況、授業態度、課題提出状況等）を中心に総合的に評価する。
教科書	特に指定しない。
参考書等	必要に応じて随時紹介する。

履修コード	068701
科目名	精神保健福祉援助実習
担当者名	佐藤 光正

講義のねらい 実習は、精神保健福祉士をめざす者にとって大事な体験学習となる。ここでは、まず第一に現場の状況を知りそこで展開される現場での援助とこれまで学習してきた知識としての援助を結びつけて体験的に習得する必要がある。そして自己理解を行った上で、今後自分が精神保健福祉領域のソーシャルワーカーとしてやっていく基礎を体験的に学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 精神障害者と精神医療の理解 a 精神疾患の理解 b 医療機関・社会復帰施設の理解 c 精神保健福祉法の理解 d 障害者自立支援法の理解
- 2 PSW業務の理解 a PSW が配置されている意味の理解 b PSW が行う業務の理解 c 活用する社会資源の把握
- 3 援助関係のあり方についての洞察 a ケースワーク技術 b グループワーク技術 c リハビリテーション技術 d コミュニティワーク技術 e ケアマネジメント技術
- 4 実習目標の設定～まとめ a 実習目標の明確化 b 実習記録作成 c 実習レポート作成 d 実習報告

履修上の留意点 すでに社会福祉全般の科目及び精神保健福祉に関して基礎的な科目を修めていることを前提とする。なお受講の条件として前年度にスクリーニングにおいて配属実習の実施が許可されていることを原則とする。また授業および実習への主体的な参加が必須であることはいうまでもない。

成績評価の方法 授業での平常点（出席状況、授業態度、課題提出状況）もさることながら、年間をとおしたプロセスの中で”ほう（報告）、れん（連絡）そう（相談）”をしながら実習が行われたか、また実習先の評価等も総合的に評価する。

教科書 特に指定しない。
参考書等 必要に応じて随時紹介する。

II 專 門 教 育 科 目

7 心 理 學 科

履修コード	070901
科目名	心理学概論
担当者名	間島 英俊

講義のねらい 心理学が人間の心の理解を科学的に究明する学問のひとつである。研究方法はさまざまであるが、その目的は同じである。講義では、諸君らがその目的を考えるために、心理学の各領域の基本的事実を、わたしたちの日常生活の中から説明していきます。

講義の内容・授業スケジュール
 ガイダンス
 1 ひととなりを考える：パーソナリティ心理学
 2 自己から自己へのタイムトラベリング：発達心理学
 3 “こころ”のゆきづまり：臨床心理学
 4 人と人との絆：社会心理学、家族心理学
 5 みること・きくこと：知覚心理学
 6 学ぶこと・考えること：学習心理学、認知心理学
 7 ことばとコミュニケーション：言語心理学

履修上の留意点 これらのテーマに基づいて、講義を中心に簡単な調査、検査、小実験を行います。この講義は卒論、修論のデータ収集に率先して協力します。調査・実験協力者となることにより、次の諸君らの卒論における実施者として備えるためです。

成績評価の方法 基本的には12月最終講義時間にて実施される試験(定期試験と同価値)にて評価される。出席や卒論調査、実験への参加状況からの救済処置もあります。

教科書 中村昭之編『心理学概説』八千代出版
参考書等 講義にて紹介します。資料はその都度配布しますが、欠席した者への後日配布はしないので、友人に願うかコピーにて補充のこと。

履修コード	071001
科目名	心理統計学
担当者名	奥村 太一

講義のねらい 心理学研究を行う上で統計学の知識は不可欠です。統計学を理解していなければ2年生以降、実験レポートや卒業論文で苦勞するだけでなく、心理学の研究論文を読んでも理解することができません。本講義では単に計算の仕方を覚えるのではなく、統計学の基本的な考え方や結果の読み取り方を身につけることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール
 (前期) (1) ガイダンス・心理学における統計学
 (2~5) 1変数に関する記述的指標(度数分布・代表値・散布度)
 (6~8) 2変数に関する記述的指標(共分散・相関係数・連関係数)
 (9~13) 推測統計の基礎(母集団・標本・標本分布)
 (後期) (14・15) 統計的仮説検定の考え方
 (16・17) 相関係数の検定・独立性の検定
 (18・19) 平均値に関するt検定
 (20~26) 分散分析(1要因・2要因)・まとめ

履修上の留意点 中学校程度の数学的知識を前提に講義を進めます。扱う内容の易しいものではなく量も多いので、かなりの努力が必要であることを覚悟してください。また、一度学習した内容はその後の内容の基礎となる「積み上げ式」ですので、毎回学習した内容はそのつど復習して確実に身につけていってください。

成績評価の方法 前期に中間試験、後期に期末試験を行います。
教科書 山田剛史・村井潤一郎『やわからかアカデミズムわかるシリーズ・よくわかる心理統計』(ミネルヴァ書房)
参考書等 南風原朝和『心理統計学の基礎—総合的理解のために—』(有斐閣アルマ)
 吉田寿夫『本当にわかりやすいすぐく大切なことが書いてあるごく初歩の統計の本』(北大路書房)

その他 その他、講義中に適宜紹介します。原則として講義形式で進めます。

履修コード	071101
科目名	コンピュータ実習
担当者名	<small>おおつか ひではる</small> 大塚 秀治

講義のねらい

現代社会においてコンピュータは必須の情報処理装置である。とりわけ、心理学を専攻する大学生にとってのコンピュータの活用技術は今後の実験や実習湯を行う上で最低限習得しなければならないスキルである。すでに高校時代にコンピュータを利用した授業を経験していると思うが、本講義では心理学を学ぶ大学生に求められるコンピュータの利用法を徹底的に習得することを目標とする。従って、コンピュータ操作に関して高校卒業レベルの者が、独力でコンピュータを活用して心理学実験レポート等を作成する能力を養う。また、自分の得た結果や事実、考えをまとめて発表するための方法を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

授業は全て実習形式で行う。概要はおおむね以下の通りである。具体的な内容は詳細スケジュールを参照されたい。

- ・パソコンの基本操作
- ・タッチタイピングの完全習得 (Type Quick を利用して)
- ・大学生として必要なドキュメント処理能力の習得 (MS-Word)
- ・スプレッドシートの習得 (MS-Excel による集計、グラフ、データベース)
- ・プレゼンテーションの実際 (プレゼンテーションの基礎技術)
- ・電子のコミュニケーション (電子メールの利用法)
- ・Internet 利用の実際と注意 (マナーやモラルについて)
- ・情報処理の基礎知識

履修上の留意点

年間約30回程度の実習では絶対的な時間が不足する。従って、週あたり2回から3回 (1回2時間程度) の自習が必要となる。この科目では、それに対応する課題が出される。自習には、情報教育センターを利用するとよい。自分で所有しているパソコンでも自習は可能である。詳細は開講時に説明する。

成績評価の方法

出席および課題の提出を前提とし、前期・後期末に行う筆記試験と合わせて総合的に評価する。経験則から連続2回欠席すると授業の進度についていけなくなる。なお、遅刻は認めない。出席確認後の入室は認めるが、出席とはならないので注意する。なおこの科目は必修科目であるため単位の1年次に単位を取得しておかなければ上級学年で履修できる科目が制限される場合があるので1年次に取得できるように努力されたい。

教科書

教材は授業の中で全て配布する。それまでに配布された資料は授業に際して常に用意しておくこと。そのためにフォルダやファイルを用意するとよい。

**参考書等
その他の**

授業中に最新のものを指示する。
パソコンを独自に購入するのであれば Windows 系のパソコンで MS-Office が導入されているものを購入するとよい。詳細や注意事項については開講時に解説する。なお、実習に必要な記憶メディアは心理学科が用意し、開講時に配布するので各自が事前に用意するものは無い。

履修コード	071201
科目名	コンピュータ実習
担当者名	まきの すずむ 牧野 晋

講義のねらい

言うまでもなく、現代社会においてコンピュータやコンピュータネットワークは必須のものである。コンピュータリテラシーは、大学生にとって最低限習得しておかねばならない基本技能の一つである。本講義では大学で必要とされる知的生産を支援するツールとしてのコンピュータ利用法を徹底的に習得する。学生が独力でコンピュータを活用し、心理学実験レポートなどを作成したり、自分の考えを表現したりするために必要な力を養う。

講義の内容・授業スケジュール

すでに高校時代にコンピュータを利用した授業を経験したものも多いと思うが、必ずしも必要な知識や技能を習得できていないことも多い。初心に返って学習してもらいたい。

授業は全て実習形式で行う。1つのテーマごとに1～5時限をあて、毎回課題の提出を求める。今年度の具体的な内容については以下に記す。

- ・パソコンの基本操作
- ・タッチタイピングの完全習得 (TypeQuick を利用して)
- ・大学生として必要なドキュメント作成処理能力の習得 (MS-Word)
- ・表計算ソフトの習得 (MS-Excel 基礎、関数、グラフ、データベース、統計処理基礎)
- ・プレゼンテーションの実際 (プレゼンテーションの基礎技術)
- ・電子的コミュニケーション (電子メールの利用法)
- ・インターネット利用の実際と注意 (マナーやモラルについて)
- ・情報科学の基礎 (データ内部表現、2進数と16進数、文字コード、基数変換等)

履修上の留意点

授業中の演習だけでは絶対的な時間が不足する。従って、週あたり2回から3回 (1回2時間程度) の自習が必要となり、それに対応する課題が出される。自習には、総合情報センターの自習室を利用するとよい。自分で所有しているパソコンでも自習は可能である。詳細は開講時に説明する。

成績評価の方法

出席、タッチタイプ技能、小テスト、課題等の提出物を中心に理解度を総合的に評価する。特に総合演習課題の提出は必須とし、これの提出がない場合には単位取得できない。

経験則から連続2回欠席すると授業の進度についてこれなくなる。遅刻は認めない。出席確認後の入室は認めるが、出席とはならないので注意する。連続3回以上欠席したものは、その時点で単位取得資格がなくなる。なお、この科目は必修科目であるため単位の認定を受けられない者は翌年度の履修となるが、2年目は機器の関係で実習機器を与えられない可能性がある。従って1年次に履修を完了すること。

教科書

- ・授業中に配布するプリント教材。
配布された資料は過去のものを含めて持参せねばならない。
そのためにA4サイズのバインダーを用意する必要がある。
- ・植松康祐/共著草薙信照/共著 太田忠一/編
『文科系のためのコンピュータリテラシ [第3版]～ Microsoft Office による～』
サイエンス社、¥1,995、ISBN : 4-7819-1085-8

参考書等その他

授業中に適宜指示する。
市販のパソコンは Windows Vista+Office 2007 へ移行している。このため自宅パソコンの環境やソフトの利用方法が大学と異なる場合がある。授業は大学環境に合わせて実施するのでファイルの保存方法など注意する点がある。また Office 初期導入モデルでは PowerPoint が入っていないことがあるので、この場合には別途購入する必要がある。詳細は開講時に解説する。なお、実習に必要な記憶メディア (USBメモリー) は学科が用意する。

履修コード	071301
科目名	コンピュータ実習
担当者名	<small>かるべ ゆきひろ</small> 軽部 幸浩

講義のねらい

現代社会においてコンピュータは必須の情報処理装置である。とりわけ、大学生にとってのコンピュータは知的作業を行う上で最低限習得しなければならないツールである。すでに高校時代にコンピュータを利用した授業を経験したものも多いと思うが、本講義では大学で必要とされる知的生産を支援するものとしてのコンピュータの利用法を徹底的に習得する。大学に入ってからコンピュータをはじめ本格的に利用する学生もまだいると思われるので、コンピュータについてまったくの初心者が独力でコンピュータを活用して心理学実験レポート等を作成する能力を養う。また、自分の得た結果や事実、考えを表現するための方法を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

授業は全て実習形式で行う。1つのテーマごとに1から5時限をあて、毎回課題の提出を求める。今年度の具体的な内容については以下に記す。

【前期】

- [2] ・パソコンの基本操作
- [2] ・情報処理の基礎
- [2] ・Internet 利用の実際と注意（マナーやモラルについて）
- [3] ・タッチタイピングの完全習得（Type Quick を利用して）
- [4] ・電子的コミュニケーション（電子メールの利用法）
- [4] ・情報の検索（WWWの利用法）
- [5～15] ・大学生として必要なドキュメント処理能力の習得（MS-Word）

【後期】

- [1] ・大学生として必要なドキュメント処理能力の習得（MS-Word）
- [2～12] ・スプレッドシートの習得（MS-Excel による集計、グラフ、データベース）
- [13～15] ・プレゼンテーションの実際（プレゼンテーションの基礎技術）

履修上の留意点

年間約22回程度の講義時間しかないため絶対的な時間が不足する。従って、週あたり2回から3回（1回2時間程度）の自習が必要となり、それに対応する課題が出される。自習には、情報教育センターを利用するとよい。自分で所有しているパソコンでも自習は可能である。詳細は開講時に説明する。

成績評価の方法

出席および課題の提出を前提とし、前期・後期末に行う筆記試験と合わせて総合的に評価する。経験則から連続2回欠席すると授業の進度についていけなくなる。なお、遅刻は認めない。出席確認後の入室は認めるが、出席とはならないので注意する。連続3回以上欠席したものは、その時点で期末試験の受験資格はない。なおこの科目は必修科目であるため単位の認定を受けられないものは翌年度の履修となるが、機器の関係で実習装置を与えられない可能性がある。従って1年次に履修を完了すること。

教科書

教材は授業の中で全て配布する。それまでに配布された資料は授業に際して常に用意しておくこと。そのためにフォルダやファイルを用意するとよい。その他にフロッピーディスク数枚が必要となる。

参考書等その他

授業中に最新のものを指示する。
パソコンを独自に購入するのであれば、MS-Windows 対応のパソコンで MS-Windows と MS-Office が導入されているものを購入するとよい。詳細については開講時に解説する。なお、実習に必要な記憶メディアは学科が用意する。

【授業 Web】 <http://www.int2.komazawa-u.ac.jp/~karube/jugyo/>
【e-Learning】 <https://yestudy.komazawa-u.ac.jp/>

履修コード	071901
科目名	人格心理学
担当者名	<small>すずき つねもと</small> 鈴木 常元

心
理

講義のねらい

人格心理学の歴史的背景、理論について学ぶとともに、人格の測定技法についても習得することを旨とする。

講義の内容・授業スケジュール

まず、人格心理学の歴史的背景について学ぶ。その上で、人格心理学のさまざまな理論を紹介していく。すなわち、精神分析等をはじめとする臨床心理学的な立場、人格形成に重点をおいた発達心理学的な立場、人間関係や社会・文化的な文脈から捉える社会心理学的な立場などである。また、これらに加えて、観察法、面接法、テスト法など、人格を測定するための、さまざまなアプローチについても紹介していく。

成績評価の方法

学期末のテストの成績に、授業への出席を加味し、総合的に評価する。

履修コード	072001
科目名	学習心理学
担当者名	小野 浩一

講義のねらい

心理学でいう「学習」は単にものを覚えたり技術を習得することではなく、もっと幅広い「行動の変化」全体を含んでいる。毎日同じような生活を繰り返しているように見えても、数ヶ月あるいは数年前の自分の行動と今の自分の行動は異なっている。たとえば、「前は嫌いだった中島みゆきの曲を聴くようになった」、「朝早く起きるようになった」、「最近友達に会うのがつらい」などいろいろな変化に気づくだろう。

学習心理学の目的は人間の行動の成り立ちや行動変化の原因を科学的に明らかにすることである。さらに望ましい行動を増加させたり問題行動を減少させたり、あるいは快適な社会関係を築く方法を探究する。従って、人間や人間の行動そのものに関心がある人はもちろんだが、将来ヒューマンサービスの仕事をめざす人にとっても学習心理学の知識は必須である。本講義は行動変化の2つの代表的な手続きであるレスポナント条件づけとオペラント条件づけを中心に、基礎的な知識から興味深い最新の研究までAV機器やビデオを併用して分かりやすく説明するつもりである。しかし、もともとテクニカルターム（専門用語）が多く内容も多岐にわたる領域なので、少しばかりの覚悟は必要である。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 人間と行動：行動とは何か
 - ①人間は機械ではない——「元気が出たり」「へこたれる」生体である
 - ②行動は身体の変化である、そして、身体変化の原因は環境にある
2. 学習についての基礎知識
 - ①3種類の環境変化がある
 - ②2種類の行動に注目しよう：レスポナント行動とオペラント行動
3. レスポナント行動（刺激に誘発される行動）の学習
 - ①レスポナント条件づけの仕組み
 - ②レスポナント条件づけの基本現象：般化、弁別、消去
 - ③レスポナント条件づけはパブロフの条件反射だけではない：
評価条件づけ、免疫機構の条件づけ、意識、感情の条件づけ
 - ④レスポナント条件づけについての新しい発見と考え方：
味覚嫌悪学習、関係性の学習、複合刺激の学習
4. オペラント行動（結果によって変化する行動）の学習
 - ①結果の重要性——通行禁止！「忠告」「貼り紙」はなぜ効かない？
 - ②オペラント条件づけの基本：行動随伴性（強化と弱化）
 - ③新しい行動の獲得：動物実験に学ぶ
 - ④行動を変化（増加、減少、維持、消失）させる手続き
 - ⑤行動は時と場所そして相手や状況によって変化する：刺激性制御
 - ⑥嫌悪刺激による行動の変化
5. ことばと行動——言語はオペラント行動である
 - ①ことばの基本：聞き手としての行動、名前づけ、刺激等価性
 - ②ことばの働き——どんなときに何を言うのだろう
 - ③ことばによる行動の制御：ルール支配行動と言行一致訓練
6. オペラント条件づけ研究の展開
 - ①不確実場面における行動：確率学習、迷信行動
 - ②選択行動——今の10万円と3年後の15万円では？
 - ③なぜ行動はマンネリ化するのか：獲得と遂行、行動変動性
 - ④性格は個人に特有の行動パターン：遺伝と過去経験
7. 社会的行動
競争や協力関係は環境によって作られる
8. 応用行動分析
オペラント条件づけの知見を自分自身や社会に活かす
出席と定期試験による総合評価
小野浩一著『行動の基礎＝豊かな人間理解のために』（培風館）

成績評価の方法
教科書

履修コード	072101
科目名	社会心理学
担当者名	ありみつ 有光 興記

講義のねらい 社会心理学と臨床一カウンセリング心理学の接点に焦点をあて、感情的、行動的問題の発現・診断・治療の過程を理解するために必要な社会心理学の基本的概念および理論について論ずる。

講義の内容・授業スケジュール 他者の「まなざし」をきっかけに、我々は恥、あがり、罪悪感を経験し、行動を制御するが、過度な内気から人づきあいが困難になることがある。また、他者への意識は、化粧、ダイエットなどの外見への配慮や様々な自己アピールにつながる。前期(1-15回)では、こうした他者の存在と我々の心理状態の関係について講義を行う。また、集団と組織の中での心理状態についても触れる。後期(16-30回)では、主として「あがり」をテーマに、社会的状況、感情状態、その結果の関係を明確にして、対策としてストレスマネジメント、メンタルトレーニング、認知行動療法などの手法を紹介する。

成績評価の方法 筆記試験を前期、後期に行う。また、授業中の課題の提出を評価する。試験と課題提出を総合して成績評価をする。

教科書 前期：永房典之編『他者を気にするところと行動』（金子書房）2008年3月刊
後期：有光興記『“あがり”とその対処法』（川島書店）2005年3月刊

参考書等 坂本真士・佐藤健二編『はじめての臨床社会心理学』（有斐閣）

その他 授業の方法は講義とする。

履修コード	072201
科目名	臨床心理学
担当者名	やまき しゅう 八巻 秀

講義のねらい 臨床心理学は、様々な臨床現場における心理臨床・心理援助活動を通して生まれてきた学問です。つまり「心理的実践による実践のための学問」と言っても過言ではないでしょう。

講義の内容・授業スケジュール 本講義では、このような臨床心理学とは、どのようなものなのか、どのようにして誕生し発展してきたのか、現在どのような現場で活かされているのか、などという点について概観していきます。

1. 臨床心理学の全体像
臨床心理学とは何か、臨床心理士について、物語としての事例
2. 臨床心理学の学問的背景
臨床心理学の誕生と発展、心理臨床と臨床心理学、日本の臨床心理学の現状
3. 臨床心理学の理論
精神分析学、人間性心理学、行動療法、家族療法
4. 心理臨床活動の実際
学校における心理臨床、病院における心理臨床、福祉領域における心理臨床
5. 臨床心理学の展開
心のケア活動、社会における心理臨床、これからの心理臨床

履修上の留意点 授業は教員から学生への一方的通行では、本質的には成立しないものです。学生と教員との相互作用が起こるためにも積極的に授業に参加しようとする心構えを持って臨んでください。

成績評価の方法 授業中に実施するミニレポートと定期試験などにより、総合的に評価します。

教科書 必要に応じて授業中に紹介していきます。

履修コード	072301
科目名	生理心理学
担当者名	たにくち やすしむ 谷口 泰富

講義のねらい 生理心理学は行動の心理的機能と生理的機能の対応関係を研究する科学である。本講は、統合的有機体としての人間の行動を解明するための生物学的基礎について学ぶことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール (1) 精神身体観とその歴史、(2) 神経系の構造と機能、(2~5) 中枢神経系と末梢神経系、(6~9) 大脳皮質の構造と機能、(10~11) 大脳辺縁系の機能、(12) 下位脳幹の主たる機能 (13~15) 自律神経系と体性神経系、(16~18) 感情・情動と生体反応、(19~30) 生理心理学的測定 (脳波、呼吸運動、心臓・血管運動、皮膚電気活動) とその心理学的活用

履修上の留意点 中学校程度の理科的教養が欲しい。視聴覚教材を使用した授業や、実習形式の授業があるので、遅刻や欠席をしないでください。

成績評価の方法 出席、レポート及び定期試験により総合的に評価します。なお、レポート未提出の場合及び実習に出席していない場合は成績評価をしません。

教科書 教科書は使用しませんが、参考資料(プリント)を配布します。

参考書等 講義の内容に応じて随時参考書等を紹介いたします。

履修コード	072401
科目名	認知心理学
担当者名	ながた ようこ 永田 陽子

講義のねらい 心理学においては心理学的事象をどのような立場で捉えるかという研究上の視点の問題がある。この立場にはいろいろあるが、本講義では、認知という側面に焦点をあてて考察しようとする立場をとる。認知とは生体の能動的な情報収集・処理の活動であり、このような観点から心理学的事象を捉えようとする心理学は認知心理学とよばれる。本講義では、基礎心理学において重要な視点のひとつである認知心理学に対する基本的知識を習得することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 本講義では、認知心理学の歴史を概観した上で、環境からの情報取得（感覚・知覚）と保持（記憶、知識の表象）について、これらの発達過程や障害についての認知科学の研究動向を解説するとともに、実験のデモンストレーションを紹介する。

成績評価の方法 1.認知とは何か、2.認知心理学の歴史的背景、3.視覚システム、4.パターン認知、5.物体認知、6.顔の認知、7.注意、8.意識、9.心的表象、10.記憶

参考書等 筆記試験や出席状況などを考慮し、総合的に評価する。
特定の教科書を使用することはないが、適宜、必要な参考図書および文献を紹介する。

履修コード	072501
科目名	発達心理学
担当者名	まじま ひでよし 間島 英俊

講義のねらい 本講義は、エリクソン、E.H.の発達理論を中心に展開する。エリクソンのアイデンティ理論は、諸君等の年齢が青年期後期に相当するこの時期に、自己確立を発達課題となす。彼は、人間の一生を誕生から死に至るまでのライフサイクル理論、ならびにそれに対応する心理・社会的危機論にて説明をしている。ライフサイクルを概観することにより、諸君は「自己」についての過去－現在－未来へのタイムトラベリングが可能になるのである。講義では、各ライフサイクル上にて起こるライフイベント、ならびにトピックスを紹介しながら展開していく予定である。

講義の内容・授業スケジュール 1.発達理論（認知発達、社会的学習理論、精神分析理論、現象学派理論）

2.胎児期
3.乳児期（信頼VS不信）
4.歩行期（自律VS恥・疑惑）
5.学童前期（積極性VS罪悪感）
6.学童中期（勤勉性VS劣等感）
7.青年前期（集団同一性VS疎外）
8.青年後期（個人的同一性VS役割拡散）
9.成人前期（親密性VS孤立）
10.成人中期（生殖性VS停滞）
11.成人後期（統合VS絶望）
12.エピローグ（今日の問題に対する発達心理学の応用として）

成績評価の方法 以上のスケジュールにそって講義を進めていきます。
成績は最終講義にて行う試験（定期試験と同価値）にて評価します。また、成績が合格点に達しない者には出席も補助的評価としてなされるが合格を保証するものではない。

教科書 教科書は指定しません。
参考書等 参考書は資料としてプリントされたものの中で紹介します。なお配布されたプリントは後日再配布しませんので、休む場合は、各自で補うこと。

履修コード	071401・071501・071601
科目名	心理学基礎実験
担当者名	ほりうち まさひこ さとう まきはる なかど えみ なとり しほ 堀内 正彦・佐藤 理晴・仲渡 江美・名取 志保

講義のねらい

現代心理学は実験という方法を取り入れることにより、飛躍的に発展してきた。言葉をかえて言えば、現代心理学の主要な部分は実験によって得られた知識によって成り立っているといっても過言ではない。従って、心理学を学ぶものは、どのような領域に関心があるものでも、必ず実験について十分習熟していることが求められる。

本実習は、心理学の各領域から5つの代表的実験を選び、実験デザイン、実施方法、結果の処理法等を実習を通して身につけることを目的とする。さらに、実験レポートの作成方法について詳しく指導する。

講義の内容・
授業スケジュール

各課題において学ぶ測定法・領域・キーワードは、以下の通りである。なお、各課題に共通して、分析には統計解析ソフトを用いる。

- 好悪判断 測定法：一対比較法
領域・分野：嗜好傾向の調査
キーワード：心理尺度構成
- 心的回転 測定法：反応時間測定
領域・分野：認知
キーワード：イメージ
- 暗記学習 測定法：系列予言法
領域・分野：記憶（系列学習）
キーワード：系列位置効果
- ミュラー・リエル錯視 測定法：調整法
領域・分野：知覚（錯視）
キーワード：主観的等価値
- 鏡映描写 測定法：作業制限法
領域・分野：学習（感覚運動学習）
キーワード：反復効果，両側性転移

履修上の留意点
成績評価の方法

実習はグループ単位で実施するので、遅刻・欠席をしないこと。
出席状況（遅刻は2回で1回分の欠席扱い）、5課題分の実験レポート、実験参加回数を、合わせて総合的に評価する。なお、成績評価についてはオリエンテーションの時間に詳しく説明する。

教科書
参考書等

心理学研究室編の『心理学基礎実験テキスト』を配布する。
日本心理学会編『執筆・投稿の手びき2005』を配布する。

履修コード	071701
科目名	心理学研究法
担当者名	小野 浩一 <small>おの こういち</small>

講義のねらい

現代の科学的心理学の知識は、思索や理論的考察によって導き出されたものではなく、具体的な実証データの積み重ねによって成り立っている。特定の研究テーマに従って推進される1つ1つの研究の単位をリサーチといい、リサーチは、問題（目的）の設定—特定の研究デザインによるデータの収集—データの分析—結論づけ—結果の公表という一連のステップによって成り立っている。

この科目は、すでに1年間心理学を学んできた学生に心理学におけるリサーチとはどのようなものであるかを提示し、3年次以降に履修する心理学実験演習I～IX、心理学特殊演習、演習、卒業論文へと発展させていくように設置されたものである。

心理学の研究には心理学の専門用語についての最低限の知識が必要である。そこで本講義のサイドワークとして、1年間を通じて1,000語の心理学用語（日本語と英語）を学習するプログラムを取り入れている。

講義の内容・授業スケジュール

1. 心理学研究法総論
 - ① イントロダクション：心理学におけるさまざまなアプローチ
 - ② 心理学の対象と方法：歴史の変遷
 - ③ データの種類とさまざまな研究方法
2. 文献検索法
 - ① 文献にはどのようなものがあるか：研究の公表方法—学会発表と論文、学術論文と紀要・ジャーナル（国内および海外）のいろいろ
 - ② 文献をどのように手に入れるか：Psychological Abstractの利用法、データベースの利用・図書館の利用方法
 - ③ 引用文献のはたらき：引用法
 - ④ 文献検索の実際（実習）
3. 観察法
 - ① 観察法の種類
 - ② 直接観察の手順：問題の設定と標的行動の選択・標的行動の定義、反応次元の選択（頻度・持続時間・潜時・強度・トポグラフィ）
 - ③ 直接観察による行動測定：事象記録・持続時間の記録・潜時記録・間隔記録・瞬時タイムサンプリング
 - ④ 信頼性と妥当性
 - ⑤ 観察法の実際（実習）
4. 実験法
 - ① 実験の目的：科学的心理学の目的・実験と観察の相違
 - ② 実験の種類：要因決定実験と関数決定実験
 - ③ 行動をコントロールしている要因：実験変数と剰余変数、実験変数の統制・剰余変数の統制・個体変数の統制・独立変数と従属変数
 - ④ 実験デザイン
 - 1) 多標本実験デザイン：事前事後デザイン・対応のない1要因デザイン・対応のある1要因デザイン・2要因デザイン
 - 2) 要因計画法と分散分析の実際（実習）
 - 3) 単一被験体法：ABAデザイン・多層ベースラインデザイン・条件交替デザイン・基準変更デザイン
5. テスト理論
 - ① 項目反応理論と内的整合性
 - ② 心理テスト作成の方法
6. 質問紙調査

出席と定期試験とレポート（授業期間中に3回提出）による総合評価使用しない。適宜、プリントを配布する。

**成績評価の方法
教科書**

履修コード	071801
科目名	禅心理学
担当者名	茅原 正 <small>ちはら ただし</small>

講義のねらい	<p>複雑で、ストレスに満ちた現代、瞑想に関する科学的研究がさかんに行われ、身心に及ぼす良好なる効果が数多く発表されている。本学における「禅の心理学的研究」の成果は、国内のみならず国際的にも高く評価されている。心理学科の3年次必修専門科目としての「禅心理学」は、建学の精神を活かすものであり、禅の精神によって培われた、心豊かな「行学一如」の人材の育成を目指す、他大学には例をみない本学の特色である。</p> <p>本講義では、坐禅を主とする禅の心理生理学的研究の歴史、および研究の成果について概観するとともに、実験的課題と展望、禅の心理論理、唯識の心理学などについても考察する。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>本年度は、以下のようなテーマにそって、授業を進めるつもりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 東洋の心理学の特質 2. 禅と心理学 3. 東洋的行法の研究－日本・外国－ 4. 禅瞑想の心理・生理学的研究 5. 調身・調息・調心 6. 「普勸坐禅儀」考 7. 禅とコトバ、心理論理 8. 「空」の立場 9. 「有時」－存在と時間－ 10. 華嚴の世界観
履修上の留意点	<p>本講義は3年次の必修専門科目であるため、出席を重視する。</p>
成績評価の方法	<p>年度末の定期試験のほか、課題、講義への出席状況を考慮して、総合的に判定する。</p>
教科書	<p>特に指定しない。</p>
参考書等	<p>秋重義治『禅の心理学』（法政大学出版局） 春木・清水・水沼（監訳）『瞑想の心理学』（川島書店） 児玉和夫（監訳）『瞑想の生理学』（日経サイエンス社）</p>
その他の	<p>その他、参考文献、資料等については、講義の際、詳しく紹介する。</p> <p>授業は主として講義の形式で進めるが、OHP、プリント等により、理解しやすいように努めるつもりである。また、坐禅堂の使用が可能であれば、禅の精神を体得するという意味で、月に一度ぐらい坐禅の実習を行う予定である。</p>

履修コード	072701
科目名	心理学実験演習II
担当者名	深堀 友寛 <small>ふかほり ともなり</small>

講義のねらい	<p>心理学的研究を進めるための方法を学生自身が計画・実施できるよう、実験（調査）計画の作成、予備実験（調査）及び本実験（調査）の実践、実験（調査）データの分析、レポート執筆までを総合的に講義する。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>前期に実験2回、後期に調査2回の計4課題の実習を実施し、各課題の終了時にレポートを課す。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 時間評価（time estimation）に関する実験とその結果の分析（t検定、分散分析等）（実験） ② 呼吸活動の時系列分析（実験） ③ 調査データの項目分析（上位下位分析、信頼性分析、相関係数等）（調査） ④ 調査データの多変量解析（因子分析、重回帰分析、判別分析等）（調査）
履修上の留意点	<p>授業内では統計パッケージとしてSPSSを用い、また各単元のレポートの分析結果はSPSSにおいて出力されたものに限定する。SPSSの操作方法を一から講義するのでSPSSの予備知識は一切必要としないが、履修する上でMS-Excelにおいてデータ入力ができる事は最低限必要となる。</p>
成績評価の方法	<p>3分の2以上の出席、授業態度及び傾聴姿勢、各実験・調査終了後のレポート（計4回）により総合的に評価する。なお被験者カードに記載される実験協力回数も加点項目として考慮する。</p>
教科書	<p>その都度プリントを配布する。</p>
参考書等	<p>授業時間内に随時紹介する。</p>

履修コード	072901
科目名	心理学実験演習Ⅳ
担当者名	佐藤 理晴

講義のねらい	知覚的、内的イメージを用いた実験、調査に必要な技術（刺激の作成、統計パッケージソフトの使用方法など）の習得を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	実験2回、調査2回を実施し、各実験（調査）の終了時にレポートを課す。 実験1：運動刺激に対するフラッシュラグ効果（分散分析） 調査1：自伝的記憶における自己視点と他者視点（多次元尺度構成） 実験2：視覚探索（分散分析） 調査2：心像鮮明性の測定（因子分析）
履修上の留意点	コンピュータを利用する作業が多いので、バックアップ用メディア（USBフラッシュメモリなど）を毎回持参すること。実験の刺激作成には Visual C# または Python、統計処理にはSPSSを使用する予定だが、予備知識は不要である。
成績評価の方法	レポート（4回）、出席日数（2/3以上を必須条件とする）および授業態度、心理学実験演習以外の実験への参加回数を評価の対象とする。
教科書 参考書等	なし（資料は授業時間内に配布する） 授業時間内に紹介する。

履修コード	073001
科目名	心理学実験演習Ⅴ
担当者名	桑原 正修

講義のねらい	心理学における研究、ならびにその方法論について、実習を通して経験的に理解し、研究を行う上で必要なスキルを習得する。
講義の内容・授業スケジュール	前期に実験2回、後期に調査2回の計4課題の実習を行い、各課題終了時にレポートを課す。各課題は、a) 問題の設定（文献検索、先行研究の概観を含む）、b) 実験・調査手続きの決定と準備（実験ではプログラミングを含む）、c) データの整理と分析（相関分析、因子分析等の統計的処理を含む）、d) レポートの作成・発表、により構成される。 （1～3）実験研究の意義と方法、（4～9）実験1：「概念学習」、（10～15）実験2：「評価条件づけ」、（16～18）調査研究の意義と方法、（19～24）調査1：「価値割引検査」、（25～30）調査2：「行動における個体差とパーソナリティ」
成績評価の方法	出席状況、各課題終了時のレポート（計4回）、心理学実験への参加状況により総合的に評価する。
教科書 参考書等	適宜、資料を配布する。 適宜、紹介する。

履修コード	073101
科目名	心理学実験演習VI
担当者名	<small>からべ ゆきひろ</small> 転部 幸浩

講義のねらい 本講義は、生理心理学的測定技法、機器の操作方法および資料の分析方法等についての学習を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 機器等はかなり整備されているが、受講生の数によっては、内容を一部変更することがあり得る。したがって、受講者が決定した後に、年間実習計画予定表を決定する。生理測定（2回）、調査実習（2回）を予定している。

【前期】

- 1) 開閉眼条件における脳波を測定（2～12）

測定機器：脳波計

指標：脳波

内容：開閉眼条件での脳波測定

分析：二元配置分散分析

- 2) 脳波と性格特性（13～15）

内容：MPI得点と脳波出現率の関係

分析：相関分析、MPIの多変量解析

【後期】

- 3) 慣れと脱慣れ（1～11）

測定機器：ポリグラフ

指標：EDA、呼吸、心電図

内容：異なる音刺激による慣れと脱慣れを測定

分析：t 検定

- 4) 慣れと不安（12～15）

内容：STAIと自律神経系活動の関係

分析：相関分析、重回帰分析

履修上の留意点

精密機器を扱うことが多く、また危険防止のためにも細心の注意をして実験をおこなうこと。受講生をいくつかのグループに分け、各グループが異なる実験をおこなう。したがって、グループ編成のためにも初回の説明会には必ず出席すること。遅刻や欠席については厳しく指導する。

なお、内容は主として生理心理学的測定であるので、2年次までに生理心理学を受講した学生の履修が望ましい（編入学生、3年次への転部・転科生は除く）。

提出されたレポート、出席回数、授業および実験への参加状態などから総合的に評価する。

**成績評価の方法
教科書等
その他の他**

随時紹介する。

随時紹介する。

実験データの分析・統計処理は、「MS-Excel」と「Excel 統計」または、「SAS」、「SPSS」等の統計パッケージを使用しておこなう。そのため、数回程度は、実験室を離れコンピュータ教場で授業をおこなうことがある。

また、卒業論文等で生理心理学的指標を用いての実験を考えている学生は、測定機器の操作方法を習得するための授業なので必ず履修すること。

【授業 Web】 <http://wwwint2.int.komazawa-u.ac.jp/~karube/jugyo/>

【e-Learning】 <https://yestudy.komazawa-u.ac.jp/>

履修コード	073201
科目名	心理学実験演習VII
担当者名	間島 英俊

講義のねらい	本実験演習は発達心理学領域における研究アプローチを総合的に学ぶことを目的とする。そのために、講義内容は以下の発達に関する基礎的実験並びに調査からなる。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション(1・2回目) 演習の目的 授業スケジュール 成績評価 etc の説明 2 実験I(共通) 思考の発達(問題解決; 組合せ問題) 実験 結果(信頼性分析) 実験の発表会および講評 3 調査I(共通) ライフイベントに対するイメージの測定 テーマについては生と死 etc を予定 調査 結果(尺度分析法) 調査の発表会および講評 4 実験・調査の発表会および講評 実験I、調査Iは前期にて終了予定 5 調査II(個人または共同) 結婚(結婚観、性役割態度、男女平等意 etc) に対する態度測定 テーマ設定 調査 結果(尺度分析法) 調査の発表会および講評 6 調査III(個人または共同) ストレス(ストレスコーピング 対人ストレ スイベント etc) テーマ設定 調査 結果(相関分析 因子分析 信頼性分析) 調査の発表会及び講評 7 調査II、IIIの発表論文の提出 8 総評
履修上の留意点 成績評価の方法	初回の演習オリエンテーションには必ず出席して、説明を聞いて履修を決めてください。 出席(欠席はもとより遅刻は論外)、年4回の研究発表並びに発表論文提出に対して評価がなされます。
教科書 参考書等	特に指定はしません。 教材、資料についてはその都度コピーにて配布しますし、参考図書については各実験・調査内にて紹介します。

履修コード	076611
科目名	演習
担当者名	有光 興記

講義のねらい	臨床心理学(認知行動療法、応用行動分析)、社会心理学領域の研究を実施し、卒業論文の完成を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. テーマ設定、2. 文献の収集、3. 研究計画の立案、4. 研究の実施、5. 研究結果の分析、6. 研究結果の報告および考察、7. 卒業論文の作成、8. 口頭発表を順に行う。そのために、演習中の指導および個別指導を行っていく。すべての段階で、発表を行い、質疑応答を通じて問題点、改善点を明確にして、より良い研究を目指す。 <p>前期では、テーマ設定(1-2回)、卒業論文関連論文とテーマの発表(3-10回)、結果の分析(11-15回)を行う。後期では、結果の発表(16-23回)、卒業論文本文作成の指導(24-28回)、口頭試問の指導(29-30回)を行う。</p>
履修上の留意点 成績評価の方法	演習時間外に、卒業論文に関して面接時間をとることがある。 課題への取り組み、発表内容、研究への姿勢によって総合的に評価する。
参考書等	適宜、紹介する。

履修コード	075901
科目名	演習
担当者名	茨木 博子

講義のねらい	本演習では、各受講生の卒業論文のテーマに即した個別および演習形式による指導を行い、論文を完成させることを目的とする。その他、グループワークとして集団精神療法の一つであるサイコドラマを実施し、日頃の対人関係やより良い人間関係について考え、討議する。
講義の内容・授業スケジュール	(1~14) 卒業論文の構想発表(研究のテーマ設定、研究計画など)および研究計画の実行に関する指導、助言。グループワークによる対人関係の学習 (15) 卒業論文の中間発表 (16~30) 論文の完成へ向け、結果(データの整理と分析)、考察、論文の書き方の留意点などを指導、助言。グループワークによる対人関係の学習。
履修上の留意点	自分の研究に協力してくださる機関や人々に対して、感謝の気持ちを忘れないことが論文作成に大切である。
成績評価の方法 参考書等	卒業論文作成に取り組む態度(出席も含む)によって評価する。 随時紹介する。

履修コード	076301
科目名	演習
担当者名	小野 浩一 <small>（小の こういち）</small>

講義のねらい 受講者各自の卒論テーマに則した指導を行うと共に、行動分析学について学ぶ。行動分析学はスキナーによって始められたオペラント条件づけの研究に端を発するが、現在では基礎研究のみならず、応用行動分析として人間社会のさまざまな問題に取り組んでいる。本演習では、基本的文献を題材に関連する諸問題について議論する。

**講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
参考書等**

演習形式による行動分析学の学習と卒業論文の指導を平行して行う。
正規の演習の時間の他に各受講生と卒論テーマについての面接を随時行う。

出席と平常点によって評価する。

以下の学術雑誌を参照のこと

行動分析学研究

Journal of the Experimental Analysis of Behavior

Journal of Applied Behavior Analysis

履修コード	076621
科目名	演習
担当者名	鈴木 常元 <small>（すずき つねもと）</small>

講義のねらい 受講生が各自の関心のあるテーマについて、卒業論文を作成する。そのために、受講生は、研究の進行状況について定期的に発表を行い、指導を受けることになる。

**講義の内容・
授業スケジュール**

研究テーマを決定し、それに関する文献を収集・整理し、研究計画を立てる。それに基づいて、実験あるいは調査をおこない、収集したデータを分析する。これらの成果をまとめ、卒業論文を作成する。また、プレゼンテーションの方法についても身につける。

**履修上の留意点
成績評価の方法**

授業時間以外にも、研究指導がおこなわれることがある。

授業への出席と授業へ取り組む姿勢によって評価する。

履修コード	076401
科目名	演習
担当者名	谷口 泰富 <small>（たにぐち やすとみ）</small>

講義のねらい 本講は、主として卒業論文に関する実践的研究、データの解析方法やその解釈、及び研究の位置づけなどについて学びます。そして最終的には科学的論文の初歩としての卒業論文を実際に完成させることを目的としています。

**講義の内容・
授業スケジュール**

『卒業論文作成カルテ』に従い、学生一人一人の研究テーマに沿った形で計画的な指導を行います。そのためには当該時間内だけの指導のみでは不十分ですので、学生と相談の上、別の時間割を編成しそこで個別指導を行います。

履修上の留意点

(1) オリエンテーション、(2～4) 資料の分析と解釈及び個人面談、(5～6) 結果の表記法及び個人面談、(7～9) 第1回卒業論文点検、(10～11) 文献研究のまとめ方及び個人面談、(12～14) 第2回卒業論文点検、(15～16) 研究結果と考察及び個人面談、(17～19) 第3回卒業論文点検、(20) 引用文献の書き方、(21～23) 第4回卒業論文点検、(24～30) 卒業論文最終点検（個人指導）

**成績評価の方法
教科書
参考書等**

研究テーマにより個別指導が中心となります。従って、週2回以上の指導を受けることが義務となります。学生の人数によっては、早朝や深夜の指導もあり得ますので留意してください。遅刻や欠席については厳しく指導します。

課題報告やレポート及び卒業論文の質的側面から評価します。

『卒業論文作成カルテ』を配布します。

随時紹介します。

履修コード	076001
科目名	演習
担当者名	茅原 正 <small>ちばら ただし</small>

- 講義のねらい** 卒業論文の作成指導を中心におこなう。各人のテーマに関わる問題点の指摘や研究のすすめ方、論文の書き方など、具体的な指導をおこなう。
- 講義の内容・授業スケジュール** 前期は、テーマの決定・参考文献・資料の収集・分析、実験・調査の計画、論文の構成など、文献研究を中心に、問題点を整理して構想を練る。
後期は、実験・調査のデータ整理、結果の報告、論文構成の決定、執筆というスケジュールで、各自が研究の成果を検討・考察して中間報告をおこない、発表・討論を経て論文の完成を目指す。(スケジュール) 1～2 ガイダンス 3～5 卒論構想発表 6～8 論題決定 9～11 データの収集分析 12～13 中間報告 14～18 論文指導・中間報告 19～23 論文指導 24～28 まとめ。
- 履修上の留意点** 前期は、卒業論文の構想について文献的研究中心の中間発表。
後期は、随時、関連する論文の内容の紹介や、実験・調査の結果報告や卒論の具体的内容について発表・議論してもらう。
- 成績評価の方法** 出席および発表・討論に対する積極性を重視し、評価する。

履修コード	076201
科目名	演習
担当者名	永田 陽子 <small>ながた ようこ</small>

- 講義のねらい** 本演習は、卒業論文を完成させることを最終目標としている。従って、各受講者が卒業論文作成のための文献研究、実験・調査の計画とその実施、結果と考察のまとめ方、論文の書き方、さらに口頭発表の仕方を習得することが本演習の目的である。
- 講義の内容・授業スケジュール** 各受講者の論文テーマに即した実質的・具体的な指導を個別かつ演習形式で遂行していく。受講者は各自のテーマについて、個別に指導をうけると同時に、演習時にその研究経過を発表し、他の受講者からの意見や討論などを通じて、論文の完成を高めていくことになる。
- 履修上の留意点** 各受講者の卒業論文の研究に基づく面接を随時行う。
- 成績評価の方法** 演習時における年間を通じた研究姿勢によって評価する。
- 参考書等** 必要な参考図書および文献を演習時に随時提示する。

履修コード	076501
科目名	演習
担当者名	間島 英俊 <small>まじま ひでとし</small>

- 講義のねらい** 本演習は卒業論文の作成を最終目的としています。したがって、論題(卒論テーマの決定)、問題(文献研究)、目的・方法(研究計画とその実施)、結果・考察(研究結果の分析、議論)のスケジュールにそって、指導がなされます。
- 講義の内容・授業スケジュール** 基本的には受講者各自の研究テーマに基づいて、上述のスケジュールにそった具体的指導が個別になされます。演習という性格から、受講者は、1. 卒論テーマの設定 2. 文献研究法 3. 研究計画および実施 4. 研究結果の考察、議論についてゼミでの発表、意見、討論をとおしてお互いの研究向上を目指すこととなります。
- 履修上の留意点** 演習時間内では、上述の1～4の発表、意見、討論ならびに個別指導がなされますが、個人の研究の進捗状況によっては演習時間外も指導します。
- 成績評価の方法** 出席はもとより演習における真摯な研究態度に対して評価がなされます。

履修コード	076601
科目名	演習
担当者名	八巻 秀 <small>やまき しゅう</small>

- 講義のねらい** 個別指導や全体での経過報告などを通して、卒論の作成に向けての作業を進めていきます。同時並行的に家族療法についても学ぶ機会を提供します。家族療法に関する文献を読みまとめるという作業を通して、卒論作成のためのスキルも獲得することを目標とします。
- 講義の内容・授業スケジュール** 正規の演習の時間の他に各受講生と卒論テーマについての面接を随時行っていきます。
- 成績評価の方法** 出席と平常点による総合評価とします

履修コード	073401
科目名	環境心理学
担当者名	西出 和彦

講義のねらい 人間がより豊かで多様な関わりを持てる環境を作るために、人間が環境をどのように知覚・認知しているか、あるいは環境における人間行動・生態など、人間が本来的に持つ性質を実証的に明らかにする観察・実験例（環境行動研究：Environment-Behavior Studies）をもとに、それを基盤とした人間の観点に基づく環境デザインの理論的背景を得ることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 環境心理学の概観・問題意識
 - ・環境デザインの意義、近代建築の功罪、建築計画学と環境心理学
- 2) 人間の心理・行動とそのデザインへの応用
 - ・環境と行動・環境のアフォーダンス
 - ・プロクセミクス・パーソナルスペース
 - ・テリトリー・ディフェンシブルスペース
 - ・空間の知覚・認知
 - ・ウェイファインディング
- 3) 建築計画学における環境心理研究・実践
 - ・住まいと環境心理学
 - ・都市と環境心理学
 - ・学校と環境心理学
 - ・病院と環境心理学
 - ・仕事の場と環境心理学

履修上の留意点

日常生活に関連する事柄が多いので、日頃から自身の行動、周辺環境との関わりについて興味を持ってのこと。

成績評価の方法

レポートによる。

参考書等

- ・日本建築学会編：人間環境学、朝倉書店、1998
- ・高橋鷹志、長澤泰、西出和彦編：シリーズ<人間と建築>1 環境と空間、朝倉書店、1997
- ・ジョン・ラング著、高橋鷹志監訳「建築理論の創造 建築デザインにおける行動科学の役割」鹿島出版会（1992）

履修コード	073501
科目名	児童心理学
担当者名	澤田 匡人

講義のねらい ▽小学校入学前後から思春期までを中心とした子どもについて、その心理的特徴に関する基礎的な知識の習得を目的とします。

講義の内容・
授業スケジュール

▽「1回1テーマで完結」を原則として行われます（ただし、テーマによっては2～3週に渡る場合もあります）。「発達段階」や「知能」のような定番のテーマ（2～11）から、「感情」や「集団」といった対人関係の発達（12～21）、「いじめ」や「不登校」に代表される不適応の問題（22～30）に至るまで、子どもの心とその発達の変化を理解する上で欠かせないさまざまな内容を取り上げ、わかりやすく解説していきます。

履修上の留意点

▽初回の授業（ガイダンス）で説明する「受講契約」（受講する上での基本的なルール）を確認してから履修するようにしてください。また、できるだけ学生の皆さんの要望に沿った授業にいくために、簡単な感想を毎回提出してもらうこととなります（成績とは無関係です）。

成績評価の方法

▽筆記試験（授業で紹介した重要なタームを空欄に書き入れる方式）の得点から評価します。

教科書

▽使用しません、下記の参考書があると便利です。

参考書等

▽金子智栄子〔編著〕『子どもの発達理解とカウンセリング』2006年刊（有斐閣）1,800円

その他の

▽講義は全回に渡って「プレゼン形式」で行われます。テキストやプリントは基本的に用いませので、投映された画面をノートに取る必要があります（もちろん任意です）。しかし、一度に呈示する内容をできるだけ抑えながら、「見ている飽きないプレゼン」を心がけて毎回作成しておりますので、すぐに慣れると思います。毎回楽しみながら受講していただくことを願っています。

履修コード	073601
科目名	産業心理学
担当者名	申 紅仙 <small>しん ほんせん</small>

講義のねらい 産業・組織心理学とは、産業場面での人間行動を心理学的側面から考察する学問である。この講義では、産業・組織心理学で扱ってきた研究を紹介し、職場環境に関わる諸問題を考えていく。授業では、一方的講義形式をとらず、随時、実験・事例研究等をまじえながら、受講生の積極的参加をおおぎながら進める。また、第1回目の授業時に具体的な授業計画と成績評価方法を出す。

講義の内容・授業スケジュール 第1回～5回：産業・組織心理学とは何か、歴史的背景と先行研究、第6回～10回：職務分析、第11回～15回：人事ケーススタディ、第16回～20回：ヒューマンエラーの分類、産業事故対策、第21回～25回：消費者行動と市場調査、第26回～28回：事例研究、第29回～30回：まとめ、期末テストおよびフィードバック

成績評価の方法 ＊学生の要望に応じて授業内容・方法を変更する場合がある。
出席状況やテスト等により総合的に行う。

教科書 『よくわかる産業・組織心理学』山口裕幸・金井篤子（編）ミネルヴァ書房

履修コード	073701
科目名	老年心理学
担当者名	植田 恵 <small>うえだ めぐみ</small>

講義のねらい 本講義では、生涯発達という観点を軸に、前半では、心身の加齢変化の特徴について学び、後半では、高齢者が直面する問題とそれに対する心理的援助・対応について学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 前期
第1回～2回：少子高齢社会の到来と高齢者の現状
第3回～4回：加齢と生涯発達
第5回～6回：身体に加齢変化
第7回～9回：感覚・知覚、認知機能に加齢変化
第10回～11回：知恵と創造性
第12回～14回：パーソナリティと適応
第15回：まとめ
後期
第16回～17回：高齢者の暮らしと人間関係
第18回～19回：老年期の精神病理（1）喪失体験、孤独、死
第20回～21回：老年期の精神病理（2）自殺、うつ
第22回～24回：老年期の精神病理（3）認知症
第25回～26回：高齢者とのコミュニケーション
第27回～29回：高齢者に対する心理的援助
第30回：まとめ

成績評価の方法 期末試験（後期末）および小レポート

教科書等 指定しない
授業の中で随時紹介する

履修コード	073801
科目名	宗教心理学
担当者名	葛西 賢太

講義のねらい 宗教への無関心・嫌悪感を持った人が、何かのきっかけで信仰者に生まれ変わることを回心 (conversion、入信) という。宗教的回心と、アルコール依存症からの回復という、二つの領域を通して、回心について学ぶ。

諸宗教における回心の事例を豊富に取り上げて検討するこの講義は、心理学的な人間理解を深める上で有意義なものとなろう。また、回心について学ぶことは、友情や恋愛や忠誠心など、宗教以外についての現代人の心理の変化を理解するにも役立つ。

アルコール依存症は、現代人が陥りやすい病理であるが、正確に理解されていない。この病気からの回復は、生き方の大きな変化であり、宗教的回心と似ている。講義は、アルコール依存症の心身両面の病理、対人関係の病理、社会的問題等を多面的に扱う。皆さんがこれから出会うアルコール依存の友人のための予防措置的な情報提供にもなる。

すべての講義に出席するよう努力して欲しい。

講義の内容・授業スケジュール

●前期ーアルコール依存症を介して回心を知る
1. ガイダンス、2. アルコール依存症とは何か、3. 断酒自助会の宗教的背景、4. 仲間との助け合い、5. 「底突き」と「回復」の体験

●後期ー心理学的に回心を理解する

6. 心理学的説明のためのモデル…多重人格・潜在意識論、洗脳論、7. 社会学的説明のためのモデル…入信の社会学、認知的不協和理論、8. 死をめぐる回心…キューブラー＝ロス、臨死体験、チベットの死者の書、9. 回心をもたらすための修行…千日回峰行、10. まとめ

成績評価の方法

平常点+試験。出席を考慮し、発言の質を特に評価。

教科書
参考書等

出席3割、平常点4割、試験3割。平常点には講義への e-mail でのコメントも加味。

葛西賢太『断酒が作り出す共同性』世界思想社、2000円+税、ISBN978-4-7907-1260-2

ウィリアム・ジェイムズ『宗教的経験の諸相』(上下)、岩波文庫。

レオン・フェスティンガー『予言がはずれるとき』勁草書房。

その他

たくさん資料を読みます。参考文献や参考映画なども講義でたくさん紹介しますので、楽しみにしててください。

履修コード	073901
科目名	健康心理学
担当者名	稲松 信雄

講義のねらい 従来の生理学的ストレス理論を出発として生理心理学の基礎、神経系の概略を学び、W.B.Cannon & H.Selye の学説を理解し、内分泌、免疫系に多少言及する。Psychological Stress を中心に Stressor Agents の認知、評価の問題を扱い、それと精神神経免疫学 (Psychoneuroimmunology) を関係づけて、最後に psycho の部分の感情に焦点をあて、無力性の情動 (Asthenic Emotion) の統御の必要性を学習する。さらに21世紀は Positive Thinking の時代であるから活動性の情動 (Sthenic Emotion) の具体的養成法について考える。後期は認知の変容、動機の階層、積極的思考・感情の養成や、V. E. Frankl の Logotherapy や Norman Kousins の「笑いと治療力」、「生への意欲」を学ぶ。最後に長寿高齢者の良き適応例に言及する。

講義の内容・授業スケジュール

講義内容は以下のような項目となる

- ①序：健康心理学について精神活動と心の重要性
- ②精神活動と身体反応との関係
- ③心理学的ストレスと生理学的ストレス
- ④ストレスと情緒反応
- ⑤情緒の生理学的機構
- ⑥情緒の分類と感情の統御
- ⑦情緒と精神神経免疫学
- ⑧情緒と欲求との関係
- ⑨感情&ストレスと健康の総括
- ⑩積極思考の涵養
- ⑪健康問題を扱っている著名な精神科医、ジャーナリストの思考を学ぶ
- ⑫長寿高齢者の良き適応を学習

成績評価の方法

成績は年二回のレポートと出席を加味する。

教科書

教科書として「健康心理学：資料集」(東邦大学医学部心理学研究室編)を使用する(授業開始時に配布：実費徴収)、その他随時補助プリントを用いる。

参考書等

参考書は Rober J. Gatchel et al. *An Introduction to HEALTH PSYCHOLOGY-Second Edition* (McGraw - , Inc.)

その他

講義を中心とするが、ビデオ、カセットテープ、更に Power Point を使用する。

履修コード	074001
科目名	比較行動学
担当者名	こししま かずこ 幸島 和子

講義のねらい

動物の行動を生物学的に研究する分野が動物行動学です。地球上に生息する動物の様々な行動について、そのおこるしくみ、機能、何故そのような行動が進化して来たのかなどの観点から理解を深め、その上で私達人間の行動を改めて科学的に学ぶことを目指します。また私達人間も霊長類に属する動物のひとつの種であり、進化のトップにあるというぬぼれを捨て他の多くの動物とのより良い共存を目指し、人間はこれからどうあるべきかをも学んで欲しいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

まだ科学の中では新しい分野である動物行動学の基本的概念から入り、動物の様々な行動はどのようにしておこるのか、どのように発達するのか、どのような機能を持つのかなどについてこれまでの研究成果をもとに理解を深めます。また行動はどのように次の世代に伝わり、現存する動物の行動はどのようにして進化してきたのかなど、最近の行動生態学や進化生態学の理論もまじえ考察を進めます。その上で私達人間の行動についても動物行動学的な視点から見直しを試みます。

必要に応じてプリントを配布し、動物を身近に感じて理解を深められるようにスライドなどの視聴覚教材を活用する予定です。

1回 ガイダンス 動物行動学（比較行動学）とはどのような学問か 2～3回 動物行動学の確立、動物行動学の基本概念、行動学研究の4つの柱 4～5回 行動のおこるしくみ、リリーサー 6～7回 環境世界と外界認識—動物から見た世界 8～9回 信号とコミュニケーション、だましの信号 10～12回 行動の発達と学習（1）行動の個体発生、学習 行動の発達と学習（2）刷り込み、さえずりの発達、動物の文化的行動 13～15回 人間の行動、人間の行動観察実習（マン・ウォッチング） 16～18回 行動の進化（1）、自然淘汰とは？、適応度、行動の機能 19～22回 行動の進化（2）最適戦略、代替戦略 23～25回 利他行動と包括適応度（血縁淘汰） 26～27回 互恵的行動の進化を考える、ゲーム理論 28～30回 配偶システム、性淘汰、雄と雌の対立、浮気の生物学的意味

履修上の留意点

申し訳ありませんが幸島の研究上の都合により9、10月の講義（4～7回）が三谷曜子（海生ほ乳類の行動研究専攻）氏の代講になる予定です。その点をご了承頂ける方だけ受講して下さい。

成績評価の方法

夏休み前に出されるレポート（2課題）、マン・ウォッチング実習のレポート、小レポートの評価と後期に実施する期末試験の成績を総合して評価する。

教科書

特になし

参考書等

授業中に随時紹介します。

履修コード	074101
科目名	精神医学
担当者名	あんどう おさむ 安藤 治

講義のねらい

精神医学は医師だけに必要な知識ではない。本講義では、将来、臨床心理・精神保健福祉・介護・社会福祉・作業療法などの分野に進む人にとって必要となる知識に重点を置き、精神医学を幅広く理解することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

〔前期〕（1）イントロダクション・講義全体の概要（2～5）主に心因による精神障害（心身症・神経症など）（6～12）主に内因による精神障害（統合失調症・躁うつ病など）（13～15）主に器質因による精神障害

〔後期〕（1）イントロダクション・講義全体の概要（2～6）児童・青年期精神医学（発達障害など）（7～10）性格のかたより（人格障害など）（10～15）病院精神医療・地域精神医療など

履修上の留意点

できるだけ出席し、ノートなどをとるよう心がけてください。

成績評価の方法

出席状況とレポートで評価します。

教科書

特別指定しません。推薦書物は授業の中で紹介。

履修コード	074201
科目名	心理学特講I
担当者名	澤田 巨人

講義のねらい

▽この授業では、主に発達臨床心理学の勉強に役立つ概念や理論について学んでいきます。ただし、心理臨床のバックグラウンドとして必要な知識や情報を可能な限り提供することも念頭に置き、発達臨床心理学の枠組みにこだわらず、発達心理学、パーソナリティ心理学、教育心理学などにも関わるテーマについて、分野を特定せずにオムニバス形式で解説していく予定です。

講義の内容・授業スケジュール

▽「記憶」や「対人認知」などの心理学の基礎知識（2～11）や、「精神障害」や「ひきこもり」といった適応・不適応の問題（12～18）、また、「因子分析」や「重回帰分析」に代表される多変量解析とそれを用いた研究（感情に関する研究が中心となります）（19～30）など、幅広いテーマについて紹介していきます。なお、毎回ではありませんが、授業の最後に、複数のテーマの中から一人一票（あるいは個人的に希望するテーマ）を投じてもらい、最も得票数の多かったテーマを次回の講義で扱う場合もあります。

履修上の留意点

▽初回の授業（ガイダンス）で説明する「受講契約」（受講する上での基本的なルール）を確認してから履修するようにしてください。

成績評価の方法
教科書

▽授業で紹介したテーマに関するレポートによって評価します。

▽特にありませんが、下記の参考書があると、講義の内容を理解するのに役立つ場合があります（研究紹介の回を中心として）。

参考書等
その他

▽澤田巨人 [著] 『子どもの妬み感情とその対処』（新曜社）3,938円

▽講義は全回に渡って「プレゼン形式」で行われます。プリントは基本的に用いませんので、投影された画面をノートに取る必要があります（もちろん任意です）。しかし、一度に呈示する内容ができるだけ抑えながら、「見ていて飽きないプレゼン」を心がけて毎回作成しておりますので、すぐに慣れると思います。毎回楽しみながら受講していただければと願っています。

▽卒論のテーマを決めるのに悩んでいる学生さんにとって少しでも役立つような内容にしていきたいと考えています。

履修コード	074301
科目名	心理学特講II（夏季集中）
担当者名	西田 順造・栃倉 稔・矢代 龍雄

講義の内容・授業スケジュール

犯罪事例やトピックスを中心に「犯罪心理学の基礎理論」を踏まえ、科学捜査および司法に関する全般的知識の習得。

- 1 各種犯罪事案と日常性とのかわり
- 2 「犯罪者観」と個人における親和性
- 3 時代や地域における犯罪形態の特質
- 4 犯罪成立の条件とパーソナリティー
- 5 科学捜査と司法に関する正しい理解

成績評価の方法
教科書

出席点および課題提出評価点。

指定教科書はありません。

参考書等
その他

講義において適宜紹介します。

授業日程：7月31日（木）・8月1日（金）・8月4日（月）～8月7日（木）
（土・日曜日除く）の1～5時限。

履修コード	074401
科目名	心理学特講III
担当者名	はざわら しげる 萩原 滋

講義のねらい	「社会的認知とコミュニケーション」をテーマに社会心理学とメディア研究の領域で蓄積された研究成果を幅広く紹介したい。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、認知の一貫性理論や帰属理論などの枠組みと「社会的認知」に関する研究成果を概観する。後期は対人コミュニケーションからマスコミュニケーションまで幅広く「コミュニケーション過程」を取り上げ、社会心理学的研究成果を新旧取り混ぜて紹介する。
成績評価の方法	前期と後期の終了時に筆記試験を行う予定。
教科書	使用しない。
参考書等	萩原滋編著(2007)『テレビニュースの世界像－外国関連報道が構築するリアリティ』(勁草書房) 3,500円 萩原滋・国広陽子編著(2004)『テレビと外国イメージメディアーステレオタイピング研究』(勁草書房) 3,500円 萩原滋編著(2001)『変容するメディアとニュース報道－テレビニュースの社会心理学』(丸善) 2,400円
その他	履修者数に応じて講義内容や形式を調整する。

履修コード	074501
科目名	心理検査法I
担当者名	さとう なおみ 佐藤 尚代・にしわき じゆん 西脇 淳

講義のねらい	本講義では、心理検査法のうち、前期には〈投影法心理検査〉を、後期には〈知能検査とその関連領域〉を学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	前期の〈投影法心理検査〉の基本的な心構えと基礎知識を身につけることが第1の目標である。投影法検査につきものの煩雑な施行手続きや、難解ともいわれる解釈プロセスには、それぞれに意味がある。それらの基礎を身に付けながら、被検者に利益をもたらす検査施行の心構えを学ぶ。 後期は、〈知能検査とその関連領域〉では、これらの検査を理解するために検査の基礎となる知能や発達観について理解を深め、検査の基礎的な流れに触れることを目的とする。その上で、検査の有用性と限界、利用の注意点など各検査の特徴と共に被検査者の立場についても学ぶ機会とする。 前後期共に、授業は、講師による講義に加えて、体験学習(施行実習)やグループ討論・与えられた課題に自分なりのコメントをまとめる、などの形式で進むので主体的な参加が求められる。 (前期) 1. 心理アセスメントとは(投影法の位置付け) 2. 各種投影法心理検査の実際(成り立ち、背景理論、適用、施行実習) 3. 心理アセスメントにおいて大切なこと (後期) 1. 心理アセスメントについて、発達・知能検査の概要 2. 発達・知能検査の自己学習(グループ討議と発表) 3. 知能検査の施行について ～ 施行に際しての注意事項や手続きの実際、演習 4. 発達・知能検査の実際 ～ 検査の目的と検査バッテリー、検査の見方・まとめ方
履修上の留意点	履修希望者は各期の初日に必ず出席のこと。用具の準備は勿論のこと、受講生同士が検査者=被検査者の役割を交換して行う事も多く、時間を遵守し休まずに出席することを前提とする。やむなく欠席した場合は、教員に相談の上個人の責任において実習や提出物に関するフォローを各自が行なうこと。また、検査法に対して幅広い基礎知識を身につけたい者は、「心理検査法II」の授業も併せて履修することが望ましい。(両講義を同時に履修しても可。異なる年度にどちらから履修しても可。)
成績評価の方法	出席を重視する。前期・後期とも、提出物(感想文、授業ノート、レポートなど)を課する。学年末に定期試験を行なう。
教科書	必要に応じて指示する。
参考書等	必要に応じて指示する。

履修コード	074601
科目名	心理検査法II
担当者名	加藤 博己・稲富 正治

講義のねらい	臨床心理学の中で重要な位置を占める「心理検査」の対象は、人の性格、情緒性、精神発達状態、知能、人間関係、病理性など様々で、各々の検査の理論的背景や実施方法は異なる。 本講義では、心理検査法のうち、前期には神経心理学的検査、作業検査、質問紙法検査の一部を、後期には、職業興味検査、質問紙法検査を体験し、各検査の理論的背景の理解と、実施、採点、解釈の仕方を学ぶ。 また、臨床現場での心理検査実施上の心構え、心理検査とは何か、心理検査の妥当性、信頼性、標準化、実用性などについても可能な範囲で取り扱う。
講義の内容・授業スケジュール	(前期)バンダーゲシュタルト、ペントン、内田クレペリン、Y-G、TEG、CMI、GHQなどを学ぶ。 (後期)MPI、MMPI、MAS、STAI、EPPS、NEO、VPIなどを学ぶ。 (学生が受講する前に踏まえておくべき点)
履修上の留意点	前期、後期の授業初日に、授業の進め方や注意事項、成績評価についての説明を行う。履修希望者は各期の初日に必ず出席のこと。 授業では、受講生同士が検査者、被検査者の役割を交換して行うので、休まずに出席することを前提とする。やむなく欠席した場合には、個人の責任において、実習や提出物に関するフォローを行うこと。
成績評価の方法	また、本講義では、各領域にわたる心理検査全般を扱っていない。検査法に対して幅広い基礎知識を身につけたい者は、「心理検査法I」の授業も履修することが望ましい(両講義を同時に履修しても可。異なる年度にどちらから履修しても可)。
教科書等	出席、授業態度、発表、定期試験により評価を行う。 講義において指示する。 必要に応じて紹介する。
その他	(授業方法)講義形式、ゼミ形式、プリント配布、レジュメ配布等)：心理検査の理論的背景、実施、採点、解釈を発表形式で学び、場合により、グループ討議を行う予定である。

履修コード	074701
科目名	カウンセリング
担当者名	波木 博子

講義のねらい	カウンセリングとは、ともすれば悩みや苦しみから目をそむけようとする人が、その悩みや苦しみに立ち向かい、自ら立ち直っていけるよう援助する心理面接である。しかし一般的には、カウンセリングとは何か、その本来の定義が理解されているとは言えない。 そこで本講義では、カウンセリング心理学、マイクロカウンセリングに基づき、カウンセリングおよびカウンセラーとは何かを学び、カウンセリングの基本的技法を修得することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	(1～4)カウンセリングについて、討議(5～8)カウンセリング心理学の発達史、討議(9～11)カウンセリング心理学の独自性、討議(12～15)多様化するカウンセラーの機能と働き方、討議(16～22)カウンセラーに必要な基本的態度と能力、マイクロカウンセリング、討議(23～30)ビデオ学習とロールプレイングによる体験学習、討議
履修上の留意点	原則として、内容ごとに小グループに分かれ、討議するので、欠席を慎むこと。
成績評価の方法	出席、授業態度、定期試験、レポートで総合的に評価する。
教科書等	必要に応じてプリントを配布する。 渡辺三枝子『カウンセリング心理学』(ナカニシヤ出版)2, 100円 河合隼雄『カウンセリングの実際問題』(誠信書房)2, 000円

履修コード	074801
科目名	情報処理I
担当者名	なかまる ^{しげる} 中丸 茂

講義のねらい

現在、心理学を研究するにあたって、論文作成や心理学の実験制御のためにコンピュータの操作は「必要な技能」となっている。本コンピュータ実習では、VB (Visual Basic) を使って実験制御に必要な技術を習得することを目的とする。後期には、BASIC、FORTRAN、COBOL、LOGOなどのコンピュータ言語の実習も行なう。

講義の内容
授業スケジュール

前期：VBA・VBの基本的なプログラミングの技術習得を目的とする。

1. MS-WORD:MS-EXCEL VBA
2. VBの基本プログラミング
3. 心理統計のプログラミングを作ってみよう

後期：VBを使って心理学の実験プログラミングの技術習得を目的とする。

1. グラフィックデータの取り扱い
2. 時間制御
3. アプリケーションソフトの利用方法
4. 心理学実験のプログラムを作ってみよう

履修上の留意点
成績評価の方法

自主性、積極性を重んじる。

下記2つの課題により評価する

前期：オリジナルの心理統計プログラムの作成
後期：オリジナル心理学実験のプログラムの作成
(マニュアルの作成を含む)

教科書
参考書等

『2005 世界でいちばん簡単な Visual Basic のe本』(秀和システム)

『Visual Basic6.0 パーフェクトマスター』(秀和システム)

池谷ら『2001 Visual Basic 逆引き大全 500の極意』(秀和システム)

履修コード	074901
科目名	情報処理II
担当者名	<small>よきの すずむ</small> 牧野 晋

講義のねらい	本講義では、コンピュータ実習などを通じて身に付けたコンピュータ・リテラシーを十分に活用し、情報処理に関するより深い理解とより高度な技術の習得を目的とする。コンピュータを使ったデータ解析を中心に行い、コンピュータを用いて卒業論文レベルの実験データの分析が独力で可能となることをめざす。単に統計パッケージの使い方をマスターするのではなく、統計的手法の基本を含めて学習する。
講義の内容・授業スケジュール	授業は講義形式に加え、主に実習形式で行う。1つのテーマに1から5時限をあて、毎回課題の提出を求める。 今年度の具体的な内容については以下に記す。 ・主にPC-SASを利用しての統計処理および分析方法の理解 データ解析と統計的手法の基礎 (基本統計量、相関と回帰、仮説検定、多変量解析の基礎) PC-SASの操作方法の理解 SASプログラムの書き方 他のアプリケーションとの連携(データハンドリング) データ取得から分析までの総合演習 ・成果の発表や公開に関すること(時間的に可能な場合に実施する) コンピュータを使ったプレゼンテーション Webによる情報公開手法(HTML入門、ファイル転送など)
履修上の留意点	コンピュータ実習の単位を習得していること、又は、同等の知識を持っていること。 本講義は実習形式で行うことが多いので、2回以上続けて欠席すると授業の内容が理解できなくなるので注意を要する。 授業時間内だけでは絶対的に実習時間が不足するので、各自自習室等を利用した自習が必要となる。
成績評価の方法	出席および課題の提出を前提とし、学期末に行う筆記試験と合わせて総合的に評価する。ただし、講義の理解の程度、履修人数、実習での応用力の程度によっては定期試験期間での期末試験を免除する場合がある。
教科書	・授業中に配布するプリント教材。 ・竹内 啓監修、市川伸一・大橋靖雄・岸本淳司・浜田知久馬著 『SASによるデータ解析入門 [第2版]』 東京大学出版会、¥3,570、ISBN: 4-13-064048-8
参考書等	・参考書については、授業中に適宜紹介する ・コンピュータ実習で使用した教材 ・心理統計学で使用した教科書や教材
その他の	授業内容から、本授業は3年次に受講することをお勧めする。

履修コード	075001
科目名	宗教学人類学
担当者名	佐藤 憲昭

講義のねらい

宗教学人類学は、文化人類学の視点と方法から諸民族の宗教文化について比較研究をする学問である。そして、その営為を通して「人間とは何か」という問題に答えようとするものである。本年度は「生き神信仰と仏教現象」について取り上げて考察し、宗教学人類学の考え方を学習することにし
たい。

生き神は、学術用語でシャーマンと呼ばれる。例えば、東北地方のイタコ、カミサマ、オナカマ、ミゴ、ワカ、本土各地のオガミヤ、行者、祈禱師、ホウニン、奄美・沖縄地方のユタなどがそれぞれである。神主や仏僧の中にも生き神の性格を具えている者が存在する。彼（彼女）らは、神霊をみずからの身体に侵入させて神霊自身として振る舞ったり、あるいはみずからの身体に付着した神霊と会話を交わし、その内容を神意として依頼者に伝達したり、または身体の外側から神霊の影響を受けて、神霊の姿や声を目・耳にした内容を神意として依頼者に伝える、などの役割を担当する。

こうした生き神を中心とする宗教形態（＝シャーマニズム）は、歴史的には先史時代より歴史をつらぬいて現代にいたっているとされ、また、空間的には普遍的・汎世界的にあらわれている現象とされている。しかも、この宗教形態はあらゆる宗教と結びつく性格を具えている。わが国で生起しているシャーマニズムもまたいろいろな宗教と関係していることが知られているが、この講座では、特にシャーマニズムと仏教現象との諸関係に注目して考察してみたい。

次のテーマのもとに具体的に考察する。

1. 宗教学人類学の学問的特徴（1～3）、2. フィールドワーク（4～6）、3. 宗教文化の基盤（7～9）、4. 宗教的職能者（10～12）、5. 宗教－呪術－巫術（13～15）、6. 生き神信仰の諸相と研究史（16～18）、7. 生き神と生き仏（19～21）、8. 神人交流の諸相（22～26）、9. 生き神信仰と仏教現象（27～29）、10. 総括（30）。

講義の内容・授業スケジュール

履修上の留意点

ときどき出席をとるので、欠席をする場合（または出席をした場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

学年末のレポート（2400字～2800字）で評価する。合格の基準は、1. 講義内容を踏まえていること、2. 参考文献を読みこなしていること、3. みずからの言葉で論じていること、の三点にある。不合格の場合には、出席点を加算して最終評価を行う。なお、追試験は実施する。

教科書
参考書等

佐々木宏幹 『聖と呪力の人類学』 講談社（学術文庫）
授業中に適宜紹介する。

履修コード	075811
科目名	心理学特殊演習
担当者名	有光 興記

講義のねらい

卒業論文の作成に向けて、文献検索、テーマ設定、研究計画など準備を進める。

講義の内容・授業スケジュール

臨床心理学（認知行動療法、応用行動分析）、社会心理学に関する論文を読み、その中で自分自身のテーマを見つけていく。まず、関連領域の動向について説明を受けた上で（1-4回）、テーマを絞り、文献リストの中から発表したい論文を選び、発表する（5-15回）。その過程で、論文の書式、統計手法、最新の知見、発表の仕方について学ぶ。後期には、卒業論文の関連論文の発表とテーマ設定を行い、研究計画を立てることを目標とする（16-30回）。テーマが共通している人で、グループを組むこともあり得る。

履修上の留意点

演習時間外に、論文の読み方、テーマ設定などについて面接時間をとることがある。

成績評価の方法

課題の達成度、レポートの内容、発表内容から総合的に評価する。

参考書等

適宜、紹介する。

履修コード	075101
科目名	心理学特殊演習
担当者名	茨木 博子

講義のねらい 本演習では、卒業論文作成の準備段階として、受講生の興味、関心のあるテーマについて文献を読み、発表、討議する中で実現可能な研究テーマを明確にし、研究計画を立てることを目的としている。またグループワーク（集団精神療法）を適宜導入し、臨床心理学の重要課題の一つである「より良い人間関係」について実践的に考える。

講義の内容・授業スケジュール (1) 自己紹介とオリエンテーション（2～14）事前に文献を読み、調べた興味、関心のある研究テーマについて発表し、討議する。その過程で、研究可能なテーマかどうか検討し、指導、助言する。グループワーク（15）4年次生の卒業論文中間発表会出席（16～30）研究可能なテーマを明確化し、そのテーマに即した研究計画および方法を具体化するために、演習形式を主とした指導を行う。またその過程において、論文の書き方、研究の進め方について指導、助言する。グループワーク

履修上の留意点 卒業論文は、受講生にとって初めての研究であり、「私は、このテーマで研究したい」と思うことが大切である。しかし、研究したいテーマが実際に研究できるとは限らないので、最初から無理と思われるテーマは避けること。

成績評価の方法 出席、授業態度、発表内容などによって総合的に評価する。
参考書等 随時紹介する。

履修コード	075501
科目名	心理学特殊演習
担当者名	小野 浩一

講義のねらい 本演習は、卒論2年間コースを希望する学生のための3年次の演習である。3年次においては各自テーマを決定し、そのテーマについて文献研究ならびに学習を行い、1回目のデータ収集（予備実験や予備調査）を行う。

演習では、各自の研究指導に加えて、心理学研究についての具体的手順を学ぶために最新の研究トピックスに関する文献の研究を行う。さらにテーマが近いもの同士でグループを作り、各グループが共通の問題について論文を調べ、議論した成果をさらに全体の場で討議するという形で進める予定である。

履修上の留意点 正規の演習の時間の他に各受講生と卒論テーマについての面接を随時行う。

成績評価の方法 出席・レポート・課題への取り組みなどにより総合的に評価する。

参考書等 Skinner, B.F. (1990). *Can psychology be a science of mind?* American Psychologist, 45, 1206-1210.
その他、必要に応じて授業中に紹介する

履修コード	075821
科目名	心理学特殊演習
担当者名	鈴木 常元

講義のねらい 卒業論文作成のための準備をおこなう。受講生は、研究の進行状況について定期的に発表を行い、指導を受けることになる。

講義の内容・授業スケジュール 受講生は、各自で、研究テーマを決定し、それに基づき文献を収集・整理し、研究計画を立てる。そして、各受講生が発表した研究計画について全員で討論する。これを繰り返す中で、自らの研究計画を精緻化していく。最終的には、研究計画を完成させ、それに必要な材料を準備するところまで到達することが望ましい。

成績評価の方法 授業への出席、発表内容、他の受講生の発表に対する発言などを総合的に評価する。

履修コード	075601
科目名	心理学特殊演習
担当者名	たにぐち やすとみ 谷口 泰富

講義のねらい	4年次の卒業論文が必修となっていますが、実証的研究の時間としては1年間では不十分です。そこで本講では、将来の卒業論文作成に関する問題（テーマの決定、文献検索、研究の心理学的位置づけ、研究方法、資料分析方法、研究のまとめ方）について学習することを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	『卒業論文作成カルテ』に従い、計画的な指導を行います。（1）オリエンテーション、（2～4）テーマの決め方と卒業論文の書き方について、（5～7）個人別テーマ及び研究法の相談、（8～9）文献検索指導、（10～15）研究計画と文献研究の発表、（16～17）研究計画再点検、（18～21）予備研究、（22～23）予備研究資料の分析と研究計画の調整、（25～30）本研究指導
履修上の留意点	これまでに学んできた心理学の授業のみならず、その他の参考書などに基づき、自分の興味のある分野について大まかにでも考えておくことが望ましいです。授業は講義形式のみならず演習形式になりますので、遅刻や欠席は厳禁です。課題やレポートの提出が多くなります。そのためには、十分な準備の時間が必要となります。
成績評価の方法	研究報告書やレポートにより評価しますが、出席状況も考慮します。
教科書	『卒業論文作成カルテ』を配布します。
参考書等	随時紹介します。

履修コード	075201
科目名	心理学特殊演習
担当者名	ちはら たかし 茅原 正

講義のねらい	3年次選択の「心理学特殊演習」は、対話討論方式の授業によるもので、4年次必修の「演習」に準ずる性格をもつ。したがって、この演習は卒業論文作成の準備段階としての役割を担っており、学生も2年間かけて卒論研究に取り組むことになるので、各人が、関心をもった自己のテーマをよく考慮した上で選択されたい。
講義の内容・授業スケジュール	意識の問題、心理的時間、瞑想の心理・生理、身心の統御、呼吸法などに関する欧文献を輪読する。文献購読（前期）1～3 心理学における時間 4～6 線的時間体験の次元 7～9 持続の構成 10～11 薬物体験と時間 12～13 非線的時間体験後期は、各自の個人テーマに並行して、以下のような問題をとり上げる。1、ガイダンス 2～4 卒論の構想 5～7 文献・資料 8～10 データの収集について 11～12 データの分析について13 まとめ 各自がテーマとする分野に関する報告を義務付ける。特に、年度の後半においては、各自の研究成果の発表、質疑応答を通して問題点を認識し、4年次の卒論作成に備える。
成績評価の方法	出席および発表・討論に対する積極性を重視し、評価する。
教科書	R.E.Ornstein <i>The Psychology of Consciousness</i> の予定である。
参考書等	プリント配布。 参考書・文献等については、随時紹介する。

履修コード	075401
科目名	心理学特殊演習
担当者名	ながた ようこ 永田 陽子

講義のねらい	本演習は4年次に提出する卒業論文を、2年間かけて作成することを希望する、3年次の学生を対象としてもうけられた演習であると位置づけている。従って、各受講者が卒業論文の主題を明確にするとともに、その基礎的技法や方法を獲得することが本演習の目的である。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、卒業論文に必須となる心理統計およびSPSSによるデータ解析の実質的指導を行う。後期は、受講者各自の論文テーマを明確にするために、受講者の興味のある文献検討を行う。受講者は各自のテーマについて個別に指導をうけると同時に、演習時にその研究経過を発表し、他の受講者からの意見・討論などを通じて、4年次の卒業論文に備える。
履修上の留意点	各受講者の卒業論文の研究に基づく面接を随時行う。
成績評価の方法	口頭発表とレポートによって総合的に評価する。
参考書等	必要な参考図書および文献を演習時に随時提示する。

履修コード	075701
科目名	心理学特殊演習
担当者名	間島 英俊 <small>まじま ひでと</small>

講義のねらい 本演習は、4年次の卒業論文作成を2年間かけてじっくり構想を練り、より質的に高い研究を目指す演習ゼミです。そのために、4年次の演習の「講義のねらい」に準拠します。

講義の内容・授業スケジュール 4年次の「演習」の講義のねらい、講義内容・授業スケジュールをそのまま当てはめることができます。ただし、時間的には余裕がありますので、この演習では、研究テーマの設定、研究計画および実施まで辿り着きたいと思います。

履修上の留意点 基本的には上述のように4年次の演習に結びつくことがねらいですが、ゼミ選考届けの前に、一応どんなことに興味をもって卒論として取りくみたいかを話し合いたいと思います。その上で、本演習を希望するのであれば履修していただきたいと思います。

成績評価の方法 出席、レポート、発表、討論等演習における真摯な研究態度に対して評価がなされます。

教科書 特に指定はしません。

参考書 参考書、文献等については随時紹介します。

履修コード	075831
科目名	心理学特殊演習
担当者名	八巻 秀 <small>やまき しゅう</small>

講義のねらい 本演習は、卒論作成の2年間のコースを希望する学生のための3年次の演習です。この演習において、前半は各自が卒論のテーマの方向性を決定し、そのテーマの方向性に関する文献研究ならびに学習を行っていきます。後半は具体的なデータ収集（予備実験や予備調査）を行っていくことを目標とします。

授業形態としては、個別の直接的な研究指導に加えて、グループでの作業も取り入れる予定です。これはテーマが近いもの同士でグループを作り、各グループが共通テーマに関する論文を調べ、論議し合い、その経過について全体会などで報告し、さらに検討し合うという形で進めていきます。

成績評価の方法 出席・レポート・課題への取り組みなどにより総合的に評価します。

教科書 必要に応じて授業中に紹介します。

履修コード	059701
科目名	産業・職業社会学
担当者名	やまだ のぶゆき 山田 信行

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

“労使関係”をキイ概念として、産業社会学を体系的・概念的に講義する。
講義は2部から構成される。
第1部（前期）では、産業（・職業）社会学の主要分野について、主として日本の事例について紹介しながら概説する。
第2部（後記）では、「グローバル化」をポイントにして労使関係の比較歴史社会的な分析を行う。具体的な講義プランは、以下のとおり（それぞれの項目について、1～3回程度の講義回数を予定している）。

第1部 現代日本の産業・労働・職業

1. 産業（・職業）社会学の対象・方法・課題
2. 労使関係とはどんな関係なのか—労使関係論としての産業社会学
3. 賃金・雇用・労働者
4. 労働者の統制と参加
5. 労働組合と労働運動
6. 技術革新と技能の変化
7. 国家と労使関係
8. 変容する産業・労働・職業の世界

第2部 労使関係の比較歴史社会的分析

1. グローバル化と労使関係
2. 労使関係と社会変動—インダストリアルイズムと多元的資本主義発展
3. アメリカ合州国と不自由労働
4. 資本・賃労働の国際化と日本の労使関係
5. 周辺社会マレーシアの労使関係と資本主義発展
6. 労使関係と社会変動・再論

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

必修科目ではないので、自覚的な学生の参加を希望する。
主として、中間レポート（前期）および学年末試験（後期）による。
山田信行『労使関係の歴史社会学』ミネルヴァ書房。
本書を逐一なぞるかたちで講義を進めるわけではないものの、とりわけ第2部については本書に依拠した講義内容となるため、授業に際して携帯することが望ましい。
適宜指示する。

参考書等

履修コード	059901
科目名	社会病理学
担当者名	おかべ たけし 岡邊 健

講義のねらい

社会病理学の基本的な概念を押さえた上で、もっとも代表的な「社会病理」現象である犯罪や非行について、詳しく検討します。犯罪が発生する原因・要因、非行に対する社会的な対応のあり方などに関して、ステレオタイプに陥ることなく、社会科学的に考える構えを身につけることを、目的とします。

講義の内容・
授業スケジュール

（1～3）社会病理学の概念・学説（4～7）「社会病理」現象の具体的諸相（8～10）犯罪研究の意義と方法（11～13）日本の犯罪・非行の動向と現状（14～19）犯罪・非行の原因・要因に関する諸理論（20～24）犯罪・非行への実証的接近（25～26）犯罪研究における視点の転換（27～30）犯罪研究の新動向とまとめ

成績評価の方法
教科書

学期末試験と講義内で提出を求める課題を基本に評価します。
矢島正見他編『よくわかる犯罪社会学入門』学陽書房¥1,995 ISBN:9784313340084

履修コード	059001
科目名	家族社会学
担当者名	松信 ^{しゅんぶ} ひろみ

講義のねらい	本講義では、現代の家族と結婚にかかわる諸現象や問題を社会学的な観点から考察する。未婚化・晩婚化の進展、離婚の増加、少子化、高齢化、共働き家族の抱える問題、ドメスティック・バイオレンスなど、現代の結婚や家族をめぐる諸現象、諸問題の実態を説明し、社会学的な分析を行う。そして、これからの結婚と家族のありかたについても検討してみたい。
講義の内容・授業スケジュール	①家族変動と家族のゆくえ（1～2回目）、②家族機能の変化（3～4回目）、③ライスコースと家族（5回目）、④ネットワークと家族（6回目）、⑤新しい家族のかたち（7～8回目）、⑥家族の個人化・リスク化（9回目）、⑦恋愛と結婚と家族（10～11回目）、⑧シングルライフ（12～13回目）、⑨性別役割分業（14回目）、⑩生殖技術と家族（15～16回目）、⑪少子化と子育て支援（17～19回目）、⑫離婚とひとり親家族（20～21回目）、⑬離婚、再婚とステップ・ファミリー（22回目）、⑭ドメスティック・バイオレンス（23～25回目）⑮ストレスと家族（26回目）、⑯高齢社会と家族（27～28回目）、⑰家族の看取り（29回目）、⑱まとめ（30回）
履修上の留意点	漫然と出席しているのではなく、常に自分ならどうするか、どう思うかと考えながら講義を聴いて欲しい
成績評価の方法	夏休みのブックレポート（25%）、平常点（出席、コメントペーパー）（25%）、学年末筆記試験（50%）
教科書 参考書等	増子勝義編著『新版 新世紀の家族さがしーおもしろ家族論ー』学文社、2007 適宜紹介する

履修コード	059201
科目名	宗教社会学
担当者名	芳賀 ^{はが まなぶ} 学

講義のねらい	「自分が何者であり、どのように生きていくべきであるのか」という問いへの各人の答えであるセルフ・アイデンティティとの関係で、宗教という社会現象をとらえ、時代につれての社会の変化がそこに与える影響を解明することで、宗教への理解力や冷静な対応力の基礎を習得することを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	(1)オリエンテーション(2～5)セルフ・アイデンティティと宗教(6～9)新宗教の定義・思想・組織・実践(10～14)時代の中の新宗教：幕末維新期・大正期・敗戦から高度経済成長期(15)前期まとめ：近代化の気密室としての新宗教(16)1980年代以降の変化(17～19)新新宗教(20～25)グレーゾーンの拡大：自己啓発セミナー・ネットワークビジネス・エステ・占い・ヒーリング(26～28)オウム真理教事件の深層(29～30)まとめ：日本社会と宗教の現状と未来
履修上の留意点	物事の良い面と悪い面を同時に視野におさめて粘り強く考えることを望みます。
成績評価の方法	夏休みの課題レポートと期末テストを単位認定の必須要件とします。成績の評定には、その他に、適宜課外授業リアクションとミニレポートの出来も加味します。
教科書 参考書等	特に指定しない。 伊藤雅之・榎尾直樹・弓山達也編『スピリチュアリティの社会学』世界思想社1995円（ISBN9784790710936） 芳賀学・菊池裕生『仏のまなざし 読みかえられる自己』ハーベスト社3570円（ISBN9784938551926）

履修コード	058501
科目名	行政法
担当者名	鷄徳 ^{けいとく ひろとく} 啓登

講義のねらい	現代国家は、一般に福祉国家と言われるようになったが、我国も憲法制定後60年経過して、国内的・国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。国内的には戦後の経済政策の下になされた約1万件に上る規制の緩和がなされる一方で、国民の高齢化問題に対処すべく消費税率の引き上げ、宗教法人法の改正による宗教団体の規制問題など枚挙に暇がない。
講義の内容・授業スケジュール	本講義は、種々の行政作用を中心に行政法の輪郭を理解することをねらいとする。 1. 行政とは何か 2. 行政の原則 3. 行政法の意義と解釈 4. 行政作用の分類と内容・効力 5. 行政行為の瑕疵と効力 6. 行政手続 7. 行政上の強制の方法と制裁 8. 国家による賠償と補償 9. 国民の権利侵害に対する救済の種類と手続
成績評価の方法	成績評価は出席状況と試験またはレポートによる。
教科書	原田尚彦著『行政法要論』（学陽書房）3,000円
参考書等	『小六法』 出版社・定価各種 塩野宏著『行政法I・II』（有斐閣）4,000円 その他、教場にて説明。

履修コード	065401
科目名	障害者福祉論
担当者名	きりほら ひろゆき 桐原 宏行

講義のねらい	<p>障害者福祉は、障害者が一人の人間として生活していく過程のなかで、その固有の問題をとらえ、それを権利の視点に立って把握していくが必要になる。</p> <p>この授業では、障害者援助を担うための専門職に必要な基礎的事項の学習が中心となる。具体的には、現代社会における障害の概念、障害者福祉の理念などの基礎となる考え方についての理解の促進、現行の障害者施策や障害者の相談援助活動の原則等についての知識の獲得などを旨とする。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p><前期内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害特性の理解（視覚障害、聴覚言語障害、運動障害、内部障害、知的障害・精神障害）（第1回～第8回） ・障害者福祉の理念（ノーマライゼーション、リハビリテーション、IL運動等）（第9回～第12回） ・障害の概念（ICFに関する理解）（第13回） ・障害者の実態（第14回） ・障害者福祉の歴史（第15回） <p><後期内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者福祉の施策（障害者福祉に関連する法律の理解、障害者福祉における行政の役割、障害者プラン等）（第1回～第6回） ・障害者自立支援法と障害者福祉サービス（身体障害者、知的障害者、精神障害者、障害児の各領域別福祉サービスの理解）（第7回～第10回） ・障害者福祉の分野別課題（保健・医療、教育、雇用、権利擁護、所得保障、バリアフリー等）（第11回～第15回）
履修上の留意点 成績評価の方法	<p>社会福祉原論及び社会福祉援助技術総論の単位を取得していることが望ましい。</p> <p>前期：レポート又は中間試験（レポートの場合は30％、中間試験を行う場合は50％）</p> <p>後期：年度末試験（レポートの場合は70％、中間試験を行った場合は50％）</p>
教科書	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉士養成講座編集委員会編、新版 社会福祉士養成講座③『障害者福祉論』、中央法規、ISBN9 78-4-8058-2819-9、2,625円 ・授業内容により補足資料を配布する。
参考書等	<p>授業のなかで随時指示する。</p>

履修コード	065501
科目名	老人福祉論
担当者名	とうじょう みつよ 東條 光雅

講義のねらい 老人虐待の多発、家族介護の深刻化、社会保険料の負担増、老齢年金支給開始年齢の引上げ、介護保険制度の導入等、老年期や高齢者に関する事柄が、近年富にマスメディアを賑わしている。こうした事柄が騒がれる背景は、世界の「人生80年」という長寿化の進行と急激な少子化による日本社会の高齢化である。

わが国の高齢化の度合いはいよいよ欧米社会のそれに匹敵するまでとなり、今世紀には人類未曾有の高齢社会を迎えようとしている。その時に高齢者となるのは、現在“青・壮年期”にある人々である。これから一層高度化してゆく高齢社会、深刻化してゆく高齢者問題にどのように準備し対応してゆくかは、日本社会にとって大変重要な問題である。

本講義では、社会的対応策としての老人保健福祉の制度・政策についてのみでなく、対象者理解の観点から高齢者や老年期の特性をも含み、幅広く講じてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期**
- ・人口高齢化の意味
 - ・高齢者問題の背景
 - 社会変動、家族変動
 - ・高齢者の生活問題
 - ・老化と老年期の身体疾患、身体障害、精神障害
 - ・高齢者の保健福祉ニーズ
 - ニーズ把握の方法、保健福祉ニーズの種類
- 後期**
- ・老人保健福祉法制と関連施策
 - 近年の制度及び政策の動向、老人保健法、老人福祉法、介護保険法、関連施策
 - ・老人保健福祉の供給システムと財源
 - 供給システムとは、供給システムの仕組み（含む、シルバーサービス）、財源、マンパワー
 - ・在宅サービスの制度と処遇
 - 在宅サービスの制度的枠組み、在宅サービスの歴史・理念・目標、在宅サービスの種類、在宅サービスにおける援助事例
 - ・施設サービスの制度と処遇
 - 入所（入院）施設の種類と概要、社会福祉分野の入所施設、保健・医療分野の入所（入院）施設、施設における処遇、施設サービスにおける援助事例
 - ・地域及び住環境の整備と福祉機器

履修上の留意点

この授業は講義形式で進めてゆくが、適宜受講生に対して講義内容に関する質問をしたり、意見発表をしてもらうことがある。近年、富に私語や居眠りをする学生が目立つので、授業態度に問題がある場合には退室してもらう。履修学生は、気を引き締めて授業に臨んでもらいたい。

成績評価の方法

原則的には、前期試験と年度末定期試験の平均点をもって評価する。また、出席点は特に考慮しない。

教科書等

『老人福祉論』、中央法規出版、最新版
出版社は問わないが、最新の「社会福祉小六法」は購入しておくこと。また、その他の参考書等については必要に応じてその都度紹介する。

その他

ほぼ毎回プリント資料を配布する。

履修コード	065601
科目名	児童福祉論
担当者名	<small>むらた かずあき</small> 村田 一昭

講義のねらい	1989年に国連子どもの権利条約が採択されて以降、「子どもの最善の利益」の追求を基本とした子どもの権利擁護サービスが重視され、伝統的な児童福祉から新たな児童福祉へと制度や実践の変革が進められてきています。そこで本講座では、そういった動向を踏まえつつ、子どもと家庭のウェルビーイング（well-being）をめざす新たな児童福祉である子ども家庭福祉の基本的枠組とソーシャルワーク実践に関する理解を深めることを目的としています。
講義の内容・授業スケジュール	①子ども家庭福祉の理念（1～3）、②子どもと家庭をめぐる最近の動向（4～12）、③子ども家庭福祉への歩みと最近の動向（13～15）、④子ども家庭福祉の法体系（16～19）、⑤子ども家庭福祉の実施体制（20～23）、⑥子ども家庭福祉施策の現状と課題（24～26）、⑦子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践の実際（27～30）
履修上の留意点	受講生とのコミュニケーションを図りながら授業を進めたいので、質問や意見、感想など積極的に発言してください。
成績評価の方法	平常点（出席および課題）と期末試験にて評価をします。
教科書	高橋重宏・山縣文治・才村 純編「子ども家庭福祉とソーシャルワーク（第3版）」（社会福祉基礎シリーズ⑥児童福祉論）（有斐閣）2,000円
参考書等	※授業内容により、随時プリントも配布します。
その他	随時、紹介します。 受講人数に応じて、講義形式、討議形式のいずれかを選択します。

履修コード	098801
科目名	労働法
担当者名	藤本 ^{ふじもと しげる} 茂

講義のねらい

今日、雇用社会は、能力主義人事管理の導入に見られるように大きく変貌しています。労働法は、労働問題を平和的に解決する方法を検討する法領域です。この変動に無関係ではいられません。この時期、労働者に降りかかるさまざまな事象は、雇用関係法領域において、顕著です。たとえば、労働基準法改正、労働時間、男女雇用平等、労働契約法制定などです。本講義ではこの雇用関係法領域を中心に、基礎的な知識を身につけてもらうことを念頭においています。

講義の内容・授業スケジュール

下記事項について、基礎的知識を学びつつ、現代的課題に言及します。詳細は第1回目の授業のときにプリントを配布して述べます。ここでは、一応の項目を掲げるに止めます。

- (1) 労働法の基礎的考え方
- (2) 日本型雇用システムの変化と労働法
- (3) 労働関係の主人公－労働者、使用者、労働組合
- (4) 労働条件の最低基準の法定－労働基準法の特徴
- (5) 雇用における男女平等
- (6) 集団的労働条件の決定・変更－労働契約、就業規則、労働協約
- (7) 雇用の入りロー採用、採用内定、試用期間
- (8) 人事異動－配転、出向、転籍
- (9) 賃金、賞与、退職金
- (10) 労働時間、時間外・休日労働
- (11) 休憩、休日、休暇
- (12) 雇用の出口－解雇、定年、退職
- (13) 労働災害など

履修上の留意点

出席を心がけてください。私語は No、携帯電話は Off、内職は No。そして無断で席を立つことも No。いわゆる授業のマナーは守ってください。憲法、民法、社会保障法、社会政策は履修してほしい科目です。

成績評価の方法

成績は、学年末試験がメインで、受験しなければ評価がつきません。レポートや確認テストや中間試験そして出席も考慮して評価をします。追試験は実施します。

教科書

道しるべとして、浜村彰ほか著『ベーシック労働法』（有斐閣）、金子征史ほか著『入門労働法』（有斐閣双書）を挙げておきます。「参考書等」で述べる本のうちから最低1冊は、必ず購入して自宅学習に使ってください。なお、近いうちに教科書(共著)が出版される予定です(準備中)。

参考書等

概説書・参考書をいくつか、第1回目の授業において紹介します。六法は最新のもの(法律改正や制定があるので特に注意)。そして、労基法施行規則の載っているものを用意してください。詳しくは、第1回授業で配布するプリントで。

その他

各々の事項について法的にはどのように考えていくのか、イメージを描きやすいように、裁判例など具体的な例を掲げながら授業を進めます。

履修コード	058551
科目名	民法
担当者名	おおみや たかし 大宮 隆

講義のねらい

家族を研究対象とするとき、哲学・心理学・社会学・歴史・経済・医学など、さまざまな角度からアプローチすることが可能である。これを法律の視点からみると、民法という法律の中に、講学上家族法とよばれる法分野があり、民法第4編・第5編がこれに該当する。家族法は、我々の生活の中でも、結婚・離婚・親子・相続といった日常的で、親しみやすい家族生活に関する法律である。各種試験（たとえば家庭裁判所調査官）に対応できる講義をしたいと思っている。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 婚姻 (1～9回)
成立要件・効果・解消(離婚制度、離婚に伴う法律問題)
- (2) 親子 (10～16回)
種類(実子、養子)
効果、解消
- (3) 親権・後見等 (17～20回)
効力や発生要件
- (4) 扶養 (21回)
- (5) 相続 (21回一)
遺言(方式、執行)
遺留分
法定相続(相続人、遺産、遺産分割)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

六法を常に持参すること。
年2回程度の小テストと年度末の定期試験による。
『新民法概説(3)親族・相続[改訂版]』(有斐閣双書)1,800円
適宜紹介する。

履修コード	117501
科目名	経済原論
担当者名	むらまつ せふじ 村松 幹二

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール

経済学の基礎概念を学び、現代経済への理解を深めることを目的とする。
前期は、ミクロ経済学について、消費者行動、企業行動、市場競争と政府の役割を解説する。
1. ミクロ経済学とは：需要と供給(1～2)
2. 消費者行動の理論(3～5)
3. 企業行動の理論(6～8)
4. 市場競争(9～10)
5. 市場の失敗と政府の役割(11～13)
6. 不完全情報の経済学(14～15)
後期は、マクロ経済学について、マクロ経済学の考え方と日本経済の現状、国際経済について解説する。
1. マクロ経済学とは：国民経済計算(1～2)
2. 有効需要と乗数メカニズム(3～4)
3. 貨幣の機能(5～6)
4. インフレと失業(7～8)
5. マクロ経済政策とIS=LM分析(9～11)
6. 経済成長(12～13)
7. 国際マクロ経済学(14～15)

成績評価の方法
教科書

成績評価は、期末試験による。
「入門経済学」伊藤元重、日本評論社

Ⅲ 他学部履修科目

履修コード	004101
科目名	外国語禪書講読
担当者名	マクレー, J. P.

講義のねらい 英語で書かれた禅についての文献を楽々と読む。二三週ごとに違った断片を吟味して、アメリカにおける禅の展開を追求する。提唱（たとえばジョン・ダイドロー・ローリ）、散文（アラン・ワット）、詩（ゲリー・スナイダー）、歴史書（リック・フィルズ）など、英語を母国語とする人の著作に重心をおく。言葉の暗記より、禅とアメリカ文化との総合的影響を考えよう。

講義の内容・授業スケジュール 講義ごとに資料を配布する。資料は英語ですが、討論は日本語にしましょう。

履修上の留意点 禅・仏教用語は一般の英和辞典では検索できないので、参考書に示した仏教専門用語の辞書を用意していただきたい。ネットで使えるオンライン辞書と参考資料を案内する。

成績評価の方法 学期中に随時課題を科す。主に他の学生のために、貢献的に単語、表現、内容などを説明してもらおう。宿題はいくらか重いほうだが、できれば長文のレポートとか試験をさげたい。

教科書 (講義時に該当部分をプリントにて配布)

参考書等 Japanese-English Buddhist Dictionary (大東出版社)
日英禪語辞典 (The Japanese-English Buddhist Dictionary) (山喜房)

履修コード	003801
科目名	インド仏教文化史
担当者名	かなざわ あつし 金沢 篤

講義のねらい インド生まれの仏教を、広範で多岐多彩なインド文化の史的展望の中でとらえてみたい。

講義の内容・授業スケジュール 神や人間などが織りなす奇想天外なインドの物語世界の解説を皮切りに、仏教の出現と展開と衰頹にまつわる文化的トピックを論究する。

◎インド仏教文化史とは？（1～3） 日本人、日本文化と仏教

◎文化的側面より見たインド仏教とその展開（4～8） 他宗教と仏教の比較の視点から

◎仏教の起源と仏教出現の背景（8～15） 仏教哲学の成立 ヒンドゥー教と仏教 仏教の独自性

◎仏教の変容と展開（16～22） 哲学から宗教へ 仏教哲学の革新と宗教理論の確立

◎インド仏教文化史・むすび（23～）

履修上の留意点 仏教や古今のインド文化に熱い関心を持つ学生諸君の主体的取り組みを期待する。

成績評価の方法 年度末試験などで総合的に判断する。

教科書 渡辺照宏著『仏教（第二版）』（岩波新書）740円

参考書等 教場で適宜紹介する。

履修コード	003901
科目名	中国仏教文化史
担当者名	永井 政之 <small>ながい まさし</small>

講義のねらい

中国における仏教の展開を論ずることは決してやさしいことではありません。今に残る膨大な資料によって語られる綿密な思想構築の世界がある一方、資料に残らない、つまり資料を残し得ないような人々によって受容され支持された仏教の世界もあったからです。その双方がともに「中国仏教」であることは言うをまちません。むしろその双方を複眼的に見てはじめて中国仏教の実像が理解できると、私は考えています。中国仏教に関わるさまざまな材料、時には取るに足らないように見えるものでも対象にし、それらを積み上げてみましょう。私達が考える以上に「立体的」な中国仏教の世界が見えてくるように思います。

そこで今年は中国の歳時記に表れた仏教を考えてみたいと思います。言うまでもなく歳時記には人々の1年間の行事が記されますが、それらの多くは背景に仏教や道教といった宗教的なものを固有しています。人々はそれらの行事を通して、宗教—ここでは仏教や禅の立場のある部分—に触れていったように思います。結局、年間の行事と宗教とは、私達がおぼろげに想像する以上の力で、相互に影響し合いつつ補完する関係にあることとなります。

受講した諸君は、一方では歳時記をとおして中国文化を、仏教や禅の文献をとおしてその教えを理解してくれることになるのではないかと考えています。

講義の内容・授業スケジュール

(1~3) 本授業の目指すところを基本的なガイダンスとして講じます。(4~30) 中国的な考え方からすれば四季の基本は冬至にあるのですが、一応、止月から始めて一年間の主たる行事について月を追いつつ紹介し、さらにそれらの行事に対する禅僧の発言を見ていきたいと思ひます。

履修上の留意点

毎回、必要なプリントを配布し、積み上げるように授業を進めますから、まじめに出席してください。

成績評価の方法
教科書
参考書等

レポート、出席、期末試験等を総合的に評価します。
特に教科書として使用するものではありません。必要な資料は授業中にコピーを配布します。
『荊楚歳時記』東洋文庫324

中村喬『中国の年中行事』『続中国の年中行事』平凡社選書115・134

履修コード	004001
科目名	日本仏教文化史
担当者名	袴谷 憲昭 <small>はかまや のりあき</small>

講義のねらい

仏教思想とはなにかという課題を断えず問いかけながら、日本における文化の実態を検討する。その検討課題を章節仕立てで示せば、次のとおりである。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 仏教伝来以前の文化、(2) 文化構造の解釈、(3) 日本古来の文化、(4) 中国朝鮮の影響下の仏教文化、(5) 呉音漢音と文化、(6) 美術中の仏教観、(7) 自利利他の問題、(8) 太子信仰の背景、(9) 南部の学問仏教と民衆の文化、(10) 大仏建立の理念、(11) 学問仏教の実際、(12) 勸進聖と修験道、(13) 仏教と神祇信仰、(14) 日本独自の文化形成と仏教観、(15) 大乘戒壇の設立、(16) 一乗三乗の論争、(17) 密教と祈禱仏教、(18) 本覚思想の定着、(19) 中世の仏教信仰の確立と変容、(20) 浄土信仰の諸相、(21) 法華信仰の諸相、(22) 禅宗と五山文学、(23) 神仏習合の諸相、(24) 近世と近代の社会文化と仏教、(25) 鉄砲と吉利支丹、(26) 幕府の宗教政策、(27) 江戸文化と仏教、(28) 維新と廃仏毀釈、(29) 近代より現代へ、(30) 戦後と民主主義 以上を講義のかたわら、『妙貞問答』を講談する。

履修上の留意点

講義ではあるが、参加者には、文献を自ら読もうとすることが要求される。必要な資料については教場で配布するが、その再発行は原則としてしないので、気をつけられたい。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

学年末の定期試験による。ただし、参加者の状況によっては評価の方法の変化もありうる。
袴谷憲昭著『日本仏教文化史』(大蔵出版) 2005年
袴谷憲昭著『仏教入門』(大蔵出版) 2004年
必要購読文献はコピーで配布し再発行はしないので注意されたい。

履修コード	007401
科目名	中国哲学史
担当者名	まえかわ とおる 前川 亨

講義のねらい

中国の社会・文化を理解するうえで重要であり、東アジア世界にも強い影響を及ぼしている中国思想を歴史的に辿っていく。

講義の内容・授業スケジュール

本年度は、唐代の思想・文化の概括、唐宋変革の意義についての解説から始め、宋代以降の思想史を取り扱う。宋初の文化的状況、道学運動の発生、宋代禪宗の抬頭、(特に大慧宗杲の登場)、朱熹の登場、元代の思想史、明代の陽明学、民衆の宗教(宝巻)、明末の思想、清初の三大儒、清朝の思想、近代への胎動などをとりあげることになる。どのような方面を主にとりあげるかは、受講者の関心などを考慮して決める。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

継続して出席し、積極的に授業に参加すること。私語厳禁。
出席と前期・後期のレポートで評価する。追試験は実施しない。
特に必要としない。
授業内で適宜紹介する。
できるだけ多くの知識を提供するため、講義の形式をとるが、受講者の意見を徹しながら進めていくので、質問には積極的に応答してもらいたい。中国(東アジア)の社会・文化・宗教など様々な方面に関心をもつ諸君の受講を期待する。

履修コード	004401
科目名	インド哲学史
担当者名	かなざわ あつし 金沢 篤

講義のねらい

仏教を産んだインドのヴェーダ体制の内実を探り、宗教・哲学の変遷を概観する。

講義の内容・授業スケジュール

定評ある以下の教材に沿って、ヴェーダ時代より中世に到るまでの主だったトピックを通史的に概説する。併せて、インド哲学研究の方法論・問題点なども検討する。
◎インド哲学史・序論(1~3) インド哲学史とは? インド哲学研究の方法論
◎ヒンドゥー教と仏教(4~15) ヒンドゥー教(ヴェーダ体制)の成立 ヒンドゥー教(ダルマと業理論)の概要 仏教の成立: 仏教出現の意義
◎ヒンドゥー教(ヴェーダ体制)の変容と展開(16~20) 仏教哲学とバラモン哲学
◎インド哲学各論(21~) 正統バラモン哲学諸派
◎インド哲学・結び

履修上の留意点

日頃よりインドに関心の目を向け、主体的に常にながしかの問題意識をもって授業に参加することが望ましい。

成績評価の方法
教科書
参考書等

数回のレポートと年度末の筆記試験など。
早島鏡正他著『インド思想史』(東京大学出版会)
講義の中で適宜紹介する。

履修コード	007411
科目名	日本哲学史
担当者名	くぼ よういち 久保 陽一

講義のねらい

「哲学」は明治初めに西洋から導入されたが、その際当初から日本の伝統的思想との関連が認められた。儒教が近代化の障害として批判されたり、仏教が近代化の限界の克服の拠所と考えられもした。最近「グローバル化」と「文明の多元化」が語られる状況の中で、日本の哲学があらためて問い直されている。そこで近代日本の代表的な哲学の思想を紹介し、その流れを捉えることにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

西周、福澤諭吉、内村鑑三、西田幾太郎、鈴木大拙、九鬼周造、和辻哲郎、三木清、戸坂潤、丸山真男を取り上げ、彼らが日本の近代化にどのように関わり、西洋哲学との関連でどのように独自の思索を展開したか、またそれは今日どのような意味を持つかを考えることにする。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

講義を手掛かりに、自分でさらにテキストなどを読むことが望ましい。
レポートと出席によって評価する。
個々の哲学者の文章を資料として配布する。
開講時に指示する。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	005301
科目名	原始仏教
担当者名	片山 一良 <small>かたやま いちろう</small>

講義のねらい 原始仏教とは仏教の源泉である。いわゆる大乘仏教も小乗仏教も、あるいは上座部仏教もすべてここより発している。その教えとは何か、すなわち釈尊の智慧と慈悲による教えとは何かをパーリ仏典（原始仏典）の言葉より明らかにし、我々の身近な問題をも考えたいと思う。

講義の内容・授業スケジュール 前半は仏伝を紹介しつつ、教えの基本となる縁起・四聖諦について、後半は仏典を読みつつ、仏法について講じる。前半は仏の伝統、波羅蜜行、誕生、成道、説法、入滅を、後半は信、戒、定、慧、慈悲、如是を主な内容とする。

履修上の留意点 従来の「仏教」に対する先入見を離れ、パーリ仏典（原始仏典）を直接読むことを勧めたい。

成績評価の方法 レポート（夏期）および年度末テストによる。

参考書等 片山一良『ダンマパダをよむ』（上巻「仏伝」・下巻「仏法」）NHK出版・平成十九年

履修コード	008901
科目名	仏教文献学
担当者名	野沢 佳美 <small>のざわ よしみ</small>

講義のねらい 本講義では、中国で編纂された仏教経典の一大叢書である大蔵経（一切経）の歴史とそれを取り巻く諸問題を取り上げます。

仏教が中国に伝えられて以降、様々な仏典が翻訳・書写され、その集成されたものが大蔵経です。当初大蔵経は書写されましたが、やがて印刷されるようになると、その巻数も膨大なものになり、また大蔵経の種類も次第に増えていきます。本講義では、そうした大蔵経の成立とその編纂経緯などを眺めながら、必用に応じてビデオやスライドを併用しながら、今日までアジア各国に伝えられた各種大蔵経の意義などを考えてみます。また、大蔵経入蔵仏典の相互比較を通じて、初歩的文獻学研究の重要性と必要性を指摘したいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 前期（1～5）写経時代から印経時代へ、（6～9）宋元大蔵経、（10～12）元代大蔵経、（13～15）高麗版大蔵経および周辺諸国の大蔵経。

後期（1～4）明代大蔵経、（5）大蔵経の現在と未来、（6～9）江戸時代の大蔵経、（10～14）大蔵経所収仏典の文献学的研究、（15）まとめ。

履修上の留意点 本講義では大蔵経編纂の流れを基軸とし、これに個々の大蔵経を取り巻く諸問題を取り上げますので、継続した出席が必要となります。中途半端な気持ちで履修しないことを望みます。

成績評価の方法 出席回数と前期末・後期末の2度のレポートにて評価します。

教科書 とくには定めません。随時プリントを配付します。

参考書等 『大蔵経－成立と変遷－』（百華苑）1989年再刊
 笠沙雅章『宋元仏教文化史研究』（汲古書院）2000年
 笠沙雅章「大蔵経編纂」（『大谷大学通信』50号）2000年
 椎名宏雄『宋元版禅籍の研究』（大東出版社）1993年
 野沢佳美『明代大蔵経史の研究』（汲古書院）1998年

その他 授業は講義が中心となりますが、その都度意見を求めることがあります。また、必要に応じてビデオの鑑賞、博物館・図書館見学も考えています。

履修コード	014101
科目名	上代文学研究I
担当者名	なかがま しんや 中嶋 真也

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

現存、日本最古の歌集『万葉集』を精読し、古代日本的一端を理解することをねらいとします。季節ごとの代表的な「花」が詠まれた歌を取り上げ、どのような表現がなされているのか、譬喩など読み取れるのかなどを考察していきます。『万葉集』の中で表現の推移が見られるのかどうか、公的な場における詠歌を基本とする「雑歌」と、恋歌を中心とする「相聞」とでは、詠まれ方に違いは見られるのかどうかなどを見ていきたいと思ひます。また『古今和歌集』など平安時代以降の和歌表現との連続と断絶にも留意しつつ、一首一首丹念に読んでいこうと思ひます。

『万葉集』を読むのが初めてという方も少なくないでしょうから、『万葉集』に関する概説を最初は極力丁寧に行ないます。そして読解に入ってから、具体的に取り上げる「花」は、春は「桜」、夏は「藤」、秋は「萩」、冬は「梅」にする予定です。ただし、授業は生き物ですから、移ろいゆく場合もあることはご承知おきください。前期と後期の最後に試験を行ないます。以下、大まかな予定を記しておきます。

(1～2) ガイダンス、『万葉集』概説、(3～8) 春の歌を読む、(9～14) 夏の歌を読む、(15) 前期試験、(16～22) 秋の歌を読む、(23～29) 冬の歌を読む、(30) 後期試験

履修上の留意点

講義というスタイルですが、主体的な受講を切に希望します。

テキストは毎回必ず忘れないように。

成績評価の方法

学期末の試験を中心に評価しますが、授業の出席状況ならびに授業態度も重視します。

教科書

鶴久・森山隆『万葉集』(おうふう)

参考書等

必要に応じて、授業中に指示します。

その他

テキスト以外の資料は、必要に応じてプリントで配布します。

履修コード	014301
科目名	中古文学研究I
担当者名	さくらい ひろのり 桜井 宏徳

講義のねらい

『更級日記』を本文に即して丁寧に読み進めてゆく。『更級日記』を読むことは王朝女性文学の総体に直面することにも等しい、とも言われる本作品の精読を通じて、平安後期の文学と文化をめぐるさまざまな問題について理解を深めることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

(1) ガイダンス及び『更級日記』概説

(2)～(30)『更級日記』購読(前期・後期各2回のテーマ講義を含む)

履修上の留意点

教科書はもとより、授業時に紹介する参考文献にも積極的に目を通して欲しい。

成績評価の方法

年度末のレポートと出席状況によって評価する。

教科書

秋山虔校注『更級日記』(新潮日本古典集成)(新潮社、1980年) ¥2,145(税込) ISBN4-10-620339-1

参考書等

授業時に適宜紹介する。

その他

授業は講義形式とする。また、適宜プリントを配布する。

履修コード	014501
科目名	中世文学研究I
担当者名	さくらい ようこ 櫻井 陽子

講義のねらい

軍記物語、そして『平家物語』について、文学史上における意味・意義・問題点について講義し、次に作品の内容を紹介する。

その上で、『平家物語』の多くの登場人物の中から、平清盛の子息の平重衡を中心に諸章段を読む。死に立ち向かう人間の苦悩・覚悟・悲しみなどを読み解きながら、『平家物語』は何を描写したのか、何を切り落としたのかを考える。諸本による相違に目を配ることによって、『平家物語』の多面的な問題に触れる。

講義の内容・
授業スケジュール

1～5 軍記物語にはどのような特徴があるか。

6～10 『平家物語』にはどのような特徴があるか。

11 平重衡の説明(歴史的に。文学的に)。

12～ 『平家物語』諸章段を読む。

履修上の留意点

講義ノートを作成しておくこと。

成績評価の方法

出席・授業態度・レポート・定期試験によって総合的に評価する。

教科書

授業時に指示する。

参考書等

授業時に指示する。

履修コード	014701
科目名	近世文学研究I
担当者名	<small>たかき けん</small> 高木 元

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール 『南総里見八犬伝』を読む
1. 読本史における『南総里見八犬伝』について、2. 作者・曲亭馬琴について、3. 出版流通をめぐる問題、4. 享学史から見た『八犬伝』について、5. 『水滸伝』と『八犬伝』、6. 発端部〈伏姫物語〉を読む(1)～(6)、14. 発端部と全体構想について、15. 総論的なまとめ、16. 名場面を読む(1)～(29)、30. 試験

履修上の留意点
原本(江戸時代に出版された板本)のコピーを示して読み進めたいので、崩し字が読めるか、その修得に意欲があること。

成績評価の方法
教科書
出席点は加味しない。レポートもしくは試験に拠る。

参考書等
石川博編、ピギナズ・クラシックス『南総里見八犬伝』、角川文庫、781円、ISBN978-4-04-357422-3 このほかは教室で指示する

履修コード	014901
科目名	近代文学研究I
担当者名	<small>きのもと まさき</small> 榎本 正樹

講義のねらい
90年代以降にデビューした新しい作家の作品を網羅的にとりあげ、その作家固有のテーマや表現、モチーフを検証し、さらには同時代的な意義やジャンルの可能性を探ります。

講義の内容・
授業スケジュール 現代日本文学のフィールドで重要だと思われる作家・作品を網羅的に解説・分析し、作品に内在するテーマ、モチーフ、表現や語りの技法、周辺メディアとの連関などを抽出していきます。扱う作品は主流系文学(純文学)に限定せず、あらゆるジャンルの小説ジャンルを対象とします。

今年度の授業では、昨年(2007年)映画公開された現代日本文学を原作とする映画を鑑賞し、原作と比較しながら解説する小特集的なテーマを設定します。桐野夏生『魂萌え!』、三崎亜記『となり町戦争』、佐藤多佳子『しゃべれどもしゃべれども』、長嶋有『サイドカーに犬』、本谷有希子『臍抜けども、悲しみの愛を見せろ』、奥田英朗『サウスパウンド』などを取り上げる予定です。

履修上の留意点
榎本は研究活動の一環として現代作家へのインタビューや取材を積極的に行っていますので、授業では作家の生の情報、文学界、出版界のトピックスなども盛りこんでいきます。

成績評価の方法
教科書
現代日本文学、映画、同時代のメディア全般に興味をもつ学生の履修を歓迎します。

参考書等
学期末提出のレポートの内容をメインに、出席点と授業の参加度を加味し評価します。

その他の他
使用しません。取り上げる作品を事前に読んでいなくても理解できる形で、授業は進めます。

参考書等は教室で指示します。

講義形式をとります。資料はプリントで配付します。履修に際しては、榎本のプロフィールや研究業績が掲載されているサイト(<http://enmt.jp>)も参考にしてください。

履修コード	016601
科目名	演劇概論
担当者名	もりい なおこ 森井 直子

講義のねらい	今日私たちが触れることの出来る演劇は、人々の問題意識やさまざまな時代の要請が、積み重なって生まれてきたものです。演劇が、どのような道を進んで今日の姿となったのか。また、それはなぜなのかを考えていきます。今日の演劇の背景を知ること、演劇の新たな魅力に触れることを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	前期に小劇場運動を取り上げ、後期に明治から昭和までの近代演劇の歴史を辿ります。 前期 演劇史総論(1)、小劇場演劇1960年代、状況劇場、早稲田小劇場、現代人劇場(2~5)、小劇場演劇1970年代、つかこうへい(6、7)、小劇場演劇1980年代、野田秀樹、鴻上尚史ほか(8~11)、小劇場演劇1990年代以降、平田オリザほか(12~15) 後期 日本近代演劇の黎明、文芸協会、自由劇場(16~19)、大正時代の演劇、芸術座ほか(20~22)、プロレタリア演劇と築地小劇場(23~26)、戦後の新劇(27~29)、まとめ(30)
履修上の留意点	基本的には講師による講義形式です。ただし、4、5回ほど、授業で取り上げる戯曲を事前に読み簡単な感想を提出してもらいます。 また、1年のうちに2度、劇場へ行って観劇してもらうので、了承の上、履修してください。
成績評価の方法 教科書 参考書等	前期末、後期末の観劇レポート、出席点、平常点から評価します。 特に定めません。 授業時に指示します。

履修コード	016701
科目名	西洋思想史
担当者名	かわかた あつし 河谷 淳

講義のねらい	本年度のこの授業では「物語と哲学」という視点から西洋思想史を概観する。「物語」を意味するギリシア語「ミュートス」は、「神話」や「悲劇」として、ギリシア哲学においては哲学を補完するものとみなされる場面がある一方で、「語る」ということが「騙る(騙す)」という側面をも持つことから、「物語」は時として哲学の敵ともみなされてきた。こうしたギリシア哲学以来の「物語る」とこと「哲学する」とこととの間の緊張関係をいくつかの場面を選んで見ていくことにしたい。
講義の内容・授業スケジュール	(1、2)序論、(3~7)「物語」としての神話(物語としてのギリシア神話、キリスト教における神話的物語)、(8~16)「物語の哲学」の二つの方向性(ギリシア哲学入門、プラトンの「詩人追放論」、アリストテレスの悲劇論)、(17~22)「物語」としての科学(「科学の哲学」入門、物語としての科学的説明)、(23~)「物語」と人間(物語制作者としての人間、物語としての過去・現在・未来)
成績評価の方法	前期最終授業日に実施する中間試験と期末試験(40点満点×2)ならびに出席状況との総合点によって評価する。

履修コード	017001
科目名	比較文学
担当者名	きむら さえこ 木村 朗子

講義のねらい	はじめに比較文学がなにをどのように研究することなのか、また比較文学は、どのような歴史的背景のなかではじまった学問なのかについて確認し、その上で比較文学の方法を実際に用いながらさまざまな文学を実際に検討する。 比較の方法は、異なる国の文学を比較するだけでなく、翻訳の問題、文学を絵画化した場合、映像にした場合などさまざまな可能性がある。授業ではとくに小説を映画化したケースを中心課題として分析を進めながら、比較文学の方法を学ぶ。
成績評価の方法 教科書 参考書等	出席と授業内レポートあるいは学期末のテストによる。 コピーを配布する。 授業中に指示する。

履修コード	017101
科目名	日本民俗学
担当者名	谷口 貢

講義のねらい 日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の調査・研究を通して、日本社会に展開する生活文化を追究する学問である。地域社会に伝承されてきた民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していきたい。

講義の内容・授業スケジュール (1~2) 民俗学とは (3~5) 民俗学の流れと現在 (6~7) 家族生活と住まい (8~10) 食をめぐる民俗 (11~12) 村と町の成立 (13~15) 若者と一人前 (16~18) 婚姻と出産・子育ての民俗 (19~21) 女性・子ども・老人の民俗 (22~24) 葬送儀礼と先祖祭祀 (25~27) 里と海・山のなりわい (28~29) 祭りと年中行事 (30) 民俗宗教の諸相

履修上の留意点 夏期レポート及び小レポートを実施する予定。
成績評価の方法 学年末に実施する筆記試験、それに夏期レポートと小レポートの合計をもって評価を行う。出席を重視する。

教科書 谷口貢・松崎憲三編著『民俗学講義—生活文化へのアプローチ』2006年刊(八千代出版) 2, 100円(税込)、ISBN 4-8429-1405-X

履修コード	025601
科目名	イギリス文学特講I
担当者名	石原 孝哉

講義のねらい イギリスのルネッサンス期の文学について講義します。主な作家とその作品を通じて、イギリス文学の大きな流れを読み取るのがこの講義の目的です。

講義の内容・授業スケジュール 前期には、「ヨーロッパにおけるルネッサンス運動の流れをその実態」、「イギリスのルネッサンス」について、Thomas More, Edmund Spenser, Christopher Marlowe, William Shakespeareなどを例に講じます。後期は、Shakespeare の作品を中心に Ben Jonson, John Bunyan, John Milton などを取り上げます。

成績評価の方法 期末試験、レポートにより評価します。
教科書 ノースロップ・フライ、『シェイクスピアを読む』、三修社、2, 800円、ISBN4-384-01177-6

履修コード	025701
科目名	イギリス文学特講II
担当者名	高野 正夫

講義のねらい 18世紀後半までの英詩の世界では、秩序のある洗練された詩が好まれ、自然に対してはそれほど強い関心が持たれなかった。「理性の時代」と呼ばれた18世紀であったからこそ、詩人は秩序を尊び、粗野で洗練されていないものを拒絶したのであろう。その結果として、ある意味では快適で居心地のよい都会が、人の近づき難い荒々しい自然よりも好まれたのである。

もちろん、Dryden や Pope などに代表される古典主義的な詩の特徴である洗練された秩序に逆らった詩人もいた。James Thomson のように、人間を研究することなく、自然そのものの素朴な美しさを描いた詩人もいれば、また、Edward Young や Robert Blair そして Thomas Gray などのように、主に「死」を主題として陰うつな詩を書いた墓地派の詩人たちもいた。しかしながら、彼らのほとんどは18世紀の詩の特徴である、不自然で形式的な言葉遣いや技巧から抜け出すことはできなかった。

そして、1798年に William Wordsworth と Samuel Taylor Coleridge によって出版された *Lyrical Ballads* という、1冊の詩集によってこのような古典主義的で因襲的な詩の流れが大きく変わってしまったのである。いわゆるロマン主義の時代の到来を告げるこの詩集に表現された素朴な言葉や主題は、保守的な批評家たちにとってはまったく受け入れ難い、あまりにも革新的なものであったが、この小さな流れは、その後19世紀の前半まで英詩の主流となっていった。

イギリスの北西部に位置する湖木地方を愛し、そこに住んだこの2人の詩人の中でも、特に自然を愛したのがワーズワスであった。ワーズワスの詩に描かれた美しい、しかし時には厳しい姿を露にする自然をうたった詩や、彼が得意とした、普通の人々の様々な人生の絵模様をうたった物語詩などを中心に読みながら、ワーズワスの詩の世界を見ていくことにする。

(1~8) Love Poetry (9~15) Nature Poetry (16~24) Religious Poetry (25~30) Poetry of Meditation など多様な作品を読んでいます。

成績評価の方法 前期のレポートと期末試験によって評価する。
教科書 教場にて指示します。

履修科目
他学部

講義の内容・授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

履修コード	025801
科目名	イギリス文学特講III
担当者名	おかざき としいちろう 岡崎 寿一郎

講義のねらい

おそらく、過去のいかなる瞬間もまた現在であったことの認識をもつことなく「現代性」modernity という言葉の感覚を理解することは、むつかしいとおもいます。この認識の方法によって、19・20世紀の英詩について、その現代的な意味を確認します。

講義の内容・授業スケジュール

講義の進行については、前期では、ワーズワス、コールリッジ、バイロン、シェリー、そしてキーツのロマン派詩人たちの詩について、フランス革命・イギリスの産業革命という時代的背景を捨象することなく論究してみたい。後期では、ヴィクトリア朝の時代と詩人たちについて、テニスン、ブラウニング、スウィンバーン、そしてマシュー・アーノルドの詩を検証した後、イギリスの近代文学を拓いたオスカー・ワイルドの詩と批評を出発として、近代詩人イエーツ、エズラ・パウンド、T. S. エリオットの現代詩（モダニズム）、さらにD. H. ロレンスの詩の論究を経て、現代イギリスの詩人たちの詩にと到達したいとおもいます。

(1)(2)英詩と日本の詩の背景（定型詩）(3) ワーズワス (4) コールリッジ (5) バイロン (6) シェリー (7) キーツ (8) ロバート・バーンズ (9) チャールズ・ラム (10) ヴィクトリア時代（1837-1901）の思想・文学・芸術 (11) ウィリアム・ブレイク (12) アルフレッド・テニスン (13) ロバート・ブラウニング (14) フランスのローマン主義・象徴主義の詩人・詩 (15) ロセッティ兄・妹 (16) スウィンバーン (17) ジェラード・マンリ・ホプキンス (18) マシュー・アーノルド (19) イエーツ (20) オスカー・ワイルド (21) (22) D.H.ロレンス (23) エズラ・パウンド (24) T.S. エリオット (25) 20世紀の現代詩人（ロバート・グレイヴズ・ディラン・トマス、セシル・デイルイス、W.Hオーデン、テッド・ヒューズ）

成績評価の方法

成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

教科書

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、対象とした詩人と詩について必要なプリントを配布します。

参考書等

参考書・文献については講義中に適宜言及します。

履修コード	025901
科目名	イギリス文学特講Ⅳ
担当名	川崎 ^{かわさき} 明子 ^{あきこ}

講義のねらい

ヴィクトリア朝の小説を中心に、19世紀のイギリスの文化と社会を紹介します。小説の黄金時代といわれるヴィクトリア朝の著名作家、具体的には、ディケンズ、ブロンテ姉妹、エリオット、ギヤスケル、サッカレー、ハーディ等の代表作品を解説します。並行して、カーライル、アーノルド、ニューマン等、当時の思想についても解説します。

講義の内容・授業スケジュール

前期・後期末に試験とレポート。レポートは合格点に達しない場合再提出を命じる場合がある。優秀レポートの口頭発表あり。レポートと口頭発表は日本語・英語いずれでも可。

前期 1 オリエンテーション 2 ヴィクトリア朝のイギリス概観 3 チャールズ・ディケンズ 4 『オリヴァ・ツイスト』と救貧法 5 『ハード・タイムズ』と功利主義 6 『ディヴィッド・コパフィールド』と自伝小説 7 ジョン・スチュアート・ミルと自伝 8 スマイルズの『自助論』と立身出世 9 ゲーテの『ヴィルヘルム・マイスターの修業時代』、レポート作成法 10 『大いなる遺産』と教養小説 11 サッカレーの『虚栄の市』 12 ニューマンとオックスフォード運動 13 試験、レポート提出 14 試験・レポート全体コメント、試験・レポート個別返却、プレゼンテーション 15 まとめ

後期 1 エミリー・ブロンテの『嵐が丘』と語りの構造 2 シャーロット・ブロンテの『ジェイン・エア』と女性版教養小説 3 アン・ブロンテの『アグネス・グレイ』とキャリアウーマン 4 カーライルとアーノルドのイギリス批判 5 ギヤスケルの『メアリ・バートン』と『北と南』と社会小説 6 エリオットの『アダム・ビード』、『フロス河の水車場』 7 エリオットの『ミドルマーチ』と『ダニエル・デロンダ』 8 ハーディの『テス』とダーウィンの進化論 9 ハーディの『日陰者ジュード』と女性 10 ハーディの『日陰者ジュード』と教育制度と労働者階級 11 ワイルドと世紀末 12 ラスキンとモリス 13 試験、レポート提出 14 試験・レポート全体コメント、試験・レポート個別返却、プレゼンテーション 15 まとめ

履修上の留意点

- 1 第一回目の授業より必ず辞書を持参すること
 - 2 レポート作成においては書式を指定するので最低限のパソコンの知識を持つこと
- 出席を含めた授業への貢献度、レポート、試験の結果により総合的に評価します。特になし。

成績評価の方法
教科書
参考書等

- ・イギリスの歴史を概観したい→指昭博『図説イギリスの歴史』河出書房新社
- ・19世紀のイギリスの歴史を概観したい→谷川稔他『世界の歴史22 近代ヨーロッパの情熱と苦悩』中央公論新社
- ・イギリスも含めた19世紀の欧州の歴史を知りたい→J.M.ロバーツ『図説 世界の歴史(7) 革命の時代』創元社
- ・19世紀のイギリスの文化を知りたい→佐久間康夫他『概説 イギリス文化史』ミネルヴァ書房
- ・19世紀のイギリス文化を詳しく知りたい→松村昌家他『英国文化の世紀1～5』研究社
- ・ヴィクトリア朝の思想について知りたい→荻野昌利『歴史をく読む>ヴィクトリア朝の思想と文化』英宝社
- ・イギリス小説とその読み方について知りたい→川口喬一『イギリス小説入門』研究社
- ・小説の研究方法について知りたい→川口喬一『「嵐が丘」を読む ポストコロニアル批評から「鬼丸物語」まで』

履修コード	026001
科目名	イギリス文学特講V
担当者名	富士川 義之

講義のねらい	ノルマン征服(1066年)から中世、ルネサンス時代を経て近現代にいたるイギリスの歴史と文化を概観しながら、「イギリス性」(Englishness)とは何かを探ることを目的とする講義。
講義の内容・授業スケジュール	歴史的・文化的に中心となったイングランドとイングランドに従属せざるをえなかったスコットランド、ウェールズ、アイルランドとの関係(1~3) 中世から近代にいたる王室の歴史(4~8) エリザベス一世治下の文芸復興(シェイクスピアなど)(9~11) ピューリタン革命(12~15) 王政復古から名誉革命へ(16~17) カントリー・ハウスと風景庭園(18~19) ジャーナリズムの誕生(20~21) 劇場の繁栄(22) パブリック・スクールを中心とする教育制度について(23~24) 大英帝国と植民地問題(25~26) 世紀転換期のイギリス文化(27~28) 第一次大戦と第二次大戦の影響とイギリス社会(29~30)
履修上の留意点	講義を通じて自分にとって興味深く思えるテーマを見つけて調べてほしい。レポートを提出してもらおう。
成績評価の方法 教科書 参考書等	レポートと学年末試験を最も重視した上で総合的に判断して評価する。出席状況も考慮する。 『概説イギリス文化史』(ミネルヴァ書房2003) 適宜提示する。

履修コード	026101
科目名	イギリス文学特講VI
担当者名	富士川 義之

講義のねらい	近年注目されている「環境批評」(Eco criticism)の諸問題をめぐって、とくに19世紀イギリスにおける自然環境や風景への関心の増大と関連づけながら、その歴史的・文化的な意義について学ぶことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	自然環境への関心がいかんにしてロマン主義詩人(とくにワーズワス)の風景観、風景感覚を生み出したか(1~3)、記憶の発見と風景意識との関わり(4~8)、社会の風景意識と個人の風景意識(9~12)、『近代画家論』において示されるラスキンの風景観(13~15)、ロマン主義最大の画家ターナーの風景画との関連(16~20)、風景と大気現象、公害問題においてラスキンが果たした先駆的役割(21~25)、動物愛護(26~28)、ナショナル・トラスト(29~30)等の諸問題をめぐって、19世紀文学と絵画に主として拠りながら「環境批評」とは何かを解明したい。とくに19世紀後半には、ラスキンとバイターを代表例とするように、ギリシア神話への関心と「環境批評」が結びつくが、そのあたりの考察を行う。
履修上の留意点	講義を通じて自分にとって興味深く見えるテーマを見つけて調べてほしい。レポートを提出してもらおう。
成績評価の方法 教科書 参考書等	レポートと学年末試験を最も重視した上で総合的に判断して評価する。出席状況も考慮する。 適宜コピーを使用する 富士川義之『風景の詩学』(白水社2004年新装復刊) アラン・コルバン『風景と人間』(藤原書店2002) サイモン・シャーマ『風景と記憶』(河出書房新社2005)

履修コード	026201
科目名	演劇特講 (イギリス・アメリカ)
担当者名	おちかい かずあき 落合 和昭

講義のねらい

主として、20世紀のアメリカの著名な劇作家、および、現在、活躍中の劇作家を取り上げ、彼等の劇の特徴を、劇の構成要素 (「筋」、「登場人物」、「テーマ」、「台詞」、「視覚効果 (背景、照明等)」、「効果音 (音楽も含む)」等を通して、できるだけ多角的に考察する。後期には、数回を費やして、イギリス中世演劇やギリシャ演劇にも目を向け、現代演劇との共通点や相違点を探る。また、講義の中で、演劇史における思潮も考慮に入れるつもりであるが、講義が抽象的にならないように、必ず、劇作品を通して、具体的に、考察する。

講義で取りあげる劇作家は、多くは、アメリカの劇作家であるが、それ以外にも、数人ではあるが、20世紀の 아일랜드 やイギリスの劇作家も取り上げる予定である。さらに、一般には、あまり知られていない劇作家、特に、一幕劇 (短い劇、小説で言うなら、短編小説、通常、「場所」が一つだけの劇) を書いた劇作家も取り上げ、劇の持つ多様性をも考察する。また、講義のなかで、折に触れ、重要な演劇用語や劇場の種類等も学ぶ。さらに、時間があれば、ビデオを通して、劇作家の生い立ちや背景についても学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第一回 オリエンテーション (授業の進め方・内容等についての説明)
- 第二回 ピューリタン (1)
- 第三回 ピューリタン (2)
- 第四回 Arthur Miller (1915-2005) (1)
- 第五回 Arthur Miller (1915-2005) (2)
- 第六回 Susan Glaspell (1882-1948)
- 第七回 リアリズムと表現主義 (1)
- 第八回 リアリズムと表現主義 (2)
- 第九回 Eugene O'Neill (1888-1953) (1)
- 第十回 Eugene O'Neill (1888-1953) (2)
- 第十一回 劇のプロットの要素
- 第十二回 Shirley Jackson (1919-65)
- 第十三回 Alice Gerstenberg (1885-1972)
- 第十四回 Tennessee Williams (1911-83) (1)
- 第十五回 Tennessee Williams (1911-83) (2)
- 第十六回 Thornton Wilder (1897-1975)
- 第十七回 John Boynton Priestley (1894-1984)
- 第十八回 「登場人物」
- 第十九回 Samuel Beckett (1906-89) (1)
- 第二十回 Samuel Beckett (1906-89) (2)
- 第二十一回 Harold Pinter (1930-)
- 第二十二回 Sam Shepard (1943-)
- 第二十三回 Bernard Pomerance (1940-)
- 第二十四回 Peter Shaffer (1926-)
- 第二十五回 Arhur Kopit (1937-)
- 第二十六回 アリストテレスの『詩学』、ホラティウスの「詩論」(1)
- 第二十七回 アリストテレスの『詩学』、ホラティウスの「詩論」(2)
- 第二十八回 中世演劇 (1)
- 第二十九回 中世演劇 (2)
- 第三十回 期末試験

履修上の留意点
成績評価の方法

講義の内容をふまえて、劇作品を分析してもらうので、積極的な参加が望ましい。
期末試験が全評価の40%、前期の課題が30%、後期の課題が30%とする。一回の課題は原稿用紙400字詰め7枚から15枚 (ワープロの場合は、2800字から6000字) とする。出席率が3分の2以上を越えなければ、成績は「不合格」とする。また、遅刻2回で、欠席1回とし、30分以上の遅刻は欠席とする。出席率が3分の2以上を越えなければ、成績は「不合格」とする。

教科書

- 1) 『楽しく読める英米演劇』 ミネルヴァ書房
- 2) プリント

履修コード	026401
科目名	アメリカ文学特講I
担当者名	あづま せういちろう 東 雄一郎

講義のねらい アメリカ詩を通時的、共時的に考察し、アメリカとは何かを考えるのが、この講義の主眼である。グローバル・ヴィレッジ化や越境化が進行する21世紀において、ダイナミックなアメリカ文学の動向は、アングロ・アメリカン（白人）文学を視座にした従来の閉塞的な把握方法では、捉えきれない。アメリカ文学、広義にはアメリカの芸術一般の根源的な特徴は、その多様性であり、また、アメリカ的なものの必要以上の定義と強調・主張である。How do I find America? What is America? Who is an American? How can I become an American? これらの自意識や自問のうちに、様々なアメリカ詩人たちが、独自の詩を創作している。巨大なサラダボール化したエスニックのアメリカが、今後どのような方向に進もうとしているのか。その未来のヴィジョンを受講者各自に考えて欲しい。

講義の内容・授業スケジュール 毎回、数名の詩人・芸術家を取り上げ、その作品を精読します。歴史、文化、社会、時代精神、その時代の思潮も考察します。また音楽や映画も取り上げます。①アメリカ文学の発生と実用文学、並びに白人移民による先住民への迫害・ジェイムスタウンとプリマスが意味するもの（1～4）②アメリカの荒野と自然・牧歌の夢並びに独立革命（5～7）③「明白な運命」の嘘・分離戦争としての南北戦争・西部開拓時代・ホイットマンを読む（8～10）④アマーストの隠遁者の魔女・エミリー・ディキンソンを読む・彼女は如何にして厳格な神を飼い馴らしたのか ⑤アメリカの世紀末からモダニズム・農本主義の完全崩壊と産業資本主義の形成・第1次世界大戦と迷える若者たち・国を捨てた若者たち・パウンドとエリオットを中心に読む ⑥アフリカン・アメリカン文学の台頭・ハーレム、そしてジャズとは何か・ラングストン・ヒューズたちのルネッサンス・地霊を守るモダニスト（11～15）⑦大恐慌から第2次世界大戦・ピンクのリボンに飾られた小箱（または精巧に作られた壺）のような詩・形式主義者たちの詩を読む（16～18）⑧沈静した社会への反逆と対抗文化・ビート詩人とギンズバーグを読む・大胆な告白をする病んだ詩人たち ⑨ロバート・ブライ、ジェイムズ・ライトの牧歌的瞑想とアウトサイダー指向 ⑩ポストモダニズム考察・ソローに帰るエロージー・ディキンソンの妹リッチのフェミニズム詩を読む（19～20）⑪祖国を奪われた人々・チカーノ／チカーナの詩人・ネィティヴ・アメリカンの詩人を読む（21～24）⑫アメリカの子どもの詩・マザーグースはボストンに永眠する（26～）

成績評価の方法 ①年間5回ほどの授業内小レポート（25%）②2400字以上の前期レポート（25%）③2400字以上の後期レポート（25%）④出席点（25%）

教科書 新倉俊一著『アメリカ詩入門』研究社 2000円程度

履修コード	027901
科目名	時事英語
担当者名	すぎやま やすひこ 杉山 泰彦

講義のねらい 昨今、世界経済は益々目まぐるしく動いており、各国の情報を生の言語で遅滞なく吸収、理解する事はこれより社会に巣立つ学生諸君にとって極めて肝要である。各国より伝送されて日本で発行されて居る月間経済誌等が楽に解読できるようにこの一年で習熟させたい。

講義の内容・授業スケジュール 世界の一流新聞、経済誌等を交えつつ生きた経済、政治の動きを直接英文で読み取り授業で議論し、且つ、並行的に時事英語の教科書のポイントを学んでゆく予定。

履修上の留意点 英字新聞、英字雑誌に慣れるべく、日経新聞などと同じ記事が出た場合などは日本語一英語を並行的に読み比べ事業中に議論検討し合う。

成績評価の方法 前期／後期1回づつの試験で評価決定する。

教科書 授業の中で指示します。

履修コード	033101
科目名	文化地理学
担当者名	小田 <small>まさやす</small> 匡保

講義のねらい 文化地理学の内容は幅広いが、特に宗教地理学の代表的な研究テーマについて研究例に基づき述べる。

- 講義の内容・授業スケジュール
1. オリエンテーション
 2. 文化地理学の概要
 - 3～4. 宗教地理学の概要
 - 5～11. 宗教分布
 - 12～14. 信仰圏
 - 15～16. 宗教集落・宗教都市
 - 17～20. 巡礼・社寺参詣
 - 21～23. 墓地・火葬場
 24. 村落の宗教組織

成績評価の方法 成績評価は、試験（前期・後期の2回、持込不可）の点数が基本であり、これに夏休みレポートの点数を加味する。出席は参考程度であるが、半分以上の出席と夏休みレポートの提出を必須条件とする。試験の点数が低い時はもちろんだが、出席回数が足りない場合、レポートが受理されない場合も、単位は認定されない。

教科書 使用しない。
参考書等 授業中に指示する。

履修コード	035101
科目名	人口地理学
担当者名	<small>やまうち まさかず</small> 山内 昌和

講義のねらい 人口現象が社会問題として表出する際には、少子化、高齢化、過密・過疎といった形をとるが、これらの理解のためには、出生、死亡、移動、世帯に関する概念や諸指標を理解する必要がある。とくに、地域の人口問題を扱う際には、人口の地域分布変動にもっとも大きな影響を与える地域間の人口移動についての理解が不可欠である。前期では、各種概念や指標に関する基礎的な学習を中心に行い、後期では、日本の人口問題に関する様々な論点について、人口移動を中心に、理解を深めることを目的とする。

- 講義の内容・授業スケジュール
- おおむね以下のような項目を扱う。
- 〔人口分析の基礎:3〕人口学的方程式、人口構造の把握（性比、年齢構造）
 - 〔少子化問題と出生の分析:5〕出生の指標（合計特殊出生率）、出生率の低下とその要因
 - 〔人口高齢化と死亡の分析:5〕死亡の指標（生命表、平均寿命）、人口高齢化とその要因
 - 〔世帯の分析:2〕人口と世帯の関係、世帯データとその特徴、世帯構造の把握
 - 〔人口分布・移動の概念とデータ:2〕人口分布・移動の概念、人口移動データとその特徴、人口分布と人口移動
 - 〔日本国内の人口移動:2〕戦後日本の人口移動の概観、地方圏と大都市圏の間の人口移動
 - 〔日本の地域の人口変化と:6〕人口の都心回帰、人口からみた郊外の変化、Uターン移動とその要因、過疎地域の現況
 - 〔将来人口の推計:3〕将来人口推計の理論、コーホート法による人口推計の実際
 - 〔世界の人口:2〕人口転換、世界人口の将来

履修上の留意点 あらゆる地域において、現在の人口ピラミッドの形は将来の地域人口のあり方を大きく規定する。例えば郊外のニュータウンにおいては今後急激な高齢化が不可避である。このような地域人口変化のメカニズムを本講義を通じて理解して欲しい。

成績評価の方法 授業時間内に複数回の試験を実施し、その結果に基づき成績評価を行う。
教科書 とくに指定しない。
参考書等 授業時間内に適宜指摘する。

履修コード	041001
科目名	現代地理学特論
担当者名	平井 幸弘 <small>ひらい ゆきひろ</small>

講義のねらい

人為的な開発行為によって傷ついた自然の再生を目指す「自然再生推進法」が2003年1月に施行され、2007年11月には「第三次生物多様性国家戦略」が策定されるなど、近年身近な自然・生態系に関する行政や一般市民の関心が高まっている。また、IPCCによる「第4次統合報告書」も2007年11月にまとまり、地球温暖化に対する様々な対応が強く求められるようになった。このような国内外における現代の環境問題を踏まえ、本講義では、とくに水辺の環境問題の事例として、それぞれの地域における人間と環境の関係について、主として自然地理学の視点から考察する。

講義の内容・授業スケジュール

前期は主として日本国内の水辺（河川、海岸、湖沼）を対象として、(1)日本のラムサール条約登録湿地をめぐる課題と意義（2回～6回）、(2)日本の湖沼（霞ヶ浦、宍道湖・中海など）における自然再生への取り組み（7回～10回）、(3)日本の海岸（オホーツク海沿岸、東京湾、有明海など）における近年の環境問題（11回～15回）。後期は主としてアジアの水辺を対象として、(1)タイのチャオプラヤ川、ソンクラーク湖、アンダマン海での環境問題（16回～20回）、(2)ベトナムの江河デルタ、メコンデルタ、フエのラグーン地域での海面上昇問題（21回～25回）、(3)韓国の始華湖、セマングム干拓地、ほか（26回～30回）。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
その他

現実の様々な環境問題に、広い視野から関心を持ち学ぼうとする意欲を期待したい。
出席とレポート及びその発表。受講生が多数の場合は試験を行う。
とくに指定しない。
高校で使う程度の地図帳（二宮書店や帝国書院発行のものなど）と12色の色鉛筆を用意することが望ましい。

履修コード	046601
科目名	日本仏教史
担当者名	松本 信道 <small>まつもと のぶみち</small>

講義のねらい

本講座は、「仏教の日本的受容」というテーマを中心として、日本の古代史を再検討してみようというのがねらいである。仏教が日本に受容された背景を、政治的・社会的・思想的・宗教的環境の中で有機的にとらえていくということを基本的姿勢として講義を進める。とくに、インド・中国・朝鮮半島などの動向も視野に入れた国際的視点と、日本古代社会の皇族・貴族・豪族のみでなく、一般民衆の「苦惱」と「祈り」と「救済」をも視野に入れた民衆史的視点からもアプローチしてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

(1) ガイダンス、(2)～(5) インド・中国・朝鮮仏教の成立、(6)～(10) 日本への仏教伝来と受容、(11)～(15) 飛鳥仏教の成立、(16)～(25) 奈良仏教の成立、(26)～(30) 平安仏教の成立

成績評価の方法
教科書
参考書等

前期・後期2回のレポートと出席点を総合して評価する。
随時、プリントにて配布します。
速水侑『日本仏教史 古代編』（吉川弘文館）

履修コード	046911
科目名	西洋文化史
担当者名	西浦 麻美子 <small>にしうら まみこ</small>

講義のねらい

前期は、古代から20世紀までの西洋服飾の歴史を、図像資料を中心に概説する。後期は、18世紀後半のフランスにおける服飾流行をとりあげ、とくに「アングロマニー（イギリス崇拜）」との関わりから解説する。

講義の内容・授業スケジュール

前期：(1～2) 古代ギリシャ、ローマの服飾 (3～4) 中世ヨーロッパの服飾 (5～6) ルネサンス期の服飾 (7～8) 17世紀の服飾 (9～10) 18世紀の服飾 (11～12) 19世紀の服飾 (13～14) 20世紀の服飾 (15) まとめ
後期：(1～2) ファッション・プレートの歴史 (3～4) アングロマニーの起源 (5～7) イギリスモード (8～10) シャルトル公のアングロマニー (11～12) 懐古趣味の舞踏会 (13～14) アメリカ独立戦争とフランスモード (15) まとめ

成績評価の方法
教科書
参考書等

学期末試験（60％）と出席状況（40％）により評価する。
特に指定しない。
授業内で随時紹介していく。

他学部
履修科目

履修コード	O48401
科目名	日本史特講VII〔近代〕
担当者名	熊本 史雄

講義のねらい

本講義では、日清・日露戦争期から第一次大戦、第二次大戦を経て、戦後のサンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約締結に至るまでの日本外交につき、史料を交えて講述する。

前期では、朝鮮・満洲地域進出の足がかりとなった日清・日露戦争期の日本外交政策を起点に、第一次大戦後の「転換期」に「新外交」を模索したはずの日本が、満州事変を経て日中戦争、アジア・太平洋戦争へと突入していく過程を検証しつつ、その根底に潜む「外交思想」の解明を試みる。

後期には、終戦工作を経て、敗戦後の日本が独立に向けて再生していく過程を、占領期GHQとの折衝交渉をつうじて検証する。

こうした検証と解明をもとに、近代日本の歴史像の一面の提示を併せ行いたい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1回 前期の授業計画、参考文献などの説明
- 第2回 アジア進出の端緒①
- 第3回 アジア進出の端緒②
- 第4回 第一次大戦と東アジア社会
- 第5回 「転換期」としての戦間期
- 第6回 「新外交」としての「対支文化事業」
- 第7回 「幣原外交」と「田中外交」
- 第8回 若槻礼次郎と海軍軍縮会議
- 第9回 満州事変とその拡大過程 ①
- 第10回 満州事変とその拡大過程 ②
- 第11回 松岡洋右と国際連盟脱退をめぐる動向
- 第12回 「広田外交」と「佐藤外交」
- 第13回 日中戦争への道
- 第14回 日中戦争とその拡大
- 第15回 中間試験
《以上前期》
- 第16回 前期の総括（中間試験返却）／後期の授業計画
- 第17回 日独伊三国同盟と日ソ中立条約 ①
- 第18回 日独伊三国同盟と日ソ中立条約 ②
- 第19回 南進政策と日米関係
- 第20回 日米交渉から日米開戦へ
- 第21回 総力戦体制と銃後の世界
- 第22回 終戦工作と戦後構想
- 第23回 敗戦と占領の開始 ①
- 第24回 敗戦と占領の開始 ②
- 第25回 「自衛外交」の模索
- 第26回 サンフランシスコ講和会議の準備作業 ①
- 第27回 サンフランシスコ講和会議の準備作業 ②
- 第28回 吉田茂の安全保障構想
- 第29回 サンフランシスコ講和条約の締結
- 第30回 日米安全保障条約と行政協定の締結

履修上の留意点

史料の講読を通じて外交政策の決定過程を追体験して欲しい。外交指導者が下した決断の理由は何か、その根底にある主張とは何か、といった問題意識を常に持つことが重要。

成績評価の方法

前・後期2回の試験の成績（70%）、および出席状況と授業態度（30%）で評価する。

教科書
参考書
その他

とくに指定しない。
適宜紹介する。
講義形式で進め、レジュメと史料を毎回配布する。

履修コード	049711
科目名	東洋史特講Ⅲ〔近世史〕
担当者名	すきやま きよひこ 杉山 清彦

講義のねらい

ユーラシア東方における最大最後の帝国であった大清帝国（清朝）は、一般には「最後の中華王朝」「漢化した異民族王朝」として理解されている。しかし、これは漢人（漢民族）中心の歴史観に引きつけられた見方であり、非漢人のマンジュ（満洲）人が広大な非漢地を統治した帝国であるという事実を正面から捉えたものではない。本講義では、大清帝国の形成過程と支配構造を、支配層たるマンジュ人に焦点を当て、ユーラシア史の観点から再構成することをめざす。

講義の内容・授業スケジュール

〔前期〕大清帝国の形成と発展 1. 近世のユーラシア東方（1～5） 2. マンジュ国から大清国へ（6～10） 3. 大清帝国の発展（11～15）
〔後期〕大清帝国の統治構造 4. 八旗制度（16～20） 5. 八旗制下の支配構造（21～25） 6. 帝国統合の構造（26～30）

履修上の留意点

講義形式で進め、随時アンケート等を実施して受講生との疎通を図る。高校世界史B程度の知識を前提として進めるので、講義中随時紹介する参考文献などを手がかりに、必要な知識は自分でフォローすること。

成績評価の方法
参考書等

前後期各1回課すレポートを基本とし、平常点を参考とする。
講義中適宜紹介する。全般にわたるものとして、岡田英弘・神田信夫・松村潤『紫禁城の栄光』（講談社学術文庫、2006）を薦める。

履修コード	052911
科目名	考古学特講Ⅲ
担当者名	したら ひろひろ 設楽 博己

講義のねらい

顔の考古学 現代日本人の祖先はどこに求められるのか。それを解く手がかりは、縄文・弥生・古墳時代の人々にある。彼らはどのような顔立ちをしていたのか。そうした形質の起源はどこに求められるのか。その答えがヒントになる。また、彼らはたかさんの顔にかかわる造形を残した。土偶や埴輪などは、その代表的な遺物である。本講義では、古代人の顔にまつわるさまざまな問題を取り上げ、日本古代文化とそれを担った人々を掘り下げる。あわせて、縄文・弥生・古墳時代の概略も把握できるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、弥生・古墳時代・律令期の線刻人面絵画や埴輪、人面墨書土器を取り上げ、その特徴や意味を探る。後期は、縄文時代の土偶や仮面など顔にまつわる造形品に対して、その特徴や性格について考える。また、縄文・弥生・古墳時代の人骨を取り上げ、その形質的な特徴、DNA分析の結果などに関する研究の現状を解説し、現代日本人のかかわりを考える。

履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等

講義中の私語は慎むようにしてください。
年度末の試験と中間レポートやミニ試験、出席によって総合評価する。
その都度指示するが、当面原始絵画にかかわる参考書として、（佐原真・春成秀爾1997『原始絵画 歴史発掘5』講談社）に目を通しておくこと。

履修コード	053201
科目名	哲学史
担当者名	やまぐち きさひろ 山口 祐弘

講義のねらい

ヨーロッパ中世における哲学的概念と諸問題を学ぶことによって、古代以来の哲学の発展を見ることも近代思想の誕生の背景を探る。

講義の内容・授業スケジュール

前期
①中世哲学の前提。ユダヤ教・キリスト教・古代哲学、②教父哲学、③アウグスティヌス、④ボエティウス、⑤ディオニュシオス・偽アレオパギタ、⑥初期スコラ哲学、エリウゲナ、⑦カンタベリーのアンセルムス、⑧ペトルルス・アベラルドゥス、⑨シャトル学派、⑩神秘主義
後期
①盛期スコラ哲学。アリストテレス哲学の受容、②パリのウニベルシタス、③オクスフォード学派、④アルベルトゥス・マグヌス、⑤フランシスコ会学派。ボナヴェントゥラ、スコトゥス、⑥トマス・アクィナス、⑦人文学部とアヴェロエス学派、⑧マイスター・エックハルト、⑨後期スコラ学派。ウイリアム・オッカム、ニコラウス・クザヌス、⑩中世哲学の意義と近代

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

講義に集中し、疑問点は質問し理解に努めること。
平常の授業態度および小論文による。
ヒルシュベルガー「西洋哲学史Ⅱ中世」、理想社、3310-124002-8905

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	059701
科目名	産業・職業社会学
担当者名	山田 信行 <small>やまだ のぶゆき</small>

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

“労使関係”をキイ概念として、産業社会学を体系的・概論的に講義する。
講義は2部から構成される。
第1部（前期）では、産業（・職業）社会学の主要分野について、主として日本の事例について紹介しながら概説する。
第2部（後記）では、「グローバル化」をポイントにして労使関係の比較歴史社会的な分析を行う。具体的な講義プランは、以下のとおり（それぞれの項目について、1～3回程度の講義回数を予定している）。

第1部 現代日本の産業・労働・職業

1. 産業（・職業）社会学の対象・方法・課題
2. 労使関係とはどんな関係なのかー労使関係論としての産業社会学
3. 賃金・雇用・労働者
4. 労働者の統制と参加
5. 労働組合と労働運動
6. 技術革新と技能の変化
7. 国家と労使関係
8. 変容する産業・労働・職業の世界

第2部 労使関係の比較歴史社会的分析

1. グローバル化と労使関係
2. 労使関係と社会変動ーインダストリアリズムと多面的資本主義発展
3. アメリカ合州国と不自由労働
4. 資本・賃労働の国際化と日本的労使関係
5. 周辺社会マレーシアの労使関係と資本主義発展
6. 労使関係と社会変動・再論

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

必修科目ではないので、自覚的な学生の参加を希望する。
主として、中間レポート（前期）および学年末試験（後期）による。
山田信行『労使関係の歴史社会学』ミネルヴァ書房。
本書を逐一なぞるかたちで講義を進めるわけではないものの、とりわけ第2部については本書に依拠した講義内容となるため、授業に際して携帯することが望ましい。
適宜指示する。

参考書等

履修コード	063901
科目名	社会福祉発達史
担当者名	堀 千鶴子 <small>ほり ちづこ</small>

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

我が国における、近代以降の社会事業・社会福祉の生成、発展について学ぶ。特に、社会福祉事業・社会福祉に貢献した人物史の足跡をたどることから、社会福祉の歴史を理解する。

1	社会福祉の歴史と人物史 1	13	人物史 4
2	”	2	14 ” 4
3	慈善・救済の時代	15	” 4
4	人物史 1	16	社会事業・社会福祉の時代
5	” 1	17	人物史 5
6	” 1	18	” 5
7	” 2	19	” 5
8	” 2	20	” 6
9	” 2	21	” 6
10	” 3	22	” 6
11	” 3	23	社会事業に生きた女性
12	” 3	24	地域の歴史

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

出席を重視する。テキスト必ず持参。
出席（40%）、レポート（60%）
室田保夫「人物で読む近代社会福祉のあゆみ」ミネルヴァ書房2800円ISBN4-623-04519-6

履修コード	091101
科目名	日本経済論
担当者名	こばやし まさと 小林 正人

講義のねらい

日本経済の(第二次世界大)戦後の歴史について総合的に講義する。とくに日本経済を支える産業の発展史について詳しく説明し、これに対する日本的経営システムの役割について検証する。さらに、平成不況のなかで浮き彫りになった日本の経済システムの課題について述べる。

日本経済は高度経済成長をへたのち、幾度かの「危機」――とくに1970年代の石油ショックと、1980年代後半の円高――をのりこえてきた。しかし長年の平成不況とグローバリゼーションの中で、日本の経済システムや経営システムの問題点も浮き彫りになった。このような経済の発展や変化の意味をリアルにつかむために、産業や企業のレベルにまで立ち入り、技術発展や企業間競争の実態について講義する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 戦後日本経済の展開過程

(1~3) 戦後史の概要、(4~5) 景気の現状と雇用情勢、(6) 戦後改革、(7~10) 日本の高度経済成長の国内原因と海外要因、(11) 産業政策と経済成長、(12) 石油ショックの展開、(13~15) 円高、バブル経済、平成不況

2. 日本の経済発展とイノベーション

(16~17) イノベーションと産業構造、(18~19) 産業分類と製造業の現状、(20~22) 自動車産業の発展と生産システム、(23~25) 半導体産業の発展と国際的特質、(26~27) 鉄鋼、電機、工作機械等の産業の発展過程、(28) 製品の安全性とPL法

3. 日本の経済発展と日本型経済システムの展望 (29~30)

履修上の留意点

講義資料をひんばんに配付する。一度しか配付しないので確実に収集し、授業に持参して保管し、定期試験にそなえることが必要である。教場の前面のスクリーンに講義資料を表示しながら講義をすすめるので、見やすい位置に着席すること。板書はあまりせず、プレゼンテーション中心の講義である。なお、ほとんどの講義資料は「小林研究室」のウェブサイト (<http://www.komazawa-u.ac.jp/~kobamasa/>) の「講義」の「日本経済論」のサイトにもできるだけ載せるようにしている。

成績評価の方法

定期試験の成績と、講義の節目に出題する数回の小論文またはレポートの達成度とを総合して評価する。

教科書

なし

参考書等

適時紹介する。なお、経済学の概念や経済用語を調べるための辞典ないし事典を一つは常備してもらいたい(有斐閣、岩波書店、東洋経済新報社などが出版している)。

その他

講義についての質問を歓迎します。ただしそのときは、関連する講義資料を持参することが必要です(有意義な回答のため)。

履修コード	092401
科目名	財務会計論
担当者名	てらひら おさむ 寺坪 修

講義のねらい

財務会計は、企業活動の実態を投資者などの利害関係者へ報告するための「みせる会計」です。そのための開示手段の中心となるのが財務諸表ですが、その作成方法に関しては統一的な制度として、会社法や金融商品取引法などの法令および会計基準が制定されています。会計基準は、現在、グローバル化の進展に伴ないグローバル・スタンダード(世界標準)との調和が進められています。

本講義では、日本における財務諸表制度の変遷と動向を踏まえて、会計上の主要なテーマについて具体的にみていきます。

おおむね次の構成で進めていきます。

講義の内容・授業スケジュール

(1) オリエンテーション、(2~5) 財務会計の意義・会計の構造、(6~9) 財務諸表の仕組み・企業会計制度、(10~13) 企業会計原則、(14~26) 会計ビックバン・リース会計・退職給付会計・税効果会計・キャッシュフロー会計・連結財務諸表、(27~28) 会計の国際化、(29~30) 財務諸表の活用

履修上の留意点

会計は積み重ねの学習によって理解が深まりますので、休まずに受講してください。私語は厳禁とします。

成績評価の方法

学年末試験(60%)、出席率(25%)、宿題・レポート提出(15%)の総合評価。ただし、S・Aの評価はGPA評価ガイドラインによる調整を行うことがあります。

教科書

寺坪修『会社会計論<改訂版>』2004年刊(創成社)3, 990円

参考書等

寺坪修『英文会計論[基本編]第2版』2007年刊(五紘舎)1, 575円

履修コード	093301
科目名	日本経済史
担当者名	わたなべ けいいち 渡邊 恵一

講義のねらい 経済学は現状分析あるいは将来予測に関心を置く学問であり、歴史的アプローチとはいささか縁遠いものと思われがちである。しかし、われわれの目の前にあるすべての経済的現象は、あるどこかの時点で発生し、その後発展あるいは変容を遂げてきたものであって、その歴史的経緯を理解することは、一見遠回りのように見えるが、きわめて重要な作業であるといえよう。本講義では、研究史上の論争や最新の研究成果などをわかりやすく紹介しつつ、現代日本経済の形成過程をたどっていくこととしたい。

講義の内容・授業スケジュール (1) 課題と方法、(2)～(6) 幕藩制下の経済発展、(7)～(9) 幕末開港の歴史的意義、(10)～(12) 明治前期の経済政策、(13)～(18) 日本産業革命の展開、(19)～(23) 第一次大戦期の日本経済、(24)～(27) 恐慌の時代、(28)～(29) 戦時経済の展開と崩壊、(30) 総括と展望

履修上の留意点 毎回の講義は連続した内容となっている。欠席もしくは遅刻は、その分だけ話の前後関係がなくなってしまうことを意味するので、くれぐれも注意されたい。

成績評価の方法 基本的には期末試験の成績で評価するが、小テストの成績、「リアクション・ペーパー」の記載内容などについても、平常点として加味したい。

教科書 老川慶喜・仁木良和・渡邊恵一『日本経済史—太閤検地から戦後復興まで—』(税務経理協会、2002年)。あらかじめ指示したページ範囲に目を通していただくことを前提に授業を行う。その他、補助教材として、資料・図表をまとめたプリントを講義時に配布する。後日になって再び参照する資料もあるので、各自ファイルして毎回持参すること。

参考書等 上記教科書の巻末に掲載。個別の問題に関する文献は、講義の中でその都度紹介する。
その他の他 日本史の知識不問(挫折者歓迎!)。「経済学」を遠巻きに見ている他学部の方も、ぜひ受講してみてください。

履修コード	093501
科目名	農業政策
担当者名	みぎて よしかず 溝手 芳計

講義のねらい “工業が先進国型産業であるのに対して農業は途上国型の産業だ”、“工業が環境負荷になりやすいのに対して、農業は環境に優しい産業である”、“食料価格は主に農業の生産性の高さによって決まる”、“日本農業の競争力が低いのは、主に農家の人が甘えているせいだ”、こうした認識は果たして正しいでしょうか。

農業は、一方では、他産業、とりわけ川上の農機具・資材産業や川下の食品関連産業などいわゆるアグリビジネスとの関連が強まり、他方で、WTO農業交渉に象徴される国際化への対応を求められるなど、かつて見られなかった激動の時代を迎えています。こうした時代に農業政策のあり方を考えるためには、農業という産業の特質と現代の農業問題の構図を理解するとともに、政策ツールについて批判的に検討していくことが必要です。

授業では、食料問題を入口として、現代農業の産業的特質との関連で日本と世界の農業問題・農業政策について、経済学の視点から説明します。

- 講義の内容・授業スケジュール**
1. 「農業政策」とは(2回)
 2. 食料問題と食料政策(5回程度)
 3. 農業の特質と現代農業(4回程度)
 4. 農産物価格問題と価格・所得政策(5回程度)
 5. 戦後日本の農業問題と農業政策(6回程度)
 6. グローバリゼーション下における世界の農業(8回程度)

履修上の留意点 充実した授業は、教員の努力だけでできるものではありません。授業中に「コミュニケーション・カード」を配布しますので、授業の感想や質問、意見を書いてください。授業改善の参考にします。

成績評価の方法 成績評価は定期試験を基本としますが、授業中に行う小テストを20点の範囲で加点して採点します。追試有り。

教科書 田代洋一『新版農業問題入門』、大月書店、3150円、ISBN978-4-272-14046-6
中野一新・岡田知弘編『グローバリゼーションと世界の農業』、大月書店、3150円、ISBN978-4-272-14055-8

参考書等 ※ どちらも、授業中には使いませんが、予復習してください。
大塚茂・松原豊彦編『現代の食とアグリビジネス』、有斐閣、2100円、ISBN4-641-28094-0
F. マグドフ他編(中野一新監訳)『利潤への渴望』第5章、大月書店、2940円、ISBN978-4-272-15035-9
橋本卓爾ほか編著『食と農の経済学』、ミネルヴァ書房、3150円、ISBN4-623-04012-7

履修コード	094701
科目名	中国経済論
担当者名	小杉 修二

講義のねらい

前期は中華人民共和国の経済を歴史的に学ぶ。その開発目標に着目して、中ソ同盟下の大国志向としての「ソ連モデル」、独自の超大国を志向して米ソと対立した「毛沢東モデル」について学ぶ。後期は現在につながる鄧小平モデルの経済発展と問題点について学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

第1—3週：キーワードの解説を中心に基礎知識にふれる。
 第4週—10週：ソ連モデル期に中国は発展途上国の特徴である機械の生産能力を欠いているという弱点を克服した。現在、中国の知的財産権侵害が問題にもされているが、発展途上国が発展していくとき良かれ悪しかれ、先進的な技術をまねることになる。しかし、世界中のどの国でもまねができるかといえば必ずしもそうではない。まねることも偉大な能力であることはわが日本が示してきた能力である。まねができるだけの基礎的能力のかなりの部分がこの時期に培われたと考えられる。また、年9%近い高度経済成長、国民生活の一定の改善もこの時期に達成された。さらに一定の兵器の自給も達成された。

第11週—15週：毛沢東モデル時期には国家目標は独自の超大国に切り替えられた。この時期中国は一見すると経済発展に背を向けて「革命」を目指していたなどといわれることもある。しかし、この時期にも6%程度の経済成長があった。しかし、その成果は国民生活のためには使われず、核ミサイルの開発や米ソとの覇権争いのため、また、後にはソ連との戦争に備える臨戦態勢づくりに消費されてしまった。そしてこの開発戦略のため、中国経済の効率は低下し、行き詰った。これら二つの時期の中国の行き方は良くも悪くも今日にまで続く影を落としている面がある。

後期は鄧小平モデル期（1978年—）の中国を考える。この時期の中国は、平和共存の戦略の下でもうひとつの超大国を目指すべく目覚ましい経済発展を遂げるにいたった。平和共存への転換は臨戦態勢からの脱却を可能にした。資本が乏しいというのが発展途上国の特徴だが、中国は毛沢東式の共産主義の下に「我慢することが共産主義」だとして、さまざまなキャンペーンを通じて消費を抑制し、工場や核ミサイルの開発をしてきた。毛沢東の後継者たち＝「4人組」が敗退したということは、新しい国際条件の下では、国民生活の抑制による経済運営ではなく経済成長による国民生活の向上が新しい経済発展の道として選ばれたということであり、この流れは不可逆的なものである。

第16週—25週：新しい発展戦略は外国の技術・資本を積極的に導入することによって可能になった。中国の低賃金労働力もそれを後押しする要因だった。電機産業にみられる「組み合わせ型」の技術による産業分野では中国はテレビ、パソコン、電子レンジ、洗濯機、冷蔵庫等で世界有数の生産国になった。1人あたりの所得も1000ドルを超えるにいたった。こうした中国の発展を可能にした要因を考えていく。

第26—30週：産業構造の特徴、地域的な産業集積、産業高度化の課題、日中関係、地域格差、階層格差等について考えていく。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

私語、飲食、携帯電話禁止（授業に集中できない人は出席不可）。

前期レポート、後期試験（30%、70%）。

前期 小杉修二『増補 現代中国の国家目的と経済開発』（龍溪書舎 1997年）4000円

加藤弘之・上原一慶編著『中国経済論』ミネルヴァ書房 2004年、馬成三『中国経済の読み方』ジェトロ、2002年 周牧之『中国経済論』日本経済評論社、2007年

履修コード	094801
科目名	アメリカ経済論
担当者名	<small>せとおか ひろし</small> 瀬戸岡 紘

講義のねらい	現代のアメリカ経済事情を幅広くわかりやすく解説します。特別な経済学の予備知識がなくても理解できる授業です。アメリカ経済を自力で理解していく力をつけることが目標です。
講義の内容・授業スケジュール	1回の講義でひとつのテーマをとりあげます。あたらしい情報やトピックスを、解説つきで、つねに受講者に紹介します。アメリカの諸大学の授業にみられる長所を可能なかぎりとり入れた授業です。 以下の項目をさしあたり準備しています。受講者の要望の強いものから講義していきます。◇大統領選挙の動向、◇大統領の今年の経済政策、◇建国の理念と現実、◇アメリカの農業、◇アメリカの工業、◇ベンチャービジネス、◇雇用と労働者、◇商業とサービス、◇金融、◇教育と経済、◇科学技術、◇先端産業、◇経済と環境問題、◇アメリカ社会とヴォランティア、◇女性・マイノリティ、◇ドルの地位、◇アメリカの貿易、◇軍の世界的ネットワークと経済的意義、◇海外援助、◇多国籍企業とアメリカ経済、◇アメリカとEU、◇アメリカと日本、◇アメリカとアジア・太平洋、◇アメリカとカナダ・メキシコ、◇アメリカの経済学、など
履修上の留意点	この講義は、アメリカ経済の個々の現象を羅列的に述べるようなことはしません。むしろ、日々報道されているアメリカ経済の事象を、みなさんが自力で読み解く力をつけるための話に徹します。アメリカものの本には書かれていない事柄をたくさんお話しすることによって、みなさんが講義に出席してよかったと実感してもらえたらありがたい、と考えています。 アメリカ経済を理解することは、この国が好きであれ嫌いであれ、現代世界経済全体を理解するためのカナメです。現代の国際事情を幅広く解明したい諸君は、この科目を早めに履修して、いっそう広範かつ深い国際理解へとすすむことをお勧めします。
成績評価の方法	随時、受講者には小論を書いてもらい、それで成績評価をします。平常点重視のためまえから、一発勝負の年度末試験は、受講者の強い要望がないかぎり実施しません。
教科書	最新の情報をもとに講義をすすめます。だから特定の教科書は使用しません。講義では、随時よい文献などを紹介していきます。日々のニュースと諸君の周囲にあるさまざまなアメリカものの本の全体がこの講義の教科書ですが、どうしてもといわれれば、 瀬戸岡著『アメリカ理念と現実』(時潮社、2005年) グリーンバーグ著・瀬戸岡訳『資本主義とアメリカの政治理念』(青木書店、1994年) 瀬戸岡ほか編著『グローバル時代の貿易と投資』(桜井書店、2003年) をおすすめします。

履修コード	095001
科目名	EU統合論
担当者名	<small>くじょう けい</small> 工藤 芽衣

講義のねらい	欧州連合(European Union)は、欧州統合という国民国家を超えた超国家的組織の下で、欧州の平和と繁栄の実現を目指す、第二次大戦後の歴史的・政治経済的試みの、一つの成果です。しかしながら現実を見ると、EUは域外地域の動きと無関係に展開しているのではなく、またEU内部では各国の利害が錯綜しているというのが現状です。本講義ではEUの生成と発展を、各加盟国の政治経済社会における諸政策、EU域外の動きとの関連から考察し、欧州統合の理念と現実について考えたいと思います。
講義の内容・授業スケジュール	I. 欧州統合の軌跡 1. 欧州の戦後復興と統合 2. EEC、ECからEUへ II. 欧州統合と国民国家 1. 主要国の欧州統合への姿勢 2. EUの諸政策 III. EU域外との関係 1. 旧植民地諸国 2. アメリカ 3. 日本
成績評価の方法	出席、授業中に行う小テストで評価します。

履修コード	095101
科目名	現代西欧経済論
担当者名	工藤 芽衣

講義のねらい 本講義は、欧州通貨統合の経緯を、国際通貨体制およびドルの動き、加盟国とりわけ独仏の政策との関連で考察します。

講義の内容・授業スケジュール I. プレトンウッズ固定相場制とその崩壊
II. スネークの発足と挫折
III. 欧州通貨制度（EMS）の展開
IV. ユーロをめぐる諸問題

成績評価の方法 出席、授業中に行う小テストで評価します。

履修コード	097001
科目名	会計監査論
担当者名	森田 佳宏

講義のねらい 会計監査とは、企業における会計記録および会計行為につき、それに関与しない独立第三者が分析的に検討を加え、その適否または正否に関する批判的意見を表明することである。会計監査のうち、現在もっとも広く行われ、かつ、もっとも重要な監査方式は、職業監査人すなわち公認会計士による財務諸表監査である。本講義においては、職業監査人による財務諸表監査を中心として、会計監査の意義・目的、種類および歴史、ならびに会計・監査制度、監査基準等について解説する。

講義の内容・授業スケジュール (1) 会計監査の意義と概要 (2~5) 企業会計法と監査、会計の国際化と監査、監査の主体① (6~10) 監査の主体②、外部監査制度の生成①、監査の種類、監査役監査、委員会設置会社 (11~15) ディスクローチャー制度（金融商品取引法・会社法）、外部監査制度の生成②、監査基準の生成①、監査基準の生成② (16~20) 監査基準の体系、公正不偏性と外観的独立性、監査のプロセス、内部統制、監査調書 (21~25) 重要な虚偽表示、監査の品質管理、守秘義務、リスク・アプローチ、監査要点 (26~30) 監査証拠、継続企業的前提、監査意見、監査報告書

履修上の留意点 本講義の履修にあたっては、すでに「簿記論」、「会計学基礎または会計学総論」および「財務会計論」を履修済みであることが望ましい。

成績評価の方法 原則としてレポートおよび期末試験により評価する。

教科書 指定しない。必要に応じて資料を配付する。

参考書等 山浦久司『監査論テキスト（第2版）』（中央経済社）
友杉芳正『新版スタンダード監査論（第2版）』（中央経済社）
千代田邦夫『現代会計監査論』（税務経理協会）
日本公認会計士協会編『監査小六法（平成19年版）』（中央経済社）
日本公認会計士協会編『監査実務指針ハンドブック（平成20年版）』（中央経済社）

履修コード	097111
科目名	管理会計論 a
担当者名	石川 祐二

講義のねらい 本講義では、伝統的に管理会計研究の領域において取り扱われてきた諸問題について検討を加える。とりわけ、経営管理者の意思決定を中心として、その意思決定上必要とされる会計情報について学ぶことになる。このことを通じて、会計情報の経営管理的意味を明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス、(2~4) 管理会計論をとらえる視点、(5~8) 管理会計上の基礎概念、(9~12) 設備投資の意思決定、(13~15) 製品関連の意思決定

履修上の留意点 会計学基礎（総論）および簿記論を履修済みであることが好ましい。また、電卓を用いることが多いので、持参すること。

成績評価の方法 前期末の試験により評価する。

教科書 毎回配布するプリントが教科書代わりである。

参考書等 必要に応じて紹介する。

履修コード	097121
科目名	管理会計論 b
担当者名	<small>いしかわ ゆうじ</small> 石川 祐二

講義のねらい

本講義においては、現代において特に注目されている、新たな管理会計研究の領域について取り上げることにする。具体的には、業績評価に関わる新たな手法に検討を加えることや、企業の「経営管理」と「会計」との関係をとらえ直すことが中心的な課題となる。このことを通じて、伝統的な管理会計研究では捕捉しきれなかった会計現象の意味を明らかにしたい。それにより、現代的な意味で、管理会計の社会的機能を理解することが、本講義の目指すところである。

講義の内容・
授業スケジュール

(1)ガイダンス、(2～3) リスク・マネジメントと法律規定：リスク・マネジメントと会計制度との関連性、(4～5)ドイツ会計基準第5号「リスク報告」、(6～7)企業内部のリスク・マネジメント・システム：会計報告との関連性、(8)リスク・マネジメントと状況報告書、(9)リスク・マネジメントと引当金、(10～11)リスク・マネジメントとバランスト・スコアカード、(12～13)リスク・マネジメントと監査制度の新展開、(14～15)リスク・マネジメントとチャンスの記載：リスク・マネジメント会計制度の社会的意味

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

会計学基礎（総論）および簿記論を履修済みであることが好ましい。
中間レポート（30%）および後期末の試験（70%）により評価する。
石川祐二著『現代ドイツ管理会計制度論』（森山書店）
必要に応じて紹介する。

履修コード	097601
科目名	貿易論
担当者名	<small>ふるさわ こうぞう</small> 古沢 紘造

講義のねらい

オゾン層破壊、熱帯林破壊、温暖化、酸性雨、放射能汚染など地球を取り巻く環境はますます深刻になっています。一方、私たち生命体は水・大気・土壌の汚染により生存を脅かされるところまできています。本講義では、こうした危機的状況を踏まえ、生命系の経済学の立場に立って、貿易問題、さらには国際分業のあり方について深く考えてみたいと思います。その中で、経済学、生態学、倫理学からなる総合的視角の重要性を認識しつつ、私たちの生活のありようを問うことにも力を注ぎたい。

生命系の経済学とは、人格をもった人間としてのニーズ、環境、資源、地球のすべての生命との共存、などを基準とした主体的な指標の確立と、それを実現し保証する政策と運動を具体的に提出する経済学です。詳しくはポール・エキンズ編著『生命系の経済学』（御茶の水書房）を読まれるとよいでしょう。

講義の内容・
授業スケジュール

I. 生産・消費と貿易

1. 農産物と貿易（4～5回）
2. 水産物と貿易（1～2回）
3. 林産物と貿易（1～2回）
4. 鉱物資源と貿易（1～2回）
5. エネルギーと貿易（1～2回）
6. 工業製品と貿易（4～5回）

社会・経済状況の変化に対応して、アップ・ツー・デートな貿易問題も積極的に取り上げるようにしたい。

II. 政治・経済・社会と貿易

1. 自由貿易とその問題点（3～4回）
2. 開発援助と貿易（1～2回）
3. 軍事と貿易（1～2回）
4. 環境と貿易（1～2回）
5. WTOと貿易（2～3回）
6. グローバリゼーションと貿易（3～4回）
7. 持続可能な発展と貿易（1～2回）

成績評価の方法

本試験を基本とするが、提出物（講義ごとのまとめ、前期、後期のまとめ）などを総合して評価を行う。答案やまとめを書くとき、論点を明確にし、自分の考えをしっかりと出すように努力してもらいたい。思考の跡がうかがえないものは、評価の対象とはならないでしょう。

教科書

特にこれといった教科書は使いません。専門用語などむずかしいことは、そのつど説明しますので、授業に出てもらえれば内容は充分理解できると思います。

参考書等

講義の中で興味をもち、もっと知りたいことがありましたら、遠慮なく相談にきてください。参考になる本など教えます（研究室：第2研究館、4階34号室）。

履修コード	119701
科目名	経済法
担当者名	若林 亜理紗 <small>わかばやし ありさ</small>

講義のねらい 経済法の中心をなす独占禁止法を理解することを目標とする。独占禁止法は、市場における競争秩序の維持をになうものであるが、これは事業者の活動にかかわるのみならず、私たち消費者の生活にも密着している。この点を念頭に置き、講義では、なるべく多くの事例を紹介することにより、独占禁止法の解釈や運用について具体的なイメージをもって理解できるように進める予定である。

講義の内容・授業スケジュール 以下のトピックについて講義を行う予定である。

- 1 独占禁止法の基礎概念
- 2 不当な取引制限
- 3 私的独占
- 4 一般集中規制
- 5 市場集中規制
- 6 不公正な取引方法
- 7 公正取引委員会
- 8 私的エンフォースメント・刑事罰

成績評価の方法 期末試験により評価を行う。

教科書 丹宗・厚谷編『新現代経済法入門（第2版）』（法律文化社）

参考書等 別冊ジュリスト『独禁法審決・判例百選（第六版）』（有斐閣）

その他 授業は毎回配布するレジュメに基づいて進めることとする（基本的には教科書に沿ったものとなる予定である）。

履修コード	126601
科目名	国際政治学
担当者名	小堀 訓男 <small>こほり のりお</small>

講義のねらい 国際社会に展開する政治現象を、政治学的アプローチで論及し、国際政治の本質を理解し、同時に、国家が国際社会のステージで行動するとき、その国家の内部の意思決定のシステムが、どのように作用し合うかを理解することが、本講義の目的である。

講義の内容・授業スケジュール 前期の講義は、国際政治とは、いかなるものか、分かり易く概説する。具体的には、国家、権力、民族、階級、国際政治における権力と道義、国内政治と国際政治等をテーマに基礎的知識の整理をおこなう。

後期では、国際政治と国内政治との関係を理解し、国際政治の本質を、利益、権力政治、国際組織、政治は矛盾であり対立である、というテーマでアプローチして考案する。最後に、国家が国際社会の中で行動するとき、原理、原則があるのだろうか、というテーマで、国家の行動基準、冷戦中、冷戦後の国際政治を検証する。

授業スケジュールは、（1～5）政治学の基礎的知識の整理、（6～8）国家、権力、民族、階級、（9～11）近代国家の特質、（12～15）国際社会の特質、（16～17）国際政治と国内政治、（18～22）国際政治の本質、（23～26）国家の行動基準、（27～30）冷戦中、冷戦後の国際政治の予定である。

履修上の留意点 授業中に読むべき本を紹介いたしますので本を読むこと、TV・新聞・雑誌の報道に日頃から留意すること。

成績評価の方法 1年間に数回程度、授業中に30分のショートテストを実施する。これは講義の理解の程度を知るためであるが、このテストの評価を30%とし、定期試験を70%の評価とする。

教科書 使用しません

参考書等 必要に応じて講義のなかで紹介いたします。

履修コード	126701
科目名	ヨーロッパ政治史
担当者名	どい、よしのみ 土井 美德

講義のねらい 近・現代ヨーロッパの政治史・国際関係史を概説する。今日の欧州統合という展開をふまえながら、ヨーロッパが近代において提示したものの、さらに20世紀末以降に、ヨーロッパが提起しているものとは何かを考察する。

講義の内容・
授業スケジュール

- I 近代ヨーロッパの成立と展開
- ①西欧国家体系の誕生と展開
 - ②絶対主義国家の台頭と覇権闘争
 - ③国民国家の誕生
 - ④18世紀のヨーロッパの国際社会
 - ⑤19世紀ヨーロッパ協調とナショナリズム
 - ⑥自由主義社会の変容
 - ⑦两大戦間期のヨーロッパ
- II 現代ヨーロッパの形成と変容
- ①戦後ヨーロッパの形成
 - ②冷戦体制とヨーロッパ分断
 - ③ヨーロッパ統合の理想と現実
 - ④米欧関係の新展開
 - ⑤世界経済の多極化とヨーロッパ統合
 - ⑥米ソのデタントとヨーロッパのデタント
 - ⑦米ソ「新冷戦」とレーガンの対ソ政策
 - ⑧ソ連・東欧ブロック崩壊の始まり
 - ⑨冷戦の終焉とヨーロッパ新秩序の胎動
 - ⑩統一ドイツと欧州統合
 - ⑪ポスト冷戦期のヨーロッパの安全保障
 - ⑫EU条約とヨーロッパ統合の新展開
 - ⑬ヨーロッパ統合の東方拡大

成績評価の方法

・定期試験の結果を中心に、出席状況を加味して総合的に判断する。

履修コード	127501
科目名	地方自治法
担当者名	とよい、ゆきお 富井 幸雄

講義のねらい 日本国憲法下における地方自治の法制度を体系的に理解する。すなわち、昭和22年に制定された地方自治法が具体的にいかなる意味をもち現実化されているか、憲法の意図する地方自治の理念がそこに具体化されているかを批判的に検討する。平成12年度より、地方分権を旨とした新しい地方自治制度がスタートする。この改革がいかなる意義をもつのかをきみしめながら、新地方自治法の理念を理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は大旨以下のスケジュールで行う。前期は、地方自治の概念、憲法と地方自治、地方公共団体の概念、地方公共団体の事務、住民自治を順に勉強していく。後期は、地方公共団体の組織、自治立法権、自主財政権、公の施設、国と地方公共団体の関係を順に勉強する。なお、前後期それぞれ最後の授業時に試験を実施する。

成績評価の方法

前期試験（40％）と学年末試験（60％）で総合的に評価する。

教科書
参考書等
その他

富井幸雄『新地方自治法読本』2008年4月刊予定（内外出版）
『地方自治判例百選（第3版）』（別冊ジュリスト）。

講義では頻りに法律の条文に言及するので、その都度チェックすること。憲法や行政法の履修者が望ましいが、少なくとも両法分野について高い関心を持つこと。わからないことは遠慮なく質問に来て欲しい。

履修コード	128201
科目名	比較政治学
担当者名	三竹 直哉

講義のねらい 比較政治学は、いろいろな国や地域の事例を比較して、政治現象の因果関係の解明を目指す分野です。この授業では、その一端をご紹介しますとともに、みなさん自身が比較研究をするのに役に立つ勉強をすることを目標にします。「比較」という手法は、あらゆる分野に使える方法ですので、まじめに勉強すると卒業後も役に立つことが多いと思います。

講義の内容・授業スケジュール

この文章は2007年12月の時点で書いています。この授業には世界や日本で今現在起きている出来事を反映させる必要があります。また、よいドキュメンタリー番組などが放映できれば、積極的に使っていきたいと考えています。参加する学生さんの関心や熱意、人数によって、授業内容も変えていきます。したがって、2007年12月の時点で詳細な授業スケジュールを確定させることはできません。基本的には2008年度も2007年度同様、民主化、民族問題、移民政策といったテーマで授業を進めていき、その後比較研究の方法論の勉強をします。下記に2007年度のスケジュールを掲載してありますので、参考してください。授業のやり方は、参加人数や大学からあてがわれる教場の設備によっても大きく変わってきます。参加人数が非常に少なければ、ゼミのようにやることもあります。

前期

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 民主化を考える：ビルマ1
- 第3回 民主化を考える：ビルマ2
- 第4回 民主化を考える：ウクライナ1
- 第5回 民主化を考える：ウクライナ2と民主化支援
- 第6回 民主化を考える：サウジアラビア
- 第7回 民族対立を考える：ルワンダ
- 第8回 民族対立を考える：クルディスタン
- 第9回 移民政策を考える：アメリカとヨーロッパ
- 第10回 移民政策を考える：日本(1)
- 第11回 移民政策を考える：日本(2)
- 第12回 移民政策を考える：日本(3)
- 第13回 前期のまとめ

後期

- 第14回 先住民族政策を考える(1)：ハワイ
- 第15回 先住民族政策を考える(2)：アイヌ民族
- 第16回 先住民族政策を考える(3)：オーストラリアのアボリジニー
- 第17回 先住民族政策を考える(4)：グループ作業討論と全体討論
- 第18回 日本の難民政策を考える
- 第19・20回 『創造の方法学』
- 第21回 「比較政治学の方法論」：事例選択のバイアス
- 第22回 質的比較分析：ブール代数の練習
- 第23回 質的比較分析：西欧の民族言語運動
- 第24回 ブール代数による仮説の検証の練習
- 第25回 ブール代数による仮説の検証の練習(続き)
- 第26回 質的比較分析の実際

履修上の留意点

YeStudy の利用を前提とします。ほぼ毎週文献を読む課題が出ます。教室には必ず課題を読んでくれることが条件です。毎週こつこつやると興味深く感じるが増えていきます。また、中学校の社会科レベルの内容が身につけていること、新聞(特に国際面)をふだんから読んでいること、高校の社会科レベルの内容で授業に関連することは自分で学習することが条件です。欠席したときの授業内容は各自の責任で補ってください。就職活動であろうが部活動であろうが、欠席した人を特別扱いはありません。(病気による長期欠席の場合は早めに相談してください。)

**成績評価の方法
教科書
参考書等
その他**

平常点と定期試験によります。参加人数が少なくなった場合、出席を取る可能性があります。指定する可能性はありますが、現時点で未定です。その都度紹介します。この文章は2007年12月時点に書いています。変更もあり得ます。

履修コード	133801
科目名	現代国家論
担当者名	おおつか かつら 大塚 桂

講義のねらい 本講義は近代における日本国家の解明を主たる目的に定めます。具体的には下記の諸課題を検討していきます。第一に近代日本国家の形成過程＝明治国家の構造（前期）であり、第二に日本人の政治的行動様式・観念形態を規定するもの＝政治文化の問題（後期）をとりあげます。

講義の内容・授業スケジュール
 I 前期 (1) 幕末維新の政治過程 (2) 内閣官制 (3) 大日本帝国憲法 (4) 統帥権 (5) 帝国議会 (6) 自由民権運動 (7) 地方官官制 (8) 財政 (9) 国家神道 (10) 教育勅語 (11) 社会主義 (12) 大正デモクラシー (13) 天皇制ファシズム (14) 統制経済 (15) 中間試験
 II 後期 (16) 日本の宗教①～⑤ (17) 日本人の死生観 (18) タテ社会の原理 (19) 和の精神 (20) ムラ・イエの原理 (21) ホンネとタテマエ (22) 集団指導体制 (23) 意志決定 (24) 被害者意識 (25) 期末試験

成績評価の方法 授業内における中間試験（50％）と期末試験（50％）により評価します。

教科書 大塚桂『明治国家の基本構造』（法律文化社）3200円
 大塚桂『政治文化論入門（仮題）』（勁草書房）未定 ※2008年夏に刊行予定

参考書等 上記教科書の巻末にかかげた参考文献を参照のこと。

その他 私の研究室は、第二研究館八階（2835）です。電話は、3418-9377（直）です。

履修コード	140001
科目名	経営労務論
担当者名	かしま ひでお 鹿嶋 秀晃

講義のねらい 現代の日本企業とそこに働く労働者が抱える経営労務問題を幅広く扱っていく。経営労務論を受講することで企業と労働、社会について幅広い問題関心を持ってもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール 講義は1コマ1テーマの原則。各回毎に「日本は終身雇用なのか？」といったテーマを掲げ、その解説をおこなう。また、最近の新聞記事から重要な経営労務問題をピックアップして紹介する。スケジュールは大まかに次の予定。(1) ガイダンス、(2)～(4) 経営労務論と日本の経営論、(5)～(10) 正規、非正規の雇用管理、出向・転籍・早期退職など、(11)～(16) 賃金論入門、年功賃金の歴史、職能資格制度、人事考課、昇進・昇格など、(17)～(22) 労使関係の歴史、構造、労働組合など、(23)～(29) 各論（労働時間、福利厚生、賃金格差問題、教育訓練など）とまとめ、質問受付、(30) 試験。

履修上の留意点 詳細は最初の講義で説明。(1) 出席点は無し。(2) 私語は真剣に聞いている他の学生に迷惑になるので厳禁。(3) 携帯電話は消音。ひどいときには退室させ、単位認定をしない。

成績評価の方法 評価は学期末試験とレポート提出の合計点で成績評価を実施する。受講者数によって変更の場合もあり。

教科書 特になし。

参考書等 津田真澄『人事労務管理』（ミネルヴァ書房）1993（定価3,000円程度）、経営労務をより体系的に深く学習するのによい白井泰四郎『現代日本の労務管理第2版』（東洋経済新報社）1992（定価3,500円程度）をあげておく。他にも適宜講義中に紹介していく。

その他 図表やグラフを多用し、ただノートを取るだけでなく「頭をつかう」ようにする。WEBページでも授業に関する情報を提供。URL参照。http://www.komazawa-u.ac.jp/~kashima/

履修コード	141301
科目名	経営分析論
担当者名	<small>かたざり のぶお</small> 片桐 伸夫

講義のねらい 経営分析とは、文字どおり「企業の経営を分析すること」であり、かなり多方面にわたる内容をもっています。

皆さんが将来を託そうとする会社は、

- 1 財政的に安定しているだろうか（安定性分析）、
 - 2 「儲け」はどうかだろうか（収益性分析）、
 - 3 経営活動の成果はきちんと配分されているだろうか（生産性分析）、
 - 4 長期的な会社の「伸び」はどうかだろうか（成長性分析）、また、
 - 5 社会に対してどのように貢献しているだろうか（社会性分析）、
- といった内容です。

講義の内容・授業スケジュール

（1）経営分析について、（2－6）経営分析の資料、貸借対照表・損益計算書の読み方、（7－12）収益性・安定性分析、製造業－製造原価報告書、（13－15）貸借対照表・損益計算書問題、安定性・収益性比率の計算問題、（16－20）生産性分析、標準原価、損益分岐点分析、（21－26）キャッシュフロー計算書、連結財務諸表、（27－30）税効果会計、正味現在価値法と設備投資

履修上の留意点

この授業の目的は、「財務諸表分析」を中心に、各人が就職を希望する、あるいは興味を持っている会社の「分析」をしていただくことにあります。つたなくても、ささやかでも、その成果は皆さんの貴重な「財産」です。

成績評価の方法

成績評価はレポートと授業中のテストで行います。学年末試験は行いませんのでご注意ください。

評価基準 前期レポート40%、前期小テスト10%、

後期レポート40%、後期小テスト10%、

☆質問は授業以外にも研究室2307号室で随時受け付けますので、遠慮なくおいでください。

**教科書
参考書等**

開講時、指示します。

随時、紹介します。

履修コード	141901
科目名	税務会計論
担当者名	<small>たかき かつみ</small> 高木 克己

講義のねらい 今日、租税は我々個人にとっては、所得税、相続税等の問題として、また、企業にとっては、法人税の問題が大きな関心事として存在している。ここ数年、法人税も税率の引き下げをはじめ、多くの改正が行われている。本講義では、普通法人（株式会社等）を前提とした法人税の算定過程を中心に講義を進めていく。

税務会計とは、一般に企業における課税所得の算定過程を研究する分野をいう。この課税所得は、会社法あるいは企業会計原則等によって算出された利益にもとづいて算定される。そこでは、法人税法固有の規定（いわゆる別段の定め）が適用され、負担の公平、簡便性、あるいは政策的配慮等さまざまな考え方が反映されている。講義では、こうした税法固有の考え方の根拠、背景等を出来るだけやさしく説明しながら、今日、法人税法の抱えている問題点を明らかにしていきたいと考える。

講義の内容・授業スケジュール

講義内容の概要は次のとおりである。

（1～2）税務会計の制度的基礎、（3～5）法人税の意義、性格、納税義務者等、（6～8）事業年度、同族会社、（9～12）課税所得計算の基礎、（13～16）販売収益、請負収益、有価証券譲渡益等、（17～21）売上原価、減価償却、寄付金、交際費等、（22～24）税額の計算、申告、納付等、（25～28）企業組織再編税制、連結納税制度等、（29～30）国際課税、不服申立・訴訟等

履修上の留意点

「簿記学」「会计学」等の基礎的な会計科目を修得した上で履修した方がより理解が深まると思われる。

成績評価の方法

原則として学年末の試験によって評価する。前期末に小テストを行う。

**教科書
参考書等**

開講時に指示する。

開講時に指示する。

履修コード	141201
科目名	アメリカ経営学
担当者名	みやぎ 徹

講義のねらい

世界の経営学をリードしているのは、いうまでもなく、アメリカ経営学とドイツ経営学である。そして、日本の経営学の研究・教育は、第2次大戦前はドイツ経営学から、大戦後はアメリカ経営学から圧倒的な支配的影響を受けて発展してきた。ところが、特に1960年代以降になると、ドイツ経営学にもアメリカ経営学の影響が顕著に見られるようになった。

学生諸君は、必修科目である「経営学」の授業を通じて、無意識のうちに、アメリカとドイツの経営学にかんする基礎知識をある程度身につけていることを前提とした上で、経営学徒のメッカ、アメリカ経営学をその最先端の理論的・経験的研究の基本的成果を踏まえて全般的に講義するが、主として、下記の授業計画の7つの要目について検討する。その際、日本の企業との関連についても検討を加える。

講義の内容・授業スケジュール

マイクと板書。教科書は指定しない。

この授業は1週1回90分で年間30週の時間数（ただし、期末試験日を入れて）から成る。最初の授業時間は、この科目を選択するか否かを判断するために下見に来ている学生諸君に、アメリカ経営学の1年間の授業の概要を説明する。原則として、下記の授業計画の要目をそれぞれカッコ内の授業回数（合計29回）で完結する予定である。

なお、この授業回数は一応の目安であり、授業時間が祝祭日に当る場合は授業の進展状況によって若干変更することがある。

（2008年度『アメリカ経営学』授業計画）

- I 1年間の授業の概要 (1)
- II 経営学の対象と方法 (2)
- III 意思決定と権力（パワー：マハト） (8)
- IV 戦略（特に提携、グループ、ファミリー） (4)
- V コンティンジェンシー理論 (4)
- VI 取引コスト理論 (6)
- VII プロパティ・ライツ理論 (2)
- VIII プリンシパル-エージェント理論 (2)

成績評価の方法

期末筆記試験。なお、学生諸君の理解度と教育効果を確かめるために、期末試験以外に、小試験をおこない、その結果を評価の対象に加味することがある。

《期末試験の出題形式》

複数の問題から1題選択して論注する。詳細は試験前の授業で説明する。

参考書等

- 1 宮城徹『企業の政治理論序説』（税務経理協会）1983：1997年
- 2 宮城徹「企業制度とプロパティ・ライツ理論」『商学研究科紀要』（早大、第20号）1985年
- 3 宮城徹「情報と企業経営の理論的諸問題」日本経営学会編『情報化の進展と企業経営』（千倉書房）1987年
- 4 宮城徹「経営者論」鈴木英寿編『経営学総論』（第2版）（成文堂）1998年
- 5 宮城徹「経営学の歴史」藤芳誠一編『新版・新時代の経営学』（学文社）1993年
- 6 宮城徹「組織の経済理論の基礎構造」日本経営学会編『現代経営学の課題』（千倉書房）1997年
- 7 宮城徹「企業統治の研究の統合の一試論」『駒大経営研究』第31巻 第1・2号、2000
- 8 宮城徹（単独訳書）『情報時代の企業管理の教科書－組織の経済理論の応用－』（税務経理協会）2005年（A.Picot u.a., *Die grenzenlose Unternehmung*, Gabler, 1998）
- 9 宮城徹（共訳書）『新制度派経済学による組織入門』（白桃書房）2007年（A.Picot u.a., *Organisation. Eine ökonomische Perspektive*, Schaffer-Poeschel, 1997）

ここでは紙幅の関係で上記の授業内容に直接関連のある私の著書・論文・訳書だけを参考文献の一部として掲げておいたが、その他の文献については適宜紹介してゆく。

履修コード	139501
科目名	経営学史
担当者名	なかがわ じゅんぺい 中川 淳平

講義のねらい	この講義では、100年あまりにわたる経営学の歴史上、重要なものと位置づけられる学説を、その問題意識に着目し、現代企業経営の諸問題を解決するための技法として解説を加えていく。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. コーポレートガバナンスのための問題解決技法（制度学派など、1-7） 2. リストラクチャリングへの問題解決技法（経営戦略論など、8-15） 3. イノベーションへの問題解決技法（生産管理論など、16-21） 4. コミュニケーションへの問題解決技法（人間関係論など、21-23） 5. セクショナリズムへの問題解決技法（経営組織論など、24-30）
履修上の留意点 成績評価の方法	講義中の私語は慎んで下さい。 定期試験100%。但し講義中などで必要に応じレポートの提出を求めることがあり、内容いかんによってこれを評定に加えることがある。
教科書 参考書等	中川淳平『問題解決のための経営学』泉文堂、2007年。 授業毎に配布するプリントに適宜指示する。

履修コード	139601
科目名	経営史
担当者名	まえだ かずとし 前田 和利

講義のねらい	経営史を学ぶことによって企業経営の変化のダイナミズムを理解することが可能となる。本講義では、方法論を検討したうえで、経営発達史における各段階の典型国をとりあげて講義するが、その際できるだけ産業・企業の歴史や国際比較の視点をふまえて論じていく。その結果、日本の企業経営の特質を鮮明に浮かび上がらせることができよう。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> I. 経営史の学び方（1回） II. 経営史研究の課題と方法（4回） 伝統的経営史、企業者史、組織総合理論 III. 企業経営発達史 <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業経営の生成（4回） 商人資本の経営、マニファクチュア経営 2. 企業経営の確立（3回） 産業革命、工場制度 3. 確立期企業経営の諸様相（5回） 企業経営者と行動原理、企業形態と企業金融、労務管理、流通・販売組織 4. 企業経営の発展（7回） 市場と技術、大量生産システム、大企業の形成と戦略・組織、巨大企業の成立と管理機構 5. 企業経営の変容（4回） 大企業体制の動揺と新動向（経営戦略と経営組織の変遷）
履修上の留意点	教科書は使用しないので、授業開始時に配布するレジュメおよび下記の参考書を参照し、必ずノートを整理しておくこと。年に4～5回簡単な問題等を提示して回答してもらう予定である。
成績評価の方法	学年末試験による評価を90%、出席時に提出した回答を10%とする。
教科書 参考書等	使用しない。 榎本悟『アメリカ経営史学の研究』新版（同文館）、大河内暁男『経営史講義』（第2版）（東京大学出版会）、米倉誠一郎『経営革命の構造』（岩波新書）、安部悦生『経営史』（日経文庫）、鈴木良隆ほか『ビジネスの歴史』（有斐閣）、経営史学会編『外国経営史の基礎知識』（有斐閣）。 その他随時紹介する。

履修コード	141701
科目名	国際経済論
担当者名	<small>ながた ともり</small> 永田 智則

講義のねらい	本講義の目的は、現実が生じている国際経済現象の解明に役立つような基礎的理論を簡潔に提示することにあります。「なぜ貿易が行われるのか」から説き起こし、最近の東アジアの経済発展に大きな役割を演じている「直接投資」まで題材にして講義する予定でいます。 分析道具が習得できれば、それを利用することによって現実の国際経済現象を自ら解明できるようになるはずです。
講義の内容・ 授業スケジュール	(1) 国際経済学の異議、(2～7) 国際分業論、(8～12) 貿易政策、(13～15) 経済成長と貿易、(16～22) 国際マクロ経済学、(23～25) 外国為替と国際収支、(26～30) 資本の国際移動
履修上の留意点	現実の世界経済の動きを題材にしますので、新聞等で報道される関連ニュースに接しておいてください。
成績評価の方法	原則として学年末の定期試験で評価しますが、授業への出席も重視します。途中、検討課題を出すことも考えていますので、総合的な評価になることもあります。定期試験だけを受けて、要領よく単位をとりたくて考えている人は、受講を遠慮して下さい。
教科書	下記の書物と、授業中に配布するプリントを併用します。
参考書等	仙頭佳樹著「最もやさしい国際経済学」多賀出版、2800円＋税、ISBN4-8115-6491-X 随時必要に応じて紹介します。

履修コード	142351
科目名	リスクマネジメント論
担当者名	<small>いしなざか くにあき</small> 石名坂 邦昭

講義のねらい	近年、企業を取り巻く環境は多種多様なリスクに囲まれている。企業はそれらのリスクを征服しなければ、安定経営は望めない。企業を取り巻くリスクにはどのようなものがあるかを知り、それらにどのように対処したらよいかを講義の中心とする。
講義の内容・ 授業スケジュール	リスクマネジメントの生成について学び、リスクマネジメント・プロセスについて講義を行う。その後、PLリスクや環境リスクについて学ぶ。 ①リスクマネジメントの生成と発達、1～3、②リスクマネジメントの理論、4～10、③企業経営とリスクマネジメント、11～20、④PLとリスクマネジメント、21～25、⑤環境リスクとリスクマネジメント、26～30
履修上の留意点	ノートをしっかりととること
成績評価の方法	定期試験の成績と平常点
教科書	特になし
参考書等	リスクマネジメントの理論 石名坂邦昭著 白桃書房
その他	授業にまじめに出席すること

履修コード	143231
科目名	消費者行動論
担当者名	菅野 佐織

講義のねらい

この授業では、人の消費場面における心理的作用と、それらと企業のマーケティング活動の相互作用について考え、理解することを目的としています。今日の企業のマーケティング活動においては、消費者のインサイトを掴むことが欠かせません。この授業では、身近な事例や企業ケースを用いて、消費者の心理を学ぶだけでなく、企業のマーケティング活動と消費者行動分析のリンクについて考えていきたいと思ひます。また、企業の方をお招きしての講義も予定しています。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 授業計画の説明とイントロダクション
2. 消費者行動とは
- 3～5. 消費者行動研究の歴史
- 6～10. 消費者の購買意思決定過程
- 11～12. 消費者行動の影響要因
- 13～14. 消費者行動のケース分析
15. 実務家を招いてのゲストスピーカー講義
16. 前期授業の復習
- 17～20. 消費者行動分析の手法
- 21～28. 企業のマーケティング戦略と消費者行動のリンク（価格、ブランド、広告プロモーション、インターネット、デザインと消費者心理）
29. 実務家を招いてのゲストスピーカー講義
30. 講義のまとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

授業中に学生の皆さんに意見を求めるので積極的に参加してください。

出席点（数回）、レポート（数回）、定期試験によって評価します。

授業時に資料を配布します。理解を深めるために下記の参考書を予習・復習の参考にしてください。

参考書等

杉本徹雄編『消費者理解のための心理学』1997年（福村出版）2730円

清水聡『新しい消費者行動』1999年（千倉書房）3360円

履修コード	143241
科目名	マーケティング・コミュニケーション論
担当者名	中野 香織

講義のねらい

近年は、マーケティングそのものがマーケティング・コミュニケーション（MC）だと認識され始めてきた。その背景には、マス広告が効かなくなってきたことに加え、様々な手段によって消費者との関係性を構築する必要がうまれてきたことなどがある。このような背景のもと、日常生活で接するもの全てをコミュニケーションのためのメディアと捉える統合マーケティング・コミュニケーション（IMC）が、今後重要になってくるだろう。そこで本講義ではIMCを包括的に理解してもらうことを目的とし、理論的な説明に加えて事例紹介やゲスト（実務担当者）による講義等、実践的な説明も行う。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は3段階に分けて行う。初めにマーケティング・コミュニケーション（MC）の全体構造を説明する。次にMCを構成する具体的な戦略を説明し、最後に各MC戦略がどのように統合されるのかを説明する。（1～5）マーケティング・コミュニケーション（MC）の全体構造、（6～9）広告戦略、（10～12）販売促進戦略、（13）ゲストスピーカー、（14）商品コミュニケーション戦略、（15～17）店頭MC戦略、（18～19）PR戦略、（20～21）パーソナル・コミュニケーション戦略、（22～23）ダイレクトマーケティング戦略、（24～25）インタラクティブマーケティング戦略、（26～27）IMC戦略、（28～30）ケース研究とまとめ

成績評価の方法
教科書
参考書等

平常点10%、中間試験40%、学期末試験50%で評価する。

教科書は使わず、レジュメを配布する。

亀井昭宏・疋田聡編『新広告論』2005年刊（日本経済新聞社）1,800円、嶋村和恵監修『新しい広告』2006年刊（電通）2,000円、岸志津江・田中洋・嶋村和恵『現代広告論』2000年刊（有斐閣）2,000円、上条典夫監修・内藤敏夫責任編集『実践マーケティング・コミュニケーションズ』2005年刊（電通）2,200円

履修コード	143251
科目名	マーケティング・チャンネル論
担当者名	青木 茂樹 <small>あおき しげと</small>

講義のねらい

我々が手にしている商品、とくにブランドとして認知されている商品は、ある一企業の戦略目的に基づき、他の流通パートナーをコントロールしながら成果を挙げていくために形成されたマーケティング・チャンネルを経由してきている。

従来はメーカーがチャンネル・リーダーとなっており、これらが形成され、卸売業、小売業がこれによりコントロールされてきた。近年は従来、被支配的な立場とされてきた卸売業や小売業が、主体的にチャンネル・リーダーとなっており、自社のブランドを強めていく例も増えてきた。また新しいツールとしてインターネットにおいて、チャンネル構築を試みる中小企業や農林水産業者も出てきている。

本稿では、これまでの中心であったメーカーの国内マーケティング・チャンネル戦略から、情報化・国際化の中で形成されていく新たなマーケティング・チャンネルまでを考察していく。将来、マーケティングや営業を志向する学生にとっては必須の科目となろう。

講義の内容・授業スケジュール

1) メーカーによる垂直的マーケティング・チャンネル, 2) マーケティング・チャンネル構築・管理の諸理論, 3) プライベート・ブランドに見られるマーケティング・チャンネル戦略, 4) 国際マーケティングにおけるマーケティング・チャンネル戦略, 5) 農林水産物におけるマーケティング戦略とチャンネル管理, 6) インターネットにおけるマーケティング・チャンネル管理, 7) 生産財マーケティングにおけるマーケティング・チャンネル管理

履修上の留意点

流通システム論を既習していることが望ましい。講義形式ではあるが、机上に名札を置くなどして、学生の主体的な発言と双方向のコミュニケーションを促す。

成績評価の方法

毎回の小テストと、個人レポートの評価をベースとする。場合によっては、グループレポートおよびその発表を評価に加えることもある。また、講義内の自主的発言1回に対して1点以上のボーナス点が与えられる。

教科書
参考書等

和田充夫、日本マーケティング協会編(2005)『マーケティング用語辞典』日本経済新聞社。
日経MJ編(2007)『流通経済の手引<2008年版>』日本経済新聞社。
Erin Anderson, Louis W. Stern, Adel I. El-Ansary, Anne T. Coughlan(2001) *Marketing Channels*, The Prentice Hall, 978-0130127723。

履修コード	164601
科目名	医療宗教学
担当者名	吉津 亘英 <small>よしづ ひろひで</small>

講義のねらい

この科目のねらいを明らかにするためには皆さんが受講する他の科目との比較を行うのが有効かと思えます。まず「仏教と人間」という科目ですが、これは建学の理念とも関連し、広く宗教への認識を持ってもらう上で、仏教や禅の思想の特色を把握してもらうことを目的としています。また、「臨床医療人間学」I・IIもこの科目と関連すると思えます。特にIは生命倫理に焦点を合わせており、IIは医療人の社会性を問題にしています。この医療宗教学はこのIIを宗教的人間観から補完することを目的としています。それは医療人と患者との関係を考えて見ることを意味します。治療する人も治療を受ける人も共に同じ人間であるということは自明なことですが、対等な人間関係を維持することは難しいことでしょう。ただ「人間は必ず死ぬものである」という事実から、仏教などの宗教を援用して、死は医療人にとっても、また患者にとっても決して敗北ではないという観点を示します。様々な人間観のあることを学び、自らもある信念を持って、余裕のある医療人になってもらうためにこの講義が一助となればよいと考えています。

講義の内容・授業スケジュール

まず様々な宗教や哲学、さらには現代の科学思想の人間観を広く取り上げてみたいと思います。皆さんもそれぞれ人間に対する考え方を持っていると思いますが、皆さんがいずれ治療を行う患者さんはそれぞれ個人的に多様な人間観を持っています。その人間観を理解した上で、治療の内容を十分に説明し、相互の人間関係を築きながら治療を進めてゆくことは大切だと思います。この講義は人間観、人間を見る眼を鍛えるために古典的な宗教の知識や現代の心理学や哲学の知見を提供できると思っています。昨年行ったのですが、3分間の椅子坐禅を取り入れたいと思います。作法は丁寧に説明します。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意して下さい。講義内容を筆記すると共に自分の意見や疑問を書きとめ、全体を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいと希望します。

成績評価の方法

毎回出席を取り、2回ほど課題提出をお願いし、最後に1月に試験を行い、その結果を総合して成績評価を行います。

教科書
参考書等
その他

特に使用しない。出来るだけプリントを配布します。
講義の中で随時紹介します。
私の講義の最中でも挙手して質問して下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ場合は退場を要請します。授業開始時間後30分を経過してからは教場に入らないで下さい。

履修コード	164701
科目名	医療経済学
担当者名	おくむら やすのり 奥村 保規

講義のねらい 近年、日本では医療制度の改革が叫ばれています。その背景には、少子高齢化、財政赤字の拡大、経済格差の拡大に対する懸念などがあります。本講義は、経済学を通じ、日本経済の現状と今後を踏まえながら、医療制度のあるべき姿を議論することを目的としています。

講義の内容・
授業スケジュール

- (1) 経済学とはどのような学問か？(2～3)
- (2) 医療経済学の目的(4)
- (3) 日本の医療制度とその問題点(5)
- (4) 少子高齢化の現状とその要因(6～7)
- (5) 財政赤字の問題(8)
- (6) 格差の問題(9～10)
- (7) 医療制度のあり方(11～15)

成績評価の方法
教科書
参考書等

講義内で数回の提出課題を求め、それに基づいて評価します。
指定しません。
講義の中で知らせます。

履修コード	427501
科目名	メディア・コミュニケーション概論
担当者名	にしおか ようこ 西岡 洋子

講義のねらい 本講義では、コミュニケーションの基本機能およびコミュニケーションにおいて活用されるメディアの基本的特性を理解することを目的とする。まずは、コミュニケーションの基本的構造モデルを紹介したのちに、コミュニケーション主体の違いによって展開される異なるレベルのコミュニケーション(個人、グループ、マスのレベル)があることを理解する。さらには、それぞれのコミュニケーションにおいてどのようなメディアが活用されているか、さらには、それがどのように使い分けられ、また、変化しようとしている大きな傾向を理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

1. イントロダクション
コミュニケーション・モデル
2. パーソナル・コミュニケーション
人と人とのコミュニケーション
電話コミュニケーション
3. グループ・コミュニケーション
集団・組織のコミュニケーション(企業の例を中心に)
地域コミュニティのコミュニケーション
集団行動のコミュニケーション(噂とクチコミ)
4. マス・コミュニケーション
マス・メディアの変貌
マス・コミュニケーション研究
マーケティング・コミュニケーション(広告、PR)
5. グローバル・コミュニケーション
6. まとめ

履修上の留意点 社会における様々なコミュニケーション行為とメディア、その使い分けについて意識を持つように心がけて欲しい。

成績評価の方法
教科書
参考書等

テスト、レポート、平常点などで総合的に評価する。
講義中に指示する。
講義中に指示する。

履修コード	432001
科目名	情報メディア産業論I
担当者名	福家 秀紀 <small>よけ ひでのり</small>

講義のねらい	インターネットをはじめとした様々なネットワークの特性を理解するとともに、ブロードバンド・インターネットの急速な普及により大きく変化している、日本の情報メディア産業の現状と課題を理解することを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 情報メディア産業とは、(2)～(3) 情報メディア産業を理解するためのキーワード、(4) 電気通信、(5) 放送、(6) 携帯電話、(7)～(8) インターネット、(9) 新聞、(10) 出版、(11) 広告、(12) 映像コンテンツ、(13) 音楽、(14)～(15) まとめ
履修上の留意点	情報メディア産業の変化のスピードは極めて速いので、日頃から新聞、雑誌などの情報メディア関連の記事を読む習慣を身につけておいて下さい。また、レジュメは事前に授業支援システムに掲載しますので、予習をしてから受講してください。
成績評価の方法	授業中に実施する小テスト、レポート、定期試験、および出席状況を総合的に評価します。
教科書	特に指定しません。
参考書等	<ul style="list-style-type: none"> ・村井純、『インターネット』、岩波書店、650円、4-00-430416-4 ・湯淺正敏他、『メディア産業論』、有斐閣、1,800円、4-641-17311-7 ・梅田望夫、『ウェブ進化論 本当の進化はこれから始まる』、筑摩書房、740円、4-480-06285-8 ・その他講義の中で適宜紹介します。
その他の	レジュメを配布する他、新聞記事なども適宜使用します。

履修コード	432201
科目名	ネットワークコミュニケーション論
担当者名	すがや <small>みのる</small> 実

講義のねらい

社会のコミュニケーション活動を支える情報ネットワークの基礎的知識の修得とネットワークの進化が社会のコミュニケーション活動にどのような影響を及ぼしてきたかを明らかにすることを目的としている。具体的には、人的組織、物理的ネットワーク、情報ネットワークの歴史、仕組み、機能、運営等を明らかにする。

前半は、「ネットワークとコミュニケーション」というテーマで、社会的コミュニケーション活動とネットワークの関係を明らかにする。具体的には、組織とネットワーク、組織コミュニケーション、ネットワーク産業の特質などを論じる。

後半は、「情報ネットワーク発展の歴史」を、各ネットワーク産業ごとに明らかにする。具体的には、郵便、交通、通信、放送、インターネットなどのネットワークの発展過程を論じる。まとめの部分においては、今後、ますます進化が期待されている「ネットワークの融合と社会的コミュニケーション」を取り上げる。具体的には、融合化が進むネットワーク環境のなかで社会的コミュニケーション活動がどのような影響を受け、変容していくかを展望する。

講義の内容・
授業スケジュール

第1部 ネットワークとコミュニケーション

1. ネットワークと経営
 - 企業経営とは
 - 企業活動にとっての情報基盤の重要性
 - クローズネットワークとオープンネットワーク
2. 企業組織とネットワーク
 - 企業組織
 - 組織コミュニケーション
3. ネットワーク産業の特質
 - ネットワーク産業の構造
 - ネットワーク産業の変容

第2部 情報ネットワーク発展の歴史

4. 郵便制度
 - 物流と情報流を支える流通ネットワーク
 - 郵便サービス
 - 郵便局
 - 民営化
 - 情報ネットワークとしての郵便ネットワーク
5. 交通ネットワーク
 - 貨物輸送
 - 国内旅客輸送
 - 国際輸送
6. 放送ネットワーク
 - 放送ネットワーク種別
 - 放送規制
 - テレビ放送ネットワークの発展
7. 通信ネットワーク
 - 通信事業者の種別
 - 通信ネットワークの構造
 - 制度の変容
8. インターネット
 - 発展の歴史
 - ブロードバンドネットワーク
 - ネットワーク機能

第3部 ネットワークの融合

9. ネットワークの融合
10. ネットワークの高度化と経営環境の変化

講義には毎回出席してください

平常点と期末テスト

特に指定しません

公益事業学会編『日本の公益事業』白桃書房。

その他 初回講義時に紹介します。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	432401
科目名	比較メディア制度論
担当者名	にしおか ようこ 西岡 洋子

講義のねらい 放送の世界的な競争の歴史を理解するとともに、日本、米国、EU主要国、韓国などの放送制度と
その変化の方向性について、特徴および制度形成の背景を理解する。また、適宜、日本との比較を
行うことで、各国の制度が互いに影響し合っていることを理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

- (1) 本講義のアプローチ
- (2) 世界の放送の歴史
- (3) 日本の放送制度
放送制度の概要と意義
通信と放送の融合に対応した制度改革
- (4) 米国の放送制度
- (5) EU主要国の放送制度
- (6) 韓国の放送制度
- (7) まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

メディア政策論または同様の講義を受講していることが望ましい。
テスト、レポート、平常点などで総合的に判断する。
講義中に指示する。
講義中に指示する。

履修コード	432501
科目名	都市とメディア
担当者名	こう えん 高 媛

講義のねらい 都市は、種々のメディアが実践する場であると同時に、メディアによって紡ぎ出されたイメージ
群から構成される空間でもある。本講義は、都市とメディアに関する基本的な理論を提示した上で、
映画、CM、ドラマ、流行歌などに登場する多様な都市像を具体的に検討しながら、都市とメディア
との関係性を読み解いていく。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

東京タワー、ディズニーランド、チャイナタウン、ファッションビルなどの事例を手がかりに、
都市とメディアの関係を国家、権力、ジェンダーのさまざまな角度から読み解いていく。
講義中に取り上げたトピックについて、討論やグループ発表を行うことがあるので、積極的な参
加を期待する。

成績評価の方法

出席状況、授業への参加度、毎回講義の最後に提出してもらうコメントの内容、レポートによっ
て総合的に評価する。出席重視（7割以上の出席率がC評価のための前提条件とする）

教科書
参考書等

特に指定しない
・吉見俊哉『都市のドラマトウルギー——東京・盛り場の社会史』（弘文堂、1987年）、2,300円、IS
BN：4335550294
・町村敬志・西澤晃彦『都市の社会学』（有斐閣、2000年）、2,300円、ISBN：4641121036

その他 講義形式

履修コード	432601
科目名	グローバルアート政策論
担当者名	かわさき けんいち 川崎 賢一

講義のねらい

現代文化システムの特色・機能・可能性、について、文化政策 (cultural policies) 特に芸術文化政策をキーワードとして論じる。文化的グローバリゼーションにより、国家単位の文化システムが、越境的・グローバルな展開を遂げつつある、その中核的な機能を果たしている。その成立過程、展開・普及家庭、そして将来の可能性を展望する。

講義の内容・授業スケジュール

文化政策のオリジナルを、西欧諸国等にイギリスとアメリカに求め、その歴史と展開を概観する。その後1980年代以降のグローバルな展開を、アジア諸国への普及を例とし、比較の観点から概説する。

〈スケジュール〉

1. イントロダクション
2. 文化政策とは何か？その期限と展開の概略
3. ファインアートカルチャーとポピュラーカルチャー
4. 文化階層と文化政策
5. 文化政策の3タイプ：アメリカ型
6. 文化政策の3タイプ：アジア型(シンガポールと中国(その1))
7. 文化政策の3タイプ：アジア型(シンガポールと中国(その2))
8. 文化政策の3タイプ：中間型 (イギリス)
9. 文化政策の3タイプ:(中間型(フランスとイタリア))
- 10.文化政策の3タイプ:中間型(他のヨーロッパ諸国)
- 11.文化政策の3タイプ：中間型(日本)
- 12.文化政策と国際文化交流
- 13.文化政策と文化産業のシナジー
- 14.文化政策の限界と可能性
- 15.まとめ

履修上の留意点

授業以外に、文化政策について調べてもらう予定である。

成績評価の方法

学期末のテスト、あるいは、学期末のレポート、プラス、平常点・出席点等を加算する。

教科書

授業の中で指示する。

参考書等

川崎賢一、「トランスフォーマティブ・カルチャー」、勁草書房、2006年

佐々木・川崎・河島 (共編)、「グローバル化する文化政策」、勁草書房、2007年

履修コード	432701
科目名	グローバル創造都市論
担当者名	かわさき けんいち 川崎 賢一

講義のねらい

文化的グローバリゼーションを推進する中核的なトレンドは、創造都市（Creative Cities）ないし創造産業（Creative Industries）である。本講義では、創造都市とは何か、どのように成立し、どのように発展しつつあるかを、具体的な例（ロンドン・ニューヨーク・東京・香港・シンガポール、など）を例にとりて、紹介・説明する。

講義の内容・授業スケジュール

授業は講義形式で、3つの内容からなる。創造都市と創造産業の成立とその機能。文化的グローバリゼーションと関連付けて、どのように発展したかについて具体的な例を挙げて説明する。最後に、将来的な可能性と問題点について考察する。

〈授業スケジュール〉

1. イントロダクション：予備的考察とキー概念
2. 何のためのグローバル創造都市か？なぜ、グローバル創造都市が生まれたのか？：グローバリゼーションとグローバルシティ、創造都市
3. 誰がグローバル創造都市を造るのか？：文化階層と文化資本
4. ロンドン
5. ニューヨーク
6. 東京
7. シンガポールと東南アジアの主要都市
8. 中国都市圏
9. 東京と京都
10. 日本のグローバル創造都市：金沢・横浜・大阪
11. ローカルとネイティブ
12. トランスナショナルの重要性：EUとASEAN
13. 新しいコスモポリタニズムと中間層
14. グローバル創造都市の限界と可能性
15. グローバル創造都市論：まとめ

**履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等**

授業以外に、創造都市について調べてもらう予定である。
学期末テスト、あるいは、学期末のレポート、プラス、平均点・出席点等を加算する。
授業の中で指示する。
川崎賢一、「トランスフォーマティブ・カルチャー」、勁草書房、2006年
佐々木雅幸、「創造都市への挑戦」、岩波書店、2001年
J. Florida, The Rise of Creative Class, Basic Books, 2002

履修コード	434301
科目名	情報保護と社会
担当者名	苗村 憲司

講義のねらい 社会活動の全般的な情報化が進展するのしたがって、情報の価値が増大している。小説、映画、音楽、コンピュータプログラム、データベース、マルチメディア情報等のように経済的価値がありしかも公開された情報については、著作権法等の知的財産権法による保護に適している。企業秘密やプライバシー情報のように経済的価値がありしかも非公開の情報についてはセキュリティ上の対策が必要になる。また、危険な情報から子供を守るための対策も必要となる。この科目では、日本の知的財産戦略および情報セキュリティ政策との関連を含め、情報保護のニーズとこれに対応する種々の社会的方策について考察する。

講義の内容・授業スケジュール

- ①情報化社会における情報の価値とその保護の必要性
- ②知的財産権の保護に関する政策と技術（1. 知的財産戦略）
- ③知的財産権の保護に関する政策と技術（2. 著作権制度）
- ④知的財産権の保護に関する政策と技術（3. 著作権保護技術）
- ⑤知的財産権の保護に関する政策と技術（4. 産業財産権の保護と課題）
- ⑥知的財産権の保護に関する政策と技術（5. 営業秘密の保護と課題）
- ⑦情報セキュリティに関する政策と技術（1. 個人情報保護政策）
- ⑧情報セキュリティに関する政策と技術（2. 情報セキュリティ政策）
- ⑨情報セキュリティに関する政策と技術（3. 情報セキュリティ・マネジメント）
- ⑩情報セキュリティに関する政策と技術（4. 暗号技術）
- ⑪情報セキュリティに関する政策と技術（5. 情報セキュリティ技術の高度化と応用）
- ⑫グローバル環境における情報保護の課題（1. 国際機関の果たす役割）
- ⑬グローバル環境における情報保護の課題（2. 有害情報からの児童の保護）
- ⑭グローバル環境における情報保護の課題（3. 情報保護の新たな展望）
- ⑮まとめ

成績評価の方法

- 次の2項目を総合して評価する。
1. 授業時間に行うミニテストの成績（合計30点）
 2. 期末試験の成績（70点）

ただし、遅刻と欠席の回数に応じて減点する。

**教科書
参考書等**

<http://www.komazawa-u.ac.jp/~naemura/ps/> 上に電子教材を提供する。
電子教材の中で参考書を紹介する。

履修コード	435001
科目名	映像コンテンツ論
担当者名	手塚 義治

講義のねらい 資本による文化の疎外を批判する進歩的言説— Culture Industry（文化産業、アドルノ／ホーケイマー、2007）—が、いかに経済の情報化／グローバル化にともない、市場メカニズムそのものを“創造的”とみなし文化の資本化を奨励する“Creative Industry（創造産業）”的言説へと変節していったかを、日本の映画産業史を例にとり説明します。現在の文化産業の状況を批判的に検証する教養を身につけることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

アドルノ／ホーケイマーの文化産業論、ウォルター・ベンヤミンの複製芸術論等、メディア&カルチュラル・スタディーズにおける基本文献を紹介し、戦後から前世紀末までの日本映画産業史を情報化／グローバル化の文脈から分析します。

現代思想に興味があり、社会科学の基礎を履修していることが望ましい。

**履修上の留意点
成績評価の方法**

授業中の発言、レポート、口頭試問によって総合的に評価する。

教科書

教科書としての指定はしないが、この講義は Du Gay, Paul (ed.) (1997) Production of Culture/Culture of Production, London: Sage Publications. を下敷きにしていく。

参考書等

アドルノ／ホルクハイマー著、啓蒙の弁証法—哲学的断想（2007）、岩波文庫 青 692-1
グレアム・ターナー著、金智子他訳、カルチュラル・スタディーズ入門—理論と英国での発展（1999）、作品社
ポール ドゥ・ゲイ他著、暮沢剛巳翻訳、実践カルチュラル・スタディーズ—ソニー・ウォークマンの戦略（2000）、大修館書店

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	437101
科目名	メディアと知識論
担当者名	<small>さいとう のぶお</small> 齋藤 信男

講義のねらい

メディアは人間の知識の表現と言えるが、その作成、操作、管理などをより効率的、効果的に行う事を支援する知的な処理の基本的な考え方をまず理解する。知識処理の具体例としてセマンティックWEBを取り上げ、メタデータを利用したインテリジェントなWEBの操作を体験する。更に、メタデータの作成、その操作、基本的な辞書構築、自然言語処理機能の利用など知識表現やその処理に関連する課題について理解し考えていく。メタデータが、高度なコミュニケーション環境や社会システムの実現に寄与し、今後のWEB利用における種々のイノベーションに発展していく可能性を探る。

講義の内容・
授業スケジュール

- 以下の具体的な項目を学んでいく。
- 第一回～第四回 知識表現、知識獲得、知識管理など従来の手法の概括とその課題を考える。
 - 第五回～第九回 セマンティックWEBについて、その基本的機能、構造を学ぶ。メタデータ記述言語RDF (Resource Description Framework)、オントロジーとその記述言語OWL、RDFに対する検索言語SPARCLについて、その概要を学び、具体的な演習を行う。
 - 第十回～第十二回 セマンティックWEBの応用例をいくつか取り上げ、その効果、メタデータによる種々のWEBの統合化、RSSへの適用などを学ぶ。
 - 第十三回～第十五回 メタデータと自然言語処理の関係、知識管理の諸問題、将来に実現するとと思われる知識社会への展望などを学び、講義全体のまとめとする。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

実際のシステムをなるべく体験できるような演習を行う。
いくつかの課題レポート、総合課題、および出席の総合評価により判定する。
特に指定しない。
講義の内容に応じて、その都度紹介する。
WEBシステムについて、その基礎的理解をしておくことが望ましい。

履修コード	307501
科目名	商学総論
担当者名	大吹 <small>おおぶき</small> 勝男 <small>かつお</small>

講義のねらい

大学は、「企業に貢献する人材を育成」しなければならない、として大学は社会的要請に応えねばならないというが、その実、社会ではなく、会社・企業のために諸君を育成しろというマスコミや評論家等々、そして学問に背をむけ、それらに迎合する大学人がいます。しかし、大学は君たち自身のためにあり企業のためにあるものではありません。大学で学ぶことは、将来君たちが人間らしく生きるための助けになるものでなければなりません。本学もまた大学である限り、学問の場でなければなりません。いいかえれば、大学においてしか学ぶことのできない、物事の見方、考え方を身につけることです。さらにいうならば、実用的でないもの、すぐには役に立たないもの、これらを学ぶのが大学です。諸君が、悩みに悩み、迷いに迷い、そして考え大人になっていくところが、大学という場です。「即戦力になる人材の育成」をうたい文句にした大学も続々と出現していますが、企業は即戦力が必要ならば、そのような人材を中途採用します。キャリアを積んだビジネスマンから多く聞くことは、学生時代に「学問」をしておくべきであったということです。諸君も、過労死や過労自殺をすることなく、使い捨てのサラリーマンになることのないように、体系的に物事を考える能力を身につけてください。そして、社会人として現実に困難な問題に直面しても、学問をした人間として、大学の卒業生として、きちっと解決のできる人間になってください。本講義では、現代における流通および商業に関する諸現象を科学的に認識するために必要な流通理論および商業資本の理論を講義しますが、それらの知識を習得するとともに、それらを学ぶ過程において体系的な思考方法を習得し、思考能力を高めてください。また本講義は、君たちが履修するであろうマーケティングや商業政策・流通政策を学習するための基礎理論を提供するものでもあります。

講義の内容・授業スケジュール

授業内容は下記の項目のようになります。

- (1) 商品論（価値論）・電子マネー
- (2) 生産過程論（労働過程論）
- (3) 流通過程論（資本の流通過程・商品在庫と保管費用・市場と商品輸送）
- (4) 商業資本の本質・機能論
- (5) 商業資本の自立化論・卸売り排除論（中抜き論）
- (6) 商業利潤論
- (7) 商業労働論・ホワイトカラー労働論

成績評価の方法

評価は期末試験によるが、授業の予習をかねたレポートの提出も評価します。期末試験では、テキストおよびノートの参照は可とします。しかし、この措置は、私自身、学生時代に非常に疑問に思っていたことではありますが、君たちに、受験生のような暗記の勉強を早く卒業してもらい、十分な準備（学習）をして試験に望んでもらいたいということです。したがって容易に単位が取得できるということを意味しませんから要注意です。

教科書

前期 大吹勝男著『流通諸費用の基礎理論』（粹出版社）1,500円
後期 大吹勝男著『商業資本の基礎理論』（粹出版社）1,500円

履修コード	309301
科目名	商業政策
担当者名	番場 博之 <small>ぼんば ひろゆき</small>

講義のねらい 「クイズ番組の賞金はなぜ1,000万円までしかないのか?」。それは、そのように規定するルールがあるからである。このような流通や商業に関わるルール(公共政策)のことを流通政策・商業政策という。本講義では、流通および商業に関わるルールが必要とされた流通問題・商業問題に言及しながら、流通・商業政策の必要性や体系およびその運用について講義する。

講義の内容・授業スケジュール (1) 流通・商業問題と流通・商業政策の考え方
(2~5) 流通・商業の基礎知識
(6~9) 流通・商業政策の枠組み
(10~15) 競争政策
(16~21) 振興政策と調整政策
(22~27) まちづくり政策
(28~30) 海外における商業に関わる政策

履修上の留意点 詳細かつ正確なシラバスは開講時に配布する。

成績評価の方法 定期試験によって評価する。ただし、履修者数によってはレポート等を課すこともある。

教科書 ①加藤義忠・齋藤雅通・佐々木保幸編 ②『現代流通入門』 ③有斐閣 ④2400円 ⑤978-4-641-18351-3

参考書等 番場博之『零細小売業の存立構造研究』白桃書房
岩下弘『イギリスと日本の流通政策』大月書店
日本流通学会編『現代流通事典』白桃書房
渡辺達朗『流通政策入門』中央経済社

その他 現在注目されている流通に関わる新しいトピックをテーマとした「テーマ講義」を何回かおこなう予定である。「テーマ講義」では、ゲストを講師にお願いすることも検討している。

履修コード	310001
科目名	アジア経済論
担当者名	鄭章淵 <small>ちよん ちんまろ</small>

講義のねらい

この講義では、受講生諸君に東アジア経済に対する理解を深めてもらうために、東アジア経済を歴史・理論・現状分析の3分野に大きく分け、下記のような個別のテーマについてそれぞれ解説する予定である。基本的な視座としては、1960年代以降本格化する東アジアの経済発展を20世紀後半期（冷戦期）に新たに勃興した資本主義発展の事例と捉え、その特徴並びに発展と矛盾の弁証法的メカニズムの解明に焦点を当てる。その際、従来の「アジア経済論」（典型的には新古典派開発経済学）のように工業化の本格化した1960年代以降の時期にのみ注目するのではなく、その「前史」（植民地期や戦後1950年代までの時期）も射程に入れて、通史的に経済発展過程を捉える。また、1960年代以降の工業化過程において経済発展をリードしてきた東アジア諸国の政府の役割を重視し、「開発独裁」概念を援用した分析を試みる。そして、あくまで「アジア」に軸足を置きつつも、東アジア経済がこれまで外部環境から様々な影響を受けてきた事実を考慮し、その時々の世界経済の動向についても注意を払うつもりである。

講義の内容・
授業スケジュール

〔前期〕

1. 東アジア経済の全体像（1～2回）
 - （1）アジアの「多様性」
 - （2）「東アジア」の範疇
2. 東アジア経済と経済理論（3～5回）
 - （1）従来の経済理論
 - （2）今日の経済理論
3. 東アジアの経済発展（6～10回）
 - （1）工業化の「前史」
 - （2）東アジアの経済発展過程
 - （3）経済発展の特徴
4. アジアNIEsの経済発展（11～15回）
 - （1）用語説明
 - （2）経済発展の特徴
 - （3）韓国の開発独裁体制

〔後期〕

5. 東南アジア諸国の経済（16～19回）
 - （1）主要各国の経済発展過程
 - （2）ASEANの歴史
6. アジア社会主義諸国の経済（20～22回）
 - （1）中国の開放政策
 - （2）その他社会主義国の現状
7. アジア通貨危機（23～25回）
 - （1）危機の背景・原因・特徴
 - （2）危機への対応策
8. アジアの地域経済協力（26～28回）
 - （1）地域経済協力の歴史と現状
 - （2）東アジア経済圏の展望
9. 東アジア経済と日本（29～30回）
 - （1）東アジアと日本の関係史
 - （2）東アジアと日本の展望

成績評価の方法

前期および夏期休暇のレポートと学年末の定期試験で総合的に評価する。なお、定期試験とレポートの成績比重は、前者80%、後者20%とする。

教科書

特に定めないが、準テキストとして以下の文献を読んでもらいたい。

参考書等
成績評価の方法

大野健一・桜井宏二郎著『東アジアの開発経済学』（有斐閣アルマ）2，000円（税別）
参考文献については、講義中に随時紹介する。

履修コード	324001
科目名	日本法制史
担当者名	<small>しのぶ たかはる</small> 茂野 隆晴

講義のねらい

全ての学問には史学がある。法を学ぶものにとって、もっとも身近な史学が法制史である。われわれは来し方を回想するときのみならず、未来に進もうとするとき、何らかの形で、過去の知識(歴史)を知ろうとしよう。

現代の社会知識を知ろうとするとき、その手がかりを過去の社会生活に求めるのは自然であろう。そうした意味からも、日本法の歴史の本質的なものを身につけてほしい。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 日本法制史とその時代区分
2. 上古(氏族法時代) I
3. 上古(氏族法時代) II
4. 中古(律令法時代) I
5. 中古(律令法時代) II
6. 中世(武家法時代前期、鎌倉・室町時代) I
7. 中世(武家法時代前期、鎌倉・室町時代) II
8. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代) 公法・刑事編 I
9. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代) 公法・刑事編 II
10. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代) 公法・刑事編 III
11. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代) 私法・民事編 I
12. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代) 私法・民事編 II
13. 近代(含む幕末) I
14. 近代(含む幕末) II
15. 婚姻関係(ことわざと川柳等による)

上記は1. と15. を除き、それぞれの項目ごとに2週を割当てることを目安としています。

成績評価の方法
教科書

学期末試験と出席状況を総合して評価す。

大久保治男・茂野隆晴『日本法制史史料60選-史資料へのいざない-』1998年(芦書房) 2,300円

履修コード	324201
科目名	法思想史
担当者名	高橋 洋城

講義のねらい

法に関する概念や用語が生まれてきた歴史的、哲学的背景や世界観に遡って検討するのが法思想史の役割である。これには二つの側面がある。一つは、中核的な概念の由来や変遷を知ることにより現代法を形成する要素の理解を深めることである。しかし同時に、様々な思考様式に触れることによって近代的思考を相対化し、実はそれが或る特殊な一様式なのだということを自覚する、ということも重要である。

なお題材はヨーロッパの法思想史にほぼ限定される（東洋および日本固有の法思想を扱うことはできない）。講義の理解のためには、最低限の世界史的知識が必要だが、講義時間内においてはそこに時間をさくことはではないので、そうした点について不安のある受講者は自学自習して講義に臨んでもらわねばならない。また20世紀以降の法理論史については本講義ではとりあげず、むしろ法哲学講義の方で扱うことになるのでそちらを参照されたい。

講義の内容・授業スケジュール

以下に掲げる時系列に沿った講義を柱とし、その過程でいくつかの重要な法概念については、時代横断的な考察をも交えていく。

第 I 部 古典的自然法論とその背景の世界像

[1] 講義のねらい、対象、重点、注意事項などについて / プラトンの法思想：『国家』を中心に考察する

[2] アリストテレスの法思想：アリストテレス哲学の基礎理論を考察する

[3] アリストテレスの法思想（続）：正義論、政治体制論を中心に考察する

[4] キリスト教とローマ法：ヨーロッパの法律学・法思想を規定してきたキリスト教およびローマ法に由来する諸概念・思想について概説的な紹介を行なう。

[5] 中世自然法論：トマス・アクィナスの自然法論を中心に論ずる。題材は主として『神学大全』に拠る。

第 II 部 近代自然法論の思想

[6] 近代的世界像と社会契約説総説

[7] ホッブズの法思想：『リヴァイアサン』を中心に考察する

[8] ロックの法思想：『統治論』を中心に考察する。また特に、所有権論史におけるロック所有権論の意義に着目する

[9] ルソーの法思想：『社会契約論』『不平等起源論』を題材に考察する / 近代自然法論まとめ

[10] カントの哲学と法思想 批判哲学の意義とその法理論への展開を考察する。特にカントに於ける「公論」の意義を検討する

第 III 部 19世紀以降の法思想・法律学の潮流

[11] 近代市民社会の思想：18世紀～19世紀の自然法論の果たした役割、およびヘーゲル法哲学について論ずる

[12] 19世紀の法律学の動向：歴史法学・概念法学についてとりあげる。

[13] 概念法学批判

[14] 法実証主義の諸形態

[15] 現代法理論の動向

履修上の留意点

とりあげる著作の原文抜粋を中心とした資料をあらかじめ配布し、これに基づいて説明を加える形式で講義を進める。受講者は少なくとも資料の該当箇所を事前に読んだ上で講義に臨むことが要求される。

成績評価の方法

年度末の定期試験と平常点によって評価する。平常点には小テスト、課題レポート等が含まれるが、これらは加算点にのみ用いる（定期試験のみを受験するのでもかまわないということ）。

教科書

教科書としては特定の書籍を指定しないが、講義の理解を深めるため、法思想史全般の概観ができる図書を手元に置き、予・復習に役立てることを推奨する。次項の参考図書参照。

参考書等

法思想史に関する概説書の例として

・三島淑臣『新版・法思想史』（青林書院）4,854円：講義内容をさらに深く掘り下げて勉強したい場合に有益であろう。

・深田三徳、濱真一郎（編）『よくわかる法哲学・法思想』（ミネルヴァ書房 2,730円）；田中成明他編『法思想史』（有斐閣Sシリーズ 1,800円）；法思想史の流れを大まかにつかみ整理するのに役立つだろう。

上記の他、講義でとり上げる思想家の著作原著については、そのつど指示する。

履修コード	325201
科目名	経済法
担当者名	荒井 登志夫 <small>あらい としお</small>

講義のねらい 規制緩和・グローバル化の下で、独占禁止法を中心とする経済法の分野はますます重要性を増し、近年、相次いで法改正が行われている。本講では、独占禁止法を中心に、景品表示法、下請法及び官製談合防止法の規定を、①我が国の経済構造、取引実態を具体的に説明し歴史的視点も取り入れながら、②法律の規定を平易に解説しつつ、③ホットで具体的な適用事例を挙げて説明して行く計画である。

講義の内容・授業スケジュール 1～3講義方針、基礎概念、歴史 4～5私的独占 6～10不当な取引制限、官製談合防止法、課徴金 11～14不正な取引方法 15～17景品表示法・下請法 18～19第四章規定（一般集中、市場集中） 20寡占規制 21～23公正取引委員会、手続規定、罰則 24国際的環境 25～26事例研究、まとめ

履修上の留意点 講義に出席しないと理解できないと思われるため、できる限り出席されたい。
成績評価の方法 成績評価は、試験7割、出欠及びレポート提出3割の割合で評価し、合算するものとする。

教科書 「経済法」（第5版・岸井大太郎・向田直範）ほか・有斐閣アルマ
参考書等 「独占禁止法（第2版）」（金井貴嗣・川濱昇ほか・弘文堂）

根岸哲・杉浦市郎『経済法』（法律文化社）

根岸哲・舟田正之『経済法概説』（有斐閣）

丹宗暁信・岡田外司博ほか『新現代経済法入門』（法律文化社）

「経済法」（鈴木満・深雪・尚学社）

その他 レジュメを配布する。六法を必ず持参のこと。

履修コード	325401
科目名	国際関係論
担当者名	三船 恵美

講義のねらい 国際関係論の基本的な概念や理論、現代国際関係の枠組み、国際関係における諸問題などについて講義するとともに、受講生の専門知識と理解を深めることを講義の目的とします。

- 講義の内容・授業スケジュール**
1. 国際関係論という学問
 2. 国際関係論の4つの理論的視角
 3. 国際関係のアクター
 4. 国益とパワー
 5. 勢力均衡とバンドワゴン
 6. 同盟の力学
 7. 覇権による安定
 8. リベラリズムの考え方
 9. ネオ・リベラリズムの考え方
 10. ゲーム理論と国際関係
 11. 南北問題と構造的暴力
 12. コンストラクティヴィズム
 13. 平和学の誕生と展開
 14. 前期講義のクイズ (quiz = 小テスト)
 15. クイズの解説
 16. 安全保障の概念と類型
 17. 人道的介入
 18. 大量破壊兵器の拡散
 19. 平和構築と国際機関・国際NGO
 20. 日本の領域と日韓関係
 21. 日本の領域と日中関係
 22. 「人間の安全保障」と人権
 23. 「人間の安全保障」と日本のODA外交
 24. グローバル化と地域統合
 25. 地球環境問題
 26. 後期講義のクイズ
 27. クイズの解説
 28. 総括

履修上の留意点 テストを欠席した場合にレポートは課しません。就活や部活で欠席した人を特別扱いません。配布物は、理由の如何に関わらず、一度しか配りません。欠席した場合の授業内容は、各自の責任で補って下さい。

成績評価の方法 試験 (100%)。
教科書 山田高敏・大矢根聡編『グローバル社会の国際関係論』有斐閣、2006年、2100円。
参考書等 授業中に紹介します。

履修コード	326001
科目名	地方自治法
担当者名	富井 幸雄

講義のねらい 日本国憲法下における地方自治の法制度を体系的に理解する。すなわち、昭和22年に制定された地方自治法が具体的にいかなる意味をもち現実化されているか、憲法の意図する地方自治の理念がそこに具体化されているかを批判的に検討する。平成12年度より、地方分権を旨とした新しい地方自治制度がスタートする。この改革がいかなる意義をもつのかをきみしめながら、新地方自治法の理念を理解する。

講義の内容・授業スケジュール 講義は主旨以下のスケジュールで行う。前期は、地方自治の概念、憲法と地方自治、地方公共団体の概念、地方公共団体の事務、住民自治を順に勉強していく。後期は、地方公共団体の組織、自治立法権、自主財政権、公の施設、国と地方公共団体の関係を順に勉強する。なお、前後期それぞれ最後の授業時に試験を実施する。

成績評価の方法 前期試験 (40%) と学年末試験 (60%) で総合的に評価する。
教科書 富井幸雄『新地方自治法読本』2008年4月刊予定 (内外出版)
参考書等 『地方自治判例百選 (第3版)』(別冊ジュリスト)。
その他 講義では頻繁に法律の条文に言及するので、その都度チェックすること。憲法や行政法の履修者が望ましいが、少なくとも両方分野について高い関心を持つこと。わからないことは遠慮なく質問に来て欲しい。

他学部
履修科目

履修コード	326201
科目名	国際紛争解決法
担当者名	王 志安 <small>おう しあん</small>

講義のねらい 国際法における紛争処理の様々な手段について、それぞれの形態、機能、限界及び適用可能性を把握し、国際紛争解決の法的仕組みを理解する。

講義の内容・授業スケジュール 国際紛争の処理を具体的な法制度、手続きの側面から取り上げ、一回の講義で一つの課題を絞り、それぞれ制度の展開、機能及び事例検証の形で解明する。前期では、国際紛争の基本構造、紛争解決手段の基本的枠組みを講義した上で、外交的手段による紛争解決、国連における紛争解決及び世界貿易機構(WTO)の紛争処理制度を取り上げる。具体的には、国際義務違反の責任形態、紛争の平和的解決の意義、交渉、仲介、国際調査及び調停といった制度の展開及び適用、国連における紛争処理の制度的展開及び現状、そしてWTOの紛争処理制度の発展、手続き及び制度の意義を講義する。後期では、仲裁裁判及び国際司法裁判を取り上げる。具体的には、国際裁判の史的展開、仲裁裁判制度の確立及びその手続き、国際商業仲裁の現状、国際司法裁判所の組織、管轄権、適用法規則、手続規則などを講義する。

履修上の留意点 参考資料を適宜に配布し、教科書の内容を補足しながら講義を進めていく。power point で講義を進める。簡潔な聴講ノートは、下記のホームページから入手できる。

<http://www.komazawa-u.ac.jp/~anzhi/index.htm>

成績評価の方法 年末の筆記試験によって評価する。ただし、前期小テストと出席状況も成績を評価する際に考慮される。

教科書 大沼保昭編著『資料で読み解く国際法』第2版(下)(東信堂)2002年 2,000円

参考書等 市販されている国際条約集及び国際判例集。これらにつき開講時に詳しい情報を提供する。

その他 授業は主として講義方式で行うが、判例の分析につき学生のまとめ報告を求めることもある。板書のかわりに、powerpoint を利用した講義を行う。

履修コード	326801
科目名	倒産処理法
担当者名	鈴木 貴博 <small>すずき たかひろ</small>

講義のねらい 破産法を中心に倒産法制の概要とその基本事項に関する理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール 倒産処理手続は、債務者、債権者、担保権者など多数の利害関係人の利益が錯綜する。そのため、手続の基準は債権者の平等な取扱いや社会経済上の不利益の回避といった要請に応え、多数の利害関係人を納得させるように機能することが期待される。このような手続の必要に伴う法律関係の修正・変更について手続の概要とともにまなんでいくことにする。

1. 倒産法制の概観
2. 破産原因・破産能力
3. 破産申立てと破産宣告手続
4. 別除権・相殺権
5. 破産財団をめぐる法律関係
6. 財団再建・取戻権
7. 破産手続の主体
8. 否認権・配当
9. 免責・破産犯罪

履修上の留意点 民事法関連科目(民法・商法・民事訴訟法など)を履修済みであることが望ましい。その他、受講にあたって必要なことは開講時に指示する。

成績評価の方法 簡単なレポートと定期試験の総合評価により行う。

教科書 徳田和幸『ブレップ破産法』第3版(弘文堂)2005年 1,260円

参考書等 山本和彦『倒産処理法入門』第2版(有斐閣)2005年 2,100円

伊藤眞『破産法』第4版(有斐閣)2005年 4,200円

青山善充・伊藤眞・松下淳一編『倒産判例百選』第3版(有斐閣)2005年 2,730円

履修コード	331801
科目名	会計監査論
担当者名	阿部 一人

講義のねらい

“監査論を無味乾燥であるとエスケープしないでくれたまえ”

もともと監査論は、その言葉自体がもつ語感からして、堅苦しく・手続的で暗いイメージを与えがちである。

監査論は他人の不実行為を暴くこと自体を目的とするものではないので、仮にその結果、内容のどこにも非のうちどころがなく全く適切で妥当なことが明らかになったとしても、それはむしろ当然の事柄であって、その人が負っている責任を免れることにもなるのである。

監査は、優れて社会的・人間的な用具として生みだされたものであるが、しかしそれを悪用したり骨抜きにしたりする者も現実存在することは、過去の事例からも明らかなことであるけども、そのような者が多ければなおのこと監査に対する社会的な要望も多岐に存在している。

まさに、監査がどれだけ社会一般に受け入れられているかということこそ、文明社会を映し出す尺度であると言えまいか！

監査論は財務諸表監査として特徴づけられている。

これは、企業をめぐる多数の利害関係者を保護するため、企業の発表する財務諸表が企業の財政状態や経営成績を適正に表示しているかどうかについて、職業的監査人が公正な立場から批判的意見を表明する社会制度であり、他のあらゆる監査の標準をなすものである。

本講義では、財務諸表監査を中心として、さらに監査役監査ならびに内部監査をはじめ最近の経営監査、監査の国際化などの関連領域をも含めて論及する。

1. 会計監査の意義と目的(総論)(1), (1) 監査の必要 (2) 監査の意義, (3) 監査の対象, 2. 会計監査の意義と目的(2), (1) 監査の目的 (2) 監査思想の変遷, (3) 監査の効用, 3. 監査の機能, 4. 会計上の誤謬と不正, 5. 監査の種類, 6. 会計監査と財務諸表監査, 7. 我国の監査制度, (1) 証券取引法監査 (2) 商法監査, (3) その他の監査制度, 8. 監査基準(1), (1) 必要性 (2) 生成と展開, 9. 監査基準(2), (1) 意義 (2) 体系 (3) 一般基準, (4) 実施基準 (5) 報告基準, 10. 監査人, 11. 監査証拠, 12. 監査計画, 13. 内部統制, 14. 試算, 15. 監査技術と監査手続, 16. 監査調査, 17. 監査報告書, 18. 連結財務諸表の監査, 19. 中間財務諸表の監査, 20. システム監査, 21. 国際監査基準, 22. 現代監査論の動向, (1) 監査概念の拡大化, (2) 監査保証に程度の差を認める監査概念

講義の内容・授業スケジュール

履修上の留意点
成績評価の方法

「簿記学」「会計学」の科目を履修済みであることが好ましい。

評価の方法は、後期の定期試験、レポート(夏季)および出席状況を考慮して、総合的に判定する。なお、最初の講義時に詳細な講義内容、試験の方法および評価の方法等について説明するので、受講希望者は必ず出席すること。

教科書
参考書等

開講後指示する。

- 田島四郎『最新監査論』(税務経理協会) 2,900円
- 高田正淳『最新監査論』(中央経済社) 2,800円
- 鳥羽至英『監査基準の基礎』(白桃書房) 3,900円
- 三澤 一『会計監査の理論』(中央経済社) 2,800円
- 山樹忠恕・椋田信男『監査基準精鋭精説』(税務経理協会) 3,500円
- 脇田良一『財務諸表監査の構造と制度』(中央経済社) 3,800円

履修コード	332901
科目名	日本経済論
担当者名	はとり しげる 羽鳥 茂

講義のねらい

現在、日本の経済システムの問題点およびそれと関連するシステム変換の必要性がさまざまな視点から議論されています。これらの議論を理解し自分の意見を持つためにはそもそも多様な経済システム(日本の経済システムもその1つ)がどのようにして生成し、またどのように進化していくのかについての理解が不可欠です。このことを考えてみたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

情報・組織・契約のミクロ経済学と、それらの理論的基礎を提出するゲーム理論およびゲーム理論のフロンティアの1つである進化ゲーム理論の新しい展開をふまえて、講義のねらいの目標にチャレンジします。(1~3) 経済システムとは何か(4~6) ゲーム理論と比較制度分析(7~10) 企業内コーディネーションとその類型(11~14) 組織の情報効率性からみた日本企業(15~17) 企業システムの生成と進化ゲーム・アプローチ(18~21) 進化ゲームの均衡としてのJ-企業システムとA-企業システム(22~25) 企業間の垂直的関係-競争と合併(26~30) コーポレート・ガバナンスと日本の企業行動

成績評価の方法

後期授業終了後の筆記試験によって成績評価を行います。ただし、課題レポートの提出とその内容も考慮に入れます。

教科書
参考書等

- 青木昌彦・奥野正寛編著『経済システムの比較制度分析』東京大学出版会, 3200円
- 講義の進み具合に応じて適宜紹介します。

他学部
履修科目

履修コード	334001
科目名	国際会計論
担当者名	山田 純平 <small>やまだ じゆんぺい</small>

講義のねらい 生産や販売、資金調達などの企業活動は、国内のみならず、海外でも活発に行われる流れにあります。その結果、会計の分野においても急速な国際化が進みつつあり、近年は会計基準の統合化がひとつの大きなテーマとなっています。

そこで、この講義では、会計の国際的な側面を以下の点から説明します。

- (1) 会計基準の統合化が進んでいる現状と問題点
- (2) 具体的な会計基準の動向とその背景となる考え方（特に国際基準と日本基準が異なる分野を重点的に）
- (3) 多国籍企業の財務諸表分析

この講義を受講することで、さしあたり以下の点が理解できるようになることが望めます。

- ① 国際基準をそのまま受けることにもいくつか問題があること
- ② 各国の考え方の相違から差異が残されてしまうこと
- ③ 国際基準で提案される考え方自体がこれまでの実務に根ざした考え方とは異なること
- ④ 現実の財務諸表における会計基準の適用と財務諸表の分析の仕方

**講義の内容・
授業スケジュール**

- 第1～3回：会計の基礎に関する復習
 第4～6回：会計基準の統合化に関する様々な議論
 第7～13回：金融商品、減損、退職給付・リース・税効果の会計
 第14～20回：企業結合・連結会計、新株予約権の会計、業績報告、概念フレームワーク
 第21～27回：アメリカ・日本・ヨーロッパの企業の分析
 第28～30回：総まとめ

履修上の留意点

簿記学や会計学の履修を前提とします。ただし、授業の内容を理解するのに必要な基礎的知識については、そのつど解説します。

**成績評価の方法
教科書
参考書等
その他**

試験65%、小テスト25%、出席10%。
 冨塚嘉一編著『どうなってる!?国際会計』中央経済社。
 授業中に適宜指示します。
 私語がひどい学生は退席をしてもらう場合があります。

IV 「日本語」・「日本事情」科目

履修コード	230511
科目名	日本語入門Ⅰa
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい

日本語入門Ⅰaは、初めて日本語を学習する人から、日本語学習歴が150時間未満までの学習者を対象とし、日本語の基本的な文法、語彙、文字の習得を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

自己紹介(第1週)、学校生活について(第2週)、日常生活について(第3、4週)、友人を誘う(第5週)、自分の国と日本について(第6週)、過去の経験について話す(第7週)、買い物(第8週)、パーティー(第9、10週)、将来について話す(第11週)、旅行(第12週)、比較(第13週)、病院(第14週)、期末試験(第15週)

*これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。

履修上の留意点

日本語入門Ⅰaは、非漢字圏の学生で、日本語の学習経験が全くないか、もしくはほとんどない学生を対象としているため、日本語の学習経験を持っている学生、および漢字圏の学生は受講できない。

また、日本語入門Ⅱaと連続して講義を行うため、日本語入門Ⅰaと日本語入門Ⅱaは同時に受講するのが望ましい。

成績評価の方法
教科書

学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。

「はじめよう日本語初級① メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定)

「はじめよう日本語初級① ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)

参考書等

各自辞書を持参してください。

履修コード	230521
科目名	日本語入門Ⅰb
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい

日本語入門Ⅰbは、日本語入門Ⅰaの続きとして講義を行う。日本語学習歴が150時間程度の学習者を対象とし、日本語の基本的な文法、語彙、および漢字の習得を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

目上の人と話す(第1、2週)、面接を受ける(第3週)、食事について(第4週)、休日(第5週)、自分の国と日本の習慣(第6週)、引越し(第7、8週)、約束をする(第9週)、日本での生活(第10週)、困った出来事(第11、12週)、教育(第13、14週)、期末試験(第15週)

*これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。

履修上の留意点

日本語入門Ⅰbは、日本語入門ⅠaとⅡaを受講した学生を前提とするが、日本語入門Ⅰa、Ⅱaを受講しなかった学生でも、日本語のレベルが適当であれば(日本語学習歴150時間程度)、受講を認める。なお、非漢字圏の学生を対象としているため、漢字圏の学生は受講できない。

また、日本語入門Ⅱbと連続して講義を行うため、日本語入門Ⅰbと日本語入門Ⅱbは同時に受講することが望ましい。

成績評価の方法
教科書

学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。

「はじめよう日本語初級② メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定)

「はじめよう日本語初級② ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)

「BASIC KANJI BOOK Vol.1」凡人社(予定)

参考書等

各自辞書を持参してください。

履修コード	230531
科目名	日本語入門Ⅱa
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい 日本語入門Ⅱaは、初めて日本語を学習する人から、日本語学習歴が150時間未満までの学習者を対象とし、日本語入門Ⅰaで学んだことをもとに、「話す、聞く、書く、読む」の4技能の修得を目指す。特に「話す、聞く」に重点を置くが、会話では学生が日常生活の中で遭遇する場面を想定し、そこで日本語での会話が可能なることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 自己紹介(第1週)、学校生活について(第2週)、日常生活について(第3、4週)、友人を誘う(第5週)、自分の国と日本について(第6週)、過去の経験について話す(第7週)、買い物(第8週)、パーティー(第9、10週)、将来について話す(第11週)、旅行(第12週)、比較(第13週)、病院(第14週)、期末試験(第15週)

*これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。

履修上の留意点 日本語入門Ⅱaは、非漢字圏の学生で、日本語の学習経験が全くないか、もしくはほとんどない学生を対象としているため、日本語の学習経験を持っている学生、および漢字圏の学生は受講できない。

また、日本語入門Ⅰaと連続して講義を行うため、日本語入門Ⅰaと日本語入門Ⅱaは同時に受講するのが望ましい。

成績評価の方法 学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。

教科書

「はじめよう日本語初級① メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定)

「はじめよう日本語初級① ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)

参考書等

各自辞書を持参してください。

履修コード	230541
科目名	日本語入門Ⅱb
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい 日本語入門Ⅱbは、日本語入門Ⅱaの続きとして講義を行う。日本語学習歴が150時間程度の学習者を対象とし、日本語の基本的な「話す、聞く、書く、読む」の4技能の習得を目指す。日本語入門Ⅱbでは「読む、書く」にも力を入れて講義を進める。

講義の内容・授業スケジュール 目上の人と話す(第1、2週)、面接を受ける(第3週)、食事について(第4週)、休日(第5週)、自分の国と日本の習慣(第6週)、引越し(第7、8週)、約束をする(第9週)、日本での生活(第10週)、困った出来事(第11、12週)、教育(第13、14週)、期末試験(第15週)

*これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。

履修上の留意点 日本語入門Ⅱbは、日本語入門ⅠaとⅡaを受講した学生を前提とするが、日本語入門Ⅰa、Ⅱaを受講しなかった学生でも、日本語のレベルが適当であれば(日本語学習歴150時間程度)、受講を認める。なお、非漢字圏の学生を対象としているため、漢字圏の学生は受講できない。

また、日本語入門Ⅰbと連続して講義を行うため、日本語入門Ⅰbと日本語入門Ⅱbは同時に受講することが望ましい。

成績評価の方法 学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。

教科書

「はじめよう日本語初級② メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定)

「はじめよう日本語初級② ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)

「BASIC KANJI BOOK Vol.1」凡人社(予定)

参考書等

各自辞書を持参してください。

履修コード	230611
科目名	日本語Ⅰa
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語のみならず、広く日本文化の把握を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 授業は、日本の劇場用映画を主教材とし、日本語を勉強すると同時に、日本人のものの考え方や行動パターン、日本文化の特質を探る。

履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。

成績評価の方法 成績は、提出物(毎週)、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230621
科目名	日本語I b
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語のみならず、広く日本文化の把握を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 授業は、日本の劇場用映画を主教材とし、日本語を勉強すると同時に、日本人のものの考え方や行動パターン、日本文化の特質を探る。
 履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。
 成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230631
科目名	日本語I a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 語彙・表現を豊かにし、日本語の理解力、表現力を高める。
 講義の内容・授業スケジュール 衣③・食①・住②・学生生活④⑤など日常の場面ごとに、よく使われる漢語・和語・外来語・擬音語・擬態語・機能語・慣用表現などを紹介し、実際にどう使われているかを知り、より豊かな表現ができるようにする。
 成績評価の方法 出席率・平常点（小テスト・提出物・授業への参加度）、期末テストの成績から総合的に評価する。
 教科書 プリントを配布する。
 辞書を持ってくること。

履修コード	230641
科目名	日本語I b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 語彙・表現を豊かにし、日本語の理解力・表現力を高める。
 講義の内容・授業スケジュール 日本語 I a に続き政治⑥・法律⑦・経済⑧・文化⑩・社会問題⑨などの分野ごとに、よく使われる漢語・和語・外来語・省略語・慣用表現など日本語の知識を高め・より深く理解できるようにする。
 成績評価の方法 出席率・平常点（小テスト・提出物・授業への参加度）、期末試験から総合的に評価する。
 教科書 プリントを配布する。
 辞書を持ってくること。

履修コード	230711
科目名	日本語II a
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語の聴解力、及び読解力の向上を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 授業では、テレビドラマのVTRを教材に、実際に話される日本語がどのようなものか学習し、同時に、書き言葉、話し言葉の違いを把握する。
 履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。
 成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230811
科目名	日本語II b
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語の聴解力、及び読解力の向上を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 授業では、テレビドラマのVTRを教材に、実際に話される日本語がどのようなものか学習し、同時に、書き言葉、話し言葉の違いを把握する。
 履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。
 成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230721
科目名	日本語II a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 話すことを中心に日本語の運用能力を高める。
 言うべきことが、正しく適切な表現を用いて効果的に相手に伝わることを目指す。
 発音・アクセント・イントネーション等、自分で見直し矯正する習慣をつける。

講義の内容・授業スケジュール 紹介・インタビュー・情報提供のスピーチをして、質疑応答・意見交換を行う。ほかの人のスピーチの内容・感想・意見などを限られた時間内に文章にまとめる。
 テープで自分が話した日本語を聞く。必要に応じて発音・アクセント・読し方等の練習をする。

履修上の留意点 授業活動が大切なので出席し、授業に積極的に参加すること。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。期末テストも行う。

教科書 必要に応じてプリントを配布する。

履修コード	230821
科目名	日本語II b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 話すことを中心に日本語の運用能力を高める。
 言いたいことが、正しく適切な表現を用いて効果的に相手に伝わることを目指す。
 発音・アクセント・イントネーション等を自分で見直し矯正する習慣をつける。
 話し言葉と書き言葉の違いを知る。

講義の内容・授業スケジュール 意見表明や提案のスピーチ・ディベートを行う。スピーチのあと質疑応答・討論を行い、自分の意見とその根拠を文章にまとめることによって論理的に話したり書いたりする練習をする。
 テープで、自分が話した日本語を聞く。

履修上の留意点 授業活動が大切なので出席し積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。期末テストも行う。

教科書 必要に応じてプリントを配布する。

履修コード	230911
科目名	日本語III a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 聞き取ることを中心に日本語の総合能力を強化する。
 まず内容を聞き取って把握すると共に、相手や立場、場面にふさわしい言葉の使い方を知る。
 次に話し言葉と書き言葉の違いを知り、レポートを書く練習の第一歩とする。

講義の内容・授業スケジュール ビデオでドラマ・映画などを聞き取り、自然な話しかたに慣れる。敬語の使い方、くだけた言い方、改まった言い方、この場合どういえば自然かなど、場面や相手や立場などによって適切に使い分けられるようにする。聞き取った内容を文章にまとめる。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。期末テストも行う。

教科書 ビデオを準備し必要に応じてプリントを配布する。
 辞書を持ってくること。

履修コード	231011
科目名	日本語III b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 聞き取ることを中心に日本語の総合的能力を強化する。
 ビデオの内容を把握すると共に、文章力を強化する。

講義の内容・授業スケジュール ドキュメンタリー、ニュース関連番組などのビデオを用い、今話題になっている問題の内容を聞き取る。
 聞き取った内容、自分の感想、意見とその根拠などを文章にまとめながら、レポートの書き方の練習をする。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。

教科書 ビデオを準備し必要に応じてプリントを配布する。
 辞書を持ってくること。

履修コード	230921
科目名	日本語III a
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい	これまでに修得してきた日本語能力をさらに高め、文献を自分で調べながら読み、理解できるようになること。さらに、文献を通して考え、自分の意見を持ち、発表、説明ができるようになることをめざす。
講義の内容・授業スケジュール	新聞・雑誌・専門書などから教材を選び、辞書や事典、他の資料を使って詳しく調べながら読み、理解を深める。その後、意見を出し合い討論をして、さらに認識を深め、最後に小レポートを提出する。2コマで一つの文章・記事を読み進め、一学期中に七つの題材を扱う予定。
履修上の留意点	授業活動を重視するので、当然、毎時間の出席を原則とする。国語辞典を持参すること。調べてくる宿題が出る。
成績評価の方法	小レポート、小テスト、授業活動50% 期末試験50%
教科書	最初の授業時に指定する。

履修コード	231021
科目名	日本語III b
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい	これまでに修得してきた日本語能力をさらに高め、文献を自分で調べながら読み、理解できるようになること。さらに、文献を通して考え、自分の意見を持ち、発表、説明ができるようになることをめざす。
講義の内容・授業スケジュール	新聞・雑誌・専門書などから教材を選び、辞書や事典、他の資料を使って詳しく調べながら読み、理解を深める。その後、意見を出し合い討論をして、さらに認識を深め、最後に小レポートを提出する。2コマで一つの文章・記事を読み進め、一学期中に七つの題材を扱う予定。
履修上の留意点	授業活動を重視するので、当然、毎時間の出席を原則とする。国語辞典を持参すること。調べてくる宿題が出る。
成績評価の方法	小レポート、小テスト、授業活動50% 期末試験50%
教科書	最初の授業時に指定する。

履修コード	231111
科目名	日本語IV a
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい	中級レベルの日本語学習（日本語能力試験2級程度）を修了した学生を対象とし、特に「話す、書く」に重点を置く。グループワークを基本に講義を進め、専門の研究にも役立つアカデミックな日本語運用能力の養成を目指す。
講義の内容・授業スケジュール	話し言葉・書き言葉の両方を学び、理論的に分かりやすい説明ができるようになることを目標とする。 ・講義内容 身近な話題から専門的な事柄まで、受講生の興味関心も考慮しながらトピックを設定し、そのトピックに関する意見を文章でまとめ、発表する。意見をまとめる際には、学生同士の活発な意見交換を望む。 ・授業スケジュール（予定） オリエンテーション（第1週）、少子化問題（第2、3週）、教育問題（第4、5週）、若者の感性（第6、7週）、仕事への意識（第8、9週）、日本にいる外国人（第10、11週）、電子メールとトラブル（第12、13週）、経済（第14週）、期末試験（第15週）
履修上の留意点	日本語入門IV aは、日本語能力試験2級程度の日本語能力を持っている学生を対象としているため、ある程度の日本語力を持った学生が受講することが望ましい。 なお、日本語能力試験対策は行わない。
成績評価の方法	学期末試験（40%）と平常点（30%）、および出席状況（30%）から評価する。
教科書 参考書等	随時プリントを配布。 各自辞書を持参してください。

履修コード	231211
科目名	日本語IV b
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい 中級レベルの日本語学習（日本語能力試験2級程度）を修了した学生を対象とし、レポートや論文に必要な論理的な文章の書き方を学ぶことを目指す。「である体」というあらたまった文体を用いて、事柄の説明・論述を論理的な手法で行えるようになることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール オリエンテーション、レポートに使われる文体（第1週）、文の基本（第2週）、句読点の打ち方、各種記号の使い方（第3週）、引用の仕方（第4週）、段落（第5週）、仕組みの説明（第6週）、歴史的な経過の説明（第7週）、分類（第8週）、定義（第9週）、要約（第10週）、因果関係（第12週）、論述（第13週）、レポートの作成（第14週）、期末試験（第15週）

履修上の留意点 日本語入門IV aは、日本語能力試験2級程度の日本語能力を持っている学生を対象としているため、ある程度の日本語力を持った学生が受講することが望ましい。

なお、日本語能力試験対策は行わない。

成績評価の方法 学期末試験（40%）と平常点（30%）、および出席状況（30%）から評価する。

教科書 「留学生のための論理的な文章の書き方」スリーエーネットワーク（予定）

参考書 各自辞書を持参してください。

履修コード	231121
科目名	日本語IV a
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい 文章表現を中心に学び、日本語の知識を深め、大学生として必要な表現力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール レポートの書き方を学習する。事実・情報を正確に伝える文章を書くために、文、段落、構成などの基本から始める。授業は、講義、そして実践として書き、必要に応じて書き直しをするというように進める。

（1～5）文章の基本－文・段落・構成－（6～10）レポートの方法－主題・材料・アウトライン等－（11～15）レポートの形式－表紙・序論・本論・結論・参考文献－

履修上の留意点 授業活動が重要となるので、毎時間の出席を原則とする。

成績評価の方法 提出物・小テスト・授業活動（授業での発言、授業態度など）50%
期末テスト 50%

教科書 教科書は授業時に指定する。

履修コード	231221
科目名	日本語IV b
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい 文章表現を中心に学び、日本語の知識を深め、大学生として必要な表現力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール レポート、意見文を学習する。授業は、講義、そして実践として書き、必要に応じて書き直しをするというように進める。（1～7）レポートを書く
（8～15）意見文の書き方、実践

履修上の留意点 授業活動が重要となるので、毎時間の出席を原則とする。

成績評価の方法 作文（3～4回） 50%
提出物・小テスト・授業活動（授業での発言、授業態度など） 50%

教科書 教科書は授業時に指定する。

履修コード	231311
科目名	日本語V a
担当者名	いしかわ まもる 石川 守

講義のねらい しっかりとした日本語の基礎を築くために概念シラバス、機能シラバスの観点からやっています。日本語の基本となる部分、呼称や指示詞などを深くやっていきます。もう一度しっかりとした日本語の基本を復習したい人にお勧めします。

講義の内容・授業スケジュール 日本語Vは、日本語VIと連携しています。日本語の基礎文法が復習ができるように構成されています。

履修上の留意点 この日本語V→日本語VIの順に進みます。取り扱う内容は、日本語の基礎的な部分です。したがって、中上級的な表現や語彙をたくさん勉強したい人は他の授業を取ることをお勧めします。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとって、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231411
科目名	日本語V b
担当者名	いしかわ まもる 石川 守

講義のねらい 日本語 Va に続けて、日本語のしっかりとした基礎を深く追究していきます。

講義の内容・授業スケジュール 日本語 Va の続きをやっていきます。

履修上の留意点 日本語 Va と同じです。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとって、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントなどを配ります。

参考書等 辞書を持ってきて下さい。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231321
科目名	日本語V a
担当者名	たたら あきこ 多田羅 哲子

講義のねらい 読むことを通して日本語の読解力、表現力を高める。特に今、話題になっているニュース等について読んだり説明したり意見を述べたりする力をつける。

講義の内容・授業スケジュール レポートを書くための基礎を学ぶ。
各種の新聞記事など時事問題を中心に読む。見出しから内容を推測したりわかる言葉から概要をつかむ練習をし、さらに自分で調べながら細部まで読み、内容について説明したり、意見発表を行う。

履修上の留意点 それらを文章にまとめる。

成績評価の方法 平常点（小テスト・提出物・授業の参加度）を重視する。期末テストも行う。

教科書 プリント配布する。
辞書を持ってくること。

履修コード	231421
科目名	日本語V b
担当者名	たたら あきこ 多田羅 哲子

講義のねらい 読むことを通して日本語の読解力、表現力も高め、時事的問題について読んだり読したり文章で意見を述べたりする力を養う。

講義の内容・授業スケジュール 各自関心のある新聞記事等を読み、内容を発表する。その内容に関して話し合ったり、文章を書いたりする。

履修上の留意点 平常点（小テスト・発表・提出物・授業への参加度）を重視する。期末テストも行う。

成績評価の方法 プリントを配布する。

教科書 辞書を持ってくること。

履修コード	231511
科目名	日本語VIa
担当者名	<small>いしかわ まもる</small> 石川 守

講義のねらい 日本語の基礎文法を日本語Vに引き続き行い、正確な日本語文法の基礎を作るために概念シラバス、機能シラバスの観点からやっています。

講義の内容・授業スケジュール 日本語V a、bで行った日本語の後の部分をやっていきます。講義内容は日本語V→日本語VIの順番で構成されています。

履修上の留意点 日本語VIは、日本語Vと日本語VIで構成されています。したがって、両方を続けて取ることをお勧めします。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとっても、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 授業態度を重視しています。

履修コード	231611
科目名	日本語VIb
担当者名	<small>いしかわ まもる</small> 石川 守

講義のねらい 日本語の VIa の続きを行い、日本語文法の基礎をもう一度深く追究します。

講義の内容・授業スケジュール 日本語 VIa の残りの部分を行っていきます。

履修上の留意点 この授業は、日本語 VIa の次の部分をやっていきます。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとっても、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231521
科目名	日本語VIa
担当者名	<small>わたら あきこ</small> 多田羅 哲子

講義のねらい 文章読解を通して日本語の総合力を高めると共に日本人の考え方にふれる。

講義の内容・授業スケジュール 雑誌を中心にさまざまな文章を読み、その内容を把握し、感想や意見を述べる。現在よく使われているカタカナ語、語句の意味や使い方、漢字の読み、文法事項等についても各自調べ、確認しながら細部まで理解して読む。

成績評価の方法 平常点（提出物・小テスト・授業への参加度）、出席率、期末試験の成績から総合的に評価する。

教科書 プリントを配布する。

辞書を持ってくること。

履修コード	231621
科目名	日本語VIb
担当者名	<small>わたら あきこ</small> 多田羅 哲子

講義のねらい 文章読解を通して日本語の総合力を高めると共に日本人の考え方にふれる。

講義の内容・授業スケジュール 雑誌を中心にさまざまな文章を読み、その内容を把握し感想や意見を述べる。現在よく使われているカタカナ語、語句の意味や使い方、漢字の読み、文法事項等についても復習し、確認しながら理解していく。

成績評価の方法 平常点（提出物・小テスト・授業への参加度）、出席率、期末試験の成績から総合的に評価する。

教科書 プリントを配布する。

辞書を持ってくること。

履修コード	231701
科目名	日本事情I〔地理〕
担当者名	須山 聡 <small>すやま さとし</small>

講義のねらい 日本 の 諸 地 域 の 特 徴 を 理 解 す る こ と を 目 的 と す る。
 講義の内容・ 自然・文化・歴史・都市・農村などのトピックにしたがって講義を進める。
 授業スケジュール
 成績評価の方法 出席状況とレポートで評価する。
 参考書等 日本 の 地 図 を 用 意 す る こ と を お す す め す る。

履修コード	231801
科目名	日本事情II〔自然〕
担当者名	清水 善和 <small>しみず よしかず</small>

講義のねらい 日本はアジア大陸の東端に位置する島国であり、亜寒帯の北海道から温帯の本州を通り亜熱帯の沖縄まで、約 3,000km の細長い国土を有している。四季の季節変化が明瞭で梅雨や台風、日本海の多雪のような独特な気象現象もみられる。また、37万平方キロメートルの狭い国土の中に、山脈、丘陵、河川、湖沼、平野、海岸が箱庭のように組み合わせり、多種多様な地形が形成されている。さらに、日本は複数のプレートの境界域にあたるため、世界でも有数の火山・地震地帯となっており、これらによる自然災害も多い。このような多様な自然環境を反映して、日本には独特の生物相が発達している。本講義では日本の自然を位置、気候、地質・地形、生物、自然保護の5つの章に分けて解説する。

講義の内容・ 1章：位置（国土の範囲、行政区分、位置の特徴；1,2回）、2章：気候（気候帯、海流、気候の特徴、気団と季節、気象観測、気候と文化；3-7回）、3章：地質・地形（弧状列島、変動の歴史、多様な地形、火山、地震；8-11回）、4章：生物（植生帯、生物多様性、生物地理区、里山、帰化生物；12-14回）、5章：自然保護（レッドデータ、国内の法律、国際条約；15回）
 授業スケジュール
 成績評価の方法 2回のレポートと出席回数に基づいて評価する。
 教科書 講義内容を文章化した「web 版テキスト（日本語版）」を紹介する。受講者は指定のHPから自由にダウンロードして利用できるようにする。
 参考書等 講義と web 版テキストの中で適宜紹介する。
 その他 講義に必要な図表をまとめたプリントを毎回配布する。講義は日本語で行うが、英語圏の留学生のために講義内容を英語で著した「web 版テキスト（English version）」を用意する。

履修コード	231901
科目名	日本事情III〔歴史〕
担当者名	井上 桂子 <small>いのうえ けいこ</small>

講義のねらい 本講義では、19世紀以降の日本と中国大陸の文化、人事交流を中心に、大きな歴史の流れの中で両国の人びとがどのような交流し、相互理解に努力したかを学ぶことを目的とする。

講義の内容・ 1. 19世紀－鎖国政策の中での日本の他国関係
 2. 中国商人の「唐風説書」の役割
 3. 江戸幕府貿易船で上海に行った明治維新のキーマン
 4. 日米和親条約と中国
 5. 明治維新と中国の反応
 6. 駐華公使森有礼と清朝の李鴻章の会談から見えてくるもの
 7. 清末の改革維新と日本との関係
 8. 孫中山と日本
 9. 民間交流と日中関係
 10. 戦争中中国大陸で反戦活動
 11. 日中国交正常化への道のり
 授業スケジュール
 成績評価の方法 第一回目にオリエンテーションを行い、全般的な講義内容を説明します。特別な予習、復習は必要ありません。
 教科書 出席回数と課題レポートで評価します。
 参考書等 必要に応じてプリントを配布します。
 その他 授業のなかで適宜紹介します。
 希望があれば、その日の要点を中国語でも話します。また、中国語で発言してもかまいません。

履修コード	232001
科目名	日本事情IV〔思想〕
担当者名	佐藤 美奈子

講義のねらい

明治維新によって江戸幕府は倒れ、日本は新しく近代国家としての道を歩み始めました。この大きな転換期を、当時の思想家達はどのように受け止めたのでしょうか。本授業では、幕末から明治末期にかけて活躍した代表的思想家について学びます。彼らは、自分が生きた時代の中で何を問題だと考えていたのか。その問題をどのように解決しようとしていたのか。こういった問いを明らかにしていくことが本授業の目的です。この作業を行うことにより、学生の皆さんは近代日本（ひいては現代日本）がどのように成立したかを知る手がかりを得ることができるでしょう。なお、授業を理解する上では、常識レベルでの日本史の知識が必須です。よって、日本の中学校で学ぶ程度の日本史の知識について学ぶことも授業の目的の一つとなることは留意しておいてください。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

オリエンテーション（1）、儒教思想（2～3）、福沢諭吉（4～5）、明六社（6～7）、自由民権（8～9）、中江兆民（10～11）、徳富蘇峰（12～13）、社会主義（14～15）。

毎回行う小テストの合計で成績を決定します。そのため欠席が多い場合は、単位が取得できません。また、毎回のテストの点数が低い場合も不可となります。授業への積極的参加、及び毎回の授業の復習は必須と考えてください。それから可能であれば、授業内で一度学外研修を実施したいと考えています。

成績評価の方法

出席点と授業内で実施する小テストの点数で成績を決定します。なお、小テストは毎回授業開始時に、前回の授業内容に基づいて行います。欠席の場合、点数は与えられません。

教科書
参考書等
その他の

特に指定しません。
授業時に適宜、紹介します。
講義形式。授業や小テストは日本語で行いますが、授業後の個別質問には英語でも対応します。

履修コード	232101
科目名	日本事情V〔社会〕
担当者名	李 妍炎

講義のねらい

この講義は、日本人の価値観や意識、国民性を中心に取り上げていく。

講義の内容・
授業スケジュール

前半は、「数字や映像で見る日本と日本人」と題して、各種統計データやテレビの特集番組などを題材に、現代日本人の生き方や意識について探っていく。後半は、日本人の国民性について書かれた文献を題材に、日本人の国民性に関するさまざまな議論について学び、考えていく。具体的には、以下のスケジュールを予定している。ガイダンス(1)、日本人の平均値（2-5）、日本人の価値観の変化（6-7）、日本人が関心を持つ社会問題（8-11）、日本人の国民性（12-15）。

履修上の留意点

私語をしない。携帯電話を出さない。
期末レポートで評価するが、出席に対する要求を満たさなければならない。

成績評価の方法

特に指定しないが、毎回必要な資料をコピーして渡す。

教科書
参考書等
その他の

鳥羽賢, 2005, 『日本人の平均値』生活情報センター。
(株)電通総研, 2005, 『日本人の価値観変化』。
大越明彦, 2005, 『日本および日本人』鳥陰社。
講義は日本語で行うが、個別の質問は中国語と英語でも受け付ける。

履修コード	232201
科目名	日本事情VI〔政治・法律〕
担当者名	<small>みたけ ちかや</small> 三竹 直哉

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

日本の政治について知り、みんなで意見交換します。
下記のようなトピックを考えていますが、参加者のみなさんの意見を聞いて決めます。

- ◎議会制民主主義
- ◎三権分立と二院制
- ◎天皇
- ◎選挙制度
- ◎政党と派閥
- ◎ナショナリズム
- ◎安全保障
- ◎日本のマイノリティ
- ◎日本の移民政策

履修上の留意点

日本の政治について考える授業ですから、日本の政治に関心がなかったり、政治について学ぶ気がない学生は履修すべきではありません。

授業参加を重視します。参加人数によって授業のやり方は変わります。人数が少なければ討論中心になりますので、発言することが重要になります。

成績評価の方法

平常点と期末テストによります。2007年度までは期末テストを行っていませんでしたが、2008年度は行いますので注意すること。

教科書
その他

指定する予定はありません。
I speak English, but students are encouraged to communicate in Japanese.

履修コード	232301
科目名	日本事情VII〔文学〕
担当者名	<small>さかぐち ひろこ</small> 坂口 博規

講義のねらい

本講義は、日本語を母国語としない外国人留学生等を中心に、日本の文学作品を歴史的な流れに立って紹介し、日本の美意識を含めて文化の諸相に対する理解を深めることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

日本の古典文学の作品が成立した時代や社会の背景を紹介しつつ、それぞれの時代の美意識の特徴を概説するとともに、作品内容の一部を読みながら、理解を深めることを目標とする。各時限の内容は以下の通り。

- 1、ガイダンス、日本文学のジャンル発生
- 2、古代前期の歌謡
- 3、日本神話・伝説・説話
- 4、古代前期の詩歌
- 5、古代後期の文学とその美意識（1）
- 6、古代後期の文学とその美意識（2）
- 7、中世の文学とその美意識（1）
- 8、中世の文学とその美意識（2）
- 9、中世の文学とその美意識（3）
- 10、近世の文学とその美意識（1）
- 11、近世の文学とその美意識（2）
- 12、近世の文学とその美意識（3）
- 13、日本文学の特質（1）
- 14、日本文学の特質（2）
- 15、日本文学の特質（3）

履修上の留意点

第1回にガイダンスを行い、半期の講義内容を総括するとともに、日本文学に対する受講生の興味・関心を喚起したい。半期の限られた時間の中で日本文学を要約する上で、中心となるのは時代背景の理解と美意識の把握であることを確認したい。なお古典文学の文章は現代語表現と違うので、出来るかぎり現代語に置き換えるか、現代語を添えて紹介する。

成績評価の方法

レポートにより、授業において特に興味・関心を持った内容について受講生自身の所感をまとめてもらう。レポート評価（90%）を中心に、受講姿勢（出席状況・関心の度合等々、10%）を加えて評価する。

教科書
参考書等

必要に応じて適宜プリントを配布する。
授業内で紹介する。

履修コード	232401
科目名	日本事情VIII〔文化・芸術〕
担当者名	佐藤 美奈子

講義のねらい

「日本文化」とは何か。日本に生まれ育った人でも、この問いにきちんと答えられる人はあまりいません。それは「日本文化」と呼ばれるものが時代によって変化したり、作り変えられたりするものだからではないでしょうか。よって本授業では、特定の「日本文化」に注目し、明らかにするという方法を取りません。かわりに、食文化など我々の身近にあるものを例としてとりあげます。そして、その変容の過程を学びながら、「日本文化」が時代ごとにどのような特徴を持つのか、それがどのように人々の日常に影響を及ぼすのか、を明らかにしていこうと思います。よって、日本の中学校で学ぶ程度の日本史の知識について学ぶことも授業の目的の一つとなることは留意しておいてください。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点

オリエンテーション(1)、古代日本の文化(2~4)、中世日本の文化(5~8)、近代日本の文化(9~14)、まとめ(15)。

毎回行う小テストの合計で成績を決定します。そのため欠席が多い場合は、単位が取得できません。また、毎回のテストの点数が低い場合も不可となります。授業への積極的参加、及び毎回の授業の復習は必須と考えてください。それから可能であれば、授業内で一度学外研修を実施したいと考えています。

成績評価の方法

出席点と授業内で実施する小テストの点数で成績を決定します。なお、小テストは毎回授業開始時に、前回の授業内容に基づいて行います。欠席の場合、点数は与えられません。

教科書
参考書等
その他

特に指定しません。
授業時に適宜、紹介します。
講義形式。授業や小テストは日本語で行いますが、授業後の個別質問には英語でも対応します。

履修コード	232501
科目名	日本事情IX〔経済〕
担当者名	渡邊 恵一

講義のねらい

外国人留学生を対象に、日本の経済・社会への理解をいっそう深めてもらうことが到達目標である。本講義では日本における資本主義経済システムの定着期である明治期に始まり、二つの世界大戦、戦後の高度経済成長、そして「経済大国」と称されるようになるまでの日本経済の歴史をダイジェスト版でたどることで、この課題に接近していきたい。授業ではVTR、DVDなどの映像資料を積極的に活用し、受講生の理解を助けるつもりでいる。

講義の内容・授業スケジュール
成績評価の方法

(1) 課題と方法、(2) 日本経済の長期的概観、(3) ~ (5) 明治期の日本経済、(6) ~ (9) 大正期の日本経済、(10) ~ (14) 昭和期以降の日本経済、(15) 総括と展望

出席状況(遅刻は出席と見なさない)、「リアクション・ペーパー」提出を通じた授業への理解度、積極的姿勢を平常点として重要視する。期末試験・レポートの実施については、受講者数などをみてから、後日決定したい。

教科書
参考書等
その他

使用しない。
老川慶喜・仁木良和・渡邊恵一『日本経済史一太閤検地から戦後復興まで一』(税務経理協会、2002年)、三和良一『概説日本経済史 近現代(第2版)』(東京大学出版会、2002年)
授業は日本語で行うが、留学生向けの授業であることを考慮し、無理のないペースでの進行を心がけたい。

履修コード	232601
科目名	日本事情X〔経営〕
担当者名	高井 徹雄 <small>たかい てつお</small>

講義のねらい 本講義は留学生の方々を対象とした講義です。第一の趣旨は、皆さんの日本語コミュニケーション能力を本学で学ぶに十分なレベルに高めていただくことにあります。そのために、教員と受講生間のコミュニケーションを密に相互に協力しながら、今日の日本事情に関する理解を深めて行きます。この国を正しく理解するには、ここに至る歴史を知ることや政治・経済など専門家の意見を聞く必要があります。しかし、それ以前にまず「日本人の心」に触れていただきたいと思ひます。この国で生まれ・学び・働き・暮らしてきた、ごく普通の日本人の人々と本音のコミュニケーションがとれるようになっていただくことを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 留学生の方々が、本学における学修を円滑に進めていただくためには、一定の日本語能力のうえに、日本社会と日本人に関するよりベーシックな理解が不可欠です。そこで、講義の前半から中盤部分では、Q&A方式によって皆さんと十分なコミュニケーションをとりながら、皆さんの興味に沿った個別テーマを選んで解説して行くことにします。およそのスケジュールは以下のようになります。

第1週：イントロダクション…本講義の趣旨説明

第2週：教員・受講者自己紹介。日本に関する興味についてアンケート調査

第3～10週：Q&A方式による日本事情個別テーマの解説

第11～12週：今日の日本的経営システムについて

第13～14週：情報ネットワーク社会の日本的事情

第15週：日本語コミュニケーション能力確認テスト

履修上の留意点 留学生の皆さんが、今日まで受け継がれてきた日本の文化とその背景にある日本人の心、現代日本の社会・政治・経済など本当のところを知りたいとお望みであれば何なりと質問してください。是非、興味をもって能動的に授業に参加されることを期待いたします。

成績評価の方法 毎回出席を取ります。その上で、最終授業時に日本語コミュニケーション能力に関する筆記試験を実施して成績評価を行います。

教科書 特にありません。

参考書等 個別テーマによって、必要なものがあれば適宜紹介します。

V 随 意 科 目

履修コード	—
科目名	英語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・
授業スケジュール

この科目は、本学の海外協定校であるクインズランド大学（オーストラリア）、ブリティッシュ・コロンビア大学（カナダ）、エクセター大学（イギリス）、カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）における短期語学セミナーでの3～4週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われる英語随意科目である。受講対象学生は1年次生から4年次生までとする。ただし、春期クインズランド大学（オーストラリア）のセミナーに関しては、4年次生は参加できません。

成績評価の方法
その他の他

現地演習後に各大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	—
科目名	フランス語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・
授業スケジュール

この科目は、本学の海外協定校であるプロヴァンス大学（フランス）における短期語学セミナーでの3週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われるフランス語随意科目である。受講対象学生は1年次生から3年次生までとする。

成績評価の方法

現地演習後にプロヴァンス大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。

その他の他

受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	—
科目名	中国語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・
授業スケジュール

この科目は、本学の海外協定校である華東師範大学（中国）における短期語学セミナーでの4週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われる中国語随意科目である。受講対象学生は1年次生から4年次生までとする。

成績評価の方法

現地演習後に華東師範大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。

その他の他

受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	016802
科目名	東洋思想史
担当者名	末木 恭彦

講義のねらい 中国の伝統思想、特に儒教のあり様について理解を深めることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 直線的に歴史把握を行うのではなく、儒学の根本文獻（経）についての理解を深め、各経の歴史的展開を並行的に把握することとする。手掛りとしては、江戸時代の儒者荻生徂徠の『経史子要覧』を用いる。『経史子要覧』の言説を読み、それに現代の視点からの補説を行う。この作業を通じて、儒学の経とは何か理解を深めていく。

履修上の留意点 (1) ガイダンス (2) 荻生徂徠について (3～5) 経総論 (6～9) 詩・書 (10～12) 礼記・易 (13) 春秋 (14) 予備 (15～18) 論語・孝経 (19) 経まとめ (20～21) 子総論 (22～23) 孟子 (24) 荀子 (25～27) 老荘列 (28) 子まとめ (29・30) 質疑応答

成績評価の方法 予習をして来て欲しい。テキストの疑問点を整理して授業に臨んで欲しい。その疑問点の解明を中心として、授業を展開する予定である。

教科書等 平常の受講態度と学年末レポートによる。追試はしない。
『経史子要覧』(コピーを配布する)
関口順『儒学のかたち』(東大出版会)

履修コード	017102
科目名	日本民俗学
担当者名	谷口 貢

講義のねらい 日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の調査・研究を通して、日本社会に展開する生活文化を追究する学問である。地域社会に伝承されてきた民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していきたい。

講義の内容・授業スケジュール (1～2) 民俗学とは (3～5) 民俗学の流れと現在 (6～7) 家族生活と住まい (8～10) 食をめぐる民俗 (11～12) 村と町の成立 (13～15) 若者と一人前 (16～18) 婚姻と出産・子育ての民俗 (19～21) 女性・子ども・老人の民俗 (22～24) 葬送儀礼と先祖祭祀 (25～27) 里と海・山のなりわい (28～29) 祭りと年中行事 (30) 民俗宗教の諸相

履修上の留意点 夏期レポート及び小レポートを実施する予定。

成績評価の方法 学年末に実施する筆記試験、それに夏期レポートと小レポートの合計をもって評価を行う。出席を重視する。

教科書 谷口貢・松崎憲三編著『民俗学講義—生活文化へのアプローチ—』2006年刊(八千代出版) 2, 100円(税込)、ISBN 4-8429-1405-X

履修コード	017802
科目名	美術史概説
担当者名	北野 良枝

講義のねらい 日本絵画の流れを主要なジャンルや流派ごとに概観する。美術の歴史を理解するにあたって、常に作品を参照する必要があるため、授業では毎回、作品の画像を映写する。

講義の内容・授業スケジュール 前期 平安時代から室町時代の絵画
(1) ガイダンス (2) 絵画に関する基礎知識
(3)～(5) 仏教絵画 (6)～(8) 絵巻物
(9)～(10) 肖像画 (11)～(15) 室町時代の水墨画
後期 室町末から江戸時代の絵画
(16)～(20) 狩野派 (21)～(24) 琳派
(25)～(26) 浮世絵 (27)～(28) 南蘋派と洋風画
(29)～(30) 江戸から明治へ

履修上の留意点 授業中の私語は厳禁。

成績評価の方法 学年末に筆記試験を実施し、その得点によって評価する。

参考書等 画像を映写した作品を確認するには、下記のような美術全集があり、いずれも駒澤大学図書館に所蔵されている。
『原色日本の美術』(小学館)
『日本美術全集』(学習研究社)
『日本美術絵画全集』(集英社)
『日本美術全集』(講談社)

履修コード	017902
科目名	民間信仰論
担当者名	たにくち みつぎ 谷口 貢

講義のねらい 日本社会の各地に展開している神祭りや信仰行事の具体的な調査事例を紹介しながら、神と人が織り成す様々な世界には、どのような意味があるのかを追究していくことにしたい。そして、民間信仰の性格や機能、あるいは現代的意義について考察を加える。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) 民間信仰研究とフィールドワーク、(4～5) 民間信仰の性格、(6～10) 伊豆諸島青ヶ島の神祭りと巫俗、(11～15) 巫俗信仰の諸相、(16～18) 山岳信仰の性格、(19～23) 福島県会津地方の神社参拝の講集団、(24～25) 民間信仰と成立宗教の関係、(26～28) 憑霊信仰の諸相、(29～30) 死霊結婚の習俗

履修上の留意点 学年末に課題に基づくレポートの提出を求める。レポートの課題は授業の中で発表する。

成績評価の方法 学年末の課題レポートに基づいて成績評価を行う。出席を重視する。

教科書 使用しない。

履修コード	046602
科目名	日本仏教史
担当者名	まつもと のぶみち 松本 信道

講義のねらい 本講座は、「仏教の日本の受容」というテーマを中心として、日本の古代史を再検討してみようというのがねらいである。仏教が日本に受容された背景を、政治的・社会的・思想的・宗教的環境の中で有機的にとらえていくということを基本的姿勢として講義を進める。とくに、インド・中国・朝鮮半島などの動向も視野に入れた国際的視点と、日本古代社会の皇族・貴族・豪族のみでなく、一般民衆の「苦悩」と「祈り」と「救済」をも視野に入れた民衆史的視点からもアプローチしてみたい。

講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス、(2)～(5) インド・中国・朝鮮仏教の成立、(6)～(10) 日本への仏教伝来と受容、(11)～(15) 飛鳥仏教の成立、(16)～(25) 奈良仏教の成立、(26)～(30) 平安仏教の成立

成績評価の方法 前期・後期2回のレポートと出席点を総合して評価する。

教科書 随時、プリントにて配布します。

参考書等 速水侑『日本仏教史 古代編』(吉川弘文館)

履修コード	075002
科目名	宗教学人類学
担当者名	佐藤 憲昭 <small>さとう のりあき</small>

講義のねらい 宗教学人類学は、文化人類学の視点と方法から諸民族の宗教文化について比較研究をする学問である。そして、その営為を通して「人間とは何か」という問題に答えようとするものである。本年度は「生き神信仰と仏教現象」について取り上げて考察し、宗教学人類学の考え方を学習することにした。

生き神は、学術用語でシャーマンと呼ばれる。例えば、東北地方のイタコ、カミサマ、オナカマ、ミゴ、ワカ、本土各地のオガミヤ、行者、祈祷師、ホウニン、奄美・沖縄地方のユタなどがそれである。神主や仏僧の中にも生き神の性格を具えている者が存在する。彼（彼女）らは、神霊をみずからの身体に侵入させて神霊自身として振る舞ったり、あるいはみずからの身体に付着した神霊と会話を交わし、その内容を神意として依頼者に伝達したり、または身体の外側から神霊の影響を受けて、神霊の姿や声を目・耳にした内容を神意として依頼者に伝える、などの役割を担当する。

こうした生き神を中心とする宗教形態（＝シャーマニズム）は、歴史的には先史時代より歴史をたどって現代にいたっているときれ、また、空間的には普遍的・汎世界的にあらわれている現象とされている。しかも、この宗教形態はあらゆる宗教と結びつく性格を具えている。わが国で生起しているシャーマニズムもまたいろいろな宗教と関係していることが知られているが、この講座では、特にシャーマニズムと仏教現象との諸関係に注目して考察してみたい。

次のテーマのもとに具体的に考察する。

1. 宗教学人類学の学問的特徴（1～3）、2. フィールドワーク（4～6）、3. 宗教文化の基盤（7～9）、4. 宗教的職能者（10～12）、5. 宗教－呪術－巫術（13～15）、6. 生き神信仰の諸相と研究史（16～18）、7. 生き神と生き仏（19～21）、8. 神人交流の諸相（22～26）、9. 生き神信仰と仏教現象（27～29）、10. 総括（30）。

講義の内容・授業スケジュール

履修上の留意点

ときどき出席をとるので、欠席をする場合（または出席をした場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

学年末のレポート（2400字～2800字）で評価する。合格の基準は、1. 講義内容を踏まえていること、2. 参考文献を読みこなしていること、3. みずからの言葉で論じていること、の三点にある。不合格の場合には、出席点を加算して最終評価を行う。なお、追試験は実施する。

**教科書
参考書等**

佐々木宏幹 『聖と呪力の人類学』 講談社（学術文庫）
授業中に適宜紹介する。

履修コード	232701
科目名	日本宗教文化史
担当者名	小川 順敬 <small>おがわ としゆき</small>

講義のねらい 日本の他界観、生死観の変遷を考える。

われわれの文化は（われわれの文化ばかりではありませんが）自分たちが生きているこの世界の他に、もう一つ別の世界や空間を創り出してきました。そして、それはわれわれに、いかに生き、いかに死ぬかという問題を考えさせる文化装置として機能してきたと言えます。（現代社会においても、他界のイメージこそ異なるでしょうが、それは一定の役割を果たしていると言えるでしょう。）

ここでは、日本の伝統的な他界や仏教がもたらした他界のイメージが、生と死の文化装置として、どの様に具体化されてきたのか、すなわち他界という見えない世界がどのように表現され演出されてきたのかを考えてみることにしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

最初に他界観の前提としての日本人の靈魂観について述べ、「生と死」をわれわれがどのように考えてきたのかを整理しておきたいと思います。その上で、様々な「他界」について紹介・検討して行きたいと思います。

山中他界や海上他界、あるいは浄土や地獄がどのように実現されているのか。様々な聖地や、民俗行事（祭礼や饗礼）、寺院行事、また物語、芸能などを題材（ビデオ等使用する予定）として、この世では見えないはずの他界が、この世でどのように表現されてきたのか、そしてこの世と他界がどのように結ばれているかを見て行きたいと思います。

成績評価の方法

レポートその他で評価する。

教科書

教科書・参考書は用いない。なお授業の内容にそって資料を配布する。また参考書はその都度紹介することにした。

履修コード	232801
科目名	民衆宗教成立史
担当者名	鈴木 一馨

講義のねらい	民衆宗教は、世俗の中に生きるひとびとが既存宗教の体系にとらわれずに、そのさまざまな願望に応じたものごとを取り入れながら形成したものである。それがゆえに、無秩序で「いいがけんなもの」とイメージされやすいが、実はそうではなく、取り入れた要素を独自の論理で編成しオリジナリティ溢れる体系を作り上げている。
講義の内容・授業スケジュール	この講義では、日本の民衆宗教の一例として陰陽道を探り上げ、前期に陰陽道の初期的形成とそれを支える中国的宇宙論について基礎的な知識を講説し、後期はその基礎に立って民衆宗教としての陰陽道の実像とその役割について講説する。そして、両者を併せて民衆宗教の形成のされ方について理解を深めてもらう。 前期：I. 陰陽道と「陰陽」の宇宙論 1. 「陰陽寮」と「陰陽道」（1～5）、2. 「陰陽」の理論と世界観（6～10）、3. 暦と世界の変化（11～15） 後期：II. 陰陽道と民衆宗教 1. 平安貴族の日常と陰陽道（16～20）、2. 陰陽道の占い（21～25）、3. 呪術者としての陰陽師（26～30）
履修上の留意点	講義に対する積極的な姿勢と、社会人予備軍としての常識性を重視する。なお、復習をしないとついていけない。 また、成績処理用に「受講者カード」を準備するので、初回の出席時に必ず記入すること。同カードの記入や提出がない場合には単位の認定をしない。
成績評価の方法	出欠状況、期末試験、質問への返答、受講態度など、評価につながるものは全て考慮する。
教科書	鈴木一馨『陰陽道—呪術と鬼神の世界—』（講談社選書メチエ244、2002年）1,575円、ISBN：4062582449
参考書等	林淳・小池淳一編『陰陽道の講義』（嵯峨野書院、2002年）3,150円、ISBN：4782303610 高埜利彦編『民間に生きる宗教者』（吉川弘文館、2000年）2,940円、ISBN：4642065512

履修コード	232901
科目名	宗教学概説
担当者名	川上 新二

講義のねらい	宗教学が提出してきた基礎的な事項を紹介します。
講義の内容・授業スケジュール	次のような内容について紹介する予定です。 （前期）（1～3）宗教学の立場、宗教の定義、（4～6）呪術、（7～10）儀礼、（11～13）修行、（14～15）戒律 （後期）（1～2）禁忌、（3～5）死者の処置、祖先崇拜、（6～7）他界観、来世観、（8～9）宗教集団、（10～11）宗教と社会、（12～13）宗教と政治、（14～15）宗教と現代
成績評価の方法	出席状況と、年2回（夏休み、学期末）のレポート課題で評価します。
教科書	使用しません。
参考書等	講義の中で紹介します。

履修コード	233001
科目名	宗教学概説
担当者名	矢野 秀武

講義のねらい	世界には様々な宗教伝統があり、多様な思想・体験・歴史・活動が見られる。また特定の集団には関わらないが宗教的と言える現象などもある。本講義では、これらの宗教伝統や宗教的現象について、無批判に肯定するのではなく、闇雲に批判し遠ざけるのでもない、そういった視点から理解することの重要性を学んでもらいたい。また、世界の諸宗教の多様性や、それぞれの宗教伝統内部に多様性のあることも理解してもらいたい。
講義の内容・授業スケジュール	前期は宗教についての基礎知識と具体的なイメージを持っていただくため、世界の諸宗教についての歴史と思想について学ぶ。具体的には、宗教学の基礎（1～3）、ユダヤ教・キリスト教・イスラーム（4～10）、仏教・現代日本の宗教（11～15）について歴史的背景を紹介する。後期では、宗教学のものの見方を学ぶ。具体的には、聖と俗（16～20）、儀礼と神秘体験（21～25）、宗教の心理的側面と哲学的側面（26～30）をテーマとしてとりあげ概説する。
履修上の留意点	レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業で述べる。
成績評価の方法	出席、レポート、年度末の筆記試験を総合して評価を行なう。レポートは夏期休暇前に課題を提示する。
参考書等	授業時に随時紹介する。

履修コード	233101
科目名	宗教学概説
担当者名	川上 新二 <small>かわかみ しんじ</small>

講義のねらい 私たちの周囲に存在するさまざまな「宗教」を理解するための基礎的な事項について紹介します。

講義の内容・授業スケジュール 次のような内容について紹介する予定です。
(前期) (1～3) 宗教とは、宗教学とは、(4～7) 宗教の原初形態、(8～9) 古代宗教、(10～15) 民族宗教
(後期) (1～5) 世界宗教、(6～13) 民俗宗教、民間信仰、(14～15) 新興宗教

成績評価の方法 出席状況と、年2回(夏休み、学期末)のレポート課題で評価します。

教科書等 使用しません。

参考書等 『宗教学ハンドブック』世界書院など。その他、講義のなかで適宜紹介します。

履修コード	233201
科目名	哲学概説
担当者名	末木 恭彦 <small>すえき やすひこ</small>

講義のねらい 哲学とはいかなる学問か理解をはかる。本講義は、この課題を東洋の視点から考察する。

講義の内容・授業スケジュール 哲学は、西洋の独占物ではない。西洋に啓発されてであるが、東洋においても独自の哲学の試みはなされている。その東洋における哲学の試みの中から馮友蘭を取り上げ、その著『新理学』を紹介する。
(1～2) 中国の近現代哲学の概観 (3～6) 馮友蘭の生涯 (7) 緒論 (8)～(10) 理・気 (11)～(13) 道・性 (14) 予備 (15)～(17) 道徳・歴史 (18)～(20) 義理・藝術 (21)～(23) 鬼神・聖人 (24)～(28) 新理学の展開 (29) (30) 質疑・応答

履修上の留意点 ノートを確認にとる。

成績評価の方法 学期末の試験もしくはレポートによる。追試あり。

教科書等 『新理学』(講師の作成した抄訳のコピーを配布する)

参考書等 『馮友蘭自伝』(吾妻重二訳) 全2冊、平凡社

履修コード	233301
科目名	哲学概説
担当者名	久保 陽一 <small>くぼ よういち</small>

講義のねらい 哲学は世界や人間についてその原理を問う学問であると同時に、世界の中で人間がいかに生きるべきか、人生の目標や意義、何が善いか、何が正しいか、何が美しいか等を究明しようとするものでもある。我々は日常たえず意識しているとは限らないが、人生のふしぶして何がしかそのような人生論的あるいは倫理的な問題につきあたらざるをえない。今年度の講義はそのような問題を取り上げることにしたい。

講義の内容・授業スケジュール 古今東西の有名な人生論や倫理思想を取り上げる。
前期では、主に、①アジアの思想(仏教、儒教、老荘思想)②古代ギリシア哲学③キリスト教という思想源流にさかのぼる。
後期では、近現代を含めた人生論の種々のテーマー他者、死、幸福などーを取り上げることにする。

履修上の留意点 よく出席し、ノートを取る。理解できなかつたところは、遠慮なく質問すること。色々な本を読み、自分でものごとを考え、文章でまとめるようにすること。

成績評価の方法 出席数、試験(前期と年度末)などによって評価する。

教科書等 久保・河谷編『原典による哲学の歴史』(公論社) 3,200円
渡辺二郎『現代の哲学』(日本放送出版協会) 1,800円
渡辺二郎『人生の哲学』(放送大学教育振興会) 2,800円

参考書等 授業中、種々の資料を配布する。

その他 講義

履修コード	233401
科目名	倫理学概説
担当者名	かわたに あつし 河谷 淳

講義のねらい 「大人であれば他人に危害(迷惑)を及ぼさない限り何を自己決定してもよい」という主張がしばしばなされることがある。だが、このような「他者危害(迷惑)の原則」はそれほど自明なものではなく、これ自体があくまでひとつの倫理的立場であるにすぎない。それゆえ、こうした立場の是非を考えるにあたっては他の倫理的立場と併せて検討する必要がある。

そこで、本講義は次のような二段構えの構成を採る。すなわち、前期は(a)古代ギリシア以来の西洋思想史における様々な倫理観を取り上げることでそうした倫理思想と現代との関係を考え、後期は(b)応用倫理とりわけ生命倫理の諸問題とそのアプローチの仕方を取り上げることで私たちに身近なことがらを「倫理的に考える」とはどういうことなのかを考えることにしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

前期 序論(1,2)

(a) 西洋倫理思想史

- 1) 徳倫理学：プラトン、アリストテレス、幸福な人とはどのような人か(3~7)
- 2) 義務論：カント、定言命法としての道徳原則、なぜ嘘はいけないのか(8~11)
- 3) 功利主義：ベンサム、ミル、「最大多数の最大幸福」(12~15)

後期 (b) 生命倫理を中心とした応用倫理の諸問題(生老病死をめぐる倫理)

生命倫理序論(16,17)

- 1) インフォームド・コンセントをめぐる問題(18~20)
- 2) 安楽死・尊厳死の是非をめぐる問題(21,22)
- 3) 脳死と臓器移植をめぐる問題(23,24)
- 4) クローン技術のヒトへの適用の是非をめぐる問題(25~28)
- 5) 自己決定権をめぐる問題(29,30)

成績評価の方法

前期最終授業日に実施する中間試験と期末試験(40点満点×2)ならびに夏休みレポートと出席状況の総合点で評価する。

履修コード	233551
科目名	歴史哲学
担当者名	くぼ よういち 久保 陽一

講義のねらい 「歴史」には、過去に行われた出来事という客観的な意味と、その出来事の記述という主観的意味とが含まれ、両者はからみ合っている。我々が過去の「歴史」を認識しようとするとき、一方で実際に検証できる事実をもとにしなければならないが、他方で無数ある事実のどれを取り出し、どのような枠組で叙述するかが問われる。「歴史」は歴史家の関心や立場なしには成り立たない。このような連関を反省するのが、歴史の方法論や哲学である。今年度は、そのような「歴史哲学」の一つの典型を示した、ヘーゲルの『歴史哲学』を主に取り上げ、現代における歴史認識について考えることにしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

ヘーゲルの「歴史哲学」の中の「ゲルマン世界」(ヨーロッパの中世と近代)の箇所を読んでいくことにする。

履修上の留意点

テキストや参考書をよく事前に読んでおくこと。

成績評価の方法

出席状況とレポート

教科書

ヘーゲル『歴史哲学』(上下二冊)(長谷川宏訳、岩波文庫)

参考書等

渡辺二郎『現代の思想的状況—歴史の哲学』(放送大学教育振興会)

E. H. カール『歴史とは何か』(岩波書店)